

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																				
安定処理工 (自走式 土質改良工)	<p style="text-align: center;"><b>2章 土 工</b></p> <p>⑨ 安定処理工(自走式土質改良工)</p> <p>1. 適用範囲                      本資料は、自走式土質改良機内で建設発生土の原料土を固化材と均質に混合し、改良土として再利用するための安定処理工(自走式土質改良工)に適用する。</p> <p>2. 施工概要                      施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      2. 改良対象土搬入・改良土搬出は、別途計上とする。                      3. 搬入・搬出時及び公道等を跨いで現場内移動する場合は、自走式土質改良機設置・撤去工を計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式土質改良機設置・撤去工                      3-1 機種の選定                      機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機設置・撤去</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1	<p style="text-align: center;"><b>2章 土 工</b></p> <p>⑨ 安定処理工(自走式土質改良工)</p> <p>1. 適用範囲                      本資料は、自走式土質改良機内で建設発生土の原料土を固化材と均質に混合し、改良土として再利用するための安定処理工(自走式土質改良工)に適用する。</p> <p>2. 施工概要                      施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      2. 改良対象土搬入・改良土搬出は、別途計上とする。                      3. 搬入・搬出時及び公道等を跨いで現場内移動する場合は、自走式土質改良機設置・撤去工を計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式土質改良機設置・撤去工                      3-1 機種の選定                      機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機設置・撤去</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1	
作業種別	機械名	規格	単位	数量																			
自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1																			
作業種別	機械名	規格	単位	数量																			
自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																														
<b>安定処理工 (自走式 土質改良工)</b>	<p>3-2 施工歩掛 自走式土質改良機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 施工歩掛</b> (1台1回当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運転</td> <td>日</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 土質改良工 土質改良工は、固化材投入、改良対象土投入、攪拌・土質改良までの作業とする。</p> <p>4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固化材投入、攪拌・土質改良</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>改良対象土投入</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2 編成人員 土質改良工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 日当り施工量 土質改良工における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り施工量</b> (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土質分類</th> <th>標準施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レキ質土</td> <td style="text-align: center;">375</td> </tr> <tr> <td>砂及び砂質土</td> <td style="text-align: center;">316</td> </tr> <tr> <td>粘性土</td> <td style="text-align: center;">301</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土量は、地山土量とする。 2. 上表は、礫(200mm以上)の除去作業は含まない数量であり、礫の除去作業が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	設 置	撤 去	土木一般世話役	人	0.39	0.27	特殊作業員	〃	0.39	0.27	運転手(特殊)	〃	0.39	0.27	自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1	改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1	土木一般世話役	特殊作業員	1	1	土質分類	標準施工量	レキ質土	375	砂及び砂質土	316	粘性土	301	<p>3-2 施工歩掛 自走式土質改良機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 施工歩掛</b> (1台1回当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運転</td> <td>日</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 土質改良工 土質改良工は、固化材投入、改良対象土投入、攪拌・土質改良までの作業とする。</p> <p>4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固化材投入、攪拌・土質改良</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>改良対象土投入</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2 編成人員 土質改良工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 日当り施工量 土質改良工における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り施工量</b> (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土質分類</th> <th>標準施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レキ質土</td> <td style="text-align: center;">375</td> </tr> <tr> <td>砂及び砂質土</td> <td style="text-align: center;">316</td> </tr> <tr> <td>粘性土</td> <td style="text-align: center;">301</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土量は、地山土量とする。 2. 上表は、礫(200mm以上)の除去作業は含まない数量であり、礫の除去作業が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	設 置	撤 去	土木一般世話役	人	0.39	0.27	特殊作業員	〃	0.39	0.27	運転手(特殊)	〃	0.39	0.27	自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1	改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1	土木一般世話役	特殊作業員	1	1	土質分類	標準施工量	レキ質土	375	砂及び砂質土	316	粘性土	301	
名 称	単 位	設 置	撤 去																																																																																														
土木一般世話役	人	0.39	0.27																																																																																														
特殊作業員	〃	0.39	0.27																																																																																														
運転手(特殊)	〃	0.39	0.27																																																																																														
自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27																																																																																														
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																													
固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1																																																																																													
改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1																																																																																													
土木一般世話役	特殊作業員																																																																																																
1	1																																																																																																
土質分類	標準施工量																																																																																																
レキ質土	375																																																																																																
砂及び砂質土	316																																																																																																
粘性土	301																																																																																																
名 称	単 位	設 置	撤 去																																																																																														
土木一般世話役	人	0.39	0.27																																																																																														
特殊作業員	〃	0.39	0.27																																																																																														
運転手(特殊)	〃	0.39	0.27																																																																																														
自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27																																																																																														
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																													
固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1																																																																																													
改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1																																																																																													
土木一般世話役	特殊作業員																																																																																																
1	1																																																																																																
土質分類	標準施工量																																																																																																
レキ質土	375																																																																																																
砂及び砂質土	316																																																																																																
粘性土	301																																																																																																

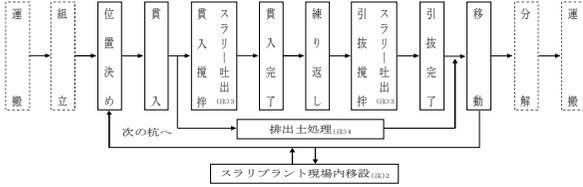
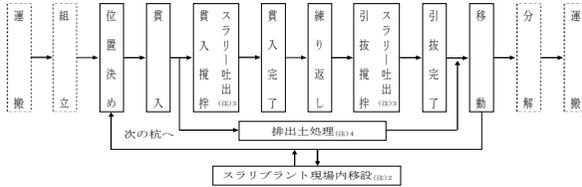
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																														
<b>安定処理工 (自走式 土質改良工)</b>	<p>4-4 固化材使用量 固化材の使用量は、次式による。</p> <p style="text-align: center;">固化材使用量 = 設計量 × (1 + K) ……式4.1</p> <p>固化材使用量：地山土量100m<sup>3</sup>当り固化材使用量 (t) 設計量：地山土量100m<sup>3</sup>当り固化材添加量 (t) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table> <p>4-5 諸雑費 諸雑費は、自走式土質改良機付属器（ハンマ、カッタ、バドル、ベルトコンベヤ、フィルタ）の損料等の費用であり、労務費及び機械運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>5. 単 備 表 (1) 自走式土質改良機設置（撤去）1台1回当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 土質改良工100m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>固 化 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.4, 式4.1</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量</p>	ロス率	+0.04	諸 雑 費 率	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	運転手（特殊）		〃		〃	自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		〃	1×100/D	〃	固 化 材		t		表4.4, 式4.1	自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料	バックホウ (クローラ型)運転	超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					<p>4-4 固化材使用量 固化材の使用量は、次式による。</p> <p style="text-align: center;">固化材使用量 = 設計量 × (1 + K) ……式4.1</p> <p>固化材使用量：地山土量100m<sup>3</sup>当り固化材使用量 (t) 設計量：地山土量100m<sup>3</sup>当り固化材添加量 (t) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table> <p>4-5 諸雑費 諸雑費は、自走式土質改良機付属器（ハンマ、カッタ、バドル、ベルトコンベヤ、フィルタ）の損料等の費用であり、労務費及び機械運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>5. 単 備 表 (1) 自走式土質改良機設置（撤去）1台1回当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 土質改良工100m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>固 化 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.4, 式4.1</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量</p>	ロス率	+0.04	諸 雑 費 率	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	運転手（特殊）		〃		〃	自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		〃	1×100/D	〃	固 化 材		t		表4.4, 式4.1	自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料	バックホウ (クローラ型)運転	超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					
	ロス率	+0.04																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率	7																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																													
運転手（特殊）		〃		〃																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																													
固 化 材		t		表4.4, 式4.1																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料																																																																																																																																																													
バックホウ (クローラ型)運転	超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																	
ロス率	+0.04																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率	7																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																													
運転手（特殊）		〃		〃																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																													
固 化 材		t		表4.4, 式4.1																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料																																																																																																																																																													
バックホウ (クローラ型)運転	超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																								
<b>安定処理工 (自走式 土質改良工)</b>	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.82</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 →99 機械賃料数量 → 1.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式土質改良機の運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.82	バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 →99 機械賃料数量 → 1.80	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →122 機械損料数量 → <b>1.84</b></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 →99 機械賃料数量 → 1.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式土質改良機の運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → <b>1.84</b>	バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 →99 機械賃料数量 → 1.80	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																								
自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.82																								
バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 →99 機械賃料数量 → 1.80																								
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																								
自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → <b>1.84</b>																								
バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 →99 機械賃料数量 → 1.80																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
スラリー 攪拌工	<p>⑮ 軟弱地盤処理工</p> <p>⑮-3 スラリー攪拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行うセメント及び石灰によるスラリー攪拌工の陸上施工に適用する。 杭径及び打設長は以下のとおりとする。 (1) 単軸施工：打設長3mを超え10m以下 杭径 800mm～1,200mm (2) 単軸施工：打設長10mを超え30m以下 杭径1,000mm～1,600mm (3) 単軸施工：打設長3mを超え27m以下 杭径1,800mm, 2,000mm (4) 二軸施工：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm (5) 二軸施工（変位低減型）：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm (6) 二軸施工（変位低減型）：打設長3mを超え36m以下 杭径1,600mm 変位低減型（排土式）のうち、複合噴射攪拌式は除くものとする。 なお、軸の継足しがある場合は、適用外とする。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 スラリー攪拌工は、地盤中にセメント及び石灰系固化材をスラリー状（セメントミルク又はモルタル）で圧送・注入し、攪拌翼で原地盤と攪拌・混合することにより均一な混合処理改良体（コラム）を造成する工法である。 変位低減型（排土式）は、周辺地盤や近接構造物に影響を与える恐れがある場合に適用する。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. スラリプラントの現場内移設は、必要に応じて計上する。 3. スラリー吐出は、工法及び施工管理方法により、貫入攪拌時又は引抜き攪拌時に行う。 4. 排出土処理作業は、変位低減型の場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑮ 軟弱地盤処理工</p> <p>⑮-3 スラリー攪拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行うセメント及び石灰によるスラリー攪拌工の陸上施工に適用する。 杭径及び打設長は以下のとおりとする。 (1) 単軸施工：打設長3mを超え10m以下 杭径 800mm～1,200mm (2) 単軸施工：打設長10mを超え30m以下 杭径1,000mm～1,600mm (3) 単軸施工：打設長3mを超え27m以下 杭径1,800mm, 2,000mm (4) 二軸施工：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm (5) 二軸施工（変位低減型）：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm (6) 二軸施工（変位低減型）：打設長3mを超え36m以下 杭径1,600mm 変位低減型（排土式）のうち、複合噴射攪拌式は除くものとする。 なお、軸の継足しがある場合は、適用外とする。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 スラリー攪拌工は、地盤中にセメント及び石灰系固化材をスラリー状（セメントミルク又はモルタル）で圧送・注入し、攪拌翼で原地盤と攪拌・混合することにより均一な混合処理改良体（コラム）を造成する工法である。 変位低減型（排土式）は、周辺地盤や近接構造物に影響を与える恐れがある場合に適用する。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. スラリプラントの現場内移設は、必要に応じて計上する。 3. スラリー吐出は、工法及び施工管理方法により、貫入攪拌時又は引抜き攪拌時に行う。 4. 排出土処理作業は、変位低減型の場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
スラリー 攪拌工	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">単 軸 施 工</th> <th colspan="3">二 軸 施 工</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>杭径800mm～1,200mm</th> <th>杭径1,000mm～1,600mm</th> <th>杭径1,800mm, 2,000mm</th> <th colspan="3">杭径1,000mm</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 27m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 40m以下</th> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">深 層 混 合 機 (スラリー式)</td> <td>単軸式 小型地盤改良機 27・45k<sup>W</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90～110k<sup>W</sup>×1</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 45k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スラリープラント (全自動)</td> <td>能力10m<sup>3</sup>/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリープラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリープラント制御盤を含む。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">二 軸 施 工 (変位低減型)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">杭径1,000mm</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 30mを超え 40m以下</th> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">深 層 混 合 機 (スラリー式)</td> <td>二軸式 45k<sup>W</sup>×2</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 75～90k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリープラント (全自動)</td> <td>能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要	杭径800mm～1,200mm	杭径1,000mm～1,600mm	杭径1,800mm, 2,000mm	杭径1,000mm						打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 27m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下		深 層 混 合 機 (スラリー式)	単軸式 小型地盤改良機 27・45k <sup>W</sup>	台	1	—	—	—	—	—		単軸式 90～110k <sup>W</sup> ×1	#	—	1	—	—	—	—		単軸式 90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	1	—	—	—		二軸式 45k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	1	—	—		二軸式 55～60k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	—	1	—		スラリープラント (全自動)	能力10m <sup>3</sup> /h	基	1	—	—	—	—	1		能力20m <sup>3</sup> /h	#	—	1	1	1	1	1		機 械 名	規 格	単 位	二 軸 施 工 (変位低減型)				摘 要	杭径1,000mm							打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下		深 層 混 合 機 (スラリー式)	二軸式 45k <sup>W</sup> ×2	台	1	—	—	—		二軸式 55～60k <sup>W</sup> ×2	#	—	1	—	—		二軸式 75～90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	1	—		二軸式 90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	1		スラリープラント (全自動)	能力20m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1	1		<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">単 軸 施 工</th> <th colspan="3">二 軸 施 工</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>杭径900mm～1,200mm</th> <th>杭径1,000mm～1,600mm</th> <th>杭径1,800mm, 2,000mm</th> <th colspan="3">杭径1,000mm</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 27m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 40m以下</th> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">深 層 混 合 機 (スラリー式)</td> <td>単軸式 小型地盤改良機 27・45k<sup>W</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90k<sup>W</sup>×1</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 45k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スラリープラント (全自動)</td> <td>能力10m<sup>3</sup>/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリープラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリープラント制御盤を含む。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">二 軸 施 工 (変位低減型)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">杭径1,000mm</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 30mを超え 40m以下</th> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">深 層 混 合 機 (スラリー式)</td> <td>二軸式 45k<sup>W</sup>×2</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 75～90k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90k<sup>W</sup>×2</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリープラント (全自動)</td> <td>能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要	杭径900mm～1,200mm	杭径1,000mm～1,600mm	杭径1,800mm, 2,000mm	杭径1,000mm						打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 27m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下		深 層 混 合 機 (スラリー式)	単軸式 小型地盤改良機 27・45k <sup>W</sup>	台	1	—	—	—	—	—		単軸式 90k <sup>W</sup> ×1	#	—	1	—	—	—	—		単軸式 90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	1	—	—	—		二軸式 45k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	1	—	—		二軸式 55～60k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	—	1	—		スラリープラント (全自動)	能力10m <sup>3</sup> /h	基	1	—	—	—	—	1		能力20m <sup>3</sup> /h	#	—	1	1	1	1	1		機 械 名	規 格	単 位	二 軸 施 工 (変位低減型)				摘 要	杭径1,000mm							打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下		深 層 混 合 機 (スラリー式)	二軸式 45k <sup>W</sup> ×2	台	1	—	—	—		二軸式 55～60k <sup>W</sup> ×2	#	—	1	—	—		二軸式 75～90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	1	—		二軸式 90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	1		スラリープラント (全自動)	能力20m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1	1		
機 械 名	規 格				単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		杭径800mm～1,200mm	杭径1,000mm～1,600mm	杭径1,800mm, 2,000mm		杭径1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 27m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
深 層 混 合 機 (スラリー式)	単軸式 小型地盤改良機 27・45k <sup>W</sup>	台	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	単軸式 90～110k <sup>W</sup> ×1	#	—	1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	単軸式 90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	二軸式 45k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	二軸式 55～60k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
スラリープラント (全自動)	能力10m <sup>3</sup> /h	基	1	—	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	能力20m <sup>3</sup> /h	#	—	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	単 位	二 軸 施 工 (変位低減型)				摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			杭径1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
深 層 混 合 機 (スラリー式)	二軸式 45k <sup>W</sup> ×2	台	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 55～60k <sup>W</sup> ×2	#	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 75～90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
スラリープラント (全自動)	能力20m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			杭径900mm～1,200mm	杭径1,000mm～1,600mm	杭径1,800mm, 2,000mm	杭径1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 27m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
深 層 混 合 機 (スラリー式)	単軸式 小型地盤改良機 27・45k <sup>W</sup>	台	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	単軸式 90k <sup>W</sup> ×1	#	—	1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	単軸式 90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	二軸式 45k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	二軸式 55～60k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
スラリープラント (全自動)	能力10m <sup>3</sup> /h	基	1	—	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	能力20m <sup>3</sup> /h	#	—	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	単 位	二 軸 施 工 (変位低減型)				摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			杭径1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
深 層 混 合 機 (スラリー式)	二軸式 45k <sup>W</sup> ×2	台	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 55～60k <sup>W</sup> ×2	#	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 75～90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 90k <sup>W</sup> ×2	#	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
スラリープラント (全自動)	能力20m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

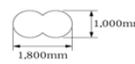
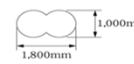
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
スラリー 攪拌工	<p style="text-align: center;">表3.3 機種の変定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">重 置</th> <th colspan="3">二軸施工 (変位形減速)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>打針長 (L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打針長 (L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打針長 (L) 20mを超え 30m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">備 用 機 種 (スラリー式)</td> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度10m</td> <td>吊</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度20m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度26m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度36m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>スタリプラント (全自動)</td> <td>能力40m/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 備用機種には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スタリプラントには、スタリコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスタリプラント制御盤を含む。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-1 施工図</p> </div> <p>4. 編 成 人 員 スラリー攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表4.1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>土木一般世帯役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単 軸 攪 拌 工</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>二 軸 攪 拌 工 (変位形減速)</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 編成人員には、スタリプラントの管理運転労務を含む。</p>	機 種 名	規 格	重 置	二軸施工 (変位形減速)			備 考	打針長 (L) 3mを超え 10m以下	打針長 (L) 10mを超え 20m以下	打針長 (L) 20mを超え 30m以下	備 用 機 種 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度10m	吊	1	—	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	"	—	1	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	"	—	—	1		二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	"	—	—	—	1	スタリプラント (全自動)	能力40m/h	基	1	1	1	1		工 種	土木一般世帯役	特殊作業員	普通作業員	単 軸 攪 拌 工	1	2	1	二 軸 攪 拌 工 (変位形減速)	1	3	1	<p style="text-align: center;">表3.3 機種の変定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">重 置</th> <th colspan="3">二軸施工 (変位形減速)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>打針長 (L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打針長 (L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打針長 (L) 20mを超え 30m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">備 用 機 種 (スラリー式)</td> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度10m</td> <td>吊</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度20m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度26m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度36m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>スタリプラント (全自動)</td> <td>能力40m/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 備用機種には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スタリプラントには、スタリコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスタリプラント制御盤を含む。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-1 施工図</p> </div> <p>4. 編 成 人 員 スラリー攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表4.1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>土木一般世帯役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単 軸 攪 拌 工</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>二 軸 攪 拌 工 (変位形減速)</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 編成人員には、スタリプラントの管理運転労務を含む。</p>	機 種 名	規 格	重 置	二軸施工 (変位形減速)			備 考	打針長 (L) 3mを超え 10m以下	打針長 (L) 10mを超え 20m以下	打針長 (L) 20mを超え 30m以下	備 用 機 種 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度10m	吊	1	—	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	"	—	1	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	"	—	—	1		二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	"	—	—	—	1	スタリプラント (全自動)	能力40m/h	基	1	1	1	1		工 種	土木一般世帯役	特殊作業員	普通作業員	単 軸 攪 拌 工	1	2	1	二 軸 攪 拌 工 (変位形減速)	1	3	1	
機 種 名	規 格				重 置	二軸施工 (変位形減速)			備 考																																																																																																								
		打針長 (L) 3mを超え 10m以下	打針長 (L) 10mを超え 20m以下	打針長 (L) 20mを超え 30m以下																																																																																																													
備 用 機 種 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度10m	吊	1	—	—																																																																																																												
	二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	"	—	1	—																																																																																																												
	二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	"	—	—	1																																																																																																												
	二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	"	—	—	—	1																																																																																																											
スタリプラント (全自動)	能力40m/h	基	1	1	1	1																																																																																																											
工 種	土木一般世帯役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																														
単 軸 攪 拌 工	1	2	1																																																																																																														
二 軸 攪 拌 工 (変位形減速)	1	3	1																																																																																																														
機 種 名	規 格	重 置	二軸施工 (変位形減速)			備 考																																																																																																											
			打針長 (L) 3mを超え 10m以下	打針長 (L) 10mを超え 20m以下	打針長 (L) 20mを超え 30m以下																																																																																																												
備 用 機 種 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度10m	吊	1	—	—																																																																																																												
	二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	"	—	1	—																																																																																																												
	二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	"	—	—	1																																																																																																												
	二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	"	—	—	—	1																																																																																																											
スタリプラント (全自動)	能力40m/h	基	1	1	1	1																																																																																																											
工 種	土木一般世帯役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																														
単 軸 攪 拌 工	1	2	1																																																																																																														
二 軸 攪 拌 工 (変位形減速)	1	3	1																																																																																																														

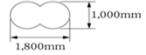
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
スラリー 攪拌工	<p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭施工本数 1日当り杭施工本数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径800mm~1,200mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>21</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>18</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>15</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>7m以上 8m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>8m以上 9m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>9m以上 10m以下</td><td>10</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.2 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径1,000mm~1,600mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>10mを超え 12m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>12m以上 14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上 19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上 25m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>25m以上 30m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.3 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径1,800mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>7m以上 8m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>8m以上 12m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>12m以上 16m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>16m以上 21m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>21m以上 25m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>25m以上 27m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径800mm~1,200mm)	3mを超え 4m未満	21	4m以上 5m未満	18	5m以上 6m未満	15	6m以上 7m未満	14	7m以上 8m未満	12	8m以上 9m未満	11	9m以上 10m以下	10	打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径1,000mm~1,600mm)	10mを超え 12m未満	7	12m以上 14m未満	6	14m以上 19m未満	5	19m以上 25m未満	4	25m以上 30m以下	3	打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径1,800mm)	3mを超え 4m未満	11	4m以上 5m未満	10	5m以上 6m未満	9	6m以上 7m未満	8	7m以上 8m未満	7	8m以上 12m未満	6	12m以上 16m未満	5	16m以上 21m未満	4	21m以上 25m未満	3	25m以上 27m以下	2	<p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭施工本数 1日当り杭施工本数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径800mm~1,200mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>21</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>18</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>15</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>7m以上 8m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>8m以上 9m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>9m以上 10m以下</td><td>10</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.2 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径1,000mm~1,600mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>10mを超え 12m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>12m以上 14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上 19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上 25m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>25m以上 30m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.3 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径1,800mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>7m以上 8m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>8m以上 12m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>12m以上 16m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>16m以上 21m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>21m以上 25m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>25m以上 27m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径800mm~1,200mm)	3mを超え 4m未満	21	4m以上 5m未満	18	5m以上 6m未満	15	6m以上 7m未満	14	7m以上 8m未満	12	8m以上 9m未満	11	9m以上 10m以下	10	打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径1,000mm~1,600mm)	10mを超え 12m未満	7	12m以上 14m未満	6	14m以上 19m未満	5	19m以上 25m未満	4	25m以上 30m以下	3	打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径1,800mm)	3mを超え 4m未満	11	4m以上 5m未満	10	5m以上 6m未満	9	6m以上 7m未満	8	7m以上 8m未満	7	8m以上 12m未満	6	12m以上 16m未満	5	16m以上 21m未満	4	21m以上 25m未満	3	25m以上 27m以下	2	
打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径800mm~1,200mm)																																																																																																						
3mを超え 4m未満	21																																																																																																						
4m以上 5m未満	18																																																																																																						
5m以上 6m未満	15																																																																																																						
6m以上 7m未満	14																																																																																																						
7m以上 8m未満	12																																																																																																						
8m以上 9m未満	11																																																																																																						
9m以上 10m以下	10																																																																																																						
打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径1,000mm~1,600mm)																																																																																																						
10mを超え 12m未満	7																																																																																																						
12m以上 14m未満	6																																																																																																						
14m以上 19m未満	5																																																																																																						
19m以上 25m未満	4																																																																																																						
25m以上 30m以下	3																																																																																																						
打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径1,800mm)																																																																																																						
3mを超え 4m未満	11																																																																																																						
4m以上 5m未満	10																																																																																																						
5m以上 6m未満	9																																																																																																						
6m以上 7m未満	8																																																																																																						
7m以上 8m未満	7																																																																																																						
8m以上 12m未満	6																																																																																																						
12m以上 16m未満	5																																																																																																						
16m以上 21m未満	4																																																																																																						
21m以上 25m未満	3																																																																																																						
25m以上 27m以下	2																																																																																																						
打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径800mm~1,200mm)																																																																																																						
3mを超え 4m未満	21																																																																																																						
4m以上 5m未満	18																																																																																																						
5m以上 6m未満	15																																																																																																						
6m以上 7m未満	14																																																																																																						
7m以上 8m未満	12																																																																																																						
8m以上 9m未満	11																																																																																																						
9m以上 10m以下	10																																																																																																						
打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径1,000mm~1,600mm)																																																																																																						
10mを超え 12m未満	7																																																																																																						
12m以上 14m未満	6																																																																																																						
14m以上 19m未満	5																																																																																																						
19m以上 25m未満	4																																																																																																						
25m以上 30m以下	3																																																																																																						
打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径1,800mm)																																																																																																						
3mを超え 4m未満	11																																																																																																						
4m以上 5m未満	10																																																																																																						
5m以上 6m未満	9																																																																																																						
6m以上 7m未満	8																																																																																																						
7m以上 8m未満	7																																																																																																						
8m以上 12m未満	6																																																																																																						
12m以上 16m未満	5																																																																																																						
16m以上 21m未満	4																																																																																																						
21m以上 25m未満	3																																																																																																						
25m以上 27m以下	2																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
スラリー 攪拌工	<p style="text-align: center;">表 5.4 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径2,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>9m以上 13m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>13m以上 17m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>17m以上 22m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>22m以上 27m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、裏入、覆枠、繰り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. スラップラントの現場内移動に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラップラントの現場内移動は、「5-4 スラップラント現場内移動歩掛」により別途計上する。 4. 覆枠裏の裏入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5その他(1)」により別途計上する。 5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">表 5.5 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>二 軸 施 工 (杭径1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>13</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>9m以上 10m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>10m以上 12m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>12m以上 15m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>15m以上 18m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>18m以上 22m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>22m以上 30m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>30m以上 40m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、裏入、覆枠、繰り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. スラップラントの現場内移動に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラップラントの現場内移動は、「5-4 スラップラント現場内移動歩掛」により別途計上する。 4. 覆枠裏の裏入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5その他(1)」により別途計上する。 5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 6. 二軸施工の改良断面図は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 改良断面図</p> </div>	打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径2,000mm)	3mを超え 4m未満	10	4m以上 5m未満	9	5m以上 6m未満	8	6m以上 7m未満	7	7m以上 9m未満	6	9m以上 13m未満	5	13m以上 17m未満	4	17m以上 22m未満	3	22m以上 27m以下	2	打設長 (L)	二 軸 施 工 (杭径1,000mm)	3mを超え 4m未満	14	4m以上 5m未満	13	5m以上 6m未満	12	6m以上 7m未満	11	7m以上 9m未満	10	9m以上 10m未満	9	10m以上 12m未満	8	12m以上 15m未満	7	15m以上 18m未満	6	18m以上 22m未満	5	22m以上 30m未満	4	30m以上 40m以下	3	<p style="text-align: center;">表 5.4 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径2,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>9m以上 13m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>13m以上 17m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>17m以上 22m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>22m以上 27m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、裏入、覆枠、繰り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. スラップラントの現場内移動に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラップラントの現場内移動は、「5-4 スラップラント現場内移動歩掛」により別途計上する。 4. 覆枠裏の裏入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5その他(1)」により別途計上する。 5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">表 5.5 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>二 軸 施 工 (杭径1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>13</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>9m以上 10m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>10m以上 12m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>12m以上 15m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>15m以上 18m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>18m以上 22m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>22m以上 30m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>30m以上 40m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、裏入、覆枠、繰り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. スラップラントの現場内移動に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラップラントの現場内移動は、「5-4 スラップラント現場内移動歩掛」により別途計上する。 4. 覆枠裏の裏入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5その他(1)」により別途計上する。 5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 6. 二軸施工の改良断面図は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 改良断面図</p> </div>	打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径2,000mm)	3mを超え 4m未満	10	4m以上 5m未満	9	5m以上 6m未満	8	6m以上 7m未満	7	7m以上 9m未満	6	9m以上 13m未満	5	13m以上 17m未満	4	17m以上 22m未満	3	22m以上 27m以下	2	打設長 (L)	二 軸 施 工 (杭径1,000mm)	3mを超え 4m未満	14	4m以上 5m未満	13	5m以上 6m未満	12	6m以上 7m未満	11	7m以上 9m未満	10	9m以上 10m未満	9	10m以上 12m未満	8	12m以上 15m未満	7	15m以上 18m未満	6	18m以上 22m未満	5	22m以上 30m未満	4	30m以上 40m以下	3	
打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径2,000mm)																																																																																														
3mを超え 4m未満	10																																																																																														
4m以上 5m未満	9																																																																																														
5m以上 6m未満	8																																																																																														
6m以上 7m未満	7																																																																																														
7m以上 9m未満	6																																																																																														
9m以上 13m未満	5																																																																																														
13m以上 17m未満	4																																																																																														
17m以上 22m未満	3																																																																																														
22m以上 27m以下	2																																																																																														
打設長 (L)	二 軸 施 工 (杭径1,000mm)																																																																																														
3mを超え 4m未満	14																																																																																														
4m以上 5m未満	13																																																																																														
5m以上 6m未満	12																																																																																														
6m以上 7m未満	11																																																																																														
7m以上 9m未満	10																																																																																														
9m以上 10m未満	9																																																																																														
10m以上 12m未満	8																																																																																														
12m以上 15m未満	7																																																																																														
15m以上 18m未満	6																																																																																														
18m以上 22m未満	5																																																																																														
22m以上 30m未満	4																																																																																														
30m以上 40m以下	3																																																																																														
打設長 (L)	単 軸 施 工 (杭径2,000mm)																																																																																														
3mを超え 4m未満	10																																																																																														
4m以上 5m未満	9																																																																																														
5m以上 6m未満	8																																																																																														
6m以上 7m未満	7																																																																																														
7m以上 9m未満	6																																																																																														
9m以上 13m未満	5																																																																																														
13m以上 17m未満	4																																																																																														
17m以上 22m未満	3																																																																																														
22m以上 27m以下	2																																																																																														
打設長 (L)	二 軸 施 工 (杭径1,000mm)																																																																																														
3mを超え 4m未満	14																																																																																														
4m以上 5m未満	13																																																																																														
5m以上 6m未満	12																																																																																														
6m以上 7m未満	11																																																																																														
7m以上 9m未満	10																																																																																														
9m以上 10m未満	9																																																																																														
10m以上 12m未満	8																																																																																														
12m以上 15m未満	7																																																																																														
15m以上 18m未満	6																																																																																														
18m以上 22m未満	5																																																																																														
22m以上 30m未満	4																																																																																														
30m以上 40m以下	3																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
スラリー 攪拌工	<p style="text-align: center;">表 5.6 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>二輪施工 (変位形減型) (積積)1,300mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 3.5m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>3.5m以上 4.5m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4.5m以上 5.5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5.5m以上 7m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>9m以上 11m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>11m以上 14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上 19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上 26m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>26m以上 39m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>39m以上 40m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、漕り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 また、湧出処理作業を含む。 2. スラリプラントの現場内移動に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラリプラントの現場内移動は、「5-4 スラリプラント現場内移動歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌機の貫入、引抜きに際してなる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 6. 二輪施工の改良断面図は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-2 改良断面図</p> </div>	打設長 (L)	二輪施工 (変位形減型) (積積)1,300mm	3mを超え 3.5m未満	12	3.5m以上 4.5m未満	11	4.5m以上 5.5m未満	10	5.5m以上 7m未満	9	7m以上 9m未満	8	9m以上 11m未満	7	11m以上 14m未満	6	14m以上 19m未満	5	19m以上 26m未満	4	26m以上 39m未満	3	39m以上 40m以下	2	<p style="text-align: center;">表 5.6 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>二輪施工 (変位形減型) (積積)1,300mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 3.5m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>3.5m以上 4.5m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4.5m以上 5.5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5.5m以上 7m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>9m以上 11m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>11m以上 14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上 19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上 26m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>26m以上 39m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>39m以上 40m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、漕り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 また、湧出処理作業を含む。 2. スラリプラントの現場内移動に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラリプラントの現場内移動は、「5-4 スラリプラント現場内移動歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌機の貫入、引抜きに際してなる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 6. 二輪施工の改良断面図は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-2 改良断面図</p> </div>	打設長 (L)	二輪施工 (変位形減型) (積積)1,300mm	3mを超え 3.5m未満	12	3.5m以上 4.5m未満	11	4.5m以上 5.5m未満	10	5.5m以上 7m未満	9	7m以上 9m未満	8	9m以上 11m未満	7	11m以上 14m未満	6	14m以上 19m未満	5	19m以上 26m未満	4	26m以上 39m未満	3	39m以上 40m以下	2	
打設長 (L)	二輪施工 (変位形減型) (積積)1,300mm																																																		
3mを超え 3.5m未満	12																																																		
3.5m以上 4.5m未満	11																																																		
4.5m以上 5.5m未満	10																																																		
5.5m以上 7m未満	9																																																		
7m以上 9m未満	8																																																		
9m以上 11m未満	7																																																		
11m以上 14m未満	6																																																		
14m以上 19m未満	5																																																		
19m以上 26m未満	4																																																		
26m以上 39m未満	3																																																		
39m以上 40m以下	2																																																		
打設長 (L)	二輪施工 (変位形減型) (積積)1,300mm																																																		
3mを超え 3.5m未満	12																																																		
3.5m以上 4.5m未満	11																																																		
4.5m以上 5.5m未満	10																																																		
5.5m以上 7m未満	9																																																		
7m以上 9m未満	8																																																		
9m以上 11m未満	7																																																		
11m以上 14m未満	6																																																		
14m以上 19m未満	5																																																		
19m以上 26m未満	4																																																		
26m以上 39m未満	3																																																		
39m以上 40m以下	2																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																														
スラリー 攪拌工	<p style="text-align: center;">表5.7 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打設長 (L)</th> <th colspan="2">二軸施工 (変位低減型) (径径1,600mm)</th> </tr> <tr> <th>ラップ式</th> <th>杭式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>11</td><td>22</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>10</td><td>20</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>9</td><td>18</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>8</td><td>16</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>7</td><td>14</td></tr> <tr><td>9m以上 11.5m未満</td><td>6</td><td>12</td></tr> <tr><td>11.5m以上 15m未満</td><td>5</td><td>10</td></tr> <tr><td>15m以上 20.5m未満</td><td>4</td><td>8</td></tr> <tr><td>20.5m以上 30m未満</td><td>3</td><td>6</td></tr> <tr><td>30m以上 30m以下</td><td>2</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動 (敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、買入、掘削、締め直し、引抜きまでの一連の作業のものである。 また、排出土処理作業を含む。 2. スラブリャントの現場内移送に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラブリャントの現場内移送は、「5-4 スラブリャント現場内移送歩掛」により別途計上する。 4. 掘削裏の買入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他 (1)」により別途計上する。 5. 安定処理が必要な場合は、別途計上する。 6. 二軸施工の改良断面図は、次図を標準とする。 7. 二軸施工の1日当り杭施工本数は、ラップ式で2軸当り1本、杭式で1軸当り1本とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図5-3 改良断面図</p> </div> <p>5-2 改良材使用数量 改良材は、セメント系、石灰系を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用数量は次式による。  <math display="block">V = v \times L_1 \times (1 + K) \dots \dots \dots \text{式 5. 1}</math> <math display="block">V : 1 \text{ 本当り改良材使用数量 (t/本)}</math> <math display="block">v : \text{杭長 1 m 当り改良材使用数量 (t/m)}</math> <math display="block">L_1 : \text{杭長 (m)}</math> <math display="block">K : \text{ロス率}</math> </p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表5.8 ロス率(K)</caption> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td>+0.1</td> </tr> </table>	打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (径径1,600mm)		ラップ式	杭式	3mを超え 4m未満	11	22	4m以上 5m未満	10	20	5m以上 6m未満	9	18	6m以上 7m未満	8	16	7m以上 9m未満	7	14	9m以上 11.5m未満	6	12	11.5m以上 15m未満	5	10	15m以上 20.5m未満	4	8	20.5m以上 30m未満	3	6	30m以上 30m以下	2	4	ロ	ス	率	+0.1	<p style="text-align: center;">表5.7 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打設長 (L)</th> <th colspan="2">二軸施工 (変位低減型) (径径1,600mm)</th> </tr> <tr> <th>ラップ式</th> <th>杭式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>11</td><td>22</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>10</td><td>20</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>9</td><td>18</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>8</td><td>16</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>7</td><td>14</td></tr> <tr><td>9m以上 11.5m未満</td><td>6</td><td>12</td></tr> <tr><td>11.5m以上 15m未満</td><td>5</td><td>10</td></tr> <tr><td>15m以上 20.5m未満</td><td>4</td><td>8</td></tr> <tr><td>20.5m以上 30m未満</td><td>3</td><td>6</td></tr> <tr><td>30m以上 30m以下</td><td>2</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動 (敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、買入、掘削、締め直し、引抜きまでの一連の作業のものである。 また、排出土処理作業を含む。 2. スラブリャントの現場内移送に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラブリャントの現場内移送は、「5-4 スラブリャント現場内移送歩掛」により別途計上する。 4. 掘削裏の買入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他 (1)」により別途計上する。 5. 安定処理が必要な場合は、別途計上する。 6. 二軸施工の改良断面図は、次図を標準とする。 7. 二軸施工の1日当り杭施工本数は、ラップ式で2軸当り1本、杭式で1軸当り1本とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図5-3 改良断面図</p> </div> <p>5-2 改良材使用数量 改良材は、セメント系、石灰系を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用数量は次式による。  <math display="block">V = v \times L_1 \times (1 + K) \dots \dots \dots \text{式 5. 1}</math> <math display="block">V : 1 \text{ 本当り改良材使用数量 (t/本)}</math> <math display="block">v : \text{杭長 1 m 当り改良材使用数量 (t/m)}</math> <math display="block">L_1 : \text{杭長 (m)}</math> <math display="block">K : \text{ロス率}</math> </p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表5.8 ロス率(K)</caption> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td>+0.1</td> </tr> </table>	打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (径径1,600mm)		ラップ式	杭式	3mを超え 4m未満	11	22	4m以上 5m未満	10	20	5m以上 6m未満	9	18	6m以上 7m未満	8	16	7m以上 9m未満	7	14	9m以上 11.5m未満	6	12	11.5m以上 15m未満	5	10	15m以上 20.5m未満	4	8	20.5m以上 30m未満	3	6	30m以上 30m以下	2	4	ロ	ス	率	+0.1	
打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (径径1,600mm)																																																																																
	ラップ式	杭式																																																																															
3mを超え 4m未満	11	22																																																																															
4m以上 5m未満	10	20																																																																															
5m以上 6m未満	9	18																																																																															
6m以上 7m未満	8	16																																																																															
7m以上 9m未満	7	14																																																																															
9m以上 11.5m未満	6	12																																																																															
11.5m以上 15m未満	5	10																																																																															
15m以上 20.5m未満	4	8																																																																															
20.5m以上 30m未満	3	6																																																																															
30m以上 30m以下	2	4																																																																															
ロ	ス	率	+0.1																																																																														
打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (径径1,600mm)																																																																																
	ラップ式	杭式																																																																															
3mを超え 4m未満	11	22																																																																															
4m以上 5m未満	10	20																																																																															
5m以上 6m未満	9	18																																																																															
6m以上 7m未満	8	16																																																																															
7m以上 9m未満	7	14																																																																															
9m以上 11.5m未満	6	12																																																																															
11.5m以上 15m未満	5	10																																																																															
15m以上 20.5m未満	4	8																																																																															
20.5m以上 30m未満	3	6																																																																															
30m以上 30m以下	2	4																																																																															
ロ	ス	率	+0.1																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
スラリー 攪拌工	<p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、改良後の整地に要する費用、電力に関する経費等であり労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、変位低減型の場合は、諸雑費に排出土処理（現場内仮置き）に関する費用を含む。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>杭 径</th> <th>打設長 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単 軸 施 工</td> <td>800mm~1,200mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>1,000mm~1,600mm</td> <td>10mを超え30m以下</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二 軸 施 工</td> <td>1,800mm 2,000mm</td> <td>3mを超え27m以下</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )</td> <td>1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>1,600mm</td> <td>3mを超え36m以下</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 スラブリャント現場内移設歩掛 スラブリャントを中心に施工位置が半径約100mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上ある等、スラブリャントを移設しなければならない場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.10 スラブリャント現場内移設歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出土対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移設するスラブリャントはスクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ、スラブリャント制御盤及び発動発電機とする。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 その他 (1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章 土工②土工」による。 1) 表層安定処理等を行った地盤 2) 表層に転石等が多い地盤 3) 表層に障害物等のある地盤 (2) 汚泥土の処分が必要な場合は、別途計上する。 (3) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 (4) スラリー攪拌工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。</p>	工 法	杭 径	打設長 (L)	諸 雑 費 率	単 軸 施 工	800mm~1,200mm	3mを超え10m以下	20	1,000mm~1,600mm	10mを超え30m以下	18	二 軸 施 工	1,800mm 2,000mm	3mを超え27m以下	31	1,000mm	3mを超え40m以下	23	二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )	1,000mm	3mを超え40m以下	26	1,600mm	3mを超え36m以下	31	名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	特 殊 作 業 員		"	2.9	普 通 作 業 員		"	1.4	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出土対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1.4	<p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、改良後の整地に要する費用、電力に関する経費等であり労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、変位低減型の場合は、諸雑費に排出土処理（現場内仮置き）に関する費用を含む。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>杭 径</th> <th>打設長 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単 軸 施 工</td> <td>800mm~1,200mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>1,000mm~1,600mm</td> <td>10mを超え30m以下</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二 軸 施 工</td> <td>1,800mm 2,000mm</td> <td>3mを超え27m以下</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )</td> <td>1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>1,600mm</td> <td>3mを超え36m以下</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 スラブリャント現場内移設歩掛 スラブリャントを中心に施工位置が半径約100mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上ある等、スラブリャントを移設しなければならない場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.10 スラブリャント現場内移設歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出土対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移設するスラブリャントはスクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ、スラブリャント制御盤及び発動発電機とする。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 その他 (1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章 土工②土工」による。 1) 表層安定処理等を行った地盤 2) 表層に転石等が多い地盤 3) 表層に障害物等のある地盤 (2) 汚泥土の処分が必要な場合は、別途計上する。 (3) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 (4) スラリー攪拌工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。</p>	工 法	杭 径	打設長 (L)	諸 雑 費 率	単 軸 施 工	800mm~1,200mm	3mを超え10m以下	20	1,000mm~1,600mm	10mを超え30m以下	18	二 軸 施 工	1,800mm 2,000mm	3mを超え27m以下	31	1,000mm	3mを超え40m以下	23	二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )	1,000mm	3mを超え40m以下	26	1,600mm	3mを超え36m以下	31	名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	特 殊 作 業 員		"	2.9	普 通 作 業 員		"	1.4	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出土対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1.4	○表5.9訂正
工 法	杭 径	打設長 (L)	諸 雑 費 率																																																																																										
単 軸 施 工	800mm~1,200mm	3mを超え10m以下	20																																																																																										
	1,000mm~1,600mm	10mを超え30m以下	18																																																																																										
二 軸 施 工	1,800mm 2,000mm	3mを超え27m以下	31																																																																																										
	1,000mm	3mを超え40m以下	23																																																																																										
二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )	1,000mm	3mを超え40m以下	26																																																																																										
	1,600mm	3mを超え36m以下	31																																																																																										
名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																																																										
特 殊 作 業 員		"	2.9																																																																																										
普 通 作 業 員		"	1.4																																																																																										
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出土対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1.4																																																																																										
工 法	杭 径	打設長 (L)	諸 雑 費 率																																																																																										
単 軸 施 工	800mm~1,200mm	3mを超え10m以下	20																																																																																										
	1,000mm~1,600mm	10mを超え30m以下	18																																																																																										
二 軸 施 工	1,800mm 2,000mm	3mを超え27m以下	31																																																																																										
	1,000mm	3mを超え40m以下	23																																																																																										
二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )	1,000mm	3mを超え40m以下	26																																																																																										
	1,600mm	3mを超え36m以下	31																																																																																										
名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																																																										
特 殊 作 業 員		"	2.9																																																																																										
普 通 作 業 員		"	1.4																																																																																										
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出土対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1.4																																																																																										

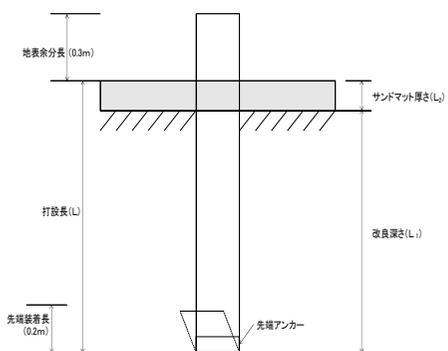
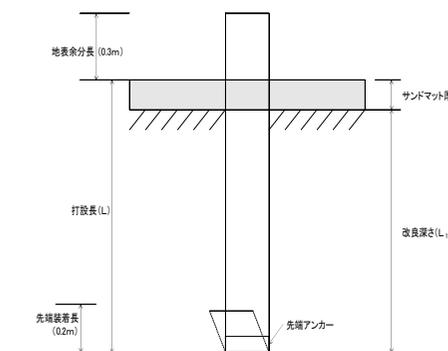
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																														
スラリー 攪拌工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) スラリー攪拌工杭長〇〇m 1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 2(3)</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>改良材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V</td> <td>式5.1, 表5.8</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{1}{N}</math></td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N}</math></td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：1日当り杭施工本数(本/日) V：1本当り改良材使用量(t/本) ( ) 書き：二軸施工(変位低減型)の場合に適用する。</p> <p>(2) スラリプラント現場内移送1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.10</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td rowspan="2">表3.1</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m →90～110kW×1.20m → 35 →90～110kW×1.30m → 64 →90kW×2 → 64 機械損料数量→1.59</td> </tr> <tr> <td>二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 37 →55～60kW×2 → 40 →90kW×2 → 58 機械損料数量→1.59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 変位低減型</td> <td rowspan="2">表3.2, 表3.3</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 34 →55～60kW×2 → 37 →75～90kW×2 → 54 →90kW×2 L≦10m機 → 54 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 55 機械損料数量→1.59</td> </tr> <tr> <td>二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 34 →55～60kW×2 → 37 →75～90kW×2 → 54 →90kW×2 L≦10m機 → 54 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 55 機械損料数量→1.59</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント</td> <td>表3.1～表3.3</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.59</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	特殊作業員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.7	普通作業員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	改良材		t	V	式5.1, 表5.8	深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.9	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.10	特殊作業員		"		"	普通作業員		"		"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m →90～110kW×1.20m → 35 →90～110kW×1.30m → 64 →90kW×2 → 64 機械損料数量→1.59	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 37 →55～60kW×2 → 40 →90kW×2 → 58 機械損料数量→1.59	深層混合処理機 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 34 →55～60kW×2 → 37 →75～90kW×2 → 54 →90kW×2 L≦10m機 → 54 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 55 機械損料数量→1.59	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 34 →55～60kW×2 → 37 →75～90kW×2 → 54 →90kW×2 L≦10m機 → 54 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 55 機械損料数量→1.59	スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.59	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) スラリー攪拌工杭長〇〇m 1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 2(3)</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>改良材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V</td> <td>式5.1, 表5.8</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{1}{N}</math></td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N}</math></td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：1日当り杭施工本数(本/日) V：1本当り改良材使用量(t/本) ( ) 書き：二軸施工(変位低減型)の場合に適用する。</p> <p>(2) スラリプラント現場内移送1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.10</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td rowspan="2">表3.1</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1.20m → 32 →90kW×1.30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td>二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 変位低減型</td> <td rowspan="2">表3.2, 表3.3</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td>二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント</td> <td>表3.1～表3.3</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.61</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	特殊作業員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.7	普通作業員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	改良材		t	V	式5.1, 表5.8	深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.9	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.10	特殊作業員		"		"	普通作業員		"		"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1.20m → 32 →90kW×1.30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.61	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.61	深層混合処理機 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61	スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.61	○単価表訂正
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
改良材		t	V	式5.1, 表5.8																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																													
スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																													
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表5.10																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		"		"																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.10 機械賃料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																														
深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m →90～110kW×1.20m → 35 →90～110kW×1.30m → 64 →90kW×2 → 64 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																														
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 37 →55～60kW×2 → 40 →90kW×2 → 58 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																														
深層混合処理機 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 34 →55～60kW×2 → 37 →75～90kW×2 → 54 →90kW×2 L≦10m機 → 54 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 55 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																														
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 34 →55～60kW×2 → 37 →75～90kW×2 → 54 →90kW×2 L≦10m機 → 54 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 55 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																														
スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		"	$\frac{1}{N} \times 2(3)$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																													
改良材		t	V	式5.1, 表5.8																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																													
スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																													
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表5.10																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		"		"																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.10 機械賃料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																														
深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1.20m → 32 →90kW×1.30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														
深層混合処理機 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦10m機 → 55 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														
スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
<b>PVD工（プレファブリケイティッドパーチカルドレーン工）</b>	<p>⑮-5 PVD工（プレファブリケイティッドパーチカルドレーン工）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘土、シルト及び有機質土等の地盤を対象として行う軟弱地盤処理工のうちPVD工法（旧ペーパードレーン工法）に適用する。なお、サンドマット施工後の打設を標準とするが、プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機を湿地型としているため、敷鉄板については敷設しないことを標準とする。</p> <p>2. 施工概要 (1) 施工内容 本工法は、プラスチックボード等を地盤中に設置することにより排水柱を造成し、これにより軟弱地盤の圧密を促進する工法である。 (2) 施工フロー</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種の選定 機種、規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>30m以下</th> <th>30mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機</td> <td>[ベアスマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置]</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベアスマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置]</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 PVD工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PVD工</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量		30m以下	30mを超え 40m以下	プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベアスマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置]	台	1	-	[ベアスマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置]	〃	-	1	工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	PVD工	1	1	1	<p>⑮-5 PVD工（プレファブリケイティッドパーチカルドレーン工）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘土、シルト及び有機質土等の地盤を対象として行う軟弱地盤処理工のうちPVD工法（旧ペーパードレーン工法）に適用する。なお、サンドマット施工後の打設を標準とするが、プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機を湿地型としているため、敷鉄板については敷設しないことを標準とする。</p> <p>2. 施工概要 (1) 施工内容 本工法は、プラスチックボード等を地盤中に設置することにより排水柱を造成し、これにより軟弱地盤の圧密を促進する工法である。 (2) 施工フロー</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種の選定 機種、規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>30m以下</th> <th>30mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機</td> <td>[ベアスマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置]</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベアスマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置]</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 PVD工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PVD工</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量		30m以下	30mを超え 40m以下	プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベアスマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置]	台	1	-	[ベアスマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置]	〃	-	1	工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	PVD工	1	1	1	
機 械 名	規 格				単 位	数 量																																													
		30m以下	30mを超え 40m以下																																																
プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベアスマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置]	台	1	-																																															
	[ベアスマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置]	〃	-	1																																															
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																
PVD工	1	1	1																																																
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																
			30m以下	30mを超え 40m以下																																															
プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベアスマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置]	台	1	-																																															
	[ベアスマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置]	〃	-	1																																															
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																
PVD工	1	1	1																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																				
<b>PVD工（プレファブリケートッドバーチカルドレーン工）</b>	<p>5. 施工歩掛</p> <p>5-1 施工時間 (Tc)</p> <p>サイクルタイムは、ドレーン材のプレファブリケートッドバーチカルドレーン打機への装着・杭間の移動・芯出し・打込み・引抜き各時間からなり次式による。</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <caption>表5.1 施工時間(Tc) (min/本)</caption> <tr> <td>サイクルタイム</td> <td><math>1.3+0.09 \cdot L</math></td> </tr> </table> <p>L: 打設長</p> <p>(注) 1. 施工時間Tcは、小数点第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> </div> <p>5-2 材料使用数量</p> <p>ドレーン材の1本当たりの必要長 (m) は、次式による。</p> <p>必要長 (m/本) = <math>(L + 0.5) \times (1 + K1)</math> ……式5.1</p> <p>L: 打設長 K1: ロス率</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <caption>表5.2 ロス率(K1)</caption> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> </tr> <tr> <td>ドレーン材</td> <td>+0.04</td> </tr> </table> </div> <p>先端アンカー材の必要個数は、次式による。</p> <p>必要個数 (個) = <math>N \times (1 + K2)</math> ……式5.2</p> <p>N: 施工本数 K2: ロス率</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <caption>表5.3 ロス率(K2)</caption> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> </tr> <tr> <td>先端アンカー材</td> <td>+0.04</td> </tr> </table> </div> <p>5-3 サンドマット</p> <p>サンドマットが必要な場合は「第5編3章共通工⑩-1サンドマット工」による。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 施工図</p> </div>	サイクルタイム	$1.3+0.09 \cdot L$	名 称	ロス率	ドレーン材	+0.04	名 称	ロス率	先端アンカー材	+0.04	<p>5. 施工歩掛</p> <p>5-1 施工時間 (Tc)</p> <p>サイクルタイムは、ドレーン材のプレファブリケートッドバーチカルドレーン打機への装着・杭間の移動・芯出し・打込み・引抜き各時間からなり次式による。</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <caption>表5.1 施工時間(Tc) (min/本)</caption> <tr> <td>サイクルタイム</td> <td><math>1.3+0.09 \cdot L</math></td> </tr> </table> <p>L: 打設長</p> <p>(注) 1. 施工時間Tcは、小数点第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> </div> <p>5-2 材料使用数量</p> <p>ドレーン材の1本当たりの必要長 (m) は、次式による。</p> <p>必要長 (m/本) = <math>(L + 0.5) \times (1 + K1)</math> ……式5.1</p> <p>L: 打設長 K1: ロス率</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <caption>表5.2 ロス率(K1)</caption> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> </tr> <tr> <td>ドレーン材</td> <td>+0.04</td> </tr> </table> </div> <p>先端アンカー材の必要個数は、次式による。</p> <p>必要個数 (個) = <math>N \times (1 + K2)</math> ……式5.2</p> <p>N: 施工本数 K2: ロス率</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <caption>表5.3 ロス率(K2)</caption> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> </tr> <tr> <td>先端アンカー材</td> <td>+0.04</td> </tr> </table> </div> <p>5-3 サンドマット</p> <p>サンドマットが必要な場合は「第5編3章共通工⑩-1サンドマット工」による。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 施工図</p> </div>	サイクルタイム	$1.3+0.09 \cdot L$	名 称	ロス率	ドレーン材	+0.04	名 称	ロス率	先端アンカー材	+0.04	
サイクルタイム	$1.3+0.09 \cdot L$																						
名 称	ロス率																						
ドレーン材	+0.04																						
名 称	ロス率																						
先端アンカー材	+0.04																						
サイクルタイム	$1.3+0.09 \cdot L$																						
名 称	ロス率																						
ドレーン材	+0.04																						
名 称	ロス率																						
先端アンカー材	+0.04																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																		
PVD工（プレファブリケイティッドパーチカルドレーン工）	6. 単 価 表 (1) PVD打設長○○m 100本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100 \times T_c}{60 \times T} \times 1</math></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃 × 1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃 × 1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドレーン材</td> <td></td> <td>m</td> <td><math>100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)</math></td> <td>式 5.1</td> </tr> <tr> <td>先端アンカー</td> <td></td> <td>個</td> <td><math>100 \times (1 + K2)</math></td> <td>式 5.2</td> </tr> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100 \times T_c}{60 \times T}</math></td> <td>表 3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) Tc : 1本当り施工時間 (min/本)                      T : プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機運転日当り運転時間 (h) = 6.8 (h/日)                      L : 打設長 (m)</p> (2) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機</td> <td>[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置]</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.82 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.82</td> </tr> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機</td> <td>[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置]</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.82 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.82</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{100 \times T_c}{60 \times T} \times 1$	表 4.1	特殊作業員		〃	〃 × 1	〃	普通作業員		〃	〃 × 1	〃	ドレーン材		m	$100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)$	式 5.1	先端アンカー		個	$100 \times (1 + K2)$	式 5.2	プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機運転		日	$\frac{100 \times T_c}{60 \times T}$	表 3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.82 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.82	プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.82 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.82	6. 単 価 表 (1) PVD打設長○○m 100本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100 \times T_c}{60 \times T} \times 1</math></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃 × 1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃 × 1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドレーン材</td> <td></td> <td>m</td> <td><math>100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)</math></td> <td>式 5.1</td> </tr> <tr> <td>先端アンカー</td> <td></td> <td>個</td> <td><math>100 \times (1 + K2)</math></td> <td>式 5.2</td> </tr> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100 \times T_c}{60 \times T}</math></td> <td>表 3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) Tc : 1本当り施工時間 (min/本)                      T : プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機運転日当り運転時間 (h) = 6.8 (h/日)                      L : 打設長 (m)</p> (2) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機</td> <td>[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置]</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84</td> </tr> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機</td> <td>[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置]</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{100 \times T_c}{60 \times T} \times 1$	表 4.1	特殊作業員		〃	〃 × 1	〃	普通作業員		〃	〃 × 1	〃	ドレーン材		m	$100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)$	式 5.1	先端アンカー		個	$100 \times (1 + K2)$	式 5.2	プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機運転		日	$\frac{100 \times T_c}{60 \times T}$	表 3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84	プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																
土木一般世話役		人	$\frac{100 \times T_c}{60 \times T} \times 1$	表 4.1																																																																																																																	
特殊作業員		〃	〃 × 1	〃																																																																																																																	
普通作業員		〃	〃 × 1	〃																																																																																																																	
ドレーン材		m	$100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)$	式 5.1																																																																																																																	
先端アンカー		個	$100 \times (1 + K2)$	式 5.2																																																																																																																	
プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機運転		日	$\frac{100 \times T_c}{60 \times T}$	表 3.1 機械損料																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																		
プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.82 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.82																																																																																																																		
プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.82 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.82																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
土木一般世話役		人	$\frac{100 \times T_c}{60 \times T} \times 1$	表 4.1																																																																																																																	
特殊作業員		〃	〃 × 1	〃																																																																																																																	
普通作業員		〃	〃 × 1	〃																																																																																																																	
ドレーン材		m	$100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)$	式 5.1																																																																																																																	
先端アンカー		個	$100 \times (1 + K2)$	式 5.2																																																																																																																	
プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機運転		日	$\frac{100 \times T_c}{60 \times T}$	表 3.1 機械損料																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																		
プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84																																																																																																																		
プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84																																																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																						
<b>中層混合 処理工</b>	<p>⑮-6 中層混合処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う中層混合処理工に適用する。 施工方式は、スラリー噴射方式の機械攪拌混合とする。 改良形式は全面改良とし、改良深度2mを超え13m以下の陸上施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">数量</th> </tr> <tr> <th>改良深度(L) 2m&lt;L≤5m</th> <th>改良深度(L) 5m&lt;L≤8m</th> <th>改良深度(L) 8m&lt;L≤10m</th> <th>改良深度(L) 10m&lt;L≤13m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中層混合処理機 (トレンチャ式)</td> <td>[ベースマシン] 20t(山積0.8m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 30t(山積1.4m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td>スラリープラント(全自動) 能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td colspan="4">1</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	単位	数量				改良深度(L) 2m<L≤5m	改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用	台	1	-	-	-	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用	〃	-	1	-	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用	〃	-	-	1	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用	〃	-	-	-	1	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	〃	1				<p>⑮-6 中層混合処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う中層混合処理工に適用する。 施工方式は、スラリー噴射方式の機械攪拌混合とする。 改良形式は全面改良とし、改良深度2mを超え13m以下の陸上施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">数量</th> </tr> <tr> <th>改良深度(L) 2m&lt;L≤5m</th> <th>改良深度(L) 5m&lt;L≤8m</th> <th>改良深度(L) 8m&lt;L≤10m</th> <th>改良深度(L) 10m&lt;L≤13m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中層混合処理機 (トレンチャ式)</td> <td>[ベースマシン] 20t(山積0.8m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 30t(山積1.4m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td>スラリープラント(全自動) 能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td colspan="4">1</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	単位	数量				改良深度(L) 2m<L≤5m	改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用	台	1	-	-	-	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用	〃	-	1	-	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用	〃	-	-	1	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用	〃	-	-	-	1	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	〃	1				
機械名	規格				単位	数量																																																																																			
		改良深度(L) 2m<L≤5m	改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m		改良深度(L) 10m<L≤13m																																																																																			
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用	台	1	-	-	-																																																																																			
	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用	〃	-	1	-	-																																																																																			
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用	〃	-	-	1	-																																																																																			
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用	〃	-	-	-	1																																																																																			
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	〃	1																																																																																						
機械名	規格	単位	数量																																																																																						
			改良深度(L) 2m<L≤5m	改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m																																																																																			
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用	台	1	-	-	-																																																																																			
	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用	〃	-	1	-	-																																																																																			
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用	〃	-	-	1	-																																																																																			
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用	〃	-	-	-	1																																																																																			
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	〃	1																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																												
<b>中層混合 処理工</b>	<p>4. 編 成 人 員 中層混合処理工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> <tr> <td>中層混合処理工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(注) 編成人員には、スラリープラントの管理運転労務を含む。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 日当り作業量 1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 標準日当り作業量(D) (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>日当り作業量</th> </tr> <tr> <td>2m&lt;L≦5m</td> <td style="text-align: center;">225</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≦8m</td> <td style="text-align: center;">274</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≦10m</td> <td style="text-align: center;">314</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≦13m</td> <td style="text-align: center;">354</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 日当り作業量は、中層混合処理機の移動（敷鉄板の設置・撤去含む）、位置決め、スラリー噴射攪拌、仮転圧・整正までの一連の作業のものである。 2. 1工事当りの施工規模が1,000m<sup>3</sup>未満の場合は、標準日当り作業量に次表の補正係数を乗じるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り作業量の補正係数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工規模 1,000m<sup>3</sup>未満</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> </table> <p>5-2 改良材使用量 改良材はセメント系固化剤を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。  <math display="block">V = v \times (1 + K) / 1,000 \cdots \cdots \text{式 5. 1}</math>                     V : 1 m<sup>3</sup>当りの改良材使用量 (t/m<sup>3</sup>)                      v : 1 m<sup>3</sup>当りの改良材添付量 (kg/m<sup>3</sup>)                      K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table>	工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	中層混合処理工	1	1	2	改良深度 (L)	日当り作業量	2m<L≦5m	225	5m<L≦8m	274	8m<L≦10m	314	10m<L≦13m	354	施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	0.8	ロ ス 率	+0.06	<p>4. 編 成 人 員 中層混合処理工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> <tr> <td>中層混合処理工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(注) 編成人員には、スラリープラントの管理運転労務を含む。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 日当り作業量 1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 標準日当り作業量(D) (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>日当り作業量</th> </tr> <tr> <td>2m&lt;L≦5m</td> <td style="text-align: center;">225</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≦8m</td> <td style="text-align: center;">274</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≦10m</td> <td style="text-align: center;">314</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≦13m</td> <td style="text-align: center;">354</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 日当り作業量は、中層混合処理機の移動（敷鉄板の設置・撤去含む）、位置決め、スラリー噴射攪拌、仮転圧・整正までの一連の作業のものである。 2. 1工事当りの施工規模が1,000m<sup>3</sup>未満の場合は、標準日当り作業量に次表の補正係数を乗じるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り作業量の補正係数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工規模 1,000m<sup>3</sup>未満</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> </table> <p>5-2 改良材使用量 改良材はセメント系固化剤を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。  <math display="block">V = v \times (1 + K) / 1,000 \cdots \cdots \text{式 5. 1}</math>                     V : 1 m<sup>3</sup>当りの改良材使用量 (t/m<sup>3</sup>)                      v : 1 m<sup>3</sup>当りの改良材添付量 (kg/m<sup>3</sup>)                      K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table>	工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	中層混合処理工	1	1	2	改良深度 (L)	日当り作業量	2m<L≦5m	225	5m<L≦8m	274	8m<L≦10m	314	10m<L≦13m	354	施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	0.8	ロ ス 率	+0.06	
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																												
中層混合処理工	1	1	2																																												
改良深度 (L)	日当り作業量																																														
2m<L≦5m	225																																														
5m<L≦8m	274																																														
8m<L≦10m	314																																														
10m<L≦13m	354																																														
施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	0.8																																														
ロ ス 率	+0.06																																														
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																												
中層混合処理工	1	1	2																																												
改良深度 (L)	日当り作業量																																														
2m<L≦5m	225																																														
5m<L≦8m	274																																														
8m<L≦10m	314																																														
10m<L≦13m	354																																														
施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	0.8																																														
ロ ス 率	+0.06																																														

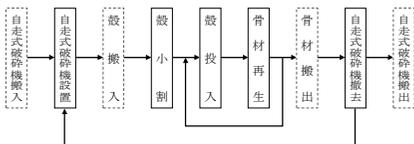
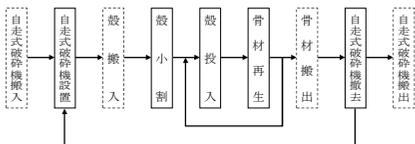
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
<b>中層混合 処理工</b>	<p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材（敷鉄板（中層混合処理機用・スラリープラント用））の賃料及び設置・撤去・移設に要する費用（バックホウ運転費用）、攪拌混合装置の損耗材料費（チェーン、攪拌翼、切削刃、ガイドローラ、スプロケット、アイドラーの各部品費）、空気圧縮機の賃料及び運転経費、電力に関する経費等の費用及び改良後の整地に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m&lt;L≦5m</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≦8m</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≦10m</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≦13m</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 その他 (1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章 土工②土工」による。 1) 表層に転石等が多い地盤 2) 表層に障害物等のある地盤 (2) 中層混合処理工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。 (3) 中層混合処理機の分解・組立については、「第2編1章一般事項③重建設機械分解・組立」の地盤改良機械を適用する。 (4) スラリープラントを中心に半径約200mを超える場合、揚程が5mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリープラントを移設しなければならない場合は、「第2編3章共通工⑨-3 スラリ-攪拌工5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」を適用する。 (5) 汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。 (6) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p><b>6. 単 価 表</b> (1) 中層混合処理工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V×100</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>中層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1、表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリープラント運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1、表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：1日当り作業量 (m<sup>3</sup>/日) V：1m<sup>3</sup>当りの改良材使用量 (t/m<sup>3</sup>)</p>	改良深度 (L)	諸 雑 費 率	2m<L≦5m	32	5m<L≦8m	23	8m<L≦10m	24	10m<L≦13m	24	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃	改 良 材		t	V×100	式5.1	中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1、表5.1 機械損料	スラリープラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1、表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.4	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					<p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材（敷鉄板（中層混合処理機用・スラリープラント用））の賃料及び設置・撤去・移設に要する費用（バックホウ運転費用）、攪拌混合装置の損耗材料費（チェーン、攪拌翼、切削刃、ガイドローラ、スプロケット、アイドラーの各部品費）、空気圧縮機の賃料及び運転経費、電力に関する経費等の費用及び改良後の整地に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m&lt;L≦5m</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≦8m</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≦10m</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≦13m</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 その他 (1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章 土工②土工」による。 1) 表層に転石等が多い地盤 2) 表層に障害物等のある地盤 (2) 中層混合処理工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。 (3) 中層混合処理機の分解・組立については、「第2編1章一般事項③重建設機械分解・組立」の地盤改良機械を適用する。 (4) スラリープラントを中心に半径約200mを超える場合、揚程が5mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリープラントを移設しなければならない場合は、「第2編3章共通工⑨-3 スラリ-攪拌工5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」を適用する。 (5) 汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。 (6) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p><b>6. 単 価 表</b> (1) 中層混合処理工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V×100</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>中層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1、表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリープラント運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1、表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：1日当り作業量 (m<sup>3</sup>/日) V：1m<sup>3</sup>当りの改良材使用量 (t/m<sup>3</sup>)</p>	改良深度 (L)	諸 雑 費 率	2m<L≦5m	32	5m<L≦8m	23	8m<L≦10m	24	10m<L≦13m	24	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃	改 良 材		t	V×100	式5.1	中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1、表5.1 機械損料	スラリープラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1、表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.4	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					
改良深度 (L)	諸 雑 費 率																																																																																																																										
2m<L≦5m	32																																																																																																																										
5m<L≦8m	23																																																																																																																										
8m<L≦10m	24																																																																																																																										
10m<L≦13m	24																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃																																																																																																																							
改 良 材		t	V×100	式5.1																																																																																																																							
中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1、表5.1 機械損料																																																																																																																							
スラリープラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1、表5.1 機械損料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																							
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																							
計																																																																																																																											
改良深度 (L)	諸 雑 費 率																																																																																																																										
2m<L≦5m	32																																																																																																																										
5m<L≦8m	23																																																																																																																										
8m<L≦10m	24																																																																																																																										
10m<L≦13m	24																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃																																																																																																																							
改 良 材		t	V×100	式5.1																																																																																																																							
中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1、表5.1 機械損料																																																																																																																							
スラリープラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1、表5.1 機械損料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																							
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																							
計																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用	
中層混合 処理工	(2) 機械運転単備表			
	機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量1(ベースマシン) →1.66 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.66 機械損料数量3(施工管理装置) →1.66
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→183 機械損料数量1(ベースマシン) →1.66 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.66 機械損料数量3(施工管理装置) →1.66
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.66 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.66 機械損料数量3(施工管理装置) →1.66
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級 バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.66 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.66 機械損料数量3(施工管理装置) →1.66
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント (全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	機-25	機械損料数量→ 1.66	
	(2) 機械運転単備表			
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→183 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級 バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント (全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	機-25	機械損料数量→ 1.68	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																												
<b>骨材再生工 (自走式)</b>	<p>⑦ 骨材再生工(自走式)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、自走式破砕機によるコンクリート殻(鉄筋有無)の破砕作業で骨材粒度0~40mmの骨材再生工(自走式)に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 殻小割が必要な場合は、別途計上とする。 3. 殻搬入・骨材搬出は現場条件で異なるため別途計上とする。 4. 現場で発生した鉄屑の積み込み・運搬は別途計上とする。 5. 現場内で移動する場合は、自走式破砕機設置・撤去工を計上する。 6. 骨材の品質確認が必要な場合は、試験費を別途計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式破砕機設置・撤去工</p> <p>3-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="504 853 1075 949"> <caption>表3.1 機種を選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">自走式破砕機設置・撤去</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークラッシュャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. トラッククレーンは、賃料とする。 2. 現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 施工歩掛 自走式破砕機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="582 1045 996 1165"> <caption>表3.2 施工歩掛 (1台1回当り)</caption> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>日</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>〃</td> <td>0.17</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付風機(磁気式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ)等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" data-bbox="616 1244 963 1284"> <caption>表3.3 諸雑費率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシュャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	台	1	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	名称	単位	設置	撤去	土木一般世話役	人	0.29	0.29	特殊作業員	〃	0.29	0.29	自走式破砕機運転	日	0.29	0.29	トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17	諸 雑 費 率	(%)	7		<p>⑦ 骨材再生工(自走式)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、自走式破砕機によるコンクリート殻(鉄筋有無)の破砕作業で骨材粒度0~40mmの骨材再生工(自走式)に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 殻小割が必要な場合は、別途計上とする。 3. 殻搬入・骨材搬出は現場条件で異なるため別途計上とする。 4. 現場で発生した鉄屑の積み込み・運搬は別途計上とする。 5. 現場内で移動する場合は、自走式破砕機設置・撤去工を計上する。 6. 骨材の品質確認が必要な場合は、試験費を別途計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式破砕機設置・撤去工</p> <p>3-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1209 853 1780 949"> <caption>表3.1 機種を選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">自走式破砕機設置・撤去</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークラッシュャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. トラッククレーンは、賃料とする。 2. 現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 施工歩掛 自走式破砕機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1288 1045 1702 1165"> <caption>表3.2 施工歩掛 (1台1回当り)</caption> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>日</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>〃</td> <td>0.17</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付風機(磁気式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ)等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" data-bbox="1321 1244 1668 1284"> <caption>表3.3 諸雑費率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシュャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	台	1	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	名称	単位	設置	撤去	土木一般世話役	人	0.29	0.29	特殊作業員	〃	0.29	0.29	自走式破砕機運転	日	0.29	0.29	トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17	諸 雑 費 率	(%)	7		
作業種別	機械名	規格	単位	数量																																																																											
自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシュャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	台	1																																																																											
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1																																																																											
名称	単位	設置	撤去																																																																												
土木一般世話役	人	0.29	0.29																																																																												
特殊作業員	〃	0.29	0.29																																																																												
自走式破砕機運転	日	0.29	0.29																																																																												
トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17																																																																												
諸 雑 費 率	(%)																																																																														
7																																																																															
作業種別	機械名	規格	単位	数量																																																																											
自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシュャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	台	1																																																																											
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1																																																																											
名称	単位	設置	撤去																																																																												
土木一般世話役	人	0.29	0.29																																																																												
特殊作業員	〃	0.29	0.29																																																																												
自走式破砕機運転	日	0.29	0.29																																																																												
トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17																																																																												
諸 雑 費 率	(%)																																																																														
7																																																																															

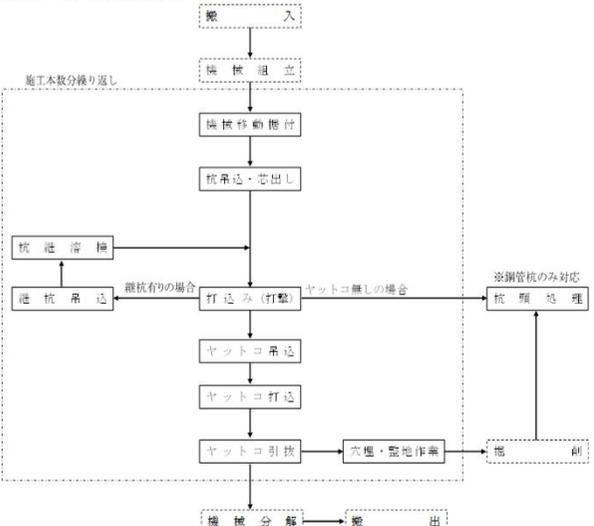
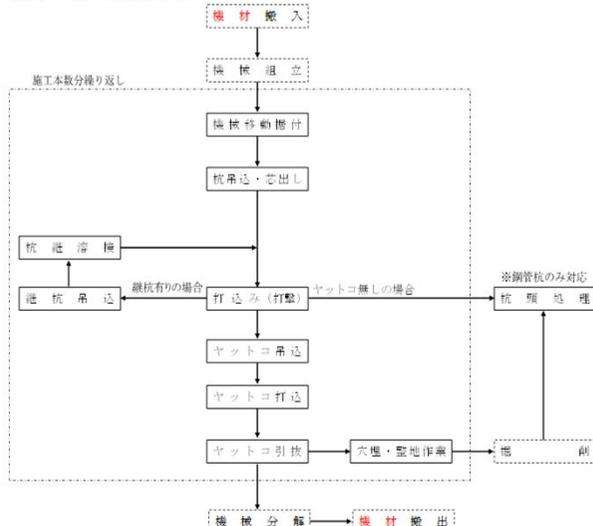
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
骨材再生工 (自走式)	<p>4. 骨材再生工 骨材再生工は、殻小割、殻投入、骨材再生までの作業とする。</p> <p>4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>殻 小 割</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m<sup>3</sup> (平積0.5m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>殻 投 入</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m<sup>3</sup> (平積0.7m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨 材 再 生</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 殻小割工は、投入寸法が600mmを超える場合に計上する。 2. 現場状況により上表により難い場合は、別途考慮する。 殻小割：大型ブレーカによりコンクリート殻を破砕する作業 殻投入：自走式破砕機のホッパに破砕殻を投入する作業 骨材再生：バックホウにより投入された破砕殻を自走式破砕機により粒度0~40mmに破砕し、磁気式選別機で鉄屑を除去し、振動ふるい機、ベルトコンベヤで粒度40mm以上の破砕殻を振り分けし、再投入する。</p> <p>4-2 編成人員 骨材再生作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 日当り施工量 骨材再生工における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 日当り施工量 (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>骨 材 再 生 工</th> <th>86</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 <math>\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機（磁気式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ）等の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 <math>\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0</math></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	台	1	殻 投 入	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	1	骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	〃	1	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	1	1	骨 材 再 生 工	86	(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 $\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0$		諸 雑 費 率	6	(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 $\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0$		<p>4. 骨材再生工 骨材再生工は、殻小割、殻投入、骨材再生までの作業とする。</p> <p>4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>殻 小 割</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m<sup>3</sup> (平積0.5m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>殻 投 入</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m<sup>3</sup> (平積0.7m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨 材 再 生</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 殻小割工は、投入寸法が600mmを超える場合に計上する。 2. 現場状況により上表により難い場合は、別途考慮する。 殻小割：大型ブレーカによりコンクリート殻を破砕する作業 殻投入：自走式破砕機のホッパに破砕殻を投入する作業 骨材再生：バックホウにより投入された破砕殻を自走式破砕機により粒度0~40mmに破砕し、磁気式選別機で鉄屑を除去し、振動ふるい機、ベルトコンベヤで粒度40mm以上の破砕殻を振り分けし、再投入する。</p> <p>4-2 編成人員 骨材再生作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 日当り施工量 骨材再生工における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 日当り施工量 (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>骨 材 再 生 工</th> <th>86</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 <math>\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機（磁気式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ）等の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 <math>\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0</math></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	台	1	殻 投 入	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	1	骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	〃	1	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	1	1	骨 材 再 生 工	86	(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 $\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0$		諸 雑 費 率	6	(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 $\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0$		
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																															
殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	台	1																																																															
殻 投 入	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	1																																																															
骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	〃	1																																																															
土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員																																																																		
1	1																																																																		
骨 材 再 生 工	86																																																																		
(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 $\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0$																																																																			
諸 雑 費 率	6																																																																		
(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 $\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0$																																																																			
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																															
殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	台	1																																																															
殻 投 入	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	1																																																															
骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	〃	1																																																															
土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員																																																																		
1	1																																																																		
骨 材 再 生 工	86																																																																		
(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 $\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0$																																																																			
諸 雑 費 率	6																																																																		
(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 $\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0$																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																										
骨材再生工 (自走式)	<p>5. 単 備 表</p> <p>(1) 自走式破砕機設置(撤去) 1台1回当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>トラックレン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 骨材再生工100m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級 バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m<sup>3</sup>(平積0.5m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m<sup>3</sup>(平積0.7m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(3) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大 型 ブ レ ー カ</td> <td>バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m<sup>3</sup>(平積0.5m<sup>3</sup>)</td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>機械損料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.15</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級</td> <td>機械損料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.15</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m<sup>3</sup>(平積0.7m<sup>3</sup>)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.12</td> </tr> <tr> <td>自 走 式 破 砕 機</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.69</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式破砕機の運転歩掛は施工歩掛に含まれている。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		人		〃	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料	トラックレン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		〃	1×100/D	〃	大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級 バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	100/D	表4.3 機械損料	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	〃	100/D	表4.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	機-20	機械損料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.15	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級	機械損料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.15	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.12	自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機-24	燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.69	<p>5. 単 備 表</p> <p>(1) 自走式破砕機設置(撤去) 1台1回当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>トラックレン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 骨材再生工100m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級 バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m<sup>3</sup>(平積0.5m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m<sup>3</sup>(平積0.7m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(3) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大 型 ブ レ ー カ</td> <td>バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m<sup>3</sup>(平積0.5m<sup>3</sup>)</td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>機械損料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級</td> <td>機械損料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m<sup>3</sup>(平積0.7m<sup>3</sup>)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.13</td> </tr> <tr> <td>自 走 式 破 砕 機</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式破砕機の運転歩掛は施工歩掛に含まれている。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料	トラックレン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		〃	1×100/D	〃	大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級 バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	100/D	表4.3 機械損料	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	〃	100/D	表4.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	機-20	機械損料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級	機械損料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.13	自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機-24	燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.71	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
	土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																								
	特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																								
	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																								
	トラックレン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																								
	諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																								
	計																																																																																																																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																																																									
大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級 バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																									
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	〃	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																										
大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	機-20	機械損料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.15																																																																																																																																																																																										
	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級		機械損料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.15																																																																																																																																																																																										
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.12																																																																																																																																																																																										
自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機-24	燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.69																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																									
自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																									
トラックレン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																																																									
大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級 バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																									
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	〃	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																										
大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	機-20	機械損料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16																																																																																																																																																																																										
	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 〔油圧式〕質量600～800kg級		機械損料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16																																																																																																																																																																																										
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.13																																																																																																																																																																																										
自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機-24	燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.71																																																																																																																																																																																										

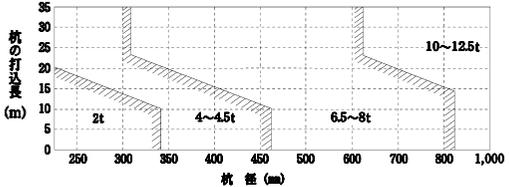
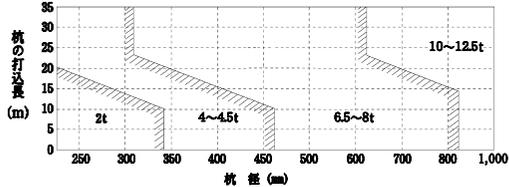
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
鋼管・既製コンクリート杭打エ（パイルハンマエ）	<p style="text-align: center;">4章. 基 礎 工</p> <p>① 鋼管・既製コンクリート杭打エ</p> <p>①-1 パイルハンマエ</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧パイルハンマによる鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭、RC杭、SC杭を含む）の杭打ち作業（直杭）、ヤットコ使用時の穴掘り作業、杭頭処理（鋼管杭のみ）に適用する。斜杭については、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p style="text-align: center;">4章. 基 礎 工</p> <p>① 鋼管・既製コンクリート杭打エ</p> <p>①-1 パイルハンマエ</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧パイルハンマによる鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭、RC杭、SC杭を含む）の杭打ち作業（直杭）、ヤットコ使用時の穴掘り作業、杭頭処理（鋼管杭のみ）に適用する。斜杭については、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																
<p>鋼管・既製コンクリート杭打エ（パイルハンマエ）</p>	<p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ直箱三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>台</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">1</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">ヤットコ使用の場合計上する。</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）</td> <td>標準型・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m<sup>3</sup>（平積0.2m<sup>3</sup>）</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 50～55t吊</td> <td>#</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、ヤットコ使用時に発生する穴埋作業用であり、ヤットコ使用のある現場に適用する。 また、バックホウは賃料とする。 2. クローラクレーンは、下記条件により杭の吊込用として必要に応じて計上する。 ① 杭打機の移動範囲内において杭打機リダの真下に杭置き場の設置が不可能な場合。 (杭打機の移動範囲は最大30mまでとする。) ② 材料置場が施工基面（杭打機の作業面）より2m以上高い場所に設けられ、杭引込のとき杭打機に落ちかかる恐れのある場合。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定 油圧パイルハンマの選定は、図3-1、図3-2による。</p> <p>(1) 鋼管杭の場合</p> <p>(注) 1. 杭の打込長15m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。 ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。 ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。 2. 杭の打込長 (m) には、ヤットコ打込長 (m) を含む。 3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 鋼管杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p>	機械名	規格	単位	数量	摘要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ直箱三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。	バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ）	#	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 50～55t吊	#	<p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ直箱三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>台</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">1</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">ヤットコ使用の場合計上する。</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）</td> <td>標準型・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m<sup>3</sup>（平積0.2m<sup>3</sup>）</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 50～55t吊</td> <td>#</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、ヤットコ使用時に発生する穴埋作業用であり、ヤットコ使用のある現場に適用する。 また、バックホウは賃料とする。 2. クローラクレーンは、下記条件により杭の吊込用として必要に応じて計上する。 ① 杭打機の移動範囲内において杭打機リダの真下に杭置き場の設置が不可能な場合。 (杭打機の移動範囲は最大30mまでとする。) ② 材料置場が施工基面（杭打機の作業面）より2m以上高い場所に設けられ、杭引込のとき杭打機に落ちかかる恐れのある場合。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定 油圧パイルハンマの選定は、図3-1、図3-2による。</p> <p>(1) 鋼管杭の場合</p> <p>(注) 1. 杭の打込長15m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。 ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。 ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。 2. 杭の打込長 (m) には、ヤットコ打込長 (m) を含む。 3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 鋼管杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p>	機械名	規格	単位	数量	摘要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ直箱三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。	バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ）	#	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 50～55t吊	#	
機械名	規格	単位	数量	摘要																															
クローラ式杭打機	油圧ハンマ直箱三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。																															
バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ）	#																																	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 50～55t吊	#																																	
機械名	規格	単位	数量	摘要																															
クローラ式杭打機	油圧ハンマ直箱三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。																															
バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ）	#																																	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 50～55t吊	#																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																								
<p>鋼管・既製コンクリート杭打エ（パイルハンマエ）</p>	<p>(2) 既製コンクリート杭の場合</p>  <p>(注) 1. 杭の打込長10m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。          ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。          ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。          2. 杭の打込長 (m) には、ヤットコ打込長 (m) を含む。          3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p>図3-2 既製コンクリート杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p> <p>4. 編 成 人 員          杭打機 1 台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="566 909 967 1008"> <caption>表4.1 編成人員 (人)</caption> <thead> <tr> <th>杭の種類</th> <th>職 種</th> <th>土 世</th> <th>木 一</th> <th>話 般</th> <th>役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工</th> <th>溶</th> <th>接</th> <th>工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼 管 杭</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>(2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>既製コンクリート杭</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打機の運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。          2. 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。          3. 鋼管杭径φ800mm以上の継杭施工における溶接工は、( ) 内の数値を計上する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛          5-1 杭10本当り施工日数 (T<sub>d</sub>)          杭10本当り施工日数は、次式による。          鋼管杭の場合  <math>T_d = \alpha \cdot T_s \cdot \beta</math> (日/10本)          既製コンクリート杭の場合  <math>T_d = T_s \cdot \beta</math> (日/10本)          T<sub>d</sub>: 杭10本当り施工日数 (日/10本)          α: 板厚係数          T<sub>s</sub>: 杭種、機種別施工日数 (ヤットコ打ちを含む) (日/10本)          β: 作業係数 (ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、β=1)</p>	杭の種類	職 種	土 世	木 一	話 般	役	と	び	工	溶	接	工	鋼 管 杭		1		2					1	(2)		既製コンクリート杭		1		2					1			<p>(2) 既製コンクリート杭の場合</p>  <p>(注) 1. 杭の打込長10m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。          ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。          ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。          2. 杭の打込長 (m) には、ヤットコ打込長 (m) を含む。          3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p>図3-2 既製コンクリート杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p> <p>4. 編 成 人 員          杭打機 1 台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1265 909 1666 1008"> <caption>表4.1 編成人員 (人)</caption> <thead> <tr> <th>杭の種類</th> <th>職 種</th> <th>土 世</th> <th>木 一</th> <th>話 般</th> <th>役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工</th> <th>溶</th> <th>接</th> <th>工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼 管 杭</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>(2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>既製コンクリート杭</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打機の運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。          2. 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。          3. 鋼管杭径φ800mm以上の継杭施工における溶接工は、( ) 内の数値を計上する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛          5-1 杭10本当り施工日数 (T<sub>d</sub>)          杭10本当り施工日数は、次式による。          鋼管杭の場合  <math>T_d = \alpha \cdot T_s \cdot \beta</math> (日/10本)          既製コンクリート杭の場合  <math>T_d = T_s \cdot \beta</math> (日/10本)          T<sub>d</sub>: 杭10本当り施工日数 (日/10本)          α: 板厚係数          T<sub>s</sub>: 杭種別施工日数 (ヤットコ打込を含む) (日/10本)          β: 作業係数 (ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、β=1)</p>	杭の種類	職 種	土 世	木 一	話 般	役	と	び	工	溶	接	工	鋼 管 杭		1		2					1	(2)		既製コンクリート杭		1		2					1			<p>〇5-1訂正</p>
杭の種類	職 種	土 世	木 一	話 般	役	と	び	工	溶	接	工																																																																
鋼 管 杭		1		2					1	(2)																																																																	
既製コンクリート杭		1		2					1																																																																		
杭の種類	職 種	土 世	木 一	話 般	役	と	び	工	溶	接	工																																																																
鋼 管 杭		1		2					1	(2)																																																																	
既製コンクリート杭		1		2					1																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																														
<b>鋼管・既製コンクリート杭打エ（パイルハンマエ）</b>	<p>(1) 板厚係数 (α)</p> <p>鋼管杭で板厚の異なる継手の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 板厚係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.14</td> <td>1.29</td> <td>1.48</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.63</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.22</td> <td>1.45</td> <td>1.73</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 杭種別施工日数 (T.)</p> <p>① 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;">表5.2 鋼管杭(T.) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="3">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>φ400mm以上 φ500mm未満</th> <th>φ500mm以上 φ800mm未満</th> <th>φ800mm以上 φ1,200mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.6</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>4.1</td> <td>4.7</td> <td>5.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 既製コンクリート杭</p> <p style="text-align: center;">表5.3 既製コンクリート杭(T.) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="2">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>φ300mm以上 φ600mm未満</th> <th>φ600mm以上 φ1,000mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え36m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 作業係数 (β)</p> <p>ヤットコを使用しない場合は、次表の作業係数を計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 作業係数(β)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鋼 管 杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td>1.31</td> <td>1.46</td> <td>1.69</td> <td>1.92</td> </tr> <tr> <td>16mを超え</td> <td>1.20</td> <td>1.24</td> <td>1.28</td> <td>1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td colspan="3">1.50</td> </tr> <tr> <td>16mを超え</td> <td colspan="3">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、β=1とする。</p>	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48	32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63	48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)			φ400mm以上 φ500mm未満	φ500mm以上 φ800mm未満	φ800mm以上 φ1,200mm未満	16m以下	1.3	1.3	1.3	16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4	32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7	48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)		φ300mm以上 φ600mm未満	φ600mm以上 φ1,000mm未満	16m以下	1.1	1.3	16mを超え32m以下	2.4	2.8	32mを超え36m以下	3.1	3.7	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92	16mを超え	1.20	1.24	1.28	1.28	コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50			16mを超え	1.12			<p>(1) 板厚係数 (α)</p> <p>鋼管杭で板厚の異なる継手の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 板厚係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.14</td> <td>1.29</td> <td>1.48</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.63</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.22</td> <td>1.45</td> <td>1.73</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 杭種別施工日数 (T.)</p> <p>① 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;">表5.2 鋼管杭(T.) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="3">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>φ400mm以上 φ500mm未満</th> <th>φ500mm以上 φ800mm未満</th> <th>φ800mm以上 φ1,200mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.6</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>4.1</td> <td>4.7</td> <td>5.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 既製コンクリート杭</p> <p style="text-align: center;">表5.3 既製コンクリート杭(T.) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="2">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>φ300mm以上 φ600mm未満</th> <th>φ600mm以上 φ1,000mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え36m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 作業係数 (β)</p> <p>ヤットコを使用しない場合は、次表の作業係数を計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 作業係数(β)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鋼 管 杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td>1.31</td> <td>1.46</td> <td>1.69</td> <td>1.92</td> </tr> <tr> <td>16mを超え</td> <td>1.20</td> <td>1.24</td> <td>1.28</td> <td>1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td colspan="3">1.50</td> </tr> <tr> <td>16mを超え</td> <td colspan="3">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、β=1とする。</p>	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48	32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63	48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)			φ400mm以上 φ500mm未満	φ500mm以上 φ800mm未満	φ800mm以上 φ1,200mm未満	16m以下	1.3	1.3	1.3	16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4	32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7	48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)		φ300mm以上 φ600mm未満	φ600mm以上 φ1,000mm未満	16m以下	1.1	1.3	16mを超え32m以下	2.4	2.8	32mを超え36m以下	3.1	3.7	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92	16mを超え	1.20	1.24	1.28	1.28	コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50			16mを超え	1.12			
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																													
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																													
16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48																																																																																																																																																																																													
32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63																																																																																																																																																																																													
48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73																																																																																																																																																																																													
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																
	φ400mm以上 φ500mm未満	φ500mm以上 φ800mm未満	φ800mm以上 φ1,200mm未満																																																																																																																																																																																														
16m以下	1.3	1.3	1.3																																																																																																																																																																																														
16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4																																																																																																																																																																																														
32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7																																																																																																																																																																																														
48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1																																																																																																																																																																																														
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																
	φ300mm以上 φ600mm未満	φ600mm以上 φ1,000mm未満																																																																																																																																																																																															
16m以下	1.1	1.3																																																																																																																																																																																															
16mを超え32m以下	2.4	2.8																																																																																																																																																																																															
32mを超え36m以下	3.1	3.7																																																																																																																																																																																															
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																													
鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92																																																																																																																																																																																												
	16mを超え	1.20	1.24	1.28	1.28																																																																																																																																																																																												
コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50																																																																																																																																																																																															
	16mを超え	1.12																																																																																																																																																																																															
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																													
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																													
16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48																																																																																																																																																																																													
32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63																																																																																																																																																																																													
48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73																																																																																																																																																																																													
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																
	φ400mm以上 φ500mm未満	φ500mm以上 φ800mm未満	φ800mm以上 φ1,200mm未満																																																																																																																																																																																														
16m以下	1.3	1.3	1.3																																																																																																																																																																																														
16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4																																																																																																																																																																																														
32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7																																																																																																																																																																																														
48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1																																																																																																																																																																																														
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																
	φ300mm以上 φ600mm未満	φ600mm以上 φ1,000mm未満																																																																																																																																																																																															
16m以下	1.1	1.3																																																																																																																																																																																															
16mを超え32m以下	2.4	2.8																																																																																																																																																																																															
32mを超え36m以下	3.1	3.7																																																																																																																																																																																															
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																													
鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92																																																																																																																																																																																												
	16mを超え	1.20	1.24	1.28	1.28																																																																																																																																																																																												
コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50																																																																																																																																																																																															
	16mを超え	1.12																																																																																																																																																																																															

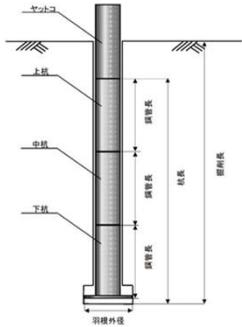
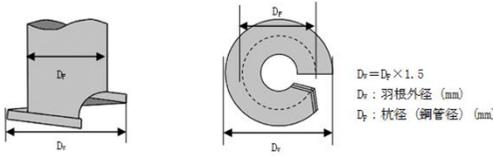
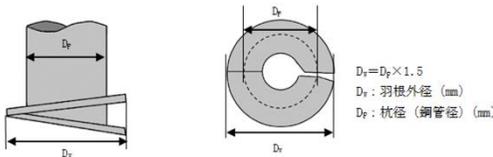
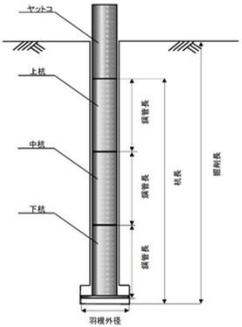
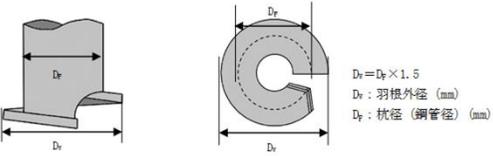
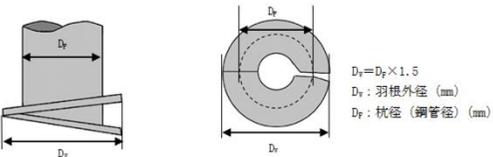
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
<b>鋼管・既製コンクリート杭打エ（パイルハンマエ）</b>	<p>5-2 杭頭処理 5-2-1 鋼管杭杭頭処理 鋼管杭と鉄筋及び鋼管杭とずれ止め及びストッパー等の現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 鋼管杭杭頭処理溶接工歩掛</b> (溶接長10m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>鋼管杭板厚 (mm)</th> <th>単位</th> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14・16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 工 人</td> <td></td> <td>0.35</td> <td>0.68</td> <td>1.11</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 日</td> <td></td> <td>0.39</td> <td>0.65</td> <td>1.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率 %</td> <td></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋加工・組立費は、「市場単価 鉄筋工(太径鉄筋含む)」により別途計上する。 2. 電気溶接機は、ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値)最大溶接電流300Aを標準とする。 3. 諸雑費は、溶接棒の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 鋼管杭とずれ止め及びストッパーの溶接長(Ly)は、ずれ止め1箇所当り、<math>L_y = \pi \times D</math> D: 杭径(m)を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリート杭の杭頭処理 コンクリート杭の杭頭処理(カットオフ工等)が必要な場合には、別途計上する。</p> <p>5-3 中詰コンクリート打設 中詰コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p><b>6. 諸 雑 費</b> 諸雑費は、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に表6.1、表6.2の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(1) 鋼管杭 鋼管杭打設による諸雑費は、裏当てリング及びストッパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ストッパー、鋼管吊具、吊ワイヤー、先端補強バンド、ヤットコ、溶接機の損料、足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ストッパーの有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 諸雑費率(鋼管杭) (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>継 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継 杭 無 し</td> <td style="text-align: center;">34</td> </tr> <tr> <td>継 杭 有 り</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既製コンクリート杭 既製コンクリート杭打設による諸雑費は、吊ワイヤー、ヤットコ、溶接機の損料、足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及び溶接機の有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	鋼管杭板厚 (mm)	単位	8~10	12	14・16	溶 接 工 人		0.35	0.68	1.11	電 気 溶 接 機 日		0.39	0.65	1.12	諸 雑 費 率 %		14			継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	継 杭 無 し	34	継 杭 有 り	15	諸 雑 費 率		3		<p>5-2 杭頭処理 5-2-1 鋼管杭杭頭処理 鋼管杭と鉄筋及び鋼管杭とずれ止め及びストッパー等の現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 鋼管杭杭頭処理溶接工歩掛</b> (溶接長10m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>鋼管杭板厚 (mm)</th> <th>単位</th> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14・16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 工 人</td> <td></td> <td>0.35</td> <td>0.68</td> <td>1.11</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 日</td> <td></td> <td>0.39</td> <td>0.65</td> <td>1.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率 %</td> <td></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋加工・組立費は、「市場単価 鉄筋工(太径鉄筋含む)」により別途計上する。 2. 電気溶接機は、ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値)最大溶接電流300Aを標準とする。 3. 諸雑費は、溶接棒の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 鋼管杭とずれ止め及びストッパーの溶接長(Ly)は、ずれ止め1箇所当り、<math>L_y = \pi \times D</math> D: 杭径(m)を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリート杭の杭頭処理 コンクリート杭の杭頭処理(カットオフ工等)が必要な場合には、別途計上する。</p> <p>5-3 中詰コンクリート打設 中詰コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p><b>6. 諸 雑 費</b> 諸雑費は、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に表6.1、表6.2の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(1) 鋼管杭 鋼管杭打設による諸雑費は、裏当てリング及びストッパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ストッパー、鋼管吊具、吊ワイヤー、先端補強バンド、ヤットコ、溶接機の損料、足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ストッパーの有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 諸雑費率(鋼管杭) (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>継 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継 杭 無 し</td> <td style="text-align: center;">34</td> </tr> <tr> <td>継 杭 有 り</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既製コンクリート杭 既製コンクリート杭打設による諸雑費は、吊ワイヤー、ヤットコ、溶接機の損料、足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及び溶接機の有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	鋼管杭板厚 (mm)	単位	8~10	12	14・16	溶 接 工 人		0.35	0.68	1.11	電 気 溶 接 機 日		0.39	0.65	1.12	諸 雑 費 率 %		14			継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	継 杭 無 し	34	継 杭 有 り	15	諸 雑 費 率		3		
鋼管杭板厚 (mm)	単位	8~10	12	14・16																																																											
溶 接 工 人		0.35	0.68	1.11																																																											
電 気 溶 接 機 日		0.39	0.65	1.12																																																											
諸 雑 費 率 %		14																																																													
継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																														
継 杭 無 し	34																																																														
継 杭 有 り	15																																																														
諸 雑 費 率																																																															
3																																																															
鋼管杭板厚 (mm)	単位	8~10	12	14・16																																																											
溶 接 工 人		0.35	0.68	1.11																																																											
電 気 溶 接 機 日		0.39	0.65	1.12																																																											
諸 雑 費 率 %		14																																																													
継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																														
継 杭 無 し	34																																																														
継 杭 有 り	15																																																														
諸 雑 費 率																																																															
3																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																
鋼管・既製コンクリート杭打エ（パイルハンマエ）	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管・既製コンクリート杭打エ10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>T<sub>d</sub>×2</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>#</td> <td>T<sub>d</sub>×1(2)</td> <td>表4.1 ※( )内は鋼管径800mm以上</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量○○t</td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1、図3-1、図3-2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>#</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 ネットコ使用时、計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>#</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1、表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>d</sub>:杭10本当りの施工日数(日/10本)</p> <p>(2) 鋼管杭頭処理溶接工10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">クローラ式杭打機</td> <td rowspan="5">油圧ハンマ・ 直結三点支持式</td> <td rowspan="5">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.75 燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>2t 87</td> </tr> <tr> <td>4～4.5t 129</td> </tr> <tr> <td>6.5～8t 148</td> </tr> <tr> <td>10～12.5t 177</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 鋼管杭頭処理用機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気溶接機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→27</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	とび工		#	T <sub>d</sub> ×2	#	溶接工		#	T <sub>d</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管径800mm以上	杭		本	10		クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量○○t	日	T <sub>d</sub>	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	#	T <sub>d</sub>	表3.1 ネットコ使用时、計上 機械賃料	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	#	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸雑費		式	1	表6.1、表6.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	溶接工		人		表5.5	電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料	諸雑費		式	1	表5.5	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.75 燃料消費量→下記のとおりとする	ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)	2t 87	4～4.5t 129	6.5～8t 148	10～12.5t 177	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.12	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	電気溶接機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→27	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管・既製コンクリート杭打エ10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>T<sub>d</sub>×2</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>#</td> <td>T<sub>d</sub>×1(2)</td> <td>表4.1 ※( )内は鋼管径800mm以上</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ・ 直結三点支持式 ラム質量○○t</td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1、図3-1、図3-2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>#</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 ネットコ使用时、計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>#</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1、表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>d</sub>:杭10本当りの施工日数(日/10本)</p> <p>(2) 鋼管杭頭処理溶接工10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">クローラ式杭打機</td> <td rowspan="5">油圧ハンマ・ 直結三点支持式</td> <td rowspan="5">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.77 燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>2t 87</td> </tr> <tr> <td>4～4.5t 129</td> </tr> <tr> <td>6.5～8t 125</td> </tr> <tr> <td>10～12.5t 177</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 鋼管杭頭処理用機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気溶接機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→27</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	とび工		#	T <sub>d</sub> ×2	#	溶接工		#	T <sub>d</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管径800mm以上	杭		本	10		クローラ式杭打機	油圧ハンマ・ 直結三点支持式 ラム質量○○t	日	T <sub>d</sub>	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	#	T <sub>d</sub>	表3.1 ネットコ使用时、計上 機械賃料	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	#	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸雑費		式	1	表6.1、表6.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	溶接工		人		表5.5	電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料	諸雑費		式	1	表5.5	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.77 燃料消費量→下記のとおりとする	ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)	2t 87	4～4.5t 129	6.5～8t 125	10～12.5t 177	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.13	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	電気溶接機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→27	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																														
	土木一般世話役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																														
	とび工		#	T <sub>d</sub> ×2	#																																																																																																																																																																																																														
溶接工		#	T <sub>d</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管径800mm以上																																																																																																																																																																																																															
杭		本	10																																																																																																																																																																																																																
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量○○t	日	T <sub>d</sub>	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料																																																																																																																																																																																																															
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	#	T <sub>d</sub>	表3.1 ネットコ使用时、計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	#	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表6.1、表6.2																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
溶接工		人		表5.5																																																																																																																																																																																																															
電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.75 燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																																																																																																																																
			ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)																																																																																																																																																																																																																
			2t 87																																																																																																																																																																																																																
			4～4.5t 129																																																																																																																																																																																																																
			6.5～8t 148																																																																																																																																																																																																																
10～12.5t 177																																																																																																																																																																																																																			
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6																																																																																																																																																																																																																
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.12																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
電気溶接機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→27																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																															
とび工		#	T <sub>d</sub> ×2	#																																																																																																																																																																																																															
溶接工		#	T <sub>d</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管径800mm以上																																																																																																																																																																																																															
杭		本	10																																																																																																																																																																																																																
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・ 直結三点支持式 ラム質量○○t	日	T <sub>d</sub>	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料																																																																																																																																																																																																															
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	#	T <sub>d</sub>	表3.1 ネットコ使用时、計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	#	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表6.1、表6.2																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
溶接工		人		表5.5																																																																																																																																																																																																															
電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.77 燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																																																																																																																																
			ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)																																																																																																																																																																																																																
			2t 87																																																																																																																																																																																																																
			4～4.5t 129																																																																																																																																																																																																																
			6.5～8t 125																																																																																																																																																																																																																
10～12.5t 177																																																																																																																																																																																																																			
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6																																																																																																																																																																																																																
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフ吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.13																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
電気溶接機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→27																																																																																																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
鋼管・既製コンクリート杭打工（回転杭工）	<p>①-4 回転杭工</p> <p>1. 適用範囲                      本資料は、杭径800～1,200mmの胴体回転方式にて施工される掘削長48m以下の羽根外径が杭径の1.5倍である回転杭（開ロタイプ、開端タイプ）に適用する。                      なお、以下の条件は適用範囲外とする。                      ・鋼管長が7m未満の杭                      ・斜杭</p>  <p>図1-1 施工図</p>  <p>図1-2 羽根の概要図（開ロタイプ）</p> <p><math>D_p = D_c \times 1.5</math>  <math>D_p</math>: 羽根外径 (mm)  <math>D_c</math>: 杭径 (鋼管径) (mm)</p>  <p>図1-3 羽根の概要図（開端タイプ）</p> <p><math>D_p = D_c \times 1.5</math>  <math>D_p</math>: 羽根外径 (mm)  <math>D_c</math>: 杭径 (鋼管径) (mm)</p>	<p>①-4 回転杭工</p> <p>1. 適用範囲                      本資料は、杭径800～1,200mmの胴体回転方式にて施工される掘削長48m以下の羽根外径が杭径の1.5倍である回転杭（開ロタイプ、開端タイプ）に適用する。                      なお、以下の条件は適用範囲外とする。                      ・鋼管長が7m未満の杭                      ・斜杭</p>  <p>図1-1 施工図</p>  <p>図1-2 羽根の概要図（開ロタイプ）</p> <p><math>D_p = D_c \times 1.5</math>  <math>D_p</math>: 羽根外径 (mm)  <math>D_c</math>: 杭径 (鋼管径) (mm)</p>  <p>図1-3 羽根の概要図（開端タイプ）</p> <p><math>D_p = D_c \times 1.5</math>  <math>D_p</math>: 羽根外径 (mm)  <math>D_c</math>: 杭径 (鋼管径) (mm)</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>鋼管・既製コンクリート杭打エ（回転杭工）</p>	<p>2. 施工概要                      回転杭工は、先端部に羽根を有する鋼管杭に全回転型オールケーシング掘削機（回転杭用）（回転貫入機）により回転力を付与して、地中に貫入させる工法である。施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      2. 開端タイプを採用する場合</p>	<p>2. 施工概要                      回転杭工は、先端部に羽根を有する鋼管杭に全回転型オールケーシング掘削機（回転杭用）（回転貫入機）により回転力を付与して、地中に貫入させる工法である。施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      2. 開端タイプを採用する場合</p>	<p>適用</p>

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																		
鋼管・既製コンクリート杭打工（回転杭工）	<p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回転費入</td> <td>全回転型 オールケーシング 掘削機（回転杭用）</td> <td>ケーシングドライブ （スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・回 転杭用） 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型（第3次基準値）</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>回転費入機移動 据付、杭建込、 ヤットコ建込</td> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）100t吊</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭回転用カラー 取付け・取外し</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）4.9t吊</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td>（注）1 （注）2</td> </tr> <tr> <td>穴埋め・ 整地作業</td> <td>バックホウ （クローラ型）</td> <td>標準型・排出ガス対策型 （第3次基準値） 山積0.5m<sup>3</sup>（平積0.4m<sup>3</sup>）</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td>（注）1</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. バックホウ、クローラクレーン（4.9t吊）は、賃料とする。 2. 開端タイプを採用する場合は、クローラクレーン（4.9t吊）を計上する。 3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 日当り編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土 木 一 般 役 員</th> <th>と び 工</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編成人員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2 (1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 鋼管杭径800mmの場合は、（ ）内の数値を計上する。 2. 継杭を施工しない場合は、溶接工は計上しない。</p>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要	回転費入	全回転型 オールケーシング 掘削機（回転杭用）	ケーシングドライブ （スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・回 転杭用） 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型（第3次基準値）	台	1		回転費入機移動 据付、杭建込、 ヤットコ建込	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）100t吊	＃	1		杭回転用カラー 取付け・取外し	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）4.9t吊	＃	1	（注）1 （注）2	穴埋め・ 整地作業	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型 （第3次基準値） 山積0.5m <sup>3</sup> （平積0.4m <sup>3</sup> ）	＃	1	（注）1	職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工	編成人員	1	1	1	1	2 (1)	<p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回転費入</td> <td>全回転型 オールケーシング 掘削機（回転杭用）</td> <td>ケーシングドライブ （スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・回 転杭用） 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型（第3次基準値）</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>回転費入機移動 据付、杭建込、 ヤットコ建込</td> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）100t吊</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭回転用カラー 取付け・取外し</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）4.9t吊</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td>（注）1 （注）2</td> </tr> <tr> <td>穴埋め・ 整地作業</td> <td>バックホウ （クローラ型）</td> <td>標準型・排出ガス対策型 （第3次基準値） 山積0.5m<sup>3</sup>（平積0.4m<sup>3</sup>）</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td>（注）1</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. バックホウ、クローラクレーン（4.9t吊）は、賃料とする。 2. 開端タイプを採用する場合は、クローラクレーン（4.9t吊）を計上する。 3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 日当り編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土 木 一 般 役 員</th> <th>と び 工</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編成人員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2 (1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 鋼管杭径800mmの場合は、（ ）内の数値を計上する。 2. 継杭を施工しない場合は、溶接工は計上しない。</p>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要	回転費入	全回転型 オールケーシング 掘削機（回転杭用）	ケーシングドライブ （スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・回 転杭用） 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型（第3次基準値）	台	1		回転費入機移動 据付、杭建込、 ヤットコ建込	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）100t吊	＃	1		杭回転用カラー 取付け・取外し	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）4.9t吊	＃	1	（注）1 （注）2	穴埋め・ 整地作業	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型 （第3次基準値） 山積0.5m <sup>3</sup> （平積0.4m <sup>3</sup> ）	＃	1	（注）1	職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工	編成人員	1	1	1	1	2 (1)	
作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																
回転費入	全回転型 オールケーシング 掘削機（回転杭用）	ケーシングドライブ （スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・回 転杭用） 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型（第3次基準値）	台	1																																																																																	
回転費入機移動 据付、杭建込、 ヤットコ建込	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）100t吊	＃	1																																																																																	
杭回転用カラー 取付け・取外し		油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）4.9t吊	＃	1	（注）1 （注）2																																																																																
穴埋め・ 整地作業	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型 （第3次基準値） 山積0.5m <sup>3</sup> （平積0.4m <sup>3</sup> ）	＃	1	（注）1																																																																																
職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工																																																																																
編成人員	1	1	1	1	2 (1)																																																																																
作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																
回転費入	全回転型 オールケーシング 掘削機（回転杭用）	ケーシングドライブ （スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・回 転杭用） 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型（第3次基準値）	台	1																																																																																	
回転費入機移動 据付、杭建込、 ヤットコ建込	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）100t吊	＃	1																																																																																	
杭回転用カラー 取付け・取外し		油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値）4.9t吊	＃	1	（注）1 （注）2																																																																																
穴埋め・ 整地作業	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型 （第3次基準値） 山積0.5m <sup>3</sup> （平積0.4m <sup>3</sup> ）	＃	1	（注）1																																																																																
職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工																																																																																
編成人員	1	1	1	1	2 (1)																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
<b>鋼管・既製コンクリート杭打工（回転杭工）</b>	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 杭10本当りの施工日数（<math>T_a</math>） 杭10本当りの施工日数<math>T_a</math>は、次式による。</p> $T_a = \alpha \times \beta \times T_s$ <p><math>\alpha</math> : 土質係数 <math>\beta</math> : 板厚係数 <math>T_s</math> : 杭径別施工日数（日/10本） （ヤットコの有無にかかわらず使用できるものとする。）</p> <p>(1) 土質係数（<math>\alpha</math>）</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数（<math>\alpha</math>）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>N 値の範囲</th> <td>20未満</td> <td>20以上40未満</td> <td>40以上</td> </tr> <tr> <th>土質係数</th> <td>1.00</td> <td>1.20</td> <td>1.51</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(注) N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p>(2) 板厚係数（<math>\beta</math>）</p> <p style="text-align: center;">表5.2 板厚係数（<math>\beta</math>）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>最小板厚</th> <td>12mm</td> <td>14mm</td> <td>16mm</td> </tr> <tr> <th>板厚係数</th> <td>1.00</td> <td>1.08</td> <td>1.16</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(注) 板厚の異なる継杭の場合は、最小板厚の板厚係数とする。</p> <p>(3) 杭径別施工日数（<math>T_s</math>）</p> <p style="text-align: center;">表5.3 杭径別施工日数（<math>T_s</math>） (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="5">杭 径</th> </tr> <tr> <th>800mm</th> <th>900mm</th> <th>1,000mm</th> <th>1,100mm</th> <th>1,200mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>5.57</td> <td>5.77</td> <td>6.05</td> <td>6.33</td> <td>6.61</td> </tr> <tr> <td>16mを超え 32m以下</td> <td>10.11</td> <td>10.67</td> <td>11.37</td> <td>12.07</td> <td>12.77</td> </tr> <tr> <td>32mを超え 48m以下</td> <td>14.65</td> <td>15.56</td> <td>16.68</td> <td>17.81</td> <td>18.94</td> </tr> </tbody> </table>	N 値の範囲	20未満	20以上40未満	40以上	土質係数	1.00	1.20	1.51	最小板厚	12mm	14mm	16mm	板厚係数	1.00	1.08	1.16	掘削長 (m)	杭 径					800mm	900mm	1,000mm	1,100mm	1,200mm	16m以下	5.57	5.77	6.05	6.33	6.61	16mを超え 32m以下	10.11	10.67	11.37	12.07	12.77	32mを超え 48m以下	14.65	15.56	16.68	17.81	18.94	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 杭10本当りの施工日数（<math>T_a</math>） 杭10本当りの施工日数<math>T_a</math>は、次式による。</p> $T_a = \alpha \times \beta \times T_s$ <p><math>\alpha</math> : 土質係数 <math>\beta</math> : 板厚係数 <math>T_s</math> : 杭径別施工日数（日/10本） （ヤットコの有無にかかわらず使用できるものとする。）</p> <p>(1) 土質係数（<math>\alpha</math>）</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数（<math>\alpha</math>）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>N 値の範囲</th> <td>20未満</td> <td>20以上40未満</td> <td>40以上</td> </tr> <tr> <th>土質係数</th> <td>1.00</td> <td>1.20</td> <td>1.51</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(注) N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p>(2) 板厚係数（<math>\beta</math>）</p> <p style="text-align: center;">表5.2 板厚係数（<math>\beta</math>）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>最小板厚</th> <td>12mm</td> <td>14mm</td> <td>16mm</td> </tr> <tr> <th>板厚係数</th> <td>1.00</td> <td>1.08</td> <td>1.16</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(注) 板厚の異なる継杭の場合は、最小板厚の板厚係数とする。</p> <p>(3) 杭径別施工日数（<math>T_s</math>）</p> <p style="text-align: center;">表5.3 杭径別施工日数（<math>T_s</math>） (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="5">杭 径</th> </tr> <tr> <th>800mm</th> <th>900mm</th> <th>1,000mm</th> <th>1,100mm</th> <th>1,200mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>5.57</td> <td>5.77</td> <td>6.05</td> <td>6.33</td> <td>6.61</td> </tr> <tr> <td>16mを超え 32m以下</td> <td>10.11</td> <td>10.67</td> <td>11.37</td> <td>12.07</td> <td>12.77</td> </tr> <tr> <td>32mを超え 48m以下</td> <td>14.65</td> <td>15.56</td> <td>16.68</td> <td>17.81</td> <td>18.94</td> </tr> </tbody> </table>	N 値の範囲	20未満	20以上40未満	40以上	土質係数	1.00	1.20	1.51	最小板厚	12mm	14mm	16mm	板厚係数	1.00	1.08	1.16	掘削長 (m)	杭 径					800mm	900mm	1,000mm	1,100mm	1,200mm	16m以下	5.57	5.77	6.05	6.33	6.61	16mを超え 32m以下	10.11	10.67	11.37	12.07	12.77	32mを超え 48m以下	14.65	15.56	16.68	17.81	18.94	
N 値の範囲	20未満	20以上40未満	40以上																																																																																										
土質係数	1.00	1.20	1.51																																																																																										
最小板厚	12mm	14mm	16mm																																																																																										
板厚係数	1.00	1.08	1.16																																																																																										
掘削長 (m)	杭 径																																																																																												
	800mm	900mm	1,000mm	1,100mm	1,200mm																																																																																								
16m以下	5.57	5.77	6.05	6.33	6.61																																																																																								
16mを超え 32m以下	10.11	10.67	11.37	12.07	12.77																																																																																								
32mを超え 48m以下	14.65	15.56	16.68	17.81	18.94																																																																																								
N 値の範囲	20未満	20以上40未満	40以上																																																																																										
土質係数	1.00	1.20	1.51																																																																																										
最小板厚	12mm	14mm	16mm																																																																																										
板厚係数	1.00	1.08	1.16																																																																																										
掘削長 (m)	杭 径																																																																																												
	800mm	900mm	1,000mm	1,100mm	1,200mm																																																																																								
16m以下	5.57	5.77	6.05	6.33	6.61																																																																																								
16mを超え 32m以下	10.11	10.67	11.37	12.07	12.77																																																																																								
32mを超え 48m以下	14.65	15.56	16.68	17.81	18.94																																																																																								

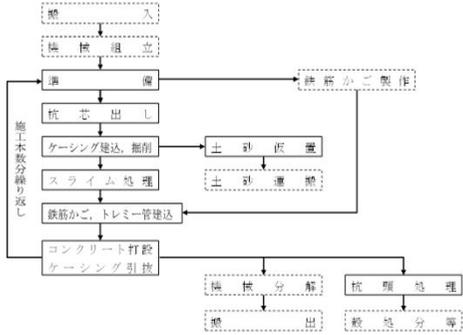
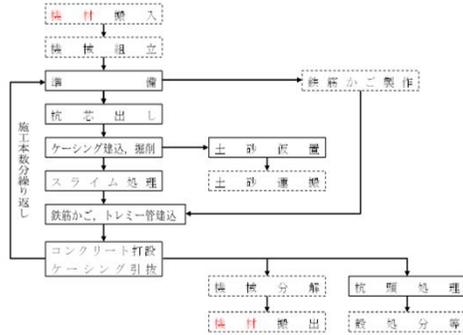
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																						
鋼管・既製コンクリート杭打工（回転杭工）	<p>5-2 諸雑費</p> <p>回転杭工の諸雑費は、鋼管吊具、カウンタウエイト、回転反力装置、ヤットコ、チャックプレート、定規鉄板、施工管理装置、溶接機の損料、溶接ワイヤー及び銅バンドの材料費、足場材（敷鉄板）の賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、ヤットコの有無にかかわらず、本諸雑費率を適用できる。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 杭10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 20%;">規 格</th> <th style="width: 5%;">単 位</th> <th style="width: 5%;">数 量</th> <th style="width: 50%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2(1)×T<sub>d</sub></td> <td>表4.1, (注)2</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>回転費入機運転</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊</td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械賃料 (注)3</td> </tr> <tr> <td>バツクホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>d</sub>: 杭10本当り施工日数(日/10本)                  2. 鋼管杭径800mmの場合は、( )内の数値を計上する。                  3. 開端タイプを採用する場合は、クローラークレーン(4.9t吊)を計上する。</p>	諸 雑 費 率	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×T <sub>d</sub>	表4.1	とび工		"	1×T <sub>d</sub>	"	特殊作業員		"	1×T <sub>d</sub>	"	普通作業員		"	1×T <sub>d</sub>	"	溶接工		"	2(1)×T <sub>d</sub>	表4.1, (注)2	杭		本	10		回転費入機運転	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	日	T <sub>d</sub>	機械損料	クローラークレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	"	T <sub>d</sub>	機械損料	クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	"	T <sub>d</sub>	機械賃料 (注)3	バツクホウ(クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	"	T <sub>d</sub>	機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					<p>5-2 諸雑費</p> <p>回転杭工の諸雑費は、鋼管吊具、カウンタウエイト、回転反力装置、ヤットコ、チャックプレート、定規鉄板、施工管理装置、溶接機の損料、溶接ワイヤー及び銅バンドの材料費、足場材（敷鉄板）の賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、ヤットコの有無にかかわらず、本諸雑費率を適用できる。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 杭10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 20%;">規 格</th> <th style="width: 5%;">単 位</th> <th style="width: 5%;">数 量</th> <th style="width: 50%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2(1)×T<sub>d</sub></td> <td>表4.1, (注)2</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>回転費入機運転</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊</td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械賃料 (注)3</td> </tr> <tr> <td>バツクホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>d</sub>: 杭10本当り施工日数(日/10本)                  2. 鋼管杭径800mmの場合は、( )内の数値を計上する。                  3. 開端タイプを採用する場合は、クローラークレーン(4.9t吊)を計上する。</p>	諸 雑 費 率	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×T <sub>d</sub>	表4.1	とび工		"	1×T <sub>d</sub>	"	特殊作業員		"	1×T <sub>d</sub>	"	普通作業員		"	1×T <sub>d</sub>	"	溶接工		"	2(1)×T <sub>d</sub>	表4.1, (注)2	杭		本	10		回転費入機運転	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	日	T <sub>d</sub>	機械損料	クローラークレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	"	T <sub>d</sub>	機械損料	クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	"	T <sub>d</sub>	機械賃料 (注)3	バツクホウ(クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	"	T <sub>d</sub>	機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					
	諸 雑 費 率	7																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	1×T <sub>d</sub>	表4.1																																																																																																																																					
とび工		"	1×T <sub>d</sub>	"																																																																																																																																					
特殊作業員		"	1×T <sub>d</sub>	"																																																																																																																																					
普通作業員		"	1×T <sub>d</sub>	"																																																																																																																																					
溶接工		"	2(1)×T <sub>d</sub>	表4.1, (注)2																																																																																																																																					
杭		本	10																																																																																																																																						
回転費入機運転	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	日	T <sub>d</sub>	機械損料																																																																																																																																					
クローラークレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	"	T <sub>d</sub>	機械損料																																																																																																																																					
クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	"	T <sub>d</sub>	機械賃料 (注)3																																																																																																																																					
バツクホウ(クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	"	T <sub>d</sub>	機械賃料																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																																					
計																																																																																																																																									
諸 雑 費 率	7																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	1×T <sub>d</sub>	表4.1																																																																																																																																					
とび工		"	1×T <sub>d</sub>	"																																																																																																																																					
特殊作業員		"	1×T <sub>d</sub>	"																																																																																																																																					
普通作業員		"	1×T <sub>d</sub>	"																																																																																																																																					
溶接工		"	2(1)×T <sub>d</sub>	表4.1, (注)2																																																																																																																																					
杭		本	10																																																																																																																																						
回転費入機運転	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	日	T <sub>d</sub>	機械損料																																																																																																																																					
クローラークレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	"	T <sub>d</sub>	機械損料																																																																																																																																					
クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	"	T <sub>d</sub>	機械賃料 (注)3																																																																																																																																					
バツクホウ(クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	"	T <sub>d</sub>	機械賃料																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																																					
計																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用		
鋼管・既製コンクリート杭打工（回転杭工）	(2) 機械運転単価表				
		機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項
		全 回 転 型 オールケーシング掘削機 (回転杭用)	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 150 機械損料数量→ 1.48
		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 121 機械損料数量→ 1.51
		クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-28	運転労務数量→ 0.18 燃料消費量→ 2.1 機械賃料数量→ 1.64
	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.28 燃料消費量→ 10 機械賃料数量→ 1.59	
	(注) 開端タイプを採用する場合は、クローラクレーン(4.9t吊)を計上する。				
	(2) 機械運転単価表				
		機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項
		全 回 転 型 オールケーシング掘削機 (回転杭用)	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 150 機械損料数量→ 1.49
		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 121 機械損料数量→ 1.53
		クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-28	運転労務数量→ 0.18 燃料消費量→ 2.1 機械賃料数量→ 1.64
		バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.28 燃料消費量→ 10 機械賃料数量→ 1.59
	(注) 開端タイプを採用する場合は、クローラクレーン(4.9t吊)を計上する。				

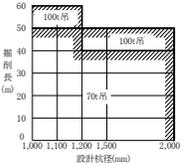
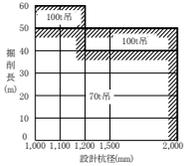
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<b>場所打杭工 (全回転型 オールケーシング工)</b>	<p>② 場所打杭工</p> <p>②-1 全回転式オールケーシング工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、設計杭径1,000～1,200mmは掘削長60m以下、設計杭径1,500、2,000mmは掘削長50m以下の全回転式オールケーシング工法による場所打杭の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 オールケーシング工法は、打込準備（敷鉄板の設置・撤去含む）を行ったのち、杭芯出しを行い、ケーシングチューブを挿込み、ケーシングチューブを押し込みながらハンマグラブによって土砂及び岩砕の搬出を行う。支障層に達したことを確認した後、孔内清掃（スライム処理）、鉄筋建込を行い、さらにトレミー管によりコンクリートを打設しながらケーシングチューブを引抜くことによって杭を施工する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>② 場所打杭工</p> <p>②-1 全回転式オールケーシング工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、設計杭径1,000～1,200mmは掘削長60m以下、設計杭径1,500、2,000mmは掘削長50m以下の全回転式オールケーシング工法による場所打杭の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 オールケーシング工法は、打込準備（敷鉄板の設置・撤去含む）を行ったのち、杭芯出しを行い、ケーシングチューブを挿込み、ケーシングチューブを押し込みながらハンマグラブによって土砂及び岩砕の搬出を行う。支障層に達したことを確認した後、孔内清掃（スライム処理）、鉄筋建込を行い、さらにトレミー管によりコンクリートを打設しながらケーシングチューブを引抜くことによって杭を施工する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
<b>場所打杭工 (全回転型 オールケーシ ング工)</b>	<p>3. 機種 の 選 定 3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="474 459 1061 715"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>全回転型オールケーシング掘削機</td> <td>ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル 油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm 又は 最大掘削径φ2,000mm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1</td> </tr> <tr> <td>掘削機設置・撤去、鉄筋かご、 ケーシング・ドレミー管接続、 敷鉄板設置・撤去、掘削作業</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊 又は 油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>図3-2</td> </tr> <tr> <td>杭周り・機械周り整地、 杭穴の埋戻整地、掘削土集土</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削土砂は、掘削機よりベッセルに排土し、クローラクレーンで旋回範囲内に仮置きし、水切りした後に運搬するものを標準とする。 2. 掘削土処理については、「第5編2章土工②土工」による。 3. バックホウは、賃料とする。</p> <p>3-2 掘削機の規格 掘削機の規格は、設計杭径及び掘削長により次図を標準とする。また、現場条件により次図により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">全回転型オールケーシング掘削機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・φ1,500mm級の選定基準 掘削長：40m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm, 1,500mm</li> <li>・φ2,000mm級の選定基準 掘削長：40mを超え60m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm 又は 掘削長：40mを超え50m以下 設計杭径：1,500mm 又は 掘削長：50m以下 設計杭径：2,000mm</li> </ul> <p style="text-align: center;">図3-1 掘削機別選定</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		全回転型オールケーシング掘削機	ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル 油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm 又は 最大掘削径φ2,000mm	台	1	図3-1	掘削機設置・撤去、鉄筋かご、 ケーシング・ドレミー管接続、 敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊 又は 油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊	”	1	図3-2	杭周り・機械周り整地、 杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)	”	1		<p>3. 機種 の 選 定 3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="1176 459 1762 715"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>全回転型オールケーシング掘削機</td> <td>ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル 油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm 又は 最大掘削径φ2,000mm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1</td> </tr> <tr> <td>掘削機設置・撤去、鉄筋かご、 ケーシング・ドレミー管接続、 敷鉄板設置・撤去、掘削作業</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊 又は 油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>図3-2</td> </tr> <tr> <td>杭周り・機械周り整地、 杭穴の埋戻整地、掘削土集土</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削土砂は、掘削機よりベッセルに排土し、クローラクレーンで旋回範囲内に仮置きし、水切りした後に運搬するものを標準とする。 2. 掘削土処理については、「第5編2章土工②土工」により、<b>別途計上する。</b> 3. バックホウは、賃料とする。</p> <p>3-2 掘削機の規格 掘削機の規格は、設計杭径及び掘削長により次図を標準とする。また、現場条件により次図により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">全回転型オールケーシング掘削機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・φ1,500mm級の選定基準 掘削長：40m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm, 1,500mm</li> <li>・φ2,000mm級の選定基準 掘削長：40mを超え60m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm 又は 掘削長：40mを超え50m以下 設計杭径：1,500mm 又は 掘削長：50m以下 設計杭径：2,000mm</li> </ul> <p style="text-align: center;">図3-1 掘削機別選定</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		全回転型オールケーシング掘削機	ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル 油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm 又は 最大掘削径φ2,000mm	台	1	図3-1	掘削機設置・撤去、鉄筋かご、 ケーシング・ドレミー管接続、 敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊 又は 油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊	”	1	図3-2	杭周り・機械周り整地、 杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)	”	1		
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																														
	全回転型オールケーシング掘削機	ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル 油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm 又は 最大掘削径φ2,000mm	台	1	図3-1																																														
掘削機設置・撤去、鉄筋かご、 ケーシング・ドレミー管接続、 敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊 又は 油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊	”	1	図3-2																																														
杭周り・機械周り整地、 杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)	”	1																																															
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																														
	全回転型オールケーシング掘削機	ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル 油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm 又は 最大掘削径φ2,000mm	台	1	図3-1																																														
掘削機設置・撤去、鉄筋かご、 ケーシング・ドレミー管接続、 敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(第3次基準値) 70t吊 又は 油圧駆動式ウインチ・ ラフスジフ吊 排出ガス対策型(2011年規制) 100t吊	”	1	図3-2																																														
杭周り・機械周り整地、 杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)	”	1																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																
<p><b>場所打杭工 (全回転型 オールケーシ ング工)</b></p>	<p>3-3 クローラクレーンの規格 クローラクレーンの規格は、設計杭径及び掘削長により次図を標準とする。また、現場条件により次図により難しい場合は、別途考慮する。</p>  <p>・70 t 吊クローラクレーンの選定基準 掘削長：50m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm 又は 掘削長：40m以下 設計杭径：1,500mm, 2,000mm</p> <p>・100 t 吊クローラクレーンの選定基準 掘削長：50mを超え60m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm 又は 掘削長：40mを超え50m以下 設計杭径：1,500mm, 2,000mm</p> <p>図3-2 クローラクレーン別選定</p> <p>4. 編 成 人 員 掘削機 1 台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="472 767 1043 828"> <caption>表4.1 編成人員 (人/台)</caption> <thead> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役 と</th> <th>工 特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、掘削、鉄筋かご建込、コンクリート打設等及びその準備等を含んだ一連の作業にたずさわる人員である。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭 1 本当りの施工日数<math>D_{c1}</math>は、次式による。  <math>D_{c1} = D_{c1} + D_{c2}</math>  <math>D_{c1}</math>: 杭 1 本当り施工日数 (日/本)  <math>D_{c2}</math>: 杭 1 本当りの掘削日数 (日/本)  <math>D_{c3}</math>: 杭 1 本当りのコンクリート打設等の施工日数 (日/本)</p> <p>① 杭 1 本当りの掘削日数 (<math>D_{c2}</math>)  杭 1 本当りの掘削日数 (<math>D_{c2}</math>) は、次表の掘削日数を、掘削する土質毎に下記のとおり算出する。  <math>D_{c2} = (T_1 \times \ell_1) + (T_2 \times \ell_2) + \dots</math> (日/本) (<math>D_{c2}</math> は、小数第 3 位を四捨五入し、第 2 位とする。)  <math>T_n</math>: 各土質の掘削日数  <math>\ell_n</math>: 各土質の掘削長 (m)  (例) 全回転型オールケーシング掘削機  掘削長 20m (レキ質土、粘性土、砂及び砂質土 15m、硬岩 (I) 5m) の場合  <math>D_{c2} = (0.03 \times 15) + (0.08 \times 5) = 0.85</math></p> <table border="1" data-bbox="495 1241 999 1318"> <caption>表5.1 掘削日数(T) (日/m)</caption> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</th> <th>岩塊・玉石 軟岩 (I)</th> <th>軟岩 (II)</th> <th>硬岩 (I) 中硬岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 日 数</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 掘削日数はケーシング建込日数を含む。</p>	土 木 一 般 世 話 役 と	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1	1	1	土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟岩 (I)	軟岩 (II)	硬岩 (I) 中硬岩	掘 削 日 数	0.03	0.04	0.06	0.08	<p>3-3 クローラクレーンの規格 クローラクレーンの規格は、設計杭径及び掘削長により次図を標準とする。また、現場条件により次図により難しい場合は、別途考慮する。</p>  <p>・70 t 吊クローラクレーンの選定基準 掘削長：50m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm 又は 掘削長：40m以下 設計杭径：1,500mm, 2,000mm</p> <p>・100 t 吊クローラクレーンの選定基準 掘削長：50mを超え60m以下 設計杭径：1,000mm, 1,100mm, 1,200mm 又は 掘削長：40mを超え50m以下 設計杭径：1,500mm, 2,000mm</p> <p>図3-2 クローラクレーン別選定</p> <p>4. 編 成 人 員 掘削機 1 台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1171 767 1742 828"> <caption>表4.1 編成人員 (人/台)</caption> <thead> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役 と</th> <th>工 特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、掘削、鉄筋かご建込、コンクリート打設等及びその準備等を含んだ一連の作業にたずさわる人員である。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭 1 本当りの施工日数<math>D_{c1}</math>は、次式による。  <math>D_{c1} = D_{c1} + D_{c2}</math>  <math>D_{c1}</math>: 杭 1 本当り施工日数 (日/本)  <math>D_{c2}</math>: 杭 1 本当りの掘削日数 (日/本)  <math>D_{c3}</math>: 杭 1 本当りのコンクリート打設等の施工日数 (日/本)</p> <p>① 杭 1 本当りの掘削日数 (<math>D_{c2}</math>)  杭 1 本当りの掘削日数 (<math>D_{c2}</math>) は、次表の掘削日数を、掘削する土質毎に下記のとおり算出する。  <math>D_{c2} = (T_1 \times \ell_1) + (T_2 \times \ell_2) + \dots</math> (日/本) (<math>D_{c2}</math> は、小数第 3 位を四捨五入し、第 2 位とする。)  <math>T_n</math>: 各土質の掘削日数  <math>\ell_n</math>: 各土質の掘削長 (m)  (例) 全回転型オールケーシング掘削機  掘削長 20m (レキ質土、粘性土、砂及び砂質土 15m、硬岩 (I) 5m) の場合  <math>D_{c2} = (0.03 \times 15) + (0.08 \times 5) = 0.85</math></p> <table border="1" data-bbox="1193 1241 1697 1318"> <caption>表5.1 掘削日数(T) (日/m)</caption> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</th> <th>岩塊・玉石 軟岩 (I)</th> <th>軟岩 (II)</th> <th>硬岩 (I) 中硬岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 日 数</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 掘削日数はケーシング建込日数を含む。</p>	土 木 一 般 世 話 役 と	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1	1	1	土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟岩 (I)	軟岩 (II)	硬岩 (I) 中硬岩	掘 削 日 数	0.03	0.04	0.06	0.08	
土 木 一 般 世 話 役 と	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																	
1	1	1																																	
土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟岩 (I)	軟岩 (II)	硬岩 (I) 中硬岩																															
掘 削 日 数	0.03	0.04	0.06	0.08																															
土 木 一 般 世 話 役 と	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																	
1	1	1																																	
土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟岩 (I)	軟岩 (II)	硬岩 (I) 中硬岩																															
掘 削 日 数	0.03	0.04	0.06	0.08																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
<b>場所打杭工 (全回転型 オールケーシ ング工)</b>	<p>② 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (D<sub>2</sub>)</p> <p>杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (D<sub>2</sub>) には芯出し、機械移動掘付、検尺、注水、スライム処理、鉄筋かご運込、鉄筋かご継足、トレミー管運込、コンクリート打設・ケーシング引放、トレミー管引放を含む。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削長</th> <th>杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 &lt; ℓ ≤ 10</td><td>0.45</td></tr> <tr><td>10 &lt; ℓ ≤ 20</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>20 &lt; ℓ ≤ 30</td><td>0.97</td></tr> <tr><td>30 &lt; ℓ ≤ 40</td><td>1.24</td></tr> <tr><td>40 &lt; ℓ ≤ 50</td><td>1.50</td></tr> <tr><td>50 &lt; ℓ ≤ 60</td><td>1.76</td></tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;"> <p>図5-1 施工図(全回転式)</p> </div> <p>5-2 材料の使用数量</p> <p>杭1本に必要なコンクリート使用数量は、次式による。</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1 + K) \dots \text{式5.1}$ <p>Q : 杭1本当りのコンクリート使用数量 (m<sup>3</sup>/本)  D : 設計杭径 (m)  L : 杭長 (m)  K : ロス率</p> <p>コンクリート使用数量のロス率 (損失+杭頭処理分を含む) は、次表とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.09</td> </tr> </tbody> </table>	掘削長	杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数	0 < ℓ ≤ 10	0.45	10 < ℓ ≤ 20	0.70	20 < ℓ ≤ 30	0.97	30 < ℓ ≤ 40	1.24	40 < ℓ ≤ 50	1.50	50 < ℓ ≤ 60	1.76	表5.3 ロス率(K)		ロス率	+0.09	<p>② 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (D<sub>2</sub>)</p> <p>杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (D<sub>2</sub>) には芯出し、機械移動掘付、検尺、注水、スライム処理、鉄筋かご運込、鉄筋かご継足、トレミー管運込、コンクリート打設・ケーシング引放、トレミー管引放を含む。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削長</th> <th>杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 &lt; ℓ ≤ 10</td><td>0.45</td></tr> <tr><td>10 &lt; ℓ ≤ 20</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>20 &lt; ℓ ≤ 30</td><td>0.97</td></tr> <tr><td>30 &lt; ℓ ≤ 40</td><td>1.24</td></tr> <tr><td>40 &lt; ℓ ≤ 50</td><td>1.50</td></tr> <tr><td>50 &lt; ℓ ≤ 60</td><td>1.76</td></tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;"> <p>図5-1 施工図(全回転式)</p> </div> <p>5-2 材料の使用数量</p> <p>杭1本に必要なコンクリート使用数量は、次式による。</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1 + K) \dots \text{式5.1}$ <p>Q : 杭1本当りのコンクリート使用数量 (m<sup>3</sup>/本)  D : 設計杭径 (m)  L : 杭長 (m)  K : ロス率</p> <p>コンクリート使用数量のロス率 (損失+杭頭処理分を含む) は、次表とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.09</td> </tr> </tbody> </table>	掘削長	杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数	0 < ℓ ≤ 10	0.45	10 < ℓ ≤ 20	0.70	20 < ℓ ≤ 30	0.97	30 < ℓ ≤ 40	1.24	40 < ℓ ≤ 50	1.50	50 < ℓ ≤ 60	1.76	表5.3 ロス率(K)		ロス率	+0.09	
掘削長	杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数																																						
0 < ℓ ≤ 10	0.45																																						
10 < ℓ ≤ 20	0.70																																						
20 < ℓ ≤ 30	0.97																																						
30 < ℓ ≤ 40	1.24																																						
40 < ℓ ≤ 50	1.50																																						
50 < ℓ ≤ 60	1.76																																						
表5.3 ロス率(K)																																							
ロス率	+0.09																																						
掘削長	杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数																																						
0 < ℓ ≤ 10	0.45																																						
10 < ℓ ≤ 20	0.70																																						
20 < ℓ ≤ 30	0.97																																						
30 < ℓ ≤ 40	1.24																																						
40 < ℓ ≤ 50	1.50																																						
50 < ℓ ≤ 60	1.76																																						
表5.3 ロス率(K)																																							
ロス率	+0.09																																						

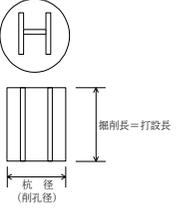
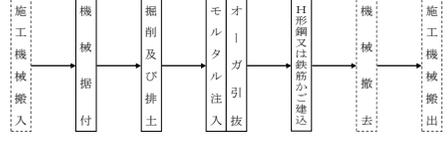
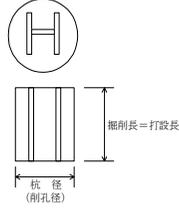
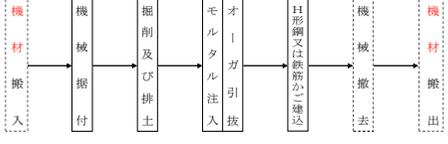
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																														
<b>場所打杭工 (全回転型 オールケーシ ング工)</b>	<p>5-3 杭頭処理 杭1本当り杭頭処理歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 杭頭処理歩掛 (1本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">設計杭径(mm)</th> </tr> <tr> <th>1,000</th> <th>1,100</th> <th>1,200</th> <th>1,500</th> <th>2,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.09</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.14</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.31</td> <td>0.34</td> <td>0.37</td> <td>0.46</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊</td> <td>日</td> <td>0.09</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.14</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="5">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレンクレーンは、賃料とする。                  2. 諸雑費は、空気圧縮機運転(排出ガス対策型)、コンクリートブレイカ損料、付着防止材等の費用であり、労務費、運転経費及び賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  3. 般処分費が必要な場合は、別途計上する。                  4. 般積込については、「第5編3章共通工⑧構造物とりこわし工」による。                  5. 般運搬については、「第5編3章共通工⑩般運搬」による。</p> <p>5-4 鉄筋工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工(太径鉄筋含む)」により別途計上する。</p> <p>5-5 諸雑費 諸雑費は、施工機械足場用の足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、ハンマグラブ、ケーシングチューブ、ハンマクラウン、ブランチヤ、ベッセル、スラッシュタンク、トレミー管、コンクリート打込スロープ、吊金具、吊ワイヤ、工事中水モータポンプの損料、副バンド装置の損料、ビット等の損耗費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、運転経費、機械損料及び賃料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する(杭頭処理の労務費、機械賃料及び運転経費は含まない)。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>29</td> </tr> </table>	名 称	規 格	単 位	設計杭径(mm)					1,000	1,100	1,200	1,500	2,000	土 木 一 般 世 話 役		人	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18	特 殊 作 業 員		人	0.31	0.34	0.37	0.46	0.62	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊	日	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18	諸 雑 費 率		%	19					諸 雑 費 率	29	<p>5-3 杭頭処理 杭1本当り杭頭処理歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 杭頭処理歩掛 (1本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">設計杭径(mm)</th> </tr> <tr> <th>1,000</th> <th>1,100</th> <th>1,200</th> <th>1,500</th> <th>2,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.09</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.14</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.31</td> <td>0.34</td> <td>0.37</td> <td>0.46</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊</td> <td>日</td> <td>0.09</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.14</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="5">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレンクレーンは、賃料とする。                  2. 諸雑費は、空気圧縮機運転(排出ガス対策型)、コンクリートブレイカ損料、付着防止材等の費用であり、労務費、運転経費及び賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  3. 般処分費が必要な場合は、別途計上する。                  4. 般積込については、「第5編3章共通工⑧構造物とりこわし工」による。                  5. 般運搬については、「第5編3章共通工⑩般運搬」による。</p> <p>5-4 鉄筋工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工(太径鉄筋含む)」により別途計上する。</p> <p>5-5 諸雑費 諸雑費は、施工機械足場用の足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、ハンマグラブ、ケーシングチューブ、ハンマクラウン、ブランチヤ、ベッセル、スラッシュタンク、トレミー管、コンクリート打込スロープ、吊金具、吊ワイヤ、工事中水モータポンプの損料、副バンド装置の損料、ビット等の損耗費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、運転経費、機械損料及び<b>機械</b>賃料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する(杭頭処理の労務費、機械賃料及び運転経費は含まない)。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>29</td> </tr> </table>	名 称	規 格	単 位	設計杭径(mm)					1,000	1,100	1,200	1,500	2,000	土 木 一 般 世 話 役		人	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18	特 殊 作 業 員		人	0.31	0.34	0.37	0.46	0.62	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊	日	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18	諸 雑 費 率		%	19					諸 雑 費 率	29	
	名 称				規 格	単 位	設計杭径(mm)																																																																																										
1,000		1,100	1,200	1,500			2,000																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18																																																																																										
特 殊 作 業 員		人	0.31	0.34	0.37	0.46	0.62																																																																																										
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊	日	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18																																																																																										
諸 雑 費 率		%	19																																																																																														
諸 雑 費 率	29																																																																																																
名 称	規 格	単 位	設計杭径(mm)																																																																																														
			1,000	1,100	1,200	1,500	2,000																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18																																																																																										
特 殊 作 業 員		人	0.31	0.34	0.37	0.46	0.62																																																																																										
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊	日	0.09	0.10	0.11	0.14	0.18																																																																																										
諸 雑 費 率		%	19																																																																																														
諸 雑 費 率	29																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																									
<b>場所打杭工 (全回転型 オールケーシ ング工)</b>	<p>6. 単 価 表 (1) 基礎杭工1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D<sub>c</sub></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×D<sub>c</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×D<sub>c</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×D<sub>c</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>掘 削 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td>D<sub>c</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td></td> <td>#</td> <td>D<sub>c</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td></td> <td>#</td> <td>D<sub>c</sub></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式5.1, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>別途計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D<sub>c</sub> : 杭1本当り施工日数 (日/本)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D <sub>c</sub>	表4.1	と び 工		#	1×D <sub>c</sub>	〃	特 殊 作 業 員		#	1×D <sub>c</sub>	〃	普 通 作 業 員		#	1×D <sub>c</sub>	〃	掘 削 機 運 転		日	D <sub>c</sub>	機械損料	クローラクレーン運転		#	D <sub>c</sub>	〃	バックホウ(クローラ型)運転		#	D <sub>c</sub>	機械賃料	コンクリート		m <sup>3</sup>		式5.1, 表5.3	鉄 筋 工		t		別途計上する	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					<p>6. 単 価 表 (1) 基礎杭工1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D<sub>c</sub></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×D<sub>c</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×D<sub>c</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×D<sub>c</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>掘 削 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td>D<sub>c</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td></td> <td>#</td> <td>D<sub>c</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td></td> <td>#</td> <td>D<sub>c</sub></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式5.1, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>別途計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D<sub>c</sub> : 杭1本当り施工日数 (日/本)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D <sub>c</sub>	表4.1	と び 工		#	1×D <sub>c</sub>	〃	特 殊 作 業 員		#	1×D <sub>c</sub>	〃	普 通 作 業 員		#	1×D <sub>c</sub>	〃	掘 削 機 運 転		日	D <sub>c</sub>	機械損料	クローラクレーン運転		#	D <sub>c</sub>	〃	バックホウ(クローラ型)運転		#	D <sub>c</sub>	機械賃料	コンクリート		m <sup>3</sup>		式5.1, 表5.3	鉄 筋 工		t		別途計上する	諸 雑 費		式	1	表5.5	計						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D <sub>c</sub>	表4.1																																																																																																																							
と び 工		#	1×D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		#	1×D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																								
普 通 作 業 員		#	1×D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																								
掘 削 機 運 転		日	D <sub>c</sub>	機械損料																																																																																																																								
クローラクレーン運転		#	D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																								
バックホウ(クローラ型)運転		#	D <sub>c</sub>	機械賃料																																																																																																																								
コンクリート		m <sup>3</sup>		式5.1, 表5.3																																																																																																																								
鉄 筋 工		t		別途計上する																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																								
計																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D <sub>c</sub>	表4.1																																																																																																																								
と び 工		#	1×D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		#	1×D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																								
普 通 作 業 員		#	1×D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																								
掘 削 機 運 転		日	D <sub>c</sub>	機械損料																																																																																																																								
クローラクレーン運転		#	D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																								
バックホウ(クローラ型)運転		#	D <sub>c</sub>	機械賃料																																																																																																																								
コンクリート		m <sup>3</sup>		式5.1, 表5.3																																																																																																																								
鉄 筋 工		t		別途計上する																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																								
計																																																																																																																												
	<p>(2) 杭頭処理1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮7/7型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		#		〃	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮7/7型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊	日		表5.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					<p>(2) 杭頭処理1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮7/7型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		#		〃	ラフテレンクレーン	油圧伸縮7/7型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊	日		表5.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		#		〃																																																																																																																								
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮7/7型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊	日		表5.4 機械賃料																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																								
計																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		#		〃																																																																																																																								
ラフテレンクレーン	油圧伸縮7/7型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)50t吊	日		表5.4 機械賃料																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																								
計																																																																																																																												
	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>通 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全 回 転 型 オールケーシング掘削機</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 82 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)70t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.38</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)100t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.38</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 28 機械賃料数量→ 1.60</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	通 用 単 価 表	指 定 事 項	全 回 転 型 オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.45	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 82 機械損料数量→ 1.45	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)70t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.38	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.38	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 28 機械賃料数量→ 1.60	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>通 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全 回 転 型 オールケーシング掘削機</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 145 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)70t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.39</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)100t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.39</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 28 機械賃料数量→ 1.60</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	通 用 単 価 表	指 定 事 項	全 回 転 型 オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.46	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 145 機械損料数量→ 1.46	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)70t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.39	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.39	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 28 機械賃料数量→ 1.60																																																																														
機 械 名	規 格	通 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																									
全 回 転 型 オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.45																																																																																																																									
	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 82 機械損料数量→ 1.45																																																																																																																									
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)70t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.38																																																																																																																									
	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.38																																																																																																																									
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 28 機械賃料数量→ 1.60																																																																																																																									
機 械 名	規 格	通 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																									
全 回 転 型 オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.46																																																																																																																									
	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 145 機械損料数量→ 1.46																																																																																																																									
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)70t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.39																																																																																																																									
	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.39																																																																																																																									
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 28 機械賃料数量→ 1.60																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
<b>場所打杭工 (アースオー ガ工・硬質地 盤用アース オーガ工)</b>	<p>②-3 アースオーガ工・硬質地盤用アースオーガ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、掘削長30m以下、杭径350～600mmのアースオーガにより掘削注入を行うモルタル場所打杭の施工に適用する。 なお、適用土質は、レキ質土、砂及び砂質土、粘性土、岩塊・玉石、軟岩（Ⅰ）及び軟岩（Ⅱ）とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p><b>H形鋼の場合</b></p>  <p>掘削長=打設長 杭径(削孔径)</p> <p>図1-1 施工図</p> </div> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種の選定 3-1 機種の選定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="481 1252 1064 1380"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>クローラ式アースオーガ</td> <td>単軸式・直結三点支持式 リーダ長18～21m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>アースオーガ出力は 図3-1による</td> </tr> <tr> <td>H形鋼又は鉄筋かごの建込み</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフック 排気ガス対策型(第2 次基準値) 30～35t吊</td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要		クローラ式アースオーガ	単軸式・直結三点支持式 リーダ長18～21m	台	1	アースオーガ出力は 図3-1による	H形鋼又は鉄筋かごの建込み	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフック 排気ガス対策型(第2 次基準値) 30～35t吊	#	1		<p>②-3 アースオーガ工・硬質地盤用アースオーガ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、掘削長30m以下、杭径350～600mmのアースオーガにより掘削注入を行うモルタル場所打杭の施工に適用する。 なお、適用土質は、レキ質土、砂及び砂質土、粘性土、岩塊・玉石、軟岩（Ⅰ）及び軟岩（Ⅱ）とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p><b>H形鋼の場合</b></p>  <p>掘削長=打設長 杭径(削孔径)</p> <p>図1-1 施工図</p> </div> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種の選定 3-1 機種の選定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1176 1252 1758 1396"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>クローラ式アースオーガ</td> <td>[単軸式・直結三点支持式] アースオーガ出力○kW 掘削径○mm～○mm リーダ長18～21m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>アースオーガ出力は 図3-1による</td> </tr> <tr> <td>H形鋼又は鉄筋かごの建込み</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフック 排気ガス対策型(第2次 基準値) 30～35t吊</td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要		クローラ式アースオーガ	[単軸式・直結三点支持式] アースオーガ出力○kW 掘削径○mm～○mm リーダ長18～21m	台	1	アースオーガ出力は 図3-1による	H形鋼又は鉄筋かごの建込み	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフック 排気ガス対策型(第2次 基準値) 30～35t吊	#	1		
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																		
	クローラ式アースオーガ	単軸式・直結三点支持式 リーダ長18～21m	台	1	アースオーガ出力は 図3-1による																																		
H形鋼又は鉄筋かごの建込み	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフック 排気ガス対策型(第2 次基準値) 30～35t吊	#	1																																			
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																		
	クローラ式アースオーガ	[単軸式・直結三点支持式] アースオーガ出力○kW 掘削径○mm～○mm リーダ長18～21m	台	1	アースオーガ出力は 図3-1による																																		
H形鋼又は鉄筋かごの建込み	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジフック 排気ガス対策型(第2次 基準値) 30～35t吊	#	1																																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																				
<p><b>場所打杭工</b> (アースオーガ工・硬質地盤用アースオーガ工)</p>	<p>3-2 アースオーガ アースオーガの選定は、次図を標準とするが、現場条件により次図により難い場合は、別途考慮する。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 杭径400mm以上で岩地・玉石、軟岩(Ⅰ)、軟岩(Ⅱ)を連続して2m以上含む場合は、杭径掘削長にかかわらず、オーガ出力は90kWとする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 アースオーガの選定</p> <p>4. 編 成 人 員 掘削機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表4.1 編成人員 (人/台)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工 特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 掘削機、クレーンの運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。</p> </div> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭10本当り施工日数(d) 杭10本当り施工日数は、次式による。</p> $d = \frac{\alpha \cdot d_0}{F} \quad (\text{日}/10\text{本})$ <p>d : 杭10本当り施工日数 (日/10本)  <math>\alpha</math> : 土質係数  d<sub>0</sub> : 杭径掘削長別杭10本当り施工日数 (日/10本)  F : 作業係数</p>	土木一般世話役	と	び	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1		2	1	1	<p>3-2 アースオーガ アースオーガの選定は、次図を標準とするが、現場条件により次図により難い場合は、別途考慮する。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 杭径400mm以上で岩地・玉石、軟岩(Ⅰ)、軟岩(Ⅱ)を連続して2m以上含む場合は、杭径掘削長にかかわらず、オーガ出力は90kWとする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 アースオーガの選定</p> <p>4. 編 成 人 員 掘削機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表4.1 編成人員 (人/台)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工 特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 掘削機、クレーンの運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。</p> </div> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭10本当り施工日数(d) 杭10本当り施工日数は、次式による。</p> $d = \frac{\alpha \cdot d_0}{F} \quad (\text{日}/10\text{本})$ <p>d : 杭10本当り施工日数 (日/10本)  <math>\alpha</math> : 土質係数  d<sub>0</sub> : 杭径掘削長別杭10本当り施工日数 (日/10本)  F : 作業係数</p>	土木一般世話役	と	び	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1		2	1	1	
土木一般世話役	と	び	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																			
1		2	1	1																			
土木一般世話役	と	び	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																			
1		2	1	1																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
<b>場所打杭工</b> <b>(アースオー</b> <b>ガ工・硬質地</b> <b>盤用アース</b> <b>オーガ工)</b>	<p>(1) 土質係数 (α) 土質係数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>N値</th> <th>土質</th> <th>土</th> <th>岩塊・玉石</th> <th>軟岩(Ⅰ) 軟岩(Ⅱ)</th> </tr> <tr> <td>20未満</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>3.2</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>20以上</td> <td></td> <td>1.1</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 1. ここでいう「土」とは、レキ質土、粘性土、砂及び砂質土をいう。 2. 土質係数αは、掘削する土質毎の係数を下記のとおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \delta_1 + \alpha_2 \times \delta_2 \dots}{\delta_1 + \delta_2 \dots}$ <p>ここで、α<sub>1</sub>:各土質の土質係数 δ<sub>1</sub>:各土質の掘削長(m)</p> <p>(例) 土N値20以上の層5m、岩塊層5mの場合</p> $\alpha = \frac{1.1 \times 5 + 3.2 \times 5}{5 + 5} = 2.15 \approx 2.2$ <p>(2) 杭径掘削長別杭10本当り施工日数 (d<sub>1</sub>) 杭径掘削長別杭10本当り施工日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭径掘削長別杭10本当り施工日数(d<sub>1</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="2">杭径(mm)</th> </tr> <tr> <th>350以上 500以下</th> <th>500を超え 600以下</th> </tr> <tr> <td>10以下</td> <td>1.3</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>10を超え14以下</td> <td>1.7</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>14を超え18以下</td> <td>2.0</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>18を超え22以下</td> <td>2.8</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>22を超え26以下</td> <td>3.1</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>26を超え30以下</td> <td>3.4</td> <td>3.7</td> </tr> </table> <p>(注) 杭径掘削長別杭10本当り施工日数には、準備時間、掘削時間、モルタル注入時間、鉄筋かご又はH形鋼埋込及び補足し時間等を含む。</p> <p>(3) 作業係数 (F) 作業係数は、次表を標準とする。 作業係数は、基準値を0.9とし、次式により補正する。 F=0.9+f F:作業係数 f:作業条件による補正係数</p> <p style="text-align: center;">表5.3 作業条件による補正係数(f)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>条件</th> <th>補正係数(f)</th> <th>-0.05</th> <th>0</th> <th>+0.05</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">施 工 規 模 (1工事当り)</td> <td>1,000本未満</td> <td></td> <td>1,000本以上 2,000本未満</td> <td>2,000本以上</td> <td>連続地中壁工の場合</td> </tr> <tr> <td>100本未満</td> <td></td> <td>100本以上 200本未満</td> <td>200本以上</td> <td>連続地中壁工以外の場合</td> </tr> </table>	N値	土質	土	岩塊・玉石	軟岩(Ⅰ) 軟岩(Ⅱ)	20未満		1.0	3.2	1.8	20以上		1.1			掘削長(m)	杭径(mm)		350以上 500以下	500を超え 600以下	10以下	1.3	1.4	10を超え14以下	1.7	1.8	14を超え18以下	2.0	2.2	18を超え22以下	2.8	2.9	22を超え26以下	3.1	3.3	26を超え30以下	3.4	3.7	条件	補正係数(f)	-0.05	0	+0.05	摘 要	施 工 規 模 (1工事当り)	1,000本未満		1,000本以上 2,000本未満	2,000本以上	連続地中壁工の場合	100本未満		100本以上 200本未満	200本以上	連続地中壁工以外の場合	<p>(1) 土質係数 (α) 土質係数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>N値</th> <th>土質</th> <th>土</th> <th>岩塊・玉石</th> <th>軟岩(Ⅰ) 軟岩(Ⅱ)</th> </tr> <tr> <td>20未満</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>3.2</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>20以上</td> <td></td> <td>1.1</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 1. ここでいう「土」とは、レキ質土、粘性土、砂及び砂質土をいう。 2. 土質係数αは、掘削する土質毎の係数を下記のとおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \delta_1 + \alpha_2 \times \delta_2 \dots}{\delta_1 + \delta_2 \dots}$ <p>ここで、α<sub>1</sub>:各土質の土質係数 δ<sub>1</sub>:各土質の掘削長(m)</p> <p>(例) 土N値20以上の層5m、岩塊層5mの場合</p> $\alpha = \frac{1.1 \times 5 + 3.2 \times 5}{5 + 5} = 2.15 \approx 2.2$ <p>(2) 杭径掘削長別杭10本当り施工日数 (d<sub>1</sub>) 杭径掘削長別杭10本当り施工日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭径掘削長別杭10本当り施工日数(d<sub>1</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="2">杭径(mm)</th> </tr> <tr> <th>350以上 500以下</th> <th>500を超え 600以下</th> </tr> <tr> <td>10以下</td> <td>1.3</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>10を超え14以下</td> <td>1.7</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>14を超え18以下</td> <td>2.0</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>18を超え22以下</td> <td>2.8</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>22を超え26以下</td> <td>3.1</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>26を超え30以下</td> <td>3.4</td> <td>3.7</td> </tr> </table> <p>(注) 杭径掘削長別杭10本当り施工日数には、準備時間、掘削時間、モルタル注入時間、鉄筋かご又はH形鋼埋込及び補足し時間等を含む。</p> <p>(3) 作業係数 (F) 作業係数は、次表を標準とする。 作業係数は、基準値を0.9とし、次式により補正する。 F=0.9+f F:作業係数 f:作業条件による補正係数</p> <p style="text-align: center;">表5.3 作業条件による補正係数(f)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>条件</th> <th>補正係数(f)</th> <th>-0.05</th> <th>0</th> <th>+0.05</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">施 工 規 模 (1工事当り)</td> <td>1,000本未満</td> <td></td> <td>1,000本以上 2,000本未満</td> <td>2,000本以上</td> <td>連続地中壁工の場合</td> </tr> <tr> <td>100本未満</td> <td></td> <td>100本以上 200本未満</td> <td>200本以上</td> <td>連続地中壁工以外の場合</td> </tr> </table>	N値	土質	土	岩塊・玉石	軟岩(Ⅰ) 軟岩(Ⅱ)	20未満		1.0	3.2	1.8	20以上		1.1			掘削長(m)	杭径(mm)		350以上 500以下	500を超え 600以下	10以下	1.3	1.4	10を超え14以下	1.7	1.8	14を超え18以下	2.0	2.2	18を超え22以下	2.8	2.9	22を超え26以下	3.1	3.3	26を超え30以下	3.4	3.7	条件	補正係数(f)	-0.05	0	+0.05	摘 要	施 工 規 模 (1工事当り)	1,000本未満		1,000本以上 2,000本未満	2,000本以上	連続地中壁工の場合	100本未満		100本以上 200本未満	200本以上	連続地中壁工以外の場合	
N値	土質	土	岩塊・玉石	軟岩(Ⅰ) 軟岩(Ⅱ)																																																																																																													
20未満		1.0	3.2	1.8																																																																																																													
20以上		1.1																																																																																																															
掘削長(m)	杭径(mm)																																																																																																																
	350以上 500以下	500を超え 600以下																																																																																																															
10以下	1.3	1.4																																																																																																															
10を超え14以下	1.7	1.8																																																																																																															
14を超え18以下	2.0	2.2																																																																																																															
18を超え22以下	2.8	2.9																																																																																																															
22を超え26以下	3.1	3.3																																																																																																															
26を超え30以下	3.4	3.7																																																																																																															
条件	補正係数(f)	-0.05	0	+0.05	摘 要																																																																																																												
施 工 規 模 (1工事当り)	1,000本未満		1,000本以上 2,000本未満	2,000本以上	連続地中壁工の場合																																																																																																												
	100本未満		100本以上 200本未満	200本以上	連続地中壁工以外の場合																																																																																																												
N値	土質	土	岩塊・玉石	軟岩(Ⅰ) 軟岩(Ⅱ)																																																																																																													
20未満		1.0	3.2	1.8																																																																																																													
20以上		1.1																																																																																																															
掘削長(m)	杭径(mm)																																																																																																																
	350以上 500以下	500を超え 600以下																																																																																																															
10以下	1.3	1.4																																																																																																															
10を超え14以下	1.7	1.8																																																																																																															
14を超え18以下	2.0	2.2																																																																																																															
18を超え22以下	2.8	2.9																																																																																																															
22を超え26以下	3.1	3.3																																																																																																															
26を超え30以下	3.4	3.7																																																																																																															
条件	補正係数(f)	-0.05	0	+0.05	摘 要																																																																																																												
施 工 規 模 (1工事当り)	1,000本未満		1,000本以上 2,000本未満	2,000本以上	連続地中壁工の場合																																																																																																												
	100本未満		100本以上 200本未満	200本以上	連続地中壁工以外の場合																																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
<b>場所打杭工 (アースオー ガ工・硬質地 盤用アース オーガ工)</b>	<p>6. 材料使用量 杭10本当りモルタル使用量は、次式による。</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1 + K) \times 10 \quad (\text{m}^3/10\text{本})$ <p>Q：杭10本当りモルタル使用量 (m<sup>3</sup>/10本) D：杭径 (m) L：打設長 (m) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">杭 径 (mm)</td> <td style="text-align: center;">350以上600以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.18</td> </tr> </table> <p>7. 鉄 筋 工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上する。</p> <p>8. 諸 雑 費 諸雑費は、オーガスクリュー、オーガヘッド、モルタルプラント (25kW) の損料及び電力に関する経費の費用等であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に、次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、次表の上段の値は土のみの場合に適用し、下段の値は岩塊、玉石、軟岩 (I)・(II) を連続して2 m以上施工する場合に適用する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">モルタル区分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">杭径</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">挿削長 30m以下</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">350mm以上 500mm以下</th> <th style="text-align: center;">500mmを超え 600mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルプラント使用</td> <td style="text-align: center;">20 28</td> <td style="text-align: center;">27 31</td> <td style="text-align: center;">18 22</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルプラント不使用</td> <td style="text-align: center;">10 18</td> <td style="text-align: center;">18 22</td> <td style="text-align: center;">18 22</td> </tr> </tbody> </table>	杭 径 (mm)	350以上600以下	ロ ス 率	+0.18	モルタル区分	杭径		挿削長 30m以下	350mm以上 500mm以下	500mmを超え 600mm以下	モルタルプラント使用	20 28	27 31	18 22	モルタルプラント不使用	10 18	18 22	18 22	<p>6. 材料使用量 杭10本当りモルタル使用量は、次式による。</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1 + K) \times 10 \quad (\text{m}^3/10\text{本})$ <p>Q：杭10本当りモルタル使用量 (m<sup>3</sup>/10本) D：杭径 (m) L：打設長 (m) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">杭 径 (mm)</td> <td style="text-align: center;">350以上600以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.18</td> </tr> </table> <p>7. 鉄 筋 工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上する。</p> <p>8. 諸 雑 費 諸雑費は、オーガスクリュー、オーガヘッド、モルタルプラント (25kW) の損料及び電力に関する経費の費用等であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に、次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、次表の上段の値は土のみの場合に適用し、下段の値は岩塊、玉石、軟岩 (I)・(II) を連続して2 m以上施工する場合に適用する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">モルタル区分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">杭径</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">挿削長 30m以下</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">350mm以上 500mm以下</th> <th style="text-align: center;">500mmを超え 600mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルプラント使用</td> <td style="text-align: center;">20 28</td> <td style="text-align: center;">27 31</td> <td style="text-align: center;">18 22</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルプラント不使用</td> <td style="text-align: center;">10 18</td> <td style="text-align: center;">18 22</td> <td style="text-align: center;">18 22</td> </tr> </tbody> </table>	杭 径 (mm)	350以上600以下	ロ ス 率	+0.18	モルタル区分	杭径		挿削長 30m以下	350mm以上 500mm以下	500mmを超え 600mm以下	モルタルプラント使用	20 28	27 31	18 22	モルタルプラント不使用	10 18	18 22	18 22	
杭 径 (mm)	350以上600以下																																						
ロ ス 率	+0.18																																						
モルタル区分	杭径		挿削長 30m以下																																				
	350mm以上 500mm以下	500mmを超え 600mm以下																																					
モルタルプラント使用	20 28	27 31	18 22																																				
モルタルプラント不使用	10 18	18 22	18 22																																				
杭 径 (mm)	350以上600以下																																						
ロ ス 率	+0.18																																						
モルタル区分	杭径		挿削長 30m以下																																				
	350mm以上 500mm以下	500mmを超え 600mm以下																																					
モルタルプラント使用	20 28	27 31	18 22																																				
モルタルプラント不使用	10 18	18 22	18 22																																				

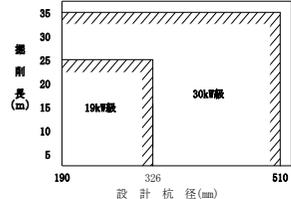
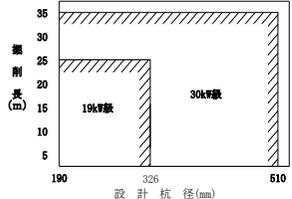
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																												
<b>場所打杭工 (アースオー ガ工・硬質地 盤用アース オーガ工)</b>	<p>9. 単 価 表 (1) 杭10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×d</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×d</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×d</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×d</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼材(出形鋼又は鉄筋かご)</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ</td> <td>単軸式・直走三点支持式 リテーラ長18～21m</td> <td>日</td> <td>d</td> <td>表3.1、表3-1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次 基準値) 30～35t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{2} \times d</math></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. d : 杭10本当り施工日数(日/10本) 2. Q : 杭10本当りモルタル使用量(m<sup>3</sup>/10本)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">適 用 単 価 表</th> <th colspan="2">指 定 事 項</th> </tr> <tr> <th>運 転 労 務 数 量</th> <th>機 械 損 料 数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">クローラ式 アースオーガ</td> <td rowspan="4">表3.1</td> <td rowspan="4">機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量 → 1.00</td> <td>機 械 損 料 数 量 → 1.58</td> </tr> <tr> <td colspan="2">燃 料 消 費 量 → 下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>規 格</td> <td>燃 料 消 費 量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>45kW</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>55kW</td> <td>69</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>58</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基 準値) 30～35t吊</td> <td>機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量 → 1.00</td> <td>燃 料 消 費 量 → 54 機 械 損 料 数 量 → 1.58</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	1×d	表4.1	と び 工		"	2×d	"	特 殊 作 業 員		"	1×d	"	普 通 作 業 員		"	1×d	"	モ ル タ ル		m <sup>3</sup>	Q		鋼材(出形鋼又は鉄筋かご)		t			クローラ式アースオーガ	単軸式・直走三点支持式 リテーラ長18～21m	日	d	表3.1、表3-1 機械損料	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次 基準値) 30～35t吊	"	$\frac{1}{2} \times d$	機械損料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項		運 転 労 務 数 量	機 械 損 料 数 量	クローラ式 アースオーガ	表3.1	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00	機 械 損 料 数 量 → 1.58	燃 料 消 費 量 → 下記のとおりとする		規 格	燃 料 消 費 量(ℓ/日)	45kW	51	55kW	69			90kW	58			クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基 準値) 30～35t吊	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00	燃 料 消 費 量 → 54 機 械 損 料 数 量 → 1.58	<p>9. 単 価 表 (1) 杭10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×d</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×d</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×d</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×d</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼材(出形鋼又は鉄筋かご)</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ</td> <td>単軸式・直走三点支持式 アース出力1000mm リテーラ長18～21m</td> <td>日</td> <td>d</td> <td>表3.1、表3-1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次 基準値) 30～35t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{2} \times d</math></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. d : 杭10本当り施工日数(日/10本) 2. Q : 杭10本当りモルタル使用量(m<sup>3</sup>/10本)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">適 用 単 価 表</th> <th colspan="2">指 定 事 項</th> </tr> <tr> <th>運 転 労 務 数 量</th> <th>機 械 損 料 数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">クローラ式 アースオーガ</td> <td rowspan="4">表3.1</td> <td rowspan="4">機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量 → 1.00</td> <td>機 械 損 料 数 量 → 1.60</td> </tr> <tr> <td colspan="2">燃 料 消 費 量 → 下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>規 格</td> <td>燃 料 消 費 量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>45kW</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>55kW</td> <td>63</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>62</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基 準値) 30～35t吊</td> <td>機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量 → 1.00</td> <td>燃 料 消 費 量 → 54 機 械 損 料 数 量 → 1.60</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	1×d	表4.1	と び 工		"	2×d	"	特 殊 作 業 員		"	1×d	"	普 通 作 業 員		"	1×d	"	モ ル タ ル		m <sup>3</sup>	Q		鋼材(出形鋼又は鉄筋かご)		t			クローラ式アースオーガ	単軸式・直走三点支持式 アース出力1000mm リテーラ長18～21m	日	d	表3.1、表3-1 機械損料	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次 基準値) 30～35t吊	"	$\frac{1}{2} \times d$	機械損料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項		運 転 労 務 数 量	機 械 損 料 数 量	クローラ式 アースオーガ	表3.1	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00	機 械 損 料 数 量 → 1.60	燃 料 消 費 量 → 下記のとおりとする		規 格	燃 料 消 費 量(ℓ/日)	45kW	63	55kW	63			90kW	62			クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基 準値) 30～35t吊	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00	燃 料 消 費 量 → 54 機 械 損 料 数 量 → 1.60	<p>○単価表訂正</p>
	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	1×d	表4.1																																																																																																																																																																											
と び 工		"	2×d	"																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		"	1×d	"																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		"	1×d	"																																																																																																																																																																											
モ ル タ ル		m <sup>3</sup>	Q																																																																																																																																																																												
鋼材(出形鋼又は鉄筋かご)		t																																																																																																																																																																													
クローラ式アースオーガ	単軸式・直走三点支持式 リテーラ長18～21m	日	d	表3.1、表3-1 機械損料																																																																																																																																																																											
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次 基準値) 30～35t吊	"	$\frac{1}{2} \times d$	機械損料																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																															
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																												
			運 転 労 務 数 量	機 械 損 料 数 量																																																																																																																																																																											
クローラ式 アースオーガ	表3.1	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00	機 械 損 料 数 量 → 1.58																																																																																																																																																																											
			燃 料 消 費 量 → 下記のとおりとする																																																																																																																																																																												
			規 格	燃 料 消 費 量(ℓ/日)																																																																																																																																																																											
			45kW	51																																																																																																																																																																											
55kW	69																																																																																																																																																																														
90kW	58																																																																																																																																																																														
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基 準値) 30～35t吊	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00	燃 料 消 費 量 → 54 機 械 損 料 数 量 → 1.58																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×d	表4.1																																																																																																																																																																											
と び 工		"	2×d	"																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		"	1×d	"																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		"	1×d	"																																																																																																																																																																											
モ ル タ ル		m <sup>3</sup>	Q																																																																																																																																																																												
鋼材(出形鋼又は鉄筋かご)		t																																																																																																																																																																													
クローラ式アースオーガ	単軸式・直走三点支持式 アース出力1000mm リテーラ長18～21m	日	d	表3.1、表3-1 機械損料																																																																																																																																																																											
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次 基準値) 30～35t吊	"	$\frac{1}{2} \times d$	機械損料																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																															
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																												
			運 転 労 務 数 量	機 械 損 料 数 量																																																																																																																																																																											
クローラ式 アースオーガ	表3.1	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00	機 械 損 料 数 量 → 1.60																																																																																																																																																																											
			燃 料 消 費 量 → 下記のとおりとする																																																																																																																																																																												
			規 格	燃 料 消 費 量(ℓ/日)																																																																																																																																																																											
			45kW	63																																																																																																																																																																											
55kW	63																																																																																																																																																																														
90kW	62																																																																																																																																																																														
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基 準値) 30～35t吊	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00	燃 料 消 費 量 → 54 機 械 損 料 数 量 → 1.60																																																																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
<b>場所打杭工 (大口径ボー リングマシン 工)</b>	<p>②-4 大口径ボーリングマシン</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、大口径ボーリングマシンによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭等）の施工に適用する。適用範囲は、設計杭径190～510mm、掘削長35m以下とし、杭の頭出しを行う場合にも適用する。なお、頭出しの長さは6m以下とする。 継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。</p> <p style="text-align: center;"><b>表1.1 設計杭径及び削孔径</b></p> <table border="1" data-bbox="512 512 1019 619"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>190以上 226未満</th> <th>226以上 276未満</th> <th>276以上 326未満</th> <th>326以上 376未満</th> <th>376以上 426未満</th> <th>426以上 510以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔径 (mm)</td> <td></td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> </tr> <tr> <td>鋼 管</td> <td></td> <td colspan="6">設計杭径は、鋼管の外径とする。</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼</td> <td></td> <td colspan="6">設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="526 630 1008 869"> <p style="text-align: center;">図1-1 施工図</p> </div> <p>2. 施工概要 本工法は、大口径ボーリングマシンを使用して施工するもので、地盤を掘削し、鋼管杭又はH形鋼を建込み、中詰コンクリートの打設、外詰モルタルの注入等の一連作業で杭を形成するものである。 なお、本工法は土質・岩質に対する適用範囲が広く、使用するビットによって粘性土、レキ質土、岩等に対応でき、孔壁の崩落保護を行いながら施工することを標準とする。</p> <div data-bbox="504 1165 1019 1332"> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 泥土の処理費が必要な場合は、別途計上する。</p>	項目	設計杭径 (mm)	190以上 226未満	226以上 276未満	276以上 326未満	326以上 376未満	376以上 426未満	426以上 510以下	削孔径 (mm)		300	350	400	450	500	550	鋼 管		設計杭径は、鋼管の外径とする。						H 形 鋼		設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。						<p>②-4 大口径ボーリングマシン</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、大口径ボーリングマシンによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭等）の施工に適用する。適用範囲は、設計杭径190～510mm、掘削長35m以下とし、杭の頭出しを行う場合にも適用する。なお、頭出しの長さは6m以下とする。 継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。</p> <p style="text-align: center;"><b>表1.1 設計杭径及び削孔径</b></p> <table border="1" data-bbox="1209 512 1715 619"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>190以上 226未満</th> <th>226以上 276未満</th> <th>276以上 326未満</th> <th>326以上 376未満</th> <th>376以上 426未満</th> <th>426以上 510以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔径 (mm)</td> <td></td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> </tr> <tr> <td>鋼 管</td> <td></td> <td colspan="6">設計杭径は、鋼管の外径とする。</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼</td> <td></td> <td colspan="6">設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1220 630 1702 869"> <p style="text-align: center;">図1-1 施工図</p> </div> <p>2. 施工概要 本工法は、大口径ボーリングマシンを使用して施工するもので、地盤を掘削し、鋼管杭又はH形鋼を建込み、中詰コンクリートの打設、外詰モルタルの注入等の一連作業で杭を形成するものである。 なお、本工法は土質・岩質に対する適用範囲が広く、使用するビットによって粘性土、レキ質土、岩等に対応でき、孔壁の崩落保護を行いながら施工することを標準とする。</p> <div data-bbox="1198 1165 1713 1332"> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 泥土の処理費が必要な場合は、別途計上する。</p>	項目	設計杭径 (mm)	190以上 226未満	226以上 276未満	276以上 326未満	326以上 376未満	376以上 426未満	426以上 510以下	削孔径 (mm)		300	350	400	450	500	550	鋼 管		設計杭径は、鋼管の外径とする。						H 形 鋼		設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。						
項目	設計杭径 (mm)	190以上 226未満	226以上 276未満	276以上 326未満	326以上 376未満	376以上 426未満	426以上 510以下																																																												
削孔径 (mm)		300	350	400	450	500	550																																																												
鋼 管		設計杭径は、鋼管の外径とする。																																																																	
H 形 鋼		設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。																																																																	
項目	設計杭径 (mm)	190以上 226未満	226以上 276未満	276以上 326未満	326以上 376未満	376以上 426未満	426以上 510以下																																																												
削孔径 (mm)		300	350	400	450	500	550																																																												
鋼 管		設計杭径は、鋼管の外径とする。																																																																	
H 形 鋼		設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
<b>場所打杭工 (大口径ボーリングマシン工)</b>	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 大口径ボーリングマシンの選定 施工機械の選定は、次図を標準とする。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・19kW級の選定基準 設計杭径：326mm未満 掘削長：25m以下</li> <li>・30kW級の選定基準 設計杭径：326mm以上510mm以下 掘削長：35m以下 又は 設計杭径：326mm未満 掘削長：25m超35m以下</li> </ul> <p>(注) 現場条件により機械の搬入が困難で、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>図3-1 大口径ボーリングマシンの選定</p> <p>3-2 補助機械の選定 鋼管、H形鋼の建込み、大口径ボーリングマシンの移動は付属のウインチで施工することを標準とするが、下記現場及び作業条件により補助機械が必要な場合は、別途計上する。 現場及び作業条件 ① 施工場所より10m以内に材料置場を設けることが出来ない場合。 ② 民家、構造物、その他の施設等を破損又は、危険にさらす恐れがある場合。 ③ 水路等の連続的な凸凹の障害により大口径ボーリングマシン付属ウインチによる施工が困難な場合。</p> <p>表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="474 1002 1057 1066"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上する</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、上表を標準とするが、現場条件により上表により難い場合は別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 大口径ボーリングマシンによる場所打杭工の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" data-bbox="564 1257 967 1300"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編 成 人 員</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工する場合は、溶接工0.75人工を計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	台	1	必要に応じて計上する	職 種	土木一般世話役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	編 成 人 員	1	2	2	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 大口径ボーリングマシンの選定 施工機械の選定は、次図を標準とする。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・19kW級の選定基準 設計杭径：326mm未満 掘削長：25m以下</li> <li>・30kW級の選定基準 設計杭径：326mm以上510mm以下 掘削長：35m以下 又は 設計杭径：326mm未満 掘削長：25m超35m以下</li> </ul> <p>(注) 現場条件により機械の搬入が困難で、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>図3-1 大口径ボーリングマシンの選定</p> <p>3-2 補助機械の選定 鋼管、H形鋼の建込み、大口径ボーリングマシンの移動は付属のウインチで施工することを標準とするが、下記現場及び作業条件により補助機械が必要な場合は、別途計上する。 現場及び作業条件 ① 施工場所より10m以内に材料置場を設けることが出来ない場合。 ② 民家、構造物、その他の施設等を破損又は、危険にさらす恐れがある場合。 ③ 水路等の連続的な凸凹の障害により大口径ボーリングマシン付属ウインチによる施工が困難な場合。</p> <p>表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="1180 1002 1762 1066"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上する</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、上表を標準とするが、現場条件により上表により難い場合は別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 大口径ボーリングマシンによる場所打杭工の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" data-bbox="1270 1257 1673 1300"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編 成 人 員</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工する場合は、溶接工0.75人工を計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	台	1	必要に応じて計上する	職 種	土木一般世話役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	編 成 人 員	1	2	2	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																						
資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	台	1	必要に応じて計上する																																						
職 種	土木一般世話役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																								
編 成 人 員	1	2	2																																								
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																						
資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	台	1	必要に応じて計上する																																						
職 種	土木一般世話役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																								
編 成 人 員	1	2	2																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																						
<b>場所打杭工 (大口径ボーリングマシン工)</b>	<p>5. 施工歩掛</p> <p>杭1本当り施工日数 (T<sub>1</sub>)</p> <p>H形鋼杭の場合……………T<sub>1</sub>=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub></p> <p>鋼管杭の場合……………T<sub>1</sub>=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+ (T<sub>3</sub>・α)</p> <p>T<sub>1</sub>: 杭1本当りの削孔日数 (日/本)</p> <p>T<sub>2</sub>: 杭1本当りの準備・建込み等、充填日数 (日/本)</p> <p>T<sub>3</sub>: 杭1本当りの溶接日数 (日/本)</p> <p>α: 鋼管板厚補正係数</p> <p>(注) T<sub>1</sub>は立継溶接(※<sub>1</sub>)より継杭を施工する場合に計上する。 なお、機械式継手(※<sub>2</sub>)より継杭を施工する場合も適用出来るが、T<sub>2</sub>及び溶接工は計上せずに、費用等を別途計上する。 ※<sub>1</sub>立継溶接…鋼材を大口径ボーリングマシンのウインチ等で建込みながら溶接する施工方法。 ※<sub>2</sub>機械式継手…あらかじめ杭の上下端部に工場で溶接取付された継手部材を現地で自重等により嵌合させる構造のもの。</p> <p>① 杭1本当りの削孔日数 (T<sub>1</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質毎の削孔日数(T<sub>1</sub>) (日/ｍ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ボーリングマシン</th> <th colspan="5">土質・岩質分類</th> </tr> <tr> <th>土質・岩質分類</th> <th>レキ質土 軟岩 (I)</th> <th>砂及び砂質土 粘性土</th> <th>岩塊・玉石</th> <th>軟岩 (II)</th> <th>硬 岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19kW級</td> <td rowspan="2">0.15</td> <td rowspan="2">0.07</td> <td rowspan="2">0.24</td> <td rowspan="2">0.34</td> <td rowspan="2">0.44</td> </tr> <tr> <td>30kW級</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土質毎の削孔日数 (T<sub>1</sub>)は、掘削する土質毎に次のとおり加算して算出する。 T<sub>1</sub>=T<sub>1a</sub>×θ<sub>1</sub>+T<sub>1b</sub>×θ<sub>2</sub>+T<sub>1c</sub>×θ<sub>3</sub>+T<sub>1d</sub>×θ<sub>4</sub>+T<sub>1e</sub>×θ<sub>5</sub>+… T<sub>1a</sub>: 各土質毎の削孔日数 (日/ｍ) θ<sub>n</sub>: 各土質の掘削長 (m)</p> <p>2. T<sub>1</sub>は小数第3位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>(例) 大口径ボーリングマシン19kW級を使用してレキ質土5m、砂質土の層10mを施工した場合 T<sub>1</sub>=0.15 (日/ｍ) × 5 (m) +0.07 (日/ｍ) × 10 (m) =1.45</p> <p>② 杭1本当りの準備・建込み等、充填日数 (T<sub>2</sub>)</p> <p>杭1本当りの準備 (足場作り、1回目のビット取付、大口径ボーリングマシンの移動、芯出し)、鋼管・H形鋼建込、孔内洗浄、ロッド継足し・引抜き、モルタル及び中語コンクリート打設の施工日数は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭種毎の準備・建込み等、充填日数(T<sub>2</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m) 設計杭径 (mm)</th> <th rowspan="2">杭種</th> <th colspan="4">掘削長 (m)</th> </tr> <tr> <th>9.0以下</th> <th>9.1～18.0</th> <th>18.1～27.0</th> <th>27.1～35.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H 形 鋼</td> <td>190以上326未満</td> <td>0.62</td> <td>0.94</td> <td>1.24</td> <td>1.52</td> </tr> <tr> <td>326以上510以下</td> <td>0.67</td> <td>1.07</td> <td>1.45</td> <td>1.81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼 管</td> <td>190以上326未満</td> <td>0.63</td> <td>0.94</td> <td>1.27</td> <td>1.57</td> </tr> <tr> <td>326以上510以下</td> <td>0.70</td> <td>1.09</td> <td>1.50</td> <td>1.88</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械の1回の移動距離は3m以内を標準とし、ブロック間の移動は、別途考慮する。 2. 足場作りとは、大口径ボーリングマシンの下に敷く足場材の敷設とし、全体の仮設足場は含まない。 3. 削孔途中でのロッド引抜き挿入及びロッドの先端補修を含む。 4. 補助機械の有無にかかわらず適用出来る。 5. モルタル注入はグラウトポンプにより行い、注入パイプの取付け・取外しを含む時間である。 6. 中語コンクリートは、トラックミキサ等による打設時間とする。</p>	ボーリングマシン	土質・岩質分類					土質・岩質分類	レキ質土 軟岩 (I)	砂及び砂質土 粘性土	岩塊・玉石	軟岩 (II)	硬 岩	19kW級	0.15	0.07	0.24	0.34	0.44	30kW級	掘削長 (m) 設計杭径 (mm)	杭種	掘削長 (m)				9.0以下	9.1～18.0	18.1～27.0	27.1～35.0	H 形 鋼	190以上326未満	0.62	0.94	1.24	1.52	326以上510以下	0.67	1.07	1.45	1.81	鋼 管	190以上326未満	0.63	0.94	1.27	1.57	326以上510以下	0.70	1.09	1.50	1.88	<p>5. 施工歩掛</p> <p>杭1本当り施工日数 (T<sub>1</sub>)</p> <p>H形鋼杭の場合……………T<sub>1</sub>=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub></p> <p>鋼管杭の場合……………T<sub>1</sub>=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+ (T<sub>3</sub>・α)</p> <p>T<sub>1</sub>: 杭1本当りの削孔日数 (日/本)</p> <p>T<sub>2</sub>: 杭1本当りの準備・建込み等、充填日数 (日/本)</p> <p>T<sub>3</sub>: 杭1本当りの溶接日数 (日/本)</p> <p>α: 鋼管板厚補正係数</p> <p>(注) T<sub>1</sub>は立継溶接(※<sub>1</sub>)より継杭を施工する場合に計上する。 なお、機械式継手(※<sub>2</sub>)より継杭を施工する場合も適用出来るが、T<sub>2</sub>及び溶接工は計上せずに、費用等を別途計上する。 ※<sub>1</sub>立継溶接…鋼材を大口径ボーリングマシンのウインチ等で建込みながら溶接する施工方法。 ※<sub>2</sub>機械式継手…あらかじめ杭の上下端部に工場で溶接取付された継手部材を現地で自重等により嵌合させる構造のもの。</p> <p>① 杭1本当りの削孔日数 (T<sub>1</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質毎の削孔日数(T<sub>1</sub>) (日/ｍ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ボーリングマシン</th> <th colspan="5">土質・岩質分類</th> </tr> <tr> <th>土質・岩質分類</th> <th>レキ質土 軟岩 (I)</th> <th>砂及び砂質土 粘性土</th> <th>岩塊・玉石</th> <th>軟岩 (II)</th> <th>硬 岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19kW級</td> <td rowspan="2">0.15</td> <td rowspan="2">0.07</td> <td rowspan="2">0.24</td> <td rowspan="2">0.34</td> <td rowspan="2">0.44</td> </tr> <tr> <td>30kW級</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土質毎の削孔日数 (T<sub>1</sub>)は、掘削する土質毎に次のとおり加算して算出する。 T<sub>1</sub>=T<sub>1a</sub>×θ<sub>1</sub>+T<sub>1b</sub>×θ<sub>2</sub>+T<sub>1c</sub>×θ<sub>3</sub>+T<sub>1d</sub>×θ<sub>4</sub>+T<sub>1e</sub>×θ<sub>5</sub>+… T<sub>1a</sub>: 各土質毎の削孔日数 (日/ｍ) θ<sub>n</sub>: 各土質の掘削長 (m)</p> <p>2. T<sub>1</sub>は小数第3位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>(例) 大口径ボーリングマシン19kW級を使用してレキ質土5m、砂質土の層10mを施工した場合 T<sub>1</sub>=0.15 (日/ｍ) × 5 (m) +0.07 (日/ｍ) × 10 (m) =1.45</p> <p>② 杭1本当りの準備・建込み等、充填日数 (T<sub>2</sub>)</p> <p>杭1本当りの準備 (足場作り、1回目のビット取付、大口径ボーリングマシンの移動、芯出し)、鋼管・H形鋼建込、孔内洗浄、ロッド継足し・引抜き、モルタル及び中語コンクリート打設の施工日数は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭種毎の準備・建込み等、充填日数(T<sub>2</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m) 設計杭径 (mm)</th> <th rowspan="2">杭種</th> <th colspan="4">掘削長 (m)</th> </tr> <tr> <th>9.0以下</th> <th>9.1～18.0</th> <th>18.1～27.0</th> <th>27.1～35.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H 形 鋼</td> <td>190以上326未満</td> <td>0.62</td> <td>0.94</td> <td>1.24</td> <td>1.52</td> </tr> <tr> <td>326以上510以下</td> <td>0.67</td> <td>1.07</td> <td>1.45</td> <td>1.81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼 管</td> <td>190以上326未満</td> <td>0.63</td> <td>0.94</td> <td>1.27</td> <td>1.57</td> </tr> <tr> <td>326以上510以下</td> <td>0.70</td> <td>1.09</td> <td>1.50</td> <td>1.88</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械の1回の移動距離は3m以内を標準とし、ブロック間の移動は、別途考慮する。 2. 足場作りとは、大口径ボーリングマシンの下に敷く足場材の敷設とし、全体の仮設足場は含まない。 3. 削孔途中でのロッド引抜き挿入及びロッドの先端補修を含む。 4. 補助機械の有無にかかわらず適用出来る。 5. モルタル注入はグラウトポンプにより行い、注入パイプの取付け・取外しを含む時間である。 6. 中語コンクリートは、トラックミキサ等による打設時間とする。</p>	ボーリングマシン	土質・岩質分類					土質・岩質分類	レキ質土 軟岩 (I)	砂及び砂質土 粘性土	岩塊・玉石	軟岩 (II)	硬 岩	19kW級	0.15	0.07	0.24	0.34	0.44	30kW級	掘削長 (m) 設計杭径 (mm)	杭種	掘削長 (m)				9.0以下	9.1～18.0	18.1～27.0	27.1～35.0	H 形 鋼	190以上326未満	0.62	0.94	1.24	1.52	326以上510以下	0.67	1.07	1.45	1.81	鋼 管	190以上326未満	0.63	0.94	1.27	1.57	326以上510以下	0.70	1.09	1.50	1.88	
ボーリングマシン	土質・岩質分類																																																																																																								
	土質・岩質分類	レキ質土 軟岩 (I)	砂及び砂質土 粘性土	岩塊・玉石	軟岩 (II)	硬 岩																																																																																																			
19kW級	0.15	0.07	0.24	0.34	0.44																																																																																																				
30kW級																																																																																																									
掘削長 (m) 設計杭径 (mm)	杭種	掘削長 (m)																																																																																																							
		9.0以下	9.1～18.0	18.1～27.0	27.1～35.0																																																																																																				
H 形 鋼	190以上326未満	0.62	0.94	1.24	1.52																																																																																																				
	326以上510以下	0.67	1.07	1.45	1.81																																																																																																				
鋼 管	190以上326未満	0.63	0.94	1.27	1.57																																																																																																				
	326以上510以下	0.70	1.09	1.50	1.88																																																																																																				
ボーリングマシン	土質・岩質分類																																																																																																								
	土質・岩質分類	レキ質土 軟岩 (I)	砂及び砂質土 粘性土	岩塊・玉石	軟岩 (II)	硬 岩																																																																																																			
19kW級	0.15	0.07	0.24	0.34	0.44																																																																																																				
30kW級																																																																																																									
掘削長 (m) 設計杭径 (mm)	杭種	掘削長 (m)																																																																																																							
		9.0以下	9.1～18.0	18.1～27.0	27.1～35.0																																																																																																				
H 形 鋼	190以上326未満	0.62	0.94	1.24	1.52																																																																																																				
	326以上510以下	0.67	1.07	1.45	1.81																																																																																																				
鋼 管	190以上326未満	0.63	0.94	1.27	1.57																																																																																																				
	326以上510以下	0.70	1.09	1.50	1.88																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																								
<b>場所打杭工</b> (大口径ボーリングマシン工)	<p>③ 杭1本当りの溶接日数 (T<sub>2</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 H形鋼(T<sub>2</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th colspan="3">溶接回数(標準)</th> </tr> <tr> <th>溶接回数(標準)</th> <th>150~175</th> <th>200~250</th> <th>300~350</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭長</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L≦12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m&lt;L≦24m</td> <td>1回</td> <td>0.08</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>24m&lt;L≦35m</td> <td>2回</td> <td>0.16</td> <td>0.40</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.4 鋼管(T<sub>2</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>鋼管外径(mm)</th> <th colspan="4">溶接回数(標準)</th> </tr> <tr> <th>溶接回数(標準)</th> <th>190以上 300未満</th> <th>300以上 400未満</th> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 510以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭長</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L≦12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m&lt;L≦24m</td> <td>1回</td> <td>0.08</td> <td>0.12</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>24m&lt;L≦35m</td> <td>2回</td> <td>0.16</td> <td>0.24</td> <td>0.30</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、現場条件により溶接回数(標準)により難い場合は、表5.5より1回当りの溶接日数を加減する。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 1回当りの溶接日数 (日/回)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> <th>鋼管外径(mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150~175</td> <td>0.08</td> <td>190以上300未満</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>200~250</td> <td>0.20</td> <td>300以上400未満</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>300~350</td> <td>0.43</td> <td>400以上500未満</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>500以上510以下</td> <td>0.18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(例1) 鋼管外径190mm杭長30m 溶接回数が3回の場合(標準2回)                      0.16(日/本・標準) + 0.08(日/回・1回当り) = 0.24(日/本)</p> <p>(例2) 鋼管外径190mm杭長9m 溶接回数が1回の場合(標準0回)                      0(日/本・標準) + 0.08(日/回・1回当り) = 0.08(日/本)</p> <p>④ 鋼管板厚補正係数(α)</p> <p style="text-align: center;">表5.6 鋼管板厚補正係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>板厚(mm)</th> <th>~15</th> <th>16~20</th> <th>21~25</th> <th>26~30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>係数</td> <td>1.00</td> <td>1.60</td> <td>2.15</td> <td>2.86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 板厚30mmを超えるものについては、別途考慮する。</p> <p>6. 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量                      杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量は、次式とする。                      ただし、H形鋼を使用する場合はモルタル杭を標準とする。                      6-1 モルタルを使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_1) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ <p>Q: 杭1本当りモルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本)                      D: 削孔径 (m)                      ℓ: 打設長 (m)                      K<sub>1</sub>: モルタルロス率</p>	H形鋼規格(mm)	溶接回数(標準)			溶接回数(標準)	150~175	200~250	300~350	杭長				L≦12m	0回	-	-	12m<L≦24m	1回	0.08	0.20	24m<L≦35m	2回	0.16	0.40	鋼管外径(mm)	溶接回数(標準)				溶接回数(標準)	190以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 510以下	杭長					L≦12m	0回	-	-	-	12m<L≦24m	1回	0.08	0.12	0.15	24m<L≦35m	2回	0.16	0.24	0.30	H形鋼規格(mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径(mm)	1回当り溶接日数	150~175	0.08	190以上300未満	0.08	200~250	0.20	300以上400未満	0.12	300~350	0.43	400以上500未満	0.15			500以上510以下	0.18	板厚(mm)	~15	16~20	21~25	26~30	係数	1.00	1.60	2.15	2.86	<p>③ 杭1本当りの溶接日数 (T<sub>2</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 H形鋼(T<sub>2</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th colspan="3">溶接回数(標準)</th> </tr> <tr> <th>溶接回数(標準)</th> <th>150~175</th> <th>200~250</th> <th>300~350</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭長</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L≦12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m&lt;L≦24m</td> <td>1回</td> <td>0.08</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>24m&lt;L≦35m</td> <td>2回</td> <td>0.16</td> <td>0.40</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.4 鋼管(T<sub>2</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>鋼管外径(mm)</th> <th colspan="4">溶接回数(標準)</th> </tr> <tr> <th>溶接回数(標準)</th> <th>190以上 300未満</th> <th>300以上 400未満</th> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 510以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭長</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L≦12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m&lt;L≦24m</td> <td>1回</td> <td>0.08</td> <td>0.12</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>24m&lt;L≦35m</td> <td>2回</td> <td>0.16</td> <td>0.24</td> <td>0.30</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、現場条件により溶接回数(標準)により難い場合は、表5.5より1回当りの溶接日数を加減する。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 1回当りの溶接日数 (日/回)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> <th>鋼管外径(mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150~175</td> <td>0.08</td> <td>190以上300未満</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>200~250</td> <td>0.20</td> <td>300以上400未満</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>300~350</td> <td>0.43</td> <td>400以上500未満</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>500以上510以下</td> <td>0.18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(例1) 鋼管外径190mm杭長30m 溶接回数が3回の場合(標準2回)                      0.16(日/本・標準) + 0.08(日/回・1回当り) = 0.24(日/本)</p> <p>(例2) 鋼管外径190mm杭長9m 溶接回数が1回の場合(標準0回)                      0(日/本・標準) + 0.08(日/回・1回当り) = 0.08(日/本)</p> <p>④ 鋼管板厚補正係数(α)</p> <p style="text-align: center;">表5.6 鋼管板厚補正係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>板厚(mm)</th> <th>~15</th> <th>16~20</th> <th>21~25</th> <th>26~30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>係数</td> <td>1.00</td> <td>1.60</td> <td>2.15</td> <td>2.86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 板厚30mmを超えるものについては、別途考慮する。</p> <p>6. 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量                      杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量は、次式とする。                      ただし、H形鋼を使用する場合はモルタル杭を標準とする。                      6-1 モルタルを使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_1) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ <p>Q: 杭1本当りモルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本)                      D: 削孔径 (m)                      ℓ: 打設長 (m)                      K<sub>1</sub>: モルタルロス率</p>	H形鋼規格(mm)	溶接回数(標準)			溶接回数(標準)	150~175	200~250	300~350	杭長				L≦12m	0回	-	-	12m<L≦24m	1回	0.08	0.20	24m<L≦35m	2回	0.16	0.40	鋼管外径(mm)	溶接回数(標準)				溶接回数(標準)	190以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 510以下	杭長					L≦12m	0回	-	-	-	12m<L≦24m	1回	0.08	0.12	0.15	24m<L≦35m	2回	0.16	0.24	0.30	H形鋼規格(mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径(mm)	1回当り溶接日数	150~175	0.08	190以上300未満	0.08	200~250	0.20	300以上400未満	0.12	300~350	0.43	400以上500未満	0.15			500以上510以下	0.18	板厚(mm)	~15	16~20	21~25	26~30	係数	1.00	1.60	2.15	2.86	
H形鋼規格(mm)	溶接回数(標準)																																																																																																																																																																										
溶接回数(標準)	150~175	200~250	300~350																																																																																																																																																																								
杭長																																																																																																																																																																											
L≦12m	0回	-	-																																																																																																																																																																								
12m<L≦24m	1回	0.08	0.20																																																																																																																																																																								
24m<L≦35m	2回	0.16	0.40																																																																																																																																																																								
鋼管外径(mm)	溶接回数(標準)																																																																																																																																																																										
溶接回数(標準)	190以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 510以下																																																																																																																																																																							
杭長																																																																																																																																																																											
L≦12m	0回	-	-	-																																																																																																																																																																							
12m<L≦24m	1回	0.08	0.12	0.15																																																																																																																																																																							
24m<L≦35m	2回	0.16	0.24	0.30																																																																																																																																																																							
H形鋼規格(mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径(mm)	1回当り溶接日数																																																																																																																																																																								
150~175	0.08	190以上300未満	0.08																																																																																																																																																																								
200~250	0.20	300以上400未満	0.12																																																																																																																																																																								
300~350	0.43	400以上500未満	0.15																																																																																																																																																																								
		500以上510以下	0.18																																																																																																																																																																								
板厚(mm)	~15	16~20	21~25	26~30																																																																																																																																																																							
係数	1.00	1.60	2.15	2.86																																																																																																																																																																							
H形鋼規格(mm)	溶接回数(標準)																																																																																																																																																																										
溶接回数(標準)	150~175	200~250	300~350																																																																																																																																																																								
杭長																																																																																																																																																																											
L≦12m	0回	-	-																																																																																																																																																																								
12m<L≦24m	1回	0.08	0.20																																																																																																																																																																								
24m<L≦35m	2回	0.16	0.40																																																																																																																																																																								
鋼管外径(mm)	溶接回数(標準)																																																																																																																																																																										
溶接回数(標準)	190以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 510以下																																																																																																																																																																							
杭長																																																																																																																																																																											
L≦12m	0回	-	-	-																																																																																																																																																																							
12m<L≦24m	1回	0.08	0.12	0.15																																																																																																																																																																							
24m<L≦35m	2回	0.16	0.24	0.30																																																																																																																																																																							
H形鋼規格(mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径(mm)	1回当り溶接日数																																																																																																																																																																								
150~175	0.08	190以上300未満	0.08																																																																																																																																																																								
200~250	0.20	300以上400未満	0.12																																																																																																																																																																								
300~350	0.43	400以上500未満	0.15																																																																																																																																																																								
		500以上510以下	0.18																																																																																																																																																																								
板厚(mm)	~15	16~20	21~25	26~30																																																																																																																																																																							
係数	1.00	1.60	2.15	2.86																																																																																																																																																																							

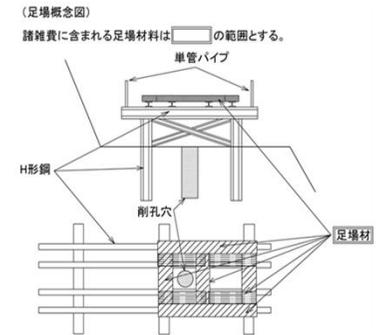
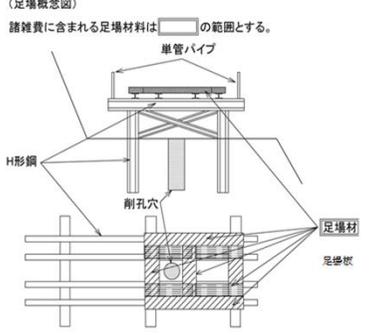
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
<b>場所打杭工</b> (大口径ボーリングマシン工)	<p style="text-align: center;">表6. 1 モルタルロス率(鋼管・H形鋼の場合)(K<sub>1</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)</td> <td style="text-align: center;">+0.1</td> </tr> </table> <p>6-2 コンクリート(生コン)を使用する場合</p> $Q_1 = \frac{\pi}{4} \times (D_1^2 - D^2) \times \ell \times (1 + K_2) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ $Q_2 = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_2) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ <p>                     Q<sub>1</sub>: モルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本)                      Q<sub>2</sub>: 中詰コンクリート使用量 (m<sup>3</sup>/本)                      D: 設計杭径 (m)                      D<sub>1</sub>: 削孔径 (m)                      ℓ: 打設長 (m)                      K<sub>2</sub>: モルタルロス率                      K<sub>1</sub>: 中詰コンクリートロス率                 </p> <p style="text-align: center;">表6. 2 モルタルロス率(K<sub>2</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.1</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表6. 3 中詰コンクリートロス率(K<sub>1</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">中詰コンクリートロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> </table> <p>7. やぐらの設置・撤去 やぐらの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。ただし、搬入搬出時及びやぐらを解体しなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7. 1 やぐらの設置・撤去歩掛(ラフテレーンクレーン使用の場合) (1基1回当たり)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. ラフテレーンクレーンは、上表を標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)	+0.1	モルタルロス率	+0.1	中詰コンクリートロス率	+0.02	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	とび工		人	1.0	特殊作業員		人	2.0	普通作業員		人	2.0	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊	日	1.0	<p style="text-align: center;">表6. 1 モルタルロス率(鋼管・H形鋼の場合)(K<sub>1</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)</td> <td style="text-align: center;">+0.1</td> </tr> </table> <p>6-2 コンクリート(生コン)を使用する場合</p> $Q_1 = \frac{\pi}{4} \times (D_1^2 - D^2) \times \ell \times (1 + K_2) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ $Q_2 = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_2) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ <p>                     Q<sub>1</sub>: モルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本)                      Q<sub>2</sub>: 中詰コンクリート使用量 (m<sup>3</sup>/本)                      D: 設計杭径 (m)                      D<sub>1</sub>: 削孔径 (m)                      ℓ: 打設長 (m)                      K<sub>2</sub>: モルタルロス率                      K<sub>1</sub>: 中詰コンクリートロス率                 </p> <p style="text-align: center;">表6. 2 モルタルロス率(K<sub>2</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.1</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表6. 3 中詰コンクリートロス率(K<sub>1</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">中詰コンクリートロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> </table> <p>7. やぐらの設置・撤去 やぐらの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。ただし、搬入搬出時及びやぐらを解体しなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7. 1 やぐらの設置・撤去歩掛(ラフテレーンクレーン使用の場合) (1基1回当たり)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(2014年規制)25t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. ラフテレーンクレーンは、上表を標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)	+0.1	モルタルロス率	+0.1	中詰コンクリートロス率	+0.02	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	とび工		人	1.0	特殊作業員		人	2.0	普通作業員		人	2.0	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(2014年規制)25t吊	日	1.0	
	モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)	+0.1																																																													
モルタルロス率	+0.1																																																														
中詰コンクリートロス率	+0.02																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																																												
土木一般世話役		人	1.0																																																												
とび工		人	1.0																																																												
特殊作業員		人	2.0																																																												
普通作業員		人	2.0																																																												
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊	日	1.0																																																												
モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)	+0.1																																																														
モルタルロス率	+0.1																																																														
中詰コンクリートロス率	+0.02																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																																												
土木一般世話役		人	1.0																																																												
とび工		人	1.0																																																												
特殊作業員		人	2.0																																																												
普通作業員		人	2.0																																																												
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(2014年規制)25t吊	日	1.0																																																												

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																														
<b>場所打杭工</b> (大口径ボーリングマシン工)	<p style="text-align: center;">表7.2 やぐらの設置・撤去歩掛(索道使用の場合) (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (190kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)</td> <td>#</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 発動発電機は、賃料とする。 2. 索道の設置・撤去が必要な場合は、別途計上する。</p> <p><b>8. ビット等消耗費</b>                      ビット等消耗費は、大口径ボーリングマシンに使用するビット及びロッド等の費用であり、労務費、機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を計上する。                      なお、ビット等消耗費については、杭1本当りで算出する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 ビット等消耗費率(P) (1m当り消耗費率)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径(mm)</th> <th>土質</th> <th>砂及び砂質土 粘性土</th> <th>レキ質土 軟岩 (I)</th> <th>軟岩 (II)</th> <th>硬 岩</th> <th>岩塊・ 玉石</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>190以上226未満</td> <td></td> <td>15%</td> <td></td> <td>18%</td> <td></td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>226以上276未満</td> <td></td> <td rowspan="2">20%</td> <td></td> <td>30%</td> <td></td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>276以上326未満</td> <td></td> <td></td> <td>45%</td> <td></td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>326以上376未満</td> <td></td> <td rowspan="2">25%</td> <td></td> <td>60%</td> <td></td> <td>150%</td> </tr> <tr> <td>376以上426未満</td> <td></td> <td></td> <td>80%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>426以上510以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ビット等消耗費率は、掘削する土質毎に消耗費率を加重平均して算出する。                      消耗費率 <math>P = \frac{P_1 \times \theta_1 + P_2 \times \theta_2 + \dots}{\theta_1 + \theta_2 + \dots}</math>                      ここで、<math>P_n</math>: 各土質毎のビット等消耗費率  <math>\theta_n</math>: 各土質の掘削長 (m)                      2. Pは整数とし、小数第1位を四捨五入する。                      (例) 設計杭径350mm、砂質土2m、レキ質土15m、岩塊・玉石3mの場合  <math>P = \frac{20\% \times 2 + 45\% \times 15 + 90\% \times 3}{2 + 15 + 3} = 49.3\% \approx 49\%</math>                      3. 補助機械賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場の設置・撤去費用は、ビット消耗費対象額としない。</p> <p><b>9. 諸 雑 費</b>                      諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材、溶接機及び溶接棒、注入管、やぐら及び水槽損料、グラウトポンプ(試験ポンプ)、サンドポンプ、ペントナイトミキサ、グラウトポンプ(モルタル圧送用)、グラウトミキサ、サイクロンスクリーン、給水ポンプの損料及び燃料費、ペントナイトの材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 傾斜地等で仮設足場が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助機械賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場の設置・撤去の費用、ビット等消耗費は、諸雑費対象額としない。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	とび工		#	3.0	特殊作業員		#	2.5	普通作業員		#	3.5	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日	1.5	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (190kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)	#	1.5	設計杭径(mm)	土質	砂及び砂質土 粘性土	レキ質土 軟岩 (I)	軟岩 (II)	硬 岩	岩塊・ 玉石	190以上226未満		15%		18%		30%	226以上276未満		20%		30%		60%	276以上326未満			45%		90%	326以上376未満		25%		60%		150%	376以上426未満			80%			426以上510以下							諸 雑 費 率	(%)	28		<p style="text-align: center;">表7.2 やぐらの設置・撤去歩掛(索道使用の場合) (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (190kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)</td> <td>#</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 発動発電機は、賃料とする。 2. 索道の設置・撤去が必要な場合は、別途計上する。</p> <p><b>8. ビット等消耗費</b>                      ビット等消耗費は、大口径ボーリングマシンに使用するビット及びロッド等の費用であり、労務費、機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      なお、ビット等消耗費については、杭1本当りで算出する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 ビット等消耗費率(P) (1m当り消耗費率)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径(mm)</th> <th>土質</th> <th>砂及び砂質土 粘性土</th> <th>レキ質土 軟岩 (I)</th> <th>軟岩 (II)</th> <th>硬 岩</th> <th>岩塊・ 玉石</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>190以上226未満</td> <td></td> <td>15%</td> <td></td> <td>18%</td> <td></td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>226以上276未満</td> <td></td> <td rowspan="2">20%</td> <td></td> <td>30%</td> <td></td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>276以上326未満</td> <td></td> <td></td> <td>45%</td> <td></td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>326以上376未満</td> <td></td> <td rowspan="2">25%</td> <td></td> <td>60%</td> <td></td> <td>150%</td> </tr> <tr> <td>376以上426未満</td> <td></td> <td></td> <td>80%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>426以上510以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ビット等消耗費率は、掘削する土質毎に消耗費率を加重平均して算出する。                      消耗費率 <math>P = \frac{P_1 \times \theta_1 + P_2 \times \theta_2 + \dots}{\theta_1 + \theta_2 + \dots}</math>                      ここで、<math>P_n</math>: 各土質毎のビット等消耗費率  <math>\theta_n</math>: 各土質の掘削長 (m)                      2. Pは整数とし、小数第1位を四捨五入する。                      (例) 設計杭径350mm、砂質土2m、レキ質土15m、岩塊・玉石3mの場合  <math>P = \frac{20\% \times 2 + 45\% \times 15 + 90\% \times 3}{2 + 15 + 3} = 49.3\% \approx 49\%</math>                      3. 補助機械賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場の設置・撤去費用は、ビット消耗費対象額としない。</p> <p><b>9. 諸 雑 費</b>                      諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材、溶接機及び溶接棒、注入管、やぐら及び水槽損料、グラウトポンプ(試験ポンプ)、サンドポンプ、ペントナイトミキサ、グラウトポンプ(モルタル圧送用)、グラウトミキサ、サイクロンスクリーン、給水ポンプの損料及び燃料費、ペントナイトの材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 傾斜地等で仮設足場が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助機械賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場の設置・撤去の費用、ビット等消耗費は、諸雑費対象額としない。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	とび工		#	3.0	特殊作業員		#	2.5	普通作業員		#	3.5	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日	1.5	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (190kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)	#	1.5	設計杭径(mm)	土質	砂及び砂質土 粘性土	レキ質土 軟岩 (I)	軟岩 (II)	硬 岩	岩塊・ 玉石	190以上226未満		15%		18%		30%	226以上276未満		20%		30%		60%	276以上326未満			45%		90%	326以上376未満		25%		60%		150%	376以上426未満			80%			426以上510以下							諸 雑 費 率	(%)	28		
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1.0																																																																																																																																																														
とび工		#	3.0																																																																																																																																																														
特殊作業員		#	2.5																																																																																																																																																														
普通作業員		#	3.5																																																																																																																																																														
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日	1.5																																																																																																																																																														
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (190kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)	#	1.5																																																																																																																																																														
設計杭径(mm)	土質	砂及び砂質土 粘性土	レキ質土 軟岩 (I)	軟岩 (II)	硬 岩	岩塊・ 玉石																																																																																																																																																											
190以上226未満		15%		18%		30%																																																																																																																																																											
226以上276未満		20%		30%		60%																																																																																																																																																											
276以上326未満				45%		90%																																																																																																																																																											
326以上376未満		25%		60%		150%																																																																																																																																																											
376以上426未満				80%																																																																																																																																																													
426以上510以下																																																																																																																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																																																																																
28																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	1.0																																																																																																																																																														
とび工		#	3.0																																																																																																																																																														
特殊作業員		#	2.5																																																																																																																																																														
普通作業員		#	3.5																																																																																																																																																														
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日	1.5																																																																																																																																																														
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (190kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)	#	1.5																																																																																																																																																														
設計杭径(mm)	土質	砂及び砂質土 粘性土	レキ質土 軟岩 (I)	軟岩 (II)	硬 岩	岩塊・ 玉石																																																																																																																																																											
190以上226未満		15%		18%		30%																																																																																																																																																											
226以上276未満		20%		30%		60%																																																																																																																																																											
276以上326未満				45%		90%																																																																																																																																																											
326以上376未満		25%		60%		150%																																																																																																																																																											
376以上426未満				80%																																																																																																																																																													
426以上510以下																																																																																																																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																																																																																
28																																																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
<b>場所打杭工</b> (大口径ボーリングマシン工)	 <p>(足場概念図) 諸雑費に含まれる足場材料は□の範囲とする。</p> <p>単管パイプ H形鋼 剛孔穴 足場材</p> <p>(注) 足場については、主部材 (H形鋼等) の組立及び損料等は含まず、大口径ボーリングマシンの足場材である。 足場については、作業する現場条件及び機械及び材料等の重量を考慮し、適正に構造を検討する。</p> <p style="text-align: center;">図9-1 足場概念図</p> <p>10. 泥水(ベントナイト)の処理費 泥水処理等の費用については、別途計上するものとする。</p> <p>11. 単 備 表 (1) 大口径ボーリングマシンによる場所打杭1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>Tc×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>Tc×2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>Tc×2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>"</td> <td>T<sub>3</sub>×0.75</td> <td>継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による</td> </tr> <tr> <td>中詰材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>モルタル・コンクリート</td> </tr> <tr> <td>鋼管・H形鋼等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大口径ボーリングマシン運</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td>T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub></td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ビット等損耗費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 泥水処理費が必要な場合は、別途計上とする。 2. 鋼管における数量については、「T<sub>3</sub>×α×0.75」とする。 3. 継杭に機械式継手を施工する場合は、T<sub>2</sub>及び溶接工は計上せず、費用等を別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	Tc×1	表4.1	特殊作業員		"	Tc×2	"	普通作業員		"	Tc×2	"	溶接工		"	T <sub>3</sub> ×0.75	継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による	中詰材料		m <sup>3</sup>		モルタル・コンクリート	鋼管・H形鋼等		本	1		大口径ボーリングマシン運		日	T <sub>1</sub> +T <sub>2</sub>	機械損料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"	T <sub>2</sub> +T <sub>3</sub>	必要に応じて計上 機械賃料	ビット等損耗費		式	1	表8.1	諸雑費		"	1	表9.1	計					 <p>(足場概念図) 諸雑費に含まれる足場材料は□の範囲とする。</p> <p>単管パイプ H形鋼 剛孔穴 足場材 足場板</p> <p>(注) 足場については、主部材 (H形鋼等) の組立及び損料等は含まず、大口径ボーリングマシンの足場材である。 足場については、作業する現場条件及び機械及び材料等の重量を考慮し、適正に構造を検討する。</p> <p style="text-align: center;">図9-1 足場概念図</p> <p>10. 泥水(ベントナイト)の処理費 泥水処理等の費用については、別途計上するものとする。</p> <p>11. 単 備 表 (1) 大口径ボーリングマシンによる場所打杭1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>Tc×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>Tc×2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>Tc×2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>"</td> <td>T<sub>3</sub>×0.75</td> <td>継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による</td> </tr> <tr> <td>中詰材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>モルタル・コンクリート</td> </tr> <tr> <td>鋼管・H形鋼等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大口径ボーリングマシン運</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>"</td> <td>T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub></td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ビット等損耗費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 泥水処理費が必要な場合は、別途計上とする。 2. 鋼管における数量については、「T<sub>3</sub>×α×0.75」とする。 3. 継杭に機械式継手を施工する場合は、T<sub>2</sub>及び溶接工は計上せず、費用等を別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	Tc×1	表4.1	特殊作業員		"	Tc×2	"	普通作業員		"	Tc×2	"	溶接工		"	T <sub>3</sub> ×0.75	継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による	中詰材料		m <sup>3</sup>		モルタル・コンクリート	鋼管・H形鋼等		本	1		大口径ボーリングマシン運		日	T <sub>1</sub> +T <sub>2</sub>	機械損料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	"	T <sub>2</sub> +T <sub>3</sub>	必要に応じて計上 機械賃料	ビット等損耗費		式	1	表8.1	諸雑費		"	1	表9.1	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土木一般世話役		人	Tc×1	表4.1																																																																																																																							
特殊作業員		"	Tc×2	"																																																																																																																							
普通作業員		"	Tc×2	"																																																																																																																							
溶接工		"	T <sub>3</sub> ×0.75	継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による																																																																																																																							
中詰材料		m <sup>3</sup>		モルタル・コンクリート																																																																																																																							
鋼管・H形鋼等		本	1																																																																																																																								
大口径ボーリングマシン運		日	T <sub>1</sub> +T <sub>2</sub>	機械損料																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"	T <sub>2</sub> +T <sub>3</sub>	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																							
ビット等損耗費		式	1	表8.1																																																																																																																							
諸雑費		"	1	表9.1																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土木一般世話役		人	Tc×1	表4.1																																																																																																																							
特殊作業員		"	Tc×2	"																																																																																																																							
普通作業員		"	Tc×2	"																																																																																																																							
溶接工		"	T <sub>3</sub> ×0.75	継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による																																																																																																																							
中詰材料		m <sup>3</sup>		モルタル・コンクリート																																																																																																																							
鋼管・H形鋼等		本	1																																																																																																																								
大口径ボーリングマシン運		日	T <sub>1</sub> +T <sub>2</sub>	機械損料																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	"	T <sub>2</sub> +T <sub>3</sub>	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																							
ビット等損耗費		式	1	表8.1																																																																																																																							
諸雑費		"	1	表9.1																																																																																																																							
計																																																																																																																											

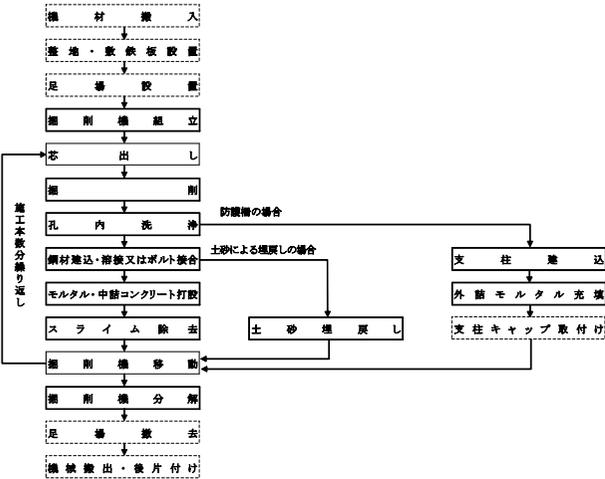
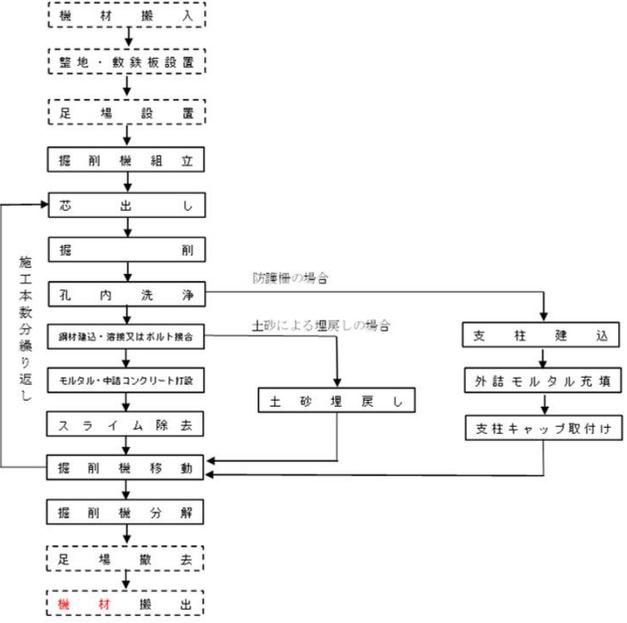
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																										
<b>場所打杭工 (大口径ボーリングマシン工)</b>	<p>(2) やぐらの設置・撤去単価表 (ラフテレーンクレーン使用の場合)</p> <p style="text-align: right;">(1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) やぐらの設置・撤去単価表 (索道使用の場合)</p> <p style="text-align: right;">(1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)</td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td>図3-1</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.33</td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 75kVA→37 100kVA→60 機械賃料数量→ 1.3</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.1	とび工		人		〃	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.2	とび工		人		〃	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)	人		表7.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	大口径ボーリングマシン	図3-1	機-25	機械損料数量→ 1.33	ウ イ ン チ	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.41	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)	機-16	燃料消費量 75kVA→37 100kVA→60 機械賃料数量→ 1.3	<p>(2) やぐらの設置・撤去単価表 (ラフテレーンクレーン使用の場合)</p> <p style="text-align: right;">(1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) やぐらの設置・撤去単価表 (索道使用の場合)</p> <p style="text-align: right;">(1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)</td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td>図3-1</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.34</td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.42</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 75kVA→37 100kVA→60 機械賃料数量→ 1.30</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.1	とび工		人		〃	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.2	とび工		人		〃	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)	人		表7.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	大口径ボーリングマシン	図3-1	機-25	機械損料数量→ 1.34	ウ イ ン チ	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.42	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)	機-16	燃料消費量 75kVA→37 100kVA→60 機械賃料数量→ 1.30	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																								
	土木一般世話役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																								
	とび工		人		〃																																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表7.2																																																																																																																																																																																																									
とび工		人		〃																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																									
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料																																																																																																																																																																																																									
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)	人		表7.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																										
大口径ボーリングマシン	図3-1	機-25	機械損料数量→ 1.33																																																																																																																																																																																																										
ウ イ ン チ	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.41																																																																																																																																																																																																										
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)	機-16	燃料消費量 75kVA→37 100kVA→60 機械賃料数量→ 1.3																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																									
とび工		人		〃																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表7.2																																																																																																																																																																																																									
とび工		人		〃																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																									
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料																																																																																																																																																																																																									
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)	人		表7.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																										
大口径ボーリングマシン	図3-1	機-25	機械損料数量→ 1.34																																																																																																																																																																																																										
ウ イ ン チ	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.42																																																																																																																																																																																																										
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)	機-16	燃料消費量 75kVA→37 100kVA→60 機械賃料数量→ 1.30																																																																																																																																																																																																										

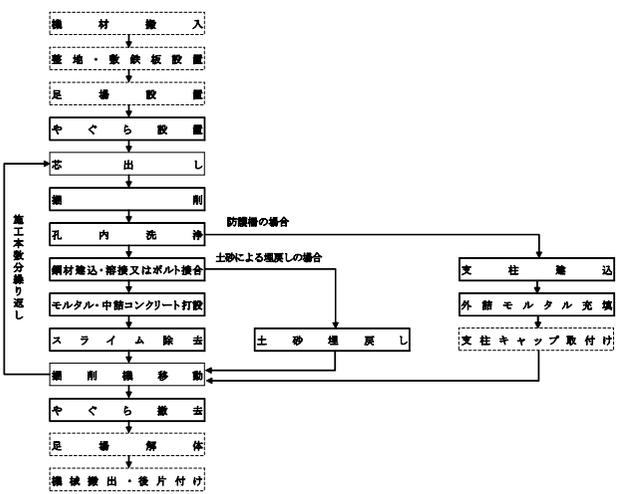
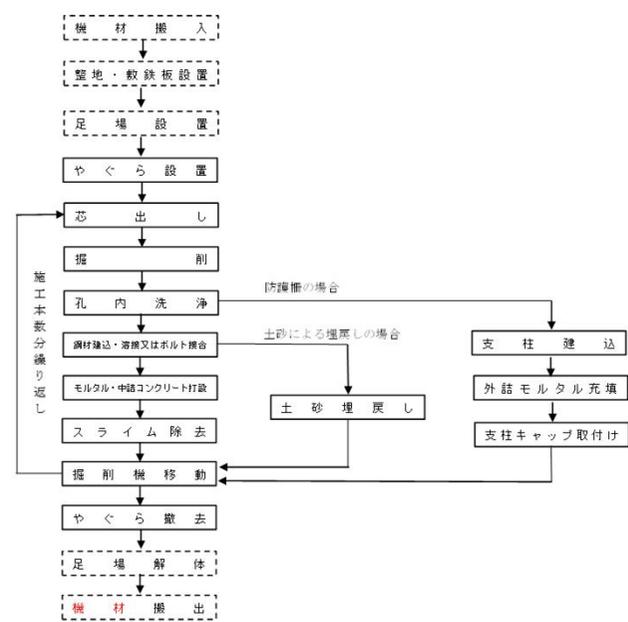
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
<b>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</b>	<p>②-5 ダウンザホールハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ダウンザホールハンマによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭（構造物、仮設物）、防護柵）の施工に適用する。ただし、防護柵については、吸収エネルギーが750～1,000kJ程度の高エネルギー吸収柵の支柱設置のみ適用する。 適用範囲は、設計杭径170mm以上580mm以下、掘削長30m以下とする。ただし、防護柵については、設計杭径270mm以上320mm以下、掘削長8m以下とする。また、杭の頭出しを行う場合にも適用する。 なお、鋼管・H形鋼の頭出しの長さは、6m以下とし、防護柵の頭出しの長さは、4m以下とする。継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。</p> <p style="text-align: center;">表 1.1 設計杭径及び削孔径</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170以上 220以下</th> <th>220超え 270以下</th> <th>270超え 320以下</th> <th>320超え 360以下</th> <th>360超え 430以下</th> <th>430超え 510以下</th> <th>510超え 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔径 (mm)</td> <td></td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td></td> <td colspan="7">設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。</td> </tr> <tr> <td>鋼管</td> <td></td> <td colspan="7">設計杭径は、鋼管の外径とする。</td> </tr> <tr> <td>防護柵</td> <td></td> <td colspan="7">設計杭径は、回転防止筋を含む外径とする。</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">図 1-1 施工図</p>	項目	設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下	削孔径 (mm)		300	350	400	450	500	550	600	H形鋼		設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。							鋼管		設計杭径は、鋼管の外径とする。							防護柵		設計杭径は、回転防止筋を含む外径とする。							<p>②-5 ダウンザホールハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ダウンザホールハンマによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭（構造物、仮設物）、防護柵）の施工に適用する。ただし、防護柵については、吸収エネルギーが750～1,000kJ程度の高エネルギー吸収柵の支柱設置のみ適用する。 適用範囲は、設計杭径170mm以上580mm以下、掘削長30m以下とする。ただし、防護柵については、設計杭径270mm以上320mm以下、掘削長8m以下とする。また、杭の頭出しを行う場合にも適用する。 なお、鋼管・H形鋼の頭出しの長さは、6m以下とし、防護柵の頭出しの長さは、4m以下とする。継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。</p> <p style="text-align: center;">表 1.1 設計杭径及び削孔径</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170以上 220以下</th> <th>220超え 270以下</th> <th>270超え 320以下</th> <th>320超え 360以下</th> <th>360超え 430以下</th> <th>430超え 510以下</th> <th>510超え 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔径 (mm)</td> <td></td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td></td> <td colspan="7">設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。</td> </tr> <tr> <td>鋼管</td> <td></td> <td colspan="7">設計杭径は、鋼管の外径とする。</td> </tr> <tr> <td>防護柵</td> <td></td> <td colspan="7">設計杭径は、回転防止筋を含む外径とする。</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">図 1-1 施工図</p>	項目	設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下	削孔径 (mm)		300	350	400	450	500	550	600	H形鋼		設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。							鋼管		設計杭径は、鋼管の外径とする。							防護柵		設計杭径は、回転防止筋を含む外径とする。							
項目	設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下																																																																																					
削孔径 (mm)		300	350	400	450	500	550	600																																																																																					
H形鋼		設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。																																																																																											
鋼管		設計杭径は、鋼管の外径とする。																																																																																											
防護柵		設計杭径は、回転防止筋を含む外径とする。																																																																																											
項目	設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下																																																																																					
削孔径 (mm)		300	350	400	450	500	550	600																																																																																					
H形鋼		設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。																																																																																											
鋼管		設計杭径は、鋼管の外径とする。																																																																																											
防護柵		設計杭径は、回転防止筋を含む外径とする。																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</p>	<p>2. 施 工 概 要 本工法は、クレーン又は大口径ボーリングマシンに取付けたダウンザホールハンマの打撃により地盤を掘削し、鋼管又はH形鋼を建込み、中詰材・外詰材の注入等の一連作業で杭を形成するものである。 なお、本工法は比較的安定した地盤で孔壁保護を行わずに施工する場合に適用し、孔壁保護を行う場合には、本工法の適用外とし別途考慮する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>1) A工法(クレーン工法)</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 防護柵の場合は、中詰材(モルタル)入り鋼管とし、外詰モルタル充填のみ計上する。 3. 支柱キャップ取付け及び取付けに必要な足場については、別途計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	<p>2. 施 工 概 要 本工法は、クレーン又は大口径ボーリングマシンに取付けたダウンザホールハンマの打撃により地盤を掘削し、鋼管又はH形鋼を建込み、中詰材・外詰材の注入等の一連作業で杭を形成するものである。 なお、本工法は比較的安定した地盤で孔壁保護を行わずに施工する場合に適用し、孔壁保護を行う場合には、本工法の適用外とし別途考慮する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>1) A工法(クレーン工法)</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 防護柵の場合は、中詰材(モルタル)入り鋼管とし、外詰モルタル充填のみ計上する。 3. 支柱キャップ取付け及び取付けに必要な足場については、別途計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	<p>○施工フロー 訂正</p>

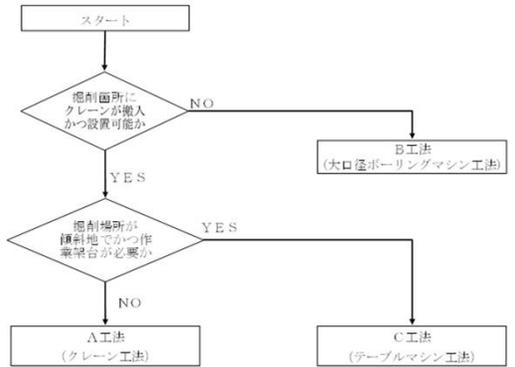
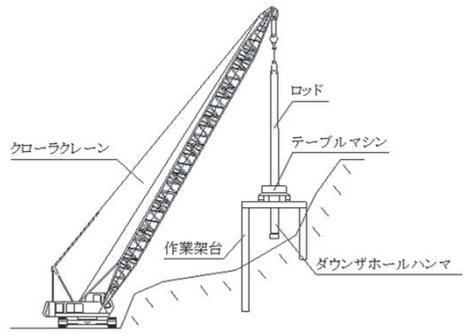
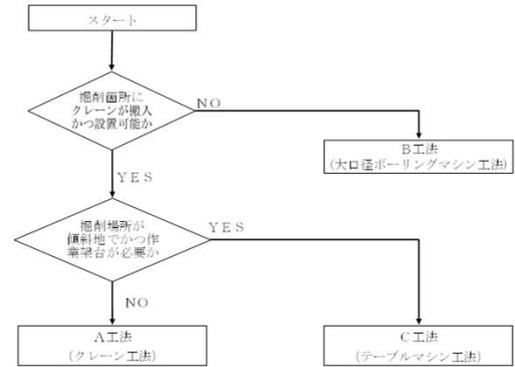
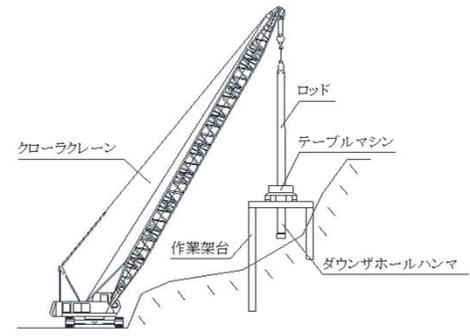
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</p>	<p>2) B工法 (大口径ボーリングマシン工法)</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 防護槽の場合は、中詰材(モルタル)入り鋼管とし、外詰モルタル充填のみ計上する。 3. 支柱キャップ取付け及び取付けに必要な足場については、別途計上する。 4. 傾斜地等で仮設足場が必要な場合、別途計上する。</p> <p>図2-2 施工フロー</p>	<p>2) B工法 (大口径ボーリングマシン工法)</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 防護槽の場合は、中詰材(モルタル)入り鋼管とし、外詰モルタル充填のみ計上する。 3. 支柱キャップ取付け及び取付けに必要な足場については、別途計上する。 4. 傾斜地等で仮設足場が必要な場合、別途計上する。</p> <p>図2-2 施工フロー</p>	<p>○施工フロー 訂正</p>

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)	<p>3) C工法 (テーブルマシン工法)</p> <p>施工本数分繰り返し</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                  2. 防護柵の場合は、中詰材 (モルタル) 入り鋼管とし、外詰モルタル充填のみ計上する。                  3. 支柱キャップ取付け及び取付けに必要な足場については、別途計上する。                  4. 作業架台の設置・撤去は別途計上とする。</p> <p>図2-3 施工フロー</p>	<p>3) C工法 (テーブルマシン工法)</p> <p>施工本数分繰り返し</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                  2. 防護柵の場合は、中詰材 (モルタル) 入り鋼管とし、外詰モルタル充填のみ計上する。                  3. 支柱キャップ取付け及び取付けに必要な足場については、別途計上する。                  4. 作業架台の設置・撤去は別途計上とする。</p> <p>図2-3 施工フロー</p>	○施工フロー 訂正

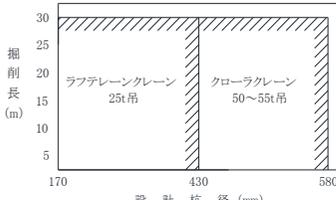
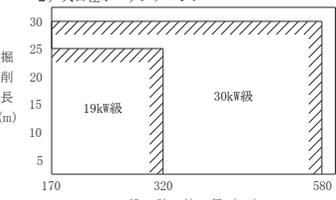
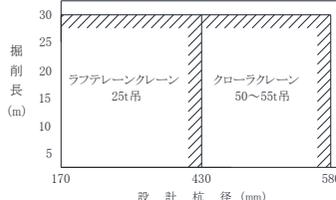
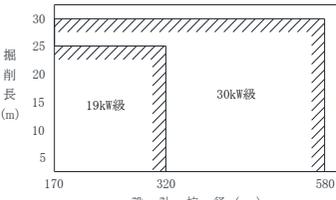
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</p>	<p>2-2 工法の選定 工法の選定は、図2-4による。</p>  <p style="text-align: center;">図2-4 工法の選定</p>  <p style="text-align: center;">参考図 (C工法模式図)</p> <p>(注) 1. テーブルマシンとは、クレーンで吊下げたダウンザホールハンマを回転させる装置である。 2. テーブルマシンの据付け及び移動は、クレーン (掘削用) を標準とする。</p>	<p>2-2 工法の選定 工法の選定は、図2-4による。</p>  <p style="text-align: center;">図2-4 工法の選定</p>  <p style="text-align: center;">参考図 (C工法模式図)</p> <p>(注) 1. テーブルマシンとは、クレーンで吊下げたダウンザホールハンマを回転させる装置である。 2. テーブルマシンの据付け及び移動は、クレーン (掘削用) を標準とする。</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																								
<b>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</b>	<p>3. 機種 の 選 定 3-1 機種 の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種 の選定(A工法)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>クレーン(掘削用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1, 表3.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>鋼管杭・H形鋼杭建込用、掘削機組立・分解用</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭、H形鋼杭の建込み、クレーン(掘削用)の組立(リーダ、減速機の取付け)・分解時については、ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型25t吊)を標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. 空気圧縮機は、賃料とする。 3. 粉塵対策が必要な場合には、給水ポンプ、集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 機種 の選定(B工法)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>資材等現場内小運搬、掘削機の移動、鋼管杭、H形鋼杭建込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭、H形鋼杭の建込み、掘削機の移動については、大口径ボーリングマシン付属のウインチで施工することを標準とする。 2. 現場、作業条件が下記に該当する場合は、必要に応じて補助クレーンを別途計上する。 ① 工事場所により10m以内に材料置場を設けることが出来ない場合。 ② 民家、構造物、その他の施設等を破損又は危険にさらす恐れのある場合。 ③ 現場条件等により、大口径ボーリングマシン付属のウインチによる施工が困難な場合。 3. 補助クレーンの場合、作業は準備作業までとする。 4. 空気圧縮機、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 5. 粉塵対策が必要な場合には、給水ポンプ、集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 機種 の選定(C工法)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>クレーン(掘削用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1, 表3.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭、H形鋼杭の建込みは、クレーン(掘削用)を標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. 空気圧縮機は、賃料とする。 3. 粉塵対策が必要な場合には、給水ポンプ、集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6	鋼管杭・H形鋼杭建込用、掘削機組立・分解用	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃	1		作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		大口径ボーリングマシン		台	1	図3-2		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6	資材等現場内小運搬、掘削機の移動、鋼管杭、H形鋼杭建込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃	1	必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6	<p>3. 機種 の 選 定 3-1 機種 の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種 の選定(A工法)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>クレーン(掘削用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1, 表3.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>鋼管杭・H形鋼杭建込用、掘削機組立・分解用</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭、H形鋼杭の建込み、クレーン(掘削用)の組立(リーダ、減速機の取付け)・分解時については、ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型25t吊)を標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. 空気圧縮機は、賃料とする。 3. 粉塵対策が必要な場合には、給水ポンプ、集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 機種 の選定(B工法)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>資材等現場内小運搬、掘削機の移動、鋼管杭、H形鋼杭建込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭、H形鋼杭の建込み、掘削機の移動については、大口径ボーリングマシン付属のウインチで施工することを標準とする。 2. 現場、作業条件が下記に該当する場合は、必要に応じて補助クレーンを別途計上する。 ① 工事場所により10m以内に材料置場を設けることが出来ない場合。 ② 民家、構造物、その他の施設等を破損又は危険にさらす恐れのある場合。 ③ 現場条件等により、大口径ボーリングマシン付属のウインチによる施工が困難な場合。 3. 補助クレーンの場合、作業は準備作業までとする。 4. 空気圧縮機、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 5. 粉塵対策が必要な場合には、給水ポンプ、集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 機種 の選定(C工法)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>クレーン(掘削用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1, 表3.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭、H形鋼杭の建込みは、クレーン(掘削用)を標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. 空気圧縮機は、賃料とする。 3. 粉塵対策が必要な場合には、給水ポンプ、集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6	鋼管杭・H形鋼杭建込用、掘削機組立・分解用	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃	1		作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		大口径ボーリングマシン		台	1	図3-2		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6	資材等現場内小運搬、掘削機の移動、鋼管杭、H形鋼杭建込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃	1	必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4		ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6	
	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																					
		クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4																																																																																																																																																																					
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5																																																																																																																																																																						
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6																																																																																																																																																																						
鋼管杭・H形鋼杭建込用、掘削機組立・分解用	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃	1																																																																																																																																																																							
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																						
	大口径ボーリングマシン		台	1	図3-2																																																																																																																																																																						
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5																																																																																																																																																																						
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6																																																																																																																																																																						
資材等現場内小運搬、掘削機の移動、鋼管杭、H形鋼杭建込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃	1	必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。																																																																																																																																																																						
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																						
	クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4																																																																																																																																																																						
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5																																																																																																																																																																						
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6																																																																																																																																																																						
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																						
	クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4																																																																																																																																																																						
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5																																																																																																																																																																						
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6																																																																																																																																																																						
鋼管杭・H形鋼杭建込用、掘削機組立・分解用	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃	1																																																																																																																																																																							
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																						
	大口径ボーリングマシン		台	1	図3-2																																																																																																																																																																						
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5																																																																																																																																																																						
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6																																																																																																																																																																						
資材等現場内小運搬、掘削機の移動、鋼管杭、H形鋼杭建込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃	1	必要に応じてラフテレーンクレーン(補助クレーン用)を別途計上する。																																																																																																																																																																						
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																						
	クレーン(掘削用)		台	1	図3-1, 表3.4																																																																																																																																																																						
	ダウンザホールハンマ	空圧式	〃	1	表3.5																																																																																																																																																																						
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	必要台数	表3.6																																																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																		
<b>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</b>	<p>3-2 掘削機の選定 掘削機の選定は、次図を標準とする。</p> <p>1) クレーン(掘削用)</p>  <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラフテレーンクレーン (25 t 吊) 杭 径: 430mm以下 掘削長: 30m以下</li> <li>・クローラクレーン (50~55 t 吊) 杭 径: 430mm超え580mm以下 掘削長: 30m以下</li> </ul> <p>(注) 現場条件等により、上図により難い場合は別途考慮する。</p> <p>図3-1 クレーン(掘削用)機種選定</p> <p>表3.4 クレーン(掘削用)機種・規格</p> <table border="1" data-bbox="492 718 1070 813"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 大口径ボーリングマシン</p>  <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・19kW級 杭 径: 320mm以下 掘削長: 25m以下</li> <li>・30kW級 杭 径: 320mm超え580mm以下 掘削長: 30m以下 及び 杭 径: 320mm以下 掘削長: 25m超え30m以下</li> </ul> <p>(注) 現場条件等により、上図により難い場合は別途考慮する。</p> <p>図3-2 大口径ボーリングマシンの選定</p> <p>3-3 ダウンザホールハンマの選定 ダウンザホールハンマの選定は、次表を標準とする。</p> <p>表3.5 ダウンザホールハンマの選定</p> <table border="1" data-bbox="459 1212 1064 1300"> <thead> <tr> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170以上 220以下</th> <th>220超え 270以下</th> <th>270超え 320以下</th> <th>320超え 360以下</th> <th>360超え 430以下</th> <th>430超え 510以下</th> <th>510超え 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダウンザホールハンマ規格</td> <td>掘削孔径 φ250~ 300mm</td> <td>掘削孔径 φ302~ 381mm</td> <td>掘削孔径 φ382~457mm</td> <td colspan="4">掘削孔径φ508~762mm</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊		設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下	ダウンザホールハンマ規格	掘削孔径 φ250~ 300mm	掘削孔径 φ302~ 381mm	掘削孔径 φ382~457mm	掘削孔径φ508~762mm				<p>3-2 掘削機の選定 掘削機の選定は、次図を標準とする。</p> <p>1) クレーン(掘削用)</p>  <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラフテレーンクレーン (25 t 吊) 杭 径: 430mm以下 掘削長: 30m以下</li> <li>・クローラクレーン (50~55 t 吊) 杭 径: 430mm超え580mm以下 掘削長: 30m以下</li> </ul> <p>(注) 現場条件等により、上図により難い場合は別途考慮する。</p> <p>図3-1 クレーン(掘削用)機種選定</p> <p>表3.4 クレーン(掘削用)機種・規格</p> <table border="1" data-bbox="1191 718 1769 813"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 大口径ボーリングマシン</p>  <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・19kW級 杭 径: 320mm以下 掘削長: 25m以下</li> <li>・30kW級 杭 径: 320mm超え580mm以下 掘削長: 30m以下 及び 杭 径: 320mm以下 掘削長: 25m超え30m以下</li> </ul> <p>(注) 現場条件等により、上図により難い場合は別途考慮する。</p> <p>図3-2 大口径ボーリングマシンの選定</p> <p>3-3 ダウンザホールハンマの選定 ダウンザホールハンマの選定は、次表を標準とする。</p> <p>表3.5 ダウンザホールハンマの選定</p> <table border="1" data-bbox="1158 1212 1762 1300"> <thead> <tr> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170以上 220以下</th> <th>220超え 270以下</th> <th>270超え 320以下</th> <th>320超え 360以下</th> <th>360超え 430以下</th> <th>430超え 510以下</th> <th>510超え 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダウンザホールハンマ規格</td> <td>掘削孔径 φ250~ 300mm</td> <td>掘削孔径 φ302~ 381mm</td> <td>掘削孔径 φ382~457mm</td> <td colspan="4">掘削孔径φ508~762mm</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊		設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下	ダウンザホールハンマ規格	掘削孔径 φ250~ 300mm	掘削孔径 φ302~ 381mm	掘削孔径 φ382~457mm	掘削孔径φ508~762mm				
機 械 名	規 格	摘 要																																																			
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																																																				
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊																																																				
設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下																																														
ダウンザホールハンマ規格	掘削孔径 φ250~ 300mm	掘削孔径 φ302~ 381mm	掘削孔径 φ382~457mm	掘削孔径φ508~762mm																																																	
機 械 名	規 格	摘 要																																																			
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																																																				
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊																																																				
設計杭径 (mm)	170以上 220以下	220超え 270以下	270超え 320以下	320超え 360以下	360超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下																																														
ダウンザホールハンマ規格	掘削孔径 φ250~ 300mm	掘削孔径 φ302~ 381mm	掘削孔径 φ382~457mm	掘削孔径φ508~762mm																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																				
<b>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</b>	<p>3-4 空気圧縮機の選定 空気圧縮機の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 空気圧縮機の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170以上 320以下</th> <th>320超え 430以下</th> <th>430超え 510以下</th> <th>510超え 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空気圧縮機 規格・台数</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 2台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 3台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 3台 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min 1台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 4台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 空気圧縮機は、可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)とする。 2. 空気圧縮機は、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 ダウンザホールハンマによる場所打杭工の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工法種別</th> <th>職種 土木一般 世話役</th> <th>とび工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>溶接工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A (クレーン工法)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>B (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>C (テーブルマシン工法)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭1本当り施工日数(T) 杭1本当り施工日数は、次式による。 鋼管杭の場合：Tc=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub>+(T<sub>4</sub>・α) (日/本) ……式5.1 H形鋼杭の場合：Tc=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub>+T<sub>4</sub> (日/本) ……式5.2 防護柵の場合：Tc=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub> (日/本) ……式5.3 T<sub>1</sub>：杭1本当りの削孔日数(日/本) T<sub>2</sub>：杭1本当りの準備・建込み等日数(日/本) T<sub>3</sub>：杭1本当りの充填日数(日/本) T<sub>4</sub>：杭1本当りの溶接・ボルト接合日数(日/本) α：鋼管板厚補正係数</p> <p>(注) T<sub>1</sub>は立継溶接、又はボルト接合(※)より継杭を施工する場合に計上する。ただし、ボルト接合は溶接工を計上しない。 なお、機械式継手(※)より継杭を施工する場合も適用出来るが、T<sub>2</sub>及び溶接工は計上せず、費用等を別途計上する。 ※立継溶接……鋼材をクレーン等で建込みながら溶接する施工方法。 ※機械式継手(鋼管杭)……あらかじめ杭の上下端部に工場で溶接取付された継手部材を現地で自重等により嵌合させる構造のもの。</p>	設計杭径 (mm)	170以上 320以下	320超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下	空気圧縮機 規格・台数	18~19m <sup>3</sup> /min 2台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台 7.5~7.8m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 4台	工法種別	職種 土木一般 世話役	とび工	特殊作業員	普通作業員	溶接工	A (クレーン工法)	1	1	1	1	1	B (大口径ボーリングマシン工法)	1	1	1	2	1	C (テーブルマシン工法)	1	1	1	1	1	<p>3-4 空気圧縮機の選定 空気圧縮機の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 空気圧縮機の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170以上 320以下</th> <th>320超え 430以下</th> <th>430超え 510以下</th> <th>510超え 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空気圧縮機 規格・台数</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 2台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 3台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 3台 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min 1台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 4台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 空気圧縮機は、可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)とする。 2. 空気圧縮機は、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 ダウンザホールハンマによる場所打杭工の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工法種別</th> <th>職種 土木一般 世話役</th> <th>とび工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>溶接工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A (クレーン工法)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>B (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>C (テーブルマシン工法)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭1本当り施工日数(T) 杭1本当り施工日数は、次式による。 鋼管杭の場合：Tc=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub>+(T<sub>4</sub>・α) (日/本) ……式5.1 H形鋼杭の場合：Tc=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub>+T<sub>4</sub> (日/本) ……式5.2 防護柵の場合：Tc=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub> (日/本) ……式5.3 T<sub>1</sub>：杭1本当りの削孔日数(日/本) T<sub>2</sub>：杭1本当りの準備・建込み等日数(日/本) T<sub>3</sub>：杭1本当りの充填日数(日/本) T<sub>4</sub>：杭1本当りの溶接・ボルト接合日数(日/本) α：鋼管板厚補正係数</p> <p>(注) T<sub>1</sub>は立継溶接、又はボルト接合(※)より継杭を施工する場合に計上する。ただし、ボルト接合は溶接工を計上しない。 なお、機械式継手(※)より継杭を施工する場合も適用出来るが、T<sub>2</sub>及び溶接工は計上せず、費用等を別途計上する。 ※立継溶接……鋼材をクレーン等で建込みながら溶接する施工方法。 ※機械式継手(鋼管杭)……あらかじめ杭の上下端部に工場で溶接取付された継手部材を現地で自重等により嵌合させる構造のもの。</p>	設計杭径 (mm)	170以上 320以下	320超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下	空気圧縮機 規格・台数	18~19m <sup>3</sup> /min 2台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台 7.5~7.8m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 4台	工法種別	職種 土木一般 世話役	とび工	特殊作業員	普通作業員	溶接工	A (クレーン工法)	1	1	1	1	1	B (大口径ボーリングマシン工法)	1	1	1	2	1	C (テーブルマシン工法)	1	1	1	1	1	
設計杭径 (mm)	170以上 320以下	320超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下																																																																			
空気圧縮機 規格・台数	18~19m <sup>3</sup> /min 2台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台 7.5~7.8m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 4台																																																																			
工法種別	職種 土木一般 世話役	とび工	特殊作業員	普通作業員	溶接工																																																																		
A (クレーン工法)	1	1	1	1	1																																																																		
B (大口径ボーリングマシン工法)	1	1	1	2	1																																																																		
C (テーブルマシン工法)	1	1	1	1	1																																																																		
設計杭径 (mm)	170以上 320以下	320超え 430以下	430超え 510以下	510超え 580以下																																																																			
空気圧縮機 規格・台数	18~19m <sup>3</sup> /min 2台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台 7.5~7.8m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 4台																																																																			
工法種別	職種 土木一般 世話役	とび工	特殊作業員	普通作業員	溶接工																																																																		
A (クレーン工法)	1	1	1	1	1																																																																		
B (大口径ボーリングマシン工法)	1	1	1	2	1																																																																		
C (テーブルマシン工法)	1	1	1	1	1																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
<b>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</b>	<p>① 杭1本当りの削孔日数(T<sub>1</sub>) (日/本)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質毎の削孔日数(T<sub>m</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土質・岩質分類</th> <th>砂質土</th> <th>粘性土</th> <th>レキ質土 岩塊・玉石 軟岩 中硬岩</th> <th>硬岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔日数</td> <td>0.03</td> <td>0.05</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭1本当りの削孔日数(T<sub>1</sub>)は、掘削する土質毎に次のとおり加算して算出する。  <math>T_1 = T_{a1} \times \theta_1 + T_{a2} \times \theta_2 + T_{a3} \times \theta_3 + T_{a4} \times \theta_4 + \dots</math>                      T<sub>m</sub>: 各土質毎の削孔日数(日/本)                      θ<sub>m</sub>: 各土質の掘削長(m)                      2. T<sub>1</sub>は小数第3位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>② 杭1本当りの準備・建込み等日数(T<sub>2</sub>) (日/本)</p> <p>杭1本当りの準備(足場作り、テーブルマシン又は大口径ボーリングマシンの移動、芯出し)、鋼管・H形鋼建込、孔内洗浄、ロッド継足し・引抜き等の施工日数は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭1本当りの準備・建込み等日数(T<sub>2</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">掘削長(m)</th> <th>θ ≤ 10</th> <th>10 &lt; θ ≤ 20</th> <th>20 &lt; θ ≤ 30</th> </tr> <tr> <th>工 法 名</th> <th>杭 種</th> <th colspan="3"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">A工法 (クレーン工法)</td> <td rowspan="3">H 形 鋼</td> <td>0.16</td> <td>0.21</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B工法 (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td>0.26</td> <td>0.32</td> <td>0.38</td> </tr> <tr> <td>C工法 (テーブルマシン工法)</td> <td>0.20</td> <td>0.26</td> <td>0.32</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">A工法 (クレーン工法)</td> <td rowspan="3">鋼 管 又は 防 護 柵</td> <td>0.17</td> <td>0.25</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>B工法 (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td>0.27</td> <td>0.35</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>C工法 (テーブルマシン工法)</td> <td>0.21</td> <td>0.30</td> <td>0.38</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 大口径ボーリングマシンの1回の移動距離は3m以内を標準とし、ブロック間の移動は、別途考慮する。                      2. 足場作りとは、テーブルマシン又は大口径ボーリングマシンの下に敷く足場材の敷設とし、全体の仮設足場は含まない。                      3. 削孔途中でのロッド引抜きや挿入及びロッドの先端補修を含む。                      4. 大口径ボーリングマシンは、補助機械の有無にかかわらず適用出来る。                      5. 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p>	土質・岩質分類	砂質土	粘性土	レキ質土 岩塊・玉石 軟岩 中硬岩	硬岩	削孔日数	0.03	0.05	0.06	0.08	掘削長(m)		θ ≤ 10	10 < θ ≤ 20	20 < θ ≤ 30	工 法 名	杭 種				A工法 (クレーン工法)	H 形 鋼	0.16	0.21	0.27	B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.26	0.32	0.38	C工法 (テーブルマシン工法)	0.20	0.26	0.32	A工法 (クレーン工法)	鋼 管 又は 防 護 柵	0.17	0.25	0.33	B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.27	0.35	0.44	C工法 (テーブルマシン工法)	0.21	0.30	0.38	<p>① 杭1本当りの削孔日数(T<sub>1</sub>) (日/本)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質毎の削孔日数(T<sub>m</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土質・岩質分類</th> <th>砂質土</th> <th>粘性土</th> <th>レキ質土 岩塊・玉石 軟岩 中硬岩</th> <th>硬岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔日数</td> <td>0.03</td> <td>0.05</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭1本当りの削孔日数(T<sub>1</sub>)は、掘削する土質毎に次のとおり加算して算出する。  <math>T_1 = T_{a1} \times \theta_1 + T_{a2} \times \theta_2 + T_{a3} \times \theta_3 + T_{a4} \times \theta_4 + \dots</math>                      T<sub>m</sub>: 各土質毎の削孔日数(日/本)                      θ<sub>m</sub>: 各土質の掘削長(m)                      2. T<sub>1</sub>は小数第3位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>② 杭1本当りの準備・建込み等日数(T<sub>2</sub>) (日/本)</p> <p>杭1本当りの準備(足場作り、テーブルマシン又は大口径ボーリングマシンの移動、芯出し)、鋼管・H形鋼建込、孔内洗浄、ロッド継足し・引抜き等の施工日数は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭1本当りの準備・建込み等日数(T<sub>2</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">掘削長(m)</th> <th>θ ≤ 10</th> <th>10 &lt; θ ≤ 20</th> <th>20 &lt; θ ≤ 30</th> </tr> <tr> <th>工 法 名</th> <th>杭 種</th> <th colspan="3"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">A工法 (クレーン工法)</td> <td rowspan="3">H 形 鋼</td> <td>0.16</td> <td>0.21</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B工法 (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td>0.26</td> <td>0.32</td> <td>0.38</td> </tr> <tr> <td>C工法 (テーブルマシン工法)</td> <td>0.20</td> <td>0.26</td> <td>0.32</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">A工法 (クレーン工法)</td> <td rowspan="3">鋼 管 又は 防 護 柵</td> <td>0.17</td> <td>0.25</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>B工法 (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td>0.27</td> <td>0.35</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>C工法 (テーブルマシン工法)</td> <td>0.21</td> <td>0.30</td> <td>0.38</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 大口径ボーリングマシンの1回の移動距離は3m以内を標準とし、ブロック間の移動は、別途考慮する。                      2. 足場作りとは、テーブルマシン又は大口径ボーリングマシンの下に敷く足場材の敷設とし、全体の仮設足場は含まない。                      3. 削孔途中でのロッド引抜きや挿入及びロッドの先端補修を含む。                      4. 大口径ボーリングマシンは、補助機械の有無にかかわらず適用出来る。                      5. 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p>	土質・岩質分類	砂質土	粘性土	レキ質土 岩塊・玉石 軟岩 中硬岩	硬岩	削孔日数	0.03	0.05	0.06	0.08	掘削長(m)		θ ≤ 10	10 < θ ≤ 20	20 < θ ≤ 30	工 法 名	杭 種				A工法 (クレーン工法)	H 形 鋼	0.16	0.21	0.27	B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.26	0.32	0.38	C工法 (テーブルマシン工法)	0.20	0.26	0.32	A工法 (クレーン工法)	鋼 管 又は 防 護 柵	0.17	0.25	0.33	B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.27	0.35	0.44	C工法 (テーブルマシン工法)	0.21	0.30	0.38	
土質・岩質分類	砂質土	粘性土	レキ質土 岩塊・玉石 軟岩 中硬岩	硬岩																																																																																											
削孔日数	0.03	0.05	0.06	0.08																																																																																											
掘削長(m)		θ ≤ 10	10 < θ ≤ 20	20 < θ ≤ 30																																																																																											
工 法 名	杭 種																																																																																														
A工法 (クレーン工法)	H 形 鋼	0.16	0.21	0.27																																																																																											
		B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.26	0.32	0.38																																																																																										
			C工法 (テーブルマシン工法)	0.20	0.26	0.32																																																																																									
A工法 (クレーン工法)	鋼 管 又は 防 護 柵	0.17	0.25	0.33																																																																																											
		B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.27	0.35	0.44																																																																																										
		C工法 (テーブルマシン工法)	0.21	0.30	0.38																																																																																										
土質・岩質分類	砂質土	粘性土	レキ質土 岩塊・玉石 軟岩 中硬岩	硬岩																																																																																											
削孔日数	0.03	0.05	0.06	0.08																																																																																											
掘削長(m)		θ ≤ 10	10 < θ ≤ 20	20 < θ ≤ 30																																																																																											
工 法 名	杭 種																																																																																														
A工法 (クレーン工法)	H 形 鋼	0.16	0.21	0.27																																																																																											
		B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.26	0.32	0.38																																																																																										
			C工法 (テーブルマシン工法)	0.20	0.26	0.32																																																																																									
A工法 (クレーン工法)	鋼 管 又は 防 護 柵	0.17	0.25	0.33																																																																																											
		B工法 (大口径ボーリングマシン工法)	0.27	0.35	0.44																																																																																										
		C工法 (テーブルマシン工法)	0.21	0.30	0.38																																																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
<b>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</b>	<p>③ 杭1本当りの充填日数 (T<sub>3</sub>) 杭1本当りのモルタル及び中詰コンクリート打設日数、土砂埋戻し日数は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 H形鋼(モルタル杭)(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>10m以下</th> <th>10&lt;ℓ≤20</th> <th>20&lt;ℓ≤30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>170mm以上320mm以下</td> <td>0.10</td> <td>0.17</td> <td>0.25</td> </tr> <tr> <td>320mm超え580mm以下</td> <td>0.15</td> <td>0.31</td> <td>0.48</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.4 鋼管(モルタル・コンクリート杭)(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>10m以下</th> <th>10&lt;ℓ≤20</th> <th>20&lt;ℓ≤30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>170mm以上320mm以下</td> <td>0.06</td> <td>0.13</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>320mm超え580mm以下</td> <td>0.11</td> <td>0.27</td> <td>0.43</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. モルタル注入はグラウトポンプにより行い、注入パイプの取付け・取外しを含む日数である。 2. 中詰コンクリートは、トラックミキサ等による打設日数とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 土砂埋戻し(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>10m以下</th> <th>10&lt;ℓ≤20</th> <th>20&lt;ℓ≤30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>170mm以上320mm以下</td> <td>0.03</td> <td>0.09</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>320mm超え580mm以下</td> <td>0.07</td> <td>0.20</td> <td>0.32</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 土砂埋戻しは人力、土砂ホッパー等により行う日数である。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 防護柵(モルタル杭)(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>8m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>270mm超え320mm以下</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) モルタル注入はグラウトポンプにより行い、外詰モルタル打設日数とする。</p>	設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30	170mm以上320mm以下	0.10	0.17	0.25	320mm超え580mm以下	0.15	0.31	0.48	設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30	170mm以上320mm以下	0.06	0.13	0.20	320mm超え580mm以下	0.11	0.27	0.43	設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30	170mm以上320mm以下	0.03	0.09	0.14	320mm超え580mm以下	0.07	0.20	0.32	設計杭径 \ 掘削長	8m以下	270mm超え320mm以下	0.02	<p>③ 杭1本当りの充填日数 (T<sub>3</sub>) 杭1本当りのモルタル及び中詰コンクリート打設日数、土砂埋戻し日数は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 H形鋼(モルタル杭)(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>10m以下</th> <th>10&lt;ℓ≤20</th> <th>20&lt;ℓ≤30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>170mm以上320mm以下</td> <td>0.10</td> <td>0.17</td> <td>0.25</td> </tr> <tr> <td>320mm超え580mm以下</td> <td>0.15</td> <td>0.31</td> <td>0.48</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.4 鋼管(モルタル・コンクリート杭)(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>10m以下</th> <th>10&lt;ℓ≤20</th> <th>20&lt;ℓ≤30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>170mm以上320mm以下</td> <td>0.06</td> <td>0.13</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>320mm超え580mm以下</td> <td>0.11</td> <td>0.27</td> <td>0.43</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. モルタル注入はグラウトポンプにより行い、注入パイプの取付け・取外しを含む日数である。 2. 中詰コンクリートは、トラックミキサ等による打設日数とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 土砂埋戻し(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>10m以下</th> <th>10&lt;ℓ≤20</th> <th>20&lt;ℓ≤30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>170mm以上320mm以下</td> <td>0.03</td> <td>0.09</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>320mm超え580mm以下</td> <td>0.07</td> <td>0.20</td> <td>0.32</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 土砂埋戻しは人力、土砂ホッパー等により行う日数である。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 防護柵(モルタル杭)(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径 \ 掘削長</th> <th>8m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>270mm超え320mm以下</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) モルタル注入はグラウトポンプにより行い、外詰モルタル打設日数とする。</p>	設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30	170mm以上320mm以下	0.10	0.17	0.25	320mm超え580mm以下	0.15	0.31	0.48	設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30	170mm以上320mm以下	0.06	0.13	0.20	320mm超え580mm以下	0.11	0.27	0.43	設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30	170mm以上320mm以下	0.03	0.09	0.14	320mm超え580mm以下	0.07	0.20	0.32	設計杭径 \ 掘削長	8m以下	270mm超え320mm以下	0.02	
設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30																																																																																
170mm以上320mm以下	0.10	0.17	0.25																																																																																
320mm超え580mm以下	0.15	0.31	0.48																																																																																
設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30																																																																																
170mm以上320mm以下	0.06	0.13	0.20																																																																																
320mm超え580mm以下	0.11	0.27	0.43																																																																																
設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30																																																																																
170mm以上320mm以下	0.03	0.09	0.14																																																																																
320mm超え580mm以下	0.07	0.20	0.32																																																																																
設計杭径 \ 掘削長	8m以下																																																																																		
270mm超え320mm以下	0.02																																																																																		
設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30																																																																																
170mm以上320mm以下	0.10	0.17	0.25																																																																																
320mm超え580mm以下	0.15	0.31	0.48																																																																																
設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30																																																																																
170mm以上320mm以下	0.06	0.13	0.20																																																																																
320mm超え580mm以下	0.11	0.27	0.43																																																																																
設計杭径 \ 掘削長	10m以下	10<ℓ≤20	20<ℓ≤30																																																																																
170mm以上320mm以下	0.03	0.09	0.14																																																																																
320mm超え580mm以下	0.07	0.20	0.32																																																																																
設計杭径 \ 掘削長	8m以下																																																																																		
270mm超え320mm以下	0.02																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																
<b>場所打杭工</b> (ダウンザ ホールハンマ 工)	<p>④ 杭 1本当りの溶接・ボルト接合日数(溶接)(T<sub>4</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.7 H形鋼(溶接)(T<sub>4</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th>溶接回数(標準)</th> <th>杭長</th> <th>150~175</th> <th>200</th> <th>250</th> <th>300</th> <th>350</th> <th>400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> <td>0.13</td> <td>0.19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24m &lt; L ≤ 30m</td> <td>2回</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> <td>0.12</td> <td>0.16</td> <td>0.26</td> <td>0.38</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.8 鋼管(T<sub>4</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>鋼管規格(mm)</th> <th>溶接回数(標準)</th> <th>杭長</th> <th>170以上 300未満</th> <th>300以上 400未満</th> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.04</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24m &lt; L ≤ 30m</td> <td>2回</td> <td>0.08</td> <td>0.16</td> <td>0.20</td> <td>0.22</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、現場条件により溶接回数(標準)により難い場合は、表5.9より1回当りの溶接日数を加減する。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 1回当りの溶接日数 (日/回)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> <th>鋼管外径(mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150~175</td> <td>0.03</td> <td>170以上300未満</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>0.04</td> <td>300以上400未満</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>250</td> <td>0.06</td> <td>400以上500未満</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>0.08</td> <td>500以上580以下</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>350</td> <td>0.13</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>0.19</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(例1) 鋼管外径190mm 杭長30m 溶接回数が3回の場合(標準2回)                      0.08(日/本・標準) + 0.04(日/回・1回当り) = 0.12(日/本)</p> <p>(例2) 鋼管外径190mm 杭長9m 溶接回数が1回の場合(標準0回)                      0(日/本・標準) + 0.04(日/回・1回当り) = 0.04(日/本)</p> <p>⑤ 鋼管板厚補正係数(α)</p> <p style="text-align: center;">表5.10 鋼管板厚補正係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>板厚(mm)</th> <th>~14</th> <th>15~17</th> <th>18~21</th> <th>22~25</th> <th>26~30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>係数</td> <td>1.00</td> <td>1.41</td> <td>2.00</td> <td>2.76</td> <td>3.84</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 板厚30mmを超えるものについては、別途考慮する。</p>	H形鋼規格(mm)	溶接回数(標準)	杭長	150~175	200	250	300	350	400	L ≤ 12m	0回	-	-	-	-	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.03	0.04	0.06	0.08	0.13	0.19		24m < L ≤ 30m	2回	0.06	0.08	0.12	0.16	0.26	0.38		鋼管規格(mm)	溶接回数(標準)	杭長	170以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 580以下	L ≤ 12m	0回	-	-	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.04	0.08	0.10	0.11		24m < L ≤ 30m	2回	0.08	0.16	0.20	0.22		H形鋼規格(mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径(mm)	1回当り溶接日数	150~175	0.03	170以上300未満	0.04	200	0.04	300以上400未満	0.08	250	0.06	400以上500未満	0.10	300	0.08	500以上580以下	0.11	350	0.13			400	0.19			板厚(mm)	~14	15~17	18~21	22~25	26~30	係数	1.00	1.41	2.00	2.76	3.84	<p>④ 杭 1本当りの溶接・ボルト接合日数(溶接)(T<sub>4</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.7 H形鋼(溶接)(T<sub>4</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th>溶接回数(標準)</th> <th>杭長</th> <th>150~175</th> <th>200</th> <th>250</th> <th>300</th> <th>350</th> <th>400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> <td>0.13</td> <td>0.19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24m &lt; L ≤ 30m</td> <td>2回</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> <td>0.12</td> <td>0.16</td> <td>0.26</td> <td>0.38</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.8 鋼管(T<sub>4</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>鋼管規格(mm)</th> <th>溶接回数(標準)</th> <th>杭長</th> <th>170以上 300未満</th> <th>300以上 400未満</th> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 580以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.04</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24m &lt; L ≤ 30m</td> <td>2回</td> <td>0.08</td> <td>0.16</td> <td>0.20</td> <td>0.22</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、現場条件により溶接回数(標準)により難い場合は、表5.9より1回当りの溶接日数を加減する。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 1回当りの溶接日数 (日/回)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> <th>鋼管外径(mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150~175</td> <td>0.03</td> <td>170以上300未満</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>0.04</td> <td>300以上400未満</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>250</td> <td>0.06</td> <td>400以上500未満</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>0.08</td> <td>500以上580以下</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>350</td> <td>0.13</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>0.19</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(例1) 鋼管外径190mm 杭長30m 溶接回数が3回の場合(標準2回)                      0.08(日/本・標準) + 0.04(日/回・1回当り) = 0.12(日/本)</p> <p>(例2) 鋼管外径190mm 杭長9m 溶接回数が1回の場合(標準0回)                      0(日/本・標準) + 0.04(日/回・1回当り) = 0.04(日/本)</p> <p>⑤ 鋼管板厚補正係数(α)</p> <p style="text-align: center;">表5.10 鋼管板厚補正係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>板厚(mm)</th> <th>~14</th> <th>15~17</th> <th>18~21</th> <th>22~25</th> <th>26~30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>係数</td> <td>1.00</td> <td>1.41</td> <td>2.00</td> <td>2.76</td> <td>3.84</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 板厚30mmを超えるものについては、別途考慮する。</p>	H形鋼規格(mm)	溶接回数(標準)	杭長	150~175	200	250	300	350	400	L ≤ 12m	0回	-	-	-	-	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.03	0.04	0.06	0.08	0.13	0.19		24m < L ≤ 30m	2回	0.06	0.08	0.12	0.16	0.26	0.38		鋼管規格(mm)	溶接回数(標準)	杭長	170以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 580以下	L ≤ 12m	0回	-	-	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.04	0.08	0.10	0.11		24m < L ≤ 30m	2回	0.08	0.16	0.20	0.22		H形鋼規格(mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径(mm)	1回当り溶接日数	150~175	0.03	170以上300未満	0.04	200	0.04	300以上400未満	0.08	250	0.06	400以上500未満	0.10	300	0.08	500以上580以下	0.11	350	0.13			400	0.19			板厚(mm)	~14	15~17	18~21	22~25	26~30	係数	1.00	1.41	2.00	2.76	3.84	
	H形鋼規格(mm)	溶接回数(標準)	杭長	150~175	200	250	300	350	400																																																																																																																																																																																																										
L ≤ 12m	0回	-	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																											
12m < L ≤ 24m	1回	0.03	0.04	0.06	0.08	0.13	0.19																																																																																																																																																																																																												
24m < L ≤ 30m	2回	0.06	0.08	0.12	0.16	0.26	0.38																																																																																																																																																																																																												
鋼管規格(mm)	溶接回数(標準)	杭長	170以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 580以下																																																																																																																																																																																																													
L ≤ 12m	0回	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																													
12m < L ≤ 24m	1回	0.04	0.08	0.10	0.11																																																																																																																																																																																																														
24m < L ≤ 30m	2回	0.08	0.16	0.20	0.22																																																																																																																																																																																																														
H形鋼規格(mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径(mm)	1回当り溶接日数																																																																																																																																																																																																																
150~175	0.03	170以上300未満	0.04																																																																																																																																																																																																																
200	0.04	300以上400未満	0.08																																																																																																																																																																																																																
250	0.06	400以上500未満	0.10																																																																																																																																																																																																																
300	0.08	500以上580以下	0.11																																																																																																																																																																																																																
350	0.13																																																																																																																																																																																																																		
400	0.19																																																																																																																																																																																																																		
板厚(mm)	~14	15~17	18~21	22~25	26~30																																																																																																																																																																																																														
係数	1.00	1.41	2.00	2.76	3.84																																																																																																																																																																																																														
H形鋼規格(mm)	溶接回数(標準)	杭長	150~175	200	250	300	350	400																																																																																																																																																																																																											
L ≤ 12m	0回	-	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																											
12m < L ≤ 24m	1回	0.03	0.04	0.06	0.08	0.13	0.19																																																																																																																																																																																																												
24m < L ≤ 30m	2回	0.06	0.08	0.12	0.16	0.26	0.38																																																																																																																																																																																																												
鋼管規格(mm)	溶接回数(標準)	杭長	170以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 580以下																																																																																																																																																																																																													
L ≤ 12m	0回	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																													
12m < L ≤ 24m	1回	0.04	0.08	0.10	0.11																																																																																																																																																																																																														
24m < L ≤ 30m	2回	0.08	0.16	0.20	0.22																																																																																																																																																																																																														
H形鋼規格(mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径(mm)	1回当り溶接日数																																																																																																																																																																																																																
150~175	0.03	170以上300未満	0.04																																																																																																																																																																																																																
200	0.04	300以上400未満	0.08																																																																																																																																																																																																																
250	0.06	400以上500未満	0.10																																																																																																																																																																																																																
300	0.08	500以上580以下	0.11																																																																																																																																																																																																																
350	0.13																																																																																																																																																																																																																		
400	0.19																																																																																																																																																																																																																		
板厚(mm)	~14	15~17	18~21	22~25	26~30																																																																																																																																																																																																														
係数	1.00	1.41	2.00	2.76	3.84																																																																																																																																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
<b>場所打杭工</b> <b>(ダウンザ</b> <b>ホールハンマ</b> <b>工)</b>	<p>⑥ 杭1本当りの溶接・ボルト接合日数(ボルト接合)(T<sub>4</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.11 H形鋼(ボルト接合)(T<sub>4</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm) 接合回数(標準) 杭長</th> <th></th> <th>300</th> <th>350</th> <th>400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>24m &lt; L ≤ 30m</td> <td>2回</td> <td>0.12</td> <td>0.16</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、現場条件により接合回数(標準)により難い場合は、表5.12より1回当りのボルト接合日数を加減する。</p> <p style="text-align: center;">表5.12 1回当りのボルト接合日数 (日/回)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th>1回当り接合日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>300</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>350</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>0.10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(例1) H350mm 杭長30m 接合回数が3回の場合(標準2回) 0.16(日/本・標準) + 0.08(日/回・1回当り) = 0.24(日/本)</p> <p>(例2) H350mm 杭長9m 接合回数が1回の場合(標準0回) 0(日/本・標準) + 0.08(日/回・1回当り) = 0.08(日/本)</p> <p>6. 杭1本当りモルタル・コンクリート及び購入土(砂)使用数量 杭1本当りモルタル・コンクリート又は購入土(砂)使用数量は、次式による。 ただし、H形鋼を使用する場合は、モルタル杭又は購入土(砂)を標準とする。</p> <p>6-1 モルタルを使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D_1^2 \times \ell \times (1 + K_1) \dots \text{式6.1}$ <p>Q : モルタル使用数量 (m<sup>3</sup>/本) D<sub>1</sub> : 削孔径 (m) ℓ : 打設長 (m) K<sub>1</sub> : モルタルロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.1 モルタルロス率(K<sub>1</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>モルタルロス率</td> <td>+0.10</td> </tr> </table>	H形鋼規格(mm) 接合回数(標準) 杭長		300	350	400	L ≤ 12m	0回	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.06	0.08	0.10	24m < L ≤ 30m	2回	0.12	0.16	0.20	H形鋼規格(mm)	1回当り接合日数	300	0.06	350	0.08	400	0.10	モルタルロス率	+0.10	<p>⑥ 杭1本当りの溶接・ボルト接合日数(ボルト接合)(T<sub>4</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.11 H形鋼(ボルト接合)(T<sub>4</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm) 接合回数(標準) 杭長</th> <th></th> <th>300</th> <th>350</th> <th>400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>24m &lt; L ≤ 30m</td> <td>2回</td> <td>0.12</td> <td>0.16</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、現場条件により接合回数(標準)により難い場合は、表5.12より1回当りのボルト接合日数を加減する。</p> <p style="text-align: center;">表5.12 1回当りのボルト接合日数 (日/回)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格(mm)</th> <th>1回当り接合日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>300</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>350</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>0.10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(例1) H350mm 杭長30m 接合回数が3回の場合(標準2回) 0.16(日/本・標準) + 0.08(日/回・1回当り) = 0.24(日/本)</p> <p>(例2) H350mm 杭長9m 接合回数が1回の場合(標準0回) 0(日/本・標準) + 0.08(日/回・1回当り) = 0.08(日/本)</p> <p>6. 杭1本当りモルタル・コンクリート及び購入土(砂)使用数量 杭1本当りモルタル・コンクリート又は購入土(砂)使用数量は、次式による。 ただし、H形鋼を使用する場合は、モルタル杭又は購入土(砂)を標準とする。</p> <p>6-1 モルタルを使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D_1^2 \times \ell \times (1 + K_1) \dots \text{式6.1}$ <p>Q : モルタル使用数量 (m<sup>3</sup>/本) D<sub>1</sub> : 削孔径 (m) ℓ : 打設長 (m) K<sub>1</sub> : モルタルロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.1 モルタルロス率(K<sub>1</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>モルタルロス率</td> <td>+0.10</td> </tr> </table>	H形鋼規格(mm) 接合回数(標準) 杭長		300	350	400	L ≤ 12m	0回	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.06	0.08	0.10	24m < L ≤ 30m	2回	0.12	0.16	0.20	H形鋼規格(mm)	1回当り接合日数	300	0.06	350	0.08	400	0.10	モルタルロス率	+0.10	
H形鋼規格(mm) 接合回数(標準) 杭長		300	350	400																																																											
L ≤ 12m	0回	-	-	-																																																											
12m < L ≤ 24m	1回	0.06	0.08	0.10																																																											
24m < L ≤ 30m	2回	0.12	0.16	0.20																																																											
H形鋼規格(mm)	1回当り接合日数																																																														
300	0.06																																																														
350	0.08																																																														
400	0.10																																																														
モルタルロス率	+0.10																																																														
H形鋼規格(mm) 接合回数(標準) 杭長		300	350	400																																																											
L ≤ 12m	0回	-	-	-																																																											
12m < L ≤ 24m	1回	0.06	0.08	0.10																																																											
24m < L ≤ 30m	2回	0.12	0.16	0.20																																																											
H形鋼規格(mm)	1回当り接合日数																																																														
300	0.06																																																														
350	0.08																																																														
400	0.10																																																														
モルタルロス率	+0.10																																																														

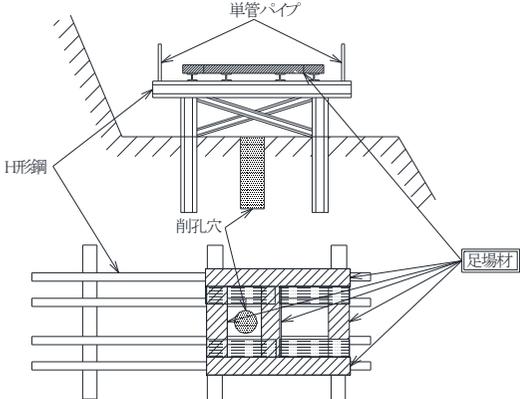
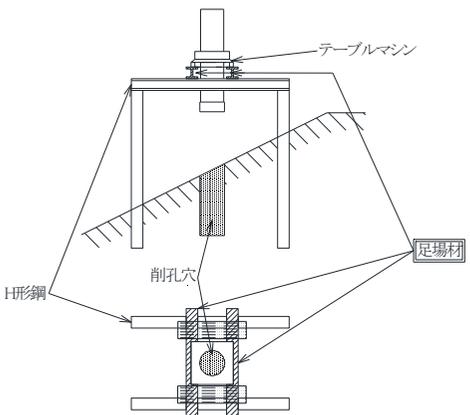
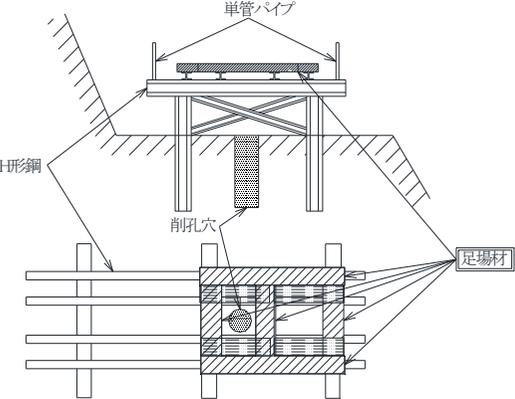
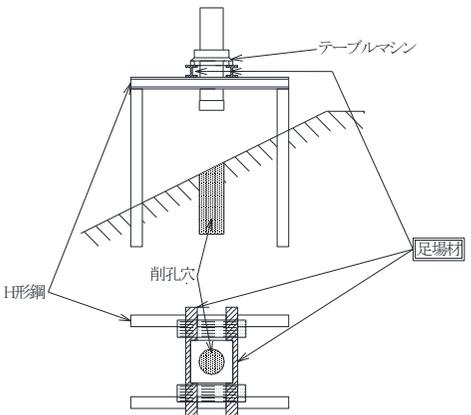
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																								
<b>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</b>	<p>6-2 コンクリート（生コンクリート）を使用する場合</p> $Q_1 = \frac{\pi}{4} \times (D_1^2 - D_2^2) \times \ell \times (1 + K_2) \dots\dots\dots \text{式6.2}$ $Q_2 = \frac{\pi}{4} \times D_2^2 \times \ell \times (1 + K_3) \dots\dots\dots \text{式6.3}$ <p> <math>Q_1</math>: モルタル使用数量 (m<sup>3</sup>/本)  <math>Q_2</math>: 中詰コンクリート使用数量 (m<sup>3</sup>/本)  <math>D_1</math>: 削孔径 (m)  <math>D_2</math>: 設計杭径 (m)  <math>\ell</math>: 打設長 (m)  <math>K_2</math>: モルタルロス率  <math>K_3</math>: 中詰コンクリートロス率                 </p> <div style="text-align: center;"> <p><b>表6.2 モルタルロス率(K<sub>2</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>モルタルロス率</td> <td>+0.10</td> </tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>表6.3 中詰コンクリートロス率(K<sub>3</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>中詰コンクリートロス率</td> <td>+0.02</td> </tr> </table> <p>(注) 防護柵の場合は、<math>D_2</math>を支柱外径とし、<math>Q_1</math>(モルタル)のみ計上する。</p> </div> <p>6-3 購入土（砂）を使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D_1^2 \times \ell \dots\dots\dots \text{式6.4}$ <p> <math>Q</math>: 購入土（砂）使用数量 (m<sup>3</sup>/本)  <math>D_1</math>: 削孔径 (m)  <math>\ell</math>: 打設長 (m)                 </p> <p><b>7. やぐらの設置・撤去</b>                      やぐらの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。                      ただし、搬入搬出時及びやぐらの解体をしなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <div style="text-align: center;"> <p><b>表7.1 やぐらの設置・撤去歩掛(ラフテレーンクレーン使用の場合) (1基1回当り)</b></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。                      2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> </div>	モルタルロス率	+0.10	中詰コンクリートロス率	+0.02	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	と び 工		〃	1.0	特 殊 作 業 員		〃	2.0	普 通 作 業 員		〃	2.0	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1.0	<p>6-2 コンクリート（生コンクリート）を使用する場合</p> $Q_1 = \frac{\pi}{4} \times (D_1^2 - D_2^2) \times \ell \times (1 + K_2) \dots\dots\dots \text{式6.2}$ $Q_2 = \frac{\pi}{4} \times D_2^2 \times \ell \times (1 + K_3) \dots\dots\dots \text{式6.3}$ <p> <math>Q_1</math>: モルタル使用数量 (m<sup>3</sup>/本)  <math>Q_2</math>: 中詰コンクリート使用数量 (m<sup>3</sup>/本)  <math>D_1</math>: 削孔径 (m)  <math>D_2</math>: 設計杭径 (m)  <math>\ell</math>: 打設長 (m)  <math>K_2</math>: モルタルロス率  <math>K_3</math>: 中詰コンクリートロス率                 </p> <div style="text-align: center;"> <p><b>表6.2 モルタルロス率(K<sub>2</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>モルタルロス率</td> <td>+0.10</td> </tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>表6.3 中詰コンクリートロス率(K<sub>3</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>中詰コンクリートロス率</td> <td>+0.02</td> </tr> </table> <p>(注) 防護柵の場合は、<math>D_2</math>を支柱外径とし、<math>Q_1</math>(モルタル)のみ計上する。</p> </div> <p>6-3 購入土（砂）を使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D_1^2 \times \ell \dots\dots\dots \text{式6.4}$ <p> <math>Q</math>: 購入土（砂）使用数量 (m<sup>3</sup>/本)  <math>D_1</math>: 削孔径 (m)  <math>\ell</math>: 打設長 (m)                 </p> <p><b>7. やぐらの設置・撤去</b>                      やぐらの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。                      ただし、搬入搬出時及びやぐらの解体をしなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <div style="text-align: center;"> <p><b>表7.1 やぐらの設置・撤去歩掛(ラフテレーンクレーン使用の場合) (1基1回当り)</b></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。                      2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> </div>	モルタルロス率	+0.10	中詰コンクリートロス率	+0.02	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	と び 工		〃	1.0	特 殊 作 業 員		〃	2.0	普 通 作 業 員		〃	2.0	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1.0	
	モルタルロス率	+0.10																																																									
中詰コンクリートロス率	+0.02																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																								
と び 工		〃	1.0																																																								
特 殊 作 業 員		〃	2.0																																																								
普 通 作 業 員		〃	2.0																																																								
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1.0																																																								
モルタルロス率	+0.10																																																										
中詰コンクリートロス率	+0.02																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																								
と び 工		〃	1.0																																																								
特 殊 作 業 員		〃	2.0																																																								
普 通 作 業 員		〃	2.0																																																								
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1.0																																																								

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																				
<b>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</b>	<p style="text-align: center;">表7.2 やぐらの設置・撤去歩掛(索道使用の場合) (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 発動発電機は、賃料とする。 2. 索道の設置・撤去が必要な場合は、別途計上する。</p> <p><b>8. 諸 雑 費</b> 諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材 (B工法のみ)、テーブルマシンの足場材 (C工法のみ)、溶接材、ボルト・ナット、電気溶接機、インパクトレンチ、トルクレンチ、注入管、高压ホース、やぐら装置 (B工法のみ)、グラウトポンプ (モルタル圧送用)、コンクリートバケツ、土砂ホッパ、レシーバタンク、リーダ・減速機 (A工法のみ)、テーブルマシン (C工法のみ)の損料、電力に関する経費、ビット等の損耗費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">表8.1 諸雑費率(A工法、B工法、C工法) (%)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">諸 雑 費 率</th> <th style="text-align: center;">29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">(注) 1. 敷鉄板が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助ウインチ損料、補助ラフテレンクレーン賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>9. 掘削土の処理費</b> 掘削土等の処理費用については、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	とび工		〃	3.0	特殊作業員		〃	2.5	普通作業員		〃	3.5	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日	1.5	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA	〃	1.5	表8.1 諸雑費率(A工法、B工法、C工法) (%)		諸 雑 費 率	29	(注) 1. 敷鉄板が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助ウインチ損料、補助ラフテレンクレーン賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。		<p style="text-align: center;">表7.2 やぐらの設置・撤去歩掛(索道使用の場合) (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 発動発電機は、賃料とする。 2. 索道の設置・撤去が必要な場合は、別途計上する。</p> <p><b>8. 諸 雑 費</b> 諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材 (B工法のみ)、テーブルマシンの足場材 (C工法のみ)、溶接材、ボルト・ナット、電気溶接機、インパクトレンチ、トルクレンチ、注入管、高压ホース、やぐら装置 (B工法のみ)、グラウトポンプ (モルタル圧送用)、コンクリートバケツ、土砂ホッパ、レシーバタンク、リーダ・減速機 (A工法のみ)、テーブルマシン (C工法のみ)の損料、電力に関する経費、ビット等の損耗費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">表8.1 諸雑費率(A工法、B工法、C工法) (%)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">諸 雑 費 率</th> <th style="text-align: center;">29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">(注) 1. 敷鉄板が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助ウインチ損料、補助ラフテレンクレーン賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>9. 掘削土の処理費</b> 掘削土等の処理費用については、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	とび工		〃	3.0	特殊作業員		〃	2.5	普通作業員		〃	3.5	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日	1.5	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA	〃	1.5	表8.1 諸雑費率(A工法、B工法、C工法) (%)		諸 雑 費 率	29	(注) 1. 敷鉄板が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助ウインチ損料、補助ラフテレンクレーン賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																				
土木一般世話役		人	1.0																																																																				
とび工		〃	3.0																																																																				
特殊作業員		〃	2.5																																																																				
普通作業員		〃	3.5																																																																				
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日	1.5																																																																				
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA	〃	1.5																																																																				
表8.1 諸雑費率(A工法、B工法、C工法) (%)																																																																							
諸 雑 費 率	29																																																																						
(注) 1. 敷鉄板が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助ウインチ損料、補助ラフテレンクレーン賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																				
土木一般世話役		人	1.0																																																																				
とび工		〃	3.0																																																																				
特殊作業員		〃	2.5																																																																				
普通作業員		〃	3.5																																																																				
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日	1.5																																																																				
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA	〃	1.5																																																																				
表8.1 諸雑費率(A工法、B工法、C工法) (%)																																																																							
諸 雑 費 率	29																																																																						
(注) 1. 敷鉄板が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助ウインチ損料、補助ラフテレンクレーン賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。																																																																							

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</p>	<p>(B工法：足場概念図) 諸雑費に含まれる足場材料は <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 1em; height: 1em;"></span> の範囲とする。</p>  <p>(C工法：作業架台概念図) 諸雑費に含まれる作業架台の足場材は <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 1em; height: 1em;"></span> の範囲とする。</p> 	<p>(B工法：足場概念図) 諸雑費に含まれる足場材料は <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 1em; height: 1em;"></span> の範囲とする。</p>  <p>(C工法：作業架台概念図) 諸雑費に含まれる作業架台の足場材は <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 1em; height: 1em;"></span> の範囲とする。</p> 	<p>適 用</p>

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)	<p>10. 単 備 表 (1) 杭1本当り単備表 (A工法)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>表4.1 (継杭の場合に計上)</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.1～式6.4</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン(掘削用)運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_c</math></td> <td>図3-1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>表3.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_c</math>: 杭1本当り施工日数(日/本)</p> <p>(2) 杭1本当り単備表 (B工法)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>表4.1 (継杭の場合に計上)</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.1～式6.4</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大口径ボーリングマシン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_c</math></td> <td>図3-2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>表3.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_c</math>: 杭1本当り施工日数(日/本)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1	と び 工		〃	$T_c \times 1$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃	溶 接 工		〃	$T_c \times 1$	表4.1 (継杭の場合に計上)	中 詰 材 料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		クレーン(掘削用)運転		日	$T_c$	図3-1 機械損料	ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	$T_c$	表3.5 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	$T_c$	表3.6 機械賃料	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	$T_c$	鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1	と び 工		〃	$T_c \times 1$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_c \times 2$	〃	溶 接 工		〃	$T_c \times 1$	表4.1 (継杭の場合に計上)	中 詰 材 料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		大口径ボーリングマシン運転		日	$T_c$	図3-2 機械損料	ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	$T_c$	表3.5 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	$T_c$	表3.6 機械賃料	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	$T_c$	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					<p>10. 単 備 表 (1) 杭1本当り単備表 (A工法)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>表4.1 (継杭の場合に計上)</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.1～式6.4</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン(掘削用)運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_c</math></td> <td>図3-1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>表3.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_c</math>: 杭1本当り施工日数(日/本)</p> <p>(2) 杭1本当り単備表 (B工法)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>表4.1 (継杭の場合に計上)</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.1～式6.4</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大口径ボーリングマシン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_c</math></td> <td>図3-2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>表3.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_c</math></td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_c</math>: 杭1本当り施工日数(日/本)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1	と び 工		〃	$T_c \times 1$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃	溶 接 工		〃	$T_c \times 1$	表4.1 (継杭の場合に計上)	中 詰 材 料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		クレーン(掘削用)運転		日	$T_c$	図3-1 機械損料	ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	$T_c$	表3.5 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	$T_c$	表3.6 機械賃料	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	$T_c$	鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1	と び 工		〃	$T_c \times 1$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_c \times 2$	〃	溶 接 工		〃	$T_c \times 1$	表4.1 (継杭の場合に計上)	中 詰 材 料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		大口径ボーリングマシン運転		日	$T_c$	図3-2 機械損料	ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	$T_c$	表3.5 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	$T_c$	表3.6 機械賃料	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	$T_c$	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃	$T_c \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
溶 接 工		〃	$T_c \times 1$	表4.1 (継杭の場合に計上)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
中 詰 材 料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
クレーン(掘削用)運転		日	$T_c$	図3-1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	$T_c$	表3.5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	$T_c$	表3.6 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	$T_c$	鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
と び 工		〃	$T_c \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	$T_c \times 2$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
溶 接 工		〃	$T_c \times 1$	表4.1 (継杭の場合に計上)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
中 詰 材 料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
大口径ボーリングマシン運転		日	$T_c$	図3-2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	$T_c$	表3.5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	$T_c$	表3.6 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	$T_c$	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
と び 工		〃	$T_c \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
溶 接 工		〃	$T_c \times 1$	表4.1 (継杭の場合に計上)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
中 詰 材 料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
クレーン(掘削用)運転		日	$T_c$	図3-1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	$T_c$	表3.5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	$T_c$	表3.6 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	$T_c$	鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・分解用機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
と び 工		〃	$T_c \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	$T_c \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	$T_c \times 2$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
溶 接 工		〃	$T_c \times 1$	表4.1 (継杭の場合に計上)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
中 詰 材 料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
大口径ボーリングマシン運転		日	$T_c$	図3-2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	$T_c$	表3.5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	$T_c$	表3.6 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	$T_c$	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)	(3) 杭1本当り単価表 (C工法)	(3) 杭1本当り単価表 (C工法)																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>c</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub>×1</td> <td>表4.1 (継接の場合に計上)</td> </tr> <tr> <td>中詰材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.1～式6.4</td> </tr> <tr> <td>鋼管・H形鋼等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン(掘削用)運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>c</sub></td> <td>図3-1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub></td> <td>表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub></td> <td>表3.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>c</sub> ×1	表4.1	とび工		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃	特殊作業員		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃	普通作業員		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃	溶接工		〃	T <sub>c</sub> ×1	表4.1 (継接の場合に計上)	中詰材料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4	鋼管・H形鋼等		本	1		クレーン(掘削用)運転		日	T <sub>c</sub>	図3-1 機械損料	ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T <sub>c</sub>	表3.5 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	T <sub>c</sub>	表3.6 機械賃料	諸雑費		式	1	表8.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>c</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub>×1</td> <td>表4.1 (継接の場合に計上)</td> </tr> <tr> <td>中詰材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.1～式6.4</td> </tr> <tr> <td>鋼管・H形鋼等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン(掘削用)運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>c</sub></td> <td>図3-1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式</td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub></td> <td>表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>T<sub>c</sub></td> <td>表3.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>c</sub> ×1	表4.1	とび工		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃	特殊作業員		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃	普通作業員		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃	溶接工		〃	T <sub>c</sub> ×1	表4.1 (継接の場合に計上)	中詰材料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4	鋼管・H形鋼等		本	1		クレーン(掘削用)運転		日	T <sub>c</sub>	図3-1 機械損料	ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T <sub>c</sub>	表3.5 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	T <sub>c</sub>	表3.6 機械賃料	諸雑費		式	1	表8.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
	土木一般世話役		人	T <sub>c</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																
	とび工		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃																																																																																																																																
特殊作業員		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃																																																																																																																																	
溶接工		〃	T <sub>c</sub> ×1	表4.1 (継接の場合に計上)																																																																																																																																	
中詰材料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4																																																																																																																																	
鋼管・H形鋼等		本	1																																																																																																																																		
クレーン(掘削用)運転		日	T <sub>c</sub>	図3-1 機械損料																																																																																																																																	
ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T <sub>c</sub>	表3.5 機械損料																																																																																																																																	
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	T <sub>c</sub>	表3.6 機械賃料																																																																																																																																	
諸雑費		式	1	表8.1																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	T <sub>c</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																	
とび工		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃																																																																																																																																	
特殊作業員		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃	T <sub>c</sub> ×1	〃																																																																																																																																	
溶接工		〃	T <sub>c</sub> ×1	表4.1 (継接の場合に計上)																																																																																																																																	
中詰材料		m <sup>3</sup>		式6.1～式6.4																																																																																																																																	
鋼管・H形鋼等		本	1																																																																																																																																		
クレーン(掘削用)運転		日	T <sub>c</sub>	図3-1 機械損料																																																																																																																																	
ダウンザホールハンマ運転	空圧式	〃	T <sub>c</sub>	表3.5 機械損料																																																																																																																																	
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	T <sub>c</sub>	表3.6 機械賃料																																																																																																																																	
諸雑費		式	1	表8.1																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
	(注) T <sub>c</sub> : 杭1本当り施工日数(日/本)	(注) T <sub>c</sub> : 杭1本当り施工日数(日/本)																																																																																																																																			
	(4) やぐらの設置・撤去1基1回当り単価表 (ラフテレーンクレーン使用の場合)	(4) やぐらの設置・撤去1基1回当り単価表 (ラフテレーンクレーン使用の場合)																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.1	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.1	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸雑費		式	1		計																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人		表7.1																																																																																																																																	
とび工		〃		〃																																																																																																																																	
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																	
諸雑費		式	1																																																																																																																																		
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人		表7.1																																																																																																																																	
とび工		〃		〃																																																																																																																																	
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																	
諸雑費		式	1																																																																																																																																		
計																																																																																																																																					
	(5) やぐらの設置・撤去1基1回当り単価表 (索道使用の場合)	(5) やぐらの設置・撤去1基1回当り単価表 (索道使用の場合)																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表7.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.2	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	〃		表7.2 機械賃料	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表7.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.2	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	〃		表7.2 機械賃料	諸雑費		式	1		計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人		表7.2																																																																																																																																	
とび工		〃		〃																																																																																																																																	
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																	
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料																																																																																																																																	
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	〃		表7.2 機械賃料																																																																																																																																	
諸雑費		式	1																																																																																																																																		
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人		表7.2																																																																																																																																	
とび工		〃		〃																																																																																																																																	
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																	
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料																																																																																																																																	
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA	〃		表7.2 機械賃料																																																																																																																																	
諸雑費		式	1																																																																																																																																		
計																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
<b>場所打杭工 (ダウンザ ホールハンマ 工)</b>	(6) 機械運転単価表	(6) 機械運転単価表																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th colspan="2">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td>図3-2</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→ 1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">空 気 圧 縮 機</td> <td rowspan="4">表3.6</td> <td rowspan="4">機-16</td> <td colspan="2">燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">規 格</td> <td style="text-align: center;">数 量</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7.5~7.8m<sup>3</sup>/min</td> <td style="text-align: center;">59</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">18~19m<sup>3</sup>/min</td> <td style="text-align: center;">114</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="2">機械賃料数量→ 1.33</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 表3.5</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→ 1.37</td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→ 1.55</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 51 機械賃料数量→ 1.18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (掘削用)</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ 1.63</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン (掘削用)</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 60 機械損料数量→ 1.08</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用、 掘削機組立・分解用)</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ 1.02</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項		大口径ボーリングマシン	図3-2	機-25	機械損料数量→ 1.28		空 気 圧 縮 機	表3.6	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする		規 格	数 量	7.5~7.8m <sup>3</sup> /min	59	18~19m <sup>3</sup> /min	114				機械賃料数量→ 1.33		ダウンザホールハンマ	空圧式 表3.5	機-25	機械損料数量→ 1.37		ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.55		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA	機-16	燃料消費量→ 51 機械賃料数量→ 1.18		ラフテレーンクレーン (掘削用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ 1.63		クローラクレーン (掘削用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 60 機械損料数量→ 1.08		ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用、 掘削機組立・分解用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ 1.02		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th colspan="2">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td>図3-2</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→ <b>1.29</b></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">空 気 圧 縮 機</td> <td rowspan="4">表3.6</td> <td rowspan="4">機-16</td> <td colspan="2">燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">規 格</td> <td style="text-align: center;">数 量</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7.5~7.8m<sup>3</sup>/min</td> <td style="text-align: center;">59</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">18~19m<sup>3</sup>/min</td> <td style="text-align: center;">114</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="2">機械賃料数量→ 1.33</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 表3.5</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→ <b>1.38</b></td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→ <b>1.57</b></td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 51 機械賃料数量→ 1.18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (掘削用)</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ <b>1.65</b></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン (掘削用)</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 60 機械損料数量→ <b>1.09</b></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用、 掘削機組立・分解用)</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ <b>1.03</b></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項		大口径ボーリングマシン	図3-2	機-25	機械損料数量→ <b>1.29</b>		空 気 圧 縮 機	表3.6	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする		規 格	数 量	7.5~7.8m <sup>3</sup> /min	59	18~19m <sup>3</sup> /min	114				機械賃料数量→ 1.33		ダウンザホールハンマ	空圧式 表3.5	機-25	機械損料数量→ <b>1.38</b>		ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ <b>1.57</b>		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA	機-16	燃料消費量→ 51 機械賃料数量→ 1.18		ラフテレーンクレーン (掘削用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ <b>1.65</b>		クローラクレーン (掘削用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 60 機械損料数量→ <b>1.09</b>		ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用、 掘削機組立・分解用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ <b>1.03</b>		
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																															
	大口径ボーリングマシン	図3-2	機-25	機械損料数量→ 1.28																																																																																																															
	空 気 圧 縮 機	表3.6	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																															
				規 格	数 量																																																																																																														
				7.5~7.8m <sup>3</sup> /min	59																																																																																																														
				18~19m <sup>3</sup> /min	114																																																																																																														
				機械賃料数量→ 1.33																																																																																																															
	ダウンザホールハンマ	空圧式 表3.5	機-25	機械損料数量→ 1.37																																																																																																															
	ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.55																																																																																																															
	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA	機-16	燃料消費量→ 51 機械賃料数量→ 1.18																																																																																																															
	ラフテレーンクレーン (掘削用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ 1.63																																																																																																															
	クローラクレーン (掘削用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 60 機械損料数量→ 1.08																																																																																																															
ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用、 掘削機組立・分解用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ 1.02																																																																																																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																
大口径ボーリングマシン	図3-2	機-25	機械損料数量→ <b>1.29</b>																																																																																																																
空 気 圧 縮 機	表3.6	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																																
			規 格	数 量																																																																																																															
			7.5~7.8m <sup>3</sup> /min	59																																																																																																															
			18~19m <sup>3</sup> /min	114																																																																																																															
			機械賃料数量→ 1.33																																																																																																																
ダウンザホールハンマ	空圧式 表3.5	機-25	機械損料数量→ <b>1.38</b>																																																																																																																
ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ <b>1.57</b>																																																																																																																
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA	機-16	燃料消費量→ 51 機械賃料数量→ 1.18																																																																																																																
ラフテレーンクレーン (掘削用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ <b>1.65</b>																																																																																																																
クローラクレーン (掘削用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 60 機械損料数量→ <b>1.09</b>																																																																																																																
ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用、 掘削機組立・分解用)	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 84 機械損料数量→ <b>1.03</b>																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用												
深礎工	<p>③ 深礎工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、人力及び人力併用機械掘削、機械排土、ライナープレート土留工法による図1-1、図1-2に示す範囲の深礎杭の施工に適用する。 なお、本資料での枕径とは、ライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とし、土質区分は、表1.1とする。</p> <p>図1-1 適用枕径及び掘削深(標準)</p> <p>図1-2 適用枕径及び掘削深(掘削機が現場に搬入出来ない場合)</p> <p>表1.1 土質</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>土質</th> <th>適用土質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土</td> <td>砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土</td> </tr> <tr> <td>岩</td> <td>岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p>	土質	適用土質	土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土	岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)	<p>③ 深礎工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、人力及び人力併用機械掘削、機械排土、ライナープレート土留工法による図1-1、図1-2に示す範囲の深礎杭の施工に適用する。 なお、本資料での枕径とは、ライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とし、土質区分は、表1.1とする。</p> <p>図1-1 適用枕径及び掘削深(標準)</p> <p>図1-2 適用枕径及び掘削深(掘削機が現場に搬入出来ない場合)</p> <p>表1.1 土質</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>土質</th> <th>適用土質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土</td> <td>砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土</td> </tr> <tr> <td>岩</td> <td>岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p>	土質	適用土質	土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土	岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)	
土質	適用土質														
土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土														
岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)														
土質	適用土質														
土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土														
岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																												
深礎工	<p>3. 機種の選定 (1) 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作 業 別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="4">工 法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B-1</th> <th>B-2</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 土</td> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排土及び土留材の吊込み</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>やぐら装置</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>杭径4.5m以下に使用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削</td> <td rowspan="2">小型バックホウ(クローラ型)</td> <td>電動式山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の設備は、掘削土を杭端近隣に仮置きする場合である。 2. 排土運搬にベルトコンベヤを使用する場合は、別途計上する。 3. B工法のラフテレーンクレーン作業は、バックホウの杭内搬入・搬出を含む。 4. ラフテレーンクレーン、小型バックホウ(山積0.11m<sup>3</sup>)は、賃料とする。</p> <p>(2) 土留材 土留材は、ライナープレートを使用し、全ての土質について掘削深全長を施工し、土留材は撤去しない埋設を原則とする。また、使用規格は、土圧計算等によって決定する。</p> <p>(3) 機械損料補正 深礎工に使用する掘削機械(小型バックホウ)、排土機械(クラムシェル)の損料については、岩石割増(中硬岩・硬岩(1))として運転1時間当たり損料に対し損料補正を行うものとし、補正係数は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 補正係数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>岩分類</th> <th>中硬岩・硬岩(1)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td>A工法</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m<sup>3</sup>)</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td>B工法-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 掘削土留作業編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 掘削土留作業編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職 種</th> <th rowspan="2">工 法</th> <th colspan="4">掘削土留作業編成人員</th> </tr> <tr> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>杭径(m)</td> <td>1.5以上 2.5以下</td> <td>2.5を超え 4.0以下</td> <td>2.5以上 7.5以下</td> <td>1.5以上 2.5以下</td> <td>2.5を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要	A	B-1	B-2	C	排 土	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	台	1	○					排土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊	＃	1	○	○	○			やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	＃	1				○	杭径4.5m以下に使用	掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	電動式山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	＃	1		○				超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	＃	1			○			機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(1)	摘 要	ク ラ ム シ ェ ル		+0.1	A工法	小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1	B工法-1	職 種	工 法	掘削土留作業編成人員				A工法	B工法-1	B工法-2	C工法		杭径(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下	土木一般世話役		1	1	1	1	1	トンネル特殊工		2	2	4	2	4	特殊作業員		1	1	1	1	1	普通作業員		1	1	1	1	1	<p>3. 機種の選定 (1) 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作 業 別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="4">工 法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B-1</th> <th>B-2</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 土</td> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排土及び土留材の吊込み</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>やぐら装置</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>杭径4.5m以下に使用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削</td> <td rowspan="2">小型バックホウ(クローラ型)</td> <td>電動式山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の設備は、掘削土を杭端近隣に仮置きする場合である。 2. 排土運搬にベルトコンベヤを使用する場合は、別途計上する。 3. B工法のラフテレーンクレーン作業は、バックホウの杭内搬入・搬出を含む。 4. ラフテレーンクレーン、小型バックホウ(山積0.11m<sup>3</sup>)は、賃料とする。</p> <p>(2) 土留材 土留材は、ライナープレートを使用し、全ての土質について掘削深全長を施工し、土留材は撤去しない埋設を原則とする。また、使用規格は、土圧計算等によって決定する。</p> <p>(3) 機械損料補正 深礎工に使用する掘削機械(小型バックホウ)、排土機械(クラムシェル)の損料については、岩石割増(中硬岩・硬岩(1))として運転1時間当たり損料に対し損料補正を行うものとし、補正係数は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 補正係数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>岩分類</th> <th>中硬岩・硬岩(1)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td>A工法</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m<sup>3</sup>)</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td>B工法-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 掘削土留作業編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 掘削土留作業編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職 種</th> <th rowspan="2">工 法</th> <th colspan="4">掘削土留作業編成人員</th> </tr> <tr> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>杭径(m)</td> <td>1.5以上 2.5以下</td> <td>2.5を超え 4.0以下</td> <td>2.5以上 7.5以下</td> <td>1.5以上 2.5以下</td> <td>2.5を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要	A	B-1	B-2	C	排 土	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	台	1	○					排土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊	＃	1	○	○	○			やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	＃	1				○	杭径4.5m以下に使用	掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	電動式山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	＃	1		○				超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	＃	1			○			機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(1)	摘 要	ク ラ ム シ ェ ル		+0.1	A工法	小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1	B工法-1	職 種	工 法	掘削土留作業編成人員				A工法	B工法-1	B工法-2	C工法		杭径(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下	土木一般世話役		1	1	1	1	1	トンネル特殊工		2	2	4	2	4	特殊作業員		1	1	1	1	1	普通作業員		1	1	1	1	1	
作 業 別	機 械 名						規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要																																																																																																																																																																																																																																	
		A	B-1	B-2	C																																																																																																																																																																																																																																										
排 土	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	台	1	○																																																																																																																																																																																																																																										
排土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊	＃	1	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																								
	やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	＃	1				○	杭径4.5m以下に使用																																																																																																																																																																																																																																						
掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	電動式山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	＃	1		○																																																																																																																																																																																																																																									
		超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	＃	1			○																																																																																																																																																																																																																																								
機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(1)	摘 要																																																																																																																																																																																																																																												
ク ラ ム シ ェ ル		+0.1	A工法																																																																																																																																																																																																																																												
小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1	B工法-1																																																																																																																																																																																																																																												
職 種	工 法	掘削土留作業編成人員																																																																																																																																																																																																																																													
		A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																																																																																																																																																																																																																										
	杭径(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																									
トンネル特殊工		2	2	4	2	4																																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																									
作 業 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要																																																																																																																																																																																																																																						
					A	B-1	B-2	C																																																																																																																																																																																																																																							
排 土	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	台	1	○																																																																																																																																																																																																																																										
排土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊	＃	1	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																								
	やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	＃	1				○	杭径4.5m以下に使用																																																																																																																																																																																																																																						
掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	電動式山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	＃	1		○																																																																																																																																																																																																																																									
		超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	＃	1			○																																																																																																																																																																																																																																								
機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(1)	摘 要																																																																																																																																																																																																																																												
ク ラ ム シ ェ ル		+0.1	A工法																																																																																																																																																																																																																																												
小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1	B工法-1																																																																																																																																																																																																																																												
職 種	工 法	掘削土留作業編成人員																																																																																																																																																																																																																																													
		A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																																																																																																																																																																																																																										
	杭径(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																									
トンネル特殊工		2	2	4	2	4																																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
深礎工	<p>5 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 深礎杭1本当り施工日数</p> <p>深礎杭1本当り施工日数は、次式による。</p> $d = \alpha \cdot d_1 \cdot \ell \text{ (日/本)}$ <p>d : 深礎杭1本当り施工日数 (日/本)                      α : 土質係数                      d<sub>1</sub> : 掘削1m当り施工日数 (日/m)                      ℓ : 深礎杭1本当り掘削長 (m/本)</p> <p>(1) 土質係数 (α)</p> <p>土質係数は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.1 土質係数(α)</caption> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">土</th> <th style="text-align: center;">岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">砂及び砂質土、 粘性土、シキ質土</td> <td style="text-align: center;">岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.57</td> <td style="text-align: center;">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 杭1本当り土質区分が異なる場合の土質係数αは、次とおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2}{\ell_1 + \ell_2}$ <p>α<sub>1</sub> : 土質係数 (土)                      ℓ<sub>1</sub> : 掘削長 (土)                      α<sub>2</sub> : 土質係数 (岩)                      ℓ<sub>2</sub> : 掘削長 (岩)</p> <p>(2) 掘削1m当り施工日数 (d<sub>1</sub>)</p> <p>掘削1m当り施工日数は、次表を標準とする。</p> <p>なお、岩掘削は火薬によるものとする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.2 掘削1m当り施工日数(d<sub>1</sub>)(A工法) (日/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th colspan="2">杭径(m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上 2.0以下</th> <th>2.0を越え 2.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td style="text-align: center;">0.38</td> <td style="text-align: center;">0.46</td> </tr> <tr> <td>5を越え10以下</td> <td style="text-align: center;">0.50</td> <td style="text-align: center;">0.60</td> </tr> <tr> <td>10を越え15以下</td> <td style="text-align: center;">0.62</td> <td style="text-align: center;">0.74</td> </tr> <tr> <td>15を越え20以下</td> <td style="text-align: center;">0.74</td> <td style="text-align: center;">0.89</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.3 掘削1m当り施工日数(d<sub>1</sub>)(B工法-1) (日/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th colspan="3">杭径(m)</th> </tr> <tr> <th>2.5を越え 3.0以下</th> <th>3.0を越え 3.5以下</th> <th>3.5を越え 4.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td style="text-align: center;">0.81</td> <td style="text-align: center;">0.85</td> <td style="text-align: center;">0.91</td> </tr> <tr> <td>5を越え10以下</td> <td style="text-align: center;">0.94</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">1.05</td> </tr> <tr> <td>10を越え15以下</td> <td style="text-align: center;">1.08</td> <td style="text-align: center;">1.14</td> <td style="text-align: center;">1.21</td> </tr> <tr> <td>15を越え20以下</td> <td style="text-align: center;">1.21</td> <td style="text-align: center;">1.29</td> <td style="text-align: center;">1.35</td> </tr> </tbody> </table>	土	岩	砂及び砂質土、 粘性土、シキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)	0.57	1.12	掘削深(m)	杭径(m)		1.5以上 2.0以下	2.0を越え 2.5以下	5以下	0.38	0.46	5を越え10以下	0.50	0.60	10を越え15以下	0.62	0.74	15を越え20以下	0.74	0.89	掘削深(m)	杭径(m)			2.5を越え 3.0以下	3.0を越え 3.5以下	3.5を越え 4.0以下	5以下	0.81	0.85	0.91	5を越え10以下	0.94	1.00	1.05	10を越え15以下	1.08	1.14	1.21	15を越え20以下	1.21	1.29	1.35	<p>5 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 深礎杭1本当り施工日数</p> <p>深礎杭1本当り施工日数は、次式による。</p> $d = \alpha \cdot d_1 \cdot \ell \text{ (日/本)}$ <p>d : 深礎杭1本当り施工日数 (日/本)                      α : 土質係数                      d<sub>1</sub> : 掘削1m当り施工日数 (日/m)                      ℓ : 深礎杭1本当り掘削長 (m/本)</p> <p>(1) 土質係数 (α)</p> <p>土質係数は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.1 土質係数(α)</caption> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">土</th> <th style="text-align: center;">岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">砂及び砂質土、 粘性土、シキ質土</td> <td style="text-align: center;">岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.57</td> <td style="text-align: center;">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 杭1本当り土質区分が異なる場合の土質係数αは、次とおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2}{\ell_1 + \ell_2}$ <p>α<sub>1</sub> : 土質係数 (土)                      ℓ<sub>1</sub> : 掘削長 (土)                      α<sub>2</sub> : 土質係数 (岩)                      ℓ<sub>2</sub> : 掘削長 (岩)</p> <p>(2) 掘削1m当り施工日数 (d<sub>1</sub>)</p> <p>掘削1m当り施工日数は、次表を標準とする。</p> <p>なお、岩掘削は火薬によるものとする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.2 掘削1m当り施工日数(d<sub>1</sub>)(A工法) (日/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th colspan="2">杭径(m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上 2.0以下</th> <th>2.0を越え 2.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td style="text-align: center;">0.38</td> <td style="text-align: center;">0.46</td> </tr> <tr> <td>5を越え10以下</td> <td style="text-align: center;">0.50</td> <td style="text-align: center;">0.60</td> </tr> <tr> <td>10を越え15以下</td> <td style="text-align: center;">0.62</td> <td style="text-align: center;">0.74</td> </tr> <tr> <td>15を越え20以下</td> <td style="text-align: center;">0.74</td> <td style="text-align: center;">0.89</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.3 掘削1m当り施工日数(d<sub>1</sub>)(B工法-1) (日/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th colspan="3">杭径(m)</th> </tr> <tr> <th>2.5を越え 3.0以下</th> <th>3.0を越え 3.5以下</th> <th>3.5を越え 4.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td style="text-align: center;">0.81</td> <td style="text-align: center;">0.85</td> <td style="text-align: center;">0.91</td> </tr> <tr> <td>5を越え10以下</td> <td style="text-align: center;">0.94</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">1.05</td> </tr> <tr> <td>10を越え15以下</td> <td style="text-align: center;">1.08</td> <td style="text-align: center;">1.14</td> <td style="text-align: center;">1.21</td> </tr> <tr> <td>15を越え20以下</td> <td style="text-align: center;">1.21</td> <td style="text-align: center;">1.29</td> <td style="text-align: center;">1.35</td> </tr> </tbody> </table>	土	岩	砂及び砂質土、 粘性土、シキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)	0.57	1.12	掘削深(m)	杭径(m)		1.5以上 2.0以下	2.0を越え 2.5以下	5以下	0.38	0.46	5を越え10以下	0.50	0.60	10を越え15以下	0.62	0.74	15を越え20以下	0.74	0.89	掘削深(m)	杭径(m)			2.5を越え 3.0以下	3.0を越え 3.5以下	3.5を越え 4.0以下	5以下	0.81	0.85	0.91	5を越え10以下	0.94	1.00	1.05	10を越え15以下	1.08	1.14	1.21	15を越え20以下	1.21	1.29	1.35	
土	岩																																																																																														
砂及び砂質土、 粘性土、シキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)																																																																																														
0.57	1.12																																																																																														
掘削深(m)	杭径(m)																																																																																														
	1.5以上 2.0以下	2.0を越え 2.5以下																																																																																													
5以下	0.38	0.46																																																																																													
5を越え10以下	0.50	0.60																																																																																													
10を越え15以下	0.62	0.74																																																																																													
15を越え20以下	0.74	0.89																																																																																													
掘削深(m)	杭径(m)																																																																																														
	2.5を越え 3.0以下	3.0を越え 3.5以下	3.5を越え 4.0以下																																																																																												
5以下	0.81	0.85	0.91																																																																																												
5を越え10以下	0.94	1.00	1.05																																																																																												
10を越え15以下	1.08	1.14	1.21																																																																																												
15を越え20以下	1.21	1.29	1.35																																																																																												
土	岩																																																																																														
砂及び砂質土、 粘性土、シキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)																																																																																														
0.57	1.12																																																																																														
掘削深(m)	杭径(m)																																																																																														
	1.5以上 2.0以下	2.0を越え 2.5以下																																																																																													
5以下	0.38	0.46																																																																																													
5を越え10以下	0.50	0.60																																																																																													
10を越え15以下	0.62	0.74																																																																																													
15を越え20以下	0.74	0.89																																																																																													
掘削深(m)	杭径(m)																																																																																														
	2.5を越え 3.0以下	3.0を越え 3.5以下	3.5を越え 4.0以下																																																																																												
5以下	0.81	0.85	0.91																																																																																												
5を越え10以下	0.94	1.00	1.05																																																																																												
10を越え15以下	1.08	1.14	1.21																																																																																												
15を越え20以下	1.21	1.29	1.35																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																						
深礎工	表5.4 掘削1m当り施工日数(d <sub>i</sub> )(B工法-2) (日/m)	表5.4 掘削1m当り施工日数(d <sub>i</sub> )(B工法-2) (日/m)																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径(m) 掘削深(m)</th> <th>2.5以上 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> <th>4.5を超え 5.0以下</th> <th>5.0を超え 5.5以下</th> <th>5.5を超え 6.0以下</th> <th>6.0を超え 6.5以下</th> <th>6.5を超え 7.0以下</th> <th>7.0を超え 7.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.18</td><td>1.25</td><td>1.37</td><td>1.47</td><td>1.61</td><td>1.78</td><td>1.95</td></tr> <tr><td>5を超え10以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.29</td><td>1.37</td><td>1.48</td><td>1.59</td><td>1.74</td><td>1.93</td><td>2.12</td></tr> <tr><td>10を超え15以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.33</td><td>1.42</td><td>1.53</td><td>1.65</td><td>1.81</td><td>2.01</td><td>2.21</td></tr> <tr><td>15を超え20以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.37</td><td>1.45</td><td>1.58</td><td>1.69</td><td>1.85</td><td>2.06</td><td>2.26</td></tr> <tr><td>20を超え25以下</td><td>1.15</td><td>1.23</td><td>1.30</td><td>1.39</td><td>1.48</td><td>1.61</td><td>1.72</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.31</td></tr> <tr><td>25を超え30以下</td><td>1.18</td><td>1.25</td><td>1.32</td><td>1.41</td><td>1.51</td><td>1.63</td><td>1.75</td><td>1.92</td><td>2.13</td><td>2.34</td></tr> <tr><td>30を超え35以下</td><td>1.19</td><td>1.27</td><td>1.33</td><td>1.43</td><td>1.52</td><td>1.65</td><td>1.78</td><td>1.94</td><td>2.15</td><td>2.38</td></tr> <tr><td>35を超え40以下</td><td>1.20</td><td>1.28</td><td>1.35</td><td>1.44</td><td>1.54</td><td>1.67</td><td>1.79</td><td>1.96</td><td>2.19</td><td>2.40</td></tr> </tbody> </table>	杭径(m) 掘削深(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	5以下	—	—	—	1.18	1.25	1.37	1.47	1.61	1.78	1.95	5を超え10以下	—	—	—	1.29	1.37	1.48	1.59	1.74	1.93	2.12	10を超え15以下	—	—	—	1.33	1.42	1.53	1.65	1.81	2.01	2.21	15を超え20以下	—	—	—	1.37	1.45	1.58	1.69	1.85	2.06	2.26	20を超え25以下	1.15	1.23	1.30	1.39	1.48	1.61	1.72	1.90	2.10	2.31	25を超え30以下	1.18	1.25	1.32	1.41	1.51	1.63	1.75	1.92	2.13	2.34	30を超え35以下	1.19	1.27	1.33	1.43	1.52	1.65	1.78	1.94	2.15	2.38	35を超え40以下	1.20	1.28	1.35	1.44	1.54	1.67	1.79	1.96	2.19	2.40	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径(m) 掘削深(m)</th> <th>2.5以上 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> <th>4.5を超え 5.0以下</th> <th>5.0を超え 5.5以下</th> <th>5.5を超え 6.0以下</th> <th>6.0を超え 6.5以下</th> <th>6.5を超え 7.0以下</th> <th>7.0を超え 7.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.18</td><td>1.25</td><td>1.37</td><td>1.47</td><td>1.61</td><td>1.78</td><td>1.95</td></tr> <tr><td>5を超え10以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.29</td><td>1.37</td><td>1.48</td><td>1.59</td><td>1.74</td><td>1.93</td><td>2.12</td></tr> <tr><td>10を超え15以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.33</td><td>1.42</td><td>1.53</td><td>1.65</td><td>1.81</td><td>2.01</td><td>2.21</td></tr> <tr><td>15を超え20以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.37</td><td>1.45</td><td>1.58</td><td>1.69</td><td>1.85</td><td>2.06</td><td>2.26</td></tr> <tr><td>20を超え25以下</td><td>1.15</td><td>1.23</td><td>1.30</td><td>1.39</td><td>1.48</td><td>1.61</td><td>1.72</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.31</td></tr> <tr><td>25を超え30以下</td><td>1.18</td><td>1.25</td><td>1.32</td><td>1.41</td><td>1.51</td><td>1.63</td><td>1.75</td><td>1.92</td><td>2.13</td><td>2.34</td></tr> <tr><td>30を超え35以下</td><td>1.19</td><td>1.27</td><td>1.33</td><td>1.43</td><td>1.52</td><td>1.65</td><td>1.78</td><td>1.94</td><td>2.15</td><td>2.38</td></tr> <tr><td>35を超え40以下</td><td>1.20</td><td>1.28</td><td>1.35</td><td>1.44</td><td>1.54</td><td>1.67</td><td>1.79</td><td>1.96</td><td>2.19</td><td>2.40</td></tr> </tbody> </table>	杭径(m) 掘削深(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	5以下	—	—	—	1.18	1.25	1.37	1.47	1.61	1.78	1.95	5を超え10以下	—	—	—	1.29	1.37	1.48	1.59	1.74	1.93	2.12	10を超え15以下	—	—	—	1.33	1.42	1.53	1.65	1.81	2.01	2.21	15を超え20以下	—	—	—	1.37	1.45	1.58	1.69	1.85	2.06	2.26	20を超え25以下	1.15	1.23	1.30	1.39	1.48	1.61	1.72	1.90	2.10	2.31	25を超え30以下	1.18	1.25	1.32	1.41	1.51	1.63	1.75	1.92	2.13	2.34	30を超え35以下	1.19	1.27	1.33	1.43	1.52	1.65	1.78	1.94	2.15	2.38	35を超え40以下	1.20	1.28	1.35	1.44	1.54	1.67	1.79	1.96	2.19	2.40	
	杭径(m) 掘削深(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																																																																																																																																																														
	5以下	—	—	—	1.18	1.25	1.37	1.47	1.61	1.78	1.95																																																																																																																																																																																														
	5を超え10以下	—	—	—	1.29	1.37	1.48	1.59	1.74	1.93	2.12																																																																																																																																																																																														
	10を超え15以下	—	—	—	1.33	1.42	1.53	1.65	1.81	2.01	2.21																																																																																																																																																																																														
	15を超え20以下	—	—	—	1.37	1.45	1.58	1.69	1.85	2.06	2.26																																																																																																																																																																																														
	20を超え25以下	1.15	1.23	1.30	1.39	1.48	1.61	1.72	1.90	2.10	2.31																																																																																																																																																																																														
	25を超え30以下	1.18	1.25	1.32	1.41	1.51	1.63	1.75	1.92	2.13	2.34																																																																																																																																																																																														
	30を超え35以下	1.19	1.27	1.33	1.43	1.52	1.65	1.78	1.94	2.15	2.38																																																																																																																																																																																														
35を超え40以下	1.20	1.28	1.35	1.44	1.54	1.67	1.79	1.96	2.19	2.40																																																																																																																																																																																															
杭径(m) 掘削深(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																																																																																																																																																															
5以下	—	—	—	1.18	1.25	1.37	1.47	1.61	1.78	1.95																																																																																																																																																																																															
5を超え10以下	—	—	—	1.29	1.37	1.48	1.59	1.74	1.93	2.12																																																																																																																																																																																															
10を超え15以下	—	—	—	1.33	1.42	1.53	1.65	1.81	2.01	2.21																																																																																																																																																																																															
15を超え20以下	—	—	—	1.37	1.45	1.58	1.69	1.85	2.06	2.26																																																																																																																																																																																															
20を超え25以下	1.15	1.23	1.30	1.39	1.48	1.61	1.72	1.90	2.10	2.31																																																																																																																																																																																															
25を超え30以下	1.18	1.25	1.32	1.41	1.51	1.63	1.75	1.92	2.13	2.34																																																																																																																																																																																															
30を超え35以下	1.19	1.27	1.33	1.43	1.52	1.65	1.78	1.94	2.15	2.38																																																																																																																																																																																															
35を超え40以下	1.20	1.28	1.35	1.44	1.54	1.67	1.79	1.96	2.19	2.40																																																																																																																																																																																															
	表5.5 掘削1m当り施工日数(d <sub>i</sub> )(C工法) (日/m)	表5.5 掘削1m当り施工日数(d <sub>i</sub> )(C工法) (日/m)																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径(m) 掘削深(m)</th> <th>1.5以上 2.5以下</th> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5以下</td><td>1.09</td><td>1.09</td><td>1.51</td><td>1.83</td><td>2.33</td></tr> <tr><td>5を超え10以下</td><td>1.28</td><td>1.28</td><td>1.69</td><td>2.06</td><td>2.62</td></tr> <tr><td>10を超え15以下</td><td>1.48</td><td>1.48</td><td>1.86</td><td>2.30</td><td>2.97</td></tr> <tr><td>15を超え20以下</td><td>1.67</td><td>1.67</td><td>2.04</td><td>2.53</td><td>3.21</td></tr> <tr><td>20を超え25以下</td><td>—</td><td>1.85</td><td>2.22</td><td>2.76</td><td>3.51</td></tr> <tr><td>25を超え30以下</td><td>—</td><td>2.05</td><td>2.40</td><td>3.00</td><td>3.80</td></tr> <tr><td>30を超え35以下</td><td>—</td><td>2.24</td><td>2.58</td><td>3.23</td><td>4.10</td></tr> <tr><td>35を超え40以下</td><td>—</td><td>2.43</td><td>2.75</td><td>3.46</td><td>4.38</td></tr> </tbody> </table>	杭径(m) 掘削深(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	5以下	1.09	1.09	1.51	1.83	2.33	5を超え10以下	1.28	1.28	1.69	2.06	2.62	10を超え15以下	1.48	1.48	1.86	2.30	2.97	15を超え20以下	1.67	1.67	2.04	2.53	3.21	20を超え25以下	—	1.85	2.22	2.76	3.51	25を超え30以下	—	2.05	2.40	3.00	3.80	30を超え35以下	—	2.24	2.58	3.23	4.10	35を超え40以下	—	2.43	2.75	3.46	4.38	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径(m) 掘削深(m)</th> <th>1.5以上 2.5以下</th> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5以下</td><td>1.09</td><td>1.09</td><td>1.51</td><td>1.83</td><td>2.33</td></tr> <tr><td>5を超え10以下</td><td>1.28</td><td>1.28</td><td>1.69</td><td>2.06</td><td>2.62</td></tr> <tr><td>10を超え15以下</td><td>1.48</td><td>1.48</td><td>1.86</td><td>2.30</td><td>2.97</td></tr> <tr><td>15を超え20以下</td><td>1.67</td><td>1.67</td><td>2.04</td><td>2.53</td><td>3.21</td></tr> <tr><td>20を超え25以下</td><td>—</td><td>1.85</td><td>2.22</td><td>2.76</td><td>3.51</td></tr> <tr><td>25を超え30以下</td><td>—</td><td>2.05</td><td>2.40</td><td>3.00</td><td>3.80</td></tr> <tr><td>30を超え35以下</td><td>—</td><td>2.24</td><td>2.58</td><td>3.23</td><td>4.10</td></tr> <tr><td>35を超え40以下</td><td>—</td><td>2.43</td><td>2.75</td><td>3.46</td><td>4.38</td></tr> </tbody> </table>	杭径(m) 掘削深(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	5以下	1.09	1.09	1.51	1.83	2.33	5を超え10以下	1.28	1.28	1.69	2.06	2.62	10を超え15以下	1.48	1.48	1.86	2.30	2.97	15を超え20以下	1.67	1.67	2.04	2.53	3.21	20を超え25以下	—	1.85	2.22	2.76	3.51	25を超え30以下	—	2.05	2.40	3.00	3.80	30を超え35以下	—	2.24	2.58	3.23	4.10	35を超え40以下	—	2.43	2.75	3.46	4.38																																																																																											
杭径(m) 掘削深(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																				
5以下	1.09	1.09	1.51	1.83	2.33																																																																																																																																																																																																				
5を超え10以下	1.28	1.28	1.69	2.06	2.62																																																																																																																																																																																																				
10を超え15以下	1.48	1.48	1.86	2.30	2.97																																																																																																																																																																																																				
15を超え20以下	1.67	1.67	2.04	2.53	3.21																																																																																																																																																																																																				
20を超え25以下	—	1.85	2.22	2.76	3.51																																																																																																																																																																																																				
25を超え30以下	—	2.05	2.40	3.00	3.80																																																																																																																																																																																																				
30を超え35以下	—	2.24	2.58	3.23	4.10																																																																																																																																																																																																				
35を超え40以下	—	2.43	2.75	3.46	4.38																																																																																																																																																																																																				
杭径(m) 掘削深(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																				
5以下	1.09	1.09	1.51	1.83	2.33																																																																																																																																																																																																				
5を超え10以下	1.28	1.28	1.69	2.06	2.62																																																																																																																																																																																																				
10を超え15以下	1.48	1.48	1.86	2.30	2.97																																																																																																																																																																																																				
15を超え20以下	1.67	1.67	2.04	2.53	3.21																																																																																																																																																																																																				
20を超え25以下	—	1.85	2.22	2.76	3.51																																																																																																																																																																																																				
25を超え30以下	—	2.05	2.40	3.00	3.80																																																																																																																																																																																																				
30を超え35以下	—	2.24	2.58	3.23	4.10																																																																																																																																																																																																				
35を超え40以下	—	2.43	2.75	3.46	4.38																																																																																																																																																																																																				

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																						
深礎工	<p>(3) 諸雑費</p> <p>諸雑費は、施工機械足場用の足場材（鉄鉄板）資料及び設置・撤去・移設、軸流ファン・工事中水中モータポンプ、ピックハンマ、コンクリートブレーカ、排土バケット、昇降用梯子、空気圧縮機、火薬、雷管、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事中水中モータポンプの有無にかかわらず同率とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.6 諸雑費率(β) (%)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土質区分</th> <th colspan="4">工法</th> </tr> <tr> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂及び砂質土、粘性土、シルty質土(土)</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土、軟岩(Ⅰ)・(Ⅱ)、中硬岩、硬岩(i)(岩)</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td style="text-align: center;">32</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 岩掘削は火薬を標準としており、火薬による施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 杭1本当たり土質区分が異なる場合の諸雑費率βは、次のとおり加重平均して算出する。</p> $\beta = \frac{\alpha_1 \times \beta_1 \times \theta_1 + \alpha_2 \times \beta_2 \times \theta_2}{\alpha_1 \times \theta_1 + \alpha_2 \times \theta_2}$ <p>α<sub>1</sub>: 土質係数(土) β<sub>1</sub>: 諸雑費率(土) θ<sub>1</sub>: 掘削長(土) α<sub>2</sub>: 土質係数(岩) β<sub>2</sub>: 諸雑費率(岩) θ<sub>2</sub>: 掘削長(岩)</p>	土質区分	工法				A工法	B工法-1	B工法-2	C工法	砂及び砂質土、粘性土、シルty質土(土)	8	11	6	7	岩塊・玉石混じり土、軟岩(Ⅰ)・(Ⅱ)、中硬岩、硬岩(i)(岩)	25	32	24	13	<p>(3) 諸雑費</p> <p>諸雑費は、施工機械足場用の足場材（鉄鉄板）資料及び設置・撤去・移設、軸流ファン・工事中水中モータポンプ、ピックハンマ、コンクリートブレーカ、排土バケット、昇降用梯子、空気圧縮機、火薬、雷管、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事中水中モータポンプの有無にかかわらず同率とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.6 諸雑費率(β) (%)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土質区分</th> <th colspan="4">工法</th> </tr> <tr> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂及び砂質土、粘性土、シルty質土(土)</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土、軟岩(Ⅰ)・(Ⅱ)、中硬岩、硬岩(i)(岩)</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td style="text-align: center;">32</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 岩掘削は火薬を標準としており、火薬による施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 杭1本当たり土質区分が異なる場合の諸雑費率βは、次のとおり加重平均して算出する。</p> $\beta = \frac{\alpha_1 \times \beta_1 \times \theta_1 + \alpha_2 \times \beta_2 \times \theta_2}{\alpha_1 \times \theta_1 + \alpha_2 \times \theta_2}$ <p>α<sub>1</sub>: 土質係数(土) β<sub>1</sub>: 諸雑費率(土) θ<sub>1</sub>: 掘削長(土) α<sub>2</sub>: 土質係数(岩) β<sub>2</sub>: 諸雑費率(岩) θ<sub>2</sub>: 掘削長(岩)</p>	土質区分	工法				A工法	B工法-1	B工法-2	C工法	砂及び砂質土、粘性土、シルty質土(土)	8	11	6	7	岩塊・玉石混じり土、軟岩(Ⅰ)・(Ⅱ)、中硬岩、硬岩(i)(岩)	25	32	24	13	
土質区分	工法																																								
	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																					
砂及び砂質土、粘性土、シルty質土(土)	8	11	6	7																																					
岩塊・玉石混じり土、軟岩(Ⅰ)・(Ⅱ)、中硬岩、硬岩(i)(岩)	25	32	24	13																																					
土質区分	工法																																								
	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																					
砂及び砂質土、粘性土、シルty質土(土)	8	11	6	7																																					
岩塊・玉石混じり土、軟岩(Ⅰ)・(Ⅱ)、中硬岩、硬岩(i)(岩)	25	32	24	13																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																								
深礎工	<p>5-2 杭内足場工</p> <p>(1) 足場の種類及び数量 足場の種類は、手摺先行型枠組足場を標準とする。 掛面積は、次式による。 掛面積 (m<sup>2</sup>) = 掘削1m当り掛面積 (m<sup>2</sup>) × 掘削深 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.7 掘削1m当り掛面積 (m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>1.5以上 2.0以下</td> <td>2.0を超え 2.5以下</td> <td>2.5を超え 3.0以下</td> <td>3.0を超え 3.5以下</td> <td>3.5を超え 4.0以下</td> <td>4.0を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>5.0</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>4.5を超え 5.0以下</td> <td>5.0を超え 5.5以下</td> <td>5.5を超え 6.0以下</td> <td>6.0を超え 6.5以下</td> <td>6.5を超え 7.0以下</td> <td>7.0を超え 7.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>8.2</td> <td>9.7</td> <td>11.3</td> <td>12.9</td> <td>14.4</td> <td>16.0</td> </tr> </table> <p>(2) 設置・撤去歩掛 足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。ただし、ラフテレーンクレーンが使用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>5-3 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>5-4 コンクリート工 コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工⑥コンクリート工 (深礎工)」による。</p>	杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6	杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0	<p>5-2 杭内足場工</p> <p>(1) 足場の種類及び数量 足場の種類は、手摺先行型枠組足場を標準とする。 掛面積は、次式による。 掛面積 (m<sup>2</sup>) = 掘削1m当り掛面積 (m<sup>2</sup>) × 掘削深 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.7 掘削1m当り掛面積 (m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>1.5以上 2.0以下</td> <td>2.0を超え 2.5以下</td> <td>2.5を超え 3.0以下</td> <td>3.0を超え 3.5以下</td> <td>3.5を超え 4.0以下</td> <td>4.0を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>5.0</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>4.5を超え 5.0以下</td> <td>5.0を超え 5.5以下</td> <td>5.5を超え 6.0以下</td> <td>6.0を超え 6.5以下</td> <td>6.5を超え 7.0以下</td> <td>7.0を超え 7.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>8.2</td> <td>9.7</td> <td>11.3</td> <td>12.9</td> <td>14.4</td> <td>16.0</td> </tr> </table> <p>(2) 設置・撤去歩掛 足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。ただし、ラフテレーンクレーンが使用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>5-3 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>5-4 コンクリート工 コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工⑥コンクリート工 (深礎工)」による。</p>	杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6	杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0	
杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																					
掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6																																																					
杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																					
掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0																																																					
杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																					
掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6																																																					
杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																					
掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
深礎工	<p>5-5 グラウト工 (1) 注入歩掛 グラウト材は、混合済みグラウト材の現場持込みを標準とする。 土留材と地山の隙間をグラウトにより間詰する場合は注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.8 グラウト注入歩掛</b> (注入量10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.09</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. グラウト用パイプが必要な場合は、別途計上する。 2. 諸雑費は、グラウトポンプ、グラウトホース、グラウト流量・圧力測定装置、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) グラウト使用数量 次式を標準とするが、現場条件により次式が適用出来ない場合は、別途考慮する。  <math>G = 0.10\pi (D + 0.10) \ell_2 \times 1.14</math>                      G : 杭1本当りグラウト使用数量 (m<sup>3</sup>/本)                      D : 杭径 (公称径) (m)                      ℓ<sub>2</sub> : 杭1本当りグラウト必要長 (m)</p> <p>5-6 掘削作業設備組立解体工 (C工法に適用) 深礎杭1本当りのやぐら装置、作業用足場等の組立・解体は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 組立・解体歩掛</b> (深礎杭1本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">杭 径 (m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上2.5未満</th> <th>2.5以上3.0未満</th> <th>3.0以上4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>1.8</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、組立と解体を合計した歩掛である。 2. 諸雑費は、作業用足場等の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. トラッククレーンは、賃料とする。 4. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.54	特 殊 作 業 員		〃	1.09	普 通 作 業 員		〃	0.54	諸 雑 費 率		%	18	名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	1.0	1.3	と び 工		〃	1.0	1.2	1.4	特 殊 作 業 員		〃	1.4	1.7	1.9	普 通 作 業 員		〃	1.2	1.8	2.3	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日	0.6			諸 雑 費 率		%	3			<p>5-5 グラウト工 (1) 注入歩掛 グラウト材は、混合済みグラウト材の現場持込みを標準とする。 土留材と地山の隙間をグラウトにより間詰する場合は注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.8 グラウト注入歩掛</b> (注入量10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.09</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. グラウト用パイプが必要な場合は、別途計上する。 2. 諸雑費は、グラウトポンプ、グラウトホース、グラウト流量・圧力測定装置、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) グラウト使用数量 次式を標準とするが、現場条件により次式が適用出来ない場合は、別途考慮する。  <math>G = 0.10\pi (D + 0.10) \ell_2 \times 1.14</math>                      G : 杭1本当りグラウト使用数量 (m<sup>3</sup>/本)                      D : 杭径 (公称径) (m)                      ℓ<sub>2</sub> : 杭1本当りグラウト必要長 (m)</p> <p>5-6 掘削作業設備組立解体工 (C工法に適用) 深礎杭1本当りのやぐら装置、作業用足場等の組立・解体は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 組立・解体歩掛</b> (深礎杭1本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">杭 径 (m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上2.5未満</th> <th>2.5以上3.0未満</th> <th>3.0以上4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>1.8</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、組立と解体を合計した歩掛である。 2. 諸雑費は、作業用足場等の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. トラッククレーンは、賃料とする。 4. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.54	特 殊 作 業 員		〃	1.09	普 通 作 業 員		〃	0.54	諸 雑 費 率		%	18	名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	1.0	1.3	と び 工		〃	1.0	1.2	1.4	特 殊 作 業 員		〃	1.4	1.7	1.9	普 通 作 業 員		〃	1.2	1.8	2.3	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日	0.6			諸 雑 費 率		%	3			
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人	0.54																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃	1.09																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	0.54																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	18																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)																																																																																																																																		
			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	1.0	1.3																																																																																																																																
と び 工		〃	1.0	1.2	1.4																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	1.4	1.7	1.9																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1.2	1.8	2.3																																																																																																																																
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日	0.6																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	3																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人	0.54																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃	1.09																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	0.54																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	18																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)																																																																																																																																		
			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	1.0	1.3																																																																																																																																
と び 工		〃	1.0	1.2	1.4																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	1.4	1.7	1.9																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1.2	1.8	2.3																																																																																																																																
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日	0.6																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	3																																																																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																												
深礎工	<p>6. 内訳書及び単備表</p> <p>(1) 深礎杭1本当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 土 留</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単備表(2)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備組立解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>単備表(3) ※C工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>杭 内 足 場 工</td> <td>手摺先行型枠組足場</td> <td>掛㎡</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単備表(4)</td> </tr> <tr> <td>土 留 材</td> <td>ライナープレート</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>d×M</td> <td rowspan="4">d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>d</td> <td>※A工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※A、B工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>電動式 山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※B工法-1のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)・山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※B工法-2のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>やぐら装置</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※C工法のみ計上 d = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 掘削作業設備組立解体工 杭1本当り単備表(C工法のみ計上)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.9 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	掘 削 土 留		本		単備表(2)	掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単備表(3) ※C工法のみ計上	杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛㎡			鉄 筋 工		t			コンクリート工		m <sup>3</sup>			グ ラ ウ ト 工		〃		単備表(4)	土 留 材	ライナープレート	m			計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員	トンネル特殊工		〃	d×M	特殊作業員		〃	d×M	普通作業員		〃	d×M	クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積0.4m <sup>3</sup> )	日	d	※A工法のみ計上 機械賃料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊	〃	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料	小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-1のみ計上 機械賃料	小型バックホウ(クローラ型)運転	超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)・山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料	やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	〃	d	※C工法のみ計上 d = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9	と び 工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日		表5.9 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.9	計					<p>6. 内訳書及び単備表</p> <p>(1) 深礎杭1本当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 土 留</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単備表(2)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備組立解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>単備表(3) ※C工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>杭 内 足 場 工</td> <td>手摺先行型枠組足場</td> <td>掛㎡</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単備表(4)</td> </tr> <tr> <td>土 留 材</td> <td>ライナープレート</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>d×M</td> <td rowspan="4">d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>d</td> <td>※A工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※A、B工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>電動式 山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※B工法-1のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)・山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※B工法-2のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>やぐら装置</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※C工法のみ計上 d = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 掘削作業設備組立解体工 杭1本当り単備表(C工法のみ計上)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.9 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	掘 削 土 留		本		単備表(2)	掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単備表(3) ※C工法のみ計上	杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛㎡			鉄 筋 工		t			コンクリート工		m <sup>3</sup>			グ ラ ウ ト 工		〃		単備表(4)	土 留 材	ライナープレート	m			計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員	トンネル特殊工		〃	d×M	特殊作業員		〃	d×M	普通作業員		〃	d×M	クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積0.4m <sup>3</sup> )	日	d	※A工法のみ計上 機械賃料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊	〃	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料	小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-1のみ計上 機械賃料	小型バックホウ(クローラ型)運転	超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)・山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料	やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	〃	d	※C工法のみ計上 d = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9	と び 工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日		表5.9 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.9	計					
	名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	掘 削 土 留		本		単備表(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単備表(3) ※C工法のみ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	コンクリート工		m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	グ ラ ウ ト 工		〃		単備表(4)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	土 留 材	ライナープレート	m																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員																																																																																																																																																																																																																																																																																											
トンネル特殊工		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積0.4m <sup>3</sup> )	日	d	※A工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊	〃	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-1のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小型バックホウ(クローラ型)運転	超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)・山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	〃	d	※C工法のみ計上 d = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日		表5.9 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
掘 削 土 留		本		単備表(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単備表(3) ※C工法のみ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																											
杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																																																																																																																													
コンクリート工		m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																													
グ ラ ウ ト 工		〃		単備表(4)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 留 材	ライナープレート	m																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員																																																																																																																																																																																																																																																																																											
トンネル特殊工		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)・バケット容量(平積0.4m <sup>3</sup> )	日	d	※A工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・25t吊	〃	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-1のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小型バックホウ(クローラ型)運転	超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)・山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	〃	d	※C工法のみ計上 d = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日		表5.9 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用		
深礎工	(4) グラウト注入10m <sup>3</sup> 当り単備表				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
	土木一般世話役		人		表5.8
	特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃	
グラウト材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4		
諸雑費		式	1	表5.8	
計					
(5) 機械運転単備表		(5) 機械運転単備表			
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項		
クラムシエル	油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→42 機械損料数量→1.42		
小型バックホウ (クローラ型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.39		
小型バックホウ (クローラ型)	超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39		
(4) グラウト注入10m <sup>3</sup> 当り単備表		(4) グラウト注入10m <sup>3</sup> 当り単備表			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
土木一般世話役		人		表5.8	
特殊作業員		〃		〃	
普通作業員		〃		〃	
グラウト材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4		
諸雑費		式	1	表5.8	
計					
(5) 機械運転単備表		(5) 機械運転単備表			
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項		
クラムシエル	油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→42 機械損料数量→ <b>1.43</b>		
小型バックホウ (クローラ型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→ <b>1.40</b>		
小型バックホウ (クローラ型)	超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<b>鋼管矢板基礎工（打撃工法）</b>	<p>⑤ 鋼管矢板基礎工</p> <p>⑤-1 打撃工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、真鍮部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>⑤ 鋼管矢板基礎工</p> <p>⑤-1 打撃工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、真鍮部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																		
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ、直結三点支持式又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ、直結三点支持式</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハンマグラブ</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型</td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クラムシエル</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック駆装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械</td> <td>2,000A用</td> <td>組</td> <td>1</td> <td>スタッド部殖機・柱間・制振装置・振動プレート・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水中切断機</td> <td></td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パイロハンマ</td> <td>60kW</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 2. トラッククレーン、発動発電機は、賃料とする。</p> <p>3-1 油圧バイルハンマの選定 油圧バイルハンマの選定は、次図による。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-1 油圧バイルハンマの選定</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ、直結三点支持式又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ、直結三点支持式	台	1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	”	1		ハンマグラブ	油圧ロープ式・クローラ型	個	1		クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	台	1		コンクリートポンプ車	トラック駆装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	”	1		杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	”	1		鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド部殖機・柱間・制振装置・振動プレート・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台	1		電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	”	1		水中切断機		”	1		パイロハンマ	60kW	”	1		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	”	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	”	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	”	1		<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ、直結三点支持式又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ、直結三点支持式</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハンマグラブ</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型</td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クラムシエル</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック駆装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械</td> <td>2,000A用</td> <td>組</td> <td>1</td> <td>スタッド部殖機・柱間・制振装置・振動プレート・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水中切断機</td> <td></td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パイロハンマ</td> <td>60kW</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 2. トラッククレーン、発動発電機は、賃料とする。</p> <p>3-1 油圧バイルハンマの選定 油圧バイルハンマの選定は、次図による。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-1 油圧バイルハンマの選定</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ、直結三点支持式又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ、直結三点支持式	台	1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	”	1		ハンマグラブ	油圧ロープ式・クローラ型	個	1		クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	台	1		コンクリートポンプ車	トラック駆装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	”	1		杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	”	1		鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド部殖機・柱間・制振装置・振動プレート・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台	1		電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	”	1		水中切断機		”	1		パイロハンマ	60kW	”	1		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	”	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	”	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	”	1		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
クローラ式杭打機	油圧ハンマ、直結三点支持式又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ、直結三点支持式	台	1																																																																																																																																																		
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	”	1																																																																																																																																																		
ハンマグラブ	油圧ロープ式・クローラ型	個	1																																																																																																																																																		
クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	台	1																																																																																																																																																		
コンクリートポンプ車	トラック駆装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	”	1																																																																																																																																																		
杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	”	1																																																																																																																																																		
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド部殖機・柱間・制振装置・振動プレート・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む																																																																																																																																																	
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台	1																																																																																																																																																		
電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	”	1																																																																																																																																																		
水中切断機		”	1																																																																																																																																																		
パイロハンマ	60kW	”	1																																																																																																																																																		
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	”	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	”	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	”	1																																																																																																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
クローラ式杭打機	油圧ハンマ、直結三点支持式又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ、直結三点支持式	台	1																																																																																																																																																		
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	”	1																																																																																																																																																		
ハンマグラブ	油圧ロープ式・クローラ型	個	1																																																																																																																																																		
クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	台	1																																																																																																																																																		
コンクリートポンプ車	トラック駆装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	”	1																																																																																																																																																		
杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	”	1																																																																																																																																																		
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド部殖機・柱間・制振装置・振動プレート・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む																																																																																																																																																	
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台	1																																																																																																																																																		
電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	”	1																																																																																																																																																		
水中切断機		”	1																																																																																																																																																		
パイロハンマ	60kW	”	1																																																																																																																																																		
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	”	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	”	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	”	1																																																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 鋼管矢板打込工 鋼管矢板の打込みは、油圧ハンマによる施工を標準とする。</p> <p>4-1-1 編 成 人 員 杭打機1台に対する日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/台・日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>と</td> <td>び</td> <td>工</td> <td>普</td> <td>通</td> <td>作</td> <td>業</td> <td>員</td> <td>溶</td> <td>接</td> <td>工</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合には、溶接工は計上しない。</p> <p>4-1-2 油圧ハンマによる打込み (1) 杭10本当り施工日数 (T<sub>a</sub>) 杭10本当り施工日数は、次式による。 T<sub>a</sub> = α・β・T<sub>s</sub> T<sub>a</sub>: 杭10本当り施工日数 (日/10本) α: 土質係数 (表4.2) β: 板厚係数 (表4.3) T<sub>s</sub>: 規格別施工日数 (表4.4) (注) βについては杭長にて決定、T<sub>a</sub>については打込長にて決定すること。</p> <p>① 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表4.2 土質係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th colspan="2">N値の範囲</th> </tr> <tr> <td>1以上20未満</td> <td>20以上</td> </tr> <tr> <td>1.00</td> <td>1.07</td> </tr> </table> <p>(注) N値は、打込層の加重平均N値とする。</p>	土木一般世話役	と	び	工	普	通	作	業	員	溶	接	工	1		2			1				2			N値の範囲		1以上20未満	20以上	1.00	1.07	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 鋼管矢板打込工 鋼管矢板の打込みは、油圧ハンマによる施工を標準とする。</p> <p>4-1-1 編 成 人 員 杭打機1台に対する日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/台・日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>と</td> <td>び</td> <td>工</td> <td>普</td> <td>通</td> <td>作</td> <td>業</td> <td>員</td> <td>溶</td> <td>接</td> <td>工</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合には、溶接工は計上しない。</p> <p>4-1-2 油圧ハンマによる打込み (1) 杭10本当り施工日数 (T<sub>a</sub>) 杭10本当り施工日数は、次式による。 T<sub>a</sub> = α・β・T<sub>s</sub> T<sub>a</sub>: 杭10本当り施工日数 (日/10本) α: 土質係数 (表4.2) β: 板厚係数 (表4.3) T<sub>s</sub>: 規格別施工日数 (表4.4) (注) βについては杭長にて決定、T<sub>a</sub>については打込長にて決定すること。</p> <p>① 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表4.2 土質係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th colspan="2">N値の範囲</th> </tr> <tr> <td>1以上20未満</td> <td>20以上</td> </tr> <tr> <td>1.00</td> <td>1.07</td> </tr> </table> <p>(注) N値は、打込層の加重平均N値とする。</p>	土木一般世話役	と	び	工	普	通	作	業	員	溶	接	工	1		2			1				2			N値の範囲		1以上20未満	20以上	1.00	1.07	
土木一般世話役	と	び	工	普	通	作	業	員	溶	接	工																																																				
1		2			1				2																																																						
N値の範囲																																																															
1以上20未満	20以上																																																														
1.00	1.07																																																														
土木一般世話役	と	び	工	普	通	作	業	員	溶	接	工																																																				
1		2			1				2																																																						
N値の範囲																																																															
1以上20未満	20以上																																																														
1.00	1.07																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																								
鋼管矢板基礎工 (打撃工法)	<p>② 板厚係数 (β)</p> <p style="text-align:center;">表4.3 板厚係数(β)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭 長 (m)</th> <th rowspan="2">継手管板厚 (mm)</th> <th colspan="6">本管板厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>9</th> <th>10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> <th>19</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">16m以下</td> <td>9</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">16mを超え32m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.96</td> <td>1.00</td> <td>1.07</td> <td>1.17</td> <td>1.33</td> <td>1.61</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.01</td> <td>1.02</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.22</td> <td>1.40</td> <td>1.67</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">32mを超え48m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.95</td> <td>1.00</td> <td>1.07</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.71</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.03</td> <td>1.07</td> <td>1.15</td> <td>1.24</td> <td>1.44</td> <td>1.77</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">48mを超え64m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.96</td> <td>1.00</td> <td>1.09</td> <td>1.18</td> <td>1.39</td> <td>1.73</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.02</td> <td>1.07</td> <td>1.15</td> <td>1.27</td> <td>1.49</td> <td>1.86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本管の板厚が異なる場合には、薄い板厚の板厚係数を採用する。 2. 溶接箇所が2箇所以上ある場合は、それぞれの板厚係数の平均値を採用する。</p> <div style="text-align:center;"> <p>参考図</p> </div> <p>③ 規格別施工日数 (T.)</p> <p style="text-align:center;">表4.4 規格別施工日数(T.) (日)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打 込 長 (m)</th> <th colspan="4">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>800</th> <th>900</th> <th>1,000</th> <th>1,200</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>4.4</td> <td>4.7</td> <td>5.0</td> <td>5.3</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>7.9</td> <td>8.3</td> <td>8.8</td> <td>9.4</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>11.3</td> <td>12.2</td> <td>12.5</td> <td>12.2</td> <td>12.5</td> </tr> </tbody> </table>	杭 長 (m)	継手管板厚 (mm)	本管板厚 (mm)						9	10	12	14	16	19	22	16m以下	9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	11	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.07	1.17	1.33	1.61	11	1.01	1.02	1.06	1.13	1.22	1.40	1.67	32mを超え48m以下	9	0.94	0.95	1.00	1.07	1.18	1.37	1.71	11	1.00	1.03	1.07	1.15	1.24	1.44	1.77	48mを超え64m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.09	1.18	1.39	1.73	11	1.00	1.02	1.07	1.15	1.27	1.49	1.86	打 込 長 (m)	杭 径 (mm)				800	900	1,000	1,200	16m以下	1.4	1.5	1.6	1.7	1.4	16mを超え32m以下	4.4	4.7	5.0	5.3	4.8	32mを超え48m以下	7.9	8.3	8.8	9.4	8.7	48mを超え64m以下	11.3	12.2	12.5	12.2	12.5	<p>② 板厚係数 (β)</p> <p style="text-align:center;">表4.3 板厚係数(β)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭 長 (m)</th> <th rowspan="2">継手管板厚 (mm)</th> <th colspan="6">本管板厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>9</th> <th>10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> <th>19</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">16m以下</td> <td>9</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">16mを超え32m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.96</td> <td>1.00</td> <td>1.07</td> <td>1.17</td> <td>1.33</td> <td>1.61</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.01</td> <td>1.02</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.22</td> <td>1.40</td> <td>1.67</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">32mを超え48m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.95</td> <td>1.00</td> <td>1.07</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.71</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.03</td> <td>1.07</td> <td>1.15</td> <td>1.24</td> <td>1.44</td> <td>1.77</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">48mを超え64m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.96</td> <td>1.00</td> <td>1.09</td> <td>1.18</td> <td>1.39</td> <td>1.73</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.02</td> <td>1.07</td> <td>1.15</td> <td>1.27</td> <td>1.49</td> <td>1.86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本管の板厚が異なる場合には、薄い板厚の板厚係数を採用する。 2. 溶接箇所が2箇所以上ある場合は、それぞれの板厚係数の平均値を採用する。</p> <div style="text-align:center;"> <p>参考図</p> </div> <p>③ 規格別施工日数 (T.)</p> <p style="text-align:center;">表4.4 規格別施工日数(T.) (日)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打 込 長 (m)</th> <th colspan="4">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>800</th> <th>900</th> <th>1,000</th> <th>1,200</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>4.4</td> <td>4.7</td> <td>5.0</td> <td>5.3</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>7.9</td> <td>8.3</td> <td>8.8</td> <td>9.4</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>11.3</td> <td>12.2</td> <td>12.5</td> <td>12.2</td> <td>12.5</td> </tr> </tbody> </table>	杭 長 (m)	継手管板厚 (mm)	本管板厚 (mm)						9	10	12	14	16	19	22	16m以下	9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	11	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.07	1.17	1.33	1.61	11	1.01	1.02	1.06	1.13	1.22	1.40	1.67	32mを超え48m以下	9	0.94	0.95	1.00	1.07	1.18	1.37	1.71	11	1.00	1.03	1.07	1.15	1.24	1.44	1.77	48mを超え64m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.09	1.18	1.39	1.73	11	1.00	1.02	1.07	1.15	1.27	1.49	1.86	打 込 長 (m)	杭 径 (mm)				800	900	1,000	1,200	16m以下	1.4	1.5	1.6	1.7	1.4	16mを超え32m以下	4.4	4.7	5.0	5.3	4.8	32mを超え48m以下	7.9	8.3	8.8	9.4	8.7	48mを超え64m以下	11.3	12.2	12.5	12.2	12.5	
	杭 長 (m)			継手管板厚 (mm)	本管板厚 (mm)																																																																																																																																																																																																																																						
9		10	12		14	16	19	22																																																																																																																																																																																																																																			
16m以下	9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																																																			
	11	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																																																			
16mを超え32m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.07	1.17	1.33	1.61																																																																																																																																																																																																																																			
	11	1.01	1.02	1.06	1.13	1.22	1.40	1.67																																																																																																																																																																																																																																			
32mを超え48m以下	9	0.94	0.95	1.00	1.07	1.18	1.37	1.71																																																																																																																																																																																																																																			
	11	1.00	1.03	1.07	1.15	1.24	1.44	1.77																																																																																																																																																																																																																																			
48mを超え64m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.09	1.18	1.39	1.73																																																																																																																																																																																																																																			
	11	1.00	1.02	1.07	1.15	1.27	1.49	1.86																																																																																																																																																																																																																																			
打 込 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																										
	800	900	1,000	1,200																																																																																																																																																																																																																																							
16m以下	1.4	1.5	1.6	1.7	1.4																																																																																																																																																																																																																																						
16mを超え32m以下	4.4	4.7	5.0	5.3	4.8																																																																																																																																																																																																																																						
32mを超え48m以下	7.9	8.3	8.8	9.4	8.7																																																																																																																																																																																																																																						
48mを超え64m以下	11.3	12.2	12.5	12.2	12.5																																																																																																																																																																																																																																						
杭 長 (m)	継手管板厚 (mm)	本管板厚 (mm)																																																																																																																																																																																																																																									
		9	10	12	14	16	19	22																																																																																																																																																																																																																																			
16m以下	9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																																																			
	11	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																																																			
16mを超え32m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.07	1.17	1.33	1.61																																																																																																																																																																																																																																			
	11	1.01	1.02	1.06	1.13	1.22	1.40	1.67																																																																																																																																																																																																																																			
32mを超え48m以下	9	0.94	0.95	1.00	1.07	1.18	1.37	1.71																																																																																																																																																																																																																																			
	11	1.00	1.03	1.07	1.15	1.24	1.44	1.77																																																																																																																																																																																																																																			
48mを超え64m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.09	1.18	1.39	1.73																																																																																																																																																																																																																																			
	11	1.00	1.02	1.07	1.15	1.27	1.49	1.86																																																																																																																																																																																																																																			
打 込 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																										
	800	900	1,000	1,200																																																																																																																																																																																																																																							
16m以下	1.4	1.5	1.6	1.7	1.4																																																																																																																																																																																																																																						
16mを超え32m以下	4.4	4.7	5.0	5.3	4.8																																																																																																																																																																																																																																						
32mを超え48m以下	7.9	8.3	8.8	9.4	8.7																																																																																																																																																																																																																																						
48mを超え64m以下	11.3	12.2	12.5	12.2	12.5																																																																																																																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>4-1-3 諸雑費率</p> <p style="text-align: center;">表4.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>単 杭</th> <th>継 杭</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> </table> <p>(注) 諸雑費率は、溶接棒（ワイヤ）、足場材の費用、電気溶接機損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 定規工（導杭・導棒） 定規工の施工歩掛は、下記による。</p> <p>4-2-1 導杭 導杭は、「第2編6章仮設工①-1パイプロハンマ工」のパイプロハンマによるH形鋼の施工（打込み、引抜き）による。</p> <p>4-2-2 導棒 導棒は、「第2編6章仮設工④仮設材設置撤去工」の切戻・腹起しによる。</p> <p>4-3 鋼管内掘削工 鋼管内の掘削の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 鋼管内掘削工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.19</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.74</td> </tr> <tr> <td>ハンマグラフ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.40</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛には、管内掘削後のスライム処理を含む。 2. 諸雑費は、ハンマクラウン損料、工事中水中モータポンプ損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当りの施工量は、53m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-4 鋼管内コンクリート打設工 4-4-1 施工歩掛 鋼管内のコンクリート打設工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 鋼管内コンクリート打設工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.20</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.27</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.08</td> </tr> </table> <p>(注) 日当りの施工量は、125m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-4-2 鋼管内コンクリートの使用数量 鋼管内コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.8 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table>	諸 雑 費 率	単 杭	継 杭		23	31	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.19	普 通 作 業 員		人	0.74	ハンマグラフ運転		日	0.40	諸 雑 費 率		%	14	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		人	0.20	普 通 作 業 員		人	0.27	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08	ロ ス 率	+0.04	<p>4-1-3 諸雑費率</p> <p style="text-align: center;">表4.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>単 杭</th> <th>継 杭</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> </table> <p>(注) 諸雑費率は、溶接棒（ワイヤ）、足場材の費用、電気溶接機損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 定規工（導杭・導棒） 定規工の施工歩掛は、下記による。</p> <p>4-2-1 導杭 導杭は、「第2編6章仮設工①-1パイプロハンマ工」のパイプロハンマによるH形鋼の施工（打込み、引抜き）による。</p> <p>4-2-2 導棒 導棒は、「第2編6章仮設工④仮設材設置撤去工」の切戻・腹起しによる。</p> <p>4-3 鋼管内掘削工 鋼管内の掘削の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 鋼管内掘削工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.19</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.74</td> </tr> <tr> <td>ハンマグラフ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.40</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛には、管内掘削後のスライム処理を含む。 2. 諸雑費は、ハンマクラウン損料、工事中水中モータポンプ損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当りの施工量は、53m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-4 鋼管内コンクリート打設工 4-4-1 施工歩掛 鋼管内のコンクリート打設工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 鋼管内コンクリート打設工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.20</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.27</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.08</td> </tr> </table> <p>(注) 日当りの施工量は、125m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-4-2 鋼管内コンクリートの使用数量 鋼管内コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.8 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table>	諸 雑 費 率	単 杭	継 杭		23	31	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.19	普 通 作 業 員		人	0.74	ハンマグラフ運転		日	0.40	諸 雑 費 率		%	14	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		人	0.20	普 通 作 業 員		人	0.27	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08	ロ ス 率	+0.04	
	諸 雑 費 率	単 杭	継 杭																																																																																																
	23	31																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.19																																																																																																
普 通 作 業 員		人	0.74																																																																																																
ハンマグラフ運転		日	0.40																																																																																																
諸 雑 費 率		%	14																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																																																																																
特 殊 作 業 員		人	0.20																																																																																																
普 通 作 業 員		人	0.27																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08																																																																																																
ロ ス 率	+0.04																																																																																																		
諸 雑 費 率	単 杭	継 杭																																																																																																	
	23	31																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.19																																																																																																
普 通 作 業 員		人	0.74																																																																																																
ハンマグラフ運転		日	0.40																																																																																																
諸 雑 費 率		%	14																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																																																																																
特 殊 作 業 員		人	0.20																																																																																																
普 通 作 業 員		人	0.27																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08																																																																																																
ロ ス 率	+0.04																																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																								
鋼管矢板基礎 工（打撃工 法）	<p>4-5 継手管内排土工 P-P型継手における継手管内の排土の歩掛は、次表を標準とする。 (継手100m当り)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.9 継手管内排土工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>打 撃 機 運 転</td> <td>エンジン式・ 吐出ガス対策型(第1次基準値)</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、工事中モータポンプ損料、水槽損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、250mを標準とする。</p> <p>4-6 継手管内モルタル注工 4-6-1 施工歩掛 P-P型継手における継手管内のモルタル注入の歩掛は、次表を標準とする。 (継手100m当り)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 継手管内モルタル注工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>発 動 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、工事中モータポンプ損料、水槽損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、250mを標準とする。</p> <p>4-6-2 継手管内モルタルの使用数量 継手管内モルタルの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4. 2 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.11 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>継手管内モルタルの設計数量は、パイプ型 (P-P型) φ165.2mmの場合、2.5m<sup>3</sup>/100mを標準とする。 なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-7 継手管内止水材注工 4-7-1 施工歩掛 P-P型継手における継手管内の止水材注入の歩掛は、次表を標準とする。 (継手100m当り)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 継手管内止水材注工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>発 動 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、工事中モータポンプ損料、水槽損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、200mを標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	特 殊 作 業 員		"	1.2	普 通 作 業 員		"	1.3	打 撃 機 運 転	エンジン式・ 吐出ガス対策型(第1次基準値)	日	0.4	諸 雑 費 率		%	6	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	特 殊 作 業 員		"	1.0	普 通 作 業 員		"	0.8	発 動 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	日	0.5	諸 雑 費 率		%	12	ロ	ス	率	+0.05	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.5	特 殊 作 業 員		"	1.4	普 通 作 業 員		"	1.0	発 動 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	日	0.9	諸 雑 費 率		%	16	<p>4-5 継手管内排土工 P-P型継手における継手管内の排土の歩掛は、次表を標準とする。 (継手100m当り)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.9 継手管内排土工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>打 撃 機 運 転</td> <td>エンジン式・ 吐出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、工事中モータポンプ損料、水槽損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、250mを標準とする。</p> <p>4-6 継手管内モルタル注工 4-6-1 施工歩掛 P-P型継手における継手管内のモルタル注入の歩掛は、次表を標準とする。 (継手100m当り)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 継手管内モルタル注工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>発 動 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、工事中モータポンプ損料、水槽損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、250mを標準とする。</p> <p>4-6-2 継手管内モルタルの使用数量 継手管内モルタルの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4. 2 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.11 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>継手管内モルタルの設計数量は、パイプ型 (P-P型) φ165.2mmの場合、2.5m<sup>3</sup>/100mを標準とする。 なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-7 継手管内止水材注工 4-7-1 施工歩掛 P-P型継手における継手管内の止水材注入の歩掛は、次表を標準とする。 (継手100m当り)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 継手管内止水材注工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>発 動 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、工事中モータポンプ損料、水槽損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、200mを標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	特 殊 作 業 員		"	1.2	普 通 作 業 員		"	1.3	打 撃 機 運 転	エンジン式・ 吐出ガス対策型(第3次基準値)	日	0.4	諸 雑 費 率		%	6	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	特 殊 作 業 員		"	1.0	普 通 作 業 員		"	0.8	発 動 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.5	諸 雑 費 率		%	12	ロ	ス	率	+0.05	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.5	特 殊 作 業 員		"	1.4	普 通 作 業 員		"	1.0	発 動 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.9	諸 雑 費 率		%	16	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		"	1.2																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		"	1.3																																																																																																																																																								
打 撃 機 運 転	エンジン式・ 吐出ガス対策型(第1次基準値)	日	0.4																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		"	1.0																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		"	0.8																																																																																																																																																								
発 動 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	日	0.5																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	12																																																																																																																																																								
ロ	ス	率	+0.05																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.5																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		"	1.4																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		"	1.0																																																																																																																																																								
発 動 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	日	0.9																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	16																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		"	1.2																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		"	1.3																																																																																																																																																								
打 撃 機 運 転	エンジン式・ 吐出ガス対策型(第3次基準値)	日	0.4																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		"	1.0																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		"	0.8																																																																																																																																																								
発 動 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.5																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	12																																																																																																																																																								
ロ	ス	率	+0.05																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.5																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		"	1.4																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		"	1.0																																																																																																																																																								
発 動 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 吐出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.9																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	16																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>4-7-2 継手管内止水材の使用数量                      継手管内止水材の使用数量は、次式による。                      使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1+K) ……式4. 3                      K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 13 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td>+0.14</td> </tr> </table> <p>継手管内止水材の設計数量は、パイプ型（P-P型）φ165.2mmの場合、2.5m<sup>3</sup>/100mを標準とする。                      なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-8 井筒内掘削工                      井筒内の水中掘削の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 14 井筒内掘削工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>0.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 日当りの施工量は、143m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-9 底面均し（敷砂）工                      水中における底面均し（敷砂）の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 15 底面均し（敷砂）工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 井筒の内壁清掃作業を含む。                      2. 諸雑費は、潜水士の設備用具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      3. 日当りの施工量は、19m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-10 底盤コンクリート打設工                      4-10-1 施工歩掛                      底盤コンクリートの水中打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 16 底盤コンクリート打設工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装、ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 潜水士による作業（水中コンクリートの均し、確認等）が必要な場合は、別途計上する。                      2. 日当りの施工量は、125m<sup>3</sup>を標準とする。</p>	ロ	ス	率	+0.14	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.07	普 通 作 業 員		#	0.33	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.13	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	潜 水 士		#	1.2	普 通 作 業 員		#	1.3	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.2	諸 雑 費 率		%	6	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		#	0.18	普 通 作 業 員		#	0.27	コンクリートポンプ車運転	トラック架装、ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.08	<p>4-7-2 継手管内止水材の使用数量                      継手管内止水材の使用数量は、次式による。                      使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1+K) ……式4. 3                      K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 13 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td>+0.14</td> </tr> </table> <p>継手管内止水材の設計数量は、パイプ型（P-P型）φ165.2mmの場合、2.5m<sup>3</sup>/100mを標準とする。                      なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-8 井筒内掘削工                      井筒内の水中掘削の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 14 井筒内掘削工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>0.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 日当りの施工量は、143m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-9 底面均し（敷砂）工                      水中における底面均し（敷砂）の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 15 底面均し（敷砂）工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 井筒の内壁清掃作業を含む。                      2. 諸雑費は、潜水士の設備用具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      3. 日当りの施工量は、19m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-10 底盤コンクリート打設工                      4-10-1 施工歩掛                      底盤コンクリートの水中打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 16 底盤コンクリート打設工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装、ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 潜水士による作業（水中コンクリートの均し、確認等）が必要な場合は、別途計上する。                      2. 日当りの施工量は、125m<sup>3</sup>を標準とする。</p>	ロ	ス	率	+0.14	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.07	普 通 作 業 員		#	0.33	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.13	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	潜 水 士		#	1.2	普 通 作 業 員		#	1.3	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.2	諸 雑 費 率		%	6	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		#	0.18	普 通 作 業 員		#	0.27	コンクリートポンプ車運転	トラック架装、ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.08	
ロ	ス	率	+0.14																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.07																																																																																																																																
普 通 作 業 員		#	0.33																																																																																																																																
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.13																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7																																																																																																																																
潜 水 士		#	1.2																																																																																																																																
普 通 作 業 員		#	1.3																																																																																																																																
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.2																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		#	0.18																																																																																																																																
普 通 作 業 員		#	0.27																																																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	トラック架装、ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.08																																																																																																																																
ロ	ス	率	+0.14																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.07																																																																																																																																
普 通 作 業 員		#	0.33																																																																																																																																
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.13																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7																																																																																																																																
潜 水 士		#	1.2																																																																																																																																
普 通 作 業 員		#	1.3																																																																																																																																
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケツ容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.2																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		#	0.18																																																																																																																																
普 通 作 業 員		#	0.27																																																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	トラック架装、ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.08																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
<b>鋼管矢板基礎工（打撃工法）</b>	<p>4-10-2 底盤コンクリートの使用数量 底盤コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4. 4 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 17 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 10%;">ロ</td> <td style="width: 10%;">ス</td> <td style="width: 10%;">率</td> <td style="width: 10%;">+0.09</td> </tr> </table> <p>4-11 井筒内支保設置・撤去工 井筒内の排水・注水を伴う支保設置・撤去の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 18 井筒内支保設置・撤去工歩掛 (10t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊</td> <td>日</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、設置及び撤去の合計であり、構成は設置65%、撤去35%である。 2. 井筒内の排水及び注水作業を含む。 3. 支保工内に支柱を建込む場合は、別途計上する。 4. 諸雑費は、工事用水中モータポンプ損料、電気溶接機損料、ガス切断機損料、電力に関する経費、酸素、アセチレン、ホース等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 日当りの施工量は、4tを標準とする。</p> <p>4-12 井筒内支保間詰コンクリート工 4-12-1 施工歩掛 井筒内の支保間詰コンクリート打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 19 井筒内支保間詰コンクリート打設工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 底板等の設置撤去労務を含む。なお、底板等の材料費は、別途計上する。 2. 日当りの施工量は、11m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-12-2 井筒内支保間詰コンクリートの使用数量 井筒内支保間詰コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4. 5 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 20 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 10%;">ロ</td> <td style="width: 10%;">ス</td> <td style="width: 10%;">率</td> <td style="width: 10%;">+0.04</td> </tr> </table>	ロ	ス	率	+0.09	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	2.6	と び 工		"	6.5	溶 接 工		"	4.1	普 通 作 業 員		"	3.9	ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	日	4.1	諸 雑 費 率		%	23	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.9	特 殊 作 業 員		"	2.4	普 通 作 業 員		"	2.8	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.7	ロ	ス	率	+0.04	<p>4-10-2 底盤コンクリートの使用数量 底盤コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4. 4 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 17 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 10%;">ロ</td> <td style="width: 10%;">ス</td> <td style="width: 10%;">率</td> <td style="width: 10%;">+0.09</td> </tr> </table> <p>4-11 井筒内支保設置・撤去工 井筒内の排水・注水を伴う支保設置・撤去の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 18 井筒内支保設置・撤去工歩掛 (10t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊</td> <td>日</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、設置及び撤去の合計であり、構成は設置65%、撤去35%である。 2. 井筒内の排水及び注水作業を含む。 3. 支保工内に支柱を建込む場合は、別途計上する。 4. 諸雑費は、工事用水中モータポンプ損料、電気溶接機損料、ガス切断機損料、電力に関する経費、酸素、アセチレン、ホース等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 日当りの施工量は、4tを標準とする。</p> <p>4-12 井筒内支保間詰コンクリート工 4-12-1 施工歩掛 井筒内の支保間詰コンクリート打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 19 井筒内支保間詰コンクリート打設工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 底板等の設置撤去労務を含む。なお、底板等の材料費は、別途計上する。 2. 日当りの施工量は、11m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-12-2 井筒内支保間詰コンクリートの使用数量 井筒内支保間詰コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4. 5 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 20 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 10%;">ロ</td> <td style="width: 10%;">ス</td> <td style="width: 10%;">率</td> <td style="width: 10%;">+0.04</td> </tr> </table>	ロ	ス	率	+0.09	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	2.6	と び 工		"	6.5	溶 接 工		"	4.1	普 通 作 業 員		"	3.9	ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	日	4.1	諸 雑 費 率		%	23	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.9	特 殊 作 業 員		"	2.4	普 通 作 業 員		"	2.8	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.7	ロ	ス	率	+0.04	
	ロ	ス	率	+0.09																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	2.6																																																																																																																
と び 工		"	6.5																																																																																																																
溶 接 工		"	4.1																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	3.9																																																																																																																
ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	日	4.1																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	23																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.9																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	2.4																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	2.8																																																																																																																
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.7																																																																																																																
ロ	ス	率	+0.04																																																																																																																
ロ	ス	率	+0.09																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	2.6																																																																																																																
と び 工		"	6.5																																																																																																																
溶 接 工		"	4.1																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	3.9																																																																																																																
ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	日	4.1																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	23																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.9																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	2.4																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	2.8																																																																																																																
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.7																																																																																																																
ロ	ス	率	+0.04																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>4-13 コネクタ取付工</p> <p>4-13-1 鉄筋スタッド方式</p> <p>鉄筋スタッド方式によるコネクタ取付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.21 コネクタ取付工(鉄筋スタッド方式)歩掛</b> (4列10段当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械運転</td> <td>2,000A用</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> <td>"</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋スタッド方式(4列)に適用するものであり、それ以外については別途考慮する。                  2. 鉄筋スタッド施工機械運転には、スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)の運転経費を含む。                  3. 諸雑費は、電気溶接機損料、溶接棒、昇降フレーム固定治具、グラインダー、マーカ等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 日当りの施工量は、50段を標準とする。                  5. 発動発電機、トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>4-13-2 プレートブラケット方式</p> <p>プレートブラケット方式によるコネクタ取付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.22 コネクタ取付工(プレートブラケット方式)歩掛</b> (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 運 転</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>"</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>"</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 1日当りの施工量は、3tを標準とする。                  2. 発動発電機は、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.2	特 殊 作 業 員		"	0.4	溶 接 工		"	0.2	普 通 作 業 員		"	0.2	鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日	0.2	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	"	0.2	ト ラ ッ ク ク レ ーン 運 転	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	"	0.1	諸 雑 費		%	5	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	溶 接 工		"	2.3	普 通 作 業 員		"	0.6	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	日	0.4	電 気 溶 接 機 運 転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	"	2.1	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	"	2.1	<p>4-13 コネクタ取付工</p> <p>4-13-1 鉄筋スタッド方式</p> <p>鉄筋スタッド方式によるコネクタ取付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.21 コネクタ取付工(鉄筋スタッド方式)歩掛</b> (4列10段当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械運転</td> <td>2,000A用</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> <td>"</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋スタッド方式(4列)に適用するものであり、それ以外については別途考慮する。                  2. 鉄筋スタッド施工機械運転には、スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)の運転経費を含む。                  3. 諸雑費は、電気溶接機損料、溶接棒、昇降フレーム固定治具、グラインダー、マーカ等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 日当りの施工量は、50段を標準とする。                  5. 発動発電機、トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>4-13-2 プレートブラケット方式</p> <p>プレートブラケット方式によるコネクタ取付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.22 コネクタ取付工(プレートブラケット方式)歩掛</b> (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 運 転</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>"</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>"</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 1日当りの施工量は、3tを標準とする。                  2. 発動発電機は、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.2	特 殊 作 業 員		"	0.4	溶 接 工		"	0.2	普 通 作 業 員		"	0.2	鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日	0.2	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	"	0.2	ト ラ ッ ク ク レ ーン 運 転	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	"	0.1	諸 雑 費		%	5	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	溶 接 工		"	2.3	普 通 作 業 員		"	0.6	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	日	0.4	電 気 溶 接 機 運 転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	"	2.1	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	"	2.1	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.2																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	0.4																																																																																																																																
溶 接 工		"	0.2																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	0.2																																																																																																																																
鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日	0.2																																																																																																																																
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	"	0.2																																																																																																																																
ト ラ ッ ク ク レ ーン 運 転	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	"	0.1																																																																																																																																
諸 雑 費		%	5																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																
溶 接 工		"	2.3																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	0.6																																																																																																																																
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	日	0.4																																																																																																																																
電 気 溶 接 機 運 転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	"	2.1																																																																																																																																
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	"	2.1																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.2																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	0.4																																																																																																																																
溶 接 工		"	0.2																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	0.2																																																																																																																																
鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日	0.2																																																																																																																																
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	"	0.2																																																																																																																																
ト ラ ッ ク ク レ ーン 運 転	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	"	0.1																																																																																																																																
諸 雑 費		%	5																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																
溶 接 工		"	2.3																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	0.6																																																																																																																																
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	日	0.4																																																																																																																																
電 気 溶 接 機 運 転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	"	2.1																																																																																																																																
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	"	2.1																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																												
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>4-14 鋼管矢板切斷・撤去工 鋼管矢板の切斷・撤去工は、水中切斷機による鋼管矢板の切斷及び切斷後の鋼管矢板の撤去作業に適用する。</p> <p>4-14-1 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 23 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>と</td> <td>び</td> <td>工</td> <td>特</td> <td>殊</td> <td>作</td> <td>業</td> <td>員</td> <td>普</td> <td>通</td> <td>作</td> <td>業</td> <td>員</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> </tr> </table> <p>4-14-2 鋼管矢板10本当り切斷・撤去施工日数 (T<sub>s</sub>) 鋼管矢板10本当り切斷・撤去施工日数は、次式による。 T<sub>s</sub> = T<sub>1</sub> + T<sub>2</sub> (日/10本) T<sub>1</sub>: 鋼管矢板10本当り施工日数 (日/10本) T<sub>2</sub>: " 切斷日数 (日/10本) T<sub>3</sub>: " 撤去日数 (日/10本)</p> <p>4-14-3 鋼管矢板10本当り切斷日数 (T<sub>1</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表4. 24 鋼管矢板10本当り切斷日数(T<sub>1</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>鋼管矢板杭径</td> <td>800mm</td> <td>900~1,000mm</td> <td>1,100~1,200mm</td> </tr> <tr> <td>施 工 日 数</td> <td>1.4</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> </tr> </table> <p>4-14-4 鋼管矢板10本当り撤去日数 (T<sub>2</sub>) 鋼管矢板10本当りの準備作業を含めた撤去日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 25 鋼管矢板10本当り撤去日数(T<sub>2</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>鋼管矢板10本当り撤去日数</td> <td>0.5</td> </tr> </table>	土木一般世話役	と	び	工	特	殊	作	業	員	普	通	作	業	員	1		1		1		1		1		1		1		鋼管矢板杭径	800mm	900~1,000mm	1,100~1,200mm	施 工 日 数	1.4	1.6	1.8	鋼管矢板10本当り撤去日数	0.5	<p>4-14 鋼管矢板切斷・撤去工 鋼管矢板の切斷・撤去工は、水中切斷機による鋼管矢板の切斷及び切斷後の鋼管矢板の撤去作業に適用する。</p> <p>4-14-1 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 23 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>と</td> <td>び</td> <td>工</td> <td>特</td> <td>殊</td> <td>作</td> <td>業</td> <td>員</td> <td>普</td> <td>通</td> <td>作</td> <td>業</td> <td>員</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> </tr> </table> <p>4-14-2 鋼管矢板10本当り切斷・撤去施工日数 (T<sub>s</sub>) 鋼管矢板10本当り切斷・撤去施工日数は、次式による。 T<sub>s</sub> = T<sub>1</sub> + T<sub>2</sub> (日/10本) T<sub>1</sub>: 鋼管矢板10本当り施工日数 (日/10本) T<sub>2</sub>: " 切斷日数 (日/10本) T<sub>3</sub>: " 撤去日数 (日/10本)</p> <p>4-14-3 鋼管矢板10本当り切斷日数 (T<sub>1</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表4. 24 鋼管矢板10本当り切斷日数(T<sub>1</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>鋼管矢板杭径</td> <td>800mm</td> <td>900~1,000mm</td> <td>1,100~1,200mm</td> </tr> <tr> <td>施 工 日 数</td> <td>1.4</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> </tr> </table> <p>4-14-4 鋼管矢板10本当り撤去日数 (T<sub>2</sub>) 鋼管矢板10本当りの準備作業を含めた撤去日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 25 鋼管矢板10本当り撤去日数(T<sub>2</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>鋼管矢板10本当り撤去日数</td> <td>0.5</td> </tr> </table>	土木一般世話役	と	び	工	特	殊	作	業	員	普	通	作	業	員	1		1		1		1		1		1		1		鋼管矢板杭径	800mm	900~1,000mm	1,100~1,200mm	施 工 日 数	1.4	1.6	1.8	鋼管矢板10本当り撤去日数	0.5	
土木一般世話役	と	び	工	特	殊	作	業	員	普	通	作	業	員																																																																		
1		1		1		1		1		1		1																																																																			
鋼管矢板杭径	800mm	900~1,000mm	1,100~1,200mm																																																																												
施 工 日 数	1.4	1.6	1.8																																																																												
鋼管矢板10本当り撤去日数	0.5																																																																														
土木一般世話役	と	び	工	特	殊	作	業	員	普	通	作	業	員																																																																		
1		1		1		1		1		1		1																																																																			
鋼管矢板杭径	800mm	900~1,000mm	1,100~1,200mm																																																																												
施 工 日 数	1.4	1.6	1.8																																																																												
鋼管矢板10本当り撤去日数	0.5																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>5. 単 備 表</p> <p>(1) 鋼管矢板打込工10本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>4</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>4</sub>×2</td> <td>表4.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>4</sub>×2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>4</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼管矢板</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>板厚、直径毎に別段書き必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>補強材</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>4</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式クレーン・ラジスジ型 吐出力20t型(第1次基準値)</td> <td>人</td> <td>T<sub>4</sub></td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>4</sub>: 杭10本当り施工日数(日/10本)</p> <p>(2) 鋼管内掘削工10m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ハンマグラブ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 鋼管内コンクリート打設工10m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 継手管内排土工継手100m当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウオータジェット運転</td> <td>エンジン式・ 吐出ガス対策型(第1次基準値) 注出力14.7MPa 吐出量250ℓ/min</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.9 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>4</sub> ×1	表4.1	溶接工		人	T <sub>4</sub> ×2	表4.1 必要に応じて計上	とび工		人	T <sub>4</sub> ×2	表4.1	普通作業員		人	T <sub>4</sub> ×1	〃	鋼管矢板		本		板厚、直径毎に別段書き必要に応じて計上	補強材		人		〃	クローラ式杭打機運転		日	T <sub>4</sub>	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式クレーン・ラジスジ型 吐出力20t型(第1次基準値)	人	T <sub>4</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸雑費		式	1	表4.5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.6	普通作業員		人		〃	ハンマグラブ運転		日		表4.6 機械損料	諸雑費		式	1	表4.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.7	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1	コンクリートポンプ運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.7 機械損料	諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.9	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	杭打ち用ウオータジェット運転	エンジン式・ 吐出ガス対策型(第1次基準値) 注出力14.7MPa 吐出量250ℓ/min	日		表4.9 機械損料	諸雑費		式	1	表4.9	計					<p>5. 単 備 表</p> <p>(1) 鋼管矢板打込工10本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>4</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>4</sub>×2</td> <td>表4.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>4</sub>×2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>4</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼管矢板</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>板厚、直径毎に別段書き必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>補強材</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>4</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式クレーン・ラジスジ型 吐出力20t型(第3次基準値)</td> <td>人</td> <td>T<sub>4</sub></td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>4</sub>: 杭10本当り施工日数(日/10本)</p> <p>(2) 鋼管内掘削工10m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ハンマグラブ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 鋼管内コンクリート打設工10m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 継手管内排土工継手100m当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウオータジェット運転</td> <td>エンジン式・ 吐出ガス対策型(第3次基準値) 注出力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.9 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>4</sub> ×1	表4.1	溶接工		人	T <sub>4</sub> ×2	表4.1 必要に応じて計上	とび工		人	T <sub>4</sub> ×2	表4.1	普通作業員		人	T <sub>4</sub> ×1	〃	鋼管矢板		本		板厚、直径毎に別段書き必要に応じて計上	補強材		人		〃	クローラ式杭打機運転		日	T <sub>4</sub>	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式クレーン・ラジスジ型 吐出力20t型(第3次基準値)	人	T <sub>4</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸雑費		式	1	表4.5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.6	普通作業員		人		〃	ハンマグラブ運転		日		表4.6 機械損料	諸雑費		式	1	表4.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.7	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1	コンクリートポンプ運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.7 機械損料	諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.9	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	杭打ち用ウオータジェット運転	エンジン式・ 吐出ガス対策型(第3次基準値) 注出力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	日		表4.9 機械損料	諸雑費		式	1	表4.9	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	土木一般世話役		人	T <sub>4</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	溶接工		人	T <sub>4</sub> ×2	表4.1 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	とび工		人	T <sub>4</sub> ×2	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普通作業員		人	T <sub>4</sub> ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鋼管矢板		本		板厚、直径毎に別段書き必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
補強材		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
クローラ式杭打機運転		日	T <sub>4</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運転	油圧駆動式クレーン・ラジスジ型 吐出力20t型(第1次基準値)	人	T <sub>4</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表4.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ハンマグラブ運転		日		表4.6 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表4.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリートポンプ運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.7 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
杭打ち用ウオータジェット運転	エンジン式・ 吐出ガス対策型(第1次基準値) 注出力14.7MPa 吐出量250ℓ/min	日		表4.9 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	T <sub>4</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
溶接工		人	T <sub>4</sub> ×2	表4.1 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
とび工		人	T <sub>4</sub> ×2	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		人	T <sub>4</sub> ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鋼管矢板		本		板厚、直径毎に別段書き必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
補強材		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
クローラ式杭打機運転		日	T <sub>4</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運転	油圧駆動式クレーン・ラジスジ型 吐出力20t型(第3次基準値)	人	T <sub>4</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表4.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ハンマグラブ運転		日		表4.6 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表4.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリートポンプ運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.7 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
杭打ち用ウオータジェット運転	エンジン式・ 吐出ガス対策型(第3次基準値) 注出力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	日		表4.9 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																									
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	(5) 継手管内モルタル注入工継手100m当り単価表	(5) 継手管内モルタル注入工継手100m当り単価表																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.10	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.2	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	日		表4.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.10	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.10	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.2	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日		表4.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.10	計														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
	土木一般世話役		人		表4.10																																																																																							
	特殊作業員		人		〃																																																																																							
	普通作業員		人		〃																																																																																							
	注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.2																																																																																							
	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	日		表4.10 機械賃料																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.10																																																																																								
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人		表4.10																																																																																								
特殊作業員		人		〃																																																																																								
普通作業員		人		〃																																																																																								
注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.2																																																																																								
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日		表4.10 機械賃料																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表4.10																																																																																								
計																																																																																												
(6) 継手管内止水材注入工継手100m当り単価表	(6) 継手管内止水材注入工継手100m当り単価表																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.3</td> </tr> <tr> <td>止 水 袋</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.12 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.12	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.3	止 水 袋		m		必要数量計上	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	日		表4.12 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.12	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.3</td> </tr> <tr> <td>止 水 袋</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.12 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.12	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.3	止 水 袋		m		必要数量計上	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日		表4.12 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.12	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人		表4.12																																																																																								
特殊作業員		人		〃																																																																																								
普通作業員		人		〃																																																																																								
注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.3																																																																																								
止 水 袋		m		必要数量計上																																																																																								
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	日		表4.12 機械賃料																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表4.12																																																																																								
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人		表4.12																																																																																								
特殊作業員		人		〃																																																																																								
普通作業員		人		〃																																																																																								
注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.3																																																																																								
止 水 袋		m		必要数量計上																																																																																								
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日		表4.12 機械賃料																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表4.12																																																																																								
計																																																																																												
(7) 井筒内掘削工10m <sup>3</sup> 当り単価表	(7) 井筒内掘削工10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.14 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.14	普通作業員		人		〃	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.14 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.14 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.14	普通作業員		人		〃	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.14 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人		表4.14																																																																																								
普通作業員		人		〃																																																																																								
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.14 機械賃料																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人		表4.14																																																																																								
普通作業員		人		〃																																																																																								
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.14 機械賃料																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
(8) 底面均し(敷砂)工10m <sup>2</sup> 当り単価表	(8) 底面均し(敷砂)工10m <sup>2</sup> 当り単価表																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>敷 砂 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.15 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.15	潜 水 士		人		〃	普通作業員		人		〃	敷 砂 材 料		m <sup>3</sup>	10		ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.15 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.15	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>敷 砂 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.15 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.15	潜 水 士		人		〃	普通作業員		人		〃	敷 砂 材 料		m <sup>3</sup>	10		ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.15 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.15	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人		表4.15																																																																																								
潜 水 士		人		〃																																																																																								
普通作業員		人		〃																																																																																								
敷 砂 材 料		m <sup>3</sup>	10																																																																																									
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.15 機械賃料																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表4.15																																																																																								
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人		表4.15																																																																																								
潜 水 士		人		〃																																																																																								
普通作業員		人		〃																																																																																								
敷 砂 材 料		m <sup>3</sup>	10																																																																																									
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.15 機械賃料																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表4.15																																																																																								
計																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>(9) 底盤コンクリート打設工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.16</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 井筒内支保設置・撤去工10 t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.18</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.18 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.18</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 井筒内支保閉詰コンクリート工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.19</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.5</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.19 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.16	特 殊 作 業 員		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.4	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.16 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.18	と び 工		人		〃	溶 接 工		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	日		表4.18 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.18	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.19	特 殊 作 業 員		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.5	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.19 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(9) 底盤コンクリート打設工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.16</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 井筒内支保設置・撤去工10 t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.18</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.18 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.18</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 井筒内支保閉詰コンクリート工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.19</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.5</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.19 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.16	特 殊 作 業 員		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.4	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.16 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.18	と び 工		人		〃	溶 接 工		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	日		表4.18 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.18	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.19	特 殊 作 業 員		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.5	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.19 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																														
	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.16																																																																																																																																																																																																																																														
	特 殊 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																														
	普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																														
	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.4																																																																																																																																																																																																																																														
	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.16 機械損料																																																																																																																																																																																																																																														
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																															
	計																																																																																																																																																																																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																														
	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.18																																																																																																																																																																																																																																														
	と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																														
溶 接 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	日		表4.18 機械損料																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.18																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.19																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.5																																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.19 機械損料																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.16																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.4																																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.16 機械損料																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.18																																																																																																																																																																																																																																															
と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
溶 接 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
ク ロー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	日		表4.18 機械損料																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.18																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.19																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.5																																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.19 機械損料																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																															
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	(12) コネクタ取付工（鉄筋スタッド方式）4列10段当り単備表																																																																																																																	
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド鋼材</td> <td></td> <td>本</td> <td>40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械運転</td> <td>2,000A用</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト（2台）を含む 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 定格容量250kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.21	特殊作業員		人		〃	溶接工		人		〃	普通作業員		人		〃	鉄筋スタッド鋼材		本	40		鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト（2台）を含む 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料	諸雑費		式	1	表4.21	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド鋼材</td> <td></td> <td>本</td> <td>40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械運転</td> <td>2,000A用</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト（2台）を含む 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量250kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.21	特殊作業員		人		〃	溶接工		人		〃	普通作業員		人		〃	鉄筋スタッド鋼材		本	40		鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト（2台）を含む 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料	諸雑費		式	1	表4.21	計					
	名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																													
	土木一般世話役		人		表4.21																																																																																																													
	特殊作業員		人		〃																																																																																																													
	溶接工		人		〃																																																																																																													
	普通作業員		人		〃																																																																																																													
	鉄筋スタッド鋼材		本	40																																																																																																														
	鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト（2台）を含む 機械損料																																																																																																													
	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料																																																																																																													
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料																																																																																																														
諸雑費		式	1	表4.21																																																																																																														
計																																																																																																																		
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																														
土木一般世話役		人		表4.21																																																																																																														
特殊作業員		人		〃																																																																																																														
溶接工		人		〃																																																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																																																														
鉄筋スタッド鋼材		本	40																																																																																																															
鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト（2台）を含む 機械損料																																																																																																														
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料																																																																																																														
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料																																																																																																														
諸雑費		式	1	表4.21																																																																																																														
計																																																																																																																		
(13) コネクタ取付工（プレートブラケット方式）1t当り単備表		(13) コネクタ取付工（プレートブラケット方式）1t当り単備表																																																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.22</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コネクタ</td> <td></td> <td>t</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 50～55t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.22	溶接工		人		〃	普通作業員		人		〃	コネクタ		t	1		クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 50～55t吊	日		表4.22 機械損料	電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.22</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コネクタ</td> <td></td> <td>t</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 50～55t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.22	溶接工		人		〃	普通作業員		人		〃	コネクタ		t	1		クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 50～55t吊	日		表4.22 機械損料	電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料	諸雑費		式	1		計																
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																														
土木一般世話役		人		表4.22																																																																																																														
溶接工		人		〃																																																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																																																														
コネクタ		t	1																																																																																																															
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 50～55t吊	日		表4.22 機械損料																																																																																																														
電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料																																																																																																														
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料																																																																																																														
諸雑費		式	1																																																																																																															
計																																																																																																																		
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																														
土木一般世話役		人		表4.22																																																																																																														
溶接工		人		〃																																																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																																																														
コネクタ		t	1																																																																																																															
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 50～55t吊	日		表4.22 機械損料																																																																																																														
電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料																																																																																																														
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料																																																																																																														
諸雑費		式	1																																																																																																															
計																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>(14) 鋼管矢板切斷・撤去工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>1</sub>×1</td> <td>表4.23</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>1</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>1</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>1</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>水中切斷機</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>2</sub></td> <td>表4.24 機械損料</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ運転</td> <td>60kW</td> <td>〃</td> <td>T<sub>3</sub></td> <td>表4.25 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td>T<sub>4</sub></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>1</sub>: 鋼管矢板10本当り施工日数 (日/10本)  T<sub>2</sub>: 鋼管矢板10本当り切斷日数 (日/10本)  T<sub>3</sub>: 鋼管矢板10本当り撤去日数 (日/10本)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>1</sub> ×1	表4.23	とび工		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃	特殊作業員		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃	普通作業員		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃	水中切斷機		日	T <sub>2</sub>	表4.24 機械損料	パイプロハンマ運転	60kW	〃	T <sub>3</sub>	表4.25 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	〃	T <sub>4</sub>	機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(14) 鋼管矢板切斷・撤去工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>1</sub>×1</td> <td>表4.23</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>1</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>1</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>1</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>水中切斷機</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>2</sub></td> <td>表4.24 機械損料</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ運転</td> <td>60kW</td> <td>〃</td> <td>T<sub>3</sub></td> <td>表4.25 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td>T<sub>4</sub></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>1</sub>: 鋼管矢板10本当り施工日数 (日/10本)  T<sub>2</sub>: 鋼管矢板10本当り切斷日数 (日/10本)  T<sub>3</sub>: 鋼管矢板10本当り撤去日数 (日/10本)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>1</sub> ×1	表4.23	とび工		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃	特殊作業員		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃	普通作業員		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃	水中切斷機		日	T <sub>2</sub>	表4.24 機械損料	パイプロハンマ運転	60kW	〃	T <sub>3</sub>	表4.25 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	T <sub>4</sub>	機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
土木一般世話役		人	T <sub>1</sub> ×1	表4.23																																																																																																			
とび工		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃																																																																																																			
特殊作業員		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃																																																																																																			
普通作業員		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃																																																																																																			
水中切斷機		日	T <sub>2</sub>	表4.24 機械損料																																																																																																			
パイプロハンマ運転	60kW	〃	T <sub>3</sub>	表4.25 機械損料																																																																																																			
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	〃	T <sub>4</sub>	機械賃料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土木一般世話役		人	T <sub>1</sub> ×1	表4.23																																																																																																			
とび工		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃																																																																																																			
特殊作業員		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃																																																																																																			
普通作業員		〃	T <sub>1</sub> ×1	〃																																																																																																			
水中切斷機		日	T <sub>2</sub>	表4.24 機械損料																																																																																																			
パイプロハンマ運転	60kW	〃	T <sub>3</sub>	表4.25 機械損料																																																																																																			
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	T <sub>4</sub>	機械賃料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																				
鋼管矢板基礎 工（打撃工 法）	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式杭打機</td> <td rowspan="2">油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.59 燃料消費量→下記のとおりと する ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>10~12.5t 156</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15t 193</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td rowspan="2">油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料数量→下記のとおりと する 鋼管矢板打込→1.59 その他工種→1.49</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ハンマグラフ</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量→ 1.49</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クラムシユル</td> <td rowspan="2">油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m³</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 101 機械損料数量→ 1.50</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>燃料消費量→ 131 機械損料数量→ 1.25</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量→ 1.75 スタッド溶接機・4連ガン・制御装置・ 昇降フレーム・電動空気圧縮機・ 自走式プラットフォーム(2台)を含む</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">杭打ち用ウォータ ジェット</td> <td rowspan="2">エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td rowspan="2">機-24</td> <td>燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.75</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄筋スタッド施工機械</td> <td rowspan="2">2,000A用</td> <td rowspan="2">機-25</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 73 機械損料1→水中切断機 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量→ 1.49</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">発 動 発 電 機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)</td> <td rowspan="2">ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA</td> <td rowspan="2">機-16</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 68 機械損料1→パイロハンマ60kW 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量→ 1.19</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水 中 切 断 機</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→水中切断機 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量→ 1.50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">パイロハンマ</td> <td rowspan="2">60kW</td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→パイロハンマ60kW 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量→ 1.20</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電 気 溶 接 機</td> <td rowspan="2">半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td rowspan="2">機-25</td> <td>燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.59 燃料消費量→下記のとおりと する ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)	10~12.5t 156				15t 193	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料数量→下記のとおりと する 鋼管矢板打込→1.59 その他工種→1.49	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊	ハンマグラフ		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊	機械損料数量→ 1.49	クラムシユル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m³	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 101 機械損料数量→ 1.50	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.21	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h	機-18	燃料消費量→ 131 機械損料数量→ 1.25	機械損料数量→ 1.75 スタッド溶接機・4連ガン・制御装置・ 昇降フレーム・電動空気圧縮機・ 自走式プラットフォーム(2台)を含む	杭打ち用ウォータ ジェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.75	燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.75	鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	機-25	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 73 機械損料1→水中切断機 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊	機械損料数量→ 1.49	発 動 発 電 機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	機-16	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 68 機械損料1→パイロハンマ60kW 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊	機械損料数量→ 1.19	水 中 切 断 機		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→水中切断機 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊	機械損料数量→ 1.50	パイロハンマ	60kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→パイロハンマ60kW 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊	機械損料数量→ 1.20	電 気 溶 接 機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	機-25	燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30	燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30	<p>(15) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式杭打機</td> <td rowspan="2">油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.61 燃料消費量→下記のとおりと する ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>10~12.5t 156</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15t 181</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td rowspan="2">油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料数量→下記のとおりと する 鋼管矢板打込→1.61 その他工種→1.50</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ハンマグラフ</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量→ 1.50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クラムシユル</td> <td rowspan="2">油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m³</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 101 機械損料数量→ 1.52</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.22</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>燃料消費量→ 152 機械損料数量→ 1.26</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量→ 152 機械損料数量→ 1.26</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">杭打ち用ウォータ ジェット</td> <td rowspan="2">エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td rowspan="2">機-24</td> <td>燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.77</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.77</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄筋スタッド施工機械</td> <td rowspan="2">2,000A用</td> <td rowspan="2">機-25</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 73 機械損料1→水中切断機 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量→ 1.50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">発 動 発 電 機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)</td> <td rowspan="2">ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td rowspan="2">機-16</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→パイロハンマ60kW 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量→ 1.20</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水 中 切 断 機</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.61 燃料消費量→下記のとおりと する ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)	10~12.5t 156				15t 181	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料数量→下記のとおりと する 鋼管矢板打込→1.61 その他工種→1.50	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊	ハンマグラフ		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊	機械損料数量→ 1.50	クラムシユル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m³	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 101 機械損料数量→ 1.52	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.22	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h	機-18	燃料消費量→ 152 機械損料数量→ 1.26	燃料消費量→ 152 機械損料数量→ 1.26	杭打ち用ウォータ ジェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.77	燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.77	鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	機-25	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 73 機械損料1→水中切断機 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊	機械損料数量→ 1.50	発 動 発 電 機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	機-16	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→パイロハンマ60kW 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊	機械損料数量→ 1.20	水 中 切 断 機		機-20	燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30	燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30	
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																			
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.59 燃料消費量→下記のとおりと する ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)																																																																																																																				
			10~12.5t 156																																																																																																																				
			15t 193																																																																																																																				
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料数量→下記のとおりと する 鋼管矢板打込→1.59 その他工種→1.49																																																																																																																				
			運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊																																																																																																																				
ハンマグラフ		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊																																																																																																																				
			機械損料数量→ 1.49																																																																																																																				
クラムシユル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m³	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 101 機械損料数量→ 1.50																																																																																																																				
			運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.21																																																																																																																				
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h	機-18	燃料消費量→ 131 機械損料数量→ 1.25																																																																																																																				
			機械損料数量→ 1.75 スタッド溶接機・4連ガン・制御装置・ 昇降フレーム・電動空気圧縮機・ 自走式プラットフォーム(2台)を含む																																																																																																																				
杭打ち用ウォータ ジェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.75																																																																																																																				
			燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.75																																																																																																																				
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	機-25	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 73 機械損料1→水中切断機 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊																																																																																																																				
			機械損料数量→ 1.49																																																																																																																				
発 動 発 電 機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	機-16	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 68 機械損料1→パイロハンマ60kW 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t吊																																																																																																																				
			機械損料数量→ 1.19																																																																																																																				
水 中 切 断 機		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→水中切断機 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊																																																																																																																				
			機械損料数量→ 1.50																																																																																																																				
パイロハンマ	60kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→パイロハンマ60kW 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊																																																																																																																				
			機械損料数量→ 1.20																																																																																																																				
電 気 溶 接 機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	機-25	燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30																																																																																																																				
			燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30																																																																																																																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																				
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.61 燃料消費量→下記のとおりと する ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)																																																																																																																				
			10~12.5t 156																																																																																																																				
			15t 181																																																																																																																				
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料数量→下記のとおりと する 鋼管矢板打込→1.61 その他工種→1.50																																																																																																																				
			運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊																																																																																																																				
ハンマグラフ		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料1→ハンマグラフ 機械損料2→クローラクレーン 機械損料3→油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊																																																																																																																				
			機械損料数量→ 1.50																																																																																																																				
クラムシユル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m³	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 101 機械損料数量→ 1.52																																																																																																																				
			運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.22																																																																																																																				
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h	機-18	燃料消費量→ 152 機械損料数量→ 1.26																																																																																																																				
			燃料消費量→ 152 機械損料数量→ 1.26																																																																																																																				
杭打ち用ウォータ ジェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.77																																																																																																																				
			燃料消費量→ 186 機械損料数量→ 1.77																																																																																																																				
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	機-25	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 73 機械損料1→水中切断機 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊																																																																																																																				
			機械損料数量→ 1.50																																																																																																																				
発 動 発 電 機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	機-16	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→パイロハンマ60kW 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊																																																																																																																				
			機械損料数量→ 1.20																																																																																																																				
水 中 切 断 機		機-20	燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30																																																																																																																				
			燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートプラットフォーム方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械損料数量→ 1.30																																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<b>鋼管矢板基礎工（中掘工法）</b>	<p>⑤-2 中掘工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁下部等における杭径800~1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（中掘工法）に適用する。 なお、中掘工法の先端処理方法については、根固め工法（セメントミルク噴出攪拌方式）のみの適用とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 定規工、鋼管内コンクリート打設、継手管内排土、継手管内モルタル注入、継手管内止水材注入、井筒内掘削、井筒内壁清掃、底面均し（敷砂）、底盤コンクリート打設、井筒内支保設置・撤去、間詰コンクリート打設、コネクタ取付、鋼管矢板切断・撤去は、「第2編4章基礎工⑤鋼管矢板基礎工⑤-1打撃工法」による。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	<p>⑤-2 中掘工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁下部等における杭径800~1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（中掘工法）に適用する。 なお、中掘工法の先端処理方法については、根固め工法（セメントミルク噴出攪拌方式）のみの適用とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 定規工、鋼管内コンクリート打設、継手管内排土、継手管内モルタル注入、継手管内止水材注入、井筒内掘削、井筒内壁清掃、底面均し（敷砂）、底盤コンクリート打設、井筒内支保設置・撤去、間詰コンクリート打設、コネクタ取付、鋼管矢板切断・撤去は、「第2編4章基礎工⑤鋼管矢板基礎工⑤-1打撃工法」による。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																										
鋼管矢板基礎工（中掘工法）	<p>3. 機種の選定</p> <p>3-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機</td> <td>直結三点支持式 オーガ出力90kW</td> <td rowspan="2">台</td> <td rowspan="2">1</td> <td>A区分に適用</td> </tr> <tr> <td>直結三点支持式 オーガ出力110kW</td> <td>B区分に適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊</td> <td rowspan="2">＃</td> <td rowspan="2">1</td> <td>鋼管径φ1,000mm以下</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 80t吊</td> <td>鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td>掘削土の処理作業 (仮積橋上施工時は 計上しない)</td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 クローラ式アースオーガの選定 クローラ式アースオーガの選定は、次図による。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 クローラ式アースオーガの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW	台	1	A区分に適用	直結三点支持式 オーガ出力110kW	B区分に適用	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	＃	1	鋼管径φ1,000mm以下	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 80t吊	鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	＃	1	掘削土の処理作業 (仮積橋上施工時は 計上しない)	モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min	＃	1		<p>3. 機種の選定</p> <p>3-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機</td> <td>直結三点支持式 オーガ出力90kW</td> <td rowspan="2">台</td> <td rowspan="2">1</td> <td>A区分に適用</td> </tr> <tr> <td>直結三点支持式 オーガ出力 55×2kW</td> <td>B区分に適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊</td> <td rowspan="2">＃</td> <td rowspan="2">1</td> <td>鋼管径φ1,000mm以下</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 80t吊</td> <td>鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td>掘削土の処理作業 (仮積橋上施工時は 計上しない)</td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 クローラ式アースオーガの選定 クローラ式アースオーガの選定は、次図による。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 クローラ式アースオーガの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW	台	1	A区分に適用	直結三点支持式 オーガ出力 55×2kW	B区分に適用	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	＃	1	鋼管径φ1,000mm以下	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 80t吊	鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	＃	1	掘削土の処理作業 (仮積橋上施工時は 計上しない)	モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min	＃	1		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW	台	1	A区分に適用																																																									
	直結三点支持式 オーガ出力110kW			B区分に適用																																																									
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	＃	1	鋼管径φ1,000mm以下																																																									
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 80t吊			鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下																																																									
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	＃	1	掘削土の処理作業 (仮積橋上施工時は 計上しない)																																																									
モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min	＃	1																																																										
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW	台	1	A区分に適用																																																									
	直結三点支持式 オーガ出力 55×2kW			B区分に適用																																																									
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	＃	1	鋼管径φ1,000mm以下																																																									
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 80t吊			鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下																																																									
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	＃	1	掘削土の処理作業 (仮積橋上施工時は 計上しない)																																																									
モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min	＃	1																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																								
鋼管矢板基礎工（中掘工法）	<p>4. 施工歩掛</p> <p>4-1 鋼管矢板打込工（中掘工法） 現場条件により油圧ハンマによる施工が出来ない場合は、中掘工法とする。</p> <p>4-1-1 編成人員 鋼管矢板中掘工法の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>土木一般世話</th> <th>とび工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>溶接工</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>4-1-2 施工歩掛</p> <p>(1) 鋼管矢板1本当り施工時間 (T<sub>c</sub>)  <math>T_c = T_1 + T_2</math>                      T<sub>1</sub>: 鋼管矢板1本当り施工時間 (分/本)                      T<sub>2</sub>: 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (分/本)                      T<sub>2</sub>: 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間 (分/本)</p> <p>1) 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (T<sub>2</sub>) 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (T<sub>2</sub>) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間(T<sub>2</sub>) (分/本)</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">加重平均N値</th> <th colspan="2">N値20未満</th> <th colspan="2">N値20以上40未満</th> <th colspan="2">N値40以上</th> </tr> <tr> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">打込長</td> <td>1m以上 5m以下</td><td>8.7</td><td>9.6</td><td>17.1</td><td>18.5</td><td>28.2</td><td>30.6</td></tr> <tr><td>5mを超え 10m以下</td><td>23.2</td><td>25.6</td><td>45.6</td><td>49.2</td><td>75.2</td><td>81.6</td></tr> <tr><td>10mを超え 15m以下</td><td>37.7</td><td>41.6</td><td>74.1</td><td>80.0</td><td>122.2</td><td>132.6</td></tr> <tr><td>15mを超え 20m以下</td><td>52.2</td><td>57.6</td><td>102.6</td><td>110.7</td><td>169.2</td><td>183.6</td></tr> <tr><td>20mを超え 25m以下</td><td>66.7</td><td>73.6</td><td>131.1</td><td>141.5</td><td>216.2</td><td>234.6</td></tr> <tr><td>25mを超え 30m以下</td><td>81.2</td><td>89.6</td><td>159.6</td><td>172.2</td><td>263.2</td><td>285.6</td></tr> <tr><td>30mを超え 35m以下</td><td>95.7</td><td>105.6</td><td>188.1</td><td>203.0</td><td>310.2</td><td>336.6</td></tr> <tr><td>35mを超え 40m以下</td><td>110.2</td><td>121.6</td><td>216.6</td><td>233.7</td><td>357.2</td><td>387.6</td></tr> <tr><td>40mを超え 45m以下</td><td>124.7</td><td>137.6</td><td>245.1</td><td>264.5</td><td>404.2</td><td>438.6</td></tr> <tr><td>45mを超え 50m以下</td><td>139.2</td><td>153.6</td><td>273.6</td><td>295.2</td><td>451.2</td><td>489.6</td></tr> <tr><td>50mを超え 55m以下</td><td>153.7</td><td>169.6</td><td>302.1</td><td>326.0</td><td>498.2</td><td>540.6</td></tr> <tr><td>55mを超え 60m以下</td><td>168.2</td><td>185.6</td><td>330.6</td><td>356.7</td><td>545.2</td><td>591.6</td></tr> </tbody> </table>	土木一般世話	とび工	特殊作業員	普通作業員	溶接工	1	2	1	1	2	加重平均N値	N値20未満		N値20以上40未満		N値40以上		800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	打込長	1m以上 5m以下	8.7	9.6	17.1	18.5	28.2	30.6	5mを超え 10m以下	23.2	25.6	45.6	49.2	75.2	81.6	10mを超え 15m以下	37.7	41.6	74.1	80.0	122.2	132.6	15mを超え 20m以下	52.2	57.6	102.6	110.7	169.2	183.6	20mを超え 25m以下	66.7	73.6	131.1	141.5	216.2	234.6	25mを超え 30m以下	81.2	89.6	159.6	172.2	263.2	285.6	30mを超え 35m以下	95.7	105.6	188.1	203.0	310.2	336.6	35mを超え 40m以下	110.2	121.6	216.6	233.7	357.2	387.6	40mを超え 45m以下	124.7	137.6	245.1	264.5	404.2	438.6	45mを超え 50m以下	139.2	153.6	273.6	295.2	451.2	489.6	50mを超え 55m以下	153.7	169.6	302.1	326.0	498.2	540.6	55mを超え 60m以下	168.2	185.6	330.6	356.7	545.2	591.6	<p>4. 施工歩掛</p> <p>4-1 鋼管矢板打込工（中掘工法） 現場条件により油圧ハンマによる施工が出来ない場合は、中掘工法とする。</p> <p>4-1-1 編成人員 鋼管矢板中掘工法の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>土木一般世話</th> <th>とび工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>溶接工</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>4-1-2 施工歩掛</p> <p>(1) 鋼管矢板1本当り施工時間 (T<sub>c</sub>)  <math>T_c = T_1 + T_2</math>                      T<sub>1</sub>: 鋼管矢板1本当り施工時間 (分/本)                      T<sub>2</sub>: 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (分/本)                      T<sub>2</sub>: 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間 (分/本)</p> <p>1) 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (T<sub>2</sub>) 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (T<sub>2</sub>) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間(T<sub>2</sub>) (分/本)</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">加重平均N値</th> <th colspan="2">N値20未満</th> <th colspan="2">N値20以上40未満</th> <th colspan="2">N値40以上</th> </tr> <tr> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">打込長</td> <td>1m以上 5m以下</td><td>8.7</td><td>9.6</td><td>17.1</td><td>18.5</td><td>28.2</td><td>30.6</td></tr> <tr><td>5mを超え 10m以下</td><td>23.2</td><td>25.6</td><td>45.6</td><td>49.2</td><td>75.2</td><td>81.6</td></tr> <tr><td>10mを超え 15m以下</td><td>37.7</td><td>41.6</td><td>74.1</td><td>80.0</td><td>122.2</td><td>132.6</td></tr> <tr><td>15mを超え 20m以下</td><td>52.2</td><td>57.6</td><td>102.6</td><td>110.7</td><td>169.2</td><td>183.6</td></tr> <tr><td>20mを超え 25m以下</td><td>66.7</td><td>73.6</td><td>131.1</td><td>141.5</td><td>216.2</td><td>234.6</td></tr> <tr><td>25mを超え 30m以下</td><td>81.2</td><td>89.6</td><td>159.6</td><td>172.2</td><td>263.2</td><td>285.6</td></tr> <tr><td>30mを超え 35m以下</td><td>95.7</td><td>105.6</td><td>188.1</td><td>203.0</td><td>310.2</td><td>336.6</td></tr> <tr><td>35mを超え 40m以下</td><td>110.2</td><td>121.6</td><td>216.6</td><td>233.7</td><td>357.2</td><td>387.6</td></tr> <tr><td>40mを超え 45m以下</td><td>124.7</td><td>137.6</td><td>245.1</td><td>264.5</td><td>404.2</td><td>438.6</td></tr> <tr><td>45mを超え 50m以下</td><td>139.2</td><td>153.6</td><td>273.6</td><td>295.2</td><td>451.2</td><td>489.6</td></tr> <tr><td>50mを超え 55m以下</td><td>153.7</td><td>169.6</td><td>302.1</td><td>326.0</td><td>498.2</td><td>540.6</td></tr> <tr><td>55mを超え 60m以下</td><td>168.2</td><td>185.6</td><td>330.6</td><td>356.7</td><td>545.2</td><td>591.6</td></tr> </tbody> </table>	土木一般世話	とび工	特殊作業員	普通作業員	溶接工	1	2	1	1	2	加重平均N値	N値20未満		N値20以上40未満		N値40以上		800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	打込長	1m以上 5m以下	8.7	9.6	17.1	18.5	28.2	30.6	5mを超え 10m以下	23.2	25.6	45.6	49.2	75.2	81.6	10mを超え 15m以下	37.7	41.6	74.1	80.0	122.2	132.6	15mを超え 20m以下	52.2	57.6	102.6	110.7	169.2	183.6	20mを超え 25m以下	66.7	73.6	131.1	141.5	216.2	234.6	25mを超え 30m以下	81.2	89.6	159.6	172.2	263.2	285.6	30mを超え 35m以下	95.7	105.6	188.1	203.0	310.2	336.6	35mを超え 40m以下	110.2	121.6	216.6	233.7	357.2	387.6	40mを超え 45m以下	124.7	137.6	245.1	264.5	404.2	438.6	45mを超え 50m以下	139.2	153.6	273.6	295.2	451.2	489.6	50mを超え 55m以下	153.7	169.6	302.1	326.0	498.2	540.6	55mを超え 60m以下	168.2	185.6	330.6	356.7	545.2	591.6	
	土木一般世話	とび工	特殊作業員	普通作業員	溶接工																																																																																																																																																																																																																						
1	2	1	1	2																																																																																																																																																																																																																							
加重平均N値	N値20未満		N値20以上40未満		N値40以上																																																																																																																																																																																																																						
	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下																																																																																																																																																																																																																					
打込長	1m以上 5m以下	8.7	9.6	17.1	18.5	28.2	30.6																																																																																																																																																																																																																				
	5mを超え 10m以下	23.2	25.6	45.6	49.2	75.2	81.6																																																																																																																																																																																																																				
	10mを超え 15m以下	37.7	41.6	74.1	80.0	122.2	132.6																																																																																																																																																																																																																				
	15mを超え 20m以下	52.2	57.6	102.6	110.7	169.2	183.6																																																																																																																																																																																																																				
	20mを超え 25m以下	66.7	73.6	131.1	141.5	216.2	234.6																																																																																																																																																																																																																				
	25mを超え 30m以下	81.2	89.6	159.6	172.2	263.2	285.6																																																																																																																																																																																																																				
	30mを超え 35m以下	95.7	105.6	188.1	203.0	310.2	336.6																																																																																																																																																																																																																				
	35mを超え 40m以下	110.2	121.6	216.6	233.7	357.2	387.6																																																																																																																																																																																																																				
	40mを超え 45m以下	124.7	137.6	245.1	264.5	404.2	438.6																																																																																																																																																																																																																				
	45mを超え 50m以下	139.2	153.6	273.6	295.2	451.2	489.6																																																																																																																																																																																																																				
	50mを超え 55m以下	153.7	169.6	302.1	326.0	498.2	540.6																																																																																																																																																																																																																				
	55mを超え 60m以下	168.2	185.6	330.6	356.7	545.2	591.6																																																																																																																																																																																																																				
土木一般世話	とび工	特殊作業員	普通作業員	溶接工																																																																																																																																																																																																																							
1	2	1	1	2																																																																																																																																																																																																																							
加重平均N値	N値20未満		N値20以上40未満		N値40以上																																																																																																																																																																																																																						
	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下																																																																																																																																																																																																																					
打込長	1m以上 5m以下	8.7	9.6	17.1	18.5	28.2	30.6																																																																																																																																																																																																																				
	5mを超え 10m以下	23.2	25.6	45.6	49.2	75.2	81.6																																																																																																																																																																																																																				
	10mを超え 15m以下	37.7	41.6	74.1	80.0	122.2	132.6																																																																																																																																																																																																																				
	15mを超え 20m以下	52.2	57.6	102.6	110.7	169.2	183.6																																																																																																																																																																																																																				
	20mを超え 25m以下	66.7	73.6	131.1	141.5	216.2	234.6																																																																																																																																																																																																																				
	25mを超え 30m以下	81.2	89.6	159.6	172.2	263.2	285.6																																																																																																																																																																																																																				
	30mを超え 35m以下	95.7	105.6	188.1	203.0	310.2	336.6																																																																																																																																																																																																																				
	35mを超え 40m以下	110.2	121.6	216.6	233.7	357.2	387.6																																																																																																																																																																																																																				
	40mを超え 45m以下	124.7	137.6	245.1	264.5	404.2	438.6																																																																																																																																																																																																																				
	45mを超え 50m以下	139.2	153.6	273.6	295.2	451.2	489.6																																																																																																																																																																																																																				
	50mを超え 55m以下	153.7	169.6	302.1	326.0	498.2	540.6																																																																																																																																																																																																																				
	55mを超え 60m以下	168.2	185.6	330.6	356.7	545.2	591.6																																																																																																																																																																																																																				

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																				
鋼管矢板基礎工（中掘工法）	<p>2) 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表4.3 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間 (T<sub>2</sub>) (分/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼管板厚</th> <th colspan="4">t9~10</th> <th colspan="4">t12</th> <th colspan="4">t14</th> </tr> <tr> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鋼管径</td> <td>800mm以上 1,000mm以下</td> <td>111.6</td><td>184.8</td><td>258.0</td><td>331.2</td> <td>111.6</td><td>194.6</td><td>277.6</td><td>360.6</td> <td>111.6</td><td>205.9</td><td>300.2</td><td>394.5</td> </tr> <tr> <td>1,000mmを超え1,200mm以下</td> <td>120.9</td><td>201.7</td><td>282.5</td><td>363.3</td> <td>120.9</td><td>214.4</td><td>307.9</td><td>401.4</td> <td>120.9</td><td>229.4</td><td>337.9</td><td>446.4</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">鋼管板厚</th> <th colspan="4">t16</th> <th colspan="4">t19</th> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼管径</td> <td>800mm以上 1,000mm以下</td> <td>111.6</td><td>220.6</td><td>329.6</td><td>438.6</td> <td>111.6</td><td>247.9</td><td>384.2</td><td>520.5</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>1,000mmを超え1,200mm以下</td> <td>120.9</td><td>247.9</td><td>374.9</td><td>501.9</td> <td>120.9</td><td>283.4</td><td>445.9</td><td>608.4</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管径・長さにかかわらず、グラウト注入（グラウトロッド挿入、引抜等を含む）の準備時間を含む。                  2. 半自動溶接機2台を使用する場合の溶接時間を含む。また、溶接には連結継手管2箇所を含む。                  3. 足場作り、杭打機の移動、鋼管矢板の吊込、芯出し及び回転防止材の設置等を含む。</p> <p>4-1-3 諸雑費率                  諸雑費は、グラウト材（セメントミルク）、溶接棒（ワイヤ）、杭先端加工、足場材の費用、オーガスクリュー・オーガヘッド・交流アーク溶接機損料、空気圧縮機運転費、電力に関する経費等を含み、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>11</td> </tr> </table>	鋼管板厚	t9~10				t12				t14				0	1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	3	鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	184.8	258.0	331.2	111.6	194.6	277.6	360.6	111.6	205.9	300.2	394.5	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	201.7	282.5	363.3	120.9	214.4	307.9	401.4	120.9	229.4	337.9	446.4	鋼管板厚	t16				t19								0	1	2	3	0	1	2	3					鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	220.6	329.6	438.6	111.6	247.9	384.2	520.5					1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	247.9	374.9	501.9	120.9	283.4	445.9	608.4					諸 雑 費 率	11	<p>2) 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表4.3 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間 (T<sub>2</sub>) (分/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼管板厚</th> <th colspan="4">t9~10</th> <th colspan="4">t12</th> <th colspan="4">t14</th> </tr> <tr> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鋼管径</td> <td>800mm以上 1,000mm以下</td> <td>111.6</td><td>184.8</td><td>258.0</td><td>331.2</td> <td>111.6</td><td>194.6</td><td>277.6</td><td>360.6</td> <td>111.6</td><td>205.9</td><td>300.2</td><td>394.5</td> </tr> <tr> <td>1,000mmを超え1,200mm以下</td> <td>120.9</td><td>201.7</td><td>282.5</td><td>363.3</td> <td>120.9</td><td>214.4</td><td>307.9</td><td>401.4</td> <td>120.9</td><td>229.4</td><td>337.9</td><td>446.4</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">鋼管板厚</th> <th colspan="4">t16</th> <th colspan="4">t19</th> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼管径</td> <td>800mm以上 1,000mm以下</td> <td>111.6</td><td>220.6</td><td>329.6</td><td>438.6</td> <td>111.6</td><td>247.9</td><td>384.2</td><td>520.5</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>1,000mmを超え1,200mm以下</td> <td>120.9</td><td>247.9</td><td>374.9</td><td>501.9</td> <td>120.9</td><td>283.4</td><td>445.9</td><td>608.4</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管径・長さにかかわらず、グラウト注入（グラウトロッド挿入、引抜等を含む）の準備時間を含む。                  2. 半自動溶接機2台を使用する場合の溶接時間を含む。また、溶接には連結継手管2箇所を含む。                  3. 足場作り、杭打機の移動、鋼管矢板の吊込、芯出し及び回転防止材の設置等を含む。</p> <p>4-1-3 諸雑費率                  諸雑費は、グラウト材（セメントミルク）、溶接棒（ワイヤ）、杭先端加工、足場材の費用、オーガスクリュー・オーガヘッド・交流アーク溶接機損料、空気圧縮機運転費、電力に関する経費等を含み、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>11</td> </tr> </table>	鋼管板厚	t9~10				t12				t14				0	1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	3	鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	184.8	258.0	331.2	111.6	194.6	277.6	360.6	111.6	205.9	300.2	394.5	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	201.7	282.5	363.3	120.9	214.4	307.9	401.4	120.9	229.4	337.9	446.4	鋼管板厚	t16				t19								0	1	2	3	0	1	2	3					鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	220.6	329.6	438.6	111.6	247.9	384.2	520.5					1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	247.9	374.9	501.9	120.9	283.4	445.9	608.4					諸 雑 費 率	11	
	鋼管板厚		t9~10				t12				t14																																																																																																																																																																																																												
0		1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	3																																																																																																																																																																																																											
鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	184.8	258.0	331.2	111.6	194.6	277.6	360.6	111.6	205.9	300.2	394.5																																																																																																																																																																																																										
	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	201.7	282.5	363.3	120.9	214.4	307.9	401.4	120.9	229.4	337.9	446.4																																																																																																																																																																																																										
鋼管板厚	t16				t19																																																																																																																																																																																																																		
	0	1	2	3	0	1	2	3																																																																																																																																																																																																															
鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	220.6	329.6	438.6	111.6	247.9	384.2	520.5																																																																																																																																																																																																														
	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	247.9	374.9	501.9	120.9	283.4	445.9	608.4																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費 率	11																																																																																																																																																																																																																						
鋼管板厚	t9~10				t12				t14																																																																																																																																																																																																														
	0	1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	3																																																																																																																																																																																																											
鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	184.8	258.0	331.2	111.6	194.6	277.6	360.6	111.6	205.9	300.2	394.5																																																																																																																																																																																																										
	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	201.7	282.5	363.3	120.9	214.4	307.9	401.4	120.9	229.4	337.9	446.4																																																																																																																																																																																																										
鋼管板厚	t16				t19																																																																																																																																																																																																																		
	0	1	2	3	0	1	2	3																																																																																																																																																																																																															
鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	220.6	329.6	438.6	111.6	247.9	384.2	520.5																																																																																																																																																																																																														
	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	247.9	374.9	501.9	120.9	283.4	445.9	608.4																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費 率	11																																																																																																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																										
鋼管矢板基礎工（中掘工法）	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管矢板打込工（中掘工法）10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 矢 板</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>肉厚、杭径毎に別段書き</td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>h</td> <td><math>10 \times T_c / 60</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 0.6</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ （クローラ型）運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)</td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 0.3</math></td> <td>表3.1 機械損料 (注) 3</td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント運転</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽</td> <td>日</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. <math>T_c</math>: 鋼管矢板1本当り施工時間(分/本)                  2. T: 杭打機運転1日当り運転時間                  3. バックホウ運転については、仮橋橋上施工時には計上しない。</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機</td> <td>直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力110kW</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊・80t吊</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ （クローラ型）</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	表4.1	溶 接 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃	と び 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃	普 通 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃	鋼 管 矢 板		本		肉厚、杭径毎に別段書き	クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		h	$10 \times T_c / 60$	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料	バックホウ （クローラ型）運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.3$	表3.1 機械損料 (注) 3	モルタルプラント運転	攪拌容量500ℓ×2槽	日	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T$	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力110kW	機-1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊・80t吊	機-1		バックホウ （クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	機-1		モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽	機-25	機械損料数量→1.00	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管矢板打込工（中掘工法）10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 矢 板</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>肉厚、杭径毎に別段書き</td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>h</td> <td><math>10 \times T_c / 60</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 0.6</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ （クローラ型）運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)</td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 0.3</math></td> <td>表3.1 機械損料 (注) 3</td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント運転</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽</td> <td>日</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. <math>T_c</math>: 鋼管矢板1本当り施工時間(分/本)                  2. T: 杭打機運転1日当り運転時間                  3. バックホウ運転については、仮橋橋上施工時には計上しない。</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機</td> <td>直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力 55×2kW</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊・80t吊</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ （クローラ型）</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.01</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	表4.1	溶 接 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃	と び 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃	普 通 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃	鋼 管 矢 板		本		肉厚、杭径毎に別段書き	クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		h	$10 \times T_c / 60$	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料	バックホウ （クローラ型）運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.3$	表3.1 機械損料 (注) 3	モルタルプラント運転	攪拌容量500ℓ×2槽	日	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T$	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力 55×2kW	機-1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊・80t吊	機-1		バックホウ （クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	機-1		モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽	機-25	機械損料数量→1.01	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																									
溶 接 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃																																																																																																																																																																									
と び 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃																																																																																																																																																																									
鋼 管 矢 板		本		肉厚、杭径毎に別段書き																																																																																																																																																																									
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		h	$10 \times T_c / 60$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																									
クローラクレーン運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																									
バックホウ （クローラ型）運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.3$	表3.1 機械損料 (注) 3																																																																																																																																																																									
モルタルプラント運転	攪拌容量500ℓ×2槽	日	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																										
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力110kW	機-1																																																																																																																																																																											
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊・80t吊	機-1																																																																																																																																																																											
バックホウ （クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	機-1																																																																																																																																																																											
モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽	機-25	機械損料数量→1.00																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																									
溶 接 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃																																																																																																																																																																									
と び 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃																																																																																																																																																																									
鋼 管 矢 板		本		肉厚、杭径毎に別段書き																																																																																																																																																																									
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		h	$10 \times T_c / 60$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																									
クローラクレーン運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																									
バックホウ （クローラ型）運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.3$	表3.1 機械損料 (注) 3																																																																																																																																																																									
モルタルプラント運転	攪拌容量500ℓ×2槽	日	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																										
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力 55×2kW	機-1																																																																																																																																																																											
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊・80t吊	機-1																																																																																																																																																																											
バックホウ （クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	機-1																																																																																																																																																																											
モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽	機-25	機械損料数量→1.01																																																																																																																																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																										
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	<p style="text-align: center;">6章. 仮 設 工</p> <p>① 鋼矢板(H形鋼)工(バイプロハンマ工・油圧圧入引抜き工)</p> <p>①-1 バイプロハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、電動式バイプロハンマ、油圧式可変超高周波型バイプロハンマ（以下「油圧式バイプロハンマ」という）による鋼矢板・H形鋼の継施工を伴う打込み（ウォータージェット併用施工を含む）及び引抜きの陸上施工及び水上施工に適用する。 なお、陸上施工とは、クレーンを陸上に設置して行う施工のことで、次の形態が該当する。 ・クレーンの設置場所：陸上（栈橋上等を含む） ・鋼矢板・H形鋼の施工場所：陸上部又は水中部 また、水上施工とは、クレーンを台船上に設置して行う施工のことである。</p> <p>継施工における施工法は、次のとおりである。 〔鋼矢板〕 先行する鋼矢板を打込み後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手を溶接する方法。 〔H形鋼〕 先行するH形鋼を打込み後、それに接続するH形鋼を鉛直に建込んだ状態で継手をボルトにより接合する方法。</p> <p>鋼矢板式毎の打込長（引抜長）の適用範囲は、表1.1～表1.3を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>（1）打込み（電動式バイプロハンマ）</p> <p style="text-align: center;">表1.1 打込長 (m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼矢板種類</th> <th colspan="5">普通</th> <th colspan="4">広 幅</th> <th colspan="4">広 幅 (ハット形)</th> </tr> <tr> <th>I A型</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>c</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>45H型</th> <th>50H型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工</td> <td>6以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">H 形 鋼 型 式</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工</td> <td>12以下</td> <td>15以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> </tbody> </table>	鋼矢板種類	普通					広 幅				広 幅 (ハット形)				I A型	II型	III型	IV型	V <sub>c</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	45H型	50H型	打込長 (m)	バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工	6以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下	H 形 鋼 型 式	H200	H250	H300	H350	H400	打込長 (m)	バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工	12以下	15以下	25以下	25以下	25以下	<p style="text-align: center;">6章. 仮 設 工</p> <p>① 鋼矢板(H形鋼)工(バイプロハンマ工・油圧圧入引抜き工)</p> <p>①-1 バイプロハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、電動式バイプロハンマ、油圧式可変超高周波型バイプロハンマ（以下「油圧式バイプロハンマ」という）による鋼矢板・H形鋼の継施工を伴う打込み（ウォータージェット併用施工を含む）及び引抜きの陸上施工及び水上施工に適用する。 なお、陸上施工とは、クレーンを陸上に設置して行う施工のことで、次の形態が該当する。 ・クレーンの設置場所：陸上（栈橋上等を含む） ・鋼矢板・H形鋼の施工場所：陸上部又は水中部 また、水上施工とは、クレーンを台船上に設置して行う施工のことである。</p> <p>継施工における施工法は、次のとおりである。 〔鋼矢板〕 先行する鋼矢板を打込み後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手を溶接する方法。 〔H形鋼〕 先行するH形鋼を打込み後、それに接続するH形鋼を鉛直に建込んだ状態で継手をボルトにより接合する方法。</p> <p>鋼矢板式毎の打込長（引抜長）の適用範囲は、表1.1～表1.3を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>（1）打込み（電動式バイプロハンマ）</p> <p style="text-align: center;">表1.1 打込長 (m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼矢板種類</th> <th colspan="5">普通</th> <th colspan="4">広 幅</th> <th colspan="4">広 幅 (ハット形)</th> </tr> <tr> <th>I A型</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>c</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>45H型</th> <th>50H型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工</td> <td>6以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">H 形 鋼 型 式</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工</td> <td>12以下</td> <td>15以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> </tbody> </table>	鋼矢板種類	普通					広 幅				広 幅 (ハット形)				I A型	II型	III型	IV型	V <sub>c</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	45H型	50H型	打込長 (m)	バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工	6以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下	H 形 鋼 型 式	H200	H250	H300	H350	H400	打込長 (m)	バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工	12以下	15以下	25以下	25以下	25以下	
鋼矢板種類	普通					広 幅				広 幅 (ハット形)																																																																																																			
	I A型	II型	III型	IV型	V <sub>c</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	45H型	50H型																																																																																																	
打込長 (m)	バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工	6以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下																																																																																																
H 形 鋼 型 式	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																								
	打込長 (m)	バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工	12以下	15以下	25以下	25以下	25以下																																																																																																						
鋼矢板種類	普通					広 幅				広 幅 (ハット形)																																																																																																			
	I A型	II型	III型	IV型	V <sub>c</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	45H型	50H型																																																																																																	
打込長 (m)	バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工	6以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下																																																																																																
H 形 鋼 型 式	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																								
	打込長 (m)	バイプロハンマ単独施工 ウォータージェット併用施工	12以下	15以下	25以下	25以下	25以下																																																																																																						

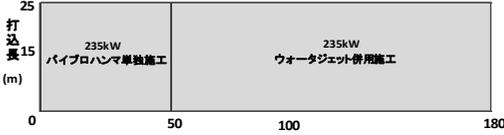
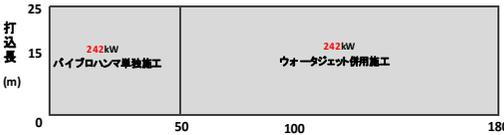
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																						
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	<p>(2) 打込み（油圧式バイプロハンマ）</p> <p style="text-align: center;">表1.2 打込長 (m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼矢板種類</th> <th colspan="4">普通</th> <th colspan="4">広 幅</th> <th colspan="4">広 幅 (ハット形)</th> </tr> <tr> <th>IA型</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>45H型</th> <th>50H型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> </tr> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H 形 鋼 型 式</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>6以下</td> <td>15以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>—</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 引抜き（電動式バイプロハンマ、油圧式バイプロハンマ）</p> <p style="text-align: center;">表1.3 引抜長 (m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼 矢 板</th> <th colspan="2">電動式バイプロハンマ</th> <th colspan="2">油圧式バイプロハンマ</th> </tr> <tr> <th>H 形 鋼</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼</td> <td>25以下</td> <td></td> <td>25以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 施 工 概 要</p> <p>2-1 施工フロー</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 打込み</p> <p style="text-align: center;">※導材（ガイド）及び敷鉄板の施工を含む。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー（打込み）</p>	鋼矢板種類	普通				広 幅				広 幅 (ハット形)				IA型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	45H型	50H型	打込長 (m)	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下	打込長 (m)	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下	H 形 鋼 型 式	H200	H250	H300	H350	H400	打込長 (m)	6以下	15以下	25以下	25以下	25以下	打込長 (m)	—	19以下	25以下	25以下	25以下	鋼 矢 板	電動式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ		H 形 鋼				H 形 鋼	25以下		25以下		<p>(2) 打込み（油圧式バイプロハンマ）</p> <p style="text-align: center;">表1.2 打込長 (m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼矢板種類</th> <th colspan="4">普通</th> <th colspan="4">広 幅</th> <th colspan="4">広 幅 (ハット形)</th> </tr> <tr> <th>IA型</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>45H型</th> <th>50H型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> </tr> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H 形 鋼 型 式</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>6以下</td> <td>15以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td>—</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 引抜き（電動式バイプロハンマ、油圧式バイプロハンマ）</p> <p style="text-align: center;">表1.3 引抜長 (m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼 矢 板</th> <th colspan="2">電動式バイプロハンマ</th> <th colspan="2">油圧式バイプロハンマ</th> </tr> <tr> <th>H 形 鋼</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼</td> <td>25以下</td> <td></td> <td>25以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 施 工 概 要</p> <p>2-1 施工フロー</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 打込み</p> <p style="text-align: center;">※導材（ガイド）及び敷鉄板の施工を含む。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー（打込み）</p>	鋼矢板種類	普通				広 幅				広 幅 (ハット形)				IA型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	45H型	50H型	打込長 (m)	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下	打込長 (m)	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下	H 形 鋼 型 式	H200	H250	H300	H350	H400	打込長 (m)	6以下	15以下	25以下	25以下	25以下	打込長 (m)	—	19以下	25以下	25以下	25以下	鋼 矢 板	電動式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ		H 形 鋼				H 形 鋼	25以下		25以下		
	鋼矢板種類		普通				広 幅				広 幅 (ハット形)																																																																																																																																																														
IA型		II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	45H型	50H型																																																																																																																																																													
打込長 (m)	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下																																																																																																																																																													
打込長 (m)	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下																																																																																																																																																													
H 形 鋼 型 式	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																				
打込長 (m)	6以下	15以下	25以下	25以下	25以下																																																																																																																																																																				
打込長 (m)	—	19以下	25以下	25以下	25以下																																																																																																																																																																				
鋼 矢 板	電動式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ																																																																																																																																																																						
	H 形 鋼																																																																																																																																																																								
H 形 鋼	25以下		25以下																																																																																																																																																																						
鋼矢板種類	普通				広 幅				広 幅 (ハット形)																																																																																																																																																																
	IA型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	45H型	50H型																																																																																																																																																													
打込長 (m)	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下																																																																																																																																																													
打込長 (m)	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下																																																																																																																																																													
H 形 鋼 型 式	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																				
打込長 (m)	6以下	15以下	25以下	25以下	25以下																																																																																																																																																																				
打込長 (m)	—	19以下	25以下	25以下	25以下																																																																																																																																																																				
鋼 矢 板	電動式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ																																																																																																																																																																						
	H 形 鋼																																																																																																																																																																								
H 形 鋼	25以下		25以下																																																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
鋼矢板（H形鋼）エ（バイブロハンマエ）	<p>(2) 打込み（ウォータージェット併用施工）</p> <p>※導材（ガイド）及び敷鉄板の施工を含む。                      (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。                      図2-2 施工フロー(打込み(ウォータージェット併用施工))</p> <p>(3) 引抜き</p> <p>※敷鉄板の施工を含む。                      (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。                      図2-3 施工フロー(引抜き)</p>	<p>(2) 打込み（ウォータージェット併用施工）</p> <p>※導材（ガイド）及び敷鉄板の施工を含む。                      (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。                      図2-2 施工フロー(打込み(ウォータージェット併用施工))</p> <p>(3) 引抜き</p> <p>※敷鉄板の施工を含む。                      (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。                      図2-3 施工フロー(引抜き)</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
<b>鋼矢板（H形鋼）エ（バイプロハンマエ）</b>	<p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 機種を選定</p> <p>(1) バイプロハンマの規格</p> <p>鋼矢板、H形鋼の打込み、引抜きに使用するバイプロハンマの規格は、次表を標準とする。 なお、ハット形鋼矢板の打込みに使用するバイプロハンマは、フランジ把持式の専用チャック装備を標準とする。</p> <p>1) 打込み（電動式バイプロハンマ）</p>  <p>図3-1 電動式バイプロハンマ 機種を選定範囲</p> <p>表3.1 機種を選定(電動式バイプロハンマ)</p> <table border="1" data-bbox="492 699 1108 901"> <thead> <tr> <th colspan="2">施 工 方 法</th> <th>バイプロハンマ単独施工</th> <th colspan="2">ウォータージェット併用施工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">最 大 N 値</th> <th>Nmax &lt; 50</th> <th>50 ≤ Nmax &lt; 100</th> <th>100 ≤ Nmax ≤ 180</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">打 込 長</td> <td>15m以下</td> <td>電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW</td> <td>電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW</td> <td>電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW</td> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td>電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">杭 打 ち 用 ウォ ー タ ジ ェ ッ ト</td> <td>—</td> <td colspan="2">エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打ち用ウォータージェットの( )書きは、Nmax &lt; 50で転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合に計上する。 2. 対象地盤の最大N値が、50を超えるものについては、式3.1により換算N値を求めたうえで適用する。 <math display="block">\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}} \dots \text{式} 3.1</math> 3. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>2) 打込み（油圧式バイプロハンマ）</p>  <p>図3-2 油圧式バイプロハンマ 機種を選定範囲</p>	施 工 方 法		バイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工		最 大 N 値		Nmax < 50	50 ≤ Nmax < 100	100 ≤ Nmax ≤ 180	打 込 長	15m以下	電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW	25m以下	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW			杭 打 ち 用 ウォ ー タ ジ ェ ッ ト		—	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1		<p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 機種を選定</p> <p>(1) バイプロハンマの規格</p> <p>鋼矢板、H形鋼の打込み、引抜きに使用するバイプロハンマの規格は、次表を標準とする。 なお、ハット形鋼矢板の打込みに使用するバイプロハンマは、フランジ把持式の専用チャック装備を標準とする。</p> <p>1) 打込み（電動式バイプロハンマ）</p>  <p>図3-1 電動式バイプロハンマ 機種を選定範囲</p> <p>表3.1 機種を選定(電動式バイプロハンマ)</p> <table border="1" data-bbox="1187 699 1803 901"> <thead> <tr> <th colspan="2">施 工 方 法</th> <th>バイプロハンマ単独施工</th> <th colspan="2">ウォータージェット併用施工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">最 大 N 値</th> <th>Nmax &lt; 50</th> <th>50 ≤ Nmax &lt; 100</th> <th>100 ≤ Nmax ≤ 180</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">打 込 長</td> <td>15m以下</td> <td>電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW</td> <td>電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW</td> <td>電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW</td> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td>電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">杭 打 ち 用 ウォ ー タ ジ ェ ッ ト</td> <td>—</td> <td colspan="2">エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打ち用ウォータージェットの( )書きは、Nmax &lt; 50で転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合に計上する。 2. 対象地盤の最大N値が、50を超えるものについては、式3.1により換算N値を求めたうえで適用する。 <math display="block">\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}} \dots \text{式} 3.1</math> 3. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>2) 打込み（油圧式バイプロハンマ）</p>  <p>図3-2 油圧式バイプロハンマ 機種を選定範囲</p>	施 工 方 法		バイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工		最 大 N 値		Nmax < 50	50 ≤ Nmax < 100	100 ≤ Nmax ≤ 180	打 込 長	15m以下	電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW	25m以下	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW			杭 打 ち 用 ウォ ー タ ジ ェ ッ ト		—	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1		
施 工 方 法		バイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工																																																
最 大 N 値		Nmax < 50	50 ≤ Nmax < 100	100 ≤ Nmax ≤ 180																																															
打 込 長	15m以下	電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW																																															
	25m以下	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW																																																	
杭 打 ち 用 ウォ ー タ ジ ェ ッ ト		—	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1																																																
施 工 方 法		バイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工																																																
最 大 N 値		Nmax < 50	50 ≤ Nmax < 100	100 ≤ Nmax ≤ 180																																															
打 込 長	15m以下	電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW																																															
	25m以下	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW																																																	
杭 打 ち 用 ウォ ー タ ジ ェ ッ ト		—	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注)1																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
鋼矢板（H形鋼）工（パイプロハンマ工）	<p style="text-align: center;">表3.2 機種の設定(油圧式パイプロハンマ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>施工方法</th> <th>パイプロハンマ単独施工</th> <th>ウオータージェット併用施工</th> </tr> <tr> <td>最大N値</td> <td><math>N_{max} &lt; 50</math></td> <td><math>50 \leq N_{max} &lt; 100</math>    <math>100 \leq N_{max} \leq 180</math></td> </tr> <tr> <td>打込長</td> <td>25m以下</td> <td>油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウオータージェット</td> <td>—</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台(14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注1)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 杭打ち用ウオータージェットの( ) 書きは、<math>N_{max} &lt; 50</math>で転石等によりやむを得ず杭打ち用ウオータージェットを使用する必要がある場合に計上する。                  2. 対象地盤の最大N値が、50を超えるものについては、式3. 1により換算N値を求めたうえで適用する。                  3. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>3) 引抜き                  引抜き作業に使用する機械・規格は、N値にかかわらず次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 引抜き作業の機種の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">電動式パイプロハンマ</th> <th colspan="2">油圧式パイプロハンマ</th> </tr> <tr> <th>引抜長</th> <th>規格</th> <th>引抜長</th> <th>規格</th> </tr> <tr> <td>鋼矢板H形鋼</td> <td>25m以下</td> <td>電動式・普通型60kW</td> <td>25m以下</td> <td>油圧式・可変超高周波型排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、広幅鋼矢板(Ⅱw, Ⅲw, Ⅳw)及びハット形鋼矢板(10H, 25H, 45H, 50H)には適用しない。                  2. 引抜長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の引抜長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>(2) 付属機械                  パイプロハンマの付属機械の機械・規格は、次表を標準とするが、現場条件により次表により難しい場合は、施工上必要な吊上げ機械・規格に入れ替えて計上する。なお、水上施工の場合の台船・引船は、表3. 5を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 付属機械の機種の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>パイプロハンマ種別</th> <th>施工内容</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">電動式パイプロハンマ</td> <td>打込み(併用施工を含む)・引抜き</td> <td rowspan="2">クローラークレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊</td> </tr> <tr> <td>打込み(併用施工を含む)</td> <td>油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td>油圧式パイプロハンマ</td> <td>引抜き</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> </tr> </table> <p>(注) 現場条件により濁水処理が必要な場合は、「第2編6章仮設工④濁水処理工(一般土木工事)」による。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 台船・引船</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>杭打機台船</th> <th>矢板積台船</th> <th>引 船</th> </tr> <tr> <td>クレーン付台船(300t積) 1台 クローラークレーン(40～50t吊)1台</td> <td>台船(200t積) 1台</td> <td>引船(鋼製 D 200PS 型 15GT) 1台</td> </tr> </table>	施工方法	パイプロハンマ単独施工	ウオータージェット併用施工	最大N値	$N_{max} < 50$	$50 \leq N_{max} < 100$ $100 \leq N_{max} \leq 180$	打込長	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW	杭打ち用ウオータージェット	—	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台(14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注1)		電動式パイプロハンマ		油圧式パイプロハンマ		引抜長	規格	引抜長	規格	鋼矢板H形鋼	25m以下	電動式・普通型60kW	25m以下	油圧式・可変超高周波型排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW	パイプロハンマ種別	施工内容	機 械 名	規 格	電動式パイプロハンマ	打込み(併用施工を含む)・引抜き	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	打込み(併用施工を含む)	油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	油圧式パイプロハンマ	引抜き	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	杭打機台船	矢板積台船	引 船	クレーン付台船(300t積) 1台 クローラークレーン(40～50t吊)1台	台船(200t積) 1台	引船(鋼製 D 200PS 型 15GT) 1台	<p style="text-align: center;">表3.2 機種の設定(油圧式パイプロハンマ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>施工方法</th> <th>パイプロハンマ単独施工</th> <th>ウオータージェット併用施工</th> </tr> <tr> <td>最大N値</td> <td><math>N_{max} &lt; 50</math></td> <td><math>50 \leq N_{max} &lt; 100</math>    <math>100 \leq N_{max} \leq 180</math></td> </tr> <tr> <td>打込長</td> <td>25m以下</td> <td>油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW 油圧式・可変超高周波型(ハット形鋼矢板用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウオータージェット</td> <td>—</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台(14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注1)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 杭打ち用ウオータージェットの( ) 書きは、<math>N_{max} &lt; 50</math>で転石等によりやむを得ず杭打ち用ウオータージェットを使用する必要がある場合に計上する。                  2. 対象地盤の最大N値が、50を超えるものについては、式3. 1により換算N値を求めたうえで適用する。                  3. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>3) 引抜き                  引抜き作業に使用する機械・規格は、N値にかかわらず次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 引抜き作業の機種の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">電動式パイプロハンマ</th> <th colspan="2">油圧式パイプロハンマ</th> </tr> <tr> <th>引抜長</th> <th>規格</th> <th>引抜長</th> <th>規格</th> </tr> <tr> <td>鋼矢板H形鋼</td> <td>25m以下</td> <td>電動式・普通型60kW</td> <td>25m以下</td> <td>油圧式・可変超高周波型排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、広幅鋼矢板(Ⅱw, Ⅲw, Ⅳw)及びハット形鋼矢板(10H, 25H, 45H, 50H)には適用しない。                  2. 引抜長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の引抜長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>(2) 付属機械                  パイプロハンマの付属機械の機械・規格は、次表を標準とするが、現場条件により次表により難しい場合は、施工上必要な吊上げ機械・規格に入れ替えて計上する。なお、水上施工の場合の台船・引船は、表3. 5を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 付属機械の機種の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>パイプロハンマ種別</th> <th>施工内容</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">電動式パイプロハンマ</td> <td>打込み(併用施工を含む)・引抜き</td> <td rowspan="2">クローラークレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(2014年規則) 50～55t吊</td> </tr> <tr> <td>打込み(併用施工を含む)</td> <td>油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td>油圧式パイプロハンマ</td> <td>引抜き</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> </tr> </table> <p>(注) 現場条件により濁水処理が必要な場合は、「第2編6章仮設工④濁水処理工(一般土木工事)」による。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 台船・引船</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>杭打機台船</th> <th>矢板積台船</th> <th>引 船</th> </tr> <tr> <td>クレーン付台船(300t積) 1台 クローラークレーン(40～50t吊)1台</td> <td>台船(200t積) 1台</td> <td>引船(鋼製 D 200PS 型 15GT) 1台</td> </tr> </table>	施工方法	パイプロハンマ単独施工	ウオータージェット併用施工	最大N値	$N_{max} < 50$	$50 \leq N_{max} < 100$ $100 \leq N_{max} \leq 180$	打込長	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW 油圧式・可変超高周波型(ハット形鋼矢板用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW	杭打ち用ウオータージェット	—	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台(14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注1)		電動式パイプロハンマ		油圧式パイプロハンマ		引抜長	規格	引抜長	規格	鋼矢板H形鋼	25m以下	電動式・普通型60kW	25m以下	油圧式・可変超高周波型排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW	パイプロハンマ種別	施工内容	機 械 名	規 格	電動式パイプロハンマ	打込み(併用施工を含む)・引抜き	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(2014年規則) 50～55t吊	打込み(併用施工を含む)	油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	油圧式パイプロハンマ	引抜き	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	杭打機台船	矢板積台船	引 船	クレーン付台船(300t積) 1台 クローラークレーン(40～50t吊)1台	台船(200t積) 1台	引船(鋼製 D 200PS 型 15GT) 1台	<p>○表3.2訂正</p> <p>○表3.3訂正</p>
施工方法	パイプロハンマ単独施工	ウオータージェット併用施工																																																																																													
最大N値	$N_{max} < 50$	$50 \leq N_{max} < 100$ $100 \leq N_{max} \leq 180$																																																																																													
打込長	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW																																																																																													
杭打ち用ウオータージェット	—	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台(14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注1)																																																																																													
	電動式パイプロハンマ		油圧式パイプロハンマ																																																																																												
	引抜長	規格	引抜長	規格																																																																																											
鋼矢板H形鋼	25m以下	電動式・普通型60kW	25m以下	油圧式・可変超高周波型排出ガス対策型(第2次基準値) 235kW																																																																																											
パイプロハンマ種別	施工内容	機 械 名	規 格																																																																																												
電動式パイプロハンマ	打込み(併用施工を含む)・引抜き	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊																																																																																												
	打込み(併用施工を含む)		油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊																																																																																												
油圧式パイプロハンマ	引抜き	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊																																																																																												
杭打機台船	矢板積台船	引 船																																																																																													
クレーン付台船(300t積) 1台 クローラークレーン(40～50t吊)1台	台船(200t積) 1台	引船(鋼製 D 200PS 型 15GT) 1台																																																																																													
施工方法	パイプロハンマ単独施工	ウオータージェット併用施工																																																																																													
最大N値	$N_{max} < 50$	$50 \leq N_{max} < 100$ $100 \leq N_{max} \leq 180$																																																																																													
打込長	25m以下	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW 油圧式・可変超高周波型(ハット形鋼矢板用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW																																																																																													
杭打ち用ウオータージェット	—	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台(14.7MPa 325ℓ/min×1台)(注1)																																																																																													
	電動式パイプロハンマ		油圧式パイプロハンマ																																																																																												
	引抜長	規格	引抜長	規格																																																																																											
鋼矢板H形鋼	25m以下	電動式・普通型60kW	25m以下	油圧式・可変超高周波型排出ガス対策型(第3次基準値)・最大起振力473kN・242kW																																																																																											
パイプロハンマ種別	施工内容	機 械 名	規 格																																																																																												
電動式パイプロハンマ	打込み(併用施工を含む)・引抜き	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(2014年規則) 50～55t吊																																																																																												
	打込み(併用施工を含む)		油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊																																																																																												
油圧式パイプロハンマ	引抜き	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊																																																																																												
杭打機台船	矢板積台船	引 船																																																																																													
クレーン付台船(300t積) 1台 クローラークレーン(40～50t吊)1台	台船(200t積) 1台	引船(鋼製 D 200PS 型 15GT) 1台																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
<b>鋼矢板（H形鋼）エ（バイプロハンマエ）</b>	<p>3-2 日当り編成人員 鋼矢板、H形鋼の打込・引抜作業の日当り編成人員は、表3.6を標準とする。なお、水上施工の1船団に対する船舶作業の日当り編成人員は、表3.7を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 打込・引抜作業の日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区 分</th> <th>土木一般 世話役</th> <th>とび工</th> <th>普通作業員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バイプロハンマ 単 独 施 工 (打込み、引抜き)</td> <td>継施工無し</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウォータージェット 併 用 施 工</td> <td>継施工無し</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表3.7 船舶作業の日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>杭打機台船</th> <th>矢板積台船</th> <th>引 船</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 船員は休日以外の休止日については、共通仮設費の準備費における繋船費として計上する。 2. 潜水士は必要に応じて船員と同様な方法で計上する。 3. 海上及び港湾工事で、これにより難い場合は別途考慮する。 4. 上表は打込み、又は引抜作業時の配置人員であり、搬入、搬出等の回航は共通仮設費における運搬費として計上する。</p> <p>3-3 日当り施工枚(本)数 (1) 打込み(継施工無し) 鋼矢板、H形鋼の日当り打込枚数及び本数(N)は、表3.8～表3.19による。 1) 電動式バイプロハンマによる施工 (N<sub>max</sub>&lt;50)</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.8 日当り施工枚(本)数(N)(陸上施工)</b> [枚(本)/日]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打込長(m)</th> <th colspan="20">型式</th> </tr> <tr> <th>I A型</th><th>II型</th><th>III型</th><th>IV型</th><th>V<sub>1</sub>型</th><th>II w型</th><th>III w型</th><th>IV w型</th><th>10H型</th><th>25H型</th><th>45H型</th><th>50H型</th><th>H200</th><th>H250</th><th>H300</th><th>H350</th><th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>57</td><td>56</td><td>55</td><td>54</td><td>52</td><td>55</td><td>53</td><td>52</td><td>53</td><td>51</td><td>49</td><td>48</td><td>56</td><td>54</td><td>52</td><td>49</td><td>47</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>51</td><td>49</td><td>47</td><td>44</td><td>40</td><td>46</td><td>43</td><td>39</td><td>42</td><td>39</td><td>36</td><td>34</td><td>48</td><td>44</td><td>41</td><td>36</td><td>32</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>47</td><td>43</td><td>40</td><td>37</td><td>32</td><td>40</td><td>36</td><td>32</td><td>35</td><td>31</td><td>28</td><td>26</td><td>43</td><td>38</td><td>34</td><td>28</td><td>25</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>—</td><td>38</td><td>35</td><td>31</td><td>26</td><td>34</td><td>30</td><td>26</td><td>29</td><td>25</td><td>22</td><td>21</td><td>37</td><td>32</td><td>28</td><td>22</td><td>19</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>—</td><td>33</td><td>29</td><td>26</td><td>21</td><td>29</td><td>25</td><td>21</td><td>24</td><td>20</td><td>18</td><td>16</td><td>32</td><td>27</td><td>23</td><td>18</td><td>15</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>—</td><td>29</td><td>26</td><td>22</td><td>18</td><td>25</td><td>21</td><td>18</td><td>20</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>—</td><td>23</td><td>19</td><td>15</td><td>12</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>—</td><td>24</td><td>21</td><td>16</td><td>—</td><td>20</td><td>16</td><td>—</td><td>16</td><td>14</td><td>13</td><td>—</td><td>—</td><td>18</td><td>14</td><td>11</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>18</td><td>14</td><td>—</td><td>—</td><td>14</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>15</td><td>12</td><td>9</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>16</td><td>13</td><td>—</td><td>—</td><td>13</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>14</td><td>10</td><td>8</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>	項目	区 分	土木一般 世話役	とび工	普通作業員	溶 接 工	バイプロハンマ 単 独 施 工 (打込み、引抜き)	継施工無し	1	2	1	—	鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)	1	2	1	2	ウォータージェット 併 用 施 工	継施工無し	1	2	1	1	鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)	1	2	1	2	職 種	杭打機台船	矢板積台船	引 船	高 級 船 員	1		1	打込長(m)	型式																				I A型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	45H型	50H型	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	57	56	55	54	52	55	53	52	53	51	49	48	56	54	52	49	47	4以下	51	49	47	44	40	46	43	39	42	39	36	34	48	44	41	36	32	6以下	47	43	40	37	32	40	36	32	35	31	28	26	43	38	34	28	25	9以下	—	38	35	31	26	34	30	26	29	25	22	21	37	32	28	22	19	12以下	—	33	29	26	21	29	25	21	24	20	18	16	32	27	23	18	15	15以下	—	29	26	22	18	25	21	18	20	17	15	13	—	23	19	15	12	19以下	—	—	24	21	16	—	20	16	—	16	14	13	—	—	18	14	11	23以下	—	—	—	18	14	—	—	14	—	—	—	—	—	—	—	15	12	9	25以下	—	—	—	16	13	—	—	13	—	—	—	—	—	—	—	14	10	8	<p>3-2 日当り編成人員 鋼矢板、H形鋼の打込・引抜作業の日当り編成人員は、表3.6を標準とする。なお、水上施工の1船団に対する船舶作業の日当り編成人員は、表3.7を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 打込・引抜作業の日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区 分</th> <th>土木一般 世話役</th> <th>とび工</th> <th>普通作業員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バイプロハンマ 単 独 施 工 (打込み、引抜き)</td> <td>継施工無し</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウォータージェット 併 用 施 工</td> <td>継施工無し</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表3.7 船舶作業の日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>杭打機台船</th> <th>矢板積台船</th> <th>引 船</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 船員は休日以外の休止日については、共通仮設費の準備費における繋船費として計上する。 2. 潜水士は必要に応じて船員と同様な方法で計上する。 3. 海上及び港湾工事で、これにより難い場合は別途考慮する。 4. 上表は打込み、又は引抜作業時の配置人員であり、搬入、搬出等の回航は共通仮設費における運搬費として計上する。</p> <p>3-3 日当り施工枚(本)数 (1) 打込み(継施工無し) 鋼矢板、H形鋼の日当り打込枚数及び本数(N)は、表3.8～表3.19による。 1) 電動式バイプロハンマによる施工 (N<sub>max</sub>&lt;50)</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.8 日当り施工枚(本)数(N)(陸上施工)</b> [枚(本)/日]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打込長(m)</th> <th colspan="20">型式</th> </tr> <tr> <th>I A型</th><th>II型</th><th>III型</th><th>IV型</th><th>V<sub>1</sub>型</th><th>II w型</th><th>III w型</th><th>IV w型</th><th>10H型</th><th>25H型</th><th>45H型</th><th>50H型</th><th>H200</th><th>H250</th><th>H300</th><th>H350</th><th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>57</td><td>56</td><td>55</td><td>54</td><td>52</td><td>55</td><td>53</td><td>52</td><td>53</td><td>51</td><td>49</td><td>48</td><td>56</td><td>54</td><td>52</td><td>49</td><td>47</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>51</td><td>49</td><td>47</td><td>44</td><td>40</td><td>46</td><td>43</td><td>39</td><td>42</td><td>39</td><td>36</td><td>34</td><td>48</td><td>44</td><td>41</td><td>36</td><td>32</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>47</td><td>43</td><td>40</td><td>37</td><td>32</td><td>40</td><td>36</td><td>32</td><td>35</td><td>31</td><td>28</td><td>26</td><td>43</td><td>38</td><td>34</td><td>28</td><td>25</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>—</td><td>38</td><td>35</td><td>31</td><td>26</td><td>34</td><td>30</td><td>26</td><td>29</td><td>25</td><td>22</td><td>21</td><td>37</td><td>32</td><td>28</td><td>22</td><td>19</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>—</td><td>33</td><td>29</td><td>26</td><td>21</td><td>29</td><td>25</td><td>21</td><td>24</td><td>20</td><td>18</td><td>16</td><td>32</td><td>27</td><td>23</td><td>18</td><td>15</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>—</td><td>29</td><td>26</td><td>22</td><td>18</td><td>25</td><td>21</td><td>18</td><td>20</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>—</td><td>23</td><td>19</td><td>15</td><td>12</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>—</td><td>24</td><td>21</td><td>16</td><td>—</td><td>20</td><td>16</td><td>—</td><td>16</td><td>14</td><td>13</td><td>—</td><td>—</td><td>18</td><td>14</td><td>11</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>18</td><td>14</td><td>—</td><td>—</td><td>14</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>15</td><td>12</td><td>9</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>16</td><td>13</td><td>—</td><td>—</td><td>13</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>14</td><td>10</td><td>8</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>	項目	区 分	土木一般 世話役	とび工	普通作業員	溶 接 工	バイプロハンマ 単 独 施 工 (打込み、引抜き)	継施工無し	1	2	1	—	鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)	1	2	1	2	ウォータージェット 併 用 施 工	継施工無し	1	2	1	1	鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)	1	2	1	2	職 種	杭打機台船	矢板積台船	引 船	高 級 船 員	1		1	打込長(m)	型式																				I A型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	45H型	50H型	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	57	56	55	54	52	55	53	52	53	51	49	48	56	54	52	49	47	4以下	51	49	47	44	40	46	43	39	42	39	36	34	48	44	41	36	32	6以下	47	43	40	37	32	40	36	32	35	31	28	26	43	38	34	28	25	9以下	—	38	35	31	26	34	30	26	29	25	22	21	37	32	28	22	19	12以下	—	33	29	26	21	29	25	21	24	20	18	16	32	27	23	18	15	15以下	—	29	26	22	18	25	21	18	20	17	15	13	—	23	19	15	12	19以下	—	—	24	21	16	—	20	16	—	16	14	13	—	—	18	14	11	23以下	—	—	—	18	14	—	—	14	—	—	—	—	—	—	—	15	12	9	25以下	—	—	—	16	13	—	—	13	—	—	—	—	—	—	—	14	10	8	
	項目	区 分	土木一般 世話役	とび工	普通作業員	溶 接 工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
バイプロハンマ 単 独 施 工 (打込み、引抜き)	継施工無し	1	2	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)	1	2	1	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ウォータージェット 併 用 施 工	継施工無し	1	2	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)	1	2	1	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
職 種	杭打機台船	矢板積台船	引 船																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
高 級 船 員	1		1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
打込長(m)	型式																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	I A型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	45H型	50H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	57	56	55	54	52	55	53	52	53	51	49	48	56	54	52	49	47																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	51	49	47	44	40	46	43	39	42	39	36	34	48	44	41	36	32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	47	43	40	37	32	40	36	32	35	31	28	26	43	38	34	28	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	—	38	35	31	26	34	30	26	29	25	22	21	37	32	28	22	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	—	33	29	26	21	29	25	21	24	20	18	16	32	27	23	18	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	—	29	26	22	18	25	21	18	20	17	15	13	—	23	19	15	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	—	24	21	16	—	20	16	—	16	14	13	—	—	18	14	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	—	18	14	—	—	14	—	—	—	—	—	—	—	15	12	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
25以下	—	—	—	16	13	—	—	13	—	—	—	—	—	—	—	14	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
項目	区 分	土木一般 世話役	とび工	普通作業員	溶 接 工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
バイプロハンマ 単 独 施 工 (打込み、引抜き)	継施工無し	1	2	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)	1	2	1	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ウォータージェット 併 用 施 工	継施工無し	1	2	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	鋼矢板(溶接接合) H形鋼(ボルト接合)	1	2	1	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
職 種	杭打機台船	矢板積台船	引 船																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
高 級 船 員	1		1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
打込長(m)	型式																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	I A型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	45H型	50H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	57	56	55	54	52	55	53	52	53	51	49	48	56	54	52	49	47																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	51	49	47	44	40	46	43	39	42	39	36	34	48	44	41	36	32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	47	43	40	37	32	40	36	32	35	31	28	26	43	38	34	28	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	—	38	35	31	26	34	30	26	29	25	22	21	37	32	28	22	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	—	33	29	26	21	29	25	21	24	20	18	16	32	27	23	18	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	—	29	26	22	18	25	21	18	20	17	15	13	—	23	19	15	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	—	24	21	16	—	20	16	—	16	14	13	—	—	18	14	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	—	18	14	—	—	14	—	—	—	—	—	—	—	15	12	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
25以下	—	—	—	16	13	—	—	13	—	—	—	—	—	—	—	14	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
鋼矢板（H形鋼）エ（バイプロハンマエ）	表3.9 日当り施工枚(本)数(N)(水上施工) [枚(本) / 日]	表3.9 日当り施工枚(本)数(N)(水上施工) [枚(本) / 日]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>I A型</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>II w型</th> <th>III w型</th> <th>IV w型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長(m)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>29</td><td>28</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>28</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>27</td><td>26</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>27</td><td>26</td><td>26</td><td>25</td><td>23</td><td>26</td><td>25</td><td>23</td><td>24</td><td>23</td><td>26</td><td>25</td><td>24</td><td>22</td><td>21</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>26</td><td>25</td><td>24</td><td>22</td><td>21</td><td>23</td><td>22</td><td>21</td><td>22</td><td>20</td><td>24</td><td>23</td><td>21</td><td>19</td><td>17</td> </tr> <tr> <td>9以下</td> <td>—</td><td>23</td><td>22</td><td>20</td><td>18</td><td>21</td><td>20</td><td>18</td><td>19</td><td>17</td><td>23</td><td>20</td><td>19</td><td>16</td><td>14</td> </tr> <tr> <td>12以下</td> <td>—</td><td>21</td><td>19</td><td>18</td><td>15</td><td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>17</td><td>15</td><td>21</td><td>18</td><td>16</td><td>14</td><td>12</td> </tr> <tr> <td>15以下</td> <td>—</td><td>19</td><td>18</td><td>16</td><td>14</td><td>17</td><td>15</td><td>14</td><td>15</td><td>13</td><td>—</td><td>16</td><td>15</td><td>12</td><td>10</td> </tr> <tr> <td>19以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>—</td><td>15</td><td>13</td><td>—</td><td>12</td><td>—</td><td>—</td><td>14</td><td>11</td><td>9</td> </tr> <tr> <td>23以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>14</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>12</td><td>10</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>13</td><td>10</td><td>—</td><td>—</td><td>10</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td> </tr> </tbody> </table>	型式	I A型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	打込長(m)																2以下	29	28	28	28	27	28	28	27	28	27	28	28	27	27	26	4以下	27	26	26	25	23	26	25	23	24	23	26	25	24	22	21	6以下	26	25	24	22	21	23	22	21	22	20	24	23	21	19	17	9以下	—	23	22	20	18	21	20	18	19	17	23	20	19	16	14	12以下	—	21	19	18	15	19	17	15	17	15	21	18	16	14	12	15以下	—	19	18	16	14	17	15	14	15	13	—	16	15	12	10	19以下	—	—	17	15	13	—	15	13	—	12	—	—	14	11	9	23以下	—	—	—	14	11	—	—	11	—	—	—	—	—	12	10	25以下	—	—	—	13	10	—	—	10	—	—	—	—	11	9	7	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>I A型</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>II w型</th> <th>III w型</th> <th>IV w型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長(m)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>29</td><td>28</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>28</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>27</td><td>26</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>27</td><td>26</td><td>26</td><td>25</td><td>23</td><td>26</td><td>25</td><td>23</td><td>24</td><td>23</td><td>26</td><td>25</td><td>24</td><td>22</td><td>21</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>26</td><td>25</td><td>24</td><td>22</td><td>21</td><td>23</td><td>22</td><td>21</td><td>22</td><td>20</td><td>24</td><td>23</td><td>21</td><td>19</td><td>17</td> </tr> <tr> <td>9以下</td> <td>—</td><td>23</td><td>22</td><td>20</td><td>18</td><td>21</td><td>20</td><td>18</td><td>19</td><td>17</td><td>23</td><td>20</td><td>19</td><td>16</td><td>14</td> </tr> <tr> <td>12以下</td> <td>—</td><td>21</td><td>19</td><td>18</td><td>15</td><td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>17</td><td>15</td><td>21</td><td>18</td><td>16</td><td>14</td><td>12</td> </tr> <tr> <td>15以下</td> <td>—</td><td>19</td><td>18</td><td>16</td><td>14</td><td>17</td><td>15</td><td>14</td><td>15</td><td>13</td><td>—</td><td>16</td><td>15</td><td>12</td><td>10</td> </tr> <tr> <td>19以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>—</td><td>15</td><td>13</td><td>—</td><td>12</td><td>—</td><td>—</td><td>14</td><td>11</td><td>9</td> </tr> <tr> <td>23以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>14</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>12</td><td>10</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>13</td><td>10</td><td>—</td><td>—</td><td>10</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td> </tr> </tbody> </table>	型式	I A型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	打込長(m)																2以下	29	28	28	28	27	28	28	27	28	27	28	28	27	27	26	4以下	27	26	26	25	23	26	25	23	24	23	26	25	24	22	21	6以下	26	25	24	22	21	23	22	21	22	20	24	23	21	19	17	9以下	—	23	22	20	18	21	20	18	19	17	23	20	19	16	14	12以下	—	21	19	18	15	19	17	15	17	15	21	18	16	14	12	15以下	—	19	18	16	14	17	15	14	15	13	—	16	15	12	10	19以下	—	—	17	15	13	—	15	13	—	12	—	—	14	11	9	23以下	—	—	—	14	11	—	—	11	—	—	—	—	—	12	10	25以下	—	—	—	13	10	—	—	10	—	—	—	—	11	9	7																							
	型式	I A型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	打込長(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	2以下	29	28	28	28	27	28	28	27	28	27	28	28	27	27	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
4以下	27	26	26	25	23	26	25	23	24	23	26	25	24	22	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
6以下	26	25	24	22	21	23	22	21	22	20	24	23	21	19	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
9以下	—	23	22	20	18	21	20	18	19	17	23	20	19	16	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
12以下	—	21	19	18	15	19	17	15	17	15	21	18	16	14	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
15以下	—	19	18	16	14	17	15	14	15	13	—	16	15	12	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
19以下	—	—	17	15	13	—	15	13	—	12	—	—	14	11	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
23以下	—	—	—	14	11	—	—	11	—	—	—	—	—	12	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
25以下	—	—	—	13	10	—	—	10	—	—	—	—	11	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
型式	I A型	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
打込長(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
2以下	29	28	28	28	27	28	28	27	28	27	28	28	27	27	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
4以下	27	26	26	25	23	26	25	23	24	23	26	25	24	22	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
6以下	26	25	24	22	21	23	22	21	22	20	24	23	21	19	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
9以下	—	23	22	20	18	21	20	18	19	17	23	20	19	16	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
12以下	—	21	19	18	15	19	17	15	17	15	21	18	16	14	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
15以下	—	19	18	16	14	17	15	14	15	13	—	16	15	12	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
19以下	—	—	17	15	13	—	15	13	—	12	—	—	14	11	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
23以下	—	—	—	14	11	—	—	11	—	—	—	—	—	12	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
25以下	—	—	—	13	10	—	—	10	—	—	—	—	11	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	2) 油圧式バイプロハンマによる施工 (N <sub>max</sub> <50)	2) 油圧式バイプロハンマによる施工 (N <sub>max</sub> <50)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	表3.10 日当り施工枚(本)数(N)(陸上施工) [枚(本) / 日]	表3.10 日当り施工枚(本)数(N)(陸上施工) [枚(本) / 日]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>II w型</th> <th>III w型</th> <th>IV w型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>45H型</th> <th>50H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長(m)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>56</td><td>55</td><td>53</td><td>51</td><td>55</td><td>53</td><td>51</td><td>52</td><td>50</td><td>49</td><td>47</td><td>56</td><td>54</td><td>52</td><td>49</td><td>46</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>48</td><td>46</td><td>43</td><td>39</td><td>45</td><td>42</td><td>38</td><td>41</td><td>37</td><td>35</td><td>33</td><td>48</td><td>44</td><td>40</td><td>35</td><td>31</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>42</td><td>39</td><td>36</td><td>31</td><td>39</td><td>35</td><td>31</td><td>34</td><td>30</td><td>27</td><td>25</td><td>42</td><td>37</td><td>33</td><td>27</td><td>24</td> </tr> <tr> <td>9以下</td> <td>37</td><td>33</td><td>30</td><td>25</td><td>33</td><td>29</td><td>25</td><td>28</td><td>24</td><td>21</td><td>20</td><td>—</td><td>31</td><td>27</td><td>21</td><td>18</td> </tr> <tr> <td>12以下</td> <td>31</td><td>28</td><td>25</td><td>20</td><td>28</td><td>24</td><td>20</td><td>23</td><td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>—</td><td>26</td><td>22</td><td>17</td><td>14</td> </tr> <tr> <td>15以下</td> <td>28</td><td>25</td><td>21</td><td>17</td><td>24</td><td>20</td><td>17</td><td>19</td><td>16</td><td>14</td><td>13</td><td>—</td><td>22</td><td>18</td><td>14</td><td>12</td> </tr> <tr> <td>19以下</td> <td>—</td><td>21</td><td>18</td><td>14</td><td>—</td><td>17</td><td>14</td><td>—</td><td>13</td><td>12</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>16</td><td>12</td><td>10</td> </tr> <tr> <td>23以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>16</td><td>12</td><td>—</td><td>—</td><td>12</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>13</td><td>10</td><td>8</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>14</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>12</td><td>9</td><td>7</td> </tr> </tbody> </table>	型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	45H型	50H型	H200	H250	H300	H350	H400	打込長(m)																	2以下	56	55	53	51	55	53	51	52	50	49	47	56	54	52	49	46	4以下	48	46	43	39	45	42	38	41	37	35	33	48	44	40	35	31	6以下	42	39	36	31	39	35	31	34	30	27	25	42	37	33	27	24	9以下	37	33	30	25	33	29	25	28	24	21	20	—	31	27	21	18	12以下	31	28	25	20	28	24	20	23	19	17	15	—	26	22	17	14	15以下	28	25	21	17	24	20	17	19	16	14	13	—	22	18	14	12	19以下	—	21	18	14	—	17	14	—	13	12	11	—	—	16	12	10	23以下	—	—	16	12	—	—	12	—	—	—	—	—	—	13	10	8	25以下	—	—	14	11	—	—	11	—	—	—	—	—	—	12	9	7	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>II w型</th> <th>III w型</th> <th>IV w型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>45H型</th> <th>50H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長(m)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>56</td><td>55</td><td>53</td><td>51</td><td>55</td><td>53</td><td>51</td><td>52</td><td>50</td><td>49</td><td>47</td><td>56</td><td>54</td><td>52</td><td>49</td><td>46</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>48</td><td>46</td><td>43</td><td>39</td><td>45</td><td>42</td><td>38</td><td>41</td><td>37</td><td>35</td><td>33</td><td>48</td><td>44</td><td>40</td><td>35</td><td>31</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>42</td><td>39</td><td>36</td><td>31</td><td>39</td><td>35</td><td>31</td><td>34</td><td>30</td><td>27</td><td>25</td><td>42</td><td>37</td><td>33</td><td>27</td><td>24</td> </tr> <tr> <td>9以下</td> <td>37</td><td>33</td><td>30</td><td>25</td><td>33</td><td>29</td><td>25</td><td>28</td><td>24</td><td>21</td><td>20</td><td>—</td><td>31</td><td>27</td><td>21</td><td>18</td> </tr> <tr> <td>12以下</td> <td>31</td><td>28</td><td>25</td><td>20</td><td>28</td><td>24</td><td>20</td><td>23</td><td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>—</td><td>26</td><td>22</td><td>17</td><td>14</td> </tr> <tr> <td>15以下</td> <td>28</td><td>25</td><td>21</td><td>17</td><td>24</td><td>20</td><td>17</td><td>19</td><td>16</td><td>14</td><td>13</td><td>—</td><td>22</td><td>18</td><td>14</td><td>12</td> </tr> <tr> <td>19以下</td> <td>—</td><td>21</td><td>18</td><td>14</td><td>—</td><td>17</td><td>14</td><td>—</td><td>13</td><td>12</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>16</td><td>12</td><td>10</td> </tr> <tr> <td>23以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>16</td><td>12</td><td>—</td><td>—</td><td>12</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>13</td><td>10</td><td>8</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>14</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>12</td><td>9</td><td>7</td> </tr> </tbody> </table>	型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	45H型	50H型	H200	H250	H300	H350	H400	打込長(m)																	2以下	56	55	53	51	55	53	51	52	50	49	47	56	54	52	49	46	4以下	48	46	43	39	45	42	38	41	37	35	33	48	44	40	35	31	6以下	42	39	36	31	39	35	31	34	30	27	25	42	37	33	27	24	9以下	37	33	30	25	33	29	25	28	24	21	20	—	31	27	21	18	12以下	31	28	25	20	28	24	20	23	19	17	15	—	26	22	17	14	15以下	28	25	21	17	24	20	17	19	16	14	13	—	22	18	14	12	19以下	—	21	18	14	—	17	14	—	13	12	11	—	—	16	12	10	23以下	—	—	16	12	—	—	12	—	—	—	—	—	—	13	10	8	25以下	—	—	14	11	—	—	11	—	—	—	—	—	—	12	9	7	
型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	45H型	50H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
打込長(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
2以下	56	55	53	51	55	53	51	52	50	49	47	56	54	52	49	46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
4以下	48	46	43	39	45	42	38	41	37	35	33	48	44	40	35	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
6以下	42	39	36	31	39	35	31	34	30	27	25	42	37	33	27	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
9以下	37	33	30	25	33	29	25	28	24	21	20	—	31	27	21	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
12以下	31	28	25	20	28	24	20	23	19	17	15	—	26	22	17	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
15以下	28	25	21	17	24	20	17	19	16	14	13	—	22	18	14	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
19以下	—	21	18	14	—	17	14	—	13	12	11	—	—	16	12	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
23以下	—	—	16	12	—	—	12	—	—	—	—	—	—	13	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
25以下	—	—	14	11	—	—	11	—	—	—	—	—	—	12	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	45H型	50H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
打込長(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
2以下	56	55	53	51	55	53	51	52	50	49	47	56	54	52	49	46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
4以下	48	46	43	39	45	42	38	41	37	35	33	48	44	40	35	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
6以下	42	39	36	31	39	35	31	34	30	27	25	42	37	33	27	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
9以下	37	33	30	25	33	29	25	28	24	21	20	—	31	27	21	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
12以下	31	28	25	20	28	24	20	23	19	17	15	—	26	22	17	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
15以下	28	25	21	17	24	20	17	19	16	14	13	—	22	18	14	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
19以下	—	21	18	14	—	17	14	—	13	12	11	—	—	16	12	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
23以下	—	—	16	12	—	—	12	—	—	—	—	—	—	13	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
25以下	—	—	14	11	—	—	11	—	—	—	—	—	—	12	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	表3.11 日当り施工枚(本)数(N)(水上施工) [枚(本) / 日]	表3.11 日当り施工枚(本)数(N)(水上施工) [枚(本) / 日]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>II w型</th> <th>III w型</th> <th>IV w型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長(m)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>28</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>27</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>26</td><td>26</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>26</td><td>25</td><td>25</td><td>23</td><td>25</td><td>24</td><td>23</td><td>24</td><td>23</td><td>26</td><td>25</td><td>24</td><td>22</td><td>20</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>24</td><td>23</td><td>22</td><td>20</td><td>23</td><td>22</td><td>20</td><td>21</td><td>20</td><td>24</td><td>22</td><td>21</td><td>18</td><td>17</td> </tr> <tr> <td>9以下</td> <td>22</td><td>21</td><td>20</td><td>17</td><td>21</td><td>19</td><td>17</td><td>17</td><td>19</td><td>17</td><td>—</td><td>20</td><td>18</td><td>16</td><td>14</td> </tr> <tr> <td>12以下</td> <td>20</td><td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>16</td><td>14</td><td>—</td><td>18</td><td>16</td><td>13</td><td>11</td> </tr> <tr> <td>15以下</td> <td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>14</td><td>13</td><td>—</td><td>16</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td> </tr> <tr> <td>19以下</td> <td>—</td><td>16</td><td>14</td><td>11</td><td>—</td><td>13</td><td>11</td><td>—</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td> </tr> <tr> <td>23以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>12</td><td>10</td><td>—</td><td>—</td><td>10</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>11</td><td>8</td><td>7</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>11</td><td>9</td><td>—</td><td>—</td><td>9</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td> </tr> </tbody> </table>	型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	打込長(m)															2以下	28	28	28	27	28	28	27	27	27	28	28	27	26	26	4以下	26	25	25	23	25	24	23	24	23	26	25	24	22	20	6以下	24	23	22	20	23	22	20	21	20	24	22	21	18	17	9以下	22	21	20	17	21	19	17	17	19	17	—	20	18	16	14	12以下	20	19	17	15	19	17	15	16	14	—	18	16	13	11	15以下	19	17	15	13	17	15	13	14	13	—	16	14	11	10	19以下	—	16	14	11	—	13	11	—	11	—	—	12	10	8	23以下	—	—	12	10	—	—	10	—	—	—	—	11	8	7	25以下	—	—	11	9	—	—	9	—	—	—	—	10	8	6	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>II w型</th> <th>III w型</th> <th>IV w型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長(m)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>28</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>27</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>26</td><td>26</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>26</td><td>25</td><td>25</td><td>23</td><td>25</td><td>24</td><td>23</td><td>24</td><td>23</td><td>26</td><td>25</td><td>24</td><td>22</td><td>20</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>24</td><td>23</td><td>22</td><td>20</td><td>23</td><td>22</td><td>20</td><td>21</td><td>20</td><td>24</td><td>22</td><td>21</td><td>18</td><td>17</td> </tr> <tr> <td>9以下</td> <td>22</td><td>21</td><td>20</td><td>17</td><td>21</td><td>19</td><td>17</td><td>17</td><td>19</td><td>17</td><td>—</td><td>20</td><td>18</td><td>16</td><td>14</td> </tr> <tr> <td>12以下</td> <td>20</td><td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>16</td><td>14</td><td>—</td><td>18</td><td>16</td><td>13</td><td>11</td> </tr> <tr> <td>15以下</td> <td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>14</td><td>13</td><td>—</td><td>16</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td> </tr> <tr> <td>19以下</td> <td>—</td><td>16</td><td>14</td><td>11</td><td>—</td><td>13</td><td>11</td><td>—</td><td>11</td><td>—</td><td>—</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td> </tr> <tr> <td>23以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>12</td><td>10</td><td>—</td><td>—</td><td>10</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>11</td><td>8</td><td>7</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td><td>—</td><td>11</td><td>9</td><td>—</td><td>—</td><td>9</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td> </tr> </tbody> </table>	型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	打込長(m)															2以下	28	28	28	27	28	28	27	27	27	28	28	27	26	26	4以下	26	25	25	23	25	24	23	24	23	26	25	24	22	20	6以下	24	23	22	20	23	22	20	21	20	24	22	21	18	17	9以下	22	21	20	17	21	19	17	17	19	17	—	20	18	16	14	12以下	20	19	17	15	19	17	15	16	14	—	18	16	13	11	15以下	19	17	15	13	17	15	13	14	13	—	16	14	11	10	19以下	—	16	14	11	—	13	11	—	11	—	—	12	10	8	23以下	—	—	12	10	—	—	10	—	—	—	—	11	8	7	25以下	—	—	11	9	—	—	9	—	—	—	—	10	8	6																																											
型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
打込長(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
2以下	28	28	28	27	28	28	27	27	27	28	28	27	26	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
4以下	26	25	25	23	25	24	23	24	23	26	25	24	22	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
6以下	24	23	22	20	23	22	20	21	20	24	22	21	18	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
9以下	22	21	20	17	21	19	17	17	19	17	—	20	18	16	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
12以下	20	19	17	15	19	17	15	16	14	—	18	16	13	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
15以下	19	17	15	13	17	15	13	14	13	—	16	14	11	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
19以下	—	16	14	11	—	13	11	—	11	—	—	12	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
23以下	—	—	12	10	—	—	10	—	—	—	—	11	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
25以下	—	—	11	9	—	—	9	—	—	—	—	10	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
打込長(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
2以下	28	28	28	27	28	28	27	27	27	28	28	27	26	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
4以下	26	25	25	23	25	24	23	24	23	26	25	24	22	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
6以下	24	23	22	20	23	22	20	21	20	24	22	21	18	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
9以下	22	21	20	17	21	19	17	17	19	17	—	20	18	16	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
12以下	20	19	17	15	19	17	15	16	14	—	18	16	13	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
15以下	19	17	15	13	17	15	13	14	13	—	16	14	11	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
19以下	—	16	14	11	—	13	11	—	11	—	—	12	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
23以下	—	—	12	10	—	—	10	—	—	—	—	11	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
25以下	—	—	11	9	—	—	9	—	—	—	—	10	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板（H形鋼）工（パイプロハンマ工）	3) 電動式パイプロハンマとウォータージェット併用施工	3) 電動式パイプロハンマとウォータージェット併用施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	表3.12 日当り施工枚(本)数(N)(陸上施工) [枚(本)/日]	表3.12 日当り施工枚(本)数(N)(陸上施工) [枚(本)/日]																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>64(68)</td><td>62(67)</td><td>60(65)</td><td>56(62)</td><td>62(66)</td><td>59(65)</td><td>56(62)</td><td>59(64)</td><td>55(62)</td><td>64(68)</td><td>61(65)</td><td>58(63)</td><td>52(60)</td><td>49(57)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>40(44)</td><td>38(43)</td><td>35(41)</td><td>31(38)</td><td>37(43)</td><td>34(40)</td><td>31(38)</td><td>34(40)</td><td>30(37)</td><td>40(44)</td><td>36(41)</td><td>33(39)</td><td>28(35)</td><td>25(32)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>29(33)</td><td>27(32)</td><td>25(30)</td><td>22(27)</td><td>27(31)</td><td>24(29)</td><td>22(27)</td><td>24(29)</td><td>21(26)</td><td>29(33)</td><td>25(30)</td><td>23(28)</td><td>19(25)</td><td>17(22)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>22(25)</td><td>20(24)</td><td>18(22)</td><td>16(20)</td><td>20(24)</td><td>18(22)</td><td>16(20)</td><td>17(21)</td><td>15(19)</td><td>21(25)</td><td>19(23)</td><td>17(21)</td><td>14(18)</td><td>12(16)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>17(19)</td><td>15(18)</td><td>14(17)</td><td>12(15)</td><td>15(18)</td><td>13(17)</td><td>12(15)</td><td>13(16)</td><td>11(15)</td><td>16(19)</td><td>14(17)</td><td>13(16)</td><td>10(14)</td><td>9(12)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>13(16)</td><td>12(15)</td><td>11(14)</td><td>9(12)</td><td>12(15)</td><td>11(14)</td><td>9(12)</td><td>10(13)</td><td>9(12)</td><td>13(16)</td><td>11(14)</td><td>10(13)</td><td>8(11)</td><td>7(10)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>-</td><td>-</td><td>10(12)</td><td>8(10)</td><td>-</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td><td>-</td><td>10(12)</td><td>9(11)</td><td>7(9)</td><td>6(8)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>8(10)</td><td>7(9)</td><td>-</td><td>7(9)</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>-</td><td>-</td><td>7(9)</td><td>6(8)</td><td>5(7)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>7(9)</td><td>6(8)</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>-</td><td>6(7)</td><td>-</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>5(7)</td><td>4(6)</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	64(68)	62(67)	60(65)	56(62)	62(66)	59(65)	56(62)	59(64)	55(62)	64(68)	61(65)	58(63)	52(60)	49(57)	4以下	40(44)	38(43)	35(41)	31(38)	37(43)	34(40)	31(38)	34(40)	30(37)	40(44)	36(41)	33(39)	28(35)	25(32)	6以下	29(33)	27(32)	25(30)	22(27)	27(31)	24(29)	22(27)	24(29)	21(26)	29(33)	25(30)	23(28)	19(25)	17(22)	9以下	22(25)	20(24)	18(22)	16(20)	20(24)	18(22)	16(20)	17(21)	15(19)	21(25)	19(23)	17(21)	14(18)	12(16)	12以下	17(19)	15(18)	14(17)	12(15)	15(18)	13(17)	12(15)	13(16)	11(15)	16(19)	14(17)	13(16)	10(14)	9(12)	15以下	13(16)	12(15)	11(14)	9(12)	12(15)	11(14)	9(12)	10(13)	9(12)	13(16)	11(14)	10(13)	8(11)	7(10)	19以下	-	-	10(12)	8(10)	-	9(11)	8(10)	9(11)	8(10)	-	10(12)	9(11)	7(9)	6(8)	23以下	-	-	-	8(10)	7(9)	-	7(9)	-	6(8)	-	-	7(9)	6(8)	5(7)	25以下	-	-	-	7(9)	6(8)	-	6(8)	-	6(7)	-	-	6(8)	5(7)	4(6)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>64(68)</td><td>62(67)</td><td>60(65)</td><td>56(62)</td><td>62(66)</td><td>59(65)</td><td>56(62)</td><td>59(64)</td><td>55(62)</td><td>64(68)</td><td>61(65)</td><td>58(63)</td><td>52(60)</td><td>49(57)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>40(44)</td><td>38(43)</td><td>35(41)</td><td>31(38)</td><td>37(43)</td><td>34(40)</td><td>31(38)</td><td>34(40)</td><td>30(37)</td><td>40(44)</td><td>36(41)</td><td>33(39)</td><td>28(35)</td><td>25(32)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>29(33)</td><td>27(32)</td><td>25(30)</td><td>22(27)</td><td>27(31)</td><td>24(29)</td><td>22(27)</td><td>24(29)</td><td>21(26)</td><td>29(33)</td><td>25(30)</td><td>23(28)</td><td>19(25)</td><td>17(22)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>22(25)</td><td>20(24)</td><td>18(22)</td><td>16(20)</td><td>20(24)</td><td>18(22)</td><td>16(20)</td><td>17(21)</td><td>15(19)</td><td>21(25)</td><td>19(23)</td><td>17(21)</td><td>14(18)</td><td>12(16)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>17(19)</td><td>15(18)</td><td>14(17)</td><td>12(15)</td><td>15(18)</td><td>13(17)</td><td>12(15)</td><td>13(16)</td><td>11(15)</td><td>16(19)</td><td>14(17)</td><td>13(16)</td><td>10(14)</td><td>9(12)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>13(16)</td><td>12(15)</td><td>11(14)</td><td>9(12)</td><td>12(15)</td><td>11(14)</td><td>9(12)</td><td>10(13)</td><td>9(12)</td><td>13(16)</td><td>11(14)</td><td>10(13)</td><td>8(11)</td><td>7(10)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>-</td><td>-</td><td>10(12)</td><td>8(10)</td><td>-</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td><td>-</td><td>10(12)</td><td>9(11)</td><td>7(9)</td><td>6(8)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>8(10)</td><td>7(9)</td><td>-</td><td>7(9)</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>-</td><td>-</td><td>7(9)</td><td>6(8)</td><td>5(7)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>7(9)</td><td>6(8)</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>-</td><td>6(7)</td><td>-</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>5(7)</td><td>4(6)</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	64(68)	62(67)	60(65)	56(62)	62(66)	59(65)	56(62)	59(64)	55(62)	64(68)	61(65)	58(63)	52(60)	49(57)	4以下	40(44)	38(43)	35(41)	31(38)	37(43)	34(40)	31(38)	34(40)	30(37)	40(44)	36(41)	33(39)	28(35)	25(32)	6以下	29(33)	27(32)	25(30)	22(27)	27(31)	24(29)	22(27)	24(29)	21(26)	29(33)	25(30)	23(28)	19(25)	17(22)	9以下	22(25)	20(24)	18(22)	16(20)	20(24)	18(22)	16(20)	17(21)	15(19)	21(25)	19(23)	17(21)	14(18)	12(16)	12以下	17(19)	15(18)	14(17)	12(15)	15(18)	13(17)	12(15)	13(16)	11(15)	16(19)	14(17)	13(16)	10(14)	9(12)	15以下	13(16)	12(15)	11(14)	9(12)	12(15)	11(14)	9(12)	10(13)	9(12)	13(16)	11(14)	10(13)	8(11)	7(10)	19以下	-	-	10(12)	8(10)	-	9(11)	8(10)	9(11)	8(10)	-	10(12)	9(11)	7(9)	6(8)	23以下	-	-	-	8(10)	7(9)	-	7(9)	-	6(8)	-	-	7(9)	6(8)	5(7)	25以下	-	-	-	7(9)	6(8)	-	6(8)	-	6(7)	-	-	6(8)	5(7)	4(6)	
	打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2以下	64(68)	62(67)	60(65)	56(62)	62(66)	59(65)	56(62)	59(64)	55(62)	64(68)	61(65)	58(63)	52(60)	49(57)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4以下	40(44)	38(43)	35(41)	31(38)	37(43)	34(40)	31(38)	34(40)	30(37)	40(44)	36(41)	33(39)	28(35)	25(32)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6以下	29(33)	27(32)	25(30)	22(27)	27(31)	24(29)	22(27)	24(29)	21(26)	29(33)	25(30)	23(28)	19(25)	17(22)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9以下	22(25)	20(24)	18(22)	16(20)	20(24)	18(22)	16(20)	17(21)	15(19)	21(25)	19(23)	17(21)	14(18)	12(16)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12以下	17(19)	15(18)	14(17)	12(15)	15(18)	13(17)	12(15)	13(16)	11(15)	16(19)	14(17)	13(16)	10(14)	9(12)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15以下	13(16)	12(15)	11(14)	9(12)	12(15)	11(14)	9(12)	10(13)	9(12)	13(16)	11(14)	10(13)	8(11)	7(10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19以下	-	-	10(12)	8(10)	-	9(11)	8(10)	9(11)	8(10)	-	10(12)	9(11)	7(9)	6(8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
23以下	-	-	-	8(10)	7(9)	-	7(9)	-	6(8)	-	-	7(9)	6(8)	5(7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
25以下	-	-	-	7(9)	6(8)	-	6(8)	-	6(7)	-	-	6(8)	5(7)	4(6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2以下	64(68)	62(67)	60(65)	56(62)	62(66)	59(65)	56(62)	59(64)	55(62)	64(68)	61(65)	58(63)	52(60)	49(57)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4以下	40(44)	38(43)	35(41)	31(38)	37(43)	34(40)	31(38)	34(40)	30(37)	40(44)	36(41)	33(39)	28(35)	25(32)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6以下	29(33)	27(32)	25(30)	22(27)	27(31)	24(29)	22(27)	24(29)	21(26)	29(33)	25(30)	23(28)	19(25)	17(22)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9以下	22(25)	20(24)	18(22)	16(20)	20(24)	18(22)	16(20)	17(21)	15(19)	21(25)	19(23)	17(21)	14(18)	12(16)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12以下	17(19)	15(18)	14(17)	12(15)	15(18)	13(17)	12(15)	13(16)	11(15)	16(19)	14(17)	13(16)	10(14)	9(12)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15以下	13(16)	12(15)	11(14)	9(12)	12(15)	11(14)	9(12)	10(13)	9(12)	13(16)	11(14)	10(13)	8(11)	7(10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19以下	-	-	10(12)	8(10)	-	9(11)	8(10)	9(11)	8(10)	-	10(12)	9(11)	7(9)	6(8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
23以下	-	-	-	8(10)	7(9)	-	7(9)	-	6(8)	-	-	7(9)	6(8)	5(7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
25以下	-	-	-	7(9)	6(8)	-	6(8)	-	6(7)	-	-	6(8)	5(7)	4(6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	<p>(注) 1. 凡例 上 段: 50 ≤ Nmax &lt; 100 下段( )書き: Nmax &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>	<p>(注) 1. 凡例 上 段: 50 ≤ Nmax &lt; 100 下段( )書き: Nmax &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	表3.13 日当り施工枚(本)数(N)(水上施工) [枚(本)/日]	表3.13 日当り施工枚(本)数(N)(水上施工) [枚(本)/日]																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>30(31)</td><td>30(31)</td><td>29(30)</td><td>28(30)</td><td>30(31)</td><td>29(30)</td><td>28(30)</td><td>29(30)</td><td>28(30)</td><td>30(31)</td><td>29(30)</td><td>29(30)</td><td>27(29)</td><td>26(29)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>24(25)</td><td>23(24)</td><td>22(23)</td><td>20(23)</td><td>23(24)</td><td>22(23)</td><td>20(23)</td><td>21(23)</td><td>20(23)</td><td>23(25)</td><td>22(24)</td><td>21(23)</td><td>19(22)</td><td>17(21)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>19(21)</td><td>18(20)</td><td>17(20)</td><td>16(18)</td><td>18(20)</td><td>17(19)</td><td>16(18)</td><td>17(19)</td><td>15(18)</td><td>19(21)</td><td>18(20)</td><td>16(19)</td><td>14(17)</td><td>13(16)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>16(17)</td><td>15(17)</td><td>14(16)</td><td>12(15)</td><td>15(17)</td><td>14(16)</td><td>12(15)</td><td>13(16)</td><td>12(15)</td><td>16(17)</td><td>14(16)</td><td>13(15)</td><td>11(14)</td><td>10(13)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>13(14)</td><td>12(14)</td><td>11(13)</td><td>10(12)</td><td>12(14)</td><td>11(13)</td><td>10(12)</td><td>11(13)</td><td>9(12)</td><td>13(14)</td><td>11(13)</td><td>10(12)</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>11(12)</td><td>10(12)</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td><td>10(12)</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td><td>11(12)</td><td>10(11)</td><td>9(11)</td><td>7(9)</td><td>6(8)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>-</td><td>9(10)</td><td>8(9)</td><td>7(8)</td><td>-</td><td>8(10)</td><td>7(9)</td><td>8(9)</td><td>7(8)</td><td>-</td><td>8(10)</td><td>8(9)</td><td>6(7)</td><td>5(7)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>-</td><td>-</td><td>7(8)</td><td>6(7)</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>-</td><td>6(7)</td><td>-</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>5(7)</td><td>5(6)</td><td>5(6)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>-</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>5(7)</td><td>-</td><td>5(7)</td><td>-</td><td>5(7)</td><td>-</td><td>-</td><td>6(7)</td><td>5(6)</td><td>4(5)</td><td>4(5)</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	30(31)	30(31)	29(30)	28(30)	30(31)	29(30)	28(30)	29(30)	28(30)	30(31)	29(30)	29(30)	27(29)	26(29)	4以下	24(25)	23(24)	22(23)	20(23)	23(24)	22(23)	20(23)	21(23)	20(23)	23(25)	22(24)	21(23)	19(22)	17(21)	6以下	19(21)	18(20)	17(20)	16(18)	18(20)	17(19)	16(18)	17(19)	15(18)	19(21)	18(20)	16(19)	14(17)	13(16)	9以下	16(17)	15(17)	14(16)	12(15)	15(17)	14(16)	12(15)	13(16)	12(15)	16(17)	14(16)	13(15)	11(14)	10(13)	12以下	13(14)	12(14)	11(13)	10(12)	12(14)	11(13)	10(12)	11(13)	9(12)	13(14)	11(13)	10(12)	9(11)	8(10)	15以下	11(12)	10(12)	9(11)	8(10)	10(12)	9(11)	8(10)	9(11)	8(10)	11(12)	10(11)	9(11)	7(9)	6(8)	19以下	-	9(10)	8(9)	7(8)	-	8(10)	7(9)	8(9)	7(8)	-	8(10)	8(9)	6(7)	5(7)	23以下	-	-	7(8)	6(7)	-	6(8)	-	6(7)	-	-	6(8)	5(7)	5(6)	5(6)	25以下	-	-	6(8)	5(7)	-	5(7)	-	5(7)	-	-	6(7)	5(6)	4(5)	4(5)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>30(31)</td><td>30(31)</td><td>29(30)</td><td>28(30)</td><td>30(31)</td><td>29(30)</td><td>28(30)</td><td>29(30)</td><td>28(30)</td><td>30(31)</td><td>29(30)</td><td>29(30)</td><td>27(29)</td><td>26(29)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>24(25)</td><td>23(24)</td><td>22(23)</td><td>20(23)</td><td>23(24)</td><td>22(23)</td><td>20(23)</td><td>21(23)</td><td>20(23)</td><td>23(25)</td><td>22(24)</td><td>21(23)</td><td>19(22)</td><td>17(21)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>19(21)</td><td>18(20)</td><td>17(20)</td><td>16(18)</td><td>18(20)</td><td>17(19)</td><td>16(18)</td><td>17(19)</td><td>15(18)</td><td>19(21)</td><td>18(20)</td><td>16(19)</td><td>14(17)</td><td>13(16)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>16(17)</td><td>15(17)</td><td>14(16)</td><td>12(15)</td><td>15(17)</td><td>14(16)</td><td>12(15)</td><td>13(16)</td><td>12(15)</td><td>16(17)</td><td>14(16)</td><td>13(15)</td><td>11(14)</td><td>10(13)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>13(14)</td><td>12(14)</td><td>11(13)</td><td>10(12)</td><td>12(14)</td><td>11(13)</td><td>10(12)</td><td>11(13)</td><td>9(12)</td><td>13(14)</td><td>11(13)</td><td>10(12)</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>11(12)</td><td>10(12)</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td><td>10(12)</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td><td>9(11)</td><td>8(10)</td><td>11(12)</td><td>10(11)</td><td>9(11)</td><td>7(9)</td><td>6(8)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>-</td><td>9(10)</td><td>8(9)</td><td>7(8)</td><td>-</td><td>8(10)</td><td>7(9)</td><td>8(9)</td><td>7(8)</td><td>-</td><td>8(10)</td><td>8(9)</td><td>6(7)</td><td>5(7)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>-</td><td>-</td><td>7(8)</td><td>6(7)</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>-</td><td>6(7)</td><td>-</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>5(7)</td><td>5(6)</td><td>5(6)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>-</td><td>-</td><td>6(8)</td><td>5(7)</td><td>-</td><td>5(7)</td><td>-</td><td>5(7)</td><td>-</td><td>-</td><td>6(7)</td><td>5(6)</td><td>4(5)</td><td>4(5)</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	30(31)	30(31)	29(30)	28(30)	30(31)	29(30)	28(30)	29(30)	28(30)	30(31)	29(30)	29(30)	27(29)	26(29)	4以下	24(25)	23(24)	22(23)	20(23)	23(24)	22(23)	20(23)	21(23)	20(23)	23(25)	22(24)	21(23)	19(22)	17(21)	6以下	19(21)	18(20)	17(20)	16(18)	18(20)	17(19)	16(18)	17(19)	15(18)	19(21)	18(20)	16(19)	14(17)	13(16)	9以下	16(17)	15(17)	14(16)	12(15)	15(17)	14(16)	12(15)	13(16)	12(15)	16(17)	14(16)	13(15)	11(14)	10(13)	12以下	13(14)	12(14)	11(13)	10(12)	12(14)	11(13)	10(12)	11(13)	9(12)	13(14)	11(13)	10(12)	9(11)	8(10)	15以下	11(12)	10(12)	9(11)	8(10)	10(12)	9(11)	8(10)	9(11)	8(10)	11(12)	10(11)	9(11)	7(9)	6(8)	19以下	-	9(10)	8(9)	7(8)	-	8(10)	7(9)	8(9)	7(8)	-	8(10)	8(9)	6(7)	5(7)	23以下	-	-	7(8)	6(7)	-	6(8)	-	6(7)	-	-	6(8)	5(7)	5(6)	5(6)	25以下	-	-	6(8)	5(7)	-	5(7)	-	5(7)	-	-	6(7)	5(6)	4(5)	4(5)	
打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2以下	30(31)	30(31)	29(30)	28(30)	30(31)	29(30)	28(30)	29(30)	28(30)	30(31)	29(30)	29(30)	27(29)	26(29)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4以下	24(25)	23(24)	22(23)	20(23)	23(24)	22(23)	20(23)	21(23)	20(23)	23(25)	22(24)	21(23)	19(22)	17(21)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6以下	19(21)	18(20)	17(20)	16(18)	18(20)	17(19)	16(18)	17(19)	15(18)	19(21)	18(20)	16(19)	14(17)	13(16)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9以下	16(17)	15(17)	14(16)	12(15)	15(17)	14(16)	12(15)	13(16)	12(15)	16(17)	14(16)	13(15)	11(14)	10(13)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12以下	13(14)	12(14)	11(13)	10(12)	12(14)	11(13)	10(12)	11(13)	9(12)	13(14)	11(13)	10(12)	9(11)	8(10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15以下	11(12)	10(12)	9(11)	8(10)	10(12)	9(11)	8(10)	9(11)	8(10)	11(12)	10(11)	9(11)	7(9)	6(8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19以下	-	9(10)	8(9)	7(8)	-	8(10)	7(9)	8(9)	7(8)	-	8(10)	8(9)	6(7)	5(7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
23以下	-	-	7(8)	6(7)	-	6(8)	-	6(7)	-	-	6(8)	5(7)	5(6)	5(6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
25以下	-	-	6(8)	5(7)	-	5(7)	-	5(7)	-	-	6(7)	5(6)	4(5)	4(5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2以下	30(31)	30(31)	29(30)	28(30)	30(31)	29(30)	28(30)	29(30)	28(30)	30(31)	29(30)	29(30)	27(29)	26(29)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4以下	24(25)	23(24)	22(23)	20(23)	23(24)	22(23)	20(23)	21(23)	20(23)	23(25)	22(24)	21(23)	19(22)	17(21)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6以下	19(21)	18(20)	17(20)	16(18)	18(20)	17(19)	16(18)	17(19)	15(18)	19(21)	18(20)	16(19)	14(17)	13(16)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9以下	16(17)	15(17)	14(16)	12(15)	15(17)	14(16)	12(15)	13(16)	12(15)	16(17)	14(16)	13(15)	11(14)	10(13)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12以下	13(14)	12(14)	11(13)	10(12)	12(14)	11(13)	10(12)	11(13)	9(12)	13(14)	11(13)	10(12)	9(11)	8(10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15以下	11(12)	10(12)	9(11)	8(10)	10(12)	9(11)	8(10)	9(11)	8(10)	11(12)	10(11)	9(11)	7(9)	6(8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19以下	-	9(10)	8(9)	7(8)	-	8(10)	7(9)	8(9)	7(8)	-	8(10)	8(9)	6(7)	5(7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
23以下	-	-	7(8)	6(7)	-	6(8)	-	6(7)	-	-	6(8)	5(7)	5(6)	5(6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
25以下	-	-	6(8)	5(7)	-	5(7)	-	5(7)	-	-	6(7)	5(6)	4(5)	4(5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	<p>(注) 1. 凡例 上 段: 50 ≤ Nmax &lt; 100 下段( )書き: Nmax &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。</p>	<p>(注) 1. 凡例 上 段: 50 ≤ Nmax &lt; 100 下段( )書き: Nmax &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	4) 電動式バイプロハンマとウォータージェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)	4) 電動式バイプロハンマとウォータージェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	表3.14 日当り施工枚(本)数(N) (陸上施工) [枚(本) / 日]	表3.14 日当り施工枚(本)数(N) (陸上施工) [枚(本) / 日]																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>58</td><td>55</td><td>52</td><td>46</td><td>55</td><td>50</td><td>46</td><td>50</td><td>45</td><td>57</td><td>52</td><td>48</td><td>42</td><td>37</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>33</td><td>31</td><td>27</td><td>23</td><td>30</td><td>26</td><td>23</td><td>26</td><td>22</td><td>33</td><td>28</td><td>25</td><td>20</td><td>17</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>23</td><td>21</td><td>19</td><td>15</td><td>21</td><td>18</td><td>15</td><td>17</td><td>15</td><td>23</td><td>19</td><td>17</td><td>13</td><td>11</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>11</td><td>15</td><td>13</td><td>11</td><td>12</td><td>10</td><td>17</td><td>14</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td><td>9</td><td>8</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>10</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td><td>7</td><td>6</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>-</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>-</td><td>6</td><td>5</td><td>6</td><td>5</td><td>-</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>-</td><td>-</td><td>5</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>-</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>-</td><td>-</td><td>5</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	58	55	52	46	55	50	46	50	45	57	52	48	42	37	4以下	33	31	27	23	30	26	23	26	22	33	28	25	20	17	6以下	23	21	19	15	21	18	15	17	15	23	19	17	13	11	9以下	17	15	13	11	15	13	11	12	10	17	14	12	9	8	12以下	13	11	10	8	11	10	8	9	8	12	10	9	7	6	15以下	10	9	8	6	9	8	6	7	6	10	8	7	5	4	19以下	-	7	6	5	-	6	5	6	5	-	7	6	4	4	23以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	5	4	3	3	25以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	4	3	3	3	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>58</td><td>55</td><td>52</td><td>46</td><td>55</td><td>50</td><td>46</td><td>50</td><td>45</td><td>57</td><td>52</td><td>48</td><td>42</td><td>37</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>33</td><td>31</td><td>27</td><td>23</td><td>30</td><td>26</td><td>23</td><td>26</td><td>22</td><td>33</td><td>28</td><td>25</td><td>20</td><td>17</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>23</td><td>21</td><td>19</td><td>15</td><td>21</td><td>18</td><td>15</td><td>17</td><td>15</td><td>23</td><td>19</td><td>17</td><td>13</td><td>11</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>11</td><td>15</td><td>13</td><td>11</td><td>12</td><td>10</td><td>17</td><td>14</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td><td>9</td><td>8</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>10</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td><td>7</td><td>6</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>-</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>-</td><td>6</td><td>5</td><td>6</td><td>5</td><td>-</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>-</td><td>-</td><td>5</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>-</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>-</td><td>-</td><td>5</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	58	55	52	46	55	50	46	50	45	57	52	48	42	37	4以下	33	31	27	23	30	26	23	26	22	33	28	25	20	17	6以下	23	21	19	15	21	18	15	17	15	23	19	17	13	11	9以下	17	15	13	11	15	13	11	12	10	17	14	12	9	8	12以下	13	11	10	8	11	10	8	9	8	12	10	9	7	6	15以下	10	9	8	6	9	8	6	7	6	10	8	7	5	4	19以下	-	7	6	5	-	6	5	6	5	-	7	6	4	4	23以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	5	4	3	3	25以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	4	3	3	3	
	打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	2以下	58	55	52	46	55	50	46	50	45	57	52	48	42	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4以下	33	31	27	23	30	26	23	26	22	33	28	25	20	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6以下	23	21	19	15	21	18	15	17	15	23	19	17	13	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9以下	17	15	13	11	15	13	11	12	10	17	14	12	9	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12以下	13	11	10	8	11	10	8	9	8	12	10	9	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15以下	10	9	8	6	9	8	6	7	6	10	8	7	5	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19以下	-	7	6	5	-	6	5	6	5	-	7	6	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
23以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	5	4	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
25以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	4	3	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2以下	58	55	52	46	55	50	46	50	45	57	52	48	42	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4以下	33	31	27	23	30	26	23	26	22	33	28	25	20	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6以下	23	21	19	15	21	18	15	17	15	23	19	17	13	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9以下	17	15	13	11	15	13	11	12	10	17	14	12	9	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12以下	13	11	10	8	11	10	8	9	8	12	10	9	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15以下	10	9	8	6	9	8	6	7	6	10	8	7	5	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19以下	-	7	6	5	-	6	5	6	5	-	7	6	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
23以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	5	4	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
25以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	4	3	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	表3.15 日当り施工枚(本)数(N) (水上施工) [枚(本) / 日]	表3.15 日当り施工枚(本)数(N) (水上施工) [枚(本) / 日]																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>29</td><td>28</td><td>27</td><td>26</td><td>28</td><td>27</td><td>26</td><td>27</td><td>25</td><td>29</td><td>27</td><td>26</td><td>24</td><td>23</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>21</td><td>20</td><td>19</td><td>16</td><td>20</td><td>18</td><td>16</td><td>18</td><td>16</td><td>21</td><td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>17</td><td>15</td><td>14</td><td>12</td><td>15</td><td>14</td><td>12</td><td>13</td><td>12</td><td>16</td><td>14</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>13</td><td>12</td><td>11</td><td>9</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>10</td><td>9</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>8</td><td>7</td><td>10</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>-</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>-</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>-</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>-</td><td>-</td><td>5</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>-</td><td>3</td><td>-</td><td>3</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	29	28	27	26	28	27	26	27	25	29	27	26	24	23	4以下	21	20	19	16	20	18	16	18	16	21	19	17	15	13	6以下	17	15	14	12	15	14	12	13	12	16	14	13	11	9	9以下	13	12	11	9	12	10	9	10	9	13	11	10	8	7	12以下	10	10	8	7	9	8	7	8	7	10	9	8	6	5	15以下	9	8	7	6	8	7	6	6	5	9	7	6	5	4	19以下	-	7	6	5	-	6	5	5	5	-	6	5	4	3	23以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	4	3	3	3	25以下	-	-	4	3	-	3	-	3	-	-	4	3	3	3	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>29</td><td>28</td><td>27</td><td>26</td><td>28</td><td>27</td><td>26</td><td>27</td><td>25</td><td>29</td><td>27</td><td>26</td><td>24</td><td>23</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>21</td><td>20</td><td>19</td><td>16</td><td>20</td><td>18</td><td>16</td><td>18</td><td>16</td><td>21</td><td>19</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>17</td><td>15</td><td>14</td><td>12</td><td>15</td><td>14</td><td>12</td><td>13</td><td>12</td><td>16</td><td>14</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>13</td><td>12</td><td>11</td><td>9</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>10</td><td>9</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>8</td><td>7</td><td>10</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>-</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>-</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>-</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>-</td><td>-</td><td>5</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>4</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>-</td><td>3</td><td>-</td><td>3</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	29	28	27	26	28	27	26	27	25	29	27	26	24	23	4以下	21	20	19	16	20	18	16	18	16	21	19	17	15	13	6以下	17	15	14	12	15	14	12	13	12	16	14	13	11	9	9以下	13	12	11	9	12	10	9	10	9	13	11	10	8	7	12以下	10	10	8	7	9	8	7	8	7	10	9	8	6	5	15以下	9	8	7	6	8	7	6	6	5	9	7	6	5	4	19以下	-	7	6	5	-	6	5	5	5	-	6	5	4	3	23以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	4	3	3	3	25以下	-	-	4	3	-	3	-	3	-	-	4	3	3	3	
打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2以下	29	28	27	26	28	27	26	27	25	29	27	26	24	23																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4以下	21	20	19	16	20	18	16	18	16	21	19	17	15	13																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6以下	17	15	14	12	15	14	12	13	12	16	14	13	11	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9以下	13	12	11	9	12	10	9	10	9	13	11	10	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12以下	10	10	8	7	9	8	7	8	7	10	9	8	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15以下	9	8	7	6	8	7	6	6	5	9	7	6	5	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19以下	-	7	6	5	-	6	5	5	5	-	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
23以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	4	3	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
25以下	-	-	4	3	-	3	-	3	-	-	4	3	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
打込長(m) \ 型式	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2以下	29	28	27	26	28	27	26	27	25	29	27	26	24	23																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4以下	21	20	19	16	20	18	16	18	16	21	19	17	15	13																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6以下	17	15	14	12	15	14	12	13	12	16	14	13	11	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9以下	13	12	11	9	12	10	9	10	9	13	11	10	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12以下	10	10	8	7	9	8	7	8	7	10	9	8	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15以下	9	8	7	6	8	7	6	6	5	9	7	6	5	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19以下	-	7	6	5	-	6	5	5	5	-	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
23以下	-	-	5	4	-	4	-	4	-	-	4	3	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
25以下	-	-	4	3	-	3	-	3	-	-	4	3	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	<p>5) 油圧式バイプロハンマとウォータージェット併用施工</p> <p style="text-align: center;">表3.16 日当り施工枚(本)数(N)(陸上施工) [枚(本) / 日]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長(m)</td> <td>61 (66)</td> <td>58 (64)</td> <td>55 (62)</td> <td>51 (58)</td> <td>58 (64)</td> <td>54 (61)</td> <td>50 (58)</td> <td>53 (60)</td> <td>49 (57)</td> <td>56 (62)</td> <td>52 (60)</td> <td>46 (55)</td> <td>42 (51)</td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>36 (42)</td> <td>34 (40)</td> <td>31 (37)</td> <td>27 (34)</td> <td>33 (39)</td> <td>30 (36)</td> <td>26 (33)</td> <td>29 (36)</td> <td>26 (33)</td> <td>31 (38)</td> <td>28 (35)</td> <td>23 (30)</td> <td>20 (27)</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>26 (30)</td> <td>24 (29)</td> <td>21 (27)</td> <td>18 (24)</td> <td>23 (28)</td> <td>21 (26)</td> <td>18 (23)</td> <td>20 (25)</td> <td>17 (23)</td> <td>22 (27)</td> <td>19 (25)</td> <td>16 (21)</td> <td>13 (19)</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>19 (23)</td> <td>17 (21)</td> <td>15 (20)</td> <td>13 (17)</td> <td>17 (21)</td> <td>15 (19)</td> <td>13 (17)</td> <td>14 (19)</td> <td>12 (17)</td> <td>16 (20)</td> <td>14 (18)</td> <td>11 (15)</td> <td>9 (13)</td> </tr> <tr> <td>9以下</td> <td>14 (17)</td> <td>13 (16)</td> <td>11 (15)</td> <td>10 (13)</td> <td>13 (16)</td> <td>11 (14)</td> <td>9 (13)</td> <td>11 (14)</td> <td>9 (12)</td> <td>12 (15)</td> <td>10 (14)</td> <td>8 (11)</td> <td>7 (10)</td> </tr> <tr> <td>12以下</td> <td>12 (14)</td> <td>10 (13)</td> <td>9 (12)</td> <td>8 (10)</td> <td>10 (13)</td> <td>9 (12)</td> <td>8 (10)</td> <td>9 (11)</td> <td>7 (10)</td> <td>9 (12)</td> <td>8 (11)</td> <td>6 (9)</td> <td>5 (8)</td> </tr> <tr> <td>15以下</td> <td>—</td> <td>8 (11)</td> <td>7 (10)</td> <td>6 (8)</td> <td>—</td> <td>7 (10)</td> <td>6 (8)</td> <td>7 (9)</td> <td>6 (8)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (6)</td> </tr> <tr> <td>19以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>6 (8)</td> <td>5 (7)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5 (7)</td> <td>—</td> <td>5 (7)</td> <td>—</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (6)</td> <td>4 (5)</td> </tr> <tr> <td>23以下</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (6)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4 (6)</td> <td>—</td> <td>4 (6)</td> <td>—</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (5)</td> <td>3 (5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 凡例 上 段：50 ≤ Nmax &lt; 100 下段( )書き：Nmax &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。 2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p style="text-align: center;">表3.17 日当り施工枚(本)数(N)(水上施工) [枚(本) / 日]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長(m)</td> <td>30 (31)</td> <td>29 (30)</td> <td>28 (30)</td> <td>27 (29)</td> <td>29 (30)</td> <td>28 (30)</td> <td>27 (29)</td> <td>28 (29)</td> <td>27 (29)</td> <td>28 (30)</td> <td>27 (29)</td> <td>26 (28)</td> <td>24 (27)</td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>22 (24)</td> <td>21 (23)</td> <td>20 (23)</td> <td>18 (21)</td> <td>21 (23)</td> <td>20 (22)</td> <td>18 (21)</td> <td>19 (22)</td> <td>18 (21)</td> <td>20 (23)</td> <td>19 (22)</td> <td>17 (20)</td> <td>15 (18)</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>18 (20)</td> <td>17 (19)</td> <td>15 (18)</td> <td>14 (17)</td> <td>17 (19)</td> <td>15 (18)</td> <td>14 (17)</td> <td>15 (18)</td> <td>13 (16)</td> <td>16 (18)</td> <td>14 (17)</td> <td>12 (15)</td> <td>11 (14)</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>14 (16)</td> <td>13 (16)</td> <td>12 (15)</td> <td>10 (13)</td> <td>13 (15)</td> <td>12 (14)</td> <td>10 (13)</td> <td>11 (14)</td> <td>10 (13)</td> <td>12 (15)</td> <td>11 (14)</td> <td>9 (12)</td> <td>8 (11)</td> </tr> <tr> <td>9以下</td> <td>11 (13)</td> <td>11 (13)</td> <td>10 (12)</td> <td>8 (11)</td> <td>10 (12)</td> <td>9 (11)</td> <td>8 (11)</td> <td>9 (11)</td> <td>8 (10)</td> <td>10 (12)</td> <td>9 (11)</td> <td>7 (9)</td> <td>6 (8)</td> </tr> <tr> <td>12以下</td> <td>10 (11)</td> <td>9 (11)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> <td>9 (11)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> <td>7 (9)</td> <td>6 (8)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> <td>6 (8)</td> <td>5 (7)</td> </tr> <tr> <td>15以下</td> <td>—</td> <td>7 (9)</td> <td>7 (8)</td> <td>6 (7)</td> <td>—</td> <td>6 (8)</td> <td>6 (7)</td> <td>6 (8)</td> <td>5 (7)</td> <td>7 (9)</td> <td>6 (8)</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (6)</td> </tr> <tr> <td>19以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>6 (7)</td> <td>5 (6)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5 (6)</td> <td>—</td> <td>4 (5)</td> <td>—</td> <td>5 (6)</td> <td>4 (5)</td> <td>3 (4)</td> </tr> <tr> <td>23以下</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5 (6)</td> <td>4 (6)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4 (6)</td> <td>—</td> <td>4 (5)</td> <td>—</td> <td>4 (6)</td> <td>3 (5)</td> <td>3 (4)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 凡例 上 段：50 ≤ Nmax &lt; 100 下段( )書き：Nmax &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。 2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。</p>	型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	打込長(m)	61 (66)	58 (64)	55 (62)	51 (58)	58 (64)	54 (61)	50 (58)	53 (60)	49 (57)	56 (62)	52 (60)	46 (55)	42 (51)	2以下	36 (42)	34 (40)	31 (37)	27 (34)	33 (39)	30 (36)	26 (33)	29 (36)	26 (33)	31 (38)	28 (35)	23 (30)	20 (27)	4以下	26 (30)	24 (29)	21 (27)	18 (24)	23 (28)	21 (26)	18 (23)	20 (25)	17 (23)	22 (27)	19 (25)	16 (21)	13 (19)	6以下	19 (23)	17 (21)	15 (20)	13 (17)	17 (21)	15 (19)	13 (17)	14 (19)	12 (17)	16 (20)	14 (18)	11 (15)	9 (13)	9以下	14 (17)	13 (16)	11 (15)	10 (13)	13 (16)	11 (14)	9 (13)	11 (14)	9 (12)	12 (15)	10 (14)	8 (11)	7 (10)	12以下	12 (14)	10 (13)	9 (12)	8 (10)	10 (13)	9 (12)	8 (10)	9 (11)	7 (10)	9 (12)	8 (11)	6 (9)	5 (8)	15以下	—	8 (11)	7 (10)	6 (8)	—	7 (10)	6 (8)	7 (9)	6 (8)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)	19以下	—	—	6 (8)	5 (7)	—	—	5 (7)	—	5 (7)	—	5 (7)	4 (6)	4 (5)	23以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25以下	—	—	5 (7)	4 (6)	—	—	4 (6)	—	4 (6)	—	5 (7)	4 (5)	3 (5)	型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	打込長(m)	30 (31)	29 (30)	28 (30)	27 (29)	29 (30)	28 (30)	27 (29)	28 (29)	27 (29)	28 (30)	27 (29)	26 (28)	24 (27)	2以下	22 (24)	21 (23)	20 (23)	18 (21)	21 (23)	20 (22)	18 (21)	19 (22)	18 (21)	20 (23)	19 (22)	17 (20)	15 (18)	4以下	18 (20)	17 (19)	15 (18)	14 (17)	17 (19)	15 (18)	14 (17)	15 (18)	13 (16)	16 (18)	14 (17)	12 (15)	11 (14)	6以下	14 (16)	13 (16)	12 (15)	10 (13)	13 (15)	12 (14)	10 (13)	11 (14)	10 (13)	12 (15)	11 (14)	9 (12)	8 (11)	9以下	11 (13)	11 (13)	10 (12)	8 (11)	10 (12)	9 (11)	8 (11)	9 (11)	8 (10)	10 (12)	9 (11)	7 (9)	6 (8)	12以下	10 (11)	9 (11)	8 (10)	7 (9)	9 (11)	8 (10)	7 (9)	7 (9)	6 (8)	8 (10)	7 (9)	6 (8)	5 (7)	15以下	—	7 (9)	7 (8)	6 (7)	—	6 (8)	6 (7)	6 (8)	5 (7)	7 (9)	6 (8)	5 (7)	4 (6)	19以下	—	—	6 (7)	5 (6)	—	—	5 (6)	—	4 (5)	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)	23以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25以下	—	—	5 (6)	4 (6)	—	—	4 (6)	—	4 (5)	—	4 (6)	3 (5)	3 (4)	<p>5) 油圧式バイプロハンマとウォータージェット併用施工</p> <p style="text-align: center;">表3.16 日当り施工枚(本)数(N)(陸上施工) [枚(本) / 日]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長(m)</td> <td>61 (66)</td> <td>58 (64)</td> <td>55 (62)</td> <td>51 (58)</td> <td>58 (64)</td> <td>54 (61)</td> <td>50 (58)</td> <td>53 (60)</td> <td>49 (57)</td> <td>56 (62)</td> <td>52 (60)</td> <td>46 (55)</td> <td>42 (51)</td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>36 (42)</td> <td>34 (40)</td> <td>31 (37)</td> <td>27 (34)</td> <td>33 (39)</td> <td>30 (36)</td> <td>26 (33)</td> <td>29 (36)</td> <td>26 (33)</td> <td>31 (38)</td> <td>28 (35)</td> <td>23 (30)</td> <td>20 (27)</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>26 (30)</td> <td>24 (29)</td> <td>21 (27)</td> <td>18 (24)</td> <td>23 (28)</td> <td>21 (26)</td> <td>18 (23)</td> <td>20 (25)</td> <td>17 (23)</td> <td>22 (27)</td> <td>19 (25)</td> <td>16 (21)</td> <td>13 (19)</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>19 (23)</td> <td>17 (21)</td> <td>15 (20)</td> <td>13 (17)</td> <td>17 (21)</td> <td>15 (19)</td> <td>13 (17)</td> <td>14 (19)</td> <td>12 (17)</td> <td>16 (20)</td> <td>14 (18)</td> <td>11 (15)</td> <td>9 (13)</td> </tr> <tr> <td>9以下</td> <td>14 (17)</td> <td>13 (16)</td> <td>11 (15)</td> <td>10 (13)</td> <td>13 (16)</td> <td>11 (14)</td> <td>9 (13)</td> <td>11 (14)</td> <td>9 (12)</td> <td>12 (15)</td> <td>10 (14)</td> <td>8 (11)</td> <td>7 (10)</td> </tr> <tr> <td>12以下</td> <td>12 (14)</td> <td>10 (13)</td> <td>9 (12)</td> <td>8 (10)</td> <td>10 (13)</td> <td>9 (12)</td> <td>8 (10)</td> <td>9 (11)</td> <td>7 (10)</td> <td>9 (12)</td> <td>8 (11)</td> <td>6 (9)</td> <td>5 (8)</td> </tr> <tr> <td>15以下</td> <td>—</td> <td>8 (11)</td> <td>7 (10)</td> <td>6 (8)</td> <td>—</td> <td>7 (10)</td> <td>6 (8)</td> <td>7 (9)</td> <td>6 (8)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (6)</td> </tr> <tr> <td>19以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>6 (8)</td> <td>5 (7)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5 (7)</td> <td>—</td> <td>5 (7)</td> <td>—</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (6)</td> <td>4 (5)</td> </tr> <tr> <td>23以下</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (6)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4 (6)</td> <td>—</td> <td>4 (6)</td> <td>—</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (5)</td> <td>3 (5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 凡例 上 段：50 ≤ Nmax &lt; 100 下段( )書き：Nmax &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。 2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p style="text-align: center;">表3.17 日当り施工枚(本)数(N)(水上施工) [枚(本) / 日]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長(m)</td> <td>30 (31)</td> <td>29 (30)</td> <td>28 (30)</td> <td>27 (29)</td> <td>29 (30)</td> <td>28 (30)</td> <td>27 (29)</td> <td>28 (29)</td> <td>27 (29)</td> <td>28 (30)</td> <td>27 (29)</td> <td>26 (28)</td> <td>24 (27)</td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>22 (24)</td> <td>21 (23)</td> <td>20 (23)</td> <td>18 (21)</td> <td>21 (23)</td> <td>20 (22)</td> <td>18 (21)</td> <td>19 (22)</td> <td>18 (21)</td> <td>20 (23)</td> <td>19 (22)</td> <td>17 (20)</td> <td>15 (18)</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>18 (20)</td> <td>17 (19)</td> <td>15 (18)</td> <td>14 (17)</td> <td>17 (19)</td> <td>15 (18)</td> <td>14 (17)</td> <td>15 (18)</td> <td>13 (16)</td> <td>16 (18)</td> <td>14 (17)</td> <td>12 (15)</td> <td>11 (14)</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>14 (16)</td> <td>13 (16)</td> <td>12 (15)</td> <td>10 (13)</td> <td>13 (15)</td> <td>12 (14)</td> <td>10 (13)</td> <td>11 (14)</td> <td>10 (13)</td> <td>12 (15)</td> <td>11 (14)</td> <td>9 (12)</td> <td>8 (11)</td> </tr> <tr> <td>9以下</td> <td>11 (13)</td> <td>11 (13)</td> <td>10 (12)</td> <td>8 (11)</td> <td>10 (12)</td> <td>9 (11)</td> <td>8 (11)</td> <td>9 (11)</td> <td>8 (10)</td> <td>10 (12)</td> <td>9 (11)</td> <td>7 (9)</td> <td>6 (8)</td> </tr> <tr> <td>12以下</td> <td>10 (11)</td> <td>9 (11)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> <td>9 (11)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> <td>7 (9)</td> <td>6 (8)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> <td>6 (8)</td> <td>5 (7)</td> </tr> <tr> <td>15以下</td> <td>—</td> <td>7 (9)</td> <td>7 (8)</td> <td>6 (7)</td> <td>—</td> <td>6 (8)</td> <td>6 (7)</td> <td>6 (8)</td> <td>5 (7)</td> <td>7 (9)</td> <td>6 (8)</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (6)</td> </tr> <tr> <td>19以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>6 (7)</td> <td>5 (6)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5 (6)</td> <td>—</td> <td>4 (5)</td> <td>—</td> <td>5 (6)</td> <td>4 (5)</td> <td>3 (4)</td> </tr> <tr> <td>23以下</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5 (6)</td> <td>4 (6)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4 (6)</td> <td>—</td> <td>4 (5)</td> <td>—</td> <td>4 (6)</td> <td>3 (5)</td> <td>3 (4)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 凡例 上 段：50 ≤ Nmax &lt; 100 下段( )書き：Nmax &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。 2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。</p>	型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	打込長(m)	61 (66)	58 (64)	55 (62)	51 (58)	58 (64)	54 (61)	50 (58)	53 (60)	49 (57)	56 (62)	52 (60)	46 (55)	42 (51)	2以下	36 (42)	34 (40)	31 (37)	27 (34)	33 (39)	30 (36)	26 (33)	29 (36)	26 (33)	31 (38)	28 (35)	23 (30)	20 (27)	4以下	26 (30)	24 (29)	21 (27)	18 (24)	23 (28)	21 (26)	18 (23)	20 (25)	17 (23)	22 (27)	19 (25)	16 (21)	13 (19)	6以下	19 (23)	17 (21)	15 (20)	13 (17)	17 (21)	15 (19)	13 (17)	14 (19)	12 (17)	16 (20)	14 (18)	11 (15)	9 (13)	9以下	14 (17)	13 (16)	11 (15)	10 (13)	13 (16)	11 (14)	9 (13)	11 (14)	9 (12)	12 (15)	10 (14)	8 (11)	7 (10)	12以下	12 (14)	10 (13)	9 (12)	8 (10)	10 (13)	9 (12)	8 (10)	9 (11)	7 (10)	9 (12)	8 (11)	6 (9)	5 (8)	15以下	—	8 (11)	7 (10)	6 (8)	—	7 (10)	6 (8)	7 (9)	6 (8)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)	19以下	—	—	6 (8)	5 (7)	—	—	5 (7)	—	5 (7)	—	5 (7)	4 (6)	4 (5)	23以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25以下	—	—	5 (7)	4 (6)	—	—	4 (6)	—	4 (6)	—	5 (7)	4 (5)	3 (5)	型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	打込長(m)	30 (31)	29 (30)	28 (30)	27 (29)	29 (30)	28 (30)	27 (29)	28 (29)	27 (29)	28 (30)	27 (29)	26 (28)	24 (27)	2以下	22 (24)	21 (23)	20 (23)	18 (21)	21 (23)	20 (22)	18 (21)	19 (22)	18 (21)	20 (23)	19 (22)	17 (20)	15 (18)	4以下	18 (20)	17 (19)	15 (18)	14 (17)	17 (19)	15 (18)	14 (17)	15 (18)	13 (16)	16 (18)	14 (17)	12 (15)	11 (14)	6以下	14 (16)	13 (16)	12 (15)	10 (13)	13 (15)	12 (14)	10 (13)	11 (14)	10 (13)	12 (15)	11 (14)	9 (12)	8 (11)	9以下	11 (13)	11 (13)	10 (12)	8 (11)	10 (12)	9 (11)	8 (11)	9 (11)	8 (10)	10 (12)	9 (11)	7 (9)	6 (8)	12以下	10 (11)	9 (11)	8 (10)	7 (9)	9 (11)	8 (10)	7 (9)	7 (9)	6 (8)	8 (10)	7 (9)	6 (8)	5 (7)	15以下	—	7 (9)	7 (8)	6 (7)	—	6 (8)	6 (7)	6 (8)	5 (7)	7 (9)	6 (8)	5 (7)	4 (6)	19以下	—	—	6 (7)	5 (6)	—	—	5 (6)	—	4 (5)	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)	23以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25以下	—	—	5 (6)	4 (6)	—	—	4 (6)	—	4 (5)	—	4 (6)	3 (5)	3 (4)	
	型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	打込長(m)	61 (66)	58 (64)	55 (62)	51 (58)	58 (64)	54 (61)	50 (58)	53 (60)	49 (57)	56 (62)	52 (60)	46 (55)	42 (51)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
2以下	36 (42)	34 (40)	31 (37)	27 (34)	33 (39)	30 (36)	26 (33)	29 (36)	26 (33)	31 (38)	28 (35)	23 (30)	20 (27)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	26 (30)	24 (29)	21 (27)	18 (24)	23 (28)	21 (26)	18 (23)	20 (25)	17 (23)	22 (27)	19 (25)	16 (21)	13 (19)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	19 (23)	17 (21)	15 (20)	13 (17)	17 (21)	15 (19)	13 (17)	14 (19)	12 (17)	16 (20)	14 (18)	11 (15)	9 (13)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	14 (17)	13 (16)	11 (15)	10 (13)	13 (16)	11 (14)	9 (13)	11 (14)	9 (12)	12 (15)	10 (14)	8 (11)	7 (10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	12 (14)	10 (13)	9 (12)	8 (10)	10 (13)	9 (12)	8 (10)	9 (11)	7 (10)	9 (12)	8 (11)	6 (9)	5 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	—	8 (11)	7 (10)	6 (8)	—	7 (10)	6 (8)	7 (9)	6 (8)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	—	6 (8)	5 (7)	—	—	5 (7)	—	5 (7)	—	5 (7)	4 (6)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	5 (7)	4 (6)	—	—	4 (6)	—	4 (6)	—	5 (7)	4 (5)	3 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
打込長(m)	30 (31)	29 (30)	28 (30)	27 (29)	29 (30)	28 (30)	27 (29)	28 (29)	27 (29)	28 (30)	27 (29)	26 (28)	24 (27)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	22 (24)	21 (23)	20 (23)	18 (21)	21 (23)	20 (22)	18 (21)	19 (22)	18 (21)	20 (23)	19 (22)	17 (20)	15 (18)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	18 (20)	17 (19)	15 (18)	14 (17)	17 (19)	15 (18)	14 (17)	15 (18)	13 (16)	16 (18)	14 (17)	12 (15)	11 (14)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	14 (16)	13 (16)	12 (15)	10 (13)	13 (15)	12 (14)	10 (13)	11 (14)	10 (13)	12 (15)	11 (14)	9 (12)	8 (11)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	11 (13)	11 (13)	10 (12)	8 (11)	10 (12)	9 (11)	8 (11)	9 (11)	8 (10)	10 (12)	9 (11)	7 (9)	6 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	10 (11)	9 (11)	8 (10)	7 (9)	9 (11)	8 (10)	7 (9)	7 (9)	6 (8)	8 (10)	7 (9)	6 (8)	5 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	—	7 (9)	7 (8)	6 (7)	—	6 (8)	6 (7)	6 (8)	5 (7)	7 (9)	6 (8)	5 (7)	4 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	—	6 (7)	5 (6)	—	—	5 (6)	—	4 (5)	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	5 (6)	4 (6)	—	—	4 (6)	—	4 (5)	—	4 (6)	3 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
打込長(m)	61 (66)	58 (64)	55 (62)	51 (58)	58 (64)	54 (61)	50 (58)	53 (60)	49 (57)	56 (62)	52 (60)	46 (55)	42 (51)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	36 (42)	34 (40)	31 (37)	27 (34)	33 (39)	30 (36)	26 (33)	29 (36)	26 (33)	31 (38)	28 (35)	23 (30)	20 (27)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	26 (30)	24 (29)	21 (27)	18 (24)	23 (28)	21 (26)	18 (23)	20 (25)	17 (23)	22 (27)	19 (25)	16 (21)	13 (19)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	19 (23)	17 (21)	15 (20)	13 (17)	17 (21)	15 (19)	13 (17)	14 (19)	12 (17)	16 (20)	14 (18)	11 (15)	9 (13)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	14 (17)	13 (16)	11 (15)	10 (13)	13 (16)	11 (14)	9 (13)	11 (14)	9 (12)	12 (15)	10 (14)	8 (11)	7 (10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	12 (14)	10 (13)	9 (12)	8 (10)	10 (13)	9 (12)	8 (10)	9 (11)	7 (10)	9 (12)	8 (11)	6 (9)	5 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	—	8 (11)	7 (10)	6 (8)	—	7 (10)	6 (8)	7 (9)	6 (8)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	—	6 (8)	5 (7)	—	—	5 (7)	—	5 (7)	—	5 (7)	4 (6)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	5 (7)	4 (6)	—	—	4 (6)	—	4 (6)	—	5 (7)	4 (5)	3 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式	II型	III型	IV型	V <sub>1</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
打込長(m)	30 (31)	29 (30)	28 (30)	27 (29)	29 (30)	28 (30)	27 (29)	28 (29)	27 (29)	28 (30)	27 (29)	26 (28)	24 (27)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	22 (24)	21 (23)	20 (23)	18 (21)	21 (23)	20 (22)	18 (21)	19 (22)	18 (21)	20 (23)	19 (22)	17 (20)	15 (18)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	18 (20)	17 (19)	15 (18)	14 (17)	17 (19)	15 (18)	14 (17)	15 (18)	13 (16)	16 (18)	14 (17)	12 (15)	11 (14)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	14 (16)	13 (16)	12 (15)	10 (13)	13 (15)	12 (14)	10 (13)	11 (14)	10 (13)	12 (15)	11 (14)	9 (12)	8 (11)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	11 (13)	11 (13)	10 (12)	8 (11)	10 (12)	9 (11)	8 (11)	9 (11)	8 (10)	10 (12)	9 (11)	7 (9)	6 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	10 (11)	9 (11)	8 (10)	7 (9)	9 (11)	8 (10)	7 (9)	7 (9)	6 (8)	8 (10)	7 (9)	6 (8)	5 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	—	7 (9)	7 (8)	6 (7)	—	6 (8)	6 (7)	6 (8)	5 (7)	7 (9)	6 (8)	5 (7)	4 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	—	6 (7)	5 (6)	—	—	5 (6)	—	4 (5)	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	5 (6)	4 (6)	—	—	4 (6)	—	4 (5)	—	4 (6)	3 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
鋼矢板（H形鋼）工（バイブロハンマ工）	6) 油圧式バイブロハンマとウォータージェット併用施工 (100≦Nmax≦180)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	表3.18 日当り施工枚(本)数(N)(陸上施工) [枚(本)/日]		表3.18 日当り施工枚(本)数(N)(陸上施工) [枚(本)/日]																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>51</td><td>48</td><td>44</td><td>38</td><td>47</td><td>42</td><td>38</td><td>41</td><td>36</td><td>45</td><td>40</td><td>33</td><td>29</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>27</td><td>24</td><td>21</td><td>17</td><td>24</td><td>20</td><td>17</td><td>20</td><td>16</td><td>22</td><td>19</td><td>15</td><td>12</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>18</td><td>16</td><td>14</td><td>11</td><td>16</td><td>13</td><td>11</td><td>13</td><td>11</td><td>15</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>13</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>9</td><td>7</td><td>10</td><td>9</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>7</td><td>5</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>—</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	51	48	44	38	47	42	38	41	36	45	40	33	29	4以下	27	24	21	17	24	20	17	20	16	22	19	15	12	6以下	18	16	14	11	16	13	11	13	11	15	12	9	8	9以下	13	12	10	8	11	9	8	9	7	10	9	6	5	12以下	10	9	7	6	8	7	6	7	5	8	6	5	4	15以下	8	7	6	4	7	5	4	5	4	6	5	4	3	19以下	—	5	5	4	—	4	4	4	3	5	4	3	2	23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	2	2	25以下	—	—	3	3	—	—	3	—	2	—	3	2	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>51</td><td>48</td><td>44</td><td>38</td><td>47</td><td>42</td><td>38</td><td>41</td><td>36</td><td>45</td><td>40</td><td>33</td><td>29</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>27</td><td>24</td><td>21</td><td>17</td><td>24</td><td>20</td><td>17</td><td>20</td><td>16</td><td>22</td><td>19</td><td>15</td><td>12</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>18</td><td>16</td><td>14</td><td>11</td><td>16</td><td>13</td><td>11</td><td>13</td><td>11</td><td>15</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>13</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>9</td><td>7</td><td>10</td><td>9</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>7</td><td>5</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>—</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	51	48	44	38	47	42	38	41	36	45	40	33	29	4以下	27	24	21	17	24	20	17	20	16	22	19	15	12	6以下	18	16	14	11	16	13	11	13	11	15	12	9	8	9以下	13	12	10	8	11	9	8	9	7	10	9	6	5	12以下	10	9	7	6	8	7	6	7	5	8	6	5	4	15以下	8	7	6	4	7	5	4	5	4	6	5	4	3	19以下	—	5	5	4	—	4	4	4	3	5	4	3	2	23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	2	2	25以下	—	—	3	3	—	—	3	—	2	—	3	2	2	
	打込長(m) \ 型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																													
2以下	51	48	44	38	47	42	38	41	36	45	40	33	29																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	27	24	21	17	24	20	17	20	16	22	19	15	12																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	18	16	14	11	16	13	11	13	11	15	12	9	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	13	12	10	8	11	9	8	9	7	10	9	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	10	9	7	6	8	7	6	7	5	8	6	5	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	8	7	6	4	7	5	4	5	4	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	5	5	4	—	4	4	4	3	5	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	3	3	—	—	3	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
打込長(m) \ 型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	51	48	44	38	47	42	38	41	36	45	40	33	29																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	27	24	21	17	24	20	17	20	16	22	19	15	12																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	18	16	14	11	16	13	11	13	11	15	12	9	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	13	12	10	8	11	9	8	9	7	10	9	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	10	9	7	6	8	7	6	7	5	8	6	5	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	8	7	6	4	7	5	4	5	4	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	5	5	4	—	4	4	4	3	5	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	3	3	—	—	3	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。		(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	表3.19 日当り施工枚(本)数(N)(水上施工) [枚(本)/日]		表3.19 日当り施工枚(本)数(N)(水上施工) [枚(本)/日]																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>27</td><td>26</td><td>25</td><td>23</td><td>26</td><td>24</td><td>23</td><td>24</td><td>22</td><td>25</td><td>24</td><td>21</td><td>19</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>18</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>15</td><td>13</td><td>16</td><td>14</td><td>12</td><td>10</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>14</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td><td>12</td><td>11</td><td>9</td><td>10</td><td>9</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>8</td><td>7</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>6</td><td>5</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>5</td><td>4</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	27	26	25	23	26	24	23	24	22	25	24	21	19	4以下	18	17	15	13	17	15	13	15	13	16	14	12	10	6以下	14	13	11	9	12	11	9	10	9	12	10	8	7	9以下	11	10	8	7	9	8	7	8	7	9	7	6	5	12以下	8	7	6	5	7	6	5	6	5	7	6	4	4	15以下	7	6	5	4	6	5	4	5	4	5	5	3	3	19以下	—	5	4	3	—	4	3	4	3	4	4	3	2	23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	2	2	25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>27</td><td>26</td><td>25</td><td>23</td><td>26</td><td>24</td><td>23</td><td>24</td><td>22</td><td>25</td><td>24</td><td>21</td><td>19</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>18</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>17</td><td>15</td><td>13</td><td>15</td><td>13</td><td>16</td><td>14</td><td>12</td><td>10</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>14</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td><td>12</td><td>11</td><td>9</td><td>10</td><td>9</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>8</td><td>7</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>6</td><td>5</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>5</td><td>4</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	打込長(m) \ 型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	27	26	25	23	26	24	23	24	22	25	24	21	19	4以下	18	17	15	13	17	15	13	15	13	16	14	12	10	6以下	14	13	11	9	12	11	9	10	9	12	10	8	7	9以下	11	10	8	7	9	8	7	8	7	9	7	6	5	12以下	8	7	6	5	7	6	5	6	5	7	6	4	4	15以下	7	6	5	4	6	5	4	5	4	5	5	3	3	19以下	—	5	4	3	—	4	3	4	3	4	4	3	2	23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	2	2	25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2	
打込長(m) \ 型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	27	26	25	23	26	24	23	24	22	25	24	21	19																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	18	17	15	13	17	15	13	15	13	16	14	12	10																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	14	13	11	9	12	11	9	10	9	12	10	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	11	10	8	7	9	8	7	8	7	9	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	8	7	6	5	7	6	5	6	5	7	6	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	7	6	5	4	6	5	4	5	4	5	5	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	5	4	3	—	4	3	4	3	4	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
打込長(m) \ 型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	27	26	25	23	26	24	23	24	22	25	24	21	19																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	18	17	15	13	17	15	13	15	13	16	14	12	10																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	14	13	11	9	12	11	9	10	9	12	10	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	11	10	8	7	9	8	7	8	7	9	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	8	7	6	5	7	6	5	6	5	7	6	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	7	6	5	4	6	5	4	5	4	5	5	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	5	4	3	—	4	3	4	3	4	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。		(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鋼矢板（H形鋼）エ（バイプロハンマエ）	<p>(2) 打込み（継施工有り） 鋼矢板，H形鋼1枚（本）につき1箇所継施工（打込み）する場合の日当り打込枚数及び本数（N）は，表3. 20～表3. 31を標準とする。 また，鋼矢板，H形鋼1枚（本）につき2箇所以上継施工を行う場合は，表3. 32の補正係数（F）を，表3. 20～表3. 31の枚数及び本数に乗じて，1日当り継施工枚数及び本数を次式により求める。 鋼矢板，H形鋼1枚（本）当りX箇所継ぐ場合の日当り継施工枚数及び本数＝N×F なお，日当り継施工枚数及び本数については，小数点第1位を四捨五入し，整数とする。</p> <p>1) 電動式バイプロハンマによる施工（Nmax&lt;50）</p> <p style="text-align: center;">表3. 20 日当り継施工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本) 当り1箇所継ぎ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>21</td><td>17</td><td>15</td><td>8</td><td>19</td><td>15</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>13</td><td>10</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>20</td><td>16</td><td>14</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td><td>17</td><td>13</td><td>12</td><td>9</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>19</td><td>15</td><td>13</td><td>8</td><td>17</td><td>13</td><td>9</td><td>9</td><td>7</td><td>16</td><td>12</td><td>11</td><td>9</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>18</td><td>14</td><td>12</td><td>7</td><td>16</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>15</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>17</td><td>13</td><td>11</td><td>7</td><td>15</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>14</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>16</td><td>12</td><td>10</td><td>6</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>12</td><td>10</td><td>6</td><td>—</td><td>10</td><td>7</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>9</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>9</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 施工枚（本）数には，導材（ガイド）及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p style="text-align: center;">表3. 21 日当り継施工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本) 当り1箇所継ぎ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>15</td><td>13</td><td>12</td><td>7</td><td>14</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td><td>9</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>15</td><td>12</td><td>11</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>14</td><td>12</td><td>10</td><td>7</td><td>13</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td><td>6</td><td>12</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>10</td><td>9</td><td>6</td><td>—</td><td>9</td><td>7</td><td>—</td><td>5</td><td>—</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 施工枚（本）数には，導材（ガイド）の施工手間が含まれている。</p>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	21	17	15	8	19	15	10	10	8	18	14	13	10	4以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	12	9	6以下	19	15	13	8	17	13	9	9	7	16	12	11	9	9以下	18	14	12	7	16	12	9	8	7	15	11	10	8	12以下	17	13	11	7	15	11	8	8	6	14	10	9	7	15以下	16	12	10	6	14	11	8	8	6	12	10	8	6	19以下	—	12	10	6	—	10	7	—	6	—	9	8	6	23以下	—	—	9	6	—	—	7	—	—	—	8	7	5	25以下	—	—	9	6	—	—	7	—	—	—	8	6	5	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	15	13	12	7	14	12	9	8	7	14	11	10	9	4以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	10	8	6以下	14	12	10	7	13	11	8	8	6	12	10	9	7	9以下	14	11	10	6	12	10	8	7	6	11	10	8	7	12以下	13	11	9	6	12	9	7	7	6	11	9	8	6	15以下	12	10	9	6	11	9	7	7	5	10	8	7	6	19以下	—	10	9	6	—	9	7	—	5	—	8	7	5	23以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5	25以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5	<p>(2) 打込み（継施工有り） 鋼矢板，H形鋼1枚（本）につき1箇所継施工（打込み）する場合の日当り打込枚数及び本数（N）は，表3. 20～表3. 31を標準とする。 また，鋼矢板，H形鋼1枚（本）につき2箇所以上継施工を行う場合は，表3. 32の補正係数（F）を，表3. 20～表3. 31の枚数及び本数に乗じて，1日当り継施工枚数及び本数を次式により求める。 鋼矢板，H形鋼1枚（本）当りX箇所継ぐ場合の日当り継施工枚数及び本数＝N×F なお，日当り継施工枚数及び本数については，小数点第1位を四捨五入し，整数とする。</p> <p>1) 電動式バイプロハンマによる施工（Nmax&lt;50）</p> <p style="text-align: center;">表3. 20 日当り継施工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本) 当り1箇所継ぎ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>21</td><td>17</td><td>15</td><td>8</td><td>19</td><td>15</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>13</td><td>10</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>20</td><td>16</td><td>14</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td><td>17</td><td>13</td><td>12</td><td>9</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>19</td><td>15</td><td>13</td><td>8</td><td>17</td><td>13</td><td>9</td><td>9</td><td>7</td><td>16</td><td>12</td><td>11</td><td>9</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>18</td><td>14</td><td>12</td><td>7</td><td>16</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>15</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>17</td><td>13</td><td>11</td><td>7</td><td>15</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>14</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>16</td><td>12</td><td>10</td><td>6</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>12</td><td>10</td><td>6</td><td>—</td><td>10</td><td>7</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>9</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>9</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 施工枚（本）数には，導材（ガイド）及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p style="text-align: center;">表3. 21 日当り継施工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本) 当り1箇所継ぎ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>15</td><td>13</td><td>12</td><td>7</td><td>14</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td><td>9</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>15</td><td>12</td><td>11</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>14</td><td>12</td><td>10</td><td>7</td><td>13</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td><td>6</td><td>12</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>10</td><td>9</td><td>6</td><td>—</td><td>9</td><td>7</td><td>—</td><td>5</td><td>—</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 施工枚（本）数には，導材（ガイド）の施工手間が含まれている。</p>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	21	17	15	8	19	15	10	10	8	18	14	13	10	4以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	12	9	6以下	19	15	13	8	17	13	9	9	7	16	12	11	9	9以下	18	14	12	7	16	12	9	8	7	15	11	10	8	12以下	17	13	11	7	15	11	8	8	6	14	10	9	7	15以下	16	12	10	6	14	11	8	8	6	12	10	8	6	19以下	—	12	10	6	—	10	7	—	6	—	9	8	6	23以下	—	—	9	6	—	—	7	—	—	—	8	7	5	25以下	—	—	9	6	—	—	7	—	—	—	8	6	5	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	15	13	12	7	14	12	9	8	7	14	11	10	9	4以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	10	8	6以下	14	12	10	7	13	11	8	8	6	12	10	9	7	9以下	14	11	10	6	12	10	8	7	6	11	10	8	7	12以下	13	11	9	6	12	9	7	7	6	11	9	8	6	15以下	12	10	9	6	11	9	7	7	5	10	8	7	6	19以下	—	10	9	6	—	9	7	—	5	—	8	7	5	23以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5	25以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5	
	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2以下	21	17	15	8	19	15	10	10	8	18	14	13	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	12	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
6以下	19	15	13	8	17	13	9	9	7	16	12	11	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9以下	18	14	12	7	16	12	9	8	7	15	11	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
12以下	17	13	11	7	15	11	8	8	6	14	10	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
15以下	16	12	10	6	14	11	8	8	6	12	10	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
19以下	—	12	10	6	—	10	7	—	6	—	9	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
23以下	—	—	9	6	—	—	7	—	—	—	8	7	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
25以下	—	—	9	6	—	—	7	—	—	—	8	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2以下	15	13	12	7	14	12	9	8	7	14	11	10	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
6以下	14	12	10	7	13	11	8	8	6	12	10	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9以下	14	11	10	6	12	10	8	7	6	11	10	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
12以下	13	11	9	6	12	9	7	7	6	11	9	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
15以下	12	10	9	6	11	9	7	7	5	10	8	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
19以下	—	10	9	6	—	9	7	—	5	—	8	7	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
23以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
25以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2以下	21	17	15	8	19	15	10	10	8	18	14	13	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	12	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
6以下	19	15	13	8	17	13	9	9	7	16	12	11	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9以下	18	14	12	7	16	12	9	8	7	15	11	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
12以下	17	13	11	7	15	11	8	8	6	14	10	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
15以下	16	12	10	6	14	11	8	8	6	12	10	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
19以下	—	12	10	6	—	10	7	—	6	—	9	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
23以下	—	—	9	6	—	—	7	—	—	—	8	7	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
25以下	—	—	9	6	—	—	7	—	—	—	8	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2以下	15	13	12	7	14	12	9	8	7	14	11	10	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
6以下	14	12	10	7	13	11	8	8	6	12	10	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9以下	14	11	10	6	12	10	8	7	6	11	10	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
12以下	13	11	9	6	12	9	7	7	6	11	9	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
15以下	12	10	9	6	11	9	7	7	5	10	8	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
19以下	—	10	9	6	—	9	7	—	5	—	8	7	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
23以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
25以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	2) 油圧式バイプロハンマによる施工 (Nmax<50)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	表3.22 日当り継施工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)		表3.22 日当り継施工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>21</td><td>17</td><td>15</td><td>8</td><td>19</td><td>15</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>13</td><td>10</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>20</td><td>16</td><td>14</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td><td>17</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>19</td><td>15</td><td>13</td><td>8</td><td>17</td><td>13</td><td>9</td><td>9</td><td>7</td><td>16</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>18</td><td>14</td><td>12</td><td>7</td><td>16</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>16</td><td>13</td><td>11</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>13</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>15</td><td>12</td><td>10</td><td>6</td><td>13</td><td>10</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>11</td><td>9</td><td>6</td><td>—</td><td>9</td><td>7</td><td>—</td><td>5</td><td>—</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>9</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	21	17	15	8	19	15	10	10	8	18	14	13	10	4以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	11	9	6以下	19	15	13	8	17	13	9	9	7	16	12	10	8	9以下	18	14	12	7	16	12	9	8	7	14	11	9	8	12以下	16	13	11	7	14	11	8	8	6	13	10	9	7	15以下	15	12	10	6	13	10	7	7	6	12	9	8	6	19以下	—	11	9	6	—	9	7	—	5	—	9	7	6	23以下	—	—	9	5	—	—	6	—	—	—	8	6	5	25以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>21</td><td>17</td><td>15</td><td>8</td><td>19</td><td>15</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>13</td><td>10</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>20</td><td>16</td><td>14</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td><td>17</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>19</td><td>15</td><td>13</td><td>8</td><td>17</td><td>13</td><td>9</td><td>9</td><td>7</td><td>16</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>18</td><td>14</td><td>12</td><td>7</td><td>16</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>16</td><td>13</td><td>11</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>13</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>15</td><td>12</td><td>10</td><td>6</td><td>13</td><td>10</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>11</td><td>9</td><td>6</td><td>—</td><td>9</td><td>7</td><td>—</td><td>5</td><td>—</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>9</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	21	17	15	8	19	15	10	10	8	18	14	13	10	4以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	11	9	6以下	19	15	13	8	17	13	9	9	7	16	12	10	8	9以下	18	14	12	7	16	12	9	8	7	14	11	9	8	12以下	16	13	11	7	14	11	8	8	6	13	10	9	7	15以下	15	12	10	6	13	10	7	7	6	12	9	8	6	19以下	—	11	9	6	—	9	7	—	5	—	9	7	6	23以下	—	—	9	5	—	—	6	—	—	—	8	6	5	25以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5	
	型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																													
2以下	21	17	15	8	19	15	10	10	8	18	14	13	10																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	11	9																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	19	15	13	8	17	13	9	9	7	16	12	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	18	14	12	7	16	12	9	8	7	14	11	9	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	16	13	11	7	14	11	8	8	6	13	10	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	15	12	10	6	13	10	7	7	6	12	9	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	11	9	6	—	9	7	—	5	—	9	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	9	5	—	—	6	—	—	—	8	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	21	17	15	8	19	15	10	10	8	18	14	13	10																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	11	9																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	19	15	13	8	17	13	9	9	7	16	12	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	18	14	12	7	16	12	9	8	7	14	11	9	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	16	13	11	7	14	11	8	8	6	13	10	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	15	12	10	6	13	10	7	7	6	12	9	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	11	9	6	—	9	7	—	5	—	9	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	9	5	—	—	6	—	—	—	8	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。		(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	表3.23 日当り継施工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)		表3.23 日当り継施工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>15</td><td>13</td><td>12</td><td>7</td><td>14</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td><td>9</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>15</td><td>12</td><td>11</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>14</td><td>12</td><td>10</td><td>7</td><td>13</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td><td>6</td><td>12</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td><td>5</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>10</td><td>8</td><td>5</td><td>—</td><td>8</td><td>6</td><td>—</td><td>5</td><td>—</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	15	13	12	7	14	12	9	8	7	14	11	10	9	4以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	10	8	6以下	14	12	10	7	13	11	8	8	6	12	10	9	7	9以下	13	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	8	7	12以下	13	11	9	6	12	9	7	7	5	11	9	7	6	15以下	12	10	9	6	11	9	7	6	5	10	8	7	6	19以下	—	10	8	5	—	8	6	—	5	—	7	6	5	23以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	5	5	25以下	—	—	7	5	—	—	5	—	—	—	7	5	4	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>15</td><td>13</td><td>12</td><td>7</td><td>14</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td><td>9</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>15</td><td>12</td><td>11</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>14</td><td>12</td><td>10</td><td>7</td><td>13</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td><td>6</td><td>12</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td><td>5</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>10</td><td>8</td><td>5</td><td>—</td><td>8</td><td>6</td><td>—</td><td>5</td><td>—</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	15	13	12	7	14	12	9	8	7	14	11	10	9	4以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	10	8	6以下	14	12	10	7	13	11	8	8	6	12	10	9	7	9以下	13	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	8	7	12以下	13	11	9	6	12	9	7	7	5	11	9	7	6	15以下	12	10	9	6	11	9	7	6	5	10	8	7	6	19以下	—	10	8	5	—	8	6	—	5	—	7	6	5	23以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	5	5	25以下	—	—	7	5	—	—	5	—	—	—	7	5	4	
型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	15	13	12	7	14	12	9	8	7	14	11	10	9																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	14	12	10	7	13	11	8	8	6	12	10	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	13	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	13	11	9	6	12	9	7	7	5	11	9	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	12	10	9	6	11	9	7	6	5	10	8	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	10	8	5	—	8	6	—	5	—	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	7	5	—	—	5	—	—	—	7	5	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	15	13	12	7	14	12	9	8	7	14	11	10	9																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	14	12	10	7	13	11	8	8	6	12	10	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	13	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	13	11	9	6	12	9	7	7	5	11	9	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	12	10	9	6	11	9	7	6	5	10	8	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	10	8	5	—	8	6	—	5	—	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	8	5	—	—	6	—	—	—	7	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	7	5	—	—	5	—	—	—	7	5	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。		(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	3) 電動式バイプロハンマとウォータージェット併用施工	3) 電動式バイプロハンマとウォータージェット併用施工																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	表3.24 日当り継施工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)	表3.24 日当り継施工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>i</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>22 (23)</td><td>17 (18)</td><td>15 (15)</td><td>8 (9)</td><td>20 (21)</td><td>15 (16)</td><td>11 (11)</td><td>10 (10)</td><td>8 (8)</td><td>19 (19)</td><td>14 (15)</td><td>13 (13)</td><td>10 (11)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>18 (19)</td><td>15 (15)</td><td>13 (13)</td><td>8 (8)</td><td>17 (18)</td><td>13 (14)</td><td>9 (10)</td><td>9 (9)</td><td>7 (7)</td><td>15 (16)</td><td>12 (13)</td><td>11 (11)</td><td>9 (9)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>16 (17)</td><td>13 (14)</td><td>11 (12)</td><td>7 (7)</td><td>14 (15)</td><td>11 (12)</td><td>8 (9)</td><td>8 (8)</td><td>6 (7)</td><td>13 (14)</td><td>10 (11)</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>13 (14)</td><td>11 (12)</td><td>9 (10)</td><td>6 (6)</td><td>12 (13)</td><td>10 (11)</td><td>7 (8)</td><td>7 (7)</td><td>6 (6)</td><td>11 (12)</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>6 (7)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>11 (12)</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>5 (6)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td><td>6 (7)</td><td>6 (6)</td><td>5 (5)</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>6 (8)</td><td>5 (6)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>9 (11)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>5 (5)</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td><td>5 (6)</td><td>5 (6)</td><td>5 (5)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>5 (7)</td><td>5 (6)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>8 (8)</td><td>7 (8)</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>6 (7)</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (5)</td><td>—</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>i</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	22 (23)	17 (18)	15 (15)	8 (9)	20 (21)	15 (16)	11 (11)	10 (10)	8 (8)	19 (19)	14 (15)	13 (13)	10 (11)	4以下	18 (19)	15 (15)	13 (13)	8 (8)	17 (18)	13 (14)	9 (10)	9 (9)	7 (7)	15 (16)	12 (13)	11 (11)	9 (9)	6以下	16 (17)	13 (14)	11 (12)	7 (7)	14 (15)	11 (12)	8 (9)	8 (8)	6 (7)	13 (14)	10 (11)	9 (10)	7 (8)	9以下	13 (14)	11 (12)	9 (10)	6 (6)	12 (13)	10 (11)	7 (8)	7 (7)	6 (6)	11 (12)	9 (10)	8 (9)	6 (7)	12以下	11 (12)	9 (10)	8 (9)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	6 (7)	6 (6)	5 (5)	9 (10)	8 (9)	6 (8)	5 (6)	15以下	9 (11)	8 (9)	7 (8)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	5 (6)	5 (6)	5 (5)	8 (9)	7 (8)	5 (7)	5 (6)	19以下	—	8 (8)	7 (8)	4 (5)	—	6 (7)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	23以下	—	—	6 (7)	4 (5)	—	—	5 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (5)	25以下	—	—	5 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>i</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>22 (23)</td><td>17 (18)</td><td>15 (15)</td><td>8 (9)</td><td>20 (21)</td><td>15 (16)</td><td>11 (11)</td><td>10 (10)</td><td>8 (8)</td><td>19 (19)</td><td>14 (15)</td><td>13 (13)</td><td>10 (11)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>18 (19)</td><td>15 (15)</td><td>13 (13)</td><td>8 (8)</td><td>17 (18)</td><td>13 (14)</td><td>9 (10)</td><td>9 (9)</td><td>7 (7)</td><td>15 (16)</td><td>12 (13)</td><td>11 (11)</td><td>9 (9)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>16 (17)</td><td>13 (14)</td><td>11 (12)</td><td>7 (7)</td><td>14 (15)</td><td>11 (12)</td><td>8 (9)</td><td>8 (8)</td><td>6 (7)</td><td>13 (14)</td><td>10 (11)</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>13 (14)</td><td>11 (12)</td><td>9 (10)</td><td>6 (6)</td><td>12 (13)</td><td>10 (11)</td><td>7 (8)</td><td>7 (7)</td><td>6 (6)</td><td>11 (12)</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>6 (7)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>11 (12)</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>5 (6)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td><td>6 (7)</td><td>6 (6)</td><td>5 (5)</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>6 (8)</td><td>5 (6)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>9 (11)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>5 (5)</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td><td>5 (6)</td><td>5 (6)</td><td>5 (5)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>5 (7)</td><td>5 (6)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>8 (8)</td><td>7 (8)</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>6 (7)</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (5)</td><td>—</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>i</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	22 (23)	17 (18)	15 (15)	8 (9)	20 (21)	15 (16)	11 (11)	10 (10)	8 (8)	19 (19)	14 (15)	13 (13)	10 (11)	4以下	18 (19)	15 (15)	13 (13)	8 (8)	17 (18)	13 (14)	9 (10)	9 (9)	7 (7)	15 (16)	12 (13)	11 (11)	9 (9)	6以下	16 (17)	13 (14)	11 (12)	7 (7)	14 (15)	11 (12)	8 (9)	8 (8)	6 (7)	13 (14)	10 (11)	9 (10)	7 (8)	9以下	13 (14)	11 (12)	9 (10)	6 (6)	12 (13)	10 (11)	7 (8)	7 (7)	6 (6)	11 (12)	9 (10)	8 (9)	6 (7)	12以下	11 (12)	9 (10)	8 (9)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	6 (7)	6 (6)	5 (5)	9 (10)	8 (9)	6 (8)	5 (6)	15以下	9 (11)	8 (9)	7 (8)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	5 (6)	5 (6)	5 (5)	8 (9)	7 (8)	5 (7)	5 (6)	19以下	—	8 (8)	7 (8)	4 (5)	—	6 (7)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	23以下	—	—	6 (7)	4 (5)	—	—	5 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (5)	25以下	—	—	5 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)	
	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>i</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																													
2以下	22 (23)	17 (18)	15 (15)	8 (9)	20 (21)	15 (16)	11 (11)	10 (10)	8 (8)	19 (19)	14 (15)	13 (13)	10 (11)																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	18 (19)	15 (15)	13 (13)	8 (8)	17 (18)	13 (14)	9 (10)	9 (9)	7 (7)	15 (16)	12 (13)	11 (11)	9 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	16 (17)	13 (14)	11 (12)	7 (7)	14 (15)	11 (12)	8 (9)	8 (8)	6 (7)	13 (14)	10 (11)	9 (10)	7 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	13 (14)	11 (12)	9 (10)	6 (6)	12 (13)	10 (11)	7 (8)	7 (7)	6 (6)	11 (12)	9 (10)	8 (9)	6 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	11 (12)	9 (10)	8 (9)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	6 (7)	6 (6)	5 (5)	9 (10)	8 (9)	6 (8)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	9 (11)	8 (9)	7 (8)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	5 (6)	5 (6)	5 (5)	8 (9)	7 (8)	5 (7)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	8 (8)	7 (8)	4 (5)	—	6 (7)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (6)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	6 (7)	4 (5)	—	—	5 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	5 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>i</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	22 (23)	17 (18)	15 (15)	8 (9)	20 (21)	15 (16)	11 (11)	10 (10)	8 (8)	19 (19)	14 (15)	13 (13)	10 (11)																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	18 (19)	15 (15)	13 (13)	8 (8)	17 (18)	13 (14)	9 (10)	9 (9)	7 (7)	15 (16)	12 (13)	11 (11)	9 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	16 (17)	13 (14)	11 (12)	7 (7)	14 (15)	11 (12)	8 (9)	8 (8)	6 (7)	13 (14)	10 (11)	9 (10)	7 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	13 (14)	11 (12)	9 (10)	6 (6)	12 (13)	10 (11)	7 (8)	7 (7)	6 (6)	11 (12)	9 (10)	8 (9)	6 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	11 (12)	9 (10)	8 (9)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	6 (7)	6 (6)	5 (5)	9 (10)	8 (9)	6 (8)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	9 (11)	8 (9)	7 (8)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	5 (6)	5 (6)	5 (5)	8 (9)	7 (8)	5 (7)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	8 (8)	7 (8)	4 (5)	—	6 (7)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (6)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	6 (7)	4 (5)	—	—	5 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	5 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																														
	<p>(注) 1. 凡例 上 段: <math>50 \leq N_{max} &lt; 100</math> 下段( )書き: <math>N_{max} &lt; 50</math>で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>	<p>(注) 1. 凡例 上 段: <math>50 \leq N_{max} &lt; 100</math> 下段( )書き: <math>N_{max} &lt; 50</math>で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	表3.25 日当り継施工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)	表3.25 日当り継施工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>i</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>16 (16)</td><td>13 (14)</td><td>12 (12)</td><td>7 (8)</td><td>15 (15)</td><td>12 (12)</td><td>9 (9)</td><td>8 (9)</td><td>7 (7)</td><td>14 (14)</td><td>11 (12)</td><td>10 (11)</td><td>9 (9)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>14 (14)</td><td>12 (12)</td><td>10 (11)</td><td>7 (7)</td><td>13 (13)</td><td>11 (11)</td><td>8 (8)</td><td>8 (8)</td><td>6 (6)</td><td>12 (13)</td><td>10 (10)</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>12 (13)</td><td>10 (11)</td><td>9 (10)</td><td>6 (6)</td><td>11 (12)</td><td>10 (10)</td><td>7 (8)</td><td>7 (7)</td><td>6 (6)</td><td>11 (11)</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>7 (7)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>11 (11)</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>5 (6)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td><td>6 (7)</td><td>6 (6)</td><td>5 (6)</td><td>9 (10)</td><td>8 (8)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>5 (5)</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td><td>6 (6)</td><td>6 (6)</td><td>5 (5)</td><td>8 (9)</td><td>7 (7)</td><td>6 (6)</td><td>5 (6)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>4 (5)</td><td>8 (9)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>7 (8)</td><td>6 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>7 (7)</td><td>6 (7)</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>6 (7)</td><td>5 (5)</td><td>5 (5)</td><td>4 (5)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>4 (4)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>5 (5)</td><td>4 (4)</td><td>3 (4)</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>i</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	16 (16)	13 (14)	12 (12)	7 (8)	15 (15)	12 (12)	9 (9)	8 (9)	7 (7)	14 (14)	11 (12)	10 (11)	9 (9)	4以下	14 (14)	12 (12)	10 (11)	7 (7)	13 (13)	11 (11)	8 (8)	8 (8)	6 (6)	12 (13)	10 (10)	9 (10)	7 (8)	6以下	12 (13)	10 (11)	9 (10)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	7 (8)	7 (7)	6 (6)	11 (11)	9 (10)	8 (9)	7 (7)	9以下	11 (11)	9 (10)	8 (9)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	6 (7)	6 (6)	5 (6)	9 (10)	8 (8)	7 (8)	6 (7)	12以下	9 (10)	8 (9)	7 (8)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	6 (6)	6 (6)	5 (5)	8 (9)	7 (7)	6 (6)	5 (6)	15以下	8 (9)	7 (8)	6 (7)	4 (5)	8 (9)	6 (7)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (6)	5 (6)	4 (5)	19以下	—	7 (7)	6 (7)	4 (5)	—	6 (7)	5 (5)	5 (5)	4 (5)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	4 (5)	23以下	—	—	5 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (4)	25以下	—	—	5 (6)	3 (4)	—	—	4 (5)	—	3 (4)	—	5 (5)	4 (4)	3 (4)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>i</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>16 (16)</td><td>13 (14)</td><td>12 (12)</td><td>7 (8)</td><td>15 (15)</td><td>12 (12)</td><td>9 (9)</td><td>8 (9)</td><td>7 (7)</td><td>14 (14)</td><td>11 (12)</td><td>10 (11)</td><td>9 (9)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>14 (14)</td><td>12 (12)</td><td>10 (11)</td><td>7 (7)</td><td>13 (13)</td><td>11 (11)</td><td>8 (8)</td><td>8 (8)</td><td>6 (6)</td><td>12 (13)</td><td>10 (10)</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>12 (13)</td><td>10 (11)</td><td>9 (10)</td><td>6 (6)</td><td>11 (12)</td><td>10 (10)</td><td>7 (8)</td><td>7 (7)</td><td>6 (6)</td><td>11 (11)</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>7 (7)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>11 (11)</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>5 (6)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td><td>6 (7)</td><td>6 (6)</td><td>5 (6)</td><td>9 (10)</td><td>8 (8)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>9 (10)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>5 (5)</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td><td>6 (6)</td><td>6 (6)</td><td>5 (5)</td><td>8 (9)</td><td>7 (7)</td><td>6 (6)</td><td>5 (6)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>4 (5)</td><td>8 (9)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>7 (8)</td><td>6 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>7 (7)</td><td>6 (7)</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>6 (7)</td><td>5 (5)</td><td>5 (5)</td><td>4 (5)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>4 (4)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>5 (5)</td><td>4 (4)</td><td>3 (4)</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>i</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	16 (16)	13 (14)	12 (12)	7 (8)	15 (15)	12 (12)	9 (9)	8 (9)	7 (7)	14 (14)	11 (12)	10 (11)	9 (9)	4以下	14 (14)	12 (12)	10 (11)	7 (7)	13 (13)	11 (11)	8 (8)	8 (8)	6 (6)	12 (13)	10 (10)	9 (10)	7 (8)	6以下	12 (13)	10 (11)	9 (10)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	7 (8)	7 (7)	6 (6)	11 (11)	9 (10)	8 (9)	7 (7)	9以下	11 (11)	9 (10)	8 (9)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	6 (7)	6 (6)	5 (6)	9 (10)	8 (8)	7 (8)	6 (7)	12以下	9 (10)	8 (9)	7 (8)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	6 (6)	6 (6)	5 (5)	8 (9)	7 (7)	6 (6)	5 (6)	15以下	8 (9)	7 (8)	6 (7)	4 (5)	8 (9)	6 (7)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (6)	5 (6)	4 (5)	19以下	—	7 (7)	6 (7)	4 (5)	—	6 (7)	5 (5)	5 (5)	4 (5)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	4 (5)	23以下	—	—	5 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (4)	25以下	—	—	5 (6)	3 (4)	—	—	4 (5)	—	3 (4)	—	5 (5)	4 (4)	3 (4)	
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>i</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	16 (16)	13 (14)	12 (12)	7 (8)	15 (15)	12 (12)	9 (9)	8 (9)	7 (7)	14 (14)	11 (12)	10 (11)	9 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	14 (14)	12 (12)	10 (11)	7 (7)	13 (13)	11 (11)	8 (8)	8 (8)	6 (6)	12 (13)	10 (10)	9 (10)	7 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	12 (13)	10 (11)	9 (10)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	7 (8)	7 (7)	6 (6)	11 (11)	9 (10)	8 (9)	7 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	11 (11)	9 (10)	8 (9)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	6 (7)	6 (6)	5 (6)	9 (10)	8 (8)	7 (8)	6 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	9 (10)	8 (9)	7 (8)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	6 (6)	6 (6)	5 (5)	8 (9)	7 (7)	6 (6)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	8 (9)	7 (8)	6 (7)	4 (5)	8 (9)	6 (7)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (6)	5 (6)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	7 (7)	6 (7)	4 (5)	—	6 (7)	5 (5)	5 (5)	4 (5)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	5 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	5 (6)	3 (4)	—	—	4 (5)	—	3 (4)	—	5 (5)	4 (4)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>i</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	16 (16)	13 (14)	12 (12)	7 (8)	15 (15)	12 (12)	9 (9)	8 (9)	7 (7)	14 (14)	11 (12)	10 (11)	9 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	14 (14)	12 (12)	10 (11)	7 (7)	13 (13)	11 (11)	8 (8)	8 (8)	6 (6)	12 (13)	10 (10)	9 (10)	7 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	12 (13)	10 (11)	9 (10)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	7 (8)	7 (7)	6 (6)	11 (11)	9 (10)	8 (9)	7 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	11 (11)	9 (10)	8 (9)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	6 (7)	6 (6)	5 (6)	9 (10)	8 (8)	7 (8)	6 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	9 (10)	8 (9)	7 (8)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	6 (6)	6 (6)	5 (5)	8 (9)	7 (7)	6 (6)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	8 (9)	7 (8)	6 (7)	4 (5)	8 (9)	6 (7)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (6)	5 (6)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	7 (7)	6 (7)	4 (5)	—	6 (7)	5 (5)	5 (5)	4 (5)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	5 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	5 (6)	3 (4)	—	—	4 (5)	—	3 (4)	—	5 (5)	4 (4)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																														
	<p>(注) 1. 凡例 上 段: <math>50 \leq N_{max} &lt; 100</math> 下段( )書き: <math>N_{max} &lt; 50</math>で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。</p>	<p>(注) 1. 凡例 上 段: <math>50 \leq N_{max} &lt; 100</math> 下段( )書き: <math>N_{max} &lt; 50</math>で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	4) 電動式バイプロハンマとウォータージェット併用施工 (100≦Nmax≦180)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	表3.26 日当り継施工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)		表3.26 日当り継施工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>21</td><td>17</td><td>14</td><td>8</td><td>19</td><td>15</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>12</td><td>10</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>17</td><td>14</td><td>11</td><td>7</td><td>15</td><td>12</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>14</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>4</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>—</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>6</td><td>5</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	21	17	14	8	19	15	10	10	8	18	14	12	10	4以下	17	14	11	7	15	12	8	8	6	14	11	9	7	6以下	14	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	7	6	9以下	11	9	8	5	10	8	6	6	5	9	7	6	5	12以下	9	8	7	4	8	7	5	5	4	7	6	5	4	15以下	8	7	6	4	7	6	4	4	4	6	5	4	3	19以下	—	5	5	3	—	5	4	4	3	6	5	3	3	23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	4	3	2	25以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	3	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>21</td><td>17</td><td>14</td><td>8</td><td>19</td><td>15</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>12</td><td>10</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>17</td><td>14</td><td>11</td><td>7</td><td>15</td><td>12</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>14</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>4</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>—</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>6</td><td>5</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	21	17	14	8	19	15	10	10	8	18	14	12	10	4以下	17	14	11	7	15	12	8	8	6	14	11	9	7	6以下	14	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	7	6	9以下	11	9	8	5	10	8	6	6	5	9	7	6	5	12以下	9	8	7	4	8	7	5	5	4	7	6	5	4	15以下	8	7	6	4	7	6	4	4	4	6	5	4	3	19以下	—	5	5	3	—	5	4	4	3	6	5	3	3	23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	4	3	2	25以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	3	2	
	型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																													
2以下	21	17	14	8	19	15	10	10	8	18	14	12	10																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	17	14	11	7	15	12	8	8	6	14	11	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	14	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	11	9	8	5	10	8	6	6	5	9	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	9	8	7	4	8	7	5	5	4	7	6	5	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	8	7	6	4	7	6	4	4	4	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	5	5	3	—	5	4	4	3	6	5	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	21	17	14	8	19	15	10	10	8	18	14	12	10																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	17	14	11	7	15	12	8	8	6	14	11	9	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	14	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	11	9	8	5	10	8	6	6	5	9	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	9	8	7	4	8	7	5	5	4	7	6	5	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	8	7	6	4	7	6	4	4	4	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	5	5	3	—	5	4	4	3	6	5	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。		(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	表3.27 日当り継施工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)		表3.27 日当り継施工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>16</td><td>13</td><td>11</td><td>7</td><td>14</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>9</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>—</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	16	13	11	7	14	12	9	8	7	14	11	10	8	4以下	13	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	8	7	6以下	11	9	8	5	10	8	6	6	5	9	8	7	5	9以下	9	8	7	5	9	7	5	5	5	8	7	5	5	12以下	8	7	6	4	7	6	5	5	4	7	6	4	4	15以下	7	6	5	4	6	5	4	4	3	6	5	4	3	19以下	—	5	5	3	—	5	4	4	3	5	4	3	2	23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	3	2	25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	3	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>16</td><td>13</td><td>11</td><td>7</td><td>14</td><td>12</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>10</td><td>8</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>9</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>—</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	16	13	11	7	14	12	9	8	7	14	11	10	8	4以下	13	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	8	7	6以下	11	9	8	5	10	8	6	6	5	9	8	7	5	9以下	9	8	7	5	9	7	5	5	5	8	7	5	5	12以下	8	7	6	4	7	6	5	5	4	7	6	4	4	15以下	7	6	5	4	6	5	4	4	3	6	5	4	3	19以下	—	5	5	3	—	5	4	4	3	5	4	3	2	23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	3	2	25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	3	2	
型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	16	13	11	7	14	12	9	8	7	14	11	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	13	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	11	9	8	5	10	8	6	6	5	9	8	7	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	9	8	7	5	9	7	5	5	5	8	7	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	8	7	6	4	7	6	5	5	4	7	6	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	7	6	5	4	6	5	4	4	3	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	5	5	3	—	5	4	4	3	5	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式 打込長(m)	II型	III型	IV型	V <sub>L</sub> 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	16	13	11	7	14	12	9	8	7	14	11	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	13	11	10	6	12	10	7	7	6	11	9	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	11	9	8	5	10	8	6	6	5	9	8	7	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	9	8	7	5	9	7	5	5	5	8	7	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	8	7	6	4	7	6	5	5	4	7	6	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	7	6	5	4	6	5	4	4	3	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	5	5	3	—	5	4	4	3	5	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	4	3	—	—	3	—	3	—	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。		(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	5) 油圧式バイプロハンマとウォータージェット併用施工																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	表3.28 日当り維持工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本) 当り1箇所継ぎ)		表3.28 日当り維持工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本) 当り1箇所継ぎ)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>22 (22)</td><td>17 (17)</td><td>15 (15)</td><td>8 (9)</td><td>20 (20)</td><td>15 (16)</td><td>10 (11)</td><td>10 (10)</td><td>8 (8)</td><td>18 (19)</td><td>14 (14)</td><td>12 (13)</td><td>10 (10)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>17 (19)</td><td>14 (15)</td><td>12 (13)</td><td>7 (8)</td><td>16 (17)</td><td>12 (13)</td><td>9 (9)</td><td>8 (9)</td><td>7 (7)</td><td>14 (16)</td><td>11 (12)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>15 (16)</td><td>12 (13)</td><td>10 (11)</td><td>6 (7)</td><td>13 (14)</td><td>11 (12)</td><td>8 (8)</td><td>8 (8)</td><td>6 (6)</td><td>12 (14)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>12 (14)</td><td>10 (11)</td><td>9 (10)</td><td>6 (6)</td><td>11 (12)</td><td>9 (10)</td><td>7 (7)</td><td>6 (7)</td><td>5 (5)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>5 (7)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>10 (11)</td><td>8 (10)</td><td>7 (9)</td><td>5 (5)</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td><td>5 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (4)</td><td>8 (10)</td><td>7 (8)</td><td>5 (7)</td><td>5 (6)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td><td>6 (8)</td><td>4 (5)</td><td>8 (9)</td><td>6 (8)</td><td>5 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>4 (6)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>6 (8)</td><td>7 (7)</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>7 (7)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td><td>4 (4)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>6 (6)</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>3 (4)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>2 (4)</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>1</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	22 (22)	17 (17)	15 (15)	8 (9)	20 (20)	15 (16)	10 (11)	10 (10)	8 (8)	18 (19)	14 (14)	12 (13)	10 (10)	4以下	17 (19)	14 (15)	12 (13)	7 (8)	16 (17)	12 (13)	9 (9)	8 (9)	7 (7)	14 (16)	11 (12)	10 (11)	8 (9)	6以下	15 (16)	12 (13)	10 (11)	6 (7)	13 (14)	11 (12)	8 (8)	8 (8)	6 (6)	12 (14)	10 (11)	8 (9)	7 (8)	9以下	12 (14)	10 (11)	9 (10)	6 (6)	11 (12)	9 (10)	7 (7)	6 (7)	5 (5)	10 (11)	8 (9)	7 (8)	5 (7)	12以下	10 (11)	8 (10)	7 (9)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	5 (6)	5 (6)	4 (4)	8 (10)	7 (8)	5 (7)	5 (6)	15以下	9 (10)	7 (8)	6 (8)	4 (5)	8 (9)	6 (8)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	4 (6)	4 (5)	19以下	—	6 (8)	7 (7)	4 (4)	—	7 (7)	4 (5)	4 (5)	4 (4)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	3 (4)	23以下	—	—	6 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	3 (4)	25以下	—	—	4 (5)	3 (4)	—	—	3 (4)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	2 (4)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>22 (22)</td><td>17 (17)</td><td>15 (15)</td><td>8 (9)</td><td>20 (20)</td><td>15 (16)</td><td>10 (11)</td><td>10 (10)</td><td>8 (8)</td><td>18 (19)</td><td>14 (14)</td><td>12 (13)</td><td>10 (10)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>17 (19)</td><td>14 (15)</td><td>12 (13)</td><td>7 (8)</td><td>16 (17)</td><td>12 (13)</td><td>9 (9)</td><td>8 (9)</td><td>7 (7)</td><td>14 (16)</td><td>11 (12)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>15 (16)</td><td>12 (13)</td><td>10 (11)</td><td>6 (7)</td><td>13 (14)</td><td>11 (12)</td><td>8 (8)</td><td>8 (8)</td><td>6 (6)</td><td>12 (14)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>12 (14)</td><td>10 (11)</td><td>9 (10)</td><td>6 (6)</td><td>11 (12)</td><td>9 (10)</td><td>7 (7)</td><td>6 (7)</td><td>5 (5)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>5 (7)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>10 (11)</td><td>8 (10)</td><td>7 (9)</td><td>5 (5)</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td><td>5 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (4)</td><td>8 (10)</td><td>7 (8)</td><td>5 (7)</td><td>5 (6)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>9 (10)</td><td>7 (8)</td><td>6 (8)</td><td>4 (5)</td><td>8 (9)</td><td>6 (8)</td><td>5 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>4 (6)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>6 (8)</td><td>7 (7)</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>7 (7)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td><td>4 (4)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>6 (6)</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>3 (4)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>2 (4)</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>1</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	22 (22)	17 (17)	15 (15)	8 (9)	20 (20)	15 (16)	10 (11)	10 (10)	8 (8)	18 (19)	14 (14)	12 (13)	10 (10)	4以下	17 (19)	14 (15)	12 (13)	7 (8)	16 (17)	12 (13)	9 (9)	8 (9)	7 (7)	14 (16)	11 (12)	10 (11)	8 (9)	6以下	15 (16)	12 (13)	10 (11)	6 (7)	13 (14)	11 (12)	8 (8)	8 (8)	6 (6)	12 (14)	10 (11)	8 (9)	7 (8)	9以下	12 (14)	10 (11)	9 (10)	6 (6)	11 (12)	9 (10)	7 (7)	6 (7)	5 (5)	10 (11)	8 (9)	7 (8)	5 (7)	12以下	10 (11)	8 (10)	7 (9)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	5 (6)	5 (6)	4 (4)	8 (10)	7 (8)	5 (7)	5 (6)	15以下	9 (10)	7 (8)	6 (8)	4 (5)	8 (9)	6 (8)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	4 (6)	4 (5)	19以下	—	6 (8)	7 (7)	4 (4)	—	7 (7)	4 (5)	4 (5)	4 (4)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	3 (4)	23以下	—	—	6 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	3 (4)	25以下	—	—	4 (5)	3 (4)	—	—	3 (4)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	2 (4)
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>1</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																													
2以下	22 (22)	17 (17)	15 (15)	8 (9)	20 (20)	15 (16)	10 (11)	10 (10)	8 (8)	18 (19)	14 (14)	12 (13)	10 (10)																																																																																																																																																																																																																																																																													
4以下	17 (19)	14 (15)	12 (13)	7 (8)	16 (17)	12 (13)	9 (9)	8 (9)	7 (7)	14 (16)	11 (12)	10 (11)	8 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																													
6以下	15 (16)	12 (13)	10 (11)	6 (7)	13 (14)	11 (12)	8 (8)	8 (8)	6 (6)	12 (14)	10 (11)	8 (9)	7 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																													
9以下	12 (14)	10 (11)	9 (10)	6 (6)	11 (12)	9 (10)	7 (7)	6 (7)	5 (5)	10 (11)	8 (9)	7 (8)	5 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																													
12以下	10 (11)	8 (10)	7 (9)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	5 (6)	5 (6)	4 (4)	8 (10)	7 (8)	5 (7)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																													
15以下	9 (10)	7 (8)	6 (8)	4 (5)	8 (9)	6 (8)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	4 (6)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																													
19以下	—	6 (8)	7 (7)	4 (4)	—	7 (7)	4 (5)	4 (5)	4 (4)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																													
23以下	—	—	6 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																													
25以下	—	—	4 (5)	3 (4)	—	—	3 (4)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	2 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																													
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>1</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																													
2以下	22 (22)	17 (17)	15 (15)	8 (9)	20 (20)	15 (16)	10 (11)	10 (10)	8 (8)	18 (19)	14 (14)	12 (13)	10 (10)																																																																																																																																																																																																																																																																													
4以下	17 (19)	14 (15)	12 (13)	7 (8)	16 (17)	12 (13)	9 (9)	8 (9)	7 (7)	14 (16)	11 (12)	10 (11)	8 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																													
6以下	15 (16)	12 (13)	10 (11)	6 (7)	13 (14)	11 (12)	8 (8)	8 (8)	6 (6)	12 (14)	10 (11)	8 (9)	7 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																													
9以下	12 (14)	10 (11)	9 (10)	6 (6)	11 (12)	9 (10)	7 (7)	6 (7)	5 (5)	10 (11)	8 (9)	7 (8)	5 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																													
12以下	10 (11)	8 (10)	7 (9)	5 (5)	9 (10)	7 (8)	5 (6)	5 (6)	4 (4)	8 (10)	7 (8)	5 (7)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																													
15以下	9 (10)	7 (8)	6 (8)	4 (5)	8 (9)	6 (8)	5 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	4 (6)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																													
19以下	—	6 (8)	7 (7)	4 (4)	—	7 (7)	4 (5)	4 (5)	4 (4)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																													
23以下	—	—	6 (6)	4 (4)	—	—	4 (5)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																													
25以下	—	—	4 (5)	3 (4)	—	—	3 (4)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	2 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<p>(注) 1. 凡例 上 段：50 ≦ N<sub>max</sub> &lt; 100 下段( )書き：N<sub>max</sub> &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>		<p>(注) 1. 凡例 上 段：50 ≦ N<sub>max</sub> &lt; 100 下段( )書き：N<sub>max</sub> &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	表3.29 日当り維持工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本) 当り1箇所継ぎ)		表3.29 日当り維持工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本) 当り1箇所継ぎ)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>16 (16)</td><td>13 (13)</td><td>12 (12)</td><td>7 (7)</td><td>15 (15)</td><td>12 (12)</td><td>9 (9)</td><td>8 (8)</td><td>7 (7)</td><td>14 (14)</td><td>11 (11)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>13 (14)</td><td>11 (12)</td><td>10 (11)</td><td>6 (7)</td><td>12 (13)</td><td>10 (11)</td><td>8 (8)</td><td>7 (8)</td><td>6 (6)</td><td>11 (12)</td><td>10 (10)</td><td>9 (9)</td><td>7 (8)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>12 (13)</td><td>10 (11)</td><td>9 (9)</td><td>6 (6)</td><td>11 (12)</td><td>10 (10)</td><td>7 (7)</td><td>7 (7)</td><td>5 (6)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>10 (11)</td><td>8 (10)</td><td>8 (9)</td><td>6 (6)</td><td>10 (10)</td><td>8 (8)</td><td>7 (7)</td><td>6 (6)</td><td>5 (5)</td><td>10 (10)</td><td>8 (8)</td><td>7 (7)</td><td>5 (6)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>8 (9)</td><td>8 (8)</td><td>7 (8)</td><td>4 (5)</td><td>9 (9)</td><td>8 (8)</td><td>6 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>8 (8)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>4 (5)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>5 (5)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>5 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>5 (7)</td><td>4 (6)</td><td>3 (5)</td><td>3 (4)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (5)</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>2 (4)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>3 (3)</td><td>—</td><td>3 (5)</td><td>3 (4)</td><td>2 (3)</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>1</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	16 (16)	13 (13)	12 (12)	7 (7)	15 (15)	12 (12)	9 (9)	8 (8)	7 (7)	14 (14)	11 (11)	10 (11)	8 (9)	4以下	13 (14)	11 (12)	10 (11)	6 (7)	12 (13)	10 (11)	8 (8)	7 (8)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	9 (9)	7 (8)	6以下	12 (13)	10 (11)	9 (9)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	7 (7)	7 (7)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	7 (8)	6 (7)	9以下	10 (11)	8 (10)	8 (9)	6 (6)	10 (10)	8 (8)	7 (7)	6 (6)	5 (5)	10 (10)	8 (8)	7 (7)	5 (6)	12以下	8 (9)	8 (8)	7 (8)	4 (5)	9 (9)	8 (8)	6 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	15以下	8 (8)	7 (8)	6 (7)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (5)	4 (5)	4 (5)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	4 (5)	19以下	—	5 (7)	5 (6)	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (5)	3 (4)	5 (7)	4 (6)	3 (5)	3 (4)	23以下	—	—	5 (5)	3 (4)	—	—	4 (4)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	2 (4)	25以下	—	—	4 (5)	3 (4)	—	—	3 (4)	—	3 (3)	—	3 (5)	3 (4)	2 (3)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>1</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>16 (16)</td><td>13 (13)</td><td>12 (12)</td><td>7 (7)</td><td>15 (15)</td><td>12 (12)</td><td>9 (9)</td><td>8 (8)</td><td>7 (7)</td><td>14 (14)</td><td>11 (11)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>13 (14)</td><td>11 (12)</td><td>10 (11)</td><td>6 (7)</td><td>12 (13)</td><td>10 (11)</td><td>8 (8)</td><td>7 (8)</td><td>6 (6)</td><td>11 (12)</td><td>10 (10)</td><td>9 (9)</td><td>7 (8)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>12 (13)</td><td>10 (11)</td><td>9 (9)</td><td>6 (6)</td><td>11 (12)</td><td>10 (10)</td><td>7 (7)</td><td>7 (7)</td><td>5 (6)</td><td>10 (11)</td><td>8 (9)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>10 (11)</td><td>8 (10)</td><td>8 (9)</td><td>6 (6)</td><td>10 (10)</td><td>8 (8)</td><td>7 (7)</td><td>6 (6)</td><td>5 (5)</td><td>10 (10)</td><td>8 (8)</td><td>7 (7)</td><td>5 (6)</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>8 (9)</td><td>8 (8)</td><td>7 (8)</td><td>4 (5)</td><td>9 (9)</td><td>8 (8)</td><td>6 (6)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>8 (8)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>4 (5)</td><td>7 (8)</td><td>6 (7)</td><td>5 (5)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td><td>6 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>5 (7)</td><td>5 (6)</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>5 (7)</td><td>4 (6)</td><td>3 (5)</td><td>3 (4)</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (5)</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (4)</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>2 (4)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>—</td><td>3 (4)</td><td>—</td><td>3 (3)</td><td>—</td><td>3 (5)</td><td>3 (4)</td><td>2 (3)</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>1</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	16 (16)	13 (13)	12 (12)	7 (7)	15 (15)	12 (12)	9 (9)	8 (8)	7 (7)	14 (14)	11 (11)	10 (11)	8 (9)	4以下	13 (14)	11 (12)	10 (11)	6 (7)	12 (13)	10 (11)	8 (8)	7 (8)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	9 (9)	7 (8)	6以下	12 (13)	10 (11)	9 (9)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	7 (7)	7 (7)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	7 (8)	6 (7)	9以下	10 (11)	8 (10)	8 (9)	6 (6)	10 (10)	8 (8)	7 (7)	6 (6)	5 (5)	10 (10)	8 (8)	7 (7)	5 (6)	12以下	8 (9)	8 (8)	7 (8)	4 (5)	9 (9)	8 (8)	6 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	15以下	8 (8)	7 (8)	6 (7)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (5)	4 (5)	4 (5)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	4 (5)	19以下	—	5 (7)	5 (6)	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (5)	3 (4)	5 (7)	4 (6)	3 (5)	3 (4)	23以下	—	—	5 (5)	3 (4)	—	—	4 (4)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	2 (4)	25以下	—	—	4 (5)	3 (4)	—	—	3 (4)	—	3 (3)	—	3 (5)	3 (4)	2 (3)
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>1</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																													
2以下	16 (16)	13 (13)	12 (12)	7 (7)	15 (15)	12 (12)	9 (9)	8 (8)	7 (7)	14 (14)	11 (11)	10 (11)	8 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																													
4以下	13 (14)	11 (12)	10 (11)	6 (7)	12 (13)	10 (11)	8 (8)	7 (8)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	9 (9)	7 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																													
6以下	12 (13)	10 (11)	9 (9)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	7 (7)	7 (7)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	7 (8)	6 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																													
9以下	10 (11)	8 (10)	8 (9)	6 (6)	10 (10)	8 (8)	7 (7)	6 (6)	5 (5)	10 (10)	8 (8)	7 (7)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																													
12以下	8 (9)	8 (8)	7 (8)	4 (5)	9 (9)	8 (8)	6 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (6)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																													
15以下	8 (8)	7 (8)	6 (7)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (5)	4 (5)	4 (5)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																													
19以下	—	5 (7)	5 (6)	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (5)	3 (4)	5 (7)	4 (6)	3 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																													
23以下	—	—	5 (5)	3 (4)	—	—	4 (4)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	2 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																													
25以下	—	—	4 (5)	3 (4)	—	—	3 (4)	—	3 (3)	—	3 (5)	3 (4)	2 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																													
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>1</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																													
2以下	16 (16)	13 (13)	12 (12)	7 (7)	15 (15)	12 (12)	9 (9)	8 (8)	7 (7)	14 (14)	11 (11)	10 (11)	8 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																													
4以下	13 (14)	11 (12)	10 (11)	6 (7)	12 (13)	10 (11)	8 (8)	7 (8)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	9 (9)	7 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																													
6以下	12 (13)	10 (11)	9 (9)	6 (6)	11 (12)	10 (10)	7 (7)	7 (7)	5 (6)	10 (11)	8 (9)	7 (8)	6 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																													
9以下	10 (11)	8 (10)	8 (9)	6 (6)	10 (10)	8 (8)	7 (7)	6 (6)	5 (5)	10 (10)	8 (8)	7 (7)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																													
12以下	8 (9)	8 (8)	7 (8)	4 (5)	9 (9)	8 (8)	6 (6)	5 (6)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (6)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																													
15以下	8 (8)	7 (8)	6 (7)	4 (5)	7 (8)	6 (7)	5 (5)	4 (5)	4 (5)	6 (7)	5 (6)	4 (5)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																													
19以下	—	5 (7)	5 (6)	4 (4)	—	5 (6)	4 (5)	4 (5)	3 (4)	5 (7)	4 (6)	3 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																													
23以下	—	—	5 (5)	3 (4)	—	—	4 (4)	—	3 (4)	—	4 (5)	3 (4)	2 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																													
25以下	—	—	4 (5)	3 (4)	—	—	3 (4)	—	3 (3)	—	3 (5)	3 (4)	2 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<p>(注) 1. 凡例 上 段：50 ≦ N<sub>max</sub> &lt; 100 下段( )書き：N<sub>max</sub> &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。</p>		<p>(注) 1. 凡例 上 段：50 ≦ N<sub>max</sub> &lt; 100 下段( )書き：N<sub>max</sub> &lt; 50で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。</p> <p>2. 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	6) 油圧式バイプロハンマとウォータージェット併用施工 (100≦Nmax≦180)	6) 油圧式バイプロハンマとウォータージェット併用施工 (100≦Nmax≦180)																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	表3.30 日当り総施工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)	表3.30 日当り総施工枚(本)数(N) (陸上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>20</td><td>16</td><td>14</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td><td>17</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>15</td><td>12</td><td>10</td><td>6</td><td>13</td><td>10</td><td>7</td><td>8</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>10</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>4</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>6</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	11	9	4以下	15	12	10	6	13	10	7	8	6	12	10	8	6	6以下	12	10	8	5	10	8	6	6	5	10	7	6	5	9以下	9	8	7	4	8	6	5	5	4	7	6	4	4	12以下	8	7	5	4	6	5	4	4	3	6	5	4	3	15以下	6	5	5	3	6	4	3	4	3	5	4	3	2	19以下	—	4	4	3	—	3	3	3	2	4	3	3	2	23以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2	25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>20</td><td>16</td><td>14</td><td>8</td><td>18</td><td>14</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td><td>17</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>15</td><td>12</td><td>10</td><td>6</td><td>13</td><td>10</td><td>7</td><td>8</td><td>6</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>10</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>4</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>6</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	11	9	4以下	15	12	10	6	13	10	7	8	6	12	10	8	6	6以下	12	10	8	5	10	8	6	6	5	10	7	6	5	9以下	9	8	7	4	8	6	5	5	4	7	6	4	4	12以下	8	7	5	4	6	5	4	4	3	6	5	4	3	15以下	6	5	5	3	6	4	3	4	3	5	4	3	2	19以下	—	4	4	3	—	3	3	3	2	4	3	3	2	23以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2	25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2	
	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																													
2以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	11	9																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	15	12	10	6	13	10	7	8	6	12	10	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	12	10	8	5	10	8	6	6	5	10	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	9	8	7	4	8	6	5	5	4	7	6	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	8	7	5	4	6	5	4	4	3	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	6	5	5	3	6	4	3	4	3	5	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	4	4	3	—	3	3	3	2	4	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	20	16	14	8	18	14	10	9	7	17	13	11	9																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	15	12	10	6	13	10	7	8	6	12	10	8	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	12	10	8	5	10	8	6	6	5	10	7	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	9	8	7	4	8	6	5	5	4	7	6	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	8	7	5	4	6	5	4	4	3	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	6	5	5	3	6	4	3	4	3	5	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	4	4	3	—	3	3	3	2	4	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)及び敷鉄板の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	表3.31 日当り総施工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)	表3.31 日当り総施工枚(本)数(N) (水上施工) (1枚(本)当り1箇所継ぎ)																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>15</td><td>12</td><td>11</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>9</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>6</td><td>5</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	9	8	4以下	12	10	9	6	11	9	7	7	5	10	8	7	6	6以下	10	8	7	5	9	7	5	5	5	8	7	5	5	9以下	8	7	6	4	7	6	5	5	4	7	5	4	4	12以下	6	5	5	3	6	5	4	4	3	6	5	3	3	15以下	6	5	4	3	5	4	3	4	3	4	4	3	2	19以下	—	4	3	2	—	3	2	3	2	3	3	3	2	23以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2	25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長(m)</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>V<sub>L</sub>型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>15</td><td>12</td><td>11</td><td>7</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td><td>13</td><td>11</td><td>9</td><td>8</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>6</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>9</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>9以下</td><td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>12以下</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>6</td><td>5</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>15以下</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>19以下</td><td>—</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>23以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400	2以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	9	8	4以下	12	10	9	6	11	9	7	7	5	10	8	7	6	6以下	10	8	7	5	9	7	5	5	5	8	7	5	5	9以下	8	7	6	4	7	6	5	5	4	7	5	4	4	12以下	6	5	5	3	6	5	4	4	3	6	5	3	3	15以下	6	5	4	3	5	4	3	4	3	4	4	3	2	19以下	—	4	3	2	—	3	2	3	2	3	3	3	2	23以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2	25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2	
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	9	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	12	10	9	6	11	9	7	7	5	10	8	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	10	8	7	5	9	7	5	5	5	8	7	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	8	7	6	4	7	6	5	5	4	7	5	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	6	5	5	3	6	5	4	4	3	6	5	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	6	5	4	3	5	4	3	4	3	4	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	4	3	2	—	3	2	3	2	3	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
型式 打込長(m)	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	V <sub>L</sub> 型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																																																														
2以下	15	12	11	7	14	11	8	8	6	13	11	9	8																																																																																																																																																																																																																																																																														
4以下	12	10	9	6	11	9	7	7	5	10	8	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																														
6以下	10	8	7	5	9	7	5	5	5	8	7	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																														
9以下	8	7	6	4	7	6	5	5	4	7	5	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																														
12以下	6	5	5	3	6	5	4	4	3	6	5	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																														
15以下	6	5	4	3	5	4	3	4	3	4	4	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
19以下	—	4	3	2	—	3	2	3	2	3	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
23以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
25以下	—	—	3	2	—	—	2	—	2	—	3	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。	(注) 施工枚(本)数には、導材(ガイド)の施工手間が含まれている。																																																																																																																																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<b>鋼矢板（H形鋼）エ（バイブロハンマエ）</b>	<p>7) 鋼矢板, H形鋼1枚(本)当り箇所継施工箇所数による補正</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.32 補正係数(F)(鋼矢板(H形鋼)1枚(本)当り2箇所以上継施工を行う場合)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">適 用</th> <th colspan="4">鋼矢板 II, III, IV, V, IIw, IIIw, IVw, 10H, 25H</th> <th colspan="4">ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax &lt; 100)</th> <th colspan="4">ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">最大 N 値</th> <th colspan="4">単独施工 (Nmax &lt; 50)</th> <th colspan="4"></th> <th colspan="4"></th> </tr> <tr> <th colspan="2">継施工箇所数</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補正係数(F)</td> <td>陸上施工</td> <td>0.63</td><td>0.46</td><td>0.37</td><td>0.30</td> <td>0.70 (0.67)</td><td>0.54 (0.51)</td><td>0.44 (0.42)</td><td>0.38 (0.35)</td> <td>0.74</td><td>0.60</td><td>0.50</td><td>0.43</td> </tr> <tr> <td>水上施工</td> <td>0.67</td><td>0.51</td><td>0.41</td><td>0.34</td> <td>0.72 (0.70)</td><td>0.57 (0.55)</td><td>0.48 (0.45)</td><td>0.41 (0.38)</td> <td>0.76</td><td>0.62</td><td>0.53</td><td>0.46</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">適 用</th> <th colspan="4">H形鋼 H250, H300, H350, H400</th> <th colspan="4">ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax &lt; 100)</th> <th colspan="4">ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">最大 N 値</th> <th colspan="4">単 独 施 工 (Nmax &lt; 50)</th> <th colspan="4"></th> <th colspan="4"></th> </tr> <tr> <th colspan="2">継施工箇所数</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補正係数(F)</td> <td>陸上施工</td> <td>0.66</td><td>0.49</td><td>0.39</td><td>0.33</td> <td>0.72 (0.69)</td><td>0.57 (0.54)</td><td>0.48 (0.44)</td><td>0.41 (0.37)</td> <td>0.77</td><td>0.63</td><td>0.54</td><td>0.48</td> </tr> <tr> <td>水上施工</td> <td>0.69</td><td>0.53</td><td>0.43</td><td>0.36</td> <td>0.75 (0.72)</td><td>0.60 (0.57)</td><td>0.51 (0.47)</td><td>0.44 (0.40)</td> <td>0.79</td><td>0.66</td><td>0.57</td><td>0.50</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ウオータジェット併用施工における ( ) 書きは, Nmax &lt; 50の場合で, 転石等によりやむを得ず杭打ち用ウオータジェットを使用する必要がある場合。</p> <p>(3) 継施工費 継施工が必要な場合の費用は, 別途計上する。</p> <p>(4) 引抜き 鋼矢板, H形鋼の日当り引抜き枚数及び本数(N)は, 次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption style="text-align: center;">表3.33 日当り施工枚(本)数(N) [枚(本) / 日]</caption> <thead> <tr> <th>引 抜 長 (m)</th> <th>2以下</th><th>4以下</th><th>6以下</th><th>9以下</th><th>12以下</th><th>15以下</th><th>19以下</th><th>23以下</th><th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陸 上 施 工</td> <td>91</td><td>78</td><td>68</td><td>58</td><td>50</td><td>43</td><td>38</td><td>33</td><td>30</td> </tr> <tr> <td>水 上 施 工</td> <td>50</td><td>46</td><td>42</td><td>38</td><td>34</td><td>31</td><td>28</td><td>25</td><td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は, 広幅鋼矢板 (IIw, IIIw, IVw) 及びハット形鋼矢板 (10H, 25H, 45H, 50H) には適用しない。 2. 鋼矢板・H形鋼を鉛直に吊上げた状態で鋼矢板等を切断する場合には, 別途計上する。</p>	適 用		鋼矢板 II, III, IV, V, IIw, IIIw, IVw, 10H, 25H				ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax < 100)				ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)				最大 N 値		単独施工 (Nmax < 50)												継施工箇所数		2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数(F)	陸上施工	0.63	0.46	0.37	0.30	0.70 (0.67)	0.54 (0.51)	0.44 (0.42)	0.38 (0.35)	0.74	0.60	0.50	0.43	水上施工	0.67	0.51	0.41	0.34	0.72 (0.70)	0.57 (0.55)	0.48 (0.45)	0.41 (0.38)	0.76	0.62	0.53	0.46	適 用		H形鋼 H250, H300, H350, H400				ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax < 100)				ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)				最大 N 値		単 独 施 工 (Nmax < 50)												継施工箇所数		2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数(F)	陸上施工	0.66	0.49	0.39	0.33	0.72 (0.69)	0.57 (0.54)	0.48 (0.44)	0.41 (0.37)	0.77	0.63	0.54	0.48	水上施工	0.69	0.53	0.43	0.36	0.75 (0.72)	0.60 (0.57)	0.51 (0.47)	0.44 (0.40)	0.79	0.66	0.57	0.50	引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下	陸 上 施 工	91	78	68	58	50	43	38	33	30	水 上 施 工	50	46	42	38	34	31	28	25	24	<p>7) 鋼矢板, H形鋼1枚(本)当り箇所継施工箇所数による補正</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.32 補正係数(F)(鋼矢板(H形鋼)1枚(本)当り2箇所以上継施工を行う場合)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">適 用</th> <th colspan="4">鋼矢板 II, III, IV, V, IIw, IIIw, IVw, 10H, 25H</th> <th colspan="4">ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax &lt; 100)</th> <th colspan="4">ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">最大 N 値</th> <th colspan="4">単独施工 (Nmax &lt; 50)</th> <th colspan="4"></th> <th colspan="4"></th> </tr> <tr> <th colspan="2">継施工箇所数</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補正係数(F)</td> <td>陸上施工</td> <td>0.63</td><td>0.46</td><td>0.37</td><td>0.30</td> <td>0.70 (0.67)</td><td>0.54 (0.51)</td><td>0.44 (0.42)</td><td>0.38 (0.35)</td> <td>0.74</td><td>0.60</td><td>0.50</td><td>0.43</td> </tr> <tr> <td>水上施工</td> <td>0.67</td><td>0.51</td><td>0.41</td><td>0.34</td> <td>0.72 (0.70)</td><td>0.57 (0.55)</td><td>0.48 (0.45)</td><td>0.41 (0.38)</td> <td>0.76</td><td>0.62</td><td>0.53</td><td>0.46</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">適 用</th> <th colspan="4">H形鋼 H250, H300, H350, H400</th> <th colspan="4">ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax &lt; 100)</th> <th colspan="4">ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">最大 N 値</th> <th colspan="4">単 独 施 工 (Nmax &lt; 50)</th> <th colspan="4"></th> <th colspan="4"></th> </tr> <tr> <th colspan="2">継施工箇所数</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補正係数(F)</td> <td>陸上施工</td> <td>0.66</td><td>0.49</td><td>0.39</td><td>0.33</td> <td>0.72 (0.69)</td><td>0.57 (0.54)</td><td>0.48 (0.44)</td><td>0.41 (0.37)</td> <td>0.77</td><td>0.63</td><td>0.54</td><td>0.48</td> </tr> <tr> <td>水上施工</td> <td>0.69</td><td>0.53</td><td>0.43</td><td>0.36</td> <td>0.75 (0.72)</td><td>0.60 (0.57)</td><td>0.51 (0.47)</td><td>0.44 (0.40)</td> <td>0.79</td><td>0.66</td><td>0.57</td><td>0.50</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ウオータジェット併用施工における ( ) 書きは, Nmax &lt; 50の場合で, 転石等によりやむを得ず杭打ち用ウオータジェットを使用する必要がある場合。</p> <p>(3) 継施工費 継施工が必要な場合の費用は, 別途計上する。</p> <p>(4) 引抜き 鋼矢板, H形鋼の日当り引抜き枚数及び本数(N)は, 次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption style="text-align: center;">表3.33 日当り施工枚(本)数(N) [枚(本) / 日]</caption> <thead> <tr> <th>引 抜 長 (m)</th> <th>2以下</th><th>4以下</th><th>6以下</th><th>9以下</th><th>12以下</th><th>15以下</th><th>19以下</th><th>23以下</th><th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陸 上 施 工</td> <td>91</td><td>78</td><td>68</td><td>58</td><td>50</td><td>43</td><td>38</td><td>33</td><td>30</td> </tr> <tr> <td>水 上 施 工</td> <td>50</td><td>46</td><td>42</td><td>38</td><td>34</td><td>31</td><td>28</td><td>25</td><td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は, 広幅鋼矢板 (IIw, IIIw, IVw) 及びハット形鋼矢板 (10H, 25H, 45H, 50H) には適用しない。 2. 鋼矢板・H形鋼を鉛直に吊上げた状態で鋼矢板等を切断する場合には, 別途計上する。</p>	適 用		鋼矢板 II, III, IV, V, IIw, IIIw, IVw, 10H, 25H				ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax < 100)				ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)				最大 N 値		単独施工 (Nmax < 50)												継施工箇所数		2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数(F)	陸上施工	0.63	0.46	0.37	0.30	0.70 (0.67)	0.54 (0.51)	0.44 (0.42)	0.38 (0.35)	0.74	0.60	0.50	0.43	水上施工	0.67	0.51	0.41	0.34	0.72 (0.70)	0.57 (0.55)	0.48 (0.45)	0.41 (0.38)	0.76	0.62	0.53	0.46	適 用		H形鋼 H250, H300, H350, H400				ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax < 100)				ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)				最大 N 値		単 独 施 工 (Nmax < 50)												継施工箇所数		2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数(F)	陸上施工	0.66	0.49	0.39	0.33	0.72 (0.69)	0.57 (0.54)	0.48 (0.44)	0.41 (0.37)	0.77	0.63	0.54	0.48	水上施工	0.69	0.53	0.43	0.36	0.75 (0.72)	0.60 (0.57)	0.51 (0.47)	0.44 (0.40)	0.79	0.66	0.57	0.50	引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下	陸 上 施 工	91	78	68	58	50	43	38	33	30	水 上 施 工	50	46	42	38	34	31	28	25	24	
	適 用		鋼矢板 II, III, IV, V, IIw, IIIw, IVw, 10H, 25H				ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax < 100)				ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	最大 N 値		単独施工 (Nmax < 50)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	継施工箇所数		2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	補正係数(F)	陸上施工	0.63	0.46	0.37	0.30	0.70 (0.67)	0.54 (0.51)	0.44 (0.42)	0.38 (0.35)	0.74	0.60	0.50	0.43																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		水上施工	0.67	0.51	0.41	0.34	0.72 (0.70)	0.57 (0.55)	0.48 (0.45)	0.41 (0.38)	0.76	0.62	0.53	0.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	適 用		H形鋼 H250, H300, H350, H400				ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax < 100)				ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	最大 N 値		単 独 施 工 (Nmax < 50)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	継施工箇所数		2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	補正係数(F)	陸上施工	0.66	0.49	0.39	0.33	0.72 (0.69)	0.57 (0.54)	0.48 (0.44)	0.41 (0.37)	0.77	0.63	0.54	0.48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
水上施工		0.69	0.53	0.43	0.36	0.75 (0.72)	0.60 (0.57)	0.51 (0.47)	0.44 (0.40)	0.79	0.66	0.57	0.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
陸 上 施 工	91	78	68	58	50	43	38	33	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
水 上 施 工	50	46	42	38	34	31	28	25	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
適 用		鋼矢板 II, III, IV, V, IIw, IIIw, IVw, 10H, 25H				ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax < 100)				ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
最大 N 値		単独施工 (Nmax < 50)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
継施工箇所数		2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
補正係数(F)	陸上施工	0.63	0.46	0.37	0.30	0.70 (0.67)	0.54 (0.51)	0.44 (0.42)	0.38 (0.35)	0.74	0.60	0.50	0.43																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	水上施工	0.67	0.51	0.41	0.34	0.72 (0.70)	0.57 (0.55)	0.48 (0.45)	0.41 (0.38)	0.76	0.62	0.53	0.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
適 用		H形鋼 H250, H300, H350, H400				ウオータジェット併用施工 (50 ≦ Nmax < 100)				ウオータジェット併用施工 (100 ≦ Nmax ≦ 180)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
最大 N 値		単 独 施 工 (Nmax < 50)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
継施工箇所数		2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
補正係数(F)	陸上施工	0.66	0.49	0.39	0.33	0.72 (0.69)	0.57 (0.54)	0.48 (0.44)	0.41 (0.37)	0.77	0.63	0.54	0.48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	水上施工	0.69	0.53	0.43	0.36	0.75 (0.72)	0.60 (0.57)	0.51 (0.47)	0.44 (0.40)	0.79	0.66	0.57	0.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
陸 上 施 工	91	78	68	58	50	43	38	33	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
水 上 施 工	50	46	42	38	34	31	28	25	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																		
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	<p>3-4 諸雑費</p> <p>諸雑費は、共下がり防止用及び導材（ガイド）用の溶接棒及び電気溶接機損料、導材（ガイド）賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ウォータージェット併用施工用付属機器に関する経費（配管バンド及び溶接棒、電気溶接機損料、工事中モータポンプ損料、水槽及び配管損料）、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.34 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">施工区分</th> <th colspan="2" rowspan="3">バイプロハンマ規格</th> <th colspan="4">諸 雑 費 率</th> </tr> <tr> <th colspan="2">継 施 工 無 し</th> <th colspan="2">継 施 工 有 り</th> </tr> <tr> <th>普通・広幅鋼矢板 H形鋼</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>H形鋼</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">バイプロハンマ単独施工・打込み</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>15</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>油圧式</td> <td>235kW</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>17</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ウォータージェット併用施工・打込み</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>油圧式</td> <td>235kW</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">引 抜 き</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>18(22)</td> <td>16(19)</td> <td>18(21)</td> <td>16(19)</td> <td>17(20)</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>14(16) (注)2</td> <td>13(15) (注)2</td> <td>14(16) (注)2</td> <td>13(15) (注)2</td> <td>13(15) (注)2</td> </tr> <tr> <td>油圧式</td> <td>235kW</td> <td>20(24) (注)2</td> <td>18(21) (注)2</td> <td>20(23) (注)2</td> <td>17(20) (注)2</td> <td>19(22) (注)2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引 抜 き</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>6(7)</td> <td>5(6)</td> <td>6(7)</td> <td>6(6)</td> <td>5(6)</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>5(5) (注)2</td> <td>5(5) (注)2</td> <td>5(6) (注)2</td> <td>5(5) (注)2</td> <td>5(5) (注)2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引 抜 き</td> <td rowspan="2">油圧式</td> <td>235kW</td> <td>18</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>235kW</td> <td>12 (注)3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引 抜 き</td> <td rowspan="2">油圧式</td> <td>235kW</td> <td>0.2 (注)3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>235kW</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 凡例                      上段：陸上施工の場合                      下段：水上施工の場合                      2. ウォータージェット併用施工・打込みにおける（ ）書きは、Nmax&lt;50の場合で、転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。                      3. 引抜き諸雑費率は、広幅鋼矢板には適用しない。</p> <p>3-5 その他                      (1) ウォータージェット併用施工時に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。                      (2) ウォータージェット併用施工時に発生する濁水の運搬・処理が必要な場合は、別途計上する。</p>	施工区分	バイプロハンマ規格		諸 雑 費 率				継 施 工 無 し		継 施 工 有 り		普通・広幅鋼矢板 H形鋼	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	H形鋼	バイプロハンマ単独施工・打込み	電動式	60kW	19	16	17	15	17	90kW	13	11	12	11	12	油圧式	235kW	22	18	20	17	20	ウォータージェット併用施工・打込み	電動式	60kW	15	13	14	12	14	90kW	1	1	2	2	1	油圧式	235kW	1	1	1	1	1	引 抜 き	電動式	60kW	18(22)	16(19)	18(21)	16(19)	17(20)	90kW	14(16) (注)2	13(15) (注)2	14(16) (注)2	13(15) (注)2	13(15) (注)2	油圧式	235kW	20(24) (注)2	18(21) (注)2	20(23) (注)2	17(20) (注)2	19(22) (注)2	引 抜 き	電動式	60kW	6(7)	5(6)	6(7)	6(6)	5(6)	90kW	5(5) (注)2	5(5) (注)2	5(6) (注)2	5(5) (注)2	5(5) (注)2	引 抜 き	油圧式	235kW	18	—	—	—	—	235kW	12 (注)3	—	—	—	—	引 抜 き	油圧式	235kW	0.2 (注)3	—	—	—	—	235kW	—	—	—	—	—	<p>3-4 諸雑費</p> <p>諸雑費は、共下がり防止用及び導材（ガイド）用の溶接棒及び電気溶接機損料、導材（ガイド）賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ウォータージェット併用施工用付属機器に関する経費（配管バンド及び溶接棒、電気溶接機損料、工事中モータポンプ損料、水槽及び配管損料）、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.34 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">施工区分</th> <th colspan="2" rowspan="3">バイプロハンマ規格</th> <th colspan="4">諸 雑 費 率</th> </tr> <tr> <th colspan="2">継 施 工 無 し</th> <th colspan="2">継 施 工 有 り</th> </tr> <tr> <th>普通・広幅鋼矢板 H形鋼</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>H形鋼</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">バイプロハンマ単独施工・打込み</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>15</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>油圧式</td> <td>242kW</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>17</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ウォータージェット併用施工・打込み</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>油圧式</td> <td>242kW</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">引 抜 き</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>18(22)</td> <td>16(19)</td> <td>18(21)</td> <td>16(19)</td> <td>17(20)</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>14(16) (注)2</td> <td>13(15) (注)2</td> <td>14(16) (注)2</td> <td>13(15) (注)2</td> <td>13(15) (注)2</td> </tr> <tr> <td>油圧式</td> <td>242kW</td> <td>20(24) (注)2</td> <td>18(21) (注)2</td> <td>20(23) (注)2</td> <td>17(20) (注)2</td> <td>19(22) (注)2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引 抜 き</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>6(7)</td> <td>5(6)</td> <td>6(7)</td> <td>6(6)</td> <td>5(6)</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>5(5) (注)2</td> <td>5(5) (注)2</td> <td>5(6) (注)2</td> <td>5(5) (注)2</td> <td>5(5) (注)2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引 抜 き</td> <td rowspan="2">油圧式</td> <td>242kW</td> <td>18</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>242kW</td> <td>12 (注)3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引 抜 き</td> <td rowspan="2">油圧式</td> <td>242kW</td> <td>0.2 (注)3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>242kW</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 凡例                      上段：陸上施工の場合                      下段：水上施工の場合                      2. ウォータージェット併用施工・打込みにおける（ ）書きは、Nmax&lt;50の場合で、転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。                      3. 引抜き諸雑費率は、広幅鋼矢板には適用しない。</p> <p>3-5 その他                      (1) ウォータージェット併用施工時に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。                      (2) ウォータージェット併用施工時に発生する濁水の運搬・処理が必要な場合は、別途計上する。</p>	施工区分	バイプロハンマ規格		諸 雑 費 率				継 施 工 無 し		継 施 工 有 り		普通・広幅鋼矢板 H形鋼	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	H形鋼	バイプロハンマ単独施工・打込み	電動式	60kW	19	16	17	15	17	90kW	13	11	12	11	12	油圧式	242kW	22	18	20	17	20	ウォータージェット併用施工・打込み	電動式	60kW	15	13	14	12	14	90kW	1	1	2	2	1	油圧式	242kW	1	1	1	1	1	引 抜 き	電動式	60kW	18(22)	16(19)	18(21)	16(19)	17(20)	90kW	14(16) (注)2	13(15) (注)2	14(16) (注)2	13(15) (注)2	13(15) (注)2	油圧式	242kW	20(24) (注)2	18(21) (注)2	20(23) (注)2	17(20) (注)2	19(22) (注)2	引 抜 き	電動式	60kW	6(7)	5(6)	6(7)	6(6)	5(6)	90kW	5(5) (注)2	5(5) (注)2	5(6) (注)2	5(5) (注)2	5(5) (注)2	引 抜 き	油圧式	242kW	18	—	—	—	—	242kW	12 (注)3	—	—	—	—	引 抜 き	油圧式	242kW	0.2 (注)3	—	—	—	—	242kW	—	—	—	—	—	
	施工区分				バイプロハンマ規格		諸 雑 費 率																																																																																																																																																																																																																																														
継 施 工 無 し							継 施 工 有 り																																																																																																																																																																																																																																														
普通・広幅鋼矢板 H形鋼		ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板			H形鋼																																																																																																																																																																																																																																														
バイプロハンマ単独施工・打込み	電動式	60kW	19	16	17	15	17																																																																																																																																																																																																																																														
		90kW	13	11	12	11	12																																																																																																																																																																																																																																														
	油圧式	235kW	22	18	20	17	20																																																																																																																																																																																																																																														
ウォータージェット併用施工・打込み	電動式	60kW	15	13	14	12	14																																																																																																																																																																																																																																														
		90kW	1	1	2	2	1																																																																																																																																																																																																																																														
	油圧式	235kW	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																														
引 抜 き	電動式	60kW	18(22)	16(19)	18(21)	16(19)	17(20)																																																																																																																																																																																																																																														
		90kW	14(16) (注)2	13(15) (注)2	14(16) (注)2	13(15) (注)2	13(15) (注)2																																																																																																																																																																																																																																														
	油圧式	235kW	20(24) (注)2	18(21) (注)2	20(23) (注)2	17(20) (注)2	19(22) (注)2																																																																																																																																																																																																																																														
引 抜 き	電動式	60kW	6(7)	5(6)	6(7)	6(6)	5(6)																																																																																																																																																																																																																																														
		90kW	5(5) (注)2	5(5) (注)2	5(6) (注)2	5(5) (注)2	5(5) (注)2																																																																																																																																																																																																																																														
引 抜 き	油圧式	235kW	18	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																														
		235kW	12 (注)3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																														
引 抜 き	油圧式	235kW	0.2 (注)3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																														
		235kW	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																														
施工区分	バイプロハンマ規格		諸 雑 費 率																																																																																																																																																																																																																																																		
			継 施 工 無 し		継 施 工 有 り																																																																																																																																																																																																																																																
			普通・広幅鋼矢板 H形鋼	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	H形鋼																																																																																																																																																																																																																																														
バイプロハンマ単独施工・打込み	電動式	60kW	19	16	17	15	17																																																																																																																																																																																																																																														
		90kW	13	11	12	11	12																																																																																																																																																																																																																																														
	油圧式	242kW	22	18	20	17	20																																																																																																																																																																																																																																														
ウォータージェット併用施工・打込み	電動式	60kW	15	13	14	12	14																																																																																																																																																																																																																																														
		90kW	1	1	2	2	1																																																																																																																																																																																																																																														
	油圧式	242kW	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																														
引 抜 き	電動式	60kW	18(22)	16(19)	18(21)	16(19)	17(20)																																																																																																																																																																																																																																														
		90kW	14(16) (注)2	13(15) (注)2	14(16) (注)2	13(15) (注)2	13(15) (注)2																																																																																																																																																																																																																																														
	油圧式	242kW	20(24) (注)2	18(21) (注)2	20(23) (注)2	17(20) (注)2	19(22) (注)2																																																																																																																																																																																																																																														
引 抜 き	電動式	60kW	6(7)	5(6)	6(7)	6(6)	5(6)																																																																																																																																																																																																																																														
		90kW	5(5) (注)2	5(5) (注)2	5(6) (注)2	5(5) (注)2	5(5) (注)2																																																																																																																																																																																																																																														
引 抜 き	油圧式	242kW	18	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																														
		242kW	12 (注)3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																														
引 抜 き	油圧式	242kW	0.2 (注)3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																														
		242kW	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用		
鋼矢板（H形鋼）工（パイプロハンマ工）	4. 単 価 表 (1) パイプロハンマ施工による鋼矢板等の打込み又は引抜き10枚（本）当り単価表				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.8~表3.11, 表3.20~表3.23, 表3.32, 表3.33
	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times \frac{2}{(3)}$	"
	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"
	溶 接 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"（必要に応じて計上）
	パイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1~表3.4, 表3.8~表3.11, 表3.20~表3.23, 表3.32, 表3.33 機械損料
	引 船 運 転	鋼製 D 200PS 型 15GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.5（必要に応じて計上） 表3.8~表3.11, 表3.20~表3.23, 表3.32, 表3.33 機械損料
	クレーン付台船運	台船 300t 積 クローラクレーン 45~50t 吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.5（必要に応じて計上） 表3.8~表3.11, 表3.20~表3.23, 表3.32, 表3.33 機械損料
	矢板積台船運転	200t 積	"	$\frac{10}{N}$	表3.5（必要に応じて計上） 表3.8~表3.11, 表3.20~表3.23, 表3.32, 表3.33 機械損料
継 施 工 費		箇所	10×X	（必要に応じて計上）	
諸 雑 費		式	1	表3.34	
計					
<small>(注) N：日当り施工枚（本）数〔1枚（本）/日〕                      X：1枚（本）当り継施工箇所数〔箇所/枚（本）〕                      ( ) 書き：H形鋼（継施工有り）の場合に適用する。</small>					
	4. 単 価 表 (1) パイプロハンマ施工による鋼矢板等の打込み又は引抜き10枚（本）当り単価表				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.8~表3.11, 表3.20~表3.23, 表3.32, 表3.33	
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times \frac{2}{(3)}$	"	
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	
溶 接 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"（必要に応じて計上）	
パイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1~表3.4, 表3.8~表3.11, 表3.20~表3.23, 表3.32, 表3.33 機械損料	
引 船 運 転	鋼製 D 200PS 型 15GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.5（必要に応じて計上） 表3.8~表3.11, 表3.20~表3.23, 表3.32, 表3.33 機械損料	
クレーン付台船運	台船 300t 積 クローラクレーン 45~50t 吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.5（必要に応じて計上） 表3.8~表3.11, 表3.20~表3.23, 表3.32, 表3.33 機械損料	
矢板積台船運転	200t 積	"	$\frac{10}{N}$	表3.5（必要に応じて計上） 表3.8~表3.11, 表3.20~表3.23, 表3.32, 表3.33 機械損料	
継 施 工 費		箇所	10×X	（必要に応じて計上）	
諸 雑 費		式	1	表3.34	
計					
<small>(注) N：日当り施工枚（本）数〔1枚（本）/日〕                      X：1枚（本）当り継施工箇所数〔箇所/枚（本）〕                      ( ) 書き：H形鋼（継施工有り）の場合に適用する。</small>					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																										
鋼矢板（H形鋼）工（バイプロハンマ工）	<p>(2) バイプロハンマとウォータージェット併用施工による鋼矢板等の打込み10枚（本）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.6, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.31, 表3.33</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times \frac{2}{(3)}</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times \frac{1}{[2]}</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.4, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式 排出ガス対策型 (第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times \text{台}</math></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 200PS 型 15GT</td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運</td> <td>台船 300t 積 クローラークレーン 45～50t 吊</td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料</td> </tr> <tr> <td>矢板積台船運転</td> <td>200t 積</td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料</td> </tr> <tr> <td>継 施 工 費</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10×X</td> <td>(必要に応じて計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.34</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工枚（本）数〔枚（本）／日〕  X：1枚当り継施工箇所数〔箇所／枚〕  （ ）書き：H形鋼（継施工有り）の場合に適用する。  [ ]書き：鋼矢板（継施工有り）の場合に適用する。</p> <p>(3) 矢板積台船（200t積）運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>矢 板 積 台 船</td> <td>200t 積</td> <td>供用日</td> <td>1.3</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.31, 表3.33	と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times \frac{2}{(3)}$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	溶 接 工		〃	$\frac{10}{N} \times \frac{1}{[2]}$	〃	バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1, 表3.2, 表3.4, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料	杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times \text{台}$	表3.1, 表3.2, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 200PS 型 15GT	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料	クレーン付台船運	台船 300t 積 クローラークレーン 45～50t 吊	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料	矢板積台船運転	200t 積	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料	継 施 工 費		箇所	10×X	(必要に応じて計上)	諸 雑 費		式	1	表3.34	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	矢 板 積 台 船	200t 積	供用日	1.3	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(2) バイプロハンマとウォータージェット併用施工による鋼矢板等の打込み10枚（本）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.6, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.31, 表3.33</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times \frac{2}{(3)}</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times \frac{1}{[2]}</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.4, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times \text{台}</math></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 200PS 型 15GT</td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運</td> <td>台船 300t 積 クローラークレーン 45～50t 吊</td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料</td> </tr> <tr> <td>矢板積台船運転</td> <td>200t 積</td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料</td> </tr> <tr> <td>継 施 工 費</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10×X</td> <td>(必要に応じて計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.34</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工枚（本）数〔枚（本）／日〕  X：1枚当り継施工箇所数〔箇所／枚〕  （ ）書き：H形鋼（継施工有り）の場合に適用する。  [ ]書き：鋼矢板（継施工有り）の場合に適用する。</p> <p>(3) 矢板積台船（200t積）運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>矢 板 積 台 船</td> <td>200t 積</td> <td>供用日</td> <td>1.31</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.31, 表3.33	と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times \frac{2}{(3)}$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	溶 接 工		〃	$\frac{10}{N} \times \frac{1}{[2]}$	〃	バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1, 表3.2, 表3.4, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料	杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times \text{台}$	表3.1, 表3.2, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 200PS 型 15GT	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料	クレーン付台船運	台船 300t 積 クローラークレーン 45～50t 吊	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料	矢板積台船運転	200t 積	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料	継 施 工 費		箇所	10×X	(必要に応じて計上)	諸 雑 費		式	1	表3.34	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	矢 板 積 台 船	200t 積	供用日	1.31	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.31, 表3.33																																																																																																																																																																									
と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times \frac{2}{(3)}$	〃																																																																																																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																																																																																									
溶 接 工		〃	$\frac{10}{N} \times \frac{1}{[2]}$	〃																																																																																																																																																																									
バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1, 表3.2, 表3.4, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料																																																																																																																																																																									
杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times \text{台}$	表3.1, 表3.2, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料																																																																																																																																																																									
引 船 運 転	鋼製 D 200PS 型 15GT	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料																																																																																																																																																																									
クレーン付台船運	台船 300t 積 クローラークレーン 45～50t 吊	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料																																																																																																																																																																									
矢板積台船運転	200t 積	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料																																																																																																																																																																									
継 施 工 費		箇所	10×X	(必要に応じて計上)																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表3.34																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																									
矢 板 積 台 船	200t 積	供用日	1.3	機械損料																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.31, 表3.33																																																																																																																																																																									
と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times \frac{2}{(3)}$	〃																																																																																																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																																																																																									
溶 接 工		〃	$\frac{10}{N} \times \frac{1}{[2]}$	〃																																																																																																																																																																									
バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1, 表3.2, 表3.4, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料																																																																																																																																																																									
杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times \text{台}$	表3.1, 表3.2, 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料																																																																																																																																																																									
引 船 運 転	鋼製 D 200PS 型 15GT	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料																																																																																																																																																																									
クレーン付台船運	台船 300t 積 クローラークレーン 45～50t 吊	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料																																																																																																																																																																									
矢板積台船運転	200t 積	〃	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) 表3.12～表3.19, 表3.24～表3.33 機械損料																																																																																																																																																																									
継 施 工 費		箇所	10×X	(必要に応じて計上)																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表3.34																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																									
矢 板 積 台 船	200t 積	供用日	1.31	機械損料																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																													

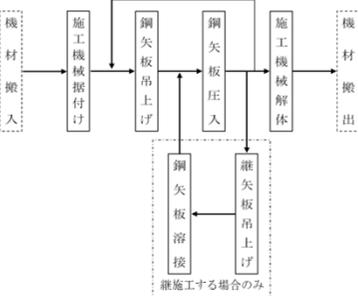
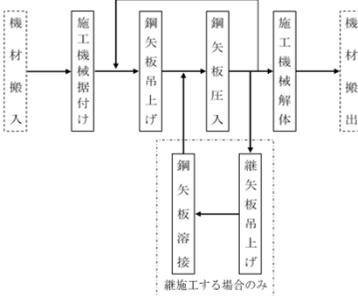
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用			
鋼矢板（H形鋼）エ（バイプロハンマエ）	(4) 機械運転単価表（陸上施工）		○単価表訂正			
	機 械 名	規 格		適用単価表	指定事項	摘 要
	バイプロハンマ杭	電動式・普通型 60kW, 90kW		機-20	運転労務数量→1.0 燃料消費量→69 機械損料1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機械損料数量→1.3 機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ フラスジ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)50~55t吊) 機械損料数量→1.3	打込み 引抜き
	バイプロハンマ杭 (ハット形鋼矢板用)	電動式・ 可変モーメント型 60kW, 90kW		機-20	運転労務数量→1.0 燃料消費量→69 機械損料1→バイプロハンマ(単体) 電動式・可変モーメント型 60kW, 90kW 機械損料数量→1.3 機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ フラスジ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)50~55t吊) 機械損料数量→1.3	打込み
	バイプロハンマ杭	油圧式・ 可変超高周波型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235kW		機-20	運転労務数量→1.0 燃料消費量→460 機械損料1→バイプロハンマ 油圧式・可変超高周波型 機械損料数量→1.3 機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ フラスジ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)50~55t吊) 機械損料数量→1.3	打込み
					運転労務数量→1.0 燃料消費量→472 機械損料1→バイプロハンマ 油圧式・可変超高周波型 機械損料数量→1.2 機械損料2→ラフレレンクレーン (油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)25t吊) 機械損料数量→1.2	引抜き
	バイプロハンマ杭 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・ 可変超高周波型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235kW		機-20	運転労務数量→1.0 燃料消費量→460 機械損料1→バイプロハンマ 油圧式・可変超高周波型 機械損料数量→1.3 機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ フラスジ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)50~55t吊) 機械損料数量→1.3	打込み
杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→120 機械損料数量→1.3	打込み		
(4) 機械運転単価表（陸上施工）		(4) 機械運転単価表（陸上施工）				
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	摘 要		
バイプロハンマ杭	電動式・普通型 60kW, 90kW	機-20	運転労務数量→1.0 燃料消費量→76 機械損料1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機械損料数量→1.31 機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ フラスジ型・排出ガス対策型 (2014年規前)50~55t吊) 機械損料数量→1.31	打込み 引抜き		
バイプロハンマ杭 (ハット形鋼矢板用)	電動式・ 可変モーメント型 60kW, 90kW	機-20	運転労務数量→1.0 燃料消費量→76 機械損料1→バイプロハンマ(単体) 電動式・可変モーメント型 60kW, 90kW 機械損料数量→1.31 機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ フラスジ型・排出ガス対策型 (2014年規前)50~55t吊) 機械損料数量→1.31	打込み		
バイプロハンマ杭	油圧式・ 可変超高周波型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大起動力473kN ・242kW	機-20	運転労務数量→1.0 燃料消費量→473 機械損料1→バイプロハンマ 油圧式・可変超高周波型 機械損料数量→1.31 機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ フラスジ型・排出ガス対策型 (2014年規前)50~55t吊) 機械損料数量→1.31	打込み		
			運転労務数量→1.0 燃料消費量→484 機械損料1→バイプロハンマ 油圧式・可変超高周波型 機械損料数量→1.21 機械損料2→ラフレレンクレーン (油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)25t吊) 機械損料数量→1.21	引抜き		
バイプロハンマ杭 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・ 可変超高周波型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大起動力473kN ・242kW	機-20	運転労務数量→1.0 燃料消費量→473 機械損料1→バイプロハンマ 油圧式・可変超高周波型 機械損料数量→1.31 機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ フラスジ型・排出ガス対策型 (2014年規前)50~55t吊) 機械損料数量→1.31	打込み		
杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→139 機械損料数量→1.31	打込み		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
鋼矢板（H形鋼）エ（バイプロハンマエ）	<p>(5) 機械運転単価表（水上施工）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バイプロハンマ（単体）</td> <td>電動式・普通型 60kW, 90kW</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）</td> <td>電動式・可変モーメント型 60kW, 90kW</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ（単体）</td> <td>油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第2次基準値）235kW</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→391 機械損料数量→ 1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）</td> <td>油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第2次基準値）235kW</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→391 機械損料数量→ 1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭打ち用 ウォータージェット</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 （第1次基準値） 圧力 14.7MPa 吐出量325 ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td>クローラクレーン 45～50t吊  台船 300t積</td> <td>機-11</td> <td>船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 （クローラクレーン） 燃料消費量→ 51 機械損料数量→ 1.3 機械損料単位→供用日 （台船） 機械損料数量→ 1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>引 船</td> <td>鋼製 D 200PS 型 15GT</td> <td>機-11</td> <td>船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 燃料消費量→111（重油） 機械損料数量→ 1.0 機械損料単位→供用日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	摘 要	バイプロハンマ（単体）	電動式・普通型 60kW, 90kW	機-25	機械損料数量→ 1.3		バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）	電動式・可変モーメント型 60kW, 90kW	機-25	機械損料数量→ 1.3		バイプロハンマ（単体）	油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第2次基準値）235kW	機-24	燃料消費量→391 機械損料数量→ 1.3		バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）	油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第2次基準値）235kW	機-24	燃料消費量→391 機械損料数量→ 1.3		杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 （第1次基準値） 圧力 14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	機-24	燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.3		クレーン付台船	クローラクレーン 45～50t吊  台船 300t積	機-11	船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 （クローラクレーン） 燃料消費量→ 51 機械損料数量→ 1.3 機械損料単位→供用日 （台船） 機械損料数量→ 1.3		引 船	鋼製 D 200PS 型 15GT	機-11	船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 燃料消費量→111（重油） 機械損料数量→ 1.0 機械損料単位→供用日		<p>(5) 機械運転単価表（水上施工）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バイプロハンマ（単体）</td> <td>電動式・普通型 60kW, 90kW</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.31</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）</td> <td>電動式・可変モーメント型 60kW, 90kW</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.31</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ（単体）</td> <td>油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第3次基準値）・ 最大起振力 473kN・ 242kW</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→397 機械損料数量→ 1.31</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）</td> <td>油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第3次基準値）・ 最大起振力 473kN・ 242kW</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→397 機械損料数量→ 1.31</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭打ち用 ウォータージェット</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 （第3次基準値） 圧力 14.7MPa 吐出量325 ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→139 機械損料数量→ 1.31</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td>クローラクレーン 45～50t吊  台船 300t積</td> <td>機-11</td> <td>船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 （クローラクレーン） 燃料消費量→ 51 機械損料数量→ 1.31 機械損料単位→供用日 （台船） 機械損料数量→ 1.31</td> <td></td> </tr> <tr> <td>引 船</td> <td>鋼製 D 200PS 型 15GT</td> <td>機-11</td> <td>船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 燃料消費量→111（重油） 機械損料数量→ 1.01 機械損料単位→供用日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	摘 要	バイプロハンマ（単体）	電動式・普通型 60kW, 90kW	機-25	機械損料数量→ 1.31		バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）	電動式・可変モーメント型 60kW, 90kW	機-25	機械損料数量→ 1.31		バイプロハンマ（単体）	油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第3次基準値）・ 最大起振力 473kN・ 242kW	機-24	燃料消費量→397 機械損料数量→ 1.31		バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）	油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第3次基準値）・ 最大起振力 473kN・ 242kW	機-24	燃料消費量→397 機械損料数量→ 1.31		杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 （第3次基準値） 圧力 14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	機-24	燃料消費量→139 機械損料数量→ 1.31		クレーン付台船	クローラクレーン 45～50t吊  台船 300t積	機-11	船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 （クローラクレーン） 燃料消費量→ 51 機械損料数量→ 1.31 機械損料単位→供用日 （台船） 機械損料数量→ 1.31		引 船	鋼製 D 200PS 型 15GT	機-11	船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 燃料消費量→111（重油） 機械損料数量→ 1.01 機械損料単位→供用日		○単価表訂正
	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	摘 要																																																																														
バイプロハンマ（単体）	電動式・普通型 60kW, 90kW	機-25	機械損料数量→ 1.3																																																																																
バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）	電動式・可変モーメント型 60kW, 90kW	機-25	機械損料数量→ 1.3																																																																																
バイプロハンマ（単体）	油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第2次基準値）235kW	機-24	燃料消費量→391 機械損料数量→ 1.3																																																																																
バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）	油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第2次基準値）235kW	機-24	燃料消費量→391 機械損料数量→ 1.3																																																																																
杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 （第1次基準値） 圧力 14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	機-24	燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.3																																																																																
クレーン付台船	クローラクレーン 45～50t吊  台船 300t積	機-11	船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 （クローラクレーン） 燃料消費量→ 51 機械損料数量→ 1.3 機械損料単位→供用日 （台船） 機械損料数量→ 1.3																																																																																
引 船	鋼製 D 200PS 型 15GT	機-11	船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 燃料消費量→111（重油） 機械損料数量→ 1.0 機械損料単位→供用日																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	摘 要																																																																															
バイプロハンマ（単体）	電動式・普通型 60kW, 90kW	機-25	機械損料数量→ 1.31																																																																																
バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）	電動式・可変モーメント型 60kW, 90kW	機-25	機械損料数量→ 1.31																																																																																
バイプロハンマ（単体）	油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第3次基準値）・ 最大起振力 473kN・ 242kW	機-24	燃料消費量→397 機械損料数量→ 1.31																																																																																
バイプロハンマ（単体） （ハット形鋼矢板用）	油圧式・可変超高周波型 排出ガス対策型 （第3次基準値）・ 最大起振力 473kN・ 242kW	機-24	燃料消費量→397 機械損料数量→ 1.31																																																																																
杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 （第3次基準値） 圧力 14.7MPa 吐出量325 ℓ/min	機-24	燃料消費量→139 機械損料数量→ 1.31																																																																																
クレーン付台船	クローラクレーン 45～50t吊  台船 300t積	機-11	船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 （クローラクレーン） 燃料消費量→ 51 機械損料数量→ 1.31 機械損料単位→供用日 （台船） 機械損料数量→ 1.31																																																																																
引 船	鋼製 D 200PS 型 15GT	機-11	船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.0 燃料消費量→111（重油） 機械損料数量→ 1.01 機械損料単位→供用日																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜き工）	<p>①-2 油圧圧入引抜き工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧式杭圧入引抜き機による鋼矢板の圧入（<math>N_{max} \leq 600</math>）及び引抜きの施工に適用する。 なお、継矢板の施工法は、先行する鋼矢板を圧入後、それに接続する鋼矢板を鉛直に連込んだ状態で継手を溶接するものである。 <math>N_{max} \leq 50</math>での施工における油圧式杭圧入引抜き機の反力チェックのつかみ代は次のとおりとする。 ・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、ⅤL、ⅤL、Ⅱw、Ⅲw、Ⅳw型の場合：500mmを標準とする。 ・ハット形鋼矢板（10H、25H型）の場合：550mmを標準とする。 <math>N_{max} \leq 50</math>での施工における布摺深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は反力チェックのつかみ代と同じ幅を標準とする。なお、<math>50 &lt; N_{max} \leq 600</math>の施工における布摺深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は、1,000mmを標準とする。 また、鋼矢板式毎の圧入長（引抜長）の適用範囲は、次表を標準とし、これにより離れ場合は、別途考慮する。</p> <table border="1" data-bbox="465 614 1126 718"> <caption>表1.1 圧入長(引抜長) (m)</caption> <thead> <tr> <th>鋼矢板の型式</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>Ⅴ型</th> <th>ⅤL型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入長 <math>N_{max} \leq 25</math></td> <td>10以下</td> <td>15以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td><math>25 &lt; N_{max} \leq 50</math></td> <td>12以下</td> <td>18以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>14以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>14以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td><math>50 &lt; N_{max} \leq 600</math></td> <td>10以下</td> <td>15以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>引抜長</td> <td>12以下</td> <td>18以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長（引抜長）とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長（引抜長）であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 圧入（<math>N_{max} \leq 50</math>）は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、<math>N_{max} \leq 25</math>においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用出来る。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 圧入（<math>600 &lt; N_{max}</math>）は、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。 (1) 圧入（<math>N_{max} \leq 25</math>）</p>  <p>※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー(圧入(<math>N_{max} \leq 25</math>))</p>	鋼矢板の型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	Ⅴ型	ⅤL型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	圧入長 $N_{max} \leq 25$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	12以下	25以下	$25 < N_{max} \leq 50$	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	14以下	25以下	25以下	14以下	25以下	$50 < N_{max} \leq 600$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	—	—	引抜長	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	—	—	—	—	—	<p>①-2 油圧圧入引抜き工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧式杭圧入引抜き機による鋼矢板の圧入（<math>N_{max} \leq 600</math>）及び引抜きの施工に適用する。 なお、継矢板の施工法は、先行する鋼矢板を圧入後、それに接続する鋼矢板を鉛直に連込んだ状態で継手を溶接するものである。 <math>N_{max} \leq 50</math>での施工における油圧式杭圧入引抜き機の反力チェックのつかみ代は次のとおりとする。 ・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、ⅤL、ⅤL、Ⅱw、Ⅲw、Ⅳw型の場合：500mmを標準とする。 ・ハット形鋼矢板（10H、25H型）の場合：550mmを標準とする。 <math>N_{max} \leq 50</math>での施工における布摺深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は反力チェックのつかみ代と同じ幅を標準とする。なお、<math>50 &lt; N_{max} \leq 600</math>の施工における布摺深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は、1,000mmを標準とする。 また、鋼矢板式毎の圧入長（引抜長）の適用範囲は、次表を標準とし、これにより離れ場合は、別途考慮する。</p> <table border="1" data-bbox="1162 614 1823 718"> <caption>表1.1 圧入長(引抜長) (m)</caption> <thead> <tr> <th>鋼矢板の型式</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>Ⅴ型</th> <th>ⅤL型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入長 <math>N_{max} \leq 25</math></td> <td>10以下</td> <td>15以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td><math>25 &lt; N_{max} \leq 50</math></td> <td>12以下</td> <td>18以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>14以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>14以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td><math>50 &lt; N_{max} \leq 600</math></td> <td>10以下</td> <td>15以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>引抜長</td> <td>12以下</td> <td>18以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長（引抜長）とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長（引抜長）であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 圧入（<math>N_{max} \leq 50</math>）は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、<math>N_{max} \leq 25</math>においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用出来る。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 圧入（<math>600 &lt; N_{max}</math>）は、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。 (1) 圧入（<math>N_{max} \leq 25</math>）</p>  <p>※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー(圧入(<math>N_{max} \leq 25</math>))</p>	鋼矢板の型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	Ⅴ型	ⅤL型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	圧入長 $N_{max} \leq 25$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	12以下	25以下	$25 < N_{max} \leq 50$	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	14以下	25以下	25以下	14以下	25以下	$50 < N_{max} \leq 600$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	—	—	引抜長	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	—	—	—	—	—	
鋼矢板の型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	Ⅴ型	ⅤL型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型																																																																																																							
圧入長 $N_{max} \leq 25$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	12以下	25以下																																																																																																							
$25 < N_{max} \leq 50$	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	14以下	25以下	25以下	14以下	25以下																																																																																																							
$50 < N_{max} \leq 600$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	—	—																																																																																																							
引抜長	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	—	—	—	—	—																																																																																																							
鋼矢板の型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	Ⅴ型	ⅤL型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型																																																																																																							
圧入長 $N_{max} \leq 25$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	12以下	25以下																																																																																																							
$25 < N_{max} \leq 50$	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	14以下	25以下	25以下	14以下	25以下																																																																																																							
$50 < N_{max} \leq 600$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	—	—																																																																																																							
引抜長	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	—	—	—	—	—																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜き）	<p>(2) 圧入 (Nmax ≤ 50)</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">継施工する場合のみ</p> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実務部分のみである。 図2-2 施工フロー(圧入(Nmax ≤ 50))</p> <p>(3) 圧入 (50 &lt; Nmax ≤ 600)</p> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実務部分のみである。 図2-3 施工フロー(圧入(50 &lt; Nmax ≤ 600))</p> <p>(4) 引抜き</p> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実務部分のみである。 図2-4 施工フロー(引抜き)</p>	<p>(2) 圧入 (Nmax ≤ 50)</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">継施工する場合のみ</p> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実務部分のみである。 図2-2 施工フロー(圧入(Nmax ≤ 50))</p> <p>(3) 圧入 (50 &lt; Nmax ≤ 600)</p> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実務部分のみである。 図2-3 施工フロー(圧入(50 &lt; Nmax ≤ 600))</p> <p>(4) 引抜き</p> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 (注) 本歩掛で対応しているのは、実務部分のみである。 図2-4 施工フロー(引抜き)</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																						
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜工）	<p>3. 施工歩掛 3-1 機種の選定 (1) 油圧式杭圧入引抜機 油圧式杭圧入引抜機の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="2">圧 入</th> <th rowspan="2">引 抜 き</th> </tr> <tr> <th>Nmax ≤ 25</th> <th>Nmax ≤ 50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大 N 値</td> <td colspan="2">50 &lt; Nmax ≤ 600</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">鋼矢板型式</td> <td>II・III・IV型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> </tr> <tr> <td>V<sub>1</sub>・VI<sub>1</sub>型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN</td> <td>エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN</td> </tr> <tr> <td>IIw・IIIw・IVw型</td> <td>圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧入 (Nmax ≤ 50) は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、Nmax ≤ 25においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用できる。</p>	作業の種類	圧 入		引 抜 き	Nmax ≤ 25	Nmax ≤ 50	最大 N 値	50 < Nmax ≤ 600		—	鋼矢板型式	II・III・IV型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	V <sub>1</sub> ・VI <sub>1</sub> 型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	IIw・IIIw・IVw型	圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	—	—	10H・25H型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	—	—	<p>3. 施工歩掛 3-1 機種の選定 (1) 油圧式杭圧入引抜機 油圧式杭圧入引抜機の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="2">圧 入</th> <th rowspan="2">引 抜 き</th> </tr> <tr> <th>Nmax ≤ 25</th> <th>Nmax ≤ 50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大 N 値</td> <td colspan="2">50 &lt; Nmax ≤ 600</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">鋼矢板型式</td> <td>II・III・IV型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> </tr> <tr> <td>V<sub>1</sub>・VI<sub>1</sub>型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 1,000kN</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> </tr> <tr> <td>IIw・IIIw・IVw型</td> <td>圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,200kN</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧入 (Nmax ≤ 50) は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、Nmax ≤ 25においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用できる。</p>	作業の種類	圧 入		引 抜 き	Nmax ≤ 25	Nmax ≤ 50	最大 N 値	50 < Nmax ≤ 600		—	鋼矢板型式	II・III・IV型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 圧入力 800kN 引抜力 900kN	V <sub>1</sub> ・VI <sub>1</sub> 型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 1,000kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	IIw・IIIw・IVw型	圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	—	—	10H・25H型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,200kN	—	—	
作業の種類	圧 入		引 抜 き																																																						
	Nmax ≤ 25	Nmax ≤ 50																																																							
最大 N 値	50 < Nmax ≤ 600		—																																																						
鋼矢板型式	II・III・IV型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN																																																					
	V <sub>1</sub> ・VI <sub>1</sub> 型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN																																																					
	IIw・IIIw・IVw型	圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	—	—																																																					
	10H・25H型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	—	—																																																					
作業の種類	圧 入		引 抜 き																																																						
	Nmax ≤ 25	Nmax ≤ 50																																																							
最大 N 値	50 < Nmax ≤ 600		—																																																						
鋼矢板型式	II・III・IV型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 圧入力 800kN 引抜力 900kN																																																					
	V <sub>1</sub> ・VI <sub>1</sub> 型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	エンジン式ユニット・ (硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 1,000kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN																																																					
	IIw・IIIw・IVw型	圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	—	—																																																					
	10H・25H型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 (2014年規制) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,200kN	—	—																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																				
<b>鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜き工）</b>	<p>(2) 付属機械 油圧式杭圧入引抜き機の付属機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 付属機械の機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業の種類 機械名</th> <th>圧入 (Nmax≦25) 引抜き</th> <th>圧入 (Nmax≦50)</th> <th>圧入 (50&lt;Nmax≦600)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (注)4</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊 (注)2</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51t吊 (注)2</td> <td></td> <td>陸上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウオータージェット</td> <td>—</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量3250ℓ/min</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td>クローラクレーン35～40t吊 台船300t積 (注)3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>水上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>引 船</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT (注)3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax≦50) は、杭打ち用ウオータージェットを使用する場合に適用するものとし、Nmax≦25においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウオータージェットを使用する場合は適用できる。 2. ラフテレーンクレーンは、損料とする。 3. 水上施工の場合の注意事項 ・潜水士船を必要に応じて計上する。 ・海上及び港湾工事で、上表により難い場合は別途考慮する。 ・クレーン付台船には、圧入 (Nmax≦25) 時は油圧式杭圧入引抜き機、同油圧ユニット、電気溶接機及び鋼矢板を搭載するものとし、鋼矢板の搭載質量は、230 t (圧入 (Nmax≦50) 時は杭打ち用ウオータージェット、水槽も搭載し、鋼矢板の搭載質量は、210 t) 以下とする。 4. 現場条件により上表により難い場合は、現場条件に適した規格を選定すること。 5. 濁水処理装置が必要な場合は、「第2編6章仮設工④濁水処理工（一般土木工事）」による。</p> <p>3-2 日当り編成人員 (1) 油圧圧入引抜き工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>とび工</th> <th>溶接工(注)2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入 (Nmax≦25)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>圧入 (Nmax≦50)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>圧入 (50&lt;Nmax≦600)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>引抜き</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax≦50) は、杭打ち用ウオータージェットを使用する場合に適用する。 2. 溶接工は継矢板を施工する場合のみ計上する。</p> <p>(2) 水上施工の1船団に対する船舶作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 船舶作業の日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>クレーン付台船</th> <th>引 船</th> <th>船</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 船員は、休日以外の休止日については、共通仮設費の準備費における繋船費として計上する。 2. 潜水士が必要な場合は、船員と同様な方法で別途計上する。 3. 海上及び港湾工事で、上表により難い場合は別途考慮する。 4. 上表は、圧入又は引抜き作業の配置人員であり、搬入、搬出等の回航は共通仮設費の運搬費として計上する。</p>	作業の種類 機械名	圧入 (Nmax≦25) 引抜き	圧入 (Nmax≦50)	圧入 (50<Nmax≦600)	備 考	ラフテレーンクレーン (注)4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊 (注)2	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51t吊 (注)2		陸上からの施工時のみ	杭 打 ち 用 ウオータージェット	—	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量3250ℓ/min	—		クレーン付台船	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積 (注)3	—	—	水上からの施工時のみ	引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT (注)3	—	—		作業の種類	土木一般世話役	特殊作業員	とび工	溶接工(注)2	圧入 (Nmax≦25)	1	1	2	2	圧入 (Nmax≦50)	1	1	2	2	圧入 (50<Nmax≦600)	1	1	2	—	引抜き	1	1	2	—	職 種	クレーン付台船	引 船	船	高級船員	1		1	<p>(2) 付属機械 油圧式杭圧入引抜き機の付属機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 付属機械の機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業の種類 機械名</th> <th>圧入 (Nmax≦25) 引抜き</th> <th>圧入 (Nmax≦50)</th> <th>圧入 (50&lt;Nmax≦600)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (注)4</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 (注)2</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～51t吊 (注)2</td> <td></td> <td>陸上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウオータージェット</td> <td>—</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量3250ℓ/min</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td>クローラクレーン35～40t吊 台船300t積 (注)3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>水上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>引 船</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT (注)3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax≦50) は、杭打ち用ウオータージェットを使用する場合に適用するものとし、Nmax≦25においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウオータージェットを使用する場合は適用できる。 2. ラフテレーンクレーンは、損料とする。 3. 水上施工の場合の注意事項 ・潜水士船を必要に応じて計上する。 ・海上及び港湾工事で、上表により難い場合は別途考慮する。 ・クレーン付台船には、圧入 (Nmax≦25) 時は油圧式杭圧入引抜き機、同油圧ユニット、電気溶接機及び鋼矢板を搭載するものとし、鋼矢板の搭載質量は、230 t (圧入 (Nmax≦50) 時は杭打ち用ウオータージェット、水槽も搭載し、鋼矢板の搭載質量は、210 t) 以下とする。 4. 現場条件により上表により難い場合は、現場条件に適した規格を選定すること。 5. 濁水処理装置が必要な場合は、「第2編6章仮設工④濁水処理工（一般土木工事）」による。</p> <p>3-2 日当り編成人員 (1) 油圧圧入引抜き工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>とび工</th> <th>溶接工(注)2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入 (Nmax≦25)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>圧入 (Nmax≦50)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>圧入 (50&lt;Nmax≦600)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>引抜き</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax≦50) は、杭打ち用ウオータージェットを使用する場合に適用する。 2. 溶接工は継矢板を施工する場合のみ計上する。</p> <p>(2) 水上施工の1船団に対する船舶作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 船舶作業の日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>クレーン付台船</th> <th>引 船</th> <th>船</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 船員は、休日以外の休止日については、共通仮設費の準備費における繋船費として計上する。 2. 潜水士が必要な場合は、船員と同様な方法で別途計上する。 3. 海上及び港湾工事で、上表により難い場合は別途考慮する。 4. 上表は、圧入又は引抜き作業の配置人員であり、搬入、搬出等の回航は共通仮設費の運搬費として計上する。</p>	作業の種類 機械名	圧入 (Nmax≦25) 引抜き	圧入 (Nmax≦50)	圧入 (50<Nmax≦600)	備 考	ラフテレーンクレーン (注)4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 (注)2	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～51t吊 (注)2		陸上からの施工時のみ	杭 打 ち 用 ウオータージェット	—	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量3250ℓ/min	—		クレーン付台船	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積 (注)3	—	—	水上からの施工時のみ	引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT (注)3	—	—		作業の種類	土木一般世話役	特殊作業員	とび工	溶接工(注)2	圧入 (Nmax≦25)	1	1	2	2	圧入 (Nmax≦50)	1	1	2	2	圧入 (50<Nmax≦600)	1	1	2	—	引抜き	1	1	2	—	職 種	クレーン付台船	引 船	船	高級船員	1		1	
作業の種類 機械名	圧入 (Nmax≦25) 引抜き	圧入 (Nmax≦50)	圧入 (50<Nmax≦600)	備 考																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン (注)4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊 (注)2	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51t吊 (注)2		陸上からの施工時のみ																																																																																																																			
杭 打 ち 用 ウオータージェット	—	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量3250ℓ/min	—																																																																																																																				
クレーン付台船	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積 (注)3	—	—	水上からの施工時のみ																																																																																																																			
引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT (注)3	—	—																																																																																																																				
作業の種類	土木一般世話役	特殊作業員	とび工	溶接工(注)2																																																																																																																			
圧入 (Nmax≦25)	1	1	2	2																																																																																																																			
圧入 (Nmax≦50)	1	1	2	2																																																																																																																			
圧入 (50<Nmax≦600)	1	1	2	—																																																																																																																			
引抜き	1	1	2	—																																																																																																																			
職 種	クレーン付台船	引 船	船																																																																																																																				
高級船員	1		1																																																																																																																				
作業の種類 機械名	圧入 (Nmax≦25) 引抜き	圧入 (Nmax≦50)	圧入 (50<Nmax≦600)	備 考																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン (注)4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 (注)2	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～51t吊 (注)2		陸上からの施工時のみ																																																																																																																			
杭 打 ち 用 ウオータージェット	—	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量3250ℓ/min	—																																																																																																																				
クレーン付台船	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積 (注)3	—	—	水上からの施工時のみ																																																																																																																			
引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT (注)3	—	—																																																																																																																				
作業の種類	土木一般世話役	特殊作業員	とび工	溶接工(注)2																																																																																																																			
圧入 (Nmax≦25)	1	1	2	2																																																																																																																			
圧入 (Nmax≦50)	1	1	2	2																																																																																																																			
圧入 (50<Nmax≦600)	1	1	2	—																																																																																																																			
引抜き	1	1	2	—																																																																																																																			
職 種	クレーン付台船	引 船	船																																																																																																																				
高級船員	1		1																																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜き）	<p>3-3 日当り施工枚数</p> <p>(1) 圧入、引抜き（継施工無し）</p> <p>鋼矢板の圧入及び引抜き作業における日当り施工枚数（N）は、表3.5～表3.12を標準とする。</p> <p>1) 圧入（Nmax≦25）</p> <p style="text-align: center;">表3.5 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>35</td> <td>28</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・V<sub>L</sub>型</td> <td>31</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>9.7</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>31</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>28</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>9.3</td> <td>8.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。                  3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>2) 圧入（Nmax≦50）</p> <p style="text-align: center;">表3.6 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>24 (27)</td> <td>19 (22)</td> <td>16 (18)</td> <td>13 (15)</td> <td>11 (13)</td> <td>9.3 (11)</td> <td>— (—)</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・V<sub>L</sub>型</td> <td>23 (25)</td> <td>18 (20)</td> <td>14 (16)</td> <td>12 (14)</td> <td>10 (12)</td> <td>8.4 (9.9)</td> <td>7.5 (8.9)</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>23 (25)</td> <td>18 (20)</td> <td>14 (16)</td> <td>12 (14)</td> <td>9.8 (11)</td> <td>8.3 (9.7)</td> <td>7.4 (8.7)</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>21 (23)</td> <td>16 (19)</td> <td>13 (15)</td> <td>11 (12)</td> <td>8.7 (10)</td> <td>7.3 (8.8)</td> <td>6.5 (7.8)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入（Nmax≦50）は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。                  2. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  3. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。                  4. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  5. 上 段：25&lt;Nmax≦50                  下段（ ）書き：Nmax≦25で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合。                  6. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>3) 圧入（50&lt;Nmax≦100）</p> <p style="text-align: center;">表3.7 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>13</td> <td>9.2</td> <td>6.9</td> <td>5.5</td> <td>4.4</td> <td>3.6</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・V<sub>L</sub>型</td> <td>12</td> <td>8.2</td> <td>6.1</td> <td>4.8</td> <td>3.9</td> <td>3.2</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>12</td> <td>8.2</td> <td>6.1</td> <td>4.8</td> <td>3.9</td> <td>3.2</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。                  3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。                  5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	35	28	22	18	15	13	—	V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	31	24	19	16	13	11	9.7	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	31	24	19	15	13	11	9.5	10H・25H型	28	21	17	14	11	9.3	8.3	鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	24 (27)	19 (22)	16 (18)	13 (15)	11 (13)	9.3 (11)	— (—)	V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	10 (12)	8.4 (9.9)	7.5 (8.9)	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	9.8 (11)	8.3 (9.7)	7.4 (8.7)	10H・25H型	21 (23)	16 (19)	13 (15)	11 (12)	8.7 (10)	7.3 (8.8)	6.5 (7.8)	鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	13	9.2	6.9	5.5	4.4	3.6	—	V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8	<p>3-3 日当り施工枚数</p> <p>(1) 圧入、引抜き（継施工無し）</p> <p>鋼矢板の圧入及び引抜き作業における日当り施工枚数（N）は、表3.5～表3.12を標準とする。</p> <p>1) 圧入（Nmax≦25）</p> <p style="text-align: center;">表3.5 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>35</td> <td>28</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・V<sub>L</sub>型</td> <td>31</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>9.7</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>31</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>28</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>9.3</td> <td>8.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。                  3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>2) 圧入（Nmax≦50）</p> <p style="text-align: center;">表3.6 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>24 (27)</td> <td>19 (22)</td> <td>16 (18)</td> <td>13 (15)</td> <td>11 (13)</td> <td>9.3 (11)</td> <td>— (—)</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・V<sub>L</sub>型</td> <td>23 (25)</td> <td>18 (20)</td> <td>14 (16)</td> <td>12 (14)</td> <td>10 (12)</td> <td>8.4 (9.9)</td> <td>7.5 (8.9)</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>23 (25)</td> <td>18 (20)</td> <td>14 (16)</td> <td>12 (14)</td> <td>9.8 (11)</td> <td>8.3 (9.7)</td> <td>7.4 (8.7)</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>21 (23)</td> <td>16 (19)</td> <td>13 (15)</td> <td>11 (12)</td> <td>8.7 (10)</td> <td>7.3 (8.8)</td> <td>6.5 (7.8)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入（Nmax≦50）は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。                  2. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  3. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。                  4. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  5. 上 段：25&lt;Nmax≦50                  下段（ ）書き：Nmax≦25で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合。                  6. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>3) 圧入（50&lt;Nmax≦100）</p> <p style="text-align: center;">表3.7 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>13</td> <td>9.2</td> <td>6.9</td> <td>5.5</td> <td>4.4</td> <td>3.6</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・V<sub>L</sub>型</td> <td>12</td> <td>8.2</td> <td>6.1</td> <td>4.8</td> <td>3.9</td> <td>3.2</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>12</td> <td>8.2</td> <td>6.1</td> <td>4.8</td> <td>3.9</td> <td>3.2</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。                  3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。                  5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	35	28	22	18	15	13	—	V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	31	24	19	16	13	11	9.7	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	31	24	19	15	13	11	9.5	10H・25H型	28	21	17	14	11	9.3	8.3	鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	24 (27)	19 (22)	16 (18)	13 (15)	11 (13)	9.3 (11)	— (—)	V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	10 (12)	8.4 (9.9)	7.5 (8.9)	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	9.8 (11)	8.3 (9.7)	7.4 (8.7)	10H・25H型	21 (23)	16 (19)	13 (15)	11 (12)	8.7 (10)	7.3 (8.8)	6.5 (7.8)	鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	13	9.2	6.9	5.5	4.4	3.6	—	V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8	
	鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																																											
	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	35	28	22	18	15	13	—																																																																																																																																																																																																																											
V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	31	24	19	16	13	11	9.7																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	31	24	19	15	13	11	9.5																																																																																																																																																																																																																												
10H・25H型	28	21	17	14	11	9.3	8.3																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	24 (27)	19 (22)	16 (18)	13 (15)	11 (13)	9.3 (11)	— (—)																																																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	10 (12)	8.4 (9.9)	7.5 (8.9)																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	9.8 (11)	8.3 (9.7)	7.4 (8.7)																																																																																																																																																																																																																												
10H・25H型	21 (23)	16 (19)	13 (15)	11 (12)	8.7 (10)	7.3 (8.8)	6.5 (7.8)																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	13	9.2	6.9	5.5	4.4	3.6	—																																																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	35	28	22	18	15	13	—																																																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	31	24	19	16	13	11	9.7																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	31	24	19	15	13	11	9.5																																																																																																																																																																																																																												
10H・25H型	28	21	17	14	11	9.3	8.3																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	24 (27)	19 (22)	16 (18)	13 (15)	11 (13)	9.3 (11)	— (—)																																																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	10 (12)	8.4 (9.9)	7.5 (8.9)																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	9.8 (11)	8.3 (9.7)	7.4 (8.7)																																																																																																																																																																																																																												
10H・25H型	21 (23)	16 (19)	13 (15)	11 (12)	8.7 (10)	7.3 (8.8)	6.5 (7.8)																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	13	9.2	6.9	5.5	4.4	3.6	—																																																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・V <sub>L</sub> 型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8																																																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8																																																																																																																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜工）	<p>4) 圧入 (100 &lt; Nmax ≤ 180)</p> <p style="text-align: center;">表3.8 日当り施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>11</td> <td>7.8</td> <td>5.7</td> <td>4.6</td> <td>3.7</td> <td>3.0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>型</td> <td>9.7</td> <td>6.8</td> <td>5.0</td> <td>4.0</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>9.7</td> <td>6.8</td> <td>5.0</td> <td>4.0</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> <td>2.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1. 1による。                  3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。                  5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p>5) 圧入 (180 &lt; Nmax ≤ 250)</p> <p style="text-align: center;">表3.9 日当り施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>11</td> <td>7.4</td> <td>5.4</td> <td>4.3</td> <td>3.5</td> <td>2.8</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>型</td> <td>9.4</td> <td>6.5</td> <td>4.8</td> <td>3.7</td> <td>3.0</td> <td>2.5</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>9.4</td> <td>6.5</td> <td>4.8</td> <td>3.7</td> <td>3.0</td> <td>2.5</td> <td>2.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1. 1による。                  3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。                  5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p>6) 圧入 (250 &lt; Nmax ≤ 375)</p> <p style="text-align: center;">表3.10 日当り施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>9.3</td> <td>6.4</td> <td>4.7</td> <td>3.7</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>型</td> <td>8.1</td> <td>5.6</td> <td>4.1</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>8.1</td> <td>5.6</td> <td>4.1</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1. 1による。                  3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。                  5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.8	5.7	4.6	3.7	3.0	—	V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3	鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.4	5.4	4.3	3.5	2.8	—	V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2	鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—	V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	<p>4) 圧入 (100 &lt; Nmax ≤ 180)</p> <p style="text-align: center;">表3.8 日当り施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>11</td> <td>7.8</td> <td>5.7</td> <td>4.6</td> <td>3.7</td> <td>3.0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>型</td> <td>9.7</td> <td>6.8</td> <td>5.0</td> <td>4.0</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>9.7</td> <td>6.8</td> <td>5.0</td> <td>4.0</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> <td>2.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1. 1による。                  3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。                  5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p>5) 圧入 (180 &lt; Nmax ≤ 250)</p> <p style="text-align: center;">表3.9 日当り施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>11</td> <td>7.4</td> <td>5.4</td> <td>4.3</td> <td>3.5</td> <td>2.8</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>型</td> <td>9.4</td> <td>6.5</td> <td>4.8</td> <td>3.7</td> <td>3.0</td> <td>2.5</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>9.4</td> <td>6.5</td> <td>4.8</td> <td>3.7</td> <td>3.0</td> <td>2.5</td> <td>2.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1. 1による。                  3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。                  5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p>6) 圧入 (250 &lt; Nmax ≤ 375)</p> <p style="text-align: center;">表3.10 日当り施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>9.3</td> <td>6.4</td> <td>4.7</td> <td>3.7</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>型</td> <td>8.1</td> <td>5.6</td> <td>4.1</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>8.1</td> <td>5.6</td> <td>4.1</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1. 1による。                  3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。                  5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.8	5.7	4.6	3.7	3.0	—	V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3	鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.4	5.4	4.3	3.5	2.8	—	V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2	鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—	V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	
鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.8	5.7	4.6	3.7	3.0	—																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.4	5.4	4.3	3.5	2.8	—																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.8	5.7	4.6	3.7	3.0	—																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.4	5.4	4.3	3.5	2.8	—																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																												
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																																																																																																																												
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜き）	<p>7) 圧入 (375 &lt; Nmax ≤ 600)</p> <p style="text-align: center;">表3.11 日当り施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II・III・IV型</td> <td>7.6</td> <td>5.2</td> <td>3.8</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>型</td> <td>6.6</td> <td>4.5</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>IIw・IIIw・IVw型</td> <td>6.6</td> <td>4.5</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーグによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p>8) 引抜き</p> <p style="text-align: center;">表3.12 日当り施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>引抜き長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II・III・IV・V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>型</td> <td>58</td> <td>48</td> <td>40</td> <td>34</td> <td>30</td> <td>25</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 引抜き長とは、地表面より鋼矢板の引抜き長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小引抜き長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>(2) 圧入（継施工有り） 鋼矢板1枚につき1箇所継施工（圧入）する場合の日当り施工枚数（N）は、表3.13、表3.14を標準とする。 鋼矢板1枚につき2箇所以上継施工を行う場合は、表3.15の補正係数を、表3.13、表3.14の枚数に乗じて、日当り継施工枚数を求める。 (注) 鋼矢板1枚当りX箇所継ぐ場合の日当り継施工枚数N' = N × F（F：補正係数） 日当り継施工枚数N' が10以上の場合は、小数第1位を四捨五入し、整数とする。 日当り継施工枚数N' が10未満の場合は、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>1) 圧入継施工 (Nmax ≤ 25)</p> <p style="text-align: center;">表3.13 日当り継施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II型</td> <td>17</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>III型</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IV型</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>9.5</td> <td>8.6</td> <td>7.9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>型</td> <td>7.6</td> <td>7.1</td> <td>6.6</td> <td>6.2</td> <td>5.7</td> <td>5.2</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>VI<sub>L</sub>型</td> <td>6.4</td> <td>6.0</td> <td>5.6</td> <td>5.3</td> <td>5.0</td> <td>4.6</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>IIw型</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IIIw型</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>9.7</td> <td>8.6</td> <td>7.9</td> <td>7.1</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>IVw型</td> <td>9.2</td> <td>8.4</td> <td>7.7</td> <td>7.0</td> <td>6.5</td> <td>6.0</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>10H型</td> <td>8.4</td> <td>7.6</td> <td>7.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25H型</td> <td>6.8</td> <td>6.3</td> <td>5.9</td> <td>5.5</td> <td>5.0</td> <td>4.5</td> <td>4.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り継施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>	鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	II・III・IV型	7.6	5.2	3.8	3.0	2.4	1.9	—	V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5	IIw・IIIw・IVw型	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5	鋼矢板型式	引抜き長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	II・III・IV・V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	58	48	40	34	30	25	23	鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	II型	17	15	13	—	—	—	—	III型	14	13	11	10	—	—	—	IV型	13	12	10	9.5	8.6	7.9	—	V <sub>L</sub> 型	7.6	7.1	6.6	6.2	5.7	5.2	5.0	VI <sub>L</sub> 型	6.4	6.0	5.6	5.3	5.0	4.6	4.4	IIw型	15	13	11	—	—	—	—	IIIw型	12	11	9.7	8.6	7.9	7.1	6.2	IVw型	9.2	8.4	7.7	7.0	6.5	6.0	5.3	10H型	8.4	7.6	7.0	—	—	—	—	25H型	6.8	6.3	5.9	5.5	5.0	4.5	4.2	<p>7) 圧入 (375 &lt; Nmax ≤ 600)</p> <p style="text-align: center;">表3.11 日当り施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II・III・IV型</td> <td>7.6</td> <td>5.2</td> <td>3.8</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>型</td> <td>6.6</td> <td>4.5</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>IIw・IIIw・IVw型</td> <td>6.6</td> <td>4.5</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーグによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p>8) 引抜き</p> <p style="text-align: center;">表3.12 日当り施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>引抜き長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II・III・IV・V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>型</td> <td>58</td> <td>48</td> <td>40</td> <td>34</td> <td>30</td> <td>25</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 引抜き長とは、地表面より鋼矢板の引抜き長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小引抜き長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>(2) 圧入（継施工有り） 鋼矢板1枚につき1箇所継施工（圧入）する場合の日当り施工枚数（N）は、表3.13、表3.14を標準とする。 鋼矢板1枚につき2箇所以上継施工を行う場合は、表3.15の補正係数を、表3.13、表3.14の枚数に乗じて、日当り継施工枚数を求める。 (注) 鋼矢板1枚当りX箇所継ぐ場合の日当り継施工枚数N' = N × F（F：補正係数） 日当り継施工枚数N' が10以上の場合は、小数第1位を四捨五入し、整数とする。 日当り継施工枚数N' が10未満の場合は、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>1) 圧入継施工 (Nmax ≤ 25)</p> <p style="text-align: center;">表3.13 日当り継施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II型</td> <td>17</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>III型</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IV型</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>9.5</td> <td>8.6</td> <td>7.9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V<sub>L</sub>型</td> <td>7.6</td> <td>7.1</td> <td>6.6</td> <td>6.2</td> <td>5.7</td> <td>5.2</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>VI<sub>L</sub>型</td> <td>6.4</td> <td>6.0</td> <td>5.6</td> <td>5.3</td> <td>5.0</td> <td>4.6</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>IIw型</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IIIw型</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>9.7</td> <td>8.6</td> <td>7.9</td> <td>7.1</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>IVw型</td> <td>9.2</td> <td>8.4</td> <td>7.7</td> <td>7.0</td> <td>6.5</td> <td>6.0</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>10H型</td> <td>8.4</td> <td>7.6</td> <td>7.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25H型</td> <td>6.8</td> <td>6.3</td> <td>5.9</td> <td>5.5</td> <td>5.0</td> <td>4.5</td> <td>4.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り継施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>	鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	II・III・IV型	7.6	5.2	3.8	3.0	2.4	1.9	—	V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5	IIw・IIIw・IVw型	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5	鋼矢板型式	引抜き長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	II・III・IV・V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	58	48	40	34	30	25	23	鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	II型	17	15	13	—	—	—	—	III型	14	13	11	10	—	—	—	IV型	13	12	10	9.5	8.6	7.9	—	V <sub>L</sub> 型	7.6	7.1	6.6	6.2	5.7	5.2	5.0	VI <sub>L</sub> 型	6.4	6.0	5.6	5.3	5.0	4.6	4.4	IIw型	15	13	11	—	—	—	—	IIIw型	12	11	9.7	8.6	7.9	7.1	6.2	IVw型	9.2	8.4	7.7	7.0	6.5	6.0	5.3	10H型	8.4	7.6	7.0	—	—	—	—	25H型	6.8	6.3	5.9	5.5	5.0	4.5	4.2	
鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																																																																																																												
II・III・IV型	7.6	5.2	3.8	3.0	2.4	1.9	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																												
IIw・IIIw・IVw型	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	引抜き長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																																																																																																												
II・III・IV・V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	58	48	40	34	30	25	23																																																																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																																																																																																												
II型	17	15	13	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
III型	14	13	11	10	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
IV型	13	12	10	9.5	8.6	7.9	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> 型	7.6	7.1	6.6	6.2	5.7	5.2	5.0																																																																																																																																																																																																																																																																												
VI <sub>L</sub> 型	6.4	6.0	5.6	5.3	5.0	4.6	4.4																																																																																																																																																																																																																																																																												
IIw型	15	13	11	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
IIIw型	12	11	9.7	8.6	7.9	7.1	6.2																																																																																																																																																																																																																																																																												
IVw型	9.2	8.4	7.7	7.0	6.5	6.0	5.3																																																																																																																																																																																																																																																																												
10H型	8.4	7.6	7.0	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
25H型	6.8	6.3	5.9	5.5	5.0	4.5	4.2																																																																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																																																																																																												
II・III・IV型	7.6	5.2	3.8	3.0	2.4	1.9	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																												
IIw・IIIw・IVw型	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	引抜き長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																																																																																																												
II・III・IV・V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> 型	58	48	40	34	30	25	23																																																																																																																																																																																																																																																																												
鋼矢板型式	圧入長 6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																																																																																																												
II型	17	15	13	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
III型	14	13	11	10	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
IV型	13	12	10	9.5	8.6	7.9	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
V <sub>L</sub> 型	7.6	7.1	6.6	6.2	5.7	5.2	5.0																																																																																																																																																																																																																																																																												
VI <sub>L</sub> 型	6.4	6.0	5.6	5.3	5.0	4.6	4.4																																																																																																																																																																																																																																																																												
IIw型	15	13	11	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
IIIw型	12	11	9.7	8.6	7.9	7.1	6.2																																																																																																																																																																																																																																																																												
IVw型	9.2	8.4	7.7	7.0	6.5	6.0	5.3																																																																																																																																																																																																																																																																												
10H型	8.4	7.6	7.0	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																												
25H型	6.8	6.3	5.9	5.5	5.0	4.5	4.2																																																																																																																																																																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																				
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜き工）	<p>2) 圧入継施工 (Nmax≦50)</p> <p style="text-align: center;">表3.14 日当り継施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II型</td> <td>14 (15)</td> <td>12 (13)</td> <td>11 (12)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>III型</td> <td>12 (13)</td> <td>11 (11)</td> <td>9.6 (10)</td> <td>8.4 (9.2)</td> <td>7.5 (8.4)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IV型</td> <td>11 (11)</td> <td>9.7 (10)</td> <td>8.9 (9.5)</td> <td>7.9 (8.6)</td> <td>7.1 (7.9)</td> <td>6.2 (7.1)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>VI型</td> <td>7.0 (7.1)</td> <td>6.4 (6.7)</td> <td>5.8 (6.2)</td> <td>5.5 (5.8)</td> <td>5.0 (5.5)</td> <td>4.4 (5.0)</td> <td>4.4 (4.7)</td> </tr> <tr> <td>VI型</td> <td>5.9 (6.1)</td> <td>5.5 (5.7)</td> <td>5.1 (5.3)</td> <td>4.8 (5.1)</td> <td>4.4 (4.8)</td> <td>4.0 (4.4)</td> <td>4.0 (4.2)</td> </tr> <tr> <td>IIw型</td> <td>13 (13)</td> <td>11 (12)</td> <td>9.4 (10)</td> <td>8.5 (9.4)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IIIw型</td> <td>11 (11)</td> <td>9.5 (10)</td> <td>8.2 (8.9)</td> <td>7.5 (8.2)</td> <td>6.7 (7.1)</td> <td>5.7 (6.7)</td> <td>5.2 (6.2)</td> </tr> <tr> <td>IVw型</td> <td>8.3 (8.6)</td> <td>7.5 (7.9)</td> <td>6.7 (7.2)</td> <td>6.2 (6.7)</td> <td>5.7 (6.0)</td> <td>5.0 (5.7)</td> <td>4.6 (5.3)</td> </tr> <tr> <td>10H型</td> <td>7.6 (7.9)</td> <td>6.9 (7.4)</td> <td>6.2 (6.7)</td> <td>5.7 (6.0)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25H型</td> <td>6.3 (6.5)</td> <td>5.8 (6.1)</td> <td>5.3 (5.6)</td> <td>5.0 (5.1)</td> <td>4.5 (4.7)</td> <td>3.9 (4.5)</td> <td>3.9 (4.2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax≦50) は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。                  2. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  3. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1. 1による。                  4. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  5. 上 段：25&lt;Nmax≦50                  下段( )書き：Nmax≦25で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合。                  6. 日当り継施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>3) 鋼矢板1枚当り継施工箇所数による補正</p> <p style="text-align: center;">表3.15 補正係数(F)(鋼矢板1枚当り2箇所以上継施工を行う場合)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)</th> <th>2箇所</th> <th>3箇所</th> <th>4箇所</th> <th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数 (F)</td> <td>0.66</td> <td>0.50</td> <td>0.40</td> <td>0.34</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 継施工費 継施工が必要な場合の費用は、別途計上する。</p> <p>(4) 鋼矢板の引抜き・切断 鋼矢板を鉛直に吊上げた状態で、鋼矢板を切断する場合については、別途計上する。</p>	鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	II型	14 (15)	12 (13)	11 (12)	—	—	—	—	III型	12 (13)	11 (11)	9.6 (10)	8.4 (9.2)	7.5 (8.4)	—	—	IV型	11 (11)	9.7 (10)	8.9 (9.5)	7.9 (8.6)	7.1 (7.9)	6.2 (7.1)	—	VI型	7.0 (7.1)	6.4 (6.7)	5.8 (6.2)	5.5 (5.8)	5.0 (5.5)	4.4 (5.0)	4.4 (4.7)	VI型	5.9 (6.1)	5.5 (5.7)	5.1 (5.3)	4.8 (5.1)	4.4 (4.8)	4.0 (4.4)	4.0 (4.2)	IIw型	13 (13)	11 (12)	9.4 (10)	8.5 (9.4)	—	—	—	IIIw型	11 (11)	9.5 (10)	8.2 (8.9)	7.5 (8.2)	6.7 (7.1)	5.7 (6.7)	5.2 (6.2)	IVw型	8.3 (8.6)	7.5 (7.9)	6.7 (7.2)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	5.0 (5.7)	4.6 (5.3)	10H型	7.6 (7.9)	6.9 (7.4)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	—	—	—	25H型	6.3 (6.5)	5.8 (6.1)	5.3 (5.6)	5.0 (5.1)	4.5 (4.7)	3.9 (4.5)	3.9 (4.2)	鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数 (F)	0.66	0.50	0.40	0.34	<p>2) 圧入継施工 (Nmax≦50)</p> <p style="text-align: center;">表3.14 日当り継施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II型</td> <td>14 (15)</td> <td>12 (13)</td> <td>11 (12)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>III型</td> <td>12 (13)</td> <td>11 (11)</td> <td>9.6 (10)</td> <td>8.4 (9.2)</td> <td>7.5 (8.4)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IV型</td> <td>11 (11)</td> <td>9.7 (10)</td> <td>8.9 (9.5)</td> <td>7.9 (8.6)</td> <td>7.1 (7.9)</td> <td>6.2 (7.1)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>VI型</td> <td>7.0 (7.1)</td> <td>6.4 (6.7)</td> <td>5.8 (6.2)</td> <td>5.5 (5.8)</td> <td>5.0 (5.5)</td> <td>4.4 (5.0)</td> <td>4.4 (4.7)</td> </tr> <tr> <td>VI型</td> <td>5.9 (6.1)</td> <td>5.5 (5.7)</td> <td>5.1 (5.3)</td> <td>4.8 (5.1)</td> <td>4.4 (4.8)</td> <td>4.0 (4.4)</td> <td>4.0 (4.2)</td> </tr> <tr> <td>IIw型</td> <td>13 (13)</td> <td>11 (12)</td> <td>9.4 (10)</td> <td>8.5 (9.4)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IIIw型</td> <td>11 (11)</td> <td>9.5 (10)</td> <td>8.2 (8.9)</td> <td>7.5 (8.2)</td> <td>6.7 (7.1)</td> <td>5.7 (6.7)</td> <td>5.2 (6.2)</td> </tr> <tr> <td>IVw型</td> <td>8.3 (8.6)</td> <td>7.5 (7.9)</td> <td>6.7 (7.2)</td> <td>6.2 (6.7)</td> <td>5.7 (6.0)</td> <td>5.0 (5.7)</td> <td>4.6 (5.3)</td> </tr> <tr> <td>10H型</td> <td>7.6 (7.9)</td> <td>6.9 (7.4)</td> <td>6.2 (6.7)</td> <td>5.7 (6.0)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25H型</td> <td>6.3 (6.5)</td> <td>5.8 (6.1)</td> <td>5.3 (5.6)</td> <td>5.0 (5.1)</td> <td>4.5 (4.7)</td> <td>3.9 (4.5)</td> <td>3.9 (4.2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax≦50) は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。                  2. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。                  3. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1. 1による。                  4. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。                  5. 上 段：25&lt;Nmax≦50                  下段( )書き：Nmax≦25で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合。                  6. 日当り継施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>3) 鋼矢板1枚当り継施工箇所数による補正</p> <p style="text-align: center;">表3.15 補正係数(F)(鋼矢板1枚当り2箇所以上継施工を行う場合)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)</th> <th>2箇所</th> <th>3箇所</th> <th>4箇所</th> <th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数 (F)</td> <td>0.66</td> <td>0.50</td> <td>0.40</td> <td>0.34</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 継施工費 継施工が必要な場合の費用は、別途計上する。</p> <p>(4) 鋼矢板の引抜き・切断 鋼矢板を鉛直に吊上げた状態で、鋼矢板を切断する場合については、別途計上する。</p>	鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	II型	14 (15)	12 (13)	11 (12)	—	—	—	—	III型	12 (13)	11 (11)	9.6 (10)	8.4 (9.2)	7.5 (8.4)	—	—	IV型	11 (11)	9.7 (10)	8.9 (9.5)	7.9 (8.6)	7.1 (7.9)	6.2 (7.1)	—	VI型	7.0 (7.1)	6.4 (6.7)	5.8 (6.2)	5.5 (5.8)	5.0 (5.5)	4.4 (5.0)	4.4 (4.7)	VI型	5.9 (6.1)	5.5 (5.7)	5.1 (5.3)	4.8 (5.1)	4.4 (4.8)	4.0 (4.4)	4.0 (4.2)	IIw型	13 (13)	11 (12)	9.4 (10)	8.5 (9.4)	—	—	—	IIIw型	11 (11)	9.5 (10)	8.2 (8.9)	7.5 (8.2)	6.7 (7.1)	5.7 (6.7)	5.2 (6.2)	IVw型	8.3 (8.6)	7.5 (7.9)	6.7 (7.2)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	5.0 (5.7)	4.6 (5.3)	10H型	7.6 (7.9)	6.9 (7.4)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	—	—	—	25H型	6.3 (6.5)	5.8 (6.1)	5.3 (5.6)	5.0 (5.1)	4.5 (4.7)	3.9 (4.5)	3.9 (4.2)	鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数 (F)	0.66	0.50	0.40	0.34	
鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																
II型	14 (15)	12 (13)	11 (12)	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																
III型	12 (13)	11 (11)	9.6 (10)	8.4 (9.2)	7.5 (8.4)	—	—																																																																																																																																																																																																
IV型	11 (11)	9.7 (10)	8.9 (9.5)	7.9 (8.6)	7.1 (7.9)	6.2 (7.1)	—																																																																																																																																																																																																
VI型	7.0 (7.1)	6.4 (6.7)	5.8 (6.2)	5.5 (5.8)	5.0 (5.5)	4.4 (5.0)	4.4 (4.7)																																																																																																																																																																																																
VI型	5.9 (6.1)	5.5 (5.7)	5.1 (5.3)	4.8 (5.1)	4.4 (4.8)	4.0 (4.4)	4.0 (4.2)																																																																																																																																																																																																
IIw型	13 (13)	11 (12)	9.4 (10)	8.5 (9.4)	—	—	—																																																																																																																																																																																																
IIIw型	11 (11)	9.5 (10)	8.2 (8.9)	7.5 (8.2)	6.7 (7.1)	5.7 (6.7)	5.2 (6.2)																																																																																																																																																																																																
IVw型	8.3 (8.6)	7.5 (7.9)	6.7 (7.2)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	5.0 (5.7)	4.6 (5.3)																																																																																																																																																																																																
10H型	7.6 (7.9)	6.9 (7.4)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	—	—	—																																																																																																																																																																																																
25H型	6.3 (6.5)	5.8 (6.1)	5.3 (5.6)	5.0 (5.1)	4.5 (4.7)	3.9 (4.5)	3.9 (4.2)																																																																																																																																																																																																
鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																																																																																																																			
補正係数 (F)	0.66	0.50	0.40	0.34																																																																																																																																																																																																			
鋼矢板型式	圧入長 6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																
II型	14 (15)	12 (13)	11 (12)	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																
III型	12 (13)	11 (11)	9.6 (10)	8.4 (9.2)	7.5 (8.4)	—	—																																																																																																																																																																																																
IV型	11 (11)	9.7 (10)	8.9 (9.5)	7.9 (8.6)	7.1 (7.9)	6.2 (7.1)	—																																																																																																																																																																																																
VI型	7.0 (7.1)	6.4 (6.7)	5.8 (6.2)	5.5 (5.8)	5.0 (5.5)	4.4 (5.0)	4.4 (4.7)																																																																																																																																																																																																
VI型	5.9 (6.1)	5.5 (5.7)	5.1 (5.3)	4.8 (5.1)	4.4 (4.8)	4.0 (4.4)	4.0 (4.2)																																																																																																																																																																																																
IIw型	13 (13)	11 (12)	9.4 (10)	8.5 (9.4)	—	—	—																																																																																																																																																																																																
IIIw型	11 (11)	9.5 (10)	8.2 (8.9)	7.5 (8.2)	6.7 (7.1)	5.7 (6.7)	5.2 (6.2)																																																																																																																																																																																																
IVw型	8.3 (8.6)	7.5 (7.9)	6.7 (7.2)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	5.0 (5.7)	4.6 (5.3)																																																																																																																																																																																																
10H型	7.6 (7.9)	6.9 (7.4)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	—	—	—																																																																																																																																																																																																
25H型	6.3 (6.5)	5.8 (6.1)	5.3 (5.6)	5.0 (5.1)	4.5 (4.7)	3.9 (4.5)	3.9 (4.2)																																																																																																																																																																																																
鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																																																																																																																			
補正係数 (F)	0.66	0.50	0.40	0.34																																																																																																																																																																																																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																		
<b>鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜き）</b>	<p>(5) 油圧式杭圧入引抜機の据付け・解体歩掛 据付け・解体は、施工前の準備としての施工機械の配置、試運転調整等と施工後の施工機械の解体・撤去作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.16 据付・解体歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="3">労 務(人/回)</th> <th colspan="2">組合せ機械運転時間(日/回)</th> </tr> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>と び 工</th> <th>油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機</th> <th>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入(N<sub>max</sub>≦25)</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> <td>0.58</td> <td>0.25</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>圧入(N<sub>max</sub>≦50)</td> <td>0.50</td> <td>0.50</td> <td>1.00</td> <td>0.29</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>圧入(50&lt;N<sub>max</sub>≦600)</td> <td>1.10</td> <td>1.10</td> <td>2.19</td> <td>0.59</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>引抜き</td> <td>0.19</td> <td>0.19</td> <td>0.39</td> <td>0.13</td> <td>0.19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入(N<sub>max</sub>≦50)は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 本歩掛は、既設鋼矢板、反力架台いずれを使用する場合も適用出来る。 3. 本表は、据付・解体1回当りの歩掛である。したがって、1工事で機械1組につき、工事着工時には1回、現場内移設時には移設回数分計上する。 4. 水上施工等で反力架台が設置出来ない場合には、初期鋼矢板の施工は、パイロハンマ工により別途計上する。また、引抜きにおいても残鋼矢板の施工はパイロハンマ工により別途計上する。 (初期又は残鋼矢板：Ⅱ～Ⅳ型4枚、Ⅴ<sub>L</sub>～Ⅴ<sub>L</sub>型及びⅡw～Ⅳw型3枚、10H・25H型4枚) なお、クレーン付台船及び引船の運転日数は、土木一般世話役の歩掛を「日/回」と読み替えて適用するものとし、回航費用は別途計上する。</p> <p>3-4 諸雑費 圧入(N<sub>max</sub>≦25)、圧入(N<sub>max</sub>≦50)及び引抜きにおける諸雑費は、共下がり防止用の溶接棒及び電気溶接機損料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ウォータージェット併用施工用付風機器に関する経費(配管バンド、溶接棒、電気溶接機損料、工事中水中モータポンプ損料、水槽及び配管損料)、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用(継施工に関する経費は除く)であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 圧入(50&lt;N<sub>max</sub>≦600)における諸雑費は、溶接棒、施工機械足場用の敷鉄板賃料、電気溶接機損料、現場内小運搬に関する経費、排土処理用のバックホウ運転に関する経費、オーガスクリュ及びオーガヘッド並びにケーシング損料等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、上記諸雑費に含まれるもの以外で施工に際し、オーガスクリュ及びオーガヘッド等へ付着した土等を除去するための高圧洗浄機やエアコンプレッサーを用いる必要が生じた場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.17 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="4">陸上施工</th> <th colspan="4">水上施工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">継施工無し</th> <th colspan="2">継施工有り</th> <th colspan="2">継施工無し</th> <th colspan="2">継施工有り</th> </tr> <tr> <th></th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入(N<sub>max</sub>≦25)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>圧入(N<sub>max</sub>≦50)</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>圧入(50&lt;N<sub>max</sub>≦600)</td> <td colspan="8">16</td> </tr> <tr> <td>引抜き</td> <td colspan="2">0.2 (注)2</td> <td colspan="6">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入(N<sub>max</sub>≦50)は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 引抜きの諸雑費率は、広幅鋼矢板には適用しない。</p>	作業の種類	労 務(人/回)			組合せ機械運転時間(日/回)		土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	と び 工	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	圧入(N <sub>max</sub> ≦25)	0.29	0.29	0.58	0.25	0.30	圧入(N <sub>max</sub> ≦50)	0.50	0.50	1.00	0.29	0.45	圧入(50<N <sub>max</sub> ≦600)	1.10	1.10	2.19	0.59	0.90	引抜き	0.19	0.19	0.39	0.13	0.19	作業の種類	陸上施工				水上施工				継施工無し		継施工有り		継施工無し		継施工有り			普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	圧入(N <sub>max</sub> ≦25)	1	1	2	2	1	1	3	2	圧入(N <sub>max</sub> ≦50)	8	6	8	7	6	5	8	7	圧入(50<N <sub>max</sub> ≦600)	16								引抜き	0.2 (注)2		—						<p>(5) 油圧式杭圧入引抜機の据付け・解体歩掛 据付け・解体は、施工前の準備としての施工機械の配置、試運転調整等と施工後の施工機械の解体・撤去作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.16 据付・解体歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="3">労 務(人/回)</th> <th colspan="2">組合せ機械運転時間(日/回)</th> </tr> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>と び 工</th> <th>油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機</th> <th>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入(N<sub>max</sub>≦25)</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> <td>0.58</td> <td>0.25</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>圧入(N<sub>max</sub>≦50)</td> <td>0.50</td> <td>0.50</td> <td>1.00</td> <td>0.29</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>圧入(50&lt;N<sub>max</sub>≦600)</td> <td>1.10</td> <td>1.10</td> <td>2.19</td> <td>0.59</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>引抜き</td> <td>0.19</td> <td>0.19</td> <td>0.39</td> <td>0.13</td> <td>0.19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入(N<sub>max</sub>≦50)は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 本歩掛は、既設鋼矢板、反力架台いずれを使用する場合も適用出来る。 3. 本表は、据付・解体1回当りの歩掛である。したがって、1工事で機械1組につき、工事着工時には1回、現場内移設時には移設回数分計上する。 4. 水上施工等で反力架台が設置出来ない場合には、初期鋼矢板の施工は、パイロハンマ工により別途計上する。また、引抜きにおいても残鋼矢板の施工はパイロハンマ工により別途計上する。 (初期又は残鋼矢板：Ⅱ～Ⅳ型4枚、Ⅴ<sub>L</sub>～Ⅴ<sub>L</sub>型及びⅡw～Ⅳw型3枚、10H・25H型4枚) なお、クレーン付台船及び引船の運転日数は、土木一般世話役の歩掛を「日/回」と読み替えて適用するものとし、回航費用は別途計上する。</p> <p>3-4 諸雑費 圧入(N<sub>max</sub>≦25)、圧入(N<sub>max</sub>≦50)及び引抜きにおける諸雑費は、共下がり防止用の溶接棒及び電気溶接機損料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ウォータージェット併用施工用付風機器に関する経費(配管バンド、溶接棒、電気溶接機損料、工事中水中モータポンプ損料、水槽及び配管損料)、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用(継施工に関する経費は除く)であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 圧入(50&lt;N<sub>max</sub>≦600)における諸雑費は、溶接棒、施工機械足場用の敷鉄板賃料、電気溶接機損料、現場内小運搬に関する経費、排土処理用のバックホウ運転に関する経費、オーガスクリュ及びオーガヘッド並びにケーシング損料等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、上記諸雑費に含まれるもの以外で施工に際し、オーガスクリュ及びオーガヘッド等へ付着した土等を除去するための高圧洗浄機やエアコンプレッサーを用いる必要が生じた場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.17 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="4">陸上施工</th> <th colspan="4">水上施工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">継施工無し</th> <th colspan="2">継施工有り</th> <th colspan="2">継施工無し</th> <th colspan="2">継施工有り</th> </tr> <tr> <th></th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入(N<sub>max</sub>≦25)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>圧入(N<sub>max</sub>≦50)</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>圧入(50&lt;N<sub>max</sub>≦600)</td> <td colspan="8">16</td> </tr> <tr> <td>引抜き</td> <td colspan="2">0.2 (注)2</td> <td colspan="6">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入(N<sub>max</sub>≦50)は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 引抜きの諸雑費率は、広幅鋼矢板には適用しない。</p>	作業の種類	労 務(人/回)			組合せ機械運転時間(日/回)		土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	と び 工	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	圧入(N <sub>max</sub> ≦25)	0.29	0.29	0.58	0.25	0.30	圧入(N <sub>max</sub> ≦50)	0.50	0.50	1.00	0.29	0.45	圧入(50<N <sub>max</sub> ≦600)	1.10	1.10	2.19	0.59	0.90	引抜き	0.19	0.19	0.39	0.13	0.19	作業の種類	陸上施工				水上施工				継施工無し		継施工有り		継施工無し		継施工有り			普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	圧入(N <sub>max</sub> ≦25)	1	1	2	2	1	1	3	2	圧入(N <sub>max</sub> ≦50)	8	6	8	7	6	5	8	7	圧入(50<N <sub>max</sub> ≦600)	16								引抜き	0.2 (注)2		—						
作業の種類	労 務(人/回)			組合せ機械運転時間(日/回)																																																																																																																																																																																																	
	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	と び 工	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン																																																																																																																																																																																																
圧入(N <sub>max</sub> ≦25)	0.29	0.29	0.58	0.25	0.30																																																																																																																																																																																																
圧入(N <sub>max</sub> ≦50)	0.50	0.50	1.00	0.29	0.45																																																																																																																																																																																																
圧入(50<N <sub>max</sub> ≦600)	1.10	1.10	2.19	0.59	0.90																																																																																																																																																																																																
引抜き	0.19	0.19	0.39	0.13	0.19																																																																																																																																																																																																
作業の種類	陸上施工				水上施工																																																																																																																																																																																																
	継施工無し		継施工有り		継施工無し		継施工有り																																																																																																																																																																																														
	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板																																																																																																																																																																																													
圧入(N <sub>max</sub> ≦25)	1	1	2	2	1	1	3	2																																																																																																																																																																																													
圧入(N <sub>max</sub> ≦50)	8	6	8	7	6	5	8	7																																																																																																																																																																																													
圧入(50<N <sub>max</sub> ≦600)	16																																																																																																																																																																																																				
引抜き	0.2 (注)2		—																																																																																																																																																																																																		
作業の種類	労 務(人/回)			組合せ機械運転時間(日/回)																																																																																																																																																																																																	
	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	と び 工	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン																																																																																																																																																																																																
圧入(N <sub>max</sub> ≦25)	0.29	0.29	0.58	0.25	0.30																																																																																																																																																																																																
圧入(N <sub>max</sub> ≦50)	0.50	0.50	1.00	0.29	0.45																																																																																																																																																																																																
圧入(50<N <sub>max</sub> ≦600)	1.10	1.10	2.19	0.59	0.90																																																																																																																																																																																																
引抜き	0.19	0.19	0.39	0.13	0.19																																																																																																																																																																																																
作業の種類	陸上施工				水上施工																																																																																																																																																																																																
	継施工無し		継施工有り		継施工無し		継施工有り																																																																																																																																																																																														
	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板																																																																																																																																																																																													
圧入(N <sub>max</sub> ≦25)	1	1	2	2	1	1	3	2																																																																																																																																																																																													
圧入(N <sub>max</sub> ≦50)	8	6	8	7	6	5	8	7																																																																																																																																																																																													
圧入(50<N <sub>max</sub> ≦600)	16																																																																																																																																																																																																				
引抜き	0.2 (注)2		—																																																																																																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜工）	<p>4. 単 価 表 (1) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≦25)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)2 表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ク レ ー ン 付 台 船 運 転</td> <td>クローラクレーン35～40t吊 台船300t積</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N：日当り施工枚数（枚/日） 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.5	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.5 機械損料	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.5 機械損料	ク レ ー ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17	<p>4. 単 価 表 (1) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≦25)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)2 表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ク レ ー ン 付 台 船 運 転</td> <td>クローラクレーン35～40t吊 台船300t積</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N：日当り施工枚数（枚/日） 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.5	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.5 機械損料	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.5 機械損料	ク レ ー ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.5																																																																																									
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																									
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																									
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.5 機械損料																																																																																									
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.5 機械損料																																																																																									
ク レ ー ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料																																																																																									
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料																																																																																									
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.5																																																																																									
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																									
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																									
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.5 機械損料																																																																																									
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.5 機械損料																																																																																									
ク レ ー ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料																																																																																									
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料																																																																																									
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																										
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜工）	<p>(2) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤50)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2 表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運転</td> <td>クローラクレーン35～40t吊 台船300t積</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)4 表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)4 表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. N：日当り施工枚数（枚/日） 3. 陸上からの施工のみ計上する。 4. 水上からの施工のみ計上する。</p> <p>(3) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (50&lt;Nmax≤600)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.7～表3.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 表3.7～表3.11 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50～51t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)2 表3.7～表3.11 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N：日当り施工枚数（枚/日） 2. 陸上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.6	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.6 機械損料	杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N}$	表3.2 表3.6 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.6 機械損料	クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.7～表3.11	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.7～表3.11 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50～51t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.7～表3.11 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17	<p>(2) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤50)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2 表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運転</td> <td>クローラクレーン35～40t吊 台船300t積</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)4 表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)4 表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. N：日当り施工枚数（枚/日） 3. 陸上からの施工のみ計上する。 4. 水上からの施工のみ計上する。</p> <p>(3) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (50&lt;Nmax≤600)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.7～表3.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 表3.7～表3.11 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 50～51t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)2 表3.7～表3.11 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N：日当り施工枚数（枚/日） 2. 陸上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.6	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.6 機械損料	杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N}$	表3.2 表3.6 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.6 機械損料	クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.7～表3.11	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.7～表3.11 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 50～51t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.7～表3.11 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表3.17	
	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.6																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																																									
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																									
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.6 機械損料																																																																																																																																																																									
杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N}$	表3.2 表3.6 機械損料																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.6 機械損料																																																																																																																																																																									
クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料																																																																																																																																																																									
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料																																																																																																																																																																									
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.7～表3.11																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																																									
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																									
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.7～表3.11 機械損料																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50～51t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.7～表3.11 機械損料																																																																																																																																																																									
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.6																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																																									
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																									
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.6 機械損料																																																																																																																																																																									
杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N}$	表3.2 表3.6 機械損料																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.6 機械損料																																																																																																																																																																									
クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料																																																																																																																																																																									
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料																																																																																																																																																																									
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.7～表3.11																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																																									
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																									
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.7～表3.11 機械損料																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 50～51t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.7～表3.11 機械損料																																																																																																																																																																									
諸 雑 費 計		式	1	表3.17																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜工）	<p>(4) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≦25)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.13, 表3.15</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>継 施 工 費</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10×X</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.1 表3.13, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)2 表3.13, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ク レ ン 付 台 船 運 転</td> <td>クローラクレーン35~40t吊 台船300t積</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. NorN' : 日当り継施工枚数 (枚/日) X : 1枚当り継施工箇所数 (箇所/枚) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.13, 表3.15	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	継 施 工 費		箇所	10×X		油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.13, 表3.15 機械損料	ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)2 表3.13, 表3.15 機械損料	ク レ ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35~40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.17	計					<p>(4) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≦25)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.13, 表3.15</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>継 施 工 費</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10×X</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.1 表3.13, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)2 表3.13, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ク レ ン 付 台 船 運 転</td> <td>クローラクレーン35~40t吊 台船300t積</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. NorN' : 日当り継施工枚数 (枚/日) X : 1枚当り継施工箇所数 (箇所/枚) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.13, 表3.15	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	継 施 工 費		箇所	10×X		油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.13, 表3.15 機械損料	ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)2 表3.13, 表3.15 機械損料	ク レ ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35~40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.17	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.13, 表3.15																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"																																																																																																																							
と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"																																																																																																																							
溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"																																																																																																																							
継 施 工 費		箇所	10×X																																																																																																																								
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.13, 表3.15 機械損料																																																																																																																							
ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)2 表3.13, 表3.15 機械損料																																																																																																																							
ク レ ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35~40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料																																																																																																																							
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表3.17																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.13, 表3.15																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"																																																																																																																							
と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"																																																																																																																							
溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"																																																																																																																							
継 施 工 費		箇所	10×X																																																																																																																								
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.13, 表3.15 機械損料																																																																																																																							
ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)2 表3.13, 表3.15 機械損料																																																																																																																							
ク レ ン 付 台 船 運 転	クローラクレーン35~40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料																																																																																																																							
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表3.17																																																																																																																							
計																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜工）	<p>(5) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤50)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.14, 表3.15</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>継 施 工 費</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10×X</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.1 表3.14, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2 表3.14, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.14, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運転</td> <td>クローラクレーン35～40t吊 台船300t積</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。                  2. NorN': 日当り継施工枚数(枚/日)                  X: 1枚当り継施工箇所数(箇所/枚)                  3. 陸上からの施工のみ計上する。                  4. 水上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.14, 表3.15	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	継 施 工 費		箇所	10×X		油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.14, 表3.15 機械損料	杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2 表3.14, 表3.15 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.14, 表3.15 機械損料	クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.17	計					<p>(5) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤50)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.14, 表3.15</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>継 施 工 費</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10×X</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.1 表3.14, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2 表3.14, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.14, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運転</td> <td>クローラクレーン35～40t吊 台船300t積</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{\text{NorN}'}</math></td> <td>表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。                  2. NorN': 日当り継施工枚数(枚/日)                  X: 1枚当り継施工箇所数(箇所/枚)                  3. 陸上からの施工のみ計上する。                  4. 水上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.14, 表3.15	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	継 施 工 費		箇所	10×X		油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.14, 表3.15 機械損料	杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2 表3.14, 表3.15 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.14, 表3.15 機械損料	クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.17	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.14, 表3.15																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"																																																																																																																																	
と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"																																																																																																																																	
溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"																																																																																																																																	
継 施 工 費		箇所	10×X																																																																																																																																		
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.14, 表3.15 機械損料																																																																																																																																	
杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2 表3.14, 表3.15 機械損料																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.14, 表3.15 機械損料																																																																																																																																	
クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料																																																																																																																																	
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表3.17																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.14, 表3.15																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"																																																																																																																																	
と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"																																																																																																																																	
溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"																																																																																																																																	
継 施 工 費		箇所	10×X																																																																																																																																		
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.14, 表3.15 機械損料																																																																																																																																	
杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2 表3.14, 表3.15 機械損料																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.14, 表3.15 機械損料																																																																																																																																	
クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料																																																																																																																																	
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表3.17																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜工）	<p>(6) 鋼矢板引抜き10枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.12</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 表3.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)2 表3.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運転</td> <td>クローラクレーン35~40t吊 台船300t積</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N:日当り施工枚数(枚/日) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.12	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.12 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.12 機械損料	クレーン付台船運転	クローラクレーン35~40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.17	計					<p>(6) 鋼矢板引抜き10枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.3 表3.12</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 表3.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)2 表3.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運転</td> <td>クローラクレーン35~40t吊 台船300t積</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.2(注)3 表3.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.17</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N:日当り施工枚数(枚/日) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.12	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.12 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.12 機械損料	クレーン付台船運転	クローラクレーン35~40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.17	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.12																																																																																																			
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																			
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																			
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.12 機械損料																																																																																																			
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.12 機械損料																																																																																																			
クレーン付台船運転	クローラクレーン35~40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料																																																																																																			
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.17																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.12																																																																																																			
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																			
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																			
油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.12 機械損料																																																																																																			
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.12 機械損料																																																																																																			
クレーン付台船運転	クローラクレーン35~40t吊 台船300t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料																																																																																																			
引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.17																																																																																																			
計																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																												
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜工）	<p>(7) 油圧式杭圧入引抜機据付・解体1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.16</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2(注)2 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50～51t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2(注)2 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運</td> <td>クローラークレーン35～40t吊台船300t積</td> <td>〃</td> <td>da</td> <td>表3.2(注)3 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引船運</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>〃</td> <td>da</td> <td>表3.2(注)3 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. da: 土木一般世話役の据付・解体歩掛(日/回)                  2. 陸上からの施工のみ計上する。                  3. 水上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.16	特殊作業員		〃		〃	とび工		〃		〃	油圧式杭圧入引抜機運転		日		表3.1 表3.16 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃		表3.2(注)2 表3.16 機械損料	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50～51t吊	〃		表3.2(注)2 表3.16 機械損料	クレーン付台船運	クローラークレーン35～40t吊台船300t積	〃	da	表3.2(注)3 表3.16 機械損料	引船運	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	da	表3.2(注)3 表3.16 機械損料	諸雑費		式	1		計					<p>(7) 油圧式杭圧入引抜機据付・解体1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.16</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2(注)2 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)50～51t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2(注)2 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船運</td> <td>クローラークレーン35～40t吊台船300t積</td> <td>〃</td> <td>da</td> <td>表3.2(注)3 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引船運</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>〃</td> <td>da</td> <td>表3.2(注)3 表3.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. da: 土木一般世話役の据付・解体歩掛(日/回)                  2. 陸上からの施工のみ計上する。                  3. 水上からの施工のみ計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.16	特殊作業員		〃		〃	とび工		〃		〃	油圧式杭圧入引抜機運転		日		表3.1 表3.16 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊	〃		表3.2(注)2 表3.16 機械損料	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)50～51t吊	〃		表3.2(注)2 表3.16 機械損料	クレーン付台船運	クローラークレーン35～40t吊台船300t積	〃	da	表3.2(注)3 表3.16 機械損料	引船運	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	da	表3.2(注)3 表3.16 機械損料	諸雑費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																										
土木一般世話役		人		表3.16																																																																																																											
特殊作業員		〃		〃																																																																																																											
とび工		〃		〃																																																																																																											
油圧式杭圧入引抜機運転		日		表3.1 表3.16 機械損料																																																																																																											
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	〃		表3.2(注)2 表3.16 機械損料																																																																																																											
	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50～51t吊	〃		表3.2(注)2 表3.16 機械損料																																																																																																											
クレーン付台船運	クローラークレーン35～40t吊台船300t積	〃	da	表3.2(注)3 表3.16 機械損料																																																																																																											
引船運	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	da	表3.2(注)3 表3.16 機械損料																																																																																																											
諸雑費		式	1																																																																																																												
計																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
土木一般世話役		人		表3.16																																																																																																											
特殊作業員		〃		〃																																																																																																											
とび工		〃		〃																																																																																																											
油圧式杭圧入引抜機運転		日		表3.1 表3.16 機械損料																																																																																																											
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊	〃		表3.2(注)2 表3.16 機械損料																																																																																																											
	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)50～51t吊	〃		表3.2(注)2 表3.16 機械損料																																																																																																											
クレーン付台船運	クローラークレーン35～40t吊台船300t積	〃	da	表3.2(注)3 表3.16 機械損料																																																																																																											
引船運	鋼製 D 100PS型 4.9GT	〃	da	表3.2(注)3 表3.16 機械損料																																																																																																											
諸雑費		式	1																																																																																																												
計																																																																																																															

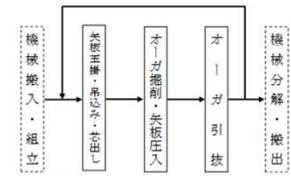
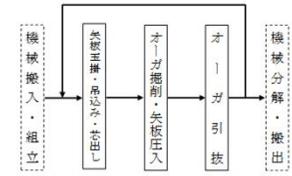
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用		
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜工）	(8) 機械運転単価表				
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	
	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量→170 機械損料数量→ 1.45	
		エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量→113 機械損料数量→ 1.45	
		エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量→170 機械損料数量→ 1.45	
	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 (鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→176 機械損料数量→ 1.45	
	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 (鋼矢板Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ・Ⅸ・Ⅹ型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→170 機械損料数量→ 1.45	
	杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.45	
	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.45	
		油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.45	
ク レ ー ン 付 台 船	(クローラークレーン) 35~40t吊 (台船) 300t積	機-11	運転1日当り単価表 船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 (クローラークレーン) 燃料消費量→ 45 機械損料数量→ 1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→ 1.45 (つづく)		
(8) 機械運転単価表					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項		
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(2014年規制) 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.46		
	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量→151 機械損料数量→ 1.46		
	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(2014年規制) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,200kN	機-24	燃料消費量→176 機械損料数量→ 1.46		
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 (鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→176 機械損料数量→ 1.46		
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 (鋼矢板Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ・Ⅸ・Ⅹ型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 1,000kN	機-24	燃料消費量→176 機械損料数量→ 1.46		
杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト	エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量→139 機械損料数量→ 1.46		
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 95 機械損料数量→ 1.46		
	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(2011年規制) 50~51t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.46		
ク レ ー ン 付 台 船	(クローラークレーン) 35~40t吊 (台船) 300t積	機-11	運転1日当り単価表 船員名称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 (クローラークレーン) 燃料消費量→ 45 機械損料数量→ 1.46 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→ 1.46 (つづく)		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用															
鋼矢板（H形鋼）工（油圧圧入引抜工）	(つづき)	(つづき)																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 20%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適用単価表</th> <th style="width: 55%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>引 船</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>機-11</td> <td>                     運転1日当り単価表                      船 員 名 称→高級船員                      運転労務数量→ 1.00                      主 燃 料→重油                      燃料消費量→ 57                      機械損料数量→ 1.21                      機械損料単位→供用日                 </td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 主 燃 料→重油 燃料消費量→ 57 機械損料数量→ 1.21 機械損料単位→供用日	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 20%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適用単価表</th> <th style="width: 55%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>引 船</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>機-11</td> <td>                     運転1日当り単価表                      船 員 名 称→高級船員                      運転労務数量→ 1.00                      主 燃 料→重油                      燃料消費量→ 57                      機械損料数量→ <b>1.22</b>                      機械損料単位→供用日                 </td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 主 燃 料→重油 燃料消費量→ 57 機械損料数量→ <b>1.22</b> 機械損料単位→供用日
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項															
引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 主 燃 料→重油 燃料消費量→ 57 機械損料数量→ 1.21 機械損料単位→供用日															
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項															
引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 主 燃 料→重油 燃料消費量→ 57 機械損料数量→ <b>1.22</b> 機械損料単位→供用日															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																										
<b>鋼矢板工</b> (アースオーガ併用圧入工)	<p>② 鋼矢板工(アースオーガ併用圧入工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、アースオーガ併用圧入杭打機による鋼矢板の打込みに適用する。なお、適用出来る鋼矢板はⅡ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ<sub>1</sub>型とし、オーガ径はⅡ、Ⅲ、Ⅳ型はφ320mm、Ⅴ<sub>1</sub>型はφ400mmを標準とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種を選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3-1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">最大N値</th> <th colspan="2">Nmax ≤ 50</th> <th>50 &lt; Nmax ≤ 65</th> </tr> <tr> <th colspan="3">圧入長 20m以下</th> </tr> <tr> <th>機 種</th> <th>アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 34kN・m</th> <th colspan="2">アースオーガ併用圧入杭打機 90kW</th> </tr> </thead> </table> <p>(注) 1. アースオーガ併用圧入杭打機(90kW)は、鋼矢板Ⅴ<sub>1</sub>型のみ適用する。 2. 対象地盤の最大N値が、50を超えるものについては、次式により換算N値を求めたうえで適用する。 <math display="block">\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}}</math> 3. 圧入長とは、地表面からの鋼矢板の圧入長さであり、鋼矢板長とは異なる。 4. アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機については最大掘削トルク、アースオーガ併用圧入杭打機についてはオーガ出力を示す。</p> </div> <p>4. 編成人員 鋼矢板の打込圧入作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表4-1 打込圧入の編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> </div>	最大N値	Nmax ≤ 50		50 < Nmax ≤ 65	圧入長 20m以下			機 種	アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 34kN・m	アースオーガ併用圧入杭打機 90kW		土木一般世話役	と	び	工	普通作業員	1		2		1	<p>② 鋼矢板工(アースオーガ併用圧入工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、アースオーガ併用圧入杭打機による鋼矢板の打込みに適用する。なお、適用出来る鋼矢板はⅡ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ<sub>1</sub>型とし、オーガ径はⅡ、Ⅲ、Ⅳ型はφ320mm、Ⅴ<sub>1</sub>型はφ400mmを標準とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種を選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3-1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">最大N値</th> <th colspan="2">Nmax ≤ 50</th> <th>50 &lt; Nmax ≤ 65</th> </tr> <tr> <th colspan="3">圧入長 20m以下</th> </tr> <tr> <th>機 種</th> <th>アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 34kN・m</th> <th colspan="2">アースオーガ併用圧入杭打機 90kW</th> </tr> </thead> </table> <p>(注) 1. アースオーガ併用圧入杭打機(90kW)は、鋼矢板Ⅴ<sub>1</sub>型のみ適用する。 2. 対象地盤の最大N値が、50を超えるものについては、次式により換算N値を求めたうえで適用する。 <math display="block">\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}}</math> 3. 圧入長とは、地表面からの鋼矢板の圧入長さであり、鋼矢板長とは異なる。 4. アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機については最大掘削トルク、アースオーガ併用圧入杭打機についてはオーガ出力を示す。</p> </div> <p>4. 編成人員 鋼矢板の打込圧入作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表4-1 打込圧入の編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> </div>	最大N値	Nmax ≤ 50		50 < Nmax ≤ 65	圧入長 20m以下			機 種	アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 34kN・m	アースオーガ併用圧入杭打機 90kW		土木一般世話役	と	び	工	普通作業員	1		2		1	
最大N値	Nmax ≤ 50		50 < Nmax ≤ 65																																										
	圧入長 20m以下																																												
機 種	アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 34kN・m	アースオーガ併用圧入杭打機 90kW																																											
土木一般世話役	と	び	工	普通作業員																																									
1		2		1																																									
最大N値	Nmax ≤ 50		50 < Nmax ≤ 65																																										
	圧入長 20m以下																																												
機 種	アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 34kN・m	アースオーガ併用圧入杭打機 90kW																																											
土木一般世話役	と	び	工	普通作業員																																									
1		2		1																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																						
<b>鋼矢板工</b> (アースオー ガ併用圧入 工)	5. 施 工 歩 掛 5-1 鋼矢板の日当り圧入枚数 鋼矢板の日当り圧入枚数(N)は、表5.1～表5.4による。	5. 施 工 歩 掛 5-1 鋼矢板の日当り圧入枚数 鋼矢板の日当り圧入枚数(N)は、表5.1～表5.4による。																																																							
	表5.1 日当り施工枚数(Ⅱ型) (枚/日)	表5.1 日当り施工枚数(Ⅱ型) (枚/日)																																																							
	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">最大N値 N<sub>max</sub></th> <th style="text-align: center;">25以下</th> <th style="text-align: center;">25を超え 50以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2以下</td> <td style="text-align: center;">38</td> <td style="text-align: center;">34</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2を超え 4以下</td> <td style="text-align: center;">33</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4を超え 6以下</td> <td style="text-align: center;">29</td> <td style="text-align: center;">21</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6を超え 8以下</td> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">18</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8を超え 10以下</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10を超え 13以下</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13を超え 16以下</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16を超え 20以下</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </tbody> </table>	最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下	2以下	38	34	2を超え 4以下	33	26	4を超え 6以下	29	21	6を超え 8以下	26	18	8を超え 10以下	23	15	10を超え 13以下	21	13	13を超え 16以下	18	11	16を超え 20以下	16	9	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">最大N値 N<sub>max</sub></th> <th style="text-align: center;">25以下</th> <th style="text-align: center;">25を超え 50以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2以下</td> <td style="text-align: center;">38</td> <td style="text-align: center;">34</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2を超え 4以下</td> <td style="text-align: center;">33</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4を超え 6以下</td> <td style="text-align: center;">29</td> <td style="text-align: center;">21</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6を超え 8以下</td> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">18</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8を超え 10以下</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10を超え 13以下</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13を超え 16以下</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16を超え 20以下</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </tbody> </table>	最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下	2以下	38	34	2を超え 4以下	33	26	4を超え 6以下	29	21	6を超え 8以下	26	18	8を超え 10以下	23	15	10を超え 13以下	21	13	13を超え 16以下	18	11	16を超え 20以下	16	9	
最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下																																																							
2以下	38	34																																																							
2を超え 4以下	33	26																																																							
4を超え 6以下	29	21																																																							
6を超え 8以下	26	18																																																							
8を超え 10以下	23	15																																																							
10を超え 13以下	21	13																																																							
13を超え 16以下	18	11																																																							
16を超え 20以下	16	9																																																							
最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下																																																							
2以下	38	34																																																							
2を超え 4以下	33	26																																																							
4を超え 6以下	29	21																																																							
6を超え 8以下	26	18																																																							
8を超え 10以下	23	15																																																							
10を超え 13以下	21	13																																																							
13を超え 16以下	18	11																																																							
16を超え 20以下	16	9																																																							
	表5.2 日当り施工枚数(Ⅲ型) (枚/日)	表5.2 日当り施工枚数(Ⅲ型) (枚/日)																																																							
	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">最大N値 N<sub>max</sub></th> <th style="text-align: center;">25以下</th> <th style="text-align: center;">25を超え 50以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2以下</td> <td style="text-align: center;">37</td> <td style="text-align: center;">32</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2を超え 4以下</td> <td style="text-align: center;">31</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4を超え 6以下</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6を超え 8以下</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8を超え 10以下</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10を超え 13以下</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13を超え 16以下</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16を超え 20以下</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table>	最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下	2以下	37	32	2を超え 4以下	31	23	4を超え 6以下	27	19	6を超え 8以下	24	15	8を超え 10以下	21	13	10を超え 13以下	19	11	13を超え 16以下	17	9	16を超え 20以下	15	8	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">最大N値 N<sub>max</sub></th> <th style="text-align: center;">25以下</th> <th style="text-align: center;">25を超え 50以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2以下</td> <td style="text-align: center;">37</td> <td style="text-align: center;">32</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2を超え 4以下</td> <td style="text-align: center;">31</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4を超え 6以下</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6を超え 8以下</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8を超え 10以下</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10を超え 13以下</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13を超え 16以下</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16を超え 20以下</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table>	最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下	2以下	37	32	2を超え 4以下	31	23	4を超え 6以下	27	19	6を超え 8以下	24	15	8を超え 10以下	21	13	10を超え 13以下	19	11	13を超え 16以下	17	9	16を超え 20以下	15	8	
最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下																																																							
2以下	37	32																																																							
2を超え 4以下	31	23																																																							
4を超え 6以下	27	19																																																							
6を超え 8以下	24	15																																																							
8を超え 10以下	21	13																																																							
10を超え 13以下	19	11																																																							
13を超え 16以下	17	9																																																							
16を超え 20以下	15	8																																																							
最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下																																																							
2以下	37	32																																																							
2を超え 4以下	31	23																																																							
4を超え 6以下	27	19																																																							
6を超え 8以下	24	15																																																							
8を超え 10以下	21	13																																																							
10を超え 13以下	19	11																																																							
13を超え 16以下	17	9																																																							
16を超え 20以下	15	8																																																							
	表5.3 日当り施工枚数(Ⅳ型) (枚/日)	表5.3 日当り施工枚数(Ⅳ型) (枚/日)																																																							
	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">最大N値 N<sub>max</sub></th> <th style="text-align: center;">25以下</th> <th style="text-align: center;">25を超え 50以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2以下</td> <td style="text-align: center;">36</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2を超え 4以下</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">22</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4を超え 6以下</td> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6を超え 8以下</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8を超え 10以下</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10を超え 13以下</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13を超え 16以下</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16を超え 20以下</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table>	最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下	2以下	36	30	2を超え 4以下	30	22	4を超え 6以下	26	17	6を超え 8以下	22	14	8を超え 10以下	20	12	10を超え 13以下	18	10	13を超え 16以下	15	8	16を超え 20以下	13	7	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">最大N値 N<sub>max</sub></th> <th style="text-align: center;">25以下</th> <th style="text-align: center;">25を超え 50以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2以下</td> <td style="text-align: center;">36</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2を超え 4以下</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">22</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4を超え 6以下</td> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6を超え 8以下</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8を超え 10以下</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10を超え 13以下</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13を超え 16以下</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16を超え 20以下</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table>	最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下	2以下	36	30	2を超え 4以下	30	22	4を超え 6以下	26	17	6を超え 8以下	22	14	8を超え 10以下	20	12	10を超え 13以下	18	10	13を超え 16以下	15	8	16を超え 20以下	13	7	
最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下																																																							
2以下	36	30																																																							
2を超え 4以下	30	22																																																							
4を超え 6以下	26	17																																																							
6を超え 8以下	22	14																																																							
8を超え 10以下	20	12																																																							
10を超え 13以下	18	10																																																							
13を超え 16以下	15	8																																																							
16を超え 20以下	13	7																																																							
最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下																																																							
2以下	36	30																																																							
2を超え 4以下	30	22																																																							
4を超え 6以下	26	17																																																							
6を超え 8以下	22	14																																																							
8を超え 10以下	20	12																																																							
10を超え 13以下	18	10																																																							
13を超え 16以下	15	8																																																							
16を超え 20以下	13	7																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																														
<b>鋼矢板工</b> <b>(アースオーガ併用圧入工)</b>	<p style="text-align: center;">表5.4 日当り施工枚数(V<sub>L</sub>型) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>最大N値 N<sub>max</sub></th> <th>25以下</th> <th>25を超え 50以下</th> <th>50を超え 65以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>35</td><td>29</td><td>25</td></tr> <tr><td>2を超え 4以下</td><td>29</td><td>20</td><td>16</td></tr> <tr><td>4を超え 6以下</td><td>24</td><td>15</td><td>11</td></tr> <tr><td>6を超え 8以下</td><td>21</td><td>12</td><td>9</td></tr> <tr><td>8を超え 10以下</td><td>19</td><td>10</td><td>7</td></tr> <tr><td>10を超え 13以下</td><td>16</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>13を超え 16以下</td><td>14</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>16を超え 20以下</td><td>12</td><td>6</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 最大N値が50を超えるものについては、換算N値とする。</p> <p>5-2 諸雑費                  諸雑費は、掘削土処理(穴埋め作業等)作業費、矢板等設置現場内小運搬費、オーガスクリュ及びオーガヘッド損料、電力に関する経費、足場材(敷鉄板等)、鋼矢板圧入金具取付に関する経費等の費用であり、労務費、杭打機損料及び運転経費の合計額に、次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ併用圧入杭打機 オーガ出力90kW</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 単 価 表                  (1) アースオーガ併用圧入工法による鋼矢板打込み10枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1~表5.4</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>クローラ式 アースオーガ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 表5.1~表5.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 日当り施工枚数(枚/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式 アースオーガ</td> <td>アースオーガ(油圧式) 併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→1.59</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ 併用圧入杭打機 オーガ出力90kW</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→74 機械損料数量→1.59</td> </tr> </tbody> </table>	最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下	50を超え 65以下	2以下	35	29	25	2を超え 4以下	29	20	16	4を超え 6以下	24	15	11	6を超え 8以下	21	12	9	8を超え 10以下	19	10	7	10を超え 13以下	16	8	6	13を超え 16以下	14	7	5	16を超え 20以下	12	6	4	機 種	諸 雑 費 率	アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m	34	アースオーガ併用圧入杭打機 オーガ出力90kW	37	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.1 表5.1~表5.4	とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	クローラ式 アースオーガ運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表5.1~表5.4 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラ式 アースオーガ	アースオーガ(油圧式) 併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→1.59	アースオーガ 併用圧入杭打機 オーガ出力90kW	運転労務数量→1.00 燃料消費量→74 機械損料数量→1.59	<p style="text-align: center;">表5.4 日当り施工枚数(V<sub>L</sub>型) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>最大N値 N<sub>max</sub></th> <th>25以下</th> <th>25を超え 50以下</th> <th>50を超え 65以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>35</td><td>29</td><td>25</td></tr> <tr><td>2を超え 4以下</td><td>29</td><td>20</td><td>16</td></tr> <tr><td>4を超え 6以下</td><td>24</td><td>15</td><td>11</td></tr> <tr><td>6を超え 8以下</td><td>21</td><td>12</td><td>9</td></tr> <tr><td>8を超え 10以下</td><td>19</td><td>10</td><td>7</td></tr> <tr><td>10を超え 13以下</td><td>16</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>13を超え 16以下</td><td>14</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>16を超え 20以下</td><td>12</td><td>6</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 最大N値が50を超えるものについては、換算N値とする。</p> <p>5-2 諸雑費                  諸雑費は、掘削土処理(穴埋め作業等)作業費、矢板等設置現場内小運搬費、オーガスクリュ及びオーガヘッド損料、電力に関する経費、足場材(敷鉄板等)、鋼矢板圧入金具取付に関する経費等の費用であり、労務費、杭打機損料及び運転経費の合計額に、次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ併用圧入杭打機 オーガ出力90kW</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 単 価 表                  (1) アースオーガ併用圧入工法による鋼矢板打込み10枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1~表5.4</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>クローラ式 アースオーガ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 表5.1~表5.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 日当り施工枚数(枚/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式 アースオーガ</td> <td>アースオーガ(油圧式) 併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ 併用圧入杭打機 オーガ出力90kW</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→74 機械損料数量→1.61</td> </tr> </tbody> </table>	最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下	50を超え 65以下	2以下	35	29	25	2を超え 4以下	29	20	16	4を超え 6以下	24	15	11	6を超え 8以下	21	12	9	8を超え 10以下	19	10	7	10を超え 13以下	16	8	6	13を超え 16以下	14	7	5	16を超え 20以下	12	6	4	機 種	諸 雑 費 率	アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m	34	アースオーガ併用圧入杭打機 オーガ出力90kW	37	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.1 表5.1~表5.4	とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	クローラ式 アースオーガ運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表5.1~表5.4 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラ式 アースオーガ	アースオーガ(油圧式) 併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→1.61	アースオーガ 併用圧入杭打機 オーガ出力90kW	運転労務数量→1.00 燃料消費量→74 機械損料数量→1.61	
最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下	50を超え 65以下																																																																																																																																																																														
2以下	35	29	25																																																																																																																																																																														
2を超え 4以下	29	20	16																																																																																																																																																																														
4を超え 6以下	24	15	11																																																																																																																																																																														
6を超え 8以下	21	12	9																																																																																																																																																																														
8を超え 10以下	19	10	7																																																																																																																																																																														
10を超え 13以下	16	8	6																																																																																																																																																																														
13を超え 16以下	14	7	5																																																																																																																																																																														
16を超え 20以下	12	6	4																																																																																																																																																																														
機 種	諸 雑 費 率																																																																																																																																																																																
アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m	34																																																																																																																																																																																
アースオーガ併用圧入杭打機 オーガ出力90kW	37																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.1 表5.1~表5.4																																																																																																																																																																													
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																													
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																																													
クローラ式 アースオーガ運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表5.1~表5.4 機械損料																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																														
クローラ式 アースオーガ	アースオーガ(油圧式) 併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																														
	アースオーガ 併用圧入杭打機 オーガ出力90kW		運転労務数量→1.00 燃料消費量→74 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																														
最大N値 N <sub>max</sub>	25以下	25を超え 50以下	50を超え 65以下																																																																																																																																																																														
2以下	35	29	25																																																																																																																																																																														
2を超え 4以下	29	20	16																																																																																																																																																																														
4を超え 6以下	24	15	11																																																																																																																																																																														
6を超え 8以下	21	12	9																																																																																																																																																																														
8を超え 10以下	19	10	7																																																																																																																																																																														
10を超え 13以下	16	8	6																																																																																																																																																																														
13を超え 16以下	14	7	5																																																																																																																																																																														
16を超え 20以下	12	6	4																																																																																																																																																																														
機 種	諸 雑 費 率																																																																																																																																																																																
アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m	34																																																																																																																																																																																
アースオーガ併用圧入杭打機 オーガ出力90kW	37																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.1 表5.1~表5.4																																																																																																																																																																													
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																													
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																																													
クローラ式 アースオーガ運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表5.1~表5.4 機械損料																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																														
クローラ式 アースオーガ	アースオーガ(油圧式) 併用圧入杭打機 掘削トルク34kN・m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																														
	アースオーガ 併用圧入杭打機 オーガ出力90kW		運転労務数量→1.00 燃料消費量→74 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
鋼矢板（H形鋼）エ（クレーン引抜き工）	<p>③ 鋼矢板(H形鋼)エ(クレーン引抜き工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、引抜き10m以上20m以下の鋼矢板及びH形鋼をクレーンとワイヤ式杭抜き機による施工に適用する。適用にあたっては、現場条件により他工法との比較検討を行うものとする。なお、可とう性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>2-2 参考図等</p> <div style="text-align: center;"> <p>図2-2 施工図</p> </div> <p>3. 施工歩掛 3-1 機種の選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <caption style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 種 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭 抜 き 機</td> <td>(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>ワイヤ式杭抜き機 + クレーン</td> </tr> <tr> <td>クレーン</td> <td>(クレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 30～35t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>クレーン (ベースマシン)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 20t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>合引き及び 吊出し用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、量料とする。 2. 現場条件により上表により離れ場合は、別途考慮する。</p>	機 種 名	規 格	単 位	数 量	備 考	杭 抜 き 機	(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t)	台	1	ワイヤ式杭抜き機 + クレーン	クレーン	(クレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 30～35t吊	台	1	クレーン (ベースマシン)	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 20t吊	台	1	合引き及び 吊出し用	<p>③ 鋼矢板(H形鋼)エ(クレーン引抜き工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、引抜き10m以上20m以下の鋼矢板及びH形鋼をクレーンとワイヤ式杭抜き機による施工に適用する。適用にあたっては、現場条件により他工法との比較検討を行うものとする。なお、可とう性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>2-2 参考図等</p> <div style="text-align: center;"> <p>図2-2 施工図</p> </div> <p>3. 施工歩掛 3-1 機種の選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <caption style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 種 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭 抜 き 機</td> <td>(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>ワイヤ式杭抜き機 + クレーン</td> </tr> <tr> <td>クレーン</td> <td>(クレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 30～35t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>クレーン (ベースマシン)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 20t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>合引き及び 吊出し用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、量料とする。 2. 現場条件により上表により離れ場合は、別途考慮する。</p>	機 種 名	規 格	単 位	数 量	備 考	杭 抜 き 機	(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t)	台	1	ワイヤ式杭抜き機 + クレーン	クレーン	(クレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 30～35t吊	台	1	クレーン (ベースマシン)	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 20t吊	台	1	合引き及び 吊出し用	
機 種 名	規 格	単 位	数 量	備 考																																							
杭 抜 き 機	(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t)	台	1	ワイヤ式杭抜き機 + クレーン																																							
クレーン	(クレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 30～35t吊	台	1	クレーン (ベースマシン)																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 20t吊	台	1	合引き及び 吊出し用																																							
機 種 名	規 格	単 位	数 量	備 考																																							
杭 抜 き 機	(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t)	台	1	ワイヤ式杭抜き機 + クレーン																																							
クレーン	(クレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 30～35t吊	台	1	クレーン (ベースマシン)																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 20t吊	台	1	合引き及び 吊出し用																																							

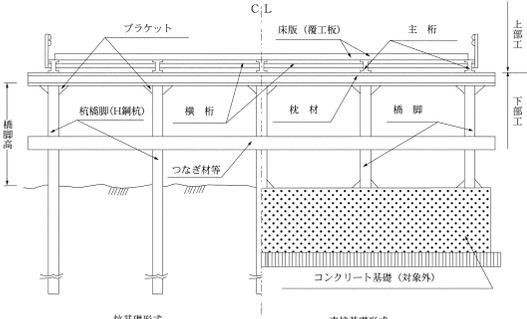
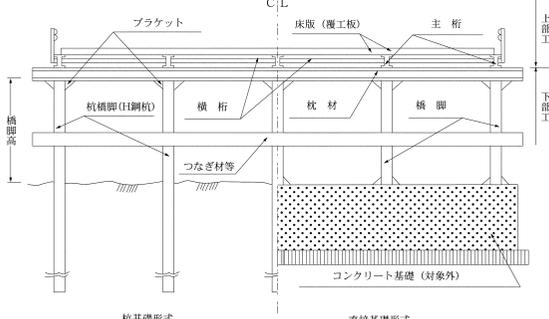
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																		
鋼矢板（H形鋼）エ（クレーン引抜き）	<p>3-2 日当り編成人員 クレーン引抜き作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>と</td> <td>び</td> <td>工</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>1</td> </tr> </table> <p>3-3 日当り引抜き[本]数 矢板、H形鋼の施工1日当り引抜き[本]数(N)は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 日当り引抜き[本]数(N) (枚[本]/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">引抜き長 (m)</th> <th colspan="2">作業補正条件 家屋、鉄道、橋梁、道路、施設及び構造物による障害</th> </tr> <tr> <th>有</th> <th>無</th> </tr> <tr> <td>10以上 12以下</td> <td>20</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>12を超え15以下</td> <td>18</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>15</td> <td>17</td> </tr> </table> <p>(注) 家屋、鉄道、橋梁、道路、施設及び構造物による障害の有無は、作業中断の有無及び作業の行動制限の有無によって判断する。</p> <p>4. 単 価 表 (1) クレーンによる鋼矢板及びH形鋼引抜き10枚[本]当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>と</td> <td></td> <td>び</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>杭抜き機運転</td> <td>(杭抜き機)ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t) (クローラークレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 20t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工枚 [本] 数 (枚 [本]/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">杭 抜 き 機</td> <td rowspan="2">ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN(300t)</td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→53 機械損料1→杭抜き機 機械損料数量→1.58</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊) 機械損料数量→1.58</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世話役	と	び	工	普通作業員	1		2		1	引抜き長 (m)	作業補正条件 家屋、鉄道、橋梁、道路、施設及び構造物による障害		有	無	10以上 12以下	20	23	12を超え15以下	18	20	15を超え20以下	15	17	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.2, 表3.3	と		び	$\frac{10}{N} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	杭抜き機運転	(杭抜き機)ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t) (クローラークレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊	日	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械損料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 20t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	杭 抜 き 機	ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN(300t)	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→53 機械損料1→杭抜き機 機械損料数量→1.58	機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊) 機械損料数量→1.58	<p>3-2 日当り編成人員 クレーン引抜き作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>と</td> <td>び</td> <td>工</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>1</td> </tr> </table> <p>3-3 日当り引抜き[本]数 矢板、H形鋼の施工1日当り引抜き[本]数(N)は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 日当り引抜き[本]数(N) (枚[本]/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">引抜き長 (m)</th> <th colspan="2">作業補正条件 家屋、鉄道、橋梁、道路、施設及び構造物による障害</th> </tr> <tr> <th>有</th> <th>無</th> </tr> <tr> <td>10以上 12以下</td> <td>20</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>12を超え15以下</td> <td>18</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>15</td> <td>17</td> </tr> </table> <p>(注) 家屋、鉄道、橋梁、道路、施設及び構造物による障害の有無は、作業中断の有無及び作業の行動制限の有無によって判断する。</p> <p>4. 単 価 表 (1) クレーンによる鋼矢板及びH形鋼引抜き10枚[本]当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>と</td> <td></td> <td>び</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>杭抜き機運転</td> <td>(杭抜き機)ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t) (クローラークレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 20t吊</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工枚 [本] 数 (枚 [本]/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">杭 抜 き 機</td> <td rowspan="2">ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN(300t)</td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→53 機械損料1→杭抜き機 機械損料数量→1.60</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊) 機械損料数量→1.60</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世話役	と	び	工	普通作業員	1		2		1	引抜き長 (m)	作業補正条件 家屋、鉄道、橋梁、道路、施設及び構造物による障害		有	無	10以上 12以下	20	23	12を超え15以下	18	20	15を超え20以下	15	17	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.2, 表3.3	と		び	$\frac{10}{N} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	杭抜き機運転	(杭抜き機)ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t) (クローラークレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊	日	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械損料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 20t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	杭 抜 き 機	ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN(300t)	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→53 機械損料1→杭抜き機 機械損料数量→1.60	機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊) 機械損料数量→1.60	
	土木一般世話役	と	び	工	普通作業員																																																																																																																																																
1		2		1																																																																																																																																																	
引抜き長 (m)	作業補正条件 家屋、鉄道、橋梁、道路、施設及び構造物による障害																																																																																																																																																				
	有	無																																																																																																																																																			
10以上 12以下	20	23																																																																																																																																																			
12を超え15以下	18	20																																																																																																																																																			
15を超え20以下	15	17																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.2, 表3.3																																																																																																																																																	
と		び	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																	
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																	
杭抜き機運転	(杭抜き機)ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t) (クローラークレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊	日	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 20t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械賃料																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																		
杭 抜 き 機	ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN(300t)	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→53 機械損料1→杭抜き機 機械損料数量→1.58																																																																																																																																																		
			機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊) 機械損料数量→1.58																																																																																																																																																		
土木一般世話役	と	び	工	普通作業員																																																																																																																																																	
1		2		1																																																																																																																																																	
引抜き長 (m)	作業補正条件 家屋、鉄道、橋梁、道路、施設及び構造物による障害																																																																																																																																																				
	有	無																																																																																																																																																			
10以上 12以下	20	23																																																																																																																																																			
12を超え15以下	18	20																																																																																																																																																			
15を超え20以下	15	17																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.2, 表3.3																																																																																																																																																	
と		び	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																	
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																	
杭抜き機運転	(杭抜き機)ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t) (クローラークレーン) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊	日	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 20t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.1 機械賃料																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																		
杭 抜 き 機	ワイヤ式 最大引抜き力 2,940kN(300t)	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→53 機械損料1→杭抜き機 機械損料数量→1.60																																																																																																																																																		
			機械損料2→クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊) 機械損料数量→1.60																																																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
仮橋・仮栈橋工	<p>⑩ 仮橋・仮栈橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、鋼製による仮橋及び仮栈橋の上部工（桁の架設・撤去、覆工板設置・撤去、高欄設置・撤去）と下部工（橋脚設置・撤去、枕橋脚打込・引抜及び設置・撤去）で、支間長39m以下に適用する。 ただし、下部工は橋脚高24m以下とし、橋脚と枕橋脚の区分については、図2-2 仮橋・仮栈橋工概念図による。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">（設置）</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">（撤去）</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>⑩ 仮橋・仮栈橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、鋼製による仮橋及び仮栈橋の上部工（桁の架設・撤去、覆工板設置・撤去、高欄設置・撤去）と下部工（橋脚設置・撤去、枕橋脚打込・引抜及び設置・撤去）で、支間長39m以下に適用する。 ただし、下部工は橋脚高24m以下とし、橋脚と枕橋脚の区分については、図2-2 仮橋・仮栈橋工概念図による。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">（設置）</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">（撤去）</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
仮橋・仮栈橋工	<p>参考図(概念図) 橋脚、杭橋脚等の区分は、次図による。</p>  <p>図2-2 仮橋・仮栈橋工概念図</p> <p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="555 837 1070 965"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接基礎形式</td> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ○t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭基礎形式</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ○t吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーンは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)、作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一機種で選定することを標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、現場条件に適合した機種とすることが出来る。 2. ラフテレンクレーンは賃料、クローラクレーンは損料とする。 3. 杭橋脚打込・引抜、導杭打込・引抜については、表4. 8より選定する。 4. ラフテレンクレーンで45t吊を選定した場合は、排出ガス対策型(第1次基準値)とする。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	直接基礎形式	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ○t吊	台	1		杭基礎形式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ○t吊	"	1		<p>参考図(概念図) 橋脚、杭橋脚等の区分は、次図による。</p>  <p>図2-2 仮橋・仮栈橋工概念図</p> <p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="1209 837 1769 973"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接基礎形式</td> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭基礎形式</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○t吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーンは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)、作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一機種で選定することを標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、現場条件に適合した機種とすることが出来る。 2. ラフテレンクレーンは賃料、クローラクレーンは損料とする。 3. 杭橋脚打込・引抜、導杭打込・引抜については、表4. 8より選定する。 4. ラフテレンクレーンで45t吊を選定した場合は、排出ガス対策型(第1次基準値)とし、35t吊を選定した場合は、排出ガス対策型(2011年規制)とする。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	直接基礎形式	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○t吊	台	1		杭基礎形式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○t吊	"	1		
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																		
直接基礎形式	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ○t吊	台	1																																			
杭基礎形式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ○t吊	"	1																																			
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																		
直接基礎形式	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○t吊	台	1																																			
杭基礎形式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○t吊	"	1																																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																				
<b>仮橋・仮栈橋工</b>	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 上部工</p> <p>4-1-1 架設・撤去工</p> <p>上部工の架設・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 架設・撤去工歩掛</b> (10t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>架 設</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.62</td> <td>0.34</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.1</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>-</td> <td>0.13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.41</td> <td>0.17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.58</td> <td>0.29</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。                  2. 本歩掛には、地組・解体作業及び架設に伴う本締めも含む。                  3. 架設・撤去の対象質量は、架設・撤去すべき主桁、横桁の質量で、高力ボルト、覆工板、高欄の質量は含まない。                  4. 諸雑費は、電力に関する経費、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、仮固定用の挟締金具、電動レンチ、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-1-2 覆工板設置・撤去工</p> <p>覆工板設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 覆工板設置・撤去工歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.45</td> <td>0.27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.5</td> <td>0.80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.27</td> <td>0.12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.47</td> <td>0.21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、路面のすりつけ作業は含まない。                  2. 諸雑費は、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	架 設	撤 去	橋りょう世話役		人	0.62	0.34		橋りょう特殊工		#	2.1	1.0		溶 接 工		#	-	0.13		普 通 作 業 員		#	0.41	0.17		ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.58	0.29		諸 雑 費 率		%	6	5		名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	土木一般世話役		人	0.45	0.27		と び 工		#	1.5	0.80		普 通 作 業 員		#	0.27	0.12		ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.47	0.21		諸 雑 費 率		%	2	2		<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 上部工</p> <p>4-1-1 架設・撤去工</p> <p>上部工の架設・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 架設・撤去工歩掛</b> (10t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>架 設</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.62</td> <td>0.34</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.1</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>-</td> <td>0.13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.41</td> <td>0.17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.58</td> <td>0.29</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。                  2. 本歩掛には、地組・解体作業及び架設に伴う本締めも含む。                  3. 架設・撤去の対象質量は、架設・撤去すべき主桁、横桁の質量で、高力ボルト、覆工板、高欄の質量は含まない。                  4. 諸雑費は、電力に関する経費、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、仮固定用の挟締金具、電動レンチ、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-1-2 覆工板設置・撤去工</p> <p>覆工板設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 覆工板設置・撤去工歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.45</td> <td>0.27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.5</td> <td>0.80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.27</td> <td>0.12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.47</td> <td>0.21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、路面のすりつけ作業は含まない。                  2. 諸雑費は、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	架 設	撤 去	橋りょう世話役		人	0.62	0.34		橋りょう特殊工		#	2.1	1.0		溶 接 工		#	-	0.13		普 通 作 業 員		#	0.41	0.17		ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.58	0.29		諸 雑 費 率		%	6	5		名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	土木一般世話役		人	0.45	0.27		と び 工		#	1.5	0.80		普 通 作 業 員		#	0.27	0.12		ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.47	0.21		諸 雑 費 率		%	2	2		
	名 称				規 格	単 位		数 量		摘 要																																																																																																																																																													
架 設		撤 去																																																																																																																																																																					
橋りょう世話役		人	0.62	0.34																																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		#	2.1	1.0																																																																																																																																																																			
溶 接 工		#	-	0.13																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		#	0.41	0.17																																																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.58	0.29																																																																																																																																																																			
諸 雑 費 率		%	6	5																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																		
			設 置	撤 去																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人	0.45	0.27																																																																																																																																																																			
と び 工		#	1.5	0.80																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		#	0.27	0.12																																																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.47	0.21																																																																																																																																																																			
諸 雑 費 率		%	2	2																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																		
			架 設	撤 去																																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人	0.62	0.34																																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		#	2.1	1.0																																																																																																																																																																			
溶 接 工		#	-	0.13																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		#	0.41	0.17																																																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.58	0.29																																																																																																																																																																			
諸 雑 費 率		%	6	5																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																		
			設 置	撤 去																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人	0.45	0.27																																																																																																																																																																			
と び 工		#	1.5	0.80																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		#	0.27	0.12																																																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.47	0.21																																																																																																																																																																			
諸 雑 費 率		%	2	2																																																																																																																																																																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																								
<b>仮橋・仮栈橋工</b>	<p>4-1-3 高欄設置・撤去工 高欄設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 高欄設置・撤去工歩掛</b> (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ガードレール型</th> <th colspan="2">単管パイプ型</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>0.87</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.0</td> <td>2.8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>3.8</td> <td>2.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> <td>0.40</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高欄型式は、仮橋はガードレール型、仮栈橋は単管パイプ型を標準とする。 2. 諸雑費は、高欄の組立・解体に必要な器具及び吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 下部工</p> <p>4-2-1 橋脚設置・撤去工 (直接基礎形式) 橋脚設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 橋脚設置・撤去工歩掛</b> (10t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.2</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.6</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。 2. 橋脚設置に伴う本締めも含む。 3. 設置・撤去の対象質量は、設置・撤去すべき橋脚、枕、ブラケット、つなぎ材等の質量で、高力ボルトの質量は含まない。 4. 諸雑費は、電力に関する経費、電気溶接機(エンジン付)、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、ドリフトピン、仮締めボルト、インパクトレンチ、トルクレンチ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量				摘 要	ガードレール型		単管パイプ型		設 置	撤 去	設 置	撤 去	土木一般世話役		人	1.4	0.87	1.0	0.6		とび工		#	4.0	2.8	-	-		普通作業員		#	1.0	1.2	3.8	2.1		ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.4	0.40	-	-		諸 雑 費 率		%	1	1	-	-		名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	橋りょう世話役		人	1.7	1.1		橋りょう特殊工		#	4.2	3.0		溶接工		#	1.1	1.0		普通作業員		#	2.6	1.4		ラフテレーンクレーン運	〇〇t吊	日	1.5	0.7		諸 雑 費 率		%	6	1		<p>4-1-3 高欄設置・撤去工 高欄設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 高欄設置・撤去工歩掛</b> (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ガードレール型</th> <th colspan="2">単管パイプ型</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>0.87</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.0</td> <td>2.8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>3.8</td> <td>2.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> <td>0.40</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高欄型式は、仮橋はガードレール型、仮栈橋は単管パイプ型を標準とする。 2. 諸雑費は、高欄の組立・解体に必要な器具及び吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 下部工</p> <p>4-2-1 橋脚設置・撤去工 (直接基礎形式) 橋脚設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 橋脚設置・撤去工歩掛</b> (10t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.2</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.6</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。 2. 橋脚設置に伴う本締めも含む。 3. 設置・撤去の対象質量は、設置・撤去すべき橋脚、枕、ブラケット、つなぎ材等の質量で、高力ボルトの質量は含まない。 4. 諸雑費は、電力に関する経費、電気溶接機(エンジン付)、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、ドリフトピン、仮締めボルト、インパクトレンチ、トルクレンチ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量				摘 要	ガードレール型		単管パイプ型		設 置	撤 去	設 置	撤 去	土木一般世話役		人	1.4	0.87	1.0	0.6		とび工		#	4.0	2.8	-	-		普通作業員		#	1.0	1.2	3.8	2.1		ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.4	0.40	-	-		諸 雑 費 率		%	1	1	-	-		名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	橋りょう世話役		人	1.7	1.1		橋りょう特殊工		#	4.2	3.0		溶接工		#	1.1	1.0		普通作業員		#	2.6	1.4		ラフテレーンクレーン運	〇〇t吊	日	1.5	0.7		諸 雑 費 率		%	6	1		
	名 称				規 格	単 位	数 量				摘 要																																																																																																																																																																																																
ガードレール型							単管パイプ型																																																																																																																																																																																																				
設 置		撤 去	設 置	撤 去																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人	1.4	0.87	1.0	0.6																																																																																																																																																																																																					
とび工		#	4.0	2.8	-	-																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		#	1.0	1.2	3.8	2.1																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.4	0.40	-	-																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費 率		%	1	1	-	-																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																																																						
			設 置	撤 去																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人	1.7	1.1																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		#	4.2	3.0																																																																																																																																																																																																							
溶接工		#	1.1	1.0																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		#	2.6	1.4																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運	〇〇t吊	日	1.5	0.7																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	6	1																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量				摘 要																																																																																																																																																																																																				
			ガードレール型		単管パイプ型																																																																																																																																																																																																						
			設 置	撤 去	設 置	撤 去																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	1.4	0.87	1.0	0.6																																																																																																																																																																																																					
とび工		#	4.0	2.8	-	-																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		#	1.0	1.2	3.8	2.1																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.4	0.40	-	-																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費 率		%	1	1	-	-																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																																																						
			設 置	撤 去																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人	1.7	1.1																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		#	4.2	3.0																																																																																																																																																																																																							
溶接工		#	1.1	1.0																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		#	2.6	1.4																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運	〇〇t吊	日	1.5	0.7																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	6	1																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																				
<b>仮橋・仮栈橋工</b>	<p>4-2-2 杭橋脚設置・撤去工 (杭基礎形式)                      4-2-2-1 杭橋脚打込・引抜き                      (1) 機種の選定                      H形鋼の打込みに使用する電動式バイプロハンマの機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 機種の選定(打込み)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>バイプロハンマ施工</th> <th>ウォータージェット併用施工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大 N 値</td> <td style="text-align: center;">Nmax&lt;50</td> <td style="text-align: center;">50 ≤ Nmax ≤ 80</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">打込長</td> <td>20m以下</td> <td style="text-align: center;">60kW</td> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td style="text-align: center;">90kW</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ウォータージェット併用施工における ( ) 書きは、Nmax&lt;50の場合で、転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。                      2. 対象地盤の最大N値が50以上のものについては、次式により換算N値を求めたうえで適用する。  <math display="block">\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}}</math>                      3. 打込長は、地表面よりのH形鋼の打込長であり、H形鋼長とは異なる。                      4. 本歩掛の適用範囲は、表4.6のとおりとするが、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 打込長</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">H形鋼形式</th> <th>H200・250</th> <th>H300</th> <th>H350・400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">打込長 (m)</td> <td>バイプロハンマ施工</td> <td style="text-align: center;">13以下</td> <td style="text-align: center;">20以下</td> <td style="text-align: center;">25以下</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット併用施工</td> <td style="text-align: center;">16以下</td> <td style="text-align: center;">25以下</td> <td style="text-align: center;">25以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>H形鋼の引抜きに使用する電動式バイプロハンマの機種・規格は、N値に関係なく次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.7 機種の選定(引抜き)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>引抜き長</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼</td> <td style="text-align: center;">25m以下</td> <td style="text-align: center;">60kW</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 引抜き長は、地表面よりのH形鋼の引抜き長であり、H形鋼長とは異なる。</p>		バイプロハンマ施工	ウォータージェット併用施工	最大 N 値	Nmax<50	50 ≤ Nmax ≤ 80	打込長	20m以下	60kW	25m以下	90kW	杭打ち用ウォータージェット	—	14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)	H形鋼形式		H200・250	H300	H350・400	打込長 (m)	バイプロハンマ施工	13以下	20以下	25以下	ウォータージェット併用施工	16以下	25以下	25以下		引抜き長	規格	H形鋼	25m以下	60kW	<p>4-2-2 杭橋脚設置・撤去工 (杭基礎形式)                      4-2-2-1 杭橋脚打込・引抜き                      (1) 機種の選定                      H形鋼の打込みに使用する電動式バイプロハンマの機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 機種の選定(打込み)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>バイプロハンマ施工</th> <th>ウォータージェット併用施工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大 N 値</td> <td style="text-align: center;">Nmax&lt;50</td> <td style="text-align: center;">50 ≤ Nmax ≤ 80</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">打込長</td> <td>20m以下</td> <td style="text-align: center;">60kW</td> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td style="text-align: center;">90kW</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ウォータージェット併用施工における ( ) 書きは、Nmax&lt;50の場合で、転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。                      2. 対象地盤の最大N値が50以上のものについては、次式により換算N値を求めたうえで適用する。  <math display="block">\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}}</math>                      3. 打込長は、地表面よりのH形鋼の打込長であり、H形鋼長とは異なる。                      4. 本歩掛の適用範囲は、表4.6のとおりとするが、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 打込長</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">H形鋼形式</th> <th>H200・250</th> <th>H300</th> <th>H350・400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">打込長 (m)</td> <td>バイプロハンマ施工</td> <td style="text-align: center;">13以下</td> <td style="text-align: center;">20以下</td> <td style="text-align: center;">25以下</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット併用施工</td> <td style="text-align: center;">16以下</td> <td style="text-align: center;">25以下</td> <td style="text-align: center;">25以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>H形鋼の引抜きに使用する電動式バイプロハンマの機種・規格は、N値に関係なく次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.7 機種の選定(引抜き)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>引抜き長</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼</td> <td style="text-align: center;">25m以下</td> <td style="text-align: center;">60kW</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 引抜き長は、地表面よりのH形鋼の引抜き長であり、H形鋼長とは異なる。</p>		バイプロハンマ施工	ウォータージェット併用施工	最大 N 値	Nmax<50	50 ≤ Nmax ≤ 80	打込長	20m以下	60kW	25m以下	90kW	杭打ち用ウォータージェット	—	14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)	H形鋼形式		H200・250	H300	H350・400	打込長 (m)	バイプロハンマ施工	13以下	20以下	25以下	ウォータージェット併用施工	16以下	25以下	25以下		引抜き長	規格	H形鋼	25m以下	60kW	
	バイプロハンマ施工	ウォータージェット併用施工																																																																					
最大 N 値	Nmax<50	50 ≤ Nmax ≤ 80																																																																					
打込長	20m以下	60kW																																																																					
	25m以下	90kW																																																																					
杭打ち用ウォータージェット	—	14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)																																																																					
H形鋼形式		H200・250	H300	H350・400																																																																			
打込長 (m)	バイプロハンマ施工	13以下	20以下	25以下																																																																			
	ウォータージェット併用施工	16以下	25以下	25以下																																																																			
	引抜き長	規格																																																																					
H形鋼	25m以下	60kW																																																																					
	バイプロハンマ施工	ウォータージェット併用施工																																																																					
最大 N 値	Nmax<50	50 ≤ Nmax ≤ 80																																																																					
打込長	20m以下	60kW																																																																					
	25m以下	90kW																																																																					
杭打ち用ウォータージェット	—	14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)																																																																					
H形鋼形式		H200・250	H300	H350・400																																																																			
打込長 (m)	バイプロハンマ施工	13以下	20以下	25以下																																																																			
	ウォータージェット併用施工	16以下	25以下	25以下																																																																			
	引抜き長	規格																																																																					
H形鋼	25m以下	60kW																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																		
<b>仮橋・仮栈橋工</b>	<p>(2) 付属機械                      バイプロハンマの付属機器の機械は、次表を標準とし、吊上げ能力については現場条件に適合した規格とすることが出来る。現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 8 付属機器の機械・規格</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">機 種</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">バイプロハンマ規格</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">電動式バイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60kW</td> <td style="text-align: center;">90kW</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">〇〇t吊</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値))</td> </tr> </table> <p>(3) 編成人員                      H形鋼の打込み、引抜作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 9 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>土木一般世話</th> <th>とび工</th> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バイプロハンマ施工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット併用施工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 日当り施工本数                      H形鋼の日当り打込み、引抜本数(N)は、次表を標準とする。                      1) 電動式バイプロハンマによる施工 (N<sub>max</sub>&lt;50)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 10 日当り施工本数(N) (本/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td style="text-align: center;">63</td><td style="text-align: center;">59</td><td style="text-align: center;">55</td><td style="text-align: center;">49</td><td style="text-align: center;">45</td></tr> <tr><td>4以下</td><td style="text-align: center;">47</td><td style="text-align: center;">40</td><td style="text-align: center;">35</td><td style="text-align: center;">28</td><td style="text-align: center;">24</td></tr> <tr><td>6以下</td><td style="text-align: center;">38</td><td style="text-align: center;">31</td><td style="text-align: center;">26</td><td style="text-align: center;">20</td><td style="text-align: center;">17</td></tr> <tr><td>8以下</td><td style="text-align: center;">32</td><td style="text-align: center;">25</td><td style="text-align: center;">21</td><td style="text-align: center;">16</td><td style="text-align: center;">13</td></tr> <tr><td>10以下</td><td style="text-align: center;">27</td><td style="text-align: center;">21</td><td style="text-align: center;">17</td><td style="text-align: center;">13</td><td style="text-align: center;">10</td></tr> <tr><td>13以下</td><td style="text-align: center;">23</td><td style="text-align: center;">17</td><td style="text-align: center;">14</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">8</td></tr> <tr><td>16以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">12</td><td style="text-align: center;">8</td><td style="text-align: center;">7</td></tr> <tr><td>20以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">7</td><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td>22以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 継施工が必要な場合、施工本数(N)は別途考慮する。</p>	機 種		バイプロハンマ規格		電動式バイプロハンマ		60kW	90kW	〇〇t吊		クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値))						施工区分	土木一般世話	とび工	普通作業員	特殊作業員	バイプロハンマ施工	1	2	1	-	ウォータージェット併用施工	1	2	1	1	打込長(m) \ 型式	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	63	59	55	49	45	4以下	47	40	35	28	24	6以下	38	31	26	20	17	8以下	32	25	21	16	13	10以下	27	21	17	13	10	13以下	23	17	14	10	8	16以下	-	-	12	8	7	20以下	-	-	10	7	6	22以下	-	-	-	6	5	25以下	-	-	-	5	4	<p>(2) 付属機械                      バイプロハンマの付属機器の機械は、次表を標準とし、吊上げ能力については現場条件に適合した規格とすることが出来る。現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 8 付属機器の機械・規格</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">機 種</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">バイプロハンマ規格</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">電動式バイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60kW</td> <td style="text-align: center;">90kW</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">〇〇t吊</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(2014年規制))</td> </tr> </table> <p>(3) 編成人員                      H形鋼の打込み、引抜作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 9 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>土木一般世話</th> <th>とび工</th> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バイプロハンマ施工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット併用施工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 日当り施工本数                      H形鋼の日当り打込み、引抜本数(N)は、次表を標準とする。                      1) 電動式バイプロハンマによる施工 (N<sub>max</sub>&lt;50)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 10 日当り施工本数(N) (本/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>打込長(m) \ 型式</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td style="text-align: center;">63</td><td style="text-align: center;">59</td><td style="text-align: center;">55</td><td style="text-align: center;">49</td><td style="text-align: center;">45</td></tr> <tr><td>4以下</td><td style="text-align: center;">47</td><td style="text-align: center;">40</td><td style="text-align: center;">35</td><td style="text-align: center;">28</td><td style="text-align: center;">24</td></tr> <tr><td>6以下</td><td style="text-align: center;">38</td><td style="text-align: center;">31</td><td style="text-align: center;">26</td><td style="text-align: center;">20</td><td style="text-align: center;">17</td></tr> <tr><td>8以下</td><td style="text-align: center;">32</td><td style="text-align: center;">25</td><td style="text-align: center;">21</td><td style="text-align: center;">16</td><td style="text-align: center;">13</td></tr> <tr><td>10以下</td><td style="text-align: center;">27</td><td style="text-align: center;">21</td><td style="text-align: center;">17</td><td style="text-align: center;">13</td><td style="text-align: center;">10</td></tr> <tr><td>13以下</td><td style="text-align: center;">23</td><td style="text-align: center;">17</td><td style="text-align: center;">14</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">8</td></tr> <tr><td>16以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">12</td><td style="text-align: center;">8</td><td style="text-align: center;">7</td></tr> <tr><td>20以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">7</td><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td>22以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 継施工が必要な場合、施工本数(N)は別途考慮する。</p>	機 種		バイプロハンマ規格		電動式バイプロハンマ		60kW	90kW	〇〇t吊		クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(2014年規制))						施工区分	土木一般世話	とび工	普通作業員	特殊作業員	バイプロハンマ施工	1	2	1	-	ウォータージェット併用施工	1	2	1	1	打込長(m) \ 型式	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	63	59	55	49	45	4以下	47	40	35	28	24	6以下	38	31	26	20	17	8以下	32	25	21	16	13	10以下	27	21	17	13	10	13以下	23	17	14	10	8	16以下	-	-	12	8	7	20以下	-	-	10	7	6	22以下	-	-	-	6	5	25以下	-	-	-	5	4	
機 種				バイプロハンマ規格		電動式バイプロハンマ																																																																																																																																																																																															
		60kW	90kW	〇〇t吊																																																																																																																																																																																																	
クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値))																																																																																																																																																																																																					
施工区分	土木一般世話	とび工	普通作業員	特殊作業員																																																																																																																																																																																																	
バイプロハンマ施工	1	2	1	-																																																																																																																																																																																																	
ウォータージェット併用施工	1	2	1	1																																																																																																																																																																																																	
打込長(m) \ 型式	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																
2以下	63	59	55	49	45																																																																																																																																																																																																
4以下	47	40	35	28	24																																																																																																																																																																																																
6以下	38	31	26	20	17																																																																																																																																																																																																
8以下	32	25	21	16	13																																																																																																																																																																																																
10以下	27	21	17	13	10																																																																																																																																																																																																
13以下	23	17	14	10	8																																																																																																																																																																																																
16以下	-	-	12	8	7																																																																																																																																																																																																
20以下	-	-	10	7	6																																																																																																																																																																																																
22以下	-	-	-	6	5																																																																																																																																																																																																
25以下	-	-	-	5	4																																																																																																																																																																																																
機 種		バイプロハンマ規格		電動式バイプロハンマ																																																																																																																																																																																																	
		60kW	90kW	〇〇t吊																																																																																																																																																																																																	
クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(2014年規制))																																																																																																																																																																																																					
施工区分	土木一般世話	とび工	普通作業員	特殊作業員																																																																																																																																																																																																	
バイプロハンマ施工	1	2	1	-																																																																																																																																																																																																	
ウォータージェット併用施工	1	2	1	1																																																																																																																																																																																																	
打込長(m) \ 型式	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																
2以下	63	59	55	49	45																																																																																																																																																																																																
4以下	47	40	35	28	24																																																																																																																																																																																																
6以下	38	31	26	20	17																																																																																																																																																																																																
8以下	32	25	21	16	13																																																																																																																																																																																																
10以下	27	21	17	13	10																																																																																																																																																																																																
13以下	23	17	14	10	8																																																																																																																																																																																																
16以下	-	-	12	8	7																																																																																																																																																																																																
20以下	-	-	10	7	6																																																																																																																																																																																																
22以下	-	-	-	6	5																																																																																																																																																																																																
25以下	-	-	-	5	4																																																																																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																		
仮橋・仮栈橋 工	<p>2) 電動式バイプロハンマとウォータージェット併用による施工</p> <p style="text-align: center;">表4.11 日当り施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>60 (65)</td> <td>55 (60)</td> <td>50 (56)</td> <td>43 (49)</td> <td>38 (45)</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>35 (40)</td> <td>30 (35)</td> <td>26 (31)</td> <td>20 (25)</td> <td>18 (22)</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>25 (29)</td> <td>21 (25)</td> <td>17 (21)</td> <td>13 (17)</td> <td>11 (15)</td> </tr> <tr> <td>8以下</td> <td>19 (23)</td> <td>16 (19)</td> <td>13 (16)</td> <td>10 (13)</td> <td>8 (11)</td> </tr> <tr> <td>10以下</td> <td>16 (19)</td> <td>13 (16)</td> <td>11 (13)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> </tr> <tr> <td>13以下</td> <td>13 (15)</td> <td>10 (13)</td> <td>8 (11)</td> <td>6 (8)</td> <td>5 (7)</td> </tr> <tr> <td>16以下</td> <td>10 (13)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (6)</td> </tr> <tr> <td>20以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>6 (7)</td> <td>4 (5)</td> <td>3 (5)</td> </tr> <tr> <td>22以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5 (6)</td> <td>4 (5)</td> <td>3 (4)</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4 (6)</td> <td>3 (4)</td> <td>3 (4)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 継施工が必要な場合、施工本数(N)は別途考慮する。                  2. 上 段: <math>50 \leq N_{max} \leq 80</math>                  下段( )書き: <math>N_{max} &lt; 50</math>で、転石等により、やむを得ずウォータージェットを使用する必要が生じた場合。</p> <p>3) 引抜き</p> <p style="text-align: center;">表4.12 日当り施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>引 抜 長 (m)</th> <th>2以下</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>8以下</th> <th>10以下</th> <th>13以下</th> <th>16以下</th> <th>20以下</th> <th>22以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>引抜き数量(本/日)</td> <td>56</td> <td>46</td> <td>39</td> <td>34</td> <td>30</td> <td>26</td> <td>22</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 諸雑費</p> <p style="text-align: center;">表4.13 諸雑费率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>バイプロハンマ 機種・規格</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バイプロハンマ単独打込</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウォータージェット併用打込</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>23 (25)</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>27 (30)</td> </tr> <tr> <td>引 抜 き</td> <td>電動式</td> <td>60kW</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ウォータージェット併用打込における( )書きは、<math>N_{max} &lt; 50</math>の場合で、転石等によりやむを得ずウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。                  2. 諸雑費は、電力に関する経費、現場内小運搬費用、電気溶接機運搬経費(バイプロハンマ施工時)、ウォータージェット併用施工用付属機器運搬経費及び材料費(電力に関する経費、工事中水モータポンプ及び電気溶接機運搬経費、水槽及び配管損料、配管バンド及び溶接棒)等の費用であり、打込労務費、杭打機及びウォータージェットの機械損料及び運搬経費の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	型式	H200	H250	H300	H350	H400	打込長 (m)						2以下	60 (65)	55 (60)	50 (56)	43 (49)	38 (45)	4以下	35 (40)	30 (35)	26 (31)	20 (25)	18 (22)	6以下	25 (29)	21 (25)	17 (21)	13 (17)	11 (15)	8以下	19 (23)	16 (19)	13 (16)	10 (13)	8 (11)	10以下	16 (19)	13 (16)	11 (13)	8 (10)	7 (9)	13以下	13 (15)	10 (13)	8 (11)	6 (8)	5 (7)	16以下	10 (13)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)	20以下	—	—	6 (7)	4 (5)	3 (5)	22以下	—	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)	25以下	—	—	4 (6)	3 (4)	3 (4)	引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	8以下	10以下	13以下	16以下	20以下	22以下	25以下	引抜き数量(本/日)	56	46	39	34	30	26	22	19	17	16	施工区分	バイプロハンマ 機種・規格	諸 雑 費 率 (%)	バイプロハンマ単独打込	電動式	60kW	20	90kW	27	ウォータージェット併用打込	電動式	60kW	23 (25)	90kW	27 (30)	引 抜 き	電動式	60kW	20	<p>2) 電動式バイプロハンマとウォータージェット併用による施工</p> <p style="text-align: center;">表4.11 日当り施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込長 (m)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2以下</td> <td>60 (65)</td> <td>55 (60)</td> <td>50 (56)</td> <td>43 (49)</td> <td>38 (45)</td> </tr> <tr> <td>4以下</td> <td>35 (40)</td> <td>30 (35)</td> <td>26 (31)</td> <td>20 (25)</td> <td>18 (22)</td> </tr> <tr> <td>6以下</td> <td>25 (29)</td> <td>21 (25)</td> <td>17 (21)</td> <td>13 (17)</td> <td>11 (15)</td> </tr> <tr> <td>8以下</td> <td>19 (23)</td> <td>16 (19)</td> <td>13 (16)</td> <td>10 (13)</td> <td>8 (11)</td> </tr> <tr> <td>10以下</td> <td>16 (19)</td> <td>13 (16)</td> <td>11 (13)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> </tr> <tr> <td>13以下</td> <td>13 (15)</td> <td>10 (13)</td> <td>8 (11)</td> <td>6 (8)</td> <td>5 (7)</td> </tr> <tr> <td>16以下</td> <td>10 (13)</td> <td>8 (10)</td> <td>7 (9)</td> <td>5 (7)</td> <td>4 (6)</td> </tr> <tr> <td>20以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>6 (7)</td> <td>4 (5)</td> <td>3 (5)</td> </tr> <tr> <td>22以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5 (6)</td> <td>4 (5)</td> <td>3 (4)</td> </tr> <tr> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4 (6)</td> <td>3 (4)</td> <td>3 (4)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 継施工が必要な場合、施工本数(N)は別途考慮する。                  2. 上 段: <math>50 \leq N_{max} \leq 80</math>                  下段( )書き: <math>N_{max} &lt; 50</math>で、転石等により、やむを得ずウォータージェットを使用する必要が生じた場合。</p> <p>3) 引抜き</p> <p style="text-align: center;">表4.12 日当り施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>引 抜 長 (m)</th> <th>2以下</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>8以下</th> <th>10以下</th> <th>13以下</th> <th>16以下</th> <th>20以下</th> <th>22以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>引抜き数量(本/日)</td> <td>56</td> <td>46</td> <td>39</td> <td>34</td> <td>30</td> <td>26</td> <td>22</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 諸雑費</p> <p style="text-align: center;">表4.13 諸雑费率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>バイプロハンマ 機種・規格</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バイプロハンマ単独打込</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウォータージェット併用打込</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>23 (25)</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>27 (30)</td> </tr> <tr> <td>引 抜 き</td> <td>電動式</td> <td>60kW</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ウォータージェット併用打込における( )書きは、<math>N_{max} &lt; 50</math>の場合で、転石等によりやむを得ずウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。                  2. 諸雑費は、電力に関する経費、現場内小運搬費用、電気溶接機運搬経費(バイプロハンマ施工時)、ウォータージェット併用施工用付属機器運搬経費及び材料費(電力に関する経費、工事中水モータポンプ及び電気溶接機運搬経費、水槽及び配管損料、配管バンド及び溶接棒)等の費用であり、打込労務費、杭打機及びウォータージェットの機械損料及び運搬経費の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	型式	H200	H250	H300	H350	H400	打込長 (m)						2以下	60 (65)	55 (60)	50 (56)	43 (49)	38 (45)	4以下	35 (40)	30 (35)	26 (31)	20 (25)	18 (22)	6以下	25 (29)	21 (25)	17 (21)	13 (17)	11 (15)	8以下	19 (23)	16 (19)	13 (16)	10 (13)	8 (11)	10以下	16 (19)	13 (16)	11 (13)	8 (10)	7 (9)	13以下	13 (15)	10 (13)	8 (11)	6 (8)	5 (7)	16以下	10 (13)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)	20以下	—	—	6 (7)	4 (5)	3 (5)	22以下	—	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)	25以下	—	—	4 (6)	3 (4)	3 (4)	引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	8以下	10以下	13以下	16以下	20以下	22以下	25以下	引抜き数量(本/日)	56	46	39	34	30	26	22	19	17	16	施工区分	バイプロハンマ 機種・規格	諸 雑 費 率 (%)	バイプロハンマ単独打込	電動式	60kW	20	90kW	27	ウォータージェット併用打込	電動式	60kW	23 (25)	90kW	27 (30)	引 抜 き	電動式	60kW	20	
	型式	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																															
	打込長 (m)																																																																																																																																																																																																																																				
	2以下	60 (65)	55 (60)	50 (56)	43 (49)	38 (45)																																																																																																																																																																																																																															
	4以下	35 (40)	30 (35)	26 (31)	20 (25)	18 (22)																																																																																																																																																																																																																															
6以下	25 (29)	21 (25)	17 (21)	13 (17)	11 (15)																																																																																																																																																																																																																																
8以下	19 (23)	16 (19)	13 (16)	10 (13)	8 (11)																																																																																																																																																																																																																																
10以下	16 (19)	13 (16)	11 (13)	8 (10)	7 (9)																																																																																																																																																																																																																																
13以下	13 (15)	10 (13)	8 (11)	6 (8)	5 (7)																																																																																																																																																																																																																																
16以下	10 (13)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)																																																																																																																																																																																																																																
20以下	—	—	6 (7)	4 (5)	3 (5)																																																																																																																																																																																																																																
22以下	—	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																
25以下	—	—	4 (6)	3 (4)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																
引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	8以下	10以下	13以下	16以下	20以下	22以下	25以下																																																																																																																																																																																																																											
引抜き数量(本/日)	56	46	39	34	30	26	22	19	17	16																																																																																																																																																																																																																											
施工区分	バイプロハンマ 機種・規格	諸 雑 費 率 (%)																																																																																																																																																																																																																																			
バイプロハンマ単独打込	電動式	60kW	20																																																																																																																																																																																																																																		
		90kW	27																																																																																																																																																																																																																																		
ウォータージェット併用打込	電動式	60kW	23 (25)																																																																																																																																																																																																																																		
		90kW	27 (30)																																																																																																																																																																																																																																		
引 抜 き	電動式	60kW	20																																																																																																																																																																																																																																		
型式	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																																																																
打込長 (m)																																																																																																																																																																																																																																					
2以下	60 (65)	55 (60)	50 (56)	43 (49)	38 (45)																																																																																																																																																																																																																																
4以下	35 (40)	30 (35)	26 (31)	20 (25)	18 (22)																																																																																																																																																																																																																																
6以下	25 (29)	21 (25)	17 (21)	13 (17)	11 (15)																																																																																																																																																																																																																																
8以下	19 (23)	16 (19)	13 (16)	10 (13)	8 (11)																																																																																																																																																																																																																																
10以下	16 (19)	13 (16)	11 (13)	8 (10)	7 (9)																																																																																																																																																																																																																																
13以下	13 (15)	10 (13)	8 (11)	6 (8)	5 (7)																																																																																																																																																																																																																																
16以下	10 (13)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)																																																																																																																																																																																																																																
20以下	—	—	6 (7)	4 (5)	3 (5)																																																																																																																																																																																																																																
22以下	—	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																
25以下	—	—	4 (6)	3 (4)	3 (4)																																																																																																																																																																																																																																
引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	8以下	10以下	13以下	16以下	20以下	22以下	25以下																																																																																																																																																																																																																											
引抜き数量(本/日)	56	46	39	34	30	26	22	19	17	16																																																																																																																																																																																																																											
施工区分	バイプロハンマ 機種・規格	諸 雑 費 率 (%)																																																																																																																																																																																																																																			
バイプロハンマ単独打込	電動式	60kW	20																																																																																																																																																																																																																																		
		90kW	27																																																																																																																																																																																																																																		
ウォータージェット併用打込	電動式	60kW	23 (25)																																																																																																																																																																																																																																		
		90kW	27 (30)																																																																																																																																																																																																																																		
引 抜 き	電動式	60kW	20																																																																																																																																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																				
<b>仮橋・仮栈橋工</b>	<p>4-2-2-2 杭橋脚設置・撤去工 杭橋脚設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.14 杭橋脚設置・撤去工歩掛</b> (10t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td>0.74</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.9</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.8</td> <td>0.52</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.3</td> <td>0.27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.7</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>13</td> <td>8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。 2. 杭橋脚設置に伴う本締めも含む。 3. 設置・撤去の対象質量は、設置・撤去すべき枕、ブラケット、つなぎ材等の質量で、高力ボルト及び杭の質量は含まない。 4. 諸雑費は、電力に関する経費、電気溶接機（エンジン付）、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、仮固定用の挟縮金具、電動レンチ、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2-3 定規工（導杭・導枠） 杭橋脚（H鋼杭）を水中に打込む場合に計上することを標準とする。</p> <p>(1) 導杭打込・引抜き 導杭打込・引抜きは、「4-2-2-1 杭橋脚打込・引抜き」による。 導杭の規格は、H形鋼（300×300）とし、施工本数は、杭橋脚打込10本当り8本で、打込長は杭橋脚打込長の50%とする。</p> <p>(2) 導枠設置・撤去工 導枠設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.15 導枠設置・撤去工歩掛</b> (杭橋脚打込10本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.36</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.87</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.32</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>23</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、導杭、導枠に使用するH形鋼の賃料、挟縮金具及び吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	橋りょう世話役		人	2.1	0.74		橋りょう特殊工		#	4.9	1.9		溶接工		#	1.8	0.52		普通作業員		#	1.3	0.27		クローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.7	0.85		諸雑費率		%	13	8		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.36		とび工		#	0.87		普通作業員		#	0.17		クローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.32		諸雑費率		%	23		<p>4-2-2-2 杭橋脚設置・撤去工 杭橋脚設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.14 杭橋脚設置・撤去工歩掛</b> (10t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td>0.74</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.9</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.8</td> <td>0.52</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.3</td> <td>0.27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.7</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>13</td> <td>8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。 2. 杭橋脚設置に伴う本締めも含む。 3. 設置・撤去の対象質量は、設置・撤去すべき枕、ブラケット、つなぎ材等の質量で、高力ボルト及び杭の質量は含まない。 4. 諸雑費は、電力に関する経費、電気溶接機（エンジン付）、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、仮固定用の挟縮金具、電動レンチ、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2-3 定規工（導杭・導枠） 杭橋脚（H鋼杭）を水中に打込む場合に計上することを標準とする。</p> <p>(1) 導杭打込・引抜き 導杭打込・引抜きは、「4-2-2-1 杭橋脚打込・引抜き」による。 導杭の規格は、H形鋼（300×300）とし、施工本数は、杭橋脚打込10本当り8本で、打込長は杭橋脚打込長の50%とする。</p> <p>(2) 導枠設置・撤去工 導枠設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.15 導枠設置・撤去工歩掛</b> (杭橋脚打込10本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.36</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.87</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.32</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>23</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、導杭、導枠に使用するH形鋼の賃料、挟縮金具及び吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	橋りょう世話役		人	2.1	0.74		橋りょう特殊工		#	4.9	1.9		溶接工		#	1.8	0.52		普通作業員		#	1.3	0.27		クローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.7	0.85		諸雑費率		%	13	8		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.36		とび工		#	0.87		普通作業員		#	0.17		クローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.32		諸雑費率		%	23		
名 称	規 格				単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																															
		設 置	撤 去																																																																																																																																																				
橋りょう世話役		人	2.1	0.74																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		#	4.9	1.9																																																																																																																																																			
溶接工		#	1.8	0.52																																																																																																																																																			
普通作業員		#	1.3	0.27																																																																																																																																																			
クローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.7	0.85																																																																																																																																																			
諸雑費率		%	13	8																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人	0.36																																																																																																																																																				
とび工		#	0.87																																																																																																																																																				
普通作業員		#	0.17																																																																																																																																																				
クローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.32																																																																																																																																																				
諸雑費率		%	23																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																		
			設 置	撤 去																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人	2.1	0.74																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		#	4.9	1.9																																																																																																																																																			
溶接工		#	1.8	0.52																																																																																																																																																			
普通作業員		#	1.3	0.27																																																																																																																																																			
クローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.7	0.85																																																																																																																																																			
諸雑費率		%	13	8																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人	0.36																																																																																																																																																				
とび工		#	0.87																																																																																																																																																				
普通作業員		#	0.17																																																																																																																																																				
クローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.32																																																																																																																																																				
諸雑費率		%	23																																																																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
仮橋・仮栈橋 工	<p>5. 単 備 表</p> <p>(1) 架設・撤去工10t当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 覆工板設置・撤去工100m<sup>2</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 高欄設置・撤去工100m当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.2	と び 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.3	と び 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.3	計					<p>5. 単 備 表</p> <p>(1) 架設・撤去工10t当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 覆工板設置・撤去工100m<sup>2</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 高欄設置・撤去工100m当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.2	と び 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.3	と び 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.3	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
	橋りょう世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																										
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																																																																																																																																																																										
	諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																										
	計																																																																																																																																																																																																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
	土木一般世話役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																										
	と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																																																																																																																																																																										
	諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人		表4.3																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																											
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人		表4.3																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															

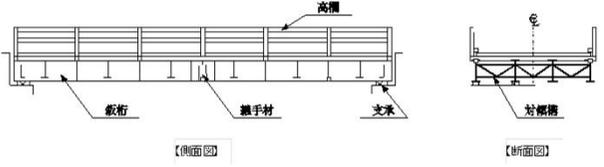
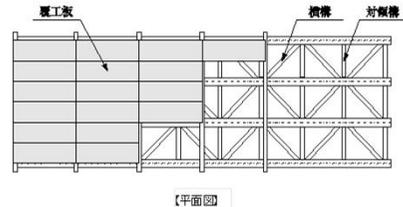
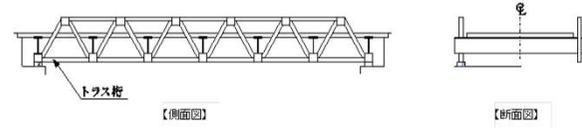
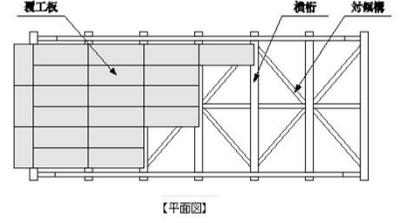
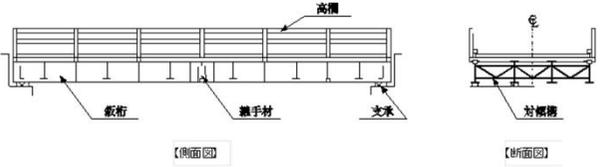
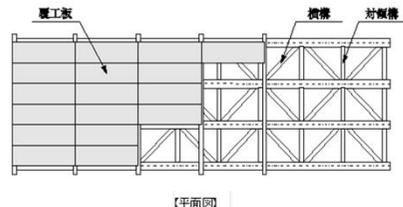
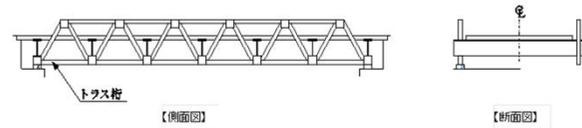
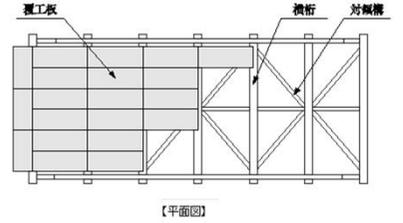
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
仮橋・仮栈橋工	(4) 橋脚設置・撤去工（直接基礎形式）10t当り単価表	(4) 橋脚設置・撤去工（直接基礎形式）10t当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	橋りょう世話役		人		表4.4	橋りょう特殊工		人		〃	溶接工		人		〃	普通作業員		人		〃	ラフテレーンクレーン	〇〇t吊	日		表3.1、表4.4 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	橋りょう世話役		人		表4.4	橋りょう特殊工		人		〃	溶接工		人		〃	普通作業員		人		〃	ラフテレーンクレーン	〇〇t吊	日		表3.1、表4.4 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																														
	橋りょう世話役		人		表4.4																																																																														
	橋りょう特殊工		人		〃																																																																														
	溶接工		人		〃																																																																														
	普通作業員		人		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	〇〇t吊	日		表3.1、表4.4 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																															
橋りょう世話役		人		表4.4																																																																															
橋りょう特殊工		人		〃																																																																															
溶接工		人		〃																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																															
ラフテレーンクレーン	〇〇t吊	日		表3.1、表4.4 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																															
計																																																																																			
	(5) 杭橋脚設置・撤去工（杭基礎形式）10t当り単価表	(5) 杭橋脚設置・撤去工（杭基礎形式）10t当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.14 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	橋りょう世話役		人		表4.14	橋りょう特殊工		人		〃	溶接工		人		〃	普通作業員		人		〃	クローラクレーン運転	〇〇t吊	日		表3.1、表4.14 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.14	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.14 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	橋りょう世話役		人		表4.14	橋りょう特殊工		人		〃	溶接工		人		〃	普通作業員		人		〃	クローラクレーン運転	〇〇t吊	日		表3.1、表4.14 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.14	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																															
橋りょう世話役		人		表4.14																																																																															
橋りょう特殊工		人		〃																																																																															
溶接工		人		〃																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																															
クローラクレーン運転	〇〇t吊	日		表3.1、表4.14 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.14																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																															
橋りょう世話役		人		表4.14																																																																															
橋りょう特殊工		人		〃																																																																															
溶接工		人		〃																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																															
クローラクレーン運転	〇〇t吊	日		表3.1、表4.14 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.14																																																																															
計																																																																																			
	(6) 導伸設置・撤去工 杭橋脚打込10本当り単価表	(6) 導伸設置・撤去工 杭橋脚打込10本当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土木一般世話役		人		表4.15	とび工		人		〃	普通作業員		人		〃	クローラクレーン運転	〇〇t吊	日		表3.1、表4.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.15	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土木一般世話役		人		表4.15	とび工		人		〃	普通作業員		人		〃	クローラクレーン運転	〇〇t吊	日		表3.1、表4.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.15	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																															
土木一般世話役		人		表4.15																																																																															
とび工		人		〃																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																															
クローラクレーン運転	〇〇t吊	日		表3.1、表4.15 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.15																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																															
土木一般世話役		人		表4.15																																																																															
とび工		人		〃																																																																															
普通作業員		人		〃																																																																															
クローラクレーン運転	〇〇t吊	日		表3.1、表4.15 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.15																																																																															
計																																																																																			
	(7) バイブロンマ施工によるH形鋼の打込み又は引抜き10本当り単価表 (H形鋼打込, 又は引抜き〇〇m)	(7) バイブロンマ施工によるH形鋼の打込み又は引抜き10本当り単価表 (H形鋼打込, 又は引抜き〇〇m)																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バイブロンマ機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	とび工		人	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	バイブロンマ機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.13	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バイブロンマ機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	とび工		人	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	バイブロンマ機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.13	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																															
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																															
とび工		人	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																															
普通作業員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																															
バイブロンマ機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.13																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																															
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																															
とび工		人	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																															
普通作業員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																															
バイブロンマ機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.13																																																																															
計																																																																																			
	(注) N：日当り施工本数【本/日】	(注) N：日当り施工本数【本/日】																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																										
仮橋・仮栈橋 工	<p>(8) バイプロハンマとウォータージェット併用施工によるH形鋼の打込み10本当り単価表 (H形鋼打込長〇〇m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times</math>台数</td> <td>※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工本数 [本/日]</p> <p>(9) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 40-45t吊 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t → 106 80t → 106 90t → 121 100t → 121 120t → 121 200t → 136 機械損料数量→ 1.31</td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ杭打機</td> <td>電動式・普通型 60kW 90kW</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 機械損料1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW、90kW 機械損料数量→ 1.31 機械損料2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・排出ガス対策型(第3次基準値)) 〇〇t吊 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t → 106 80t → 106 90t → 121 100t → 121 120t → 121 200t → 136 機械損料数量→ 1.31</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 118 機械損料数量→ 1.31</td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	特殊作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N} \times$ 台数	※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料	諸雑費		式	1	表4.13	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 40-45t吊 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t → 106 80t → 106 90t → 121 100t → 121 120t → 121 200t → 136 機械損料数量→ 1.31	バイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60kW 90kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 機械損料1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW、90kW 機械損料数量→ 1.31 機械損料2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・排出ガス対策型(第3次基準値)) 〇〇t吊 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t → 106 80t → 106 90t → 121 100t → 121 120t → 121 200t → 136 機械損料数量→ 1.31	杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 118 機械損料数量→ 1.31	<p>(8) バイプロハンマとウォータージェット併用施工によるH形鋼の打込み10本当り単価表 (H形鋼打込長〇〇m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{N} \times</math>台数</td> <td>※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工本数 [本/日]</p> <p>(9) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型 排出ガス対策型 (2014年規制) (2014年規制) 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 50-55t→ 72 70t → 105 80t → 118 90t → 105 100t → 118 120t → 118 200t → 138 機械損料数量→ 1.32</td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ杭打機</td> <td>電動式・普通型 60kW 90kW</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 機械損料1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW、90kW 機械損料数量→ 1.32 機械損料2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・排出ガス対策型(2014年規制)) 〇〇t吊 燃料消費量 50-55t→ 72 70t → 105 80t → 118 90t → 105 100t → 118 120t → 118 200t → 138 機械損料数量→ 1.32</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 136 機械損料数量→ 1.32</td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	特殊作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N} \times$ 台数	※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料	諸雑費		式	1	表4.13	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型 排出ガス対策型 (2014年規制) (2014年規制) 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 50-55t→ 72 70t → 105 80t → 118 90t → 105 100t → 118 120t → 118 200t → 138 機械損料数量→ 1.32	バイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60kW 90kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 機械損料1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW、90kW 機械損料数量→ 1.32 機械損料2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・排出ガス対策型(2014年規制)) 〇〇t吊 燃料消費量 50-55t→ 72 70t → 105 80t → 118 90t → 105 100t → 118 120t → 118 200t → 138 機械損料数量→ 1.32	杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 136 機械損料数量→ 1.32	
	名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																								
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																																																																									
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																									
特殊作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																									
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																									
バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																																									
杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N} \times$ 台数	※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																																									
諸雑費		式	1	表4.13																																																																																																																									
計																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																										
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 40-45t吊 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t → 106 80t → 106 90t → 121 100t → 121 120t → 121 200t → 136 機械損料数量→ 1.31																																																																																																																										
バイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60kW 90kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 機械損料1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW、90kW 機械損料数量→ 1.31 機械損料2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・排出ガス対策型(第3次基準値)) 〇〇t吊 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t → 106 80t → 106 90t → 121 100t → 121 120t → 121 200t → 136 機械損料数量→ 1.31																																																																																																																										
杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 118 機械損料数量→ 1.31																																																																																																																										
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																									
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																																																																									
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																									
特殊作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																									
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																									
バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																																									
杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N} \times$ 台数	※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																																									
諸雑費		式	1	表4.13																																																																																																																									
計																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																										
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型 排出ガス対策型 (2014年規制) (2014年規制) 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 50-55t→ 72 70t → 105 80t → 118 90t → 105 100t → 118 120t → 118 200t → 138 機械損料数量→ 1.32																																																																																																																										
バイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60kW 90kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 機械損料1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW、90kW 機械損料数量→ 1.32 機械損料2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチェンジ型・排出ガス対策型(2014年規制)) 〇〇t吊 燃料消費量 50-55t→ 72 70t → 105 80t → 118 90t → 105 100t → 118 120t → 118 200t → 138 機械損料数量→ 1.32																																																																																																																										
杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 136 機械損料数量→ 1.32																																																																																																																										

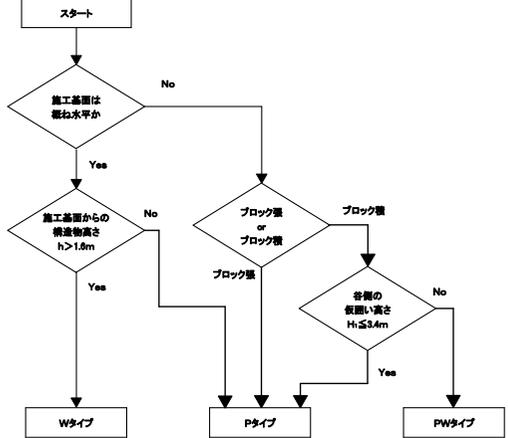
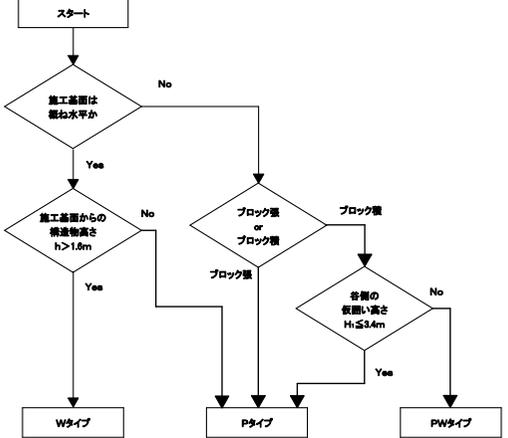
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
仮橋・仮栈橋工	<p>6. 参 考 図</p> <p>(1) 鉄桁</p>  <p style="text-align: center;">【側面図】                      【断面図】</p>  <p style="text-align: center;">【側面図】                      【断面図】</p> <p>(2) トラス桁</p>  <p style="text-align: center;">【側面図】                      【断面図】</p>  <p style="text-align: center;">【側面図】                      【断面図】</p>	<p>6. 参 考 図</p> <p>(1) 鉄桁</p>  <p style="text-align: center;">【側面図】                      【断面図】</p>  <p style="text-align: center;">【側面図】                      【断面図】</p> <p>(2) トラス桁</p>  <p style="text-align: center;">【側面図】                      【断面図】</p>  <p style="text-align: center;">【側面図】                      【断面図】</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p><b>仮囲い設置・撤去工（雪寒仮囲い工）</b></p>	<p>⑫-2 雪寒仮囲い工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、積雪寒冷地の冬期における土木構造物の施工において、平均設置高30m以下の「雪寒仮囲い」を設置する工事に適用する。 なお、Pタイプで設置高4mを超える場合、及び小型構造物には適用しない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph LR     A[雪寒仮囲い材料搬入] --&gt; B[設 置]     B --&gt; C[本 工 事]     C --&gt; D[撤 去]     D --&gt; E[雪寒仮囲い材料搬出]                     </pre> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>2-2 施工歩掛補正 仮囲い内の作業は、冬期歩掛労務補正の割増率を1/3に補正して適用するものとする。 なお、仮囲いの設置・撤去作業には1/3の補正は適用しない。</p>	<p>⑫-2 雪寒仮囲い工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、積雪寒冷地の冬期における土木構造物の施工において、平均設置高30m以下の「雪寒仮囲い」を設置する工事に適用する。 なお、Pタイプで設置高4mを超える場合、及び小型構造物には適用しない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph LR     A[雪寒仮囲い材料搬入] --&gt; B[設 置]     B --&gt; C[本 工 事]     C --&gt; D[撤 去]     D --&gt; E[雪寒仮囲い材料搬出]                     </pre> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>2-2 施工歩掛補正 仮囲い内の作業は、冬期歩掛労務補正の割増率を1/3に補正して適用するものとする。 なお、仮囲いの設置・撤去作業には1/3の補正は適用しない。</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																										
仮囲い設置・撤去工（雪寒仮囲い工）	<p>3. 仮囲いタイプ及び機種の選定</p> <p>3-1 仮囲いタイプの選定 仮囲いタイプの選定は、次図を標準とする。</p>  <p>(注) <math>H_1 = h + 1.8 - (B_1 \div 2) \times 10\%</math> (m) もしくは、  <math>H_1 = h_1 + 1.8 - (b + 0.5 + 1.2) \times 10\%</math> (m)  <math>H_1</math>: 谷側での仮囲い高さ h: 構造物高さ <math>h_1</math>: 谷側での構造物高さ  <math>B_1</math>: 仮囲い幅 (奥行) b: 構造物幅 (奥行)</p> <p>図3-1 仮囲いタイプの選定</p> <p>表3.1 仮囲いの構成部材</p> <table border="1" data-bbox="533 981 1041 1093"> <thead> <tr> <th></th> <th>仮囲い枠部材</th> <th>屋根梁・屋根受け梁部材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P タイプ</td> <td>パイプサポート+シート</td> <td>単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等</td> </tr> <tr> <td>W タイプ</td> <td>枠組足場+シート</td> <td>単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等</td> </tr> <tr> <td>PW タイプ</td> <td>枠組足場+パイプサポート+シート</td> <td>単管パイプ・既製ビーム・H形鋼等</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 機種の選定 仮設材の持上げ(下げ)機種は、次表を標準とする。</p> <p>表3.2 機種の選定(仮設材の持上げ(下げ)機種)</p> <table border="1" data-bbox="504 1189 1070 1292"> <thead> <tr> <th>タイプ</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P タイプ</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> </tr> <tr> <td>W・PW タイプ</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) バックホウ(クローラ型)、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>		仮囲い枠部材	屋根梁・屋根受け梁部材	P タイプ	パイプサポート+シート	単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等	W タイプ	枠組足場+シート	単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等	PW タイプ	枠組足場+パイプサポート+シート	単管パイプ・既製ビーム・H形鋼等	タイプ	機 械 名	規 格	P タイプ	バックホウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	W・PW タイプ	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t 吊	<p>3. 仮囲いタイプ及び機種の選定</p> <p>3-1 仮囲いタイプの選定 仮囲いタイプの選定は、次図を標準とする。</p>  <p>(注) <math>H_1 = h + 1.8 - (B_1 \div 2) \times 10\%</math> (m) もしくは、  <math>H_1 = h_1 + 1.8 - (b + 0.5 + 1.2) \times 10\%</math> (m)  <math>H_1</math>: 谷側での仮囲い高さ h: 構造物高さ <math>h_1</math>: 谷側での構造物高さ  <math>B_1</math>: 仮囲い幅 (奥行) b: 構造物幅 (奥行)</p> <p>図3-1 仮囲いタイプの選定</p> <p>表3.1 仮囲いの構成部材</p> <table border="1" data-bbox="1243 981 1751 1093"> <thead> <tr> <th></th> <th>仮囲い枠部材</th> <th>屋根梁・屋根受け梁部材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P タイプ</td> <td>パイプサポート+シート</td> <td>単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等</td> </tr> <tr> <td>W タイプ</td> <td>枠組足場+シート</td> <td>単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等</td> </tr> <tr> <td>PW タイプ</td> <td>枠組足場+パイプサポート+シート</td> <td>単管パイプ・既製ビーム・H形鋼等</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 機種の選定 仮設材の持上げ(下げ)機種は、次表を標準とする。</p> <p>表3.2 機種の選定(仮設材の持上げ(下げ)機種)</p> <table border="1" data-bbox="1214 1189 1780 1292"> <thead> <tr> <th>タイプ</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P タイプ</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> </tr> <tr> <td>W・PW タイプ</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) バックホウ(クローラ型)、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>		仮囲い枠部材	屋根梁・屋根受け梁部材	P タイプ	パイプサポート+シート	単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等	W タイプ	枠組足場+シート	単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等	PW タイプ	枠組足場+パイプサポート+シート	単管パイプ・既製ビーム・H形鋼等	タイプ	機 械 名	規 格	P タイプ	バックホウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	W・PW タイプ	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t 吊	
	仮囲い枠部材	屋根梁・屋根受け梁部材																																											
P タイプ	パイプサポート+シート	単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等																																											
W タイプ	枠組足場+シート	単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等																																											
PW タイプ	枠組足場+パイプサポート+シート	単管パイプ・既製ビーム・H形鋼等																																											
タイプ	機 械 名	規 格																																											
P タイプ	バックホウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t																																											
W・PW タイプ	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t 吊																																											
	仮囲い枠部材	屋根梁・屋根受け梁部材																																											
P タイプ	パイプサポート+シート	単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等																																											
W タイプ	枠組足場+シート	単管パイプ・既製ビーム・I形鋼・H形鋼等																																											
PW タイプ	枠組足場+パイプサポート+シート	単管パイプ・既製ビーム・H形鋼等																																											
タイプ	機 械 名	規 格																																											
P タイプ	バックホウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t																																											
W・PW タイプ	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t 吊																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																														
<b>仮囲い設置・撤去工（雪寒仮囲い工）</b>	<p>4. 設置・撤去歩掛</p> <p>4-1 Pタイプの設置・撤去歩掛 Pタイプ雪寒仮囲いの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 雪寒仮囲い設置・撤去歩掛(Pタイプ) (100㎡当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>＃</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>日</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、仮囲い仮設材等の費用であり、労務費と機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 仮囲いの面積算出にあたっては、「7. 数量算出基準」を参照のこと。</p> <p>4-2 Wタイプ・PWタイプの設置・撤去歩掛 Wタイプ・PWタイプ雪寒仮囲いの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 雪寒仮囲い設置・撤去歩掛(W・PWタイプ) (100㎡当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>枠組足場部 (S<sub>1</sub>)</th> <th>枠組足場以外 (S<sub>2</sub>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.2</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>＃</td> <td>9.6</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>＃</td> <td>6.7</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>26</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 仮囲い用の足場幅は、1.2mを標準とする。 2. 諸雑費は、仮囲い仮設材等の費用であり、労務費と機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 「枠組足場部」は構造物天端の高さまでであり、「枠組足場以外」は構造物天端以上の屋根部分とする。（7. 数量算出基準を参照） 4. 上記歩掛は、足場を兼用した仮囲いの設置・撤去歩掛であり、兼用出来ない場合の足場は必要数量を別途計上する。</p>	名 称	単位	数量	土 木 一 般 世 話 役	人	1.1	普 通 作 業 員	＃	4.7	バックホウ（クローラ型）運転	日	0.6	諸 雑 費 率	%	22	名 称	単位	枠組足場部 (S <sub>1</sub> )	枠組足場以外 (S <sub>2</sub> )	土 木 一 般 世 話 役	人	2.2	1.1	と び 工	＃	9.6	4.5	普 通 作 業 員	＃	6.7	2.5	ラフテレーンクレーン運転	日	0.2	0.2	諸 雑 費 率	%	26	14	<p>4. 設置・撤去歩掛</p> <p>4-1 Pタイプの設置・撤去歩掛 Pタイプ雪寒仮囲いの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 雪寒仮囲い設置・撤去歩掛(Pタイプ) (100㎡当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>＃</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>日</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、仮囲い仮設材等の費用であり、労務費と機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 仮囲いの面積算出にあたっては、「7. 数量算出基準」を参照のこと。</p> <p>4-2 Wタイプ・PWタイプの設置・撤去歩掛 Wタイプ・PWタイプ雪寒仮囲いの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 雪寒仮囲い設置・撤去歩掛(W・PWタイプ) (100㎡当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>枠組足場部 (S<sub>1</sub>)</th> <th>枠組足場以外 (S<sub>2</sub>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.2</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>＃</td> <td>9.6</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>＃</td> <td>6.7</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>26</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 仮囲い用の足場幅は、1.2mを標準とする。 2. 諸雑費は、仮囲い仮設材等の費用であり、労務費と機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 「枠組足場部」は構造物天端の高さまでであり、「枠組足場以外」は構造物天端以上の屋根部分とする。（7. 数量算出基準を参照） 4. 上記歩掛は、足場を兼用した仮囲いの設置・撤去歩掛であり、兼用出来ない場合の足場は必要数量を別途計上する。</p>	名 称	単位	数量	土 木 一 般 世 話 役	人	1.1	普 通 作 業 員	＃	4.7	バックホウ（クローラ型）運転	日	0.6	諸 雑 費 率	%	22	名 称	単位	枠組足場部 (S <sub>1</sub> )	枠組足場以外 (S <sub>2</sub> )	土 木 一 般 世 話 役	人	2.2	1.1	と び 工	＃	9.6	4.5	普 通 作 業 員	＃	6.7	2.5	ラフテレーンクレーン運転	日	0.2	0.2	諸 雑 費 率	%	26	14	
名 称	単位	数量																																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	1.1																																																																															
普 通 作 業 員	＃	4.7																																																																															
バックホウ（クローラ型）運転	日	0.6																																																																															
諸 雑 費 率	%	22																																																																															
名 称	単位	枠組足場部 (S <sub>1</sub> )	枠組足場以外 (S <sub>2</sub> )																																																																														
土 木 一 般 世 話 役	人	2.2	1.1																																																																														
と び 工	＃	9.6	4.5																																																																														
普 通 作 業 員	＃	6.7	2.5																																																																														
ラフテレーンクレーン運転	日	0.2	0.2																																																																														
諸 雑 費 率	%	26	14																																																																														
名 称	単位	数量																																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	1.1																																																																															
普 通 作 業 員	＃	4.7																																																																															
バックホウ（クローラ型）運転	日	0.6																																																																															
諸 雑 費 率	%	22																																																																															
名 称	単位	枠組足場部 (S <sub>1</sub> )	枠組足場以外 (S <sub>2</sub> )																																																																														
土 木 一 般 世 話 役	人	2.2	1.1																																																																														
と び 工	＃	9.6	4.5																																																																														
普 通 作 業 員	＃	6.7	2.5																																																																														
ラフテレーンクレーン運転	日	0.2	0.2																																																																														
諸 雑 費 率	%	26	14																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
<b>仮囲い設置・撤去工（雪寒仮囲い工）</b>	<p>5. 養生工（Pタイプ、Wタイプ、PWタイプ共通）</p> <p>仮囲い内でのコンクリート養生は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」を標準とし、特殊養生（仮囲い内ジェットヒータ養生）を行う場合は、下記を適用する。</p> <p>5-1 特殊養生（仮囲い内ジェットヒータ養生）</p> <p>(1) 機種及び施工歩掛</p> <p>仮囲い内でのジェットヒータによる養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 養生歩掛（仮囲い内ジェットヒータ養生）</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>無筋構造物</th> <th>鉄筋構造物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕 運 転</td> <td>油だき・熱風・直火型 熱出力120W/h(30,100kcal/h) 油種 灯油</td> <td>日</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA</td> <td>〃</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ジェットヒータは、賃料とする。</p> <p>(2) 運転時間</p> <p>ジェットヒータによる養生に要する施工機械運転日当り運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 施工機械運転日当り運転時間</b> (h/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>無筋構造物</th> <th>鉄筋構造物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕運転</td> <td>h</td> <td>18.5</td> <td>15.2</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ジェットヒータ運転時間当り燃料消費量は、灯油3.60/hとする。 2. 発動発電機運転時間当り燃料消費量は、「第2編1章一般事項②原動機燃料消費量」による。</p> <p>6. 除 雪 工</p> <p>6-1 除雪（仮囲い屋根部）</p> <p>仮囲い屋根部に50cm以上の積雪があった場合を対象とし、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 除雪歩掛（仮囲い屋根部）</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>Pタイプ、Wタイプ、PWタイプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.41</td> </tr> </tbody> </table> <p>除雪量 (m<sup>3</sup>) V=A×H A: 除雪対象面積 (屋根面積) (m<sup>2</sup>) H: 積雪深 (m)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		無筋構造物	鉄筋構造物	普通作業員		人	0.15	0.14	業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕 運 転	油だき・熱風・直火型 熱出力120W/h(30,100kcal/h) 油種 灯油	日	1.6	1.8	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	〃	1.6	1.8	名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕運転	h	18.5	15.2	発動発電機運転				名 称	単 位	Pタイプ、Wタイプ、PWタイプ	普通作業員	人	0.41	<p>5. 養生工（Pタイプ、Wタイプ、PWタイプ共通）</p> <p>仮囲い内でのコンクリート養生は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」を標準とし、特殊養生（仮囲い内ジェットヒータ養生）を行う場合は、下記を適用する。</p> <p>5-1 特殊養生（仮囲い内ジェットヒータ養生）</p> <p>(1) 機種及び施工歩掛</p> <p>仮囲い内でのジェットヒータによる養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 養生歩掛（仮囲い内ジェットヒータ養生）</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>無筋構造物</th> <th>鉄筋構造物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕 運 転</td> <td>油だき・熱風・直火型 熱出力120W/h(30,100kcal/h) 油種 灯油</td> <td>日</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA</td> <td>〃</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ジェットヒータは、賃料とする。</p> <p>(2) 運転時間</p> <p>ジェットヒータによる養生に要する施工機械運転日当り運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 施工機械運転日当り運転時間</b> (h/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>無筋構造物</th> <th>鉄筋構造物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕運転</td> <td>h</td> <td>18.5</td> <td>15.2</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ジェットヒータ運転時間当り燃料消費量は、灯油3.60/hとする。 2. 発動発電機運転時間当り燃料消費量は、「第2編1章一般事項②原動機燃料消費量」による。</p> <p>6. 除 雪 工</p> <p>6-1 除雪（仮囲い屋根部）</p> <p>仮囲い屋根部に50cm以上の積雪があった場合を対象とし、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 除雪歩掛（仮囲い屋根部）</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>Pタイプ、Wタイプ、PWタイプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.41</td> </tr> </tbody> </table> <p>除雪量 (m<sup>3</sup>) V=A×H A: 除雪対象面積 (屋根面積) (m<sup>2</sup>) H: 積雪深 (m)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		無筋構造物	鉄筋構造物	普通作業員		人	0.15	0.14	業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕 運 転	油だき・熱風・直火型 熱出力120W/h(30,100kcal/h) 油種 灯油	日	1.6	1.8	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	〃	1.6	1.8	名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕運転	h	18.5	15.2	発動発電機運転				名 称	単 位	Pタイプ、Wタイプ、PWタイプ	普通作業員	人	0.41	
	名 称				規 格	単 位	数 量																																																																												
無筋構造物		鉄筋構造物																																																																																	
普通作業員		人	0.15	0.14																																																																															
業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕 運 転	油だき・熱風・直火型 熱出力120W/h(30,100kcal/h) 油種 灯油	日	1.6	1.8																																																																															
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	〃	1.6	1.8																																																																															
名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物																																																																																
業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕運転	h	18.5	15.2																																																																																
発動発電機運転																																																																																			
名 称	単 位	Pタイプ、Wタイプ、PWタイプ																																																																																	
普通作業員	人	0.41																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																
			無筋構造物	鉄筋構造物																																																																															
普通作業員		人	0.15	0.14																																																																															
業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕 運 転	油だき・熱風・直火型 熱出力120W/h(30,100kcal/h) 油種 灯油	日	1.6	1.8																																																																															
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	〃	1.6	1.8																																																																															
名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物																																																																																
業務用可搬型ヒータ 〔ジェットヒータ〕運転	h	18.5	15.2																																																																																
発動発電機運転																																																																																			
名 称	単 位	Pタイプ、Wタイプ、PWタイプ																																																																																	
普通作業員	人	0.41																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<b>仮囲い設置・撤去工（雪寒仮囲い工）</b>	<p>7. 数量算出基準                      雪寒仮囲いの数量算出においては、下記を標準とする。                      なお、数量算出基準の仮囲い面積とは、壁面及び屋根部の計5面の外面積を対象としている。</p> <p>7-1 Pタイプ                      (1) Pタイプ（標準タイプ）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <math display="block">S = L \times (H_1 + H_2 + B_2) + B_1 \times (H_1 + H_2) \quad (\text{m}^2)</math> </div> <p>S : 仮囲い面積 (m<sup>2</sup>)                      b : 対象構造物の幅 (m)                      l : 対象構造物の長さ (m)                      h : 対象構造物の高さ (m)                      B<sub>1</sub> : 仮囲いの底面の幅 (m)  <math>B_1 = b + 0.8 \times 2</math>                      B<sub>2</sub> : 仮囲いの屋根の幅 (m)  <math>B_2 = \sqrt{B_1^2 + (B_1 \times 0.1)^2}</math>                      L : 仮囲いの長さ (m)  <math>L = l + 0.8 \times 2</math>                      H<sub>1</sub> : 仮囲いの低い方の側面の高さ (m)  <math>H_1 = h + 1.8 - (B_1 \div 2) \times 0.1</math>                      H<sub>2</sub> : 仮囲いの高い方の側面の高さ (m)  <math>H_2 = h + 1.8 + (B_1 \div 2) \times 0.1</math></p> <p>(2) Pタイプ（ブロック張タイプ）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <math display="block">S = L \times (H_1 + H_2 + B_2) + (b + 0.8 \times 2) \times (H_1 + H_2 + h) - h \times (b - b_1 + b_2 + 0.8 \times 2) \quad (\text{m}^2)</math> </div> <p>S : 仮囲い面積 (m<sup>2</sup>)                      b : 対象構造物の幅 (m)                      l : 対象構造物の長さ (m)                      h : 対象構造物の高さ (m)                      h<sub>1</sub> : 対象構造物の谷側での高さ (m)                      h<sub>2</sub> : 対象構造物の山側での高さ (m)                      B<sub>1</sub> : 仮囲いの断面の幅 (m)  <math>B_1 = b + 0.8 \times 2</math>                      B<sub>2</sub> : 仮囲いの屋根の幅 (m)                      L : 仮囲いの長さ (m)  <math>L = l + 0.8 \times 2</math>                      H<sub>1</sub> : 仮囲いの谷側の側面の高さ (m)                      H<sub>2</sub> : 仮囲いの山側の側面の高さ (m)</p>	<p>7. 数量算出基準                      雪寒仮囲いの数量算出においては、下記を標準とする。                      なお、数量算出基準の仮囲い面積とは、壁面及び屋根部の計5面の外面積を対象としている。</p> <p>7-1 Pタイプ                      (1) Pタイプ（標準タイプ）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <math display="block">S = L \times (H_1 + H_2 + B_2) + B_1 \times (H_1 + H_2) \quad (\text{m}^2)</math> </div> <p>S : 仮囲い面積 (m<sup>2</sup>)                      b : 対象構造物の幅 (m)                      l : 対象構造物の長さ (m)                      h : 対象構造物の高さ (m)                      B<sub>1</sub> : 仮囲いの底面の幅 (m)  <math>B_1 = b + 0.8 \times 2</math>                      B<sub>2</sub> : 仮囲いの屋根の幅 (m)  <math>B_2 = \sqrt{B_1^2 + (B_1 \times 0.1)^2}</math>                      L : 仮囲いの長さ (m)  <math>L = l + 0.8 \times 2</math>                      H<sub>1</sub> : 仮囲いの低い方の側面の高さ (m)  <math>H_1 = h + 1.8 - (B_1 \div 2) \times 0.1</math>                      H<sub>2</sub> : 仮囲いの高い方の側面の高さ (m)  <math>H_2 = h + 1.8 + (B_1 \div 2) \times 0.1</math></p> <p>(2) Pタイプ（ブロック張タイプ）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <math display="block">S = L \times (H_1 + H_2 + B_2) + (b + 0.8 \times 2) \times (H_1 + H_2 + h) - h \times (b - b_1 + b_2 + 0.8 \times 2) \quad (\text{m}^2)</math> </div> <p>S : 仮囲い面積 (m<sup>2</sup>)                      b : 対象構造物の幅 (m)                      l : 対象構造物の長さ (m)                      h : 対象構造物の高さ (m)                      h<sub>1</sub> : 対象構造物の谷側での高さ (m)                      h<sub>2</sub> : 対象構造物の山側での高さ (m)                      B<sub>1</sub> : 仮囲いの断面の幅 (m)  <math>B_1 = b + 0.8 \times 2</math>                      B<sub>2</sub> : 仮囲いの屋根の幅 (m)                      L : 仮囲いの長さ (m)  <math>L = l + 0.8 \times 2</math>                      H<sub>1</sub> : 仮囲いの谷側の側面の高さ (m)                      H<sub>2</sub> : 仮囲いの山側の側面の高さ (m)</p>	

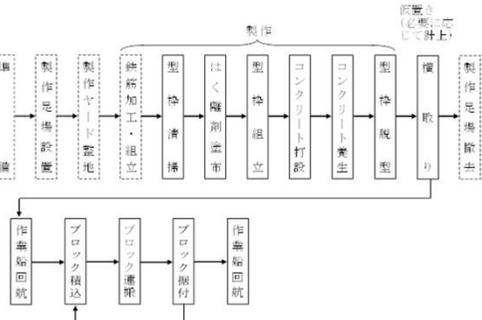
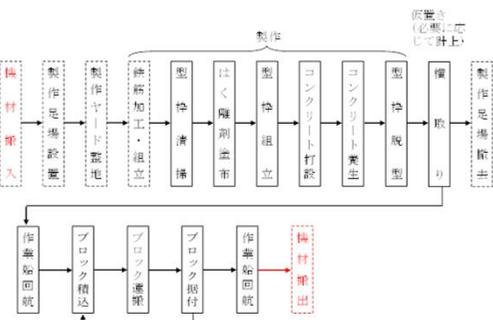
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
仮囲い設置・撤去工（雪寒仮囲い工）	<p>7-2 Wタイプ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <math display="block">S_1 = \{2 \times (b+0) + 0.5 \times 8 + 1.2 \times 4\} \times h \quad (\text{m}^2)</math> <math display="block">S_2 = L \times (H_1 + H_2 + B_2 - h \times 2) + B_1 \times (H_1 + H_2 - h \times 2) \quad (\text{m}^2)</math> </div> <p> <math>S_1</math> : 枠組足場面積 (m<sup>2</sup>)  <math>S_2</math> : 枠組足場以外の面積 (m<sup>2</sup>)  <math>b</math> : 対象構造物の幅 (m)  <math>\ell</math> : 対象構造物の長さ (m)  <math>h</math> : 対象構造物の高さ (m)  <math>B_1</math> : 仮囲いの底面の幅 (m)  <math>B_2</math> : 仮囲いの屋根の幅 (m)  <math>B_2 = \sqrt{B_1^2 + (B_1 \times 0.1)^2}</math>  <math>L</math> : 仮囲いの長さ (m)  <math>L = \ell + 0.5 \times 2 + 1.2 \times 2</math>  <math>H_1</math> : 仮囲いの低い方の側面の高さ (m)  <math>H_1 = h + 1.8 - (B_1 \div 2) \times 0.1</math>  <math>H_2</math> : 仮囲いの高い方の側面の高さ (m)  <math>H_2 = h + 1.8 + (B_1 \div 2) \times 0.1</math> </p> <p style="text-align: center;">(断面図)</p> <p style="text-align: center;">(平面図)</p>	<p>7-2 Wタイプ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <math display="block">S_1 = \{2 \times (b+0) + 0.5 \times 8 + 1.2 \times 4\} \times h \quad (\text{m}^2)</math> <math display="block">S_2 = L \times (H_1 + H_2 + B_2 - h \times 2) + B_1 \times (H_1 + H_2 - h \times 2) \quad (\text{m}^2)</math> </div> <p> <math>S_1</math> : 枠組足場面積 (m<sup>2</sup>)  <math>S_2</math> : 枠組足場以外の面積 (m<sup>2</sup>)  <math>b</math> : 対象構造物の幅 (m)  <math>\ell</math> : 対象構造物の長さ (m)  <math>h</math> : 対象構造物の高さ (m)  <math>B_1</math> : 仮囲いの底面の幅 (m)  <math>B_2</math> : 仮囲いの屋根の幅 (m)  <math>B_2 = \sqrt{B_1^2 + (B_1 \times 0.1)^2}</math>  <math>L</math> : 仮囲いの長さ (m)  <math>L = \ell + 0.5 \times 2 + 1.2 \times 2</math>  <math>H_1</math> : 仮囲いの低い方の側面の高さ (m)  <math>H_1 = h + 1.8 - (B_1 \div 2) \times 0.1</math>  <math>H_2</math> : 仮囲いの高い方の側面の高さ (m)  <math>H_2 = h + 1.8 + (B_1 \div 2) \times 0.1</math> </p> <p style="text-align: center;">(断面図)</p> <p style="text-align: center;">(平面図)</p>	
	<p>7-3 PWタイプ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <math display="block">S_1 = (\ell + 0.8 \times 2) \times h_1 \quad (\text{m}^2)</math> <math display="block">S_2 = L \times (H_1 + H_2 + B_2 - h_1) + B_1 \times (H_1 + H_2 - h_1 - h_2) + (b + 0.8 + 0.5) \times h_2 \times 2 + (b + 0.5 \times 2) \times (h_1 - h_2) \quad (\text{m}^2)</math> </div> <p> <math>S_1</math> : 枠組足場面積 (m<sup>2</sup>)  <math>S_2</math> : 枠組足場以外の面積 (m<sup>2</sup>)  <math>b</math> : 対象構造物の幅 (m)  <math>\ell</math> : 対象構造物の長さ (m)  <math>h_1</math> : 対象構造物の谷側での高さ (m)  <math>h_2</math> : 対象構造物の山側での高さ (m)  <math>B_1</math> : 仮囲いの断面の幅 (m)  <math>B_2</math> : 仮囲いの屋根の幅 (m)  <math>B_2 = \sqrt{B_1^2 + (B_1 \times 0.1)^2}</math>  <math>L</math> : 仮囲いの長さ (m)  <math>L = \ell + 0.8 \times 2</math>  <math>H_1</math> : 仮囲いの低い方（谷側）の側面の高さ (m)  <math>H_1 = h_1 + 1.8 - (b + 0.5 + 1.2) \times 0.1</math>  <math>H_2</math> : 仮囲いの高い方（山側）の側面の高さ (m)  <math>H_2 = h_2 + 1.8 + 0.8 \times 0.1</math> </p> <p style="text-align: center;">(断面図)</p> <p style="text-align: center;">(平面図)</p>	<p>7-3 PWタイプ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <math display="block">S_1 = (\ell + 0.8 \times 2) \times h_1 \quad (\text{m}^2)</math> <math display="block">S_2 = L \times (H_1 + H_2 + B_2 - h_1) + B_1 \times (H_1 + H_2 - h_1 - h_2) + (b + 0.8 + 0.5) \times h_2 \times 2 + (b + 0.5 \times 2) \times (h_1 - h_2) \quad (\text{m}^2)</math> </div> <p> <math>S_1</math> : 枠組足場面積 (m<sup>2</sup>)  <math>S_2</math> : 枠組足場以外の面積 (m<sup>2</sup>)  <math>b</math> : 対象構造物の幅 (m)  <math>\ell</math> : 対象構造物の長さ (m)  <math>h_1</math> : 対象構造物の谷側での高さ (m)  <math>h_2</math> : 対象構造物の山側での高さ (m)  <math>B_1</math> : 仮囲いの断面の幅 (m)  <math>B_2</math> : 仮囲いの屋根の幅 (m)  <math>B_2 = \sqrt{B_1^2 + (B_1 \times 0.1)^2}</math>  <math>L</math> : 仮囲いの長さ (m)  <math>L = \ell + 0.8 \times 2</math>  <math>H_1</math> : 仮囲いの低い方（谷側）の側面の高さ (m)  <math>H_1 = h_1 + 1.8 - (b + 0.5 + 1.2) \times 0.1</math>  <math>H_2</math> : 仮囲いの高い方（山側）の側面の高さ (m)  <math>H_2 = h_2 + 1.8 + 0.8 \times 0.1</math> </p> <p style="text-align: center;">(断面図)</p> <p style="text-align: center;">(平面図)</p>	

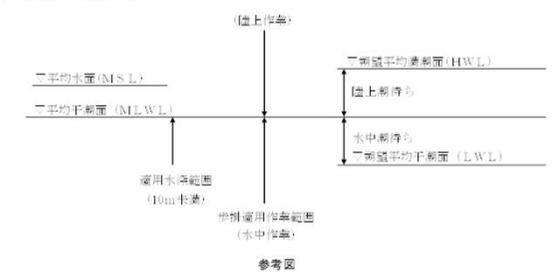
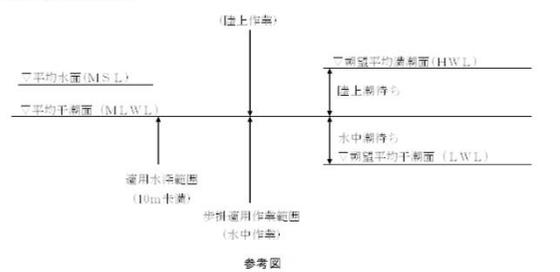
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																						
仮囲い設置・撤去工（雪寒仮囲い工）	<p>8. 単 備 表</p> <p>(1) 仮囲い設置・撤去（Pタイプ）100m<sup>2</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 3.2, 表 4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 仮囲い設置・撤去（W・PWタイプ）100m<sup>2</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 3.2, 表 4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 特殊養生工（仮囲い内ジェットヒータ養生）10m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 5.1</td> </tr> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]運</td> <td>油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 除雪工（仮囲い屋根部）10m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.25 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.02</td> </tr> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]</td> <td>油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 油種 灯油</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→表 5.2 機械賃料数量→1.20</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→表 5.2 機械損料数量→1.20</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.1	普通作業員		人		〃	バックホウ(クローラ型)運	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	日		表 3.2, 表 4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.2	と び 工		人		〃	普通作業員		人		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)25t吊	日		表 3.2, 表 4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表 5.1	業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]運	油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h)	日		表 5.1 機械賃料	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	〃		表 5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表 6.1	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	バックホウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→0.25 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.02	業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]	油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 油種 灯油	機-16	燃料消費量→表 5.2 機械賃料数量→1.20	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	機-24	燃料消費量→表 5.2 機械損料数量→1.20	<p>8. 単 備 表</p> <p>(1) 仮囲い設置・撤去（Pタイプ）100m<sup>2</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 3.2, 表 4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 仮囲い設置・撤去（W・PWタイプ）100m<sup>2</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 3.2, 表 4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 特殊養生工（仮囲い内ジェットヒータ養生）10m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 5.1</td> </tr> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]運</td> <td>油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 除雪工（仮囲い屋根部）10m<sup>3</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.25 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.02</td> </tr> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]</td> <td>油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 油種 灯油</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→表 5.2 機械賃料数量→1.20</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→表 5.2 機械損料数量→1.21</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.1	普通作業員		人		〃	バックホウ(クローラ型)運	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	日		表 3.2, 表 4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.2	と び 工		人		〃	普通作業員		人		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)25t吊	日		表 3.2, 表 4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表 5.1	業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]運	油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h)	日		表 5.1 機械賃料	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	〃		表 5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表 6.1	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	バックホウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→0.25 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.02	業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]	油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 油種 灯油	機-16	燃料消費量→表 5.2 機械賃料数量→1.20	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	機-24	燃料消費量→表 5.2 機械損料数量→1.21	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																				
	土木一般世話役		人		表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																				
	普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																				
	バックホウ(クローラ型)運	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	日		表 3.2, 表 4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																				
	諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																				
	計																																																																																																																																																																																																																																																																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																				
	土木一般世話役		人		表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																				
	と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																				
	普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																				
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)25t吊	日		表 3.2, 表 4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																				
	諸 雑 費		式	1	表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																				
	計																																																																																																																																																																																																																																																																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																				
普通作業員		人		表 5.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]運	油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h)	日		表 5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																					
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	〃		表 5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		人		表 6.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																						
バックホウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→0.25 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.02																																																																																																																																																																																																																																																																						
業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]	油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 油種 灯油	機-16	燃料消費量→表 5.2 機械賃料数量→1.20																																																																																																																																																																																																																																																																						
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	機-24	燃料消費量→表 5.2 機械損料数量→1.20																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人		表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
バックホウ(クローラ型)運	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	日		表 3.2, 表 4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人		表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																					
と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)25t吊	日		表 3.2, 表 4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		人		表 5.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]運	油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h)	日		表 5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																					
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	〃		表 5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		人		表 6.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																						
バックホウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→0.25 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.02																																																																																																																																																																																																																																																																						
業務用可搬型ヒータ[ジェットヒータ]	油だき・熱風・直火型 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 油種 灯油	機-16	燃料消費量→表 5.2 機械賃料数量→1.20																																																																																																																																																																																																																																																																						
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	機-24	燃料消費量→表 5.2 機械損料数量→1.21																																																																																																																																																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
消波工	<p style="text-align: center;">7章.河川海岸</p> <p>④ 消波工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、消波工事における離岸堤、消波堤、突堤等の海上作業における捨石均し工及びブロック50.0t以下(実質量とする)製作・据付工であり作業場所(ブロック積込場所からブロック据付場所までの間)18km以下に適用する。 (1) 作業可能日数 海上作業における作業可能日数は、近傍の気象・海象(風向、風速、波高、潮位、潮流等)資料並びに作業方法、施工実績等をもとに決定する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 (1) 捨石均し工</p>  <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>(2) ブロック製作・据付工</p>  <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ブロック据付工のブロック製作歩掛のうち、ブロック実質量11.0t以下のブロック製作は、「第5編 7章河川海岸工消波堤用のブロック工」を使用する。 3. 搬取りとは、ブロックの移動(型枠脱型場所～製作場所仮置き場又は据付場所仮置き場～据付場所)を自給としたもので、クレーンによる50m未満の範囲内の作業をいう。ただし、クレーンの範囲内で、型枠脱型場所から直接製作場所仮置き場へ現場内小運搬を行うことが可能な場合は、「型枠脱型」として取扱う。</p>	<p style="text-align: center;">7章.河川海岸</p> <p>④ 消波工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、消波工事における離岸堤、消波堤、突堤等の海上作業における捨石均し工及びブロック50.0t以下(実質量とする)製作・据付工であり作業場所(ブロック積込場所からブロック据付場所までの間)18km以下に適用する。 (1) 作業可能日数 海上作業における作業可能日数は、近傍の気象・海象(風向、風速、波高、潮位、潮流等)資料並びに作業方法、施工実績等をもとに決定する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 (1) 捨石均し工</p>  <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>(2) ブロック製作・据付工</p>  <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ブロック据付工のブロック製作歩掛のうち、ブロック実質量11.0t以下のブロック製作は、「第5編 7章河川海岸工消波堤用のブロック工」を使用する。 3. 搬取りとは、ブロックの移動(型枠脱型場所～製作場所仮置き場又は据付場所仮置き場～据付場所)を自給としたもので、クレーンによる50m未満の範囲内の作業をいう。ただし、クレーンの範囲内で、型枠脱型場所から直接製作場所仮置き場へ現場内小運搬を行うことが可能な場合は、「型枠脱型」として取扱う。</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																		
消波工	<p>3. 捨石均し工 捨石均しは、平均干潮面 (M. L. W. L.) から水深10m未満の水中作業に適用する。 なお、均しの定義は次による。 (1) 本 均 し：ケーソン等を載せる面の均し。 (2) 荒 均 し：基礎捨石の表面の均し。 (3) 被覆均し：被覆石（基礎マウンドの基礎捨石の表面を保護するための石）の表面の均し。</p> <p>3-1 水中と陸上との施工区分</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p> <p>平均干潮面 (MLWL) が設定されていないところでは、(平均水面 (MSL) + 二期望平均干潮面 (LWL)) / 2 とする。</p> <p>3-2 作業船 使用する作業船は潜水士船とし、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 潜水士船の規格</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 水 士 船</td> <td>D 190FS型 3~8t 吊 4.9GT</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表により離い場合は、別途考慮する。</p> <p>3-3 編成人員 潜水士船の編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.2 編成人員 (人)</caption> <thead> <tr> <th>高 級 船 員</th> <th>潜 水 士</th> <th>潜 水 運 送 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高級船員は、潜水送気員を兼務する。</p> <p>3-4 日当り施工量 (1) 日当り施工量 (Q<sub>1</sub>) 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.3 日当り施工量(Q<sub>1</sub>) (m<sup>2</sup>/日)</caption> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>本 均 し</th> <th>荒 均 し</th> <th colspan="2">被 覆 均 し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>均 し 精 度</td> <td>±5cm</td> <td>±30cm</td> <td>±50cm</td> <td>±50cm</td> </tr> <tr> <td>均 し 面 積</td> <td>14</td> <td>27</td> <td>39</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	潜 水 士 船	D 190FS型 3~8t 吊 4.9GT	高 級 船 員	潜 水 士	潜 水 運 送 員	1	1	1	区 分	本 均 し	荒 均 し	被 覆 均 し		均 し 精 度	±5cm	±30cm	±50cm	±50cm	均 し 面 積	14	27	39	26	<p>3. 捨石均し工 捨石均しは、平均干潮面 (M. L. W. L.) から水深10m未満の水中作業に適用する。 なお、均しの定義は次による。 (1) 本 均 し：ケーソン等を載せる面の均し。 (2) 荒 均 し：基礎捨石の表面の均し。 (3) 被覆均し：被覆石（基礎マウンドの基礎捨石の表面を保護するための石）の表面の均し。</p> <p>3-1 水中と陸上との施工区分</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p> <p>平均干潮面 (MLWL) が設定されていないところでは、(平均水面 (MSL) + 二期望平均干潮面 (LWL)) / 2 とする。</p> <p>3-2 作業船 使用する作業船は潜水士船とし、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 潜水士船の規格</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 水 士 船</td> <td>D 190FS型 3~8t 吊 4.9GT</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表により離い場合は、別途考慮する。</p> <p>3-3 編成人員 潜水士船の編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.2 編成人員 (人)</caption> <thead> <tr> <th>高 級 船 員</th> <th>潜 水 士</th> <th>潜 水 運 送 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高級船員は、潜水送気員を兼務する。</p> <p>3-4 日当り施工量 (1) 日当り施工量 (Q<sub>1</sub>) 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.3 日当り施工量(Q<sub>1</sub>) (m<sup>2</sup>/日)</caption> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>本 均 し</th> <th>荒 均 し</th> <th colspan="2">被 覆 均 し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>均 し 精 度</td> <td>±5cm</td> <td>±30cm</td> <td>±50cm</td> <td>±50cm</td> </tr> <tr> <td>均 し 面 積</td> <td>14</td> <td>27</td> <td>39</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	潜 水 士 船	D 190FS型 3~8t 吊 4.9GT	高 級 船 員	潜 水 士	潜 水 運 送 員	1	1	1	区 分	本 均 し	荒 均 し	被 覆 均 し		均 し 精 度	±5cm	±30cm	±50cm	±50cm	均 し 面 積	14	27	39	26	
名 称	規 格																																																				
潜 水 士 船	D 190FS型 3~8t 吊 4.9GT																																																				
高 級 船 員	潜 水 士	潜 水 運 送 員																																																			
1	1	1																																																			
区 分	本 均 し	荒 均 し	被 覆 均 し																																																		
均 し 精 度	±5cm	±30cm	±50cm	±50cm																																																	
均 し 面 積	14	27	39	26																																																	
名 称	規 格																																																				
潜 水 士 船	D 190FS型 3~8t 吊 4.9GT																																																				
高 級 船 員	潜 水 士	潜 水 運 送 員																																																			
1	1	1																																																			
区 分	本 均 し	荒 均 し	被 覆 均 し																																																		
均 し 精 度	±5cm	±30cm	±50cm	±50cm																																																	
均 し 面 積	14	27	39	26																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																								
消波工	<p>3-5 材料の使用数量                      岩石等及び砂利の使用数量は、次式による。                      使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K)                      K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>岩 石 等</th> <th>砂 利</th> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.10</td> <td>+0.15</td> </tr> </table> <p>(注) 海底地盤や潮流等の現場条件により、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. ブロック製作・据付工                      4-1 施工方法                      ブロック積み・運搬・据付け方法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 据付方法</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>作業船の組合せ</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td style="padding: 2px;">クレーン付台船 又は起重機船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">引 船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px; border: 1px dashed black;">潜水士船</td></tr> </table> </td> <td style="text-align: center;">クレーン付台船又は起重機船で積み込み・運搬・据付の全てを1編成当り1隻で行うものをいう。</td> </tr> </table> <p>(注) 潜水士船は、水中設置の場合に計上する。</p> <p>水中設置とは、ブロックの一部が平均干潮面以下にある場合をいう。  <math>\nabla</math>M.S.L. (平均水面)  <math>\nabla</math>M.L.W.L. (平均干潮面)  <math>\nabla</math>L.W.L. (期望平均干潮面)                      なお、平均干潮面 (M.L.W.L.) の設定されていないところでは、平均水面 (M.S.L.) と期望平均干潮面 (L.W.L.) との1/2とする。</p> <p>4-2 機種を選定                      4-2-1 製作・横取り機種の選定                      ブロック製作から横取りまでに使用するクレーンの機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>型枠工、コンクリート工に使用</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>横取りに使用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ブロック実質量、作業半径、地盤等、現場条件により上記により難い場合は、別途考慮する。                      2. ラフテレーンクレーン、クローラクレーンは、賃料とする。</p>	材 料 名	岩 石 等	砂 利	ロ ス 率	+0.10	+0.15	作業船の組合せ	備 考	<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td style="padding: 2px;">クレーン付台船 又は起重機船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">引 船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px; border: 1px dashed black;">潜水士船</td></tr> </table>	クレーン付台船 又は起重機船	引 船	潜水士船	クレーン付台船又は起重機船で積み込み・運搬・据付の全てを1編成当り1隻で行うものをいう。	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	台	1	型枠工、コンクリート工に使用	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	〃	1	横取りに使用	<p>3-5 材料の使用数量                      岩石等及び砂利の使用数量は、次式による。                      使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K)                      K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>岩 石 等</th> <th>砂 利</th> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.10</td> <td>+0.15</td> </tr> </table> <p>(注) 海底地盤や潮流等の現場条件により、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. ブロック製作・据付工                      4-1 施工方法                      ブロック積み・運搬・据付け方法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 据付方法</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>作業船の組合せ</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td style="padding: 2px;">クレーン付台船 又は起重機船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">引 船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px; border: 1px dashed black;">潜水士船</td></tr> </table> </td> <td style="text-align: center;">クレーン付台船又は起重機船で積み込み・運搬・据付の全てを1編成当り1隻で行うものをいう。</td> </tr> </table> <p>(注) 潜水士船は、水中設置の場合に計上する。</p> <p>水中設置とは、ブロックの一部が平均干潮面以下にある場合をいう。  <math>\nabla</math>M.S.L. (平均水面)  <math>\nabla</math>M.L.W.L. (平均干潮面)  <math>\nabla</math>L.W.L. (期望平均干潮面)                      なお、平均干潮面 (M.L.W.L.) の設定されていないところでは、平均水面 (M.S.L.) と期望平均干潮面 (L.W.L.) との1/2とする。</p> <p>4-2 機種を選定                      4-2-1 製作・横取り機種の選定                      ブロック製作から横取りまでに使用するクレーンの機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>型枠工、コンクリート工に使用</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>横取りに使用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ブロック実質量、作業半径、地盤等、現場条件により上記により難い場合は、別途考慮する。                      2. ラフテレーンクレーン、クローラクレーンは、賃料とする。</p>	材 料 名	岩 石 等	砂 利	ロ ス 率	+0.10	+0.15	作業船の組合せ	備 考	<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td style="padding: 2px;">クレーン付台船 又は起重機船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">引 船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px; border: 1px dashed black;">潜水士船</td></tr> </table>	クレーン付台船 又は起重機船	引 船	潜水士船	クレーン付台船又は起重機船で積み込み・運搬・据付の全てを1編成当り1隻で行うものをいう。	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	台	1	型枠工、コンクリート工に使用	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	〃	1	横取りに使用	
材 料 名	岩 石 等	砂 利																																																									
ロ ス 率	+0.10	+0.15																																																									
作業船の組合せ	備 考																																																										
<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td style="padding: 2px;">クレーン付台船 又は起重機船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">引 船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px; border: 1px dashed black;">潜水士船</td></tr> </table>	クレーン付台船 又は起重機船	引 船	潜水士船	クレーン付台船又は起重機船で積み込み・運搬・据付の全てを1編成当り1隻で行うものをいう。																																																							
クレーン付台船 又は起重機船																																																											
引 船																																																											
潜水士船																																																											
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	台	1	型枠工、コンクリート工に使用																																																							
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	〃	1	横取りに使用																																																							
材 料 名	岩 石 等	砂 利																																																									
ロ ス 率	+0.10	+0.15																																																									
作業船の組合せ	備 考																																																										
<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td style="padding: 2px;">クレーン付台船 又は起重機船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">引 船</td></tr> <tr><td style="padding: 2px; border: 1px dashed black;">潜水士船</td></tr> </table>	クレーン付台船 又は起重機船	引 船	潜水士船	クレーン付台船又は起重機船で積み込み・運搬・据付の全てを1編成当り1隻で行うものをいう。																																																							
クレーン付台船 又は起重機船																																																											
引 船																																																											
潜水士船																																																											
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	台	1	型枠工、コンクリート工に使用																																																							
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	〃	1	横取りに使用																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
消波工	<p>4-2-2 作業船の選定 ブロック積込、運搬、据付に使用する作業船の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 クレーン付台船・起重機船と引船の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th colspan="2" rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="7">数 量</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="7">ブロック実質量</th> </tr> <tr> <th>4.5t以下</th> <th>4.5tを超え 7.5t以下</th> <th>7.5tを超え 12.5t以下</th> <th>12.5tを超え 22.0t以下</th> <th>22.0tを超え 31.0t以下</th> <th>31.0tを超え 37.5t以下</th> <th>37.5tを超え 50.0t以下</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">クレーン付台船</td> <td>45~50t</td> <td>500t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>80t</td> <td>700t</td> <td>#</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>100t</td> <td>1,000t</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">起 重 機 船</td> <td>100t</td> <td>1,000t</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>120t</td> <td>1,000t</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引 船</td> <td>150t</td> <td>1,000t</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼製D450PS型35GT</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>鋼製D600PS型50GT</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>鋼製D700PS型60GT</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により、上記により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-3 潜水士船の規格 潜水士船の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 潜水士船の規格</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 水 士 船</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 製作 4-4-1 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>4-4-2 型枠工 (1) 型枠の賃料 型枠の賃料は、別途計上する。 (2) 型枠の組立・脱型及び型枠清掃、はく離剤塗布歩掛 型枠の組立・脱型及び型枠清掃、はく離剤塗布歩掛及びクレーンの運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 型枠の組立・脱型及び型枠清掃、はく離剤塗布歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">ブロック実質量</th> </tr> <tr> <th>11.0tを超え 25.0t以下</th> <th>25.0tを超え 50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 鋼製及びFRP製型枠使用を標準とし、木製型枠使用の場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格		単 位	数 量							摘 要	ブロック実質量							4.5t以下	4.5tを超え 7.5t以下	7.5tを超え 12.5t以下	12.5tを超え 22.0t以下	22.0tを超え 31.0t以下	31.0tを超え 37.5t以下	37.5tを超え 50.0t以下		クレーン付台船	45~50t	500t	台	1									80t	700t	#		1								100t	1,000t	#			1	1						起 重 機 船	100t	1,000t	#										120t	1,000t	#					1					引 船	150t	1,000t	#							1			鋼製D450PS型35GT	#	1	1										鋼製D600PS型50GT	#			1	1								鋼製D700PS型60GT	#			1		1	1					名 称	規 格	潜 水 士 船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	名 称	規 格	単 位	ブロック実質量		11.0tを超え 25.0t以下	25.0tを超え 50.0t以下	土木一般世話役		人	0.3	0.2	特殊作業員		#	0.5	0.5	普通作業員		#	1.5	1.5	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	0.4	0.4	<p>4-2-2 作業船の選定 ブロック積込、運搬、据付に使用する作業船の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 クレーン付台船・起重機船と引船の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th colspan="2" rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="7">数 量</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="7">ブロック実質量</th> </tr> <tr> <th>4.5t以下</th> <th>4.5tを超え 7.5t以下</th> <th>7.5tを超え 12.5t以下</th> <th>12.5tを超え 22.0t以下</th> <th>22.0tを超え 31.0t以下</th> <th>31.0tを超え 37.5t以下</th> <th>37.5tを超え 50.0t以下</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">クレーン付台船</td> <td>45~50t</td> <td>500t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>80t</td> <td>700t</td> <td>#</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>100t</td> <td>1,000t</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">起 重 機 船</td> <td>100t</td> <td>1,000t</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>120t</td> <td>1,000t</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引 船</td> <td>150t</td> <td>1,000t</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼製D450PS型35GT</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>鋼製D600PS型50GT</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>鋼製D700PS型60GT</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により、上記により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-3 潜水士船の規格 潜水士船の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 潜水士船の規格</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 水 士 船</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 製作 4-4-1 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>4-4-2 型枠工 (1) 型枠の賃料 型枠の賃料は、別途計上する。 (2) 型枠の組立・脱型及び型枠清掃、はく離剤塗布歩掛 型枠の組立・脱型及び型枠清掃、はく離剤塗布歩掛及びクレーンの運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 型枠の組立・脱型及び型枠清掃、はく離剤塗布歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">ブロック実質量</th> </tr> <tr> <th>11.0tを超え 25.0t以下</th> <th>25.0tを超え 50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 鋼製及びFRP製型枠使用を標準とし、木製型枠使用の場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格		単 位	数 量							摘 要	ブロック実質量							4.5t以下	4.5tを超え 7.5t以下	7.5tを超え 12.5t以下	12.5tを超え 22.0t以下	22.0tを超え 31.0t以下	31.0tを超え 37.5t以下	37.5tを超え 50.0t以下		クレーン付台船	45~50t	500t	台	1									80t	700t	#		1								100t	1,000t	#			1	1						起 重 機 船	100t	1,000t	#										120t	1,000t	#					1	1				引 船	150t	1,000t	#							1			鋼製D450PS型35GT	#	1	1										鋼製D600PS型50GT	#			1	1								鋼製D700PS型60GT	#			1		1	1					名 称	規 格	潜 水 士 船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	名 称	規 格	単 位	ブロック実質量		11.0tを超え 25.0t以下	25.0tを超え 50.0t以下	土木一般世話役		人	0.3	0.2	特殊作業員		#	0.5	0.5	普通作業員		#	1.5	1.5	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	0.4	0.4	
機 械 名	規 格					単 位	数 量							摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			ブロック実質量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	4.5t以下	4.5tを超え 7.5t以下	7.5tを超え 12.5t以下	12.5tを超え 22.0t以下	22.0tを超え 31.0t以下		31.0tを超え 37.5t以下	37.5tを超え 50.0t以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
クレーン付台船	45~50t	500t	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	80t	700t	#		1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	100t	1,000t	#			1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
起 重 機 船	100t	1,000t	#																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	120t	1,000t	#					1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
引 船	150t	1,000t	#							1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	鋼製D450PS型35GT	#	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	鋼製D600PS型50GT	#			1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	鋼製D700PS型60GT	#			1		1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
潜 水 士 船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	ブロック実質量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			11.0tを超え 25.0t以下	25.0tを超え 50.0t以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	0.3	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		#	0.5	0.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		#	1.5	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	0.4	0.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格		単 位	数 量							摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				ブロック実質量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	4.5t以下	4.5tを超え 7.5t以下		7.5tを超え 12.5t以下	12.5tを超え 22.0t以下	22.0tを超え 31.0t以下	31.0tを超え 37.5t以下	37.5tを超え 50.0t以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
クレーン付台船	45~50t	500t	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	80t	700t	#		1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	100t	1,000t	#			1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
起 重 機 船	100t	1,000t	#																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	120t	1,000t	#					1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
引 船	150t	1,000t	#							1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	鋼製D450PS型35GT	#	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	鋼製D600PS型50GT	#			1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	鋼製D700PS型60GT	#			1		1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
潜 水 士 船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	ブロック実質量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			11.0tを超え 25.0t以下	25.0tを超え 50.0t以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	0.3	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		#	0.5	0.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		#	1.5	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	0.4	0.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																										
消波工	<p>4-4-3 コンクリート工</p> <p>(1) コンクリート投入打設方法 コンクリート投入打設方法は、クレーン打設を標準とする。</p> <p>(2) コンクリート投入打設歩掛 コンクリート投入打設歩掛及びクレーンの運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 コンクリート投入打設歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">ブロック実質量</th> </tr> <tr> <th>11.0tを超え 25.0t以下</th> <th>25.0tを超え 50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.8</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.5</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件等で上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>(3) 養生工 養生工の歩掛は、次表を標準とする。なお、給熱養生の場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 一般養生工歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">ブロック実質量</th> </tr> <tr> <th>11.0tを超え25.0t以下</th> <th>25.0tを超え50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 本歩掛では、養生シート程度のものを使用する。</p> <p>(4) 材料の使用数量 材料の使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.8 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場練りコンクリートを使用する場合も、上表のロス率を用いてよい。</p> <p>4-4-4 諸雑費 諸雑費は、コンクリート投入打設に必要な小器材、型枠はく離剤、インパクトレンチ損料、養生シート、ワイヤーロープ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 一般養生を行わない場合も適用出来る。</p> <p>4-5 横取り 4-5-1 横取り歩掛 (1) 日当り施工量 (Q<sub>日</sub>) ブロックの横取りの作業に関する日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 日当り施工量 (Q<sub>日</sub>) (個/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ブロック実質量</th> <th colspan="2">日当り施工量 (個/日)</th> </tr> <tr> <th>11.0tを超え25.0t以下</th> <th>25.0tを超え50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横 取 り</td> <td>40</td> <td>39</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	ブロック実質量		11.0tを超え 25.0t以下	25.0tを超え 50.0t以下	土木一般世話役		人	0.9	0.7	特殊作業員		#	1.8	1.5	普通作業員		#	2.5	2.1	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1.2	0.8	名 称	単 位	ブロック実質量		11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下	普通作業員	人	1.0	0.6	材 料	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.03	諸 雑 費 率	(%)	5		ブロック実質量	日当り施工量 (個/日)		11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下	横 取 り	40	39	<p>4-4-3 コンクリート工</p> <p>(1) コンクリート投入打設方法 コンクリート投入打設方法は、クレーン打設を標準とする。</p> <p>(2) コンクリート投入打設歩掛 コンクリート投入打設歩掛及びクレーンの運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 コンクリート投入打設歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">ブロック実質量</th> </tr> <tr> <th>11.0tを超え 25.0t以下</th> <th>25.0tを超え 50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.8</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.5</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件等で上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>(3) 養生工 養生工の歩掛は、次表を標準とする。なお、給熱養生の場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 一般養生工歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">ブロック実質量</th> </tr> <tr> <th>11.0tを超え25.0t以下</th> <th>25.0tを超え50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 本歩掛では、養生シート程度のものを使用する。</p> <p>(4) 材料の使用数量 材料の使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.8 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場練りコンクリートを使用する場合も、上表のロス率を用いてよい。</p> <p>4-4-4 諸雑費 諸雑費は、コンクリート投入打設に必要な小器材、型枠はく離剤、インパクトレンチ損料、養生シート、ワイヤーロープ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 一般養生を行わない場合も適用出来る。</p> <p>4-5 横取り 4-5-1 横取り歩掛 (1) 日当り施工量 (Q<sub>日</sub>) ブロックの横取りの作業に関する日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 日当り施工量 (Q<sub>日</sub>) (個/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ブロック実質量</th> <th colspan="2">日当り施工量 (個/日)</th> </tr> <tr> <th>11.0tを超え25.0t以下</th> <th>25.0tを超え50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横 取 り</td> <td>40</td> <td>39</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	ブロック実質量		11.0tを超え 25.0t以下	25.0tを超え 50.0t以下	土木一般世話役		人	0.9	0.7	特殊作業員		#	1.8	1.5	普通作業員		#	2.5	2.1	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1.2	0.8	名 称	単 位	ブロック実質量		11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下	普通作業員	人	1.0	0.6	材 料	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.03	諸 雑 費 率	(%)	5		ブロック実質量	日当り施工量 (個/日)		11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下	横 取 り	40	39	
名 称	規 格				単 位	ブロック実質量																																																																																																							
		11.0tを超え 25.0t以下	25.0tを超え 50.0t以下																																																																																																										
土木一般世話役		人	0.9	0.7																																																																																																									
特殊作業員		#	1.8	1.5																																																																																																									
普通作業員		#	2.5	2.1																																																																																																									
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1.2	0.8																																																																																																									
名 称	単 位	ブロック実質量																																																																																																											
		11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下																																																																																																										
普通作業員	人	1.0	0.6																																																																																																										
材 料	ロ ス 率																																																																																																												
コ ン ク リ ー ト	+0.03																																																																																																												
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																												
5																																																																																																													
ブロック実質量	日当り施工量 (個/日)																																																																																																												
	11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下																																																																																																											
横 取 り	40	39																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	ブロック実質量																																																																																																										
			11.0tを超え 25.0t以下	25.0tを超え 50.0t以下																																																																																																									
土木一般世話役		人	0.9	0.7																																																																																																									
特殊作業員		#	1.8	1.5																																																																																																									
普通作業員		#	2.5	2.1																																																																																																									
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1.2	0.8																																																																																																									
名 称	単 位	ブロック実質量																																																																																																											
		11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下																																																																																																										
普通作業員	人	1.0	0.6																																																																																																										
材 料	ロ ス 率																																																																																																												
コ ン ク リ ー ト	+0.03																																																																																																												
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																												
5																																																																																																													
ブロック実質量	日当り施工量 (個/日)																																																																																																												
	11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下																																																																																																											
横 取 り	40	39																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
消波工	<p>(2) 編成人員 横取りのクレーン1台当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.11 クレーン1台当り編成人員 (人/台)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>(注) 現場条件等で上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-5-2 諸雑費 諸雑費は、ブロックの横取り作業に必要なワイヤーロープの損料等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.12 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> </tr> </table> <p>4-6 積込・据付 4-6-1 編成人員 (1) 積込・据付作業 ブロックの積込・据付作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.13 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>運転手(特殊)</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>4-6-2 作業船の編成人員 各作業船の編成人員は、表4.14～表4.16を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.14 クレーン付台船及び起重機船 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>高級船員</td> <td>普通船員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表4.15 引船 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>高級船員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表4.16 潜水士船 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>高級船員</td> <td>潜水士</td> <td>潜水連絡員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>(注) 高級船員は、潜水送気員を兼務する。</p> <p>4-6-3 諸雑費 諸雑費は、ブロックの積込・据付作業に必要なワイヤーロープの損料等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.17 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	1	諸雑费率	0.6	土木一般世話役	特殊作業員	運転手(特殊)	普通作業員	1	1	1	1	高級船員	普通船員	1	2	高級船員	2	高級船員	潜水士	潜水連絡員	1	1	1	諸雑费率	4	<p>(2) 編成人員 横取りのクレーン1台当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.11 クレーン1台当り編成人員 (人/台)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>(注) 現場条件等で上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-5-2 諸雑費 諸雑費は、ブロックの横取り作業に必要なワイヤーロープの損料等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.12 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> </tr> </table> <p>4-6 積込・据付 4-6-1 編成人員 (1) 積込・据付作業 ブロックの積込・据付作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.13 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>運転手(特殊)</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>4-6-2 作業船の編成人員 各作業船の編成人員は、表4.14～表4.16を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.14 クレーン付台船及び起重機船 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>高級船員</td> <td>普通船員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表4.15 引船 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>高級船員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表4.16 潜水士船 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>高級船員</td> <td>潜水士</td> <td>潜水連絡員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>(注) 高級船員は、潜水送気員を兼務する。</p> <p>4-6-3 諸雑費 諸雑費は、ブロックの積込・据付作業に必要なワイヤーロープの損料等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.17 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	1	諸雑费率	0.6	土木一般世話役	特殊作業員	運転手(特殊)	普通作業員	1	1	1	1	高級船員	普通船員	1	2	高級船員	2	高級船員	潜水士	潜水連絡員	1	1	1	諸雑费率	4	
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																													
1	1	1																																																													
諸雑费率	0.6																																																														
土木一般世話役	特殊作業員	運転手(特殊)	普通作業員																																																												
1	1	1	1																																																												
高級船員	普通船員																																																														
1	2																																																														
高級船員																																																															
2																																																															
高級船員	潜水士	潜水連絡員																																																													
1	1	1																																																													
諸雑费率	4																																																														
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																													
1	1	1																																																													
諸雑费率	0.6																																																														
土木一般世話役	特殊作業員	運転手(特殊)	普通作業員																																																												
1	1	1	1																																																												
高級船員	普通船員																																																														
1	2																																																														
高級船員																																																															
2																																																															
高級船員	潜水士	潜水連絡員																																																													
1	1	1																																																													
諸雑费率	4																																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
消波工	<p>4-6-4 施工歩掛 ブロック積込、運搬、据付にかかる日当り施工個数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.18 日当り施工個数(Q<sub>2</sub>) (個/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">ブロック実質量(t) 片道運搬距離(km)</th> <th>4.5t以下</th> <th>4.5tを超え 7.5t以下</th> <th>7.5tを超え 12.5t以下</th> <th>12.5tを超え 22.0t以下</th> <th>22.0tを超え 31.0t以下</th> <th>31.0tを超え 37.5t以下</th> <th>37.5tを超え 50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5km以下</td><td>39</td><td>31</td><td>31</td><td>28</td><td>21</td><td>17</td><td>16</td></tr> <tr><td>9km以下</td><td>28</td><td>23</td><td>23</td><td>20</td><td>15</td><td>12</td><td>12</td></tr> <tr><td>12km以下</td><td>20</td><td>16</td><td>16</td><td>14</td><td>10</td><td>9</td><td>8</td></tr> <tr><td>14km以下</td><td>15</td><td>12</td><td>12</td><td>11</td><td>8</td><td>6</td><td>6</td></tr> <tr><td>15km以下</td><td>12</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 片道運搬距離は、ブロック積込場所からブロック据付場所までとする。</p>	ブロック実質量(t) 片道運搬距離(km)	4.5t以下	4.5tを超え 7.5t以下	7.5tを超え 12.5t以下	12.5tを超え 22.0t以下	22.0tを超え 31.0t以下	31.0tを超え 37.5t以下	37.5tを超え 50.0t以下	5km以下	39	31	31	28	21	17	16	9km以下	28	23	23	20	15	12	12	12km以下	20	16	16	14	10	9	8	14km以下	15	12	12	11	8	6	6	15km以下	12	9	9	9	6	5	5	<p>4-6-4 施工歩掛 ブロック積込、運搬、据付にかかる日当り施工個数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.18 日当り施工個数(Q<sub>2</sub>) (個/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">ブロック実質量(t) 片道運搬距離(km)</th> <th>4.5t以下</th> <th>4.5tを超え 7.5t以下</th> <th>7.5tを超え 12.5t以下</th> <th>12.5tを超え 22.0t以下</th> <th>22.0tを超え 31.0t以下</th> <th>31.0tを超え 37.5t以下</th> <th>37.5tを超え 50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5km以下</td><td>39</td><td>31</td><td>31</td><td>28</td><td>21</td><td>17</td><td>16</td></tr> <tr><td>9km以下</td><td>28</td><td>23</td><td>23</td><td>20</td><td>15</td><td>12</td><td>12</td></tr> <tr><td>12km以下</td><td>20</td><td>16</td><td>16</td><td>14</td><td>10</td><td>9</td><td>8</td></tr> <tr><td>14km以下</td><td>15</td><td>12</td><td>12</td><td>11</td><td>8</td><td>6</td><td>6</td></tr> <tr><td>15km以下</td><td>12</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 片道運搬距離は、ブロック積込場所からブロック据付場所までとする。</p>	ブロック実質量(t) 片道運搬距離(km)	4.5t以下	4.5tを超え 7.5t以下	7.5tを超え 12.5t以下	12.5tを超え 22.0t以下	22.0tを超え 31.0t以下	31.0tを超え 37.5t以下	37.5tを超え 50.0t以下	5km以下	39	31	31	28	21	17	16	9km以下	28	23	23	20	15	12	12	12km以下	20	16	16	14	10	9	8	14km以下	15	12	12	11	8	6	6	15km以下	12	9	9	9	6	5	5	
ブロック実質量(t) 片道運搬距離(km)	4.5t以下	4.5tを超え 7.5t以下	7.5tを超え 12.5t以下	12.5tを超え 22.0t以下	22.0tを超え 31.0t以下	31.0tを超え 37.5t以下	37.5tを超え 50.0t以下																																																																																												
5km以下	39	31	31	28	21	17	16																																																																																												
9km以下	28	23	23	20	15	12	12																																																																																												
12km以下	20	16	16	14	10	9	8																																																																																												
14km以下	15	12	12	11	8	6	6																																																																																												
15km以下	12	9	9	9	6	5	5																																																																																												
ブロック実質量(t) 片道運搬距離(km)	4.5t以下	4.5tを超え 7.5t以下	7.5tを超え 12.5t以下	12.5tを超え 22.0t以下	22.0tを超え 31.0t以下	31.0tを超え 37.5t以下	37.5tを超え 50.0t以下																																																																																												
5km以下	39	31	31	28	21	17	16																																																																																												
9km以下	28	23	23	20	15	12	12																																																																																												
12km以下	20	16	16	14	10	9	8																																																																																												
14km以下	15	12	12	11	8	6	6																																																																																												
15km以下	12	9	9	9	6	5	5																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
消波工	<p>5. 間 接 費</p> <p>5-1 繋船費（準備費） 繋船費は、作業船の休転中の労務費であり、以下による。</p> <p>(1) 海象条件不良による休転日……………繋船費対象とする。 (2) 休日等による休転日……………繋船費対象外とする。 (3) 運転準備、後片付け期間……………繋船費対象とする。 (4) 休転率  <math display="block">(A-B-C) / C</math> A：供用日数（運転準備、後片付け期間を含む）  B：休日等による休転日数  C：海上作業可能日数（休日等に係る日を除く）</p> <p>(5) 繋船日数  作業日数（全作業量 / 1日当り作業量）×休転率</p> <p>(6) 繋船費対象労務員  各船舶の船員を対象とする。</p> <p>5-2 退避費（準備費）  退避費は、現地作業途中で降雨、波浪等の気象、海象条件により退避する場合の経費で、引船の損料及び燃料費を計上する。なお、共通仮設費における準備費で別途計上する。  この場合、労務費は、繋船費に含まれる。  運行速度は、平均速度5.5km/hとする。  計上日数は、各海岸の実績による（参考値は1箇月当り2～3日程度が多い）。</p> <p>5-3 交通船費（運搬費）  現地の測量、作業中の連絡用として交通船を見込むことが出来る。なお、共通仮設費における準備費で別途計上する。  計上日数＝海上作業日数＋準備、後片付け日数</p> <p>5-4 回航又はえい航費（運搬費）  本基準でいう回航・えい航とは、  (1) 回 航：航行距離が片道25海里（46km）以上（一平水区域内の回航は除く）航行させる場合。  (2) えい航：航行距離が片道25海里（46km）未満又は一平水区域内において航行させる場合。  ただし、上記によることが不適当な場合は、条件等を考慮して別途積算することが出来る。  ※ 回航又はえい航（運搬費）の内容  回航又はえい航（運搬費）は工事の施工に必要な船舶等を、入手可能であると推定される場所より原則として工事現場までの往復に要する費用とする。  なお、共通仮設費における準備費で別途計上する。  ただし、当該工事に使用後、次の場合は往路の費用のみ計上する。  ① 当該工事現場付近で使用の見込みがある場合。  ② 当該工事現場を次期工事のため、基地として利用する場合。</p>	<p>5. 間 接 費</p> <p>5-1 繋船費（準備費） 繋船費は、作業船の休転中の労務費であり、以下による。</p> <p>(1) 海象条件不良による休転日……………繋船費対象とする。 (2) 休日等による休転日……………繋船費対象外とする。 (3) 運転準備、後片付け期間……………繋船費対象とする。 (4) 休転率  <math display="block">(A-B-C) / C</math> A：供用日数（運転準備、後片付け期間を含む）  B：休日等による休転日数  C：海上作業可能日数（休日等に係る日を除く）</p> <p>(5) 繋船日数  作業日数（全作業量 / 1日当り作業量）×休転率</p> <p>(6) 繋船費対象労務員  各船舶の船員を対象とする。</p> <p>5-2 退避費（準備費）  退避費は、現地作業途中で降雨、波浪等の気象、海象条件により退避する場合の経費で、引船の損料及び燃料費を計上する。なお、共通仮設費における準備費で別途計上する。  この場合、労務費は、繋船費に含まれる。  運行速度は、平均速度5.5km/hとする。  計上日数は、各海岸の実績による（参考値は1箇月当り2～3日程度が多い）。</p> <p>5-3 交通船費（運搬費）  現地の測量、作業中の連絡用として交通船を見込むことが出来る。なお、共通仮設費における準備費で別途計上する。  計上日数＝海上作業日数＋準備、後片付け日数</p> <p>5-4 回航又はえい航費（運搬費）  本基準でいう回航・えい航とは、  (1) 回 航：航行距離が片道25海里（46km）以上（一平水区域内の回航は除く）航行させる場合。  (2) えい航：航行距離が片道25海里（46km）未満又は一平水区域内において航行させる場合。  ただし、上記によることが不適当な場合は、条件等を考慮して別途積算することが出来る。  ※ 回航又はえい航（運搬費）の内容  回航又はえい航（運搬費）は工事の施工に必要な船舶等を、入手可能であると推定される場所より原則として工事現場までの往復に要する費用とする。  なお、共通仮設費における準備費で別途計上する。  ただし、当該工事に使用後、次の場合は往路の費用のみ計上する。  ① 当該工事現場付近で使用の見込みがある場合。  ② 当該工事現場を次期工事のため、基地として利用する場合。</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																								
消波工	<p>5-4-1 回航 回航費は、次式による。 回航費＝積装費＋運転費＋検査料</p> <p>(1) 積装費 回航される船舶、機械器具等を目的地まで安全に航行するために必要な船体の補強、固縛、防水工事等あるいは回航のための解体・組立に要する費用で、下記により計上する。 積装費＝被回航船舶等の購入価格×積装費率 ただし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 積装費率</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>被回航船舶等の種類</th> <th>被えい回航の場合</th> <th>自力回航の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 作 業 船</td> <td>0.0025 (0.0020)</td> <td>0.00030</td> </tr> <tr> <td>付 属 作 業 船</td> <td>0.0015</td> <td>0.00015</td> </tr> <tr> <td>船 舶 附 属 品</td> <td>0.0010</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ( ) の積装費率は、静穏な海域のみを回航する被回航船舶の積装費率。</p> <p>(2) 運転費 運転費は、次式による。 運転費＝材料費＋機械損料＋労務費＋上乘費</p> <p>① 回航用引船 回航用引船は、原則として作業時の引船を使用する。 ただし、海象条件等により、これにより難い場合は、別途考慮する。 引船のえい航速度は、5.7km/hとする。</p> <p>② 機械損料 引船の機械損料は、「建設機械等損料算定表」の標準値とする。 被えい航船については、供用日当り損料のみ計上する。</p> <p>③ 上乘費 被えい航船舶のうち、主作業船については、回航中の保安要員として普通船員2名を乗船させることを標準とする。 ただし、保安要員は、船の大きさ、回航距離、経路等により増減することが出来る。</p> <p>(3) 検査料 日本海事検定協会の検査料金表による。</p> <p>5-4-2 えい航 えい航費は、次式による。 えい航費＝運転費</p> <p>(1) 運転費 運転費は、次式による。 運転費＝材料費＋機械損料＋労務費＋上乘費</p> <p>① えい航用引船 えい航用引船は、原則として作業時の引船を使用する。 ただし、海象条件等により、これにより難い場合は、別途考慮する。 引船のえい航速度は、5.7km/hとする。</p> <p>② 機械損料 引船の機械損料は、「建設機械等損料算定表」の標準値とする。 被えい航船については、供用日当り損料のみ計上する。</p> <p>③ 上乘費 被えい航船舶のうち、主作業船については、回航中の保安要員として普通船員2名を乗船させることを標準とする。 ただし、保安要員は、船の大きさ、回航距離、経路等により増減することが出来る。</p>	被回航船舶等の種類	被えい回航の場合	自力回航の場合	主 作 業 船	0.0025 (0.0020)	0.00030	付 属 作 業 船	0.0015	0.00015	船 舶 附 属 品	0.0010	—	<p>5-4-1 回航 回航費は、次式による。 回航費＝積装費＋運転費＋検査料</p> <p>(1) 積装費 回航される船舶、機械器具等を目的地まで安全に航行するために必要な船体の補強、固縛、防水工事等あるいは回航のための解体・組立に要する費用で、下記により計上する。 積装費＝被回航船舶等の購入価格×積装費率 ただし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 積装費率</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>被回航船舶等の種類</th> <th>被えい回航の場合</th> <th>自力回航の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 作 業 船</td> <td>0.0025 (0.0020)</td> <td>0.00030</td> </tr> <tr> <td>付 属 作 業 船</td> <td>0.0015</td> <td>0.00015</td> </tr> <tr> <td>船 舶 附 属 品</td> <td>0.0010</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ( ) の積装費率は、静穏な海域のみを回航する被回航船舶の積装費率。</p> <p>(2) 運転費 運転費は、次式による。 運転費＝材料費＋機械損料＋労務費＋上乘費</p> <p>① 回航用引船 回航用引船は、原則として作業時の引船を使用する。 ただし、海象条件等により、これにより難い場合は、別途考慮する。 引船のえい航速度は、5.7km/hとする。</p> <p>② 機械損料 引船の機械損料は、「建設機械等損料算定表」の標準値とする。 被えい航船については、供用日当り損料のみ計上する。</p> <p>③ 上乘費 被えい航船舶のうち、主作業船については、回航中の保安要員として普通船員2名を乗船させることを標準とする。 ただし、保安要員は、船の大きさ、回航距離、経路等により増減することが出来る。</p> <p>(3) 検査料 日本海事検定協会の検査料金表による。</p> <p>5-4-2 えい航 えい航費は、次式による。 えい航費＝運転費</p> <p>(1) 運転費 運転費は、次式による。 運転費＝材料費＋機械損料＋労務費＋上乘費</p> <p>① えい航用引船 えい航用引船は、原則として作業時の引船を使用する。 ただし、海象条件等により、これにより難い場合は、別途考慮する。 引船のえい航速度は、5.7km/hとする。</p> <p>② 機械損料 引船の機械損料は、「建設機械等損料算定表」の標準値とする。 被えい航船については、供用日当り損料のみ計上する。</p> <p>③ 上乘費 被えい航船舶のうち、主作業船については、回航中の保安要員として普通船員2名を乗船させることを標準とする。 ただし、保安要員は、船の大きさ、回航距離、経路等により増減することが出来る。</p>	被回航船舶等の種類	被えい回航の場合	自力回航の場合	主 作 業 船	0.0025 (0.0020)	0.00030	付 属 作 業 船	0.0015	0.00015	船 舶 附 属 品	0.0010	—	
被回航船舶等の種類	被えい回航の場合	自力回航の場合																									
主 作 業 船	0.0025 (0.0020)	0.00030																									
付 属 作 業 船	0.0015	0.00015																									
船 舶 附 属 品	0.0010	—																									
被回航船舶等の種類	被えい回航の場合	自力回航の場合																									
主 作 業 船	0.0025 (0.0020)	0.00030																									
付 属 作 業 船	0.0015	0.00015																									
船 舶 附 属 品	0.0010	—																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																						
消波工	<p>6. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 捨石材料 1 m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>捨 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 捨石均し 1 m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜水士船運転</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>日</td> <td><math>\frac{1}{Q_1}</math></td> <td>表3.3 単価表(7)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Q<sub>1</sub>: 日当り施工量</p> <p>(3) ブロック (実質量○○t) 製作10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10</math></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10</math></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10 + (表4.7) \times V / 100 \times 10</math></td> <td></td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.8</td> </tr> <tr> <td>(鉄筋)</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td><math>(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10</math></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>型 枠</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 養生工を給熱養生とする場合は、養生工の普通作業員を除き別途計上する。 2. V: ブロック1個当りコンクリート体積 (m<sup>3</sup>) 3. A: ブロック型枠面積 (m<sup>2</sup>)</p> <p>(4) ブロック (実質量○○t) 横取り10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{Q_1} \times 1</math></td> <td rowspan="3">Q<sub>1</sub>: 日当り作業個数(個/日) 表4.10 編成人員: 表4.11</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{Q_1} \times 1</math></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{Q_1} \times 1</math></td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧駆動ウインチ・ラチェンジ 型 排出ガス対策型 (第1次 基準値) 100t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{Q_1}</math></td> <td>クローラークレーン: 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	捨 石		m <sup>3</sup>		表3.4	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜水士船運転	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	日	$\frac{1}{Q_1}$	表3.3 単価表(7)	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$		特殊作業員		〃	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$		普通作業員		〃	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10 + (表4.7) \times V / 100 \times 10$		生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.8	(鉄筋)		t			ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$	機械賃料	型 枠		m <sup>2</sup>			諸 雑 費		式	1	表4.9	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{Q_1} \times 1$	Q <sub>1</sub> : 日当り作業個数(個/日) 表4.10 編成人員: 表4.11	特殊作業員		〃	$\frac{10}{Q_1} \times 1$	普通作業員		〃	$\frac{10}{Q_1} \times 1$	クローラークレーン運転	油圧駆動ウインチ・ラチェンジ 型 排出ガス対策型 (第1次 基準値) 100t吊	日	$\frac{10}{Q_1}$	クローラークレーン: 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.12	計					<p>6. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 捨石材料 1 m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>捨 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 捨石均し 1 m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜水士船運転</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>日</td> <td><math>\frac{1}{Q_1}</math></td> <td>表3.3 単価表(7)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Q<sub>1</sub>: 日当り施工量</p> <p>(3) ブロック (実質量○○t) 製作10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10</math></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10</math></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10 + (表4.7) \times V / 100 \times 10</math></td> <td></td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.8</td> </tr> <tr> <td>(鉄筋)</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td><math>(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10</math></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>型 枠</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 養生工を給熱養生とする場合は、養生工の普通作業員を除き別途計上する。 2. V: ブロック1個当りコンクリート体積 (m<sup>3</sup>) 3. A: ブロック型枠面積 (m<sup>2</sup>)</p> <p>(4) ブロック (実質量○○t) 横取り10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{Q_1} \times 1</math></td> <td rowspan="3">Q<sub>1</sub>: 日当り作業個数(個/日) 表4.10 編成人員: 表4.11</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{Q_1} \times 1</math></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{Q_1} \times 1</math></td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧駆動ウインチ・ラチェンジ 型 排出ガス対策型 (第1次 基準値) 100t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{Q_1}</math></td> <td>クローラークレーン: 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	捨 石		m <sup>3</sup>		表3.4	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜水士船運転	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	日	$\frac{1}{Q_1}$	表3.3 単価表(7)	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$		特殊作業員		〃	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$		普通作業員		〃	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10 + (表4.7) \times V / 100 \times 10$		生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.8	(鉄筋)		t			ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$	機械賃料	型 枠		m <sup>2</sup>			諸 雑 費		式	1	表4.9	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{Q_1} \times 1$	Q <sub>1</sub> : 日当り作業個数(個/日) 表4.10 編成人員: 表4.11	特殊作業員		〃	$\frac{10}{Q_1} \times 1$	普通作業員		〃	$\frac{10}{Q_1} \times 1$	クローラークレーン運転	油圧駆動ウインチ・ラチェンジ 型 排出ガス対策型 (第1次 基準値) 100t吊	日	$\frac{10}{Q_1}$	クローラークレーン: 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.12	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																				
捨 石		m <sup>3</sup>		表3.4																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
潜水士船運転	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	日	$\frac{1}{Q_1}$	表3.3 単価表(7)																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																																																																																						
特殊作業員		〃	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員		〃	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10 + (表4.7) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																																																																																						
生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.8																																																																																																																																																																																																																																																					
(鉄筋)		t																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$	機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
型 枠		m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	$\frac{10}{Q_1} \times 1$	Q <sub>1</sub> : 日当り作業個数(個/日) 表4.10 編成人員: 表4.11																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	$\frac{10}{Q_1} \times 1$																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員		〃	$\frac{10}{Q_1} \times 1$																																																																																																																																																																																																																																																						
クローラークレーン運転	油圧駆動ウインチ・ラチェンジ 型 排出ガス対策型 (第1次 基準値) 100t吊	日	$\frac{10}{Q_1}$	クローラークレーン: 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表4.12																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
捨 石		m <sup>3</sup>		表3.4																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
潜水士船運転	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	日	$\frac{1}{Q_1}$	表3.3 単価表(7)																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																																																																																						
特殊作業員		〃	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員		〃	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10 + (表4.7) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																																																																																						
生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.8																																																																																																																																																																																																																																																					
(鉄筋)		t																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日	$(表4.5) \times A / 100 \times 10 + (表4.6) \times V / 100 \times 10$	機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
型 枠		m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	$\frac{10}{Q_1} \times 1$	Q <sub>1</sub> : 日当り作業個数(個/日) 表4.10 編成人員: 表4.11																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	$\frac{10}{Q_1} \times 1$																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員		〃	$\frac{10}{Q_1} \times 1$																																																																																																																																																																																																																																																						
クローラークレーン運転	油圧駆動ウインチ・ラチェンジ 型 排出ガス対策型 (第1次 基準値) 100t吊	日	$\frac{10}{Q_1}$	クローラークレーン: 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表4.12																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
消波工	<p>(5) ブロック積み・運搬・据付け10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{Q_2} \times 1</math></td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{Q_2} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{Q_2} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{Q_2} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船又は起重機船運転</td> <td>旋回式</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{Q_2}</math></td> <td>単価表(6)又は機-26 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{Q_2}</math></td> <td>機-11</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士 船 運 転</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{Q_2}</math></td> <td>単価表(7) 水中設置の場合に計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.17</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Q<sub>2</sub>: 日当り施工個数(表4.18)</p> <p>(6) クレーン付台船運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>普 通 船 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td>軽油</td> <td>ℓ</td> <td>45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.89</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>台 船</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.89</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 潜水士船運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表3.2又は表4.16</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>潜 水 運 絡 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td>軽油</td> <td>ℓ</td> <td>捨石均し工→145 ブロック据付工→110</td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜 水 士 船</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>供用日</td> <td>1.89</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 繋船費(クレーン付台船又は起重機船)一式内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5-1</td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>普 通 船 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	表4.13	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	運 転 手 ( 特 殊 )		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	普 通 作 業 員		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	クレーン付台船又は起重機船運転	旋回式	日	$\frac{10}{Q_2}$	単価表(6)又は機-26 機械損料	引 船 運 転		"	$\frac{10}{Q_2}$	機-11	潜 水 士 船 運 転	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	"	$\frac{10}{Q_2}$	単価表(7) 水中設置の場合に計上 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.17	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高 級 船 員		人	1	表4.14	普 通 船 員		"	2	"	燃 料 費	軽油	ℓ	45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206		クローラクレーン		供用日	1.89	機械損料	台 船		"	1.89		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高 級 船 員		人	1	表3.2又は表4.16	潜 水 士		"	1	"	潜 水 運 絡 員		"	1	"	燃 料 費	軽油	ℓ	捨石均し工→145 ブロック据付工→110		潜 水 士 船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	供用日	1.89	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高 級 船 員		人	5-1	表4.14	普 通 船 員		"		"	計					<p>(5) ブロック積み・運搬・据付け10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{Q_2} \times 1</math></td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{Q_2} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{Q_2} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{Q_2} \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船又は起重機船運転</td> <td>旋回式</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{Q_2}</math></td> <td>単価表(6)又は機-26 機械損料</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{Q_2}</math></td> <td>機-11</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士 船 運 転</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>"</td> <td><math>\frac{10}{Q_2}</math></td> <td>単価表(7) 水中設置の場合に計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.17</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Q<sub>2</sub>: 日当り施工個数(表4.18)</p> <p>(6) クレーン付台船運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>普 通 船 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td>軽油</td> <td>ℓ</td> <td>45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.91</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>台 船</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.91</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 潜水士船運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表3.2又は表4.16</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>潜 水 運 絡 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td>軽油</td> <td>ℓ</td> <td>捨石均し工→145 ブロック据付工→110</td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜 水 士 船</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>供用日</td> <td>1.91</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 繋船費(クレーン付台船又は起重機船)一式内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>5-1 表4.14</td> </tr> <tr> <td>普 通 船 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	表4.13	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	運 転 手 ( 特 殊 )		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	普 通 作 業 員		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	クレーン付台船又は起重機船運転	旋回式	日	$\frac{10}{Q_2}$	単価表(6)又は機-26 機械損料	引 船 運 転		"	$\frac{10}{Q_2}$	機-11	潜 水 士 船 運 転	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	"	$\frac{10}{Q_2}$	単価表(7) 水中設置の場合に計上 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.17	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高 級 船 員		人	1	表4.14	普 通 船 員		"	2	"	燃 料 費	軽油	ℓ	45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206		クローラクレーン		供用日	1.91	機械損料	台 船		"	1.91		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高 級 船 員		人	1	表3.2又は表4.16	潜 水 士		"	1	"	潜 水 運 絡 員		"	1	"	燃 料 費	軽油	ℓ	捨石均し工→145 ブロック据付工→110		潜 水 士 船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	供用日	1.91	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高 級 船 員		人		5-1 表4.14	普 通 船 員		"		"	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	表4.13																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	運 転 手 ( 特 殊 )		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	普 通 作 業 員		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	クレーン付台船又は起重機船運転	旋回式	日	$\frac{10}{Q_2}$	単価表(6)又は機-26 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	引 船 運 転		"	$\frac{10}{Q_2}$	機-11																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
潜 水 士 船 運 転	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	"	$\frac{10}{Q_2}$	単価表(7) 水中設置の場合に計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表4.17																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
高 級 船 員		人	1	表4.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 船 員		"	2	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
燃 料 費	軽油	ℓ	45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
クローラクレーン		供用日	1.89	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
台 船		"	1.89																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
高 級 船 員		人	1	表3.2又は表4.16																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
潜 水 士		"	1	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
潜 水 運 絡 員		"	1	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
燃 料 費	軽油	ℓ	捨石均し工→145 ブロック据付工→110																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
潜 水 士 船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	供用日	1.89	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
高 級 船 員		人	5-1	表4.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 船 員		"		"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	表4.13																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運 転 手 ( 特 殊 )		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		"	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
クレーン付台船又は起重機船運転	旋回式	日	$\frac{10}{Q_2}$	単価表(6)又は機-26 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
引 船 運 転		"	$\frac{10}{Q_2}$	機-11																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
潜 水 士 船 運 転	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	"	$\frac{10}{Q_2}$	単価表(7) 水中設置の場合に計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表4.17																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
高 級 船 員		人	1	表4.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 船 員		"	2	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
燃 料 費	軽油	ℓ	45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
クローラクレーン		供用日	1.91	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
台 船		"	1.91																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
高 級 船 員		人	1	表3.2又は表4.16																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
潜 水 士		"	1	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
潜 水 運 絡 員		"	1	"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
燃 料 費	軽油	ℓ	捨石均し工→145 ブロック据付工→110																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
潜 水 士 船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	供用日	1.91	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
高 級 船 員		人		5-1 表4.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 船 員		"		"																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																											
消波工	(9) 繋船費（引船）一式内訳書	(9) 繋船費（引船）一式内訳書																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>5-1 表4.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		5-1 表4.15	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>5-1 表4.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		5-1 表4.15	計																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
	高級船員		人		5-1 表4.15																																																									
	計																																																													
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
	高級船員		人		5-1 表4.15																																																									
	計																																																													
	(10) 繋船費（潜水士船）一式内訳書	(10) 繋船費（潜水士船）一式内訳書																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>5-1 表3.2又は表4.16</td> </tr> <tr> <td>潜水士</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>潜水連絡員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		5-1 表3.2又は表4.16	潜水士		〃		〃	潜水連絡員		〃		〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>5-1 表3.2又は表4.16</td> </tr> <tr> <td>潜水士</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>潜水連絡員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		5-1 表3.2又は表4.16	潜水士		〃		〃	潜水連絡員		〃		〃	計														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
	高級船員		人		5-1 表3.2又は表4.16																																																									
	潜水士		〃		〃																																																									
潜水連絡員		〃		〃																																																										
計																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
高級船員		人		5-1 表3.2又は表4.16																																																										
潜水士		〃		〃																																																										
潜水連絡員		〃		〃																																																										
計																																																														
(11) 退避費（引船）1日当り単価表	(11) 退避費（引船）1日当り単価表																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料費</td> <td>重油</td> <td>〃</td> <td></td> <td>5-2</td> </tr> <tr> <td>引船</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.89</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃料費	重油	〃		5-2	引船		供用日	1.89	機械損料	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料費</td> <td>重油</td> <td>〃</td> <td></td> <td>5-2</td> </tr> <tr> <td>引船</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.91</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃料費	重油	〃		5-2	引船		供用日	1.91	機械損料	諸雑費		式	1		計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
燃料費	重油	〃		5-2																																																										
引船		供用日	1.89	機械損料																																																										
諸雑費		式	1																																																											
計																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
燃料費	重油	〃		5-2																																																										
引船		供用日	1.91	機械損料																																																										
諸雑費		式	1																																																											
計																																																														
(12) 回航又はえい航運転費（引船）1日当り単価表	(12) 回航又はえい航運転費（引船）1日当り単価表																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>5-4 表4.15</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>重油</td> <td>〃</td> <td></td> <td>5-4</td> </tr> <tr> <td>引船</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>5-4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		5-4 表4.15	燃料費	重油	〃		5-4	引船		供用日		5-4 機械損料	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>5-4 表4.15</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>重油</td> <td>〃</td> <td></td> <td>5-4</td> </tr> <tr> <td>引船</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>5-4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		5-4 表4.15	燃料費	重油	〃		5-4	引船		供用日		5-4 機械損料	諸雑費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
高級船員		人		5-4 表4.15																																																										
燃料費	重油	〃		5-4																																																										
引船		供用日		5-4 機械損料																																																										
諸雑費		式	1																																																											
計																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
高級船員		人		5-4 表4.15																																																										
燃料費	重油	〃		5-4																																																										
引船		供用日		5-4 機械損料																																																										
諸雑費		式	1																																																											
計																																																														
(13) 機械運転単価表	(13) 機械運転単価表																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起重機</td> <td>表4.3</td> <td>機-26</td> <td>労務数量→表4.14 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主燃料→重油 機械損料数量→ 1.89</td> </tr> <tr> <td>引</td> <td>表4.3</td> <td>機-11</td> <td>単価表単位→日 船員数量→表4.15 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.89</td> </tr> <tr> <td>交通船</td> <td>鋼製D 50PS型 4.9GT</td> <td>機-11</td> <td>単価表単位→日 船員→高級船員 船員数量→1人 燃料消費量→42 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.66</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動ウィンチ・ フラスク型 排出ガス対策型(第1 次基準値) 100t吊</td> <td>機-27</td> <td>燃料消費量→69</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	起重機	表4.3	機-26	労務数量→表4.14 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主燃料→重油 機械損料数量→ 1.89	引	表4.3	機-11	単価表単位→日 船員数量→表4.15 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.89	交通船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機-11	単価表単位→日 船員→高級船員 船員数量→1人 燃料消費量→42 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.66	クローラクレーン	油圧駆動ウィンチ・ フラスク型 排出ガス対策型(第1 次基準値) 100t吊	機-27	燃料消費量→69	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起重機</td> <td>表4.3</td> <td>機-26</td> <td>労務数量→表4.14 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主燃料→重油 機械損料数量→ 1.91</td> </tr> <tr> <td>引</td> <td>表4.3</td> <td>機-11</td> <td>単価表単位→日 船員→表4.15 船員数量→表4.15 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91</td> </tr> <tr> <td>交通船</td> <td>鋼製D 50PS型 4.9GT</td> <td>機-11</td> <td>単価表単位→日 船員→高級船員 船員数量→1人 燃料消費量→42 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.66</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動ウィンチ・ フラスク型 排出ガス対策型(第1 次基準値) 100t吊</td> <td>機-27</td> <td>燃料消費量→69</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	起重機	表4.3	機-26	労務数量→表4.14 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主燃料→重油 機械損料数量→ 1.91	引	表4.3	機-11	単価表単位→日 船員→表4.15 船員数量→表4.15 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91	交通船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機-11	単価表単位→日 船員→高級船員 船員数量→1人 燃料消費量→42 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.66	クローラクレーン	油圧駆動ウィンチ・ フラスク型 排出ガス対策型(第1 次基準値) 100t吊	機-27	燃料消費量→69																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																											
起重機	表4.3	機-26	労務数量→表4.14 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主燃料→重油 機械損料数量→ 1.89																																																											
引	表4.3	機-11	単価表単位→日 船員数量→表4.15 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.89																																																											
交通船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機-11	単価表単位→日 船員→高級船員 船員数量→1人 燃料消費量→42 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.66																																																											
クローラクレーン	油圧駆動ウィンチ・ フラスク型 排出ガス対策型(第1 次基準値) 100t吊	機-27	燃料消費量→69																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																											
起重機	表4.3	機-26	労務数量→表4.14 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主燃料→重油 機械損料数量→ 1.91																																																											
引	表4.3	機-11	単価表単位→日 船員→表4.15 船員数量→表4.15 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91																																																											
交通船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機-11	単価表単位→日 船員→高級船員 船員数量→1人 燃料消費量→42 主燃料→重油 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.66																																																											
クローラクレーン	油圧駆動ウィンチ・ フラスク型 排出ガス対策型(第1 次基準値) 100t吊	機-27	燃料消費量→69																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																												
<b>浚渫工（バックホウ浚渫船）</b>	<p>⑤-2 バックホウ浚渫船</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川におけるバックホウ浚渫船による浚渫工の施工に適用する。また、適用する土質は、粘性土、砂質土及び砂、レキ質土等とする。</p> <p>2. 施工概要 バックホウ浚渫船は、スパッド付台船等に搭載されたバックホウにて、河床等の土砂を掘削し、土運船等にて土砂の運搬を行う。 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実稼部分のみである。 2. 汚濁防止フェンス又は汚濁防止柵及び汚濁防止膜については、掘削時に濁水の拡散により、水質等の影響がある場合に、別途計上する。 3. 浚渫土処理作業については、浚渫土の処理時に発生する余水処理や溜め及び浚渫土の再利用時の固化処理であり、必要な場合は別途計上する。 4. 本歩掛には、浚渫作業中の浚渫船の引船運転を含む。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機種・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 (1) 浚渫深度（表3.1 摘要参照） (2) 施工数量、工期、運転時間、土捨場の受入れ土量等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <caption style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船</td> <td>D 1.0m<sup>2</sup></td> <td>隻</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深4m</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>2</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深6m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件（現場の広さ、機械の搬入条件）により、上表により異なる場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>2</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2.0m <sup>2</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m	<p>⑤-2 バックホウ浚渫船</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川におけるバックホウ浚渫船による浚渫工の施工に適用する。また、適用する土質は、粘性土、砂質土及び砂、レキ質土等とする。</p> <p>2. 施工概要 バックホウ浚渫船は、スパッド付台船等に搭載されたバックホウにて、河床等の土砂を掘削し、土運船等にて土砂の運搬を行う。 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実稼部分のみである。 2. 汚濁防止フェンス又は汚濁防止柵及び汚濁防止膜については、掘削時に濁水の拡散により、水質等の影響がある場合に、別途計上する。 3. 浚渫土処理作業については、浚渫土の処理時に発生する余水処理や溜め及び浚渫土の再利用時の固化処理であり、必要な場合は別途計上する。 4. 本歩掛には、浚渫作業中の浚渫船の引船運転を含む。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機種・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 (1) 浚渫深度（表3.1 摘要参照） (2) 施工数量、工期、運転時間、土捨場の受入れ土量等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <caption style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船</td> <td>D 1.0m<sup>2</sup></td> <td>隻</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深4m</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>2</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深6m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件（現場の広さ、機械の搬入条件）により、上表により異なる場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>2</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2.0m <sup>2</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																											
バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>2</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m																											
	D 2.0m <sup>2</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m																											
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																											
バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>2</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m																											
	D 2.0m <sup>2</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																										
<b>浚渫工（バックホウ浚渫船）</b>	<p>4. 浚渫船の運転</p> <p>4-1 浚渫能力（単位時間当り浚渫量）                      積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。</p> $Q = 45.5q \times \alpha \times E \cdots \text{式4.1}$ <p>Q：バックホウ浚渫船1時間当り浚渫量（m<sup>3</sup>/h）                      q：バックホウバケット容積（m<sup>3</sup>）                      α：土質係数                      E：作業係数</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 土質係数（α）</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">係 数</th> </tr> <tr> <th>分 類</th> <th>N 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粘 性 土</td> <td>10未満</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>砂 質 土 及 び 砂</td> <td>10以上30未満</td> <td>0.68</td> </tr> <tr> <td>レ キ 質 土</td> <td>30以上50未満</td> <td>0.56</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 作業係数（E）</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>係 数</th> <th>作業係数適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.00</td> <td>平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事</td> </tr> <tr> <td>0.82</td> <td>平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事</td> </tr> <tr> <td>0.70</td> <td>平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">（注）平均土厚には、余掘厚が含まれる。</p> <p>4-2 バックホウ浚渫船運転労務費</p> <p>(1) 編成人員                      浚渫作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>運 転 手 (特 殊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 休転日数と運転日数                      浚渫期間中における、バックホウ浚渫船の1箇月当り休転日は、次表のとおりとする。                      月間計画浚渫土量並びに計画浚渫期間を決定する際に、次表の休転日数以外を月間運転日数とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 バックホウ浚渫船の1箇月当り休転日</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>休転日種別</th> <th>休 転 日 数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>浚渫船等の修理等のための休転日</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td>休日のための休転日</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">（注）ただし、出水期等による特殊事情がある場合は、別途考慮する。</p>	土 質		係 数	分 類	N 値	粘 性 土	10未満	1.00	砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68	レ キ 質 土	30以上50未満	0.56	係 数	作業係数適用条件	1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事	0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事	0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事	高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)	1	2	1	休転日種別	休 転 日 数	備 考	A	1	浚渫船等の修理等のための休転日	B	8	休日のための休転日	<p>4. 浚渫船の運転</p> <p>4-1 浚渫能力（単位時間当り浚渫量）                      積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。</p> $Q = 45.5q \times \alpha \times E \cdots \text{式4.1}$ <p>Q：バックホウ浚渫船1時間当り浚渫量（m<sup>3</sup>/h）                      q：バックホウバケット容積（m<sup>3</sup>）                      α：土質係数                      E：作業係数</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 土質係数（α）</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">係 数</th> </tr> <tr> <th>分 類</th> <th>N 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粘 性 土</td> <td>10未満</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>砂 質 土 及 び 砂</td> <td>10以上30未満</td> <td>0.68</td> </tr> <tr> <td>レ キ 質 土</td> <td>30以上50未満</td> <td>0.56</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 作業係数（E）</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>係 数</th> <th>作業係数適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.00</td> <td>平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事</td> </tr> <tr> <td>0.82</td> <td>平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事</td> </tr> <tr> <td>0.70</td> <td>平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">（注）平均土厚には、余掘厚が含まれる。</p> <p>4-2 バックホウ浚渫船運転労務費</p> <p>(1) 編成人員                      浚渫作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>運 転 手 (特 殊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 休転日数と運転日数                      浚渫期間中における、バックホウ浚渫船の1箇月当り休転日は、次表のとおりとする。                      月間計画浚渫土量並びに計画浚渫期間を決定する際に、次表の休転日数以外を月間運転日数とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 バックホウ浚渫船の1箇月当り休転日</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>休転日種別</th> <th>休 転 日 数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>浚渫船等の修理等のための休転日</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td>休日のための休転日</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">（注）ただし、出水期等による特殊事情がある場合は、別途考慮する。</p>	土 質		係 数	分 類	N 値	粘 性 土	10未満	1.00	砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68	レ キ 質 土	30以上50未満	0.56	係 数	作業係数適用条件	1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事	0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事	0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事	高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)	1	2	1	休転日種別	休 転 日 数	備 考	A	1	浚渫船等の修理等のための休転日	B	8	休日のための休転日	
土 質		係 数																																																																											
分 類	N 値																																																																												
粘 性 土	10未満	1.00																																																																											
砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68																																																																											
レ キ 質 土	30以上50未満	0.56																																																																											
係 数	作業係数適用条件																																																																												
1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事																																																																												
0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事																																																																												
0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事																																																																												
高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)																																																																											
1	2	1																																																																											
休転日種別	休 転 日 数	備 考																																																																											
A	1	浚渫船等の修理等のための休転日																																																																											
B	8	休日のための休転日																																																																											
土 質		係 数																																																																											
分 類	N 値																																																																												
粘 性 土	10未満	1.00																																																																											
砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68																																																																											
レ キ 質 土	30以上50未満	0.56																																																																											
係 数	作業係数適用条件																																																																												
1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事																																																																												
0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事																																																																												
0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事																																																																												
高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)																																																																											
1	2	1																																																																											
休転日種別	休 転 日 数	備 考																																																																											
A	1	浚渫船等の修理等のための休転日																																																																											
B	8	休日のための休転日																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																														
<b>浚渫工（バックホウ浚渫船）</b>	<p>4-3 繋船費 繋船費は、共通仮設費の準備費で、下記により積上げ計上する。 浚渫船の休転日（A）における乗務員の労務費及び、次表に示す運転準備期間及び後片付け期間の乗務員の労務費を計上する。なお、休転日（B）については積上げの対象とはせず、また乗務員数は、表4.3に示す職種及び人員とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 運転準備及び後片付け期間</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td></td><td style="text-align: center;">日 数</td></tr> <tr><td>運 転 準 備 期 間</td><td style="text-align: center;">2 (5)</td></tr> <tr><td>後 片 付 け 期 間</td><td style="text-align: center;">2 (5)</td></tr> </table> <p style="font-size: small;">(注) 汚濁防止フェンス設置時は、( ) 内の日数とする。</p> <p>4-4 作業船運転費 作業現場内の風浪出水時における退避、繋留等の作業が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>4-5 土運船運転費 バックホウ浚渫船より掘削した土砂を、土運船で陸揚げ場まで運搬又は海上処分場まで運搬するのに要する費用である。 (1) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 機種の選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">土 運 船</th> <th colspan="2">引 船</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>以下</td> <td>密閉式 100m<sup>3</sup>積</td> <td>隻</td> <td>鋼製 D 300PS型 25GT</td> <td>隻</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>を超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td>密閉式 300m<sup>3</sup>積</td> <td>〃</td> <td>鋼製 D 500PS型 40GT</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。</p> <p>(2) 編成人員 土運船及び引船の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.7 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">土 運 船</th> <th colspan="2">引 船</th> </tr> <tr> <th>普 通 船 員</th> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>高 級 船 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>以下</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>を超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 浚渫土運搬作業日数 土運船による浚渫土の運搬作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。また、運搬作業1日当り作業内容は、次のとおりである。 ① 浚渫船からの浚渫土積込 ② 運搬・回送 ③ 浚渫土の積卸 ④ 土運船段取替え なお、運搬・回送距離は35km（片道）まで含むものとし、これを超える場合は別途考慮する。</p>		日 数	運 転 準 備 期 間	2 (5)	後 片 付 け 期 間	2 (5)	作業種別	土 運 船		引 船		摘要	規 格	単 位	規 格	単 位	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	密閉式 100m <sup>3</sup> 積	隻	鋼製 D 300PS型 25GT	隻	2	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	密閉式 300m <sup>3</sup> 積	〃	鋼製 D 500PS型 40GT	〃	2	作業種別	土 運 船		引 船		普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員	高 級 船 員	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	2	2	—	—	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	2	2	2	—	<p>4-3 繋船費 繋船費は、共通仮設費の準備費で、下記により積上げ計上する。 浚渫船の休転日（A）における乗務員の労務費及び、次表に示す運転準備期間及び後片付け期間の乗務員の労務費を計上する。なお、休転日（B）については積上げの対象とはせず、また乗務員数は、表4.3に示す職種及び人員とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 運転準備及び後片付け期間</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td></td><td style="text-align: center;">日 数</td></tr> <tr><td>運 転 準 備 期 間</td><td style="text-align: center;">2 (5)</td></tr> <tr><td>後 片 付 け 期 間</td><td style="text-align: center;">2 (5)</td></tr> </table> <p style="font-size: small;">(注) 汚濁防止フェンス設置時は、( ) 内の日数とする。</p> <p>4-4 作業船運転費 作業現場内の風浪出水時における退避、繋留等の作業が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>4-5 土運船運転費 バックホウ浚渫船より掘削した土砂を、土運船で陸揚げ場まで運搬又は海上処分場まで運搬するのに要する費用である。 (1) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 機種の選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">土 運 船</th> <th colspan="2">引 船</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>以下</td> <td>密閉式 100m<sup>3</sup>積</td> <td>隻</td> <td>鋼製 D 300PS型 25GT</td> <td>隻</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>を超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td>密閉式 300m<sup>3</sup>積</td> <td>〃</td> <td>鋼製 D 500PS型 40GT</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。</p> <p>(2) 編成人員 土運船及び引船の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.7 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">土 運 船</th> <th colspan="2">引 船</th> </tr> <tr> <th>普 通 船 員</th> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>高 級 船 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>以下</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>を超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 浚渫土運搬作業日数 土運船による浚渫土の運搬作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。また、運搬作業1日当り作業内容は、次のとおりである。 ① 浚渫船からの浚渫土積込 ② 運搬・回送 ③ 浚渫土の積卸 ④ 土運船段取替え なお、運搬・回送距離は35km（片道）まで含むものとし、これを超える場合は別途考慮する。</p>		日 数	運 転 準 備 期 間	2 (5)	後 片 付 け 期 間	2 (5)	作業種別	土 運 船		引 船		摘要	規 格	単 位	規 格	単 位	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	密閉式 100m <sup>3</sup> 積	隻	鋼製 D 300PS型 25GT	隻	2	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	密閉式 300m <sup>3</sup> 積	〃	鋼製 D 500PS型 40GT	〃	2	作業種別	土 運 船		引 船		普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員	高 級 船 員	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	2	2	—	—	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	2	2	2	—	
	日 数																																																																																																
運 転 準 備 期 間	2 (5)																																																																																																
後 片 付 け 期 間	2 (5)																																																																																																
作業種別	土 運 船		引 船		摘要																																																																																												
	規 格	単 位	規 格	単 位																																																																																													
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	密閉式 100m <sup>3</sup> 積	隻	鋼製 D 300PS型 25GT	隻	2																																																																																												
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	密閉式 300m <sup>3</sup> 積	〃	鋼製 D 500PS型 40GT	〃	2																																																																																												
作業種別	土 運 船		引 船																																																																																														
	普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員	高 級 船 員																																																																																													
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	2	2	—	—																																																																																													
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	2	2	2	—																																																																																													
	日 数																																																																																																
運 転 準 備 期 間	2 (5)																																																																																																
後 片 付 け 期 間	2 (5)																																																																																																
作業種別	土 運 船		引 船		摘要																																																																																												
	規 格	単 位	規 格	単 位																																																																																													
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	密閉式 100m <sup>3</sup> 積	隻	鋼製 D 300PS型 25GT	隻	2																																																																																												
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	密閉式 300m <sup>3</sup> 積	〃	鋼製 D 500PS型 40GT	〃	2																																																																																												
作業種別	土 運 船		引 船																																																																																														
	普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員	高 級 船 員																																																																																													
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	2	2	—	—																																																																																													
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	2	2	2	—																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																
<b>浚渫工（バックホウ浚渫船）</b>	<p>4-6 浚渫土揚土費 土運船によって運搬された浚渫土のダンプトラックへの積み込み又は仮置き作業に要する費用である。</p> <p>(1) 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.8 機種を選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>以下</td> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td rowspan="2">標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup> (平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>を超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td>#</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 浚渫土揚土作業日数 浚渫土の揚土作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。</p> <p>4-7 ダンプトラック運搬費 処分地への浚渫土運搬に要する費用であり、「第5編2章土工②土工」により別途計上する。</p> <p>5. 回航費並びに運搬費 回航費は、浚渫船の回航、又は、本船解体及び工事用仮設材の運搬に要する費用で、それぞれ必要に応じて共通仮設費の運搬費として積上げ計上する。</p> <p>6. 雑工事費 (1) 出水期における浚渫船の安全対策が必要な場合は、河川の状態により繋留設備、又は待避溝の設置を見込むとともに浚渫船待避に要する費用を別途計上する。 (2) その他、浚渫工事に伴う雑工事が必要な場合は、別途計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1		1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	#	2		<p>4-6 浚渫土揚土費 土運船によって運搬された浚渫土のダンプトラックへの積み込み又は仮置き作業に要する費用である。</p> <p>(1) 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.8 機種を選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>以下</td> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td rowspan="2">標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup> (平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>を超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td>#</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 浚渫土揚土作業日数 浚渫土の揚土作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。</p> <p>4-7 ダンプトラック運搬費 処分地への浚渫土運搬に要する費用であり、「第5編2章土工②土工」により別途計上する。</p> <p>5. 回航費並びに運搬費 回航費は、浚渫船の回航、又は、本船解体及び工事用仮設材の運搬に要する費用で、それぞれ必要に応じて共通仮設費の運搬費として積上げ計上する。</p> <p>6. 雑工事費 (1) 出水期における浚渫船の安全対策が必要な場合は、河川の状態により繋留設備、又は待避溝の設置を見込むとともに浚渫船待避に要する費用を別途計上する。 (2) その他、浚渫工事に伴う雑工事が必要な場合は、別途計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1		1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	#	2		
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																														
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1																															
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下			#	2																															
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																														
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1																															
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下			#	2																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																										
<b>浚渫工（バックホウ浚渫船）</b>	<p>7. 単 価 表 (1) バックホウ浚渫船（〇〇m<sup>3</sup>）運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ浚渫船運転</td> <td>D〇〇m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>汚濁防止枠</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.51</td> <td>必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 汚濁防止膜は別途計上する。</p> <p>(2) 繋船費1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 土運船（〇〇〇m<sup>3</sup>積）運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D〇〇〇PS型 〇〇GT</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.6、表4.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>土 運 船</td> <td>〇〇式 〇〇〇m<sup>3</sup>積</td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.50</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。 2. 日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。</p> <p>(4) 浚渫土揚土1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup> (平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.8 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.3	普通船員		人	2	〃	運転手（特殊）		人	1	〃	バックホウ浚渫船運転	D〇〇m <sup>3</sup>	日	1	機械損料	汚濁防止枠		供用日	1.51	必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.3	普通船員		人	2	〃	運転手（特殊）		人	1	〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		表4.7	普通船員		人		〃	引 船 運 転	鋼製 D〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6、表4.7 機械損料	土 運 船	〇〇式 〇〇〇m <sup>3</sup> 積	供用日		表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.50	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	日		表4.8 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>7. 単 価 表 (1) バックホウ浚渫船（〇〇m<sup>3</sup>）運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ浚渫船運転</td> <td>D〇〇m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>汚濁防止枠</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.53</td> <td>必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 汚濁防止膜は別途計上する。</p> <p>(2) 繋船費1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 土運船（〇〇〇m<sup>3</sup>積）運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>引 船 運 転</td> <td>鋼製 D〇〇〇PS型 〇〇GT</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.6、表4.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>土 運 船</td> <td>〇〇式 〇〇〇m<sup>3</sup>積</td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.52</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。 2. 日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。</p> <p>(4) 浚渫土揚土1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup> (平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.8 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.3	普通船員		人	2	〃	運転手（特殊）		人	1	〃	バックホウ浚渫船運転	D〇〇m <sup>3</sup>	日	1	機械損料	汚濁防止枠		供用日	1.53	必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.3	普通船員		人	2	〃	運転手（特殊）		人	1	〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		表4.7	普通船員		人		〃	引 船 運 転	鋼製 D〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6、表4.7 機械損料	土 運 船	〇〇式 〇〇〇m <sup>3</sup> 積	供用日		表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.52	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	日		表4.8 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
	高級船員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																								
	普通船員		人	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																								
運転手（特殊）		人	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ浚渫船運転	D〇〇m <sup>3</sup>	日	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
汚濁防止枠		供用日	1.51	必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
高級船員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																									
普通船員		人	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
運転手（特殊）		人	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
高級船員		人		表4.7																																																																																																																																																																																																																																																									
普通船員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
引 船 運 転	鋼製 D〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6、表4.7 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
土 運 船	〇〇式 〇〇〇m <sup>3</sup> 積	供用日		表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.50																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	日		表4.8 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
高級船員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																									
普通船員		人	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
運転手（特殊）		人	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ浚渫船運転	D〇〇m <sup>3</sup>	日	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
汚濁防止枠		供用日	1.53	必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
高級船員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																									
普通船員		人	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
運転手（特殊）		人	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
高級船員		人		表4.7																																																																																																																																																																																																																																																									
普通船員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
引 船 運 転	鋼製 D〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6、表4.7 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
土 運 船	〇〇式 〇〇〇m <sup>3</sup> 積	供用日		表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.52																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	日		表4.8 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用		
浚渫工（バックホウ浚渫船）	(5) 機械運転単価表				
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→287 機械損料数量→1.51
			D 2.0m <sup>3</sup>		燃料消費量→413 機械損料数量→1.51
		引 船	鋼製 D300PS型 25GT	機-24	燃料消費量→409 機械損料数量→1.50
		鋼製 D500PS型 40GT	燃料消費量→679 機械損料数量→1.50		
	バックホウ（クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	機-18	機械労務数量→1.00 燃料消費量→144 機械損料数量→1.50	
(5) 機械運転単価表					
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→287 機械損料数量→1.53
			D 2.0m <sup>3</sup>		燃料消費量→413 機械損料数量→1.53
	引 船	鋼製 D300PS型 25GT	機-24	燃料消費量→409 機械損料数量→1.52	
		鋼製 D500PS型 40GT		燃料消費量→679 機械損料数量→1.52	
	バックホウ（クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	機-18	機械労務数量→1.00 燃料消費量→144 機械損料数量→1.52	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																												
<b>浚渫工（バックホウ浚渫船（ICT））</b>	<p>⑤-3 バックホウ浚渫船（ICT）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川におけるバックホウ浚渫船（ICT）による浚渫工の施工に適用する。また、適用する土質は、粘性土、砂質土及び砂、レキ質土等とする。</p> <p>2. 施工概要 バックホウ浚渫船（ICT）は、スパッド付台船等に搭載されたバックホウ（ICT）にて、河床等の土砂を掘削し、土運船等にて土砂の運搬を行う。 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 汚濁防止フェンス又は汚濁防止柵及び汚濁防止膜については、掘削時に濁水の拡散により、水質等の影響がある場合に、別途計上する。 3. 浚渫土処理作業については、浚渫土の処理時に発生する余水処理や運搬及び浚渫土の再利用時の固化処理であり、必要な場合は別途計上する。 4. 本歩掛には、浚渫作業中の浚渫船の引船運搬を含む。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 (1) 浚渫深度（表3.1 摘要参照） (2) 施工数量、工期、運転時間、土捨場の受入れ土量等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <caption style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船 (ICT)</td> <td>D 1.0m<sup>3</sup></td> <td>隻</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深4m</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深6m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件（現場の広さ、機械の搬入条件）により、上表より難しい場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ浚渫船 (ICT)	D 1.0m <sup>3</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2.0m <sup>3</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m	<p>⑤-3 バックホウ浚渫船（ICT）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川におけるバックホウ浚渫船（ICT）による浚渫工の施工に適用する。また、適用する土質は、粘性土、砂質土及び砂、レキ質土等とする。</p> <p>2. 施工概要 バックホウ浚渫船（ICT）は、スパッド付台船等に搭載されたバックホウ（ICT）にて、河床等の土砂を掘削し、土運船等にて土砂の運搬を行う。 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 汚濁防止フェンス又は汚濁防止柵及び汚濁防止膜については、掘削時に濁水の拡散により、水質等の影響がある場合に、別途計上する。 3. 浚渫土処理作業については、浚渫土の処理時に発生する余水処理や運搬及び浚渫土の再利用時の固化処理であり、必要な場合は別途計上する。 4. 本歩掛には、浚渫作業中の浚渫船の引船運搬を含む。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 (1) 浚渫深度（表3.1 摘要参照） (2) 施工数量、工期、運転時間、土捨場の受入れ土量等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <caption style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船 (ICT)</td> <td>D 1.0m<sup>3</sup></td> <td>隻</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深4m</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深6m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件（現場の広さ、機械の搬入条件）により、上表より難しい場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ浚渫船 (ICT)	D 1.0m <sup>3</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2.0m <sup>3</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																											
バックホウ浚渫船 (ICT)	D 1.0m <sup>3</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m																											
	D 2.0m <sup>3</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m																											
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																											
バックホウ浚渫船 (ICT)	D 1.0m <sup>3</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m																											
	D 2.0m <sup>3</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																										
<b>浚渫工（バックホウ浚渫船（ICT））</b>	<p>4. 浚渫船の運転</p> <p>4-1 浚渫能力（単位時間当り浚渫量）                      積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。  <math>Q=47.8q \times \alpha \times E \cdots \cdots</math>式4. 1                      Q：バックホウ浚渫船（ICT）1時間当り浚渫量（<math>m^3/h</math>）                      q：バックホウバケット容積（<math>m^3</math>）                      α：土質係数                      E：作業係数</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 土質係数(α)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">係 数</th> </tr> <tr> <th>分 類</th> <th>N 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粘 性 土</td> <td>10未満</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>砂 質 土 及 び 砂</td> <td>10以上30未満</td> <td>0.68</td> </tr> <tr> <td>レ キ 質 土</td> <td>30以上50未満</td> <td>0.56</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 作業係数(E)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>係 数</th> <th>作業係数適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.00</td> <td>平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事</td> </tr> <tr> <td>0.82</td> <td>平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事</td> </tr> <tr> <td>0.70</td> <td>平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) 平均土厚には、余幅厚が含まれる。</p> <p>4-2 バックホウ浚渫船（ICT）運転労務費</p> <p>(1) 編成人員                      浚渫作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>運 転 手 (特 殊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 休転日数と運転日数                      浚渫期間中における、バックホウ浚渫船（ICT）の1箇月当り休転日は、次表のとおりとする。                      月間計画浚渫土量並びに計画浚渫期間を決定する際に、次表の休転日数以外を月間運転日数とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 バックホウ浚渫船（ICT）の1箇月当り休転日</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>休転日種別</th> <th>休 転 日 数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>浚渫船等の修理等のための休転日</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td>休日のための休転日</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) ただし、出水期等による特殊事情がある場合は、別途考慮する。</p>	土 質		係 数	分 類	N 値	粘 性 土	10未満	1.00	砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68	レ キ 質 土	30以上50未満	0.56	係 数	作業係数適用条件	1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事	0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事	0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事	高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)	1	2	1	休転日種別	休 転 日 数	備 考	A	1	浚渫船等の修理等のための休転日	B	8	休日のための休転日	<p>4. 浚渫船の運転</p> <p>4-1 浚渫能力（単位時間当り浚渫量）                      積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。  <math>Q=47.8q \times \alpha \times E \cdots \cdots</math>式4. 1                      Q：バックホウ浚渫船（ICT）1時間当り浚渫量（<math>m^3/h</math>）                      q：バックホウバケット容積（<math>m^3</math>）                      α：土質係数                      E：作業係数</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 土質係数(α)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">係 数</th> </tr> <tr> <th>分 類</th> <th>N 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粘 性 土</td> <td>10未満</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>砂 質 土 及 び 砂</td> <td>10以上30未満</td> <td>0.68</td> </tr> <tr> <td>レ キ 質 土</td> <td>30以上50未満</td> <td>0.56</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 作業係数(E)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>係 数</th> <th>作業係数適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.00</td> <td>平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事</td> </tr> <tr> <td>0.82</td> <td>平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事</td> </tr> <tr> <td>0.70</td> <td>平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) 平均土厚には、余幅厚が含まれる。</p> <p>4-2 バックホウ浚渫船（ICT）運転労務費</p> <p>(1) 編成人員                      浚渫作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>運 転 手 (特 殊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 休転日数と運転日数                      浚渫期間中における、バックホウ浚渫船（ICT）の1箇月当り休転日は、次表のとおりとする。                      月間計画浚渫土量並びに計画浚渫期間を決定する際に、次表の休転日数以外を月間運転日数とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 バックホウ浚渫船（ICT）の1箇月当り休転日</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>休転日種別</th> <th>休 転 日 数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>浚渫船等の修理等のための休転日</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td>休日のための休転日</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) ただし、出水期等による特殊事情がある場合は、別途考慮する。</p>	土 質		係 数	分 類	N 値	粘 性 土	10未満	1.00	砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68	レ キ 質 土	30以上50未満	0.56	係 数	作業係数適用条件	1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事	0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事	0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事	高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)	1	2	1	休転日種別	休 転 日 数	備 考	A	1	浚渫船等の修理等のための休転日	B	8	休日のための休転日	
土 質		係 数																																																																											
分 類	N 値																																																																												
粘 性 土	10未満	1.00																																																																											
砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68																																																																											
レ キ 質 土	30以上50未満	0.56																																																																											
係 数	作業係数適用条件																																																																												
1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事																																																																												
0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事																																																																												
0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事																																																																												
高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)																																																																											
1	2	1																																																																											
休転日種別	休 転 日 数	備 考																																																																											
A	1	浚渫船等の修理等のための休転日																																																																											
B	8	休日のための休転日																																																																											
土 質		係 数																																																																											
分 類	N 値																																																																												
粘 性 土	10未満	1.00																																																																											
砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68																																																																											
レ キ 質 土	30以上50未満	0.56																																																																											
係 数	作業係数適用条件																																																																												
1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事																																																																												
0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事																																																																												
0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事																																																																												
高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)																																																																											
1	2	1																																																																											
休転日種別	休 転 日 数	備 考																																																																											
A	1	浚渫船等の修理等のための休転日																																																																											
B	8	休日のための休転日																																																																											

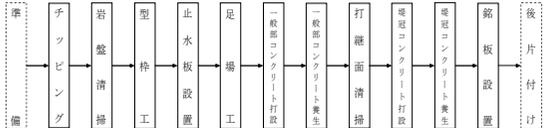
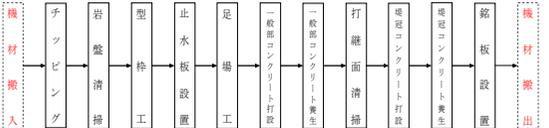
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																
<b>浚渫工（バックホウ浚渫船（ICT））</b>	<p>4-3 繫船費 繫船費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>4-4 作業船運転費 作業船運転費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>4-5 土運船運転費 土運船運転費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>4-6 浚渫土揚土費（ICT） 土運船によって運搬された浚渫土のダンプトラックへの積み込み又は仮置き作業に要する費用である。 (1) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表4.5 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>以下</td> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td rowspan="2">標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup> (平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>を超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td>〃</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 浚渫土揚土作業日数 浚渫土の揚土作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。</p> <p>4-7 ダンプトラック運搬費 処分地への浚渫土運搬に要する費用であり、「第5編2章土工②土工」により別途計上する。</p> <p>5. 回航費並びに運搬費 回航費並びに運搬費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>6. 雑工事費 雑工事費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>7. ICT建設機械経費等 ICT建設機械経費として以下の各経費を計上する。 7-1 ICT建設機械経費損料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用として、機械運転単価表にICT建設機械経費損料加算額を必要日数分計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1		1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	〃	2		<p>4-3 繫船費 繫船費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>4-4 作業船運転費 作業船運転費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>4-5 土運船運転費 土運船運転費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>4-6 浚渫土揚土費（ICT） 土運船によって運搬された浚渫土のダンプトラックへの積み込み又は仮置き作業に要する費用である。 (1) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表4.5 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>以下</td> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td rowspan="2">標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup> (平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>を超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td>〃</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 浚渫土揚土作業日数 浚渫土の揚土作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。</p> <p>4-7 ダンプトラック運搬費 処分地への浚渫土運搬に要する費用であり、「第5編2章土工②土工」により別途計上する。</p> <p>5. 回航費並びに運搬費 回航費並びに運搬費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>6. 雑工事費 雑工事費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>7. ICT建設機械経費等 ICT建設機械経費として以下の各経費を計上する。 7-1 ICT建設機械経費損料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用として、機械運転単価表にICT建設機械経費損料加算額を必要日数分計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1		1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	〃	2		
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																														
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1																															
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下			〃	2																															
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																														
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1																															
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下			〃	2																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																												
<b>浚渫工（バックホウ浚渫船（ICT））</b>	<p>8. 単 価 表</p> <p>(1) バックホウ浚渫船（ICT）（○○m<sup>3</sup>）運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ浚渫船（ICT）運転</td> <td>D○○m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>汚濁防止枠</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.51</td> <td>必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 汚濁防止膜は別途計上する。</p> <p>(2) 浚渫土揚土（ICT）1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup>（平積1.0m<sup>3</sup>）</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船（ICT）</td> <td>D 1.0m<sup>3</sup></td> <td rowspan="2">機-35</td> <td>燃料消費量→287 機械損料数量→ 1.51</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>3</sup></td> <td>燃料消費量→413 機械損料数量→ 1.51</td> </tr> <tr> <td>ICT建設機械経費損料加算額</td> <td></td> <td></td> <td>機械賃料数量→ 1.51</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup>（平積1.0m<sup>3</sup>）</td> <td>機-18</td> <td>機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→158 機械損料数量→ 1.50</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.3	普通船員		人	2	〃	運転手（特殊）		人	1	〃	バックホウ浚渫船（ICT）運転	D○○m <sup>3</sup>	日	1	機械損料	汚濁防止枠		供用日	1.51	必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> （平積1.0m <sup>3</sup> ）	日		表4.5 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バックホウ浚渫船（ICT）	D 1.0m <sup>3</sup>	機-35	燃料消費量→287 機械損料数量→ 1.51	D 2.0m <sup>3</sup>	燃料消費量→413 機械損料数量→ 1.51	ICT建設機械経費損料加算額			機械賃料数量→ 1.51	バックホウ（クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> （平積1.0m <sup>3</sup> ）	機-18	機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→158 機械損料数量→ 1.50	<p>8. 単 価 表</p> <p>(1) バックホウ浚渫船（ICT）（○○m<sup>3</sup>）運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ浚渫船（ICT）運転</td> <td>D○○m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>汚濁防止枠</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.53</td> <td>必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 汚濁防止膜は別途計上する。</p> <p>(2) 浚渫土揚土（ICT）1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup>（平積1.0m<sup>3</sup>）</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船（ICT）</td> <td>D 1.0m<sup>3</sup></td> <td rowspan="2">機-35</td> <td>燃料消費量→287 機械損料数量→ 1.53</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>3</sup></td> <td>燃料消費量→413 機械損料数量→ 1.53</td> </tr> <tr> <td>ICT建設機械経費損料加算額</td> <td></td> <td></td> <td>機械賃料数量→ 1.51</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup>（平積1.0m<sup>3</sup>）</td> <td>機-18</td> <td>機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→158 機械損料数量→ 1.52</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.3	普通船員		人	2	〃	運転手（特殊）		人	1	〃	バックホウ浚渫船（ICT）運転	D○○m <sup>3</sup>	日	1	機械損料	汚濁防止枠		供用日	1.53	必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> （平積1.0m <sup>3</sup> ）	日		表4.5 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バックホウ浚渫船（ICT）	D 1.0m <sup>3</sup>	機-35	燃料消費量→287 機械損料数量→ 1.53	D 2.0m <sup>3</sup>	燃料消費量→413 機械損料数量→ 1.53	ICT建設機械経費損料加算額			機械賃料数量→ 1.51	バックホウ（クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> （平積1.0m <sup>3</sup> ）	機-18	機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→158 機械損料数量→ 1.52	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																											
高級船員		人	1	表4.3																																																																																																																																																											
普通船員		人	2	〃																																																																																																																																																											
運転手（特殊）		人	1	〃																																																																																																																																																											
バックホウ浚渫船（ICT）運転	D○○m <sup>3</sup>	日	1	機械損料																																																																																																																																																											
汚濁防止枠		供用日	1.51	必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																											
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> （平積1.0m <sup>3</sup> ）	日		表4.5 機械損料																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																															
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																												
バックホウ浚渫船（ICT）	D 1.0m <sup>3</sup>	機-35	燃料消費量→287 機械損料数量→ 1.51																																																																																																																																																												
	D 2.0m <sup>3</sup>		燃料消費量→413 機械損料数量→ 1.51																																																																																																																																																												
ICT建設機械経費損料加算額			機械賃料数量→ 1.51																																																																																																																																																												
バックホウ（クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> （平積1.0m <sup>3</sup> ）	機-18	機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→158 機械損料数量→ 1.50																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																											
高級船員		人	1	表4.3																																																																																																																																																											
普通船員		人	2	〃																																																																																																																																																											
運転手（特殊）		人	1	〃																																																																																																																																																											
バックホウ浚渫船（ICT）運転	D○○m <sup>3</sup>	日	1	機械損料																																																																																																																																																											
汚濁防止枠		供用日	1.53	必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																											
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> （平積1.0m <sup>3</sup> ）	日		表4.5 機械損料																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																															
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																												
バックホウ浚渫船（ICT）	D 1.0m <sup>3</sup>	機-35	燃料消費量→287 機械損料数量→ 1.53																																																																																																																																																												
	D 2.0m <sup>3</sup>		燃料消費量→413 機械損料数量→ 1.53																																																																																																																																																												
ICT建設機械経費損料加算額			機械賃料数量→ 1.51																																																																																																																																																												
バックホウ（クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> （平積1.0m <sup>3</sup> ）	機-18	機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→158 機械損料数量→ 1.52																																																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																								
砂防コンクリート工 (コンクリート工)	<p style="text-align: center;">9章. 砂 防</p> <p>③ コンクリート工</p> <p>③-1 コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、砂防工（本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸）における打設量140m<sup>3</sup>/日未満及び平均打設高30m以下のコンクリート打設の施工に適用する。ただし、ケーブルクレーンで施工する場合を除く。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="526 901 1052 965"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型枠工 コンクリート打設</td> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	型枠工 コンクリート打設	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	台	1		<p style="text-align: center;">9章. 砂 防</p> <p>③ コンクリート工</p> <p>③-1 コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、砂防工（本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸）における打設量140m<sup>3</sup>/日未満及び平均打設高30m以下のコンクリート打設の施工に適用する。ただし、ケーブルクレーンで施工する場合を除く。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1232 901 1758 965"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型枠工 コンクリート打設</td> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	型枠工 コンクリート打設	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	台	1		
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																						
型枠工 コンクリート打設	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	台	1																							
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																						
型枠工 コンクリート打設	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	台	1																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																														
<b>砂防コンクリートエ(コンクリートエ)</b>	<p>4. 材料使用数量                      コンクリートの使用数量は、次式による。                      なお、コンクリートの使用数量には、打継面・岩着面のモルタル数均しの使用量を含む(ロスを含む)。                      使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1 + K) ……式 4. 1                      K : ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 ロス率(K)</caption> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 型 枠 工</p> <p>5-1 適用範囲                      外部型枠、内部型枠に適用する。</p> <p>5-2 木製型枠設置・撤去、クレンはく離剤塗布施工歩掛                      木製型枠100m<sup>2</sup>当り施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.1 木製型枠設置・撤去、クレンはく離剤塗布施工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>#</td> <td>14.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>8.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、型枠用合板、型枠用金物、組立支持材、クレンはく離剤及び電動ドリル、電動ノコギリ損料、電力に関する経費、溶接機に要する費用であり、労務費の合計額に上乗率を乗じた金額を上限として計上する。                      2. ラフテレンクレンは、賃料とする。                      3. 水抜きパイプの設置が必要な場合は、別途計上する。</p>	材 料 名	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.04	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	3.9		型わく工		#	14.9		特殊作業員		#	0.85		普通作業員		#	8.5		ラフテレンクレン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料	諸雑費率		%	25		<p>4. 材料使用数量                      コンクリートの使用数量は、次式による。                      なお、コンクリートの使用数量には、打継面・岩着面のモルタル数均しの使用量を含む(ロスを含む)。                      使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1 + K) ……式 4. 1                      K : ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 ロス率(K)</caption> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 型 枠 工</p> <p>5-1 適用範囲                      外部型枠、内部型枠に適用する。</p> <p>5-2 木製型枠設置・撤去、クレンはく離剤塗布施工歩掛                      木製型枠100m<sup>2</sup>当り施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.1 木製型枠設置・撤去、クレンはく離剤塗布施工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>#</td> <td>14.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>8.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、型枠用合板、型枠用金物、組立支持材、クレンはく離剤及び電動ドリル、電動ノコギリ損料、電力に関する経費、溶接機に要する費用であり、労務費の合計額に上乗率を乗じた金額を上限として計上する。                      2. ラフテレンクレンは、賃料とする。                      3. 水抜きパイプの有無にかかわらず適用できる。ただし、水抜きパイプ材料費は、必要量を別途計上する。</p>	材 料 名	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.04	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	3.9		型わく工		#	14.9		特殊作業員		#	0.85		普通作業員		#	8.5		ラフテレンクレン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料	諸雑費率		%	25		
材 料 名	ロ ス 率																																																																																
コ ン ク リ ー ト	+0.04																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
土木一般世話役		人	3.9																																																																														
型わく工		#	14.9																																																																														
特殊作業員		#	0.85																																																																														
普通作業員		#	8.5																																																																														
ラフテレンクレン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料																																																																													
諸雑費率		%	25																																																																														
材 料 名	ロ ス 率																																																																																
コ ン ク リ ー ト	+0.04																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
土木一般世話役		人	3.9																																																																														
型わく工		#	14.9																																																																														
特殊作業員		#	0.85																																																																														
普通作業員		#	8.5																																																																														
ラフテレンクレン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料																																																																													
諸雑費率		%	25																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																				
砂防コンクリート工(コンクリート工)	<p>6. 足 場 工</p> <p>6-1 適用範囲 高さ2m以上で、外部型枠、内部型枠の設置・撤去用足場(キャットウォーク)を設置する場合に適用する。</p> <p>6-2 設置及び撤去歩掛 足場設置及び撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 足場設置及び撤去歩掛 (設置延長10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="595 485 981 576"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、斜面用足場ブラケット、足場板、丸パイプ、直交クランプ、幅木等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高さ方向の標準設置間隔は、1.8mとする。</p> <p>7. 砂防コンクリート打設歩掛</p> <p>7-1 一般部コンクリート打設歩掛 一般部コンクリート打設にかかる施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 一般部コンクリート打設歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="497 868 1079 1034"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">1日当り打設量 (m<sup>3</sup>/日)</th> </tr> <tr> <th>10未満</th> <th>10以上 30未満</th> <th>30以上 80未満</th> <th>80以上 140未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2 (3.0)</td> <td>2.8 (2.6)</td> <td>1.8 (1.6)</td> <td>1.4 (1.2)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>7.4 (7.1)</td> <td>5.3 (5.0)</td> <td>4.0 (3.7)</td> <td>2.9 (2.6)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>7.7 (7.2)</td> <td>6.1 (5.6)</td> <td>4.8 (4.3)</td> <td>3.8 (3.3)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.8 (2.8)</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10 (6)</td> <td>12 (7)</td> <td>16 (9)</td> <td>20 (11)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生、打継面・岩着面のモルタル敷均し、打継面清掃等を含むものである。 2. ( )の数值は、特殊養生(雑炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(雑炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途考慮する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケット資料、コンクリートパイプブレイク資料、工事中水中モータポンプ損料、高圧洗浄機資料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケット容量は、1.0m<sup>3</sup>を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。 5. ラフテレンクレーンは、資料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	とび工		#	0.4	普通作業員		#	0.4	諸雑費率		%	21	名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m <sup>3</sup> /日)				10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満	土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)	特殊作業員		#	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)	普通作業員		#	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)	諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)	<p>6. 足 場 工</p> <p>6-1 適用範囲 高さ2m以上で、外部型枠、内部型枠の設置・撤去用足場(キャットウォーク)を設置する場合に適用する。</p> <p>6-2 設置及び撤去歩掛 足場設置及び撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 足場設置及び撤去歩掛 (設置延長10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1294 485 1680 576"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、斜面用足場ブラケット、足場板、丸パイプ、直交クランプ、幅木等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高さ方向の標準設置間隔は、1.8mとする。</p> <p>7. 砂防コンクリート打設歩掛</p> <p>7-1 一般部コンクリート打設歩掛 一般部コンクリート打設にかかる施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 一般部コンクリート打設歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1196 868 1778 1034"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">1日当り打設量 (m<sup>3</sup>/日)</th> </tr> <tr> <th>10未満</th> <th>10以上 30未満</th> <th>30以上 80未満</th> <th>80以上 140未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2 (3.0)</td> <td>2.8 (2.6)</td> <td>1.8 (1.6)</td> <td>1.4 (1.2)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>7.4 (7.1)</td> <td>5.3 (5.0)</td> <td>4.0 (3.7)</td> <td>2.9 (2.6)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>7.7 (7.2)</td> <td>6.1 (5.6)</td> <td>4.8 (4.3)</td> <td>3.8 (3.3)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.8 (2.8)</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10 (6)</td> <td>12 (7)</td> <td>16 (9)</td> <td>20 (11)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生、打継面・岩着面のモルタル敷均し、打継面清掃等を含むものである。 2. ( )の数值は、特殊養生(雑炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(雑炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケット資料、コンクリートパイプブレイク資料、工事中水中モータポンプ損料、高圧洗浄機資料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケット容量は、1.0m<sup>3</sup>を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。 5. ラフテレンクレーンは、資料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	とび工		#	0.4	普通作業員		#	0.4	諸雑費率		%	21	名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m <sup>3</sup> /日)				10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満	土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)	特殊作業員		#	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)	普通作業員		#	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)	諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																				
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																																				
とび工		#	0.4																																																																																																																																				
普通作業員		#	0.4																																																																																																																																				
諸雑費率		%	21																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m <sup>3</sup> /日)																																																																																																																																				
			10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)																																																																																																																																	
特殊作業員		#	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)																																																																																																																																	
普通作業員		#	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)																																																																																																																																	
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)																																																																																																																																	
諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																				
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																																				
とび工		#	0.4																																																																																																																																				
普通作業員		#	0.4																																																																																																																																				
諸雑費率		%	21																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m <sup>3</sup> /日)																																																																																																																																				
			10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)																																																																																																																																	
特殊作業員		#	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)																																																																																																																																	
普通作業員		#	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)																																																																																																																																	
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)																																																																																																																																	
諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
<b>砂防コンクリートエ（コンクリートエ）</b>	<p>7-2 チッピング歩掛</p> <p>7-2-1 適用範囲 岩盤面や打継面及び既設堰堤腹付け面へのチッピングを行う場合に適用する。また、現場条件によりこれより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>7-2-2 チッピング歩掛 (1) 岩盤面・打継面 岩盤面や打継面へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.2 チッピング(岩盤面・打継面)歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、空気圧縮機賃料、さく岩機損料及びロッド、ビット等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) 既設堰堤腹付け面 既設堰堤腹付け面（天端部を除く）へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。また、作業高さは、機械走行面から8.0m以下とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.3 チッピング(既設堰堤腹付け面)歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)</td> <td>2,000kg級</td> <td>日</td> <td>0.96</td> </tr> <tr> <td>運 転</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 岩盤清掃歩掛 岩盤清掃歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.4 岩盤清掃歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、高圧洗浄機賃料、工事中水中心ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		人	0.4	普通作業員		人	0.3	諸雑費率		%	26	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.11	普通作業員		人	0.35	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)	2,000kg級	日	0.96	運 転				名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		人	0.1	普通作業員		人	0.2	諸雑費率		%	17	<p>7-2 チッピング歩掛</p> <p>7-2-1 適用範囲 岩盤面や打継面及び既設堰堤腹付け面へのチッピングを行う場合に適用する。また、現場条件によりこれより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>7-2-2 チッピング歩掛 (1) 岩盤面・打継面 岩盤面や打継面へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.2 チッピング(岩盤面・打継面)歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、空気圧縮機賃料、さく岩機損料及びロッド、ビット等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) 既設堰堤腹付け面 既設堰堤腹付け面（天端部を除く）へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。また、作業高さは、機械走行面から8.0m以下とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.3 チッピング(既設堰堤腹付け面)歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)</td> <td>2,000kg級</td> <td>日</td> <td>0.96</td> </tr> <tr> <td>運 転</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 岩盤清掃歩掛 岩盤清掃歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.4 岩盤清掃歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、高圧洗浄機賃料、工事中水中心ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		人	0.4	普通作業員		人	0.3	諸雑費率		%	26	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.11	普通作業員		人	0.35	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)	2,000kg級	日	0.96	運 転				名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		人	0.1	普通作業員		人	0.2	諸雑費率		%	17	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																								
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																								
特殊作業員		人	0.4																																																																																																																								
普通作業員		人	0.3																																																																																																																								
諸雑費率		%	26																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																								
土木一般世話役		人	0.11																																																																																																																								
普通作業員		人	0.35																																																																																																																								
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)	2,000kg級	日	0.96																																																																																																																								
運 転																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																								
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																								
特殊作業員		人	0.1																																																																																																																								
普通作業員		人	0.2																																																																																																																								
諸雑費率		%	17																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																								
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																								
特殊作業員		人	0.4																																																																																																																								
普通作業員		人	0.3																																																																																																																								
諸雑費率		%	26																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																								
土木一般世話役		人	0.11																																																																																																																								
普通作業員		人	0.35																																																																																																																								
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)	2,000kg級	日	0.96																																																																																																																								
運 転																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																								
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																								
特殊作業員		人	0.1																																																																																																																								
普通作業員		人	0.2																																																																																																																								
諸雑費率		%	17																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
砂防コンクリート工 (コンクリート工)	<p>7-4 堤冠コンクリート打設歩掛 堤冠コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.5 堤冠コンクリート打設歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="521 427 1055 608"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">1ブロック当り打設量 (m<sup>2</sup>/ブロック)</th> </tr> <tr> <th>グラノリシック 20未満</th> <th>富 配 合 30未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7 (0.60)</td> <td>0.4 (0.30)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.9 (2.7)</td> <td>1.5 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.3 (1.1)</td> <td>0.7 (0.50)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>0.24 (0.24)</td> <td>0.24 (0.24)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>9 (4)</td> <td>17 (8)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生等を含むものである。 2. ( )の数值は、特殊養生(練灰)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(練灰)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途考慮する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケット賃料、コンクリートパイプレータ賃料、工事中モータポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケット容量は、1.0m<sup>3</sup>を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>8. 止水板設置</p> <p>8-1 止水板(塩化ビニル製止水板・ゴム製止水板)設置歩掛 10m当りの止水板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 止水板設置歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="622 954 954 1007"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>8-2 止水板使用数量 止水板の使用数量は、次式による。 使用数量(m)=設計数量(m)×(1+K) ……式8.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表8.2 ロス率(K)</p> <table border="1" data-bbox="680 1118 898 1155"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>止 水 板</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m <sup>2</sup> /ブロック)		グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満	土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)	特殊作業員		#	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)	普通作業員		#	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)	ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)	諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	#	0.80	材 料 名	ロ ス 率	止 水 板	+0.09	<p>7-4 堤冠コンクリート打設歩掛 堤冠コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.5 堤冠コンクリート打設歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1223 427 1756 608"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">1ブロック当り打設量 (m<sup>2</sup>/ブロック)</th> </tr> <tr> <th>グラノリシック 20未満</th> <th>富 配 合 30未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7 (0.60)</td> <td>0.4 (0.30)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.9 (2.7)</td> <td>1.5 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.3 (1.1)</td> <td>0.7 (0.50)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>0.24 (0.24)</td> <td>0.24 (0.24)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>9 (4)</td> <td>17 (8)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生等を含むものである。 2. ( )の数值は、特殊養生(練灰)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(練灰)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケット賃料、コンクリートパイプレータ賃料、工事中モータポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケット容量は、1.0m<sup>3</sup>を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>8. 止水板設置</p> <p>8-1 止水板(塩化ビニル製止水板・ゴム製止水板)設置歩掛 10m当りの止水板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 止水板設置歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1323 954 1655 1007"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>8-2 止水板使用数量 止水板の使用数量は、次式による。 使用数量(m)=設計数量(m)×(1+K) ……式8.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表8.2 ロス率(K)</p> <table border="1" data-bbox="1382 1118 1599 1155"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>止 水 板</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m <sup>2</sup> /ブロック)		グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満	土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)	特殊作業員		#	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)	普通作業員		#	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)	ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)	諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	#	0.80	材 料 名	ロ ス 率	止 水 板	+0.09	
名 称	規 格				単 位	1ブロック当り打設量 (m <sup>2</sup> /ブロック)																																																																																							
		グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満																																																																																										
土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)																																																																																									
特殊作業員		#	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)																																																																																									
普通作業員		#	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)																																																																																									
ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																											
土木一般世話役	人	0.30																																																																																											
普通作業員	#	0.80																																																																																											
材 料 名	ロ ス 率																																																																																												
止 水 板	+0.09																																																																																												
名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m <sup>2</sup> /ブロック)																																																																																										
			グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満																																																																																									
土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)																																																																																									
特殊作業員		#	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)																																																																																									
普通作業員		#	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)																																																																																									
ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																											
土木一般世話役	人	0.30																																																																																											
普通作業員	#	0.80																																																																																											
材 料 名	ロ ス 率																																																																																												
止 水 板	+0.09																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																								
砂防コンクリート工 (コンクリート工)	<p>9. 銘板設置</p> <p>9-1 適用範囲 重量60kg/枚未満の銘板を設置する場合に適用する。</p> <p>9-2 銘板設置歩掛 1枚当りの銘板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 銘板設置歩掛 (1枚当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.80</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、銘板設置、現場内小運搬等を含む。 2. 諸雑費は、銘板固定用ボルト孔の削孔に関する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 材料費は別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	人	0.80	諸 雑 費 率	%	10	<p>9. 銘板設置</p> <p>9-1 適用範囲 重量60kg/枚未満の銘板を設置する場合に適用する。</p> <p>9-2 銘板設置歩掛 1枚当りの銘板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 銘板設置歩掛 (1枚当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.80</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、銘板設置、現場内小運搬等を含む。 2. 諸雑費は、銘板固定用ボルト孔の削孔に関する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 材料費は別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	人	0.80	諸 雑 費 率	%	10	
名 称	単 位	数 量																									
土木一般世話役	人	0.30																									
普通作業員	人	0.80																									
諸 雑 費 率	%	10																									
名 称	単 位	数 量																									
土木一般世話役	人	0.30																									
普通作業員	人	0.80																									
諸 雑 費 率	%	10																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
砂防コンクリートエ(コンクリート工)	<p>10. 単 価 表 (1) 木製型枠設置・撤去、クレンはく離剤塗布作業100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場設置及び撤去 設置延長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 一般部コンクリート打設100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1、表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.1	型わく工		〃	〃		特殊作業員		〃	〃		普通作業員		〃	〃		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表6.1	とび工		〃	〃		普通作業員		〃	〃		諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.1	特殊作業員		〃	〃		普通作業員		〃	〃		コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1、表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					<p>10. 単 価 表 (1) 木製型枠設置・撤去、クレンはく離剤塗布作業100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場設置及び撤去 設置延長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 一般部コンクリート打設100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1、表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.1	型わく工		〃	〃		特殊作業員		〃	〃		普通作業員		〃	〃		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表6.1	とび工		〃	〃		普通作業員		〃	〃		諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.1	特殊作業員		〃	〃		普通作業員		〃	〃		コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1、表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																											
型わく工		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																											
とび工		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1、表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																											
型わく工		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																											
とび工		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																												
コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1、表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																				
砂防コンクリートエ（コンクリート工）	<p>(4) チッピング（岩盤面・打雑面） 10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) チッピング（既設堰堤腹付け面） 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用）</td> <td>2,000kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 岩盤清掃 10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.2	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	諸雑費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.3	普通作業員		人		〃	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用）	2,000kg級	日		〃	諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.4	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	諸雑費		式	1	〃	計					<p>(4) チッピング（岩盤面・打雑面） 10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) チッピング（既設堰堤腹付け面） 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用）</td> <td>2,000kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 岩盤清掃 10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.2	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	諸雑費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.3	普通作業員		人		〃	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用）	2,000kg級	日		〃	諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.4	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	諸雑費		式	1	〃	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表7.2																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1	〃																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表7.3																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																			
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用）	2,000kg級	日		〃																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表7.4																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1	〃																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表7.2																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1	〃																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表7.3																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																			
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用）	2,000kg級	日		〃																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表7.4																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1	〃																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																								
砂防コンクリートエ(コンクリート工)	<p>(7) 堤冠コンクリート打設10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 止水板設置10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>止水板</td> <td>塩化ビニル製・ゴム製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式8.1, 表8.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) 銘板設置1枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>銘 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)</td> <td>2,000kg級</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) 機械損料数量 1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤(チップング用) 2,000kg級 機械損料数量 2→ 1.58</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.5	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	普通作業員		人		〃	止水板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	普通作業員		人		〃	銘 板		枚			諸 雑 費		式	1	表9.1	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 機械損料数量 1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤(チップング用) 2,000kg級 機械損料数量 2→ 1.58	<p>(7) 堤冠コンクリート打設10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 止水板設置10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>止水板</td> <td>塩化ビニル製・ゴム製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式8.1, 表8.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) 銘板設置1枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>銘 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)</td> <td>2,000kg級</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) 機械損料数量 1→ <b>1.60</b> 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤(チップング用) 2,000kg級 機械損料数量 2→ <b>1.60</b></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.5	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	普通作業員		人		〃	止水板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	普通作業員		人		〃	銘 板		枚			諸 雑 費		式	1	表9.1	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 機械損料数量 1→ <b>1.60</b> 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤(チップング用) 2,000kg級 機械損料数量 2→ <b>1.60</b>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表7.5																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.5 機械賃料																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表7.5																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																							
止水板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表9.1																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																							
銘 板		枚																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																								
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 機械損料数量 1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤(チップング用) 2,000kg級 機械損料数量 2→ 1.58																																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表7.5																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート		m <sup>3</sup>		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.5 機械賃料																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表7.5																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																							
止水板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表9.1																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																							
銘 板		枚																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																								
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 機械損料数量 1→ <b>1.60</b> 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤(チップング用) 2,000kg級 機械損料数量 2→ <b>1.60</b>																																																																																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
集水井工（ライナープレート土留工法）	<p style="text-align: center;">10章. 地すべり防止工</p> <p>① 集水井工</p> <p>①-1 ライナープレート土留工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、人力併用機械掘削、ライナープレート土留工法の人力併用機械掘削による径3.5mで、掘削深40m以下の集水井工に適用する。 なお、径はライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div>	<p style="text-align: center;">10章. 地すべり防止工</p> <p>① 集水井工</p> <p>①-1 ライナープレート土留工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、人力併用機械掘削、ライナープレート土留工法の人力併用機械掘削による径3.5mで、掘削深40m以下の集水井工に適用する。 なお、径はライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
集水井工（ライナープレート土留工法）	<p>3. 工法の選定 工法の選定は、図3-1を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     Start[工法の選定] --&gt; D1{現場に、クラムシェル又は、クローラールームが、掘入可能か}     D1 -- 出来ない --&gt; C[C工法：人力併用機械掘削 バックホウ掘削・掘削機による掘削 (注)2]     D1 -- 出来る --&gt; D2{掘削深 20m以上 20m未満}     D2 -- 20m以上 --&gt; B[B工法：人力併用機械掘削 バックホウ掘削・クレーン掘削 (注)2]     D2 -- 20m未満 --&gt; A[A工法：人力併用機械掘削 クラムシェル掘削・排土]                     </pre> </div> <p>(注) 1. 現場条件等により上図により難しい場合は、別途考慮する。 2. 全掘削深をB工法又はC工法で施工する。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 工法の選定</p>	<p>3. 工法の選定 工法の選定は、図3-1を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     Start[工法の選定] --&gt; D1{現場に、クラムシェル又は、クローラールームが、掘入可能か}     D1 -- 出来ない --&gt; C[C工法：人力併用機械掘削 バックホウ掘削・掘削機による掘削 (注)2]     D1 -- 出来る --&gt; D2{掘削深 20m以上 20m未満}     D2 -- 20m以上 --&gt; B[B工法：人力併用機械掘削 バックホウ掘削・クレーン掘削 (注)2]     D2 -- 20m未満 --&gt; A[A工法：人力併用機械掘削 クラムシェル掘削・排土]                     </pre> </div> <p>(注) 1. 現場条件等により上図により難しい場合は、別途考慮する。 2. 全掘削深をB工法又はC工法で施工する。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 工法の選定</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																		
<p>集水井工（ライナープレート土留工法）</p>	<p>4. 施 工 歩 掛 4-1 土留掘削作業 (1) 機種の選定 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="517 480 1059 683"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th colspan="3">工 法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削及び 排 土</td> <td>クラム シェル</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排土及び 土留材の 吊込み</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>やぐら 装置</td> <td>簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘 削</td> <td>小型バックホウ (クローラ型)</td> <td>電動式 山積0.022m<sup>3</sup> (平積0.015m<sup>3</sup>)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の機械は、掘削土を集水井の井戸脇に仮置きする場合である。 2. クラムシェル及びクローラクレーンは、賃料とする。 3. 上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 土留材 土留材はライナープレートとし、使用規格は土圧計算等によって決定する。</p> <p>(3) 編成人員 掘削土留作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" data-bbox="577 962 999 1007"> <thead> <tr> <th>A・B・C工法</th> <th>土木一般世話</th> <th>トンネル特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 集水井1基当り施工日数 掘削土留作業1基当り施工歩掛は、次式を標準とする。 なお、土留材(ライナープレート、補強材等)及び工事用昇降梯子、安全ネットの取付けを含む歩掛である。 <math display="block">D = \frac{a}{d1} + \frac{b}{d2} \dots\dots\text{式}4.1</math> D：集水井1基当り施工日数(日/基) d1：砂・砂質土、粘性土、レキ質土の掘削日当り施工量(m/日)……表4.3 d2：岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩の掘削日当り施工量(m/日)……表4.3 a：砂・砂質土、粘性土、レキ質土の掘削延長(m) b：岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩の掘削延長(m) (注) 岩掘削で火薬類を使用する場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	工 法			摘 要	A	B	C	掘削及び 排 土	クラム シェル	油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	台	1	○				排土及び 土留材の 吊込み	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	"	1	○	○			やぐら 装置	簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	"	1			○		掘 削	小型バックホウ (クローラ型)	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	"	1		○	○		A・B・C工法	土木一般世話	トンネル特殊工	特殊作業員	普通作業員	1		3	1	1	<p>4. 施 工 歩 掛 4-1 土留掘削作業 (1) 機種の選定 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1216 480 1758 683"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th colspan="3">工 法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削及び 排 土</td> <td>クラム シェル</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排土及び 土留材の 吊込み</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>やぐら 装置</td> <td>簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘 削</td> <td>小型バックホウ (クローラ型)</td> <td>電動式 山積0.022m<sup>3</sup> (平積0.015m<sup>3</sup>)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の機械は、掘削土を集水井の井戸脇に仮置きする場合である。 2. クラムシェル及びクローラクレーンは、賃料とする。 3. 上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 土留材 土留材はライナープレートとし、使用規格は土圧計算等によって決定する。</p> <p>(3) 編成人員 掘削土留作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" data-bbox="1276 962 1697 1007"> <thead> <tr> <th>A・B・C工法</th> <th>土木一般世話</th> <th>トンネル特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 集水井1基当り施工日数 掘削土留作業1基当り施工歩掛は、次式を標準とする。 なお、土留材(ライナープレート、補強材等)及び工事用昇降梯子、安全ネットの取付けを含む歩掛である。 <math display="block">D = \frac{a}{d1} + \frac{b}{d2} \dots\dots\text{式}4.1</math> D：集水井1基当り施工日数(日/基) d1：砂・砂質土、粘性土、レキ質土の掘削日当り施工量(m/日)……表4.3 d2：岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩の掘削日当り施工量(m/日)……表4.3 a：砂・砂質土、粘性土、レキ質土の掘削延長(m) b：岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩の掘削延長(m) (注) 岩掘削で火薬類を使用する場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	工 法			摘 要	A	B	C	掘削及び 排 土	クラム シェル	油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	台	1	○				排土及び 土留材の 吊込み	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	"	1	○	○			やぐら 装置	簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	"	1			○		掘 削	小型バックホウ (クローラ型)	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	"	1		○	○		A・B・C工法	土木一般世話	トンネル特殊工	特殊作業員	普通作業員	1		3	1	1	
作業種別	機 械 名						規 格	単位	数量		工 法			摘 要																																																																																																							
		A	B	C																																																																																																																	
掘削及び 排 土	クラム シェル	油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	台	1	○																																																																																																																
排土及び 土留材の 吊込み	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	"	1	○	○																																																																																																															
	やぐら 装置	簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	"	1			○																																																																																																														
掘 削	小型バックホウ (クローラ型)	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	"	1		○	○																																																																																																														
A・B・C工法	土木一般世話	トンネル特殊工	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																	
1		3	1	1																																																																																																																	
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	工 法			摘 要																																																																																																													
					A	B	C																																																																																																														
掘削及び 排 土	クラム シェル	油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	台	1	○																																																																																																																
排土及び 土留材の 吊込み	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	"	1	○	○																																																																																																															
	やぐら 装置	簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	"	1			○																																																																																																														
掘 削	小型バックホウ (クローラ型)	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	"	1		○	○																																																																																																														
A・B・C工法	土木一般世話	トンネル特殊工	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																	
1		3	1	1																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																												
<b>集水井工（ライナープレート土留工法）</b>	<p>1) 掘削日当り施工量（<math>d_1</math>） 掘削日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 掘削日当り施工量（<math>d_n</math>） (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>土質</th> <th>掘削深(m)</th> <th>10未満</th> <th>10以上 20未満</th> <th>20以上 30未満</th> <th>30以上 40以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">A工法</td> <td>砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td>2.55</td> <td>2.30</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td>1.55</td> <td>1.38</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B工法</td> <td>砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td>—</td> <td>1.10</td> <td>0.99</td> <td></td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td>—</td> <td>0.66</td> <td>0.59</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C工法</td> <td>砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td>1.54</td> <td>1.26</td> <td>0.99</td> <td>0.72</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td>0.92</td> <td>0.76</td> <td>0.59</td> <td>0.43</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 日掘削数量の算出における掘削深は、全土質の総掘削延長とする。</p> <p>(5) 諸雑費 諸雑費は、軸流ファン、工事中水モータポンプ、ビックハンマ、コンクリートブレーカ、空気圧縮機（排出ガス対策型（第1次基準値））の機械損料・運転経費及び排土バケット、工事中昇降梯子、安全ネット、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事中水モータポンプの有無に関係なく同率とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>14</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 コンクリート工 底版コンクリート及び固定基礎コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>4-3 井戸蓋工 (1) 機種を選定 井戸蓋工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンは、賃料とする。</p> <p>(2) 編成人員 井戸蓋工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世帯役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 日当り施工量 井戸蓋工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 日当り施工量 (基/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>井戸蓋設置</td> <td>4.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリート製蓋及び鉄網製蓋に適用する。</p>	工法	土質	掘削深(m)	10未満	10以上 20未満	20以上 30未満	30以上 40以下	A工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		2.55	2.30		—	岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		1.55	1.38		—	B工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		—	1.10	0.99		岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		—	0.66	0.59		C工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		1.54	1.26	0.99	0.72	岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		0.92	0.76	0.59	0.43	諸 雑 費 率	14			機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	台	1		土木一般世帯役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	作業種別	数量	井戸蓋設置	4.5	<p>1) 掘削日当り施工量（<math>d_1</math>） 掘削日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 掘削日当り施工量（<math>d_n</math>） (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>土質</th> <th>掘削深(m)</th> <th>10未満</th> <th>10以上 20未満</th> <th>20以上 30未満</th> <th>30以上 40以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">A工法</td> <td>砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td>2.55</td> <td>2.30</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td>1.55</td> <td>1.38</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B工法</td> <td>砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td>—</td> <td>1.10</td> <td>0.99</td> <td></td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td>—</td> <td>0.66</td> <td>0.59</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C工法</td> <td>砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td>1.54</td> <td>1.26</td> <td>0.99</td> <td>0.72</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td>0.92</td> <td>0.76</td> <td>0.59</td> <td>0.43</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 日掘削数量の算出における掘削深は、全土質の総掘削延長とする。</p> <p>(5) 諸雑費 諸雑費は、軸流ファン、工事中水モータポンプ、ビックハンマ、コンクリートブレーカ、空気圧縮機（排出ガス対策型（第1次基準値））の機械損料・運転経費及び排土バケット、工事中昇降梯子、安全ネット、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事中水モータポンプの有無に関係なく同率とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>14</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 コンクリート工 底版コンクリート及び固定基礎コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>4-3 井戸蓋工 (1) 機種を選定 井戸蓋工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンは、賃料とする。</p> <p>(2) 編成人員 井戸蓋工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世帯役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 日当り施工量 井戸蓋工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 日当り施工量 (基/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>井戸蓋設置</td> <td>4.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリート製蓋及び鉄網製蓋に適用する。</p>	工法	土質	掘削深(m)	10未満	10以上 20未満	20以上 30未満	30以上 40以下	A工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		2.55	2.30		—	岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		1.55	1.38		—	B工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		—	1.10	0.99		岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		—	0.66	0.59		C工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		1.54	1.26	0.99	0.72	岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		0.92	0.76	0.59	0.43	諸 雑 費 率	14			機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	台	1		土木一般世帯役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	作業種別	数量	井戸蓋設置	4.5	
工法	土質	掘削深(m)	10未満	10以上 20未満	20以上 30未満	30以上 40以下																																																																																																																																									
A工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		2.55	2.30		—																																																																																																																																									
	岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		1.55	1.38		—																																																																																																																																									
B工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		—	1.10	0.99																																																																																																																																										
	岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		—	0.66	0.59																																																																																																																																										
C工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		1.54	1.26	0.99	0.72																																																																																																																																									
	岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		0.92	0.76	0.59	0.43																																																																																																																																									
諸 雑 費 率	14																																																																																																																																														
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	台	1																																																																																																																																												
土木一般世帯役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																													
1	2	1																																																																																																																																													
作業種別	数量																																																																																																																																														
井戸蓋設置	4.5																																																																																																																																														
工法	土質	掘削深(m)	10未満	10以上 20未満	20以上 30未満	30以上 40以下																																																																																																																																									
A工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		2.55	2.30		—																																																																																																																																									
	岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		1.55	1.38		—																																																																																																																																									
B工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		—	1.10	0.99																																																																																																																																										
	岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		—	0.66	0.59																																																																																																																																										
C工法	砂・砂質土、粘性土、レキ質土 (d1)		1.54	1.26	0.99	0.72																																																																																																																																									
	岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩 (d2)		0.92	0.76	0.59	0.43																																																																																																																																									
諸 雑 費 率	14																																																																																																																																														
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	台	1																																																																																																																																												
土木一般世帯役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																													
1	2	1																																																																																																																																													
作業種別	数量																																																																																																																																														
井戸蓋設置	4.5																																																																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																				
集水井工（ライナープレート土留工法）	<p>4-4 昇降用設備設置工</p> <p>(1) 機種の選定 昇降用設備設置工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンは、賃料とする。</p> <p>(2) 編成人員 昇降用設備設置工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 日当り施工量 昇降用設備設置工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昇 降 用 設 備 設 置</td> <td>m</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 螺旋型梯子及び直梯子に適用する。</p> <p>(4) 諸雑費 諸雑費は、軸流ファンの運転経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.11 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 掘削作業設備の据付け・解体</p> <p>(1) 機種の選定 やぐら装置の据付け・解体に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.12 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>{クレーン装置付} ベーストラック2t級 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 編成人員 やぐら装置の据付け・解体作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.13 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	台	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	作業種別	単 位	数 量	昇 降 用 設 備 設 置	m	18	諸 雑 費 率	(%)	5		機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ト ラ ッ ク	{クレーン装置付} ベーストラック2t級 吊能力2.9t	台	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	<p>4-4 昇降用設備設置工</p> <p>(1) 機種の選定 昇降用設備設置工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンは、賃料とする。</p> <p>(2) 編成人員 昇降用設備設置工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 日当り施工量 昇降用設備設置工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昇 降 用 設 備 設 置</td> <td>m</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 螺旋型梯子及び直梯子に適用する。</p> <p>(4) 諸雑費 諸雑費は、軸流ファンの運転経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.11 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 掘削作業設備の据付け・解体</p> <p>(1) 機種の選定 やぐら装置の据付け・解体に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.12 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>{クレーン装置付} ベーストラック2t級 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 編成人員 やぐら装置の据付け・解体作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.13 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	台	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	作業種別	単 位	数 量	昇 降 用 設 備 設 置	m	18	諸 雑 費 率	(%)	5		機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ト ラ ッ ク	{クレーン装置付} ベーストラック2t級 吊能力2.9t	台	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	台	1																																																																																				
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																					
1	2	1																																																																																					
作業種別	単 位	数 量																																																																																					
昇 降 用 設 備 設 置	m	18																																																																																					
諸 雑 費 率	(%)																																																																																						
5																																																																																							
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
ト ラ ッ ク	{クレーン装置付} ベーストラック2t級 吊能力2.9t	台	1																																																																																				
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																					
1	2	1																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	台	1																																																																																				
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																					
1	2	1																																																																																					
作業種別	単 位	数 量																																																																																					
昇 降 用 設 備 設 置	m	18																																																																																					
諸 雑 費 率	(%)																																																																																						
5																																																																																							
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
ト ラ ッ ク	{クレーン装置付} ベーストラック2t級 吊能力2.9t	台	1																																																																																				
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																					
1	2	1																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用												
集水井工（ライナープレート土留工法）	<p>(3) 日当り施工量 やぐら装置の据付け・解体日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.14 日当り施工量 <span style="float: right;">(1日当り)</span></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">作 業 種 別</th> <th style="width: 15%;">単 位</th> <th style="width: 25%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>やぐら装置の据付け・解体</td> <td>基</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 種 別	単 位	数 量	やぐら装置の据付け・解体	基	1.7	<p>(3) 日当り施工量 やぐら装置の据付け・解体日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.14 日当り施工量 <span style="float: right;">(1日当り)</span></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">作 業 種 別</th> <th style="width: 15%;">単 位</th> <th style="width: 25%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>やぐら装置の据付け・解体</td> <td>基</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 種 別	単 位	数 量	やぐら装置の据付け・解体	基	1.7	
作 業 種 別	単 位	数 量													
やぐら装置の据付け・解体	基	1.7													
作 業 種 別	単 位	数 量													
やぐら装置の据付け・解体	基	1.7													

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																				
集水井工（ライナープレート土留工法）	<p>5. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 集水井（ライナープレート土留壁）1基当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 土 留</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>底版コンクリート工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上</td> </tr> <tr> <td>井 戸 蓋 工</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>昇降用設備設置工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(5)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備据付け・解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>※CT法のみ計上 単価表(6)</td> </tr> <tr> <td>土 留 材 費</td> <td>ライナープレート、補強材等</td> <td>基</td> <td></td> <td>単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>昇降用設備材</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>表4.2、式4.1、表4.3</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>3×D</td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>1×D</td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>1×D</td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>クラムシエル運転</td> <td>油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>D</td> <td>式4.1※A工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ソフ吊・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td> <td>＃</td> <td>D</td> <td>式4.1※A・B工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>電動式 山積0.022m<sup>3</sup>(平積0.015m<sup>3</sup>)</td> <td>＃</td> <td>D</td> <td>式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>やぐら装置運転</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製 φ60.5mm×4.0m</td> <td>＃</td> <td>D</td> <td>式4.1※C工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：集水井1基当り施工日数(日/基)</p> <p>(3) 土留材材料1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライナープレート</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強リング</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	掘 削 土 留		基	1	単価表(2)	底版コンクリート工		m <sup>3</sup>		「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上	井 戸 蓋 工		基	1	単価表(4)	昇降用設備設置工		m		単価表(5)	掘削作業設備据付け・解体工	やぐら装置	式	1	※CT法のみ計上 単価表(6)	土 留 材 費	ライナープレート、補強材等	基		単価表(3)	昇降用設備材		式	1		計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	1×D	表4.2、式4.1、表4.3	トンネル特殊工		＃	3×D	＃	特殊作業員		＃	1×D	＃	普通作業員		＃	1×D	＃	クラムシエル運転	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	日	D	式4.1※A工法のみ計上 機械損料	クローラークレーン運転	油圧伸縮ソフ吊・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	＃	D	式4.1※A・B工法のみ計上 機械損料	小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	＃	D	式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料	やぐら装置運転	簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製 φ60.5mm×4.0m	＃	D	式4.1※C工法のみ計上 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	ライナープレート		m			補強リング		個			補強材		t		必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1		計					<p>5. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 集水井（ライナープレート土留壁）1基当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 土 留</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>底版コンクリート工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上</td> </tr> <tr> <td>井 戸 蓋 工</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>昇降用設備設置工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(5)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備据付け・解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>※CT法のみ計上 単価表(6)</td> </tr> <tr> <td>土 留 材 費</td> <td>ライナープレート、補強材等</td> <td>基</td> <td></td> <td>単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>昇降用設備材</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>表4.2、式4.1、表4.3</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>3×D</td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>1×D</td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>1×D</td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>クラムシエル運転</td> <td>油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>D</td> <td>式4.1※A工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ソフ吊・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>＃</td> <td>D</td> <td>式4.1※A・B工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>電動式 山積0.022m<sup>3</sup>(平積0.015m<sup>3</sup>)</td> <td>＃</td> <td>D</td> <td>式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>やぐら装置運転</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製 φ60.5mm×4.0m</td> <td>＃</td> <td>D</td> <td>式4.1※C工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：集水井1基当り施工日数(日/基)</p> <p>(3) 土留材材料1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライナープレート</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強リング</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	掘 削 土 留		基	1	単価表(2)	底版コンクリート工		m <sup>3</sup>		「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上	井 戸 蓋 工		基	1	単価表(4)	昇降用設備設置工		m		単価表(5)	掘削作業設備据付け・解体工	やぐら装置	式	1	※CT法のみ計上 単価表(6)	土 留 材 費	ライナープレート、補強材等	基		単価表(3)	昇降用設備材		式	1		計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	1×D	表4.2、式4.1、表4.3	トンネル特殊工		＃	3×D	＃	特殊作業員		＃	1×D	＃	普通作業員		＃	1×D	＃	クラムシエル運転	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	日	D	式4.1※A工法のみ計上 機械損料	クローラークレーン運転	油圧伸縮ソフ吊・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	＃	D	式4.1※A・B工法のみ計上 機械損料	小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	＃	D	式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料	やぐら装置運転	簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製 φ60.5mm×4.0m	＃	D	式4.1※C工法のみ計上 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	ライナープレート		m			補強リング		個			補強材		t		必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																		
	掘 削 土 留		基	1	単価表(2)																																																																																																																																																																																																																																																																		
	底版コンクリート工		m <sup>3</sup>		「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上																																																																																																																																																																																																																																																																		
井 戸 蓋 工		基	1	単価表(4)																																																																																																																																																																																																																																																																			
昇降用設備設置工		m		単価表(5)																																																																																																																																																																																																																																																																			
掘削作業設備据付け・解体工	やぐら装置	式	1	※CT法のみ計上 単価表(6)																																																																																																																																																																																																																																																																			
土 留 材 費	ライナープレート、補強材等	基		単価表(3)																																																																																																																																																																																																																																																																			
昇降用設備材		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人	1×D	表4.2、式4.1、表4.3																																																																																																																																																																																																																																																																			
トンネル特殊工		＃	3×D	＃																																																																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		＃	1×D	＃																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		＃	1×D	＃																																																																																																																																																																																																																																																																			
クラムシエル運転	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	日	D	式4.1※A工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
クローラークレーン運転	油圧伸縮ソフ吊・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	＃	D	式4.1※A・B工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	＃	D	式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
やぐら装置運転	簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製 φ60.5mm×4.0m	＃	D	式4.1※C工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
ライナープレート		m																																																																																																																																																																																																																																																																					
補強リング		個																																																																																																																																																																																																																																																																					
補強材		t		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
掘 削 土 留		基	1	単価表(2)																																																																																																																																																																																																																																																																			
底版コンクリート工		m <sup>3</sup>		「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上																																																																																																																																																																																																																																																																			
井 戸 蓋 工		基	1	単価表(4)																																																																																																																																																																																																																																																																			
昇降用設備設置工		m		単価表(5)																																																																																																																																																																																																																																																																			
掘削作業設備据付け・解体工	やぐら装置	式	1	※CT法のみ計上 単価表(6)																																																																																																																																																																																																																																																																			
土 留 材 費	ライナープレート、補強材等	基		単価表(3)																																																																																																																																																																																																																																																																			
昇降用設備材		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人	1×D	表4.2、式4.1、表4.3																																																																																																																																																																																																																																																																			
トンネル特殊工		＃	3×D	＃																																																																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		＃	1×D	＃																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		＃	1×D	＃																																																																																																																																																																																																																																																																			
クラムシエル運転	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	日	D	式4.1※A工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
クローラークレーン運転	油圧伸縮ソフ吊・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	＃	D	式4.1※A・B工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	＃	D	式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
やぐら装置運転	簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製 φ60.5mm×4.0m	＃	D	式4.1※C工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
ライナープレート		m																																																																																																																																																																																																																																																																					
補強リング		個																																																																																																																																																																																																																																																																					
補強材		t		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																																																																																							

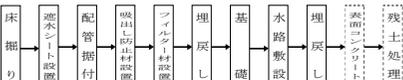
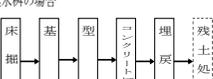
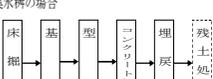
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
集水井工（ライナープレート土留工法）	<p>(4) 井戸蓋1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.6, 表4.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td> <td>日</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.7 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>井戸蓋材</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量（基/日）</p> <p>(5) 昇降用設備設置10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.9, 表4.10</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D：日当り施工量（m/日） 2. 昇降用設備材料費は、別途計上する。</p> <p>(6) 掘削作業設備据付・解体1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.13, 表4.14</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.14 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量（基/日）</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×1/D	表4.6, 表4.7	特殊作業員		〃	2×1/D	〃	普通作業員		〃	1×1/D	〃	クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日	1×1/D	表4.7 機械賃料	井戸蓋材		基	1		諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表4.9, 表4.10	特殊作業員		〃	2×10/D	〃	普通作業員		〃	1×10/D	〃	クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日	1×10/D	表4.10 機械賃料	諸雑費		式	1	表4.11	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×1/D	表4.13, 表4.14	特殊作業員		〃	2×1/D	〃	普通作業員		〃	1×1/D	〃	トラック運転	[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t	日	1×1/D	表4.14 機械損料	諸雑費		式	1		計					<p>(4) 井戸蓋1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.6, 表4.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>日</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.7 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>井戸蓋材</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量（基/日）</p> <p>(5) 昇降用設備設置10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.9, 表4.10</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D：日当り施工量（m/日） 2. 昇降用設備材料費は、別途計上する。</p> <p>(6) 掘削作業設備据付・解体1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.13, 表4.14</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.14 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量（基/日）</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×1/D	表4.6, 表4.7	特殊作業員		〃	2×1/D	〃	普通作業員		〃	1×1/D	〃	クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	日	1×1/D	表4.7 機械賃料	井戸蓋材		基	1		諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表4.9, 表4.10	特殊作業員		〃	2×10/D	〃	普通作業員		〃	1×10/D	〃	クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	日	1×10/D	表4.10 機械賃料	諸雑費		式	1	表4.11	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×1/D	表4.13, 表4.14	特殊作業員		〃	2×1/D	〃	普通作業員		〃	1×1/D	〃	トラック運転	[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t	日	1×1/D	表4.14 機械損料	諸雑費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1×1/D	表4.6, 表4.7																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	2×1/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1×1/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日	1×1/D	表4.7 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
井戸蓋材		基	1																																																																																																																																																																																																																												
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1×10/D	表4.9, 表4.10																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日	1×10/D	表4.10 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸雑費		式	1	表4.11																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1×1/D	表4.13, 表4.14																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	2×1/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1×1/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
トラック運転	[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t	日	1×1/D	表4.14 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1×1/D	表4.6, 表4.7																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	2×1/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1×1/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	日	1×1/D	表4.7 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
井戸蓋材		基	1																																																																																																																																																																																																																												
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1×10/D	表4.9, 表4.10																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
クローラークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	日	1×10/D	表4.10 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸雑費		式	1	表4.11																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1×1/D	表4.13, 表4.14																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	2×1/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1×1/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
トラック運転	[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t	日	1×1/D	表4.14 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
集水井工（ライナープレート土留工法）	<p>(7) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械賃料数量→1.41</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 (A工法)→13 (B工法)→17 (吊籠用設備・非戸廻)→15 機械賃料数量→1.47</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( グ ロ ー ラ 型 )</td> <td>電動式 山積0.022m<sup>3</sup> (平積0.015m<sup>3</sup>)</td> <td>機-25</td> <td>(B工法) 機械損料数量→1.47 (C工法) 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>や ぐ ら 装 置</td> <td>簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.43</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械損料数量→1.20</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械賃料数量→1.41	ク ロ ー ラ ク レ ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 (A工法)→13 (B工法)→17 (吊籠用設備・非戸廻)→15 機械賃料数量→1.47	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( グ ロ ー ラ 型 )	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法) 機械損料数量→1.47 (C工法) 機械損料数量→1.40	や ぐ ら 装 置	簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	機-25	機械損料数量→1.43	ト ラ ッ ク	[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械損料数量→1.20	<p>(7) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械賃料数量→1.41</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 (A工法)→12 (B工法)→16 (吊籠用設備・非戸廻)→14 機械賃料数量→1.47</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( グ ロ ー ラ 型 )</td> <td>電動式 山積0.022m<sup>3</sup> (平積0.015m<sup>3</sup>)</td> <td>機-25</td> <td>(B工法) 機械損料数量→1.48 (C工法) 機械損料数量→1.41</td> </tr> <tr> <td>や ぐ ら 装 置</td> <td>簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.44</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械損料数量→1.21</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械賃料数量→1.41	ク ロ ー ラ ク レ ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 (A工法)→12 (B工法)→16 (吊籠用設備・非戸廻)→14 機械賃料数量→1.47	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( グ ロ ー ラ 型 )	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法) 機械損料数量→1.48 (C工法) 機械損料数量→1.41	や ぐ ら 装 置	簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	機-25	機械損料数量→1.44	ト ラ ッ ク	[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械損料数量→1.21	
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械賃料数量→1.41																																																
ク ロ ー ラ ク レ ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 (A工法)→13 (B工法)→17 (吊籠用設備・非戸廻)→15 機械賃料数量→1.47																																																
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( グ ロ ー ラ 型 )	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法) 機械損料数量→1.47 (C工法) 機械損料数量→1.40																																																
や ぐ ら 装 置	簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	機-25	機械損料数量→1.43																																																
ト ラ ッ ク	[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械損料数量→1.20																																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械賃料数量→1.41																																																
ク ロ ー ラ ク レ ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 (A工法)→12 (B工法)→16 (吊籠用設備・非戸廻)→14 機械賃料数量→1.47																																																
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( グ ロ ー ラ 型 )	電動式 山積0.022m <sup>3</sup> (平積0.015m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法) 機械損料数量→1.48 (C工法) 機械損料数量→1.41																																																
や ぐ ら 装 置	簡易やぐら (モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	機-25	機械損料数量→1.44																																																
ト ラ ッ ク	[クレーン装置付] ベーストラック2t級 吊能力2.9t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械損料数量→1.21																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<b>地すべり防止工（山腹水路工）</b>	<p>② 山腹水路工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設の水路工に適用する。各工種における適用範囲は以下のとおりとする。</p> <p>1-1 山腹集水路・排水路工、山腹明渠工、山腹暗渠工</p> <p>(1) 機械据付 プレキャストU形側溝の製品質量100kg/個を超え450kg/個以下</p> <p>(2) 人力据付 プレキャストU形側溝、コルゲートフリューム、暗渠管の製品質量100kg/個以下</p> <p>1-2 集水柵工</p> <p>(1) 集水柵設置 内空体積1.0m<sup>3</sup>/基以下の現場打ち集水柵の設置</p> <p>(2) プレキャスト集水柵据付 プレキャスト集水柵の製品質量150kg/個を超え1,700kg/個以下の機械据付</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 山腹集水路・排水路の場合</p>  <p>(2) 山腹明渠の場合</p>  <p>(3) 山腹暗渠の場合</p>  <p>(4) 集水柵の場合</p>  <p>(5) プレキャスト集水柵の場合</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>② 山腹水路工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設の水路工に適用する。各工種における適用範囲は以下のとおりとする。</p> <p>1-1 山腹集水路・排水路工、山腹明渠工、山腹暗渠工</p> <p>(1) 機械据付 プレキャストU形側溝の製品質量100kg/個を超え450kg/個以下</p> <p>(2) 人力据付 プレキャストU形側溝、コルゲートフリューム、暗渠管の製品質量100kg/個以下</p> <p>1-2 集水柵工</p> <p>(1) 集水柵設置 内空体積1.0m<sup>3</sup>/基以下の現場打ち集水柵の設置</p> <p>(2) プレキャスト集水柵据付 プレキャスト集水柵の製品質量150kg/個を超え1,700kg/個以下の機械据付</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 山腹集水路・排水路の場合</p>  <p>(2) 山腹明渠の場合</p>  <p>(3) 山腹暗渠の場合</p>  <p>(4) 集水柵の場合</p>  <p>(5) プレキャスト集水柵の場合</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																								
地すべり防止工（山腹水路工）	<p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削及び掘付け</td> <td>バックホウ（クローラ型）</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m<sup>3</sup>（平積0.2m<sup>3</sup>） 吊能力1.7t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資 材 運 搬</td> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型（第1次基準値） 2.5t積</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬機械が上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. 不整地運搬車は、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 山腹水路工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 山腹集水路・排水路工 5-1-1 山腹U形側溝（機械掘付）歩掛 (1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>0.5m<sup>2</sup>以下</th> <th>0.5m<sup>2</sup>を超え1.0m<sup>2</sup>以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日当り施工量</td> <td style="text-align: center;">14.7</td> <td style="text-align: center;">10.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>0.5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	掘削及び掘付け	バックホウ（クローラ型）	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	台	1		資 材 運 搬	不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型（第1次基準値） 2.5t積	台	1	必要に応じて計上	工 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工	1	1	2	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え1.0m <sup>2</sup> 以下	日当り施工量	14.7	10.4	諸 雑 費 率	0.5	諸 雑 費 率	0.5	<p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削及び掘付け</td> <td>バックホウ（クローラ型）</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m<sup>3</sup>（平積0.2m<sup>3</sup>） 吊能力1.7t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資 材 運 搬</td> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型（第1次基準値） 2.5t積</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬機械が上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. 不整地運搬車は、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 山腹水路工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 山腹集水路・排水路工 5-1-1 山腹U形側溝（機械掘付）歩掛 (1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>0.5m<sup>2</sup>以下</th> <th>0.5m<sup>2</sup>を超え1.0m<sup>2</sup>以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日当り施工量</td> <td style="text-align: center;">14.7</td> <td style="text-align: center;">10.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>0.5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	掘削及び掘付け	バックホウ（クローラ型）	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	台	1		資 材 運 搬	不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型（第1次基準値） 2.5t積	台	1	必要に応じて計上	工 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工	1	1	2	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え1.0m <sup>2</sup> 以下	日当り施工量	14.7	10.4	諸 雑 費 率	0.5	諸 雑 費 率	0.5	
	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																					
掘削及び掘付け	バックホウ（クローラ型）	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	台	1																																																																							
資 材 運 搬	不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型（第1次基準値） 2.5t積	台	1	必要に応じて計上																																																																						
工 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																								
山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工	1	1	2																																																																								
掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え1.0m <sup>2</sup> 以下																																																																									
日当り施工量	14.7	10.4																																																																									
諸 雑 費 率	0.5																																																																										
諸 雑 費 率	0.5																																																																										
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																						
掘削及び掘付け	バックホウ（クローラ型）	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	台	1																																																																							
資 材 運 搬	不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型（第1次基準値） 2.5t積	台	1	必要に応じて計上																																																																						
工 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																								
山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工	1	1	2																																																																								
掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え1.0m <sup>2</sup> 以下																																																																									
日当り施工量	14.7	10.4																																																																									
諸 雑 費 率	0.5																																																																										
諸 雑 費 率	0.5																																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
地すべり防止工（山腹水路工）	<p>5-1-2 山腹U形側溝（人力据付）歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 日当り施工量</b> (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>0.5m<sup>2</sup>以下</td> <td>0.5m<sup>2</sup>を超え 1.0m<sup>2</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>15.1</td> <td>13.3</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 諸雑费率</b> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>0.5</td> </tr> </table> <p>5-1-3 山腹コルゲートフリューム据付歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 日当り施工量</b> (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>0.5m<sup>2</sup>以下</td> <td>0.5m<sup>2</sup>を超え 1.0m<sup>2</sup>以下</td> <td>1.0m<sup>2</sup>を超え 2.0m<sup>2</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>24.3</td> <td>19.1</td> <td>14.1</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. ポリエチレン製角型U字溝据付の場合も本歩掛を適用出来る。 4. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.6 諸雑费率</b> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>0.4</td> </tr> </table>	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	日 当 り 施 工 量	15.1	13.3	諸 雑 費 率	0.5	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	日 当 り 施 工 量	24.3	19.1	14.1	諸 雑 費 率	0.4	<p>5-1-2 山腹U形側溝（人力据付）歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 日当り施工量</b> (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>0.5m<sup>2</sup>以下</td> <td>0.5m<sup>2</sup>を超え 1.0m<sup>2</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>15.1</td> <td>13.3</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 諸雑费率</b> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>0.5</td> </tr> </table> <p>5-1-3 山腹コルゲートフリューム据付歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 日当り施工量</b> (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>0.5m<sup>2</sup>以下</td> <td>0.5m<sup>2</sup>を超え 1.0m<sup>2</sup>以下</td> <td>1.0m<sup>2</sup>を超え 2.0m<sup>2</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>24.3</td> <td>19.1</td> <td>14.1</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. ポリエチレン製角型U字溝据付の場合も本歩掛を適用出来る。 4. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.6 諸雑费率</b> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>0.4</td> </tr> </table>	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	日 当 り 施 工 量	15.1	13.3	諸 雑 費 率	0.5	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	日 当 り 施 工 量	24.3	19.1	14.1	諸 雑 費 率	0.4	
	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下																																				
日 当 り 施 工 量	15.1	13.3																																					
諸 雑 費 率	0.5																																						
掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下																																				
日 当 り 施 工 量	24.3	19.1	14.1																																				
諸 雑 費 率	0.4																																						
掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下																																					
日 当 り 施 工 量	15.1	13.3																																					
諸 雑 費 率	0.5																																						
掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下																																				
日 当 り 施 工 量	24.3	19.1	14.1																																				
諸 雑 費 率	0.4																																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<b>地すべり防止工（山腹水路工）</b>	5-2 山腹明暗渠工 5-2-1 山腹U形側溝明暗渠（機械掘付）歩掛 (1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。	5-2 山腹明暗渠工 5-2-1 山腹U形側溝明暗渠（機械掘付）歩掛 (1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。	
	5-2-2 山腹U形側溝明暗渠（人力掘付）歩掛 (1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。	5-2-2 山腹U形側溝明暗渠（人力掘付）歩掛 (1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。	

**表5.7 日当り施工量 (m/日)**

掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下
日当り施工量	12.4	9.4	7.0	5.2	4.1

(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。  
 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。  
 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。

(2) 諸雑費  
 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。

**表5.8 諸雑费率 (%)**

諸雑费率	4
------	---

(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。

**表5.7 日当り施工量 (m/日)**

掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下
日当り施工量	12.4	9.4	7.0	5.2	4.1

(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。  
 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。  
 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。

(2) 諸雑費  
 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。

**表5.8 諸雑费率 (%)**

諸雑费率	4
------	---

(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。

**表5.9 日当り施工量 (m/日)**

掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下
日当り施工量	12.5	11.0	9.4	7.6	5.9

(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。  
 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。  
 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。

(2) 諸雑費  
 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。

**表5.10 諸雑费率 (%)**

諸雑费率	4
------	---

(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。

**表5.9 日当り施工量 (m/日)**

掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下
日当り施工量	12.5	11.0	9.4	7.6	5.9

(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。  
 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。  
 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。

(2) 諸雑費  
 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。

**表5.10 諸雑费率 (%)**

諸雑费率	4
------	---

(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																								
地すべり防止工（山腹水路工）	<p>5-2-3 山腹コルゲートフリューム明暗渠歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.11 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>0.5m<sup>2</sup>以下</th> <th>0.5m<sup>2</sup>を超え 1.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>1.0m<sup>2</sup>を超え 2.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>2.0m<sup>2</sup>を超え 3.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>3.0m<sup>2</sup>を超え 4.0m<sup>2</sup>以下</th> </tr> <tr> <td>日当り施工量</td> <td>20.0</td> <td>17.3</td> <td>12.4</td> <td>8.8</td> <td>6.8</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. ポリエチレン製角型U字溝据付の場合も本歩掛を適用出来る。 4. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.12 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p> <p>5-3 山腹暗渠工</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.13 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>0.5m<sup>2</sup>以下</th> <th>0.5m<sup>2</sup>を超え 1.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>1.0m<sup>2</sup>を超え 2.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>2.0m<sup>2</sup>を超え 3.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>3.0m<sup>2</sup>を超え 4.0m<sup>2</sup>以下</th> </tr> <tr> <td>日当り施工量</td> <td>23.9</td> <td>19.6</td> <td>15.5</td> <td>12.1</td> <td>9.9</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.14 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p>	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下	日当り施工量	20.0	17.3	12.4	8.8	6.8	諸 雑 費 率	6	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下	日当り施工量	23.9	19.6	15.5	12.1	9.9	諸 雑 費 率	6	<p>5-2-3 山腹コルゲートフリューム明暗渠歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.11 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>0.5m<sup>2</sup>以下</th> <th>0.5m<sup>2</sup>を超え 1.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>1.0m<sup>2</sup>を超え 2.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>2.0m<sup>2</sup>を超え 3.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>3.0m<sup>2</sup>を超え 4.0m<sup>2</sup>以下</th> </tr> <tr> <td>日当り施工量</td> <td>20.0</td> <td>17.3</td> <td>12.4</td> <td>8.8</td> <td>6.8</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. ポリエチレン製角型U字溝据付の場合も本歩掛を適用出来る。 4. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.12 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p> <p>5-3 山腹暗渠工</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.13 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>0.5m<sup>2</sup>以下</th> <th>0.5m<sup>2</sup>を超え 1.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>1.0m<sup>2</sup>を超え 2.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>2.0m<sup>2</sup>を超え 3.0m<sup>2</sup>以下</th> <th>3.0m<sup>2</sup>を超え 4.0m<sup>2</sup>以下</th> </tr> <tr> <td>日当り施工量</td> <td>23.9</td> <td>19.6</td> <td>15.5</td> <td>12.1</td> <td>9.9</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.14 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p>	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下	日当り施工量	20.0	17.3	12.4	8.8	6.8	諸 雑 費 率	6	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下	日当り施工量	23.9	19.6	15.5	12.1	9.9	諸 雑 費 率	6	
	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下																																																					
日当り施工量	20.0	17.3	12.4	8.8	6.8																																																						
諸 雑 費 率	6																																																										
掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下																																																						
日当り施工量	23.9	19.6	15.5	12.1	9.9																																																						
諸 雑 費 率	6																																																										
掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下																																																						
日当り施工量	20.0	17.3	12.4	8.8	6.8																																																						
諸 雑 費 率	6																																																										
掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	0.5m <sup>2</sup> 以下	0.5m <sup>2</sup> を超え 1.0m <sup>2</sup> 以下	1.0m <sup>2</sup> を超え 2.0m <sup>2</sup> 以下	2.0m <sup>2</sup> を超え 3.0m <sup>2</sup> 以下	3.0m <sup>2</sup> を超え 4.0m <sup>2</sup> 以下																																																						
日当り施工量	23.9	19.6	15.5	12.1	9.9																																																						
諸 雑 費 率	6																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																									
地すべり防止工(山腹水路工)	5-4 集水樹工 5-4-1 集水樹設置歩掛 集水樹設置の歩掛は、次表を標準とする。	5-4 集水樹工 5-4-1 集水樹設置歩掛 集水樹設置の歩掛は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																																																																										
	<p style="text-align: center;">表5.15 集水樹設置歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">内 空 体 積</th> <th>0.4m<sup>3</sup>以下</th> <th>0.4m<sup>3</sup>を超え 0.8m<sup>3</sup>以下</th> <th>0.8m<sup>3</sup>を超え 1.0m<sup>3</sup>以下</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td>3.4</td> <td>4.2</td> <td>4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積</td> <td>日</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.1</td> <td>必要に応じて計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合には、不整地運搬車を計上する。                  2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、型枠、コンクリート打設、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。                  3. 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離剤及び電気ドリル、電気ノコギリ損料、電力に関する経費、仮設材の持ち上げ(下り)機械、締固め機械に要する費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。                  5. 養生工が必要な場合は、別途計上する。                  6. 不整地運搬車は、賃料とする。</p> <p>5-4-2 プレキャスト集水樹据付け歩掛                      プレキャスト集水樹据付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.16 プレキャスト集水樹据付け歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">集 水 樹 製 品 質 量</th> <th>150kgを超え 500kg以下</th> <th>500kgを超え 1,000kg以下</th> <th>1,000kgを超え 1,500kg以下</th> <th>1,500kgを超え 1,700kg以下</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td>2.2</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積</td> <td>日</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.1</td> <td>必要に応じて計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合には、不整地運搬車を計上する。                  2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、集水樹据付け、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。                  3. 諸雑費は、締固め機械の費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。                  5. 不整地運搬車は、賃料とする。</p>	内 空 体 積			0.4m <sup>3</sup> 以下	0.4m <sup>3</sup> を超え 0.8m <sup>3</sup> 以下	0.8m <sup>3</sup> を超え 1.0m <sup>3</sup> 以下	摘 要	名 称	規 格	単 位					土木一般世話役		人	0.7	0.8	1.0		特殊作業員		#	0.5	0.6	0.7		普通作業員		#	1.0	1.2	1.4		型わく工		#	0.2	0.3	0.4		バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )吊能力1.7t	h	3.4	4.2	4.8		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1	諸雑費率		%	7				集 水 樹 製 品 質 量			150kgを超え 500kg以下	500kgを超え 1,000kg以下	1,000kgを超え 1,500kg以下	1,500kgを超え 1,700kg以下	摘 要	名 称	規 格	単 位						土木一般世話役		人	0.2	0.3	0.3	0.3		特殊作業員		#	0.3	0.3	0.3	0.4		普通作業員		#	0.5	0.5	0.6	0.6		バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )吊能力1.7t	h	2.2	2.7	3.2	3.5		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1	諸雑費率		%	0.6				<p style="text-align: center;">表5.15 集水樹設置歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">内 空 体 積</th> <th>0.4m<sup>3</sup>以下</th> <th>0.4m<sup>3</sup>を超え 0.8m<sup>3</sup>以下</th> <th>0.8m<sup>3</sup>を超え 1.0m<sup>3</sup>以下</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td>3.4</td> <td>4.2</td> <td>4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積</td> <td>日</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.1</td> <td>必要に応じて計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合には、不整地運搬車を計上する。                  2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、型枠、コンクリート打設、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。                  3. 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離剤及び電気ドリル、電気ノコギリ損料、電力に関する経費、仮設材の持ち上げ(下り)機械、締固め機械に要する費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。                  5. 養生工が必要な場合は、別途計上する。                  6. 不整地運搬車は、賃料とする。</p> <p>5-4-2 プレキャスト集水樹据付け歩掛                      プレキャスト集水樹据付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.16 プレキャスト集水樹据付け歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">集 水 樹 製 品 質 量</th> <th>150kgを超え 500kg以下</th> <th>500kgを超え 1,000kg以下</th> <th>1,000kgを超え 1,500kg以下</th> <th>1,500kgを超え 1,700kg以下</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td>2.2</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積</td> <td>日</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.1</td> <td>必要に応じて計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合には、不整地運搬車を計上する。                  2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、集水樹据付け、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。                  3. 諸雑費は、締固め機械の費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。                  5. 不整地運搬車は、賃料とする。</p>	内 空 体 積			0.4m <sup>3</sup> 以下	0.4m <sup>3</sup> を超え 0.8m <sup>3</sup> 以下	0.8m <sup>3</sup> を超え 1.0m <sup>3</sup> 以下	摘 要	名 称	規 格	単 位					土木一般世話役		人	0.7	0.8	1.0		特殊作業員		#	0.5	0.6	0.7		普通作業員		#	1.0	1.2	1.4		型わく工		#	0.2	0.3	0.4		バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )吊能力1.7t	h	3.4	4.2	4.8		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1	諸雑費率		%	7				集 水 樹 製 品 質 量			150kgを超え 500kg以下	500kgを超え 1,000kg以下	1,000kgを超え 1,500kg以下	1,500kgを超え 1,700kg以下	摘 要	名 称	規 格	単 位						土木一般世話役		人	0.2	0.3	0.3	0.3		特殊作業員		#	0.3	0.3	0.3	0.4		普通作業員		#	0.5	0.5	0.6	0.6		バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )吊能力1.7t	h	2.2	2.7	3.2	3.5		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1	諸雑費率		%	0.6			
内 空 体 積			0.4m <sup>3</sup> 以下	0.4m <sup>3</sup> を超え 0.8m <sup>3</sup> 以下	0.8m <sup>3</sup> を超え 1.0m <sup>3</sup> 以下	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位																																																																																																																																																																																																																																																										
土木一般世話役		人	0.7	0.8	1.0																																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		#	0.5	0.6	0.7																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		#	1.0	1.2	1.4																																																																																																																																																																																																																																																							
型わく工		#	0.2	0.3	0.4																																																																																																																																																																																																																																																							
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )吊能力1.7t	h	3.4	4.2	4.8																																																																																																																																																																																																																																																							
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑費率		%	7																																																																																																																																																																																																																																																									
集 水 樹 製 品 質 量			150kgを超え 500kg以下	500kgを超え 1,000kg以下	1,000kgを超え 1,500kg以下	1,500kgを超え 1,700kg以下	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位																																																																																																																																																																																																																																																										
土木一般世話役		人	0.2	0.3	0.3	0.3																																																																																																																																																																																																																																																						
特殊作業員		#	0.3	0.3	0.3	0.4																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員		#	0.5	0.5	0.6	0.6																																																																																																																																																																																																																																																						
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )吊能力1.7t	h	2.2	2.7	3.2	3.5																																																																																																																																																																																																																																																						
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑費率		%	0.6																																																																																																																																																																																																																																																									
内 空 体 積			0.4m <sup>3</sup> 以下	0.4m <sup>3</sup> を超え 0.8m <sup>3</sup> 以下	0.8m <sup>3</sup> を超え 1.0m <sup>3</sup> 以下	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位																																																																																																																																																																																																																																																										
土木一般世話役		人	0.7	0.8	1.0																																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		#	0.5	0.6	0.7																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		#	1.0	1.2	1.4																																																																																																																																																																																																																																																							
型わく工		#	0.2	0.3	0.4																																																																																																																																																																																																																																																							
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )吊能力1.7t	h	3.4	4.2	4.8																																																																																																																																																																																																																																																							
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑費率		%	7																																																																																																																																																																																																																																																									
集 水 樹 製 品 質 量			150kgを超え 500kg以下	500kgを超え 1,000kg以下	1,000kgを超え 1,500kg以下	1,500kgを超え 1,700kg以下	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位																																																																																																																																																																																																																																																										
土木一般世話役		人	0.2	0.3	0.3	0.3																																																																																																																																																																																																																																																						
特殊作業員		#	0.3	0.3	0.3	0.4																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員		#	0.5	0.5	0.6	0.6																																																																																																																																																																																																																																																						
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.2m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )吊能力1.7t	h	2.2	2.7	3.2	3.5																																																																																																																																																																																																																																																						
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンブ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑費率		%	0.6																																																																																																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																				
<b>地すべり防止工（山腹水路工）</b>	<p>6. 材料使用数量</p> <p>6-1 遮水シート，吸出し防止材使用数量                      遮水シート，吸出し防止材使用数量は，次式による。                      使用数量 (m<sup>2</sup>) = 設計数量 (m<sup>2</sup>) × (1+K) …… 式6. 1                      K：ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表6. 1 ロス率(K)</caption> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>遮 水 シ ー ト</th> <th>吸 出 し 防 止 材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.10</td> <td style="text-align: center;">+0.10</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-2 砕石使用数量                      埋戻し，基礎，フィルター材等に使用する砕石の使用数量は，次式による。                      使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1+K) …… 式6. 2                      K：ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表6. 2 ロス率(K)</caption> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>砕 石</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-3 コンクリート使用数量                      集水樹等に使用するコンクリートの使用数量は，次式による。                      使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1+K) …… 式6. 3                      K：ロス率</p> <p>集水樹等に使用するコンクリート使用量のロス率は，「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。                      なお，構造物の種類別は無筋構造物とする。</p> <p>6-4 暗渠管使用数量                      暗渠管（塩化ビニル製又はポリエチレン製）の使用数量は，次式による。                      使用量数 (m) = 設計数量 (m) × (1+K) …… 式6. 4                      K：ロス率</p> <p>暗渠管（塩化ビニル製又はポリエチレン製）使用量のロス率は，「第5編3章共通工②排水構造物工」暗渠排水管による。</p>	材 料 名	遮 水 シ ー ト	吸 出 し 防 止 材	ロ ス 率	+0.10	+0.10	材 料 名	砕 石	ロ ス 率	+0.20	<p>6. 材料使用数量</p> <p>6-1 遮水シート，吸出し防止材使用数量                      遮水シート，吸出し防止材使用数量は，次式による。                      使用数量 (m<sup>2</sup>) = 設計数量 (m<sup>2</sup>) × (1+K) …… 式6. 1                      K：ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表6. 1 ロス率(K)</caption> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>遮 水 シ ー ト</th> <th>吸 出 し 防 止 材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.10</td> <td style="text-align: center;">+0.10</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-2 砕石使用数量                      埋戻し，基礎，フィルター材等に使用する砕石の使用数量は，次式による。                      使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1+K) …… 式6. 2                      K：ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表6. 2 ロス率(K)</caption> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>砕 石</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-3 コンクリート使用数量                      集水樹等に使用するコンクリートの使用数量は，次式による。                      使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1+K) …… 式6. 3                      K：ロス率</p> <p>集水樹等に使用するコンクリート使用量のロス率は，「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。                      なお，構造物の種類別は無筋構造物とする。</p> <p>6-4 暗渠管使用数量                      暗渠管（塩化ビニル製又はポリエチレン製）の使用数量は，次式による。                      使用量数 (m) = 設計数量 (m) × (1+K) …… 式6. 4                      K：ロス率</p> <p>暗渠管（塩化ビニル製又はポリエチレン製）使用量のロス率は，「第5編3章共通工②排水構造物工」暗渠排水管による。</p>	材 料 名	遮 水 シ ー ト	吸 出 し 防 止 材	ロ ス 率	+0.10	+0.10	材 料 名	砕 石	ロ ス 率	+0.20	
材 料 名	遮 水 シ ー ト	吸 出 し 防 止 材																					
ロ ス 率	+0.10	+0.10																					
材 料 名	砕 石																						
ロ ス 率	+0.20																						
材 料 名	遮 水 シ ー ト	吸 出 し 防 止 材																					
ロ ス 率	+0.10	+0.10																					
材 料 名	砕 石																						
ロ ス 率	+0.20																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
地すべり防止工（山腹水路工）	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 山腹U形側溝（機械据付・人力据付）10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1又は表5.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>U 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2又は表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p> <p>(2) 山腹コルゲートフリューム据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1又は表5.3	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	U 形 側 溝		個			コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2又は表5.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.5	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10		コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 山腹U形側溝（機械据付・人力据付）10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1又は表5.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>U 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2又は表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p> <p>(2) 山腹コルゲートフリューム据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1又は表5.3	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	U 形 側 溝		個			コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2又は表5.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.5	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10		コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1又は表5.3																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
U 形 側 溝		個																																																																																																																																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3																																																																																																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.2又は表5.4																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.5																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10																																																																																																																																																																																																																												
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3																																																																																																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1又は表5.3																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
U 形 側 溝		個																																																																																																																																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3																																																																																																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.2又は表5.4																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.5																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10																																																																																																																																																																																																																												
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3																																																																																																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																												
地すべり防止工（山腹水路工）	<p>(3) 山腹U形側溝明暗渠（機械据付・人力据付）10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.7又は表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>U 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8又は表5.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.7又は表5.9	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	U 形 側 溝		個			暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3	砕 石		"		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		"		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	"	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.8又は表5.10	計					<p>(3) 山腹U形側溝明暗渠（機械据付・人力据付）10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.7又は表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>U 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8又は表5.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.7又は表5.9	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	U 形 側 溝		個			暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3	砕 石		"		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		"		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	"	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.8又は表5.10	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.7又は表5.9																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																																																																																											
U 形 側 溝		個																																																																																																																																													
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3																																																																																																																																											
砕 石		"		式6.2, 表6.2																																																																																																																																											
遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1																																																																																																																																											
吸 出 し 防 止 材		"		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	"	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.8又は表5.10																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.7又は表5.9																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																																																																																											
U 形 側 溝		個																																																																																																																																													
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3																																																																																																																																											
砕 石		"		式6.2, 表6.2																																																																																																																																											
遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1																																																																																																																																											
吸 出 し 防 止 材		"		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	"	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.8又は表5.10																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
	<p>(4) 山腹コルゲートフリューム明暗渠据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型(字溝))</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>"</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.11	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型(字溝))		m	10		暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	"		式6.4	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3	砕 石		"		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		"		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	"	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.12	計					<p>(4) 山腹コルゲートフリューム明暗渠据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型(字溝))</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>"</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.11	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型(字溝))		m	10		暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	"		式6.4	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3	砕 石		"		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		"		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	"	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.12	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.11																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																																																																																											
コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型(字溝))		m	10																																																																																																																																												
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	"		式6.4																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3																																																																																																																																											
砕 石		"		式6.2, 表6.2																																																																																																																																											
遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1																																																																																																																																											
吸 出 し 防 止 材		"		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	"	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.12																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.11																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																																																																																											
コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型(字溝))		m	10																																																																																																																																												
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	"		式6.4																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.3																																																																																																																																											
砕 石		"		式6.2, 表6.2																																																																																																																																											
遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1																																																																																																																																											
吸 出 し 防 止 材		"		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	"	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.12																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															

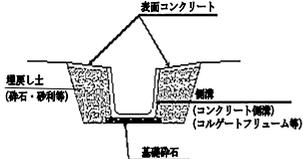
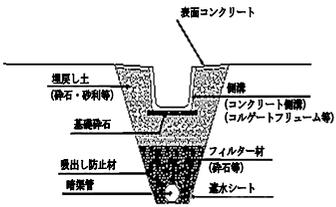
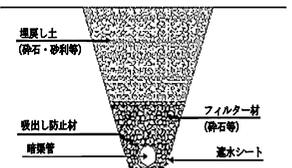
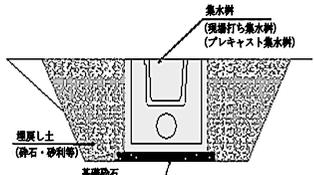
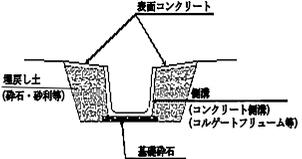
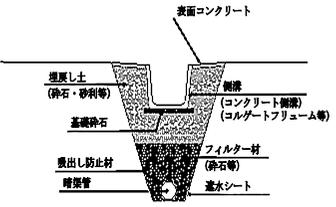
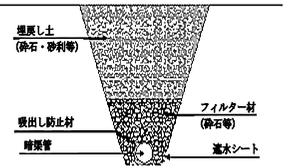
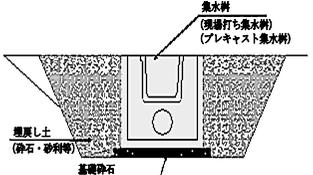
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																						
地すべり防止工（山腹水路工）	<p>(5) 山腹暗渠据付け10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.13</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>（平積0.2m<sup>3</sup>） 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.14</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量（m/日）</p> <p>(6) 集水樹設置1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>（平積0.2m<sup>3</sup>） 吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.15 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表4.1, 表5.13	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	普通作業員		〃	2×10/D	〃	暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4	砕 石		m <sup>3</sup>		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.14	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.15	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	h		表5.15 機械損料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日		表5.15 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.15	計					<p>(5) 山腹暗渠据付け10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.13</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>（平積0.2m<sup>3</sup>） 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.14</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量（m/日）</p> <p>(6) 集水樹設置1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>（平積0.2m<sup>3</sup>） 吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.15 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表4.1, 表5.13	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	普通作業員		〃	2×10/D	〃	暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4	砕 石		m <sup>3</sup>		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.14	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.15	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	h		表5.15 機械損料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日		表5.15 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.15	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
土木一般世話役		人	1×10/D	表4.1, 表5.13																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																																					
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4																																																																																																																																																																																																																																					
砕 石		m <sup>3</sup>		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																																					
遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1																																																																																																																																																																																																																																					
吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.14																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人		表5.15																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート		m <sup>3</sup>		式6.3																																																																																																																																																																																																																																					
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																																					
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	h		表5.15 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日		表5.15 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.15																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	1×10/D	表4.1, 表5.13																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																																					
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4																																																																																																																																																																																																																																					
砕 石		m <sup>3</sup>		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																																					
遮 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		式6.1, 表6.1																																																																																																																																																																																																																																					
吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.14																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人		表5.15																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート		m <sup>3</sup>		式6.3																																																																																																																																																																																																																																					
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																																					
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> （平積0.2m <sup>3</sup> ） 吊能力1.7t	h		表5.15 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日		表5.15 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.15																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																					
地すべり防止工(山腹水路工)	(7) ブレキャスト集水樹掘付け1基当り単価表																																																																																																							
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.16</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>集 水 樹</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.16 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.16	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	集 水 樹		基	1		砕 石		m <sup>3</sup>		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	h		表5.16 機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日		表5.16 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.16	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.16</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>集 水 樹</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.16 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.16	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	集 水 樹		基	1		砕 石		m <sup>3</sup>		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	h		表5.16 機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日		表5.16 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.16	計				
	名 称	規 格		単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	土 木 一 般 世 話 役			人		表5.16																																																																																																		
	特 殊 作 業 員			〃		〃																																																																																																		
	普 通 作 業 員			〃		〃																																																																																																		
	集 水 樹			基	1																																																																																																			
	砕 石			m <sup>3</sup>		式6.2, 表6.2																																																																																																		
	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t		h		表5.16 機械損料																																																																																																		
	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積		日		表5.16 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表5.16																																																																																																				
計																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.16																																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																				
集 水 樹		基	1																																																																																																					
砕 石		m <sup>3</sup>		式6.2, 表6.2																																																																																																				
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	h		表5.16 機械損料																																																																																																				
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日		表5.16 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	表5.16																																																																																																				
計																																																																																																								
	(8) 機械運転単価表																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ(クローラ型) (集水樹工)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.56</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名		規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バックホウ(クローラ型) (集水樹工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	機-1		バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.56	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ(クローラ型) (集水樹工)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>) 吊能力1.7t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.58</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バックホウ(クローラ型) (集水樹工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	機-1		バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.58	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表		指 定 事 項																																																																																																				
バックホウ(クローラ型) (集水樹工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	機-1																																																																																																						
バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.56																																																																																																					
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66																																																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																					
バックホウ(クローラ型) (集水樹工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	機-1																																																																																																						
バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 吊能力1.7t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.58																																																																																																					
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>地すべり防止工（山腹水路工）</p>	<p>8. 参 考 図</p> <p>(1) 山腹集排水路</p>  <p>図8-1 山腹集排水路 構造概念図</p> <p>(2) 山腹明暗渠</p>  <p>図8-2 山腹明暗渠 構造概念図</p> <p>(3) 山腹暗渠</p>  <p>図8-3 山腹暗渠 構造概念図</p> <p>(4) 集水枡</p>  <p>図8-4 集水枡 構造概念図</p>	<p>8. 参 考 図</p> <p>(1) 山腹集排水路</p>  <p>図8-1 山腹集排水路 構造概念図</p> <p>(2) 山腹明暗渠</p>  <p>図8-2 山腹明暗渠 構造概念図</p> <p>(3) 山腹暗渠</p>  <p>図8-3 山腹暗渠 構造概念図</p> <p>(4) 集水枡</p>  <p>図8-4 集水枡 構造概念図</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																								
グースアス ファルト舗装 工	<p style="text-align: center;">11章.道 路 舗 装</p> <p>⑦ グースアスファルト舗装工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、グースアスファルトを用いた橋梁における鋼床版上の基層のアスファルト舗装工事に適用する。 なお、グースアスファルト混合物の積算は、購入方式を標準とし、プラント方式の場合は別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛(表地調整(4種)) 表地調整は、ディスクサンダ等を用いて行う4種ケレンを標準作業とする。 ただし、これ以外の表地調整を行う場合には別途考慮する。</p> <p>3-1 日当り編成人員 表地調整の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <tr> <td>掃りよう塗装工</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table> <p>3-2 日当り施工量 表地調整における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.2 日当り施工量 (1日当り)</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>表地調整(4種)</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td style="text-align: center;">630</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 諸雑費 諸雑費は、ディスクサンダ損料、消耗品及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.3 諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td>諸雑費率</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </table> <p>4. 施工歩掛(接着剤塗布) 接着剤塗布は、鋼床版上にローラ刷毛等を使用して接着剤を塗布する作業である。</p> <p>4-1 日当り編成人員 接着剤塗布の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	掃りよう塗装工	4	作業種別	単位	数量	表地調整(4種)	m <sup>2</sup>	630	諸雑費率	3	普通作業員	4	<p style="text-align: center;">11章.道 路 舗 装</p> <p>⑦ グースアスファルト舗装工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、グースアスファルトを用いた橋梁における鋼床版上の基層のアスファルト舗装工事に適用する。 なお、グースアスファルト混合物の積算は、購入方式を標準とし、プラント方式の場合は別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛(表地調整(4種)) 表地調整は、ディスクサンダ等を用いて行う4種ケレンを標準作業とする。 ただし、これ以外の表地調整を行う場合には別途考慮する。</p> <p>3-1 日当り編成人員 表地調整の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <tr> <td>掃りよう塗装工</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table> <p>3-2 日当り施工量 表地調整における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.2 日当り施工量 (1日当り)</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>表地調整(4種)</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td style="text-align: center;">630</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 諸雑費 諸雑費は、ディスクサンダ損料、消耗品及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.3 諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td>諸雑費率</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </table> <p>4. 施工歩掛(接着剤塗布) 接着剤塗布は、鋼床版上にローラ刷毛等を使用して接着剤を塗布する作業である。</p> <p>4-1 日当り編成人員 接着剤塗布の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	掃りよう塗装工	4	作業種別	単位	数量	表地調整(4種)	m <sup>2</sup>	630	諸雑費率	3	普通作業員	4	
掃りよう塗装工	4																										
作業種別	単位	数量																									
表地調整(4種)	m <sup>2</sup>	630																									
諸雑費率	3																										
普通作業員	4																										
掃りよう塗装工	4																										
作業種別	単位	数量																									
表地調整(4種)	m <sup>2</sup>	630																									
諸雑費率	3																										
普通作業員	4																										

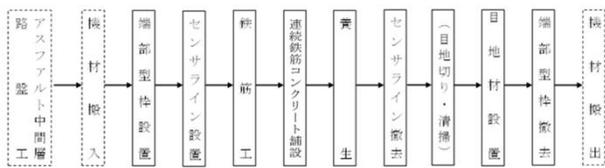
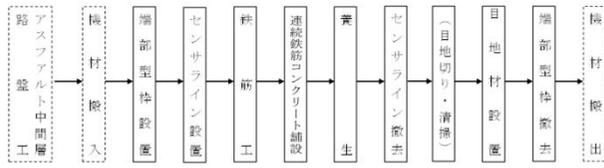
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																												
グースアス ファルト舗装 工	<p>4-2 日当り施工量 接着剤塗布における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>作業種別</th><th>単位</th><th>数量</th></tr> <tr><td>接着剤塗布</td><td>m<sup>2</sup></td><td>630</td></tr> </table> <p>4-3 使用材料 4-3-1 接着剤 接着剤の塗布量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 接着剤の塗布量 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th></tr> <tr><td>瀝青ゴム系接着剤</td><td>ℓ</td><td>42</td></tr> </table> <p>(注) 上表の塗布数量には、材料ロス分を含む。</p> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、ローラ刷毛等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>諸雑费率</th><th>1</th></tr> </table> <p>5. 施工歩掛(舗設工) 舗設工は、目地材の設置、型枠の設置・撤去、敷均しの作業である。なお、敷均しには、プリスタリング処理及びプレコート砕石散布作業を含むものとするが、これらの作業の有無による編成人員等の補正は行わない。</p> <p>5-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>機械名</th><th>規格</th><th>単位</th><th>数量</th></tr> <tr><td>グースアスファルト フィニッシャー</td><td>舗装幅 2.5~4.5m</td><td>台</td><td>1</td></tr> </table> <p>5-2 日当り編成人員 舗設工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>土木一般世話役</th><th>特殊作業員</th><th>普通作業員</th></tr> <tr><td>1</td><td>5</td><td>9</td></tr> </table> <p>5-3 日当り施工量 舗設工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 日当り施工量 (1日・1層当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>作業種別</th><th>単位</th><th>数量</th></tr> <tr><td>舗設工</td><td>m<sup>2</sup></td><td>640</td></tr> </table> <p>(注) 1回の施工幅は、「5-1 機種の選定」で選定したグースアスファルトフィニッシャーの規格上の施工幅の範囲内で設定する。</p> <p>5-4 使用材料 5-4-1 グースアスファルト混合物 グースアスファルト混合物の使用数量は、次式による。 使用量(t) = 設計面積(m<sup>2</sup>) × 仕上り厚さ(m) × 締固め後の密度(t/m<sup>3</sup>) × (1+K) ……式5.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>名称</th><th>ロス率</th></tr> <tr><td>グースアスファルト混合物</td><td>+0.05</td></tr> </table>	作業種別	単位	数量	接着剤塗布	m <sup>2</sup>	630	種別	単位	数量	瀝青ゴム系接着剤	ℓ	42	諸雑费率	1	機械名	規格	単位	数量	グースアスファルト フィニッシャー	舗装幅 2.5~4.5m	台	1	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	5	9	作業種別	単位	数量	舗設工	m <sup>2</sup>	640	名称	ロス率	グースアスファルト混合物	+0.05	<p>4-2 日当り施工量 接着剤塗布における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>作業種別</th><th>単位</th><th>数量</th></tr> <tr><td>接着剤塗布</td><td>m<sup>2</sup></td><td>630</td></tr> </table> <p>4-3 使用材料 4-3-1 接着剤 接着剤の塗布量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 接着剤の塗布量 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th></tr> <tr><td>瀝青ゴム系接着剤</td><td>ℓ</td><td>42</td></tr> </table> <p>(注) 上表の塗布数量には、材料ロス分を含む。</p> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、ローラ刷毛等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>諸雑费率</th><th>1</th></tr> </table> <p>5. 施工歩掛(舗設工) 舗設工は、目地材の設置、型枠の設置・撤去、敷均しの作業である。なお、敷均しには、プリスタリング処理及びプレコート砕石散布作業を含むものとするが、これらの作業の有無による編成人員等の補正は行わない。</p> <p>5-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>機械名</th><th>規格</th><th>単位</th><th>数量</th></tr> <tr><td>グースアスファルト フィニッシャー</td><td>舗装幅 2.5~4.5m</td><td>台</td><td>1</td></tr> </table> <p>5-2 日当り編成人員 舗設工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>土木一般世話役</th><th>特殊作業員</th><th>普通作業員</th></tr> <tr><td>1</td><td>5</td><td>9</td></tr> </table> <p>5-3 日当り施工量 舗設工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 日当り施工量 (1日・1層当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>作業種別</th><th>単位</th><th>数量</th></tr> <tr><td>舗設工</td><td>m<sup>2</sup></td><td>640</td></tr> </table> <p>(注) 1回の施工幅は、「5-1 機種の選定」で選定したグースアスファルトフィニッシャーの規格上の施工幅の範囲内で設定する。</p> <p>5-4 使用材料 5-4-1 グースアスファルト混合物 グースアスファルト混合物の使用数量は、次式による。 使用量(t) = 設計面積(m<sup>2</sup>) × 仕上り厚さ(m) × 締固め後の密度(t/m<sup>3</sup>) × (1+K) ……式5.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>名称</th><th>ロス率</th></tr> <tr><td>グースアスファルト混合物</td><td>+0.05</td></tr> </table>	作業種別	単位	数量	接着剤塗布	m <sup>2</sup>	630	種別	単位	数量	瀝青ゴム系接着剤	ℓ	42	諸雑费率	1	機械名	規格	単位	数量	グースアスファルト フィニッシャー	舗装幅 2.5~4.5m	台	1	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	5	9	作業種別	単位	数量	舗設工	m <sup>2</sup>	640	名称	ロス率	グースアスファルト混合物	+0.05	
作業種別	単位	数量																																																																													
接着剤塗布	m <sup>2</sup>	630																																																																													
種別	単位	数量																																																																													
瀝青ゴム系接着剤	ℓ	42																																																																													
諸雑费率	1																																																																														
機械名	規格	単位	数量																																																																												
グースアスファルト フィニッシャー	舗装幅 2.5~4.5m	台	1																																																																												
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																													
1	5	9																																																																													
作業種別	単位	数量																																																																													
舗設工	m <sup>2</sup>	640																																																																													
名称	ロス率																																																																														
グースアスファルト混合物	+0.05																																																																														
作業種別	単位	数量																																																																													
接着剤塗布	m <sup>2</sup>	630																																																																													
種別	単位	数量																																																																													
瀝青ゴム系接着剤	ℓ	42																																																																													
諸雑费率	1																																																																														
機械名	規格	単位	数量																																																																												
グースアスファルト フィニッシャー	舗装幅 2.5~4.5m	台	1																																																																												
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																													
1	5	9																																																																													
作業種別	単位	数量																																																																													
舗設工	m <sup>2</sup>	640																																																																													
名称	ロス率																																																																														
グースアスファルト混合物	+0.05																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																		
<b>グーアス ファルト舗装 工</b>	<p>5-4-2 グーアスファルト混合物の縮固め後密度 グーアスファルト混合物の縮固め後密度は、次表を参考とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 縮固め後密度</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>縮固め後の密度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グーアスファルト混合物</td> <td>t/m<sup>3</sup></td> <td>2.35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 縮固め後密度は標準値であり、これにより難い場合は、別途考慮する。ただし、その場合の労務歩掛等の補正は行わない。</p> <p>5-4-3 その他の材料 プレコート砕石及び目地材が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-5 諸雑費 諸雑費は、舗装用具及び型枠、加熱燃料等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に、次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.6 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-6 瀝青材料(参考) 表層舗装に使用する瀝青材料は、タックコート(ゴム入り)を使用する。ただし、散布手間及び瀝青材料の散布量については、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。</p> <p><b>6. 単 価 表</b> (1) 素地調整工(4種)100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掃りよう塗装工</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>表3.1, 表3.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</p> <p>(2) 接着剤塗布工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>接 着 剤</td> <td>瀝青ゴム系接着剤</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</p> <p>(3) 舗設工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グーアスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要量計上</td> </tr> <tr> <td>プレコート砕石</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グーアスファルト フィニッシャ運転</td> <td>舗装幅 2.5~4.5m</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.1, 表5.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</p> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グーアスファルト フィニッシャ</td> <td>舗装幅 2.5~4.5m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→60 機械損料数量→1.56</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	単 位	縮固め後の密度	グーアスファルト混合物	t/m <sup>3</sup>	2.35	諸 雑 費 率	(%)	3	3	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掃りよう塗装工		人	4×100/D	表3.1, 表3.2	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	4×100/D	表4.1, 表4.2	接 着 剤	瀝青ゴム系接着剤	ℓ		表4.3	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表5.2, 表5.3	特 殊 作 業 員		〃	5×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	9×100/D	〃	グーアスファルト混合物		t		式5.1	目 地 材		m		必要量計上	プレコート砕石		kg		〃	グーアスファルト フィニッシャ運転	舗装幅 2.5~4.5m	日	1×100/D	表5.1, 表5.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	グーアスファルト フィニッシャ	舗装幅 2.5~4.5m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→60 機械損料数量→1.56	<p>5-4-2 グーアスファルト混合物の縮固め後密度 グーアスファルト混合物の縮固め後密度は、次表を参考とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 縮固め後密度</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>縮固め後の密度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グーアスファルト混合物</td> <td>t/m<sup>3</sup></td> <td>2.35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 縮固め後密度は標準値であり、これにより難い場合は、別途考慮する。ただし、その場合の労務歩掛等の補正は行わない。</p> <p>5-4-3 その他の材料 プレコート砕石及び目地材が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-5 諸雑費 諸雑費は、舗装用具及び型枠、加熱燃料等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に、次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.6 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-6 瀝青材料(参考) 表層舗装に使用する瀝青材料は、タックコート(ゴム入り)を使用する。ただし、散布手間及び瀝青材料の散布量については、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。</p> <p><b>6. 単 価 表</b> (1) 素地調整工(4種)100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掃りよう塗装工</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>表3.1, 表3.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</p> <p>(2) 接着剤塗布工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>接 着 剤</td> <td>瀝青ゴム系接着剤</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</p> <p>(3) 舗設工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グーアスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要量計上</td> </tr> <tr> <td>プレコート砕石</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グーアスファルト フィニッシャ運転</td> <td>舗装幅 2.5~4.5m</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.1, 表5.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</p> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グーアスファルト フィニッシャ</td> <td>舗装幅 2.5~4.5m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→60 機械損料数量→1.58</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	単 位	縮固め後の密度	グーアスファルト混合物	t/m <sup>3</sup>	2.35	諸 雑 費 率	(%)	3	3	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掃りよう塗装工		人	4×100/D	表3.1, 表3.2	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	4×100/D	表4.1, 表4.2	接 着 剤	瀝青ゴム系接着剤	ℓ		表4.3	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表5.2, 表5.3	特 殊 作 業 員		〃	5×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	9×100/D	〃	グーアスファルト混合物		t		式5.1	目 地 材		m		必要量計上	プレコート砕石		kg		〃	グーアスファルト フィニッシャ運転	舗装幅 2.5~4.5m	日	1×100/D	表5.1, 表5.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	グーアスファルト フィニッシャ	舗装幅 2.5~4.5m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→60 機械損料数量→1.58	
種 別	単 位	縮固め後の密度																																																																																																																																																																																																																																			
グーアスファルト混合物	t/m <sup>3</sup>	2.35																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																																																																																																																																																				
3	3																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																	
掃りよう塗装工		人	4×100/D	表3.1, 表3.2																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																	
普 通 作 業 員		人	4×100/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																																																																																																	
接 着 剤	瀝青ゴム系接着剤	ℓ		表4.3																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1×100/D	表5.2, 表5.3																																																																																																																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃	5×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																	
普 通 作 業 員		〃	9×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																	
グーアスファルト混合物		t		式5.1																																																																																																																																																																																																																																	
目 地 材		m		必要量計上																																																																																																																																																																																																																																	
プレコート砕石		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																	
グーアスファルト フィニッシャ運転	舗装幅 2.5~4.5m	日	1×100/D	表5.1, 表5.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																		
グーアスファルト フィニッシャ	舗装幅 2.5~4.5m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→60 機械損料数量→1.56																																																																																																																																																																																																																																		
種 別	単 位	縮固め後の密度																																																																																																																																																																																																																																			
グーアスファルト混合物	t/m <sup>3</sup>	2.35																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																																																																																																																																																				
3	3																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																	
掃りよう塗装工		人	4×100/D	表3.1, 表3.2																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																	
普 通 作 業 員		人	4×100/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																																																																																																	
接 着 剤	瀝青ゴム系接着剤	ℓ		表4.3																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1×100/D	表5.2, 表5.3																																																																																																																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃	5×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																	
普 通 作 業 員		〃	9×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																	
グーアスファルト混合物		t		式5.1																																																																																																																																																																																																																																	
目 地 材		m		必要量計上																																																																																																																																																																																																																																	
プレコート砕石		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																	
グーアスファルト フィニッシャ運転	舗装幅 2.5~4.5m	日	1×100/D	表5.1, 表5.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																		
グーアスファルト フィニッシャ	舗装幅 2.5~4.5m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→60 機械損料数量→1.58																																																																																																																																																																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																				
<p><b>コンクリート舗装工（連続鉄筋コンクリート舗装工）</b></p>	<p><b>⑧-2 連続鉄筋コンクリート舗装工</b></p> <p>1. 適用範囲 本資料は、レディーミクストコンクリートを用いた連続鉄筋コンクリート舗装工事において、スリップフォームペーパーを用いた1車線施工のコンクリート舗装を行う場合に適用する。なお、特殊舗装（プレストレストコンクリート舗装等）及び2車線同時施工には適用しない。 また、本歩掛はコンクリート舗装を行っている反対車線等から、アジテータ車でコンクリートを供給可能な場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 路盤工は、「第5編11章道路舗装①路盤工」による。 3. アスファルト中間層の施工は、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。 4. 目地切り・清掃は、必要に応じて別途計上する。 5. セメント安定処理路盤上に施工する場合の選材は、必要に応じて別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 舗 設 工 3-1 機種を選定 機械舗設における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種を選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スリップフォームペーパー</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考	スリップフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	台	1		<p><b>⑧-2 連続鉄筋コンクリート舗装工</b></p> <p>1. 適用範囲 本資料は、レディーミクストコンクリートを用いた連続鉄筋コンクリート舗装工事において、スリップフォームペーパーを用いた1車線施工のコンクリート舗装を行う場合に適用する。なお、特殊舗装（プレストレストコンクリート舗装等）及び2車線同時施工には適用しない。 また、本歩掛はコンクリート舗装を行っている反対車線等から、アジテータ車でコンクリートを供給可能な場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 路盤工は、「第5編11章道路舗装①路盤工」による。 3. アスファルト中間層の施工は、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。 4. 目地切り・清掃は、必要に応じて別途計上する。 5. セメント安定処理路盤上に施工する場合の選材は、必要に応じて別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 舗 設 工 3-1 機種を選定 機械舗設における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種を選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スリップフォームペーパー</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考	スリップフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	台	1		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考																			
スリップフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	台	1																				
機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考																			
スリップフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	台	1																				

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
<b>コンクリート 舗装工（連続 鉄筋コンク リート舗装 工）</b>	<p>3-2 舗設歩掛 舗設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 舗設歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>スリップフォームベーパー運転</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>日</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 横目地設置の有無にかかわらず適用出来る。 2. 諸雑費は、養生に使用するマット、散水車等の費用及び舗設に使用する端部型枠、トラック〔クレーン装置付〕ベストラック4t級・吊能力2.9t)、センサライン、結束線等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. ターンテーブルが必要な場合は、別途計上すること。 4. スリップフォームベーパーの機械質量が20t以上の場合、分解・組立、運搬等に要する費用は別途計上すること。</p> <p>3-3 舗設用コンクリート使用量 舗設用コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>)=設計面積 (m<sup>2</sup>)×舗設厚 (m)×(1+K)……式3.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>舗 設 厚</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25cm未満</td> <td>+0.04</td> </tr> <tr> <td>25cm以上30cm以下</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4 目地材料費 連続鉄筋コンクリート舗装における縦目地等の材料費については、別途計上すること。</p> <p>3-5 スペーサー スペーサーについては、連続スペーサー（チェア）を使用するものとし、使用量は次表を標準とする。 なお、単独スペーサーを用いる場合は別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 スペーサー使用量 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スペーサー</td> <td></td> <td>m</td> <td>50</td> <td>連続スペーサー</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 規格については、舗装厚と現場状況に応じて高さ・長さを決めること。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.50	特 殊 作 業 員		〃	0.40	普 通 作 業 員		〃	1.5	鉄 筋 工		〃	1.2	左 官		〃	0.40	スリップフォームベーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日	0.12	諸 雑 費 率		%	36	舗 設 厚	ロ ス 率	25cm未満	+0.04	25cm以上30cm以下	+0.03	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	スペーサー		m	50	連続スペーサー	<p>3-2 舗設歩掛 舗設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 舗設歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>スリップフォームベーパー運転</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>日</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 横目地設置の有無にかかわらず適用出来る。 2. 諸雑費は、養生に使用するマット、散水車等の費用及び舗設に使用する端部型枠、トラック〔クレーン装置付〕ベストラック4t級・吊能力2.9t)、センサライン、結束線等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. ターンテーブルが必要な場合は、別途計上すること。 4. スリップフォームベーパーの機械質量が20t以上の場合、分解・組立、運搬等に要する費用は別途計上すること。</p> <p>3-3 舗設用コンクリート使用量 舗設用コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>)=設計面積 (m<sup>2</sup>)×舗設厚 (m)×(1+K)……式3.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>舗 設 厚</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25cm未満</td> <td>+0.04</td> </tr> <tr> <td>25cm以上30cm以下</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4 目地材料費 連続鉄筋コンクリート舗装における縦目地等の材料費については、別途計上すること。</p> <p>3-5 スペーサー スペーサーについては、連続スペーサー（チェア）を使用するものとし、使用量は次表を標準とする。 なお、単独スペーサーを用いる場合は別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 スペーサー使用量 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スペーサー</td> <td></td> <td>m</td> <td>50</td> <td>連続スペーサー</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 規格については、舗装厚と現場状況に応じて高さ・長さを決めること。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.50	特 殊 作 業 員		〃	0.40	普 通 作 業 員		〃	1.5	鉄 筋 工		〃	1.2	左 官		〃	0.40	スリップフォームベーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日	0.12	諸 雑 費 率		%	36	舗 設 厚	ロ ス 率	25cm未満	+0.04	25cm以上30cm以下	+0.03	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	スペーサー		m	50	連続スペーサー	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.50																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.40																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1.5																																																																																																
鉄 筋 工		〃	1.2																																																																																																
左 官		〃	0.40																																																																																																
スリップフォームベーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日	0.12																																																																																																
諸 雑 費 率		%	36																																																																																																
舗 設 厚	ロ ス 率																																																																																																		
25cm未満	+0.04																																																																																																		
25cm以上30cm以下	+0.03																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
スペーサー		m	50	連続スペーサー																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.50																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.40																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1.5																																																																																																
鉄 筋 工		〃	1.2																																																																																																
左 官		〃	0.40																																																																																																
スリップフォームベーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日	0.12																																																																																																
諸 雑 費 率		%	36																																																																																																
舗 設 厚	ロ ス 率																																																																																																		
25cm未満	+0.04																																																																																																		
25cm以上30cm以下	+0.03																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
スペーサー		m	50	連続スペーサー																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																				
<b>コンクリート 舗装工（連続 鉄筋コンク リート舗装 工）</b>	<p>4. 目地切り・清掃工 目地切り・清掃は、現場・施工状況に応じて施工するものとする。</p> <p>4-1 目地切り・清掃工 目地切り・清掃における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートカッタ</td> <td>乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 目地切り・清掃歩掛 目地切り・清掃歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 目地切り・清掃歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.63</td> </tr> <tr> <td>コンクリートカッタ運転</td> <td>乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm</td> <td>日</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、必要に応じて適用する。 2. 諸雑費は、コンクリートカッタのブレード、空気圧縮機賃料及び運転経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.11	特 殊 作 業 員		〃	2.4	普 通 作 業 員		〃	0.63	コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	日	0.30	諸 雑 費 率		%	24	<p>4. 目地切り・清掃工 目地切り・清掃は、現場・施工状況に応じて施工するものとする。</p> <p>4-1 目地切り・清掃工 目地切り・清掃における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートカッタ</td> <td>乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 目地切り・清掃歩掛 目地切り・清掃歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 目地切り・清掃歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.63</td> </tr> <tr> <td>コンクリートカッタ運転</td> <td>乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm</td> <td>日</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、必要に応じて適用する。 2. 諸雑費は、コンクリートカッタのブレード、空気圧縮機賃料及び運転経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.11	特 殊 作 業 員		〃	2.4	普 通 作 業 員		〃	0.63	コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	日	0.30	諸 雑 費 率		%	24	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	台	1																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	0.11																																																																				
特 殊 作 業 員		〃	2.4																																																																				
普 通 作 業 員		〃	0.63																																																																				
コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	日	0.30																																																																				
諸 雑 費 率		%	24																																																																				
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	台	1																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	0.11																																																																				
特 殊 作 業 員		〃	2.4																																																																				
普 通 作 業 員		〃	0.63																																																																				
コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	日	0.30																																																																				
諸 雑 費 率		%	24																																																																				

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																
コンクリート 舗装工（連続 鉄筋コンク リート舗装 工）	5. 単 価 表 (1) 連続鉄筋コンクリート舗装工100㎡当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋</td> <td>SD345 D16～D25</td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>SD345 D13</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>SD345 D10</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス ベ ー サ ー</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>縦 目 地</td> <td>(膨張)(収縮)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>目地材・タイバー・チェア等を含む</td> </tr> <tr> <td>横 目 地</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>縦 自 由 縁 部</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>目地材・目地板等を含む</td> </tr> <tr> <td>スリップフォームベーパー運転</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (2) 目地切り・清掃工100㎡当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートカッタ運転</td> <td>乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1, 表4.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (3) 機械運転単価表 1) 連続鉄筋コンクリート舗装工 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スリップフォームベーパー</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.57</td> </tr> </tbody> </table> 2) 目地切り・清掃工 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートカッタ</td> <td>乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.30</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 工		〃		〃	左 官		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		㎡		式3.1	鉄 筋	SD345 D16～D25	t			〃	SD345 D13	〃			〃	SD345 D10	〃			ス ベ ー サ ー		m		表3.4	縦 目 地	(膨張)(収縮)	〃		目地材・タイバー・チェア等を含む	横 目 地		〃		必要に応じて計上	縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等を含む	スリップフォームベーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日		表3.1, 表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm	日		表4.1, 表4.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	スリップフォームベーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.57	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm	機-24	燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.30	5. 単 価 表 (1) 連続鉄筋コンクリート舗装工100㎡当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋</td> <td>SD345 D16～D25</td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>SD345 D13</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>SD345 D10</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス ベ ー サ ー</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>縦 目 地</td> <td>(膨張)(収縮)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>目地材・タイバー・チェア等を含む</td> </tr> <tr> <td>横 目 地</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>縦 自 由 縁 部</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>目地材・目地板等を含む</td> </tr> <tr> <td>スリップフォームベーパー運転</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (2) 目地切り・清掃工100㎡当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートカッタ運転</td> <td>乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1, 表4.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (3) 機械運転単価表 1) 連続鉄筋コンクリート舗装工 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スリップフォームベーパー</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.59</td> </tr> </tbody> </table> 2) 目地切り・清掃工 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートカッタ</td> <td>乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.31</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 工		〃		〃	左 官		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		㎡		式3.1	鉄 筋	SD345 D16～D25	t			〃	SD345 D13	〃			〃	SD345 D10	〃			ス ベ ー サ ー		m		表3.4	縦 目 地	(膨張)(収縮)	〃		目地材・タイバー・チェア等を含む	横 目 地		〃		必要に応じて計上	縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等を含む	スリップフォームベーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日		表3.1, 表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm	日		表4.1, 表4.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	スリップフォームベーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.59	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm	機-24	燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.31	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																														
	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	左 官		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	コ ン ク リ ー ト		㎡		式3.1																																																																																																																																																																																																																																																																														
	鉄 筋	SD345 D16～D25	t																																																																																																																																																																																																																																																																																
	〃	SD345 D13	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																
〃	SD345 D10	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ス ベ ー サ ー		m		表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																															
縦 目 地	(膨張)(収縮)	〃		目地材・タイバー・チェア等を含む																																																																																																																																																																																																																																																																															
横 目 地		〃		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																															
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等を含む																																																																																																																																																																																																																																																																															
スリップフォームベーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日		表3.1, 表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm	日		表4.1, 表4.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																
スリップフォームベーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.57																																																																																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																
コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm	機-24	燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.30																																																																																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
左 官		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		㎡		式3.1																																																																																																																																																																																																																																																																															
鉄 筋	SD345 D16～D25	t																																																																																																																																																																																																																																																																																	
〃	SD345 D13	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																	
〃	SD345 D10	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ス ベ ー サ ー		m		表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																															
縦 目 地	(膨張)(収縮)	〃		目地材・タイバー・チェア等を含む																																																																																																																																																																																																																																																																															
横 目 地		〃		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																															
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等を含む																																																																																																																																																																																																																																																																															
スリップフォームベーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日		表3.1, 表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm	日		表4.1, 表4.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																
スリップフォームベーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.59																																																																																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																
コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 フレード径44～56cm	機-24	燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.31																																																																																																																																																																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<b>防護柵設置工 (ワイヤロープ設置工)</b>	<p>①-2 ワイヤロープ設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、高規格幹線道路暫定2車線区間の土工部及び橋梁部におけるワイヤロープ式防護柵設置（LD種）に適用する。 ただし、未供用の橋梁部は適用範囲外とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 交通事故等により破損したワイヤロープ式防護柵の撤去作業は含まれていない。 3. アスファルト舗装版の削孔・切断・破砕が必要な場合は、別途計上する。 4. 床掘り、基面整正、埋戻し等の土工は含まれていない。必要な場合は、別途計上する。 5. 残土、アスファルト処分費は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>①-2 ワイヤロープ設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、高規格幹線道路暫定2車線区間の土工部及び橋梁部におけるワイヤロープ式防護柵設置（LD種）に適用する。 ただし、未供用の橋梁部は適用範囲外とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 交通事故等により破損したワイヤロープ式防護柵の撤去作業は含まれていない。 3. アスファルト舗装版の削孔・切断・破砕が必要な場合は、別途計上する。 4. 床掘り、基面整正、埋戻し等の土工は含まれていない。必要な場合は、別途計上する。 5. 残土、アスファルト処分費は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																						
<b>防護柵設置工 (ワイヤロープ設置工)</b>	<p>3. 機種 の 選 定 機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)</td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152～191mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリエ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m<sup>3</sup>/min</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td>エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トラック(クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 掘削孔径φ110～130mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td>エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>トラック(クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置</td> <td>トラック(クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 日 当 り 編 成 人 員 日 当 り 編 成 人 員 は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 編 成 人 員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>根固めブロックあり</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>根固めブロックなし</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ワイヤロープ設置</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ターンバックル設置</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>橋梁部基礎・支柱設置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	台	1	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリエ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m <sup>3</sup> /min	台	1	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	1	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	2	中間支柱・端末支柱設置	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	台	1	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	2	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1	ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1	作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	1	2	1	中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	2	1	根固めブロックなし	2	1	ワイヤロープ設置	1	-	4	ターンバックル設置	1	2	2	橋梁部基礎・支柱設置	1	1	2	<p>3. 機種 の 選 定 機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)</td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152～191mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリエ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m<sup>3</sup>/min</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td>エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トラック(クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 掘削孔径φ110～130mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td>エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>トラック(クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置</td> <td>トラック(クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 日 当 り 編 成 人 員 日 当 り 編 成 人 員 は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 編 成 人 員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>根固めブロックあり</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>根固めブロックなし</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ワイヤロープ設置</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ターンバックル設置</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>橋梁部基礎・支柱設置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	台	1	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリエ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m <sup>3</sup> /min	台	1	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	1	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	2	中間支柱・端末支柱設置	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	台	1	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	2	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1	ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1	作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	1	2	1	中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	2	1	根固めブロックなし	2	1	ワイヤロープ設置	1	-	4	ターンバックル設置	1	2	2	橋梁部基礎・支柱設置	1	1	2	
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量																																																																																																																																					
端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	台	1																																																																																																																																					
	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリエ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m <sup>3</sup> /min	台	1																																																																																																																																					
	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	1																																																																																																																																					
	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	2																																																																																																																																					
中間支柱・端末支柱設置	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	台	1																																																																																																																																					
	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	2																																																																																																																																					
	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1																																																																																																																																					
ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1																																																																																																																																					
作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																						
端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	1	2	1																																																																																																																																						
中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	2	1																																																																																																																																						
	根固めブロックなし	2	1																																																																																																																																						
ワイヤロープ設置	1	-	4																																																																																																																																						
ターンバックル設置	1	2	2																																																																																																																																						
橋梁部基礎・支柱設置	1	1	2																																																																																																																																						
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量																																																																																																																																					
端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	台	1																																																																																																																																					
	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリエ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m <sup>3</sup> /min	台	1																																																																																																																																					
	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	1																																																																																																																																					
	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	2																																																																																																																																					
中間支柱・端末支柱設置	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	台	1																																																																																																																																					
	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	2																																																																																																																																					
	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1																																																																																																																																					
ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1																																																																																																																																					
作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																						
端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	1	2	1																																																																																																																																						
中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	2	1																																																																																																																																						
	根固めブロックなし	2	1																																																																																																																																						
ワイヤロープ設置	1	-	4																																																																																																																																						
ターンバックル設置	1	2	2																																																																																																																																						
橋梁部基礎・支柱設置	1	1	2																																																																																																																																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																				
<b>防護柵設置工 (ワイヤロー プ設置工)</b>	<p>5. 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 <span style="float: right;">(1日当り)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)</td> <td>箇所</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>根固めブロックあり</td> <td>本</td> <td>8.2</td> </tr> <tr> <td>根固めブロックなし</td> <td>#</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ワイヤロープ設置</td> <td>m</td> <td>358</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ターンバックル設置</td> <td>箇所</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">橋梁部基礎・支柱設置</td> <td>箇所</td> <td>5.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)は、鋼管杭5本/箇所を設置する際の施工量である。 2. ワイヤロープ設置は、ワイヤロープ5本/mを設置する際の施工量である。 3. ターンバックル設置は、ターンバックル5個/箇所を設置する際の施工量である。</p> <p>6. 諸 雑 費</p> <p>6-1 端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)・中間支柱・端末支柱設置の諸雑費 諸雑費は、ビット、ロッドの損耗費等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 <span style="float: right;">(%)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">作業種別</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>根固めブロックあり</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>根固めブロックなし</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-2 ターンバックル設置の諸雑費 諸雑費は、レバーブロック等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 諸雑費率 <span style="float: right;">(%)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ターンバックル設置</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別		単位	数量	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		箇所	2.0	中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	本	8.2	根固めブロックなし	#	58	ワイヤロープ設置		m	358	ターンバックル設置		箇所	6.5	橋梁部基礎・支柱設置		箇所	5.5	作業種別		諸雑費率	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		12	中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	5	根固めブロックなし	32	作業種別	諸雑費率	ターンバックル設置	0.2	<p>5. 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 <span style="float: right;">(1日当り)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)</td> <td>箇所</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>根固めブロックあり</td> <td>本</td> <td>8.2</td> </tr> <tr> <td>根固めブロックなし</td> <td>#</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ワイヤロープ設置</td> <td>m</td> <td>358</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ターンバックル設置</td> <td>箇所</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">橋梁部基礎・支柱設置</td> <td>箇所</td> <td>5.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)は、鋼管杭5本/箇所を設置する際の施工量である。 2. ワイヤロープ設置は、ワイヤロープ5本/mを設置する際の施工量である。 3. ターンバックル設置は、ターンバックル5個/箇所を設置する際の施工量である。</p> <p>6. 諸 雑 費</p> <p>6-1 端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)・中間支柱・端末支柱設置の諸雑費 諸雑費は、ビット、ロッドの損耗費等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 <span style="float: right;">(%)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">作業種別</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>根固めブロックあり</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>根固めブロックなし</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-2 ターンバックル設置の諸雑費 諸雑費は、レバーブロック等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 諸雑費率 <span style="float: right;">(%)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ターンバックル設置</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別		単位	数量	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		箇所	2.0	中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	本	8.2	根固めブロックなし	#	58	ワイヤロープ設置		m	358	ターンバックル設置		箇所	6.5	橋梁部基礎・支柱設置		箇所	5.5	作業種別		諸雑費率	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		12	中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	5	根固めブロックなし	32	作業種別	諸雑費率	ターンバックル設置	0.2	
作業種別		単位	数量																																																																																				
端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		箇所	2.0																																																																																				
中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	本	8.2																																																																																				
	根固めブロックなし	#	58																																																																																				
ワイヤロープ設置		m	358																																																																																				
ターンバックル設置		箇所	6.5																																																																																				
橋梁部基礎・支柱設置		箇所	5.5																																																																																				
作業種別		諸雑費率																																																																																					
端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		12																																																																																					
中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	5																																																																																					
	根固めブロックなし	32																																																																																					
作業種別	諸雑費率																																																																																						
ターンバックル設置	0.2																																																																																						
作業種別		単位	数量																																																																																				
端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		箇所	2.0																																																																																				
中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	本	8.2																																																																																				
	根固めブロックなし	#	58																																																																																				
ワイヤロープ設置		m	358																																																																																				
ターンバックル設置		箇所	6.5																																																																																				
橋梁部基礎・支柱設置		箇所	5.5																																																																																				
作業種別		諸雑費率																																																																																					
端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		12																																																																																					
中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	5																																																																																					
	根固めブロックなし	32																																																																																					
作業種別	諸雑費率																																																																																						
ターンバックル設置	0.2																																																																																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																														
<b>防護柵設置工 (ワイヤロー プ設置工)</b>	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 端末基礎・端末金具設置(鋼管杭) 1箇所当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152~191mm</td> <td>日</td> <td>1/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械掛料</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ 型(超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0~ 5.1m<sup>3</sup>/min</td> <td>#</td> <td>1/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱 打 込 機 運 転</td> <td>エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>#</td> <td>1/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>#</td> <td>2/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 中間支柱・端末支柱設置100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2×100/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×100/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式 掘削孔径φ110~130mm</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械掛料</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱 打 込 機 運 転</td> <td>エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>#</td> <td>2×100/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>#</td> <td>1×100/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		#	2/D	#	普 通 作 業 員		#	1/D	#	ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ152~191mm	日	1/D	表3.1, 表5.1 機械掛料	空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ 型(超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0~ 5.1m <sup>3</sup> /min	#	1/D	#	ガードレール支柱 打 込 機 運 転	エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm	#	1/D	#	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	#	2/D	#	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		#	2×100/D	#	普 通 作 業 員		#	1×100/D	#	ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ110~130mm	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械掛料	ガードレール支柱 打 込 機 運 転	エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm	#	2×100/D	#	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	#	1×100/D	#	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 端末基礎・端末金具設置(鋼管杭) 1箇所当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152~191mm</td> <td>日</td> <td>1/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械掛料</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ 型(超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0~ 5.1m<sup>3</sup>/min</td> <td>#</td> <td>1/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱 打 込 機 運 転</td> <td>エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>#</td> <td>1/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>#</td> <td>2/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 中間支柱・端末支柱設置100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2×100/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×100/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式 掘削孔径φ110~130mm</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械掛料</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱 打 込 機 運 転</td> <td>エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>#</td> <td>2×100/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>#</td> <td>1×100/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		#	2/D	#	普 通 作 業 員		#	1/D	#	ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ152~191mm	日	1/D	表3.1, 表5.1 機械掛料	空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ 型(超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0~ 5.1m <sup>3</sup> /min	#	1/D	#	ガードレール支柱 打 込 機 運 転	エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm	#	1/D	#	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	#	2/D	#	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		#	2×100/D	#	普 通 作 業 員		#	1×100/D	#	ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ110~130mm	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械掛料	ガードレール支柱 打 込 機 運 転	エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm	#	2×100/D	#	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	#	1×100/D	#	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	1/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		#	2/D	#																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		#	1/D	#																																																																																																																																																																																													
ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ152~191mm	日	1/D	表3.1, 表5.1 機械掛料																																																																																																																																																																																													
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ 型(超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0~ 5.1m <sup>3</sup> /min	#	1/D	#																																																																																																																																																																																													
ガードレール支柱 打 込 機 運 転	エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm	#	1/D	#																																																																																																																																																																																													
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	#	2/D	#																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		#	2×100/D	#																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		#	1×100/D	#																																																																																																																																																																																													
ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ110~130mm	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械掛料																																																																																																																																																																																													
ガードレール支柱 打 込 機 運 転	エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm	#	2×100/D	#																																																																																																																																																																																													
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	#	1×100/D	#																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		#	2/D	#																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		#	1/D	#																																																																																																																																																																																													
ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ152~191mm	日	1/D	表3.1, 表5.1 機械掛料																																																																																																																																																																																													
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ 型(超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0~ 5.1m <sup>3</sup> /min	#	1/D	#																																																																																																																																																																																													
ガードレール支柱 打 込 機 運 転	エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm	#	1/D	#																																																																																																																																																																																													
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	#	2/D	#																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		#	2×100/D	#																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		#	1×100/D	#																																																																																																																																																																																													
ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ110~130mm	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械掛料																																																																																																																																																																																													
ガードレール支柱 打 込 機 運 転	エアブレーカ式 プレール質量 700kg級 打撃周波数530bpm	#	2×100/D	#																																																																																																																																																																																													
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	#	1×100/D	#																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																						
防護柵設置工 (ワイヤロー プ設置工)	<p>(3) ワイヤロープ設置100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D:日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	普 通 作 業 員		人	4×100/D	#	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(3) ワイヤロープ設置100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D:日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	普 通 作 業 員		人	4×100/D	#	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																				
	普 通 作 業 員		人	4×100/D	#																																																																				
	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																					
普 通 作 業 員		人	4×100/D	#																																																																					
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	<p>(4) ターンバックル設置10箇所当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D:日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		人	2×10/D	#	普 通 作 業 員		人	2×10/D	#	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表6.2	計					<p>(4) ターンバックル設置10箇所当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D:日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		人	2×10/D	#	普 通 作 業 員		人	2×10/D	#	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表6.2	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1																																																																					
特 殊 作 業 員		人	2×10/D	#																																																																					
普 通 作 業 員		人	2×10/D	#																																																																					
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1	表6.2																																																																					
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1																																																																					
特 殊 作 業 員		人	2×10/D	#																																																																					
普 通 作 業 員		人	2×10/D	#																																																																					
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1	表6.2																																																																					
計																																																																									
	<p>(5) 橋梁部基礎・支柱設置10箇所当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D:日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		人	1×10/D	#	普 通 作 業 員		人	2×10/D	#	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(5) 橋梁部基礎・支柱設置10箇所当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D:日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		人	1×10/D	#	普 通 作 業 員		人	2×10/D	#	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1																																																																					
特 殊 作 業 員		人	1×10/D	#																																																																					
普 通 作 業 員		人	2×10/D	#																																																																					
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1																																																																					
特 殊 作 業 員		人	1×10/D	#																																																																					
普 通 作 業 員		人	2×10/D	#																																																																					
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																															
防護柵設置工 (ワイヤロープ設置工)	(6) 機械運転単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> <th>適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ダウンザホールマ</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152～191mm</td> <td rowspan="2">機-25</td> <td>機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎(鋼管杭)削孔</td> </tr> <tr> <td>空圧式 掘削孔径φ110～130mm</td> <td>機械損料数量 →1.47</td> <td>中間支柱・端末支柱削孔</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュエ型(超低騒音型)・排出ガス対策型(第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m<sup>3</sup>/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎(鋼管杭)削孔</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガードレール支柱打込機</td> <td rowspan="2">エアブレード式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td rowspan="2">機-19</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎(鋼管杭)打込</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.47</td> <td>中間支柱・端末支柱打込</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">ト ラ ッ ク</td> <td rowspan="6">クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td rowspan="6">機-18</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.47</td> <td>中間支柱・端末支柱設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.30</td> <td>ワイヤロープ設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.26</td> <td>ターンバックル設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.40</td> <td>橋梁部基礎・支柱設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41</td> <td>橋梁部基礎・支柱設置</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規 格	適用単価表	指定事項	適用	ダウンザホールマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	機-25	機械損料数量 →1.48	端末基礎(鋼管杭)削孔	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱削孔	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュエ型(超低騒音型)・排出ガス対策型(第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m <sup>3</sup> /min	機-24	燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.48	端末基礎(鋼管杭)削孔	ガードレール支柱打込機	エアブレード式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	機-19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	端末基礎(鋼管杭)打込	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱打込	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	機-18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.30	ワイヤロープ設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.26	ターンバックル設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.40	橋梁部基礎・支柱設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41	橋梁部基礎・支柱設置	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> <th>適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ダウンザホールマ</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152～191mm</td> <td rowspan="2">機-25</td> <td>機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎(鋼管杭)削孔</td> </tr> <tr> <td>空圧式 掘削孔径φ110～130mm</td> <td>機械損料数量 →1.48</td> <td>中間支柱・端末支柱削孔</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュエ型(超低騒音型)・排出ガス対策型(第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m<sup>3</sup>/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎(鋼管杭)削孔</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガードレール支柱打込機</td> <td rowspan="2">エアブレード式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td rowspan="2">機-19</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎(鋼管杭)打込</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48</td> <td>中間支柱・端末支柱打込</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">ト ラ ッ ク</td> <td rowspan="6">クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td rowspan="6">機-18</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48</td> <td>中間支柱・端末支柱設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.31</td> <td>ワイヤロープ設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.27</td> <td>ターンバックル設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41</td> <td>橋梁部基礎・支柱設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41</td> <td>橋梁部基礎・支柱設置</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規 格	適用単価表	指定事項	適用	ダウンザホールマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	機-25	機械損料数量 →1.49	端末基礎(鋼管杭)削孔	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱削孔	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュエ型(超低騒音型)・排出ガス対策型(第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m <sup>3</sup> /min	機-24	燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.49	端末基礎(鋼管杭)削孔	ガードレール支柱打込機	エアブレード式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	機-19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.49	端末基礎(鋼管杭)打込	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱打込	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	機-18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.49	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.31	ワイヤロープ設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.27	ターンバックル設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41	橋梁部基礎・支柱設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41	橋梁部基礎・支柱設置
機械名	規 格	適用単価表	指定事項	適用																																																																														
ダウンザホールマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	機-25	機械損料数量 →1.48	端末基礎(鋼管杭)削孔																																																																														
	空圧式 掘削孔径φ110～130mm		機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱削孔																																																																														
空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュエ型(超低騒音型)・排出ガス対策型(第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m <sup>3</sup> /min	機-24	燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.48	端末基礎(鋼管杭)削孔																																																																														
ガードレール支柱打込機	エアブレード式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	機-19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	端末基礎(鋼管杭)打込																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱打込																																																																														
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	機-18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.30	ワイヤロープ設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.26	ターンバックル設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.40	橋梁部基礎・支柱設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41	橋梁部基礎・支柱設置																																																																														
機械名	規 格	適用単価表	指定事項	適用																																																																														
ダウンザホールマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	機-25	機械損料数量 →1.49	端末基礎(鋼管杭)削孔																																																																														
	空圧式 掘削孔径φ110～130mm		機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱削孔																																																																														
空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュエ型(超低騒音型)・排出ガス対策型(第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m <sup>3</sup> /min	機-24	燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.49	端末基礎(鋼管杭)削孔																																																																														
ガードレール支柱打込機	エアブレード式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	機-19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.49	端末基礎(鋼管杭)打込																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱打込																																																																														
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	機-18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.49	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.31	ワイヤロープ設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.27	ターンバックル設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41	橋梁部基礎・支柱設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41	橋梁部基礎・支柱設置																																																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
路面切削工 (切削オーバーレイ工)	<p style="text-align: center;">13章. 道路維持修繕</p> <p>① 路面切削工</p> <p>①-2 切削オーバーレイ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業（複数の路面切削機による並列切削作業を除く）から既削りした舗装厚分を即日で急遽施工する作業に適用する。 切削作業は、ストレートアスファルト、改質アスファルトとする。 ただし、特殊重合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装路面の切削作業を除く。 アスファルト混合物の積算は購入方式を標準とし、プラント方式の場合は別途考慮する。 平均切削深さが12cmを超えるものは適用範囲外とする。 また、横面防水工を同時に施工する場合の横面舗装、排水性舗装、シックリフト工法、QRP工法等並びに、路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわしには適用しない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: small;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="font-size: x-small;">図2-1 施工フロー</p> </div>	<p style="text-align: center;">13章. 道路維持修繕</p> <p>① 路面切削工</p> <p>①-2 切削オーバーレイ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業（複数の路面切削機による並列切削作業を除く）から既削りした舗装厚分を即日で急遽施工する作業に適用する。 切削作業は、ストレートアスファルト、改質アスファルトとする。 ただし、特殊重合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装路面の切削作業を除く。 アスファルト混合物の積算は購入方式を標準とし、プラント方式の場合は別途考慮する。 平均切削深さが12cmを超えるものは適用範囲外とする。 また、横面防水工を同時に施工する場合の横面舗装、排水性舗装、シックリフト工法、QRP工法等並びに、路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわしには適用しない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: small;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="font-size: x-small;">図2-1 施工フロー</p> </div>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																				
<b>路面切削工 (切削オーバーレイ工)</b>	<p>3. 機種の選定 切削オーバーレイ工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削</td> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式・廢材種込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>廢材運搬</td> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 10t積級</td> <td>〃</td> <td>必要数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路面清掃</td> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合材敷均し</td> <td>アスファルトフィニッシャー</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3～6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合材締固め</td> <td>ロードローラ</td> <td>メカナム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) タイヤローラは、賃料とする。</p> <p>4. 編成人員 切削オーバーレイ工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施工歩掛 5-1 日当り施工量 切削オーバーレイ工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">即日舗設</th> <th colspan="2">平均切削深さ</th> </tr> <tr> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">一層</td> <td style="text-align: center;">910</td> <td style="text-align: center;">800</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">二層</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">630</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、施工箇所間及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 多層舗設の場合で、他日に表層のみを施工する場合の表層は、「第5編11章道路舗装」により別途計上する。 3. 上表には清掃作業を含む。 4. 平均切削深さは、次式を標準とする。 <math display="block">H = \frac{Av}{W} \times 100</math> H: 1現場の平均切削深さ (cm) Av: 1現場の平均切削断面積 (m<sup>2</sup>) W: 平均切削幅員 (m)</p> <p>5-2 廢材運搬工 廢材運搬工は、「第5編13章道路維持修繕①-1路面切削工」による。</p>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要	路面切削	路面切削機	ホイール式・廢材種込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1		廢材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	〃	必要数		路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m <sup>3</sup>	〃	1		合材敷均し	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3～6.0m	〃	1		合材締固め	ロードローラ	メカナム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	1		タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t	〃	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	3	5	即日舗設	平均切削深さ		7cm以下	7cmを超え12cm以下	一層	910	800	二層	—	630	<p>3. 機種の選定 切削オーバーレイ工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削</td> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式・廢材種込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>廢材運搬</td> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 10t積級</td> <td>〃</td> <td>必要数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路面清掃</td> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合材敷均し</td> <td>アスファルトフィニッシャー</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3～6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合材締固め</td> <td>ロードローラ</td> <td>メカナム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) タイヤローラは、賃料とする。</p> <p>4. 編成人員 切削オーバーレイ工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施工歩掛 5-1 日当り施工量 切削オーバーレイ工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">即日舗設</th> <th colspan="2">平均切削深さ</th> </tr> <tr> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">一層</td> <td style="text-align: center;">910</td> <td style="text-align: center;">800</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">二層</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">630</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、施工箇所間及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 多層舗設の場合で、他日に表層のみを施工する場合の表層は、「第5編11章道路舗装」により別途計上する。 3. 上表には清掃作業を含む。 4. 平均切削深さは、次式を標準とする。 <math display="block">H = \frac{Av}{W} \times 100</math> H: 1現場の平均切削深さ (cm) Av: 1現場の平均切削断面積 (m<sup>2</sup>) W: 平均切削幅員 (m)</p> <p>5-2 廢材運搬工 廢材運搬工は、「第5編13章道路維持修繕①-1路面切削工」による。</p>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要	路面切削	路面切削機	ホイール式・廢材種込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1		廢材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	〃	必要数		路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m <sup>3</sup>	〃	1		合材敷均し	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3～6.0m	〃	1		合材締固め	ロードローラ	メカナム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	1		タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t	〃	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	3	5	即日舗設	平均切削深さ		7cm以下	7cmを超え12cm以下	一層	910	800	二層	—	630	
作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																		
路面切削	路面切削機	ホイール式・廢材種込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1																																																																																																																			
廢材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	〃	必要数																																																																																																																			
路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m <sup>3</sup>	〃	1																																																																																																																			
合材敷均し	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3～6.0m	〃	1																																																																																																																			
合材締固め	ロードローラ	メカナム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	1																																																																																																																			
	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t	〃	1																																																																																																																			
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																					
1	3	5																																																																																																																					
即日舗設	平均切削深さ																																																																																																																						
	7cm以下	7cmを超え12cm以下																																																																																																																					
一層	910	800																																																																																																																					
二層	—	630																																																																																																																					
作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																		
路面切削	路面切削機	ホイール式・廢材種込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1																																																																																																																			
廢材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	〃	必要数																																																																																																																			
路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m <sup>3</sup>	〃	1																																																																																																																			
合材敷均し	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3～6.0m	〃	1																																																																																																																			
合材締固め	ロードローラ	メカナム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	1																																																																																																																			
	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8～20t	〃	1																																																																																																																			
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																					
1	3	5																																																																																																																					
即日舗設	平均切削深さ																																																																																																																						
	7cm以下	7cmを超え12cm以下																																																																																																																					
一層	910	800																																																																																																																					
二層	—	630																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
<b>路面切削工 (切削オー バーレイ工)</b>	<p>5-3 舗装工材料 (1) アスファルト混合物のロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th colspan="2">歩 車 道 区 分</th> <th rowspan="2">ロ ス 率</th> </tr> <tr> <th>車 道 及 び 路 肩</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ア ス フ ァ ル ト 混 合 物</td> <td>車 道 及 び 路 肩</td> <td></td> <td>+0.07</td> </tr> <tr> <td>歩 道</td> <td></td> <td>+0.10</td> </tr> <tr> <td>ア ス カ ー プ</td> <td></td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率は、材料ロスに対する材料補正である。 2. すりつけに使用する混合物は、ロス率に含まないので別途計上する。</p> <p>(2) 瀝青材料の散布量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 瀝青材料の散布量</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タ ッ ク コ ー ト</td> <td>ℓ</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ ム コ ー ト</td> <td>#</td> <td>126</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 基層にグースアスファルト混合物を使用する場合の瀝青材料は、タックコート(ゴム入り)を使用する。 2. 上記の散布量には、材料ロス分を含む。</p> <p><b>6. 諸 雑 費</b> 諸雑費は、切削作業に使用する雑器具(スコップ、ホウキ等)の費用、路面切削機のビットの損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費、瀝青材料の散布費用、舗装用器具及び加熱燃料等の費用、切削に伴う段差すりつけ設置、撤去にかかる費用(必要な場合)であり、労務費と組合せ機械(路面切削機、路面清掃車、アスファルトフィニッシャ、ロードローラー、タイヤローラー)の機械損料・賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 諸雑費率</b> (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">平均切削深さ</th> <th colspan="2">7cm以下</th> <th colspan="2">7cmを超え12cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層</th> <th>(設置のみ18, 設置撤去19)</th> <th>一層</th> <th>(設置のみ20, 設置撤去21)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">即 日 舗 設</td> <td>一層</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>二層</td> <td>—</td> <td></td> <td>15</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 段差すりつけが必要な場合は、( )内の率を計上する。</p>	種 別	歩 車 道 区 分		ロ ス 率	車 道 及 び 路 肩		ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩		+0.07	歩 道		+0.10	ア ス カ ー プ		+0.09	種 別	単 位	数 量	タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43	プ ラ イ ム コ ー ト	#	126	平均切削深さ		7cm以下		7cmを超え12cm以下		一層	(設置のみ18, 設置撤去19)	一層	(設置のみ20, 設置撤去21)	即 日 舗 設	一層					二層	—		15		<p>5-3 舗装工材料 (1) アスファルト混合物のロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th colspan="2">歩 車 道 区 分</th> <th rowspan="2">ロ ス 率</th> </tr> <tr> <th>車 道 及 び 路 肩</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ア ス フ ァ ル ト 混 合 物</td> <td>車 道 及 び 路 肩</td> <td></td> <td>+0.07</td> </tr> <tr> <td>歩 道</td> <td></td> <td>+0.10</td> </tr> <tr> <td>ア ス カ ー プ</td> <td></td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率は、材料ロスに対する材料補正である。 2. すりつけに使用する混合物は、ロス率に含まないので別途計上する。</p> <p>(2) 瀝青材料の散布量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 瀝青材料の散布量</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タ ッ ク コ ー ト</td> <td>ℓ</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ ム コ ー ト</td> <td>#</td> <td>126</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 基層にグースアスファルト混合物を使用する場合の瀝青材料は、タックコート(ゴム入り)を使用する。 2. 上記の散布量には、材料ロス分を含む。</p> <p><b>6. 諸 雑 費</b> 諸雑費は、切削作業に使用する雑器具(スコップ、ホウキ等)の費用、路面切削機のビットの損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費、瀝青材料の散布費用、舗装用器具及び加熱燃料等の費用、切削に伴う段差すりつけ設置、撤去にかかる費用(必要な場合)であり、労務費と組合せ機械(路面切削機、路面清掃車、アスファルトフィニッシャ、ロードローラー、タイヤローラー)の機械損料・賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 諸雑費率</b> (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">平均切削深さ</th> <th colspan="2">7cm以下</th> <th colspan="2">7cmを超え12cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層</th> <th>(設置のみ18, 設置撤去19)</th> <th>一層</th> <th>(設置のみ20, 設置撤去21)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">即 日 舗 設</td> <td>一層</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>二層</td> <td>—</td> <td></td> <td>15</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 段差すりつけが必要な場合は、( )内の率を計上する。</p>	種 別	歩 車 道 区 分		ロ ス 率	車 道 及 び 路 肩		ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩		+0.07	歩 道		+0.10	ア ス カ ー プ		+0.09	種 別	単 位	数 量	タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43	プ ラ イ ム コ ー ト	#	126	平均切削深さ		7cm以下		7cmを超え12cm以下		一層	(設置のみ18, 設置撤去19)	一層	(設置のみ20, 設置撤去21)	即 日 舗 設	一層					二層	—		15		
種 別	歩 車 道 区 分		ロ ス 率																																																																																												
	車 道 及 び 路 肩																																																																																														
ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩		+0.07																																																																																												
	歩 道		+0.10																																																																																												
	ア ス カ ー プ		+0.09																																																																																												
種 別	単 位	数 量																																																																																													
タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43																																																																																													
プ ラ イ ム コ ー ト	#	126																																																																																													
平均切削深さ		7cm以下		7cmを超え12cm以下																																																																																											
		一層	(設置のみ18, 設置撤去19)	一層	(設置のみ20, 設置撤去21)																																																																																										
即 日 舗 設	一層																																																																																														
	二層	—		15																																																																																											
種 別	歩 車 道 区 分		ロ ス 率																																																																																												
	車 道 及 び 路 肩																																																																																														
ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩		+0.07																																																																																												
	歩 道		+0.10																																																																																												
	ア ス カ ー プ		+0.09																																																																																												
種 別	単 位	数 量																																																																																													
タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43																																																																																													
プ ラ イ ム コ ー ト	#	126																																																																																													
平均切削深さ		7cm以下		7cmを超え12cm以下																																																																																											
		一層	(設置のみ18, 設置撤去19)	一層	(設置のみ20, 設置撤去21)																																																																																										
即 日 舗 設	一層																																																																																														
	二層	—		15																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																
路面切削工 (切削オーバーレイ工)	<p>7. 単 備 表 (1) 切削オーバーレイ100㎡当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(注) 1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>瀝青材料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>路面切削機運転</td> <td>ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車運転</td> <td>ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャー運転</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ運転</td> <td>マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 100×厚さ(m)×締固め後密度(t/m³)×(1+K) 2. D: 日当り施工量(m²/日)</p> <p>(2) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">適用単備表</th> <th colspan="3">指 定 事 項</th> </tr> <tr> <th>7cm以下 一層舗設</th> <th>7cmを超え12cm以下 一層舗設</th> <th>12cmを超え 二層舗設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 235 機械賃料数量 1.31</td> <td>1.00 248 1.26</td> <td>0.95 166 1.00</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>機-19</td> <td>0.98 43 1.31</td> <td>0.96 42 1.26</td> <td>0.74 32 1.00</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャー</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>機-18</td> <td>1.00 48 1.39</td> <td>1.00 53 1.18</td> <td>1.00 42 1.22</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m</td> <td>機-18</td> <td>1.00 27 1.39</td> <td>1.00 28 1.18</td> <td>1.00 18 1.22</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>機-28</td> <td>1.00 30 1.16</td> <td>1.00 27 1.00</td> <td>1.00 29 1.30</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特殊作業員		人	3×100/D	〃	普通作業員		人	5×100/D	〃	アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2	瀝青材料		ℓ		表5.3	路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械賃料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³	〃	100/D	〃	アスファルトフィニッシャー運転	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃	100/D	〃	ロードローラ運転	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100/D	〃	タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	〃	100/D	表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項			7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	12cmを超え 二層舗設	路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 1.00 燃料消費量 235 機械賃料数量 1.31	1.00 248 1.26	0.95 166 1.00	路面清掃車	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³	機-19	0.98 43 1.31	0.96 42 1.26	0.74 32 1.00	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-18	1.00 48 1.39	1.00 53 1.18	1.00 42 1.22	ロードローラ	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m	機-18	1.00 27 1.39	1.00 28 1.18	1.00 18 1.22	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	1.00 30 1.16	1.00 27 1.00	1.00 29 1.30	<p>7. 単 備 表 (1) 切削オーバーレイ100㎡当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(注) 1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>瀝青材料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>路面切削機運転</td> <td>ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車運転</td> <td>ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャー運転</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ運転</td> <td>マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 100×厚さ(m)×締固め後密度(t/m³)×(1+K) 2. D: 日当り施工量(m²/日)</p> <p>(2) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">適用単備表</th> <th colspan="3">指 定 事 項</th> </tr> <tr> <th>7cm以下 一層舗設</th> <th>7cmを超え12cm以下 一層舗設</th> <th>12cmを超え 二層舗設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 235 機械賃料数量 1.32</td> <td>1.00 248 1.27</td> <td>0.95 166 1.01</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>機-19</td> <td>0.98 43 1.32</td> <td>0.96 42 1.27</td> <td>0.74 32 1.01</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャー</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>機-18</td> <td>1.00 48 1.40</td> <td>1.00 53 1.19</td> <td>1.00 42 1.23</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m</td> <td>機-18</td> <td>1.00 27 1.40</td> <td>1.00 28 1.19</td> <td>1.00 18 1.23</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>機-28</td> <td>1.00 30 1.16</td> <td>1.00 27 1.00</td> <td>1.00 29 1.30</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特殊作業員		人	3×100/D	〃	普通作業員		人	5×100/D	〃	アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2	瀝青材料		ℓ		表5.3	路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械賃料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³	〃	100/D	〃	アスファルトフィニッシャー運転	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃	100/D	〃	ロードローラ運転	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100/D	〃	タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	〃	100/D	表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項			7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	12cmを超え 二層舗設	路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 1.00 燃料消費量 235 機械賃料数量 1.32	1.00 248 1.27	0.95 166 1.01	路面清掃車	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³	機-19	0.98 43 1.32	0.96 42 1.27	0.74 32 1.01	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-18	1.00 48 1.40	1.00 53 1.19	1.00 42 1.23	ロードローラ	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m	機-18	1.00 27 1.40	1.00 28 1.19	1.00 18 1.23	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	1.00 30 1.16	1.00 27 1.00	1.00 29 1.30	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		人	3×100/D	〃																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		人	5×100/D	〃																																																																																																																																																																																																															
アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2																																																																																																																																																																																																															
瀝青材料		ℓ		表5.3																																																																																																																																																																																																															
路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																															
アスファルトフィニッシャー運転	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																															
ロードローラ運転	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																															
タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	〃	100/D	表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
			7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	12cmを超え 二層舗設																																																																																																																																																																																																														
路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 1.00 燃料消費量 235 機械賃料数量 1.31	1.00 248 1.26	0.95 166 1.00																																																																																																																																																																																																														
路面清掃車	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³	機-19	0.98 43 1.31	0.96 42 1.26	0.74 32 1.00																																																																																																																																																																																																														
アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-18	1.00 48 1.39	1.00 53 1.18	1.00 42 1.22																																																																																																																																																																																																														
ロードローラ	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m	機-18	1.00 27 1.39	1.00 28 1.18	1.00 18 1.22																																																																																																																																																																																																														
タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	1.00 30 1.16	1.00 27 1.00	1.00 29 1.30																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		人	3×100/D	〃																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		人	5×100/D	〃																																																																																																																																																																																																															
アスファルト混合物		t		(注) 1, 表5.2																																																																																																																																																																																																															
瀝青材料		ℓ		表5.3																																																																																																																																																																																																															
路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																															
アスファルトフィニッシャー運転	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																															
ロードローラ運転	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																															
タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	〃	100/D	表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
			7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	12cmを超え 二層舗設																																																																																																																																																																																																														
路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 1.00 燃料消費量 235 機械賃料数量 1.32	1.00 248 1.27	0.95 166 1.01																																																																																																																																																																																																														
路面清掃車	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³	機-19	0.98 43 1.32	0.96 42 1.27	0.74 32 1.01																																																																																																																																																																																																														
アスファルトフィニッシャー	ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-18	1.00 48 1.40	1.00 53 1.19	1.00 42 1.23																																																																																																																																																																																																														
ロードローラ	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m	機-18	1.00 27 1.40	1.00 28 1.19	1.00 18 1.23																																																																																																																																																																																																														
タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	1.00 30 1.16	1.00 27 1.00	1.00 29 1.30																																																																																																																																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
道路打換え工	<p>④ 道路打換え工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、維持修繕アスファルト舗装工のうち、舗装版とりこわしから舗装までを急速施工する日当り平均作業量が50m<sup>2</sup>以上420m<sup>2</sup>以下の現道打換え工事に適用する。 舗装版とは、コンクリート層及びアスファルト層を総称していう。 また、排水性舗装、シックリフト工法、QRP工法等並びに、舗装版破砕工には適用しない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     A[舗装版の切断] --&gt; B[舗装版のとりこわし]     A --&gt; C[舗装版の直接掘削積込]     B --&gt; D[掘削積込]     D --&gt; E[運搬・処分]     D --&gt; F[路床・路盤の敷均し・転圧]     C --&gt; G[運搬・処分]     F --&gt; H[温青材散布]     H --&gt; I[舗装(アスファルト層・安定処理)敷均し・転圧]     I --&gt; J[区画線工]     </pre> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>④ 道路打換え工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、維持修繕アスファルト舗装工のうち、舗装版とりこわしから舗装までを急速施工する日当り平均作業量が50m<sup>2</sup>以上420m<sup>2</sup>以下の現道打換え工事に適用する。 舗装版とは、コンクリート層及びアスファルト層を総称していう。 また、排水性舗装、シックリフト工法、QRP工法等並びに、舗装版破砕工には適用しない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     A[舗装版の切断] --&gt; B[舗装版のとりこわし]     A --&gt; C[舗装版の直接掘削積込]     B --&gt; D[掘削積込]     D --&gt; E[運搬・処分]     D --&gt; F[路床・路盤の敷均し・転圧]     C --&gt; G[運搬・処分]     F --&gt; H[温青材散布]     H --&gt; I[舗装(アスファルト層・安定処理)敷均し・転圧]     I --&gt; J[区画線工]     </pre> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
道路打換え工	<p>3. 機種を選定等 機械・規格は、図3-1及び表3.1を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="459 395 1120 790"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工種</th> <th rowspan="2">舗装版切</th> <th rowspan="2">条件a</th> <th rowspan="2">条件b</th> <th rowspan="2">とりにわし</th> <th rowspan="2">掘削</th> <th rowspan="2">積込み</th> <th rowspan="2">条件c</th> <th colspan="2">路床及び路盤</th> <th colspan="2">舗装版</th> </tr> <tr> <th>敷均し</th> <th>転圧</th> <th>敷均し</th> <th>転圧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">使用機械</td> <td rowspan="2">コンクリートカッター別途計上</td> <td rowspan="2">騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1</td> <td rowspan="2">超えるもの</td> <td rowspan="2">コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">1箇所当りの作業量</td> <td colspan="2">未満</td> <td colspan="2">「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装②アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">幅員2.5mかつ作業延長20m以上</td> <td colspan="2">タイヤローラ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>上記以外の地域(注)3</td> <td>とりにわし舗装版厚さ15cm以下</td> <td>大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>小型バックホウ</td> <td>アスファルトアイニシヤ</td> <td>振動ローラ</td> <td>振動ローラ</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」の第2章適用範囲に示す地域等。                  2. とりにわし舗装版の厚さが15cm以下の場合、バックホウによる直接掘削積込を標準とする。施工については、以下の工種から選定すること。                  とりにわし：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版のみ破砕する作業                  掘削積込：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版を破砕後、バックホウにより舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業                  直接掘削積込：バックホウにより直接舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業                  3. 条件aで「上記以外の地域」となった場合においても、施工上、騒音振動対策が必要となった場合は、コンクリート圧砕装置又は舗装版の厚さにかかわらずバックホウによる直接掘削積込みも選定することが出来る。                  4. コンクリート圧砕装置を選定した場合には、使用するバックホウについては、超低騒音型建設機械を用いること。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 機種を選定</p>	工種	舗装版切	条件a	条件b	とりにわし	掘削	積込み	条件c	路床及び路盤		舗装版		敷均し	転圧	敷均し	転圧	使用機械	コンクリートカッター別途計上	騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1	超えるもの	コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)	バックホウ	バックホウ	1箇所当りの作業量	未満		「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装②アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。		幅員2.5mかつ作業延長20m以上		タイヤローラ				上記以外の地域(注)3	とりにわし舗装版厚さ15cm以下	大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)				小型バックホウ	アスファルトアイニシヤ	振動ローラ	振動ローラ													<p>3. 機種を選定等 機械・規格は、図3-1及び表3.1を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1158 395 1818 790"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工種</th> <th rowspan="2">舗装版切</th> <th rowspan="2">条件a</th> <th rowspan="2">条件b</th> <th rowspan="2">とりにわし</th> <th rowspan="2">掘削</th> <th rowspan="2">積込み</th> <th rowspan="2">条件c</th> <th colspan="2">路床及び路盤</th> <th colspan="2">舗装版</th> </tr> <tr> <th>敷均し</th> <th>転圧</th> <th>敷均し</th> <th>転圧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">使用機械</td> <td rowspan="2">コンクリートカッター別途計上</td> <td rowspan="2">騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1</td> <td rowspan="2">超えるもの</td> <td rowspan="2">コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">1箇所当りの作業量</td> <td colspan="2">未満</td> <td colspan="2">「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装②アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">幅員2.5mかつ作業延長20m以上</td> <td colspan="2">タイヤローラ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>上記以外の地域(注)3</td> <td>とりにわし舗装版厚さ15cm以下</td> <td>大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>小型バックホウ</td> <td>アスファルトアイニシヤ</td> <td>振動ローラ</td> <td>振動ローラ</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」の第2章適用範囲に示す地域等。                  2. とりにわし舗装版の厚さが15cm以下の場合、バックホウによる直接掘削積込を標準とする。施工については、以下の工種から選定すること。                  とりにわし：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版のみ破砕する作業                  掘削積込：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版を破砕後、バックホウにより舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業                  直接掘削積込：バックホウにより直接舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業                  3. 条件aで「上記以外の地域」となった場合においても、施工上、騒音振動対策が必要となった場合は、コンクリート圧砕装置又は舗装版の厚さにかかわらずバックホウによる直接掘削積込みも選定することが出来る。                  4. コンクリート圧砕装置を選定した場合には、使用するバックホウについては、超低騒音型建設機械を用いること。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 機種を選定</p>	工種	舗装版切	条件a	条件b	とりにわし	掘削	積込み	条件c	路床及び路盤		舗装版		敷均し	転圧	敷均し	転圧	使用機械	コンクリートカッター別途計上	騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1	超えるもの	コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)	バックホウ	バックホウ	1箇所当りの作業量	未満		「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装②アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。		幅員2.5mかつ作業延長20m以上		タイヤローラ				上記以外の地域(注)3	とりにわし舗装版厚さ15cm以下	大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)				小型バックホウ	アスファルトアイニシヤ	振動ローラ	振動ローラ													
工種	舗装版切									条件a	条件b	とりにわし	掘削	積込み	条件c	路床及び路盤										舗装版																																																																																									
		敷均し	転圧	敷均し	転圧																																																																																																														
使用機械	コンクリートカッター別途計上	騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1	超えるもの	コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)	バックホウ	バックホウ	1箇所当りの作業量	未満		「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装②アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。																																																																																																									
								幅員2.5mかつ作業延長20m以上		タイヤローラ																																																																																																									
		上記以外の地域(注)3	とりにわし舗装版厚さ15cm以下	大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)				小型バックホウ	アスファルトアイニシヤ	振動ローラ	振動ローラ																																																																																																								
工種	舗装版切	条件a	条件b	とりにわし	掘削	積込み	条件c	路床及び路盤		舗装版																																																																																																									
								敷均し	転圧	敷均し	転圧																																																																																																								
使用機械	コンクリートカッター別途計上	騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1	超えるもの	コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)	バックホウ	バックホウ	1箇所当りの作業量	未満		「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装②アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。																																																																																																									
								幅員2.5mかつ作業延長20m以上		タイヤローラ																																																																																																									
		上記以外の地域(注)3	とりにわし舗装版厚さ15cm以下	大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)				小型バックホウ	アスファルトアイニシヤ	振動ローラ	振動ローラ																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
道路打換え工	表3.1 機種の選定	表3.1 機種の選定																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置 によるとりこわし</td> <td>バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)]</td> <td>開口幅730mm 破砕力600kN</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによる とりこわし</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2㎡対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の敷均し</td> <td>小型バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11㎡(平積0.07~0.08㎡)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の敷均し</td> <td>アスファルト フィニッシャー</td> <td>ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧 舗装の転圧</td> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧 舗装の転圧</td> <td>振動ローラ(舗装用)</td> <td>搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考	直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)	台	1		コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)]	開口幅730mm 破砕力600kN	"	1		大型ブレーカによる とりこわし	大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2㎡対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	"	1		路床及び路盤の敷均し	小型バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11㎡(平積0.07~0.08㎡)	"	1		舗装の敷均し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	"	1		路床及び路盤の転圧 舗装の転圧	タイヤローラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	1		路床及び路盤の転圧 舗装の転圧	振動ローラ(舗装用)	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	"	1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置 によるとりこわし</td> <td>バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)]</td> <td>開口幅730mm 破砕力600kN</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによる とりこわし</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2㎡対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の敷均し</td> <td>小型バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11㎡(平積0.07~0.08㎡)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の敷均し</td> <td>アスファルト フィニッシャー</td> <td>ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧 舗装の転圧</td> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧 舗装の転圧</td> <td>振動ローラ(舗装用)</td> <td>搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考	直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)	台	1		コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)]	開口幅730mm 破砕力600kN	"	1		大型ブレーカによる とりこわし	大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2㎡対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	"	1		路床及び路盤の敷均し	小型バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11㎡(平積0.07~0.08㎡)	"	1		舗装の敷均し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	"	1		路床及び路盤の転圧 舗装の転圧	タイヤローラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	1		路床及び路盤の転圧 舗装の転圧	振動ローラ(舗装用)	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	"	1		
	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																													
	直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)	台	1																																																																																														
	コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)]	開口幅730mm 破砕力600kN	"	1																																																																																														
	大型ブレーカによる とりこわし	大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2㎡対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	"	1																																																																																														
	路床及び路盤の敷均し	小型バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11㎡(平積0.07~0.08㎡)	"	1																																																																																														
	舗装の敷均し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	"	1																																																																																														
	路床及び路盤の転圧 舗装の転圧	タイヤローラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	1																																																																																														
	路床及び路盤の転圧 舗装の転圧	振動ローラ(舗装用)	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	"	1																																																																																														
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																														
直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45㎡(平積0.35㎡)	台	1																																																																																															
コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)]	開口幅730mm 破砕力600kN	"	1																																																																																															
大型ブレーカによる とりこわし	大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2㎡対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	"	1																																																																																															
路床及び路盤の敷均し	小型バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11㎡(平積0.07~0.08㎡)	"	1																																																																																															
舗装の敷均し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	"	1																																																																																															
路床及び路盤の転圧 舗装の転圧	タイヤローラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	1																																																																																															
路床及び路盤の転圧 舗装の転圧	振動ローラ(舗装用)	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	"	1																																																																																															
	(注) バックホウ、(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ、大型ブレーカ、アスファルトフィニッシャー、タイヤローラ、振動ローラ(舗装用)は、賃料とする。	(注) バックホウ、(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ、大型ブレーカ、アスファルトフィニッシャー、タイヤローラ、振動ローラ(舗装用)は、賃料とする。																																																																																																	
	4. 編 成 人 員 日当り編成人員は、次表を標準とする。	4. 編 成 人 員 日当り編成人員は、次表を標準とする。																																																																																																	
	表4.1 日当り編成人員 <span style="float: right;">(人)</span>	表4.1 日当り編成人員 <span style="float: right;">(人)</span>																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世役	特殊作業員	普通作業員	1	3	4	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世役	特殊作業員	普通作業員	1	3	4																																																																																					
土木一般世役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																	
1	3	4																																																																																																	
土木一般世役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																	
1	3	4																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																				
道路打換え工	<p>5. 施工歩掛</p> <p>5-1 日当り施工量</p> <p style="text-align: center;">道路打換え工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り標準施工量(総施工量1,000m<sup>2</sup>未満) (m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>全体掘削厚</th> <th colspan="2">40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上5層以下</td> <td>4層以上6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置15cm以下</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">250</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">200</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">160</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">140</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>復旧層数</th> <th>2層</th> <th>3, 4層</th> <th>5層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下</td> <td>360</td> <td>270</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下</td> <td>260</td> <td>210</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下</td> <td>200</td> <td>170</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り標準施工量(総施工量1,000m<sup>2</sup>以上) (m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>全体掘削厚</th> <th colspan="2">40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上5層以下</td> <td>4層以上6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置15cm以下</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">260</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">220</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">180</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">150</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>復旧層数</th> <th>2層</th> <th>3, 4層</th> <th>5層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下</td> <td>380</td> <td>300</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下</td> <td>270</td> <td>230</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下</td> <td>210</td> <td>170</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 施工機械の運転時間</p> <p>100m<sup>2</sup>当りの機械の運転時間は、次表を標準とする。</p> <p>(1) とりこわし</p> <p style="text-align: center;">表5.3 とりこわし時間 (h/100m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>使用機械</th> <th>舗装版厚さ</th> <th>15cm以下</th> <th>15cmを超え30cm以下</th> <th>30cmを超え40cm以下</th> <th>記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによるとりこわし</td> <td>掘削積込を含む</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによるとりこわし</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td>T<sub>B</sub></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置によるとりこわし</td> <td>—</td> <td>1.1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置15cm以下	250	200	160	140	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下	復旧層数	2層	3, 4層	5層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	360	270	220	復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	260	210	170	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	200	170	140	全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置15cm以下	260	220	180	150	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下	復旧層数	2層	3, 4層	5層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	380	300	240	復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	270	230	180	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	210	170		使用機械	舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下	記号	バックホウによるとりこわし	掘削積込を含む	—	—	—	—	大型ブレーカによるとりこわし	—	—	1.3	1.7	T <sub>B</sub>	コンクリート圧砕装置によるとりこわし	—	1.1	—	—	—	<p>5. 施工歩掛</p> <p>5-1 日当り施工量</p> <p style="text-align: center;">道路打換え工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り標準施工量(総施工量1,000m<sup>2</sup>未満) (m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>全体掘削厚</th> <th colspan="2">40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上5層以下</td> <td>4層以上6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置15cm以下</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">250</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">200</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">160</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">140</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>復旧層数</th> <th>2層</th> <th>3, 4層</th> <th>5層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下</td> <td>360</td> <td>270</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下</td> <td>260</td> <td>210</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下</td> <td>200</td> <td>170</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り標準施工量(総施工量1,000m<sup>2</sup>以上) (m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>全体掘削厚</th> <th colspan="2">40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上5層以下</td> <td>4層以上6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置15cm以下</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">260</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">220</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">180</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">150</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>復旧層数</th> <th>2層</th> <th>3, 4層</th> <th>5層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下</td> <td>380</td> <td>300</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下</td> <td>270</td> <td>230</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下</td> <td>210</td> <td>170</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 施工機械の運転時間</p> <p>100m<sup>2</sup>当りの機械の運転時間は、次表を標準とする。</p> <p>(1) とりこわし</p> <p style="text-align: center;">表5.3 とりこわし時間 (h/100m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>使用機械</th> <th>舗装版厚さ</th> <th>15cm以下</th> <th>15cmを超え30cm以下</th> <th>30cmを超え40cm以下</th> <th>記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによるとりこわし</td> <td>掘削積込を含む</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによるとりこわし</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td>T<sub>B</sub></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置によるとりこわし</td> <td>—</td> <td>1.1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置15cm以下	250	200	160	140	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下	復旧層数	2層	3, 4層	5層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	360	270	220	復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	260	210	170	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	200	170	140	全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置15cm以下	260	220	180	150	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下	復旧層数	2層	3, 4層	5層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	380	300	240	復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	270	230	180	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	210	170		使用機械	舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下	記号	バックホウによるとりこわし	掘削積込を含む	—	—	—	—	大型ブレーカによるとりこわし	—	—	1.3	1.7	T <sub>B</sub>	コンクリート圧砕装置によるとりこわし	—	1.1	—	—	—	
	全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																																																																																																																		
	復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層																																																																																																																																																																																																		
	コンクリート圧砕装置15cm以下	250	200	160	140																																																																																																																																																																																																		
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下																																																																																																																																																																																																							
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下																																																																																																																																																																																																							
復旧層数	2層	3, 4層	5層																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	360	270	220																																																																																																																																																																																																				
復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	260	210	170																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	200	170	140																																																																																																																																																																																																				
全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																																																																																																																			
復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層																																																																																																																																																																																																			
コンクリート圧砕装置15cm以下	260	220	180	150																																																																																																																																																																																																			
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下																																																																																																																																																																																																							
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下																																																																																																																																																																																																							
復旧層数	2層	3, 4層	5層																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	380	300	240																																																																																																																																																																																																				
復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	270	230	180																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	210	170																																																																																																																																																																																																					
使用機械	舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下	記号																																																																																																																																																																																																		
バックホウによるとりこわし	掘削積込を含む	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																		
大型ブレーカによるとりこわし	—	—	1.3	1.7	T <sub>B</sub>																																																																																																																																																																																																		
コンクリート圧砕装置によるとりこわし	—	1.1	—	—	—																																																																																																																																																																																																		
全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																																																																																																																			
復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層																																																																																																																																																																																																			
コンクリート圧砕装置15cm以下	250	200	160	140																																																																																																																																																																																																			
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下																																																																																																																																																																																																							
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下																																																																																																																																																																																																							
復旧層数	2層	3, 4層	5層																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	360	270	220																																																																																																																																																																																																				
復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	260	210	170																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	200	170	140																																																																																																																																																																																																				
全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																																																																																																																			
復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層																																																																																																																																																																																																			
コンクリート圧砕装置15cm以下	260	220	180	150																																																																																																																																																																																																			
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下																																																																																																																																																																																																							
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下																																																																																																																																																																																																							
復旧層数	2層	3, 4層	5層																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	380	300	240																																																																																																																																																																																																				
復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	270	230	180																																																																																																																																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	210	170																																																																																																																																																																																																					
使用機械	舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下	記号																																																																																																																																																																																																		
バックホウによるとりこわし	掘削積込を含む	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																		
大型ブレーカによるとりこわし	—	—	1.3	1.7	T <sub>B</sub>																																																																																																																																																																																																		
コンクリート圧砕装置によるとりこわし	—	1.1	—	—	—																																																																																																																																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																										
道路打換え工	<p>(2) 掘削積込</p> <p style="text-align: center;">表5.4 掘削積込時間 (h/100m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="3">舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th>40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込</td> <td>2.0</td> <td>3.3</td> <td>4.7</td> <td>T<sub>B1</sub></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込</td> <td rowspan="2">2.1</td> <td rowspan="2">2.8</td> <td rowspan="2">3.5</td> <td rowspan="2">T<sub>B2</sub></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 路床及び路盤敷均し・転圧 (安定処理を含まず)</p> <p style="text-align: center;">表5.5 路床及び路盤の敷均し・転圧時間 (h/100m<sup>2</sup> 1層当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="2">総施工量</th> <th rowspan="2">作業時間</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th>1,000m<sup>2</sup>未満</th> <th>1,000m<sup>2</sup>以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウによる敷均し</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> <td rowspan="3">T<sub>D</sub></td> </tr> <tr> <td>振動ローラによる転圧</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安定処理は、(4)舗装(アスファルト層・安定処理)敷均し・転圧で計上する。                  2. 1層当りとは、敷均し、転圧層数をいう。                  3. 不陸整正は、掘削後の路床・路盤面の整正を目的とし、補足材の有無にかかわらず1層分計上する。</p> <p>(4) 舗装(アスファルト層・安定処理)敷均し・転圧</p> <p style="text-align: center;">表5.6 舗装敷均し・転圧時間 (h/100m<sup>2</sup> 1層当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="2">総施工量</th> <th rowspan="2">作業時間</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th>1,000m<sup>2</sup>未満</th> <th>1,000m<sup>2</sup>以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルトフィニッシャーによる敷均し</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> <td rowspan="3">T<sub>F</sub></td> </tr> <tr> <td>振動ローラによる転圧</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 表層を別途施工の場合は、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。                  2. 1層当りとは、敷均し、転圧層数をいう。</p> <p>5-3 労務歩掛                  道路打換え100m<sup>2</sup>当りの作業歩掛は、5-2の(1)~(4)において使用する主機械の時間で、次式による。  <math>T' = \{((T_B + T_{B2}) \text{ 又は } T_{B1}) + T_D \times \text{層数} + T_F \times \text{層数}\} \times 0.66 \text{ (h/100m}^2\text{)}</math>                  0.66: 一連作業のための重複度</p>	使用機械	舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ			記号	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	バックホウによる直接掘削積込	2.0	3.3	4.7	T <sub>B1</sub>	大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込	2.1	2.8	3.5	T <sub>B2</sub>	コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込	使用機械	総施工量		作業時間	記号	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上	小型バックホウによる敷均し	0.7	0.6	T <sub>D</sub>	振動ローラによる転圧	0.7	0.6	タイヤローラによる転圧	0.7	0.6	使用機械	総施工量		作業時間	記号	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上	アスファルトフィニッシャーによる敷均し	0.9	0.6	T <sub>F</sub>	振動ローラによる転圧	0.9	0.6	タイヤローラによる転圧	0.9	0.6	<p>(2) 掘削積込</p> <p style="text-align: center;">表5.4 掘削積込時間 (h/100m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="3">舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th>40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込</td> <td>2.0</td> <td>3.3</td> <td>4.7</td> <td>T<sub>B1</sub></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込</td> <td rowspan="2">2.1</td> <td rowspan="2">2.8</td> <td rowspan="2">3.5</td> <td rowspan="2">T<sub>B2</sub></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 路床及び路盤敷均し・転圧 (安定処理を含まず)</p> <p style="text-align: center;">表5.5 路床及び路盤の敷均し・転圧時間 (h/100m<sup>2</sup> 1層当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="2">総施工量</th> <th rowspan="2">作業時間</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th>1,000m<sup>2</sup>未満</th> <th>1,000m<sup>2</sup>以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウによる敷均し</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> <td rowspan="3">T<sub>D</sub></td> </tr> <tr> <td>振動ローラによる転圧</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安定処理は、(4)舗装(アスファルト層・安定処理)敷均し・転圧で計上する。                  2. 1層当りとは、敷均し、転圧層数をいう。                  3. 不陸整正は、掘削後の路床・路盤面の整正を目的とし、補足材の有無にかかわらず1層分計上する。</p> <p>(4) 舗装(アスファルト層・安定処理)敷均し・転圧</p> <p style="text-align: center;">表5.6 舗装敷均し・転圧時間 (h/100m<sup>2</sup> 1層当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="2">総施工量</th> <th rowspan="2">作業時間</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th>1,000m<sup>2</sup>未満</th> <th>1,000m<sup>2</sup>以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルトフィニッシャーによる敷均し</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> <td rowspan="3">T<sub>F</sub></td> </tr> <tr> <td>振動ローラによる転圧</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 表層を別途施工の場合は、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。                  2. 1層当りとは、敷均し、転圧層数をいう。</p> <p>5-3 労務歩掛                  道路打換え100m<sup>2</sup>当りの作業歩掛は、5-2の(1)~(4)において使用する主機械の時間で、次式による。  <math>T' = \{((T_B + T_{B2}) \text{ 又は } T_{B1}) + T_D \times \text{層数} + T_F \times \text{層数}\} \times 0.66 \text{ (h/100m}^2\text{)}</math>                  0.66: 一連作業のための重複度</p>	使用機械	舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ			記号	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	バックホウによる直接掘削積込	2.0	3.3	4.7	T <sub>B1</sub>	大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込	2.1	2.8	3.5	T <sub>B2</sub>	コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込	使用機械	総施工量		作業時間	記号	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上	小型バックホウによる敷均し	0.7	0.6	T <sub>D</sub>	振動ローラによる転圧	0.7	0.6	タイヤローラによる転圧	0.7	0.6	使用機械	総施工量		作業時間	記号	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上	アスファルトフィニッシャーによる敷均し	0.9	0.6	T <sub>F</sub>	振動ローラによる転圧	0.9	0.6	タイヤローラによる転圧	0.9	0.6	
使用機械	舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ			記号																																																																																																									
	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																										
バックホウによる直接掘削積込	2.0	3.3	4.7	T <sub>B1</sub>																																																																																																									
大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込	2.1	2.8	3.5	T <sub>B2</sub>																																																																																																									
コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込																																																																																																													
使用機械	総施工量		作業時間	記号																																																																																																									
	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上																																																																																																											
小型バックホウによる敷均し	0.7	0.6	T <sub>D</sub>																																																																																																										
振動ローラによる転圧	0.7	0.6																																																																																																											
タイヤローラによる転圧	0.7	0.6																																																																																																											
使用機械	総施工量		作業時間	記号																																																																																																									
	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上																																																																																																											
アスファルトフィニッシャーによる敷均し	0.9	0.6	T <sub>F</sub>																																																																																																										
振動ローラによる転圧	0.9	0.6																																																																																																											
タイヤローラによる転圧	0.9	0.6																																																																																																											
使用機械	舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ			記号																																																																																																									
	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																										
バックホウによる直接掘削積込	2.0	3.3	4.7	T <sub>B1</sub>																																																																																																									
大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込	2.1	2.8	3.5	T <sub>B2</sub>																																																																																																									
コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込																																																																																																													
使用機械	総施工量		作業時間	記号																																																																																																									
	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上																																																																																																											
小型バックホウによる敷均し	0.7	0.6	T <sub>D</sub>																																																																																																										
振動ローラによる転圧	0.7	0.6																																																																																																											
タイヤローラによる転圧	0.7	0.6																																																																																																											
使用機械	総施工量		作業時間	記号																																																																																																									
	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上																																																																																																											
アスファルトフィニッシャーによる敷均し	0.9	0.6	T <sub>F</sub>																																																																																																										
振動ローラによる転圧	0.9	0.6																																																																																																											
タイヤローラによる転圧	0.9	0.6																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
道路打換え工	<p>5-4 諸雑費</p> <p>諸雑費は、瀝青材料費及び散布費用、加熱器具燃料費、テセル損耗費（大型コンクリートプレカのみ）、すりつけ作業等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工範囲</th> <th colspan="2">すりつけ作業の計上</th> </tr> <tr> <th>有り</th> <th>無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全層打換えの場合</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>舗装版のみの打換えの場合</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)「全層打換え」とは、下層路盤又は路床まで打換える場合とする。</p> <p>5-5 道路打換え工事の運転日当り運転時間</p> <p style="text-align: center;">表5.8 運転日当り運転時間(T)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th colspan="2">項目</th> <th rowspan="2">運転日当り運転時間 T(h/日)</th> </tr> <tr> <th>全層打換えの場合</th> <th>舗装版のみの打換えの場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大型プレカ</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td style="text-align: center;">3.8</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(デローラ型)</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> <td style="text-align: center;">2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> <td style="text-align: center;">4.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振動ローラ(舗装用)</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> <td style="text-align: center;">4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャ</td> <td style="text-align: center;">2.2</td> <td style="text-align: center;">2.7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. 運転時間Tは、運転労務算出に用いる。</p>	施工範囲	すりつけ作業の計上		有り	無し	全層打換えの場合	7	3	舗装版のみの打換えの場合	9	4	機械名	項目		運転日当り運転時間 T(h/日)	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合	大型プレカ	1.8	1.9		コンクリート圧砕装置	1.8	1.9		バックホウ(クローラ型)	3.8	2.6		小型バックホウ(デローラ型)	3.2	2.3		タイヤローラ	4.6	4.9		振動ローラ(舗装用)	4.6	4.8		アスファルトフィニッシャ	2.2	2.7		<p>5-4 諸雑費</p> <p>諸雑費は、瀝青材料費及び散布費用、加熱器具燃料費、テセル損耗費（大型コンクリートプレカのみ）、すりつけ作業等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工範囲</th> <th colspan="2">すりつけ作業の計上</th> </tr> <tr> <th>有り</th> <th>無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全層打換えの場合</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>舗装版のみの打換えの場合</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)「全層打換え」とは、下層路盤又は路床まで打換える場合とする。</p> <p>5-5 道路打換え工事の運転日当り運転時間</p> <p style="text-align: center;">表5.8 運転日当り運転時間(T)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th colspan="2">項目</th> <th rowspan="2">運転日当り運転時間 T(h/日)</th> </tr> <tr> <th>全層打換えの場合</th> <th>舗装版のみの打換えの場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大型プレカ</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td style="text-align: center;">3.8</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(デローラ型)</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> <td style="text-align: center;">2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> <td style="text-align: center;">4.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振動ローラ(舗装用)</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> <td style="text-align: center;">4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャ</td> <td style="text-align: center;">2.2</td> <td style="text-align: center;">2.7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. 運転時間Tは、運転労務算出に用いる。</p>	施工範囲	すりつけ作業の計上		有り	無し	全層打換えの場合	7	3	舗装版のみの打換えの場合	9	4	機械名	項目		運転日当り運転時間 T(h/日)	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合	大型プレカ	1.8	1.9		コンクリート圧砕装置	1.8	1.9		バックホウ(クローラ型)	3.8	2.6		小型バックホウ(デローラ型)	3.2	2.3		タイヤローラ	4.6	4.9		振動ローラ(舗装用)	4.6	4.8		アスファルトフィニッシャ	2.2	2.7		
施工範囲	すりつけ作業の計上																																																																																												
	有り	無し																																																																																											
全層打換えの場合	7	3																																																																																											
舗装版のみの打換えの場合	9	4																																																																																											
機械名	項目		運転日当り運転時間 T(h/日)																																																																																										
	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合																																																																																											
大型プレカ	1.8	1.9																																																																																											
コンクリート圧砕装置	1.8	1.9																																																																																											
バックホウ(クローラ型)	3.8	2.6																																																																																											
小型バックホウ(デローラ型)	3.2	2.3																																																																																											
タイヤローラ	4.6	4.9																																																																																											
振動ローラ(舗装用)	4.6	4.8																																																																																											
アスファルトフィニッシャ	2.2	2.7																																																																																											
施工範囲	すりつけ作業の計上																																																																																												
	有り	無し																																																																																											
全層打換えの場合	7	3																																																																																											
舗装版のみの打換えの場合	9	4																																																																																											
機械名	項目		運転日当り運転時間 T(h/日)																																																																																										
	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合																																																																																											
大型プレカ	1.8	1.9																																																																																											
コンクリート圧砕装置	1.8	1.9																																																																																											
バックホウ(クローラ型)	3.8	2.6																																																																																											
小型バックホウ(デローラ型)	3.2	2.3																																																																																											
タイヤローラ	4.6	4.9																																																																																											
振動ローラ(舗装用)	4.6	4.8																																																																																											
アスファルトフィニッシャ	2.2	2.7																																																																																											

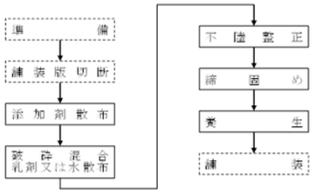
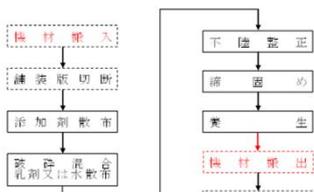
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																									
道路打換え工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置+機械施工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/8×T'</td> <td>表4.1, (注) 1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×1/8×T'</td> <td>表4.1, (注) 1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4×1/8×T'</td> <td>表4.1, (注) 1</td> </tr> <tr> <td>クラッシャラン</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>A</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注) 2</td> </tr> <tr> <td>粒度調整碎石</td> <td></td> <td>〃</td> <td>B</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注) 2</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td>C</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×設計密度 (t/m<sup>3</sup>) ×(1+ロス率)=C, (注) 3</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m<sup>3</sup>対応 ベアマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>日</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T 表5.3, (注) 4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>〔コンクリート圧砕機ベアマシン〕 バックホウ(クローラ型)運 転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T 表5.3, (注) 4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ用アタッチメント 〔コンクリート圧砕装置 (小形機)〕</td> <td>開口幅730mm 破砕力600kN</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T 表5.3, (注) 4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T<sub>B1</sub>又はT<sub>B2</sub>)/T 表5.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m<sup>3</sup> (平積0.07~0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>×層数/T 表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T<sub>B</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ (舗装用)運転</td> <td>搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T<sub>B</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>アスファルト フィニッシャ運転</td> <td>ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>×層数/T 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T' : T' = {(T<sub>B</sub>+T<sub>B2</sub>) 又は T<sub>B1</sub>} + T<sub>B</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数) × 0.66 (h/100m<sup>2</sup>)  0.66 : 一連作業のための重複度  T = 運転日当り運転時間 (h/日)  2. 路盤材料のロス率は, +0.27とする。  3. ロス率は, 「第2編13章道路維持修繕①-2切削オーバーレイ工5-3舗装工材料(1)アスファルト混合物のロス率」による。  4. 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置は, 図3-1及び表3.1により必要な場合は, 別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×1/8×T'	表4.1, (注) 1	特殊作業員		〃	3×1/8×T'	表4.1, (注) 1	普通作業員		〃	4×1/8×T'	表4.1, (注) 1	クラッシャラン		m <sup>3</sup>	A	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注) 2	粒度調整碎石		〃	B	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注) 2	アスファルト混合物		t	C	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×設計密度 (t/m <sup>3</sup> ) ×(1+ロス率)=C, (注) 3	大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベアマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)	日		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械賃料	〔コンクリート圧砕機ベアマシン〕 バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械賃料	バックホウ用アタッチメント 〔コンクリート圧砕装置 (小形機)〕	開口幅730mm 破砕力600kN	〃		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械損料	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		(T <sub>B1</sub> 又はT <sub>B2</sub> )/T 表5.4 機械賃料	小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> ×層数/T 表5.5 機械損料	タイヤローラ運転	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	〃		(T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料	振動ローラ (舗装用)運転	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	〃		(T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料	アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃		T <sub>B</sub> ×層数/T 表5.6 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.7	計					<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置+機械施工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/8×T'</td> <td>表4.1, (注) 1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×1/8×T'</td> <td>表4.1, (注) 1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4×1/8×T'</td> <td>表4.1, (注) 1</td> </tr> <tr> <td>クラッシャラン</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>A</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注) 2</td> </tr> <tr> <td>粒度調整碎石</td> <td></td> <td>〃</td> <td>B</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注) 2</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td>C</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×設計密度 (t/m<sup>3</sup>) ×(1+ロス率)=C, (注) 3</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m<sup>3</sup>対応 ベアマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>日</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T 表5.3, (注) 4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>〔コンクリート圧砕機ベアマシン〕 バックホウ(クローラ型)運 転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T 表5.3, (注) 4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ用アタッチメント 〔コンクリート圧砕装置 (小形機)〕</td> <td>開口幅730mm 破砕力600kN</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T 表5.3, (注) 4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T<sub>B1</sub>又はT<sub>B2</sub>)/T 表5.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m<sup>3</sup> (平積0.07~0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>×層数/T 表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T<sub>B</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ (舗装用)運転</td> <td>搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T<sub>B</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>アスファルト フィニッシャ運転</td> <td>ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>×層数/T 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T' : T' = {(T<sub>B</sub>+T<sub>B2</sub>) 又は T<sub>B1</sub>} + T<sub>B</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数) × 0.66 (h/100m<sup>2</sup>)  0.66 : 一連作業のための重複度  T = 運転日当り運転時間 (h/日)  2. 路盤材料のロス率は, +0.27とする。  3. ロス率は, 「第2編13章道路維持修繕①-2切削オーバーレイ工5-3舗装工材料(1)アスファルト混合物のロス率」による。  4. 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置は, 図3-1及び表3.1により必要な場合は, 別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×1/8×T'	表4.1, (注) 1	特殊作業員		〃	3×1/8×T'	表4.1, (注) 1	普通作業員		〃	4×1/8×T'	表4.1, (注) 1	クラッシャラン		m <sup>3</sup>	A	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注) 2	粒度調整碎石		〃	B	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注) 2	アスファルト混合物		t	C	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×設計密度 (t/m <sup>3</sup> ) ×(1+ロス率)=C, (注) 3	大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベアマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)	日		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械賃料	〔コンクリート圧砕機ベアマシン〕 バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械賃料	バックホウ用アタッチメント 〔コンクリート圧砕装置 (小形機)〕	開口幅730mm 破砕力600kN	〃		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械損料	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		(T <sub>B1</sub> 又はT <sub>B2</sub> )/T 表5.4 機械賃料	小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> ×層数/T 表5.5 機械損料	タイヤローラ運転	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	〃		(T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料	振動ローラ (舗装用)運転	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	〃		(T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料	アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃		T <sub>B</sub> ×層数/T 表5.6 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.7	計				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人	1×1/8×T'	表4.1, (注) 1																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃	3×1/8×T'	表4.1, (注) 1																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃	4×1/8×T'	表4.1, (注) 1																																																																																																																																																																								
クラッシャラン		m <sup>3</sup>	A	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注) 2																																																																																																																																																																								
粒度調整碎石		〃	B	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注) 2																																																																																																																																																																								
アスファルト混合物		t	C	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×設計密度 (t/m <sup>3</sup> ) ×(1+ロス率)=C, (注) 3																																																																																																																																																																								
大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベアマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)	日		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械賃料																																																																																																																																																																								
〔コンクリート圧砕機ベアマシン〕 バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械賃料																																																																																																																																																																								
バックホウ用アタッチメント 〔コンクリート圧砕装置 (小形機)〕	開口幅730mm 破砕力600kN	〃		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械損料																																																																																																																																																																								
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		(T <sub>B1</sub> 又はT <sub>B2</sub> )/T 表5.4 機械賃料																																																																																																																																																																								
小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> ×層数/T 表5.5 機械損料																																																																																																																																																																								
タイヤローラ運転	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	〃		(T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																																								
振動ローラ (舗装用)運転	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	〃		(T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																																								
アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃		T <sub>B</sub> ×層数/T 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	1×1/8×T'	表4.1, (注) 1																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃	3×1/8×T'	表4.1, (注) 1																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃	4×1/8×T'	表4.1, (注) 1																																																																																																																																																																								
クラッシャラン		m <sup>3</sup>	A	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注) 2																																																																																																																																																																								
粒度調整碎石		〃	B	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注) 2																																																																																																																																																																								
アスファルト混合物		t	C	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×設計密度 (t/m <sup>3</sup> ) ×(1+ロス率)=C, (注) 3																																																																																																																																																																								
大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベアマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)	日		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械賃料																																																																																																																																																																								
〔コンクリート圧砕機ベアマシン〕 バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械賃料																																																																																																																																																																								
バックホウ用アタッチメント 〔コンクリート圧砕装置 (小形機)〕	開口幅730mm 破砕力600kN	〃		T <sub>B</sub> /T 表5.3, (注) 4 機械損料																																																																																																																																																																								
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		(T <sub>B1</sub> 又はT <sub>B2</sub> )/T 表5.4 機械賃料																																																																																																																																																																								
小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> ×層数/T 表5.5 機械損料																																																																																																																																																																								
タイヤローラ運転	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	〃		(T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																																								
振動ローラ (舗装用)運転	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	〃		(T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																																								
アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃		T <sub>B</sub> ×層数/T 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用	
道路打換え工	(2) 機械運転単備表			
	機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項
	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>2</sup> )	機-28	運転労務数量→0.95(全層打換え) 0.65(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→36(全層打換え) 24(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.27(全層打換え) 1.24(舗装版のみ打換え)
	大 型 プ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→15(全層打換え) 16(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.29(全層打換え) 1.27(舗装版のみ打換え)
	(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>2</sup> )	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→17(全層打換え) 18(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.36(舗装版のみ打換え)
	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08m <sup>2</sup> )	機-18	運転労務数量→0.80(全層打換え) 0.58(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→9(全層打換え) 7(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.37(全層打換え) 1.13(舗装版のみ打換え)
	タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→32(全層打換え) 34(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)
	振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	搭乗・コンバインド式・ 低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→17(全層打換え) 18(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)
アスファルトフィニッシャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-28	運転労務数量→0.55(全層打換え) 0.68(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→31(全層打換え) 38(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.10(全層打換え) 1.11(舗装版のみ打換え)	
(2) 機械運転単備表				
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>2</sup> )	機-28	運転労務数量→0.95(全層打換え) 0.65(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→36(全層打換え) 24(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.27(全層打換え) 1.24(舗装版のみ打換え)	
大 型 プ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→15(全層打換え) 16(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.29(全層打換え) 1.27(舗装版のみ打換え)	
(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>2</sup> )	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→17(全層打換え) 18(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.36(舗装版のみ打換え)	
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08m <sup>2</sup> )	機-18	運転労務数量→0.80(全層打換え) 0.58(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→9(全層打換え) 7(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.14(舗装版のみ打換え)	
タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→32(全層打換え) 34(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)	
振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	搭乗・コンバインド式・ 低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→17(全層打換え) 18(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)	
アスファルトフィニッシャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-28	運転労務数量→0.55(全層打換え) 0.68(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→31(全層打換え) 38(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.10(全層打換え) 1.11(舗装版のみ打換え)	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																										
<b>路上路盤再生工</b>	<p>⑤ 路上路盤再生工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、スタビライザによる路上混合作業で、混合深さ40cm以下の再生路盤工に適用する。 なお、既設アスファルト舗装版を同時に混合する場合の既設アスファルト舗装版厚は、15cm以下とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実績部分のみである。 2. 養生は必要に応じて計上する。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="481 853 1064 1125"> <caption>表3-1 機種選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機種名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破砕混合</td> <td>スタビライザ</td> <td>路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>不陸調整</td> <td>モータグレーダ</td> <td>土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">締固め</td> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">締固め</td> <td>振動ローラ (舗装用)</td> <td>格納・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) タイヤローラ及び振動ローラ(舗装用)は、資料とする。</p> <p>4. 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="604 1197 940 1252"> <caption>表4-1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機種名	規格	単位	数量	破砕混合	スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	台	1	不陸調整	モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	〃	1	締固め	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	〃	1	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t	〃	1	締固め	振動ローラ (舗装用)	格納・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	〃	1	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t	〃	1	土木一般世話役	普通作業員	1	4	<p>⑤ 路上路盤再生工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、スタビライザによる路上混合作業で、混合深さ40cm以下の再生路盤工に適用する。 なお、既設アスファルト舗装版を同時に混合する場合の既設アスファルト舗装版厚は、15cm以下とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実績部分のみである。 2. 養生は必要に応じて計上する。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1176 853 1758 1125"> <caption>表3-1 機種選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機種名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破砕混合</td> <td>スタビライザ</td> <td>路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>不陸調整</td> <td>モータグレーダ</td> <td>土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">締固め</td> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">締固め</td> <td>振動ローラ (舗装用)</td> <td>格納・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) タイヤローラ及び振動ローラ(舗装用)は、資料とする。</p> <p>4. 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1299 1197 1635 1252"> <caption>表4-1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機種名	規格	単位	数量	破砕混合	スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	台	1	不陸調整	モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	〃	1	締固め	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	〃	1	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t	〃	1	締固め	振動ローラ (舗装用)	格納・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	〃	1	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t	〃	1	土木一般世話役	普通作業員	1	4	
作業種別	機種名	規格	単位	数量																																																																									
破砕混合	スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	台	1																																																																									
不陸調整	モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	〃	1																																																																									
締固め	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	〃	1																																																																									
	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t	〃	1																																																																									
締固め	振動ローラ (舗装用)	格納・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	〃	1																																																																									
	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t	〃	1																																																																									
土木一般世話役	普通作業員																																																																												
1	4																																																																												
作業種別	機種名	規格	単位	数量																																																																									
破砕混合	スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	台	1																																																																									
不陸調整	モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	〃	1																																																																									
締固め	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	〃	1																																																																									
	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t	〃	1																																																																									
締固め	振動ローラ (舗装用)	格納・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	〃	1																																																																									
	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～20t	〃	1																																																																									
土木一般世話役	普通作業員																																																																												
1	4																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用										
路上路盤再生工	<p>5. 日当り施工量 路上路盤再生工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.1 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">路上路盤再生工</td> <td style="text-align: center;">790</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、混合深さ40cm以下の場合に適用する。 2. 混合回数は、1回を標準とする。 3. 添加剤は、セメント系を標準とする。 4. 混合用乳剤を必要により添加する場合は、材料費のみ計上する。 5. 上表は、添加剤散布、破碎混合、不陸整正、締固め、養生工を全て含んだ標準施工量である。 なお、日当り施工量は、養生工の有無にかかわらず同一とする。</p> <p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、小器材（スコップ、竹ぼうき等）及び養生工（プライムコート材料、エンジンスプレーヤ等）の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表6.1 諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">混合深さ20cm以下</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">16 (2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">混合深さ20cmを超え40cm以下</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 養生工を必要としない場合は、( )内の率を計上する。 2. 養生工は、締固め後、一時的に交通解放を行う場合や、長期間放置する場合に計上するものとし、締固め後、直ちに舗装を行う場合は計上しない。 なお、砂の散布が必要な場合は、材料費のみ計上する。</p>	路上路盤再生工	790	混合深さ20cm以下	16 (2)	混合深さ20cmを超え40cm以下	<p>5. 日当り施工量 路上路盤再生工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.1 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">路上路盤再生工</td> <td style="text-align: center;">790</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、混合深さ40cm以下の場合に適用する。 2. 混合回数は、1回を標準とする。 3. 添加剤は、セメント系を標準とする。 4. 混合用乳剤を必要により添加する場合は、材料費のみ計上する。 5. 上表は、添加剤散布、破碎混合、不陸整正、締固め、養生工を全て含んだ標準施工量である。 なお、日当り施工量は、養生工の有無にかかわらず同一とする。</p> <p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、小器材（スコップ、竹ぼうき等）及び養生工（プライムコート材料、エンジンスプレーヤ等）の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表6.1 諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">混合深さ20cm以下</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">16 (2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">混合深さ20cmを超え40cm以下</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 養生工を必要としない場合は、( )内の率を計上する。 2. 養生工は、締固め後、一時的に交通解放を行う場合や、長期間放置する場合に計上するものとし、締固め後、直ちに舗装を行う場合は計上しない。 なお、砂の散布が必要な場合は、材料費のみ計上する。</p>	路上路盤再生工	790	混合深さ20cm以下	16 (2)	混合深さ20cmを超え40cm以下	
路上路盤再生工	790												
混合深さ20cm以下	16 (2)												
混合深さ20cmを超え40cm以下													
路上路盤再生工	790												
混合深さ20cm以下	16 (2)												
混合深さ20cmを超え40cm以下													

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																												
路上路盤再生工	<p>7. 単 備 表</p> <p>(1) 路上路盤再生工100m<sup>2</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量1</th> <th>数量2</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td></td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>4×100/D</td> <td></td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>添加剤</td> <td>セメント系</td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>混合用乳剤</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> <td>必要により計上する</td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>スタビライザ運転</td> <td>路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ運転</td> <td>土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m</td> <td>#</td> <td>100/D</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ運転</td> <td>マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t</td> <td>#</td> <td>100/D</td> <td>—</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>#</td> <td>100/D</td> <td></td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ (舗装用)運転</td> <td>搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日) 2. 数量1: 混合深さ20cm以下の場合 数量2: 混合深さ20cmを超え40cm以下の場合</p> <p>(2) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スタビライザ</td> <td>路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→135 機械損料数量→1.21</td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ</td> <td>土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→46 機械損料数量→1.47</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.59</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械賃料数量→1.62</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ (舗装用)</td> <td>搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→44 機械賃料数量→1.75</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量1	数量2	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D		表4.1, 表5.1	普通作業員		#	4×100/D		#	添加剤	セメント系	kg				混合用乳剤		ℓ			必要により計上する	砂		m <sup>3</sup>			#	スタビライザ運転	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	日	100/D		表5.1 機械損料	モータグレーダ運転	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	#	100/D		表5.1 機械損料	ロードローラ運転	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	#	100/D	—	表5.1 機械損料	タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	#	100/D		表5.1 機械賃料	振動ローラ (舗装用)運転	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	#	—	100/D	表5.1 機械賃料	諸雑費		式	1		表6.1	計						機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→135 機械損料数量→1.21	モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→46 機械損料数量→1.47	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.59	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械賃料数量→1.62	振動ローラ (舗装用)	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→44 機械賃料数量→1.75	<p>7. 単 備 表</p> <p>(1) 路上路盤再生工100m<sup>2</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量1</th> <th>数量2</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td></td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>4×100/D</td> <td></td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>添加剤</td> <td>セメント系</td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>混合用乳剤</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> <td>必要により計上する</td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>スタビライザ運転</td> <td>路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ運転</td> <td>土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m</td> <td>#</td> <td>100/D</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ運転</td> <td>マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t</td> <td>#</td> <td>100/D</td> <td>—</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>#</td> <td>100/D</td> <td></td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ (舗装用)運転</td> <td>搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日) 2. 数量1: 混合深さ20cm以下の場合 数量2: 混合深さ20cmを超え40cm以下の場合</p> <p>(2) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スタビライザ</td> <td>路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→135 機械損料数量→1.22</td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ</td> <td>土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→46 機械損料数量→1.48</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械賃料数量→1.62</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ (舗装用)</td> <td>搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→44 機械賃料数量→1.75</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量1	数量2	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D		表4.1, 表5.1	普通作業員		#	4×100/D		#	添加剤	セメント系	kg				混合用乳剤		ℓ			必要により計上する	砂		m <sup>3</sup>			#	スタビライザ運転	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	日	100/D		表5.1 機械損料	モータグレーダ運転	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	#	100/D		表5.1 機械損料	ロードローラ運転	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	#	100/D	—	表5.1 機械損料	タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	#	100/D		表5.1 機械賃料	振動ローラ (舗装用)運転	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	#	—	100/D	表5.1 機械賃料	諸雑費		式	1		表6.1	計						機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→135 機械損料数量→1.22	モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→46 機械損料数量→1.48	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.61	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械賃料数量→1.62	振動ローラ (舗装用)	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→44 機械賃料数量→1.75	
	名 称	規 格	単位	数量1	数量2	摘 要																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	1×100/D		表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																										
普通作業員		#	4×100/D		#																																																																																																																																																																																																										
添加剤	セメント系	kg																																																																																																																																																																																																													
混合用乳剤		ℓ			必要により計上する																																																																																																																																																																																																										
砂		m <sup>3</sup>			#																																																																																																																																																																																																										
スタビライザ運転	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	日	100/D		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																										
モータグレーダ運転	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	#	100/D		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																										
ロードローラ運転	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	#	100/D	—	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																										
タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	#	100/D		表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																										
振動ローラ (舗装用)運転	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	#	—	100/D	表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																										
諸雑費		式	1		表6.1																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																															
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																												
スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→135 機械損料数量→1.21																																																																																																																																																																																																												
モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→46 機械損料数量→1.47																																																																																																																																																																																																												
ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																												
タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械賃料数量→1.62																																																																																																																																																																																																												
振動ローラ (舗装用)	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→44 機械賃料数量→1.75																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単位	数量1	数量2	摘 要																																																																																																																																																																																																										
土木一般世話役		人	1×100/D		表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																										
普通作業員		#	4×100/D		#																																																																																																																																																																																																										
添加剤	セメント系	kg																																																																																																																																																																																																													
混合用乳剤		ℓ			必要により計上する																																																																																																																																																																																																										
砂		m <sup>3</sup>			#																																																																																																																																																																																																										
スタビライザ運転	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	日	100/D		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																										
モータグレーダ運転	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	#	100/D		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																										
ロードローラ運転	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	#	100/D	—	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																										
タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	#	100/D		表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																										
振動ローラ (舗装用)運転	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	#	—	100/D	表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																										
諸雑費		式	1		表6.1																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																															
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																												
スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→135 機械損料数量→1.22																																																																																																																																																																																																												
モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→46 機械損料数量→1.48																																																																																																																																																																																																												
ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																												
タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械賃料数量→1.62																																																																																																																																																																																																												
振動ローラ (舗装用)	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→44 機械賃料数量→1.75																																																																																																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>①-2 共同溝工(2)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、共同溝工(1)の適用範囲を外れた土留覆工方式及び土留開放方式による掘削深さ16mまでの共同溝工に適用する。 ただし、電線共同溝等の歩道に設置する簡易なものには適用しない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 基礎砕石工（基礎砕石）、コンクリート工（均しコンクリート・歩床部コンクリート）、伸縮継手設置（目地・止水板）は、必要に応じて計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>①-2 共同溝工(2)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、共同溝工(1)の適用範囲を外れた土留覆工方式及び土留開放方式による掘削深さ16mまでの共同溝工に適用する。 ただし、電線共同溝等の歩道に設置する簡易なものには適用しない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 基礎砕石工（基礎砕石）、コンクリート工（均しコンクリート・歩床部コンクリート）、伸縮継手設置（目地・止水板）は、必要に応じて計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

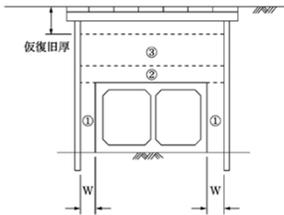
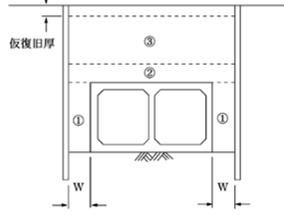
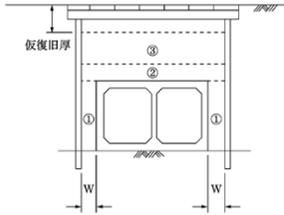
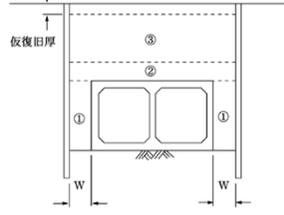
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																				
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>3. 掘 削 工</p> <p>3-1 掘削工 掘削工の施工歩掛は、次表を標準とする。ただし、コンクリート及びアスファルト舗装版の破砕等、砂、砂質土、レキ質土及び粘性土以外の掘削は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 掘削工施工歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">土 留 方 式</th> </tr> <tr> <th>土留覆工</th> <th>土留開放</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.69</td> <td>1.55</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>0.28</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>0.53</td> <td>0.39</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>0.64</td> <td>0.47</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通作業員は、基面整正(床付面の整正作業)、土平落し、地下埋設部箇所の掘削補助及び湧水を導くため素掘水路を掘削する程度の小規模な湧水処理を行う。                  なお、排水処理が必要な場合は、別途計上する。                  2. 土留覆工方式とは、切梁上部に覆工板を設置する仮設構造をいい、土留開放方式とは、切梁上部に覆工板を設置しない仮設構造をいう。                  3. 諸雑費は、小型バックホウの坑内への搬入搬出に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-2 運搬工 積込機種及び運搬車種別のダンプトラック運搬日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 ダンプトラック運搬日数 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">積込機種</th> <th colspan="10">バックホウ(クローラ型)標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) 又は クラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m<sup>3</sup></th> </tr> <tr> <th colspan="10">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級</th> </tr> <tr> <th colspan="11">DID区間：無し</th> </tr> <tr> <th>運搬距離(km)</th> <th>1.5以下</th> <th>2.5以下</th> <th>4.5以下</th> <th>5.5以下</th> <th>7.0以下</th> <th>9.0以下</th> <th>12.5以下</th> <th>18.5以下</th> <th>34.0以下</th> <th>60.0以下</th> </tr> <tr> <th>運搬日数(日)</th> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td>3.2</td> <td>3.8</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <th colspan="11">DID区間：有り</th> </tr> <tr> <th>運搬距離(km)</th> <th>1.5以下</th> <th>2.5以下</th> <th>4.0以下</th> <th>5.0以下</th> <th>6.5以下</th> <th>8.5以下</th> <th>11.5以下</th> <th>16.5以下</th> <th>26.5以下</th> <th>60.0以下</th> </tr> <tr> <th>運搬日数(日)</th> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td>3.8</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.5</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="11">(注) 1. 上表は、地山100m<sup>3</sup>の土量を運搬する日数である。                  2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。                  3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。                  4. DID(人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告書資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。                  5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	土 留 方 式		土留覆工	土留開放	普通作業員		人	2.69	1.55	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	0.28	0.20	クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	〃	0.53	0.39	小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	〃	0.64	0.47	諸雑費率		%	0.2	0.3	積込機種	バックホウ(クローラ型)標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 又は クラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>										ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級										DID区間：無し											運搬距離(km)	1.5以下	2.5以下	4.5以下	5.5以下	7.0以下	9.0以下	12.5以下	18.5以下	34.0以下	60.0以下	運搬日数(日)	1.5	1.7	2.1	2.4	2.6	3.2	3.8	4.7	6.3	9.5	DID区間：有り											運搬距離(km)	1.5以下	2.5以下	4.0以下	5.0以下	6.5以下	8.5以下	11.5以下	16.5以下	26.5以下	60.0以下	運搬日数(日)	1.5	1.7	2.1	2.4	2.7	3.2	3.8	4.7	6.3	9.5	(注) 1. 上表は、地山100m <sup>3</sup> の土量を運搬する日数である。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 4. DID(人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告書資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。											<p>3. 掘 削 工</p> <p>3-1 掘削工 掘削工の施工歩掛は、次表を標準とする。ただし、コンクリート及びアスファルト舗装版の破砕等、砂、砂質土、レキ質土及び粘性土以外の掘削は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 掘削工施工歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">土 留 方 式</th> </tr> <tr> <th>土留覆工</th> <th>土留開放</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.69</td> <td>1.55</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>0.28</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>0.53</td> <td>0.39</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>0.64</td> <td>0.47</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通作業員は、基面整正(床付面の整正作業)、土平落し、地下埋設部箇所の掘削補助及び湧水を導くため素掘水路を掘削する程度の小規模な湧水処理を行う。                  なお、排水処理が必要な場合は、別途計上する。                  2. 土留覆工方式とは、切梁上部に覆工板を設置する仮設構造をいい、土留開放方式とは、切梁上部に覆工板を設置しない仮設構造をいう。                  3. 諸雑費は、小型バックホウの坑内への搬入搬出に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-2 運搬工 積込機種及び運搬車種別のダンプトラック運搬日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 ダンプトラック運搬日数 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">積込機種</th> <th colspan="10">バックホウ(クローラ型)標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) 又は クラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m<sup>3</sup></th> </tr> <tr> <th colspan="10">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級</th> </tr> <tr> <th colspan="11">DID区間：無し</th> </tr> <tr> <th>運搬距離(km)</th> <th>1.5以下</th> <th>2.5以下</th> <th>4.5以下</th> <th>5.5以下</th> <th>7.0以下</th> <th>9.0以下</th> <th>12.5以下</th> <th>18.5以下</th> <th>34.0以下</th> <th>60.0以下</th> </tr> <tr> <th>運搬日数(日)</th> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td>3.2</td> <td>3.8</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <th colspan="11">DID区間：有り</th> </tr> <tr> <th>運搬距離(km)</th> <th>1.5以下</th> <th>2.5以下</th> <th>4.0以下</th> <th>5.0以下</th> <th>6.5以下</th> <th>8.5以下</th> <th>11.5以下</th> <th>16.5以下</th> <th>26.5以下</th> <th>60.0以下</th> </tr> <tr> <th>運搬日数(日)</th> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td>3.8</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.5</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="11">(注) 1. 上表は、地山100m<sup>3</sup>の土量を運搬する日数である。                  2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。                  3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。                  4. DID(人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告書資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。                  5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	土 留 方 式		土留覆工	土留開放	普通作業員		人	2.69	1.55	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	0.28	0.20	クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	〃	0.53	0.39	小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	〃	0.64	0.47	諸雑費率		%	0.2	0.3	積込機種	バックホウ(クローラ型)標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 又は クラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>										ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級										DID区間：無し											運搬距離(km)	1.5以下	2.5以下	4.5以下	5.5以下	7.0以下	9.0以下	12.5以下	18.5以下	34.0以下	60.0以下	運搬日数(日)	1.5	1.7	2.1	2.4	2.6	3.2	3.8	4.7	6.3	9.5	DID区間：有り											運搬距離(km)	1.5以下	2.5以下	4.0以下	5.0以下	6.5以下	8.5以下	11.5以下	16.5以下	26.5以下	60.0以下	運搬日数(日)	1.5	1.7	2.1	2.4	2.7	3.2	3.8	4.7	6.3	9.5	(注) 1. 上表は、地山100m <sup>3</sup> の土量を運搬する日数である。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 4. DID(人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告書資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。											
	名 称				規 格	単 位	土 留 方 式																																																																																																																																																																																																																																																																
土留覆工		土留開放																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		人	2.69	1.55																																																																																																																																																																																																																																																																			
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	0.28	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																			
クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	〃	0.53	0.39																																																																																																																																																																																																																																																																			
小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	〃	0.64	0.47																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸雑費率		%	0.2	0.3																																																																																																																																																																																																																																																																			
積込機種	バックホウ(クローラ型)標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 又は クラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級																																																																																																																																																																																																																																																																						
DID区間：無し																																																																																																																																																																																																																																																																							
運搬距離(km)	1.5以下	2.5以下	4.5以下	5.5以下	7.0以下	9.0以下	12.5以下	18.5以下	34.0以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																																													
運搬日数(日)	1.5	1.7	2.1	2.4	2.6	3.2	3.8	4.7	6.3	9.5																																																																																																																																																																																																																																																													
DID区間：有り																																																																																																																																																																																																																																																																							
運搬距離(km)	1.5以下	2.5以下	4.0以下	5.0以下	6.5以下	8.5以下	11.5以下	16.5以下	26.5以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																																													
運搬日数(日)	1.5	1.7	2.1	2.4	2.7	3.2	3.8	4.7	6.3	9.5																																																																																																																																																																																																																																																													
(注) 1. 上表は、地山100m <sup>3</sup> の土量を運搬する日数である。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 4. DID(人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告書資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	土 留 方 式																																																																																																																																																																																																																																																																				
			土留覆工	土留開放																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人	2.69	1.55																																																																																																																																																																																																																																																																			
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	0.28	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																			
クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	〃	0.53	0.39																																																																																																																																																																																																																																																																			
小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	〃	0.64	0.47																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸雑費率		%	0.2	0.3																																																																																																																																																																																																																																																																			
積込機種	バックホウ(クローラ型)標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 又は クラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級																																																																																																																																																																																																																																																																						
DID区間：無し																																																																																																																																																																																																																																																																							
運搬距離(km)	1.5以下	2.5以下	4.5以下	5.5以下	7.0以下	9.0以下	12.5以下	18.5以下	34.0以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																																													
運搬日数(日)	1.5	1.7	2.1	2.4	2.6	3.2	3.8	4.7	6.3	9.5																																																																																																																																																																																																																																																													
DID区間：有り																																																																																																																																																																																																																																																																							
運搬距離(km)	1.5以下	2.5以下	4.0以下	5.0以下	6.5以下	8.5以下	11.5以下	16.5以下	26.5以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																																													
運搬日数(日)	1.5	1.7	2.1	2.4	2.7	3.2	3.8	4.7	6.3	9.5																																																																																																																																																																																																																																																													
(注) 1. 上表は、地山100m <sup>3</sup> の土量を運搬する日数である。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 4. DID(人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告書資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																								
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>4. 伸縮継手</p> <p>4-1 止水板設置施工歩掛 止水板設置作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 止水板設置歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>人</td> <td>0.48</td> </tr> <tr> <td>止 水 板</td> <td>m</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 目地材設置施工歩掛 目地材設置作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 目地材設置歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>人</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、スリップバーの設置労務を含む。なお、スリップバーの材料費については、別途計上する。 2. 特殊目地材の設置については、上記歩掛に含まれていない。 特殊目地材の材料費は、必要量を別途計上する。</p> <p>5. 防水工・防水層保護工</p> <p>5-1 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 防水工施工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">一 般 部 及 び 換 気 部</th> <th colspan="3">特 殊 部</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">底 頂 部</th> <th colspan="2">側 部</th> <th rowspan="2">底 頂 部</th> <th colspan="2">側 部</th> </tr> <tr> <th>内 防 水</th> <th>外 防 水</th> <th>内 防 水</th> <th>外 防 水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>2.9</td> <td>1.9</td> <td>3.4</td> <td>3.1</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>防 水 工</td> <td>#</td> <td>3.8</td> <td>11.2</td> <td>7.9</td> <td>10.6</td> <td>12.0</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>#</td> <td>1.7</td> <td>4.8</td> <td>2.8</td> <td>4.7</td> <td>5.3</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>ボ ー ド</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>—</td> <td>110</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>110</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>防 水 シ ー ト</td> <td>#</td> <td colspan="6" style="text-align: center;">125</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー</td> <td>ℓ</td> <td colspan="6" style="text-align: center;">37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 内防水側部には、ボード張の労務を含む。 2. 防水シート及びボードの数量は、割増分を含む。 3. 「一般部」とは、共同溝の標準的な断面部のブロックをいう。 「換気部」とは、構内の温度及び湿度の調節並びに有毒ガスの排除を目的とした、強制換気口又は自然換気口等のブロックをいう。 「特殊部」とは、支線の分岐箇所、ケーブルのジョイントホール、敷設物件の導入用入孔及び搬入口等のブロックをいう。 4. 「外防水」とは、コンクリート打設後に防水シート等を貼付する作業スペースが確保出来る場合に行う防水工をいう。 「内防水」とは、足場等がなく、コンクリート打設後に防水シート等を貼付する作業スペースが確保出来ない場合に、あらかじめ撤去しない埋設型枠等に貼付し施工する防水工をいう。</p>	名 称	単 位	数 量	型 わ く 工	人	0.48	止 水 板	m	10	名 称	単 位	数 量	型 わ く 工	人	4.1	目 地 材	m <sup>2</sup>	109	名 称	単 位	一 般 部 及 び 換 気 部			特 殊 部			底 頂 部	側 部		底 頂 部	側 部		内 防 水	外 防 水	内 防 水	外 防 水	土 木 一 般 世 話 役	人	1.2	2.9	1.9	3.4	3.1	2.3	防 水 工	#	3.8	11.2	7.9	10.6	12.0	9.5	普 通 作 業 員	#	1.7	4.8	2.8	4.7	5.3	3.3	ボ ー ド	m <sup>2</sup>	—	110	—	—	110	—	防 水 シ ー ト	#	125						プ ラ イ マ ー	ℓ	37						<p>4. 伸縮継手</p> <p>4-1 止水板設置施工歩掛 止水板設置作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 止水板設置歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>人</td> <td>0.48</td> </tr> <tr> <td>止 水 板</td> <td>m</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 目地材設置施工歩掛 目地材設置作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 目地材設置歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>人</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、スリップバーの設置労務を含む。なお、スリップバーの材料費については、別途計上する。 2. 特殊目地材の設置については、上記歩掛に含まれていない。 特殊目地材の材料費は、必要量を別途計上する。</p> <p>5. 防水工・防水層保護工</p> <p>5-1 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 防水工施工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">一 般 部 及 び 換 気 部</th> <th colspan="3">特 殊 部</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">底 頂 部</th> <th colspan="2">側 部</th> <th rowspan="2">底 頂 部</th> <th colspan="2">側 部</th> </tr> <tr> <th>内 防 水</th> <th>外 防 水</th> <th>内 防 水</th> <th>外 防 水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>2.9</td> <td>1.9</td> <td>3.4</td> <td>3.1</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>防 水 工</td> <td>#</td> <td>3.8</td> <td>11.2</td> <td>7.9</td> <td>10.6</td> <td>12.0</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>#</td> <td>1.7</td> <td>4.8</td> <td>2.8</td> <td>4.7</td> <td>5.3</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>ボ ー ド</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>—</td> <td>110</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>110</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>防 水 シ ー ト</td> <td>#</td> <td colspan="6" style="text-align: center;">125</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー</td> <td>ℓ</td> <td colspan="6" style="text-align: center;">37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 内防水側部には、ボード張の労務を含む。 2. 防水シート及びボードの数量は、割増分を含む。 3. 「一般部」とは、共同溝の標準的な断面部のブロックをいう。 「換気部」とは、構内の温度及び湿度の調節並びに有毒ガスの排除を目的とした、強制換気口又は自然換気口等のブロックをいう。 「特殊部」とは、支線の分岐箇所、ケーブルのジョイントホール、敷設物件の導入用入孔及び搬入口等のブロックをいう。 4. 「外防水」とは、コンクリート打設後に防水シート等を貼付する作業スペースが確保出来る場合に行う防水工をいう。 「内防水」とは、足場等がなく、コンクリート打設後に防水シート等を貼付する作業スペースが確保出来ない場合に、あらかじめ撤去しない埋設型枠等に貼付し施工する防水工をいう。</p>	名 称	単 位	数 量	型 わ く 工	人	0.48	止 水 板	m	10	名 称	単 位	数 量	型 わ く 工	人	4.1	目 地 材	m <sup>2</sup>	109	名 称	単 位	一 般 部 及 び 換 気 部			特 殊 部			底 頂 部	側 部		底 頂 部	側 部		内 防 水	外 防 水	内 防 水	外 防 水	土 木 一 般 世 話 役	人	1.2	2.9	1.9	3.4	3.1	2.3	防 水 工	#	3.8	11.2	7.9	10.6	12.0	9.5	普 通 作 業 員	#	1.7	4.8	2.8	4.7	5.3	3.3	ボ ー ド	m <sup>2</sup>	—	110	—	—	110	—	防 水 シ ー ト	#	125						プ ラ イ マ ー	ℓ	37						
	名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																								
型 わ く 工	人	0.48																																																																																																																																																																									
止 水 板	m	10																																																																																																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																									
型 わ く 工	人	4.1																																																																																																																																																																									
目 地 材	m <sup>2</sup>	109																																																																																																																																																																									
名 称	単 位	一 般 部 及 び 換 気 部			特 殊 部																																																																																																																																																																						
		底 頂 部	側 部		底 頂 部	側 部																																																																																																																																																																					
			内 防 水	外 防 水		内 防 水	外 防 水																																																																																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役	人	1.2	2.9	1.9	3.4	3.1	2.3																																																																																																																																																																				
防 水 工	#	3.8	11.2	7.9	10.6	12.0	9.5																																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員	#	1.7	4.8	2.8	4.7	5.3	3.3																																																																																																																																																																				
ボ ー ド	m <sup>2</sup>	—	110	—	—	110	—																																																																																																																																																																				
防 水 シ ー ト	#	125																																																																																																																																																																									
プ ラ イ マ ー	ℓ	37																																																																																																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																									
型 わ く 工	人	0.48																																																																																																																																																																									
止 水 板	m	10																																																																																																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																									
型 わ く 工	人	4.1																																																																																																																																																																									
目 地 材	m <sup>2</sup>	109																																																																																																																																																																									
名 称	単 位	一 般 部 及 び 換 気 部			特 殊 部																																																																																																																																																																						
		底 頂 部	側 部		底 頂 部	側 部																																																																																																																																																																					
			内 防 水	外 防 水		内 防 水	外 防 水																																																																																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役	人	1.2	2.9	1.9	3.4	3.1	2.3																																																																																																																																																																				
防 水 工	#	3.8	11.2	7.9	10.6	12.0	9.5																																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員	#	1.7	4.8	2.8	4.7	5.3	3.3																																																																																																																																																																				
ボ ー ド	m <sup>2</sup>	—	110	—	—	110	—																																																																																																																																																																				
防 水 シ ー ト	#	125																																																																																																																																																																									
プ ラ イ マ ー	ℓ	37																																																																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>5-2 防水層保護工施工歩掛 防水層保護工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 防水層保護工施工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">一般部及び換気部</th> <th colspan="2">特 殊 部</th> </tr> <tr> <th>底 頂 部</th> <th>側 部</th> <th>底 頂 部</th> <th>側 部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td>1.6</td> <td>1.2</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>防 水 工</td> <td>㎡</td> <td>2.3</td> <td>8.4</td> <td>5.7</td> <td>10.1</td> </tr> <tr> <td>モ ル タ ル</td> <td>㎡</td> <td>3.4</td> <td>2.4</td> <td>3.4</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、底頂部30mm、側壁部15mm程度の保護厚さに適用する。 2. 諸雑費は、底頂部についてはモルタルポンプ等、側部についてはモルタルポンプ及びワイヤラス等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 養生材を使用する場合は、別途計上する。 4. 一般部、換気部、特殊部の定義については、防水工と同様である。</p> <p>6. 埋 戻 工 6-1 機種を選定 埋戻工における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>施工区分</th> <th>名 称</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">敷 均 し</td> <td>①</td> <td>人 力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②, ③</td> <td>ブルドーザ</td> <td>普通・排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">締 固 め</td> <td>①</td> <td>水締め(人力)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">②</td> <td>振動ローラ (舗装用)</td> <td>ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t</td> </tr> <tr> <td>ランマ</td> <td>質量60~80kg</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8~20t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 人力施工における水締めは、W(土留壁と躯体間の埋戻幅)が0.9m未満の場合とする。 2. 施工区分②の埋戻施工高さは、躯体上面から上部50cmを標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>(土留覆工方式)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(土留開放方式)</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">図6-1 施工区分</p>	名 称	単 位	一般部及び換気部		特 殊 部		底 頂 部	側 部	底 頂 部	側 部	土木一般世話役	人	0.5	1.6	1.2	1.9	防 水 工	㎡	2.3	8.4	5.7	10.1	モ ル タ ル	㎡	3.4	2.4	3.4	2.4	諸 雑 費 率	%	2	7	1	6	作業種別	施工区分	名 称	規 格	敷 均 し	①	人 力		②, ③	ブルドーザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級	締 固 め	①	水締め(人力)		②	振動ローラ (舗装用)	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t	ランマ	質量60~80kg	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8~20t	<p>5-2 防水層保護工施工歩掛 防水層保護工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 防水層保護工施工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">一般部及び換気部</th> <th colspan="2">特 殊 部</th> </tr> <tr> <th>底 頂 部</th> <th>側 部</th> <th>底 頂 部</th> <th>側 部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td>1.6</td> <td>1.2</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>防 水 工</td> <td>㎡</td> <td>2.3</td> <td>8.4</td> <td>5.7</td> <td>10.1</td> </tr> <tr> <td>モ ル タ ル</td> <td>㎡</td> <td>3.4</td> <td>2.4</td> <td>3.4</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、底頂部30mm、側壁部15mm程度の保護厚さに適用する。 2. 諸雑費は、底頂部についてはモルタルポンプ等、側部についてはモルタルポンプ及びワイヤラス等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 養生材を使用する場合は、別途計上する。 4. 一般部、換気部、特殊部の定義については、防水工と同様である。</p> <p>6. 埋 戻 工 6-1 機種を選定 埋戻工における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>施工区分</th> <th>名 称</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">敷 均 し</td> <td>①</td> <td>人 力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②, ③</td> <td>ブルドーザ</td> <td>普通・排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">締 固 め</td> <td>①</td> <td>水締め(人力)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">②</td> <td>振動ローラ (舗装用)</td> <td>ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t</td> </tr> <tr> <td>ランマ</td> <td>質量60~80kg</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8~20t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 人力施工における水締めは、W(土留壁と躯体間の埋戻幅)が0.9m未満の場合とする。 2. 施工区分②の埋戻施工高さは、躯体上面から上部50cmを標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>(土留覆工方式)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(土留開放方式)</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">図6-1 施工区分</p>	名 称	単 位	一般部及び換気部		特 殊 部		底 頂 部	側 部	底 頂 部	側 部	土木一般世話役	人	0.5	1.6	1.2	1.9	防 水 工	㎡	2.3	8.4	5.7	10.1	モ ル タ ル	㎡	3.4	2.4	3.4	2.4	諸 雑 費 率	%	2	7	1	6	作業種別	施工区分	名 称	規 格	敷 均 し	①	人 力		②, ③	ブルドーザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級	締 固 め	①	水締め(人力)		②	振動ローラ (舗装用)	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t	ランマ	質量60~80kg	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8~20t	
名 称	単 位			一般部及び換気部		特 殊 部																																																																																																													
		底 頂 部	側 部	底 頂 部	側 部																																																																																																														
土木一般世話役	人	0.5	1.6	1.2	1.9																																																																																																														
防 水 工	㎡	2.3	8.4	5.7	10.1																																																																																																														
モ ル タ ル	㎡	3.4	2.4	3.4	2.4																																																																																																														
諸 雑 費 率	%	2	7	1	6																																																																																																														
作業種別	施工区分	名 称	規 格																																																																																																																
敷 均 し	①	人 力																																																																																																																	
	②, ③	ブルドーザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級																																																																																																																
締 固 め	①	水締め(人力)																																																																																																																	
	②	振動ローラ (舗装用)	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t																																																																																																																
		ランマ	質量60~80kg																																																																																																																
		タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8~20t																																																																																																																
名 称	単 位	一般部及び換気部		特 殊 部																																																																																																															
		底 頂 部	側 部	底 頂 部	側 部																																																																																																														
土木一般世話役	人	0.5	1.6	1.2	1.9																																																																																																														
防 水 工	㎡	2.3	8.4	5.7	10.1																																																																																																														
モ ル タ ル	㎡	3.4	2.4	3.4	2.4																																																																																																														
諸 雑 費 率	%	2	7	1	6																																																																																																														
作業種別	施工区分	名 称	規 格																																																																																																																
敷 均 し	①	人 力																																																																																																																	
	②, ③	ブルドーザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級																																																																																																																
締 固 め	①	水締め(人力)																																																																																																																	
	②	振動ローラ (舗装用)	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t																																																																																																																
		ランマ	質量60~80kg																																																																																																																
		タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8~20t																																																																																																																

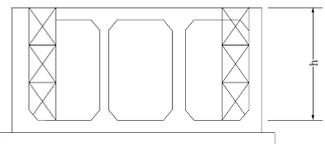
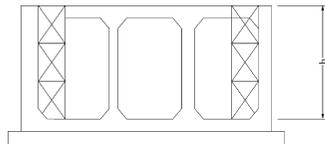
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																								
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>6-2 施工歩掛 6-2-1 施工区分①の埋戻工 施工区分①の埋戻工（敷均し、締固め）の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 埋戻工施工歩掛</b> (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 水締め施工における水について、地下水等以外を使用する場合は、水代を別途計上する。 2. 諸雑費は、工事用水中モータポンプ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 購入土等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>6-2-2 施工区分②の埋戻工 施工区分②の埋戻工（敷均し、締固め）の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.3 埋戻工施工歩掛</b> (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>h</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ(舗装用)運転</td> <td>〃</td> <td>5.2</td> </tr> <tr> <td>ランマ運転</td> <td>日</td> <td>1.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 購入土等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>6-2-3 施工区分③の埋戻工 施工区分③の埋戻工（敷均し、締固め）の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.4 埋戻工施工歩掛</b> (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>h</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	21	諸 雑 費 率	%	0.2	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	3.3	ブルドーザ運転	h	5.1	振動ローラ(舗装用)運転	〃	5.2	ランマ運転	日	1.3	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	2.0	ブルドーザ運転	h	3.6	タイヤローラ運転	〃	3.0	<p>6-2 施工歩掛 6-2-1 施工区分①の埋戻工 施工区分①の埋戻工（敷均し、締固め）の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 埋戻工施工歩掛</b> (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 水締め施工における水について、地下水等以外を使用する場合は、水代を別途計上する。 2. 諸雑費は、工事用水中モータポンプ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 購入土等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>6-2-2 施工区分②の埋戻工 施工区分②の埋戻工（敷均し、締固め）の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.3 埋戻工施工歩掛</b> (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>h</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ(舗装用)運転</td> <td>〃</td> <td>5.2</td> </tr> <tr> <td>ランマ運転</td> <td>日</td> <td>1.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 購入土等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>6-2-3 施工区分③の埋戻工 施工区分③の埋戻工（敷均し、締固め）の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.4 埋戻工施工歩掛</b> (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>h</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	21	諸 雑 費 率	%	0.2	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	3.3	ブルドーザ運転	h	5.1	振動ローラ(舗装用)運転	〃	5.2	ランマ運転	日	1.3	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	2.0	ブルドーザ運転	h	3.6	タイヤローラ運転	〃	3.0	
名 称	単 位	数 量																																																																									
普 通 作 業 員	人	21																																																																									
諸 雑 費 率	%	0.2																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
普 通 作 業 員	人	3.3																																																																									
ブルドーザ運転	h	5.1																																																																									
振動ローラ(舗装用)運転	〃	5.2																																																																									
ランマ運転	日	1.3																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
普 通 作 業 員	人	2.0																																																																									
ブルドーザ運転	h	3.6																																																																									
タイヤローラ運転	〃	3.0																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
普 通 作 業 員	人	21																																																																									
諸 雑 費 率	%	0.2																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
普 通 作 業 員	人	3.3																																																																									
ブルドーザ運転	h	5.1																																																																									
振動ローラ(舗装用)運転	〃	5.2																																																																									
ランマ運転	日	1.3																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
普 通 作 業 員	人	2.0																																																																									
ブルドーザ運転	h	3.6																																																																									
タイヤローラ運転	〃	3.0																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>7. 基礎砕石工</p> <p>7-1 材料の使用量                      材料の使用量は、次式による。                      使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1+K) ……式7.1                      K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表7.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th style="width: 50%;">材 料</th> <th style="width: 50%;">ロ ス 率</th> </tr> <tr> <td>クラッシュラン等</td> <td>+0.10</td> </tr> </table> <p>7-2 基礎砕石工施工歩掛                      基礎砕石工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 基礎砕石工施工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、坑内への砕石投入する歩掛を含む。                      2. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。                      3. 諸雑費は、締固め機械等の損料及び燃料の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	材 料	ロ ス 率	クラッシュラン等	+0.10	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.2	特 殊 作 業 員		〃	0.2	普 通 作 業 員		〃	2.4	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	日	0.6	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	h	3.4	諸 雑 費 率		%	4	<p>7. 基礎砕石工</p> <p>7-1 材料の使用量                      材料の使用量は、次式による。                      使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1+K) ……式7.1                      K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表7.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th style="width: 50%;">材 料</th> <th style="width: 50%;">ロ ス 率</th> </tr> <tr> <td>クラッシュラン等</td> <td>+0.10</td> </tr> </table> <p>7-2 基礎砕石工施工歩掛                      基礎砕石工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 基礎砕石工施工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、坑内への砕石投入する歩掛を含む。                      2. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。                      3. 諸雑費は、締固め機械等の損料及び燃料の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	材 料	ロ ス 率	クラッシュラン等	+0.10	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.2	特 殊 作 業 員		〃	0.2	普 通 作 業 員		〃	2.4	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	日	0.6	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	h	3.4	諸 雑 費 率		%	4	
材 料	ロ ス 率																																																																		
クラッシュラン等	+0.10																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.2																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.2																																																																
普 通 作 業 員		〃	2.4																																																																
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	日	0.6																																																																
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	h	3.4																																																																
諸 雑 費 率		%	4																																																																
材 料	ロ ス 率																																																																		
クラッシュラン等	+0.10																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.2																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.2																																																																
普 通 作 業 員		〃	2.4																																																																
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	日	0.6																																																																
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	h	3.4																																																																
諸 雑 費 率		%	4																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>8. 足場・支保工</p> <p>8-1 足場工</p> <p>8-1-1 現場打ち躯体用足場工</p> <p>足場工は、手摺先行型枠組足場を標準とし、高さ2m以上の構造物について計上する。 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 足場材設置・撤去歩掛 (100掛㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、足場工仮設材等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ・手摺先行型枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建枠、筋違、板付布枠、手摺、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺枠（二段手摺の機能を有する）、幅木、階段、養生ネット（メッシュシート）等である。また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>8-1-2 内防水用足場工</p> <p>足場工は、手摺先行型枠組足場を標準とし、高さ2m以上の側部内防水工箇所について計上する。 足場材の設置・撤去歩掛は、「8-1-1 現場打ち躯体用足場工」によるものとし、計上数量の算出は、次図による。</p> <div style="text-align: center;">  <p style="margin-left: 20px;">A = 2×h×ℓ A: 足場工面積 (掛㎡) ℓ = 延長 (m)</p> </div> <p style="text-align: center;">図8-1 足場工設置区分</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	1.5	と び 工		〃	4.6	普 通 作 業 員		〃	5.5	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	0.6	諸 雑 費 率		%	47	<p>8. 足場・支保工</p> <p>8-1 足場工</p> <p>8-1-1 現場打ち躯体用足場工</p> <p>足場工は、手摺先行型枠組足場を標準とし、高さ2m以上の構造物について計上する。 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 足場材設置・撤去歩掛 (100掛㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、足場工仮設材等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ・手摺先行型枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建枠、筋違、板付布枠、手摺、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺枠（二段手摺の機能を有する）、幅木、階段、養生ネット（メッシュシート）等である。また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>8-1-2 内防水用足場工</p> <p>足場工は、手摺先行型枠組足場を標準とし、高さ2m以上の側部内防水工箇所について計上する。 足場材の設置・撤去歩掛は、「8-1-1 現場打ち躯体用足場工」によるものとし、計上数量の算出は、次図による。</p> <div style="text-align: center;">  <p style="margin-left: 20px;">A = 2×h×ℓ A: 足場工面積 (掛㎡) ℓ = 延長 (m)</p> </div> <p style="text-align: center;">図8-1 足場工設置区分</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	1.5	と び 工		〃	4.6	普 通 作 業 員		〃	5.5	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	0.6	諸 雑 費 率		%	47	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	1.5																																																
と び 工		〃	4.6																																																
普 通 作 業 員		〃	5.5																																																
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	0.6																																																
諸 雑 費 率		%	47																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	1.5																																																
と び 工		〃	4.6																																																
普 通 作 業 員		〃	5.5																																																
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	0.6																																																
諸 雑 費 率		%	47																																																

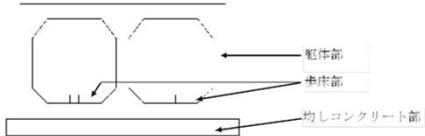
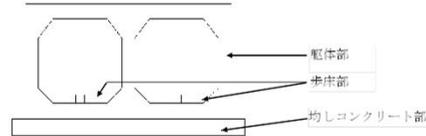
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																														
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>8-2 支保工 8-2-1 工法の選定 工法の選定は、次図による。</p> <p>図8-2 工法の選定</p> <p>8-2-2 支保工施工歩掛 支保材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表8.2 支保材設置・撤去歩掛 (100空m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単位</th> <th colspan="4">支保耐力f (kN/m²)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">パイプサポート支保</th> <th colspan="2">くさび結合支保</th> </tr> <tr> <th>f ≤ 40</th> <th>40 &lt; f ≤ 60</th> <th>f ≤ 40</th> <th>40 &lt; f ≤ 80</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>コンクリート厚 (t) (参考)</td> <td>cm</td> <td>t ≤ 120</td> <td>120 &lt; t ≤ 190</td> <td>t ≤ 120</td> <td>120 &lt; t ≤ 250</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.6</td> <td>4.2</td> <td>1.4</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.7</td> <td>8.7</td> <td>1.3</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>3.3</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>5.1</td> <td>11.1</td> <td>3.3</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>#</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td></td> <td>14</td> <td></td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、仮設材等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ・パイプサポート支保における仮設材内訳は、パイプサポート、型枠受台、根がらみ、水平つなぎ、根がらみクランプ、直交クランプ、頭つなぎ等である。 ・くさび結合支保における仮設材内訳は、ジャッキベース、大引受ジャッキ、建地材、つなぎ材、斜材等である。 2. 参考値のコンクリート厚について、張出し部等で断面が変化する場合のコンクリート厚は、平均とする。 3. ラフテレンクレーン、トラッククレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単位	支保耐力f (kN/m²)				パイプサポート支保		くさび結合支保		f ≤ 40	40 < f ≤ 60	f ≤ 40	40 < f ≤ 80		コンクリート厚 (t) (参考)	cm	t ≤ 120	120 < t ≤ 190	t ≤ 120	120 < t ≤ 250	土木一般世話役		人	2.6	4.2	1.4	2.1	型わく工		#	4.7	8.7	1.3	2.7	とび工		#	2.2	2.4	3.3	4.2	普通作業員		#	5.1	11.1	3.3	6.0	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日			0.5	1.2	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	#	0.5	0.5			諸雑費率		%		14		32	<p>8-2 支保工 8-2-1 工法の選定 工法の選定は、次図による。</p> <p>図8-2 工法の選定</p> <p>8-2-2 支保工施工歩掛 支保材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表8.2 支保材設置・撤去歩掛 (100空m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単位</th> <th colspan="4">支保耐力f (kN/m²)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">パイプサポート支保</th> <th colspan="2">くさび結合支保</th> </tr> <tr> <th>f ≤ 40</th> <th>40 &lt; f ≤ 60</th> <th>f ≤ 40</th> <th>40 &lt; f ≤ 80</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>コンクリート厚 (t) (参考)</td> <td>cm</td> <td>t ≤ 120</td> <td>120 &lt; t ≤ 190</td> <td>t ≤ 120</td> <td>120 &lt; t ≤ 250</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.6</td> <td>4.2</td> <td>1.4</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.7</td> <td>8.7</td> <td>1.3</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>3.3</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>5.1</td> <td>11.1</td> <td>3.3</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>#</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td></td> <td>14</td> <td></td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、仮設材等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ・パイプサポート支保における仮設材内訳は、パイプサポート、型枠受台、根がらみ、水平つなぎ、根がらみクランプ、直交クランプ、頭つなぎ等である。 ・くさび結合支保における仮設材内訳は、ジャッキベース、大引受ジャッキ、建地材、つなぎ材、斜材等である。 2. 参考値のコンクリート厚について、張出し部等で断面が変化する場合のコンクリート厚は、平均とする。 3. ラフテレンクレーン、トラッククレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単位	支保耐力f (kN/m²)				パイプサポート支保		くさび結合支保		f ≤ 40	40 < f ≤ 60	f ≤ 40	40 < f ≤ 80		コンクリート厚 (t) (参考)	cm	t ≤ 120	120 < t ≤ 190	t ≤ 120	120 < t ≤ 250	土木一般世話役		人	2.6	4.2	1.4	2.1	型わく工		#	4.7	8.7	1.3	2.7	とび工		#	2.2	2.4	3.3	4.2	普通作業員		#	5.1	11.1	3.3	6.0	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日			0.5	1.2	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	#	0.5	0.5			諸雑費率		%		14		32	
名 称	規 格				単位	支保耐力f (kN/m²)																																																																																																																																											
						パイプサポート支保		くさび結合支保																																																																																																																																									
		f ≤ 40	40 < f ≤ 60	f ≤ 40		40 < f ≤ 80																																																																																																																																											
	コンクリート厚 (t) (参考)	cm	t ≤ 120	120 < t ≤ 190	t ≤ 120	120 < t ≤ 250																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	2.6	4.2	1.4	2.1																																																																																																																																											
型わく工		#	4.7	8.7	1.3	2.7																																																																																																																																											
とび工		#	2.2	2.4	3.3	4.2																																																																																																																																											
普通作業員		#	5.1	11.1	3.3	6.0																																																																																																																																											
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日			0.5	1.2																																																																																																																																											
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	#	0.5	0.5																																																																																																																																													
諸雑費率		%		14		32																																																																																																																																											
名 称	規 格	単位	支保耐力f (kN/m²)																																																																																																																																														
			パイプサポート支保		くさび結合支保																																																																																																																																												
			f ≤ 40	40 < f ≤ 60	f ≤ 40	40 < f ≤ 80																																																																																																																																											
	コンクリート厚 (t) (参考)	cm	t ≤ 120	120 < t ≤ 190	t ≤ 120	120 < t ≤ 250																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	2.6	4.2	1.4	2.1																																																																																																																																											
型わく工		#	4.7	8.7	1.3	2.7																																																																																																																																											
とび工		#	2.2	2.4	3.3	4.2																																																																																																																																											
普通作業員		#	5.1	11.1	3.3	6.0																																																																																																																																											
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日			0.5	1.2																																																																																																																																											
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	#	0.5	0.5																																																																																																																																													
諸雑費率		%		14		32																																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
共同溝工（共同溝工(2)）	<p><b>9. 型 枠 工</b></p> <p>9-1 一般型枠の製作・設置・撤去歩掛 一般型枠の製作・設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 一般型枠の製作・設置・撤去歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>18.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。 2. 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離剤及び電気ドリル、電動ノコギリ損料、電力に関する経費、仮設材の持上げ(下げ)機械に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-2 均し基礎コンクリート型枠の製作・設置・撤去歩掛 均し基礎コンクリート型枠の製作・設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.2 均し基礎コンクリート型枠の製作・設置・撤去歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.23</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>0.64</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>0.58</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。 2. 諸雑費は、型枠材及びはく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-3 撤去しない埋設型枠の製作・設置歩掛 撤去しない埋設型枠の製作・設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.3 撤去しない埋設型枠の製作・設置歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>15.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>6.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠材、さん木、洋釘、電気ドリル、電動ノコギリ損料、電力に関する経費、仮設材の持上げ(下げ)機械に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-4 歩床部型枠の製作・設置・撤去歩掛 歩床部型枠の製作・設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.4 歩床部型枠の製作・設置・撤去歩掛 (排水溝延長100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、はく離剤塗布、ケレン作業、型枠撤去後の排水溝の修正を含む。 2. 諸雑費は、型枠材、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	3.9	型 枠 工		＃	18.1	普 通 作 業 員		＃	8.4	諸 雑 費 率		%	20	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.23	型 枠 工		＃	0.64	普 通 作 業 員		＃	0.58	諸 雑 費 率		%	18	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	2.4	型 枠 工		＃	15.4	普 通 作 業 員		＃	6.9	諸 雑 費 率		%	25	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	1.6	型 枠 工		＃	4.1	普 通 作 業 員		＃	2.4	諸 雑 費 率		%	2	<p><b>9. 型 枠 工</b></p> <p>9-1 一般型枠の製作・設置・撤去歩掛 一般型枠の製作・設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 一般型枠の製作・設置・撤去歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>18.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。 2. 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離剤及び電気ドリル、電動ノコギリ損料、電力に関する経費、仮設材の持上げ(下げ)機械に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-2 均し基礎コンクリート型枠の製作・設置・撤去歩掛 均し基礎コンクリート型枠の製作・設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.2 均し基礎コンクリート型枠の製作・設置・撤去歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.23</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>0.64</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>0.58</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。 2. 諸雑費は、型枠材及びはく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-3 撤去しない埋設型枠の製作・設置歩掛 撤去しない埋設型枠の製作・設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.3 撤去しない埋設型枠の製作・設置歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>15.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>6.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠材、さん木、洋釘、電気ドリル、電動ノコギリ損料、電力に関する経費、仮設材の持上げ(下げ)機械に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-4 歩床部型枠の製作・設置・撤去歩掛 歩床部型枠の製作・設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.4 歩床部型枠の製作・設置・撤去歩掛 (排水溝延長100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、はく離剤塗布、ケレン作業、型枠撤去後の排水溝の修正を含む。 2. 諸雑費は、型枠材、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	3.9	型 枠 工		＃	18.1	普 通 作 業 員		＃	8.4	諸 雑 費 率		%	20	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.23	型 枠 工		＃	0.64	普 通 作 業 員		＃	0.58	諸 雑 費 率		%	18	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	2.4	型 枠 工		＃	15.4	普 通 作 業 員		＃	6.9	諸 雑 費 率		%	25	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	1.6	型 枠 工		＃	4.1	普 通 作 業 員		＃	2.4	諸 雑 費 率		%	2	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																															
	土 木 一 般 世 話 役		人	3.9																																																																																																																																																															
	型 枠 工		＃	18.1																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		＃	8.4																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	20																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.23																																																																																																																																																																
型 枠 工		＃	0.64																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		＃	0.58																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	18																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	2.4																																																																																																																																																																
型 枠 工		＃	15.4																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		＃	6.9																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	25																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	1.6																																																																																																																																																																
型 枠 工		＃	4.1																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		＃	2.4																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	2																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	3.9																																																																																																																																																																
型 枠 工		＃	18.1																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		＃	8.4																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	20																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.23																																																																																																																																																																
型 枠 工		＃	0.64																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		＃	0.58																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	18																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	2.4																																																																																																																																																																
型 枠 工		＃	15.4																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		＃	6.9																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	25																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	1.6																																																																																																																																																																
型 枠 工		＃	4.1																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		＃	2.4																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	2																																																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																														
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>10. 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>11. コンクリート工 コンクリート工は、次図に示すコンクリート打設に適用する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図11-1 コンクリート打設区分</p> </div> <p>11-1 材料の使用量 材料の使用量は、次式による。 使用量=設計量×(1+K)……式11.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表11.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>打 設 区 分</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">レディーミクストコンクリート</td> <td>軀 体 部</td> <td>+0.02</td> </tr> <tr> <td>均 し コ ン ク リ ー ト 部</td> <td>+0.07</td> </tr> <tr> <td>歩 床 部</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>11-2 機種を選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.2 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>躯体部・均しコンクリート部の打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック装備・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> </tr> <tr> <td>歩床部の打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック装備・ブーム式 圧送能力65~85m<sup>3</sup>/h</td> </tr> </tbody> </table> <p>11-3 コンクリートポンプ車圧送コンクリートの運用 コンクリートポンプ車圧送コンクリートのスランブ値及び粗骨材の最大寸法は、次表の範囲とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.3 コンクリートポンプ車圧送コンクリートの標準範囲</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>スランブ (cm)</th> <th>粗骨材の最大寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8~12</td> <td>40以下</td> </tr> </tbody> </table>	材 料	打 設 区 分	ロ ス 率	レディーミクストコンクリート	軀 体 部	+0.02	均 し コ ン ク リ ー ト 部	+0.07	歩 床 部	+0.09	作 業 種 別	機 械 名	規 格	躯体部・均しコンクリート部の打設	コンクリートポンプ車	トラック装備・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	歩床部の打設	コンクリートポンプ車	トラック装備・ブーム式 圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h	スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	8~12	40以下	<p>10. 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>11. コンクリート工 コンクリート工は、次図に示すコンクリート打設に適用する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図11-1 コンクリート打設区分</p> </div> <p>11-1 材料の使用量 材料の使用量は、次式による。 使用量=設計量×(1+K)……式11.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表11.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>打 設 区 分</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">レディーミクストコンクリート</td> <td>軀 体 部</td> <td>+0.02</td> </tr> <tr> <td>均 し コ ン ク リ ー ト 部</td> <td>+0.07</td> </tr> <tr> <td>歩 床 部</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>11-2 機種を選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.2 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>躯体部・均しコンクリート部の打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック装備・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> </tr> <tr> <td>歩床部の打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック装備・ブーム式 圧送能力65~85m<sup>3</sup>/h</td> </tr> </tbody> </table> <p>11-3 コンクリートポンプ車圧送コンクリートの運用 コンクリートポンプ車圧送コンクリートのスランブ値及び粗骨材の最大寸法は、次表の範囲とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.3 コンクリートポンプ車圧送コンクリートの標準範囲</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>スランブ (cm)</th> <th>粗骨材の最大寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8~12</td> <td>40以下</td> </tr> </tbody> </table>	材 料	打 設 区 分	ロ ス 率	レディーミクストコンクリート	軀 体 部	+0.02	均 し コ ン ク リ ー ト 部	+0.07	歩 床 部	+0.09	作 業 種 別	機 械 名	規 格	躯体部・均しコンクリート部の打設	コンクリートポンプ車	トラック装備・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	歩床部の打設	コンクリートポンプ車	トラック装備・ブーム式 圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h	スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	8~12	40以下	
材 料	打 設 区 分	ロ ス 率																																															
レディーミクストコンクリート	軀 体 部	+0.02																																															
	均 し コ ン ク リ ー ト 部	+0.07																																															
	歩 床 部	+0.09																																															
作 業 種 別	機 械 名	規 格																																															
躯体部・均しコンクリート部の打設	コンクリートポンプ車	トラック装備・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h																																															
歩床部の打設	コンクリートポンプ車	トラック装備・ブーム式 圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h																																															
スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)																																																
8~12	40以下																																																
材 料	打 設 区 分	ロ ス 率																																															
レディーミクストコンクリート	軀 体 部	+0.02																																															
	均 し コ ン ク リ ー ト 部	+0.07																																															
	歩 床 部	+0.09																																															
作 業 種 別	機 械 名	規 格																																															
躯体部・均しコンクリート部の打設	コンクリートポンプ車	トラック装備・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h																																															
歩床部の打設	コンクリートポンプ車	トラック装備・ブーム式 圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h																																															
スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)																																																
8~12	40以下																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																														
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>11-4 躯体部コンクリート施工歩掛</p> <p>11-4-1 コンクリートポンプ車打設歩掛</p> <p style="text-align: center;">躯体部コンクリートポンプ車打設の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.4 コンクリートポンプ車打設施工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.58</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.64</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td>0.92</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ホースの簡先作業等を行う機械付補助労務を含む。                  2. 諸雑費は、パイプレタ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  3. 日当り標準打設量は、87m<sup>3</sup>とする。                  4. コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管損料を計上する。また、超えた部分の圧送管延長分について次表の労務を組立・撤去歩掛として計上する。                  なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.5 圧送管組立・撤去歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.50</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧送管の固定足場（受枠）を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>11-4-2 養生工</p> <p style="text-align: center;">躯体部一般養生の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.6 養生工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、シート・養生マット・角材・パイプ、散水等に使用する機械の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  2. 給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.14	特 殊 作 業 員		〃	0.58	普 通 作 業 員		〃	0.64	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h	0.92	諸 雑 費 率		%	1	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.50	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.13	諸 雑 費 率	%	41	<p>11-4 躯体部コンクリート施工歩掛</p> <p>11-4-1 コンクリートポンプ車打設歩掛</p> <p style="text-align: center;">躯体部コンクリートポンプ車打設の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.4 コンクリートポンプ車打設施工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.58</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.64</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td>0.92</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ホースの簡先作業等を行う機械付補助労務を含む。                  2. 諸雑費は、パイプレタ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  3. 日当り標準打設量は、87m<sup>3</sup>とする。                  4. コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管損料を計上する。また、超えた部分の圧送管延長分について次表の労務を組立・撤去歩掛として計上する。                  なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.5 圧送管組立・撤去歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.50</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧送管の固定足場（受枠）を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>11-4-2 養生工</p> <p style="text-align: center;">躯体部一般養生の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.6 養生工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、シート・養生マット・角材・パイプ、散水等に使用する機械の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  2. 給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.14	特 殊 作 業 員		〃	0.58	普 通 作 業 員		〃	0.64	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h	0.92	諸 雑 費 率		%	1	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.50	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.13	諸 雑 費 率	%	41	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	0.14																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	0.58																																																																														
普 通 作 業 員		〃	0.64																																																																														
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h	0.92																																																																														
諸 雑 費 率		%	1																																																																														
名 称	単 位	数 量																																																																															
普 通 作 業 員	人	0.50																																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																															
普 通 作 業 員	人	0.13																																																																															
諸 雑 費 率	%	41																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	0.14																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	0.58																																																																														
普 通 作 業 員		〃	0.64																																																																														
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h	0.92																																																																														
諸 雑 費 率		%	1																																																																														
名 称	単 位	数 量																																																																															
普 通 作 業 員	人	0.50																																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																															
普 通 作 業 員	人	0.13																																																																															
諸 雑 費 率	%	41																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																														
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>11-5 均しコンクリート部コンクリート工施工歩掛</p> <p>11-5-1 コンクリートポンプ車打設歩掛</p> <p>均しコンクリート部コンクリートポンプ車打設の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.7 コンクリートポンプ車打設施工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.52</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td>0.86</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ホースの簡先作業等を行う機械付補助労務を含む。                  2. 諸雑費は、パイプレタ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、コンクリートポンプ車損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  3. 日当り標準打設量は、24m<sup>3</sup>とする。                  4. コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管損料を計上する。また、超えた部分の圧送管延長分について次表の労務を組立・撤去歩掛として計上する。                  なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.8 圧送管組立・撤去歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧送管の固定足場(受枠)を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>11-5-2 養生工</p> <p>均しコンクリート部一般養生の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.9 施工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.31</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、シート・養生マット・角材・パイプ、散水等に使用する機械の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  2. 給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.12	特 殊 作 業 員		人	0.46	普 通 作 業 員		人	0.52	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h	0.86	諸 雑 費 率		%	1	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.20	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.31	諸 雑 費 率	%	16	<p>11-5 均しコンクリート部コンクリート工施工歩掛</p> <p>11-5-1 コンクリートポンプ車打設歩掛</p> <p>均しコンクリート部コンクリートポンプ車打設の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.7 コンクリートポンプ車打設施工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.52</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td>0.86</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ホースの簡先作業等を行う機械付補助労務を含む。                  2. 諸雑費は、パイプレタ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、コンクリートポンプ車損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  3. 日当り標準打設量は、24m<sup>3</sup>とする。                  4. コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管損料を計上する。また、超えた部分の圧送管延長分について次表の労務を組立・撤去歩掛として計上する。                  なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.8 圧送管組立・撤去歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧送管の固定足場(受枠)を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>11-5-2 養生工</p> <p>均しコンクリート部一般養生の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.9 施工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.31</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、シート・養生マット・角材・パイプ、散水等に使用する機械の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  2. 給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.12	特 殊 作 業 員		人	0.46	普 通 作 業 員		人	0.52	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h	0.86	諸 雑 費 率		%	1	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.20	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.31	諸 雑 費 率	%	16	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	0.12																																																																														
特 殊 作 業 員		人	0.46																																																																														
普 通 作 業 員		人	0.52																																																																														
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h	0.86																																																																														
諸 雑 費 率		%	1																																																																														
名 称	単 位	数 量																																																																															
普 通 作 業 員	人	0.20																																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																															
普 通 作 業 員	人	0.31																																																																															
諸 雑 費 率	%	16																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	0.12																																																																														
特 殊 作 業 員		人	0.46																																																																														
普 通 作 業 員		人	0.52																																																																														
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h	0.86																																																																														
諸 雑 費 率		%	1																																																																														
名 称	単 位	数 量																																																																															
普 通 作 業 員	人	0.20																																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																															
普 通 作 業 員	人	0.31																																																																															
諸 雑 費 率	%	16																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																						
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>11-6 歩床部コンクリート施工歩掛</p> <p>11-6-1 コンクリート打設工法の選定 歩床部のコンクリート打設工法の選定は、次表を標準とする。 ただし、現場条件により、これにより難い場合は、現場条件に適した工法を選定する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.10 歩床部コンクリート打設工法の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">選定条件</th> <th style="width: 50%;">打設工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日当り打設量が5m<sup>3</sup>未満でかつ水平打設距離が30m未満の場合</td> <td>人 力 打 設</td> </tr> <tr> <td>日当り打設量が5m<sup>3</sup>以上の場合、又は水平打設距離が30m以上の場合</td> <td>コンクリートポンプ車打設</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 日当り打設量は、標準断面を対象とし、作業工程を勘案して打設回数を算定し、コンクリート量を打設日数で除した値とする。 2. 水平打設距離は、打設可能箇所（換気孔、ジョイントホール等）から打設箇所中心までの距離とする。</p> <p>11-6-2 歩床部コンクリートポンプ車打設歩掛 歩床部コンクリートポンプ車打設の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.11 歩床部コンクリートポンプ車打設施工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 50%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ホースの簡先作業等を行う機械付補助労務を含む。 2. 諸雑費は、パイプレータ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当り標準打設量は、8m<sup>3</sup>とする。 4. 圧送管が必要な場合は、圧送管延長分の圧送管損料を別途計上する。また、圧送管延長分について次表の労務を、組立・撤去歩掛として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.12 圧送管組立・撤去歩掛 (10m当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 60%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.25</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧送管の固定足場（受枠）を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>11-6-3 歩床部コンクリート人力打設歩掛 歩床部コンクリート人力打設の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.13 歩床部コンクリート人力打設歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 60%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>#</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>#</td> <td>6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、シュート・ホッパ架設、移設等の作業及び人力運搬車による現場内小運搬を含む。 2. 諸雑費は、シュート・ホッパ・パイプレータ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	選定条件	打設工法	日当り打設量が5m <sup>3</sup> 未満でかつ水平打設距離が30m未満の場合	人 力 打 設	日当り打設量が5m <sup>3</sup> 以上の場合、又は水平打設距離が30m以上の場合	コンクリートポンプ車打設	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.8	特 殊 作 業 員		#	4.4	普 通 作 業 員		#	2.9	コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m <sup>3</sup> /h	h	5.3	諸 雑 費 率		%	2	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.25	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	1.4	特 殊 作 業 員	#	3.8	普 通 作 業 員	#	6.1	諸 雑 費 率	%	2	<p>11-6 歩床部コンクリート施工歩掛</p> <p>11-6-1 コンクリート打設工法の選定 歩床部のコンクリート打設工法の選定は、次表を標準とする。 ただし、現場条件により、これにより難い場合は、現場条件に適した工法を選定する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.10 歩床部コンクリート打設工法の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">選定条件</th> <th style="width: 50%;">打設工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日当り打設量が5m<sup>3</sup>未満でかつ水平打設距離が30m未満の場合</td> <td>人 力 打 設</td> </tr> <tr> <td>日当り打設量が5m<sup>3</sup>以上の場合、又は水平打設距離が30m以上の場合</td> <td>コンクリートポンプ車打設</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 日当り打設量は、標準断面を対象とし、作業工程を勘案して打設回数を算定し、コンクリート量を打設日数で除した値とする。 2. 水平打設距離は、打設可能箇所（換気孔、ジョイントホール等）から打設箇所中心までの距離とする。</p> <p>11-6-2 歩床部コンクリートポンプ車打設歩掛 歩床部コンクリートポンプ車打設の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.11 歩床部コンクリートポンプ車打設施工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 50%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ホースの簡先作業等を行う機械付補助労務を含む。 2. 諸雑費は、パイプレータ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当り標準打設量は、8m<sup>3</sup>とする。 4. 圧送管が必要な場合は、圧送管延長分の圧送管損料を別途計上する。また、圧送管延長分について次表の労務を、組立・撤去歩掛として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.12 圧送管組立・撤去歩掛 (10m当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 60%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.25</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧送管の固定足場（受枠）を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>11-6-3 歩床部コンクリート人力打設歩掛 歩床部コンクリート人力打設の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.13 歩床部コンクリート人力打設歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 60%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>#</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>#</td> <td>6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、シュート・ホッパ架設、移設等の作業及び人力運搬車による現場内小運搬を含む。 2. 諸雑費は、シュート・ホッパ・パイプレータ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	選定条件	打設工法	日当り打設量が5m <sup>3</sup> 未満でかつ水平打設距離が30m未満の場合	人 力 打 設	日当り打設量が5m <sup>3</sup> 以上の場合、又は水平打設距離が30m以上の場合	コンクリートポンプ車打設	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.8	特 殊 作 業 員		#	4.4	普 通 作 業 員		#	2.9	コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m <sup>3</sup> /h	h	5.3	諸 雑 費 率		%	2	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.25	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	1.4	特 殊 作 業 員	#	3.8	普 通 作 業 員	#	6.1	諸 雑 費 率	%	2	
	選定条件	打設工法																																																																																																							
日当り打設量が5m <sup>3</sup> 未満でかつ水平打設距離が30m未満の場合	人 力 打 設																																																																																																								
日当り打設量が5m <sup>3</sup> 以上の場合、又は水平打設距離が30m以上の場合	コンクリートポンプ車打設																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	0.8																																																																																																						
特 殊 作 業 員		#	4.4																																																																																																						
普 通 作 業 員		#	2.9																																																																																																						
コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m <sup>3</sup> /h	h	5.3																																																																																																						
諸 雑 費 率		%	2																																																																																																						
名 称	単 位	数 量																																																																																																							
普 通 作 業 員	人	0.25																																																																																																							
名 称	単 位	数 量																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役	人	1.4																																																																																																							
特 殊 作 業 員	#	3.8																																																																																																							
普 通 作 業 員	#	6.1																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	2																																																																																																							
選定条件	打設工法																																																																																																								
日当り打設量が5m <sup>3</sup> 未満でかつ水平打設距離が30m未満の場合	人 力 打 設																																																																																																								
日当り打設量が5m <sup>3</sup> 以上の場合、又は水平打設距離が30m以上の場合	コンクリートポンプ車打設																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	0.8																																																																																																						
特 殊 作 業 員		#	4.4																																																																																																						
普 通 作 業 員		#	2.9																																																																																																						
コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m <sup>3</sup> /h	h	5.3																																																																																																						
諸 雑 費 率		%	2																																																																																																						
名 称	単 位	数 量																																																																																																							
普 通 作 業 員	人	0.25																																																																																																							
名 称	単 位	数 量																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役	人	1.4																																																																																																							
特 殊 作 業 員	#	3.8																																																																																																							
普 通 作 業 員	#	6.1																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	2																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																								
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>11-6-4 養生工 歩床部一般養生の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.14 養生工施工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、シート・養生マット・角材・パイプ・散水等に使用する機械の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>12. 覆工板閉閉工 覆工板閉閉工は、覆工板の閉閉作業に適用し、設置及び撤去には適用しない。覆工板の閉閉作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.1 覆工板の閉閉作業の歩掛 (覆工面積100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 計上する覆工面積は、1工事当りの総覆工面積1回とし、開閉回数によらない。</p> <p>13. 単 価 表 13-1 掘削工 (1) 掘削工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) ダンプトラック運搬100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運搬</td> <td>オンロード・ディーゼル 10t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.62	諸 雑 費 率	%	8	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	2.8	と び 工		〃	5.5	普 通 作 業 員		〃	3.3	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	2.6	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表3.1	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日		表3.1 機械損料	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	〃		表3.1 機械損料	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	〃		表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運搬	オンロード・ディーゼル 10t積級	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>11-6-4 養生工 歩床部一般養生の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.14 養生工施工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、シート・養生マット・角材・パイプ・散水等に使用する機械の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>12. 覆工板閉閉工 覆工板閉閉工は、覆工板の閉閉作業に適用し、設置及び撤去には適用しない。覆工板の閉閉作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.1 覆工板の閉閉作業の歩掛 (覆工面積100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 計上する覆工面積は、1工事当りの総覆工面積1回とし、開閉回数によらない。</p> <p>13. 単 価 表 13-1 掘削工 (1) 掘削工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) ダンプトラック運搬100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運搬</td> <td>オンロード・ディーゼル 10t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.62	諸 雑 費 率	%	8	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	2.8	と び 工		〃	5.5	普 通 作 業 員		〃	3.3	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	2.6	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表3.1	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日		表3.1 機械損料	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	〃		表3.1 機械損料	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	〃		表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運搬	オンロード・ディーゼル 10t積級	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員	人	0.62																																																																																																																																																																									
諸 雑 費 率	%	8																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	2.8																																																																																																																																																																								
と び 工		〃	5.5																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	3.3																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	2.6																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		人		表3.1																																																																																																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日		表3.1 機械損料																																																																																																																																																																							
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	〃		表3.1 機械損料																																																																																																																																																																							
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	〃		表3.1 機械損料																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表3.1																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																							
ダンプトラック運搬	オンロード・ディーゼル 10t積級	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																											
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員	人	0.62																																																																																																																																																																									
諸 雑 費 率	%	8																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	2.8																																																																																																																																																																								
と び 工		〃	5.5																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	3.3																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	2.6																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		人		表3.1																																																																																																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日		表3.1 機械損料																																																																																																																																																																							
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	〃		表3.1 機械損料																																																																																																																																																																							
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	〃		表3.1 機械損料																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表3.1																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																							
ダンプトラック運搬	オンロード・ディーゼル 10t積級	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																											
共同溝工（共同溝工(2)）	13-2 伸縮継手 (1) 止水板設置10m当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>止 水 板</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	型 わ く 工		人		表4.1	止 水 板		m		〃	諸 雑 費		式	1		計					13-2 伸縮継手 (1) 止水板設置10m当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>止 水 板</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	型 わ く 工		人		表4.1	止 水 板		m		〃	諸 雑 費		式	1		計																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
	型 わ く 工		人		表4.1																																																																																									
	止 水 板		m		〃																																																																																									
	諸 雑 費		式	1																																																																																										
	計																																																																																													
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
	型 わ く 工		人		表4.1																																																																																									
	止 水 板		m		〃																																																																																									
	諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																														
	(2) 目地材設置100m <sup>2</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ス リ ッ プ パ ー</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	型 わ く 工		人		表4.2	目 地 材		m <sup>2</sup>		〃	ス リ ッ プ パ ー		式	1		諸 雑 費		〃	1		計					(2) 目地材設置100m <sup>2</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ス リ ッ プ パ ー</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	型 わ く 工		人		表4.2	目 地 材		m <sup>2</sup>		〃	ス リ ッ プ パ ー		式	1		諸 雑 費		〃	1		計																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
型 わ く 工		人		表4.2																																																																																										
目 地 材		m <sup>2</sup>		〃																																																																																										
ス リ ッ プ パ ー		式	1																																																																																											
諸 雑 費		〃	1																																																																																											
計																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
型 わ く 工		人		表4.2																																																																																										
目 地 材		m <sup>2</sup>		〃																																																																																										
ス リ ッ プ パ ー		式	1																																																																																											
諸 雑 費		〃	1																																																																																											
計																																																																																														
	13-3 防水工・防水層保護工 (1) 防水工100m <sup>2</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>防 水 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>防 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ポ ー ド</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表5.1 内防水側部のみ計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	防 水 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	防 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		〃	プ ラ イ マ ー		ℓ		〃	ポ ー ド		m <sup>2</sup>		表5.1 内防水側部のみ計上	諸 雑 費		式	1		計					13-3 防水工・防水層保護工 (1) 防水工100m <sup>2</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>防 水 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>防 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ポ ー ド</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表5.1 内防水側部のみ計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	防 水 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	防 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		〃	プ ラ イ マ ー		ℓ		〃	ポ ー ド		m <sup>2</sup>		表5.1 内防水側部のみ計上	諸 雑 費		式	1		計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																										
防 水 工		〃		〃																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																										
防 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		〃																																																																																										
プ ラ イ マ ー		ℓ		〃																																																																																										
ポ ー ド		m <sup>2</sup>		表5.1 内防水側部のみ計上																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																											
計																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																										
防 水 工		〃		〃																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																										
防 水 シ ー ト		m <sup>2</sup>		〃																																																																																										
プ ラ イ マ ー		ℓ		〃																																																																																										
ポ ー ド		m <sup>2</sup>		表5.1 内防水側部のみ計上																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																											
計																																																																																														
	(2) 防水層保護工100m <sup>2</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>防 水 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>養 生 材</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.2	防 水 工		〃		〃	モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		〃	養 生 材		式	1		諸 雑 費		〃	1	表5.2	計					(2) 防水層保護工100m <sup>2</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>防 水 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>養 生 材</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.2	防 水 工		〃		〃	モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		〃	養 生 材		式	1		諸 雑 費		〃	1	表5.2	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.2																																																																																										
防 水 工		〃		〃																																																																																										
モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		〃																																																																																										
養 生 材		式	1																																																																																											
諸 雑 費		〃	1	表5.2																																																																																										
計																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.2																																																																																										
防 水 工		〃		〃																																																																																										
モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		〃																																																																																										
養 生 材		式	1																																																																																											
諸 雑 費		〃	1	表5.2																																																																																										
計																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																														
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>13-4 埋戻工 (1) 施工区分①埋戻工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 施工区分②埋戻工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級</td> <td>h</td> <td></td> <td>表6.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ(舗装用)運転</td> <td>ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t</td> <td>"</td> <td></td> <td>表6.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ランマ運転</td> <td>質量60~80kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工区分③埋戻工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.4</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級</td> <td>h</td> <td></td> <td>表6.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t</td> <td>"</td> <td></td> <td>表6.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表6.2	砂		m <sup>3</sup>		必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表6.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表6.3	砂		m <sup>3</sup>		必要に応じて計上	ブルドーザ運転	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	h		表6.3 機械損料	振動ローラ(舗装用)運転	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t	"		表6.3 機械損料	ランマ運転	質量60~80kg	日		表6.3 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表6.4	ブルドーザ運転	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	h		表6.4 機械損料	タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t	"		表6.4 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>13-4 埋戻工 (1) 施工区分①埋戻工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 施工区分②埋戻工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級</td> <td>h</td> <td></td> <td>表6.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ(舗装用)運転</td> <td>ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t</td> <td>"</td> <td></td> <td>表6.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ランマ運転</td> <td>質量60~80kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工区分③埋戻工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.4</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級</td> <td>h</td> <td></td> <td>表6.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t</td> <td>"</td> <td></td> <td>表6.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表6.2	砂		m <sup>3</sup>		必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表6.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表6.3	砂		m <sup>3</sup>		必要に応じて計上	ブルドーザ運転	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	h		表6.3 機械損料	振動ローラ(舗装用)運転	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t	"		表6.3 機械損料	ランマ運転	質量60~80kg	日		表6.3 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表6.4	ブルドーザ運転	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	h		表6.4 機械損料	タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t	"		表6.4 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																												
	普通作業員		人		表6.2																																																																																																																																																																																												
	砂		m <sup>3</sup>		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																												
	諸 雑 費		式	1	表6.2																																																																																																																																																																																												
	計																																																																																																																																																																																																
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																												
	普通作業員		人		表6.3																																																																																																																																																																																												
	砂		m <sup>3</sup>		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																												
	ブルドーザ運転	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	h		表6.3 機械損料																																																																																																																																																																																												
振動ローラ(舗装用)運転	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t	"		表6.3 機械損料																																																																																																																																																																																													
ランマ運転	質量60~80kg	日		表6.3 機械損料																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人		表6.4																																																																																																																																																																																													
ブルドーザ運転	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	h		表6.4 機械損料																																																																																																																																																																																													
タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t	"		表6.4 機械損料																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人		表6.2																																																																																																																																																																																													
砂		m <sup>3</sup>		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.2																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人		表6.3																																																																																																																																																																																													
砂		m <sup>3</sup>		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																													
ブルドーザ運転	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	h		表6.3 機械損料																																																																																																																																																																																													
振動ローラ(舗装用)運転	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t	"		表6.3 機械損料																																																																																																																																																																																													
ランマ運転	質量60~80kg	日		表6.3 機械損料																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人		表6.4																																																																																																																																																																																													
ブルドーザ運転	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	h		表6.4 機械損料																																																																																																																																																																																													
タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t	"		表6.4 機械損料																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																	
	<p>13-5 基礎砕石工 基礎砕石工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表7.1 式7.1</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.2	特殊作業員		"		"	普通作業員		"		"	砕 石		m <sup>3</sup>		表7.1 式7.1	小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	日		表7.2 機械損料	クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	h		表7.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表7.2	計					<p>13-5 基礎砕石工 基礎砕石工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表7.1 式7.1</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表7.2	特殊作業員		"		"	普通作業員		"		"	砕 石		m <sup>3</sup>		表7.1 式7.1	小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	日		表7.2 機械損料	クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	h		表7.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表7.2	計																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表7.2																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		"		"																																																																																																																																																																																													
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																													
砕 石		m <sup>3</sup>		表7.1 式7.1																																																																																																																																																																																													
小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	日		表7.2 機械損料																																																																																																																																																																																													
クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	h		表7.2 機械損料																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表7.2																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表7.2																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		"		"																																																																																																																																																																																													
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																													
砕 石		m <sup>3</sup>		表7.1 式7.1																																																																																																																																																																																													
小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	日		表7.2 機械損料																																																																																																																																																																																													
クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m <sup>3</sup>	h		表7.2 機械損料																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表7.2																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
共同溝工（共同溝工(2)）	<p>13-6 足場・支保工 (1) 枠組足場100掛m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支保工100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.2 機械賃料 くさび結合支保 のみ計上</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表8.2 機械賃料 ハイスサポート支保 のみ計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>13-7 型枠工 (1) 一般型枠100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 均し基礎コンクリート型枠10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.2	型 わ く 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.2 機械賃料 くさび結合支保 のみ計上	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表8.2 機械賃料 ハイスサポート支保 のみ計上	諸 雑 費		式	1	表8.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.2	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>13-6 足場・支保工 (1) 枠組足場100掛m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支保工100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.2 機械賃料 くさび結合支保 のみ計上</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表8.2 機械賃料 ハイスサポート支保 のみ計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>13-7 型枠工 (1) 一般型枠100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 均し基礎コンクリート型枠10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.2	型 わ く 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.2 機械賃料 くさび結合支保 のみ計上	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表8.2 機械賃料 ハイスサポート支保 のみ計上	諸 雑 費		式	1	表8.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.2	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.2																																																																																																																																																																																																																																																																																						
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.2 機械賃料 くさび結合支保 のみ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表8.2 機械賃料 ハイスサポート支保 のみ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表8.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.2 機械賃料 くさび結合支保 のみ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表8.2 機械賃料 ハイスサポート支保 のみ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表8.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																			
共同溝工（共同溝工(2)）	(3) 撤去しない埋設型枠100㎡当り単価表	(3) 撤去しない埋設型枠100㎡当り単価表																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.3	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.3	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																	
	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.3																																																																																																	
	型 わ く 工		〃		〃																																																																																																	
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																	
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																	
	計																																																																																																					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																	
	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.3																																																																																																	
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																		
計																																																																																																						
(4) 歩床部型枠100m（排水溝延長）当り単価表	(4) 歩床部型枠100m（排水溝延長）当り単価表																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.4</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.4	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.4</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.4	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.4																																																																																																		
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																		
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.4																																																																																																		
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																		
計																																																																																																						
13-8 コンクリート工	13-8 コンクリート工	13-8 コンクリート工																																																																																																				
(1) コンクリートポンプ車打設（躯体部）10m³当り単価表	(1) コンクリートポンプ車打設（躯体部）10m³当り単価表	(1) コンクリートポンプ車打設（躯体部）10m³当り単価表																																																																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式11.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表11.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>(2) 単価表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(3) 単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表11.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m³		式11.1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h	h		表11.4 機械損料	圧送管組立・撤去費		m³		(2) 単価表 必要に応じて計上	養生工		〃		(3) 単価表	諸 雑 費		式	1	表11.4	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式11.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表11.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>(2) 単価表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(3) 単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表11.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m³		式11.1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h	h		表11.4 機械損料	圧送管組立・撤去費		m³		(2) 単価表 必要に応じて計上	養生工		〃		(3) 単価表	諸 雑 費		式	1	表11.4	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人		表11.4																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
コ ン ク リ ー ト		m³		式11.1																																																																																																		
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h	h		表11.4 機械損料																																																																																																		
圧送管組立・撤去費		m³		(2) 単価表 必要に応じて計上																																																																																																		
養生工		〃		(3) 単価表																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表11.4																																																																																																		
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人		表11.4																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
コ ン ク リ ー ト		m³		式11.1																																																																																																		
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h	h		表11.4 機械損料																																																																																																		
圧送管組立・撤去費		m³		(2) 単価表 必要に応じて計上																																																																																																		
養生工		〃		(3) 単価表																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表11.4																																																																																																		
計																																																																																																						
(2) 圧送管組立・撤去費（躯体部）10m³当り単価表	(2) 圧送管組立・撤去費（躯体部）10m³当り単価表	(2) 圧送管組立・撤去費（躯体部）10m³当り単価表																																																																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50×L/B</td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	0.50×L/B	表11.5	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50×L/B</td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	0.50×L/B	表11.5	諸 雑 費		式	1		計																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
普 通 作 業 員		人	0.50×L/B	表11.5																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																			
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
普 通 作 業 員		人	0.50×L/B	表11.5																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																			
計																																																																																																						
<p>(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p> <p>2. Bは、表11.4(注)3の日当り標準打設量(87m³)とする。</p>	<p>(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p> <p>2. Bは、表11.4(注)3の日当り標準打設量(87m³)とする。</p>																																																																																																					
(3) 養生工（躯体部）10m³当り単価表	(3) 養生工（躯体部）10m³当り単価表	(3) 養生工（躯体部）10m³当り単価表																																																																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表11.6	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表11.6	諸 雑 費		式	1	〃	計																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
普 通 作 業 員		人		表11.6																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																		
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
普 通 作 業 員		人		表11.6																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																		
計																																																																																																						
<p>(注) 特殊養生工については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」,「第2編6章仮設工②-2雪寒仮囲い工5. 養生工(Pタイプ, Wタイプ, PWタイプ共通)」による。</p>	<p>(注) 特殊養生工については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」,「第2編6章仮設工②-2雪寒仮囲い工5. 養生工(Pタイプ, Wタイプ, PWタイプ共通)」による。</p>																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
共同溝工（共同溝工(2)）	(4) コンクリートポンプ車打設（均しコンクリート部）10m <sup>3</sup> 当り単備表	(4) コンクリートポンプ車打設（均しコンクリート部）10m <sup>3</sup> 当り単備表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式11.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表11.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>(5) 単備表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(6) 単備表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表11.7	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式11.1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表11.7 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>		(5) 単備表 必要に応じて計上	養生工		〃		(6) 単備表	諸 雑 費		式	1	表11.7	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式11.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表11.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>(5) 単備表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(6) 単備表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表11.7	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式11.1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表11.7 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>		(5) 単備表 必要に応じて計上	養生工		〃		(6) 単備表	諸 雑 費		式	1	表11.7	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	土 木 一 般 世 話 役		人		表11.7																																																																																																		
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式11.1																																																																																																		
	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表11.7 機械損料																																																																																																		
	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>		(5) 単備表 必要に応じて計上																																																																																																		
	養生工		〃		(6) 単備表																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表11.7																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表11.7																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式11.1																																																																																																			
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表11.7 機械損料																																																																																																			
圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>		(5) 単備表 必要に応じて計上																																																																																																			
養生工		〃		(6) 単備表																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表11.7																																																																																																			
計																																																																																																							
	(5) 圧送管組立・撤去費（均しコンクリート部）10m <sup>3</sup> 当り単備表	(5) 圧送管組立・撤去費（均しコンクリート部）10m <sup>3</sup> 当り単備表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.20×L/B</td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	0.20×L/B	表11.8	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.20×L/B</td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	0.20×L/B	表11.8	諸 雑 費		式	1		計																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
普 通 作 業 員		人	0.20×L/B	表11.8																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
普 通 作 業 員		人	0.20×L/B	表11.8																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
	(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。 2. Bは、表11.7(注)3の日当り標準打設量(24m <sup>3</sup> )とする。	(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。 2. Bは、表11.7(注)3の日当り標準打設量(24m <sup>3</sup> )とする。																																																																																																					
	(6) 養生工（均しコンクリート部）10m <sup>3</sup> 当り単備表	(6) 養生工（均しコンクリート部）10m <sup>3</sup> 当り単備表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表11.9	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表11.9	諸 雑 費		式	1	〃	計																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
普 通 作 業 員		人		表11.9																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
普 通 作 業 員		人		表11.9																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																			
計																																																																																																							
	(注) 特殊養生工については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」,「第2編6章仮設工②-2雪寒仮囲い工5. 養生工(Pタイプ, Wタイプ, PWタイプ共通)」による。	(注) 特殊養生工については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」,「第2編6章仮設工②-2雪寒仮囲い工5. 養生工(Pタイプ, Wタイプ, PWタイプ共通)」による。																																																																																																					
	(7) コンクリートポンプ車打設（歩床部）10m <sup>3</sup> 当り単備表	(7) コンクリートポンプ車打設（歩床部）10m <sup>3</sup> 当り単備表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式11.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表11.11 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>(8) 単備表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(10) 単備表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表11.11	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式11.1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m <sup>3</sup> /h	h		表11.11 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>		(8) 単備表 必要に応じて計上	養生工		〃		(10) 単備表	諸 雑 費		式	1	表11.11	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式11.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表11.11 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>(8) 単備表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(10) 単備表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表11.11	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式11.1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m <sup>3</sup> /h	h		表11.11 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>		(8) 単備表 必要に応じて計上	養生工		〃		(10) 単備表	諸 雑 費		式	1	表11.11	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表11.11																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式11.1																																																																																																			
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m <sup>3</sup> /h	h		表11.11 機械損料																																																																																																			
圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>		(8) 単備表 必要に応じて計上																																																																																																			
養生工		〃		(10) 単備表																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表11.11																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表11.11																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式11.1																																																																																																			
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m <sup>3</sup> /h	h		表11.11 機械損料																																																																																																			
圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>		(8) 単備表 必要に応じて計上																																																																																																			
養生工		〃		(10) 単備表																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表11.11																																																																																																			
計																																																																																																							

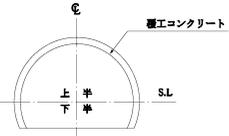
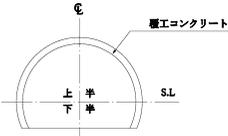
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
共同溝工（共同溝工(2)）	(8) 圧送管組立・撤去費（歩床部）10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><thead><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr></thead><tbody><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td>0.25×L2/B</td><td>表11.12</td></tr><tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.25×L2/B	表11.12	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><thead><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr></thead><tbody><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td>0.25×L2/B</td><td>表11.12</td></tr><tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.25×L2/B	表11.12	諸雑費		式	1		計																																													
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	普通作業員		人	0.25×L2/B	表11.12																																																																														
	諸雑費		式	1																																																																															
	計																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	普通作業員		人	0.25×L2/B	表11.12																																																																														
	諸雑費		式	1																																																																															
	計																																																																																		
<p>(注) 1. L 2は、圧送管延長とする。 2. Bは、表11.11 (注) 3の日当り標準打設量 (8 m<sup>3</sup>) とする。</p>		<p>(注) 1. L 2は、圧送管延長とする。 2. Bは、表11.11 (注) 3の日当り標準打設量 (8 m<sup>3</sup>) とする。</p>																																																																																	
(9) 人力打設10m <sup>3</sup> 当り単価表		(9) 人力打設10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><thead><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr></thead><tbody><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表11.13</td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td>式11.1</td></tr><tr><td>養生工</td><td></td><td>〃</td><td>10</td><td>(10) 単価表</td></tr><tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表11.13</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表11.13	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		式11.1	養生工		〃	10	(10) 単価表	諸雑費		式	1	表11.13	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><thead><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr></thead><tbody><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表11.13</td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td>式11.1</td></tr><tr><td>養生工</td><td></td><td>〃</td><td>10</td><td>(10) 単価表</td></tr><tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表11.13</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表11.13	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		式11.1	養生工		〃	10	(10) 単価表	諸雑費		式	1	表11.13	計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土木一般世話役		人		表11.13																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
コンクリート		m <sup>3</sup>		式11.1																																																																															
養生工		〃	10	(10) 単価表																																																																															
諸雑費		式	1	表11.13																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土木一般世話役		人		表11.13																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
コンクリート		m <sup>3</sup>		式11.1																																																																															
養生工		〃	10	(10) 単価表																																																																															
諸雑費		式	1	表11.13																																																																															
計																																																																																			
(10) 養生工（歩床部）10m <sup>3</sup> 当り単価表		(10) 養生工（歩床部）10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><thead><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr></thead><tbody><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表11.14</td></tr><tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表11.14	諸雑費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><thead><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr></thead><tbody><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表11.14</td></tr><tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表11.14	諸雑費		式	1	〃	計																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
普通作業員		人		表11.14																																																																															
諸雑費		式	1	〃																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
普通作業員		人		表11.14																																																																															
諸雑費		式	1	〃																																																																															
計																																																																																			
<p>(注) 特殊養生工については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」,「第2編6章仮設工②-2雪寒仮囲い工5. 養生工 (Pタイプ, Wタイプ, PWタイプ共通)」による。</p>		<p>(注) 特殊養生工については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」,「第2編6章仮設工②-2雪寒仮囲い工5. 養生工 (Pタイプ, Wタイプ, PWタイプ共通)」による。</p>																																																																																	
13-9 覆工板開閉工 覆工面積100m <sup>2</sup> 当り単価表		13-9 覆工板開閉工 覆工面積100m <sup>2</sup> 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><thead><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr></thead><tbody><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表12.1</td></tr><tr><td>とび工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表12.1 機械賃料</td></tr><tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表12.1	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表12.1 機械賃料	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><thead><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr></thead><tbody><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表12.1</td></tr><tr><td>とび工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表12.1 機械賃料</td></tr><tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表12.1	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表12.1 機械賃料	諸雑費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土木一般世話役		人		表12.1																																																																															
とび工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表12.1 機械賃料																																																																															
諸雑費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土木一般世話役		人		表12.1																																																																															
とび工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表12.1 機械賃料																																																																															
諸雑費		式	1																																																																																
計																																																																																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																							
共同溝工（共同溝工(2)）	13-10 機械運転単価表	13-10 機械運転単価表																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 20%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 55%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ 1.49</td> </tr> <tr> <td>( 掘 削 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td>( 基 礎 砕 石 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>( 掘 削 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>機-23</td> <td>燃料消費量→ 15 機械損料数量→ 1.50</td> </tr> <tr> <td>( 基 礎 砕 石 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>機-23</td> <td>燃料消費量→ 7 機械損料数量→ 1.67</td> </tr> <tr> <td>ダ ンプ トラ ッ ク</td> <td>オンロード・ディーゼル10t積級</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 62 機械損料数量→ 1.24</td> </tr> <tr> <td>ブ ル ド ー ザ</td> <td>普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )</td> <td>ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t</td> <td>機-9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラ ン マ</td> <td>質量60~80kg</td> <td>機-8</td> <td>運転時間6h/日</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h 単 位→m・h 数 量→L×1h</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力65~85m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力65~85m<sup>3</sup>/h 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・h 数 量→L2×1h</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ 1.49	( 掘 削 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ 1.46	( 基 礎 砕 石 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	機-1		( 掘 削 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	機-23	燃料消費量→ 15 機械損料数量→ 1.50	( 基 礎 砕 石 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	機-23	燃料消費量→ 7 機械損料数量→ 1.67	ダ ンプ トラ ッ ク	オンロード・ディーゼル10t積級	機-22	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 62 機械損料数量→ 1.24	ブ ル ド ー ザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	機-1		振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t	機-9		タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t	機-1		ラ ン マ	質量60~80kg	機-8	運転時間6h/日	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h 単 位→m・h 数 量→L×1h	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・h 数 量→L2×1h	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 20%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 55%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ <b>1.50</b></td> </tr> <tr> <td>( 掘 削 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ <b>1.47</b></td> </tr> <tr> <td>( 基 礎 砕 石 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m<sup>3</sup></td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>( 掘 削 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>機-23</td> <td>燃料消費量→ 15 機械損料数量→ <b>1.52</b></td> </tr> <tr> <td>( 基 礎 砕 石 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m<sup>3</sup>(平積0.06m<sup>3</sup>)</td> <td>機-23</td> <td>燃料消費量→ 7 機械損料数量→ <b>1.69</b></td> </tr> <tr> <td>ダ ンプ トラ ッ ク</td> <td>オンロード・ディーゼル10t積級</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 62 機械損料数量→ <b>1.25</b></td> </tr> <tr> <td>ブ ル ド ー ザ</td> <td>普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )</td> <td>ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t</td> <td>機-9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラ ン マ</td> <td>質量60~80kg</td> <td>機-8</td> <td>運転時間6h/日</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h 単 位→m・h 数 量→L×1h</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力65~85m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力65~85m<sup>3</sup>/h 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・h 数 量→L2×1h</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ <b>1.50</b>	( 掘 削 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ <b>1.47</b>	( 基 礎 砕 石 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	機-1		( 掘 削 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	機-23	燃料消費量→ 15 機械損料数量→ <b>1.52</b>	( 基 礎 砕 石 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	機-23	燃料消費量→ 7 機械損料数量→ <b>1.69</b>	ダ ンプ トラ ッ ク	オンロード・ディーゼル10t積級	機-22	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 62 機械損料数量→ <b>1.25</b>	ブ ル ド ー ザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	機-1		振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t	機-9		タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t	機-1		ラ ン マ	質量60~80kg	機-8	運転時間6h/日	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h 単 位→m・h 数 量→L×1h	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・h 数 量→L2×1h
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ 1.49																																																																																																							
( 掘 削 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ 1.46																																																																																																							
( 基 礎 砕 石 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	機-1																																																																																																								
( 掘 削 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	機-23	燃料消費量→ 15 機械損料数量→ 1.50																																																																																																							
( 基 礎 砕 石 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	機-23	燃料消費量→ 7 機械損料数量→ 1.67																																																																																																							
ダ ンプ トラ ッ ク	オンロード・ディーゼル10t積級	機-22	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 62 機械損料数量→ 1.24																																																																																																							
ブ ル ド ー ザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	機-1																																																																																																								
振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t	機-9																																																																																																								
タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t	機-1																																																																																																								
ラ ン マ	質量60~80kg	機-8	運転時間6h/日																																																																																																							
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h 単 位→m・h 数 量→L×1h																																																																																																							
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・h 数 量→L2×1h																																																																																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ <b>1.50</b>																																																																																																							
( 掘 削 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 93 機械損料数量→ <b>1.47</b>																																																																																																							
( 基 礎 砕 石 工 ) ( ク ラ ム シ ェ ル )	油圧クラムシェル・テレスコピック式平積0.4m <sup>3</sup>	機-1																																																																																																								
( 掘 削 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	機-23	燃料消費量→ 15 機械損料数量→ <b>1.52</b>																																																																																																							
( 基 礎 砕 石 工 ) ( 小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) )	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.08m <sup>3</sup> (平積0.06m <sup>3</sup> )	機-23	燃料消費量→ 7 機械損料数量→ <b>1.69</b>																																																																																																							
ダ ンプ トラ ッ ク	オンロード・ディーゼル10t積級	機-22	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 62 機械損料数量→ <b>1.25</b>																																																																																																							
ブ ル ド ー ザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)3t級	機-1																																																																																																								
振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	ハンドガイド式 運転質量0.8~1.1t	機-9																																																																																																								
タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転質量8~20t	機-1																																																																																																								
ラ ン マ	質量60~80kg	機-8	運転時間6h/日																																																																																																							
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h 単 位→m・h 数 量→L×1h																																																																																																							
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車(トラック架装・ブーム式)圧送能力65~85m <sup>3</sup> /h 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・h 数 量→L2×1h																																																																																																							
	<p>(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p> <p>2. L2は、圧送管の延長とする。</p>	<p>(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p> <p>2. L2は、圧送管の延長とする。</p>																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用												
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p style="text-align: center;">15章.トンネル工</p> <p>① トンネル工(NATM)</p> <p>①-1 トンネル工(NATM)[発破工法]</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、トンネル工(NATM)における片押し延長2,500m以下、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>以上130m<sup>2</sup>以下のトンネルに適用するものとし、適用にあたっては、下記事項に留意し実施するものとする。</p> <p>① 施工歩掛における通常断面と大断面の適用範囲については、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表1.1 歩掛区分の適用範囲</caption> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">歩掛区分</th> <th style="width: 80%;">適用範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">通常断面</td> <td>技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">大断面</td> <td>技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 技術基準とは、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」をいう。</p> <p>② 非常駐車帯部及び坑口部にも適用できる。</p> <p>③ 掘削工法は、発破工法に適用する。</p> <p>④ 発破工法は、普通一般地質における補助ベンチ付全断面工法及び上半先進ベンチカット工法に適用する。</p> <p>⑤ 隣接トンネルや住居近接トンネルで標準の工法が採用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>⑥ 片押し延長が2,500mを超えるもの、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>未満又は130m<sup>2</sup>を超えるものは、別途考慮する。</p> <p>⑦ 坑口部等で本資料により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>⑧ ずり搬出方式は、タイヤ方式とする。</p> <p>⑨ 岩区分A、B、CⅡ-a、DⅠ-a、Eについては、別途考慮する。</p> <p>⑩ トンネル形状については、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」等に準拠する。</p> <p>⑪ 標準的な加背割は、次図のとおりとする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図1-1 加背割図</p> </div>	歩掛区分	適用範囲	通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合	大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合	<p style="text-align: center;">15章.トンネル工</p> <p>① トンネル工(NATM)</p> <p>①-1 トンネル工(NATM)[発破工法]</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、トンネル工(NATM)における片押し延長2,500m以下、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>以上130m<sup>2</sup>以下のトンネルに適用するものとし、適用にあたっては、下記事項に留意し実施するものとする。</p> <p>① 施工歩掛における通常断面と大断面の適用範囲については、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表1.1 歩掛区分の適用範囲</caption> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">歩掛区分</th> <th style="width: 80%;">適用範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">通常断面</td> <td>技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">大断面</td> <td>技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 技術基準とは、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」をいう。</p> <p>② 非常駐車帯部及び坑口部にも適用できる。</p> <p>③ 掘削工法は、発破工法に適用する。</p> <p>④ 発破工法は、普通一般地質における補助ベンチ付全断面工法及び上半先進ベンチカット工法に適用する。</p> <p>⑤ 隣接トンネルや住居近接トンネルで標準の工法が採用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>⑥ 片押し延長が2,500mを超えるもの、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>未満又は130m<sup>2</sup>を超えるものは、別途考慮する。</p> <p>⑦ 坑口部等で本資料により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>⑧ ずり搬出方式は、タイヤ方式とする。</p> <p>⑨ 岩区分A、B、CⅡ-a、DⅠ-a、Eについては、別途考慮する。</p> <p>⑩ トンネル形状については、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」等に準拠する。</p> <p>⑪ 標準的な加背割は、次図のとおりとする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図1-1 加背割図</p> </div>	歩掛区分	適用範囲	通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合	大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合	
歩掛区分	適用範囲														
通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合														
大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合														
歩掛区分	適用範囲														
通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合														
大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																				
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>⑫ 3-3 工事工程及び4. 施工歩掛に示す掘削断面積の適用範囲は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表1.2 掘削断面積の適用範囲</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>適用範囲 (㎡)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">C I・C II</td> <td>50</td> <td><math>50.0 \leq A &lt; 52.5</math></td> <td rowspan="4">4-5覆土工にも適用</td> </tr> <tr> <td>55</td> <td><math>52.5 \leq A &lt; 57.5</math></td> </tr> <tr> <td>60~125</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>130</td> <td><math>127.5 \leq A \leq 130.0</math></td> </tr> <tr> <td rowspan="8">D I・D II・ D III</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>40</td> <td><math>40.0 \leq A &lt; 42.5</math></td> <td rowspan="8"></td> </tr> <tr> <td>45</td> <td><math>42.5 \leq A &lt; 47.5</math></td> </tr> <tr> <td>50~105</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>110</td> <td><math>107.5 \leq A \leq 110.0</math></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">下半</td> <td>10</td> <td><math>10.0 \leq A &lt; 12.5</math></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td><math>12.5 \leq A &lt; 17.5</math></td> </tr> <tr> <td>20~45</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>50</td> <td><math>47.5 \leq A \leq 50.0</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の断面積は設計掘削断面積であり、余掘を含まない。 なお、施工歩掛には余掘（余巻、余吹）を含んでいる。</p>	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)	適用範囲 (㎡)	備 考	C I・C II	50	$50.0 \leq A < 52.5$	4-5覆土工にも適用	55	$52.5 \leq A < 57.5$	60~125	上記と同様	130	$127.5 \leq A \leq 130.0$	D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leq A < 42.5$		45	$42.5 \leq A < 47.5$	50~105	上記と同様	110	$107.5 \leq A \leq 110.0$	下半	10	$10.0 \leq A < 12.5$	15	$12.5 \leq A < 17.5$	20~45	上記と同様	50	$47.5 \leq A \leq 50.0$	<p>⑫ 3-3 工事工程及び4. 施工歩掛に示す掘削断面積の適用範囲は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表1.2 掘削断面積の適用範囲</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>適用範囲 (㎡)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">C I・C II</td> <td>50</td> <td><math>50.0 \leq A &lt; 52.5</math></td> <td rowspan="4">4-5覆土工にも適用</td> </tr> <tr> <td>55</td> <td><math>52.5 \leq A &lt; 57.5</math></td> </tr> <tr> <td>60~125</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>130</td> <td><math>127.5 \leq A \leq 130.0</math></td> </tr> <tr> <td rowspan="8">D I・D II・ D III</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>40</td> <td><math>40.0 \leq A &lt; 42.5</math></td> <td rowspan="8"></td> </tr> <tr> <td>45</td> <td><math>42.5 \leq A &lt; 47.5</math></td> </tr> <tr> <td>50~105</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>110</td> <td><math>107.5 \leq A \leq 110.0</math></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">下半</td> <td>10</td> <td><math>10.0 \leq A &lt; 12.5</math></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td><math>12.5 \leq A &lt; 17.5</math></td> </tr> <tr> <td>20~45</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>50</td> <td><math>47.5 \leq A \leq 50.0</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の断面積は設計掘削断面積であり、余掘を含まない。 なお、施工歩掛には余掘（余巻、余吹）を含んでいる。</p>	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)	適用範囲 (㎡)	備 考	C I・C II	50	$50.0 \leq A < 52.5$	4-5覆土工にも適用	55	$52.5 \leq A < 57.5$	60~125	上記と同様	130	$127.5 \leq A \leq 130.0$	D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leq A < 42.5$		45	$42.5 \leq A < 47.5$	50~105	上記と同様	110	$107.5 \leq A \leq 110.0$	下半	10	$10.0 \leq A < 12.5$	15	$12.5 \leq A < 17.5$	20~45	上記と同様	50	$47.5 \leq A \leq 50.0$	
岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)	適用範囲 (㎡)	備 考																																																																				
C I・C II	50	$50.0 \leq A < 52.5$	4-5覆土工にも適用																																																																				
	55	$52.5 \leq A < 57.5$																																																																					
	60~125	上記と同様																																																																					
	130	$127.5 \leq A \leq 130.0$																																																																					
D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leq A < 42.5$																																																																				
		45	$42.5 \leq A < 47.5$																																																																				
		50~105	上記と同様																																																																				
		110	$107.5 \leq A \leq 110.0$																																																																				
	下半	10	$10.0 \leq A < 12.5$																																																																				
		15	$12.5 \leq A < 17.5$																																																																				
		20~45	上記と同様																																																																				
		50	$47.5 \leq A \leq 50.0$																																																																				
岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)	適用範囲 (㎡)	備 考																																																																				
C I・C II	50	$50.0 \leq A < 52.5$	4-5覆土工にも適用																																																																				
	55	$52.5 \leq A < 57.5$																																																																					
	60~125	上記と同様																																																																					
	130	$127.5 \leq A \leq 130.0$																																																																					
D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leq A < 42.5$																																																																				
		45	$42.5 \leq A < 47.5$																																																																				
		50~105	上記と同様																																																																				
		110	$107.5 \leq A \leq 110.0$																																																																				
	下半	10	$10.0 \leq A < 12.5$																																																																				
		15	$12.5 \leq A < 17.5$																																																																				
		20~45	上記と同様																																																																				
		50	$47.5 \leq A \leq 50.0$																																																																				

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">補助ベンチ付全断面工法</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">掘削工 (上下半)</p> <p style="text-align: center;">穿 孔 装 薬 発破・換気 ずり出し</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">支保工 (上下半)</p> <p style="text-align: center;">一次吹付コンクリート 鋼製支保壁込 金網取付 二次吹付コンクリート ロックボルト打設</p> </div> <p style="text-align: center;">防 水 シ ー ト 張</p> <p style="text-align: center;">覆 工</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 出</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">上半先進ベンチカット工法 (上下半交互進)</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">掘削工 (上半)</p> <p style="text-align: center;">穿 孔 装 薬 発破・換気 ずり出し</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">支保工 (上半)</p> <p style="text-align: center;">一次吹付コンクリート 鋼製支保壁込 金網取付 二次吹付コンクリート ロックボルト打設</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">掘削工 (下半)</p> <p style="text-align: center;">穿 孔 装 薬 発破・換気 ずり出し</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">支保工 (下半)</p> <p style="text-align: center;">一次吹付コンクリート 鋼製支保壁込 金網取付 二次吹付コンクリート ロックボルト打設</p> </div> <p style="text-align: center;">防 水 シ ー ト 張</p> <p style="text-align: center;">覆 工</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 出</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">補助ベンチ付全断面工法</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">掘削工 (上下半)</p> <p style="text-align: center;">穿 孔 装 薬 発破・換気 ずり出し</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">支保工 (上下半)</p> <p style="text-align: center;">一次吹付コンクリート 鋼製支保壁込 金網取付 二次吹付コンクリート ロックボルト打設</p> </div> <p style="text-align: center;">防 水 シ ー ト 張</p> <p style="text-align: center;">覆 工</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 出</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">上半先進ベンチカット工法 (上下半交互進)</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">掘削工 (上半)</p> <p style="text-align: center;">穿 孔 装 薬 発破・換気 ずり出し</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">支保工 (上半)</p> <p style="text-align: center;">一次吹付コンクリート 鋼製支保壁込 金網取付 二次吹付コンクリート ロックボルト打設</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">掘削工 (下半)</p> <p style="text-align: center;">穿 孔 装 薬 発破・換気 ずり出し</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">支保工 (下半)</p> <p style="text-align: center;">一次吹付コンクリート 鋼製支保壁込 金網取付 二次吹付コンクリート ロックボルト打設</p> </div> <p style="text-align: center;">防 水 シ ー ト 張</p> <p style="text-align: center;">覆 工</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 出</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																		
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>3. 施 工 計 画</p> <p>3-1 岩区分及び掘削工法</p> <p>岩区分、掘削方式及び掘削工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 岩区分、掘削方式及び掘削工法</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">岩 区 分</th> <th style="width: 40%;">掘 削 方 式</th> <th style="width: 50%;">掘 削 工 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;">補助ベンチ付全断面工法</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: center;">上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)</td> <td style="text-align: center;">上下半交互併進工法</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 地山条件等により、切羽の安定性の確立や地上の崩落防止等のために、必要に応じて適切な補助工法を別途考慮する。</p> <p>3-2 岩区分</p> <p>岩区分は、表3.2 地山分類表による。</p>	岩 区 分	掘 削 方 式	掘 削 工 法	C	補助ベンチ付全断面工法	—	D	上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)	上下半交互併進工法	<p>3. 施 工 計 画</p> <p>3-1 岩区分及び掘削工法</p> <p>岩区分、掘削方式及び掘削工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 岩区分、掘削方式及び掘削工法</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">岩 区 分</th> <th style="width: 40%;">掘 削 方 式</th> <th style="width: 50%;">掘 削 工 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;">補助ベンチ付全断面工法</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: center;">上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)</td> <td style="text-align: center;">上下半交互併進工法</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 地山条件等により、切羽の安定性の確立や地上の崩落防止等のために、必要に応じて適切な補助工法を別途考慮する。</p> <p>3-2 岩区分</p> <p>岩区分は、表3.2 地山分類表による。</p>	岩 区 分	掘 削 方 式	掘 削 工 法	C	補助ベンチ付全断面工法	—	D	上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)	上下半交互併進工法	
岩 区 分	掘 削 方 式	掘 削 工 法																			
C	補助ベンチ付全断面工法	—																			
D	上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)	上下半交互併進工法																			
岩 区 分	掘 削 方 式	掘 削 工 法																			
C	補助ベンチ付全断面工法	—																			
D	上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)	上下半交互併進工法																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p><b>表3.2 地山分類表</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地山等級</th> <th>岩石グループ</th> <th>代表岩石名</th> <th>弾性波速度 Vp(km/s)</th> <th>岩質、水による影響</th> <th>不連続面の開隔</th> <th>地山の</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0 2.0 3.0 4.0 5.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">B</td> <td rowspan="3">H塊状</td> <td>花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス</td> <td></td> <td rowspan="3">・新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・水による劣化はない。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。</td> </tr> <tr> <td>中古生層砂岩、チャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M塊状</td> <td>第三紀砂岩、礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L塊状</td> <td>蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M層状</td> <td>粘板岩、中古生層頁岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>黒色片岩、緑色片岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>第三紀層泥岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">C I</td> <td rowspan="3">H塊状</td> <td>花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス</td> <td></td> <td rowspan="3">・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。</td> </tr> <tr> <td>中古生層砂岩、チャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M塊状</td> <td>第三紀砂岩、礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L塊状</td> <td>蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M層状</td> <td>粘板岩、中古生層頁岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>黒色片岩、緑色片岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>第三紀層泥岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">C II</td> <td rowspan="3">H塊状</td> <td>花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス</td> <td></td> <td rowspan="3">・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。</td> </tr> <tr> <td>中古生層砂岩、チャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M塊状</td> <td>第三紀砂岩、礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L塊状</td> <td>蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M層状</td> <td>粘板岩、中古生層頁岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>黒色片岩、緑色片岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>第三紀層泥岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">D I</td> <td rowspan="3">H塊状</td> <td>花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス</td> <td></td> <td rowspan="3">・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。</td> </tr> <tr> <td>中古生層砂岩、チャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M塊状</td> <td>第三紀砂岩、礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L塊状</td> <td>蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M層状</td> <td>粘板岩、中古生層頁岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>黒色片岩、緑色片岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>第三紀層泥岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">D II</td> <td rowspan="3">H塊状</td> <td>花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス</td> <td></td> <td rowspan="3">・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。</td> </tr> <tr> <td>中古生層砂岩、チャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M塊状</td> <td>第三紀砂岩、礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L塊状</td> <td>蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M層状</td> <td>粘板岩、中古生層頁岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>黒色片岩、緑色片岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>第三紀層泥岩</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本分類にあてはまらないほど地山が良好なものを地山等級A、劣悪なもの(掘削幅10m程度で内空変位200mm以上)を地山等級Eとする。          2. H, M, Lの区分: 岩石の初生的な新鮮な状態での強度により、一軸圧縮強度で次のように区分する。          H: <math>qu \geq 80N/cm^2</math> M: <math>20N/cm^2 \leq qu &lt; 80N/cm^2</math> L: <math>qu &lt; 20N/cm^2</math>          3. 塊状、層状の区分 塊状: 節理面が支配的な不連続面となるもの。          層状: 層理面あるいは片理面が支配的な不連続面となるもの。</p>	地山等級	岩石グループ	代表岩石名	弾性波速度 Vp(km/s)	岩質、水による影響	不連続面の開隔	地山の				1.0 2.0 3.0 4.0 5.0				B	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・水による劣化はない。	・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。	・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。	中古生層砂岩、チャート		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩		M塊状	第三紀砂岩、礫岩		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩		M層状	粘板岩、中古生層頁岩		L層状	黒色片岩、緑色片岩		L層状	第三紀層泥岩		C I	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。	・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。	・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。	中古生層砂岩、チャート		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩		M塊状	第三紀砂岩、礫岩		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩		M層状	粘板岩、中古生層頁岩		L層状	黒色片岩、緑色片岩		L層状	第三紀層泥岩		C II	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。	・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。	・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。	中古生層砂岩、チャート		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩		M塊状	第三紀砂岩、礫岩		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩		M層状	粘板岩、中古生層頁岩		L層状	黒色片岩、緑色片岩		L層状	第三紀層泥岩		D I	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	中古生層砂岩、チャート		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩		M塊状	第三紀砂岩、礫岩		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩		M層状	粘板岩、中古生層頁岩		L層状	黒色片岩、緑色片岩		L層状	第三紀層泥岩		D II	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	中古生層砂岩、チャート		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩		M塊状	第三紀砂岩、礫岩		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩		M層状	粘板岩、中古生層頁岩		L層状	黒色片岩、緑色片岩		L層状	第三紀層泥岩		<p><b>表3.2 地山分類表</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地山等級</th> <th>岩石グループ</th> <th>代表岩石名</th> <th>弾性波速度 Vp(km/s)</th> <th>岩質、水による影響</th> <th>不連続面の開隔</th> <th>地山の</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0 2.0 3.0 4.0 5.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">B</td> <td rowspan="3">H塊状</td> <td>花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス</td> <td></td> <td rowspan="3">・新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・水による劣化はない。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。</td> </tr> <tr> <td>中古生層砂岩、チャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M塊状</td> <td>第三紀砂岩、礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L塊状</td> <td>蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M層状</td> <td>粘板岩、中古生層頁岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>黒色片岩、緑色片岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>第三紀層泥岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">C I</td> <td rowspan="3">H塊状</td> <td>花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス</td> <td></td> <td rowspan="3">・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。</td> </tr> <tr> <td>中古生層砂岩、チャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M塊状</td> <td>第三紀砂岩、礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L塊状</td> <td>蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M層状</td> <td>粘板岩、中古生層頁岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>黒色片岩、緑色片岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>第三紀層泥岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">C II</td> <td rowspan="3">H塊状</td> <td>花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス</td> <td></td> <td rowspan="3">・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。</td> </tr> <tr> <td>中古生層砂岩、チャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M塊状</td> <td>第三紀砂岩、礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L塊状</td> <td>蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M層状</td> <td>粘板岩、中古生層頁岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>黒色片岩、緑色片岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>第三紀層泥岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">D I</td> <td rowspan="3">H塊状</td> <td>花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス</td> <td></td> <td rowspan="3">・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。</td> </tr> <tr> <td>中古生層砂岩、チャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M塊状</td> <td>第三紀砂岩、礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L塊状</td> <td>蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M層状</td> <td>粘板岩、中古生層頁岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>黒色片岩、緑色片岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>第三紀層泥岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">D II</td> <td rowspan="3">H塊状</td> <td>花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス</td> <td></td> <td rowspan="3">・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。</td> <td rowspan="3">・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。</td> </tr> <tr> <td>中古生層砂岩、チャート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M塊状</td> <td>第三紀砂岩、礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L塊状</td> <td>蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M層状</td> <td>粘板岩、中古生層頁岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>黒色片岩、緑色片岩</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L層状</td> <td>第三紀層泥岩</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本分類にあてはまらないほど地山が良好なものを地山等級A、劣悪なもの(掘削幅10m程度で内空変位200mm以上)を地山等級Eとする。          2. H, M, Lの区分: 岩石の初生的な新鮮な状態での強度により、一軸圧縮強度で次のように区分する。          H: <math>qu \geq 80N/cm^2</math> M: <math>20N/cm^2 \leq qu &lt; 80N/cm^2</math> L: <math>qu &lt; 20N/cm^2</math>          3. 塊状、層状の区分 塊状: 節理面が支配的な不連続面となるもの。          層状: 層理面あるいは片理面が支配的な不連続面となるもの。</p>	地山等級	岩石グループ	代表岩石名	弾性波速度 Vp(km/s)	岩質、水による影響	不連続面の開隔	地山の				1.0 2.0 3.0 4.0 5.0				B	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・水による劣化はない。	・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。	・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。	中古生層砂岩、チャート		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩		M塊状	第三紀砂岩、礫岩		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩		M層状	粘板岩、中古生層頁岩		L層状	黒色片岩、緑色片岩		L層状	第三紀層泥岩		C I	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。	・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。	・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。	中古生層砂岩、チャート		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩		M塊状	第三紀砂岩、礫岩		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩		M層状	粘板岩、中古生層頁岩		L層状	黒色片岩、緑色片岩		L層状	第三紀層泥岩		C II	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。	・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。	・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。	中古生層砂岩、チャート		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩		M塊状	第三紀砂岩、礫岩		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩		M層状	粘板岩、中古生層頁岩		L層状	黒色片岩、緑色片岩		L層状	第三紀層泥岩		D I	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	中古生層砂岩、チャート		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩		M塊状	第三紀砂岩、礫岩		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩		M層状	粘板岩、中古生層頁岩		L層状	黒色片岩、緑色片岩		L層状	第三紀層泥岩		D II	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	中古生層砂岩、チャート		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩		M塊状	第三紀砂岩、礫岩		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩		M層状	粘板岩、中古生層頁岩		L層状	黒色片岩、緑色片岩		L層状	第三紀層泥岩		
地山等級	岩石グループ	代表岩石名	弾性波速度 Vp(km/s)	岩質、水による影響	不連続面の開隔	地山の																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			1.0 2.0 3.0 4.0 5.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																
B	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・水による劣化はない。	・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。	・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		中古生層砂岩、チャート																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	M塊状	第三紀砂岩、礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		M層状	粘板岩、中古生層頁岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
L層状	黒色片岩、緑色片岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
L層状	第三紀層泥岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。	・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。	・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		中古生層砂岩、チャート																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	M塊状	第三紀砂岩、礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		M層状	粘板岩、中古生層頁岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
L層状	黒色片岩、緑色片岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
L層状	第三紀層泥岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。	・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。	・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		中古生層砂岩、チャート																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	M塊状	第三紀砂岩、礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		M層状	粘板岩、中古生層頁岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
L層状	黒色片岩、緑色片岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
L層状	第三紀層泥岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		中古生層砂岩、チャート																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	M塊状	第三紀砂岩、礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		M層状	粘板岩、中古生層頁岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
L層状	黒色片岩、緑色片岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
L層状	第三紀層泥岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		中古生層砂岩、チャート																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	M塊状	第三紀砂岩、礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		M層状	粘板岩、中古生層頁岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
L層状	黒色片岩、緑色片岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
L層状	第三紀層泥岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
地山等級	岩石グループ	代表岩石名	弾性波速度 Vp(km/s)	岩質、水による影響	不連続面の開隔	地山の																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			1.0 2.0 3.0 4.0 5.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																
B	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・水による劣化はない。	・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。	・節理の間隔は平均的に50cm程度。 ・層理、片理の影響が認められるがトンネル掘削に対する影響は小さい。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		中古生層砂岩、チャート																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	M塊状	第三紀砂岩、礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		M層状	粘板岩、中古生層頁岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
L層状	黒色片岩、緑色片岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
L層状	第三紀層泥岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。	・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。	・節理の間隔は平均的に30cm程度。 ・風化変質の傾向がある。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水による劣化はない。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		中古生層砂岩、チャート																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	M塊状	第三紀砂岩、礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		M層状	粘板岩、中古生層頁岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
L層状	黒色片岩、緑色片岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
L層状	第三紀層泥岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・比較的新鮮で堅硬又は、多少の風化変質の傾向がある。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。	・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・層理、片理が顕著でトンネル掘削に影響を与えるもの。	・節理の間隔は平均的に20cm程度。 ・風化・変質作用により岩質は多少軟化している。 ・固結度の比較的良好軟岩。 ・水により劣化や緩みを部分的に生じる。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		中古生層砂岩、チャート																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	M塊状	第三紀砂岩、礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		M層状	粘板岩、中古生層頁岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
L層状	黒色片岩、緑色片岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
L層状	第三紀層泥岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		中古生層砂岩、チャート																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	M塊状	第三紀砂岩、礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		M層状	粘板岩、中古生層頁岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
L層状	黒色片岩、緑色片岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
L層状	第三紀層泥岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	H塊状	花崗岩、花崗閃緑岩、石英斑岩、ホルンフェルス		・岩質は多少硬い部分もあるが、全体的に強い風化・変質を受けたもの。 ・層理、片理が非常に顕著なもの。 ・不連続面の開隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。	・節理の間隔は平均的に10cm以下で、その多くは開口している。 ・不連続面の開口も大きく鏡肌や粘土を挟むことが多い。 ・小規模な断層を挟むもの。 ・転石を多く混じえた土砂、崖壁など。 ・水により劣化や緩みが著しい。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		中古生層砂岩、チャート																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		安山岩、玄武岩、流紋岩、石英安山岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	M塊状	第三紀砂岩、礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		L塊状	蛇紋岩、凝灰岩、凝灰角礫岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		M層状	粘板岩、中古生層頁岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																
L層状	黒色片岩、緑色片岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
L層状	第三紀層泥岩																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																								
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">状態</th> <th style="width: 15%;">コアの状態, RQD(%)</th> <th style="width: 10%;">地山 強度比</th> <th style="width: 55%;">トンネル掘削の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不連続面の状態 ・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。 ・不連続面は概ね密着している。</td> <td>コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて非常に大きい。 不連続面に状態も良好でトンネル掘削による崩壊はほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌着ちする場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。</td> </tr> <tr> <td>・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。 ・不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。</td> <td>コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による崩壊は部分的なものにとどまる。比較的不太りやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。</td> </tr> <tr> <td>・不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。 ・不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。 ・幅の狭い小断層を挟むもの。</td> <td>コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べてあまり大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。 岩石の強度は大きなくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しようとして崩壊が起きる。 切羽はほぼ自立する。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにはほぼ収束する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">4以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">4～2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">2～1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	状態	コアの状態, RQD(%)	地山 強度比	トンネル掘削の状況	不連続面の状態 ・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。 ・不連続面は概ね密着している。	コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて非常に大きい。 不連続面に状態も良好でトンネル掘削による崩壊はほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌着ちする場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。	・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。 ・不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。	コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による崩壊は部分的なものにとどまる。比較的不太りやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。	・不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。 ・不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。 ・幅の狭い小断層を挟むもの。	コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べてあまり大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。 岩石の強度は大きなくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しようとして崩壊が起きる。 切羽はほぼ自立する。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにはほぼ収束する。			4以上				4～2				2～1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">状態</th> <th style="width: 15%;">コアの状態, RQD(%)</th> <th style="width: 10%;">地山 強度比</th> <th style="width: 55%;">トンネル掘削の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不連続面の状態 ・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。 ・不連続面は概ね密着している。</td> <td>コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて非常に大きい。 不連続面に状態も良好でトンネル掘削による崩壊はほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌着ちする場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。</td> </tr> <tr> <td>・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。 ・不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。</td> <td>コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による崩壊は部分的なものにとどまる。比較的不太りやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。</td> </tr> <tr> <td>・不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。 ・不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。 ・幅の狭い小断層を挟むもの。</td> <td>コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べてあまり大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。 岩石の強度は大きなくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しようとして崩壊が起きる。 切羽はほぼ自立する。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにはほぼ収束する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">4以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">4～2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">2～1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	状態	コアの状態, RQD(%)	地山 強度比	トンネル掘削の状況	不連続面の状態 ・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。 ・不連続面は概ね密着している。	コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて非常に大きい。 不連続面に状態も良好でトンネル掘削による崩壊はほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌着ちする場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。	・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。 ・不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。	コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による崩壊は部分的なものにとどまる。比較的不太りやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。	・不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。 ・不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。 ・幅の狭い小断層を挟むもの。	コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べてあまり大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。 岩石の強度は大きなくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しようとして崩壊が起きる。 切羽はほぼ自立する。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにはほぼ収束する。			4以上				4～2				2～1		
	状態	コアの状態, RQD(%)	地山 強度比	トンネル掘削の状況																																																							
不連続面の状態 ・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。 ・不連続面は概ね密着している。	コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて非常に大きい。 不連続面に状態も良好でトンネル掘削による崩壊はほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌着ちする場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。																																																								
・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。 ・不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。	コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による崩壊は部分的なものにとどまる。比較的不太りやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。																																																								
・不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。 ・不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。 ・幅の狭い小断層を挟むもの。	コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べてあまり大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。 岩石の強度は大きなくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しようとして崩壊が起きる。 切羽はほぼ自立する。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにはほぼ収束する。																																																								
		4以上																																																									
		4～2																																																									
		2～1																																																									
状態	コアの状態, RQD(%)	地山 強度比	トンネル掘削の状況																																																								
不連続面の状態 ・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。 ・不連続面は概ね密着している。	コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて非常に大きい。 不連続面に状態も良好でトンネル掘削による崩壊はほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌着ちする場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。																																																								
・不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。 ・不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。	コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による崩壊は部分的なものにとどまる。比較的不太りやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。																																																								
・不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。 ・不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。 ・幅の狭い小断層を挟むもの。	コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べてあまり大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。 岩石の強度は大きなくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しようとして崩壊が起きる。 切羽はほぼ自立する。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにはほぼ収束する。																																																								
		4以上																																																									
		4～2																																																									
		2～1																																																									
	<p>4. 内空変位とは、トンネル施工中に実際に計測されるトンネル壁面間距離の変化で、掘削以前に変位したものは含まない。</p> <p>5. 緩みとは、土圧によって閉鎖されていた岩盤中の不連続面が、トンネル掘削により応力を解放することで開口し、それに沿って岩塊が重力により落下しようとすることをいう。</p> <p>6. 岩石の強度とは、割れ目の影響を受けない岩石の強度のことをいう。</p>	<p>4. 内空変位とは、トンネル施工中に実際に計測されるトンネル壁面間距離の変化で、掘削以前に変位したものは含まない。</p> <p>5. 緩みとは、土圧によって閉鎖されていた岩盤中の不連続面が、トンネル掘削により応力を解放することで開口し、それに沿って岩塊が重力により落下しようとすることをいう。</p> <p>6. 岩石の強度とは、割れ目の影響を受けない岩石の強度のことをいう。</p>																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																										
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<p>3-3 工事工程 3-3-1 工事工程表 工程表の決定にあたっては、トンネル延長、地質、地形、掘削方式及び掘削工法等を考慮して決定する。</p> <p>3-4 作業内容 作業内容は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 作業内容</b></p> <table border="1" data-bbox="539 480 1025 687"> <thead> <tr> <th>作業の区分</th> <th>作業内容</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">坑 内</td> <td>鐘吹付工、掘削作業、支保工作業 ずり運搬(直送方式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>覆工作業</td> <td>型 枠 工 コンクリート工</td> </tr> <tr> <td>インバート工 防 水 工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>坑 外</td> <td>仮設備保守</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工作業とは、吹付け、金網、ロックボルト、鋼製支保工の総称である。 2. 「明り」の作業は、下記のものとする。 ・地下排水工、路盤工、舗装工、側溝工 ・坑門工、吹付プラント設備組立・解体、ずり出し(積替方式の場合の坑外運搬) ・スライドセントル組立・解体、防水作業台車組立・解体 ・ストックヤード設置・撤去、給排水設備設置・撤去 ・濁水処理設備設置・撤去、坑外電力設備</p> <p>3-5 余掘、余巻及び余吹 トンネル工事では、設計断面どおり掘削することは困難であり、設計巻厚を確保するには、設計断面積より大きく掘削しなければならない。これを余掘といい、覆工及び吹付コンクリートで充填する。これをそれぞれ余巻及び余吹という。 この余掘を考慮した断面積の外周を支払線(ペイライン)といい、当初から掘削と覆工及び吹付コンクリートの設計数量に見込むものとする。 また、変形余裕量を設計図面に明示した場合の設計掘削断面積は、変形余裕量を加算した面積とする。 なお、余掘、余巻及び余吹厚は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 余掘、余巻及び余吹厚 (cm)</b></p> <table border="1" data-bbox="568 1018 996 1158"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>余 掘 厚</th> <th>余 巻 厚</th> <th>余 吹 厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>22</td> <td>17</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>20</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設計巻厚、設計吹付コンクリート厚及び設計掘削断面に対する割増し厚さである。 2. 非常駐車帯部、坑口部、避難連絡坑部等についても上表を適用する。 3. 変形余裕量を見込む場合は、余掘、余巻は上表より5cm減じ、掘削断面に変形余裕量を加えるものとする。 4. 設計値と支払線の関係は、次図を標準とする。</p>	作業の区分	作業内容	摘 要	坑 内	鐘吹付工、掘削作業、支保工作業 ずり運搬(直送方式)		覆工作業	型 枠 工 コンクリート工	インバート工 防 水 工		坑 外	仮設備保守		岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚	C I	22	17	5	C II	20	13	7	D I	17	10	7	D II	17	10	7	D III	17	10	7	<p>3-3 工事工程 3-3-1 工事工程表 工程表の決定にあたっては、トンネル延長、地質、地形、掘削方式及び掘削工法等を考慮して決定する。</p> <p>3-4 作業内容 作業内容は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 作業内容</b></p> <table border="1" data-bbox="1240 480 1727 687"> <thead> <tr> <th>作業の区分</th> <th>作業内容</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">坑 内</td> <td>鐘吹付工、掘削作業、支保工作業 ずり運搬(直送方式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>覆工作業</td> <td>型 枠 工 コンクリート工</td> </tr> <tr> <td>インバート工 防 水 工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>坑 外</td> <td>仮設備保守</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工作業とは、吹付け、金網、ロックボルト、鋼製支保工の総称である。 2. 「明り」の作業は、下記のものとする。 ・地下排水工、路盤工、舗装工、側溝工 ・坑門工、吹付プラント設備組立・解体、ずり出し(積替方式の場合の坑外運搬) ・スライドセントル組立・解体、防水作業台車組立・解体 ・ストックヤード設置・撤去、給排水設備設置・撤去 ・濁水処理設備設置・撤去、坑外電力設備</p> <p>3-5 余掘、余巻及び余吹 トンネル工事では、設計断面どおり掘削することは困難であり、設計巻厚を確保するには、設計断面積より大きく掘削しなければならない。これを余掘といい、覆工及び吹付コンクリートで充填する。これをそれぞれ余巻及び余吹という。 この余掘を考慮した断面積の外周を支払線(ペイライン)といい、当初から掘削と覆工及び吹付コンクリートの設計数量に見込むものとする。 また、変形余裕量を設計図面に明示した場合の設計掘削断面積は、変形余裕量を加算した面積とする。 なお、余掘、余巻及び余吹厚は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 余掘、余巻及び余吹厚 (cm)</b></p> <table border="1" data-bbox="1270 1018 1697 1158"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>余 掘 厚</th> <th>余 巻 厚</th> <th>余 吹 厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>22</td> <td>17</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>20</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設計巻厚、設計吹付コンクリート厚及び設計掘削断面に対する割増し厚さである。 2. 非常駐車帯部、坑口部、避難連絡坑部等についても上表を適用する。 3. 変形余裕量を見込む場合は、余掘、余巻は上表より5cm減じ、掘削断面に変形余裕量を加えるものとする。 4. 設計値と支払線の関係は、次図を標準とする。</p>	作業の区分	作業内容	摘 要	坑 内	鐘吹付工、掘削作業、支保工作業 ずり運搬(直送方式)		覆工作業	型 枠 工 コンクリート工	インバート工 防 水 工		坑 外	仮設備保守		岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚	C I	22	17	5	C II	20	13	7	D I	17	10	7	D II	17	10	7	D III	17	10	7	
作業の区分	作業内容	摘 要																																																																											
坑 内	鐘吹付工、掘削作業、支保工作業 ずり運搬(直送方式)																																																																												
	覆工作業	型 枠 工 コンクリート工																																																																											
	インバート工 防 水 工																																																																												
坑 外	仮設備保守																																																																												
岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚																																																																										
C I	22	17	5																																																																										
C II	20	13	7																																																																										
D I	17	10	7																																																																										
D II	17	10	7																																																																										
D III	17	10	7																																																																										
作業の区分	作業内容	摘 要																																																																											
坑 内	鐘吹付工、掘削作業、支保工作業 ずり運搬(直送方式)																																																																												
	覆工作業	型 枠 工 コンクリート工																																																																											
	インバート工 防 水 工																																																																												
坑 外	仮設備保守																																																																												
岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚																																																																										
C I	22	17	5																																																																										
C II	20	13	7																																																																										
D I	17	10	7																																																																										
D II	17	10	7																																																																										
D III	17	10	7																																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図3-1 変形余裕を見込まない場合</p> <p>設計掘削半径＝設計内空半径 (R<sub>1</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>4</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>1</sub>)                  支保掘削半径＝〔設計内空半径 (R<sub>1</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>4</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>1</sub>)〕 + 余掘                  ＝設計掘削半径 + 余掘                  余掘＝余巻コンクリート (t<sub>3</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>2</sub>)</p>	<div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図3-1 変形余裕を見込まない場合</p> <p>設計掘削半径＝設計内空半径 (R<sub>1</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>4</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>1</sub>)                  支保掘削半径＝〔設計内空半径 (R<sub>1</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>4</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>1</sub>)〕 + 余掘                  ＝設計掘削半径 + 余掘                  余掘＝余巻コンクリート (t<sub>3</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>2</sub>)</p>	
	<div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図3-2 変形余裕を見込む場合</p> <p>設計掘削半径＝設計内空半径 (R<sub>1</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>4</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>1</sub>)                  + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)                  支保掘削半径＝〔設計内空半径 (R<sub>1</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>4</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>1</sub>)                  + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)〕 + 余掘                  ＝設計掘削半径 + 余掘                  余掘＝余巻コンクリート (t<sub>3</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>2</sub>)</p>	<div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図3-2 変形余裕を見込む場合</p> <p>設計掘削半径＝設計内空半径 (R<sub>1</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>4</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>1</sub>)                  + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)                  支保掘削半径＝〔設計内空半径 (R<sub>1</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>4</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>1</sub>)                  + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)〕 + 余掘                  ＝設計掘削半径 + 余掘                  余掘＝余巻コンクリート (t<sub>3</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>2</sub>)</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<p>3-6 トンネル工事の機械器具経費積算 トンネル工事の機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づき行い、内燃機関付機械（ダンプトラック、コンクリートポンプ車、トラックミキサ等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付を標準とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工事用排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>3-7 工事用仮設備 3-7-1 吹付プラント設備 吹付プラント設備の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セメントサイロ</td> <td>(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨材ホッパ</td> <td>15m<sup>3</sup>×3</td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートプラント</td> <td>[バッチ型・定置式] 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、坑外に設置する。 2. 現場条件等により適合しない場合は、現場条件に見合った機械・規格を別途考慮する。 3. セメントサイロ、骨材ホッパ、コンクリートプラントは、損料とする。 コンクリートプラントの損料は、練混ぜ方式（一括または分割）に対応したものを選定すること。</p> <p>3-7-2 電力設備 (1) 施工に必要な負荷設備に対応出来る必要電力を決定する。 (2) 電力会社の供給設備を調査し、負荷設備容量に応じて受電設備を設ける。 (3) 受電設備、変電設備を経て負荷設備までの線路を決める。</p> <p>3-7-3 照明設備 坑内照明は、40W蛍光灯を5m間隔に片側のみ設置するのを標準とする。 また、切羽照明は500W投光器とし、切羽部6個（上半4個、下半2個）、覆工4個を標準とする。</p> <p>3-7-4 換気設備 (1) 換気設備の設置 坑内の換気は、掘削断面、長さ、自然条件等を考慮して、自然換気に期待し得る場合でもこれに依存することなく換気設備を設置することを標準とする。 (2) 軸流ファン 換気に使用する軸流ファンは、反転軸流式ファンを標準とする。 (3) 換気方式 掘削断面、掘削延長、現場条件等を考慮し、必要な換気方式及び換気装置を計上するものとする。 (4) 所要換気量 所要換気量は、発破後のガス、ディーゼル機関から排出される排出ガス、作業者の呼気による炭酸ガス等を考慮し、適切に定めるものとする。 (5) 風管 風管は、不燃性ビニル風管を標準とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	セメントサイロ	(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h	基	1	骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	#	1	コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	#	1	<p>3-6 トンネル工事の機械器具経費積算 トンネル工事の機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づき行い、内燃機関付機械（ダンプトラック、コンクリートポンプ車、トラックミキサ等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付を標準とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工事用排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>3-7 工事用仮設備 3-7-1 吹付プラント設備 吹付プラント設備の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セメントサイロ</td> <td>(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨材ホッパ</td> <td>15m<sup>3</sup>×3</td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートプラント</td> <td>[バッチ型・定置式] 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、坑外に設置する。 2. 現場条件等により適合しない場合は、現場条件に見合った機械・規格を別途考慮する。 3. セメントサイロ、骨材ホッパ、コンクリートプラントは、損料とする。 コンクリートプラントの損料は、練混ぜ方式（一括または分割）に対応したものを選定すること。</p> <p>3-7-2 電力設備 (1) 施工に必要な負荷設備に対応出来る必要電力を決定する。 (2) 電力会社の供給設備を調査し、負荷設備容量に応じて受電設備を設ける。 (3) 受電設備、変電設備を経て負荷設備までの線路を決める。</p> <p>3-7-3 照明設備 坑内照明は、40W蛍光灯を5m間隔に片側のみ設置するのを標準とする。 また、切羽照明は500W投光器とし、切羽部6個（上半4個、下半2個）、覆工4個を標準とする。</p> <p>3-7-4 換気設備 (1) 換気設備の設置 坑内の換気は、掘削断面、長さ、自然条件等を考慮して、自然換気に期待し得る場合でもこれに依存することなく換気設備を設置することを標準とする。 (2) 軸流ファン 換気に使用する軸流ファンは、反転軸流式ファンを標準とする。 (3) 換気方式 掘削断面、掘削延長、現場条件等を考慮し、必要な換気方式及び換気装置を計上するものとする。 (4) 所要換気量 所要換気量は、発破後のガス、ディーゼル機関から排出される排出ガス、作業者の呼気による炭酸ガス等を考慮し、適切に定めるものとする。 (5) 風管 風管は、不燃性ビニル風管を標準とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	セメントサイロ	(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h	基	1	骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	#	1	コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	#	1	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																
セメントサイロ	(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h	基	1																																
骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	#	1																																
コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	#	1																																
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																
セメントサイロ	(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h	基	1																																
骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	#	1																																
コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	#	1																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>3-7-5 給排水設備</p> <p>(1) 給排水設備は、水槽、釜場等の設置・解体及びポンプの運転経費を計上する。ただし、ポンプの運転労務は計上しない。</p> <p>(2) 給水設備の機械・規格は、次表を標準とし、設置期間は、掘削期間とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 機種の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段速心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>水槽(一般工所用)</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 20m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 排水設備の機械・規格は次表を標準とし、縦断勾配が0.3%以下、又は逆勾配の場合等で、ポンプ排水を必要とする場合に設置する。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 機種の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-7-6 濁水処理設備 坑内及び坑外設備により発生する濁水は、必要に応じて濁水処理を行う。</p> <p>3-7-7 ザリストックヤード ザリ出しがタイヤ方式で坑口からザリ捨て場まで遠距離の場合等、必要に応じてストックヤードを設ける。</p> <p>3-7-8 粉塵発生源に係る措置 下記項目について、必要に応じて設ける。</p> <p>(1) 土砂及び岩石を湿潤な状態に保つための設備 (2) 建設機械等の走行による二次粉塵発散防止のための簡易舗装や散水等設備 (3) 粉塵の拡散防止のためのエアカーテン等設備</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	小型多段速心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1	水槽(一般工所用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	〃	1	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4	<p>3-7-5 給排水設備</p> <p>(1) 給排水設備は、水槽、釜場等の設置・解体及びポンプの運転経費を計上する。ただし、ポンプの運転労務は計上しない。</p> <p>(2) 給水設備の機械・規格は、次表を標準とし、設置期間は、掘削期間とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 機種の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段速心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>水槽(一般工所用)</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 20m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 排水設備の機械・規格は次表を標準とし、縦断勾配が0.3%以下、又は逆勾配の場合等で、ポンプ排水を必要とする場合に設置する。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 機種の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-7-6 濁水処理設備 坑内及び坑外設備により発生する濁水は、必要に応じて濁水処理を行う。</p> <p>3-7-7 ザリストックヤード ザリ出しがタイヤ方式で坑口からザリ捨て場まで遠距離の場合等、必要に応じてストックヤードを設ける。</p> <p>3-7-8 粉塵発生源に係る措置 下記項目について、必要に応じて設ける。</p> <p>(1) 土砂及び岩石を湿潤な状態に保つための設備 (2) 建設機械等の走行による二次粉塵発散防止のための簡易舗装や散水等設備 (3) 粉塵の拡散防止のためのエアカーテン等設備</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	小型多段速心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1	水槽(一般工所用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	〃	1	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
小型多段速心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1																																								
水槽(一般工所用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	〃	1																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
小型多段速心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1																																								
水槽(一般工所用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	〃	1																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4																																								

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<p>3-8 工事用仮設備の計上</p> <p>3-8-1 設計書において共通仮設費における仮設費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 電力設備 受電・変電・配電設備等に要する設置・解体、保守並びに損料等</p> <p>(2) 吹付プラント設備 組立・解体、運転費及び損料</p> <p>(3) スライドセントル 組立（現地仮組立を含む）・解体</p> <p>(4) ストックヤード 設置・撤去、損料</p> <p>(5) 運搬路 工事用道路、仮橋設置・撤去、既設橋の補強</p> <p>(6) 照明設備 設置・撤去、機器費（全損）、電気料</p> <p>(7) 換気設備 解体、運転費及び損料</p> <p>(8) 防水工 防水作業台車組立・解体及び損料</p> <p>(9) 給排水設備 設置・撤去、運転費及び損料</p> <p>(10) 坑口処理 捨導坑、捨枠、捨巻等</p> <p>(11) 仮設備保守費</p> <p>(12) 濁水処理設備 設置・撤去、運転費、損料及び維持費</p> <p>(13) 粉塵発散防止設備等</p> <p>(14) その他</p> <p>3-8-2 設計書において共通仮設費における営繕費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 共通仮設費（率分）には、次のものが含まれている。 事務所、倉庫、労務者宿舍、試験室、鍛冶場及び修理工場、製材所、労務者休憩室、その他</p> <p>(2) 共通仮設費（率分）に含まれていないもの。 火薬庫類の設備及び監督員詰所等</p> <p>3-9 計測工 計測は、計測Aを標準とし共通仮設費率に含まれる。ただし、現地条件によって計測Bが必要な場合は、別途計上する。なお、計測Bは、共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>3-10 呼吸用保護具 有効な呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）費用を、共通仮設費における安全費として別途計上する。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 掘削工等</p> <p>4-1-1 掘削工等</p> <p>(1) 掘削工等の労務歩掛 掘削等作業における労務歩掛は、次表を標準とする。</p>	<p>3-8 工事用仮設備の計上</p> <p>3-8-1 設計書において共通仮設費における仮設費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 電力設備 受電・変電・配電設備等に要する設置・解体、保守並びに損料等</p> <p>(2) 吹付プラント設備 組立・解体、運転費及び損料</p> <p>(3) スライドセントル 組立（現地仮組立を含む）・解体</p> <p>(4) ストックヤード 設置・撤去、損料</p> <p>(5) 運搬路 工事用道路、仮橋設置・撤去、既設橋の補強</p> <p>(6) 照明設備 設置・撤去、機器費（全損）、電気料</p> <p>(7) 換気設備 解体、運転費及び損料</p> <p>(8) 防水工 防水作業台車組立・解体及び損料</p> <p>(9) 給排水設備 設置・撤去、運転費及び損料</p> <p>(10) 坑口処理 捨導坑、捨枠、捨巻等</p> <p>(11) 仮設備保守費</p> <p>(12) 濁水処理設備 設置・撤去、運転費、損料及び維持費</p> <p>(13) 粉塵発散防止設備等</p> <p>(14) その他</p> <p>3-8-2 設計書において共通仮設費における営繕費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 共通仮設費（率分）には、次のものが含まれている。 事務所、倉庫、労務者宿舍、試験室、鍛冶場及び修理工場、製材所、労務者休憩室、その他</p> <p>(2) 共通仮設費（率分）に含まれていないもの。 火薬庫類の設備及び監督員詰所等</p> <p>3-9 計測工 計測は、計測Aを標準とし共通仮設費率に含まれる。ただし、現地条件によって計測Bが必要な場合は、別途計上する。なお、計測Bは、共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>3-10 呼吸用保護具 有効な呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）費用を、共通仮設費における安全費として別途計上する。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 掘削工等</p> <p>4-1-1 掘削工等</p> <p>(1) 掘削工等の労務歩掛 掘削等作業における労務歩掛は、次表を標準とする。</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>表4.1 (掘削等)施工歩掛「通常断面」 (人/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">CⅠ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.43</td><td>0.45</td><td>0.47</td><td>0.49</td><td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.43</td><td>0.45</td><td>0.47</td><td>0.49</td><td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2.40</td><td>2.52</td><td>2.58</td><td>2.70</td><td>2.82</td><td>2.94</td><td>3.00</td><td>3.12</td><td>3.24</td><td>3.30</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.43</td><td>0.45</td><td>0.47</td><td>0.49</td><td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">CⅡ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.53</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.65</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.53</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.65</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.00</td><td>3.12</td><td>3.18</td><td>3.30</td><td>3.42</td><td>3.54</td><td>3.60</td><td>3.72</td><td>3.84</td><td>3.90</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.53</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.65</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DⅠ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.59</td><td>0.61</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.59</td><td>0.61</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.54</td><td>3.66</td><td>3.72</td><td>3.84</td><td>3.96</td><td>4.08</td><td>4.14</td><td>4.26</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.59</td><td>0.61</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DⅡ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.29</td><td>0.31</td><td>0.32</td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.38</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.29</td><td>0.31</td><td>0.32</td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.38</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>1.74</td><td>1.86</td><td>1.92</td><td>2.04</td><td>2.16</td><td>2.28</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.29</td><td>0.31</td><td>0.32</td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.38</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DⅢ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.62</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.72</td><td>0.74</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.62</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.72</td><td>0.74</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.72</td><td>3.78</td><td>3.90</td><td>4.02</td><td>4.08</td><td>4.20</td><td>4.32</td><td>4.44</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.62</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.72</td><td>0.74</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DⅣ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>1.80</td><td>1.92</td><td>1.98</td><td>2.10</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>		岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)										50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	CⅠ	切羽監視責任者	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55	トンネル世話役	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55	トンネル特殊工	2.40	2.52	2.58	2.70	2.82	2.94	3.00	3.12	3.24	3.30	トンネル作業員	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55	CⅡ	切羽監視責任者	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65	トンネル世話役	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65	トンネル特殊工	3.00	3.12	3.18	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.90	トンネル作業員	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65	DⅠ	切羽監視責任者	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71			トンネル世話役	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71			トンネル特殊工	3.54	3.66	3.72	3.84	3.96	4.08	4.14	4.26			トンネル作業員	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71			DⅡ	切羽監視責任者	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38					トンネル世話役	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38					トンネル特殊工	1.74	1.86	1.92	2.04	2.16	2.28					トンネル作業員	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38					DⅢ	切羽監視責任者	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74			トンネル世話役	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74			トンネル特殊工	3.72	3.78	3.90	4.02	4.08	4.20	4.32	4.44			トンネル作業員	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74			DⅣ	切羽監視責任者	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39					トンネル世話役	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39					トンネル特殊工	1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34					トンネル作業員	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39					<p>表4.1 (掘削等)施工歩掛「通常断面」 (人/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">CⅠ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.43</td><td>0.45</td><td>0.47</td><td>0.49</td><td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.43</td><td>0.45</td><td>0.47</td><td>0.49</td><td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2.40</td><td>2.52</td><td>2.58</td><td>2.70</td><td>2.82</td><td>2.94</td><td>3.00</td><td>3.12</td><td>3.24</td><td>3.30</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.43</td><td>0.45</td><td>0.47</td><td>0.49</td><td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">CⅡ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.53</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.65</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.53</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.65</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.00</td><td>3.12</td><td>3.18</td><td>3.30</td><td>3.42</td><td>3.54</td><td>3.60</td><td>3.72</td><td>3.84</td><td>3.90</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.50</td><td>0.52</td><td>0.53</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.65</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DⅠ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.59</td><td>0.61</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.59</td><td>0.61</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.54</td><td>3.66</td><td>3.72</td><td>3.84</td><td>3.96</td><td>4.08</td><td>4.14</td><td>4.26</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.59</td><td>0.61</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DⅡ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.29</td><td>0.31</td><td>0.32</td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.38</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.29</td><td>0.31</td><td>0.32</td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.38</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>1.74</td><td>1.86</td><td>1.92</td><td>2.04</td><td>2.16</td><td>2.28</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.29</td><td>0.31</td><td>0.32</td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.38</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DⅢ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.62</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.72</td><td>0.74</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.62</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.72</td><td>0.74</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.72</td><td>3.78</td><td>3.90</td><td>4.02</td><td>4.08</td><td>4.20</td><td>4.32</td><td>4.44</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.62</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.72</td><td>0.74</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DⅣ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>1.80</td><td>1.92</td><td>1.98</td><td>2.10</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>		岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)										50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	CⅠ	切羽監視責任者	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55	トンネル世話役	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55	トンネル特殊工	2.40	2.52	2.58	2.70	2.82	2.94	3.00	3.12	3.24	3.30	トンネル作業員	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55	CⅡ	切羽監視責任者	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65	トンネル世話役	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65	トンネル特殊工	3.00	3.12	3.18	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.90	トンネル作業員	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65	DⅠ	切羽監視責任者	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71			トンネル世話役	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71			トンネル特殊工	3.54	3.66	3.72	3.84	3.96	4.08	4.14	4.26			トンネル作業員	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71			DⅡ	切羽監視責任者	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38					トンネル世話役	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38					トンネル特殊工	1.74	1.86	1.92	2.04	2.16	2.28					トンネル作業員	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38					DⅢ	切羽監視責任者	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74			トンネル世話役	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74			トンネル特殊工	3.72	3.78	3.90	4.02	4.08	4.20	4.32	4.44			トンネル作業員	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74			DⅣ	切羽監視責任者	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39					トンネル世話役	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39					トンネル特殊工	1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34					トンネル作業員	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39					
	岩区分	職 種			設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	CⅠ	切羽監視責任者	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		トンネル世話役	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		トンネル特殊工	2.40	2.52	2.58	2.70	2.82	2.94	3.00	3.12	3.24	3.30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		トンネル作業員	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	CⅡ	切羽監視責任者	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		トンネル世話役	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		トンネル特殊工	3.00	3.12	3.18	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.90																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
トンネル作業員		0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
DⅠ	切羽監視責任者	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル世話役	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル特殊工	3.54	3.66	3.72	3.84	3.96	4.08	4.14	4.26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル作業員	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
DⅡ	切羽監視責任者	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル世話役	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル特殊工	1.74	1.86	1.92	2.04	2.16	2.28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル作業員	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
DⅢ	切羽監視責任者	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル世話役	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル特殊工	3.72	3.78	3.90	4.02	4.08	4.20	4.32	4.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル作業員	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
DⅣ	切羽監視責任者	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル世話役	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル特殊工	1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル作業員	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
CⅠ	切羽監視責任者	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	トンネル世話役	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	トンネル特殊工	2.40	2.52	2.58	2.70	2.82	2.94	3.00	3.12	3.24	3.30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	トンネル作業員	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
CⅡ	切羽監視責任者	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	トンネル世話役	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	トンネル特殊工	3.00	3.12	3.18	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.90																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	トンネル作業員	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
DⅠ	切羽監視責任者	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル世話役	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル特殊工	3.54	3.66	3.72	3.84	3.96	4.08	4.14	4.26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル作業員	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
DⅡ	切羽監視責任者	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル世話役	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル特殊工	1.74	1.86	1.92	2.04	2.16	2.28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル作業員	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
DⅢ	切羽監視責任者	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル世話役	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル特殊工	3.72	3.78	3.90	4.02	4.08	4.20	4.32	4.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	トンネル作業員	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
DⅣ	切羽監視責任者	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル世話役	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル特殊工	1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	トンネル作業員	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	<p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。                  2. ずり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.2kmを超える場合は、1.2kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当りとして、1/6の値を追加する(下岸は除く)。                  3. 掘削等作業の歩掛は、次の作業を行うものとする。                  ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③ずり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工                  ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行にともなう切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線                  4. 火薬庫類の保安管理費は、必要に応じて共通仮設費の安全費として別途計上する。                  5. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	<p>歩掛の設定範囲例                  50㎡≦設計掘削断面積=上半+下半≦95㎡                  中間断面(70㎡)の場合→67.5㎡以上72.5㎡未満                  上半の上端(75㎡)の場合→72.5㎡以上75㎡以下                  下半の下端(10㎡)の場合→10㎡以上12.5㎡未満</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	<p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。                  2. ずり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.2kmを超える場合は、1.2kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当りとして、1/6の値を追加する(下岸は除く)。                  3. 掘削等作業の歩掛は、次の作業を行うものとする。                  ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③ずり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工                  ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行にともなう切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線                  4. 火薬庫類の保安管理費は、必要に応じて共通仮設費の安全費として別途計上する。                  5. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	<p>歩掛の設定範囲例                  50㎡≦設計掘削断面積=上半+下半≦95㎡                  中間断面(70㎡)の場合→67.5㎡以上72.5㎡未満                  上半の上端(75㎡)の場合→72.5㎡以上75㎡以下                  下半の下端(10㎡)の場合→10㎡以上12.5㎡未満</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>表4.2 (掘削等)施工歩掛「大断面」 (人/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">CⅠ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td>0.72</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>3.12</td><td>3.24</td><td>3.30</td><td>3.42</td><td>3.54</td><td>3.60</td><td>3.72</td><td>3.84</td><td>3.96</td><td>4.02</td><td>4.14</td><td>4.26</td><td>4.32</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.90</td><td>0.92</td><td>0.94</td><td>0.96</td><td>0.97</td><td>0.99</td><td>1.01</td><td>1.02</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.90</td><td>0.92</td><td>0.94</td><td>0.96</td><td>0.97</td><td>0.99</td><td>1.01</td><td>1.02</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">CⅡ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.77</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.83</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.77</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.83</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.78</td><td>3.90</td><td>3.96</td><td>4.08</td><td>4.20</td><td>4.26</td><td>4.38</td><td>4.50</td><td>4.62</td><td>4.68</td><td>4.80</td><td>4.92</td><td>4.98</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.77</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.83</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">DⅠ</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td>0.77</td><td>0.79</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.91</td><td>0.92</td><td>0.94</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td>4.62</td><td>4.74</td><td>4.80</td><td>4.92</td><td>5.04</td><td>5.10</td><td>5.22</td><td>5.34</td><td>5.46</td><td>5.52</td><td>5.64</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td>0.77</td><td>0.79</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.91</td><td>0.92</td><td>0.94</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.44</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td>1.80</td><td>1.92</td><td>1.98</td><td>2.10</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td>2.40</td><td>2.52</td><td>2.64</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.44</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">DⅡ</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.94</td><td>0.96</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td>4.74</td><td>4.86</td><td>4.92</td><td>5.04</td><td>5.16</td><td>5.22</td><td>5.34</td><td>5.46</td><td>5.58</td><td>5.64</td><td>5.76</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.94</td><td>0.96</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.44</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td>1.80</td><td>1.92</td><td>1.98</td><td>2.10</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td>2.40</td><td>2.52</td><td>2.64</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.44</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">DⅢ</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td>0.83</td><td>0.85</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.90</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>0.98</td><td>1.00</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td>4.98</td><td>5.10</td><td>5.16</td><td>5.28</td><td>5.40</td><td>5.46</td><td>5.58</td><td>5.70</td><td>5.82</td><td>5.88</td><td>6.00</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td>0.83</td><td>0.85</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.90</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>0.98</td><td>1.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.41</td><td>0.43</td><td>0.44</td><td>0.46</td><td>0.48</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td>2.04</td><td>2.16</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td>2.46</td><td>2.58</td><td>2.64</td><td>2.76</td><td>2.88</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.41</td><td>0.43</td><td>0.44</td><td>0.46</td><td>0.48</td> </tr> </tbody> </table>		岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	CⅠ	切羽監視責任者	0.52	0.54	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72	トンネル世話役	3.12	3.24	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.96	4.02	4.14	4.26	4.32	トンネル特殊工	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.96	0.97	0.99	1.01	1.02	トンネル作業員	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.96	0.97	0.99	1.01	1.02	CⅡ	切羽監視責任者	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83	トンネル世話役	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83	トンネル特殊工	3.78	3.90	3.96	4.08	4.20	4.26	4.38	4.50	4.62	4.68	4.80	4.92	4.98	トンネル作業員	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83	DⅠ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル世話役		0.77	0.79	0.80	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.91	0.92	0.94	トンネル特殊工		4.62	4.74	4.80	4.92	5.04	5.10	5.22	5.34	5.46	5.52	5.64	トンネル作業員		0.77	0.79	0.80	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.91	0.92	0.94	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル世話役				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44	トンネル特殊工				1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64	トンネル作業員				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44	DⅡ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル世話役		0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.87	0.89	0.91	0.93	0.94	0.96	トンネル特殊工		4.74	4.86	4.92	5.04	5.16	5.22	5.34	5.46	5.58	5.64	5.76	トンネル作業員		0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.87	0.89	0.91	0.93	0.94	0.96	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル世話役				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44	トンネル特殊工				1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64	トンネル作業員				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44	DⅢ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル世話役		0.83	0.85	0.86	0.88	0.90	0.91	0.93	0.95	0.97	0.98	1.00	トンネル特殊工		4.98	5.10	5.16	5.28	5.40	5.46	5.58	5.70	5.82	5.88	6.00	トンネル作業員		0.83	0.85	0.86	0.88	0.90	0.91	0.93	0.95	0.97	0.98	1.00	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル世話役				0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.43	0.44	0.46	0.48	トンネル特殊工				2.04	2.16	2.22	2.34	2.46	2.58	2.64	2.76	2.88	トンネル作業員				0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.43	0.44	0.46	0.48	<p>表4.2 (掘削等)施工歩掛「大断面」 (人/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">CⅠ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td>0.72</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>3.12</td><td>3.24</td><td>3.30</td><td>3.42</td><td>3.54</td><td>3.60</td><td>3.72</td><td>3.84</td><td>3.96</td><td>4.02</td><td>4.14</td><td>4.26</td><td>4.32</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.90</td><td>0.92</td><td>0.94</td><td>0.96</td><td>0.97</td><td>0.99</td><td>1.01</td><td>1.02</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.90</td><td>0.92</td><td>0.94</td><td>0.96</td><td>0.97</td><td>0.99</td><td>1.01</td><td>1.02</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">CⅡ</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.77</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.83</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.77</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.83</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.78</td><td>3.90</td><td>3.96</td><td>4.08</td><td>4.20</td><td>4.26</td><td>4.38</td><td>4.50</td><td>4.62</td><td>4.68</td><td>4.80</td><td>4.92</td><td>4.98</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.77</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.83</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">DⅠ</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td>0.77</td><td>0.79</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.91</td><td>0.92</td><td>0.94</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td>4.62</td><td>4.74</td><td>4.80</td><td>4.92</td><td>5.04</td><td>5.10</td><td>5.22</td><td>5.34</td><td>5.46</td><td>5.52</td><td>5.64</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td>0.77</td><td>0.79</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.91</td><td>0.92</td><td>0.94</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.44</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td>1.80</td><td>1.92</td><td>1.98</td><td>2.10</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td>2.40</td><td>2.52</td><td>2.64</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.44</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">DⅡ</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.94</td><td>0.96</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td>4.74</td><td>4.86</td><td>4.92</td><td>5.04</td><td>5.16</td><td>5.22</td><td>5.34</td><td>5.46</td><td>5.58</td><td>5.64</td><td>5.76</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.94</td><td>0.96</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.44</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td>1.80</td><td>1.92</td><td>1.98</td><td>2.10</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td>2.40</td><td>2.52</td><td>2.64</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.44</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">DⅢ</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td>0.83</td><td>0.85</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.90</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>0.98</td><td>1.00</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td>4.98</td><td>5.10</td><td>5.16</td><td>5.28</td><td>5.40</td><td>5.46</td><td>5.58</td><td>5.70</td><td>5.82</td><td>5.88</td><td>6.00</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td>0.83</td><td>0.85</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.90</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>0.98</td><td>1.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.41</td><td>0.43</td><td>0.44</td><td>0.46</td><td>0.48</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td>2.04</td><td>2.16</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td>2.46</td><td>2.58</td><td>2.64</td><td>2.76</td><td>2.88</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.41</td><td>0.43</td><td>0.44</td><td>0.46</td><td>0.48</td> </tr> </tbody> </table>		岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	CⅠ	切羽監視責任者	0.52	0.54	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72	トンネル世話役	3.12	3.24	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.96	4.02	4.14	4.26	4.32	トンネル特殊工	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.96	0.97	0.99	1.01	1.02	トンネル作業員	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.96	0.97	0.99	1.01	1.02	CⅡ	切羽監視責任者	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83	トンネル世話役	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83	トンネル特殊工	3.78	3.90	3.96	4.08	4.20	4.26	4.38	4.50	4.62	4.68	4.80	4.92	4.98	トンネル作業員	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83	DⅠ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル世話役		0.77	0.79	0.80	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.91	0.92	0.94	トンネル特殊工		4.62	4.74	4.80	4.92	5.04	5.10	5.22	5.34	5.46	5.52	5.64	トンネル作業員		0.77	0.79	0.80	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.91	0.92	0.94	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル世話役				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44	トンネル特殊工				1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64	トンネル作業員				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44	DⅡ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル世話役		0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.87	0.89	0.91	0.93	0.94	0.96	トンネル特殊工		4.74	4.86	4.92	5.04	5.16	5.22	5.34	5.46	5.58	5.64	5.76	トンネル作業員		0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.87	0.89	0.91	0.93	0.94	0.96	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル世話役				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44	トンネル特殊工				1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64	トンネル作業員				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44	DⅢ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル世話役		0.83	0.85	0.86	0.88	0.90	0.91	0.93	0.95	0.97	0.98	1.00	トンネル特殊工		4.98	5.10	5.16	5.28	5.40	5.46	5.58	5.70	5.82	5.88	6.00	トンネル作業員		0.83	0.85	0.86	0.88	0.90	0.91	0.93	0.95	0.97	0.98	1.00	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル世話役				0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.43	0.44	0.46	0.48	トンネル特殊工				2.04	2.16	2.22	2.34	2.46	2.58	2.64	2.76	2.88	トンネル作業員				0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.43	0.44	0.46	0.48	
	岩区分	職 種			設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	CⅠ	切羽監視責任者	0.52	0.54	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		トンネル世話役	3.12	3.24	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.96	4.02	4.14	4.26	4.32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		トンネル特殊工	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.96	0.97	0.99	1.01	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		トンネル作業員	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.96	0.97	0.99	1.01	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	CⅡ	切羽監視責任者	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		トンネル世話役	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		トンネル特殊工	3.78	3.90	3.96	4.08	4.20	4.26	4.38	4.50	4.62	4.68	4.80	4.92	4.98																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
トンネル作業員		0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
DⅠ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役		0.77	0.79	0.80	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.91	0.92	0.94																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工		4.62	4.74	4.80	4.92	5.04	5.10	5.22	5.34	5.46	5.52	5.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員		0.77	0.79	0.80	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.91	0.92	0.94																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工				1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
DⅡ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役		0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.87	0.89	0.91	0.93	0.94	0.96																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工		4.74	4.86	4.92	5.04	5.16	5.22	5.34	5.46	5.58	5.64	5.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員		0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.87	0.89	0.91	0.93	0.94	0.96																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工				1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
DⅢ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役		0.83	0.85	0.86	0.88	0.90	0.91	0.93	0.95	0.97	0.98	1.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工		4.98	5.10	5.16	5.28	5.40	5.46	5.58	5.70	5.82	5.88	6.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員		0.83	0.85	0.86	0.88	0.90	0.91	0.93	0.95	0.97	0.98	1.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役				0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.43	0.44	0.46	0.48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工				2.04	2.16	2.22	2.34	2.46	2.58	2.64	2.76	2.88																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員				0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.43	0.44	0.46	0.48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
CⅠ	切羽監視責任者	0.52	0.54	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	トンネル世話役	3.12	3.24	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.96	4.02	4.14	4.26	4.32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	トンネル特殊工	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.96	0.97	0.99	1.01	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	トンネル作業員	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.96	0.97	0.99	1.01	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
CⅡ	切羽監視責任者	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	トンネル世話役	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	トンネル特殊工	3.78	3.90	3.96	4.08	4.20	4.26	4.38	4.50	4.62	4.68	4.80	4.92	4.98																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	トンネル作業員	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
DⅠ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役		0.77	0.79	0.80	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.91	0.92	0.94																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工		4.62	4.74	4.80	4.92	5.04	5.10	5.22	5.34	5.46	5.52	5.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員		0.77	0.79	0.80	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.91	0.92	0.94																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工				1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
DⅡ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役		0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.87	0.89	0.91	0.93	0.94	0.96																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工		4.74	4.86	4.92	5.04	5.16	5.22	5.34	5.46	5.58	5.64	5.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員		0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.87	0.89	0.91	0.93	0.94	0.96																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工				1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員				0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
DⅢ	上半	切羽監視責任者		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役		0.83	0.85	0.86	0.88	0.90	0.91	0.93	0.95	0.97	0.98	1.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工		4.98	5.10	5.16	5.28	5.40	5.46	5.58	5.70	5.82	5.88	6.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員		0.83	0.85	0.86	0.88	0.90	0.91	0.93	0.95	0.97	0.98	1.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	切羽監視責任者				10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役				0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.43	0.44	0.46	0.48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工				2.04	2.16	2.22	2.34	2.46	2.58	2.64	2.76	2.88																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員				0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.43	0.44	0.46	0.48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。                  2. ずり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.2kmを超える場合は、1.2kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当りとして、1/6の値を追加する(下半は除く)。                  3. 掘削等作業の歩掛は、次の作業を行うものとする。                  ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③ずり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工                  ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行にともなう切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線                  4. 火薬庫類の保安管理費は、必要に応じて共通仮設費の安全費として別途計上する。                  5. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p>		<p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。                  2. ずり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.2kmを超える場合は、1.2kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当りとして、1/6の値を追加する(下半は除く)。                  3. 掘削等作業の歩掛は、次の作業を行うものとする。                  ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③ずり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工                  ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行にともなう切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線                  4. 火薬庫類の保安管理費は、必要に応じて共通仮設費の安全費として別途計上する。                  5. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>(2) 掘削機械の機種の設定及び機械歩掛 掘削機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 機種の設定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>穿 孔</td> <td>ドリル ジャンボ</td> <td>トンネル工専用【ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)】 3ブーム・2バスケット・ ドリフト質量170kg超級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>こ そ く</td> <td>大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用【排出ガス対策型 (第3次基準値)】油圧式 プレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ザリ出し</td> <td>ホイールローダ (トンネル専用機)</td> <td>【サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)】バケット容量 (山積) 2.3m<sup>3</sup></td> <td>”</td> <td>1</td> <td>ザリ積込</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>”</td> <td>n</td> <td>ザリ運搬</td> </tr> <tr> <td>吹 付 け</td> <td>コンクリート吹付機</td> <td>トンネル工専用【湿式吹付・吹付ロ ボット一体・エアコンプレッサ搭 載・エレクトラ型・排出ガス対策型(第 3次基準値)】吐量6~22m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ダンプトラックの規格及び使用台数は、「4-1-2ザリ出し工 (3) ザリ運搬工」による。 2. ドリルジャンボは、ロックボルト打設においても併用使用する。 3. コンクリート吹付機は、鋼製支保工作業においても併用使用する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 ドリルジャンボ「通常断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用【ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)】 3ブーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td><td></td><td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	穿 孔	ドリル ジャンボ	トンネル工専用【ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)】 3ブーム・2バスケット・ ドリフト質量170kg超級	台	1		こ そ く	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用【排出ガス対策型 (第3次基準値)】油圧式 プレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	”	1		ザリ出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	【サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)】バケット容量 (山積) 2.3m <sup>3</sup>	”	1	ザリ積込	ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型10t積	”	n	ザリ運搬	吹 付 け	コンクリート吹付機	トンネル工専用【湿式吹付・吹付ロ ボット一体・エアコンプレッサ搭 載・エレクトラ型・排出ガス対策型(第 3次基準値)】吐量6~22m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	”	1		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘 要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067				D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029						D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082				<p>(2) 掘削機械の機種の設定及び機械歩掛 掘削機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 機種の設定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>穿 孔</td> <td>ドリル ジャンボ</td> <td>トンネル工専用【ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)】 3ブーム・2バスケット・ ドリフト質量170kg超級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>こ そ く</td> <td>大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用【排出ガス対策型 (第3次基準値)】油圧式 プレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ザリ出し</td> <td>ホイールローダ (トンネル専用機)</td> <td>【サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)】バケット容量 (山積) 2.3m<sup>3</sup></td> <td>”</td> <td>1</td> <td>ザリ積込</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>”</td> <td>n</td> <td>ザリ運搬</td> </tr> <tr> <td>吹 付 け</td> <td>コンクリート吹付機</td> <td>トンネル工専用【湿式吹付・吹付ロ ボット一体・エアコンプレッサ搭 載・エレクトラ型・排出ガス対策型(第 3次基準値)】吐量6~22m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ダンプトラックの規格及び使用台数は、「4-1-2ザリ出し工 (3) ザリ運搬工」による。 2. ドリルジャンボは、ロックボルト打設においても併用使用する。 3. コンクリート吹付機は、鋼製支保工作業においても併用使用する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 ドリルジャンボ「通常断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用【ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)】 3ブーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td><td></td><td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	穿 孔	ドリル ジャンボ	トンネル工専用【ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)】 3ブーム・2バスケット・ ドリフト質量170kg超級	台	1		こ そ く	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用【排出ガス対策型 (第3次基準値)】油圧式 プレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	”	1		ザリ出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	【サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)】バケット容量 (山積) 2.3m <sup>3</sup>	”	1	ザリ積込	ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型10t積	”	n	ザリ運搬	吹 付 け	コンクリート吹付機	トンネル工専用【湿式吹付・吹付ロ ボット一体・エアコンプレッサ搭 載・エレクトラ型・排出ガス対策型(第 3次基準値)】吐量6~22m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	”	1		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘 要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067				D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029						D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082				
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
穿 孔	ドリル ジャンボ	トンネル工専用【ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)】 3ブーム・2バスケット・ ドリフト質量170kg超級	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
こ そ く	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用【排出ガス対策型 (第3次基準値)】油圧式 プレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	”	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ザリ出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	【サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)】バケット容量 (山積) 2.3m <sup>3</sup>	”	1	ザリ積込																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型10t積	”	n	ザリ運搬																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
吹 付 け	コンクリート吹付機	トンネル工専用【湿式吹付・吹付ロ ボット一体・エアコンプレッサ搭 載・エレクトラ型・排出ガス対策型(第 3次基準値)】吐量6~22m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	”	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
穿 孔	ドリル ジャンボ	トンネル工専用【ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)】 3ブーム・2バスケット・ ドリフト質量170kg超級	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
こ そ く	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用【排出ガス対策型 (第3次基準値)】油圧式 プレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	”	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ザリ出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	【サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)】バケット容量 (山積) 2.3m <sup>3</sup>	”	1	ザリ積込																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型10t積	”	n	ザリ運搬																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
吹 付 け	コンクリート吹付機	トンネル工専用【湿式吹付・吹付ロ ボット一体・エアコンプレッサ搭 載・エレクトラ型・排出ガス対策型(第 3次基準値)】吐量6~22m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	”	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p><b>表4.5 ドリルジャンボ「大断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用 [ホイール式・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 3ブーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級 (週/トンネル延長) 1m当り</p>	<p><b>表4.5 ドリルジャンボ「大断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用 [ホイール式・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 3ブーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級 (週/トンネル延長) 1m当り</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.067 0.069 0.070 0.071 0.072 0.073</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.032 0.033 0.034 0.036 0.037 0.038 0.039 0.041 0.042</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.027 0.028 0.029 0.031 0.032 0.033 0.034 0.036 0.037</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.096 0.097 0.098 0.100 0.101 0.102 0.103 0.105 0.106 0.107 0.108</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.025 0.026 0.027 0.029 0.030 0.031 0.032 0.034 0.035</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												備 考	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する	C II	設計掘削断面積 (㎡)												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.067 0.069 0.070 0.071 0.072 0.073														D I	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099														D I	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.032 0.033 0.034 0.036 0.037 0.038 0.039 0.041 0.042														D II	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099														D II	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.027 0.028 0.029 0.031 0.032 0.033 0.034 0.036 0.037														D III	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.096 0.097 0.098 0.100 0.101 0.102 0.103 0.105 0.106 0.107 0.108														D III	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.025 0.026 0.027 0.029 0.030 0.031 0.032 0.034 0.035														<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.067 0.069 0.070 0.071 0.072 0.073</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.032 0.033 0.034 0.036 0.037 0.038 0.039 0.041 0.042</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.027 0.028 0.029 0.031 0.032 0.033 0.034 0.036 0.037</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.096 0.097 0.098 0.100 0.101 0.102 0.103 0.105 0.106 0.107 0.108</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="14">0.025 0.026 0.027 0.029 0.030 0.031 0.032 0.034 0.035</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												備 考	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する	C II	設計掘削断面積 (㎡)												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.067 0.069 0.070 0.071 0.072 0.073														D I	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099														D I	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.032 0.033 0.034 0.036 0.037 0.038 0.039 0.041 0.042														D II	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099														D II	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.027 0.028 0.029 0.031 0.032 0.033 0.034 0.036 0.037														D III	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.096 0.097 0.098 0.100 0.101 0.102 0.103 0.105 0.106 0.107 0.108														D III	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.025 0.026 0.027 0.029 0.030 0.031 0.032 0.034 0.035													
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.067 0.069 0.070 0.071 0.072 0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
0.032 0.033 0.034 0.036 0.037 0.038 0.039 0.041 0.042																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
0.027 0.028 0.029 0.031 0.032 0.033 0.034 0.036 0.037																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.096 0.097 0.098 0.100 0.101 0.102 0.103 0.105 0.106 0.107 0.108																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
0.025 0.026 0.027 0.029 0.030 0.031 0.032 0.034 0.035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.067 0.069 0.070 0.071 0.072 0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
0.032 0.033 0.034 0.036 0.037 0.038 0.039 0.041 0.042																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.087 0.088 0.089 0.091 0.092 0.093 0.094 0.095 0.097 0.098 0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
0.027 0.028 0.029 0.031 0.032 0.033 0.034 0.036 0.037																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.096 0.097 0.098 0.100 0.101 0.102 0.103 0.105 0.106 0.107 0.108																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
0.025 0.026 0.027 0.029 0.030 0.031 0.032 0.034 0.035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p><b>表4.6 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「通常断面」</b> 規格：トンネル工専用 [排出ガス対策型 (第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20 t級 (週ノ(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td>岩区分</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>摘要</td></tr> <tr><td>C I</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td><td></td></tr> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td></td></tr> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D I</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D II</td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td>0.019</td><td>0.020</td><td>0.021</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td colspan="5"></td></tr> </table>	設計掘削断面積 (㎡)												岩区分	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	摘要	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		設計掘削断面積 (㎡)												C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		設計掘削断面積 (㎡)												D I	40	45	50	55	60	65	70	75				0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067				設計掘削断面積 (㎡)												D II	10	15	20	25	30	35						0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029						設計掘削断面積 (㎡)												D III	40	45	50	55	60	65	70	75				0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082				設計掘削断面積 (㎡)												D III	10	15	20	25	30	35						0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025						<p><b>表4.6 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「通常断面」</b> 規格：トンネル工専用 [排出ガス対策型 (第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20 t級 (週ノ(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td>岩区分</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>摘要</td></tr> <tr><td>C I</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td><td></td></tr> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td></td></tr> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D I</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D II</td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="12" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td>0.019</td><td>0.020</td><td>0.021</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td colspan="5"></td></tr> </table>	設計掘削断面積 (㎡)												岩区分	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	摘要	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		設計掘削断面積 (㎡)												C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		設計掘削断面積 (㎡)												D I	40	45	50	55	60	65	70	75				0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067				設計掘削断面積 (㎡)												D II	10	15	20	25	30	35						0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029						設計掘削断面積 (㎡)												D III	40	45	50	55	60	65	70	75				0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082				設計掘削断面積 (㎡)												D III	10	15	20	25	30	35						0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
岩区分	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	<p><b>表4.7 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「大断面」</b> 規格：トンネル工専用 [排出ガス対策型 (第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20 t級 (週ノ(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td>岩区分</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td><td>摘要</td></tr> <tr><td>C I</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td>0.073</td><td></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D I</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D II</td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>0.096</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.100</td><td>0.101</td><td>0.102</td><td>0.103</td><td>0.105</td><td>0.106</td><td>0.107</td><td>0.108</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.029</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td colspan="5"></td></tr> </table>	設計掘削断面積 (㎡)														岩区分	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	摘要	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055		設計掘削断面積 (㎡)														C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073		設計掘削断面積 (㎡)														D I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099				設計掘削断面積 (㎡)														D II	10	15	20	25	30	35	40	45	50						0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042						設計掘削断面積 (㎡)														D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099				設計掘削断面積 (㎡)														D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50						0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037						設計掘削断面積 (㎡)														D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108				設計掘削断面積 (㎡)														D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50						0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035						<p><b>表4.7 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「大断面」</b> 規格：トンネル工専用 [排出ガス対策型 (第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20 t級 (週ノ(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td>岩区分</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td><td>摘要</td></tr> <tr><td>C I</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td>0.073</td><td></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D I</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D II</td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>0.096</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.100</td><td>0.101</td><td>0.102</td><td>0.103</td><td>0.105</td><td>0.106</td><td>0.107</td><td>0.108</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td></tr> <tr><td rowspan="2">D III</td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="5"></td></tr> <tr><td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.029</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td colspan="5"></td></tr> </table>	設計掘削断面積 (㎡)														岩区分	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	摘要	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055		設計掘削断面積 (㎡)														C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073		設計掘削断面積 (㎡)														D I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099				設計掘削断面積 (㎡)														D II	10	15	20	25	30	35	40	45	50						0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042						設計掘削断面積 (㎡)														D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099				設計掘削断面積 (㎡)														D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50						0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037						設計掘削断面積 (㎡)														D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108				設計掘削断面積 (㎡)														D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50						0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035							
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>(3) 材料費 火薬は、含水爆薬（スラリー200g）を使用するものとし、その使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.8 火薬「通常断面」</b> (kg/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>40.0</td><td>44.0</td><td>48.0</td><td>52.0</td><td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>40.0</td><td>44.0</td><td>48.0</td><td>52.0</td><td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>24.0</td><td>27.0</td><td>30.0</td><td>33.0</td><td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>24.0</td><td>27.0</td><td>30.0</td><td>33.0</td><td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>24.0</td><td>27.0</td><td>30.0</td><td>33.0</td><td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.9 火薬「大断面」</b> (kg/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td>80.0</td><td>84.0</td><td>88.0</td><td>92.0</td><td>96.0</td><td>100.0</td><td>104.0</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td>80.0</td><td>84.0</td><td>88.0</td><td>92.0</td><td>96.0</td><td>100.0</td><td>104.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td>48.0</td><td>51.0</td><td>54.0</td><td>57.0</td><td>60.0</td><td>63.0</td><td>66.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td>48.0</td><td>51.0</td><td>54.0</td><td>57.0</td><td>60.0</td><td>63.0</td><td>66.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td>48.0</td><td>51.0</td><td>54.0</td><td>57.0</td><td>60.0</td><td>63.0</td><td>66.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0		設計掘削断面積 (㎡)										C II	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95		40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)										10	15	20	25	30	35					D II	設計掘削断面積 (㎡)											上半	40	45	50	55	60	65	70	75			24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)										10	15	20	25	30	35					D III	設計掘削断面積 (㎡)											上半	40	45	50	55	60	65	70	75			24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)										10	15	20	25	30	35					岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0		設計掘削断面積 (㎡)													C II	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0	D I	設計掘削断面積 (㎡)													必要な断面積を上下半各々に計上する	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)													10	15	20	25	30	35	40	45	50					D II	設計掘削断面積 (㎡)														上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)													10	15	20	25	30	35	40	45	50					D III	設計掘削断面積 (㎡)														上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)													10	15	20	25	30	35	40	45	50					<p>(3) 材料費 火薬は、含水爆薬（スラリー200g）を使用するものとし、その使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.8 火薬「通常断面」</b> (kg/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>40.0</td><td>44.0</td><td>48.0</td><td>52.0</td><td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>40.0</td><td>44.0</td><td>48.0</td><td>52.0</td><td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>24.0</td><td>27.0</td><td>30.0</td><td>33.0</td><td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>24.0</td><td>27.0</td><td>30.0</td><td>33.0</td><td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>24.0</td><td>27.0</td><td>30.0</td><td>33.0</td><td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.9 火薬「大断面」</b> (kg/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td>80.0</td><td>84.0</td><td>88.0</td><td>92.0</td><td>96.0</td><td>100.0</td><td>104.0</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td>80.0</td><td>84.0</td><td>88.0</td><td>92.0</td><td>96.0</td><td>100.0</td><td>104.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td>48.0</td><td>51.0</td><td>54.0</td><td>57.0</td><td>60.0</td><td>63.0</td><td>66.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td>48.0</td><td>51.0</td><td>54.0</td><td>57.0</td><td>60.0</td><td>63.0</td><td>66.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>36.0</td><td>39.0</td><td>42.0</td><td>45.0</td><td>48.0</td><td>51.0</td><td>54.0</td><td>57.0</td><td>60.0</td><td>63.0</td><td>66.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0		設計掘削断面積 (㎡)										C II	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95		40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)										10	15	20	25	30	35					D II	設計掘削断面積 (㎡)											上半	40	45	50	55	60	65	70	75			24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)										10	15	20	25	30	35					D III	設計掘削断面積 (㎡)											上半	40	45	50	55	60	65	70	75			24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)										10	15	20	25	30	35					岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0		設計掘削断面積 (㎡)													C II	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0	D I	設計掘削断面積 (㎡)													必要な断面積を上下半各々に計上する	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)													10	15	20	25	30	35	40	45	50					D II	設計掘削断面積 (㎡)														上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)													10	15	20	25	30	35	40	45	50					D III	設計掘削断面積 (㎡)														上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0			下半	設計掘削断面積 (㎡)													10	15	20	25	30	35	40	45	50					
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	C I	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C II	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D I	設計掘削断面積 (㎡)													必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C I	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		24.0	27.0	30.0	33.0	36.0	39.0	42.0	45.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D I	設計掘削断面積 (㎡)													必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		36.0	39.0	42.0	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	63.0	66.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>(4) 諸雑費 ① 機械の諸雑費</p> <p>諸雑費は、削岩及びロックボルト打設用のドリルジャンボのビット、ロッド、シャンクスクリュッド、ジョイントスリーブ及びびこそく用の大型ブレードの消耗料等の費用及びトラック、トラックミキサ及びアジテータトラック、モルタル注入機、積込補助用バックホウの損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4. 10 (掘削等) 諸雑費(その他機械) 「通常断面」</p> <p style="text-align: center;">(%/(トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>10</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>4</td><td>4</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td> <td rowspan="2">必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4. 11 (掘削等) 諸雑費(その他機械) 「大断面」</p> <p style="text-align: center;">(%/(トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td> <td rowspan="2">必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。</td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	10	11	11	11	12	13	13	13	14	14		設計掘削断面積 (㎡)										C II	7	7	8	8	8	9	9	10	10	10		設計掘削断面積 (㎡)										D I	4	4	5	5	5	6	6	6	7	7	必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。	設計掘削断面積 (㎡)										D II	6	6	7	7	8	8	9	9	10	10		設計掘削断面積 (㎡)										D III	7	7	8	8	8	8	8	9	9	9		設計掘削断面積 (㎡)										岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													備 考	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14		設計掘削断面積 (㎡)													C II	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14		設計掘削断面積 (㎡)													D I	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。	設計掘削断面積 (㎡)													D II	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7		設計掘削断面積 (㎡)													D III	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		設計掘削断面積 (㎡)													<p>(4) 諸雑費 ① 機械の諸雑費</p> <p>諸雑費は、削岩及びロックボルト打設用のドリルジャンボのビット、ロッド、シャンクスクリュッド、ジョイントスリーブ及びびこそく用の大型ブレードの消耗料等の費用及びトラック、トラックミキサ及びアジテータトラック、モルタル注入機、積込補助用バックホウの損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4. 10 (掘削等) 諸雑費(その他機械) 「通常断面」</p> <p style="text-align: center;">(%/(トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>10</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>4</td><td>4</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td> <td rowspan="2">必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4. 11 (掘削等) 諸雑費(その他機械) 「大断面」</p> <p style="text-align: center;">(%/(トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td> <td rowspan="2">必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。</td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	10	11	11	11	12	13	13	13	14	14		設計掘削断面積 (㎡)										C II	7	7	8	8	8	9	9	10	10	10		設計掘削断面積 (㎡)										D I	4	4	5	5	5	6	6	6	7	7	必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。	設計掘削断面積 (㎡)										D II	6	6	7	7	8	8	9	9	10	10		設計掘削断面積 (㎡)										D III	7	7	8	8	8	8	8	9	9	9		設計掘削断面積 (㎡)										岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													備 考	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14		設計掘削断面積 (㎡)													C II	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14		設計掘削断面積 (㎡)													D I	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。	設計掘削断面積 (㎡)													D II	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7		設計掘削断面積 (㎡)													D III	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		設計掘削断面積 (㎡)													
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C I	10	11	11	11	12	13	13	13	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	7	7	8	8	8	9	9	10	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	4	4	5	5	5	6	6	6	7	7	必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	6	6	7	7	8	8	9	9	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	7	7	8	8	8	8	8	9	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C I	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C I	10	11	11	11	12	13	13	13	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	7	7	8	8	8	9	9	10	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	4	4	5	5	5	6	6	6	7	7	必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	6	6	7	7	8	8	9	9	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	7	7	8	8	8	8	8	9	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C I	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	必 要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>② 材料の諸雑費 諸雑費は、金網工における金網（JIS-G-3551（溶接金網） 150×150×φ5、2.13kg/m<sup>2</sup>）、ラップロス、止め金具等の費用、瞬発雷管、鋼製支保工におけるH形鋼（R止まり）、継手板・底版及びボルト・ナット、継材、さや管、加工費（溶接・穴開け）等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.12（掘削等）諸雑費（その他材料） 「通常断面」 (%/（トンネル延長）1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td> <td>必要断面積を上下半々に計上する</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.13（掘削等）諸雑費（その他材料） 「大断面」 (%/（トンネル延長）1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td> <td>必要断面積を上下半々に計上する</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	必要断面積を上下半々に計上する	C II	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											40	45	50	55	60	65	70	75			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											8	8	8	8	9	9	9	9			D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											6	6	6	6	6	6	6	5	5		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	必要断面積を上下半々に計上する	C II	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	<p>② 材料の諸雑費 諸雑費は、金網工における金網（JIS-G-3551（溶接金網） 150×150×φ5、2.13kg/m<sup>2</sup>）、ラップロス、止め金具等の費用、瞬発雷管、鋼製支保工におけるH形鋼（R止まり）、継手板・底版及びボルト・ナット、継材、さや管、加工費（溶接・穴開け）等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.12（掘削等）諸雑費（その他材料） 「通常断面」 (%/（トンネル延長）1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td> <td>必要断面積を上下半々に計上する</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.13（掘削等）諸雑費（その他材料） 「大断面」 (%/（トンネル延長）1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td> <td>必要断面積を上下半々に計上する</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	必要断面積を上下半々に計上する	C II	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											40	45	50	55	60	65	70	75			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											8	8	8	8	9	9	9	9			D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											6	6	6	6	6	6	6	5	5		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	必要断面積を上下半々に計上する	C II	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	必要断面積を上下半々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	8	8	8	8	9	9	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	6	6	6	6	6	6	6	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	必要断面積を上下半々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C II	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	必要断面積を上下半々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C II	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	8	8	8	8	9	9	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	6	6	6	6	6	6	6	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	必要断面積を上下半々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C II	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<p>4-1-2 ゼリ出し工 (1) ゼリ出し方式 ゼリ出しは、直送方式を標準とし、積替方式の場合の積替場所から捨て場までは、一般の運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)3.0km程度が標準である。</p> <p>(2) ゼリ積込工 ゼリ積込用ホイールローダの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.14 ホイールローダ「通常断面」</b> 規格：(トンネル専用機) [サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)] バケット容量 (山積) 2.3m<sup>3</sup> (週/(トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">岩区分</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2">摘要</td> </tr> <tr> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> </tr> <tr> <td colspan="2">C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.019</td><td>0.020</td><td>0.021</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td> </tr> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I		0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		C II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		D I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する。		40	45	50	55	60	65	70	75		0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35		0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029	D II	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										40	45	50	55	60	65	70	75		0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35		0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029	D III	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										40	45	50	55	60	65	70	75		0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35		0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025	<p>4-1-2 ゼリ出し工 (1) ゼリ出し方式 ゼリ出しは、直送方式を標準とし、積替方式の場合の積替場所から捨て場までは、一般の運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)3.0km程度が標準である。</p> <p>(2) ゼリ積込工 ゼリ積込用ホイールローダの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.14 ホイールローダ「通常断面」</b> 規格：(トンネル専用機) [サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)] バケット容量 (山積) 2.3m<sup>3</sup> (週/(トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">岩区分</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2">摘要</td> </tr> <tr> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> </tr> <tr> <td colspan="2">C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.019</td><td>0.020</td><td>0.021</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td> </tr> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I		0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		C II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		D I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する。		40	45	50	55	60	65	70	75		0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35		0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029	D II	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										40	45	50	55	60	65	70	75		0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35		0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029	D III	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										40	45	50	55	60	65	70	75		0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35		0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025	
岩区分				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C I		0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D II	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D III	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C I		0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D II	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D III	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<p style="text-align: center;"><b>表4.15 ホイールローダ「大断面」</b></p> <p>規格：(トンネル専用機) [サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)]                      バケット容量 (山積) 2.3m<sup>3</sup> (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="14" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ずり運搬工                      ① ダンプトラックの規格及び使用台数                      ダンプトラックの規格及び使用台数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.16 ダンプトラックの規格及び使用台数</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>ダンプトラック (トンネル工事用) オンロード型10t積</th> <th>L≦0.5km</th> <th>0.5&lt;L≦1.2km</th> <th>1.2&lt;L≦1.4km</th> <th>1.4&lt;L≦2.2km</th> <th>2.2&lt;L≦3.0km</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>3台</td> <td>4台</td> <td>4台</td> <td>5台</td> <td>6台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)とする。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	ダンプトラック (トンネル工事用) オンロード型10t積	L≦0.5km	0.5<L≦1.2km	1.2<L≦1.4km	1.4<L≦2.2km	2.2<L≦3.0km		3台	4台	4台	5台	6台	<p style="text-align: center;"><b>表4.15 ホイールローダ「大断面」</b></p> <p>規格：(トンネル専用機) [サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)]                      バケット容量 (山積) 2.3m<sup>3</sup> (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="14" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ずり運搬工                      ① ダンプトラックの規格及び使用台数                      ダンプトラックの規格及び使用台数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.16 ダンプトラックの規格及び使用台数</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>ダンプトラック (トンネル工事用) オンロード型10t積</th> <th>L≦0.5km</th> <th>0.5&lt;L≦1.2km</th> <th>1.2&lt;L≦1.4km</th> <th>1.4&lt;L≦2.2km</th> <th>2.2&lt;L≦3.0km</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>3台</td> <td>4台</td> <td>4台</td> <td>5台</td> <td>6台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)とする。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	ダンプトラック (トンネル工事用) オンロード型10t積	L≦0.5km	0.5<L≦1.2km	1.2<L≦1.4km	1.4<L≦2.2km	2.2<L≦3.0km		3台	4台	4台	5台	6台	
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
70		75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ダンプトラック (トンネル工事用) オンロード型10t積	L≦0.5km	0.5<L≦1.2km	1.2<L≦1.4km	1.4<L≦2.2km	2.2<L≦3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	3台	4台	4台	5台	6台																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055		必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ダンプトラック (トンネル工事用) オンロード型10t積	L≦0.5km	0.5<L≦1.2km	1.2<L≦1.4km	1.4<L≦2.2km	2.2<L≦3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	3台	4台	4台	5台	6台																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>② ダンプトラックの歩掛 ずり運搬用ダンプトラックの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.17 ダンプトラック「通常断面」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="font-size: small;">規格：トンネル工専用 オンロード型10t 積</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     3台当り                      L ≤ 0.5km                      週/(トンネル延長) 1m当り                 </div> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.090</td><td>0.093</td><td>0.096</td><td>0.102</td><td>0.105</td><td>0.108</td><td>0.111</td><td>0.117</td><td>0.120</td><td>0.123</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.147</td><td>0.150</td><td>0.153</td><td>0.159</td><td>0.162</td><td>0.165</td><td>0.168</td><td>0.174</td><td>0.177</td><td>0.180</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.18 ダンプトラック「通常断面」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="font-size: small;">規格：トンネル工専用 オンロード型10t 積</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     4台当り                      0.5 &lt; L ≤ 1.2km                      1.2 &lt; L ≤ 1.4km                      週/(トンネル延長) 1m当り                 </div> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.120</td><td>0.124</td><td>0.128</td><td>0.136</td><td>0.140</td><td>0.144</td><td>0.148</td><td>0.156</td><td>0.160</td><td>0.164</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.196</td><td>0.200</td><td>0.204</td><td>0.212</td><td>0.216</td><td>0.220</td><td>0.224</td><td>0.232</td><td>0.236</td><td>0.240</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.090	0.093	0.096	0.102	0.105	0.108	0.111	0.117	0.120	0.123	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.147	0.150	0.153	0.159	0.162	0.165	0.168	0.174	0.177	0.180	D I	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			D II	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			D III	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.120	0.124	0.128	0.136	0.140	0.144	0.148	0.156	0.160	0.164	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.196	0.200	0.204	0.212	0.216	0.220	0.224	0.232	0.236	0.240	D I	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			D II	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			D III	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			<p>② ダンプトラックの歩掛 ずり運搬用ダンプトラックの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.17 ダンプトラック「通常断面」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="font-size: small;">規格：トンネル工専用 オンロード型10t 積</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     3台当り                      L ≤ 0.5km                      週/(トンネル延長) 1m当り                 </div> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.090</td><td>0.093</td><td>0.096</td><td>0.102</td><td>0.105</td><td>0.108</td><td>0.111</td><td>0.117</td><td>0.120</td><td>0.123</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.147</td><td>0.150</td><td>0.153</td><td>0.159</td><td>0.162</td><td>0.165</td><td>0.168</td><td>0.174</td><td>0.177</td><td>0.180</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.18 ダンプトラック「通常断面」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="font-size: small;">規格：トンネル工専用 オンロード型10t 積</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     4台当り                      0.5 &lt; L ≤ 1.2km                      1.2 &lt; L ≤ 1.4km                      週/(トンネル延長) 1m当り                 </div> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.120</td><td>0.124</td><td>0.128</td><td>0.136</td><td>0.140</td><td>0.144</td><td>0.148</td><td>0.156</td><td>0.160</td><td>0.164</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.196</td><td>0.200</td><td>0.204</td><td>0.212</td><td>0.216</td><td>0.220</td><td>0.224</td><td>0.232</td><td>0.236</td><td>0.240</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.090	0.093	0.096	0.102	0.105	0.108	0.111	0.117	0.120	0.123	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.147	0.150	0.153	0.159	0.162	0.165	0.168	0.174	0.177	0.180	D I	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			D II	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			D III	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.120	0.124	0.128	0.136	0.140	0.144	0.148	0.156	0.160	0.164	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.196	0.200	0.204	0.212	0.216	0.220	0.224	0.232	0.236	0.240	D I	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			D II	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			D III	設計掘削断面積 (㎡)										40	45	50	55	60	65	70	75			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	0.090	0.093	0.096	0.102	0.105	0.108	0.111	0.117	0.120	0.123	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	0.147	0.150	0.153	0.159	0.162	0.165	0.168	0.174	0.177	0.180																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	0.120	0.124	0.128	0.136	0.140	0.144	0.148	0.156	0.160	0.164		必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	0.196	0.200	0.204	0.212	0.216	0.220	0.224	0.232	0.236	0.240																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	0.090	0.093	0.096	0.102	0.105	0.108	0.111	0.117	0.120	0.123	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	0.147	0.150	0.153	0.159	0.162	0.165	0.168	0.174	0.177	0.180																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	0.120	0.124	0.128	0.136	0.140	0.144	0.148	0.156	0.160	0.164		必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	0.196	0.200	0.204	0.212	0.216	0.220	0.224	0.232	0.236	0.240																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用	
トンネル工 (NATM) (発破工法)	表4.19 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工用 オンロード型10t積 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">                         5台当り  <math>1.4 &lt; L \leq 2.2\text{km}</math>                          週/(トンネル延長)1m当り                     </div>	表4.19 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工用 オンロード型10t積 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">                         5台当り  <math>1.4 &lt; L \leq 2.2\text{km}</math>                          週/(トンネル延長)1m当り                     </div>		
	表4.20 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工用 オンロード型10t積 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">                         6台当り  <math>2.2 &lt; L \leq 3.0\text{km}</math>                          週/(トンネル延長)1m当り                     </div>	表4.20 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工用 オンロード型10t積 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">                         6台当り  <math>2.2 &lt; L \leq 3.0\text{km}</math>                          週/(トンネル延長)1m当り                     </div>		
	表4.19 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工用 オンロード型10t積 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">                         5台当り  <math>1.4 &lt; L \leq 2.2\text{km}</math>                          週/(トンネル延長)1m当り                     </div>	表4.19 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工用 オンロード型10t積 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">                         5台当り  <math>1.4 &lt; L \leq 2.2\text{km}</math>                          週/(トンネル延長)1m当り                     </div>		
	表4.20 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工用 オンロード型10t積 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">                         6台当り  <math>2.2 &lt; L \leq 3.0\text{km}</math>                          週/(トンネル延長)1m当り                     </div>	表4.20 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工用 オンロード型10t積 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">                         6台当り  <math>2.2 &lt; L \leq 3.0\text{km}</math>                          週/(トンネル延長)1m当り                     </div>		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p style="text-align: center;">表4.21 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">3台当り L ≦ 0.5km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.123</td><td>0.126</td><td>0.129</td><td>0.135</td><td>0.138</td><td>0.141</td><td>0.144</td><td>0.147</td><td>0.153</td><td>0.156</td><td>0.159</td><td>0.162</td><td>0.165</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.177</td><td>0.180</td><td>0.183</td><td>0.189</td><td>0.192</td><td>0.195</td><td>0.198</td><td>0.201</td><td>0.207</td><td>0.210</td><td>0.213</td><td>0.216</td><td>0.219</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.261</td><td>0.264</td><td>0.267</td><td>0.273</td><td>0.276</td><td>0.279</td><td>0.282</td><td>0.285</td><td>0.291</td><td>0.294</td><td>0.297</td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.261</td><td>0.264</td><td>0.267</td><td>0.273</td><td>0.276</td><td>0.279</td><td>0.282</td><td>0.285</td><td>0.291</td><td>0.294</td><td>0.297</td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.288</td><td>0.291</td><td>0.294</td><td>0.300</td><td>0.303</td><td>0.306</td><td>0.309</td><td>0.315</td><td>0.318</td><td>0.321</td><td>0.324</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		C I	0.123	0.126	0.129	0.135	0.138	0.141	0.144	0.147	0.153	0.156	0.159	0.162	0.165		設計掘削断面積 (㎡)														C II	0.177	0.180	0.183	0.189	0.192	0.195	0.198	0.201	0.207	0.210	0.213	0.216	0.219		設計掘削断面積 (㎡)														D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			0.261	0.264	0.267	0.273	0.276	0.279	0.282	0.285	0.291	0.294	0.297	設計掘削断面積 (㎡)														D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			0.261	0.264	0.267	0.273	0.276	0.279	0.282	0.285	0.291	0.294	0.297	設計掘削断面積 (㎡)														D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			0.288	0.291	0.294	0.300	0.303	0.306	0.309	0.315	0.318	0.321	0.324	<p style="text-align: center;">表4.21 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">3台当り L ≦ 0.5km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.123</td><td>0.126</td><td>0.129</td><td>0.135</td><td>0.138</td><td>0.141</td><td>0.144</td><td>0.147</td><td>0.153</td><td>0.156</td><td>0.159</td><td>0.162</td><td>0.165</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.177</td><td>0.180</td><td>0.183</td><td>0.189</td><td>0.192</td><td>0.195</td><td>0.198</td><td>0.201</td><td>0.207</td><td>0.210</td><td>0.213</td><td>0.216</td><td>0.219</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.261</td><td>0.264</td><td>0.267</td><td>0.273</td><td>0.276</td><td>0.279</td><td>0.282</td><td>0.285</td><td>0.291</td><td>0.294</td><td>0.297</td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.261</td><td>0.264</td><td>0.267</td><td>0.273</td><td>0.276</td><td>0.279</td><td>0.282</td><td>0.285</td><td>0.291</td><td>0.294</td><td>0.297</td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.288</td><td>0.291</td><td>0.294</td><td>0.300</td><td>0.303</td><td>0.306</td><td>0.309</td><td>0.315</td><td>0.318</td><td>0.321</td><td>0.324</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		C I	0.123	0.126	0.129	0.135	0.138	0.141	0.144	0.147	0.153	0.156	0.159	0.162	0.165		設計掘削断面積 (㎡)														C II	0.177	0.180	0.183	0.189	0.192	0.195	0.198	0.201	0.207	0.210	0.213	0.216	0.219		設計掘削断面積 (㎡)														D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			0.261	0.264	0.267	0.273	0.276	0.279	0.282	0.285	0.291	0.294	0.297	設計掘削断面積 (㎡)														D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			0.261	0.264	0.267	0.273	0.276	0.279	0.282	0.285	0.291	0.294	0.297	設計掘削断面積 (㎡)														D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			0.288	0.291	0.294	0.300	0.303	0.306	0.309	0.315	0.318	0.321	0.324			
	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C I	0.123	0.126	0.129	0.135	0.138	0.141	0.144	0.147	0.153	0.156	0.159	0.162	0.165																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C II	0.177	0.180	0.183	0.189	0.192	0.195	0.198	0.201	0.207	0.210	0.213	0.216	0.219																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半			0.261	0.264	0.267	0.273	0.276	0.279	0.282	0.285	0.291	0.294	0.297																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			0.261	0.264	0.267	0.273	0.276	0.279	0.282	0.285	0.291	0.294	0.297																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			0.288	0.291	0.294	0.300	0.303	0.306	0.309	0.315	0.318	0.321	0.324																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C I	0.123	0.126	0.129	0.135	0.138	0.141	0.144	0.147	0.153	0.156	0.159	0.162	0.165																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C II	0.177	0.180	0.183	0.189	0.192	0.195	0.198	0.201	0.207	0.210	0.213	0.216	0.219																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半			0.261	0.264	0.267	0.273	0.276	0.279	0.282	0.285	0.291	0.294	0.297																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			0.261	0.264	0.267	0.273	0.276	0.279	0.282	0.285	0.291	0.294	0.297																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			0.288	0.291	0.294	0.300	0.303	0.306	0.309	0.315	0.318	0.321	0.324																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<p style="text-align: center;">表4.22 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">4台当り 0.5 &lt; L ≦ 1.2km 1.2 &lt; L ≦ 1.4km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.164</td><td>0.168</td><td>0.172</td><td>0.180</td><td>0.184</td><td>0.188</td><td>0.192</td><td>0.196</td><td>0.204</td><td>0.208</td><td>0.212</td><td>0.216</td><td>0.220</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.236</td><td>0.240</td><td>0.244</td><td>0.252</td><td>0.256</td><td>0.260</td><td>0.264</td><td>0.268</td><td>0.276</td><td>0.280</td><td>0.284</td><td>0.288</td><td>0.292</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.348</td><td>0.352</td><td>0.356</td><td>0.364</td><td>0.368</td><td>0.372</td><td>0.376</td><td>0.380</td><td>0.388</td><td>0.392</td><td>0.396</td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.348</td><td>0.352</td><td>0.356</td><td>0.364</td><td>0.368</td><td>0.372</td><td>0.376</td><td>0.380</td><td>0.388</td><td>0.392</td><td>0.396</td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.384</td><td>0.388</td><td>0.392</td><td>0.400</td><td>0.404</td><td>0.408</td><td>0.412</td><td>0.420</td><td>0.424</td><td>0.428</td><td>0.432</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		C I	0.164	0.168	0.172	0.180	0.184	0.188	0.192	0.196	0.204	0.208	0.212	0.216	0.220		設計掘削断面積 (㎡)														C II	0.236	0.240	0.244	0.252	0.256	0.260	0.264	0.268	0.276	0.280	0.284	0.288	0.292		設計掘削断面積 (㎡)														D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			0.348	0.352	0.356	0.364	0.368	0.372	0.376	0.380	0.388	0.392	0.396	設計掘削断面積 (㎡)														D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			0.348	0.352	0.356	0.364	0.368	0.372	0.376	0.380	0.388	0.392	0.396	設計掘削断面積 (㎡)														D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			0.384	0.388	0.392	0.400	0.404	0.408	0.412	0.420	0.424	0.428	0.432	<p style="text-align: center;">表4.22 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">4台当り 0.5 &lt; L ≦ 1.2km 1.2 &lt; L ≦ 1.4km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.164</td><td>0.168</td><td>0.172</td><td>0.180</td><td>0.184</td><td>0.188</td><td>0.192</td><td>0.196</td><td>0.204</td><td>0.208</td><td>0.212</td><td>0.216</td><td>0.220</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.236</td><td>0.240</td><td>0.244</td><td>0.252</td><td>0.256</td><td>0.260</td><td>0.264</td><td>0.268</td><td>0.276</td><td>0.280</td><td>0.284</td><td>0.288</td><td>0.292</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.348</td><td>0.352</td><td>0.356</td><td>0.364</td><td>0.368</td><td>0.372</td><td>0.376</td><td>0.380</td><td>0.388</td><td>0.392</td><td>0.396</td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.348</td><td>0.352</td><td>0.356</td><td>0.364</td><td>0.368</td><td>0.372</td><td>0.376</td><td>0.380</td><td>0.388</td><td>0.392</td><td>0.396</td> </tr> <tr> <td colspan="14" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.384</td><td>0.388</td><td>0.392</td><td>0.400</td><td>0.404</td><td>0.408</td><td>0.412</td><td>0.420</td><td>0.424</td><td>0.428</td><td>0.432</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		C I	0.164	0.168	0.172	0.180	0.184	0.188	0.192	0.196	0.204	0.208	0.212	0.216	0.220		設計掘削断面積 (㎡)														C II	0.236	0.240	0.244	0.252	0.256	0.260	0.264	0.268	0.276	0.280	0.284	0.288	0.292		設計掘削断面積 (㎡)														D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			0.348	0.352	0.356	0.364	0.368	0.372	0.376	0.380	0.388	0.392	0.396	設計掘削断面積 (㎡)														D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			0.348	0.352	0.356	0.364	0.368	0.372	0.376	0.380	0.388	0.392	0.396	設計掘削断面積 (㎡)														D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			0.384	0.388	0.392	0.400	0.404	0.408	0.412	0.420	0.424	0.428	0.432		
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C I	0.164	0.168	0.172	0.180	0.184	0.188	0.192	0.196	0.204	0.208	0.212	0.216	0.220																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C II	0.236	0.240	0.244	0.252	0.256	0.260	0.264	0.268	0.276	0.280	0.284	0.288	0.292																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半			0.348	0.352	0.356	0.364	0.368	0.372	0.376	0.380	0.388	0.392	0.396																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			0.348	0.352	0.356	0.364	0.368	0.372	0.376	0.380	0.388	0.392	0.396																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			0.384	0.388	0.392	0.400	0.404	0.408	0.412	0.420	0.424	0.428	0.432																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C I	0.164	0.168	0.172	0.180	0.184	0.188	0.192	0.196	0.204	0.208	0.212	0.216	0.220																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C II	0.236	0.240	0.244	0.252	0.256	0.260	0.264	0.268	0.276	0.280	0.284	0.288	0.292																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半			0.348	0.352	0.356	0.364	0.368	0.372	0.376	0.380	0.388	0.392	0.396																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			0.348	0.352	0.356	0.364	0.368	0.372	0.376	0.380	0.388	0.392	0.396																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			0.384	0.388	0.392	0.400	0.404	0.408	0.412	0.420	0.424	0.428	0.432																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p style="text-align: center;">表4.23 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">5台当り 1.4&lt;L≦2.2km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.205</td><td>0.210</td><td>0.215</td><td>0.225</td><td>0.230</td><td>0.235</td><td>0.240</td><td>0.245</td><td>0.255</td><td>0.260</td><td>0.265</td><td>0.270</td><td>0.275</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.295</td><td>0.300</td><td>0.305</td><td>0.315</td><td>0.320</td><td>0.325</td><td>0.330</td><td>0.335</td><td>0.345</td><td>0.350</td><td>0.355</td><td>0.360</td><td>0.365</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.435</td><td>0.440</td><td>0.445</td><td>0.455</td><td>0.460</td><td>0.465</td><td>0.470</td><td>0.475</td><td>0.485</td><td>0.490</td><td>0.495</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.160</td><td>0.165</td><td>0.170</td><td>0.180</td><td>0.185</td><td>0.190</td><td>0.195</td><td>0.205</td><td>0.210</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.435</td><td>0.440</td><td>0.445</td><td>0.455</td><td>0.460</td><td>0.465</td><td>0.470</td><td>0.475</td><td>0.485</td><td>0.490</td><td>0.495</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.135</td><td>0.140</td><td>0.145</td><td>0.155</td><td>0.160</td><td>0.165</td><td>0.170</td><td>0.180</td><td>0.185</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.480</td><td>0.485</td><td>0.490</td><td>0.500</td><td>0.505</td><td>0.510</td><td>0.515</td><td>0.525</td><td>0.530</td><td>0.535</td><td>0.540</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.125</td><td>0.130</td><td>0.135</td><td>0.145</td><td>0.150</td><td>0.155</td><td>0.160</td><td>0.170</td><td>0.175</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													備 考	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	設計掘削断面積 (㎡)														0.205	0.210	0.215	0.225	0.230	0.235	0.240	0.245	0.255	0.260	0.265	0.270	0.275	C II	設計掘削断面積 (㎡)														0.295	0.300	0.305	0.315	0.320	0.325	0.330	0.335	0.345	0.350	0.355	0.360	0.365	D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)												必要な断面積を上下半各々に計上する		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.435	0.440	0.445	0.455	0.460	0.465	0.470	0.475	0.485	0.490	0.495	D I	下半	設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.160	0.165	0.170	0.180	0.185	0.190	0.195	0.205	0.210	D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.435	0.440	0.445	0.455	0.460	0.465	0.470	0.475	0.485	0.490	0.495	D II	下半	設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.135	0.140	0.145	0.155	0.160	0.165	0.170	0.180	0.185	D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.480	0.485	0.490	0.500	0.505	0.510	0.515	0.525	0.530	0.535	0.540	D III	下半	設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.125	0.130	0.135	0.145	0.150	0.155	0.160	0.170	0.175	<p style="text-align: center;">表4.23 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">5台当り 1.4&lt;L≦2.2km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.205</td><td>0.210</td><td>0.215</td><td>0.225</td><td>0.230</td><td>0.235</td><td>0.240</td><td>0.245</td><td>0.255</td><td>0.260</td><td>0.265</td><td>0.270</td><td>0.275</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.295</td><td>0.300</td><td>0.305</td><td>0.315</td><td>0.320</td><td>0.325</td><td>0.330</td><td>0.335</td><td>0.345</td><td>0.350</td><td>0.355</td><td>0.360</td><td>0.365</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.435</td><td>0.440</td><td>0.445</td><td>0.455</td><td>0.460</td><td>0.465</td><td>0.470</td><td>0.475</td><td>0.485</td><td>0.490</td><td>0.495</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.160</td><td>0.165</td><td>0.170</td><td>0.180</td><td>0.185</td><td>0.190</td><td>0.195</td><td>0.205</td><td>0.210</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.435</td><td>0.440</td><td>0.445</td><td>0.455</td><td>0.460</td><td>0.465</td><td>0.470</td><td>0.475</td><td>0.485</td><td>0.490</td><td>0.495</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.135</td><td>0.140</td><td>0.145</td><td>0.155</td><td>0.160</td><td>0.165</td><td>0.170</td><td>0.180</td><td>0.185</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.480</td><td>0.485</td><td>0.490</td><td>0.500</td><td>0.505</td><td>0.510</td><td>0.515</td><td>0.525</td><td>0.530</td><td>0.535</td><td>0.540</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.125</td><td>0.130</td><td>0.135</td><td>0.145</td><td>0.150</td><td>0.155</td><td>0.160</td><td>0.170</td><td>0.175</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													備 考	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	設計掘削断面積 (㎡)														0.205	0.210	0.215	0.225	0.230	0.235	0.240	0.245	0.255	0.260	0.265	0.270	0.275	C II	設計掘削断面積 (㎡)														0.295	0.300	0.305	0.315	0.320	0.325	0.330	0.335	0.345	0.350	0.355	0.360	0.365	D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)												必要な断面積を上下半各々に計上する		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.435	0.440	0.445	0.455	0.460	0.465	0.470	0.475	0.485	0.490	0.495	D I	下半	設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.160	0.165	0.170	0.180	0.185	0.190	0.195	0.205	0.210	D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.435	0.440	0.445	0.455	0.460	0.465	0.470	0.475	0.485	0.490	0.495	D II	下半	設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.135	0.140	0.145	0.155	0.160	0.165	0.170	0.180	0.185	D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.480	0.485	0.490	0.500	0.505	0.510	0.515	0.525	0.530	0.535	0.540	D III	下半	設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.125	0.130	0.135	0.145	0.150	0.155	0.160	0.170	0.175	<p style="text-align: center;">表4.24 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">6台当り 2.2&lt;L≦3.0km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.246</td><td>0.252</td><td>0.258</td><td>0.270</td><td>0.276</td><td>0.282</td><td>0.288</td><td>0.294</td><td>0.306</td><td>0.312</td><td>0.318</td><td>0.324</td><td>0.330</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.354</td><td>0.360</td><td>0.366</td><td>0.378</td><td>0.384</td><td>0.390</td><td>0.396</td><td>0.402</td><td>0.414</td><td>0.420</td><td>0.426</td><td>0.432</td><td>0.438</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.522</td><td>0.528</td><td>0.534</td><td>0.546</td><td>0.552</td><td>0.558</td><td>0.564</td><td>0.570</td><td>0.582</td><td>0.588</td><td>0.594</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.192</td><td>0.198</td><td>0.204</td><td>0.216</td><td>0.222</td><td>0.228</td><td>0.234</td><td>0.246</td><td>0.252</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.522</td><td>0.528</td><td>0.534</td><td>0.546</td><td>0.552</td><td>0.558</td><td>0.564</td><td>0.570</td><td>0.582</td><td>0.588</td><td>0.594</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.162</td><td>0.168</td><td>0.174</td><td>0.186</td><td>0.192</td><td>0.198</td><td>0.204</td><td>0.216</td><td>0.222</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.576</td><td>0.582</td><td>0.588</td><td>0.600</td><td>0.606</td><td>0.612</td><td>0.618</td><td>0.630</td><td>0.636</td><td>0.642</td><td>0.648</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.150</td><td>0.156</td><td>0.162</td><td>0.174</td><td>0.180</td><td>0.186</td><td>0.192</td><td>0.204</td><td>0.210</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													備 考	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	設計掘削断面積 (㎡)														0.246	0.252	0.258	0.270	0.276	0.282	0.288	0.294	0.306	0.312	0.318	0.324	0.330	C II	設計掘削断面積 (㎡)														0.354	0.360	0.366	0.378	0.384	0.390	0.396	0.402	0.414	0.420	0.426	0.432	0.438	D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)												必要な断面積を上下半各々に計上する		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.522	0.528	0.534	0.546	0.552	0.558	0.564	0.570	0.582	0.588	0.594	D I	下半	設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.192	0.198	0.204	0.216	0.222	0.228	0.234	0.246	0.252	D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.522	0.528	0.534	0.546	0.552	0.558	0.564	0.570	0.582	0.588	0.594	D II	下半	設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.162	0.168	0.174	0.186	0.192	0.198	0.204	0.216	0.222	D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			0.576	0.582	0.588	0.600	0.606	0.612	0.618	0.630	0.636	0.642	0.648	D III	下半	設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.150	0.156	0.162	0.174	0.180	0.186	0.192	0.204	0.210	
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)														備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
70		75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.205	0.210	0.215	0.225	0.230	0.235	0.240	0.245	0.255	0.260	0.265	0.270	0.275																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.295	0.300	0.305	0.315	0.320	0.325	0.330	0.335	0.345	0.350	0.355	0.360	0.365																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)												必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.435	0.440	0.445	0.455	0.460	0.465	0.470	0.475	0.485	0.490	0.495																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		0.160	0.165	0.170	0.180	0.185	0.190	0.195	0.205	0.210																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.435	0.440	0.445	0.455	0.460	0.465	0.470	0.475	0.485	0.490	0.495																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		0.135	0.140	0.145	0.155	0.160	0.165	0.170	0.180	0.185																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.480	0.485	0.490	0.500	0.505	0.510	0.515	0.525	0.530	0.535	0.540																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		0.125	0.130	0.135	0.145	0.150	0.155	0.160	0.170	0.175																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.205	0.210	0.215	0.225	0.230	0.235	0.240	0.245	0.255	0.260	0.265	0.270	0.275																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.295	0.300	0.305	0.315	0.320	0.325	0.330	0.335	0.345	0.350	0.355	0.360	0.365																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)												必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.435	0.440	0.445	0.455	0.460	0.465	0.470	0.475	0.485	0.490	0.495																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		0.160	0.165	0.170	0.180	0.185	0.190	0.195	0.205	0.210																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.435	0.440	0.445	0.455	0.460	0.465	0.470	0.475	0.485	0.490	0.495																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		0.135	0.140	0.145	0.155	0.160	0.165	0.170	0.180	0.185																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.480	0.485	0.490	0.500	0.505	0.510	0.515	0.525	0.530	0.535	0.540																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		0.125	0.130	0.135	0.145	0.150	0.155	0.160	0.170	0.175																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.246	0.252	0.258	0.270	0.276	0.282	0.288	0.294	0.306	0.312	0.318	0.324	0.330																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.354	0.360	0.366	0.378	0.384	0.390	0.396	0.402	0.414	0.420	0.426	0.432	0.438																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)												必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.522	0.528	0.534	0.546	0.552	0.558	0.564	0.570	0.582	0.588	0.594																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		0.192	0.198	0.204	0.216	0.222	0.228	0.234	0.246	0.252																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.522	0.528	0.534	0.546	0.552	0.558	0.564	0.570	0.582	0.588	0.594																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		0.162	0.168	0.174	0.186	0.192	0.198	0.204	0.216	0.222																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.576	0.582	0.588	0.600	0.606	0.612	0.618	0.630	0.636	0.642	0.648																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		0.150	0.156	0.162	0.174	0.180	0.186	0.192	0.204	0.210																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<p>4-1-3 その他 (1) 明り作業の掘削 明り作業の掘削は、「第5編2章土工②土工」による。</p> <p>4-2 支保工 4-2-1 コンクリート吹付工 (1) 吹付工法 吹付工法は、湿式工法を標準とする。 (2) 吹付コンクリート量 掘削1m当り吹付コンクリート量(ロスを含む)は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.25 吹付コンクリート「通常断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>3.58</td><td>3.73</td><td>3.87</td><td>4.02</td><td>4.16</td><td>4.31</td><td>4.45</td><td>4.60</td><td>4.74</td><td>4.88</td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4.22</td><td>4.38</td><td>4.53</td><td>4.68</td><td>4.84</td><td>4.99</td><td>5.14</td><td>5.30</td><td>5.45</td><td>5.61</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4.91</td><td>5.19</td><td>5.47</td><td>5.74</td><td>6.02</td><td>6.29</td><td>6.57</td><td>6.84</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.56</td><td>0.73</td><td>0.91</td><td>1.09</td><td>1.26</td><td>1.44</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>5.93</td><td>6.26</td><td>6.59</td><td>6.92</td><td>7.26</td><td>7.59</td><td>7.92</td><td>8.25</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.70</td><td>0.92</td><td>1.15</td><td>1.37</td><td>1.59</td><td>1.81</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>6.89</td><td>7.25</td><td>7.61</td><td>8.01</td><td>8.37</td><td>8.73</td><td>9.09</td><td>9.50</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.78</td><td>1.02</td><td>1.27</td><td>1.52</td><td>1.77</td><td>2.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95		C I	3.58	3.73	3.87	4.02	4.16	4.31	4.45	4.60	4.74	4.88		C II													4.22	4.38	4.53	4.68	4.84	4.99	5.14	5.30	5.45	5.61		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する	上半	40	45	50	55	60	65	70	75				4.91	5.19	5.47	5.74	6.02	6.29	6.57	6.84			下半	10	15	20	25	30	35						0.56	0.73	0.91	1.09	1.26	1.44					D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											上半	40	45	50	55	60	65	70	75				5.93	6.26	6.59	6.92	7.26	7.59	7.92	8.25			下半	10	15	20	25	30	35						0.70	0.92	1.15	1.37	1.59	1.81					D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											上半	40	45	50	55	60	65	70	75				6.89	7.25	7.61	8.01	8.37	8.73	9.09	9.50			下半	10	15	20	25	30	35						0.78	1.02	1.27	1.52	1.77	2.02					<p>4-1-3 その他 (1) 明り作業の掘削 明り作業の掘削は、「第5編2章土工②土工」による。</p> <p>4-2 支保工 4-2-1 コンクリート吹付工 (1) 吹付工法 吹付工法は、湿式工法を標準とする。 (2) 吹付コンクリート量 掘削1m当り吹付コンクリート量(ロスを含む)は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.25 吹付コンクリート「通常断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>3.58</td><td>3.73</td><td>3.87</td><td>4.02</td><td>4.16</td><td>4.31</td><td>4.45</td><td>4.60</td><td>4.74</td><td>4.88</td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4.22</td><td>4.38</td><td>4.53</td><td>4.68</td><td>4.84</td><td>4.99</td><td>5.14</td><td>5.30</td><td>5.45</td><td>5.61</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4.91</td><td>5.19</td><td>5.47</td><td>5.74</td><td>6.02</td><td>6.29</td><td>6.57</td><td>6.84</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.56</td><td>0.73</td><td>0.91</td><td>1.09</td><td>1.26</td><td>1.44</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>5.93</td><td>6.26</td><td>6.59</td><td>6.92</td><td>7.26</td><td>7.59</td><td>7.92</td><td>8.25</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.70</td><td>0.92</td><td>1.15</td><td>1.37</td><td>1.59</td><td>1.81</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>6.89</td><td>7.25</td><td>7.61</td><td>8.01</td><td>8.37</td><td>8.73</td><td>9.09</td><td>9.50</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.78</td><td>1.02</td><td>1.27</td><td>1.52</td><td>1.77</td><td>2.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95		C I	3.58	3.73	3.87	4.02	4.16	4.31	4.45	4.60	4.74	4.88		C II													4.22	4.38	4.53	4.68	4.84	4.99	5.14	5.30	5.45	5.61		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する	上半	40	45	50	55	60	65	70	75				4.91	5.19	5.47	5.74	6.02	6.29	6.57	6.84			下半	10	15	20	25	30	35						0.56	0.73	0.91	1.09	1.26	1.44					D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											上半	40	45	50	55	60	65	70	75				5.93	6.26	6.59	6.92	7.26	7.59	7.92	8.25			下半	10	15	20	25	30	35						0.70	0.92	1.15	1.37	1.59	1.81					D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											上半	40	45	50	55	60	65	70	75				6.89	7.25	7.61	8.01	8.37	8.73	9.09	9.50			下半	10	15	20	25	30	35						0.78	1.02	1.27	1.52	1.77	2.02					
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	3.58	3.73	3.87	4.02	4.16	4.31	4.45	4.60	4.74	4.88																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	4.22	4.38	4.53	4.68	4.84	4.99	5.14	5.30	5.45	5.61																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	4.91	5.19	5.47	5.74	6.02	6.29	6.57	6.84																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.56	0.73	0.91	1.09	1.26	1.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	5.93	6.26	6.59	6.92	7.26	7.59	7.92	8.25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.70	0.92	1.15	1.37	1.59	1.81																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	6.89	7.25	7.61	8.01	8.37	8.73	9.09	9.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.78	1.02	1.27	1.52	1.77	2.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	3.58	3.73	3.87	4.02	4.16	4.31	4.45	4.60	4.74	4.88																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	4.22	4.38	4.53	4.68	4.84	4.99	5.14	5.30	5.45	5.61																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	4.91	5.19	5.47	5.74	6.02	6.29	6.57	6.84																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.56	0.73	0.91	1.09	1.26	1.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	5.93	6.26	6.59	6.92	7.26	7.59	7.92	8.25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.70	0.92	1.15	1.37	1.59	1.81																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	6.89	7.25	7.61	8.01	8.37	8.73	9.09	9.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.78	1.02	1.27	1.52	1.77	2.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
トンネル工 (NATM) (発破工法)	表4.26 吹付コンクリート「大断面」 (m <sup>3</sup> /トンネル延長1m当り)	表4.26 吹付コンクリート「大断面」 (m <sup>3</sup> /トンネル延長1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>5.64</td><td>5.80</td><td>5.96</td><td>6.12</td><td>6.28</td><td>6.45</td><td>6.61</td><td>6.77</td><td>6.93</td><td>7.09</td><td>7.25</td><td>7.41</td><td>7.57</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6.27</td><td>6.45</td><td>6.62</td><td>6.80</td><td>6.98</td><td>7.16</td><td>7.34</td><td>7.52</td><td>7.70</td><td>7.88</td><td>8.06</td><td>8.24</td><td>8.41</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7.17</td><td>7.45</td><td>7.73</td><td>8.01</td><td>8.29</td><td>8.57</td><td>8.85</td><td>9.13</td><td>9.41</td><td>9.69</td><td>9.97</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.54</td><td>0.79</td><td>1.04</td><td>1.29</td><td>1.54</td><td>1.79</td><td>2.04</td><td>2.29</td><td>2.54</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8.50</td><td>8.83</td><td>9.16</td><td>9.49</td><td>9.82</td><td>10.16</td><td>10.49</td><td>10.82</td><td>11.15</td><td>11.48</td><td>11.81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.63</td><td>0.93</td><td>1.22</td><td>1.52</td><td>1.81</td><td>2.11</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>2.99</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8.50</td><td>8.83</td><td>9.16</td><td>9.49</td><td>9.82</td><td>10.16</td><td>10.49</td><td>10.82</td><td>11.15</td><td>11.48</td><td>11.81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.63</td><td>0.93</td><td>1.22</td><td>1.52</td><td>1.81</td><td>2.11</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>2.99</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	5.64	5.80	5.96	6.12	6.28	6.45	6.61	6.77	6.93	7.09	7.25	7.41	7.57	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (㎡)												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		6.27	6.45	6.62	6.80	6.98	7.16	7.34	7.52	7.70	7.88	8.06	8.24	8.41	D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		7.17	7.45	7.73	8.01	8.29	8.57	8.85	9.13	9.41	9.69	9.97	下半	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50		0.54	0.79	1.04	1.29	1.54	1.79	2.04	2.29	2.54	D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81	下半	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50		0.63	0.93	1.22	1.52	1.81	2.11	2.40	2.70	2.99	D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81	下半	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50		0.63	0.93	1.22	1.52	1.81	2.11	2.40	2.70	2.99	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>5.64</td><td>5.80</td><td>5.96</td><td>6.12</td><td>6.28</td><td>6.45</td><td>6.61</td><td>6.77</td><td>6.93</td><td>7.09</td><td>7.25</td><td>7.41</td><td>7.57</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6.27</td><td>6.45</td><td>6.62</td><td>6.80</td><td>6.98</td><td>7.16</td><td>7.34</td><td>7.52</td><td>7.70</td><td>7.88</td><td>8.06</td><td>8.24</td><td>8.41</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7.17</td><td>7.45</td><td>7.73</td><td>8.01</td><td>8.29</td><td>8.57</td><td>8.85</td><td>9.13</td><td>9.41</td><td>9.69</td><td>9.97</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.54</td><td>0.79</td><td>1.04</td><td>1.29</td><td>1.54</td><td>1.79</td><td>2.04</td><td>2.29</td><td>2.54</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8.50</td><td>8.83</td><td>9.16</td><td>9.49</td><td>9.82</td><td>10.16</td><td>10.49</td><td>10.82</td><td>11.15</td><td>11.48</td><td>11.81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.63</td><td>0.93</td><td>1.22</td><td>1.52</td><td>1.81</td><td>2.11</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>2.99</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8.50</td><td>8.83</td><td>9.16</td><td>9.49</td><td>9.82</td><td>10.16</td><td>10.49</td><td>10.82</td><td>11.15</td><td>11.48</td><td>11.81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.63</td><td>0.93</td><td>1.22</td><td>1.52</td><td>1.81</td><td>2.11</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>2.99</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	5.64	5.80	5.96	6.12	6.28	6.45	6.61	6.77	6.93	7.09	7.25	7.41	7.57	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (㎡)												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		6.27	6.45	6.62	6.80	6.98	7.16	7.34	7.52	7.70	7.88	8.06	8.24	8.41	D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		7.17	7.45	7.73	8.01	8.29	8.57	8.85	9.13	9.41	9.69	9.97	下半	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50		0.54	0.79	1.04	1.29	1.54	1.79	2.04	2.29	2.54	D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81	下半	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50		0.63	0.93	1.22	1.52	1.81	2.11	2.40	2.70	2.99	D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81	下半	設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50		0.63	0.93	1.22	1.52	1.81	2.11	2.40	2.70	2.99
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C I	5.64	5.80	5.96	6.12	6.28	6.45	6.61	6.77	6.93	7.09	7.25	7.41	7.57	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	6.27	6.45	6.62	6.80	6.98	7.16	7.34	7.52	7.70	7.88	8.06	8.24	8.41																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		7.17	7.45	7.73	8.01	8.29	8.57	8.85	9.13	9.41	9.69	9.97																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.54	0.79	1.04	1.29	1.54	1.79	2.04	2.29	2.54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.63	0.93	1.22	1.52	1.81	2.11	2.40	2.70	2.99																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.63	0.93	1.22	1.52	1.81	2.11	2.40	2.70	2.99																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C I	5.64	5.80	5.96	6.12	6.28	6.45	6.61	6.77	6.93	7.09	7.25	7.41	7.57	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	6.27	6.45	6.62	6.80	6.98	7.16	7.34	7.52	7.70	7.88	8.06	8.24	8.41																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		7.17	7.45	7.73	8.01	8.29	8.57	8.85	9.13	9.41	9.69	9.97																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.54	0.79	1.04	1.29	1.54	1.79	2.04	2.29	2.54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.63	0.93	1.22	1.52	1.81	2.11	2.40	2.70	2.99																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.63	0.93	1.22	1.52	1.81	2.11	2.40	2.70	2.99																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	<p>(3) 設計吹付厚及びロス率 (K)</p> <p>設計吹付厚及びロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.27 設計吹付厚及びロス率 (K) 「通常断面」</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>加背名</th> <th>岩 区 分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>余吹厚 (cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上下半</td> <td>C I</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>25%</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>25%</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上 半</td> <td>D I</td> <td>15</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下 半</td> <td>D I</td> <td>15</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。                  2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。                  ロス率 (K) = (設計吹付厚 + 余吹厚) / (設計吹付厚 × (1 - はね返り率))</p>	加背名	岩 区 分	設計吹付厚 (cm)	余吹厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率	上下半	C I	10	5	25%	2.0	C II	10	7	25%	2.3	上 半	D I	15	7	30%	2.1	D II	20	7	30%	1.9	D III	25	7	30%	1.8	下 半	D I	15	7	20%	1.8	D II	20	7	20%	1.7	D III	25	7	20%	1.6	<p>(3) 設計吹付厚及びロス率 (K)</p> <p>設計吹付厚及びロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.27 設計吹付厚及びロス率 (K) 「通常断面」</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>加背名</th> <th>岩 区 分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>余吹厚 (cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上下半</td> <td>C I</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>25%</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>25%</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上 半</td> <td>D I</td> <td>15</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下 半</td> <td>D I</td> <td>15</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。                  2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。                  ロス率 (K) = (設計吹付厚 + 余吹厚) / (設計吹付厚 × (1 - はね返り率))</p>	加背名	岩 区 分	設計吹付厚 (cm)	余吹厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率	上下半	C I	10	5	25%	2.0	C II	10	7	25%	2.3	上 半	D I	15	7	30%	2.1	D II	20	7	30%	1.9	D III	25	7	30%	1.8	下 半	D I	15	7	20%	1.8	D II	20	7	20%	1.7	D III	25	7	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
加背名	岩 区 分	設計吹付厚 (cm)	余吹厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半	C I	10	5	25%	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	C II	10	7	25%	2.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上 半	D I	15	7	30%	2.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	20	7	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D III	25	7	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下 半	D I	15	7	20%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	20	7	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D III	25	7	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
加背名	岩 区 分	設計吹付厚 (cm)	余吹厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半	C I	10	5	25%	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	C II	10	7	25%	2.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上 半	D I	15	7	30%	2.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	20	7	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D III	25	7	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下 半	D I	15	7	20%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	20	7	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D III	25	7	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p style="text-align: center;"><b>表4.28 設計吹付厚及びロス率(K)「大断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>加背名</th> <th>岩 区 分</th> <th>設計吹付厚(cm)</th> <th>余吹厚(cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上下半</td> <td>C I</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>25%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>15</td> <td>7</td> <td>25%</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上 半</td> <td>D I</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下 半</td> <td>D I</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。                  2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。  <math display="block">\text{ロス率(K)} = (\text{設計吹付厚} + \text{余吹厚}) / (\text{設計吹付厚} \times (1 - \text{はね返り率}))</math></p> <p>(4) コンクリート吹付機の運転時間                  掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.29 コンクリート吹付機「通常断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用 [湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 吐出量6~22m<sup>3</sup>/h 級                  吹付半径7m級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2">必要断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	加背名	岩 区 分	設計吹付厚(cm)	余吹厚(cm)	はね返り率	ロ ス 率	上下半	C I	15	5	25%	1.8	C II	15	7	25%	2.0	上 半	D I	20	7	30%	1.9	D II	25	7	30%	1.8	D III	25	7	30%	1.8	下 半	D I	20	7	20%	1.7	D II	25	7	20%	1.6	D III	25	7	20%	1.6	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										備 考	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要断面積を上下半各々に計上する	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068			D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082			<p style="text-align: center;"><b>表4.28 設計吹付厚及びロス率(K)「大断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>加背名</th> <th>岩 区 分</th> <th>設計吹付厚(cm)</th> <th>余吹厚(cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上下半</td> <td>C I</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>25%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>15</td> <td>7</td> <td>25%</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上 半</td> <td>D I</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下 半</td> <td>D I</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。                  2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。  <math display="block">\text{ロス率(K)} = (\text{設計吹付厚} + \text{余吹厚}) / (\text{設計吹付厚} \times (1 - \text{はね返り率}))</math></p> <p>(4) コンクリート吹付機の運転時間                  掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.29 コンクリート吹付機「通常断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用 [湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 吐出量6~22m<sup>3</sup>/h 級                  吹付半径7m級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2">必要断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	加背名	岩 区 分	設計吹付厚(cm)	余吹厚(cm)	はね返り率	ロ ス 率	上下半	C I	15	5	25%	1.8	C II	15	7	25%	2.0	上 半	D I	20	7	30%	1.9	D II	25	7	30%	1.8	D III	25	7	30%	1.8	下 半	D I	20	7	20%	1.7	D II	25	7	20%	1.6	D III	25	7	20%	1.6	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										備 考	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要断面積を上下半各々に計上する	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068			D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082			
	加背名	岩 区 分	設計吹付厚(cm)	余吹厚(cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
上下半	C I	15	5	25%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	C II	15	7	25%	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
上 半	D I	20	7	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D II	25	7	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D III	25	7	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
下 半	D I	20	7	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D II	25	7	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D III	25	7	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
加背名	岩 区 分	設計吹付厚(cm)	余吹厚(cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
上下半	C I	15	5	25%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	C II	15	7	25%	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
上 半	D I	20	7	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D II	25	7	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D III	25	7	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
下 半	D I	20	7	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D II	25	7	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D III	25	7	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p style="text-align: center;">表4.30 コンクリート吹付機「大断面」</p> <p>規格：トンネル工専用〔湿式吹付・吹付ロボット一体・ エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値）吐出量6~22m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級〕</p> <p style="text-align: right;">(週/（トンネル延長）1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th></th> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td>0.073</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl;">必要断面面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>0.096</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.100</td><td>0.101</td><td>0.102</td><td>0.103</td><td>0.105</td><td>0.106</td><td>0.107</td><td>0.108</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.029</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												備 考		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												必要断面面積を上下半各々に計上する	上半				60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	下半					10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													上半				60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	下半					10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													上半				60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108	下半					10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	<p style="text-align: center;">表4.30 コンクリート吹付機「大断面」</p> <p>規格：トンネル工専用〔湿式吹付・吹付ロボット一体・ エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値）吐出量6~22m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級〕</p> <p style="text-align: right;">(週/（トンネル延長）1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th></th> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td>0.073</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl;">必要断面面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>0.096</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.100</td><td>0.101</td><td>0.102</td><td>0.103</td><td>0.105</td><td>0.106</td><td>0.107</td><td>0.108</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.029</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												備 考		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												必要断面面積を上下半各々に計上する	上半				60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	下半					10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													上半				60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	下半					10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													上半				60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108	下半					10	15	20	25	30	35	40	45	50					0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	
	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												必要断面面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半				60	65	70	75	80	85	90	95		100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095		0.097	0.098	0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半					10	15	20	25	30	35	40		45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半				60	65	70	75	80	85	90	95		100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095		0.097	0.098	0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半					10	15	20	25	30	35	40		45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半				60	65	70	75	80	85	90	95		100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105		0.106	0.107	0.108																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半					10	15	20	25	30	35	40		45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												必要断面面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半				60	65	70	75	80	85	90	95		100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095		0.097	0.098	0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半					10	15	20	25	30	35	40		45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半				60	65	70	75	80	85	90	95		100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095		0.097	0.098	0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半					10	15	20	25	30	35	40		45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半				60	65	70	75	80	85	90	95		100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105		0.106	0.107	0.108																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半					10	15	20	25	30	35	40		45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>(5) 吹付プラント設備の運転時間 掘削1m当りの吹付プラント設備運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.31 吹付プラント設備「通常断面」</b></p> <p>規格：[コンクリートプラント] [バッチ型・定置式] 能力25m<sup>3</sup>/h (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.066</td><td>0.068</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.080</td><td>0.082</td><td>0.082</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.019</td><td>0.020</td><td>0.021</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.026</td> </tr> </tbody> </table>		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.068	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.066	0.068	0.068	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.080	0.082	0.082	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.024	0.025	0.025	0.026	0.026	<p>(5) 吹付プラント設備の運転時間 掘削1m当りの吹付プラント設備運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.31 吹付プラント設備「通常断面」</b></p> <p>規格：[コンクリートプラント] [バッチ型・定置式] 能力25m<sup>3</sup>/h (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.066</td><td>0.068</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.080</td><td>0.082</td><td>0.082</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.019</td><td>0.020</td><td>0.021</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.026</td> </tr> </tbody> </table>		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.068	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.066	0.068	0.068	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.080	0.082	0.082	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.024	0.025	0.025	0.026	0.026																																																																																					
	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.066	0.068	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.080	0.082	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.024	0.025	0.025	0.026	0.026																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.066	0.068	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.080	0.082	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.024	0.025	0.025	0.026	0.026																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	<p style="text-align: center;"><b>表4.32 吹付プラント設備「大断面」</b></p> <p>規格：[コンクリートプラント] [バッチ型・定置式] 能力25m<sup>3</sup>/h (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td>0.073</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td><td>0.100</td><td>0.101</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td><td>0.100</td><td>0.101</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.096</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.100</td><td>0.101</td><td>0.102</td><td>0.103</td><td>0.105</td><td>0.106</td><td>0.107</td><td>0.108</td><td>0.109</td><td>0.110</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.029</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.040</td> </tr> </tbody> </table>		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	0.100	0.101	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	0.100	0.101	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108	0.109	0.110	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.040	<p style="text-align: center;"><b>表4.32 吹付プラント設備「大断面」</b></p> <p>規格：[コンクリートプラント] [バッチ型・定置式] 能力25m<sup>3</sup>/h (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td>0.073</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td><td>0.100</td><td>0.101</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td><td>0.100</td><td>0.101</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.096</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.100</td><td>0.101</td><td>0.102</td><td>0.103</td><td>0.105</td><td>0.106</td><td>0.107</td><td>0.108</td><td>0.109</td><td>0.110</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.029</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.040</td> </tr> </tbody> </table>		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	0.100	0.101	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	0.100	0.101	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108	0.109	0.110	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.040	
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	0.100	0.101																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	0.100	0.101																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108	0.109	0.110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.040																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	0.100	0.101																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099	0.100	0.101																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108	0.109	0.110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.040																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>(6) 粉塵抑制剤 粉塵抑制剤は必要に応じて、別途計上する。</p> <p>(7) 集塵機</p> <p>① 吹付時の粉塵対策として、集塵機を使用することを標準とする。</p> <p>② 集塵機の機種を選定 集塵機は、作業環境を考慮し、必要となる機種・規格を選定する。</p> <p>③ 集塵機の運転時間 掘削1m当りの集塵機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.33 集塵機「通常断面」</b></p> <p style="text-align: center;">規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">40 45 50 55 60 65 70 75</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.058 0.059 0.060 0.062 0.063 0.064 0.065 0.067</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">10 15 20 25 30 35</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">40 45 50 55 60 65 70 75</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.068</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">10 15 20 25 30 35</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">40 45 50 55 60 65 70 75</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.073 0.074 0.075 0.077 0.078 0.079 0.080 0.082</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">10 15 20 25 30 35</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.019 0.020 0.021 0.023 0.024 0.025</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											備 考	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95		C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	上半	40 45 50 55 60 65 70 75										0.058 0.059 0.060 0.062 0.063 0.064 0.065 0.067										下半	10 15 20 25 30 35										0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029										D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												上半	40 45 50 55 60 65 70 75										0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.068										下半	10 15 20 25 30 35										0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029										D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												上半	40 45 50 55 60 65 70 75										0.073 0.074 0.075 0.077 0.078 0.079 0.080 0.082										下半	10 15 20 25 30 35										0.019 0.020 0.021 0.023 0.024 0.025										<p>(6) 粉塵抑制剤 粉塵抑制剤は必要に応じて、別途計上する。</p> <p>(7) 集塵機</p> <p>① 吹付時の粉塵対策として、集塵機を使用することを標準とする。</p> <p>② 集塵機の機種を選定 集塵機は、作業環境を考慮し、必要となる機種・規格を選定する。</p> <p>③ 集塵機の運転時間 掘削1m当りの集塵機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.33 集塵機「通常断面」</b></p> <p style="text-align: center;">規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">40 45 50 55 60 65 70 75</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.058 0.059 0.060 0.062 0.063 0.064 0.065 0.067</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">10 15 20 25 30 35</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">40 45 50 55 60 65 70 75</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.068</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">10 15 20 25 30 35</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">40 45 50 55 60 65 70 75</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.073 0.074 0.075 0.077 0.078 0.079 0.080 0.082</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">10 15 20 25 30 35</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.019 0.020 0.021 0.023 0.024 0.025</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											備 考	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95		C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	上半	40 45 50 55 60 65 70 75										0.058 0.059 0.060 0.062 0.063 0.064 0.065 0.067										下半	10 15 20 25 30 35										0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029										D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												上半	40 45 50 55 60 65 70 75										0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.068										下半	10 15 20 25 30 35										0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029										D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												上半	40 45 50 55 60 65 70 75										0.073 0.074 0.075 0.077 0.078 0.079 0.080 0.082										下半	10 15 20 25 30 35										0.019 0.020 0.021 0.023 0.024 0.025										
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	上半	40 45 50 55 60 65 70 75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		0.058 0.059 0.060 0.062 0.063 0.064 0.065 0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下半	10 15 20 25 30 35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半	40 45 50 55 60 65 70 75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下半	10 15 20 25 30 35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半	40 45 50 55 60 65 70 75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		0.073 0.074 0.075 0.077 0.078 0.079 0.080 0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下半	10 15 20 25 30 35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.019 0.020 0.021 0.023 0.024 0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	上半	40 45 50 55 60 65 70 75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		0.058 0.059 0.060 0.062 0.063 0.064 0.065 0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下半	10 15 20 25 30 35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半	40 45 50 55 60 65 70 75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		0.059 0.060 0.061 0.063 0.064 0.065 0.066 0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下半	10 15 20 25 30 35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.023 0.024 0.025 0.027 0.028 0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半	40 45 50 55 60 65 70 75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		0.073 0.074 0.075 0.077 0.078 0.079 0.080 0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下半	10 15 20 25 30 35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.019 0.020 0.021 0.023 0.024 0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p style="text-align: center;">表4.34 集塵機「大断面」</p> <p style="text-align: center;">規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td>0.073</td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">4-2-2 ロックボルト工 (1) ロックボルトの使用区分 ロックボルトの使用区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.35 ロックボルトの使用区分「通常断面」</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>3.0×1.5×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.0×1.5×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.0×1.2×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質	C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)	C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)	D I	4.0×1.2×1.0を超える	＃	D II	4.0×1.2×1.0以下	＃	D III	4.0×1.2×1.0以下	＃	<p style="text-align: center;">表4.34 集塵機「大断面」</p> <p style="text-align: center;">規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td>0.073</td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">4-2-2 ロックボルト工 (1) ロックボルトの使用区分 ロックボルトの使用区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.35 ロックボルトの使用区分「通常断面」</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>3.0×1.5×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.0×1.5×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.0×1.2×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質	C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)	C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)	D I	4.0×1.2×1.0を超える	＃	D II	4.0×1.2×1.0以下	＃	D III	4.0×1.2×1.0以下	＃	
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
70		75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	4.0×1.2×1.0を超える	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D II	4.0×1.2×1.0以下	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D III	4.0×1.2×1.0以下	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	4.0×1.2×1.0を超える	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D II	4.0×1.2×1.0以下	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D III	4.0×1.2×1.0以下	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p style="text-align: center;"><b>表4. 36 ロックボルトの使用区分「大断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>4.0×1.2×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4.0×1.2×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>6.0×1.0×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。</p> <p>(2) ロックボルトの使用数量 ロックボルトは、ドライモルタルを含むものとし、その使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 37 ロックボルト「通常断面」</b></p> <p>規格：耐力117.7kN(12t)以上 付属品含む L=3m (本/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>8.00</td><td>8.67</td><td>8.67</td><td>9.33</td><td>9.33</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.67</td><td>10.67</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4. 38 ロックボルト「通常断面」</b></p> <p>規格：耐力176.5kN(18t)以上 付属品含む L=3m (本/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>10.00</td><td>10.83</td><td>10.83</td><td>11.67</td><td>11.67</td><td>12.50</td><td>12.50</td><td>13.33</td><td>13.33</td><td>14.17</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4. 39 ロックボルト「通常断面」</b></p> <p>規格：耐力176.5kN(18t)以上 付属品含む L=4m (本/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>13.00</td><td>13.00</td><td>14.00</td><td>15.00</td><td>15.00</td><td>16.00</td><td>17.00</td><td>17.00</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>13.00</td><td>13.00</td><td>14.00</td><td>14.00</td><td>15.00</td><td>16.00</td><td>16.00</td><td>17.00</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td> </tr> </tbody> </table>	岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質	C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)	C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)	D I	6.0×1.0×1.0を超える	＃	D II	6.0×1.0×1.0以下	＃	D III	6.0×1.0×1.0以下	＃	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	8.00	8.67	8.67	9.33	9.33	10.00	10.00	10.00	10.67	10.67		岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C II	10.00	10.83	10.83	11.67	11.67	12.50	12.50	13.33	13.33	14.17		岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。	13.00	13.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	17.00			D II	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。	13.00	13.00	14.00	14.00	15.00	16.00	16.00	17.00			D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	<p style="text-align: center;"><b>表4. 36 ロックボルトの使用区分「大断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>4.0×1.2×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4.0×1.2×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>6.0×1.0×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">＃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。</p> <p>(2) ロックボルトの使用数量 ロックボルトは、ドライモルタルを含むものとし、その使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 37 ロックボルト「通常断面」</b></p> <p>規格：耐力117.7kN(12t)以上 付属品含む L=3m (本/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>8.00</td><td>8.67</td><td>8.67</td><td>9.33</td><td>9.33</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.67</td><td>10.67</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4. 38 ロックボルト「通常断面」</b></p> <p>規格：耐力176.5kN(18t)以上 付属品含む L=3m (本/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>10.00</td><td>10.83</td><td>10.83</td><td>11.67</td><td>11.67</td><td>12.50</td><td>12.50</td><td>13.33</td><td>13.33</td><td>14.17</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4. 39 ロックボルト「通常断面」</b></p> <p>規格：耐力176.5kN(18t)以上 付属品含む L=4m (本/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>13.00</td><td>13.00</td><td>14.00</td><td>15.00</td><td>15.00</td><td>16.00</td><td>17.00</td><td>17.00</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>13.00</td><td>13.00</td><td>14.00</td><td>14.00</td><td>15.00</td><td>16.00</td><td>16.00</td><td>17.00</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td> </tr> </tbody> </table>	岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質	C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)	C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)	D I	6.0×1.0×1.0を超える	＃	D II	6.0×1.0×1.0以下	＃	D III	6.0×1.0×1.0以下	＃	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	8.00	8.67	8.67	9.33	9.33	10.00	10.00	10.00	10.67	10.67		岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C II	10.00	10.83	10.83	11.67	11.67	12.50	12.50	13.33	13.33	14.17		岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。	13.00	13.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	17.00			D II	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。	13.00	13.00	14.00	14.00	15.00	16.00	16.00	17.00			D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D I	6.0×1.0×1.0を超える	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	6.0×1.0×1.0以下	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D III	6.0×1.0×1.0以下	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	8.00	8.67	8.67	9.33	9.33	10.00	10.00	10.00	10.67	10.67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	10.00	10.83	10.83	11.67	11.67	12.50	12.50	13.33	13.33	14.17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	13.00	13.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	17.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	13.00	13.00	14.00	14.00	15.00	16.00	16.00	17.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D I	6.0×1.0×1.0を超える	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	6.0×1.0×1.0以下	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D III	6.0×1.0×1.0以下	＃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	8.00	8.67	8.67	9.33	9.33	10.00	10.00	10.00	10.67	10.67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	10.00	10.83	10.83	11.67	11.67	12.50	12.50	13.33	13.33	14.17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	13.00	13.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	17.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	13.00	13.00	14.00	14.00	15.00	16.00	16.00	17.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<b>表4.40 先受けボルト「通常断面」</b> 規格：異形棒鋼（SD345）D25mm L=3m (本/トンネル延長)1m当り	<b>表4.40 先受けボルト「通常断面」</b> 規格：異形棒鋼（SD345）D25mm L=3m (本/トンネル延長)1m当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>DⅢ 上半</td> <td>17.50</td><td>19.00</td><td>20.50</td><td>22.00</td><td>23.50</td><td>25.00</td><td>26.00</td><td>28.00</td><td></td><td></td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75			DⅢ 上半	17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>DⅢ 上半</td> <td>17.50</td><td>19.00</td><td>20.50</td><td>22.00</td><td>23.50</td><td>25.00</td><td>26.00</td><td>28.00</td><td></td><td></td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75			DⅢ 上半	17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00																																																																																																																																																																																																																																																																				
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	DⅢ 上半	17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	DⅢ 上半	17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<b>表4.41 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力117.7kN(12t)以上付属品含む L=4m (本/トンネル延長)1m当り	<b>表4.41 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力117.7kN(12t)以上付属品含む L=4m (本/トンネル延長)1m当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td>CⅠ</td> <td>12.00</td><td>12.40</td><td>12.70</td><td>13.00</td><td>13.30</td><td>13.70</td><td>14.00</td><td>14.40</td><td>14.70</td><td>15.00</td><td>15.30</td><td>15.70</td><td>16.00</td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	CⅠ	12.00	12.40	12.70	13.00	13.30	13.70	14.00	14.40	14.70	15.00	15.30	15.70	16.00	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td>CⅠ</td> <td>12.00</td><td>12.40</td><td>12.70</td><td>13.00</td><td>13.30</td><td>13.70</td><td>14.00</td><td>14.40</td><td>14.70</td><td>15.00</td><td>15.30</td><td>15.70</td><td>16.00</td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	CⅠ	12.00	12.40	12.70	13.00	13.30	13.70	14.00	14.40	14.70	15.00	15.30	15.70	16.00																																																																																																																																																																																																																																																
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
CⅠ	12.00	12.40	12.70	13.00	13.30	13.70	14.00	14.40	14.70	15.00	15.30	15.70	16.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
CⅠ	12.00	12.40	12.70	13.00	13.30	13.70	14.00	14.40	14.70	15.00	15.30	15.70	16.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
<b>表4.42 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上付属品含む L=4m (本/トンネル延長)1m当り	<b>表4.42 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上付属品含む L=4m (本/トンネル延長)1m当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td>CⅡ</td> <td>15.00</td><td>15.40</td><td>15.80</td><td>16.30</td><td>16.70</td><td>17.10</td><td>17.50</td><td>17.90</td><td>18.30</td><td>18.80</td><td>19.20</td><td>19.60</td><td>20.00</td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	CⅡ	15.00	15.40	15.80	16.30	16.70	17.10	17.50	17.90	18.30	18.80	19.20	19.60	20.00	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td>CⅡ</td> <td>15.00</td><td>15.40</td><td>15.80</td><td>16.30</td><td>16.70</td><td>17.10</td><td>17.50</td><td>17.90</td><td>18.30</td><td>18.80</td><td>19.20</td><td>19.60</td><td>20.00</td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	CⅡ	15.00	15.40	15.80	16.30	16.70	17.10	17.50	17.90	18.30	18.80	19.20	19.60	20.00																																																																																																																																																																																																																																																	
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
CⅡ	15.00	15.40	15.80	16.30	16.70	17.10	17.50	17.90	18.30	18.80	19.20	19.60	20.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
CⅡ	15.00	15.40	15.80	16.30	16.70	17.10	17.50	17.90	18.30	18.80	19.20	19.60	20.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
<b>表4.43 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上付属品含む L=6m (本/トンネル延長)1m当り	<b>表4.43 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上付属品含む L=6m (本/トンネル延長)1m当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅠ 上半</td> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>21.00</td><td>22.00</td><td>22.50</td><td>23.00</td><td>24.00</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅠ 下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅡ 上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>21.00</td><td>22.00</td><td>22.50</td><td>23.00</td><td>24.00</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅡ 下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅢ 上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅢ 下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td></td><td></td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	DⅠ 上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	設計掘削断面積 (㎡)											DⅠ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50			2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00			DⅡ 上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	DⅡ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50			2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00			DⅢ 上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	DⅢ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50			2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅠ 上半</td> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>21.00</td><td>22.00</td><td>22.50</td><td>23.00</td><td>24.00</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅠ 下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅡ 上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>21.00</td><td>22.00</td><td>22.50</td><td>23.00</td><td>24.00</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅡ 下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅢ 上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅢ 下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td></td><td></td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	DⅠ 上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	設計掘削断面積 (㎡)											DⅠ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50			2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00			DⅡ 上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	DⅡ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50			2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00			DⅢ 上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	DⅢ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50			2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00			必要な断面積を上下半各々に計上する
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
DⅠ 上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
DⅠ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
DⅡ 上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
DⅡ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
DⅢ 上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
DⅢ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
DⅠ 上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
DⅠ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
DⅡ 上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
DⅡ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
DⅢ 上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
DⅢ 下半	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<b>表4.44 先受けボルト「大断面」</b> 規格：異形棒鋼（SD345）D25mm L=3m (本/トンネル延長)1m当り	<b>表4.44 先受けボルト「大断面」</b> 規格：異形棒鋼（SD345）D25mm L=3m (本/トンネル延長)1m当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>DⅢ 上半</td> <td>23.50</td><td>25.00</td><td>26.00</td><td>28.00</td><td>29.50</td><td>31.00</td><td>32.00</td><td>33.50</td><td>35.00</td><td>36.50</td><td>38.00</td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	DⅢ 上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>DⅢ 上半</td> <td>23.50</td><td>25.00</td><td>26.00</td><td>28.00</td><td>29.50</td><td>31.00</td><td>32.00</td><td>33.50</td><td>35.00</td><td>36.50</td><td>38.00</td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	DⅢ 上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00																																																																																																																																																																																																																																																															
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
DⅢ 上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
DⅢ 上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>(3) ロックボルト工のモルタル材料及び使用数量 ロックボルト工のモルタル材料は、ドライモルタルを標準とし、使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.45 ロックボルト工のモルタル材料使用量 (100m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>使 用 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタル</td> <td>ドライモルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、ロスを含む。</p> <p>(4) 注入急結剤 注入急結剤（無収縮混和剤）の使用は、湧水がある場合、1本/孔を標準とする。 ただし、現場条件によってこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2-3 鋼製支保工 (1) 鋼製支保工の使用材料 鋼製支保工の使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.46 鋼製支保工の使用材料「通常断面」</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 ( 上 半 )</td> <td></td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板 ( 天 端 )</td> <td></td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-155×180×9 n=4</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 ( 下 半 )</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td></td> <td>PL-230×180×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.47 鋼製支保工の使用材料「大断面」</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 ( 上 半 )</td> <td></td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板 ( 天 端 )</td> <td></td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 ( 下 半 )</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td></td> <td>PL-180×180×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	使 用 量	モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22	名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H 形 鋼 ( 上 半 )		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継 手 板 ( 天 端 )		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	継 手 板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底 板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H 形 鋼 ( 上 半 )		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継 手 板 ( 天 端 )		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	継 手 板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4	H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底 板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2	<p>(3) ロックボルト工のモルタル材料及び使用数量 ロックボルト工のモルタル材料は、ドライモルタルを標準とし、使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.45 ロックボルト工のモルタル材料使用量 (100m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>使 用 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタル</td> <td>ドライモルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、ロスを含む。</p> <p>(4) 注入急結剤 注入急結剤（無収縮混和剤）の使用は、湧水がある場合、1本/孔を標準とする。 ただし、現場条件によってこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2-3 鋼製支保工 (1) 鋼製支保工の使用材料 鋼製支保工の使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.46 鋼製支保工の使用材料「通常断面」</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 ( 上 半 )</td> <td></td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板 ( 天 端 )</td> <td></td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-155×180×9 n=4</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 ( 下 半 )</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td></td> <td>PL-230×180×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.47 鋼製支保工の使用材料「大断面」</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 ( 上 半 )</td> <td></td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板 ( 天 端 )</td> <td></td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 ( 下 半 )</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td></td> <td>PL-180×180×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	使 用 量	モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22	名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H 形 鋼 ( 上 半 )		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継 手 板 ( 天 端 )		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	継 手 板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底 板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H 形 鋼 ( 上 半 )		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継 手 板 ( 天 端 )		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	継 手 板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4	H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底 板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2	
名 称	規 格	単 位	使 用 量																																																																																																																																																																
モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22																																																																																																																																																																
名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 上 半 )		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板 ( 天 端 )		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
底 板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																																														
名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 上 半 )		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板 ( 天 端 )		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
底 板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	使 用 量																																																																																																																																																																
モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22																																																																																																																																																																
名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 上 半 )		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板 ( 天 端 )		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
底 板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																																														
名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 上 半 )		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板 ( 天 端 )		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
底 板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																	
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>(2) 鋼製支保工の使用数量 鋼製支保工の使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.48 H形鋼支保工「通常断面」</b> 規格：SS400 H-125 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>0.292</td><td>0.305</td><td>0.315</td><td>0.327</td><td>0.339</td><td>0.351</td><td>0.363</td><td>0.375</td><td>0.385</td><td>0.398</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>0.370</td><td>0.390</td><td>0.410</td><td>0.430</td><td>0.450</td><td>0.470</td><td>0.490</td><td>0.510</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>0.058</td><td>0.073</td><td>0.087</td><td>0.102</td><td>0.116</td><td>0.131</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.49 H形鋼支保工「通常断面」</b> 規格：SS400 H-150 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th></tr></thead></table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C II	0.292	0.305	0.315	0.327	0.339	0.351	0.363	0.375	0.385	0.398		D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。	40	45	50	55	60	65	70	75	設計掘削断面積 (㎡)			0.370	0.390	0.410	0.430	0.450	0.470	0.490	0.510	設計掘削断面積 (㎡)			10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)			設計掘削断面積 (㎡)			0.058	0.073	0.087	0.102	0.116	0.131	設計掘削断面積 (㎡)			設計掘削断面積 (㎡)			岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	設計掘削断面積 (㎡)		
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																						
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																									
C II	0.292	0.305	0.315	0.327	0.339	0.351	0.363	0.375	0.385	0.398																																																																																																										
D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																									
	40	45	50	55	60	65	70	75	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																											
	0.370	0.390	0.410	0.430	0.450	0.470	0.490	0.510	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																											
10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)			設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																											
0.058	0.073	0.087	0.102	0.116	0.131	設計掘削断面積 (㎡)			設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																									
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																												
D II	0.488	0.517	0.542	0.570	0.595	0.624	0.649	0.677	設計掘削断面積 (㎡)			必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																								
10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)			設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																											
0.066	0.085	0.107	0.126	0.148	0.167	設計掘削断面積 (㎡)			設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																											

**表4.50 H形鋼支保工「通常断面」**  
規格：SS400 H-200 (t/(トンネル延長)1m当り)

岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	
	40	45	50	55	60	65	70	75 <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td>	設計掘削断面積 (㎡)			
D III	0.764	0.803	0.843	0.888	0.928	0.968	1.008	1.053	設計掘削断面積 (㎡)			必要な断面積を上下半各々に計上する。
10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)			設計掘削断面積 (㎡)			
0.100	0.135	0.170	0.205	0.235	0.270	設計掘削断面積 (㎡)			設計掘削断面積 (㎡)			

 (2) 鋼製支保工の使用数量 鋼製支保工の使用数量は、次表を標準とする。  **表4.48 H形鋼支保工「通常断面」** 規格：SS400 H-125 (t/(トンネル延長)1m当り)   | 岩区分   | 設計掘削断面積 (㎡) |       |       |       |       |             |       |       |             |       | 摘要                 |  | |-------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------------|-------|-------|-------------|-------|--------------------|--| |       | 50          | 55    | 60    | 65    | 70    | 75          | 80    | 85    | 90          | 95    |                    |  | | C II  | 0.292       | 0.305 | 0.315 | 0.327 | 0.339 | 0.351       | 0.363 | 0.375 | 0.385       | 0.398 |                    |  | | D I   | 設計掘削断面積 (㎡) |       |       |       |       |             |       |       |             |       | 必要な断面積を上下半各々に計上する。 |  | |       | 40          | 45    | 50    | 55    | 60    | 65          | 70    | 75    | 設計掘削断面積 (㎡) |       |                    |  | |       | 0.370       | 0.390 | 0.410 | 0.430 | 0.450 | 0.470       | 0.490 | 0.510 | 設計掘削断面積 (㎡) |       |                    |  | | 10    | 15          | 20    | 25    | 30    | 35    | 設計掘削断面積 (㎡) |       |       | 設計掘削断面積 (㎡) |       |                    |  | | 0.058 | 0.073       | 0.087 | 0.102 | 0.116 | 0.131 | 設計掘削断面積 (㎡) |       |       | 設計掘削断面積 (㎡) |       |                    |  |   **表4.49 H形鋼支保工「通常断面」** 規格：SS400 H-150 (t/(トンネル延長)1m当り)   | 岩区分 | 設計掘削断面積 (㎡) |    |    |    |    |    |    |    |  |  | 摘要 | |-----|-------------|----|----|----|----|----|----|----|--|--|----| |     | 40          | 45 | 50 | 55 | 60 | 65 | 70 | 75 |  |  |    | | 設計掘削断面積 (㎡) | | || D II | 0.488 | 0.517 | 0.542 | 0.570 | 0.595 | 0.624 | 0.649 | 0.677 | 設計掘削断面積 (㎡) | | | 必要な断面積を上下半各々に計上する。 |
| 10 | 15 | 20 | 25 | 30 | 35 | 設計掘削断面積 (㎡) | | | 設計掘削断面積 (㎡) | | |
| 0.066 | 0.085 | 0.107 | 0.126 | 0.148 | 0.167 | 設計掘削断面積 (㎡) | | | 設計掘削断面積 (㎡) | | |

**表4.50 H形鋼支保工「通常断面」**  
規格：SS400 H-200 (t/(トンネル延長)1m当り)

岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	
	40	45	50	55	60	65	70	75 <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td>	設計掘削断面積 (㎡)			
D III	0.764	0.803	0.843	0.888	0.928	0.968	1.008	1.053	設計掘削断面積 (㎡)			必要な断面積を上下半各々に計上する。
10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)			設計掘削断面積 (㎡)			
0.100	0.135	0.170	0.205	0.235	0.270	設計掘削断面積 (㎡)			設計掘削断面積 (㎡)			

  |

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<p style="text-align: center;"><b>表4.51 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-150 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>0.462</td><td>0.476</td><td>0.489</td><td>0.502</td><td>0.515</td><td>0.530</td><td>0.544</td><td>0.557</td><td>0.570</td><td>0.583</td><td>0.596</td><td>0.609</td><td>0.622</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.605</td><td>0.629</td><td>0.652</td><td>0.674</td><td>0.696</td><td>0.720</td><td>0.743</td><td>0.767</td><td>0.790</td><td>0.813</td><td>0.835</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.071</td><td>0.095</td><td>0.118</td><td>0.140</td><td>0.162</td><td>0.186</td><td>0.209</td><td>0.233</td><td>0.257</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.52 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-200 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D II</td> <td>0.976</td><td>1.014</td><td>1.051</td><td>1.086</td><td>1.121</td><td>1.159</td><td>1.196</td><td>1.233</td><td>1.270</td><td>1.305</td><td>1.340</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.128</td><td>0.166</td><td>0.203</td><td>0.238</td><td>0.273</td><td>0.310</td><td>0.347</td><td>0.385</td><td>0.422</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.976</td><td>1.014</td><td>1.051</td><td>1.086</td><td>1.121</td><td>1.159</td><td>1.196</td><td>1.233</td><td>1.270</td><td>1.305</td><td>1.340</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.128</td><td>0.166</td><td>0.203</td><td>0.238</td><td>0.273</td><td>0.310</td><td>0.347</td><td>0.385</td><td>0.422</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2-4 鏡吹付工施工費率 切羽の肌落ち災害防止対策として施工する鏡吹付工の施工費率は、次表を標準とする。</p> <p>鏡吹付施工労務費率は、鏡吹付施工に要する労務等の費用であり、掘削等作業における労務費（切羽監視責任者除く）の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。（ ）内の数値は、すり出しにおいて運搬距離（片押し延長+坑外片道運搬距離）が1.2kmを超える場合は、すり運搬距離が1.2kmを超える部分に対して適用する。</p> <p>鏡吹付施工機械費率は、鏡吹付用のコンクリート吹付機、トラックミキサ及びアジテータトラック、吹付プラント設備、集塵機の損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>鏡吹付材料費率は、鏡吹付用の吹付コンクリート等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C II	0.462	0.476	0.489	0.502	0.515	0.530	0.544	0.557	0.570	0.583	0.596	0.609	0.622	必要な断面積を上下半に計上する。	D I	設計掘削断面積 (㎡)												上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半に計上する。	下半	0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835		設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257		岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340	必要な断面積を上下半に計上する。	D II	設計掘削断面積 (㎡)										上半	10	15	20	25	30	35	40	45	50	必要な断面積を上下半に計上する。	下半	0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422	D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半に計上する。	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340			設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422		<p style="text-align: center;"><b>表4.51 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-150 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>0.462</td><td>0.476</td><td>0.489</td><td>0.502</td><td>0.515</td><td>0.530</td><td>0.544</td><td>0.557</td><td>0.570</td><td>0.583</td><td>0.596</td><td>0.609</td><td>0.622</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.605</td><td>0.629</td><td>0.652</td><td>0.674</td><td>0.696</td><td>0.720</td><td>0.743</td><td>0.767</td><td>0.790</td><td>0.813</td><td>0.835</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.071</td><td>0.095</td><td>0.118</td><td>0.140</td><td>0.162</td><td>0.186</td><td>0.209</td><td>0.233</td><td>0.257</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.52 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-200 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D II</td> <td>0.976</td><td>1.014</td><td>1.051</td><td>1.086</td><td>1.121</td><td>1.159</td><td>1.196</td><td>1.233</td><td>1.270</td><td>1.305</td><td>1.340</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.128</td><td>0.166</td><td>0.203</td><td>0.238</td><td>0.273</td><td>0.310</td><td>0.347</td><td>0.385</td><td>0.422</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.976</td><td>1.014</td><td>1.051</td><td>1.086</td><td>1.121</td><td>1.159</td><td>1.196</td><td>1.233</td><td>1.270</td><td>1.305</td><td>1.340</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.128</td><td>0.166</td><td>0.203</td><td>0.238</td><td>0.273</td><td>0.310</td><td>0.347</td><td>0.385</td><td>0.422</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2-4 鏡吹付工施工費率 切羽の肌落ち災害防止対策として施工する鏡吹付工の施工費率は、次表を標準とする。</p> <p>鏡吹付施工労務費率は、鏡吹付施工に要する労務等の費用であり、掘削等作業における労務費（切羽監視責任者除く）の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。（ ）内の数値は、すり出しにおいて運搬距離（片押し延長+坑外片道運搬距離）が1.2kmを超える場合は、すり運搬距離が1.2kmを超える部分に対して適用する。</p> <p>鏡吹付施工機械費率は、鏡吹付用のコンクリート吹付機、トラックミキサ及びアジテータトラック、吹付プラント設備、集塵機の損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>鏡吹付材料費率は、鏡吹付用の吹付コンクリート等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C II	0.462	0.476	0.489	0.502	0.515	0.530	0.544	0.557	0.570	0.583	0.596	0.609	0.622	必要な断面積を上下半に計上する。	D I	設計掘削断面積 (㎡)												上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半に計上する。	下半	0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835		設計掘削断面積 (㎡)														10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257		岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340	必要な断面積を上下半に計上する。	D II	設計掘削断面積 (㎡)										上半	10	15	20	25	30	35	40	45	50	必要な断面積を上下半に計上する。	下半	0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422	D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半に計上する。	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340			設計掘削断面積 (㎡)												10	15	20	25	30	35	40	45	50			0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422	
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
70		75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	0.462	0.476	0.489	0.502	0.515	0.530	0.544	0.557	0.570	0.583	0.596	0.609	0.622	必要な断面積を上下半に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
下半	0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340	必要な断面積を上下半に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	上半	10	15	20	25	30	35	40	45	50	必要な断面積を上下半に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
下半	0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100		105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	0.462	0.476	0.489	0.502	0.515	0.530	0.544	0.557	0.570	0.583	0.596	0.609	0.622	必要な断面積を上下半に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	必要な断面積を上下半に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
下半	0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340	必要な断面積を上下半に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	上半	10	15	20	25	30	35	40	45	50	必要な断面積を上下半に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
下半	0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要な断面積を上下半に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100		105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

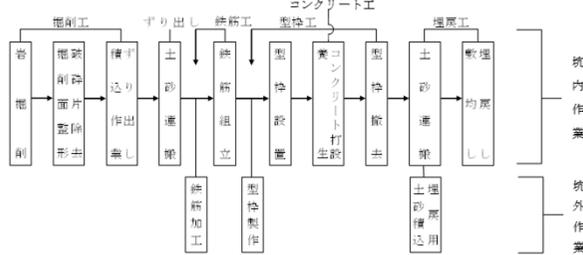
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																					
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	表4.53 鏡吹付工施工費率「通常断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)										表4.53 鏡吹付工施工費率「通常断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)													
	(設計掘削断面積 (㎡))										(設計掘削断面積 (㎡))													
	岩区分	名称										岩区分	名称											
	C I	鏡吹付施工労務費率	5	6	6	6	7	7	7	7	7	C I	鏡吹付施工労務費率	5	6	6	6	7	7	7	7	7		
		鏡吹付施工機械費率	(5)	(5)	(5)	(5)	(6)	(6)	(6)	(6)	(7)		鏡吹付施工機械費率	(5)	(5)	(5)	(5)	(6)	(6)	(6)	(6)	(7)		
		鏡吹付材料費率	10	11	12	12	12	13	13	13	14		鏡吹付材料費率	10	11	12	12	12	13	13	13	14		
			20	21	22	22	23	23	24	24	25			20	21	22	22	23	23	24	24	25		
	C II	鏡吹付施工労務費率	5	6	6	6	7	7	7	7	8	C II	鏡吹付施工労務費率	5	6	6	6	7	7	7	7	8		
		鏡吹付施工機械費率	(5)	(5)	(5)	(5)	(6)	(6)	(6)	(6)	(7)		鏡吹付施工機械費率	(5)	(5)	(5)	(5)	(6)	(6)	(6)	(6)	(7)		
		鏡吹付材料費率	8	8	9	9	10	10	11	11	12		鏡吹付材料費率	8	8	9	9	10	10	11	11	12		
			18	18	19	20	21	21	21	22	23			18	18	19	20	21	21	21	22	23		
	D I	設計掘削断面積 (㎡)										設計掘削断面積 (㎡)												
		上半	名称										D I	名称										
			鏡吹付施工労務費率	4	4	5	5	6	6	6	7	7		鏡吹付施工労務費率	4	4	5	5	6	6	6	7	7	
			鏡吹付施工機械費率	(5)	(6)	(6)	(6)	(7)	(7)	(7)	(8)	(8)		鏡吹付施工機械費率	(5)	(6)	(6)	(6)	(7)	(7)	(7)	(8)	(8)	
			鏡吹付材料費率	10	11	12	12	13	14	15	16			鏡吹付材料費率	10	11	12	12	13	14	15	16		
		下半	名称										D I	名称										
			鏡吹付施工労務費率					2	2	3	3	4		鏡吹付施工労務費率					2	2	3	3	4	
			鏡吹付施工機械費率					3	4	6	6	8		鏡吹付施工機械費率					3	4	6	6	8	
			鏡吹付材料費率					18	22	25	27	30		鏡吹付材料費率					18	22	25	27	30	
D II		設計掘削断面積 (㎡)										設計掘削断面積 (㎡)												
		上半	名称										D II	名称										
			鏡吹付施工労務費率	4	4	5	5	6	6	6	7	7		鏡吹付施工労務費率	4	4	5	5	6	6	6	7	7	
	鏡吹付施工機械費率		(5)	(6)	(6)	(6)	(7)	(7)	(7)	(8)	(8)	鏡吹付施工機械費率		(5)	(6)	(6)	(6)	(7)	(7)	(7)	(8)	(8)		
	鏡吹付材料費率		9	11	11	12	13	14	15	15		鏡吹付材料費率		9	11	11	12	13	14	15	15			
	下半	名称										D II	名称											
		鏡吹付施工労務費率					1	2	3	3	4		鏡吹付施工労務費率					1	2	3	3	4		
		鏡吹付施工機械費率					3	4	6	6	8		鏡吹付施工機械費率					3	4	6	6	8		
		鏡吹付材料費率					16	20	22	24	26		鏡吹付材料費率					16	20	22	24	26		
	D III	設計掘削断面積 (㎡)										設計掘削断面積 (㎡)												
		上半	名称										D III	名称										
			鏡吹付施工労務費率	5	6	6	6	7	7	8	8	9		鏡吹付施工労務費率	5	6	6	6	7	7	8	8	9	
鏡吹付施工機械費率			(5)	(5)	(5)	(5)	(6)	(6)	(7)	(7)	(7)	鏡吹付施工機械費率		(5)	(5)	(5)	(5)	(6)	(6)	(7)	(7)	(7)		
鏡吹付材料費率			8	9	9	10	10	11	12	12	13	鏡吹付材料費率		8	9	9	10	10	11	12	12	13		
下半		名称										D III	名称											
		鏡吹付施工労務費率					1	2	2	3	4		鏡吹付施工労務費率					1	2	2	3	4		
		鏡吹付施工機械費率					4	5	7	8	9		鏡吹付施工機械費率					4	5	7	8	9		
		鏡吹付材料費率					15	17	19	21	23		鏡吹付材料費率					15	17	19	21	23		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) (発破工法)	表4.54 鏡吹付施工費率「大断面」 (%/トンネル延長) 1m当り	表4.54 鏡吹付施工費率「大断面」 (%/トンネル延長) 1m当り	
	(%/トンネル延長) 1m当り	(%/トンネル延長) 1m当り	
	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)	
	岩区分	岩区分	
	名称	名称	
	鏡吹付施工労務費率	鏡吹付施工労務費率	
	鏡吹付施工機械費率	鏡吹付施工機械費率	
	鏡吹付材料費率	鏡吹付材料費率	
	C I	C I	
	C II	C II	
D I	D I		
D II	D II		
D III	D III		
	4-3 補助工法 補助工法については、別途考慮する。	4-3 補助工法 補助工法については、別途考慮する。	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																								
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<p>4-4 インバート工</p> <p>4-4-1 適用範囲</p> <p>(1) 適用範囲 NATMによって施工する本インバート工の掘削工、ずり出し工、鉄筋工(加工・組立)、型枠工(製作・設置・撤去)、コンクリート工(打設・養生)、埋戻工(敷均し・締固め)に適用する。</p> <p>(2) 機械器具損料 機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づきを行い、坑内で内燃機関付機械(ダンプトラック、コンクリートポンプ車等)を使用する場合は、黒煙浄化装置付排出ガス対策型及び黒煙浄化装置付を標準とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工専用排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>(3) 余掘及び余巻コンクリート インバート施工において設計厚に対する余掘・余巻コンクリート厚は、5cmを標準とする。</p> <p>4-4-2 施工概要 インバート施工標準作業フロー</p>  <p>図4-1 インバート施工標準作業フロー</p> <p>4-4-3 インバート掘削工</p> <p>(1) インバート掘削工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.55 インバート掘削工施工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="526 1037 1030 1260"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>大型ブレイカ運転 (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (トンネル専用機) 運転</td> <td>[後方短小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>0.94</td> </tr> <tr> <td>デゼル損耗費</td> <td>1,300kg級用</td> <td>本</td> <td>0.01</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 2. 上表には、破砕片除去、掘削面整形及びずり積込作業を含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	0.15	トンネル特殊工		人	0.44	トンネル作業員		人	0.15	大型ブレイカ運転 (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日	0.15	バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方短小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.94	デゼル損耗費	1,300kg級用	本	0.01	<p>4-4 インバート工</p> <p>4-4-1 適用範囲</p> <p>(1) 適用範囲 NATMによって施工する本インバート工の掘削工、ずり出し工、鉄筋工(加工・組立)、型枠工(製作・設置・撤去)、コンクリート工(打設・養生)、埋戻工(敷均し・締固め)に適用する。</p> <p>(2) 機械器具損料 機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づきを行い、坑内で内燃機関付機械(ダンプトラック、コンクリートポンプ車等)を使用する場合は、黒煙浄化装置付排出ガス対策型及び黒煙浄化装置付を標準とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工専用排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>(3) 余掘及び余巻コンクリート インバート施工において設計厚に対する余掘・余巻コンクリート厚は、5cmを標準とする。</p> <p>4-4-2 施工概要 インバート施工標準作業フロー</p>  <p>図4-1 インバート施工標準作業フロー</p> <p>4-4-3 インバート掘削工</p> <p>(1) インバート掘削工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.55 インバート掘削工施工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1232 1037 1736 1260"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>大型ブレイカ運転 (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (トンネル専用機) 運転</td> <td>[後方短小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>0.94</td> </tr> <tr> <td>デゼル損耗費</td> <td>1,300kg級用</td> <td>本</td> <td>0.01</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 2. 上表には、破砕片除去、掘削面整形及びずり積込作業を含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	0.15	トンネル特殊工		人	0.44	トンネル作業員		人	0.15	大型ブレイカ運転 (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日	0.15	バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方短小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.94	デゼル損耗費	1,300kg級用	本	0.01	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																								
トンネル世話役		人	0.15																																																								
トンネル特殊工		人	0.44																																																								
トンネル作業員		人	0.15																																																								
大型ブレイカ運転 (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日	0.15																																																								
バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方短小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.94																																																								
デゼル損耗費	1,300kg級用	本	0.01																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																								
トンネル世話役		人	0.15																																																								
トンネル特殊工		人	0.44																																																								
トンネル作業員		人	0.15																																																								
大型ブレイカ運転 (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日	0.15																																																								
バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方短小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.94																																																								
デゼル損耗費	1,300kg級用	本	0.01																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																								
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>4-4-4 インバートずり出し工 (1) インバートずり出し運搬作業歩掛 ① ずり出し方式 直送方式の場合は全て坑内作業とし、積替方式の場合は一次運搬（坑内～積替場所）は直送方式に準じ、二次運搬（積替場所～捨て場等）は一般運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、片道2.5km程度（運搬距離）が標準である。 ② ずり出し工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.56 ずり出し工施工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>トンネル工専用 オンロード型 10t積</td> <td>h</td> <td>0.83</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。</p> <p>4-4-5 インバート鉄筋工(加工・組立) 鉄筋の加工・組立については、別途計上する。</p> <p>4-4-6 インバート型枠工(製作・設置・撤去) (1) 型枠製作歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.57 型枠製作歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>#</td> <td>5.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠合板、さん木、洋釘等の材料及び電気ドリル、電気鋸、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) 型枠設置及び撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.58 型枠設置・撤去歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>16.1</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 型枠設置・撤去歩掛には、はく離剤塗布、ケレン作業を含む。 2. 諸雑費は、合板、組立支持材、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル特殊工		人	0.10	ダンプトラック運転	トンネル工専用 オンロード型 10t積	h	0.83	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.5	型わく工		#	5.9	普通作業員		#	1.5	諸雑費率		%	16	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	4.0	トンネル特殊工		#	16.1	トンネル作業員		#	4.0	諸雑費率		%	14	<p>4-4-4 インバートずり出し工 (1) インバートずり出し運搬作業歩掛 ① ずり出し方式 直送方式の場合は全て坑内作業とし、積替方式の場合は一次運搬（坑内～積替場所）は直送方式に準じ、二次運搬（積替場所～捨て場等）は一般運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、片道2.5km程度（運搬距離）が標準である。 ② ずり出し工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.56 ずり出し工施工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>トンネル工専用 オンロード型 10t積</td> <td>h</td> <td>0.83</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。</p> <p>4-4-5 インバート鉄筋工(加工・組立) 鉄筋の加工・組立については、別途計上する。</p> <p>4-4-6 インバート型枠工(製作・設置・撤去) (1) 型枠製作歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.57 型枠製作歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>#</td> <td>5.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠合板、さん木、洋釘等の材料及び電気ドリル、電気鋸、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) 型枠設置及び撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.58 型枠設置・撤去歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>16.1</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 型枠設置・撤去歩掛には、はく離剤塗布、ケレン作業を含む。 2. 諸雑費は、合板、組立支持材、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル特殊工		人	0.10	ダンプトラック運転	トンネル工専用 オンロード型 10t積	h	0.83	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.5	型わく工		#	5.9	普通作業員		#	1.5	諸雑費率		%	16	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	4.0	トンネル特殊工		#	16.1	トンネル作業員		#	4.0	諸雑費率		%	14	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
トンネル特殊工		人	0.10																																																																																																								
ダンプトラック運転	トンネル工専用 オンロード型 10t積	h	0.83																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
土木一般世話役		人	1.5																																																																																																								
型わく工		#	5.9																																																																																																								
普通作業員		#	1.5																																																																																																								
諸雑費率		%	16																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
トンネル世話役		人	4.0																																																																																																								
トンネル特殊工		#	16.1																																																																																																								
トンネル作業員		#	4.0																																																																																																								
諸雑費率		%	14																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
トンネル特殊工		人	0.10																																																																																																								
ダンプトラック運転	トンネル工専用 オンロード型 10t積	h	0.83																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
土木一般世話役		人	1.5																																																																																																								
型わく工		#	5.9																																																																																																								
普通作業員		#	1.5																																																																																																								
諸雑費率		%	16																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
トンネル世話役		人	4.0																																																																																																								
トンネル特殊工		#	16.1																																																																																																								
トンネル作業員		#	4.0																																																																																																								
諸雑費率		%	14																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>4-4-7 インバートコンクリート工 (打設・養生) (1) インバートコンクリート工 (打設・養生) 歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.59 インバートコンクリート工(打設・養生)歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td>0.80</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 打設歩掛には、打設に先立ち掘削面の清掃、排水、ポンプ車の移動、据付打設後の打設用パイプ清掃等の労務も含む。 2. 養生歩掛は、散水養生程度とする。 3. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 4. コンクリートのロス率は、+0.04を標準とする。 5. 諸雑費は、コンクリートパイプレータ、養生用散水ポンプの賃料、養生用シート等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-4-8 インバート埋戻工 (数均し・締固め) (1) インバート数均し・締固め工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.60 インバート数均し・締固め工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (トンネル専用機) 運転</td> <td>[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup> (平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ 運転</td> <td>(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t</td> <td>日</td> <td>0.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、バックホウによる数均し、振動ローラによる転圧作業である。 2. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 3. 振動ローラは、賃料とする。</p> <p>(2) 埋戻材の積込作業時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.61 埋戻材の積込作業時間 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ 運転</td> <td>[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>0.48</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、埋戻材に掘削ずりを利用する場合の積込作業の時間である。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	0.12	トンネル特殊工		#	0.62	トンネル作業員		#	0.12	コンクリートポンプ車運転	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	h	0.80	諸 雑 費 率		%	1	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	0.07	トンネル特殊工		#	0.15	トンネル作業員		#	0.07	バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.45	振動ローラ 運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t	日	0.07	名 称	規 格	単 位	数 量	バックホウ 運転	[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h	0.48	<p>4-4-7 インバートコンクリート工 (打設・養生) (1) インバートコンクリート工 (打設・養生) 歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.59 インバートコンクリート工(打設・養生)歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td>0.80</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 打設歩掛には、打設に先立ち掘削面の清掃、排水、ポンプ車の移動、据付打設後の打設用パイプ清掃等の労務も含む。 2. 養生歩掛は、散水養生程度とする。 3. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 4. コンクリートのロス率は、+0.04を標準とする。 5. 諸雑費は、コンクリートパイプレータ、養生用散水ポンプの賃料、養生用シート等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-4-8 インバート埋戻工 (数均し・締固め) (1) インバート数均し・締固め工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.60 インバート数均し・締固め工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (トンネル専用機) 運転</td> <td>[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup> (平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ 運転</td> <td>(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t</td> <td>日</td> <td>0.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、バックホウによる数均し、振動ローラによる転圧作業である。 2. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 3. 振動ローラは、賃料とする。</p> <p>(2) 埋戻材の積込作業時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.61 埋戻材の積込作業時間 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ 運転</td> <td>[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>0.48</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、埋戻材に掘削ずりを利用する場合の積込作業の時間である。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	0.12	トンネル特殊工		#	0.62	トンネル作業員		#	0.12	コンクリートポンプ車運転	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	h	0.80	諸 雑 費 率		%	1	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	0.07	トンネル特殊工		#	0.15	トンネル作業員		#	0.07	バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.45	振動ローラ 運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t	日	0.07	名 称	規 格	単 位	数 量	バックホウ 運転	[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h	0.48	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																															
トンネル世話役		人	0.12																																																																																																																
トンネル特殊工		#	0.62																																																																																																																
トンネル作業員		#	0.12																																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	h	0.80																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	1																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
トンネル世話役		人	0.07																																																																																																																
トンネル特殊工		#	0.15																																																																																																																
トンネル作業員		#	0.07																																																																																																																
バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.45																																																																																																																
振動ローラ 運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t	日	0.07																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
バックホウ 運転	[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h	0.48																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
トンネル世話役		人	0.12																																																																																																																
トンネル特殊工		#	0.62																																																																																																																
トンネル作業員		#	0.12																																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	h	0.80																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	1																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
トンネル世話役		人	0.07																																																																																																																
トンネル特殊工		#	0.15																																																																																																																
トンネル作業員		#	0.07																																																																																																																
バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.45																																																																																																																
振動ローラ 運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t	日	0.07																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
バックホウ 運転	[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h	0.48																																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>(3) 埋戻材運搬ダンプトラックの作業能力 埋戻材に掘削ずりを使用する場合のダンプトラックの作業能力は、「4-4-4 インバートずり出し工 (1) インバートずり出し運搬作業歩掛」による。</p> <p>4-5 覆土工 (1) 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.62 防水工施工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、裏面排水設置労務を含む。ただし、裏面排水材料は別途計上する。</p> <p>(2) 覆工、防水機械の機種を選定及び機械歩掛 覆工、防水機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.63 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 水 工 作 業 台 車</td> <td>L=6.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル (本坑用)</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル (非常駐車帯用)</td> <td>L=6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. スライドセントルは、線形及び現場条件等により標準外になる場合は、別途考慮する。 2. コンクリートポンプ車の作業能力は、以下の式により算出した数値を標準とする。 作業能力 (m<sup>3</sup>/h) = 0.1253 × A + 5.8046    A: 掘削断面積 (m<sup>2</sup>) 3. コンクリートポンプ車から作業範囲30m以内の圧送管組立・撤去労務を含む。作業範囲30mを超える場合は、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.08	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.15	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.08	機 械 名	規 格	単 位	数 量	防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1	スライドセントル (本坑用)	L=10.5m	基	1	スライドセントル (非常駐車帯用)	L=6.0m	〃	1	コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1	<p>(3) 埋戻材運搬ダンプトラックの作業能力 埋戻材に掘削ずりを使用する場合のダンプトラックの作業能力は、「4-4-4 インバートずり出し工 (1) インバートずり出し運搬作業歩掛」による。</p> <p>4-5 覆土工 (1) 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.62 防水工施工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、裏面排水設置労務を含む。ただし、裏面排水材料は別途計上する。</p> <p>(2) 覆工、防水機械の機種を選定及び機械歩掛 覆工、防水機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.63 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 水 工 作 業 台 車</td> <td>L=6.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル (本坑用)</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル (非常駐車帯用)</td> <td>L=6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. スライドセントルは、線形及び現場条件等により標準外になる場合は、別途考慮する。 2. コンクリートポンプ車の作業能力は、以下の式により算出した数値を標準とする。 作業能力 (m<sup>3</sup>/h) = 0.1253 × A + 5.8046    A: 掘削断面積 (m<sup>2</sup>) 3. コンクリートポンプ車から作業範囲30m以内の圧送管組立・撤去労務を含む。作業範囲30mを超える場合は、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.08	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.15	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.08	機 械 名	規 格	単 位	数 量	防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1	スライドセントル (本坑用)	L=10.5m	基	1	スライドセントル (非常駐車帯用)	L=6.0m	〃	1	コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1	
名 称	単 位	数 量																																																																	
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.08																																																																	
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.15																																																																	
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.08																																																																	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																
防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1																																																																
スライドセントル (本坑用)	L=10.5m	基	1																																																																
スライドセントル (非常駐車帯用)	L=6.0m	〃	1																																																																
コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																
名 称	単 位	数 量																																																																	
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.08																																																																	
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.15																																																																	
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.08																																																																	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																
防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1																																																																
スライドセントル (本坑用)	L=10.5m	基	1																																																																
スライドセントル (非常駐車帯用)	L=6.0m	〃	1																																																																
コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																														
トンネル工 (NATM) (発破工法)	表4.64 コンクリートポンプ車「通常断面」 (週/(トンネル延長)1m当り)	表4.64 コンクリートポンプ車「通常断面」 (週/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																															
	規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h	規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h																																																																																																																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																						
	C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																						
	C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																						
D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																							
D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																							
D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																			
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																							
C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																							
C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																							
D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																							
D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																							
D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																							
表4.65 コンクリートポンプ車「大断面」 (週/(トンネル延長)1m当り)	表4.65 コンクリートポンプ車「大断面」 (週/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																
規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h	規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h																																																																																																																																																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02												
岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																				
C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																				
C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																				
D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																				
D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																				
D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																				
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																				
C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																				
C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																				
D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																				
D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																				
D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																				
表4.66 スライドセトル「通常断面」 (規格：L=10.5m) (m/(トンネル延長)1m当り)	表4.66 スライドセトル「通常断面」 (規格：L=10.5m) (m/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																				
岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																							
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																							
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																							
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																							
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																							
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																						
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																							
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																							
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																							
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																							
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																							
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																							
表4.67 スライドセトル「大断面」 (規格：L=6.0m又はL=10.5m) (m/(トンネル延長)1m当り)	表4.67 スライドセトル「大断面」 (規格：L=6.0m又はL=10.5m) (m/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0												
岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																				
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																				
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																				
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																				
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																				
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																				
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																				
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																				
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																				
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																				
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																				
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																				
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<b>表4.68 防水作業台車「通常断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.68 防水作業台車「通常断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)														摘要																																																																																																																																																																																						
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																												
	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																								
50		55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																													
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																													
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																													
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																													
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																													
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																													
	<b>表4.69 防水作業台車「大断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.69 防水作業台車「大断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																									
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																										
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																									
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																										
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
	(3) 材料費 ① 防水シート 防水シートの使用数量は、次表を標準とする。	(3) 材料費 ① 防水シート 防水シートの使用数量は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																					
	<b>表4.70 防水シート「通常断面」</b> (㎡/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.70 防水シート「通常断面」</b> (㎡/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>17.92</td><td>18.64</td><td>19.37</td><td>20.09</td><td>20.81</td><td>21.53</td><td>22.25</td><td>22.98</td><td>23.70</td><td>24.42</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>18.36</td><td>19.02</td><td>19.69</td><td>20.36</td><td>21.03</td><td>21.70</td><td>22.37</td><td>23.04</td><td>23.71</td><td>24.38</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>18.48</td><td>19.13</td><td>19.78</td><td>20.43</td><td>21.08</td><td>21.73</td><td>22.39</td><td>23.04</td><td>23.69</td><td>24.34</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>17.56</td><td>18.29</td><td>19.02</td><td>19.75</td><td>20.47</td><td>21.20</td><td>21.93</td><td>22.66</td><td>23.39</td><td>24.12</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>17.94</td><td>18.61</td><td>19.27</td><td>19.93</td><td>20.60</td><td>21.26</td><td>21.92</td><td>22.59</td><td>23.25</td><td>23.91</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	17.92	18.64	19.37	20.09	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42				C II	18.36	19.02	19.69	20.36	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38				D I	18.48	19.13	19.78	20.43	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34				D II	17.56	18.29	19.02	19.75	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12				D III	17.94	18.61	19.27	19.93	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>17.92</td><td>18.64</td><td>19.37</td><td>20.09</td><td>20.81</td><td>21.53</td><td>22.25</td><td>22.98</td><td>23.70</td><td>24.42</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>18.36</td><td>19.02</td><td>19.69</td><td>20.36</td><td>21.03</td><td>21.70</td><td>22.37</td><td>23.04</td><td>23.71</td><td>24.38</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>18.48</td><td>19.13</td><td>19.78</td><td>20.43</td><td>21.08</td><td>21.73</td><td>22.39</td><td>23.04</td><td>23.69</td><td>24.34</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>17.56</td><td>18.29</td><td>19.02</td><td>19.75</td><td>20.47</td><td>21.20</td><td>21.93</td><td>22.66</td><td>23.39</td><td>24.12</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>17.94</td><td>18.61</td><td>19.27</td><td>19.93</td><td>20.60</td><td>21.26</td><td>21.92</td><td>22.59</td><td>23.25</td><td>23.91</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	17.92	18.64	19.37	20.09	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42				C II	18.36	19.02	19.69	20.36	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38				D I	18.48	19.13	19.78	20.43	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34				D II	17.56	18.29	19.02	19.75	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12				D III	17.94	18.61	19.27	19.93	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91				
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																									
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																													
C I	17.92	18.64	19.37	20.09	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42																																																																																																																																																																																													
C II	18.36	19.02	19.69	20.36	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38																																																																																																																																																																																													
D I	18.48	19.13	19.78	20.43	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34																																																																																																																																																																																													
D II	17.56	18.29	19.02	19.75	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12																																																																																																																																																																																													
D III	17.94	18.61	19.27	19.93	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																									
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																													
C I	17.92	18.64	19.37	20.09	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42																																																																																																																																																																																													
C II	18.36	19.02	19.69	20.36	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38																																																																																																																																																																																													
D I	18.48	19.13	19.78	20.43	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34																																																																																																																																																																																													
D II	17.56	18.29	19.02	19.75	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12																																																																																																																																																																																													
D III	17.94	18.61	19.27	19.93	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91																																																																																																																																																																																													
	(注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。	(注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。																																																																																																																																																																																																					
	<b>表4.71 防水シート「大断面」</b> (㎡/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.71 防水シート「大断面」</b> (㎡/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>20.81</td><td>21.53</td><td>22.25</td><td>22.98</td><td>23.70</td><td>24.42</td><td>25.14</td><td>25.86</td><td>26.58</td><td>27.30</td><td>28.03</td><td>28.75</td><td>29.47</td></tr> <tr><td>C II</td><td>21.03</td><td>21.70</td><td>22.37</td><td>23.04</td><td>23.71</td><td>24.38</td><td>25.05</td><td>25.72</td><td>26.39</td><td>27.06</td><td>27.73</td><td>28.40</td><td>29.07</td></tr> <tr><td>D I</td><td>21.08</td><td>21.73</td><td>22.39</td><td>23.04</td><td>23.69</td><td>24.34</td><td>24.99</td><td>25.64</td><td>26.30</td><td>26.95</td><td>27.60</td><td>28.25</td><td>28.90</td></tr> <tr><td>D II</td><td>20.47</td><td>21.20</td><td>21.93</td><td>22.66</td><td>23.39</td><td>24.12</td><td>24.85</td><td>25.57</td><td>26.30</td><td>27.03</td><td>27.76</td><td>28.49</td><td>29.22</td></tr> <tr><td>D III</td><td>20.60</td><td>21.26</td><td>21.92</td><td>22.59</td><td>23.25</td><td>23.91</td><td>24.58</td><td>25.24</td><td>25.91</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42	25.14	25.86	26.58	27.30	28.03	28.75	29.47	C II	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38	25.05	25.72	26.39	27.06	27.73	28.40	29.07	D I	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34	24.99	25.64	26.30	26.95	27.60	28.25	28.90	D II	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12	24.85	25.57	26.30	27.03	27.76	28.49	29.22	D III	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91	24.58	25.24	25.91					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>20.81</td><td>21.53</td><td>22.25</td><td>22.98</td><td>23.70</td><td>24.42</td><td>25.14</td><td>25.86</td><td>26.58</td><td>27.30</td><td>28.03</td><td>28.75</td><td>29.47</td></tr> <tr><td>C II</td><td>21.03</td><td>21.70</td><td>22.37</td><td>23.04</td><td>23.71</td><td>24.38</td><td>25.05</td><td>25.72</td><td>26.39</td><td>27.06</td><td>27.73</td><td>28.40</td><td>29.07</td></tr> <tr><td>D I</td><td>21.08</td><td>21.73</td><td>22.39</td><td>23.04</td><td>23.69</td><td>24.34</td><td>24.99</td><td>25.64</td><td>26.30</td><td>26.95</td><td>27.60</td><td>28.25</td><td>28.90</td></tr> <tr><td>D II</td><td>20.47</td><td>21.20</td><td>21.93</td><td>22.66</td><td>23.39</td><td>24.12</td><td>24.85</td><td>25.57</td><td>26.30</td><td>27.03</td><td>27.76</td><td>28.49</td><td>29.22</td></tr> <tr><td>D III</td><td>20.60</td><td>21.26</td><td>21.92</td><td>22.59</td><td>23.25</td><td>23.91</td><td>24.58</td><td>25.24</td><td>25.91</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42	25.14	25.86	26.58	27.30	28.03	28.75	29.47	C II	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38	25.05	25.72	26.39	27.06	27.73	28.40	29.07	D I	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34	24.99	25.64	26.30	26.95	27.60	28.25	28.90	D II	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12	24.85	25.57	26.30	27.03	27.76	28.49	29.22	D III	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91	24.58	25.24	25.91					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																									
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																										
C I	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42	25.14	25.86	26.58	27.30	28.03	28.75	29.47																																																																																																																																																																																										
C II	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38	25.05	25.72	26.39	27.06	27.73	28.40	29.07																																																																																																																																																																																										
D I	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34	24.99	25.64	26.30	26.95	27.60	28.25	28.90																																																																																																																																																																																										
D II	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12	24.85	25.57	26.30	27.03	27.76	28.49	29.22																																																																																																																																																																																										
D III	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91	24.58	25.24	25.91																																																																																																																																																																																														
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																									
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																										
C I	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42	25.14	25.86	26.58	27.30	28.03	28.75	29.47																																																																																																																																																																																										
C II	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38	25.05	25.72	26.39	27.06	27.73	28.40	29.07																																																																																																																																																																																										
D I	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34	24.99	25.64	26.30	26.95	27.60	28.25	28.90																																																																																																																																																																																										
D II	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12	24.85	25.57	26.30	27.03	27.76	28.49	29.22																																																																																																																																																																																										
D III	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91	24.58	25.24	25.91																																																																																																																																																																																														
	(注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。	(注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<p>② 覆工コンクリート 覆工コンクリートの使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.72 生コンクリート(余巻を含む)「通常断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>8.87</td><td>9.13</td><td>9.40</td><td>9.66</td><td>9.93</td><td>10.19</td><td>10.46</td><td>10.72</td><td>10.99</td><td>11.25</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>8.02</td><td>8.28</td><td>8.54</td><td>8.79</td><td>9.05</td><td>9.31</td><td>9.57</td><td>9.82</td><td>10.08</td><td>10.34</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>7.39</td><td>7.64</td><td>7.89</td><td>8.14</td><td>8.39</td><td>8.64</td><td>8.90</td><td>9.15</td><td>9.40</td><td>9.65</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>6.39</td><td>6.77</td><td>7.15</td><td>7.52</td><td>7.90</td><td>8.28</td><td>8.65</td><td>9.03</td><td>9.41</td><td>9.78</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>8.07</td><td>8.37</td><td>8.67</td><td>8.97</td><td>9.27</td><td>9.57</td><td>9.86</td><td>10.17</td><td>10.46</td><td>10.76</td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.73 生コンクリート(余巻を含む)「大断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>11.91</td><td>12.25</td><td>12.59</td><td>12.93</td><td>13.26</td><td>13.61</td><td>13.95</td><td>14.29</td><td>14.63</td><td>14.97</td><td>15.30</td><td>15.65</td><td>15.98</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>11.07</td><td>11.38</td><td>11.70</td><td>12.02</td><td>12.33</td><td>12.65</td><td>12.97</td><td>13.28</td><td>13.60</td><td>13.91</td><td>14.23</td><td>14.54</td><td>14.86</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>10.45</td><td>10.76</td><td>11.07</td><td>11.35</td><td>11.64</td><td>11.95</td><td>12.24</td><td>12.54</td><td>12.83</td><td>13.14</td><td>13.43</td><td>13.73</td><td>14.02</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>10.45</td><td>10.76</td><td>11.07</td><td>11.35</td><td>11.64</td><td>11.95</td><td>12.24</td><td>12.54</td><td>12.83</td><td>13.14</td><td>13.43</td><td>13.73</td><td>14.02</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>9.27</td><td>9.57</td><td>9.86</td><td>10.17</td><td>10.46</td><td>10.76</td><td>13.49</td><td>13.82</td><td>14.15</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p> <p>(4) 諸雑費 ① 機械の諸雑費 諸雑費は、コンクリートパイプレータの賃料等の費用であり、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.74 (覆工+防水)諸雑費(その他機械)「通常断面」</b> (%/トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	8.87	9.13	9.40	9.66	9.93	10.19	10.46	10.72	10.99	11.25				C II	8.02	8.28	8.54	8.79	9.05	9.31	9.57	9.82	10.08	10.34				D I	7.39	7.64	7.89	8.14	8.39	8.64	8.90	9.15	9.40	9.65				D II	6.39	6.77	7.15	7.52	7.90	8.28	8.65	9.03	9.41	9.78				D III	8.07	8.37	8.67	8.97	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76				岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	11.91	12.25	12.59	12.93	13.26	13.61	13.95	14.29	14.63	14.97	15.30	15.65	15.98	C II	11.07	11.38	11.70	12.02	12.33	12.65	12.97	13.28	13.60	13.91	14.23	14.54	14.86	D I	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02	D II	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02	D III	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76	13.49	13.82	14.15					岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				<p>② 覆工コンクリート 覆工コンクリートの使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.72 生コンクリート(余巻を含む)「通常断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>8.87</td><td>9.13</td><td>9.40</td><td>9.66</td><td>9.93</td><td>10.19</td><td>10.46</td><td>10.72</td><td>10.99</td><td>11.25</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>8.02</td><td>8.28</td><td>8.54</td><td>8.79</td><td>9.05</td><td>9.31</td><td>9.57</td><td>9.82</td><td>10.08</td><td>10.34</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>7.39</td><td>7.64</td><td>7.89</td><td>8.14</td><td>8.39</td><td>8.64</td><td>8.90</td><td>9.15</td><td>9.40</td><td>9.65</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>6.39</td><td>6.77</td><td>7.15</td><td>7.52</td><td>7.90</td><td>8.28</td><td>8.65</td><td>9.03</td><td>9.41</td><td>9.78</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>8.07</td><td>8.37</td><td>8.67</td><td>8.97</td><td>9.27</td><td>9.57</td><td>9.86</td><td>10.17</td><td>10.46</td><td>10.76</td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.73 生コンクリート(余巻を含む)「大断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>11.91</td><td>12.25</td><td>12.59</td><td>12.93</td><td>13.26</td><td>13.61</td><td>13.95</td><td>14.29</td><td>14.63</td><td>14.97</td><td>15.30</td><td>15.65</td><td>15.98</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>11.07</td><td>11.38</td><td>11.70</td><td>12.02</td><td>12.33</td><td>12.65</td><td>12.97</td><td>13.28</td><td>13.60</td><td>13.91</td><td>14.23</td><td>14.54</td><td>14.86</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>10.45</td><td>10.76</td><td>11.07</td><td>11.35</td><td>11.64</td><td>11.95</td><td>12.24</td><td>12.54</td><td>12.83</td><td>13.14</td><td>13.43</td><td>13.73</td><td>14.02</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>10.45</td><td>10.76</td><td>11.07</td><td>11.35</td><td>11.64</td><td>11.95</td><td>12.24</td><td>12.54</td><td>12.83</td><td>13.14</td><td>13.43</td><td>13.73</td><td>14.02</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>9.27</td><td>9.57</td><td>9.86</td><td>10.17</td><td>10.46</td><td>10.76</td><td>13.49</td><td>13.82</td><td>14.15</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p> <p>(4) 諸雑費 ① 機械の諸雑費 諸雑費は、コンクリートパイプレータの賃料等の費用であり、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.74 (覆工+防水)諸雑費(その他機械)「通常断面」</b> (%/トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	8.87	9.13	9.40	9.66	9.93	10.19	10.46	10.72	10.99	11.25				C II	8.02	8.28	8.54	8.79	9.05	9.31	9.57	9.82	10.08	10.34				D I	7.39	7.64	7.89	8.14	8.39	8.64	8.90	9.15	9.40	9.65				D II	6.39	6.77	7.15	7.52	7.90	8.28	8.65	9.03	9.41	9.78				D III	8.07	8.37	8.67	8.97	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76				岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	11.91	12.25	12.59	12.93	13.26	13.61	13.95	14.29	14.63	14.97	15.30	15.65	15.98	C II	11.07	11.38	11.70	12.02	12.33	12.65	12.97	13.28	13.60	13.91	14.23	14.54	14.86	D I	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02	D II	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02	D III	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76	13.49	13.82	14.15					岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	C I	8.87	9.13	9.40	9.66	9.93	10.19	10.46	10.72	10.99	11.25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	8.02	8.28	8.54	8.79	9.05	9.31	9.57	9.82	10.08	10.34																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I	7.39	7.64	7.89	8.14	8.39	8.64	8.90	9.15	9.40	9.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II	6.39	6.77	7.15	7.52	7.90	8.28	8.65	9.03	9.41	9.78																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III	8.07	8.37	8.67	8.97	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C I	11.91	12.25	12.59	12.93	13.26	13.61	13.95	14.29	14.63	14.97	15.30	15.65	15.98																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	11.07	11.38	11.70	12.02	12.33	12.65	12.97	13.28	13.60	13.91	14.23	14.54	14.86																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76	13.49	13.82	14.15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C I	8.87	9.13	9.40	9.66	9.93	10.19	10.46	10.72	10.99	11.25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C II	8.02	8.28	8.54	8.79	9.05	9.31	9.57	9.82	10.08	10.34																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I	7.39	7.64	7.89	8.14	8.39	8.64	8.90	9.15	9.40	9.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II	6.39	6.77	7.15	7.52	7.90	8.28	8.65	9.03	9.41	9.78																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III	8.07	8.37	8.67	8.97	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C I	11.91	12.25	12.59	12.93	13.26	13.61	13.95	14.29	14.63	14.97	15.30	15.65	15.98																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	11.07	11.38	11.70	12.02	12.33	12.65	12.97	13.28	13.60	13.91	14.23	14.54	14.86																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76	13.49	13.82	14.15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

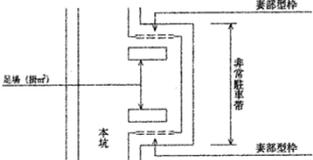
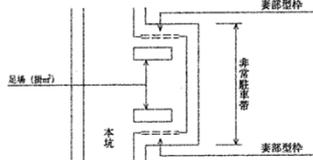
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																														
トンネル工 (NATM) (発破工法)	表4. 75 (覆工+防水)諸雑費(その他機械)「大断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)	表4. 75 (覆工+防水)諸雑費(その他機械)「大断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5						
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)														摘要																																																																																																																																																																																																
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																			
	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																			
	C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																			
	D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																			
	D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																			
	D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																							
	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																		
70		75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																				
C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																				
C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																				
D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																				
D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																				
D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																								
	② 材料の諸雑費 諸雑費は、防水シート設置器具の損料及び妻板、土台、はく離剤等の費用であり、材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。	② 材料の諸雑費 諸雑費は、防水シート設置器具の損料及び妻板、土台、はく離剤等の費用であり、材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。																																																																																																																																																																																																															
	表4. 76 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「通常断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)	表4. 76 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「通常断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				D I	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3				D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				D I	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3				D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																				
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																					
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																							
C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																							
C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																							
D I	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3																																																																																																																																																																																																							
D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																							
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																					
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																							
C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																							
C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																							
D I	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3																																																																																																																																																																																																							
D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																							
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																							
	表4. 77 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「大断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)	表4. 77 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「大断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																				
C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																				
C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																				
D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																				
D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																				
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																				
C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																				
C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																				
D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																				
D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																				
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																								

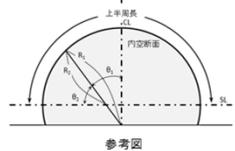
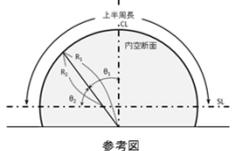
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																								
<b>トンネル工 (NATM) (発破工法)</b>	<p>(5) 型枠工歩掛</p> <p>① スライドセントル（本坑用）型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.78 スライドセントル(本坑用)型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.63</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>② スライドセントル（非常駐車帯用）型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.79 スライドセントル(非常駐車帯用)型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>(6) 覆工コンクリート打設歩掛 覆工コンクリート打設時の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.80 覆工コンクリート打設作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.61</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) コンクリートの打設 型枠工及びコンクリート工における1打設長は、スライドセントルの延長を標準とする。また、1打設長の所要日数は、2日を標準とする。</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.63	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.16	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.12	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.70	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.23	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.15	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.61	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.15	<p>(5) 型枠工歩掛</p> <p>① スライドセントル（本坑用）型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.78 スライドセントル(本坑用)型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.63</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>② スライドセントル（非常駐車帯用）型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.79 スライドセントル(非常駐車帯用)型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>(6) 覆工コンクリート打設歩掛 覆工コンクリート打設時の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.80 覆工コンクリート打設作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.61</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) コンクリートの打設 型枠工及びコンクリート工における1打設長は、スライドセントルの延長を標準とする。また、1打設長の所要日数は、2日を標準とする。</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.63	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.16	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.12	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.70	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.23	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.15	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.61	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.15	
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.63																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.16																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.12																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.70																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.23																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.15																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.61																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.15																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.63																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.16																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.12																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.70																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.23																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.15																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.61																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.15																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>4-6 非常駐車帯</p> <p>非常駐車帯と本坑接続部の妻部の型枠工（無筋構造物）については、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。また、非常駐車帯と本坑接続部の妻部の足場工（無筋構造物）を別途計上する。支保工の切断等による補強鋼材は、スクラップ控除する。</p> <p>なお、職種はトンネル職種に統替えるものとする。</p>  <p style="text-align: center;">図4-1 非常駐車帯の足場及び妻部型枠</p>	<p>4-6 非常駐車帯</p> <p>非常駐車帯と本坑接続部の妻部の型枠工（無筋構造物）については、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。また、非常駐車帯と本坑接続部の妻部の足場工（無筋構造物）を別途計上する。支保工の切断等による補強鋼材は、スクラップ控除する。</p> <p>なお、職種はトンネル職種に統替えるものとする。</p>  <p style="text-align: center;">図4-1 非常駐車帯の足場及び妻部型枠</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>4-7 スライドセントル等損料</p> <p>① スライドセントル (本坑用) 損料 スライドセントル (本坑用) は、スチールフォーム【五心円 (上半三心)】のL=10.5mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセントル (本坑用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_1 = 3,676,000 \times A + 32,522,000 \dots \text{式} 4.1$ <p>ただし、P<sub>1</sub>:スライドセントル (本坑用 L=10.5m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセントル (本坑用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は16.8kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・締着含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打從構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ピン、逸走防止材、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (電動又は油圧)、配管切替装置 (機内配管含む)、自動ケレン装置〕</p> <p>② スライドセントル (非常駐車帯用) 損料 スライドセントル (非常駐車帯用) は、メタルフォーム【五心円 (上半三心)】のL=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセントル (非常駐車帯用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_2 = 1,460,000 \times A + 29,865,000 \dots \text{式} 4.2$ <p>ただし、P<sub>2</sub>:スライドセントル (非常駐車帯用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセントル (非常駐車帯用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は9.7kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・締着含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打從構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ピン、逸走防止材、外枠類 (パネル等)、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (手動)、配管切替装置 (機内配管含む)〕</p> <p>③ 防水作業台車損料 防水作業台車は、延長L=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。防水作業台車損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_3 = 577,000 \times A + 1,835,000 \dots \text{式} 4.3$ <p>ただし、P<sub>3</sub>:防水作業台車 (本坑及び非常駐車帯兼用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、防水作業台車の機関出力は4.0kW程度とする。 上半周長 (m) = <math>2 \times \{ (2 \times \pi \times R_1 \times \theta_1 + 360) + (2 \times \pi \times R_2 \times \theta_2 + 360) \}</math></p>  <p style="text-align: center;">参考図</p>	<p>4-7 スライドセントル等損料</p> <p>① スライドセントル (本坑用) 損料 スライドセントル (本坑用) は、スチールフォーム【五心円 (上半三心)】のL=10.5mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセントル (本坑用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_1 = 3,676,000 \times A + 32,522,000 \dots \text{式} 4.1$ <p>ただし、P<sub>1</sub>:スライドセントル (本坑用 L=10.5m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセントル (本坑用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は16.8kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・締着含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打從構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ピン、逸走防止材、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (電動又は油圧)、配管切替装置 (機内配管含む)、自動ケレン装置〕</p> <p>② スライドセントル (非常駐車帯用) 損料 スライドセントル (非常駐車帯用) は、メタルフォーム【五心円 (上半三心)】のL=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセントル (非常駐車帯用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_2 = 1,460,000 \times A + 29,865,000 \dots \text{式} 4.2$ <p>ただし、P<sub>2</sub>:スライドセントル (非常駐車帯用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセントル (非常駐車帯用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は9.7kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・締着含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打從構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ピン、逸走防止材、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (手動)、配管切替装置 (機内配管含む)〕</p> <p>③ 防水作業台車損料 防水作業台車は、延長L=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。防水作業台車損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_3 = 577,000 \times A + 1,835,000 \dots \text{式} 4.3$ <p>ただし、P<sub>3</sub>:防水作業台車 (本坑及び非常駐車帯兼用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、防水作業台車の機関出力は4.0kW程度とする。 上半周長 (m) = <math>2 \times \{ (2 \times \pi \times R_1 \times \theta_1 + 360) + (2 \times \pi \times R_2 \times \theta_2 + 360) \}</math></p>  <p style="text-align: center;">参考図</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>4-8 工事用仮設備 4-8-1 吹付プラント設備据付・解体 吹付プラント設備据付・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.81 吹付プラント設備据付・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>立 解</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>9.0</td> <td></td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9.5</td> <td></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.0</td> <td></td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.5</td> <td></td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>20.5</td> <td></td> <td>14.5</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td></td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> <td></td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>4.0</td> <td></td> <td>3.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、コンクリートプラントの練混ぜ方式(一括または分割)に関わらず適用できる。 2. 基礎コンクリートは、別途計上する。 3. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-8-2 スライドセトル組立・解体 スライドセトル組立・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.82 スライドセトル組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>立 解</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>8.5</td> <td></td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0</td> <td></td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0</td> <td></td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>17.5</td> <td></td> <td>13.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>40.5</td> <td></td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.0</td> <td></td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>7.0</td> <td></td> <td>5.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去を含む。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	組 立	立 解	解 体	土木一般世話役		人	9.0		5.0	特殊作業員		〃	9.5		3.0	普通作業員		〃	8.0		2.0	設備機械工		〃	6.5		2.5	と び 工		〃	20.5		14.5	溶 接 工		〃	3.5		1.5	電 工		〃	5.5		2.5	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	4.0		3.5	名 称	規 格	単 位	組 立	立 解	解 体	土木一般世話役		人	8.5		6.0	普通作業員		〃	7.0		2.0	設備機械工		〃	7.0		5.0	と び 工		〃	17.5		13.5	特殊作業員		〃	40.5		20.0	電 工		〃	5.0		1.5	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	7.0		5.5	<p>4-8 工事用仮設備 4-8-1 吹付プラント設備据付・解体 吹付プラント設備据付・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.81 吹付プラント設備据付・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>立 解</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>9.0</td> <td></td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9.5</td> <td></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.0</td> <td></td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.5</td> <td></td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>20.5</td> <td></td> <td>14.5</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td></td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> <td></td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>4.0</td> <td></td> <td>3.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、コンクリートプラントの練混ぜ方式(一括または分割)に関わらず適用できる。 2. 基礎コンクリートは、別途計上する。 3. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-8-2 スライドセトル組立・解体 スライドセトル組立・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.82 スライドセトル組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>立 解</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>8.5</td> <td></td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0</td> <td></td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0</td> <td></td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>17.5</td> <td></td> <td>13.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>40.5</td> <td></td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.0</td> <td></td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>7.0</td> <td></td> <td>5.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去を含む。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	組 立	立 解	解 体	土木一般世話役		人	9.0		5.0	特殊作業員		〃	9.5		3.0	普通作業員		〃	8.0		2.0	設備機械工		〃	6.5		2.5	と び 工		〃	20.5		14.5	溶 接 工		〃	3.5		1.5	電 工		〃	5.5		2.5	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	4.0		3.5	名 称	規 格	単 位	組 立	立 解	解 体	土木一般世話役		人	8.5		6.0	普通作業員		〃	7.0		2.0	設備機械工		〃	7.0		5.0	と び 工		〃	17.5		13.5	特殊作業員		〃	40.5		20.0	電 工		〃	5.0		1.5	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	7.0		5.5	
名 称	規 格	単 位	組 立	立 解	解 体																																																																																																																																																																																																										
土木一般世話役		人	9.0		5.0																																																																																																																																																																																																										
特殊作業員		〃	9.5		3.0																																																																																																																																																																																																										
普通作業員		〃	8.0		2.0																																																																																																																																																																																																										
設備機械工		〃	6.5		2.5																																																																																																																																																																																																										
と び 工		〃	20.5		14.5																																																																																																																																																																																																										
溶 接 工		〃	3.5		1.5																																																																																																																																																																																																										
電 工		〃	5.5		2.5																																																																																																																																																																																																										
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	4.0		3.5																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	組 立	立 解	解 体																																																																																																																																																																																																										
土木一般世話役		人	8.5		6.0																																																																																																																																																																																																										
普通作業員		〃	7.0		2.0																																																																																																																																																																																																										
設備機械工		〃	7.0		5.0																																																																																																																																																																																																										
と び 工		〃	17.5		13.5																																																																																																																																																																																																										
特殊作業員		〃	40.5		20.0																																																																																																																																																																																																										
電 工		〃	5.0		1.5																																																																																																																																																																																																										
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	7.0		5.5																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	組 立	立 解	解 体																																																																																																																																																																																																										
土木一般世話役		人	9.0		5.0																																																																																																																																																																																																										
特殊作業員		〃	9.5		3.0																																																																																																																																																																																																										
普通作業員		〃	8.0		2.0																																																																																																																																																																																																										
設備機械工		〃	6.5		2.5																																																																																																																																																																																																										
と び 工		〃	20.5		14.5																																																																																																																																																																																																										
溶 接 工		〃	3.5		1.5																																																																																																																																																																																																										
電 工		〃	5.5		2.5																																																																																																																																																																																																										
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	4.0		3.5																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	組 立	立 解	解 体																																																																																																																																																																																																										
土木一般世話役		人	8.5		6.0																																																																																																																																																																																																										
普通作業員		〃	7.0		2.0																																																																																																																																																																																																										
設備機械工		〃	7.0		5.0																																																																																																																																																																																																										
と び 工		〃	17.5		13.5																																																																																																																																																																																																										
特殊作業員		〃	40.5		20.0																																																																																																																																																																																																										
電 工		〃	5.0		1.5																																																																																																																																																																																																										
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	7.0		5.5																																																																																																																																																																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>4-8-3 防水作業台車組立・解体 防水作業台車組立・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.83 防水作業台車組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.4</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>10.0</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去は、スライドセントルの組立・解体歩掛を含む。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-8-4 工事用換気設備 (1) 換気装置の坑内配置で、切羽の掘進に伴い、軸流ファンを増設する場合の軸流ファン間隔は、100m以上を標準とする。 (2) 切羽からの控え長さは、40mを標準とする。</p> <p>4-8-5 仮設備保守 仮設備保守は、次の坑外設備の保守管理を行うものとし、歩掛は次表を標準とする。 ① 電力設備 ② 吹付プラント設備 ③ 換気設備 ④ 給排水設備等 (濁水処理設備を除く)</p> <p style="text-align: center;">表4.84 仮設備保守歩掛 (1箇月当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 坑内作業において掘削作業～支保作業は2方、支保作業後は1方を標準とする。 2. 支保作業後は、上表の数量の1/2とする。 3. 吹付プラント設備は、コンクリートプラントの練混ぜ方式(一括または分割)に関わらず適用できる。</p>	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	土木一般世話役		人	2.4	1.4	普通作業員		人	1.4	1.0	設備機械工		人	1.9	0.5	とび工		人	2.4	1.9	特殊作業員		人	10.0	4.3	電 工		人	1.4	—	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	1.5	1	名 称	単 位	数 量	摘 要	普通作業員	人	40.8		設備機械工	人	40.8		電 工	人	40.8		<p>4-8-3 防水作業台車組立・解体 防水作業台車組立・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.83 防水作業台車組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.4</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>10.0</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去は、スライドセントルの組立・解体歩掛を含む。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-8-4 工事用換気設備 (1) 換気装置の坑内配置で、切羽の掘進に伴い、軸流ファンを増設する場合の軸流ファン間隔は、100m以上を標準とする。 (2) 切羽からの控え長さは、40mを標準とする。</p> <p>4-8-5 仮設備保守 仮設備保守は、次の坑外設備の保守管理を行うものとし、歩掛は次表を標準とする。 ① 電力設備 ② 吹付プラント設備 ③ 換気設備 ④ 給排水設備等 (濁水処理設備を除く)</p> <p style="text-align: center;">表4.84 仮設備保守歩掛 (1箇月当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 坑内作業において掘削作業～支保作業は2方、支保作業後は1方を標準とする。 2. 支保作業後は、上表の数量の1/2とする。 3. 吹付プラント設備は、コンクリートプラントの練混ぜ方式(一括または分割)に関わらず適用できる。</p>	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	土木一般世話役		人	2.4	1.4	普通作業員		人	1.4	1.0	設備機械工		人	1.9	0.5	とび工		人	2.4	1.9	特殊作業員		人	10.0	4.3	電 工		人	1.4	—	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	1.5	1	名 称	単 位	数 量	摘 要	普通作業員	人	40.8		設備機械工	人	40.8		電 工	人	40.8		
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																															
土木一般世話役		人	2.4	1.4																																																																																																															
普通作業員		人	1.4	1.0																																																																																																															
設備機械工		人	1.9	0.5																																																																																																															
とび工		人	2.4	1.9																																																																																																															
特殊作業員		人	10.0	4.3																																																																																																															
電 工		人	1.4	—																																																																																																															
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	1.5	1																																																																																																															
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																
普通作業員	人	40.8																																																																																																																	
設備機械工	人	40.8																																																																																																																	
電 工	人	40.8																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																															
土木一般世話役		人	2.4	1.4																																																																																																															
普通作業員		人	1.4	1.0																																																																																																															
設備機械工		人	1.9	0.5																																																																																																															
とび工		人	2.4	1.9																																																																																																															
特殊作業員		人	10.0	4.3																																																																																																															
電 工		人	1.4	—																																																																																																															
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	1.5	1																																																																																																															
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																
普通作業員	人	40.8																																																																																																																	
設備機械工	人	40.8																																																																																																																	
電 工	人	40.8																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																						
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>5. 単 備 表</p> <p>5-1 補助ベンチ付全断面1m (トンネル延長) 当り単備表 (1) 掘削等&lt;掘削、吹付け、ロックボルト、金網、鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬 含水爆薬 (スラリー)</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 番番は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 支 保 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロ ッ ク ボ ル ト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単備表 (10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については、表4.37~表4.44による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(2) ずり出し工 (ダンブトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンブトラック運転 (トンネル工用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		人		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		人		〃	トンネル作業員		人		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		週		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料	ホイールローダ運転		週		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		週		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		週		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 番番は別途計上する	H 形 鋼 支 保 工		t		表4.48~表4.52	ロ ッ ク ボ ル ト		本		※表4.35~表4.45 単備表 (10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		人		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		人		〃	鏡吹付材料費		人		〃	諸 雑 費		人	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンブトラック運転 (トンネル工用)	オンロード型10t積	週		表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料	<p>5. 単 備 表</p> <p>5-1 補助ベンチ付全断面1m (トンネル延長) 当り単備表 (1) 掘削等&lt;掘削、吹付け、ロックボルト、金網、鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬 含水爆薬 (スラリー)</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 番番は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 支 保 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロ ッ ク ボ ル ト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単備表 (10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については、表4.37~表4.44による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(2) ずり出し工 (ダンブトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンブトラック運転 (トンネル工用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		人		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		人		〃	トンネル作業員		人		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		週		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料	ホイールローダ運転		週		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		週		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		週		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 番番は別途計上する	H 形 鋼 支 保 工		t		表4.48~表4.52	ロ ッ ク ボ ル ト		本		※表4.35~表4.45 単備表 (10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		人		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		人		〃	鏡吹付材料費		人		〃	諸 雑 費		人	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンブトラック運転 (トンネル工用)	オンロード型10t積	週		表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル世話役		人		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート吹付機 運		週		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
ホイールローダ運転		週		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
吹付プラント設備運転		週		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		週		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																																					
火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 番番は別途計上する																																																																																																																																																																																																																																					
H 形 鋼 支 保 工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																																					
ロ ッ ク ボ ル ト		本		※表4.35~表4.45 単備表 (10)																																																																																																																																																																																																																																					
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費		人		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工機械費		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付材料費		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		人	1																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
ダンブトラック運転 (トンネル工用)	オンロード型10t積	週		表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル世話役		人		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート吹付機 運		週		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
ホイールローダ運転		週		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
吹付プラント設備運転		週		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		週		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																																					
火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 番番は別途計上する																																																																																																																																																																																																																																					
H 形 鋼 支 保 工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																																					
ロ ッ ク ボ ル ト		本		※表4.35~表4.45 単備表 (10)																																																																																																																																																																																																																																					
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費		人		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工機械費		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付材料費		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		人	1																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
ダンブトラック運転 (トンネル工用)	オンロード型10t積	週		表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																						
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>5-2 ショートベンチ方式上半掘削1m (トンネル延長) 当り単備表 (3) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付ブランド設備運転</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬 含水爆薬 (スラリー)</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単備表(10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については、表4.37~表4.44による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(4) ずり出し工(ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.17~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		人		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		人		〃	トンネル作業員		人		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		人		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料	ホイールローダ運転		人		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料	吹付ブランド設備運転		人		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転		人		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単備表(10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		人		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		人		〃	鏡吹付材料費		人		〃	諸 雑 費		人	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料	<p>5-2 ショートベンチ方式上半掘削1m (トンネル延長) 当り単備表 (3) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付ブランド設備運転</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬 含水爆薬 (スラリー)</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単備表(10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については、表4.37~表4.44による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(4) ずり出し工(ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.17~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		人		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		人		〃	トンネル作業員		人		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		人		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料	ホイールローダ運転		人		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料	吹付ブランド設備運転		人		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転		人		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単備表(10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		人		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		人		〃	鏡吹付材料費		人		〃	諸 雑 費		人	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル世話役		人		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート吹付機 運		人		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
ホイールローダ運転		人		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
吹付ブランド設備運転		人		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転		人		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																																					
火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																																																																					
H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																																					
ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単備表(10)																																																																																																																																																																																																																																					
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費		人		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工機械費		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付材料費		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		人	1																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル世話役		人		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート吹付機 運		人		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
ホイールローダ運転		人		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
吹付ブランド設備運転		人		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転		人		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																																					
火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																																																																					
H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																																					
ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単備表(10)																																																																																																																																																																																																																																					
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費		人		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工機械費		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付材料費		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		人	1																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																			
トンネル工 (NATM) (発破工法)	5-3 ショートベンチ方式下半掘削1m (トンネル延長) 当り単価表 (5) 掘削等<掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工>		5-3 ショートベンチ方式下半掘削1m (トンネル延長) 当り単価表 (5) 掘削等<掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工>																																																																																																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬 含水爆薬 (スラリー)</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単価表(10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		〃		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		〃		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料	ホイールローダ運転		〃		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		〃		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		〃		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		〃		〃	鏡吹付材料費		〃		〃	諸 雑 費		〃	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬 含水爆薬 (スラリー)</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単価表(10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		〃		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		〃		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料	ホイールローダ運転		〃		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		〃		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		〃		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		〃		〃	鏡吹付材料費		〃		〃	諸 雑 費		〃	1		計				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル世話役		〃		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																	
	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
	コンクリート吹付機 運		〃		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
	ホイールローダ運転		〃		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
	吹付プラント設備運転		〃		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
	大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		〃		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																	
	火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																																																	
	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																	
	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)																																																																																																																																																																																																																	
	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																	
	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																	
	鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																	
	鏡吹付施工機械費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																	
	鏡吹付材料費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																	
	諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																		
	計																																																																																																																																																																																																																					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																		
トンネル世話役		〃		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																		
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																		
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																		
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																		
コンクリート吹付機 運		〃		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																		
ホイールローダ運転		〃		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																		
吹付プラント設備運転		〃		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																		
大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		〃		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																		
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																		
火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																																																		
H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																		
ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)																																																																																																																																																																																																																		
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																		
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付施工機械費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付材料費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																						
	※ロックボルトの本数については、表4.37~表4.44による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。																																																																																																																																																																																																																					
	(6) らり出し工 (ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単価表																																																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																		
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																		
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>(7) 大型ブレーカ（ベースマシン含む）運転1日当り単価表（こそく用）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>機械運転単価表</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 [排気ガス対策型(第3次基準値)]ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) H形鋼支保工1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼支保工曲げ本体</td> <td>SS400 H-〇〇〇</td> <td>t</td> <td></td> <td>※表4.48～表4.52</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※H形鋼支保工の数量、単価は本体のみとする。</p> <p>(9) 吹付コンクリート1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25～表4.26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) ロックボルト1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)</td> <td>耐力〇〇kN (〇t) 以上 付腐品含む L=〇m</td> <td>本</td> <td></td> <td>表4.37～表4.39 表4.41～表4.43</td> </tr> <tr> <td>先 受 け ボ ル ト</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.40、表4.44 DⅢのみ計上</td> </tr> <tr> <td>注 入 急 結 剤</td> <td>無収縮混和剤</td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 火薬1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8～表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ		機械運転単価表	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排気ガス対策型(第3次基準値)]ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料	諸 雑 費		式			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.48～表4.52	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25～表4.26	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付腐品含む L=〇m	本		表4.37～表4.39 表4.41～表4.43	先 受 け ボ ル ト		〃		表4.40、表4.44 DⅢのみ計上	注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	〃		必要に応じて計上	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	火 薬		kg		表4.8～表4.9 雷管は別途計上する	諸 雑 費		式	1		計					<p>(7) 大型ブレーカ（ベースマシン含む）運転1日当り単価表（こそく用）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>機械運転単価表</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 [排気ガス対策型(第3次基準値)]ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) H形鋼支保工1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼支保工曲げ本体</td> <td>SS400 H-〇〇〇</td> <td>t</td> <td></td> <td>※表4.48～表4.52</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※H形鋼支保工の数量、単価は本体のみとする。</p> <p>(9) 吹付コンクリート1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25～表4.26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) ロックボルト1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)</td> <td>耐力〇〇kN (〇t) 以上 付腐品含む L=〇m</td> <td>本</td> <td></td> <td>表4.37～表4.39 表4.41～表4.43</td> </tr> <tr> <td>先 受 け ボ ル ト</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.40、表4.44 DⅢのみ計上</td> </tr> <tr> <td>注 入 急 結 剤</td> <td>無収縮混和剤</td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 火薬1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8～表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ		機械運転単価表	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排気ガス対策型(第3次基準値)]ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料	諸 雑 費		式			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.48～表4.52	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25～表4.26	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付腐品含む L=〇m	本		表4.37～表4.39 表4.41～表4.43	先 受 け ボ ル ト		〃		表4.40、表4.44 DⅢのみ計上	注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	〃		必要に応じて計上	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	火 薬		kg		表4.8～表4.9 雷管は別途計上する	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																														
	燃 料 費		ℓ		機械運転単価表																																																																																																																																																																																														
	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排気ガス対策型(第3次基準値)]ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料																																																																																																																																																																																														
	諸 雑 費		式																																																																																																																																																																																																
	計																																																																																																																																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																														
	H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.48～表4.52																																																																																																																																																																																														
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																															
	計																																																																																																																																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																														
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25～表4.26																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付腐品含む L=〇m	本		表4.37～表4.39 表4.41～表4.43																																																																																																																																																																																															
先 受 け ボ ル ト		〃		表4.40、表4.44 DⅢのみ計上																																																																																																																																																																																															
注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	〃		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
火 薬		kg		表4.8～表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
燃 料 費		ℓ		機械運転単価表																																																																																																																																																																																															
大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排気ガス対策型(第3次基準値)]ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.48～表4.52																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25～表4.26																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付腐品含む L=〇m	本		表4.37～表4.39 表4.41～表4.43																																																																																																																																																																																															
先 受 け ボ ル ト		〃		表4.40、表4.44 DⅢのみ計上																																																																																																																																																																																															
注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	〃		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
火 薬		kg		表4.8～表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
トンネル工 (NATM) (発破工法)	5-4 覆工等1m(トンネル延長)当り単価表 (12) 覆工コンクリート等1m当り単価表	5-4 覆工等1m(トンネル延長)当り単価表 (12) 覆工コンクリート等1m当り単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.80</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>配管式 圧送能力 55m<sup>3</sup>/h</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.74～表4.75</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.72～表4.73</td> </tr> <tr> <td>防水シート</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表4.70～表4.71 1.16×A</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.76～表4.77</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A: 1m当り防水シート面積(防水シート数量は、ラップ及び施工面の凹凸を含めたロス16%を加算する)。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.80	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.74～表4.75	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.72～表4.73	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.70～表4.71 1.16×A	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.76～表4.77	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.80</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>配管式 圧送能力 55m<sup>3</sup>/h</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.74～表4.75</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.72～表4.73</td> </tr> <tr> <td>防水シート</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表4.70～表4.71 1.16×A</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.76～表4.77</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A: 1m当り防水シート面積(防水シート数量は、ラップ及び施工面の凹凸を含めたロス16%を加算する)。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.80	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.74～表4.75	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.72～表4.73	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.70～表4.71 1.16×A	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.76～表4.77	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	トンネル世話役		人		表4.80																																																																																																		
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																			
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.74～表4.75																																																																																																			
生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.72～表4.73																																																																																																			
防水シート		m <sup>2</sup>		表4.70～表4.71 1.16×A																																																																																																			
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.76～表4.77																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.80																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																			
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.74～表4.75																																																																																																			
生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.72～表4.73																																																																																																			
防水シート		m <sup>2</sup>		表4.70～表4.71 1.16×A																																																																																																			
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.76～表4.77																																																																																																			
計																																																																																																							
	(13) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(本坑用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表	(13) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(本坑用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.78</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(本坑用)</td> <td>L=10.5m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.66～表4.67 機械損料 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.78	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.66～表4.67 機械損料 式4.1	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.78</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(本坑用)</td> <td>L=10.5m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.66～表4.67 機械損料 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.78	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.66～表4.67 機械損料 式4.1	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.78																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.66～表4.67 機械損料 式4.1																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.78																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.66～表4.67 機械損料 式4.1																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
	(14) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(非常駐車帯用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表	(14) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(非常駐車帯用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.79</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(非常駐車帯用)</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.67 機械損料 式4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.79	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.67 機械損料 式4.2	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.79</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(非常駐車帯用)</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.67 機械損料 式4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.79	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.67 機械損料 式4.2	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.79																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.67 機械損料 式4.2																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.79																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.67 機械損料 式4.2																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																						
トンネル工 (NATM) (発破工法)	<p>(15) 防水工1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08×A/10</td> <td>表4.62</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.15×A/10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.08×A/10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>防水作業台車</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.68～表4.69 機械損料 式4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A : 1m当り防水シート面積</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	0.08×A/10	表4.62	トンネル特殊工		〃	0.15×A/10	〃	トンネル作業員		〃	0.08×A/10	〃	防水作業台車	L=6.0m	m	1	表4.68～表4.69 機械損料 式4.3	諸 雑 費		式	1		計					<p>(15) 防水工1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08×A/10</td> <td>表4.62</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.15×A/10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.08×A/10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>防水作業台車</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.68～表4.69 機械損料 式4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A : 1m当り防水シート面積</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	0.08×A/10	表4.62	トンネル特殊工		〃	0.15×A/10	〃	トンネル作業員		〃	0.08×A/10	〃	防水作業台車	L=6.0m	m	1	表4.68～表4.69 機械損料 式4.3	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
トンネル世話役		人	0.08×A/10	表4.62																																																																					
トンネル特殊工		〃	0.15×A/10	〃																																																																					
トンネル作業員		〃	0.08×A/10	〃																																																																					
防水作業台車	L=6.0m	m	1	表4.68～表4.69 機械損料 式4.3																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
トンネル世話役		人	0.08×A/10	表4.62																																																																					
トンネル特殊工		〃	0.15×A/10	〃																																																																					
トンネル作業員		〃	0.08×A/10	〃																																																																					
防水作業台車	L=6.0m	m	1	表4.68～表4.69 機械損料 式4.3																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																									
トンネル工 (NATM) (発破工法)	5-5 直接工事費、仮設工、トンネル仮設備工 (16) ○○○式集塵機運転1m(トンネル延長)当り単備表	5-5 直接工事費、仮設工、トンネル仮設備工 (16) ○○○式集塵機運転1m(トンネル延長)当り単備表																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料	計																																																																
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																							
	計																																																																																											
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																							
	計																																																																																											
	(17) インバート掘削工10m <sup>3</sup> 当り単備表	(17) インバート掘削工10m <sup>3</sup> 当り単備表	(17) インバート掘削工10m <sup>3</sup> 当り単備表																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.55</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型ブレイカ(ベースマシン含む)運転</td> <td>トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)]油圧式 ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.55、単備表(24) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転 (トンネル専用機)</td> <td>[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)]標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.55 機械損料</td> </tr> <tr> <td>チゼル損耗費</td> <td>1,300kg級用</td> <td>本</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.55	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	大型ブレイカ(ベースマシン含む)運転	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)]油圧式 ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日		表4.55、単備表(24) 機械損料	バックホウ運転 (トンネル専用機)	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)]標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h		表4.55 機械損料	チゼル損耗費	1,300kg級用	本		〃	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.55</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型ブレイカ(ベースマシン含む)運転</td> <td>トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)]油圧式 ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.55、単備表(24) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転 (トンネル専用機)</td> <td>[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)]標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.55 機械損料</td> </tr> <tr> <td>チゼル損耗費</td> <td>1,300kg級用</td> <td>本</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.55	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	大型ブレイカ(ベースマシン含む)運転	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)]油圧式 ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日		表4.55、単備表(24) 機械損料	バックホウ運転 (トンネル専用機)	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)]標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h		表4.55 機械損料	チゼル損耗費	1,300kg級用	本		〃	諸雑費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
トンネル世話役		人		表4.55																																																																																								
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																								
トンネル作業員		〃		〃																																																																																								
大型ブレイカ(ベースマシン含む)運転	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)]油圧式 ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日		表4.55、単備表(24) 機械損料																																																																																								
バックホウ運転 (トンネル専用機)	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)]標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h		表4.55 機械損料																																																																																								
チゼル損耗費	1,300kg級用	本		〃																																																																																								
諸雑費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
トンネル世話役		人		表4.55																																																																																								
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																								
トンネル作業員		〃		〃																																																																																								
大型ブレイカ(ベースマシン含む)運転	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)]油圧式 ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日		表4.55、単備表(24) 機械損料																																																																																								
バックホウ運転 (トンネル専用機)	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)]標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h		表4.55 機械損料																																																																																								
チゼル損耗費	1,300kg級用	本		〃																																																																																								
諸雑費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
(18) インバートずり出し工10m <sup>3</sup> 当り単備表	(18) インバートずり出し工10m <sup>3</sup> 当り単備表	(18) インバートずり出し工10m <sup>3</sup> 当り単備表																																																																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.56</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.56 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル特殊工		人		表4.56	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	h		表4.56 機械損料	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.56</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.56 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル特殊工		人		表4.56	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	h		表4.56 機械損料	諸雑費		式	1		計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
トンネル特殊工		人		表4.56																																																																																								
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	h		表4.56 機械損料																																																																																								
諸雑費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
トンネル特殊工		人		表4.56																																																																																								
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	h		表4.56 機械損料																																																																																								
諸雑費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
(19) インバート型枠製作100m <sup>2</sup> 当り単備表	(19) インバート型枠製作100m <sup>2</sup> 当り単備表	(19) インバート型枠製作100m <sup>2</sup> 当り単備表																																																																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.57</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.57	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.57</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.57	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人		表4.57																																																																																								
型わく工		〃		〃																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																								
諸雑費		式	1	〃																																																																																								
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人		表4.57																																																																																								
型わく工		〃		〃																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																								
諸雑費		式	1	〃																																																																																								
計																																																																																												
(20) インバート型枠設置・撤去100m <sup>2</sup> 当り単備表	(20) インバート型枠設置・撤去100m <sup>2</sup> 当り単備表	(20) インバート型枠設置・撤去100m <sup>2</sup> 当り単備表																																																																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.58</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.58	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.58</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.58	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
トンネル世話役		人		表4.58																																																																																								
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																								
トンネル作業員		〃		〃																																																																																								
諸雑費		式	1	〃																																																																																								
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
トンネル世話役		人		表4.58																																																																																								
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																								
トンネル作業員		〃		〃																																																																																								
諸雑費		式	1	〃																																																																																								
計																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
トンネル工 (NATM) (発破工法)	(21) インバートコンクリート工（打設・養生）10m <sup>3</sup> 当り単価表		(21) インバートコンクリート工（打設・養生）10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.59</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.59（注）4 10m<sup>3</sup>×（1+ロス率）</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.59 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.59</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.59	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.59（注）4 10m <sup>3</sup> ×（1+ロス率）	コンクリートポンプ車運転	〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表4.59 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.59	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.59</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.59（注）4 10m<sup>3</sup>×（1+ロス率）</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.59 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.59</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.59	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.59（注）4 10m <sup>3</sup> ×（1+ロス率）	コンクリートポンプ車運転	〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表4.59 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.59	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	トンネル世話役		人		表4.59																																																																														
	トンネル特殊工		〃		〃																																																																														
	トンネル作業員		〃		〃																																																																														
	コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.59（注）4 10m <sup>3</sup> ×（1+ロス率）																																																																														
	コンクリートポンプ車運転	〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表4.59 機械損料																																																																														
	諸 雑 費		式	1	表4.59																																																																														
	計																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	トンネル世話役		人		表4.59																																																																														
トンネル特殊工		〃		〃																																																																															
トンネル作業員		〃		〃																																																																															
コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.59（注）4 10m <sup>3</sup> ×（1+ロス率）																																																																															
コンクリートポンプ車運転	〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表4.59 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.59																																																																															
計																																																																																			
(22) インバート敷均し・締固め工10m <sup>3</sup> 当り単価表		(22) インバート敷均し・締固め工10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.60</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (トンネル専用機) 運転</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup>（平積0.35m<sup>3</sup>）</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.60 機械損料</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ 運 転</td> <td>（トンネル工事対応） 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型（第2次基準値）・ 低騒音型・運転質量3～4t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.60 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.60	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	バ ッ ク ホ ウ (トンネル専用機) 運転	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> （平積0.35m <sup>3</sup> ）	h		表4.60 機械損料	振 動 ロ ー ラ 運 転	（トンネル工事対応） 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型（第2次基準値）・ 低騒音型・運転質量3～4t	日		表4.60 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.60</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (トンネル専用機) 運転</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup>（平積0.35m<sup>3</sup>）</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.60 機械損料</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ 運 転</td> <td>（トンネル工事対応） 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型（第2次基準値）・ 低騒音型・運転質量3～4t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.60 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.60	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	バ ッ ク ホ ウ (トンネル専用機) 運転	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> （平積0.35m <sup>3</sup> ）	h		表4.60 機械損料	振 動 ロ ー ラ 運 転	（トンネル工事対応） 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型（第2次基準値）・ 低騒音型・運転質量3～4t	日		表4.60 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
トンネル世話役		人		表4.60																																																																															
トンネル特殊工		〃		〃																																																																															
トンネル作業員		〃		〃																																																																															
バ ッ ク ホ ウ (トンネル専用機) 運転	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> （平積0.35m <sup>3</sup> ）	h		表4.60 機械損料																																																																															
振 動 ロ ー ラ 運 転	（トンネル工事対応） 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型（第2次基準値）・ 低騒音型・運転質量3～4t	日		表4.60 機械賃料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
トンネル世話役		人		表4.60																																																																															
トンネル特殊工		〃		〃																																																																															
トンネル作業員		〃		〃																																																																															
バ ッ ク ホ ウ (トンネル専用機) 運転	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> （平積0.35m <sup>3</sup> ）	h		表4.60 機械損料																																																																															
振 動 ロ ー ラ 運 転	（トンネル工事対応） 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型（第2次基準値）・ 低騒音型・運転質量3～4t	日		表4.60 機械賃料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
(23) 埋戻材の積込作業10m <sup>3</sup> 当り単価表		(23) 埋戻材の積込作業10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m<sup>3</sup>（平積0.6m<sup>3</sup>）</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.61 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バ ッ ク ホ ウ 運 転	〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ）	h		表4.61 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m<sup>3</sup>（平積0.6m<sup>3</sup>）</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.61 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バ ッ ク ホ ウ 運 転	〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ）	h		表4.61 機械損料	諸 雑 費		式	1		計																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
バ ッ ク ホ ウ 運 転	〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ）	h		表4.61 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
バ ッ ク ホ ウ 運 転	〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ）	h		表4.61 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
(24) 大型ブレーカ（ベースマシン含む）運転1日当り単価表（インバート掘削用）		(24) 大型ブレーカ（ベースマシン含む）運転1日当り単価表（インバート掘削用）																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>機械運転単価表</td> </tr> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 〔排出ガス対策型（第3次基準値）〕 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ		機械運転単価表	大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 〔排出ガス対策型（第3次基準値）〕 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>機械運転単価表</td> </tr> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 〔排出ガス対策型（第3次基準値）〕 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ		機械運転単価表	大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 〔排出ガス対策型（第3次基準値）〕 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料	諸 雑 費		式	1		計																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
燃 料 費		ℓ		機械運転単価表																																																																															
大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 〔排出ガス対策型（第3次基準値）〕 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
燃 料 費		ℓ		機械運転単価表																																																																															
大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 〔排出ガス対策型（第3次基準値）〕 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
トンネル工 (NATM) (発破工法)	(25) 吹付プラント設備組立・解体1基当り単価表																																																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.81</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電気工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.81 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.81	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	溶接工		〃		〃	電気工		〃		〃	ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.81 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.81</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電気工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.81 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.81	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	溶接工		〃		〃	電気工		〃		〃	ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.81 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
	土木一般世話役		人		表4.81																																																																																																												
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																												
	普通作業員		〃		〃																																																																																																												
	設備機械工		〃		〃																																																																																																												
	とび工		〃		〃																																																																																																												
	溶接工		〃		〃																																																																																																												
	電気工		〃		〃																																																																																																												
	ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.81 機械賃料																																																																																																												
	諸 雑 費		式	1																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.81																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
設備機械工		〃		〃																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
溶接工		〃		〃																																																																																																													
電気工		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.81 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
(26) スライドセントル組立・解体1基当り単価表		(26) スライドセントル組立・解体1基当り単価表																																																																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.82</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電気工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.82 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.82	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電気工		〃		〃	ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.82 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.82</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電気工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.82 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.82	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電気工		〃		〃	ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.82 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.82																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
設備機械工		〃		〃																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
電気工		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.82 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.82																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
設備機械工		〃		〃																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
電気工		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.82 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
(27) 防水作業台車組立・解体1基当り単価表		(27) 防水作業台車組立・解体1基当り単価表																																																																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.83</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電気工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.83 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.83	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電気工		〃		〃	ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.83 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.83</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電気工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.83 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.83	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電気工		〃		〃	ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.83 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.83																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
設備機械工		〃		〃																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
電気工		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.83 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.83																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
設備機械工		〃		〃																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
電気工		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・低 騒音型 25t吊	日		表4.83 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
トンネル工 (NATM) (発破工法)	(28) 仮設備保守費1箇月当り単価表	(28) 仮設備保守費1箇月当り単価表																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.84</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表4.84	設備機械工		〃	〃		電 工		〃	〃		諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.84</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表4.84	設備機械工		〃	〃		電 工		〃	〃		諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
	普通作業員		人		表4.84																																																										
	設備機械工		〃	〃																																																											
	電 工		〃	〃																																																											
	諸 雑 費		式	1																																																											
	計																																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
	普通作業員		人		表4.84																																																										
設備機械工		〃	〃																																																												
電 工		〃	〃																																																												
諸 雑 費		式	1																																																												
計																																																															
(29) 軸流ファン運転1式当り単価表	(29) 軸流ファン運転1式当り単価表																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>軸 流 フ ァ ン</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>風 管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			軸 流 フ ァ ン		日		機械損料	風 管		m			諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>軸 流 フ ァ ン</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>風 管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			軸 流 フ ァ ン		日		機械損料	風 管		m			諸 雑 費		式	1		計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
電 力 料		kWh																																																													
軸 流 フ ァ ン		日		機械損料																																																											
風 管		m																																																													
諸 雑 費		式	1																																																												
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
電 力 料		kWh																																																													
軸 流 フ ァ ン		日		機械損料																																																											
風 管		m																																																													
諸 雑 費		式	1																																																												
計																																																															
(30) 給水設備運転1日当り単価表	(30) 給水設備運転1日当り単価表																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台・日</td> <td>1</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>水 (一般工専用) 槽</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 20m<sup>3</sup></td> <td>供用日</td> <td>1.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.6	水 (一般工専用) 槽	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	供用日	1.4	〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台・日</td> <td>1</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>水 (一般工専用) 槽</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 20m<sup>3</sup></td> <td>供用日</td> <td>1.41</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.6	水 (一般工専用) 槽	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	供用日	1.41	〃	諸 雑 費		式	1		計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
電 力 料		kWh																																																													
小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.6																																																											
水 (一般工専用) 槽	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	供用日	1.4	〃																																																											
諸 雑 費		式	1																																																												
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
電 力 料		kWh																																																													
小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.6																																																											
水 (一般工専用) 槽	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	供用日	1.41	〃																																																											
諸 雑 費		式	1																																																												
計																																																															
(注) 水槽の供用日数は次式により求める。 供用日数=運転日数×供用日数率 (供用日数率=1.4)	(注) 水槽の供用日数は次式により求める。 供用日数=運転日数×供用日数率 (供用日数率=1.4)																																																														
(31) 排水設備運転1日当り単価表	(31) 排水設備運転1日当り単価表																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ンプ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台・日</td> <td>4</td> <td>表3.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	4	表3.7	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ンプ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台・日</td> <td>4</td> <td>表3.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	4	表3.7	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
電 力 料		kWh																																																													
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	4	表3.7																																																											
諸 雑 費		式	1																																																												
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
電 力 料		kWh																																																													
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	4	表3.7																																																											
諸 雑 費		式	1																																																												
計																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用	
トンネル工 (NATM) (発破工法)	(32) 機械運転単価表			
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
	ドリルジャンボ	トンネル工専用 [ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)] 3ブーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級	機-25	燃料消費量→544 機械損料数量→ 1.40
	コンクリート吹付機	トンネル工専用[湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 吐油量6~22m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.40
	ホイールローダ (トンネル専用機)	[サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)] バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.40
	吹付プラント設備	[コンクリートプラント] [バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括補混ぜ) → 18 (分割補混ぜ) 機械損料数量→ 1.40
	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	機-12	燃料消費量→ 45
	ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型 10t積	機-32	燃料消費量→ 70 タイヤの損耗費も計上
	コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.40
	集塵機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する
	バックホウ	トンネル工専用・後方超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-13	インバート掘削工
	バックホウ	標準型 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 超低騒音型・ クローラ型・山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-1	インバート埋戻材積込作業
	バックホウ	トンネル工専用・後方超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) クローラ型・ 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-13	インバート埋戻工
	振動ローラ	(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t	機-16	燃料消費量→ 14 機械損料数量→ 1.70
ダンプトラック	トンネル工専用 オンロード型 10t積	機-13	インバート用 タイヤの損耗費も計上	
コンクリートポンプ車	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-13	インバート用	
(32) 機械運転単価表				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	
ドリルジャンボ	トンネル工専用 [ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)] 3ブーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級	機-25	燃料消費量→544 機械損料数量→ 1.41	
コンクリート吹付機	トンネル工専用[湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 吐油量6~22m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41	
ホイールローダ (トンネル専用機)	[サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)] バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41	
吹付プラント設備	[コンクリートプラント] [バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括補混ぜ) → 18 (分割補混ぜ) 機械損料数量→ 1.41	
大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)] 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	機-12	燃料消費量→ 45	
ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型 10t積	機-32	燃料消費量→ 70 タイヤの損耗費も計上	
コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41	
集塵機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する	
バックホウ	トンネル工専用・後方超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-13	インバート掘削工	
バックホウ	標準型 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 超低騒音型・ クローラ型・山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-1	インバート埋戻材積込作業	
バックホウ	トンネル工専用・後方超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) クローラ型・ 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-13	インバート埋戻工	
振動ローラ	(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t	機-16	燃料消費量→ 14 機械損料数量→ 1.70	
ダンプトラック	トンネル工専用 オンロード型 10t積	機-13	インバート用 タイヤの損耗費も計上	
コンクリートポンプ車	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-13	インバート用	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用												
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>①-2 トンネル工(NATM)[機械掘削工法]</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル工(NATM)における片押し延2,500m以下、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>以上130m<sup>2</sup>以下のトンネルに適用するものとし、適用にあたっては、下記事項に留意し実施するものとする。 ① 施工歩掛における通常断面と大断面の適用範囲については、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 1.1 歩掛区分の適用範囲</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>歩掛区分</th> <th>適用範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常断面</td> <td>技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> <tr> <td>大断面</td> <td>技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 技術基準とは、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」をいう。</p> <p>② 非常駐車帯部及び坑口部にも適用できる。 ③ 掘削工法は、機械掘削工法(自由断面掘削機)に適用する。 ④ 機械掘削工法は、岩石の一軸圧縮強度が、49N/mm<sup>2</sup>(500kgf/cm<sup>2</sup>)程度以下とする。 ⑤ 隣接トンネルや住居近接トンネルで標準の工法が採用出来ない場合は、別途考慮する。 ⑥ 片押し延長が2,500mを超えるもの、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>未満又は130m<sup>2</sup>を超えるものは、別途考慮する。 ⑦ 坑口部等で本資料により難い場合は、別途考慮する。 ⑧ ずり搬出方式は、タイヤ方式とする。 ⑨ 岩区分A、B、CⅡ-a、DⅠ-a、Eについては、別途考慮する。 ⑩ トンネル形状については、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」等に準拠する。 ⑪ 標準的な加背割は、次図のとおりとする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図1-1 加背割図</p> </div>	歩掛区分	適用範囲	通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合	大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合	<p>①-2 トンネル工(NATM)[機械掘削工法]</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル工(NATM)における片押し延2,500m以下、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>以上130m<sup>2</sup>以下のトンネルに適用するものとし、適用にあたっては、下記事項に留意し実施するものとする。 ① 施工歩掛における通常断面と大断面の適用範囲については、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 1.1 歩掛区分の適用範囲</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>歩掛区分</th> <th>適用範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常断面</td> <td>技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> <tr> <td>大断面</td> <td>技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 技術基準とは、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」をいう。</p> <p>② 非常駐車帯部及び坑口部にも適用できる。 ③ 掘削工法は、機械掘削工法(自由断面掘削機)に適用する。 ④ 機械掘削工法は、岩石の一軸圧縮強度が、49N/mm<sup>2</sup>(500kgf/cm<sup>2</sup>)程度以下とする。 ⑤ 隣接トンネルや住居近接トンネルで標準の工法が採用出来ない場合は、別途考慮する。 ⑥ 片押し延長が2,500mを超えるもの、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>未満又は130m<sup>2</sup>を超えるものは、別途考慮する。 ⑦ 坑口部等で本資料により難い場合は、別途考慮する。 ⑧ ずり搬出方式は、タイヤ方式とする。 ⑨ 岩区分A、B、CⅡ-a、DⅠ-a、Eについては、別途考慮する。 ⑩ トンネル形状については、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」等に準拠する。 ⑪ 標準的な加背割は、次図のとおりとする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図1-1 加背割図</p> </div>	歩掛区分	適用範囲	通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合	大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合	
歩掛区分	適用範囲														
通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合														
大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合														
歩掛区分	適用範囲														
通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合														
大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																		
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>⑫ 3-3 工事工程及び4. 施工歩掛に示す設計掘削断面積の適用範囲は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表1.2 掘削断面積の適用範囲</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>適用範囲 (㎡)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">C I・C II・ D I・D II・ D III</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>40</td> <td><math>40.0 \leqq A &lt; 42.5</math></td> </tr> <tr> <td>45</td> <td><math>42.5 \leqq A &lt; 47.5</math></td> </tr> <tr> <td>50~105</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下半</td> <td>110</td> <td><math>107.5 \leqq A \leqq 110.0</math></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td><math>10.0 \leqq A &lt; 12.5</math></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td><math>12.5 \leqq A &lt; 17.5</math></td> </tr> <tr> <td></td> <td>20~45</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td></td> <td>50</td> <td><math>47.5 \leqq A \leqq 50.0</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の断面積は設計掘削断面積であり、余掘を含まない。 なお、施工歩掛には余掘（余巻、余吹）を含んでいる。</p>	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)	適用範囲 (㎡)	備 考	C I・C II・ D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leqq A < 42.5$	45	$42.5 \leqq A < 47.5$	50~105	上記と同様	下半	110	$107.5 \leqq A \leqq 110.0$	10	$10.0 \leqq A < 12.5$	15	$12.5 \leqq A < 17.5$		20~45	上記と同様		50	$47.5 \leqq A \leqq 50.0$	<p>⑫ 3-3 工事工程及び4. 施工歩掛に示す設計掘削断面積の適用範囲は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表1.2 掘削断面積の適用範囲</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>適用範囲 (㎡)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">C I・C II・ D I・D II・ D III</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>40</td> <td><math>40.0 \leqq A &lt; 42.5</math></td> </tr> <tr> <td>45</td> <td><math>42.5 \leqq A &lt; 47.5</math></td> </tr> <tr> <td>50~105</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下半</td> <td>110</td> <td><math>107.5 \leqq A \leqq 110.0</math></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td><math>10.0 \leqq A &lt; 12.5</math></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td><math>12.5 \leqq A &lt; 17.5</math></td> </tr> <tr> <td></td> <td>20~45</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td></td> <td>50</td> <td><math>47.5 \leqq A \leqq 50.0</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の断面積は設計掘削断面積であり、余掘を含まない。 なお、施工歩掛には余掘（余巻、余吹）を含んでいる。</p>	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)	適用範囲 (㎡)	備 考	C I・C II・ D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leqq A < 42.5$	45	$42.5 \leqq A < 47.5$	50~105	上記と同様	下半	110	$107.5 \leqq A \leqq 110.0$	10	$10.0 \leqq A < 12.5$	15	$12.5 \leqq A < 17.5$		20~45	上記と同様		50	$47.5 \leqq A \leqq 50.0$	
岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)	適用範囲 (㎡)	備 考																																																		
C I・C II・ D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leqq A < 42.5$																																																		
		45	$42.5 \leqq A < 47.5$																																																		
		50~105	上記と同様																																																		
	下半	110	$107.5 \leqq A \leqq 110.0$																																																		
		10	$10.0 \leqq A < 12.5$																																																		
		15	$12.5 \leqq A < 17.5$																																																		
	20~45	上記と同様																																																			
	50	$47.5 \leqq A \leqq 50.0$																																																			
岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)	適用範囲 (㎡)	備 考																																																		
C I・C II・ D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leqq A < 42.5$																																																		
		45	$42.5 \leqq A < 47.5$																																																		
		50~105	上記と同様																																																		
	下半	110	$107.5 \leqq A \leqq 110.0$																																																		
		10	$10.0 \leqq A < 12.5$																																																		
		15	$12.5 \leqq A < 17.5$																																																		
	20~45	上記と同様																																																			
	50	$47.5 \leqq A \leqq 50.0$																																																			

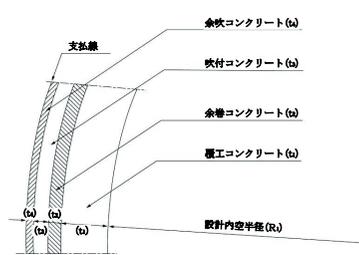
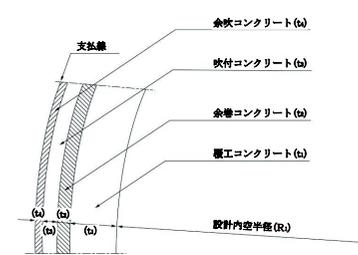
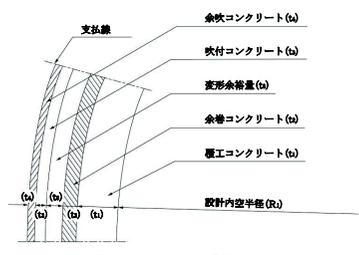
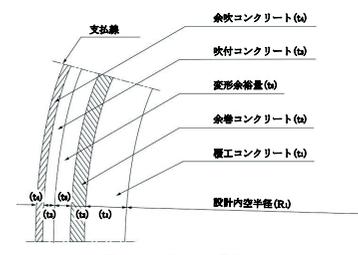
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用												
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>上半先進ベンチカット工法 (上下半同時併進)</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工計画 3-1 岩区分、掘削方式及び掘削工法は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="548 1085 1030 1157"> <caption>表3.1 岩区分、掘削方式及び掘削工法</caption> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th>掘削方式</th> <th>掘削工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C, D</td> <td>上半先進ベンチカット工法 (ジョイントベンチカット工法)</td> <td>上下半同時併進工法</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 地山条件等により切羽の安定性の確立や地上の崩落防止等のために、必要に応じて適切な補助工法を別途考慮する。</p> <p>3-2 岩区分 岩区分は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工(NATM)【発破工法】」の表3.2地山分類表による。</p>	岩区分	掘削方式	掘削工法	C, D	上半先進ベンチカット工法 (ジョイントベンチカット工法)	上下半同時併進工法	<p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>上半先進ベンチカット工法 (上下半同時併進)</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工計画 3-1 岩区分、掘削方式及び掘削工法は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1243 1085 1724 1157"> <caption>表3.1 岩区分、掘削方式及び掘削工法</caption> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th>掘削方式</th> <th>掘削工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C, D</td> <td>上半先進ベンチカット工法 (ジョイントベンチカット工法)</td> <td>上下半同時併進工法</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 地山条件等により切羽の安定性の確立や地上の崩落防止等のために、必要に応じて適切な補助工法を別途考慮する。</p> <p>3-2 岩区分 岩区分は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工(NATM)【発破工法】」の表3.2地山分類表による。</p>	岩区分	掘削方式	掘削工法	C, D	上半先進ベンチカット工法 (ジョイントベンチカット工法)	上下半同時併進工法	
岩区分	掘削方式	掘削工法													
C, D	上半先進ベンチカット工法 (ジョイントベンチカット工法)	上下半同時併進工法													
岩区分	掘削方式	掘削工法													
C, D	上半先進ベンチカット工法 (ジョイントベンチカット工法)	上下半同時併進工法													

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																														
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<p>3-3 工事工程 3-3-1 工事工程表 工程表の決定にあたっては、トンネル延長、地質、地形、掘削方式及び掘削工法等を考慮して決定する。</p> <p>3-4 作業内容 作業内容は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 作業内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">作業の区分</th> <th style="width: 60%;">作業内容</th> <th style="width: 30%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">坑 内</td> <td>鑄吹付工 掘削作業 支保工作業 ずり運搬 (直送方式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">覆工作業</td> <td style="text-align: center;">型 枠 工</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">コンクリート工</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">インバート工 防 水 工</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">坑 外</td> <td style="text-align: center;">仮設備保守</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工作業とは、吹付け、金網、ロックボルト、鋼製支保工の総称である。 2. 「明り」の作業は、下記のものとする。 ・地下排水工、路盤工、舗装工、側溝工 ・坑門工、吹付プラント設備組立・解体、ずり出し(積替方式の場合の坑外運搬) ・スライドセントル組立・解体、防水作業台車組立・解体 ・ストックヤード設置・撤去、給排水設備設置・撤去 ・濁水処理設備設置・撤去、坑外電力設備</p> <p>3-5 余掘、余巻及び余吹 トンネル工事では、設計断面どおり掘削することは困難であり、設計巻厚を確保するには、設計断面積より大きく掘削しなければならない。これを余掘といい、覆工及び吹付コンクリートで充填する。これをそれぞれ余巻及び余吹という。 この余掘を考慮した断面積の外周を支払線(ペイライン)といい、当初から掘削と覆工及び吹付コンクリートの設計数量に見込むものとする。 また、変形余裕量を設計図面に明示した場合の設計掘削断面積は、変形余裕厚さを加算した面積とする。 なお、余掘、余巻及び余吹厚は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 余掘、余巻及び余吹厚 (cm)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">岩 区 分</th> <th style="width: 20%;">余 掘 厚</th> <th style="width: 20%;">余 巻 厚</th> <th style="width: 20%;">余 吹 厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">C I</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C II</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D I</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D II</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D III</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設計巻厚、設計吹付コンクリート厚及び設計掘削断面に対する割増し厚さである。 2. 非常駐車帯部、坑口部、避難連絡坑部等についても上表を適用する。 3. 変形余裕量を見込む場合は、余掘、余巻は上表より5cm減じ、掘削断面に変形余裕量を加えるものとする。 4. 設計値と支払線の関係は、次図を標準とする。</p>	作業の区分	作業内容	摘 要	坑 内	鑄吹付工 掘削作業 支保工作業 ずり運搬 (直送方式)		覆工作業	型 枠 工	コンクリート工		インバート工 防 水 工		坑 外	仮設備保守		岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚	C I	13	8	5	C II	13	8	5	D I	13	8	5	D II	13	8	5	D III	13	8	5	<p>3-3 工事工程 3-3-1 工事工程表 工程表の決定にあたっては、トンネル延長、地質、地形、掘削方式及び掘削工法等を考慮して決定する。</p> <p>3-4 作業内容 作業内容は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 作業内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">作業の区分</th> <th style="width: 60%;">作業内容</th> <th style="width: 30%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">坑 内</td> <td>鑄吹付工 掘削作業 支保工作業 ずり運搬 (直送方式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">覆工作業</td> <td style="text-align: center;">型 枠 工</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">コンクリート工</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">インバート工 防 水 工</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">坑 外</td> <td style="text-align: center;">仮設備保守</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工作業とは、吹付け、金網、ロックボルト、鋼製支保工の総称である。 2. 「明り」の作業は、下記のものとする。 ・地下排水工、路盤工、舗装工、側溝工 ・坑門工、吹付プラント設備組立・解体、ずり出し(積替方式の場合の坑外運搬) ・スライドセントル組立・解体、防水作業台車組立・解体 ・ストックヤード設置・撤去、給排水設備設置・撤去 ・濁水処理設備設置・撤去、坑外電力設備</p> <p>3-5 余掘、余巻及び余吹 トンネル工事では、設計断面どおり掘削することは困難であり、設計巻厚を確保するには、設計断面積より大きく掘削しなければならない。これを余掘といい、覆工及び吹付コンクリートで充填する。これをそれぞれ余巻及び余吹という。 この余掘を考慮した断面積の外周を支払線(ペイライン)といい、当初から掘削と覆工及び吹付コンクリートの設計数量に見込むものとする。 また、変形余裕量を設計図面に明示した場合の設計掘削断面積は、変形余裕厚さを加算した面積とする。 なお、余掘、余巻及び余吹厚は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 余掘、余巻及び余吹厚 (cm)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">岩 区 分</th> <th style="width: 20%;">余 掘 厚</th> <th style="width: 20%;">余 巻 厚</th> <th style="width: 20%;">余 吹 厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">C I</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C II</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D I</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D II</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D III</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設計巻厚、設計吹付コンクリート厚及び設計掘削断面に対する割増し厚さである。 2. 非常駐車帯部、坑口部、避難連絡坑部等についても上表を適用する。 3. 変形余裕量を見込む場合は、余掘、余巻は上表より5cm減じ、掘削断面に変形余裕量を加えるものとする。 4. 設計値と支払線の関係は、次図を標準とする。</p>	作業の区分	作業内容	摘 要	坑 内	鑄吹付工 掘削作業 支保工作業 ずり運搬 (直送方式)		覆工作業	型 枠 工	コンクリート工		インバート工 防 水 工		坑 外	仮設備保守		岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚	C I	13	8	5	C II	13	8	5	D I	13	8	5	D II	13	8	5	D III	13	8	5	
作業の区分	作業内容	摘 要																																																																															
坑 内	鑄吹付工 掘削作業 支保工作業 ずり運搬 (直送方式)																																																																																
	覆工作業	型 枠 工																																																																															
		コンクリート工																																																																															
	インバート工 防 水 工																																																																																
坑 外	仮設備保守																																																																																
岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚																																																																														
C I	13	8	5																																																																														
C II	13	8	5																																																																														
D I	13	8	5																																																																														
D II	13	8	5																																																																														
D III	13	8	5																																																																														
作業の区分	作業内容	摘 要																																																																															
坑 内	鑄吹付工 掘削作業 支保工作業 ずり運搬 (直送方式)																																																																																
	覆工作業	型 枠 工																																																																															
		コンクリート工																																																																															
	インバート工 防 水 工																																																																																
坑 外	仮設備保守																																																																																
岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚																																																																														
C I	13	8	5																																																																														
C II	13	8	5																																																																														
D I	13	8	5																																																																														
D II	13	8	5																																																																														
D III	13	8	5																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<div style="text-align: center;">  <p>図3-1 変形余裕を見込まない場合</p> <p>設計掘削半径 = 設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                      支払掘削半径 = [設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)] + 余掘                      = 設計掘削半径 + 余掘                      余掘 = 余巻コンクリート (t<sub>2</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>4</sub>)</p> </div>	<div style="text-align: center;">  <p>図3-1 変形余裕を見込まない場合</p> <p>設計掘削半径 = 設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                      支払掘削半径 = [設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)] + 余掘                      = 設計掘削半径 + 余掘                      余掘 = 余巻コンクリート (t<sub>2</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>4</sub>)</p> </div>	
	<div style="text-align: center;">  <p>図3-2 変形余裕を見込む場合</p> <p>設計掘削半径 = 設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                      + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)                      支払掘削半径 = [設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                      + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)] + 余掘                      = 設計掘削半径 + 余掘                      余掘 = 余巻コンクリート (t<sub>2</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>4</sub>)</p> </div>	<div style="text-align: center;">  <p>図3-2 変形余裕を見込む場合</p> <p>設計掘削半径 = 設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                      + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)                      支払掘削半径 = [設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                      + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)] + 余掘                      = 設計掘削半径 + 余掘                      余掘 = 余巻コンクリート (t<sub>2</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>4</sub>)</p> </div>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<p>3-6 トンネル工事の機械器具経費積算 トンネル工事の機械器具損料の算定は、「諸自工事機械経費積算要領」に基づき行い、内燃機関付機械（ダンブトラック、コンクリートポンプ車、トラックミキサ等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付を標準とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工事前排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>3-7 工事前仮設備 3-7-1 吹付プラント設備 吹付プラント設備の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 機種を選定</b></p> <table border="1" data-bbox="544 566 1034 683"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セメントサイロ</td> <td>[鋼製溶接構造] 容量30t 排出能力20t/h</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨材ホッパ</td> <td>15m<sup>3</sup>×3</td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートプラント</td> <td>[バッチ型・定置式] 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、坑外に設置する。 2. 現場条件等により適合しない場合は、現場条件に見合った機種・規格を別途考慮する。 3. セメントサイロ、骨材ホッパ、コンクリートプラントは、損料とする。コンクリートプラントの損料は、練混ぜ方式（一括または分割）に対応したものを選定すること。</p> <p>3-7-2 電力設備 (1) 施工に必要な負荷設備に対応出来る必要電力を決定する。 (2) 電力会社の供給設備を調査し、負荷設備容量に応じて受電設備を設ける。 (3) 受電設備、変電設備を経て負荷設備までの線路を決める。</p> <p>3-7-3 照明設備 坑内照明は、40W蛍光灯を5m間隔に片側のみ設置するのを標準とする。 また、切羽照明は500W投光器とし、切羽部6個（上半4個、下半2個）、覆工4個を標準とする。</p> <p>3-7-4 換気設備 (1) 換気設備の設置 坑内の換気は、掘削断面、長さ、自然条件等を考慮して、自然換気に期待し得る場合でもこれに依存することなく換気設備を設置することを標準とする。 (2) 軸流ファン 換気に使用する軸流ファンは、反転軸流式ファンを標準とする。 (3) 換気方式 掘削断面、掘削延長、現場条件等を考慮し、必要な換気方式及び換気装置を計上するものとする。 (4) 所要換気量 所要換気量は、ディーゼル機関から排出される排出ガス、作業者の呼気による炭酸ガス等を考慮し、適切に定めるものとする。 (5) 風管 風管は、不燃性ビニル風管を標準とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	セメントサイロ	[鋼製溶接構造] 容量30t 排出能力20t/h	基	1	骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	#	1	コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	#	1	<p>3-6 トンネル工事の機械器具経費積算 トンネル工事の機械器具損料の算定は、「諸自工事機械経費積算要領」に基づき行い、内燃機関付機械（ダンブトラック、コンクリートポンプ車、トラックミキサ等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付を標準とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工事前排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>3-7 工事前仮設備 3-7-1 吹付プラント設備 吹付プラント設備の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 機種を選定</b></p> <table border="1" data-bbox="1245 566 1736 683"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セメントサイロ</td> <td>[鋼製溶接構造] 容量30t 排出能力20t/h</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨材ホッパ</td> <td>15m<sup>3</sup>×3</td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートプラント</td> <td>[バッチ型・定置式] 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、坑外に設置する。 2. 現場条件等により適合しない場合は、現場条件に見合った機種・規格を別途考慮する。 3. セメントサイロ、骨材ホッパ、コンクリートプラントは、損料とする。コンクリートプラントの損料は、練混ぜ方式（一括または分割）に対応したものを選定すること。</p> <p>3-7-2 電力設備 (1) 施工に必要な負荷設備に対応出来る必要電力を決定する。 (2) 電力会社の供給設備を調査し、負荷設備容量に応じて受電設備を設ける。 (3) 受電設備、変電設備を経て負荷設備までの線路を決める。</p> <p>3-7-3 照明設備 坑内照明は、40W蛍光灯を5m間隔に片側のみ設置するのを標準とする。 また、切羽照明は500W投光器とし、切羽部6個（上半4個、下半2個）、覆工4個を標準とする。</p> <p>3-7-4 換気設備 (1) 換気設備の設置 坑内の換気は、掘削断面、長さ、自然条件等を考慮して、自然換気に期待し得る場合でもこれに依存することなく換気設備を設置することを標準とする。 (2) 軸流ファン 換気に使用する軸流ファンは、反転軸流式ファンを標準とする。 (3) 換気方式 掘削断面、掘削延長、現場条件等を考慮し、必要な換気方式及び換気装置を計上するものとする。 (4) 所要換気量 所要換気量は、ディーゼル機関から排出される排出ガス、作業者の呼気による炭酸ガス等を考慮し、適切に定めるものとする。 (5) 風管 風管は、不燃性ビニル風管を標準とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	セメントサイロ	[鋼製溶接構造] 容量30t 排出能力20t/h	基	1	骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	#	1	コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	#	1	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																
セメントサイロ	[鋼製溶接構造] 容量30t 排出能力20t/h	基	1																																
骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	#	1																																
コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	#	1																																
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																
セメントサイロ	[鋼製溶接構造] 容量30t 排出能力20t/h	基	1																																
骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	#	1																																
コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	#	1																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>3-7-5 給排水設備</p> <p>(1) 給排水設備は、水槽、釜場等の設置・解体及びポンプの運転経費を計上する。ただし、ポンプの運転労務は計上しない。</p> <p>(2) 給水設備の機械・規格は、次表を標準とし、設置期間は、掘削期間とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>水槽(一般工用)</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 20m<sup>3</sup></td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 排水設備の機械・規格は次表を標準とし、縦断勾配が0.3%以下、又は逆勾配の場合等で、ポンプ排水を必要とする場合に設置する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-7-6 濁水処理設備 坑内及び坑外設備により発生する濁水は、必要に応じ濁水処理を行う。</p> <p>3-7-7 ザリストックヤード ザリ出しがタイヤ方式で坑口からザリ捨場まで遠距離の場合等、必要に応じてストックヤードを設ける。</p> <p>3-7-8 粉塵発生源に係る措置 下記項目について、必要に応じて設ける。</p> <p>(1) 土砂及び岩石を湿潤な状態に保つための設備 (2) 建設機械等の走行による二次粉塵発散防止のための簡易舗装や散水等設備 (3) 粉塵の拡散防止のためのエアカーテン等設備</p> <p>3-8 工事前仮設備の計上</p> <p>3-8-1 設計書において仮設備として計上するもので主なもの</p> <p>(1) 電力設備 受電・変電・配電設備等に要する設置・解体、保守並びに損料等</p> <p>(2) 吹付プラント設備 組立・解体、運転費及び損料</p> <p>(3) スライドセントル 組立(現地仮組立を含む)・解体</p> <p>(4) スtockヤード 設置・撤去、損料</p> <p>(5) 運搬路 工事前道路、仮橋設置・撤去、既設橋の補強</p> <p>(6) 照明設備 設置・撤去、機器費(全損)、電気料</p> <p>(7) 換気設備 解体、運転費及び損料</p> <p>(8) 防水工 防水作業台車組立・解体及び損料</p> <p>(9) 給排水設備 設置・撤去、運転費及び損料</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1	水槽(一般工用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	#	1	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4	<p>3-7-5 給排水設備</p> <p>(1) 給排水設備は、水槽、釜場等の設置・解体及びポンプの運転経費を計上する。ただし、ポンプの運転労務は計上しない。</p> <p>(2) 給水設備の機械・規格は、次表を標準とし、設置期間は、掘削期間とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>水槽(一般工用)</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 20m<sup>3</sup></td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 排水設備の機械・規格は次表を標準とし、縦断勾配が0.3%以下、又は逆勾配の場合等で、ポンプ排水を必要とする場合に設置する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-7-6 濁水処理設備 坑内及び坑外設備により発生する濁水は、必要に応じ濁水処理を行う。</p> <p>3-7-7 ザリストックヤード ザリ出しがタイヤ方式で坑口からザリ捨場まで遠距離の場合等、必要に応じてストックヤードを設ける。</p> <p>3-7-8 粉塵発生源に係る措置 下記項目について、必要に応じて設ける。</p> <p>(1) 土砂及び岩石を湿潤な状態に保つための設備 (2) 建設機械等の走行による二次粉塵発散防止のための簡易舗装や散水等設備 (3) 粉塵の拡散防止のためのエアカーテン等設備</p> <p>3-8 工事前仮設備の計上</p> <p>3-8-1 設計書において仮設備として計上するもので主なもの</p> <p>(1) 電力設備 受電・変電・配電設備等に要する設置・解体、保守並びに損料等</p> <p>(2) 吹付プラント設備 組立・解体、運転費及び損料</p> <p>(3) スライドセントル 組立(現地仮組立を含む)・解体</p> <p>(4) スtockヤード 設置・撤去、損料</p> <p>(5) 運搬路 工事前道路、仮橋設置・撤去、既設橋の補強</p> <p>(6) 照明設備 設置・撤去、機器費(全損)、電気料</p> <p>(7) 換気設備 解体、運転費及び損料</p> <p>(8) 防水工 防水作業台車組立・解体及び損料</p> <p>(9) 給排水設備 設置・撤去、運転費及び損料</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1	水槽(一般工用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	#	1	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1																																								
水槽(一般工用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	#	1																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1																																								
水槽(一般工用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	#	1																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4																																								

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</p>	<p>(10) 坑口処理 捨導坑、捨枠、捨巻等</p> <p>(11) 仮設備保守費</p> <p>(12) 濁水処理設備 設置・撤去、運転費、損料及び維持費</p> <p>(13) 粉塵発散防止設備等</p> <p>(14) その他</p> <p>3-8-2 設計書において共通仮設費の営繕費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 共通仮設費率には、次のものが含まれている。 事務所、倉庫、労務宿舍、試験室、鍛冶場及び修理工場、製材所、労務者休憩室、その他</p> <p>(2) 共通仮設費率に含まれていないもの。 火薬庫類の設備及び監督員詰所等</p> <p>3-9 計測工 計測は、計測Aを標準とし共通仮設費率に含まれる。ただし、現地条件によって計測Bが必要な場合は、別途計上する。なお、計測Bは、共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>3-10 呼吸用保護具 有効な呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）費用を共通仮設費における安全費として、別途計上する。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 掘削工等</p> <p>4-1-1 機械掘削工法</p> <p>(1) 掘削工等の労務歩掛 掘削等作業における労務歩掛は、次表を標準とする。</p>	<p>(10) 坑口処理 捨導坑、捨枠、捨巻等</p> <p>(11) 仮設備保守費</p> <p>(12) 濁水処理設備 設置・撤去、運転費、損料及び維持費</p> <p>(13) 粉塵発散防止設備等</p> <p>(14) その他</p> <p>3-8-2 設計書において共通仮設費の営繕費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 共通仮設費率には、次のものが含まれている。 事務所、倉庫、労務宿舍、試験室、鍛冶場及び修理工場、製材所、労務者休憩室、その他</p> <p>(2) 共通仮設費率に含まれていないもの。 火薬庫類の設備及び監督員詰所等</p> <p>3-9 計測工 計測は、計測Aを標準とし共通仮設費率に含まれる。ただし、現地条件によって計測Bが必要な場合は、別途計上する。なお、計測Bは、共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>3-10 呼吸用保護具 有効な呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）費用を共通仮設費における安全費として、別途計上する。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 掘削工等</p> <p>4-1-1 機械掘削工法</p> <p>(1) 掘削工等の労務歩掛 掘削等作業における労務歩掛は、次表を標準とする。</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	表4.1 (掘削等)施工歩掛「通常断面」 (人/(トンネル延長) 1m当り)	表4.1 (掘削等)施工歩掛「通常断面」 (人/(トンネル延長) 1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">下半は上半の設計掘削断面積で読み替える。</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C II</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C II</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)							備 考	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	上半	切羽監視責任者								下半は上半の設計掘削断面積で読み替える。	トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								C I	下半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								C II	上半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								C II	下半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								D I	上半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								D I	下半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								D II	上半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								D II	下半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">下半は上半の設計掘削断面積で読み替える。</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C II</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C II</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)							備 考	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	上半	切羽監視責任者								下半は上半の設計掘削断面積で読み替える。	トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								C I	下半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								C II	上半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								C II	下半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								D I	上半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								D I	下半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								D II	上半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								D II	下半	切羽監視責任者								トンネル世話役								トンネル特殊工								トンネル作業員								
	岩区分			職 種	設計掘削断面積 (㎡)							備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		40	45		50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	C I	上半	切羽監視責任者								下半は上半の設計掘削断面積で読み替える。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	C I	下半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C II	上半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	下半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	上半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	下半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	上半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	下半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)							備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	上半	切羽監視責任者								下半は上半の設計掘削断面積で読み替える。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C I	下半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	上半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	下半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	上半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	下半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	上半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	下半	切羽監視責任者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル特殊工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		トンネル作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	(つづ)	(つづ)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																										
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">DIII</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.58</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.72</td><td>0.74</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2.90</td><td>3.00</td><td>3.15</td><td>3.25</td><td>3.35</td><td>3.45</td><td>3.60</td><td>3.70</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.58</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.72</td><td>0.74</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DIII</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>職 種</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断</td> </tr> <tr> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.58</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.72</td><td>0.74</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.58</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.72</td><td>0.74</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2.90</td><td>3.00</td><td>3.15</td><td>3.25</td><td>3.35</td><td>3.45</td><td>3.60</td><td>3.70</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.58</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.72</td><td>0.74</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。                      2. すり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.7kmを超える場合は、1.7kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当たりとして、1/5の値を追加する(下半は除く)。                      3. 掘削等作業の編成人員は、次の作業を行うものとする。                      ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③すり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工 ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行に伴う切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線                      4. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p>	岩区分		職 種	設計掘削断面積 (㎡)								摘 要	40	45	50	55	60	65	70	75	DIII	上半	切羽監視責任者										下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断	トンネル世話役	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74	トンネル特殊工	2.90	3.00	3.15	3.25	3.35	3.45	3.60	3.70	トンネル作業員	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74	DIII	下半	職 種										下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断	切羽監視責任者	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74	トンネル世話役	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74	トンネル特殊工	2.90	3.00	3.15	3.25	3.35	3.45	3.60	3.70	トンネル作業員	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">DIII</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.58</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.72</td><td>0.74</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2.90</td><td>3.00</td><td>3.15</td><td>3.25</td><td>3.35</td><td>3.45</td><td>3.60</td><td>3.70</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.58</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.72</td><td>0.74</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DIII</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>職 種</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断</td> </tr> <tr> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.58</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.72</td><td>0.74</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.58</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.72</td><td>0.74</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2.90</td><td>3.00</td><td>3.15</td><td>3.25</td><td>3.35</td><td>3.45</td><td>3.60</td><td>3.70</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.58</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.72</td><td>0.74</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。                      2. すり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.7kmを超える場合は、1.7kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当たりとして、1/5の値を追加する(下半は除く)。                      3. 掘削等作業の編成人員は、次の作業を行うものとする。                      ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③すり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工 ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行に伴う切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線                      4. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p>	岩区分		職 種	設計掘削断面積 (㎡)								摘 要	40	45	50	55	60	65	70	75	DIII	上半	切羽監視責任者										下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断	トンネル世話役	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74	トンネル特殊工	2.90	3.00	3.15	3.25	3.35	3.45	3.60	3.70	トンネル作業員	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74	DIII	下半	職 種										下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断	切羽監視責任者	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74	トンネル世話役	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74	トンネル特殊工	2.90	3.00	3.15	3.25	3.35	3.45	3.60	3.70	トンネル作業員	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74	
	岩区分				職 種	設計掘削断面積 (㎡)								摘 要																																																																																																																																																																																																															
40			45	50		55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																			
DIII	上半	切羽監視責任者										下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断																																																																																																																																																																																																																	
		トンネル世話役	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工	2.90	3.00	3.15	3.25	3.35	3.45	3.60	3.70																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																			
DIII	下半	職 種										下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断																																																																																																																																																																																																																	
		切羽監視責任者	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工	2.90	3.00	3.15	3.25	3.35	3.45	3.60	3.70																																																																																																																																																																																																																			
トンネル作業員	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																					
岩区分		職 種	設計掘削断面積 (㎡)								摘 要																																																																																																																																																																																																																		
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																			
DIII	上半	切羽監視責任者										下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断																																																																																																																																																																																																																	
		トンネル世話役	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工	2.90	3.00	3.15	3.25	3.35	3.45	3.60	3.70																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル作業員	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																			
DIII	下半	職 種										下半 積は 上半 積の 倍設 する 掘削 断																																																																																																																																																																																																																	
		切羽監視責任者	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル世話役	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																			
		トンネル特殊工	2.90	3.00	3.15	3.25	3.35	3.45	3.60	3.70																																																																																																																																																																																																																			
トンネル作業員	0.58	0.60	0.63	0.65	0.67	0.69	0.72	0.74																																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用										
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	表4.2 (掘削等)施工歩掛「大断面」 (人/(トンネル延長)1m当り)	表4.2 (掘削等)施工歩掛「大断面」 (人/(トンネル延長)1m当り)											
	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)										
	(人/(トンネル延長)1m当り)	(人/(トンネル延長)1m当り)	(人/(トンネル延長)1m当り)										
	岩区分	岩区分	岩区分										
	職 種	職 種	職 種										
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	110	
	切羽監視責任者	0.53	0.55	0.58	0.60	0.62	0.65	0.67	0.69	0.71	0.74	0.76	0.76
	トンネル世話役	0.53	0.55	0.58	0.60	0.62	0.65	0.67	0.69	0.71	0.74	0.76	0.76
	トンネル特殊工	2.65	2.75	2.90	3.00	3.10	3.25	3.35	3.45	3.55	3.70	3.80	3.80
	トンネル作業員	0.53	0.55	0.58	0.60	0.62	0.65	0.67	0.69	0.71	0.74	0.76	0.76
C I	C I	C I	C I										
上半	上半	上半	上半										
下半	下半	下半	下半										
C II	C II	C II	C II										
上半	上半	上半	上半										
下半	下半	下半	下半										
D I	D I	D I	D I										
上半	上半	上半	上半										
下半	下半	下半	下半										
D II	D II	D II	D II										
上半	上半	上半	上半										
下半	下半	下半	下半										
(つづく)	(つづく)	(つづく)	(つづく)										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p style="text-align: right;">(つづき)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">DIII</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>切羽監視責任者</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>1.00</td><td>1.02</td> <td rowspan="6">下半は上半の数の替える 下半は上半の数の替える</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>1.00</td><td>1.02</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td><td>3.95</td><td>4.05</td><td>4.20</td><td>4.30</td><td>4.40</td><td>4.55</td><td>4.65</td><td>4.75</td><td>4.85</td><td>5.00</td><td>5.10</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">DIII</td> <td rowspan="3">下半</td> <td>切羽監視責任者</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>1.00</td><td>1.02</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>1.00</td><td>1.02</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td><td>3.95</td><td>4.05</td><td>4.20</td><td>4.30</td><td>4.40</td><td>4.55</td><td>4.65</td><td>4.75</td><td>4.85</td><td>5.00</td><td>5.10</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>1.00</td><td>1.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。                  2. すり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.7kmを超える場合は、1.7kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当たりとして、1/5の値を追加する(下半は除く)。                  3. 掘削等作業の編成人員は、次の作業を行うものとする。                  ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③すり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工 ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行に伴う切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線                  4. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p> <p>(2) 掘削機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 機種の種類を選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>加背</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">掘 削 出 削 し</td> <td rowspan="2">上半</td> <td>自 由 掘 削 機</td> <td>〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ 出力200~240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホ イール ローダ (トンネル専用機)</td> <td>〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 バケット容量(山積) 2.3m³</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ずり積込</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td>大 型 プレーカ (ベニスマシン含む)</td> <td>〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 プレーカ1,300kg級 ベニスマシン20t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パ ック ホウ (トンネル専用機)</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m³</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ずり積込</td> </tr> <tr> <td>上半 下半</td> <td>ダンプトラック (トンネル工専用)</td> <td>〔オンロード型〕10t積</td> <td>〃</td> <td>n</td> <td>ずり運搬</td> </tr> <tr> <td>吹 付 け</td> <td>上半 下半</td> <td>コンクリート吹付機</td> <td>〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコブレス仕様・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出量6~22m³/h級 吹付半径7m級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロックボルト 打</td> <td>上半 下半</td> <td>ドリルジャンボ</td> <td>〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 形式2タイプ、2バケット ドリフト質量150kg級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ダンプトラックの規格及び使用台数は、「4-1-2ずり出し工 (3)ずり運搬工」による。                  2. コンクリート吹付機は、鋼製支保工においても併用使用する。</p>	岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	DIII	上半	切羽監視責任者	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	下半は上半の数の替える 下半は上半の数の替える	トンネル世話役	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	トンネル特殊工	3.95	4.05	4.20	4.30	4.40	4.55	4.65	4.75	4.85	5.00	5.10	DIII	下半	切羽監視責任者	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	トンネル世話役	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	トンネル特殊工	3.95	4.05	4.20	4.30	4.40	4.55	4.65	4.75	4.85	5.00	5.10	トンネル作業員	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	作業種別	加背	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考	掘 削 出 削 し	上半	自 由 掘 削 機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ 出力200~240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	台	1		ホ イール ローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 バケット容量(山積) 2.3m³	〃	1	ずり積込	下半	大 型 プレーカ (ベニスマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 プレーカ1,300kg級 ベニスマシン20t級	〃	1		パ ック ホウ (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m³	〃	1	ずり積込	上半 下半	ダンプトラック (トンネル工専用)	〔オンロード型〕10t積	〃	n	ずり運搬	吹 付 け	上半 下半	コンクリート吹付機	〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコブレス仕様・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出量6~22m³/h級 吹付半径7m級	〃	1		ロックボルト 打	上半 下半	ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 形式2タイプ、2バケット ドリフト質量150kg級	〃	1		<p style="text-align: right;">(つづき)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">DIII</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>切羽監視責任者</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>1.00</td><td>1.02</td> <td rowspan="6">下半は上半の数の替える 下半は上半の数の替える</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>1.00</td><td>1.02</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td><td>3.95</td><td>4.05</td><td>4.20</td><td>4.30</td><td>4.40</td><td>4.55</td><td>4.65</td><td>4.75</td><td>4.85</td><td>5.00</td><td>5.10</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">DIII</td> <td rowspan="3">下半</td> <td>切羽監視責任者</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>1.00</td><td>1.02</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>1.00</td><td>1.02</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td><td>3.95</td><td>4.05</td><td>4.20</td><td>4.30</td><td>4.40</td><td>4.55</td><td>4.65</td><td>4.75</td><td>4.85</td><td>5.00</td><td>5.10</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>1.00</td><td>1.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。                  2. すり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.7kmを超える場合は、1.7kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当たりとして、1/5の値を追加する(下半は除く)。                  3. 掘削等作業の編成人員は、次の作業を行うものとする。                  ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③すり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工 ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行に伴う切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線                  4. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p> <p>(2) 掘削機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 機種の種類を選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>加背</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">掘 削 出 削 し</td> <td rowspan="2">上半</td> <td>自 由 掘 削 機</td> <td>〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ 出力200~240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホ イール ローダ (トンネル専用機)</td> <td>〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 バケット容量(山積) 2.3m³</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ずり積込</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td>大 型 プレーカ (ベニスマシン含む)</td> <td>〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 プレーカ1,300kg級 ベニスマシン20t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パ ック ホウ (トンネル専用機)</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m³</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ずり積込</td> </tr> <tr> <td>上半 下半</td> <td>ダンプトラック (トンネル工専用)</td> <td>〔オンロード型〕10t積</td> <td>〃</td> <td>n</td> <td>ずり運搬</td> </tr> <tr> <td>吹 付 け</td> <td>上半 下半</td> <td>コンクリート吹付機</td> <td>〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコブレス仕様・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出量6~22m³/h級 吹付半径7m級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロックボルト 打</td> <td>上半 下半</td> <td>ドリルジャンボ</td> <td>〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 形式2タイプ、2バケット ドリフト質量150kg級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ダンプトラックの規格及び使用台数は、「4-1-2ずり出し工 (3)ずり運搬工」による。                  2. コンクリート吹付機は、鋼製支保工においても併用使用する。</p>	岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	DIII	上半	切羽監視責任者	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	下半は上半の数の替える 下半は上半の数の替える	トンネル世話役	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	トンネル特殊工	3.95	4.05	4.20	4.30	4.40	4.55	4.65	4.75	4.85	5.00	5.10	DIII	下半	切羽監視責任者	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	トンネル世話役	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	トンネル特殊工	3.95	4.05	4.20	4.30	4.40	4.55	4.65	4.75	4.85	5.00	5.10	トンネル作業員	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	作業種別	加背	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考	掘 削 出 削 し	上半	自 由 掘 削 機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ 出力200~240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	台	1		ホ イール ローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 バケット容量(山積) 2.3m³	〃	1	ずり積込	下半	大 型 プレーカ (ベニスマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 プレーカ1,300kg級 ベニスマシン20t級	〃	1		パ ック ホウ (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m³	〃	1	ずり積込	上半 下半	ダンプトラック (トンネル工専用)	〔オンロード型〕10t積	〃	n	ずり運搬	吹 付 け	上半 下半	コンクリート吹付機	〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコブレス仕様・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出量6~22m³/h級 吹付半径7m級	〃	1		ロックボルト 打	上半 下半	ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 形式2タイプ、2バケット ドリフト質量150kg級	〃	1		
	岩区分			職 種	設計掘削断面積 (㎡)										備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
60		65	70		75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
DIII	上半	切羽監視責任者	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	下半は上半の数の替える 下半は上半の数の替える																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		トンネル世話役	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		トンネル特殊工	3.95	4.05	4.20	4.30	4.40	4.55	4.65	4.75	4.85	5.00	5.10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
DIII	下半	切羽監視責任者	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		トンネル世話役	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		トンネル特殊工	3.95	4.05	4.20	4.30	4.40	4.55	4.65	4.75	4.85	5.00	5.10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル作業員	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
作業種別	加背	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
掘 削 出 削 し	上半	自 由 掘 削 機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ 出力200~240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ホ イール ローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 バケット容量(山積) 2.3m³	〃	1	ずり積込																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	大 型 プレーカ (ベニスマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 プレーカ1,300kg級 ベニスマシン20t級	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		パ ック ホウ (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m³	〃	1	ずり積込																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
上半 下半	ダンプトラック (トンネル工専用)	〔オンロード型〕10t積	〃	n	ずり運搬																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
吹 付 け	上半 下半	コンクリート吹付機	〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコブレス仕様・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出量6~22m³/h級 吹付半径7m級	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
ロックボルト 打	上半 下半	ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 形式2タイプ、2バケット ドリフト質量150kg級	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)										備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
DIII	上半	切羽監視責任者	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02	下半は上半の数の替える 下半は上半の数の替える																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		トンネル世話役	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		トンネル特殊工	3.95	4.05	4.20	4.30	4.40	4.55	4.65	4.75	4.85	5.00	5.10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
DIII	下半	切羽監視責任者	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		トンネル世話役	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		トンネル特殊工	3.95	4.05	4.20	4.30	4.40	4.55	4.65	4.75	4.85	5.00	5.10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル作業員	0.79	0.81	0.84	0.86	0.88	0.91	0.93	0.95	0.97	1.00	1.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
作業種別	加背	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
掘 削 出 削 し	上半	自 由 掘 削 機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ 出力200~240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ホ イール ローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 バケット容量(山積) 2.3m³	〃	1	ずり積込																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	大 型 プレーカ (ベニスマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 プレーカ1,300kg級 ベニスマシン20t級	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		パ ック ホウ (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m³	〃	1	ずり積込																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
上半 下半	ダンプトラック (トンネル工専用)	〔オンロード型〕10t積	〃	n	ずり運搬																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
吹 付 け	上半 下半	コンクリート吹付機	〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコブレス仕様・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出量6~22m³/h級 吹付半径7m級	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
ロックボルト 打	上半 下半	ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 形式2タイプ、2バケット ドリフト質量150kg級	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p style="text-align: center;"><b>表4.4 自由断面トンネル掘削機「通常断面」</b></p> <p style="font-size: small;">規格：〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ 出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m (週／(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「通常断面」</b></p> <p style="font-size: small;">規格：〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級 (週／(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.052</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	設計掘削断面積 (㎡)									0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	C II	設計掘削断面積 (㎡)									0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	D I	設計掘削断面積 (㎡)									0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058	D II	設計掘削断面積 (㎡)									0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	D III	設計掘削断面積 (㎡)									0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)							摘要	10	15	20	25	30	35	C I	設計掘削断面積 (㎡)								0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047	C II	設計掘削断面積 (㎡)								0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047	D I	設計掘削断面積 (㎡)								0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051	D II	設計掘削断面積 (㎡)								0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052	D III	設計掘削断面積 (㎡)								0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039	<p style="text-align: center;"><b>表4.4 自由断面トンネル掘削機「通常断面」</b></p> <p style="font-size: small;">規格：〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ 出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m (週／(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「通常断面」</b></p> <p style="font-size: small;">規格：〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級 (週／(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.052</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	設計掘削断面積 (㎡)									0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	C II	設計掘削断面積 (㎡)									0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	D I	設計掘削断面積 (㎡)									0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058	D II	設計掘削断面積 (㎡)									0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	D III	設計掘削断面積 (㎡)									0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)							摘要	10	15	20	25	30	35	C I	設計掘削断面積 (㎡)								0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047	C II	設計掘削断面積 (㎡)								0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047	D I	設計掘削断面積 (㎡)								0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051	D II	設計掘削断面積 (㎡)								0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052	D III	設計掘削断面積 (㎡)								0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039	
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
40		45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<b>表4.6 自由断面トンネル掘削機「大断面」</b> 規格：〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ 出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m (週ノ(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.6 自由断面トンネル掘削機「大断面」</b> 規格：〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ 出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m (週ノ(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2">上半</td> </tr> <tr> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	C I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	C II	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064	D I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	D II	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2">上半</td> </tr> <tr> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	C I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	C II	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064	D I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	D II	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																									
	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	C I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
0.051		0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	上半																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	上半																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<b>表4.7 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「大断面」</b> 規格：〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級 (週ノ(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.7 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「大断面」</b> 規格：〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級 (週ノ(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">0.049</td><td rowspan="2">0.050</td><td rowspan="2">0.052</td><td rowspan="2">0.053</td><td rowspan="2">0.054</td><td rowspan="2">0.056</td><td rowspan="2">0.057</td><td rowspan="2">0.058</td><td rowspan="2">0.059</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">0.050</td><td rowspan="2">0.051</td><td rowspan="2">0.053</td><td rowspan="2">0.054</td><td rowspan="2">0.055</td><td rowspan="2">0.057</td><td rowspan="2">0.058</td><td rowspan="2">0.059</td><td rowspan="2">0.060</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">0.060</td><td rowspan="2">0.061</td><td rowspan="2">0.063</td><td rowspan="2">0.064</td><td rowspan="2">0.065</td><td rowspan="2">0.067</td><td rowspan="2">0.068</td><td rowspan="2">0.069</td><td rowspan="2">0.070</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">0.060</td><td rowspan="2">0.061</td><td rowspan="2">0.063</td><td rowspan="2">0.064</td><td rowspan="2">0.065</td><td rowspan="2">0.067</td><td rowspan="2">0.068</td><td rowspan="2">0.069</td><td rowspan="2">0.070</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">0.047</td><td rowspan="2">0.048</td><td rowspan="2">0.050</td><td rowspan="2">0.051</td><td rowspan="2">0.052</td><td rowspan="2">0.054</td><td rowspan="2">0.055</td><td rowspan="2">0.056</td><td rowspan="2">0.057</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	C I	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059	10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060	10	15	20	25	30	35	40	45	50	D I	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	10	15	20	25	30	35	40	45	50	D II	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057	10	15	20	25	30	35	40	45	50	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">0.049</td><td rowspan="2">0.050</td><td rowspan="2">0.052</td><td rowspan="2">0.053</td><td rowspan="2">0.054</td><td rowspan="2">0.056</td><td rowspan="2">0.057</td><td rowspan="2">0.058</td><td rowspan="2">0.059</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">0.050</td><td rowspan="2">0.051</td><td rowspan="2">0.053</td><td rowspan="2">0.054</td><td rowspan="2">0.055</td><td rowspan="2">0.057</td><td rowspan="2">0.058</td><td rowspan="2">0.059</td><td rowspan="2">0.060</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">0.060</td><td rowspan="2">0.061</td><td rowspan="2">0.063</td><td rowspan="2">0.064</td><td rowspan="2">0.065</td><td rowspan="2">0.067</td><td rowspan="2">0.068</td><td rowspan="2">0.069</td><td rowspan="2">0.070</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">0.060</td><td rowspan="2">0.061</td><td rowspan="2">0.063</td><td rowspan="2">0.064</td><td rowspan="2">0.065</td><td rowspan="2">0.067</td><td rowspan="2">0.068</td><td rowspan="2">0.069</td><td rowspan="2">0.070</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td rowspan="2">0.047</td><td rowspan="2">0.048</td><td rowspan="2">0.050</td><td rowspan="2">0.051</td><td rowspan="2">0.052</td><td rowspan="2">0.054</td><td rowspan="2">0.055</td><td rowspan="2">0.056</td><td rowspan="2">0.057</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	C I	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059	10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060	10	15	20	25	30	35	40	45	50	D I	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	10	15	20	25	30	35	40	45	50	D II	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057	10	15	20	25	30	35	40	45	50	
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	10	15	20	25	30	35	40	45	50	0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>(3) 材料費 カッタービットの使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 カッタービット「通常断面」 (個/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>6.75</td><td>7.57</td><td>8.38</td><td>9.20</td><td>10.00</td><td>10.81</td><td>11.59</td><td>12.38</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>4.0</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>5.03</td><td>5.65</td><td>6.26</td><td>6.88</td><td>7.49</td><td>8.10</td><td>8.70</td><td>9.31</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>4.0</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>3.37</td><td>3.78</td><td>4.19</td><td>4.60</td><td>5.01</td><td>5.42</td><td>5.82</td><td>6.23</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>4.0</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>1.67</td><td>1.87</td><td>2.08</td><td>2.28</td><td>2.48</td><td>2.68</td><td>2.87</td><td>3.07</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>4.0</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>1.68</td><td>1.89</td><td>2.09</td><td>2.30</td><td>2.50</td><td>2.71</td><td>2.91</td><td>3.11</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.9 カッタービット「大断面」 (個/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>10.00</td><td>10.80</td><td>11.59</td><td>12.38</td><td>13.17</td><td>13.95</td><td>14.72</td><td>15.49</td><td>16.26</td><td>17.02</td><td>17.78</td> </tr> <tr> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td>8.0</td><td>8.5</td><td>9.0</td><td>9.5</td><td>10.0</td><td>10.5</td><td>11.0</td> </tr> <tr> <td>7.50</td><td>8.11</td><td>8.71</td><td>9.32</td><td>9.92</td><td>10.52</td><td>11.11</td><td>11.71</td><td>12.30</td><td>12.89</td><td>13.47</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td>8.0</td><td>8.5</td><td>9.0</td><td>9.5</td><td>10.0</td><td>10.5</td><td>11.0</td> </tr> <tr> <td>5.01</td><td>5.42</td><td>5.82</td><td>6.22</td><td>6.62</td><td>7.02</td><td>7.42</td><td>7.82</td><td>8.21</td><td>8.60</td><td>8.99</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td>8.0</td><td>8.5</td><td>9.0</td><td>9.5</td><td>10.0</td><td>10.5</td><td>11.0</td> </tr> <tr> <td>2.50</td><td>2.71</td><td>2.91</td><td>3.11</td><td>3.31</td><td>3.51</td><td>3.71</td><td>3.91</td><td>4.10</td><td>4.30</td><td>4.49</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td>8.0</td><td>8.5</td><td>9.0</td><td>9.5</td><td>10.0</td><td>10.5</td><td>11.0</td> </tr> <tr> <td>2.50</td><td>2.71</td><td>2.91</td><td>3.11</td><td>3.31</td><td>3.51</td><td>3.71</td><td>3.91</td><td>4.10</td><td>4.30</td><td>4.49</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	C I	6.75	7.57	8.38	9.20	10.00	10.81	11.59	12.38			設計掘削断面積 (㎡)										C II	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5			5.03	5.65	6.26	6.88	7.49	8.10	8.70	9.31			D I	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5			3.37	3.78	4.19	4.60	5.01	5.42	5.82	6.23			D II	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5			1.67	1.87	2.08	2.28	2.48	2.68	2.87	3.07			D III	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5			1.68	1.89	2.09	2.30	2.50	2.71	2.91	3.11			岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	10.00	10.80	11.59	12.38	13.17	13.95	14.72	15.49	16.26	17.02	17.78	設計掘削断面積 (㎡)												C II	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	7.50	8.11	8.71	9.32	9.92	10.52	11.11	11.71	12.30	12.89	13.47	D I	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	5.01	5.42	5.82	6.22	6.62	7.02	7.42	7.82	8.21	8.60	8.99	D II	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	2.50	2.71	2.91	3.11	3.31	3.51	3.71	3.91	4.10	4.30	4.49	D III	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	2.50	2.71	2.91	3.11	3.31	3.51	3.71	3.91	4.10	4.30	4.49	<p>(3) 材料費 カッタービットの使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 カッタービット「通常断面」 (個/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>6.75</td><td>7.57</td><td>8.38</td><td>9.20</td><td>10.00</td><td>10.81</td><td>11.59</td><td>12.38</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>4.0</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>5.03</td><td>5.65</td><td>6.26</td><td>6.88</td><td>7.49</td><td>8.10</td><td>8.70</td><td>9.31</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>4.0</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>3.37</td><td>3.78</td><td>4.19</td><td>4.60</td><td>5.01</td><td>5.42</td><td>5.82</td><td>6.23</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>4.0</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>1.67</td><td>1.87</td><td>2.08</td><td>2.28</td><td>2.48</td><td>2.68</td><td>2.87</td><td>3.07</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>4.0</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>1.68</td><td>1.89</td><td>2.09</td><td>2.30</td><td>2.50</td><td>2.71</td><td>2.91</td><td>3.11</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.9 カッタービット「大断面」 (個/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>10.00</td><td>10.80</td><td>11.59</td><td>12.38</td><td>13.17</td><td>13.95</td><td>14.72</td><td>15.49</td><td>16.26</td><td>17.02</td><td>17.78</td> </tr> <tr> <td colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td>8.0</td><td>8.5</td><td>9.0</td><td>9.5</td><td>10.0</td><td>10.5</td><td>11.0</td> </tr> <tr> <td>7.50</td><td>8.11</td><td>8.71</td><td>9.32</td><td>9.92</td><td>10.52</td><td>11.11</td><td>11.71</td><td>12.30</td><td>12.89</td><td>13.47</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td>8.0</td><td>8.5</td><td>9.0</td><td>9.5</td><td>10.0</td><td>10.5</td><td>11.0</td> </tr> <tr> <td>5.01</td><td>5.42</td><td>5.82</td><td>6.22</td><td>6.62</td><td>7.02</td><td>7.42</td><td>7.82</td><td>8.21</td><td>8.60</td><td>8.99</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td>8.0</td><td>8.5</td><td>9.0</td><td>9.5</td><td>10.0</td><td>10.5</td><td>11.0</td> </tr> <tr> <td>2.50</td><td>2.71</td><td>2.91</td><td>3.11</td><td>3.31</td><td>3.51</td><td>3.71</td><td>3.91</td><td>4.10</td><td>4.30</td><td>4.49</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>6.0</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>7.5</td><td>8.0</td><td>8.5</td><td>9.0</td><td>9.5</td><td>10.0</td><td>10.5</td><td>11.0</td> </tr> <tr> <td>2.50</td><td>2.71</td><td>2.91</td><td>3.11</td><td>3.31</td><td>3.51</td><td>3.71</td><td>3.91</td><td>4.10</td><td>4.30</td><td>4.49</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	C I	6.75	7.57	8.38	9.20	10.00	10.81	11.59	12.38			設計掘削断面積 (㎡)										C II	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5			5.03	5.65	6.26	6.88	7.49	8.10	8.70	9.31			D I	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5			3.37	3.78	4.19	4.60	5.01	5.42	5.82	6.23			D II	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5			1.67	1.87	2.08	2.28	2.48	2.68	2.87	3.07			D III	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5			1.68	1.89	2.09	2.30	2.50	2.71	2.91	3.11			岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	10.00	10.80	11.59	12.38	13.17	13.95	14.72	15.49	16.26	17.02	17.78	設計掘削断面積 (㎡)												C II	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	7.50	8.11	8.71	9.32	9.92	10.52	11.11	11.71	12.30	12.89	13.47	D I	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	5.01	5.42	5.82	6.22	6.62	7.02	7.42	7.82	8.21	8.60	8.99	D II	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	2.50	2.71	2.91	3.11	3.31	3.51	3.71	3.91	4.10	4.30	4.49	D III	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	2.50	2.71	2.91	3.11	3.31	3.51	3.71	3.91	4.10	4.30	4.49	
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C I	6.75	7.57	8.38	9.20	10.00	10.81	11.59	12.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	5.03	5.65	6.26	6.88	7.49	8.10	8.70	9.31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	3.37	3.78	4.19	4.60	5.01	5.42	5.82	6.23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	1.67	1.87	2.08	2.28	2.48	2.68	2.87	3.07																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D III	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	1.68	1.89	2.09	2.30	2.50	2.71	2.91	3.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C I	10.00	10.80	11.59	12.38	13.17	13.95	14.72	15.49	16.26	17.02	17.78																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	7.50	8.11	8.71	9.32	9.92	10.52	11.11	11.71	12.30	12.89	13.47																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	5.01	5.42	5.82	6.22	6.62	7.02	7.42	7.82	8.21	8.60	8.99																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	2.50	2.71	2.91	3.11	3.31	3.51	3.71	3.91	4.10	4.30	4.49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	2.50	2.71	2.91	3.11	3.31	3.51	3.71	3.91	4.10	4.30	4.49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C I	6.75	7.57	8.38	9.20	10.00	10.81	11.59	12.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	5.03	5.65	6.26	6.88	7.49	8.10	8.70	9.31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	3.37	3.78	4.19	4.60	5.01	5.42	5.82	6.23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	1.67	1.87	2.08	2.28	2.48	2.68	2.87	3.07																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D III	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	1.68	1.89	2.09	2.30	2.50	2.71	2.91	3.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C I	10.00	10.80	11.59	12.38	13.17	13.95	14.72	15.49	16.26	17.02	17.78																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	7.50	8.11	8.71	9.32	9.92	10.52	11.11	11.71	12.30	12.89	13.47																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	5.01	5.42	5.82	6.22	6.62	7.02	7.42	7.82	8.21	8.60	8.99																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	2.50	2.71	2.91	3.11	3.31	3.51	3.71	3.91	4.10	4.30	4.49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	2.50	2.71	2.91	3.11	3.31	3.51	3.71	3.91	4.10	4.30	4.49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<p>(4) 諸雑費</p> <p>① 機械の諸雑費</p> <p>諸雑費は、ロックボルト打設用のドリルジャンボのビット、ロッド、シャンクスクリュロッド、ジョイントスリーブ及び掘削用の大型ブレードのチェセル損耗料等の費用及びトラック、トラックミキサ及びアジテータトラック、モルタル注入機の損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 (掘削等)諸雑費(その他機械)「通常断面」</b></p> <p style="text-align: center;">(%/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>5</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>7</td><td>7</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>11</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	C I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			下半	5	5	6	6	5	5	5	5	5	5	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			下半	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			下半	8	8	8	8	8	8	7	7			D III	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			下半	7	8	9	9	10	10	10	11			<p>(4) 諸雑費</p> <p>① 機械の諸雑費</p> <p>諸雑費は、ロックボルト打設用のドリルジャンボのビット、ロッド、シャンクスクリュロッド、ジョイントスリーブ及び掘削用の大型ブレードのチェセル損耗料等の費用及びトラック、トラックミキサ及びアジテータトラック、モルタル注入機の損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 (掘削等)諸雑費(その他機械)「通常断面」</b></p> <p style="text-align: center;">(%/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>5</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>7</td><td>7</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>11</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	C I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			下半	5	5	6	6	5	5	5	5	5	5	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			下半	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			下半	8	8	8	8	8	8	7	7			D III	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			下半	7	8	9	9	10	10	10	11			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																							
	下半	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																										
	下半	5	5	6	6	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																										
	下半	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																										
	下半	8	8	8	8	8	8	7	7																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																										
	下半	7	8	9	9	10	10	10	11																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75				必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																						
	下半	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																										
	下半	5	5	6	6	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																										
	下半	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																										
	下半	8	8	8	8	8	8	7	7																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																										
	下半	7	8	9	9	10	10	10	11																																																																																																																																																																																																																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p style="text-align: center;">表4.11 (掘削等)諸雑費(その他機械)「大断面」 (%/トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>9</td><td>10</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>15</td><td>15</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	6	6	6	6	7	7	7	6	6	6	6	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半				10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	8	8	8	8	9	8	8	8	8	8	8	D I	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	11	11	11	11	11	11	11	10	10	10	10	D II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	D III	上半	9	10	12	13	13	13	14	15	16	15	15	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	<p style="text-align: center;">表4.11 (掘削等)諸雑費(その他機械)「大断面」 (%/トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>9</td><td>10</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>15</td><td>15</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	6	6	6	6	7	7	7	6	6	6	6	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半				10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	8	8	8	8	9	8	8	8	8	8	8	D I	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	11	11	11	11	11	11	11	11	10	10	10	D II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	D III	上半	9	10	12	13	13	13	14	15	16	15	15	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C I	上半	6	6	6	6	7	7	7	6	6	6	6	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半				10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	8	8	8	8	9	8	8	8	8	8	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	11	11	11	11	11	11	11	10	10	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	上半	9	10	12	13	13	13	14	15	16	15	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C I	上半	6	6	6	6	7	7	7	6	6	6	6	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半				10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	8	8	8	8	9	8	8	8	8	8	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	11	11	11	11	11	11	11	11	10	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	上半	9	10	12	13	13	13	14	15	16	15	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<p>② 材料の諸雑費 諸雑費は、金網工における金網 (JIS-G-3551 (溶接金網) 150×150×φ5 , 2.13kg/m<sup>2</sup>)、ラップロス、止め金具等の費用、鋼製支保工におけるH形鋼 (R止まり)、継手板・底版及びボルト・ナット、継材、さや管、加工費 (溶接・穴開け) 等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 (掘削等)諸雑費(その他材料)「通常断面」</b> (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>下半</td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>下半</td><td></td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>下半</td><td></td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>下半</td><td></td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>下半</td><td></td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								必要な断面積を上下半各々に計上する。	上半	2	2	2	2	2	2	2	2	C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								下半		10	15	20	25	30	35		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半		40	45	50	55	60	65	70	75	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								下半		8	8	8	8	8	8	8	8	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半		40	45	50	55	60	65	70	75	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								下半		14	14	14	14	14	14	14	14	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半		40	45	50	55	60	65	70	75	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								下半		16	16	16	16	16	16	16	16	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半		40	45	50	55	60	65	70	75	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								下半		7	7	7	7	6	6	6	6	<p>② 材料の諸雑費 諸雑費は、金網工における金網 (JIS-G-3551 (溶接金網) 150×150×φ5 , 2.13kg/m<sup>2</sup>)、ラップロス、止め金具等の費用、鋼製支保工におけるH形鋼 (R止まり)、継手板・底版及びボルト・ナット、継材、さや管、加工費 (溶接・穴開け) 等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 (掘削等)諸雑費(その他材料)「通常断面」</b> (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>下半</td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>下半</td><td></td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>下半</td><td></td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>下半</td><td></td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>下半</td><td></td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								必要な断面積を上下半各々に計上する。	上半	2	2	2	2	2	2	2	2	C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								下半		10	15	20	25	30	35		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半		40	45	50	55	60	65	70	75	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								下半		8	8	8	8	8	8	8	8	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半		40	45	50	55	60	65	70	75	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								下半		14	14	14	14	14	14	14	14	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半		40	45	50	55	60	65	70	75	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								下半		16	16	16	16	16	16	16	16	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半		40	45	50	55	60	65	70	75	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								下半		7	7	7	7	6	6	6	6	
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	上半	2	2	2	2	2	2	2		2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半		40	45	50	55	60	65		70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		8	8	8	8	8	8		8	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半		40	45	50	55	60	65		70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		14	14	14	14	14	14	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		16	16	16	16	16	16	16	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		7	7	7	7	6	6	6	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	上半	2	2	2	2	2	2	2		2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半		40	45	50	55	60	65		70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		8	8	8	8	8	8		8	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半		40	45	50	55	60	65		70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		14	14	14	14	14	14	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		16	16	16	16	16	16	16	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		7	7	7	7	6	6	6	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p style="text-align: center;">表4.13 (掘削等)諸雑費(その他材料)「大断面」 (%/トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	D I	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	D II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	D III	上半	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	<p style="text-align: center;">表4.13 (掘削等)諸雑費(その他材料)「大断面」 (%/トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	D I	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	D II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	D III	上半	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	上半	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D III	上半	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	上半	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	上半	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D III	上半	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<p>4-1-2 ずり出し工 (1) ずり出し方式 ずり出しは、直送方式を標準とし、積替方式の場合の積替場所から捨て場までは、一般の運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が3.0km程度が標準である。</p> <p>(2) ずり積込工 ずり積込用ホイールローダ及びバックホウの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.14 ホイールローダ「通常断面」</b></p> <p>規格：(トンネル専用機)〔サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)〕バケット容量(山積)2.3m<sup>3</sup> (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> <td rowspan="2">上半</td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.15 バックホウ「通常断面」</b></p> <p>規格：(トンネル専用機)〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)〕標準バケット容量(山積/平積)0.45/0.35m<sup>3</sup> (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td></td><td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td></td><td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td></td><td></td> <td rowspan="2">下半</td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.052</td><td></td><td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td></td><td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								C II	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D I	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D II	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D III	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	10	15	20	25	30	35			C I	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								C II	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D I	0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051			下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D II	0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D III	0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								<p>4-1-2 ずり出し工 (1) ずり出し方式 ずり出しは、直送方式を標準とし、積替方式の場合の積替場所から捨て場までは、一般の運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が3.0km程度が標準である。</p> <p>(2) ずり積込工 ずり積込用ホイールローダ及びバックホウの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.14 ホイールローダ「通常断面」</b></p> <p>規格：(トンネル専用機)〔サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)〕バケット容量(山積)2.3m<sup>3</sup> (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> <td rowspan="2">上半</td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.15 バックホウ「通常断面」</b></p> <p>規格：(トンネル専用機)〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)〕標準バケット容量(山積/平積)0.45/0.35m<sup>3</sup> (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td></td><td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td></td><td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td></td><td></td> <td rowspan="2">下半</td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.052</td><td></td><td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td></td><td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								C II	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D I	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D II	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D III	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	10	15	20	25	30	35			C I	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								C II	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D I	0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051			下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D II	0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								D III	0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058	上半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C I	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051			下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058	上半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C I	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051			下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p style="text-align: center;"><b>表4.16 ホイールローダ「大断面」</b></p> <p style="font-size: small;">規格：(トンネル専用機) [サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)] バケット容量(山積) 2.3m<sup>3</sup> (週/トンネル延長) 1m(当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.17 バックホウ「大断面」</b></p> <p style="font-size: small;">規格：(トンネル専用機) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m<sup>3</sup> (週/トンネル延長) 1m(当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>50</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.059</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.070</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.070</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.057</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		C I	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											C II	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D I	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D II	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D III	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要		10	15	20	25	30	35	40	45	50	50		C I	0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059	0.059		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											C II	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060	0.060		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D I	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.070		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D II	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.070		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D III	0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057	0.057		<p style="text-align: center;"><b>表4.16 ホイールローダ「大断面」</b></p> <p style="font-size: small;">規格：(トンネル専用機) [サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)] バケット容量(山積) 2.3m<sup>3</sup> (週/トンネル延長) 1m(当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.17 バックホウ「大断面」</b></p> <p style="font-size: small;">規格：(トンネル専用機) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m<sup>3</sup> (週/トンネル延長) 1m(当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>50</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.059</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.070</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.070</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.057</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		C I	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											C II	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D I	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D II	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D III	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要		10	15	20	25	30	35	40	45	50	50		C I	0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059	0.059		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											C II	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060	0.060		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D I	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.070		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D II	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.070		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											D III	0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057	0.057		
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	10	15	20	25	30	35	40	45	50	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059	0.059																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057	0.057																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	10	15	20	25	30	35	40	45	50	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059	0.059																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057	0.057																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>(3) ずり運搬工</p> <p>① ダンプトラックの規格及び使用台数 ダンプトラックの規格及び使用台数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.18 ダンプトラックの規格及び使用台数</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">機械掘削 上</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積</td> <td style="text-align: center;">L≦0.8km</td> <td style="text-align: center;">0.8&lt;L≦1.7km</td> <td style="text-align: center;">1.7&lt;L≦2.7km</td> <td style="text-align: center;">2.7&lt;L≦3.0km</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2台</td> <td style="text-align: center;">3台</td> <td style="text-align: center;">3台</td> <td style="text-align: center;">4台</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">機械掘削 下</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">L≦2.3km</td> <td style="text-align: center;">2.3&lt;L≦3.0km</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">2台</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3台</td> </tr> </table> <p>(注) Lは、運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)とする。</p> <p>② ダンプトラックの歩掛 ずり運搬用ダンプトラックの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.19 ダンプトラック「通常断面」</b></p> <p style="text-align: right;">2台当り L≦0.8km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td style="text-align: center;">摘要</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">岩区分</td> <td></td> <td style="text-align: center;">40</td><td style="text-align: center;">45</td><td style="text-align: center;">50</td><td style="text-align: center;">55</td><td style="text-align: center;">60</td><td style="text-align: center;">65</td><td style="text-align: center;">70</td><td style="text-align: center;">75</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C I</td> <td rowspan="12" style="text-align: center;">上半</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.076</td><td style="text-align: center;">0.078</td><td style="text-align: center;">0.082</td><td style="text-align: center;">0.084</td><td style="text-align: center;">0.088</td><td style="text-align: center;">0.090</td><td style="text-align: center;">0.094</td><td style="text-align: center;">0.096</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C II</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.070</td><td style="text-align: center;">0.072</td><td style="text-align: center;">0.076</td><td style="text-align: center;">0.078</td><td style="text-align: center;">0.082</td><td style="text-align: center;">0.084</td><td style="text-align: center;">0.088</td><td style="text-align: center;">0.090</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D I</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.096</td><td style="text-align: center;">0.098</td><td style="text-align: center;">0.102</td><td style="text-align: center;">0.104</td><td style="text-align: center;">0.108</td><td style="text-align: center;">0.110</td><td style="text-align: center;">0.114</td><td style="text-align: center;">0.116</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D II</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.076</td><td style="text-align: center;">0.078</td><td style="text-align: center;">0.082</td><td style="text-align: center;">0.084</td><td style="text-align: center;">0.088</td><td style="text-align: center;">0.090</td><td style="text-align: center;">0.094</td><td style="text-align: center;">0.096</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D III</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.078</td><td style="text-align: center;">0.080</td><td style="text-align: center;">0.084</td><td style="text-align: center;">0.086</td><td style="text-align: center;">0.090</td><td style="text-align: center;">0.092</td><td style="text-align: center;">0.096</td><td style="text-align: center;">0.098</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.20 ダンプトラック「通常断面」</b></p> <p style="text-align: right;">3台当り 0.8&lt;L≦1.7km 1.7&lt;L≦2.7km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td style="text-align: center;">摘要</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">岩区分</td> <td></td> <td style="text-align: center;">40</td><td style="text-align: center;">45</td><td style="text-align: center;">50</td><td style="text-align: center;">55</td><td style="text-align: center;">60</td><td style="text-align: center;">65</td><td style="text-align: center;">70</td><td style="text-align: center;">75</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C I</td> <td rowspan="12" style="text-align: center;">上半</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.114</td><td style="text-align: center;">0.117</td><td style="text-align: center;">0.123</td><td style="text-align: center;">0.126</td><td style="text-align: center;">0.132</td><td style="text-align: center;">0.135</td><td style="text-align: center;">0.141</td><td style="text-align: center;">0.144</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C II</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.105</td><td style="text-align: center;">0.108</td><td style="text-align: center;">0.114</td><td style="text-align: center;">0.117</td><td style="text-align: center;">0.123</td><td style="text-align: center;">0.126</td><td style="text-align: center;">0.132</td><td style="text-align: center;">0.135</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D I</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.144</td><td style="text-align: center;">0.147</td><td style="text-align: center;">0.153</td><td style="text-align: center;">0.156</td><td style="text-align: center;">0.162</td><td style="text-align: center;">0.165</td><td style="text-align: center;">0.171</td><td style="text-align: center;">0.174</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D II</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.114</td><td style="text-align: center;">0.117</td><td style="text-align: center;">0.123</td><td style="text-align: center;">0.126</td><td style="text-align: center;">0.132</td><td style="text-align: center;">0.135</td><td style="text-align: center;">0.141</td><td style="text-align: center;">0.144</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D III</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.117</td><td style="text-align: center;">0.120</td><td style="text-align: center;">0.126</td><td style="text-align: center;">0.129</td><td style="text-align: center;">0.135</td><td style="text-align: center;">0.138</td><td style="text-align: center;">0.144</td><td style="text-align: center;">0.147</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> </table>	機械掘削 上	ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積	L≦0.8km	0.8<L≦1.7km	1.7<L≦2.7km	2.7<L≦3.0km	2台	3台	3台	4台	機械掘削 下	ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積	L≦2.3km			2.3<L≦3.0km	2台		3台		規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	岩区分		40	45	50	55	60	65	70	75								C I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090	0.094	0.096								C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.070	0.072	0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090								D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.096	0.098	0.102	0.104	0.108	0.110	0.114	0.116								D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090	0.094	0.096								D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.078	0.080	0.084	0.086	0.090	0.092	0.096	0.098								規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	岩区分		40	45	50	55	60	65	70	75								C I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135	0.141	0.144								C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.105	0.108	0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135								D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.144	0.147	0.153	0.156	0.162	0.165	0.171	0.174								D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135	0.141	0.144								D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.117	0.120	0.126	0.129	0.135	0.138	0.144	0.147								<p>(3) ずり運搬工</p> <p>① ダンプトラックの規格及び使用台数 ダンプトラックの規格及び使用台数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.18 ダンプトラックの規格及び使用台数</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">機械掘削 上</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積</td> <td style="text-align: center;">L≦0.8km</td> <td style="text-align: center;">0.8&lt;L≦1.7km</td> <td style="text-align: center;">1.7&lt;L≦2.7km</td> <td style="text-align: center;">2.7&lt;L≦3.0km</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2台</td> <td style="text-align: center;">3台</td> <td style="text-align: center;">3台</td> <td style="text-align: center;">4台</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">機械掘削 下</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">L≦2.3km</td> <td style="text-align: center;">2.3&lt;L≦3.0km</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">2台</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3台</td> </tr> </table> <p>(注) Lは、運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)とする。</p> <p>② ダンプトラックの歩掛 ずり運搬用ダンプトラックの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.19 ダンプトラック「通常断面」</b></p> <p style="text-align: right;">2台当り L≦0.8km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td style="text-align: center;">摘要</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">岩区分</td> <td></td> <td style="text-align: center;">40</td><td style="text-align: center;">45</td><td style="text-align: center;">50</td><td style="text-align: center;">55</td><td style="text-align: center;">60</td><td style="text-align: center;">65</td><td style="text-align: center;">70</td><td style="text-align: center;">75</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C I</td> <td rowspan="12" style="text-align: center;">上半</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.076</td><td style="text-align: center;">0.078</td><td style="text-align: center;">0.082</td><td style="text-align: center;">0.084</td><td style="text-align: center;">0.088</td><td style="text-align: center;">0.090</td><td style="text-align: center;">0.094</td><td style="text-align: center;">0.096</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C II</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.070</td><td style="text-align: center;">0.072</td><td style="text-align: center;">0.076</td><td style="text-align: center;">0.078</td><td style="text-align: center;">0.082</td><td style="text-align: center;">0.084</td><td style="text-align: center;">0.088</td><td style="text-align: center;">0.090</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D I</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.096</td><td style="text-align: center;">0.098</td><td style="text-align: center;">0.102</td><td style="text-align: center;">0.104</td><td style="text-align: center;">0.108</td><td style="text-align: center;">0.110</td><td style="text-align: center;">0.114</td><td style="text-align: center;">0.116</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D II</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.076</td><td style="text-align: center;">0.078</td><td style="text-align: center;">0.082</td><td style="text-align: center;">0.084</td><td style="text-align: center;">0.088</td><td style="text-align: center;">0.090</td><td style="text-align: center;">0.094</td><td style="text-align: center;">0.096</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D III</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.078</td><td style="text-align: center;">0.080</td><td style="text-align: center;">0.084</td><td style="text-align: center;">0.086</td><td style="text-align: center;">0.090</td><td style="text-align: center;">0.092</td><td style="text-align: center;">0.096</td><td style="text-align: center;">0.098</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.20 ダンプトラック「通常断面」</b></p> <p style="text-align: right;">3台当り 0.8&lt;L≦1.7km 1.7&lt;L≦2.7km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td style="text-align: center;">摘要</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">岩区分</td> <td></td> <td style="text-align: center;">40</td><td style="text-align: center;">45</td><td style="text-align: center;">50</td><td style="text-align: center;">55</td><td style="text-align: center;">60</td><td style="text-align: center;">65</td><td style="text-align: center;">70</td><td style="text-align: center;">75</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C I</td> <td rowspan="12" style="text-align: center;">上半</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.114</td><td style="text-align: center;">0.117</td><td style="text-align: center;">0.123</td><td style="text-align: center;">0.126</td><td style="text-align: center;">0.132</td><td style="text-align: center;">0.135</td><td style="text-align: center;">0.141</td><td style="text-align: center;">0.144</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C II</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.105</td><td style="text-align: center;">0.108</td><td style="text-align: center;">0.114</td><td style="text-align: center;">0.117</td><td style="text-align: center;">0.123</td><td style="text-align: center;">0.126</td><td style="text-align: center;">0.132</td><td style="text-align: center;">0.135</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D I</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.144</td><td style="text-align: center;">0.147</td><td style="text-align: center;">0.153</td><td style="text-align: center;">0.156</td><td style="text-align: center;">0.162</td><td style="text-align: center;">0.165</td><td style="text-align: center;">0.171</td><td style="text-align: center;">0.174</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D II</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.114</td><td style="text-align: center;">0.117</td><td style="text-align: center;">0.123</td><td style="text-align: center;">0.126</td><td style="text-align: center;">0.132</td><td style="text-align: center;">0.135</td><td style="text-align: center;">0.141</td><td style="text-align: center;">0.144</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D III</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0.117</td><td style="text-align: center;">0.120</td><td style="text-align: center;">0.126</td><td style="text-align: center;">0.129</td><td style="text-align: center;">0.135</td><td style="text-align: center;">0.138</td><td style="text-align: center;">0.144</td><td style="text-align: center;">0.147</td> <td colspan="6"></td> <td></td> </tr> </table>	機械掘削 上	ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積	L≦0.8km	0.8<L≦1.7km	1.7<L≦2.7km	2.7<L≦3.0km	2台	3台	3台	4台	機械掘削 下	ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積	L≦2.3km			2.3<L≦3.0km	2台		3台		規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	岩区分		40	45	50	55	60	65	70	75								C I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090	0.094	0.096								C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.070	0.072	0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090								D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.096	0.098	0.102	0.104	0.108	0.110	0.114	0.116								D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090	0.094	0.096								D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.078	0.080	0.084	0.086	0.090	0.092	0.096	0.098								規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	岩区分		40	45	50	55	60	65	70	75								C I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135	0.141	0.144								C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.105	0.108	0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135								D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.144	0.147	0.153	0.156	0.162	0.165	0.171	0.174								D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135	0.141	0.144								D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												0.117	0.120	0.126	0.129	0.135	0.138	0.144	0.147								
機械掘削 上	ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積			L≦0.8km	0.8<L≦1.7km	1.7<L≦2.7km	2.7<L≦3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		2台	3台	3台	4台																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
機械掘削 下	ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積	L≦2.3km			2.3<L≦3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		2台		3台																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090	0.094	0.096																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.070	0.072	0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.096	0.098	0.102	0.104	0.108	0.110	0.114	0.116																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090	0.094	0.096																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.078	0.080	0.084	0.086	0.090	0.092	0.096	0.098																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135	0.141	0.144																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.105	0.108	0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.144	0.147	0.153	0.156	0.162	0.165	0.171	0.174																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135	0.141	0.144																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.117	0.120	0.126	0.129	0.135	0.138	0.144	0.147																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
機械掘削 上		ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積	L≦0.8km	0.8<L≦1.7km	1.7<L≦2.7km	2.7<L≦3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			2台	3台	3台	4台																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
機械掘削 下	ダンプトラック (トンネル工専用) 〔オンロード型〕 10t積	L≦2.3km			2.3<L≦3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		2台		3台																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090	0.094	0.096																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.070	0.072	0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.096	0.098	0.102	0.104	0.108	0.110	0.114	0.116																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.076	0.078	0.082	0.084	0.088	0.090	0.094	0.096																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.078	0.080	0.084	0.086	0.090	0.092	0.096	0.098																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
岩区分			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C I	上半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135	0.141	0.144																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.105	0.108	0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.144	0.147	0.153	0.156	0.162	0.165	0.171	0.174																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.114	0.117	0.123	0.126	0.132	0.135	0.141	0.144																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		0.117	0.120	0.126	0.129	0.135	0.138	0.144	0.147																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																										
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p style="text-align: center;">表4.21 ダンプトラック「通常断面」</p> <p style="text-align: right;">4台当り 2.7 &lt; L ≤ 3.0km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格:(トンネル工用) [オンロード型] 10 t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td></td> <td>0.152</td> <td>0.156</td> <td>0.164</td> <td>0.168</td> <td>0.176</td> <td>0.180</td> <td>0.188</td> <td>0.192</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td></td> <td>0.140</td> <td>0.144</td> <td>0.152</td> <td>0.156</td> <td>0.164</td> <td>0.168</td> <td>0.176</td> <td>0.180</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td></td> <td>0.192</td> <td>0.196</td> <td>0.204</td> <td>0.208</td> <td>0.216</td> <td>0.220</td> <td>0.228</td> <td>0.232</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td></td> <td>0.152</td> <td>0.156</td> <td>0.164</td> <td>0.168</td> <td>0.176</td> <td>0.180</td> <td>0.188</td> <td>0.192</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td></td> <td>0.156</td> <td>0.160</td> <td>0.168</td> <td>0.172</td> <td>0.180</td> <td>0.184</td> <td>0.192</td> <td>0.196</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要		40	45	50	55	60	65	70	75		C I		0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180	0.188	0.192												C II		0.140	0.144	0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180												D I		0.192	0.196	0.204	0.208	0.216	0.220	0.228	0.232												D II		0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180	0.188	0.192												D III		0.156	0.160	0.168	0.172	0.180	0.184	0.192	0.196												<p style="text-align: center;">表4.21 ダンプトラック「通常断面」</p> <p style="text-align: right;">4台当り 2.7 &lt; L ≤ 3.0km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格:(トンネル工用) [オンロード型] 10 t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td></td> <td>0.152</td> <td>0.156</td> <td>0.164</td> <td>0.168</td> <td>0.176</td> <td>0.180</td> <td>0.188</td> <td>0.192</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td></td> <td>0.140</td> <td>0.144</td> <td>0.152</td> <td>0.156</td> <td>0.164</td> <td>0.168</td> <td>0.176</td> <td>0.180</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td></td> <td>0.192</td> <td>0.196</td> <td>0.204</td> <td>0.208</td> <td>0.216</td> <td>0.220</td> <td>0.228</td> <td>0.232</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td></td> <td>0.152</td> <td>0.156</td> <td>0.164</td> <td>0.168</td> <td>0.176</td> <td>0.180</td> <td>0.188</td> <td>0.192</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td></td> <td>0.156</td> <td>0.160</td> <td>0.168</td> <td>0.172</td> <td>0.180</td> <td>0.184</td> <td>0.192</td> <td>0.196</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要		40	45	50	55	60	65	70	75		C I		0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180	0.188	0.192												C II		0.140	0.144	0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180												D I		0.192	0.196	0.204	0.208	0.216	0.220	0.228	0.232												D II		0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180	0.188	0.192												D III		0.156	0.160	0.168	0.172	0.180	0.184	0.192	0.196												
	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																			
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																				
C I		0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180	0.188	0.192																																																																																																																																																																																																																																																				
C II		0.140	0.144	0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180																																																																																																																																																																																																																																																				
D I		0.192	0.196	0.204	0.208	0.216	0.220	0.228	0.232																																																																																																																																																																																																																																																				
D II		0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180	0.188	0.192																																																																																																																																																																																																																																																				
D III		0.156	0.160	0.168	0.172	0.180	0.184	0.192	0.196																																																																																																																																																																																																																																																				
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																				
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																					
C I		0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180	0.188	0.192																																																																																																																																																																																																																																																				
C II		0.140	0.144	0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180																																																																																																																																																																																																																																																				
D I		0.192	0.196	0.204	0.208	0.216	0.220	0.228	0.232																																																																																																																																																																																																																																																				
D II		0.152	0.156	0.164	0.168	0.176	0.180	0.188	0.192																																																																																																																																																																																																																																																				
D III		0.156	0.160	0.168	0.172	0.180	0.184	0.192	0.196																																																																																																																																																																																																																																																				
	<p style="text-align: center;">表4.22 ダンプトラック「通常断面」</p> <p style="text-align: right;">2台当り L ≤ 2.3km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格:(トンネル工用) [オンロード型] 10 t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>10</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>30</th> <th>35</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td></td> <td>0.080</td> <td>0.082</td> <td>0.086</td> <td>0.088</td> <td>0.090</td> <td>0.094</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td></td> <td>0.080</td> <td>0.082</td> <td>0.086</td> <td>0.088</td> <td>0.090</td> <td>0.094</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td></td> <td>0.088</td> <td>0.090</td> <td>0.094</td> <td>0.096</td> <td>0.098</td> <td>0.102</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td></td> <td>0.090</td> <td>0.092</td> <td>0.096</td> <td>0.098</td> <td>0.100</td> <td>0.104</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td></td> <td>0.064</td> <td>0.066</td> <td>0.070</td> <td>0.072</td> <td>0.074</td> <td>0.078</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要		10	15	20	25	30	35				C I		0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.094														C II		0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.094														D I		0.088	0.090	0.094	0.096	0.098	0.102														D II		0.090	0.092	0.096	0.098	0.100	0.104														D III		0.064	0.066	0.070	0.072	0.074	0.078														<p style="text-align: center;">表4.22 ダンプトラック「通常断面」</p> <p style="text-align: right;">2台当り L ≤ 2.3km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格:(トンネル工用) [オンロード型] 10 t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>10</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>30</th> <th>35</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td></td> <td>0.080</td> <td>0.082</td> <td>0.086</td> <td>0.088</td> <td>0.090</td> <td>0.094</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td></td> <td>0.080</td> <td>0.082</td> <td>0.086</td> <td>0.088</td> <td>0.090</td> <td>0.094</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td></td> <td>0.088</td> <td>0.090</td> <td>0.094</td> <td>0.096</td> <td>0.098</td> <td>0.102</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td></td> <td>0.090</td> <td>0.092</td> <td>0.096</td> <td>0.098</td> <td>0.100</td> <td>0.104</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td></td> <td>0.064</td> <td>0.066</td> <td>0.070</td> <td>0.072</td> <td>0.074</td> <td>0.078</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要		10	15	20	25	30	35				C I		0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.094														C II		0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.094														D I		0.088	0.090	0.094	0.096	0.098	0.102														D II		0.090	0.092	0.096	0.098	0.100	0.104														D III		0.064	0.066	0.070	0.072	0.074	0.078														
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																							
C I		0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.094																																																																																																																																																																																																																																																						
C II		0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.094																																																																																																																																																																																																																																																						
D I		0.088	0.090	0.094	0.096	0.098	0.102																																																																																																																																																																																																																																																						
D II		0.090	0.092	0.096	0.098	0.100	0.104																																																																																																																																																																																																																																																						
D III		0.064	0.066	0.070	0.072	0.074	0.078																																																																																																																																																																																																																																																						
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																							
C I		0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.094																																																																																																																																																																																																																																																						
C II		0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.094																																																																																																																																																																																																																																																						
D I		0.088	0.090	0.094	0.096	0.098	0.102																																																																																																																																																																																																																																																						
D II		0.090	0.092	0.096	0.098	0.100	0.104																																																																																																																																																																																																																																																						
D III		0.064	0.066	0.070	0.072	0.074	0.078																																																																																																																																																																																																																																																						
	<p style="text-align: center;">表4.23 ダンプトラック「通常断面」</p> <p style="text-align: right;">3台当り 2.3 &lt; L ≤ 3.0km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格:(トンネル工用) [オンロード型] 10 t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>10</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>30</th> <th>35</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td></td> <td>0.120</td> <td>0.123</td> <td>0.129</td> <td>0.132</td> <td>0.135</td> <td>0.141</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td></td> <td>0.120</td> <td>0.123</td> <td>0.129</td> <td>0.132</td> <td>0.135</td> <td>0.141</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td></td> <td>0.132</td> <td>0.135</td> <td>0.141</td> <td>0.144</td> <td>0.147</td> <td>0.153</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td></td> <td>0.135</td> <td>0.138</td> <td>0.144</td> <td>0.147</td> <td>0.150</td> <td>0.156</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td></td> <td>0.096</td> <td>0.099</td> <td>0.105</td> <td>0.108</td> <td>0.111</td> <td>0.117</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要		10	15	20	25	30	35				C I		0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.141														C II		0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.141														D I		0.132	0.135	0.141	0.144	0.147	0.153														D II		0.135	0.138	0.144	0.147	0.150	0.156														D III		0.096	0.099	0.105	0.108	0.111	0.117														<p style="text-align: center;">表4.23 ダンプトラック「通常断面」</p> <p style="text-align: right;">3台当り 2.3 &lt; L ≤ 3.0km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格:(トンネル工用) [オンロード型] 10 t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>10</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>30</th> <th>35</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td></td> <td>0.120</td> <td>0.123</td> <td>0.129</td> <td>0.132</td> <td>0.135</td> <td>0.141</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td></td> <td>0.120</td> <td>0.123</td> <td>0.129</td> <td>0.132</td> <td>0.135</td> <td>0.141</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td></td> <td>0.132</td> <td>0.135</td> <td>0.141</td> <td>0.144</td> <td>0.147</td> <td>0.153</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td></td> <td>0.135</td> <td>0.138</td> <td>0.144</td> <td>0.147</td> <td>0.150</td> <td>0.156</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td></td> <td>0.096</td> <td>0.099</td> <td>0.105</td> <td>0.108</td> <td>0.111</td> <td>0.117</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要		10	15	20	25	30	35				C I		0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.141														C II		0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.141														D I		0.132	0.135	0.141	0.144	0.147	0.153														D II		0.135	0.138	0.144	0.147	0.150	0.156														D III		0.096	0.099	0.105	0.108	0.111	0.117														
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																							
C I		0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.141																																																																																																																																																																																																																																																						
C II		0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.141																																																																																																																																																																																																																																																						
D I		0.132	0.135	0.141	0.144	0.147	0.153																																																																																																																																																																																																																																																						
D II		0.135	0.138	0.144	0.147	0.150	0.156																																																																																																																																																																																																																																																						
D III		0.096	0.099	0.105	0.108	0.111	0.117																																																																																																																																																																																																																																																						
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																							
C I		0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.141																																																																																																																																																																																																																																																						
C II		0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.141																																																																																																																																																																																																																																																						
D I		0.132	0.135	0.141	0.144	0.147	0.153																																																																																																																																																																																																																																																						
D II		0.135	0.138	0.144	0.147	0.150	0.156																																																																																																																																																																																																																																																						
D III		0.096	0.099	0.105	0.108	0.111	0.117																																																																																																																																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>表4. 24 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">2台当り L ≤ 0.8km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格：(トンネル工用) [オンロード型] 10t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.102</td><td>0.104</td><td>0.108</td><td>0.110</td><td>0.112</td><td>0.116</td><td>0.118</td><td>0.122</td><td>0.124</td><td>0.126</td><td>0.130</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.100</td><td>0.102</td><td>0.106</td><td>0.108</td><td>0.110</td><td>0.114</td><td>0.116</td><td>0.120</td><td>0.122</td><td>0.124</td><td>0.128</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.092</td><td>0.094</td><td>0.098</td><td>0.100</td><td>0.102</td><td>0.106</td><td>0.108</td><td>0.112</td><td>0.114</td><td>0.116</td><td>0.120</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.106</td><td>0.108</td><td>0.112</td><td>0.114</td><td>0.116</td><td>0.120</td><td>0.122</td><td>0.126</td><td>0.128</td><td>0.130</td><td>0.134</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.108</td><td>0.110</td><td>0.114</td><td>0.116</td><td>0.118</td><td>0.122</td><td>0.124</td><td>0.128</td><td>0.130</td><td>0.132</td><td>0.136</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		C I	0.102	0.104	0.108	0.110	0.112	0.116	0.118	0.122	0.124	0.126	0.130	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											C II	0.100	0.102	0.106	0.108	0.110	0.114	0.116	0.120	0.122	0.124	0.128	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D I	0.092	0.094	0.098	0.100	0.102	0.106	0.108	0.112	0.114	0.116	0.120	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D II	0.106	0.108	0.112	0.114	0.116	0.120	0.122	0.126	0.128	0.130	0.134	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D III	0.108	0.110	0.114	0.116	0.118	0.122	0.124	0.128	0.130	0.132	0.136	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											<p>表4. 24 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">2台当り L ≤ 0.8km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格：(トンネル工用) [オンロード型] 10t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.102</td><td>0.104</td><td>0.108</td><td>0.110</td><td>0.112</td><td>0.116</td><td>0.118</td><td>0.122</td><td>0.124</td><td>0.126</td><td>0.130</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.100</td><td>0.102</td><td>0.106</td><td>0.108</td><td>0.110</td><td>0.114</td><td>0.116</td><td>0.120</td><td>0.122</td><td>0.124</td><td>0.128</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.092</td><td>0.094</td><td>0.098</td><td>0.100</td><td>0.102</td><td>0.106</td><td>0.108</td><td>0.112</td><td>0.114</td><td>0.116</td><td>0.120</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.106</td><td>0.108</td><td>0.112</td><td>0.114</td><td>0.116</td><td>0.120</td><td>0.122</td><td>0.126</td><td>0.128</td><td>0.130</td><td>0.134</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.108</td><td>0.110</td><td>0.114</td><td>0.116</td><td>0.118</td><td>0.122</td><td>0.124</td><td>0.128</td><td>0.130</td><td>0.132</td><td>0.136</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		C I	0.102	0.104	0.108	0.110	0.112	0.116	0.118	0.122	0.124	0.126	0.130	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											C II	0.100	0.102	0.106	0.108	0.110	0.114	0.116	0.120	0.122	0.124	0.128	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D I	0.092	0.094	0.098	0.100	0.102	0.106	0.108	0.112	0.114	0.116	0.120	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D II	0.106	0.108	0.112	0.114	0.116	0.120	0.122	0.126	0.128	0.130	0.134	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D III	0.108	0.110	0.114	0.116	0.118	0.122	0.124	0.128	0.130	0.132	0.136	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)												
	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C I	0.102	0.104	0.108	0.110	0.112	0.116	0.118	0.122	0.124	0.126	0.130	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	0.100	0.102	0.106	0.108	0.110	0.114	0.116	0.120	0.122	0.124	0.128	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	0.092	0.094	0.098	0.100	0.102	0.106	0.108	0.112	0.114	0.116	0.120	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	0.106	0.108	0.112	0.114	0.116	0.120	0.122	0.126	0.128	0.130	0.134	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	0.108	0.110	0.114	0.116	0.118	0.122	0.124	0.128	0.130	0.132	0.136	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	0.102	0.104	0.108	0.110	0.112	0.116	0.118	0.122	0.124	0.126	0.130	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	0.100	0.102	0.106	0.108	0.110	0.114	0.116	0.120	0.122	0.124	0.128	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	0.092	0.094	0.098	0.100	0.102	0.106	0.108	0.112	0.114	0.116	0.120	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	0.106	0.108	0.112	0.114	0.116	0.120	0.122	0.126	0.128	0.130	0.134	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	0.108	0.110	0.114	0.116	0.118	0.122	0.124	0.128	0.130	0.132	0.136	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	<p>表4. 25 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">3台当り 0.8 &lt; L ≤ 1.7km 1.7 &lt; L ≤ 2.7km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格：(トンネル工用) [オンロード型] 10t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.153</td><td>0.156</td><td>0.162</td><td>0.165</td><td>0.168</td><td>0.174</td><td>0.177</td><td>0.183</td><td>0.186</td><td>0.189</td><td>0.195</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.150</td><td>0.153</td><td>0.159</td><td>0.162</td><td>0.165</td><td>0.171</td><td>0.174</td><td>0.180</td><td>0.183</td><td>0.186</td><td>0.192</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.138</td><td>0.141</td><td>0.147</td><td>0.150</td><td>0.153</td><td>0.159</td><td>0.162</td><td>0.168</td><td>0.171</td><td>0.174</td><td>0.180</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.159</td><td>0.162</td><td>0.168</td><td>0.171</td><td>0.174</td><td>0.180</td><td>0.183</td><td>0.189</td><td>0.192</td><td>0.195</td><td>0.201</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.162</td><td>0.165</td><td>0.171</td><td>0.174</td><td>0.177</td><td>0.183</td><td>0.186</td><td>0.192</td><td>0.195</td><td>0.198</td><td>0.204</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		C I	0.153	0.156	0.162	0.165	0.168	0.174	0.177	0.183	0.186	0.189	0.195	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											C II	0.150	0.153	0.159	0.162	0.165	0.171	0.174	0.180	0.183	0.186	0.192	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D I	0.138	0.141	0.147	0.150	0.153	0.159	0.162	0.168	0.171	0.174	0.180	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D II	0.159	0.162	0.168	0.171	0.174	0.180	0.183	0.189	0.192	0.195	0.201	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D III	0.162	0.165	0.171	0.174	0.177	0.183	0.186	0.192	0.195	0.198	0.204	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											<p>表4. 25 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">3台当り 0.8 &lt; L ≤ 1.7km 1.7 &lt; L ≤ 2.7km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格：(トンネル工用) [オンロード型] 10t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.153</td><td>0.156</td><td>0.162</td><td>0.165</td><td>0.168</td><td>0.174</td><td>0.177</td><td>0.183</td><td>0.186</td><td>0.189</td><td>0.195</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.150</td><td>0.153</td><td>0.159</td><td>0.162</td><td>0.165</td><td>0.171</td><td>0.174</td><td>0.180</td><td>0.183</td><td>0.186</td><td>0.192</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.138</td><td>0.141</td><td>0.147</td><td>0.150</td><td>0.153</td><td>0.159</td><td>0.162</td><td>0.168</td><td>0.171</td><td>0.174</td><td>0.180</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.159</td><td>0.162</td><td>0.168</td><td>0.171</td><td>0.174</td><td>0.180</td><td>0.183</td><td>0.189</td><td>0.192</td><td>0.195</td><td>0.201</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.162</td><td>0.165</td><td>0.171</td><td>0.174</td><td>0.177</td><td>0.183</td><td>0.186</td><td>0.192</td><td>0.195</td><td>0.198</td><td>0.204</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		C I	0.153	0.156	0.162	0.165	0.168	0.174	0.177	0.183	0.186	0.189	0.195	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											C II	0.150	0.153	0.159	0.162	0.165	0.171	0.174	0.180	0.183	0.186	0.192	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D I	0.138	0.141	0.147	0.150	0.153	0.159	0.162	0.168	0.171	0.174	0.180	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D II	0.159	0.162	0.168	0.171	0.174	0.180	0.183	0.189	0.192	0.195	0.201	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D III	0.162	0.165	0.171	0.174	0.177	0.183	0.186	0.192	0.195	0.198	0.204	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)												
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	0.153	0.156	0.162	0.165	0.168	0.174	0.177	0.183	0.186	0.189	0.195	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	0.150	0.153	0.159	0.162	0.165	0.171	0.174	0.180	0.183	0.186	0.192	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	0.138	0.141	0.147	0.150	0.153	0.159	0.162	0.168	0.171	0.174	0.180	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	0.159	0.162	0.168	0.171	0.174	0.180	0.183	0.189	0.192	0.195	0.201	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	0.162	0.165	0.171	0.174	0.177	0.183	0.186	0.192	0.195	0.198	0.204	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	0.153	0.156	0.162	0.165	0.168	0.174	0.177	0.183	0.186	0.189	0.195	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	0.150	0.153	0.159	0.162	0.165	0.171	0.174	0.180	0.183	0.186	0.192	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	0.138	0.141	0.147	0.150	0.153	0.159	0.162	0.168	0.171	0.174	0.180	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	0.159	0.162	0.168	0.171	0.174	0.180	0.183	0.189	0.192	0.195	0.201	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	0.162	0.165	0.171	0.174	0.177	0.183	0.186	0.192	0.195	0.198	0.204	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	<p>表4. 26 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">4台当り 2.7 &lt; L ≤ 3.0km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格：(トンネル工用) [オンロード型] 10t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.204</td><td>0.208</td><td>0.216</td><td>0.220</td><td>0.224</td><td>0.232</td><td>0.236</td><td>0.244</td><td>0.248</td><td>0.252</td><td>0.260</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.200</td><td>0.204</td><td>0.212</td><td>0.216</td><td>0.220</td><td>0.228</td><td>0.232</td><td>0.240</td><td>0.244</td><td>0.248</td><td>0.256</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.184</td><td>0.188</td><td>0.196</td><td>0.200</td><td>0.204</td><td>0.212</td><td>0.216</td><td>0.224</td><td>0.228</td><td>0.232</td><td>0.240</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.212</td><td>0.216</td><td>0.224</td><td>0.228</td><td>0.232</td><td>0.240</td><td>0.244</td><td>0.252</td><td>0.256</td><td>0.260</td><td>0.268</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.216</td><td>0.220</td><td>0.228</td><td>0.232</td><td>0.236</td><td>0.244</td><td>0.248</td><td>0.256</td><td>0.260</td><td>0.264</td><td>0.272</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		C I	0.204	0.208	0.216	0.220	0.224	0.232	0.236	0.244	0.248	0.252	0.260	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											C II	0.200	0.204	0.212	0.216	0.220	0.228	0.232	0.240	0.244	0.248	0.256	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D I	0.184	0.188	0.196	0.200	0.204	0.212	0.216	0.224	0.228	0.232	0.240	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D II	0.212	0.216	0.224	0.228	0.232	0.240	0.244	0.252	0.256	0.260	0.268	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D III	0.216	0.220	0.228	0.232	0.236	0.244	0.248	0.256	0.260	0.264	0.272	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											<p>表4. 26 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">4台当り 2.7 &lt; L ≤ 3.0km 週/(トンネル延長) 1m当り</p> <p>規格：(トンネル工用) [オンロード型] 10t 積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>0.204</td><td>0.208</td><td>0.216</td><td>0.220</td><td>0.224</td><td>0.232</td><td>0.236</td><td>0.244</td><td>0.248</td><td>0.252</td><td>0.260</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>0.200</td><td>0.204</td><td>0.212</td><td>0.216</td><td>0.220</td><td>0.228</td><td>0.232</td><td>0.240</td><td>0.244</td><td>0.248</td><td>0.256</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>0.184</td><td>0.188</td><td>0.196</td><td>0.200</td><td>0.204</td><td>0.212</td><td>0.216</td><td>0.224</td><td>0.228</td><td>0.232</td><td>0.240</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.212</td><td>0.216</td><td>0.224</td><td>0.228</td><td>0.232</td><td>0.240</td><td>0.244</td><td>0.252</td><td>0.256</td><td>0.260</td><td>0.268</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>0.216</td><td>0.220</td><td>0.228</td><td>0.232</td><td>0.236</td><td>0.244</td><td>0.248</td><td>0.256</td><td>0.260</td><td>0.264</td><td>0.272</td> <td>設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		C I	0.204	0.208	0.216	0.220	0.224	0.232	0.236	0.244	0.248	0.252	0.260	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											C II	0.200	0.204	0.212	0.216	0.220	0.228	0.232	0.240	0.244	0.248	0.256	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D I	0.184	0.188	0.196	0.200	0.204	0.212	0.216	0.224	0.228	0.232	0.240	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D II	0.212	0.216	0.224	0.228	0.232	0.240	0.244	0.252	0.256	0.260	0.268	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)											D III	0.216	0.220	0.228	0.232	0.236	0.244	0.248	0.256	0.260	0.264	0.272	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)												
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	0.204	0.208	0.216	0.220	0.224	0.232	0.236	0.244	0.248	0.252	0.260	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	0.200	0.204	0.212	0.216	0.220	0.228	0.232	0.240	0.244	0.248	0.256	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	0.184	0.188	0.196	0.200	0.204	0.212	0.216	0.224	0.228	0.232	0.240	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	0.212	0.216	0.224	0.228	0.232	0.240	0.244	0.252	0.256	0.260	0.268	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	0.216	0.220	0.228	0.232	0.236	0.244	0.248	0.256	0.260	0.264	0.272	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	0.204	0.208	0.216	0.220	0.224	0.232	0.236	0.244	0.248	0.252	0.260	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	0.200	0.204	0.212	0.216	0.220	0.228	0.232	0.240	0.244	0.248	0.256	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	0.184	0.188	0.196	0.200	0.204	0.212	0.216	0.224	0.228	0.232	0.240	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	0.212	0.216	0.224	0.228	0.232	0.240	0.244	0.252	0.256	0.260	0.268	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	0.216	0.220	0.228	0.232	0.236	0.244	0.248	0.256	0.260	0.264	0.272	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p style="text-align: center;">表4. 27 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">2台当り L≦2.3km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="10">0.098 0.100 0.104 0.106 0.108 0.112 0.114 0.116 0.118</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">0.100 0.102 0.106 0.108 0.110 0.114 0.116 0.118 0.120</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">0.094 0.096 0.100 0.102 0.104 0.108 0.110 0.112 0.114</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4. 28 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">3台当り 2.3&lt;L≦3.0km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="10">0.147 0.150 0.156 0.159 0.162 0.168 0.171 0.174 0.177</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">0.150 0.153 0.159 0.162 0.165 0.171 0.174 0.177 0.180</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">0.141 0.144 0.150 0.153 0.156 0.162 0.165 0.168 0.171</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-1-3 その他 (1) 明り作業の掘削 明り作業の掘削は、「第5編2章土工②土工」による。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	10	15	20	25	30	35	40	45	50		C I	0.098 0.100 0.104 0.106 0.108 0.112 0.114 0.116 0.118											設計掘削断面積 (㎡)										C II	0.100 0.102 0.106 0.108 0.110 0.114 0.116 0.118 0.120											設計掘削断面積 (㎡)										D I	0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140											設計掘削断面積 (㎡)										D II	0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140											設計掘削断面積 (㎡)										D III	0.094 0.096 0.100 0.102 0.104 0.108 0.110 0.112 0.114											設計掘削断面積 (㎡)										岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	10	15	20	25	30	35	40	45	50		C I	0.147 0.150 0.156 0.159 0.162 0.168 0.171 0.174 0.177											設計掘削断面積 (㎡)										C II	0.150 0.153 0.159 0.162 0.165 0.171 0.174 0.177 0.180											設計掘削断面積 (㎡)										D I	0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210											設計掘削断面積 (㎡)										D II	0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210											設計掘削断面積 (㎡)										D III	0.141 0.144 0.150 0.153 0.156 0.162 0.165 0.168 0.171											設計掘削断面積 (㎡)										<p style="text-align: center;">表4. 27 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">2台当り L≦2.3km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="10">0.098 0.100 0.104 0.106 0.108 0.112 0.114 0.116 0.118</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">0.100 0.102 0.106 0.108 0.110 0.114 0.116 0.118 0.120</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">0.094 0.096 0.100 0.102 0.104 0.108 0.110 0.112 0.114</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4. 28 ダンプトラック「大断面」</p> <p style="text-align: right;">3台当り 2.3&lt;L≦3.0km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格:(トンネル工専用)〔オンロード型〕10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="10">0.147 0.150 0.156 0.159 0.162 0.168 0.171 0.174 0.177</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">0.150 0.153 0.159 0.162 0.165 0.171 0.174 0.177 0.180</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">0.141 0.144 0.150 0.153 0.156 0.162 0.165 0.168 0.171</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-1-3 その他 (1) 明り作業の掘削 明り作業の掘削は、「第5編2章土工②土工」による。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	10	15	20	25	30	35	40	45	50		C I	0.098 0.100 0.104 0.106 0.108 0.112 0.114 0.116 0.118											設計掘削断面積 (㎡)										C II	0.100 0.102 0.106 0.108 0.110 0.114 0.116 0.118 0.120											設計掘削断面積 (㎡)										D I	0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140											設計掘削断面積 (㎡)										D II	0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140											設計掘削断面積 (㎡)										D III	0.094 0.096 0.100 0.102 0.104 0.108 0.110 0.112 0.114											設計掘削断面積 (㎡)										岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	10	15	20	25	30	35	40	45	50		C I	0.147 0.150 0.156 0.159 0.162 0.168 0.171 0.174 0.177											設計掘削断面積 (㎡)										C II	0.150 0.153 0.159 0.162 0.165 0.171 0.174 0.177 0.180											設計掘削断面積 (㎡)										D I	0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210											設計掘削断面積 (㎡)										D II	0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210											設計掘削断面積 (㎡)										D III	0.141 0.144 0.150 0.153 0.156 0.162 0.165 0.168 0.171											設計掘削断面積 (㎡)										
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
10		15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C I	0.098 0.100 0.104 0.106 0.108 0.112 0.114 0.116 0.118																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	0.100 0.102 0.106 0.108 0.110 0.114 0.116 0.118 0.120																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	0.094 0.096 0.100 0.102 0.104 0.108 0.110 0.112 0.114																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C I	0.147 0.150 0.156 0.159 0.162 0.168 0.171 0.174 0.177																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	0.150 0.153 0.159 0.162 0.165 0.171 0.174 0.177 0.180																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	0.141 0.144 0.150 0.153 0.156 0.162 0.165 0.168 0.171																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C I	0.098 0.100 0.104 0.106 0.108 0.112 0.114 0.116 0.118																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	0.100 0.102 0.106 0.108 0.110 0.114 0.116 0.118 0.120																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	0.120 0.122 0.126 0.128 0.130 0.134 0.136 0.138 0.140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	0.094 0.096 0.100 0.102 0.104 0.108 0.110 0.112 0.114																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C I	0.147 0.150 0.156 0.159 0.162 0.168 0.171 0.174 0.177																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	0.150 0.153 0.159 0.162 0.165 0.171 0.174 0.177 0.180																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.201 0.204 0.207 0.210																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	0.141 0.144 0.150 0.153 0.156 0.162 0.165 0.168 0.171																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		



# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	表4.30 吹付コンクリート「大断面」 (m <sup>3</sup> /トンネル延長1m当り)	表4.30 吹付コンクリート「大断面」 (m <sup>3</sup> /トンネル延長1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>5.38</td><td>5.59</td><td>5.80</td><td>6.01</td><td>6.22</td><td>6.43</td><td>6.64</td><td>6.85</td><td>7.06</td><td>7.27</td><td>7.48</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>5.38</td><td>5.59</td><td>5.80</td><td>6.01</td><td>6.22</td><td>6.43</td><td>6.64</td><td>6.85</td><td>7.06</td><td>7.27</td><td>7.48</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.40</td><td>0.59</td><td>0.78</td><td>0.97</td><td>1.16</td><td>1.35</td><td>1.53</td><td>1.72</td><td>1.90</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>6.80</td><td>7.07</td><td>7.33</td><td>7.60</td><td>7.86</td><td>8.13</td><td>8.39</td><td>8.66</td><td>8.92</td><td>9.19</td><td>9.45</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>8.02</td><td>8.34</td><td>8.65</td><td>8.96</td><td>9.27</td><td>9.59</td><td>9.90</td><td>10.22</td><td>10.53</td><td>10.84</td><td>11.15</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.59</td><td>0.87</td><td>1.14</td><td>1.42</td><td>1.70</td><td>1.98</td><td>2.25</td><td>2.53</td><td>2.80</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>8.02</td><td>8.34</td><td>8.65</td><td>8.96</td><td>9.27</td><td>9.59</td><td>9.90</td><td>10.22</td><td>10.53</td><td>10.84</td><td>11.15</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.59</td><td>0.87</td><td>1.14</td><td>1.42</td><td>1.70</td><td>1.98</td><td>2.25</td><td>2.53</td><td>2.80</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	5.38	5.59	5.80	6.01	6.22	6.43	6.64	6.85	7.06	7.27	7.48	必要な断面積を上下半各々に計上する	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	上半	5.38	5.59	5.80	6.01	6.22	6.43	6.64	6.85	7.06	7.27	7.48	下半			0.40	0.59	0.78	0.97	1.16	1.35	1.53	1.72	1.90	D I	上半	6.80	7.07	7.33	7.60	7.86	8.13	8.39	8.66	8.92	9.19	9.45	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D II	上半	8.02	8.34	8.65	8.96	9.27	9.59	9.90	10.22	10.53	10.84	11.15	下半			0.59	0.87	1.14	1.42	1.70	1.98	2.25	2.53	2.80	D III	上半	8.02	8.34	8.65	8.96	9.27	9.59	9.90	10.22	10.53	10.84	11.15	下半			0.59	0.87	1.14	1.42	1.70	1.98	2.25	2.53	2.80	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>5.38</td><td>5.59</td><td>5.80</td><td>6.01</td><td>6.22</td><td>6.43</td><td>6.64</td><td>6.85</td><td>7.06</td><td>7.27</td><td>7.48</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>5.38</td><td>5.59</td><td>5.80</td><td>6.01</td><td>6.22</td><td>6.43</td><td>6.64</td><td>6.85</td><td>7.06</td><td>7.27</td><td>7.48</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.40</td><td>0.59</td><td>0.78</td><td>0.97</td><td>1.16</td><td>1.35</td><td>1.53</td><td>1.72</td><td>1.90</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>6.80</td><td>7.07</td><td>7.33</td><td>7.60</td><td>7.86</td><td>8.13</td><td>8.39</td><td>8.66</td><td>8.92</td><td>9.19</td><td>9.45</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>8.02</td><td>8.34</td><td>8.65</td><td>8.96</td><td>9.27</td><td>9.59</td><td>9.90</td><td>10.22</td><td>10.53</td><td>10.84</td><td>11.15</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.59</td><td>0.87</td><td>1.14</td><td>1.42</td><td>1.70</td><td>1.98</td><td>2.25</td><td>2.53</td><td>2.80</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>8.02</td><td>8.34</td><td>8.65</td><td>8.96</td><td>9.27</td><td>9.59</td><td>9.90</td><td>10.22</td><td>10.53</td><td>10.84</td><td>11.15</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.59</td><td>0.87</td><td>1.14</td><td>1.42</td><td>1.70</td><td>1.98</td><td>2.25</td><td>2.53</td><td>2.80</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	5.38	5.59	5.80	6.01	6.22	6.43	6.64	6.85	7.06	7.27	7.48	必要な断面積を上下半各々に計上する	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	上半	5.38	5.59	5.80	6.01	6.22	6.43	6.64	6.85	7.06	7.27	7.48	下半			0.40	0.59	0.78	0.97	1.16	1.35	1.53	1.72	1.90	D I	上半	6.80	7.07	7.33	7.60	7.86	8.13	8.39	8.66	8.92	9.19	9.45	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D II	上半	8.02	8.34	8.65	8.96	9.27	9.59	9.90	10.22	10.53	10.84	11.15	下半			0.59	0.87	1.14	1.42	1.70	1.98	2.25	2.53	2.80	D III	上半	8.02	8.34	8.65	8.96	9.27	9.59	9.90	10.22	10.53	10.84	11.15	下半			0.59	0.87	1.14	1.42	1.70	1.98	2.25	2.53	2.80
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	上半	5.38	5.59	5.80	6.01	6.22	6.43	6.64	6.85	7.06	7.27	7.48	必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	上半	5.38	5.59	5.80	6.01	6.22	6.43	6.64	6.85	7.06	7.27	7.48																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			0.40	0.59	0.78	0.97	1.16	1.35	1.53	1.72	1.90																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	上半	6.80	7.07	7.33	7.60	7.86	8.13	8.39	8.66	8.92	9.19	9.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	上半	8.02	8.34	8.65	8.96	9.27	9.59	9.90	10.22	10.53	10.84	11.15																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			0.59	0.87	1.14	1.42	1.70	1.98	2.25	2.53	2.80																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	上半	8.02	8.34	8.65	8.96	9.27	9.59	9.90	10.22	10.53	10.84	11.15																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			0.59	0.87	1.14	1.42	1.70	1.98	2.25	2.53	2.80																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	上半	5.38	5.59	5.80	6.01	6.22	6.43	6.64	6.85	7.06	7.27	7.48	必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	上半	5.38	5.59	5.80	6.01	6.22	6.43	6.64	6.85	7.06	7.27	7.48																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			0.40	0.59	0.78	0.97	1.16	1.35	1.53	1.72	1.90																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	上半	6.80	7.07	7.33	7.60	7.86	8.13	8.39	8.66	8.92	9.19	9.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	上半	8.02	8.34	8.65	8.96	9.27	9.59	9.90	10.22	10.53	10.84	11.15																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			0.59	0.87	1.14	1.42	1.70	1.98	2.25	2.53	2.80																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	上半	8.02	8.34	8.65	8.96	9.27	9.59	9.90	10.22	10.53	10.84	11.15																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			0.59	0.87	1.14	1.42	1.70	1.98	2.25	2.53	2.80																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>(3) 設計吹付厚及びロス率 (K) 設計吹付厚及びロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 31 設計吹付厚及びロス率(K)「通常断面」</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>加 背 名</th> <th>岩区分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>余 吹 厚 (cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">上 半</td><td>C I</td><td>10</td><td>5</td><td>30%</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>C II</td><td>10</td><td>5</td><td>30%</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>D I</td><td>15</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>D II</td><td>20</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>D III</td><td>25</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td rowspan="5">下 半</td><td>C I</td><td>10</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>C II</td><td>10</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>D I</td><td>15</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>D II</td><td>20</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>D III</td><td>25</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。 2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。 ロス率(K) = (設計吹付厚 + 余吹厚) / (設計吹付厚 × (1 - はね返り率))</p> <p style="text-align: center;">表4. 32 設計吹付厚及びロス率(K)「大断面」</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>加 背 名</th> <th>岩区分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>余 吹 厚 (cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">上 半</td><td>C I</td><td>15</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>C II</td><td>15</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>D I</td><td>20</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>D II</td><td>25</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>D III</td><td>25</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td rowspan="5">下 半</td><td>C I</td><td>15</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>C II</td><td>15</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>D I</td><td>20</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>D II</td><td>25</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>D III</td><td>25</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。 2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。 ロス率(K) = (設計吹付厚 + 余吹厚) / (設計吹付厚 × (1 - はね返り率))</p>	加 背 名	岩区分	設計吹付厚 (cm)	余 吹 厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率	上 半	C I	10	5	30%	2.1	C II	10	5	30%	2.1	D I	15	5	30%	1.9	D II	20	5	30%	1.8	D III	25	5	30%	1.7	下 半	C I	10	5	20%	1.9	C II	10	5	20%	1.9	D I	15	5	20%	1.7	D II	20	5	20%	1.6	D III	25	5	20%	1.5	加 背 名	岩区分	設計吹付厚 (cm)	余 吹 厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率	上 半	C I	15	5	30%	1.9	C II	15	5	30%	1.9	D I	20	5	30%	1.8	D II	25	5	30%	1.7	D III	25	5	30%	1.7	下 半	C I	15	5	20%	1.7	C II	15	5	20%	1.7	D I	20	5	20%	1.6	D II	25	5	20%	1.5	D III	25	5	20%	1.5	<p>(3) 設計吹付厚及びロス率 (K) 設計吹付厚及びロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 31 設計吹付厚及びロス率(K)「通常断面」</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>加 背 名</th> <th>岩区分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>余 吹 厚 (cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">上 半</td><td>C I</td><td>10</td><td>5</td><td>30%</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>C II</td><td>10</td><td>5</td><td>30%</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>D I</td><td>15</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>D II</td><td>20</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>D III</td><td>25</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td rowspan="5">下 半</td><td>C I</td><td>10</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>C II</td><td>10</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>D I</td><td>15</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>D II</td><td>20</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>D III</td><td>25</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。 2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。 ロス率(K) = (設計吹付厚 + 余吹厚) / (設計吹付厚 × (1 - はね返り率))</p> <p style="text-align: center;">表4. 32 設計吹付厚及びロス率(K)「大断面」</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>加 背 名</th> <th>岩区分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>余 吹 厚 (cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">上 半</td><td>C I</td><td>15</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>C II</td><td>15</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>D I</td><td>20</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>D II</td><td>25</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>D III</td><td>25</td><td>5</td><td>30%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td rowspan="5">下 半</td><td>C I</td><td>15</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>C II</td><td>15</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>D I</td><td>20</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>D II</td><td>25</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>D III</td><td>25</td><td>5</td><td>20%</td><td>1.5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。 2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。 ロス率(K) = (設計吹付厚 + 余吹厚) / (設計吹付厚 × (1 - はね返り率))</p>	加 背 名	岩区分	設計吹付厚 (cm)	余 吹 厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率	上 半	C I	10	5	30%	2.1	C II	10	5	30%	2.1	D I	15	5	30%	1.9	D II	20	5	30%	1.8	D III	25	5	30%	1.7	下 半	C I	10	5	20%	1.9	C II	10	5	20%	1.9	D I	15	5	20%	1.7	D II	20	5	20%	1.6	D III	25	5	20%	1.5	加 背 名	岩区分	設計吹付厚 (cm)	余 吹 厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率	上 半	C I	15	5	30%	1.9	C II	15	5	30%	1.9	D I	20	5	30%	1.8	D II	25	5	30%	1.7	D III	25	5	30%	1.7	下 半	C I	15	5	20%	1.7	C II	15	5	20%	1.7	D I	20	5	20%	1.6	D II	25	5	20%	1.5	D III	25	5	20%	1.5	
加 背 名	岩区分	設計吹付厚 (cm)	余 吹 厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																						
上 半	C I	10	5	30%	2.1																																																																																																																																																																																																																																						
	C II	10	5	30%	2.1																																																																																																																																																																																																																																						
	D I	15	5	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																						
	D II	20	5	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																						
	D III	25	5	30%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
下 半	C I	10	5	20%	1.9																																																																																																																																																																																																																																						
	C II	10	5	20%	1.9																																																																																																																																																																																																																																						
	D I	15	5	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
	D II	20	5	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																						
	D III	25	5	20%	1.5																																																																																																																																																																																																																																						
加 背 名	岩区分	設計吹付厚 (cm)	余 吹 厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																						
上 半	C I	15	5	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																						
	C II	15	5	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																						
	D I	20	5	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																						
	D II	25	5	30%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
	D III	25	5	30%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
下 半	C I	15	5	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
	C II	15	5	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
	D I	20	5	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																						
	D II	25	5	20%	1.5																																																																																																																																																																																																																																						
	D III	25	5	20%	1.5																																																																																																																																																																																																																																						
加 背 名	岩区分	設計吹付厚 (cm)	余 吹 厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																						
上 半	C I	10	5	30%	2.1																																																																																																																																																																																																																																						
	C II	10	5	30%	2.1																																																																																																																																																																																																																																						
	D I	15	5	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																						
	D II	20	5	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																						
	D III	25	5	30%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
下 半	C I	10	5	20%	1.9																																																																																																																																																																																																																																						
	C II	10	5	20%	1.9																																																																																																																																																																																																																																						
	D I	15	5	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
	D II	20	5	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																						
	D III	25	5	20%	1.5																																																																																																																																																																																																																																						
加 背 名	岩区分	設計吹付厚 (cm)	余 吹 厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																						
上 半	C I	15	5	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																						
	C II	15	5	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																						
	D I	20	5	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																						
	D II	25	5	30%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
	D III	25	5	30%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
下 半	C I	15	5	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
	C II	15	5	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																						
	D I	20	5	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																						
	D II	25	5	20%	1.5																																																																																																																																																																																																																																						
	D III	25	5	20%	1.5																																																																																																																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<p>(4) コンクリート吹付機の運転時間 掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.33 コンクリート吹付機「通常断面」</b></p> <p>規格：〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・ エレクトラ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出量6~22m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面種を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td><td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td><td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td><td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td><td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.052</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td><td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								備 考	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								必要な断面種を上下半各々に計上する。	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047			C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047			D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052			D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039			<p>(4) コンクリート吹付機の運転時間 掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.33 コンクリート吹付機「通常断面」</b></p> <p>規格：〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・ エレクトラ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出量6~22m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面種を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td><td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td><td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td><td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td><td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.052</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td><td colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								備 考	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								必要な断面種を上下半各々に計上する。	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047			C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047			D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052			D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039			
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								必要な断面種を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047		0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044		0.045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057		0.058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								必要な断面種を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047		0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044		0.045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057		0.058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p><b>表4.34 コンクリート吹付機「大断面」</b></p> <p>規格：〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・ エレクトラ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出量6~22m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068	<p><b>表4.34 コンクリート吹付機「大断面」</b></p> <p>規格：〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・ エレクトラ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出量6~22m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068	
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																				
60		65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>(5) 吹付プラント設備の運転時間 掘削1m当りの吹付プラント設備運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.35 吹付プラント設備「通常断面」</p> <p style="text-align: center;">規格：バッチ型・定置式25m<sup>3</sup>/h (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">C I</td> <td>上半</td> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td></td><td></td><td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C II</td> <td>上半</td> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D I</td> <td>上半</td> <td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D II</td> <td>上半</td> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D III</td> <td>上半</td> <td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										備 考	40	45	50	55	60	65	70	75			C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048			必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35					C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045			下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35					D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058			下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35					D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048			下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35					D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049			下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35					<p>(5) 吹付プラント設備の運転時間 掘削1m当りの吹付プラント設備運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.35 吹付プラント設備「通常断面」</p> <p style="text-align: center;">規格：バッチ型・定置式25m<sup>3</sup>/h (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">C I</td> <td>上半</td> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td></td><td></td><td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C II</td> <td>上半</td> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D I</td> <td>上半</td> <td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D II</td> <td>上半</td> <td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D III</td> <td>上半</td> <td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										備 考	40	45	50	55	60	65	70	75			C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048			必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35					C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045			下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35					D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058			下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35					D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048			下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35					D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049			下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										10	15	20	25	30	35					
岩区分				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048			必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048			必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>表4.36 吹付プラント設備「大断面」</p> <p>規格：バッチ型・定置式25m<sup>3</sup>/h (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.061</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>0.064</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.057</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	0.061	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	必要な断面積を上下半各々に計上する	下半			0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059	C II	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064	下半			0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060	D I	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	下半			0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	D II	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	下半			0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	D III	上半	0.064	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068	下半			0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057	<p>表4.36 吹付プラント設備「大断面」</p> <p>規格：バッチ型・定置式25m<sup>3</sup>/h (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.057</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	必要な断面積を上下半各々に計上する	下半			0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059	C II	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064	下半			0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060	D I	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	下半			0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	D II	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	下半			0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	D III	上半	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068	下半			0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057	
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																															
60		65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	上半	0.061	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半			0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C II	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半			0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半			0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半			0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III	上半	0.064	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半			0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C I	上半	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半			0.049	0.050	0.052	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.059																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C II	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半			0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半			0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半			0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III	上半	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半			0.047	0.048	0.050	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.057																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																													
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<p>(6) 粉塵抑制剤 粉塵抑制剤は必要に応じて、別途計上する。</p> <p>(7) 集塵機</p> <p>① 吹付時の粉塵対策として、集塵機を使用することを標準とする。</p> <p>② 集塵機の機種を選定 集塵機は、作業環境を考慮し、必要となる機械・規格を選定する。</p> <p>③ 集塵機の運転時間 掘削1m当りの集塵機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.37 集塵機運転「通常断面」</b></p> <p style="text-align: center;">規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.048</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td>0.040</td> <td>0.041</td> <td>0.043</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.035</td> <td>0.036</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td>0.040</td> <td>0.041</td> <td>0.043</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> <td>0.051</td> <td>0.052</td> <td>0.054</td> <td>0.055</td> <td>0.057</td> <td>0.058</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> <td>0.051</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.048</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td>0.045</td> <td>0.046</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>0.039</td> <td>0.040</td> <td>0.042</td> <td>0.043</td> <td>0.045</td> <td>0.046</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td>0.032</td> <td>0.033</td> <td>0.035</td> <td>0.036</td> <td>0.037</td> <td>0.039</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048		下半		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047		C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045		下半		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047		D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058		下半		0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051		D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048		下半		0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052		D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049		下半		0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039		<p>(6) 粉塵抑制剤 粉塵抑制剤は必要に応じて、別途計上する。</p> <p>(7) 集塵機</p> <p>① 吹付時の粉塵対策として、集塵機を使用することを標準とする。</p> <p>② 集塵機の機種を選定 集塵機は、作業環境を考慮し、必要となる機械・規格を選定する。</p> <p>③ 集塵機の運転時間 掘削1m当りの集塵機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.37 集塵機運転「通常断面」</b></p> <p style="text-align: center;">規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.048</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td>0.040</td> <td>0.041</td> <td>0.043</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.035</td> <td>0.036</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td>0.040</td> <td>0.041</td> <td>0.043</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> <td>0.051</td> <td>0.052</td> <td>0.054</td> <td>0.055</td> <td>0.057</td> <td>0.058</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> <td>0.051</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.048</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td>0.045</td> <td>0.046</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>0.039</td> <td>0.040</td> <td>0.042</td> <td>0.043</td> <td>0.045</td> <td>0.046</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td>0.032</td> <td>0.033</td> <td>0.035</td> <td>0.036</td> <td>0.037</td> <td>0.039</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048		下半		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047		C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045		下半		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047		D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058		下半		0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051		D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048		下半		0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052		D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049		下半		0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039		<p style="text-align: center;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</p>	
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																							
C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																							
	下半		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																								
C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045																																																																																																																																																																																																																							
	下半		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																								
D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058																																																																																																																																																																																																																							
	下半		0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051																																																																																																																																																																																																																								
D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																							
	下半		0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052																																																																																																																																																																																																																								
D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																							
	下半		0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039																																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																							
C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																							
	下半		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																								
C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045																																																																																																																																																																																																																							
	下半		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.047																																																																																																																																																																																																																								
D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058																																																																																																																																																																																																																							
	下半		0.044	0.045	0.047	0.048	0.049	0.051																																																																																																																																																																																																																								
D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																							
	下半		0.045	0.046	0.048	0.049	0.050	0.052																																																																																																																																																																																																																								
D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																							
	下半		0.032	0.033	0.035	0.036	0.037	0.039																																																																																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p style="text-align: center;">表4.38 集塵機運転「大断面」 規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削面積 (m <sup>2</sup> )											備 考	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	必要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D I	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D II	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	上半	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	<p style="text-align: center;">表4.38 集塵機運転「大断面」 規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削面積 (m <sup>2</sup> )											備 考	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	必要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D I	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D II	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	上半	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	
岩区分	設計掘削面積 (m <sup>2</sup> )											備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	上半	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	必要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D III	上半	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削面積 (m <sup>2</sup> )											備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	上半	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	必要 な 断 面 積 を 上 下 半 各 々 に 計 上 す る																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D III	上半	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																								
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>4-2-2 ロックボルト工 (1) ロックボルトの使用区分 ロックボルトの使用区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.39 ロックボルトの使用区分「通常断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>3.0×1.5×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.0×1.5×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.0×1.2×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.40 ロックボルトの使用区分「大断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>4.0×1.2×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4.0×1.2×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>6.0×1.0×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。</p>	岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質	C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)	C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)	D I	4.0×1.2×1.0を超える	"	D II	4.0×1.2×1.0以下	"	D III	4.0×1.2×1.0以下	"	岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質	C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)	C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)	D I	6.0×1.0×1.0を超える	"	D II	6.0×1.0×1.0以下	"	D III	6.0×1.0×1.0以下	"	<p>4-2-2 ロックボルト工 (1) ロックボルトの使用区分 ロックボルトの使用区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.39 ロックボルトの使用区分「通常断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>3.0×1.5×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.0×1.5×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.0×1.2×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.40 ロックボルトの使用区分「大断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>4.0×1.2×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4.0×1.2×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>6.0×1.0×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。</p>	岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質	C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)	C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)	D I	4.0×1.2×1.0を超える	"	D II	4.0×1.2×1.0以下	"	D III	4.0×1.2×1.0以下	"	岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質	C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)	C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)	D I	6.0×1.0×1.0を超える	"	D II	6.0×1.0×1.0以下	"	D III	6.0×1.0×1.0以下	"	
岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質																																																																									
C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)																																																																									
C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)																																																																									
D I	4.0×1.2×1.0を超える	"																																																																									
D II	4.0×1.2×1.0以下	"																																																																									
D III	4.0×1.2×1.0以下	"																																																																									
岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質																																																																									
C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)																																																																									
C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)																																																																									
D I	6.0×1.0×1.0を超える	"																																																																									
D II	6.0×1.0×1.0以下	"																																																																									
D III	6.0×1.0×1.0以下	"																																																																									
岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質																																																																									
C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)																																																																									
C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)																																																																									
D I	4.0×1.2×1.0を超える	"																																																																									
D II	4.0×1.2×1.0以下	"																																																																									
D III	4.0×1.2×1.0以下	"																																																																									
岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質																																																																									
C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)																																																																									
C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)																																																																									
D I	6.0×1.0×1.0を超える	"																																																																									
D II	6.0×1.0×1.0以下	"																																																																									
D III	6.0×1.0×1.0以下	"																																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<p>(2) ドリルジャンボの運転時間 ドリルジャンボ運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.41 ドリルジャンボ「通常断面」</b></p> <p>規格：〔ホイール式・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 形式 2ブーム・2バスケット ドリフタ質量150kg級 (週/トンネル延長) 1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.048</td> <td rowspan="14" style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.035</td> <td>0.036</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> <td>0.051</td> <td>0.052</td> <td>0.054</td> <td>0.055</td> <td>0.057</td> <td>0.058</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">0.044 0.045 0.047 0.048 0.049 0.051</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.048</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">0.045 0.046 0.048 0.049 0.050 0.052</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>0.039</td> <td>0.040</td> <td>0.042</td> <td>0.043</td> <td>0.045</td> <td>0.046</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">0.032 0.033 0.035 0.036 0.037 0.039</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半				10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)									0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047									C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	下半				10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)									0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047									D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058	下半				10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)									0.044 0.045 0.047 0.048 0.049 0.051									D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	下半				10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)									0.045 0.046 0.048 0.049 0.050 0.052									D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049	下半				10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)									0.032 0.033 0.035 0.036 0.037 0.039									<p>(2) ドリルジャンボの運転時間 ドリルジャンボ運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.41 ドリルジャンボ「通常断面」</b></p> <p>規格：〔ホイール式・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 形式 2ブーム・2バスケット ドリフタ質量150kg級 (週/トンネル延長) 1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.048</td> <td rowspan="14" style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.035</td> <td>0.036</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> <td>0.051</td> <td>0.052</td> <td>0.054</td> <td>0.055</td> <td>0.057</td> <td>0.058</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">0.044 0.045 0.047 0.048 0.049 0.051</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.038</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.048</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">0.045 0.046 0.048 0.049 0.050 0.052</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>0.039</td> <td>0.040</td> <td>0.042</td> <td>0.043</td> <td>0.045</td> <td>0.046</td> <td>0.048</td> <td>0.049</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">0.032 0.033 0.035 0.036 0.037 0.039</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半				10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)									0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047									C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	下半				10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)									0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047									D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058	下半				10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)									0.044 0.045 0.047 0.048 0.049 0.051									D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	下半				10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)									0.045 0.046 0.048 0.049 0.050 0.052									D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049	下半				10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (㎡)									0.032 0.033 0.035 0.036 0.037 0.039									
岩区分				設計掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下半				10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半				10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半				10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
0.044 0.045 0.047 0.048 0.049 0.051																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半				10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
0.045 0.046 0.048 0.049 0.050 0.052																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半				10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
0.032 0.033 0.035 0.036 0.037 0.039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	下半				10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	上半	0.035	0.036	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半				10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
0.040 0.041 0.043 0.044 0.045 0.047																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	上半	0.048	0.049	0.051	0.052	0.054	0.055	0.057	0.058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半				10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
0.044 0.045 0.047 0.048 0.049 0.051																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	上半	0.038	0.039	0.041	0.042	0.044	0.045	0.047	0.048																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半				10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
0.045 0.046 0.048 0.049 0.050 0.052																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	上半	0.039	0.040	0.042	0.043	0.045	0.046	0.048	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半				10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
0.032 0.033 0.035 0.036 0.037 0.039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p><b>表4.42 ドリルジャンボ「大断面」</b></p> <p>規格：[ホイール式・排出ガス対策型（第1次基準値）] 形式 2ブーム・2バスケット ドリフタ質量150kg級 (週/トンネル延長) 1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">C I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D III</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D I	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D II	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	<p><b>表4.42 ドリルジャンボ「大断面」</b></p> <p>規格：[ホイール式・排出ガス対策型（第1次基準値）] 形式 2ブーム・2バスケット ドリフタ質量150kg級 (週/トンネル延長) 1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">C I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D III</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063	0.065	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	C II	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.064	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D I	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D II	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.067	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066	0.068	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50	
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
60		65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C I	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063		0.065																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062		0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058		0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065		0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066		0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C I	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	0.051	0.052	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.061	0.062	0.063		0.065																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062		0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	0.046	0.047	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058		0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D II	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	0.053	0.054	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065		0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	0.054	0.055	0.057	0.058	0.059	0.061	0.062	0.064	0.065	0.066		0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45		50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<p>(3) ロックボルトの使用数量 ロックボルトは、ドライモルタルを含むものとし、その使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.43 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力117.7kN(12 t)以上 付属品含む L = 3 m (本/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>7.30</td> <td>7.30</td> <td>8.00</td> <td>8.70</td> <td>8.70</td> <td>9.33</td> <td>9.33</td> <td>10.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>1.30</td> <td>1.30</td> <td>2.67</td> <td>2.67</td> <td>2.67</td> <td>4.00</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.44 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18 t)以上 付属品含む L = 3 m (本/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>8.33</td> <td>8.33</td> <td>9.17</td> <td>10.00</td> <td>10.00</td> <td>11.67</td> <td>11.67</td> <td>11.67</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>1.67</td> <td>1.67</td> <td>1.67</td> <td>3.33</td> <td>3.33</td> <td>3.33</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.45 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18 t)以上 付属品含む L = 4 m (本/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>14.00</td> <td>14.00</td> <td>14.00</td> <td>15.00</td> <td>15.00</td> <td>16.00</td> <td>17.00</td> <td>19.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.46 先受けボルト「通常断面」</b> 規格：異形棒鋼 (SD345) D25mm L = 3 m (本/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D III</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>17.50</td> <td>19.00</td> <td>20.50</td> <td>22.00</td> <td>23.50</td> <td>25.00</td> <td>26.00</td> <td>28.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	上半			7.30	7.30	8.00	8.70	8.70	9.33	9.33	10.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (nf)							1.30	1.30	2.67	2.67	2.67	4.00	岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C II	上半			8.33	8.33	9.17	10.00	10.00	11.67	11.67	11.67	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (nf)							1.67	1.67	1.67	3.33	3.33	3.33	岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D I	上半			14.00	14.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	19.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	D II	上半			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	D III	上半			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D III	上半			17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00		<p>(3) ロックボルトの使用数量 ロックボルトは、ドライモルタルを含むものとし、その使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.43 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力117.7kN(12 t)以上 付属品含む L = 3 m (本/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>7.30</td> <td>7.30</td> <td>8.00</td> <td>8.70</td> <td>8.70</td> <td>9.33</td> <td>9.33</td> <td>10.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>1.30</td> <td>1.30</td> <td>2.67</td> <td>2.67</td> <td>2.67</td> <td>4.00</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.44 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18 t)以上 付属品含む L = 3 m (本/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>8.33</td> <td>8.33</td> <td>9.17</td> <td>10.00</td> <td>10.00</td> <td>11.67</td> <td>11.67</td> <td>11.67</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>1.67</td> <td>1.67</td> <td>1.67</td> <td>3.33</td> <td>3.33</td> <td>3.33</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.45 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18 t)以上 付属品含む L = 4 m (本/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>14.00</td> <td>14.00</td> <td>14.00</td> <td>15.00</td> <td>15.00</td> <td>16.00</td> <td>17.00</td> <td>19.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.46 先受けボルト「通常断面」</b> 規格：異形棒鋼 (SD345) D25mm L = 3 m (本/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D III</td> <td>上半</td> <td></td> <td></td> <td>17.50</td> <td>19.00</td> <td>20.50</td> <td>22.00</td> <td>23.50</td> <td>25.00</td> <td>26.00</td> <td>28.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C I	上半			7.30	7.30	8.00	8.70	8.70	9.33	9.33	10.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (nf)							1.30	1.30	2.67	2.67	2.67	4.00	岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C II	上半			8.33	8.33	9.17	10.00	10.00	11.67	11.67	11.67	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (nf)							1.67	1.67	1.67	3.33	3.33	3.33	岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D I	上半			14.00	14.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	19.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	D II	上半			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	D III	上半			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30	35	設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D III	上半			17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00		
	岩区分		設計掘削断面積 (nf)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	C I	上半			7.30	7.30	8.00	8.70	8.70	9.33	9.33	10.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設計掘削断面積 (nf)							1.30	1.30	2.67	2.67	2.67	4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	上半			8.33	8.33	9.17	10.00	10.00	11.67	11.67	11.67	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設計掘削断面積 (nf)							1.67	1.67	1.67	3.33	3.33		3.33																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	上半			14.00	14.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	19.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00		4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D II	上半			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00		4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D III	上半			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00		4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	上半			17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C I	上半			7.30	7.30	8.00	8.70	8.70	9.33	9.33	10.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設計掘削断面積 (nf)							1.30	1.30	2.67	2.67	2.67		4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	上半			8.33	8.33	9.17	10.00	10.00	11.67	11.67	11.67	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設計掘削断面積 (nf)							1.67	1.67	1.67	3.33	3.33		3.33																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	上半			14.00	14.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	19.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00		4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D II	上半			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00		4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D III	上半			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
設計掘削断面積 (nf)							10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設計掘削断面積 (nf)							4.00	4.00	4.00	4.00	4.00		4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
岩区分	設計掘削断面積 (nf)							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	上半			17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<b>表4.47 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力117.7kN以上(12t)付属品含む L=4m (本/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.47 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力117.7kN以上(12t)付属品含む L=4m (本/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>10.67</td><td>11.00</td><td>11.33</td><td>12.00</td><td>12.67</td><td>12.67</td><td>12.67</td><td>13.34</td><td>14.00</td><td>14.00</td><td>14.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>1.33</td><td>1.33</td><td>1.33</td><td>2.00</td><td>2.67</td><td>3.34</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	10.67	11.00	11.33	12.00	12.67	12.67	12.67	13.34	14.00	14.00	14.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50					1.33	1.33	1.33	2.00	2.67	3.34	4.00	4.00	4.00														<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>10.67</td><td>11.00</td><td>11.33</td><td>12.00</td><td>12.67</td><td>12.67</td><td>12.67</td><td>13.34</td><td>14.00</td><td>14.00</td><td>14.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>1.33</td><td>1.33</td><td>1.33</td><td>2.00</td><td>2.67</td><td>3.34</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C I	上半	10.67	11.00	11.33	12.00	12.67	12.67	12.67	13.34	14.00	14.00	14.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50					1.33	1.33	1.33	2.00	2.67	3.34	4.00	4.00	4.00																																																																																																																																																																																																																													
	岩区分			設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	C I	上半	10.67	11.00	11.33	12.00	12.67	12.67	12.67	13.34	14.00	14.00	14.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				1.33	1.33	1.33	2.00	2.67	3.34	4.00	4.00	4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C I	上半	10.67	11.00	11.33	12.00	12.67	12.67	12.67	13.34	14.00	14.00	14.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				1.33	1.33	1.33	2.00	2.67	3.34	4.00	4.00	4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<b>表4.48 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN以上(18t)付属品含む L=4m (本/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.48 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN以上(18t)付属品含む L=4m (本/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>13.33</td><td>13.75</td><td>14.17</td><td>15.00</td><td>15.83</td><td>15.83</td><td>15.83</td><td>16.67</td><td>17.50</td><td>17.50</td><td>17.50</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>1.67</td><td>1.67</td><td>1.67</td><td>2.50</td><td>3.33</td><td>4.17</td><td>5.00</td><td>5.00</td><td>5.00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C II	上半	13.33	13.75	14.17	15.00	15.83	15.83	15.83	16.67	17.50	17.50	17.50	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50					1.67	1.67	1.67	2.50	3.33	4.17	5.00	5.00	5.00														<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>13.33</td><td>13.75</td><td>14.17</td><td>15.00</td><td>15.83</td><td>15.83</td><td>15.83</td><td>16.67</td><td>17.50</td><td>17.50</td><td>17.50</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>1.67</td><td>1.67</td><td>1.67</td><td>2.50</td><td>3.33</td><td>4.17</td><td>5.00</td><td>5.00</td><td>5.00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C II	上半	13.33	13.75	14.17	15.00	15.83	15.83	15.83	16.67	17.50	17.50	17.50	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50					1.67	1.67	1.67	2.50	3.33	4.17	5.00	5.00	5.00																																																																																																																																																																																																																														
岩区分			設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	上半	13.33	13.75	14.17	15.00	15.83	15.83	15.83	16.67	17.50	17.50	17.50	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				1.67	1.67	1.67	2.50	3.33	4.17	5.00	5.00	5.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C II	上半	13.33	13.75	14.17	15.00	15.83	15.83	15.83	16.67	17.50	17.50	17.50	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				1.67	1.67	1.67	2.50	3.33	4.17	5.00	5.00	5.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<b>表4.49 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN以上(18t)付属品含む L=6m (本/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.49 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN以上(18t)付属品含む L=6m (本/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>20.50</td><td>21.00</td><td>22.50</td><td>24.00</td><td>24.50</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>20.50</td><td>21.00</td><td>22.00</td><td>23.00</td><td>24.00</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D I	上半	19.00	19.50	20.00	20.50	21.00	22.50	24.00	24.50	25.00	25.50	26.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50					2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00														D II	上半	19.00	19.50	20.00	20.50	21.00	22.00	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50					2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00														D III	上半	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50					2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00														<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>20.50</td><td>21.00</td><td>22.50</td><td>24.00</td><td>24.50</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>20.50</td><td>21.00</td><td>22.00</td><td>23.00</td><td>24.00</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D I	上半	19.00	19.50	20.00	20.50	21.00	22.50	24.00	24.50	25.00	25.50	26.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50					2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00														D II	上半	19.00	19.50	20.00	20.50	21.00	22.00	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50					2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00														D III	上半	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50					2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00														
岩区分			設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	上半	19.00	19.50	20.00	20.50	21.00	22.50	24.00	24.50	25.00	25.50	26.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II	上半	19.00	19.50	20.00	20.50	21.00	22.00	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	上半	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D I	上半	19.00	19.50	20.00	20.50	21.00	22.50	24.00	24.50	25.00	25.50	26.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II	上半	19.00	19.50	20.00	20.50	21.00	22.00	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	上半	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<b>表4.50 先受けボルト「大断面」</b> 規格：異形棒鋼 (SD345) D25mm L=3m (本/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.50 先受けボルト「大断面」</b> 規格：異形棒鋼 (SD345) D25mm L=3m (本/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D III</td> <td>上半</td> <td>23.50</td><td>25.00</td><td>26.00</td><td>28.00</td><td>29.50</td><td>31.00</td><td>32.00</td><td>33.50</td><td>35.00</td><td>36.50</td><td>38.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D III	上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D III</td> <td>上半</td> <td>23.50</td><td>25.00</td><td>26.00</td><td>28.00</td><td>29.50</td><td>31.00</td><td>32.00</td><td>33.50</td><td>35.00</td><td>36.50</td><td>38.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D III	上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00																																																																																																																																																																																																																																																																																														
岩区分			設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D III	上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
(4) ロックボルト工のモルタル材料及び使用数量 ロックボルト工のモルタル材料はドライモルタルを標準とし、使用数量は、次表を標準とする。	<b>表4.51 ロックボルト工のモルタル材料使用数量 (100m当り)</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>使 用 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタル</td> <td>ドライモルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.22</td> </tr> </tbody> </table> (注) ロスを含む。	名 称	規 格	単 位	使 用 量	モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22	(4) ロックボルト工のモルタル材料及び使用数量 ロックボルト工のモルタル材料はドライモルタルを標準とし、使用数量は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	使 用 量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	<b>表4.51 ロックボルト工のモルタル材料使用数量 (100m当り)</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>使 用 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタル</td> <td>ドライモルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.22</td> </tr> </tbody> </table> (注) ロスを含む。	名 称	規 格	単 位	使 用 量	モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	使 用 量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>(5) 注入急結剤 注入急結剤（無収縮混和剤）の使用は、湧水がある場合、1本/孔を標準とする。 ただし、現場条件によってこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2-3 鋼製支保工 (1) 鋼製支保工の使用材料 鋼製支保工の使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.52 鋼製支保工の使用材料「通常断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼（上半）</td> <td></td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継手板（天端）</td> <td></td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継手板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-155×180×9 n=4</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H形鋼（下半）</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底板</td> <td></td> <td>PL-230×180×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.53 鋼製支保工の使用材料「大断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼（上半）</td> <td></td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継手板（天端）</td> <td></td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継手板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H形鋼（下半）</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底板</td> <td></td> <td>PL-180×180×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table>	名称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H形鋼（上半）		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継手板（天端）		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	継手板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	H形鋼（下半）		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	名称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H形鋼（上半）		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継手板（天端）		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	継手板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4	H形鋼（下半）		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2	<p>(5) 注入急結剤 注入急結剤（無収縮混和剤）の使用は、湧水がある場合、1本/孔を標準とする。 ただし、現場条件によってこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2-3 鋼製支保工 (1) 鋼製支保工の使用材料 鋼製支保工の使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.52 鋼製支保工の使用材料「通常断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼（上半）</td> <td></td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継手板（天端）</td> <td></td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継手板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-155×180×9 n=4</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H形鋼（下半）</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底板</td> <td></td> <td>PL-230×180×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.53 鋼製支保工の使用材料「大断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼（上半）</td> <td></td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継手板（天端）</td> <td></td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継手板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H形鋼（下半）</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底板</td> <td></td> <td>PL-180×180×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table>	名称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H形鋼（上半）		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継手板（天端）		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	継手板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	H形鋼（下半）		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	名称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H形鋼（上半）		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継手板（天端）		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	継手板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4	H形鋼（下半）		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2	
	名称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																													
	H形鋼（上半）		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																													
	継手板（天端）		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																													
	継手板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																													
	H形鋼（下半）		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																													
底板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																														
名称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																														
H形鋼（上半）		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																														
継手板（天端）		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																														
継手板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																														
H形鋼（下半）		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																														
底板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																														
名称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																														
H形鋼（上半）		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																														
継手板（天端）		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																														
継手板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																														
H形鋼（下半）		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																														
底板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																														
名称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																														
H形鋼（上半）		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																														
継手板（天端）		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																														
継手板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																														
H形鋼（下半）		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																														
底板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>(2) 鋼製支保工の使用数量 鋼製支保工の使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.54 H形鋼支保工「通常断面」 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <p>規格：SS400 H-125</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II 上半</td> <td>0.307</td><td>0.324</td><td>0.341</td><td>0.358</td><td>0.375</td><td>0.392</td><td>0.409</td><td>0.426</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I 上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>0.365</td><td>0.386</td><td>0.406</td><td>0.427</td><td>0.447</td><td>0.468</td><td>0.488</td><td>0.509</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I 下半</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.046</td><td>0.061</td><td>0.077</td><td>0.092</td><td>0.108</td><td>0.123</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.55 H形鋼支保工「通常断面」 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <p>規格：SS400 H-150</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D II 上半</td> <td>0.481</td><td>0.509</td><td>0.537</td><td>0.565</td><td>0.593</td><td>0.621</td><td>0.649</td><td>0.677</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II 下半</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.081</td><td>0.103</td><td>0.126</td><td>0.148</td><td>0.171</td><td>0.193</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.56 H形鋼支保工「通常断面」 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <p>規格：SS400 H-200</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D III 上半</td> <td>0.759</td><td>0.798</td><td>0.843</td><td>0.888</td><td>0.933</td><td>0.973</td><td>1.018</td><td>1.063</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III 下半</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.100</td><td>0.135</td><td>0.170</td><td>0.205</td><td>0.235</td><td>0.270</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C II 上半	0.307	0.324	0.341	0.358	0.375	0.392	0.409	0.426	必要な断面積を上下半各々に計上する。	D I 上半	40	45	50	55	60	65	70	75	0.365	0.386	0.406	0.427	0.447	0.468	0.488	0.509	D I 下半	設計掘削断面積 (㎡)								10	15	20	25	30	35				0.046	0.061	0.077	0.092	0.108	0.123			岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D II 上半	0.481	0.509	0.537	0.565	0.593	0.621	0.649	0.677	必要な断面積を上下半各々に計上する。	D II 下半	設計掘削断面積 (㎡)								10	15	20	25	30	35				0.081	0.103	0.126	0.148	0.171	0.193			岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D III 上半	0.759	0.798	0.843	0.888	0.933	0.973	1.018	1.063	必要な断面積を上下半各々に計上する。	D III 下半	設計掘削断面積 (㎡)								10	15	20	25	30	35				0.100	0.135	0.170	0.205	0.235	0.270			<p>(2) 鋼製支保工の使用数量 鋼製支保工の使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.54 H形鋼支保工「通常断面」 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <p>規格：SS400 H-125</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II 上半</td> <td>0.307</td><td>0.324</td><td>0.341</td><td>0.358</td><td>0.375</td><td>0.392</td><td>0.409</td><td>0.426</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I 上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>0.365</td><td>0.386</td><td>0.406</td><td>0.427</td><td>0.447</td><td>0.468</td><td>0.488</td><td>0.509</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I 下半</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.046</td><td>0.061</td><td>0.077</td><td>0.092</td><td>0.108</td><td>0.123</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.55 H形鋼支保工「通常断面」 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <p>規格：SS400 H-150</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D II 上半</td> <td>0.481</td><td>0.509</td><td>0.537</td><td>0.565</td><td>0.593</td><td>0.621</td><td>0.649</td><td>0.677</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II 下半</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.081</td><td>0.103</td><td>0.126</td><td>0.148</td><td>0.171</td><td>0.193</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.56 H形鋼支保工「通常断面」 (t/(トンネル延長)1m当り)</p> <p>規格：SS400 H-200</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D III 上半</td> <td>0.759</td><td>0.798</td><td>0.843</td><td>0.888</td><td>0.933</td><td>0.973</td><td>1.018</td><td>1.063</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III 下半</td> <td colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.100</td><td>0.135</td><td>0.170</td><td>0.205</td><td>0.235</td><td>0.270</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	C II 上半	0.307	0.324	0.341	0.358	0.375	0.392	0.409	0.426	必要な断面積を上下半各々に計上する。	D I 上半	40	45	50	55	60	65	70	75	0.365	0.386	0.406	0.427	0.447	0.468	0.488	0.509	D I 下半	設計掘削断面積 (㎡)								10	15	20	25	30	35				0.046	0.061	0.077	0.092	0.108	0.123			岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D II 上半	0.481	0.509	0.537	0.565	0.593	0.621	0.649	0.677	必要な断面積を上下半各々に計上する。	D II 下半	設計掘削断面積 (㎡)								10	15	20	25	30	35				0.081	0.103	0.126	0.148	0.171	0.193			岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D III 上半	0.759	0.798	0.843	0.888	0.933	0.973	1.018	1.063	必要な断面積を上下半各々に計上する。	D III 下半	設計掘削断面積 (㎡)								10	15	20	25	30	35				0.100	0.135	0.170	0.205	0.235	0.270			
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	C II 上半	0.307	0.324	0.341	0.358	0.375	0.392	0.409	0.426	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D I 上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.365	0.386	0.406	0.427	0.447	0.468	0.488	0.509																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I 下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.046	0.061	0.077	0.092	0.108	0.123																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II 上半	0.481	0.509	0.537	0.565	0.593	0.621	0.649	0.677	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II 下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.081	0.103	0.126	0.148	0.171	0.193																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III 上半	0.759	0.798	0.843	0.888	0.933	0.973	1.018	1.063	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III 下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.100	0.135	0.170	0.205	0.235	0.270																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C II 上半	0.307	0.324	0.341	0.358	0.375	0.392	0.409	0.426	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I 上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.365	0.386	0.406	0.427	0.447	0.468	0.488	0.509																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I 下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.046	0.061	0.077	0.092	0.108	0.123																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II 上半	0.481	0.509	0.537	0.565	0.593	0.621	0.649	0.677	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II 下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.081	0.103	0.126	0.148	0.171	0.193																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III 上半	0.759	0.798	0.843	0.888	0.933	0.973	1.018	1.063	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III 下半	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.100	0.135	0.170	0.205	0.235	0.270																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																				
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<b>表4.57 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-150 (t/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.57 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-150 (t/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>0.503</td><td>0.520</td><td>0.536</td><td>0.554</td><td>0.572</td><td>0.592</td><td>0.612</td><td>0.632</td><td>0.651</td><td>0.670</td><td>0.688</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>0.605</td><td>0.629</td><td>0.652</td><td>0.674</td><td>0.696</td><td>0.720</td><td>0.743</td><td>0.767</td><td>0.790</td><td>0.813</td><td>0.835</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.071</td><td>0.095</td><td>0.118</td><td>0.140</td><td>0.162</td><td>0.186</td><td>0.209</td><td>0.233</td><td>0.257</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C II	0.503	0.520	0.536	0.554	0.572	0.592	0.612	0.632	0.651	0.670	0.688	必要な断面積を上下半各々に計上する。	D I	設計掘削断面積 (㎡)										0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835	10	15	20	25	30	35	40	45	50						0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>0.503</td><td>0.520</td><td>0.536</td><td>0.554</td><td>0.572</td><td>0.592</td><td>0.612</td><td>0.632</td><td>0.651</td><td>0.670</td><td>0.688</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>0.605</td><td>0.629</td><td>0.652</td><td>0.674</td><td>0.696</td><td>0.720</td><td>0.743</td><td>0.767</td><td>0.790</td><td>0.813</td><td>0.835</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.071</td><td>0.095</td><td>0.118</td><td>0.140</td><td>0.162</td><td>0.186</td><td>0.209</td><td>0.233</td><td>0.257</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	C II	0.503	0.520	0.536	0.554	0.572	0.592	0.612	0.632	0.651	0.670	0.688	必要な断面積を上下半各々に計上する。	D I	設計掘削断面積 (㎡)										0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835	10	15	20	25	30	35	40	45	50						0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257		
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																									
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																											
C II	0.503	0.520	0.536	0.554	0.572	0.592	0.612	0.632	0.651	0.670	0.688	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																											
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																						
	0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835																																																																																																																																																												
10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																															
			0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257																																																																																																																																																												
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																												
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																											
C II	0.503	0.520	0.536	0.554	0.572	0.592	0.612	0.632	0.651	0.670	0.688	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																											
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																						
	0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835																																																																																																																																																												
10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																															
			0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257																																																																																																																																																												
	<b>表4.58 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-200 (t/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.58 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-200 (t/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.976</td><td>1.014</td><td>1.051</td><td>1.086</td><td>1.121</td><td>1.159</td><td>1.196</td><td>1.233</td><td>1.270</td><td>1.305</td><td>1.340</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>0.128</td><td>0.166</td><td>0.203</td><td>0.238</td><td>0.273</td><td>0.310</td><td>0.347</td><td>0.385</td><td>0.422</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.128</td><td>0.166</td><td>0.203</td><td>0.238</td><td>0.273</td><td>0.310</td><td>0.347</td><td>0.385</td><td>0.422</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340	必要な断面積を上下半各々に計上する。	設計掘削断面積 (㎡)										0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422			10	15	20	25	30	35	40	45	50						0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>0.976</td><td>1.014</td><td>1.051</td><td>1.086</td><td>1.121</td><td>1.159</td><td>1.196</td><td>1.233</td><td>1.270</td><td>1.305</td><td>1.340</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>0.128</td><td>0.166</td><td>0.203</td><td>0.238</td><td>0.273</td><td>0.310</td><td>0.347</td><td>0.385</td><td>0.422</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.128</td><td>0.166</td><td>0.203</td><td>0.238</td><td>0.273</td><td>0.310</td><td>0.347</td><td>0.385</td><td>0.422</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340	必要な断面積を上下半各々に計上する。	設計掘削断面積 (㎡)										0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422			10	15	20	25	30	35	40	45	50						0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422				
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																												
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																											
D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																						
0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422																																																																																																																																																															
10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																															
			0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422																																																																																																																																																												
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																												
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																											
D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																											
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																						
0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422																																																																																																																																																															
10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																															
			0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422																																																																																																																																																												
	4-2-4 鏡吹付工施工費率 切羽の肌落ち災害防止対策として施工する鏡吹付工の施工費率は、次表を標準とする。  鏡吹付施工労務費率は、鏡吹付施工に要する労務等の費用であり、掘削等作業における労務費（切羽監視責任者除く）の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。（ ）内の数値は、ずり出しにおいて運搬距離（片押し延長+坑外運搬距離）が1.7kmを超える場合は、ずり運搬距離が1.7kmを超える部分に対して適用する。 鏡吹付施工機械費率は、鏡吹付用のコンクリート吹付機、トラックミキサ及びアジテータトラック、吹付プラント設備、集塵機の損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 鏡吹付材料費率は、鏡吹付用の吹付コンクリート等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。	4-2-4 鏡吹付工施工費率 切羽の肌落ち災害防止対策として施工する鏡吹付工の施工費率は、次表を標準とする。  鏡吹付施工労務費率は、鏡吹付施工に要する労務等の費用であり、掘削等作業における労務費（切羽監視責任者除く）の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。（ ）内の数値は、ずり出しにおいて運搬距離（片押し延長+坑外運搬距離）が1.7kmを超える場合は、ずり運搬距離が1.7kmを超える部分に対して適用する。 鏡吹付施工機械費率は、鏡吹付用のコンクリート吹付機、トラックミキサ及びアジテータトラック、吹付プラント設備、集塵機の損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 鏡吹付材料費率は、鏡吹付用の吹付コンクリート等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用								
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	表4.59 鏡吹付施工費率「通常断面」 (%/トンネル延長)1m当り		表4.59 鏡吹付施工費率「通常断面」 (%/トンネル延長)1m当り								
	岩区分	名称	設計掘削断面積 (㎡)	設計掘削断面積 (㎡)							
	C I	上半	鏡吹付施工労務費率	4 (4)	5 (5)	5 (5)	5 (5)	6 (6)	6 (6)	7 (7)	7 (7)
			鏡吹付施工機械費率	7	7	8	8	9	9	10	10
			鏡吹付材料費率	16	17	17	17	18	18	19	19
	C II	上半	名称	設計掘削断面積 (㎡)							
			鏡吹付施工労務費率	6 (5)	6 (5)	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	8 (7)	8 (7)
			鏡吹付施工機械費率	9	10	11	11	12	12	13	13
	D I	上半	名称	設計掘削断面積 (㎡)							
			鏡吹付施工労務費率	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)	11 (10)	11 (10)
			鏡吹付施工機械費率	12	13	14	15	16	17	18	19
	D I	下半	名称	設計掘削断面積 (㎡)							
			鏡吹付施工労務費率	2	2	2	2	2	2	2	2
			鏡吹付施工機械費率	4	4	4	4	4	4	4	4
	D II	上半	名称	設計掘削断面積 (㎡)							
			鏡吹付施工労務費率	7 (6)	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)	11 (10)
			鏡吹付施工機械費率	15	17	18	19	20	21	22	23
	D II	下半	名称	設計掘削断面積 (㎡)							
			鏡吹付施工労務費率	2	2	2	2	2	2	2	2
			鏡吹付施工機械費率	4	4	4	4	4	4	4	4
D III	上半	名称	設計掘削断面積 (㎡)								
		鏡吹付施工労務費率	7 (6)	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)	11 (10)	
		鏡吹付施工機械費率	15	16	17	19	19	21	21	22	
D III	下半	名称	設計掘削断面積 (㎡)								
		鏡吹付施工労務費率	2	2	2	2	2	2	2	2	
		鏡吹付施工機械費率	6	6	6	6	6	6	6	6	
		鏡吹付材料費率	24	24	24	24	24	24	24	24	
		鏡吹付材料費率	24	24	24	24	24	24	24	24	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用													
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	表4.60 鏡吹付工施工費率「大断面」 (%/トンネル延長1m当り)		表4.60 鏡吹付工施工費率「大断面」 (%/トンネル延長1m当り)													
	岩区分	名称	設計掘削断面積 (㎡) (%/トンネル延長1m当り)										摘要			
	C I	上半	鏡吹付施工労務費率	5 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	
			鏡吹付施工機械費率	7	8	8	9	9	9	10	10	10	11	11		
			鏡吹付材料費率	15	15	16	16	16	17	17	17	17	18	18		
			鏡吹付材料費率	15	15	16	16	16	17	17	17	17	18	18		
	C II	上半	鏡吹付施工労務費率	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	
			鏡吹付施工機械費率	10	10	11	11	12	12	12	13	13	14	14		
			鏡吹付材料費率	16	16	17	17	17	18	18	18	19	19			
			鏡吹付材料費率	16	16	17	17	17	18	18	19	19				
	D I	上半	鏡吹付施工労務費率	8 (7)	9 (8)	9 (8)	10 (8)	10 (9)	10 (9)	11 (9)	11 (10)	11 (10)	11 (10)	12 (10)		
			鏡吹付施工機械費率	19	20	21	22	23	23	24	25	26	26	27		
鏡吹付材料費率			25	26	27	27	28	29	29	30	30	31	31			
鏡吹付材料費率			25	26	27	27	28	29	29	30	30	31	31			
D I	下半	鏡吹付施工労務費率	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
		鏡吹付施工機械費率	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5			
		鏡吹付材料費率	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32			
		鏡吹付材料費率	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32			
D II	上半	鏡吹付施工労務費率	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)	10 (9)	11 (9)	11 (10)			
		鏡吹付施工機械費率	16	18	18	19	20	21	22	22	23	24	24			
		鏡吹付材料費率	22	23	24	25	25	26	26	27	27	28	29			
		鏡吹付材料費率	22	23	24	25	25	26	26	27	27	28	29			
D II	下半	鏡吹付施工労務費率	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
		鏡吹付施工機械費率	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5			
		鏡吹付材料費率	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25			
		鏡吹付材料費率	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25			
D III	上半	鏡吹付施工労務費率	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)	10 (9)	11 (9)	11 (10)			
		鏡吹付施工機械費率	16	17	18	19	20	20	21	22	22	23	24			
		鏡吹付材料費率	26	27	28	29	30	31	32	33	33	34	35			
		鏡吹付材料費率	26	27	28	29	30	31	32	33	33	34	35			
D III	下半	鏡吹付施工労務費率	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
		鏡吹付施工機械費率	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6			
		鏡吹付材料費率	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25			
		鏡吹付材料費率	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>4-3 補助工法 補助工法については、別途考慮する。</p> <p>4-4 インバート工 インバート工については、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工 (NATM) [発破工法] 4. 施工歩掛 4-4インバート工」による。</p> <p>4-5 覆土工 (1) 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.61 防水工施工歩掛</b> (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、裏面排水設置労務を含む。ただし、裏面排水材料は別途計上する。</p> <p>(2) 覆工、防水工機械の機種を選定及び機械歩掛 覆工、防水機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.62 機種を選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 水 工 作 業 台 車</td> <td>L=6.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )</td> <td>L=6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. スライドセントルは、線形及び現場条件等により標準外になる場合は、別途考慮する。 2. コンクリートポンプ車の作業能力は、以下の式により算出した数値を標準とする。 作業能力 (m<sup>3</sup>/h) = 0.1253 × A + 5.8046      A : 掘削断面積 (m<sup>2</sup>) 3. コンクリートポンプ車から作業範囲30m以内の圧送管組立・撤去労務を含む。作業範囲30mを超える場合は、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.08	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.15	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.08	機 械 名	規 格	単 位	数 量	防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1	ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )	L=10.5m	基	1	ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )	L=6.0m	〃	1	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1	<p>4-3 補助工法 補助工法については、別途考慮する。</p> <p>4-4 インバート工 インバート工については、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工 (NATM) [発破工法] 4. 施工歩掛 4-4インバート工」による。</p> <p>4-5 覆土工 (1) 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.61 防水工施工歩掛</b> (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、裏面排水設置労務を含む。ただし、裏面排水材料は別途計上する。</p> <p>(2) 覆工、防水工機械の機種を選定及び機械歩掛 覆工、防水機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.62 機種を選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 水 工 作 業 台 車</td> <td>L=6.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )</td> <td>L=6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. スライドセントルは、線形及び現場条件等により標準外になる場合は、別途考慮する。 2. コンクリートポンプ車の作業能力は、以下の式により算出した数値を標準とする。 作業能力 (m<sup>3</sup>/h) = 0.1253 × A + 5.8046      A : 掘削断面積 (m<sup>2</sup>) 3. コンクリートポンプ車から作業範囲30m以内の圧送管組立・撤去労務を含む。作業範囲30mを超える場合は、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.08	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.15	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.08	機 械 名	規 格	単 位	数 量	防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1	ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )	L=10.5m	基	1	ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )	L=6.0m	〃	1	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1	
名 称	単 位	数 量																																																																	
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.08																																																																	
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.15																																																																	
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.08																																																																	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																
防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1																																																																
ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )	L=10.5m	基	1																																																																
ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )	L=6.0m	〃	1																																																																
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																
名 称	単 位	数 量																																																																	
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.08																																																																	
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.15																																																																	
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.08																																																																	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																
防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1																																																																
ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )	L=10.5m	基	1																																																																
ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )	L=6.0m	〃	1																																																																
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																	
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<b>表4. 63 コンクリートポンプ車「通常断面」</b> 規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/(トンネル延長)1m当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				<b>表4. 63 コンクリートポンプ車「通常断面」</b> 規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/(トンネル延長)1m当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																					
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																									
	C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																									
	C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																									
	D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																									
D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																										
D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																								
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																										
C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																										
C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																										
D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																										
D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																										
D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																										
	<b>表4. 64 コンクリートポンプ車「大断面」</b> 規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/(トンネル延長)1m当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					<b>表4. 64 コンクリートポンプ車「大断面」</b> 規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/(トンネル延長)1m当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02						
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																						
C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																							
C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																							
D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																							
D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																							
D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																						
C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																							
C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																							
D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																							
D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																							
D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																											
	<b>表4. 65 スライドセトル「通常断面」</b> 規格：L=10.5m (m/(トンネル延長)1m当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				<b>表4. 65 スライドセトル「通常断面」</b> 規格：L=10.5m (m/(トンネル延長)1m当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0					
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																								
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																										
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																								
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																										
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																										
	<b>表4. 66 スライドセトル「大断面」</b> 規格：L=6.0m又はL=10.5m (m/(トンネル延長)1m当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0					<b>表4. 66 スライドセトル「大断面」</b> 規格：L=6.0m又はL=10.5m (m/(トンネル延長)1m当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0						
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																						
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																							
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																							
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																							
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																							
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																											
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																						
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																							
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																							
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																							
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																							
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<b>表4. 67 防水作業台車「通常断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4. 67 防水作業台車「通常断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																				
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																								
	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																								
	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																								
	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																								
	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																								
	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																								
	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																						
50		55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																									
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
	<b>表4. 68 防水作業台車「大断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4. 68 防水作業台車「大断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																							
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																					
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																						
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																						
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																						
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																						
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																						
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																							
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																					
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																						
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																						
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																						
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																						
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																						
	(3) 材料費 ① 防水シート 防水シートの使用量は、次表を標準とする。	(3) 材料費 ① 防水シート 防水シートの使用量は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																	
	<b>表4. 69 防水シート「通常断面」</b> (m <sup>2</sup> /(トンネル延長)1m当り)	<b>表4. 69 防水シート「通常断面」</b> (m <sup>2</sup> /(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>18.01</td><td>18.80</td><td>19.59</td><td>20.38</td><td>21.17</td><td>21.95</td><td>22.74</td><td>23.53</td><td>24.32</td><td>25.11</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>18.01</td><td>18.80</td><td>19.59</td><td>20.38</td><td>21.17</td><td>21.95</td><td>22.74</td><td>23.53</td><td>24.32</td><td>25.11</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>18.11</td><td>18.83</td><td>19.56</td><td>20.29</td><td>21.02</td><td>21.75</td><td>22.48</td><td>23.21</td><td>23.94</td><td>24.67</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>18.22</td><td>18.98</td><td>19.74</td><td>20.49</td><td>21.25</td><td>22.01</td><td>22.77</td><td>23.53</td><td>24.29</td><td>25.04</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>17.70</td><td>18.40</td><td>19.10</td><td>19.80</td><td>20.50</td><td>21.20</td><td>21.90</td><td>22.60</td><td>23.30</td><td>24.00</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> (注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11				C II	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11				D I	18.11	18.83	19.56	20.29	21.02	21.75	22.48	23.21	23.94	24.67				D II	18.22	18.98	19.74	20.49	21.25	22.01	22.77	23.53	24.29	25.04				D III	17.70	18.40	19.10	19.80	20.50	21.20	21.90	22.60	23.30	24.00				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>18.01</td><td>18.80</td><td>19.59</td><td>20.38</td><td>21.17</td><td>21.95</td><td>22.74</td><td>23.53</td><td>24.32</td><td>25.11</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>18.01</td><td>18.80</td><td>19.59</td><td>20.38</td><td>21.17</td><td>21.95</td><td>22.74</td><td>23.53</td><td>24.32</td><td>25.11</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>18.11</td><td>18.83</td><td>19.56</td><td>20.29</td><td>21.02</td><td>21.75</td><td>22.48</td><td>23.21</td><td>23.94</td><td>24.67</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>18.22</td><td>18.98</td><td>19.74</td><td>20.49</td><td>21.25</td><td>22.01</td><td>22.77</td><td>23.53</td><td>24.29</td><td>25.04</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>17.70</td><td>18.40</td><td>19.10</td><td>19.80</td><td>20.50</td><td>21.20</td><td>21.90</td><td>22.60</td><td>23.30</td><td>24.00</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> (注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11				C II	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11				D I	18.11	18.83	19.56	20.29	21.02	21.75	22.48	23.21	23.94	24.67				D II	18.22	18.98	19.74	20.49	21.25	22.01	22.77	23.53	24.29	25.04				D III	17.70	18.40	19.10	19.80	20.50	21.20	21.90	22.60	23.30	24.00				
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																							
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																									
C I	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11																																																																																																																																																																																									
C II	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11																																																																																																																																																																																									
D I	18.11	18.83	19.56	20.29	21.02	21.75	22.48	23.21	23.94	24.67																																																																																																																																																																																									
D II	18.22	18.98	19.74	20.49	21.25	22.01	22.77	23.53	24.29	25.04																																																																																																																																																																																									
D III	17.70	18.40	19.10	19.80	20.50	21.20	21.90	22.60	23.30	24.00																																																																																																																																																																																									
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																							
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																									
C I	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11																																																																																																																																																																																									
C II	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11																																																																																																																																																																																									
D I	18.11	18.83	19.56	20.29	21.02	21.75	22.48	23.21	23.94	24.67																																																																																																																																																																																									
D II	18.22	18.98	19.74	20.49	21.25	22.01	22.77	23.53	24.29	25.04																																																																																																																																																																																									
D III	17.70	18.40	19.10	19.80	20.50	21.20	21.90	22.60	23.30	24.00																																																																																																																																																																																									
	<b>表4. 70 防水シート「大断面」</b> (m <sup>2</sup> /(トンネル延長)1m当り)	<b>表4. 70 防水シート「大断面」</b> (m <sup>2</sup> /(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>21.17</td><td>21.95</td><td>22.74</td><td>23.53</td><td>24.32</td><td>25.11</td><td>25.90</td><td>26.69</td><td>27.47</td><td>28.26</td><td>29.05</td><td>29.84</td><td>30.63</td></tr> <tr><td>C II</td><td>21.17</td><td>21.95</td><td>22.74</td><td>23.53</td><td>24.32</td><td>25.11</td><td>25.90</td><td>26.69</td><td>27.47</td><td>28.26</td><td>29.05</td><td>29.84</td><td>30.63</td></tr> <tr><td>D I</td><td>21.02</td><td>21.75</td><td>22.48</td><td>23.21</td><td>23.94</td><td>24.67</td><td>25.40</td><td>26.13</td><td>26.86</td><td>27.59</td><td>28.32</td><td>29.05</td><td>29.78</td></tr> <tr><td>D II</td><td>21.25</td><td>22.01</td><td>22.77</td><td>23.53</td><td>24.29</td><td>25.04</td><td>25.80</td><td>26.56</td><td>27.31</td><td>28.07</td><td>28.83</td><td>29.59</td><td>30.35</td></tr> <tr><td>D III</td><td>20.50</td><td>21.20</td><td>21.90</td><td>22.60</td><td>23.30</td><td>24.00</td><td>24.70</td><td>25.40</td><td>26.10</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> (注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11	25.90	26.69	27.47	28.26	29.05	29.84	30.63	C II	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11	25.90	26.69	27.47	28.26	29.05	29.84	30.63	D I	21.02	21.75	22.48	23.21	23.94	24.67	25.40	26.13	26.86	27.59	28.32	29.05	29.78	D II	21.25	22.01	22.77	23.53	24.29	25.04	25.80	26.56	27.31	28.07	28.83	29.59	30.35	D III	20.50	21.20	21.90	22.60	23.30	24.00	24.70	25.40	26.10					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>21.17</td><td>21.95</td><td>22.74</td><td>23.53</td><td>24.32</td><td>25.11</td><td>25.90</td><td>26.69</td><td>27.47</td><td>28.26</td><td>29.05</td><td>29.84</td><td>30.63</td></tr> <tr><td>C II</td><td>21.17</td><td>21.95</td><td>22.74</td><td>23.53</td><td>24.32</td><td>25.11</td><td>25.90</td><td>26.69</td><td>27.47</td><td>28.26</td><td>29.05</td><td>29.84</td><td>30.63</td></tr> <tr><td>D I</td><td>21.02</td><td>21.75</td><td>22.48</td><td>23.21</td><td>23.94</td><td>24.67</td><td>25.40</td><td>26.13</td><td>26.86</td><td>27.59</td><td>28.32</td><td>29.05</td><td>29.78</td></tr> <tr><td>D II</td><td>21.25</td><td>22.01</td><td>22.77</td><td>23.53</td><td>24.29</td><td>25.04</td><td>25.80</td><td>26.56</td><td>27.31</td><td>28.07</td><td>28.83</td><td>29.59</td><td>30.35</td></tr> <tr><td>D III</td><td>20.50</td><td>21.20</td><td>21.90</td><td>22.60</td><td>23.30</td><td>24.00</td><td>24.70</td><td>25.40</td><td>26.10</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> (注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11	25.90	26.69	27.47	28.26	29.05	29.84	30.63	C II	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11	25.90	26.69	27.47	28.26	29.05	29.84	30.63	D I	21.02	21.75	22.48	23.21	23.94	24.67	25.40	26.13	26.86	27.59	28.32	29.05	29.78	D II	21.25	22.01	22.77	23.53	24.29	25.04	25.80	26.56	27.31	28.07	28.83	29.59	30.35	D III	20.50	21.20	21.90	22.60	23.30	24.00	24.70	25.40	26.10					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																							
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																					
C I	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11	25.90	26.69	27.47	28.26	29.05	29.84	30.63																																																																																																																																																																																						
C II	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11	25.90	26.69	27.47	28.26	29.05	29.84	30.63																																																																																																																																																																																						
D I	21.02	21.75	22.48	23.21	23.94	24.67	25.40	26.13	26.86	27.59	28.32	29.05	29.78																																																																																																																																																																																						
D II	21.25	22.01	22.77	23.53	24.29	25.04	25.80	26.56	27.31	28.07	28.83	29.59	30.35																																																																																																																																																																																						
D III	20.50	21.20	21.90	22.60	23.30	24.00	24.70	25.40	26.10																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																							
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																					
C I	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11	25.90	26.69	27.47	28.26	29.05	29.84	30.63																																																																																																																																																																																						
C II	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11	25.90	26.69	27.47	28.26	29.05	29.84	30.63																																																																																																																																																																																						
D I	21.02	21.75	22.48	23.21	23.94	24.67	25.40	26.13	26.86	27.59	28.32	29.05	29.78																																																																																																																																																																																						
D II	21.25	22.01	22.77	23.53	24.29	25.04	25.80	26.56	27.31	28.07	28.83	29.59	30.35																																																																																																																																																																																						
D III	20.50	21.20	21.90	22.60	23.30	24.00	24.70	25.40	26.10																																																																																																																																																																																										

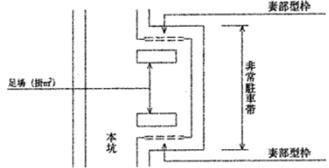
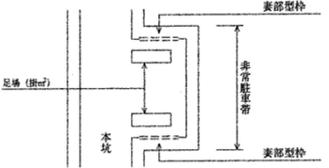
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>② 覆工コンクリート 覆工コンクリートの使用量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 71生コンクリート(余巻を含む)「通常断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>6.71</td><td>7.00</td><td>7.30</td><td>7.59</td><td>7.89</td><td>8.18</td><td>8.47</td><td>8.77</td><td>9.06</td><td>9.35</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>6.71</td><td>7.00</td><td>7.30</td><td>7.59</td><td>7.89</td><td>8.18</td><td>8.47</td><td>8.77</td><td>9.06</td><td>9.35</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>6.75</td><td>7.02</td><td>7.29</td><td>7.56</td><td>7.83</td><td>8.10</td><td>8.38</td><td>8.65</td><td>8.92</td><td>9.19</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>6.79</td><td>7.07</td><td>7.35</td><td>7.63</td><td>7.92</td><td>8.20</td><td>8.48</td><td>8.77</td><td>9.05</td><td>9.33</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>7.61</td><td>7.91</td><td>8.21</td><td>8.51</td><td>8.82</td><td>9.12</td><td>9.42</td><td>9.72</td><td>10.02</td><td>10.32</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 72 生コンクリート(余巻を含む)「大断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>10.03</td><td>10.31</td><td>10.60</td><td>10.89</td><td>11.17</td><td>11.46</td><td>11.75</td><td>12.03</td><td>12.32</td><td>12.60</td><td>12.89</td><td>13.17</td><td>13.46</td></tr> <tr><td>C II</td><td>10.03</td><td>10.31</td><td>10.60</td><td>10.89</td><td>11.17</td><td>11.46</td><td>11.75</td><td>12.03</td><td>12.32</td><td>12.60</td><td>12.89</td><td>13.17</td><td>13.46</td></tr> <tr><td>D I</td><td>10.03</td><td>10.31</td><td>10.60</td><td>10.89</td><td>11.17</td><td>11.46</td><td>11.75</td><td>12.03</td><td>12.32</td><td>12.60</td><td>12.89</td><td>13.17</td><td>13.46</td></tr> <tr><td>D II</td><td>10.03</td><td>10.31</td><td>10.60</td><td>10.89</td><td>11.17</td><td>11.46</td><td>11.75</td><td>12.03</td><td>12.32</td><td>12.60</td><td>12.89</td><td>13.17</td><td>13.46</td></tr> <tr><td>D III</td><td>8.82</td><td>9.12</td><td>9.42</td><td>9.72</td><td>10.02</td><td>10.32</td><td>13.05</td><td>13.35</td><td>13.66</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p> <p>(4) 諸雑費 ① 機械の諸雑費 諸雑費は、コンクリートパイプレタの賃料等の費用であり、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 73 (覆工+防水) 諸雑費(その他機械)「通常断面」</b> (%/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35		C II	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35		D I	6.75	7.02	7.29	7.56	7.83	8.10	8.38	8.65	8.92	9.19		D II	6.79	7.07	7.35	7.63	7.92	8.20	8.48	8.77	9.05	9.33		D III	7.61	7.91	8.21	8.51	8.82	9.12	9.42	9.72	10.02	10.32		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46	C II	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46	D I	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46	D II	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46	D III	8.82	9.12	9.42	9.72	10.02	10.32	13.05	13.35	13.66					岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		<p>② 覆工コンクリート 覆工コンクリートの使用量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 71生コンクリート(余巻を含む)「通常断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>6.71</td><td>7.00</td><td>7.30</td><td>7.59</td><td>7.89</td><td>8.18</td><td>8.47</td><td>8.77</td><td>9.06</td><td>9.35</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>6.71</td><td>7.00</td><td>7.30</td><td>7.59</td><td>7.89</td><td>8.18</td><td>8.47</td><td>8.77</td><td>9.06</td><td>9.35</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>6.75</td><td>7.02</td><td>7.29</td><td>7.56</td><td>7.83</td><td>8.10</td><td>8.38</td><td>8.65</td><td>8.92</td><td>9.19</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>6.79</td><td>7.07</td><td>7.35</td><td>7.63</td><td>7.92</td><td>8.20</td><td>8.48</td><td>8.77</td><td>9.05</td><td>9.33</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>7.61</td><td>7.91</td><td>8.21</td><td>8.51</td><td>8.82</td><td>9.12</td><td>9.42</td><td>9.72</td><td>10.02</td><td>10.32</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 72 生コンクリート(余巻を含む)「大断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>10.03</td><td>10.31</td><td>10.60</td><td>10.89</td><td>11.17</td><td>11.46</td><td>11.75</td><td>12.03</td><td>12.32</td><td>12.60</td><td>12.89</td><td>13.17</td><td>13.46</td></tr> <tr><td>C II</td><td>10.03</td><td>10.31</td><td>10.60</td><td>10.89</td><td>11.17</td><td>11.46</td><td>11.75</td><td>12.03</td><td>12.32</td><td>12.60</td><td>12.89</td><td>13.17</td><td>13.46</td></tr> <tr><td>D I</td><td>10.03</td><td>10.31</td><td>10.60</td><td>10.89</td><td>11.17</td><td>11.46</td><td>11.75</td><td>12.03</td><td>12.32</td><td>12.60</td><td>12.89</td><td>13.17</td><td>13.46</td></tr> <tr><td>D II</td><td>10.03</td><td>10.31</td><td>10.60</td><td>10.89</td><td>11.17</td><td>11.46</td><td>11.75</td><td>12.03</td><td>12.32</td><td>12.60</td><td>12.89</td><td>13.17</td><td>13.46</td></tr> <tr><td>D III</td><td>8.82</td><td>9.12</td><td>9.42</td><td>9.72</td><td>10.02</td><td>10.32</td><td>13.05</td><td>13.35</td><td>13.66</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p> <p>(4) 諸雑費 ① 機械の諸雑費 諸雑費は、コンクリートパイプレタの賃料等の費用であり、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 73 (覆工+防水) 諸雑費(その他機械)「通常断面」</b> (%/トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35		C II	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35		D I	6.75	7.02	7.29	7.56	7.83	8.10	8.38	8.65	8.92	9.19		D II	6.79	7.07	7.35	7.63	7.92	8.20	8.48	8.77	9.05	9.33		D III	7.61	7.91	8.21	8.51	8.82	9.12	9.42	9.72	10.02	10.32		岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46	C II	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46	D I	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46	D II	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46	D III	8.82	9.12	9.42	9.72	10.02	10.32	13.05	13.35	13.66					岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	C I	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C II	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	6.75	7.02	7.29	7.56	7.83	8.10	8.38	8.65	8.92	9.19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	6.79	7.07	7.35	7.63	7.92	8.20	8.48	8.77	9.05	9.33																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	7.61	7.91	8.21	8.51	8.82	9.12	9.42	9.72	10.02	10.32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	8.82	9.12	9.42	9.72	10.02	10.32	13.05	13.35	13.66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	6.75	7.02	7.29	7.56	7.83	8.10	8.38	8.65	8.92	9.19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	6.79	7.07	7.35	7.63	7.92	8.20	8.48	8.77	9.05	9.33																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	7.61	7.91	8.21	8.51	8.82	9.12	9.42	9.72	10.02	10.32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	10.03	10.31	10.60	10.89	11.17	11.46	11.75	12.03	12.32	12.60	12.89	13.17	13.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	8.82	9.12	9.42	9.72	10.02	10.32	13.05	13.35	13.66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

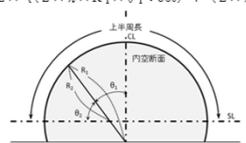
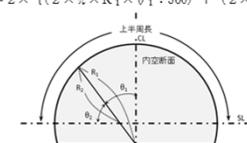
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																												
<b>トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)</b>	<b>表4.74 (覆工+防水)諸雑費(その他機械)「大断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.74 (覆工+防水)諸雑費(その他機械)「大断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5						
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																															
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																	
	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																	
	C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																	
	D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																	
	D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																	
	D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																					
	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																	
70		75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																		
C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																		
C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																		
D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																		
D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																		
D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																						
	② 材料の諸雑費 諸雑費は、防水シート設置器具の損料及び妻板、土台、はく離剤等の費用であり、材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。	② 材料の諸雑費 諸雑費は、防水シート設置器具の損料及び妻板、土台、はく離剤等の費用であり、材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。																																																																																																																																																																																																													
	<b>表4.75 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「通常断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.75 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「通常断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					D I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					D I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																		
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																					
C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																					
C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																					
D I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																					
D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																					
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																		
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																					
C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																					
C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																					
D I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																					
D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																					
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																					
	<b>表4.76 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「大断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.76 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「大断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																		
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																	
C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																		
C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																		
D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																		
D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																		
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																						
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																		
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																	
C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																		
C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																		
D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																		
D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																		
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																					
	(5) 型枠工歩掛 ① スライドセントル(本坑用)型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。	(5) 型枠工歩掛 ① スライドセントル(本坑用)型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																													
	<b>表4.77 スライドセントル(本坑用)型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛</b> (トンネル延長) 1m当り	<b>表4.77 スライドセントル(本坑用)型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛</b> (トンネル延長) 1m当り																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>#</td> <td>0.63</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>#</td> <td>0.16</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16	ト ン ネ ル 特 殊 工	#	0.63	ト ン ネ ル 作 業 員	#	0.16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>#</td> <td>0.63</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>#</td> <td>0.16</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16	ト ン ネ ル 特 殊 工	#	0.63	ト ン ネ ル 作 業 員	#	0.16																																																																																																																																																																																					
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																													
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16																																																																																																																																																																																																													
ト ン ネ ル 特 殊 工	#	0.63																																																																																																																																																																																																													
ト ン ネ ル 作 業 員	#	0.16																																																																																																																																																																																																													
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																													
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16																																																																																																																																																																																																													
ト ン ネ ル 特 殊 工	#	0.63																																																																																																																																																																																																													
ト ン ネ ル 作 業 員	#	0.16																																																																																																																																																																																																													
	(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。	(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。																																																																																																																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>② スライドセントル（非常駐車帯用）型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.78 スライドセントル（非常駐車帯用）型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛 (トンネル延長) 1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>(6) 覆工コンクリート打設歩掛 覆工コンクリート打設時の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.79 覆工コンクリート打設作業 施工歩掛 (トンネル延長) 1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.61</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-6 非常駐車帯 非常駐車帯と本坑接続部の妻部の型枠工（無筋構造物）については、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。また、非常駐車帯と本坑接続部の妻部の足場工（無筋構造物）を別途計上する。支保工の切断等による補強鋼材は、スクラップ控除する。 なお、職種はトンネル職種に就替えるものとする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図4-1 非常駐車帯の足場及び妻部型枠</p> </div>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネル 世 話 役	人	0.12	ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.70	ト ン ネル 作 業 員	〃	0.23	名 称	単 位	数 量	ト ン ネル 世 話 役	人	0.15	ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.61	ト ン ネル 作 業 員	〃	0.15	<p>② スライドセントル（非常駐車帯用）型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.78 スライドセントル（非常駐車帯用）型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛 (トンネル延長) 1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>(6) 覆工コンクリート打設歩掛 覆工コンクリート打設時の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.79 覆工コンクリート打設作業 施工歩掛 (トンネル延長) 1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.61</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-6 非常駐車帯 非常駐車帯と本坑接続部の妻部の型枠工（無筋構造物）については、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。また、非常駐車帯と本坑接続部の妻部の足場工（無筋構造物）を別途計上する。支保工の切断等による補強鋼材は、スクラップ控除する。 なお、職種はトンネル職種に就替えるものとする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図4-1 非常駐車帯の足場及び妻部型枠</p> </div>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネル 世 話 役	人	0.12	ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.70	ト ン ネル 作 業 員	〃	0.23	名 称	単 位	数 量	ト ン ネル 世 話 役	人	0.15	ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.61	ト ン ネル 作 業 員	〃	0.15	
名 称	単 位	数 量																																																	
ト ン ネル 世 話 役	人	0.12																																																	
ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.70																																																	
ト ン ネル 作 業 員	〃	0.23																																																	
名 称	単 位	数 量																																																	
ト ン ネル 世 話 役	人	0.15																																																	
ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.61																																																	
ト ン ネル 作 業 員	〃	0.15																																																	
名 称	単 位	数 量																																																	
ト ン ネル 世 話 役	人	0.12																																																	
ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.70																																																	
ト ン ネル 作 業 員	〃	0.23																																																	
名 称	単 位	数 量																																																	
ト ン ネル 世 話 役	人	0.15																																																	
ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.61																																																	
ト ン ネル 作 業 員	〃	0.15																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>4-7 スライドセントル等損料</p> <p>① スライドセントル (本坑用) 損料 スライドセントル (本坑用) は、スチールフォーム【五心円 (上半三心)】のL=10.5mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセントル (本坑用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_1 = 3,676,000 \times A + 32,522,000 \cdots \text{式} 4. 1$ <p>ただし、P<sub>1</sub>:スライドセントル (本坑用 L=10.5m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセントル (本坑用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は16.8kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・雑費含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打継構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ビン、逸走防止材、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (電動又は油圧)、配管切替装置 (機内配管含む)、自動クレン装置〕</p> <p>② スライドセントル (非常駐車帯用) 損料 スライドセントル (非常駐車帯用) は、メタルフォーム【五心円 (上半三心)】のL=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセントル (非常駐車帯用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_2 = 1,460,000 \times A + 29,865,000 \cdots \text{式} 4. 2$ <p>ただし、P<sub>2</sub>:スライドセントル (非常駐車帯用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセントル (非常駐車帯用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は9.7kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・雑費含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打継構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ビン、逸走防止材、外枠類 (パネル等)、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (手動)、配管切替装置 (機内配管含む)〕</p> <p>③ 防水作業台車損料 防水作業台車は、延長L=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。防水作業台車損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_3 = 577,000 \times A + 1,835,000 \cdots \text{式} 4. 3$ <p>ただし、P<sub>3</sub>:防水作業台車 (本坑及び非常駐車帯兼用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、防水作業台車の機関出力は4.0kW程度とする。 上半周長 (m) = <math>2 \times \{ (2 \times \pi \times R_1 \times \theta_1 \div 360) + (2 \times \pi \times R_2 \times \theta_2 \div 360) \}</math></p>  <p style="text-align: center;">参考図</p>	<p>4-7 スライドセントル等損料</p> <p>① スライドセントル (本坑用) 損料 スライドセントル (本坑用) は、スチールフォーム【五心円 (上半三心)】のL=10.5mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセントル (本坑用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_1 = 3,676,000 \times A + 32,522,000 \cdots \text{式} 4. 1$ <p>ただし、P<sub>1</sub>:スライドセントル (本坑用 L=10.5m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセントル (本坑用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は16.8kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・雑費含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打継構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ビン、逸走防止材、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (電動又は油圧)、配管切替装置 (機内配管含む)、自動クレン装置〕</p> <p>② スライドセントル (非常駐車帯用) 損料 スライドセントル (非常駐車帯用) は、メタルフォーム【五心円 (上半三心)】のL=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセントル (非常駐車帯用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_2 = 1,460,000 \times A + 29,865,000 \cdots \text{式} 4. 2$ <p>ただし、P<sub>2</sub>:スライドセントル (非常駐車帯用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセントル (非常駐車帯用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は9.7kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・雑費含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打継構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ビン、逸走防止材、外枠類 (パネル等)、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (手動)、配管切替装置 (機内配管含む)〕</p> <p>③ 防水作業台車損料 防水作業台車は、延長L=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。防水作業台車損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_3 = 577,000 \times A + 1,835,000 \cdots \text{式} 4. 3$ <p>ただし、P<sub>3</sub>:防水作業台車 (本坑及び非常駐車帯兼用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、防水作業台車の機関出力は4.0kW程度とする。 上半周長 (m) = <math>2 \times \{ (2 \times \pi \times R_1 \times \theta_1 \div 360) + (2 \times \pi \times R_2 \times \theta_2 \div 360) \}</math></p>  <p style="text-align: center;">参考図</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	4-8 工事用仮設備 工事用仮設備については、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工(NATM)(発破工法)4.施工歩掛 4-8工事用仮設備」による。	4-8 工事用仮設備 工事用仮設備については、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工(NATM)(発破工法)4.施工歩掛 4-8工事用仮設備」による。	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>5. 単 価 表</p> <p>5-1 ショートベンチ方式上半掘削1m (トンネル延長) 当り単価表 (1) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>自由断面トンネル掘削機 運 転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4, 表4.6 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.41~表4.42 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運 転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.33~表4.34 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.14, 表4.16 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.35~表4.36 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>カッタービット</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 単価表(9)</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.54~表4.58</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.43~表4.50</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 単価表(7)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.59~表4.60 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については, 表4.43~表4.50による。 ただし, 別表値と一致しないものについては, 1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(2) ずり出し工(ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>[オンロード型] 10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.19~表4.28 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		"		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		"		"	トンネル作業員		"		"	自由断面トンネル掘削機 運 転		週		表4.4, 表4.6 機械運転単価表×5 機械損料	ドリルジャンボ運転		"		表4.41~表4.42 機械運転単価表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運 転		"		表4.33~表4.34 機械運転単価表×5 機械損料	ホイールローダ運転		"		表4.14, 表4.16 機械運転単価表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		"		表4.35~表4.36 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	カッタービット		個		表4.8~表4.9 単価表(9)	H形鋼支保工		t		表4.54~表4.58	ロックボルト		本		※表4.43~表4.50	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.29~表4.30 単価表(7)	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		"		表4.59~表4.60 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		"		"	鏡吹付材料費		"		"	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.19~表4.28 機械運転単価表×5 機械損料	<p>5. 単 価 表</p> <p>5-1 ショートベンチ方式上半掘削1m (トンネル延長) 当り単価表 (1) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>自由断面トンネル掘削機 運 転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4, 表4.6 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.41~表4.42 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運 転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.33~表4.34 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.14, 表4.16 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.35~表4.36 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>カッタービット</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 単価表(9)</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.54~表4.58</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.43~表4.50</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 単価表(7)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.59~表4.60 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については, 表4.43~表4.50による。 ただし, 別表値と一致しないものについては, 1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(2) ずり出し工(ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>[オンロード型] 10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.19~表4.28 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		"		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		"		"	トンネル作業員		"		"	自由断面トンネル掘削機 運 転		週		表4.4, 表4.6 機械運転単価表×5 機械損料	ドリルジャンボ運転		"		表4.41~表4.42 機械運転単価表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運 転		"		表4.33~表4.34 機械運転単価表×5 機械損料	ホイールローダ運転		"		表4.14, 表4.16 機械運転単価表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		"		表4.35~表4.36 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	カッタービット		個		表4.8~表4.9 単価表(9)	H形鋼支保工		t		表4.54~表4.58	ロックボルト		本		※表4.43~表4.50	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.29~表4.30 単価表(7)	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		"		表4.59~表4.60 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		"		"	鏡吹付材料費		"		"	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.19~表4.28 機械運転単価表×5 機械損料	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																											
トンネル世話役		"		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																											
トンネル特殊工		"		"																																																																																																																																																																																																																											
トンネル作業員		"		"																																																																																																																																																																																																																											
自由断面トンネル掘削機 運 転		週		表4.4, 表4.6 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
ドリルジャンボ運転		"		表4.41~表4.42 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート吹付機 運 転		"		表4.33~表4.34 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
ホイールローダ運転		"		表4.14, 表4.16 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
吹付プラント設備運転		"		表4.35~表4.36 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																											
カッタービット		個		表4.8~表4.9 単価表(9)																																																																																																																																																																																																																											
H形鋼支保工		t		表4.54~表4.58																																																																																																																																																																																																																											
ロックボルト		本		※表4.43~表4.50																																																																																																																																																																																																																											
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.29~表4.30 単価表(7)																																																																																																																																																																																																																											
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																											
鏡吹付施工労務費		"		表4.59~表4.60 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																											
鏡吹付施工機械費		"		"																																																																																																																																																																																																																											
鏡吹付材料費		"		"																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.19~表4.28 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																											
トンネル世話役		"		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																											
トンネル特殊工		"		"																																																																																																																																																																																																																											
トンネル作業員		"		"																																																																																																																																																																																																																											
自由断面トンネル掘削機 運 転		週		表4.4, 表4.6 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
ドリルジャンボ運転		"		表4.41~表4.42 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート吹付機 運 転		"		表4.33~表4.34 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
ホイールローダ運転		"		表4.14, 表4.16 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
吹付プラント設備運転		"		表4.35~表4.36 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																											
カッタービット		個		表4.8~表4.9 単価表(9)																																																																																																																																																																																																																											
H形鋼支保工		t		表4.54~表4.58																																																																																																																																																																																																																											
ロックボルト		本		※表4.43~表4.50																																																																																																																																																																																																																											
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.29~表4.30 単価表(7)																																																																																																																																																																																																																											
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																											
鏡吹付施工労務費		"		表4.59~表4.60 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																											
鏡吹付施工機械費		"		"																																																																																																																																																																																																																											
鏡吹付材料費		"		"																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.19~表4.28 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																		
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>5-2 ショートベンチ方式下半掘削1m (トンネル延長) 当り単備表 (3) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.15、表4.17 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.41~表4.42 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.35~表4.36 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.5、表4.7 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.54~表4.58</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.43~表4.50</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.29~表4.30</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.59~表4.60 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については、表4.43~表4.50による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(4) ゼリ出し工 (ダンブトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンブトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>[オンロード型] 10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.19~表4.28 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		"		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		"		"	トンネル作業員		"		"	バックホウ運転		週		表4.15、表4.17 機械運転単備表×5 機械損料	ドリルジャンボ運転		"		表4.41~表4.42 機械運転単備表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		"		表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		"		表4.35~表4.36 機械運転単備表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転		"		表4.5、表4.7 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	H形鋼支保工		t		表4.54~表4.58	ロックボルト		本		※表4.43~表4.50	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.29~表4.30	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		"		表4.59~表4.60 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		"		"	鏡吹付材料費		"		"	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	ダンブトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.19~表4.28 機械運転単備表×5 機械損料	<p>5-2 ショートベンチ方式下半掘削1m (トンネル延長) 当り単備表 (3) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.15、表4.17 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.41~表4.42 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.35~表4.36 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.5、表4.7 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.54~表4.58</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.43~表4.50</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.29~表4.30</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.59~表4.60 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については、表4.43~表4.50による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(4) ゼリ出し工 (ダンブトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンブトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>[オンロード型] 10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.19~表4.28 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		"		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		"		"	トンネル作業員		"		"	バックホウ運転		週		表4.15、表4.17 機械運転単備表×5 機械損料	ドリルジャンボ運転		"		表4.41~表4.42 機械運転単備表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		"		表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		"		表4.35~表4.36 機械運転単備表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転		"		表4.5、表4.7 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	H形鋼支保工		t		表4.54~表4.58	ロックボルト		本		※表4.43~表4.50	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.29~表4.30	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		"		表4.59~表4.60 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		"		"	鏡吹付材料費		"		"	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	ダンブトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.19~表4.28 機械運転単備表×5 機械損料	
	名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																	
トンネル世話役		"		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																	
トンネル特殊工		"		"																																																																																																																																																																																																																	
トンネル作業員		"		"																																																																																																																																																																																																																	
バックホウ運転		週		表4.15、表4.17 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
ドリルジャンボ運転		"		表4.41~表4.42 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
コンクリート吹付機 運		"		表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
吹付プラント設備運転		"		表4.35~表4.36 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転		"		表4.5、表4.7 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																	
H形鋼支保工		t		表4.54~表4.58																																																																																																																																																																																																																	
ロックボルト		本		※表4.43~表4.50																																																																																																																																																																																																																	
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.29~表4.30																																																																																																																																																																																																																	
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																	
鏡吹付施工労務費		"		表4.59~表4.60 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																	
鏡吹付施工機械費		"		"																																																																																																																																																																																																																	
鏡吹付材料費		"		"																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
ダンブトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.19~表4.28 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																	
トンネル世話役		"		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																	
トンネル特殊工		"		"																																																																																																																																																																																																																	
トンネル作業員		"		"																																																																																																																																																																																																																	
バックホウ運転		週		表4.15、表4.17 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
ドリルジャンボ運転		"		表4.41~表4.42 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
コンクリート吹付機 運		"		表4.33~表4.34 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
吹付プラント設備運転		"		表4.35~表4.36 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転		"		表4.5、表4.7 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																	
H形鋼支保工		t		表4.54~表4.58																																																																																																																																																																																																																	
ロックボルト		本		※表4.43~表4.50																																																																																																																																																																																																																	
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.29~表4.30																																																																																																																																																																																																																	
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																	
鏡吹付施工労務費		"		表4.59~表4.60 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																	
鏡吹付施工機械費		"		"																																																																																																																																																																																																																	
鏡吹付材料費		"		"																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
ダンブトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.19~表4.28 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																		
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	(5) 大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転1日当り単備表 (下半掘削用)	(5) 大型ブレーカ (ベースマシン含む) 運転1日当り単備表 (下半掘削用)																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>機械運転単備表</td> </tr> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>[排出ガス対策型(第3次基準値)] ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>表4.5、表4.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ		機械運転単備表	大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	[排出ガス対策型(第3次基準値)] ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	表4.5、表4.7 機械損料	諸 雑 費		式			計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>機械運転単備表</td> </tr> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>[排出ガス対策型(第3次基準値)] ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>表4.5、表4.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ		機械運転単備表	大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	[排出ガス対策型(第3次基準値)] ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	表4.5、表4.7 機械損料	諸 雑 費		式			計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																
	燃 料 費		ℓ		機械運転単備表																																																
	大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	[排出ガス対策型(第3次基準値)] ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	表4.5、表4.7 機械損料																																																
	諸 雑 費		式																																																		
	計																																																				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																
	燃 料 費		ℓ		機械運転単備表																																																
	大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	[排出ガス対策型(第3次基準値)] ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	表4.5、表4.7 機械損料																																																
諸 雑 費		式																																																			
計																																																					
(6) H形鋼支保工1m (トンネル延長) 単備表	(6) H形鋼支保工1m (トンネル延長) 単備表																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 支 保 工 曲 げ 本 体</td> <td>SS400 H-〇〇〇</td> <td>t</td> <td></td> <td>※表4.54～表4.58</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H形鋼支保工の数量、単価は本体のみとする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	H 形 鋼 支 保 工 曲 げ 本 体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.54～表4.58	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 支 保 工 曲 げ 本 体</td> <td>SS400 H-〇〇〇</td> <td>t</td> <td></td> <td>※表4.54～表4.58</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H形鋼支保工の数量、単価は本体のみとする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	H 形 鋼 支 保 工 曲 げ 本 体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.54～表4.58																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
H 形 鋼 支 保 工 曲 げ 本 体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.54～表4.58																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
H 形 鋼 支 保 工 曲 げ 本 体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.54～表4.58																																																	
(7) 吹付コンクリート1m (トンネル延長) 単備表	(7) 吹付コンクリート1m (トンネル延長) 単備表																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹 付 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.29～表4.30</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	吹 付 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表4.29～表4.30	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹 付 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.29～表4.30</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	吹 付 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表4.29～表4.30																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
吹 付 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表4.29～表4.30																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
吹 付 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表4.29～表4.30																																																	
(8) ロックボルト1m (トンネル延長) 単備表	(8) ロックボルト1m (トンネル延長) 単備表																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)</td> <td>耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m</td> <td>本</td> <td></td> <td>表4.43～表4.45 表4.47～表4.49</td> </tr> <tr> <td>先 受 け ボ ル ト</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>表4.46、表4.50 DⅢのみ計上</td> </tr> <tr> <td>注 入 急 結 剤</td> <td>無収縮混和剤</td> <td>#</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m	本		表4.43～表4.45 表4.47～表4.49	先 受 け ボ ル ト		#		表4.46、表4.50 DⅢのみ計上	注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	#		必要に応じて計上	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)</td> <td>耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m</td> <td>本</td> <td></td> <td>表4.43～表4.45 表4.47～表4.49</td> </tr> <tr> <td>先 受 け ボ ル ト</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>表4.46、表4.50 DⅢのみ計上</td> </tr> <tr> <td>注 入 急 結 剤</td> <td>無収縮混和剤</td> <td>#</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m	本		表4.43～表4.45 表4.47～表4.49	先 受 け ボ ル ト		#		表4.46、表4.50 DⅢのみ計上	注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	#		必要に応じて計上												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m	本		表4.43～表4.45 表4.47～表4.49																																																	
先 受 け ボ ル ト		#		表4.46、表4.50 DⅢのみ計上																																																	
注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	#		必要に応じて計上																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m	本		表4.43～表4.45 表4.47～表4.49																																																	
先 受 け ボ ル ト		#		表4.46、表4.50 DⅢのみ計上																																																	
注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	#		必要に応じて計上																																																	
(9) カッタービット1m (トンネル延長) 単備表	(9) カッタービット1m (トンネル延長) 単備表																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カ ッ タ ー ビ ッ ト</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>表4.8～表4.9</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	カ ッ タ ー ビ ッ ト		個		表4.8～表4.9	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カ ッ タ ー ビ ッ ト</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>表4.8～表4.9</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	カ ッ タ ー ビ ッ ト		個		表4.8～表4.9																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
カ ッ タ ー ビ ッ ト		個		表4.8～表4.9																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
カ ッ タ ー ビ ッ ト		個		表4.8～表4.9																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	5-3 覆工等1m(トンネル延長)当り単価表 (10) スライドセントル(本坑用)覆工コンクリート等1m当り単価表	5-3 覆工等1m(トンネル延長)当り単価表 (10) スライドセントル(本坑用)覆工コンクリート等1m当り単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.79</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>配管式 圧送能力 55m<sup>3</sup>/h</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.63～表4.64 機械損料 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.73～表4.74</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.71～表4.72</td> </tr> <tr> <td>防水シート</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表4.69～表4.70 1.16×A</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.75～表4.76</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A: 1m当り防水シート面積(防水シート数量は、ラップ及び施工面の凹凸を含めたロス16%を加算する)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.79	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.63～表4.64 機械損料 式4.1	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.73～表4.74	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.71～表4.72	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.69～表4.70 1.16×A	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.75～表4.76	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.79</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>配管式 圧送能力 55m<sup>3</sup>/h</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.63～表4.64 機械損料 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.73～表4.74</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.71～表4.72</td> </tr> <tr> <td>防水シート</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表4.69～表4.70 1.16×A</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.75～表4.76</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A: 1m当り防水シート面積(防水シート数量は、ラップ及び施工面の凹凸を含めたロス16%を加算する)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.79	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.63～表4.64 機械損料 式4.1	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.73～表4.74	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.71～表4.72	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.69～表4.70 1.16×A	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.75～表4.76	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	トンネル世話役		人		表4.79																																																																																																		
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.63～表4.64 機械損料 式4.1																																																																																																			
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.73～表4.74																																																																																																			
生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.71～表4.72																																																																																																			
防水シート		m <sup>2</sup>		表4.69～表4.70 1.16×A																																																																																																			
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.75～表4.76																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.79																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.63～表4.64 機械損料 式4.1																																																																																																			
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.73～表4.74																																																																																																			
生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.71～表4.72																																																																																																			
防水シート		m <sup>2</sup>		表4.69～表4.70 1.16×A																																																																																																			
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.75～表4.76																																																																																																			
計																																																																																																							
	(11) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(本坑用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表	(11) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(本坑用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.77</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(本坑用)</td> <td>L=10.5m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.65～表4.66 機械損料 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.77	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.65～表4.66 機械損料 式4.1	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.77</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(本坑用)</td> <td>L=10.5m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.65～表4.66 機械損料 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.77	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.65～表4.66 機械損料 式4.1	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.77																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.65～表4.66 機械損料 式4.1																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.77																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.65～表4.66 機械損料 式4.1																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
	(12) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(非常駐車帯用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表	(12) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(非常駐車帯用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.78</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(非常駐車帯用)</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.66 機械損料 式4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.78	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.66 機械損料 式4.2	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.78</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(非常駐車帯用)</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.66 機械損料 式4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.78	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.66 機械損料 式4.2	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.78																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.66 機械損料 式4.2																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.78																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.66 機械損料 式4.2																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							

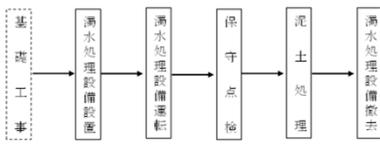
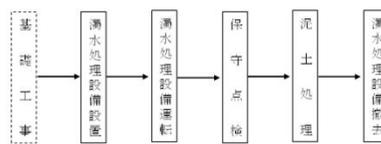
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																						
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>(13) 防水工1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>0.08 \times A / 10</math></td> <td>表4.61</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>0.15 \times A / 10</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>0.08 \times A / 10</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>防水作業台車</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.67～表4.68 機械損料 式4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A : 1m当り防水シート面積</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	$0.08 \times A / 10$	表4.61	トンネル特殊工		"	$0.15 \times A / 10$	"	トンネル作業員		"	$0.08 \times A / 10$	"	防水作業台車	L=6.0m	m	1	表4.67～表4.68 機械損料 式4.3	諸 雑 費		式	1		計					<p>(13) 防水工1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>0.08 \times A / 10</math></td> <td>表4.61</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>0.15 \times A / 10</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>0.08 \times A / 10</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>防水作業台車</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.67～表4.68 機械損料 式4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A : 1m当り防水シート面積</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	$0.08 \times A / 10$	表4.61	トンネル特殊工		"	$0.15 \times A / 10$	"	トンネル作業員		"	$0.08 \times A / 10$	"	防水作業台車	L=6.0m	m	1	表4.67～表4.68 機械損料 式4.3	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
トンネル世話役		人	$0.08 \times A / 10$	表4.61																																																																					
トンネル特殊工		"	$0.15 \times A / 10$	"																																																																					
トンネル作業員		"	$0.08 \times A / 10$	"																																																																					
防水作業台車	L=6.0m	m	1	表4.67～表4.68 機械損料 式4.3																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
トンネル世話役		人	$0.08 \times A / 10$	表4.61																																																																					
トンネル特殊工		"	$0.15 \times A / 10$	"																																																																					
トンネル作業員		"	$0.08 \times A / 10$	"																																																																					
防水作業台車	L=6.0m	m	1	表4.67～表4.68 機械損料 式4.3																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																						
トンネル工 (NATM) (機械掘削工 法)	<p>5-4 直接工事費, 仮設工 (14) ○○○式集塵機運転 1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(15) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自由断面トンネル掘削機</td> <td>〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ</td> <td>〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕形式2アーム・2バスケットドリフト質量150kg級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機</td> <td>〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕吐出量6～22m<sup>3</sup>/h級 吹付範囲半径7m級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ(トンネル専用機)</td> <td>〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕バケット容量(山積) 2.3m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(トンネル専用機)</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備</td> <td>(バッチ型・定置式) 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>大型ブレイカ(ベースマシン含む)</td> <td>〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→ 60</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック(トンネル工用)</td> <td>〔オンロード型〕10t積</td> <td>機-32</td> <td>燃料消費量→ 70 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>〔トラック架装・配管式〕圧送能力 65m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>集 塵 機</td> <td>定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>機-14</td> <td>燃料消費量→必要分計上する</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自由断面トンネル掘削機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	機-25	燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.40	ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕形式2アーム・2バスケットドリフト質量150kg級	機-25	燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.40	コンクリート吹付機	〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕吐出量6～22m <sup>3</sup> /h級 吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.40	ホイールローダ(トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.40	バックホウ(トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.40	吹付プラント設備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.40	大型ブレイカ(ベースマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級	機-12	燃料消費量→ 60	ダンプトラック(トンネル工用)	〔オンロード型〕10t積	機-32	燃料消費量→ 70 タイヤの損耗費も計上	コンクリートポンプ車	〔トラック架装・配管式〕圧送能力 65m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.40	集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する	<p>5-4 直接工事費, 仮設工 (14) ○○○式集塵機運転 1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(15) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自由断面トンネル掘削機</td> <td>〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ</td> <td>〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕形式2アーム・2バスケットドリフト質量150kg級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機</td> <td>〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕吐出量6～22m<sup>3</sup>/h級 吹付範囲半径7m級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ(トンネル専用機)</td> <td>〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕バケット容量(山積) 2.3m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(トンネル専用機)</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備</td> <td>(バッチ型・定置式) 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>大型ブレイカ(ベースマシン含む)</td> <td>〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→ 60</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック(トンネル工用)</td> <td>〔オンロード型〕10t積</td> <td>機-32</td> <td>燃料消費量→ 70 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>〔トラック架装・配管式〕圧送能力 65m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>集 塵 機</td> <td>定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>機-14</td> <td>燃料消費量→必要分計上する</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自由断面トンネル掘削機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	機-25	燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.41	ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕形式2アーム・2バスケットドリフト質量150kg級	機-25	燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.41	コンクリート吹付機	〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕吐出量6～22m <sup>3</sup> /h級 吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41	ホイールローダ(トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41	バックホウ(トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.41	吹付プラント設備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41	大型ブレイカ(ベースマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級	機-12	燃料消費量→ 60	ダンプトラック(トンネル工用)	〔オンロード型〕10t積	機-32	燃料消費量→ 70 タイヤの損耗費も計上	コンクリートポンプ車	〔トラック架装・配管式〕圧送能力 65m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41	集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																				
○○○式集塵機運転	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																					
計																																																																																																																									
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																						
自由断面トンネル掘削機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	機-25	燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.40																																																																																																																						
ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕形式2アーム・2バスケットドリフト質量150kg級	機-25	燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.40																																																																																																																						
コンクリート吹付機	〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕吐出量6～22m <sup>3</sup> /h級 吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.40																																																																																																																						
ホイールローダ(トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.40																																																																																																																						
バックホウ(トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.40																																																																																																																						
吹付プラント設備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.40																																																																																																																						
大型ブレイカ(ベースマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級	機-12	燃料消費量→ 60																																																																																																																						
ダンプトラック(トンネル工用)	〔オンロード型〕10t積	機-32	燃料消費量→ 70 タイヤの損耗費も計上																																																																																																																						
コンクリートポンプ車	〔トラック架装・配管式〕圧送能力 65m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.40																																																																																																																						
集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																					
○○○式集塵機運転	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																					
計																																																																																																																									
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																						
自由断面トンネル掘削機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	機-25	燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.41																																																																																																																						
ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値)〕形式2アーム・2バスケットドリフト質量150kg級	機-25	燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.41																																																																																																																						
コンクリート吹付機	〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕吐出量6～22m <sup>3</sup> /h級 吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41																																																																																																																						
ホイールローダ(トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41																																																																																																																						
バックホウ(トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕標準バケット容量(山積/平積) 0.45/0.35m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.41																																																																																																																						
吹付プラント設備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41																																																																																																																						
大型ブレイカ(ベースマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式ブレイカ1,300kg級 ベースマシン20t級	機-12	燃料消費量→ 60																																																																																																																						
ダンプトラック(トンネル工用)	〔オンロード型〕10t積	機-32	燃料消費量→ 70 タイヤの損耗費も計上																																																																																																																						
コンクリートポンプ車	〔トラック架装・配管式〕圧送能力 65m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41																																																																																																																						
集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
トンネル濁水処理工	<p>①-3 トンネル濁水処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル（NATM工法）及びシールドの濁水処理に適用する。</p> <p>1-1 濁水処理設備 濁水処理設備は機械処理脱水方式とし、濁水処理設備能力<math>30 \cdot 60\text{m}^3/\text{h}</math>に適用する。なお、濁水処理設備能力<math>30 \cdot 60\text{m}^3/\text{h}</math>以外を使用する場合は、別途考慮する。</p> <p>1-2 使用薬剤 使用薬剤は、無機凝集剤、高分子凝集剤、炭酸ガスの3種類使用を標準とする。なお、使用量については、別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 泥土処理は、脱水施設から発生する脱水ケーキの処理である。 3. 濁水処理設備の運転時間は、運転日当り24時間を標準とする。また、加圧脱水機（フィルタプレス式）の運転時間は、濁水処理設備の運転時間に含まれる。 なお、坑内排水にポンプが必要な場合は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工（NATM）【発破工法】3-7-5給排水設備」による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世帯役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>人</td> <td>9</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ラフレレンス運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフレレンス運転は、賃料とする。 4. 上屋が必要な場合は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工（NATM）【発破工法】3-8工事用仮設備の計上」による。</p>	名称	規格	単位	設置	撤去	土木一般世帯役		人	4	3	電工		人	4	1	設備機械工		人	9	4	普通作業員		人	5	3	ラフレレンス運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	2	1	<p>①-3 トンネル濁水処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル（NATM工法）及びシールドの濁水処理に適用する。</p> <p>1-1 濁水処理設備 濁水処理設備は機械処理脱水方式とし、濁水処理設備能力<math>30 \cdot 60\text{m}^3/\text{h}</math>に適用する。なお、濁水処理設備能力<math>30 \cdot 60\text{m}^3/\text{h}</math>以外を使用する場合は、別途考慮する。</p> <p>1-2 使用薬剤 使用薬剤は、無機凝集剤、高分子凝集剤、炭酸ガスの3種類使用を標準とする。なお、使用量については、別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 泥土処理は、脱水施設から発生する脱水ケーキの処理である。 3. 濁水処理設備の運転時間は、運転日当り24時間を標準とする。また、加圧脱水機（フィルタプレス式）の運転時間は、濁水処理設備の運転時間に含まれる。 なお、坑内排水にポンプが必要な場合は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工（NATM）【発破工法】3-7-5給排水設備」による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世帯役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>人</td> <td>9</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ラフレレンス運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規格) 25t吊</td> <td>日</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフレレンス運転は、賃料とする。 4. 上屋が必要な場合は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工（NATM）【発破工法】3-8工事用仮設備の計上」による。</p>	名称	規格	単位	設置	撤去	土木一般世帯役		人	4	3	電工		人	4	1	設備機械工		人	9	4	普通作業員		人	5	3	ラフレレンス運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規格) 25t吊	日	2	1	
名称	規格	単位	設置	撤去																																																											
土木一般世帯役		人	4	3																																																											
電工		人	4	1																																																											
設備機械工		人	9	4																																																											
普通作業員		人	5	3																																																											
ラフレレンス運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	2	1																																																											
名称	規格	単位	設置	撤去																																																											
土木一般世帯役		人	4	3																																																											
電工		人	4	1																																																											
設備機械工		人	9	4																																																											
普通作業員		人	5	3																																																											
ラフレレンス運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (2014年規格) 25t吊	日	2	1																																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																						
トンネル濁水 処理工	<p>3-2 濁水処理設備運転 濁水処理設備は、損料とする。</p> <p>3-3 濁水処理設備の保守点検 濁水処理設備の保守点検の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 濁水処理設備保守点検歩掛 (1回当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>#</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 濁水処理設備の保守点検は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 保守点検は、濁水処理設備の日常の運転にかかわる全ての保守・点検を含む。 3. 諸雑費は、泥土(脱水ケーキ)の積込み機械及び大型土のうの材料に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-4 泥土運搬 泥土(脱水ケーキ)運搬の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 泥土運搬歩掛 (1回当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">運搬機種・規格</th> <th colspan="5">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級</th> </tr> <tr> <th colspan="5">DID区間：無し</th> </tr> <tr> <th>運 搬 距 離 (km)</th> <td>6.0以下</td> <td>13以下</td> <td>19以下</td> <td>35以下</td> <td>60以下</td> </tr> <tr> <th>運 搬 日 数 (日)</th> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <th colspan="6">DID区間：有り</th> </tr> <tr> <th>運 搬 距 離 (km)</th> <td>5.5以下</td> <td>12以下</td> <td>17以下</td> <td>27以下</td> <td>60以下</td> </tr> <tr> <th>運 搬 日 数 (日)</th> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6">(注) 1. 泥土運搬は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。 (運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合には平均値とする。) 3. 本歩掛は、泥土の残土受入れ地等までの運搬のみであり、残土受入れ地等での処理及び廃棄料等が必要な場合は、別途計上する。</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	設 備 機 械 工	人	0.2	普 通 作 業 員	#	0.5	諸 雑 費 率	%	7	運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級					DID区間：無し					運 搬 距 離 (km)	6.0以下	13以下	19以下	35以下	60以下	運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06	DID区間：有り						運 搬 距 離 (km)	5.5以下	12以下	17以下	27以下	60以下	運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06	(注) 1. 泥土運搬は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。 (運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合には平均値とする。) 3. 本歩掛は、泥土の残土受入れ地等までの運搬のみであり、残土受入れ地等での処理及び廃棄料等が必要な場合は、別途計上する。						<p>3-2 濁水処理設備運転 濁水処理設備は、損料とする。</p> <p>3-3 濁水処理設備の保守点検 濁水処理設備の保守点検の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 濁水処理設備保守点検歩掛 (1回当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>#</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 濁水処理設備の保守点検は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 保守点検は、濁水処理設備の日常の運転にかかわる全ての保守・点検を含む。 3. 諸雑費は、泥土(脱水ケーキ)の積込み機械及び大型土のうの材料に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-4 泥土運搬 泥土(脱水ケーキ)運搬の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 泥土運搬歩掛 (1回当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">運搬機種・規格</th> <th colspan="5">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級</th> </tr> <tr> <th colspan="5">DID区間：無し</th> </tr> <tr> <th>運 搬 距 離 (km)</th> <td>6.0以下</td> <td>13以下</td> <td>19以下</td> <td>35以下</td> <td>60以下</td> </tr> <tr> <th>運 搬 日 数 (日)</th> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <th colspan="6">DID区間：有り</th> </tr> <tr> <th>運 搬 距 離 (km)</th> <td>5.5以下</td> <td>12以下</td> <td>17以下</td> <td>27以下</td> <td>60以下</td> </tr> <tr> <th>運 搬 日 数 (日)</th> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6">(注) 1. 泥土運搬は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。 (運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合には平均値とする。) 3. 本歩掛は、泥土の残土受入れ地等までの運搬のみであり、残土受入れ地等での処理及び廃棄料等が必要な場合は、別途計上する。</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	設 備 機 械 工	人	0.2	普 通 作 業 員	#	0.5	諸 雑 費 率	%	7	運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級					DID区間：無し					運 搬 距 離 (km)	6.0以下	13以下	19以下	35以下	60以下	運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06	DID区間：有り						運 搬 距 離 (km)	5.5以下	12以下	17以下	27以下	60以下	運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06	(注) 1. 泥土運搬は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。 (運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合には平均値とする。) 3. 本歩掛は、泥土の残土受入れ地等までの運搬のみであり、残土受入れ地等での処理及び廃棄料等が必要な場合は、別途計上する。						
名 称	単 位	数 量																																																																																																																							
設 備 機 械 工	人	0.2																																																																																																																							
普 通 作 業 員	#	0.5																																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	7																																																																																																																							
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級																																																																																																																								
	DID区間：無し																																																																																																																								
運 搬 距 離 (km)	6.0以下	13以下	19以下	35以下	60以下																																																																																																																				
運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06																																																																																																																				
DID区間：有り																																																																																																																									
運 搬 距 離 (km)	5.5以下	12以下	17以下	27以下	60以下																																																																																																																				
運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06																																																																																																																				
(注) 1. 泥土運搬は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。 (運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合には平均値とする。) 3. 本歩掛は、泥土の残土受入れ地等までの運搬のみであり、残土受入れ地等での処理及び廃棄料等が必要な場合は、別途計上する。																																																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																																																							
設 備 機 械 工	人	0.2																																																																																																																							
普 通 作 業 員	#	0.5																																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	7																																																																																																																							
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級																																																																																																																								
	DID区間：無し																																																																																																																								
運 搬 距 離 (km)	6.0以下	13以下	19以下	35以下	60以下																																																																																																																				
運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06																																																																																																																				
DID区間：有り																																																																																																																									
運 搬 距 離 (km)	5.5以下	12以下	17以下	27以下	60以下																																																																																																																				
運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06																																																																																																																				
(注) 1. 泥土運搬は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。 (運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合には平均値とする。) 3. 本歩掛は、泥土の残土受入れ地等までの運搬のみであり、残土受入れ地等での処理及び廃棄料等が必要な場合は、別途計上する。																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル濁水 処理工	<p>4. 単 備 表</p> <p>(1) 濁水処理設備設置1箇所当り単備表 (処理能力30・60m<sup>3</sup>/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 濁水処理設備撤去1箇所当り単備表 (処理能力30・60m<sup>3</sup>/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 濁水処理設備保守点検1回当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 泥土運搬1回当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 濁水処理設備運転1日当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>濁水処理装置運転</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h 処理能力60m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	設 備 機 械 工		人		表3.2	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級	日		表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			濁水処理装置運転	処理能力30m <sup>3</sup> /h 処理能力60m <sup>3</sup> /h	日		機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>4. 単 備 表</p> <p>(1) 濁水処理設備設置1箇所当り単備表 (処理能力30・60m<sup>3</sup>/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 濁水処理設備撤去1箇所当り単備表 (処理能力30・60m<sup>3</sup>/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 濁水処理設備保守点検1回当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 泥土運搬1回当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 濁水処理設備運転1日当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>濁水処理装置運転</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h 処理能力60m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	設 備 機 械 工		人		表3.2	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級	日		表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			濁水処理装置運転	処理能力30m <sup>3</sup> /h 処理能力60m <sup>3</sup> /h	日		機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設 備 機 械 工		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級	日		表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
電 力 料		kWh																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
濁水処理装置運転	処理能力30m <sup>3</sup> /h 処理能力60m <sup>3</sup> /h	日		機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設 備 機 械 工		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級	日		表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
電 力 料		kWh																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
濁水処理装置運転	処理能力30m <sup>3</sup> /h 処理能力60m <sup>3</sup> /h	日		機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																														
トンネル濁水 処理工	<p>(6) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タンブトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.17</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理 沈殿方式・脱水機付)</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→173</td> </tr> <tr> <td>処理能力60m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→351</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	タンブトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.17	濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理 沈殿方式・脱水機付)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→173	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→351	<p>(6) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タンブトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.18</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理 沈殿方式・脱水機付)</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→173</td> </tr> <tr> <td>処理能力60m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→351</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	タンブトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.18	濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理 沈殿方式・脱水機付)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→173	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→351	
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項																														
タンブトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.17																														
濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理 沈殿方式・脱水機付)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→173																														
	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→351																														
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項																														
タンブトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.18																														
濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理 沈殿方式・脱水機付)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→173																														
	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→351																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																								
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>② 小断面トンネル工 (NATM)</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、トンネル工 (NATM) における片押し延長500m以下、設計掘削断面積35m<sup>2</sup>以上50m<sup>2</sup>未満のトンネルに適用するものとし、適用にあたっては、下記事項に留意し実施するものとする。</p> <p>① 掘削工法は、発破工法に適用する。</p> <p>② 発破工法は、普通一般地質における全断面掘削工法に適用する。</p> <p>③ 地質、湧水等により補助工法を必要とする場合及び早期に断面閉合を必要とする仮インバートの場合は、別途考慮する。</p> <p>④ 隣接トンネルや住居近接トンネルで標準の発破工法が採用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>⑤ 片押し延長が500mを超えるもの、設計掘削断面積35m<sup>2</sup>未満又は50m<sup>2</sup>以上のものは、別途考慮する。</p> <p>⑥ 坑口部等で本資料により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>⑦ ずり搬出方式は、タイヤ方式とする。</p> <p>⑧ 岩区分A、Eについては、別途考慮する。</p> <p>⑨ トンネル形状については、「道路トンネル技術基準 (構造編)・同解説 (平成15年11月)」等を準拠する。</p> <p>⑩ 3-3工事工程及び4. 施工歩掛に示す掘削断面積の適用範囲は、次表のとおりとする。</p> <div style="text-align: center;"> <p><b>表 1. 1 掘削断面積の適用範囲</b></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>適用範囲 (m<sup>2</sup>)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">B・C・I・CII・DI・DII</td> <td>35</td> <td>35.0 ≦ A &lt; 37.5</td> <td rowspan="3">4-3覆土工にも適用</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>37.5 ≦ A &lt; 42.5</td> </tr> <tr> <td>45</td> <td>42.5 ≦ A &lt; 50.0</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(注) 上表の断面積は設計掘削断面積であり、余掘を含まない。 なお、施工歩掛には余掘 (余巻、余吹) を含んでいる。</p>	岩 区 分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	適用範囲 (m <sup>2</sup> )	備 考	B・C・I・CII・DI・DII	35	35.0 ≦ A < 37.5	4-3覆土工にも適用	40	37.5 ≦ A < 42.5	45	42.5 ≦ A < 50.0	<p>② 小断面トンネル工 (NATM)</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、トンネル工 (NATM) における片押し延長500m以下、設計掘削断面積35m<sup>2</sup>以上50m<sup>2</sup>未満のトンネルに適用するものとし、適用にあたっては、下記事項に留意し実施するものとする。</p> <p>① 掘削工法は、発破工法に適用する。</p> <p>② 発破工法は、普通一般地質における全断面掘削工法に適用する。</p> <p>③ 地質、湧水等により補助工法を必要とする場合及び早期に断面閉合を必要とする仮インバートの場合は、別途考慮する。</p> <p>④ 隣接トンネルや住居近接トンネルで標準の発破工法が採用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>⑤ 片押し延長が500mを超えるもの、設計掘削断面積35m<sup>2</sup>未満又は50m<sup>2</sup>以上のものは、別途考慮する。</p> <p>⑥ 坑口部等で本資料により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>⑦ ずり搬出方式は、タイヤ方式とする。</p> <p>⑧ 岩区分A、Eについては、別途考慮する。</p> <p>⑨ トンネル形状については、「道路トンネル技術基準 (構造編)・同解説 (平成15年11月)」等を準拠する。</p> <p>⑩ 3-3工事工程及び4. 施工歩掛に示す掘削断面積の適用範囲は、次表のとおりとする。</p> <div style="text-align: center;"> <p><b>表 1. 1 掘削断面積の適用範囲</b></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>適用範囲 (m<sup>2</sup>)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">B・C・I・CII・DI・DII</td> <td>35</td> <td>35.0 ≦ A &lt; 37.5</td> <td rowspan="3">4-3覆土工にも適用</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>37.5 ≦ A &lt; 42.5</td> </tr> <tr> <td>45</td> <td>42.5 ≦ A &lt; 50.0</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(注) 上表の断面積は設計掘削断面積であり、余掘を含まない。 なお、施工歩掛には余掘 (余巻、余吹) を含んでいる。</p>	岩 区 分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	適用範囲 (m <sup>2</sup> )	備 考	B・C・I・CII・DI・DII	35	35.0 ≦ A < 37.5	4-3覆土工にも適用	40	37.5 ≦ A < 42.5	45	42.5 ≦ A < 50.0	
岩 区 分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	適用範囲 (m <sup>2</sup> )	備 考																								
B・C・I・CII・DI・DII	35	35.0 ≦ A < 37.5	4-3覆土工にも適用																								
	40	37.5 ≦ A < 42.5																									
	45	42.5 ≦ A < 50.0																									
岩 区 分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )	適用範囲 (m <sup>2</sup> )	備 考																								
B・C・I・CII・DI・DII	35	35.0 ≦ A < 37.5	4-3覆土工にも適用																								
	40	37.5 ≦ A < 42.5																									
	45	42.5 ≦ A < 50.0																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>小断面トンネル工 (NATM)</p>	<p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ※印の施工は、地質条件による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工計画 3-1 掘削方式 掘削方式は、全断面掘削方式を標準とする。 3-2 岩区分 岩区分は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工(NATM)〔発破工法〕」の表3. 2地山分類表による。</p>	<p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ※印の施工は、地質条件による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工計画 3-1 掘削方式 掘削方式は、全断面掘削方式を標準とする。 3-2 岩区分 岩区分は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工(NATM)〔発破工法〕」の表3. 2地山分類表による。</p>	<p>適用</p>

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																										
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>3-3 工事工程 3-3-1 工事工程表 工程表の決定にあたっては、トンネル延長、地質、地形、掘削方式及び掘削工法等を考慮して決定する。</p> <p>3-4 作業内容 作業内容は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 作業内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業の区分</th> <th>作業内容</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">坑 内</td> <td style="text-align: center;">掘削作業 (直送方式) すり運搬</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">覆工作業</td> <td style="text-align: center;">型 枠 工 コンクリート工</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">インバート工 防水工</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">坑 外</td> <td style="text-align: center;">空気圧縮機運転 仮設備保守</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工作業とは、吹付け、金網、ロックボルト、鋼製支保工の総称である。 2. 「明り」の作業は、下記のものとする。 ・地下排水工、路盤工、舗装工、側溝工 ・坑門工、吹付プラント設備組立・解体、すり出し (積替方式の場合の坑外運搬) ・スライドセントル組立・解体、防水作業台車組立・解体 ・空気圧縮機設備設置・撤去、ストックヤード設置・撤去、給排水設備設置・撤去 ・濁水処理設備設置・撤去、坑外電力設備、坑外送気管敷設・撤去</p> <p>3-5 余掘、余巻及び余吹 トンネル工事では、設計断面どおり掘削することは困難であり、設計巻厚を確保するには、設計断面積より大きく掘削しなければならない。これを余掘といい、覆工及び吹付コンクリートで充填する。これをそれぞれ余巻及び余吹という。 この余掘を考慮した断面積の外周を支払線 (ペイライン) といい、当初から掘削と覆工及び吹付コンクリートの設計数量に見込むものとする。 また、変形余裕量を設計図面に明示した場合の設計掘削断面積は、変形余裕量を加算した面積とする。 なお、余掘、余巻及び余吹厚は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 余掘、余巻及び余吹厚 (cm)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>余 掘 厚</th> <th>余 巻 厚</th> <th>余 吹 厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C I</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C II</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D I</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D II</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設計巻厚、設計吹付コンクリート厚及び設計掘削断面に対する割増し厚さである。 2. 変形余裕量を見込む場合は、余掘、余巻は上表より5cm減じ、掘削断面に変形余裕量を加えたものとする。 3. 設計値と支払線の関係は、次図を標準とする。</p>	作業の区分	作業内容	摘要	坑 内	掘削作業 (直送方式) すり運搬		覆工作業	型 枠 工 コンクリート工	インバート工 防水工		坑 外	空気圧縮機運転 仮設備保守		岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚	B	27	23	4	C I	22	17	5	C II	20	13	7	D I	17	10	7	D II	17	10	7	<p>3-3 工事工程 3-3-1 工事工程表 工程表の決定にあたっては、トンネル延長、地質、地形、掘削方式及び掘削工法等を考慮して決定する。</p> <p>3-4 作業内容 作業内容は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 作業内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業の区分</th> <th>作業内容</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">坑 内</td> <td style="text-align: center;">掘削作業 (直送方式) すり運搬</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">覆工作業</td> <td style="text-align: center;">型 枠 工 コンクリート工</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">インバート工 防水工</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">坑 外</td> <td style="text-align: center;">空気圧縮機運転 仮設備保守</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工作業とは、吹付け、金網、ロックボルト、鋼製支保工の総称である。 2. 「明り」の作業は、下記のものとする。 ・地下排水工、路盤工、舗装工、側溝工 ・坑門工、吹付プラント設備組立・解体、すり出し (積替方式の場合の坑外運搬) ・スライドセントル組立・解体、防水作業台車組立・解体 ・空気圧縮機設備設置・撤去、ストックヤード設置・撤去、給排水設備設置・撤去 ・濁水処理設備設置・撤去、坑外電力設備、坑外送気管敷設・撤去</p> <p>3-5 余掘、余巻及び余吹 トンネル工事では、設計断面どおり掘削することは困難であり、設計巻厚を確保するには、設計断面積より大きく掘削しなければならない。これを余掘といい、覆工及び吹付コンクリートで充填する。これをそれぞれ余巻及び余吹という。 この余掘を考慮した断面積の外周を支払線 (ペイライン) といい、当初から掘削と覆工及び吹付コンクリートの設計数量に見込むものとする。 また、変形余裕量を設計図面に明示した場合の設計掘削断面積は、変形余裕量を加算した面積とする。 なお、余掘、余巻及び余吹厚は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 余掘、余巻及び余吹厚 (cm)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>余 掘 厚</th> <th>余 巻 厚</th> <th>余 吹 厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C I</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C II</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D I</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D II</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設計巻厚、設計吹付コンクリート厚及び設計掘削断面に対する割増し厚さである。 2. 変形余裕量を見込む場合は、余掘、余巻は上表より5cm減じ、掘削断面に変形余裕量を加えたものとする。 3. 設計値と支払線の関係は、次図を標準とする。</p>	作業の区分	作業内容	摘要	坑 内	掘削作業 (直送方式) すり運搬		覆工作業	型 枠 工 コンクリート工	インバート工 防水工		坑 外	空気圧縮機運転 仮設備保守		岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚	B	27	23	4	C I	22	17	5	C II	20	13	7	D I	17	10	7	D II	17	10	7	
作業の区分	作業内容	摘要																																																																											
坑 内	掘削作業 (直送方式) すり運搬																																																																												
	覆工作業	型 枠 工 コンクリート工																																																																											
	インバート工 防水工																																																																												
坑 外	空気圧縮機運転 仮設備保守																																																																												
岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚																																																																										
B	27	23	4																																																																										
C I	22	17	5																																																																										
C II	20	13	7																																																																										
D I	17	10	7																																																																										
D II	17	10	7																																																																										
作業の区分	作業内容	摘要																																																																											
坑 内	掘削作業 (直送方式) すり運搬																																																																												
	覆工作業	型 枠 工 コンクリート工																																																																											
	インバート工 防水工																																																																												
坑 外	空気圧縮機運転 仮設備保守																																																																												
岩 区 分	余 掘 厚	余 巻 厚	余 吹 厚																																																																										
B	27	23	4																																																																										
C I	22	17	5																																																																										
C II	20	13	7																																																																										
D I	17	10	7																																																																										
D II	17	10	7																																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>小断面トンネル工 (NATM)</p>	<div style="text-align: center;"> <p>図3-1 変形余裕を見込まない場合</p> </div> <p>設計掘削半径＝設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                  支払掘削半径＝〔設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)〕 + 余掘                  ＝設計掘削半径 + 余掘                  余掘＝余巻コンクリート (t<sub>2</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>4</sub>)</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-2 変形余裕を見込む場合</p> </div> <p>設計掘削半径＝設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                  + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)                  支払掘削半径＝〔設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                  + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)〕 + 余掘                  ＝設計掘削半径 + 余掘                  余掘＝余巻コンクリート (t<sub>2</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>4</sub>)</p> <p>3-6 トンネル工事の機械器具経費積算                  トンネル工事の機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づき行い、内燃機関付機械（ダンプトラック、コンクリートポンプ車、トラックミキサ等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工事用排出ガス対策型を標準とする。                  ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p>	<div style="text-align: center;"> <p>図3-1 変形余裕を見込まない場合</p> </div> <p>設計掘削半径＝設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                  支払掘削半径＝〔設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)〕 + 余掘                  ＝設計掘削半径 + 余掘                  余掘＝余巻コンクリート (t<sub>2</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>4</sub>)</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-2 変形余裕を見込む場合</p> </div> <p>設計掘削半径＝設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                  + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)                  支払掘削半径＝〔設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)                  + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)〕 + 余掘                  ＝設計掘削半径 + 余掘                  余掘＝余巻コンクリート (t<sub>2</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>4</sub>)</p> <p>3-6 トンネル工事の機械器具経費積算                  トンネル工事の機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づき行い、内燃機関付機械（ダンプトラック、コンクリートポンプ車、トラックミキサ等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工事用排出ガス対策型を標準とする。                  ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>3-7 工事用仮設備</p> <p>3-7-1 吹付プラント設備 吹付プラント設備の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セメントサイロ</td> <td>(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨材ホッパ</td> <td>15m<sup>2</sup>×3</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートプラント</td> <td>[バッチ型・定置式] 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、坑外に設置する。 2. 現場条件等により上表により難しい場合は、現場条件に見合った機械、規格を別途考慮する。 3. セメントサイロ、骨材ホッパ、コンクリートプラントは、損料とする。コンクリートプラントの損料は、練混ぜ方式(一括または分割)に対応したものを選定すること。</p> <p>3-7-2 電力設備</p> <p>(1) 施工に必要な負荷設備に対応出来る必要電力を決定する。 (2) 電力会社の供給設備を調査し、負荷設備容量に応じて受電設備を設ける。 (3) 受電設備、変電設備を経て負荷設備までの線路を決める。</p> <p>3-7-3 照明設備</p> <p>坑内照明設備は、40W蛍光灯を5m間隔に片側のみ設置するのを標準とする。 また、切羽照明は、500W投光器とし、切羽部6個(上半4個、下半2個)、覆工4個を標準とする。</p> <p>3-7-4 換気設備</p> <p>(1) 換気設備の設置 坑内の換気は、掘削断面、長さ、自然条件等を考慮して、自然換気に期待し得る場合でもこれに依存することなく換気設備を設置することを標準とする。</p> <p>(2) 軸流ファン 換気に使用する軸流ファンは、軸流式又は反転軸流式ファンを標準とする。</p> <p>(3) 換気方式 掘削断面、掘削延長、現場条件等を考慮し、必要な換気方式及び換気装置を計上する。</p> <p>(4) 所要換気量 所要換気量は、発破後のガス、ディーゼル機関から排出される排出ガス、作業者の呼気による炭酸ガス等を考慮し、適切に定める。</p> <p>(5) 風管 風管は、不燃性ビニル風管を標準とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	セメントサイロ	(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h	基	1	骨材ホッパ	15m <sup>2</sup> ×3	〃	1	コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	〃	1	<p>3-7 工事用仮設備</p> <p>3-7-1 吹付プラント設備 吹付プラント設備の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セメントサイロ</td> <td>(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨材ホッパ</td> <td>15m<sup>2</sup>×3</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートプラント</td> <td>[バッチ型・定置式] 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、坑外に設置する。 2. 現場条件等により上表により難しい場合は、現場条件に見合った機械、規格を別途考慮する。 3. セメントサイロ、骨材ホッパ、コンクリートプラントは、損料とする。コンクリートプラントの損料は、練混ぜ方式(一括または分割)に対応したものを選定すること。</p> <p>3-7-2 電力設備</p> <p>(1) 施工に必要な負荷設備に対応出来る必要電力を決定する。 (2) 電力会社の供給設備を調査し、負荷設備容量に応じて受電設備を設ける。 (3) 受電設備、変電設備を経て負荷設備までの線路を決める。</p> <p>3-7-3 照明設備</p> <p>坑内照明設備は、40W蛍光灯を5m間隔に片側のみ設置するのを標準とする。 また、切羽照明は、500W投光器とし、切羽部6個(上半4個、下半2個)、覆工4個を標準とする。</p> <p>3-7-4 換気設備</p> <p>(1) 換気設備の設置 坑内の換気は、掘削断面、長さ、自然条件等を考慮して、自然換気に期待し得る場合でもこれに依存することなく換気設備を設置することを標準とする。</p> <p>(2) 軸流ファン 換気に使用する軸流ファンは、軸流式又は反転軸流式ファンを標準とする。</p> <p>(3) 換気方式 掘削断面、掘削延長、現場条件等を考慮し、必要な換気方式及び換気装置を計上する。</p> <p>(4) 所要換気量 所要換気量は、発破後のガス、ディーゼル機関から排出される排出ガス、作業者の呼気による炭酸ガス等を考慮し、適切に定める。</p> <p>(5) 風管 風管は、不燃性ビニル風管を標準とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	セメントサイロ	(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h	基	1	骨材ホッパ	15m <sup>2</sup> ×3	〃	1	コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	〃	1	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																
セメントサイロ	(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h	基	1																																
骨材ホッパ	15m <sup>2</sup> ×3	〃	1																																
コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	〃	1																																
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																
セメントサイロ	(鋼製溶接構造) 容量30t 排出能力20t/h	基	1																																
骨材ホッパ	15m <sup>2</sup> ×3	〃	1																																
コンクリートプラント	[バッチ型・定置式] 能力25m <sup>3</sup> /h	〃	1																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>3-7-5 給排水設備</p> <p>(1) 給排水設備は、水槽、釜場等の設置・解体及びポンプの運転経費を計上する。ただし、ポンプの運転労務は計上しない。</p> <p>(2) 給水設備の機械・規格は、次表を標準とし、設置期間は、掘削期間とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>[片吸込・モータ駆動型] 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>水 (一般工所用)</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量5m<sup>3</sup></td> <td>槽</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 排水設備の機械・規格は、次表を標準とし、縦断勾配が0.3%以下、又は逆勾配の場合等でポンプ排水を必要とする場合に設置する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事中用モータポンプ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-7-6 濁水処理設備 坑内及び坑外設備により発生する濁水は、必要に応じて濁水処理を行う。</p> <p>3-7-7 ゼリストックヤード 坑口からずり捨場まで遠距離の場合等、必要に応じてストックヤードを設ける。</p> <p>3-7-8 粉塵発生源に係る措置 下記項目について、必要に応じて設ける。</p> <p>(1) 土砂及び岩石を湿潤な状態に保つための設備 (2) 建設機械等の走行による二次粉塵発散防止のための簡易舗装や散水等設備 (3) 粉塵の拡散防止のためのエアカーテン等設備</p> <p>3-8 工事中用仮設備の計上</p> <p>3-8-1 設計書において仮設備として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 電力設備 受電・変電・配電設備等に要する設置・解体、保守並びに損料等</p> <p>(2) 吹付プラント設備 組立・解体、運転費及び損料</p> <p>(3) スライドセントル 組立(現地仮組立を含む)・解体</p> <p>(4) スtockヤード 設置・撤去、損料</p> <p>(5) 空気圧縮機設備 設置・撤去、運転費及び損料、基礎の設置・撤去、送気管敷設・撤去及び損料</p> <p>(6) 運搬路 工事中用道路、仮橋設置・撤去、既設橋の補強</p> <p>(7) 照明設備 設置・撤去、機器費(全損)、電気料</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	[片吸込・モータ駆動型] 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1	水 (一般工所用)	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	槽	1	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工事中用モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	3	<p>3-7-5 給排水設備</p> <p>(1) 給排水設備は、水槽、釜場等の設置・解体及びポンプの運転経費を計上する。ただし、ポンプの運転労務は計上しない。</p> <p>(2) 給水設備の機械・規格は、次表を標準とし、設置期間は、掘削期間とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>[片吸込・モータ駆動型] 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>水 (一般工所用)</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量5m<sup>3</sup></td> <td>槽</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 排水設備の機械・規格は、次表を標準とし、縦断勾配が0.3%以下、又は逆勾配の場合等でポンプ排水を必要とする場合に設置する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事中用モータポンプ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-7-6 濁水処理設備 坑内及び坑外設備により発生する濁水は、必要に応じて濁水処理を行う。</p> <p>3-7-7 ゼリストックヤード 坑口からずり捨場まで遠距離の場合等、必要に応じてストックヤードを設ける。</p> <p>3-7-8 粉塵発生源に係る措置 下記項目について、必要に応じて設ける。</p> <p>(1) 土砂及び岩石を湿潤な状態に保つための設備 (2) 建設機械等の走行による二次粉塵発散防止のための簡易舗装や散水等設備 (3) 粉塵の拡散防止のためのエアカーテン等設備</p> <p>3-8 工事中用仮設備の計上</p> <p>3-8-1 設計書において仮設備として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 電力設備 受電・変電・配電設備等に要する設置・解体、保守並びに損料等</p> <p>(2) 吹付プラント設備 組立・解体、運転費及び損料</p> <p>(3) スライドセントル 組立(現地仮組立を含む)・解体</p> <p>(4) スtockヤード 設置・撤去、損料</p> <p>(5) 空気圧縮機設備 設置・撤去、運転費及び損料、基礎の設置・撤去、送気管敷設・撤去及び損料</p> <p>(6) 運搬路 工事中用道路、仮橋設置・撤去、既設橋の補強</p> <p>(7) 照明設備 設置・撤去、機器費(全損)、電気料</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	[片吸込・モータ駆動型] 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1	水 (一般工所用)	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	槽	1	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工事中用モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	3	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	[片吸込・モータ駆動型] 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1																																								
水 (一般工所用)	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	槽	1																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
工事中用モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	3																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	[片吸込・モータ駆動型] 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1																																								
水 (一般工所用)	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	槽	1																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
工事中用モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	3																																								

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>小断面トンネル工 (NATM)</p>	<p>(8) 換気設備 解体、運転費及び損料</p> <p>(9) 防水工 防水作業台車組立・解体及び損料</p> <p>(10) 給排水設備 設置・撤去、運転費及び損料</p> <p>(11) 坑口処理 捨導坑、捨枠、捨巻等</p> <p>(12) 仮設備保守費</p> <p>(13) 濁水処理設備 設置・撤去、運転費、損料及び維持費</p> <p>(14) 粉塵発散防止等設備</p> <p>(15) その他</p> <p>3-8-2 設計書において共通仮設費の営繕費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 共通仮設費(率分)には、次のものが含まれている。 事務所、倉庫、労務者宿舎、試験室、鍛冶場及び修理工場、製材所、空気圧縮機室、労務者休憩室、その他</p> <p>(2) 共通仮設費(率分)に含まれていないもの。 火薬庫類の設備及び監督員詰所等</p> <p>3-9 計測工 計測は、計測Aを標準とし、共通仮設費率に含まれる。ただし、現地条件によって計測Bが必要な場合は、別途計上する。なお、計測Bは、共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>3-10 呼吸用保護具 有効な呼吸用保護具(電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等)費用は共通仮設費の安全費として別途計上する。</p>	<p>(8) 換気設備 解体、運転費及び損料</p> <p>(9) 防水工 防水作業台車組立・解体及び損料</p> <p>(10) 給排水設備 設置・撤去、運転費及び損料</p> <p>(11) 坑口処理 捨導坑、捨枠、捨巻等</p> <p>(12) 仮設備保守費</p> <p>(13) 濁水処理設備 設置・撤去、運転費、損料及び維持費</p> <p>(14) 粉塵発散防止等設備</p> <p>(15) その他</p> <p>3-8-2 設計書において共通仮設費の営繕費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 共通仮設費(率分)には、次のものが含まれている。 事務所、倉庫、労務者宿舎、試験室、鍛冶場及び修理工場、製材所、空気圧縮機室、労務者休憩室、その他</p> <p>(2) 共通仮設費(率分)に含まれていないもの。 火薬庫類の設備及び監督員詰所等</p> <p>3-9 計測工 計測は、計測Aを標準とし、共通仮設費率に含まれる。ただし、現地条件によって計測Bが必要な場合は、別途計上する。なお、計測Bは、共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>3-10 呼吸用保護具 有効な呼吸用保護具(電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等)費用は共通仮設費の安全費として別途計上する。</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
小断面トンネル工 (NATM)	<p>4. 施工歩掛 4-1 掘削工等 4-1-1 掘削工等 (1) 掘削工等の労務歩掛 掘削等作業における労務歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 (掘削等)施工歩掛 (人/(トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" data-bbox="504 470 1081 1141"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">全断面工法</td> <td rowspan="4">B</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.30</td> <td>0.32</td> <td>0.35</td> <td rowspan="12"></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.30</td> <td>0.32</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>1.20</td> <td>1.30</td> <td>1.41</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.30</td> <td>0.32</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C I</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.39</td> <td>0.42</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.39</td> <td>0.42</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>1.58</td> <td>1.69</td> <td>1.80</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.39</td> <td>0.42</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C II</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.45</td> <td>0.48</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.45</td> <td>0.48</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>1.80</td> <td>1.92</td> <td>2.02</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.45</td> <td>0.48</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.65</td> <td>0.67</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.65</td> <td>0.67</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2.58</td> <td>2.70</td> <td>2.82</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.65</td> <td>0.67</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.65</td> <td>0.68</td> <td>0.72</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.65</td> <td>0.68</td> <td>0.72</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2.59</td> <td>2.75</td> <td>2.91</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.65</td> <td>0.68</td> <td>0.72</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削・支保機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。 2. 掘削・支保作業の編成人員は、次の作業を行うものとする。 ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③ずり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工 ⑧坑内送気管設置・撤去 ⑨坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑩集塵機運転 ⑪坑内送気管設置・撤去 ⑫給排水設備保守 ⑬坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑭坑内運搬路等の保守 ⑮掘削の進行に伴う切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管・配線 3. 火薬庫類の保安管理費は、必要に応じて共通仮設費の安全費として別途計上する。 4. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p>	掘削方法	岩区分	職 種	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	切羽監視責任者	0.30	0.32	0.35		トンネル世話役	0.30	0.32	0.35	トンネル特殊工	1.20	1.30	1.41	トンネル作業員	0.30	0.32	0.35				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )						35	40	45	C I	切羽監視責任者	0.39	0.42	0.45	トンネル世話役	0.39	0.42	0.45	トンネル特殊工	1.58	1.69	1.80	トンネル作業員	0.39	0.42	0.45				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )						35	40	45	C II	切羽監視責任者	0.45	0.48	0.50	トンネル世話役	0.45	0.48	0.50	トンネル特殊工	1.80	1.92	2.02	トンネル作業員	0.45	0.48	0.50				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )						35	40	45	D I	切羽監視責任者	0.65	0.67	0.70	トンネル世話役	0.65	0.67	0.70	トンネル特殊工	2.58	2.70	2.82	トンネル作業員	0.65	0.67	0.70				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )						35	40	45	D II	切羽監視責任者	0.65	0.68	0.72	トンネル世話役	0.65	0.68	0.72	トンネル特殊工	2.59	2.75	2.91	トンネル作業員	0.65	0.68	0.72	<p>4. 施工歩掛 4-1 掘削工等 4-1-1 掘削工等 (1) 掘削工等の労務歩掛 掘削等作業における労務歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 (掘削等)施工歩掛 (人/(トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1205 470 1783 1141"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">全断面工法</td> <td rowspan="4">B</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.30</td> <td>0.32</td> <td>0.35</td> <td rowspan="12"></td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.30</td> <td>0.32</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>1.20</td> <td>1.30</td> <td>1.41</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.30</td> <td>0.32</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C I</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.39</td> <td>0.42</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.39</td> <td>0.42</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>1.58</td> <td>1.69</td> <td>1.80</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.39</td> <td>0.42</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C II</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.45</td> <td>0.48</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.45</td> <td>0.48</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>1.80</td> <td>1.92</td> <td>2.02</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.45</td> <td>0.48</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.65</td> <td>0.67</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.65</td> <td>0.67</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2.58</td> <td>2.70</td> <td>2.82</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.65</td> <td>0.67</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.65</td> <td>0.68</td> <td>0.72</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.65</td> <td>0.68</td> <td>0.72</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2.59</td> <td>2.75</td> <td>2.91</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.65</td> <td>0.68</td> <td>0.72</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削・支保機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。 2. 掘削・支保作業の編成人員は、次の作業を行うものとする。 ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③ずり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工 ⑧坑内送気管設置・撤去 ⑨坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑩集塵機運転 ⑪坑内送気管設置・撤去 ⑫給排水設備保守 ⑬坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑭坑内運搬路等の保守 ⑮掘削の進行に伴う切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管・配線 3. 火薬庫類の保安管理費は、必要に応じて共通仮設費の安全費として別途計上する。 4. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p>	掘削方法	岩区分	職 種	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	切羽監視責任者	0.30	0.32	0.35		トンネル世話役	0.30	0.32	0.35	トンネル特殊工	1.20	1.30	1.41	トンネル作業員	0.30	0.32	0.35				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )						35	40	45	C I	切羽監視責任者	0.39	0.42	0.45	トンネル世話役	0.39	0.42	0.45	トンネル特殊工	1.58	1.69	1.80	トンネル作業員	0.39	0.42	0.45				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )						35	40	45	C II	切羽監視責任者	0.45	0.48	0.50	トンネル世話役	0.45	0.48	0.50	トンネル特殊工	1.80	1.92	2.02	トンネル作業員	0.45	0.48	0.50				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )						35	40	45	D I	切羽監視責任者	0.65	0.67	0.70	トンネル世話役	0.65	0.67	0.70	トンネル特殊工	2.58	2.70	2.82	トンネル作業員	0.65	0.67	0.70				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )						35	40	45	D II	切羽監視責任者	0.65	0.68	0.72	トンネル世話役	0.65	0.68	0.72	トンネル特殊工	2.59	2.75	2.91	トンネル作業員	0.65	0.68	0.72	
掘削方法	岩区分				職 種	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		35	40	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
全断面工法	B	切羽監視責任者	0.30	0.32	0.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル世話役	0.30	0.32	0.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル特殊工	1.20	1.30	1.41																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル作業員	0.30	0.32	0.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
				35	40		45																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	C I	切羽監視責任者	0.39	0.42	0.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル世話役	0.39	0.42	0.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル特殊工	1.58	1.69	1.80																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル作業員	0.39	0.42	0.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
				35	40		45																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	切羽監視責任者	0.45	0.48	0.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル世話役	0.45	0.48	0.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル特殊工	1.80	1.92	2.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル作業員	0.45	0.48	0.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	切羽監視責任者	0.65	0.67	0.70																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル世話役	0.65	0.67	0.70																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル特殊工	2.58	2.70	2.82																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル作業員	0.65	0.67	0.70																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	切羽監視責任者	0.65	0.68	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル世話役	0.65	0.68	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル特殊工	2.59	2.75	2.91																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル作業員	0.65	0.68	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
掘削方法	岩区分	職 種	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
全断面工法	B	切羽監視責任者	0.30	0.32	0.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル世話役	0.30	0.32	0.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル特殊工	1.20	1.30	1.41																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル作業員	0.30	0.32	0.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
				35	40		45																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	C I	切羽監視責任者	0.39	0.42	0.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル世話役	0.39	0.42	0.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル特殊工	1.58	1.69	1.80																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		トンネル作業員	0.39	0.42	0.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
				35	40		45																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	切羽監視責任者	0.45	0.48	0.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル世話役	0.45	0.48	0.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル特殊工	1.80	1.92	2.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル作業員	0.45	0.48	0.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	切羽監視責任者	0.65	0.67	0.70																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル世話役	0.65	0.67	0.70																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル特殊工	2.58	2.70	2.82																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル作業員	0.65	0.67	0.70																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	切羽監視責任者	0.65	0.68	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル世話役	0.65	0.68	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル特殊工	2.59	2.75	2.91																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	トンネル作業員	0.65	0.68	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																		
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>(2) 掘削・支保機械の機種の選定 掘削・支保機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>穿 孔</td> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工用 ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2ブーム・1バスケット ドリフタ質量150kg級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>穿孔(巻取、ロックボルト) 金網設置 支保工建込</td> </tr> <tr> <td>こ そ く</td> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工用 排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧式 ブレーカ600~800kg級 ベースマシン12t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>こそく</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ざ り 出 し</td> <td>ホイールローダ (トンネル専用機)</td> <td>サイドダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(山積) 2.3m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ざり出し</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工用)</td> <td>[オンロード型] 10t積</td> <td>〃</td> <td>3</td> <td>ざり出し</td> </tr> <tr> <td>吹 付 け</td> <td>コンクリート吹 付 機</td> <td>トンネル工用 湿式吹付・吹付ロボット一体・吐出量6~20m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>吹付け</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 ドリルジャンボ運転</b></p> <p>規格：トンネル工用 ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2ブーム・1バスケット ドリフタ質量150kg級</p> <p style="text-align: center;">(週 / (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.026</td> <td>0.028</td> <td>0.030</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.094</td> <td>0.100</td> <td>0.102</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.091</td> <td>0.098</td> <td>0.107</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 大型ブレーカ</b></p> <p>規格：トンネル工用 排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧式 ブレーカ600~800kg級 ベースマシン12t級</p> <p style="text-align: center;">(週 / (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.033</td> <td>0.035</td> <td>0.039</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.078</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.081</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工用 ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2ブーム・1バスケット ドリフタ質量150kg級	台	1	穿孔(巻取、ロックボルト) 金網設置 支保工建込	こ そ く	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工用 排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧式 ブレーカ600~800kg級 ベースマシン12t級	〃	1	こそく	ざ り 出 し	ホイールローダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ざり出し	ダンプトラック (トンネル工用)	[オンロード型] 10t積	〃	3	ざり出し	吹 付 け	コンクリート吹 付 機	トンネル工用 湿式吹付・吹付ロボット一体・吐出量6~20m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	〃	1	吹付け	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.026	0.028	0.030		C I	0.044	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.094	0.100	0.102	D II	0.091	0.098	0.107	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.033	0.035	0.039		C I	0.044	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.072	0.076	0.078	D II	0.072	0.076	0.081	<p>(2) 掘削・支保機械の機種の選定 掘削・支保機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>穿 孔</td> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工用 ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2ブーム・1バスケット ドリフタ質量150kg級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>穿孔(巻取、ロックボルト) 金網設置 支保工建込</td> </tr> <tr> <td>こ そ く</td> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工用 排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧式 ブレーカ600~800kg級 ベースマシン12t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>こそく</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ざ り 出 し</td> <td>ホイールローダ (トンネル専用機)</td> <td>サイドダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(山積) 2.3m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ざり出し</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工用)</td> <td>[オンロード型] 10t積</td> <td>〃</td> <td>3</td> <td>ざり出し</td> </tr> <tr> <td>吹 付 け</td> <td>コンクリート吹 付 機</td> <td>トンネル工用 湿式吹付・吹付ロボット一体・吐出量6~20m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>吹付け</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 ドリルジャンボ運転</b></p> <p>規格：トンネル工用 ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2ブーム・1バスケット ドリフタ質量150kg級</p> <p style="text-align: center;">(週 / (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.026</td> <td>0.028</td> <td>0.030</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.094</td> <td>0.100</td> <td>0.102</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.091</td> <td>0.098</td> <td>0.107</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 大型ブレーカ</b></p> <p>規格：トンネル工用 排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧式 ブレーカ600~800kg級 ベースマシン12t級</p> <p style="text-align: center;">(週 / (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.033</td> <td>0.035</td> <td>0.039</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.078</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.081</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工用 ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2ブーム・1バスケット ドリフタ質量150kg級	台	1	穿孔(巻取、ロックボルト) 金網設置 支保工建込	こ そ く	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工用 排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧式 ブレーカ600~800kg級 ベースマシン12t級	〃	1	こそく	ざ り 出 し	ホイールローダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ざり出し	ダンプトラック (トンネル工用)	[オンロード型] 10t積	〃	3	ざり出し	吹 付 け	コンクリート吹 付 機	トンネル工用 湿式吹付・吹付ロボット一体・吐出量6~20m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	〃	1	吹付け	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.026	0.028	0.030		C I	0.044	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.094	0.100	0.102	D II	0.091	0.098	0.107	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.033	0.035	0.039		C I	0.044	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.072	0.076	0.078	D II	0.072	0.076	0.081	
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																
穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工用 ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2ブーム・1バスケット ドリフタ質量150kg級	台	1	穿孔(巻取、ロックボルト) 金網設置 支保工建込																																																																																																																																																																																																
こ そ く	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工用 排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧式 ブレーカ600~800kg級 ベースマシン12t級	〃	1	こそく																																																																																																																																																																																																
ざ り 出 し	ホイールローダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ざり出し																																																																																																																																																																																																
	ダンプトラック (トンネル工用)	[オンロード型] 10t積	〃	3	ざり出し																																																																																																																																																																																																
吹 付 け	コンクリート吹 付 機	トンネル工用 湿式吹付・吹付ロボット一体・吐出量6~20m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	〃	1	吹付け																																																																																																																																																																																																
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																																																																	
全断面工法	B	0.026	0.028	0.030																																																																																																																																																																																																	
	C I	0.044	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																	
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																																																																																																	
	D I	0.094	0.100	0.102																																																																																																																																																																																																	
	D II	0.091	0.098	0.107																																																																																																																																																																																																	
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																																																																	
全断面工法	B	0.033	0.035	0.039																																																																																																																																																																																																	
	C I	0.044	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																	
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																																																																																																	
	D I	0.072	0.076	0.078																																																																																																																																																																																																	
	D II	0.072	0.076	0.081																																																																																																																																																																																																	
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																
穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工用 ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2ブーム・1バスケット ドリフタ質量150kg級	台	1	穿孔(巻取、ロックボルト) 金網設置 支保工建込																																																																																																																																																																																																
こ そ く	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工用 排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧式 ブレーカ600~800kg級 ベースマシン12t級	〃	1	こそく																																																																																																																																																																																																
ざ り 出 し	ホイールローダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ざり出し																																																																																																																																																																																																
	ダンプトラック (トンネル工用)	[オンロード型] 10t積	〃	3	ざり出し																																																																																																																																																																																																
吹 付 け	コンクリート吹 付 機	トンネル工用 湿式吹付・吹付ロボット一体・吐出量6~20m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	〃	1	吹付け																																																																																																																																																																																																
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																																																																	
全断面工法	B	0.026	0.028	0.030																																																																																																																																																																																																	
	C I	0.044	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																	
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																																																																																																	
	D I	0.094	0.100	0.102																																																																																																																																																																																																	
	D II	0.091	0.098	0.107																																																																																																																																																																																																	
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																																																																	
全断面工法	B	0.033	0.035	0.039																																																																																																																																																																																																	
	C I	0.044	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																	
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																																																																																																	
	D I	0.072	0.076	0.078																																																																																																																																																																																																	
	D II	0.072	0.076	0.081																																																																																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																										
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>(3) 材料等歩掛</p> <p>① 火薬 火薬は、含水爆薬（スラリー200g）を使用するものとし、その使用数量は、次表を標準とする。 火薬使用数量は、余掘を含めない設計掘削延長1mに対するものとする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 火薬</b> (kg/(トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">全断面工法</td> <td>B</td> <td>52.5</td> <td>60.0</td> <td>67.5</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>42.0</td> <td>48.0</td> <td>54.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>42.0</td> <td>48.0</td> <td>54.0</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>31.5</td> <td>36.0</td> <td>40.5</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>31.5</td> <td>36.0</td> <td>40.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 雷管は別途計上する。</p> <p>② 諸雑費</p> <p>1) 機械の諸雑費 諸雑費は、削岩及びロックボルト打設用のドリルジャンボのビット、ロッド、シャンクスクリュロッド、ジョイントスリーブ、及びこそく用の大型ブレードのチゼル等の消耗料等の費用及び、トラック、トラックミキサ及びアジテータトラック、モルタル注入機、積込補助用バックホウの損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 (掘削等)諸雑費(その他機械)</b> (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">全断面工法</td> <td>B</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>10</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 材料の諸雑費 諸雑費は、金網工における金網 (JIS-G-3551 (溶接金網) 150×150×φ5, 2.13kg/m<sup>2</sup>)、ラップロス、止め金具等の費用、鋼製支保工におけるH形鋼 (R止まり)、継手板・底版及びボルト・ナット、継材、さや管、加工費 (溶接・穴開け) 等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.7 (掘削等)諸雑費(その他材料)</b> (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	52.5	60.0	67.5		C I	42.0	48.0	54.0	C II	42.0	48.0	54.0	D I	31.5	36.0	40.5	D II	31.5	36.0	40.5	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	11	11	10		C I	11	11	10	C II	11	11	10	D I	11	11	10	D II	11	11	10	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0	0	0		C I	0	0	0	C II	0	0	0	D I	5	5	5	D II	4	4	4	<p>(3) 材料等歩掛</p> <p>① 火薬 火薬は、含水爆薬（スラリー200g）を使用するものとし、その使用数量は、次表を標準とする。 火薬使用数量は、余掘を含めない設計掘削延長1mに対するものとする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 火薬</b> (kg/(トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">全断面工法</td> <td>B</td> <td>52.5</td> <td>60.0</td> <td>67.5</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>42.0</td> <td>48.0</td> <td>54.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>42.0</td> <td>48.0</td> <td>54.0</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>31.5</td> <td>36.0</td> <td>40.5</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>31.5</td> <td>36.0</td> <td>40.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 雷管は別途計上する。</p> <p>② 諸雑費</p> <p>1) 機械の諸雑費 諸雑費は、削岩及びロックボルト打設用のドリルジャンボのビット、ロッド、シャンクスクリュロッド、ジョイントスリーブ、及びこそく用の大型ブレードのチゼル等の消耗料等の費用及び、トラック、トラックミキサ及びアジテータトラック、モルタル注入機、積込補助用バックホウの損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 (掘削等)諸雑費(その他機械)</b> (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">全断面工法</td> <td>B</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>10</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 材料の諸雑費 諸雑費は、金網工における金網 (JIS-G-3551 (溶接金網) 150×150×φ5, 2.13kg/m<sup>2</sup>)、ラップロス、止め金具等の費用、鋼製支保工におけるH形鋼 (R止まり)、継手板・底版及びボルト・ナット、継材、さや管、加工費 (溶接・穴開け) 等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.7 (掘削等)諸雑費(その他材料)</b> (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	52.5	60.0	67.5		C I	42.0	48.0	54.0	C II	42.0	48.0	54.0	D I	31.5	36.0	40.5	D II	31.5	36.0	40.5	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	11	11	10		C I	11	11	10	C II	11	11	10	D I	11	11	10	D II	11	11	10	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0	0	0		C I	0	0	0	C II	0	0	0	D I	5	5	5	D II	4	4	4	
掘削方法	岩区分			設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )				摘 要																																																																																																																																																																																					
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	52.5	60.0	67.5																																																																																																																																																																																									
	C I	42.0	48.0	54.0																																																																																																																																																																																									
	C II	42.0	48.0	54.0																																																																																																																																																																																									
	D I	31.5	36.0	40.5																																																																																																																																																																																									
	D II	31.5	36.0	40.5																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																								
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	11	11	10																																																																																																																																																																																									
	C I	11	11	10																																																																																																																																																																																									
	C II	11	11	10																																																																																																																																																																																									
	D I	11	11	10																																																																																																																																																																																									
	D II	11	11	10																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																								
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	0	0	0																																																																																																																																																																																									
	C I	0	0	0																																																																																																																																																																																									
	C II	0	0	0																																																																																																																																																																																									
	D I	5	5	5																																																																																																																																																																																									
	D II	4	4	4																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																								
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	52.5	60.0	67.5																																																																																																																																																																																									
	C I	42.0	48.0	54.0																																																																																																																																																																																									
	C II	42.0	48.0	54.0																																																																																																																																																																																									
	D I	31.5	36.0	40.5																																																																																																																																																																																									
	D II	31.5	36.0	40.5																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																								
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	11	11	10																																																																																																																																																																																									
	C I	11	11	10																																																																																																																																																																																									
	C II	11	11	10																																																																																																																																																																																									
	D I	11	11	10																																																																																																																																																																																									
	D II	11	11	10																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																								
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	0	0	0																																																																																																																																																																																									
	C I	0	0	0																																																																																																																																																																																									
	C II	0	0	0																																																																																																																																																																																									
	D I	5	5	5																																																																																																																																																																																									
	D II	4	4	4																																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																												
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>4-1-2 ずり出し工</p> <p>(1) ずり出し方式 直送方式の場合は全て坑内作業とし、積替方式の場合は、一次運搬（坑内～積替場所）は直送方式に準じ、二次運搬（積替場所～捨場等）は一般の運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、片道2.0km程度（運搬距離）が標準である。</p> <p>(2) ずり積込工 ずり積込用ホイールローダ及びずり運搬用ダンブトラックの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.8 ホイールローダ</b></p> <p style="text-align: center;">規格：サイドダンプ式・排出ガス対策型（第1次基準値） バケット容量（山積）2.3m<sup>3</sup></p> <p style="text-align: center;">(週/（トンネル延長）1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.026</td> <td>0.026</td> <td>0.030</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.035</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.041</td> <td>0.046</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.057</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.057</td> <td>0.061</td> <td>0.065</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.9 ダンプトラック</b></p> <p style="text-align: center;">規格：（トンネル工専用）〔オンロード型〕10t積</p> <p style="text-align: center;">(週/（トンネル延長）1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.028</td> <td>0.030</td> <td>0.039</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.037</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.063</td> <td>0.076</td> <td>0.078</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.063</td> <td>0.076</td> <td>0.081</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-1-3 その他</p> <p>(1) 明り作業の掘削 明り作業の掘削は、「第5編2章土工②土工」による。</p>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.026	0.026	0.030		C I	0.035	0.039	0.041	C II	0.041	0.046	0.050	D I	0.057	0.061	0.063	D II	0.057	0.061	0.065	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.028	0.030	0.039		C I	0.037	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.063	0.076	0.078	D II	0.063	0.076	0.081	<p>4-1-2 ずり出し工</p> <p>(1) ずり出し方式 直送方式の場合は全て坑内作業とし、積替方式の場合は、一次運搬（坑内～積替場所）は直送方式に準じ、二次運搬（積替場所～捨場等）は一般の運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、片道2.0km程度（運搬距離）が標準である。</p> <p>(2) ずり積込工 ずり積込用ホイールローダ及びずり運搬用ダンブトラックの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.8 ホイールローダ</b></p> <p style="text-align: center;">規格：サイドダンプ式・排出ガス対策型（第1次基準値） バケット容量（山積）2.3m<sup>3</sup></p> <p style="text-align: center;">(週/（トンネル延長）1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.026</td> <td>0.026</td> <td>0.030</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.035</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.041</td> <td>0.046</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.057</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.057</td> <td>0.061</td> <td>0.065</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.9 ダンプトラック</b></p> <p style="text-align: center;">規格：（トンネル工専用）〔オンロード型〕10t積</p> <p style="text-align: center;">(週/（トンネル延長）1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.028</td> <td>0.030</td> <td>0.039</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.037</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.063</td> <td>0.076</td> <td>0.078</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.063</td> <td>0.076</td> <td>0.081</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-1-3 その他</p> <p>(1) 明り作業の掘削 明り作業の掘削は、「第5編2章土工②土工」による。</p>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.026	0.026	0.030		C I	0.035	0.039	0.041	C II	0.041	0.046	0.050	D I	0.057	0.061	0.063	D II	0.057	0.061	0.065	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.028	0.030	0.039		C I	0.037	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.063	0.076	0.078	D II	0.063	0.076	0.081	
掘削方法	岩区分			設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )				摘 要																																																																																																																							
		35	40	45																																																																																																																											
全断面工法	B	0.026	0.026	0.030																																																																																																																											
	C I	0.035	0.039	0.041																																																																																																																											
	C II	0.041	0.046	0.050																																																																																																																											
	D I	0.057	0.061	0.063																																																																																																																											
	D II	0.057	0.061	0.065																																																																																																																											
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																										
		35	40	45																																																																																																																											
全断面工法	B	0.028	0.030	0.039																																																																																																																											
	C I	0.037	0.048	0.050																																																																																																																											
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																											
	D I	0.063	0.076	0.078																																																																																																																											
	D II	0.063	0.076	0.081																																																																																																																											
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																										
		35	40	45																																																																																																																											
全断面工法	B	0.026	0.026	0.030																																																																																																																											
	C I	0.035	0.039	0.041																																																																																																																											
	C II	0.041	0.046	0.050																																																																																																																											
	D I	0.057	0.061	0.063																																																																																																																											
	D II	0.057	0.061	0.065																																																																																																																											
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																										
		35	40	45																																																																																																																											
全断面工法	B	0.028	0.030	0.039																																																																																																																											
	C I	0.037	0.048	0.050																																																																																																																											
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																											
	D I	0.063	0.076	0.078																																																																																																																											
	D II	0.063	0.076	0.081																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																				
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>4-2 支保工 4-2-1 コンクリート吹付工</p> <p>(1) 吹付工法 吹付工法は、湿式工法を標準とする。</p> <p>(2) 吹付コンクリート数量 掘削1m当り吹付コンクリート数量（ロスを含む）は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 吹付コンクリート</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1.84</td> <td>1.94</td> <td>2.04</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>3.06</td> <td>3.24</td> <td>3.40</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.52</td> <td>3.73</td> <td>3.91</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.59</td> <td>4.86</td> <td>5.10</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>5.51</td> <td>5.83</td> <td>6.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 設計吹付厚及びロス率 (K) 設計吹付厚及びロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.11 設計吹付厚及びロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘削方法</th> <th>岩区分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>5</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>10</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>10</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>15</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>20</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。</p> <p>(4) コンクリート吹付機の運転時間 掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 コンクリート吹付機</b> 規格：トンネル工専用 湿式吹付・吹付ロボット一体・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量6~20m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級</p> <p style="text-align: center;">(週/トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> <td>0.072</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.089</td> <td>0.098</td> <td>0.100</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.113</td> <td>0.115</td> <td>0.124</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.165</td> <td>0.174</td> <td>0.178</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.172</td> <td>0.183</td> <td>0.191</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1.84	1.94	2.04		C I	3.06	3.24	3.40	C II	3.52	3.73	3.91	D I	4.59	4.86	5.10	D II	5.51	5.83	6.12	掘削方法	岩区分	設計吹付厚 (cm)	ロス率	全断面工法	B	5	2.4	C I	10	2.0	C II	10	2.3	D I	15	2.0	D II	20	1.8	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.061	0.063	0.072		C I	0.089	0.098	0.100	C II	0.113	0.115	0.124	D I	0.165	0.174	0.178	D II	0.172	0.183	0.191	<p>4-2 支保工 4-2-1 コンクリート吹付工</p> <p>(1) 吹付工法 吹付工法は、湿式工法を標準とする。</p> <p>(2) 吹付コンクリート数量 掘削1m当り吹付コンクリート数量（ロスを含む）は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 吹付コンクリート</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1.84</td> <td>1.94</td> <td>2.04</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>3.06</td> <td>3.24</td> <td>3.40</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.52</td> <td>3.73</td> <td>3.91</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.59</td> <td>4.86</td> <td>5.10</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>5.51</td> <td>5.83</td> <td>6.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 設計吹付厚及びロス率 (K) 設計吹付厚及びロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.11 設計吹付厚及びロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘削方法</th> <th>岩区分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>5</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>10</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>10</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>15</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>20</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。</p> <p>(4) コンクリート吹付機の運転時間 掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 コンクリート吹付機</b> 規格：トンネル工専用 湿式吹付・吹付ロボット一体・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量6~20m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級</p> <p style="text-align: center;">(週/トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> <td>0.072</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.089</td> <td>0.098</td> <td>0.100</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.113</td> <td>0.115</td> <td>0.124</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.165</td> <td>0.174</td> <td>0.178</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.172</td> <td>0.183</td> <td>0.191</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1.84	1.94	2.04		C I	3.06	3.24	3.40	C II	3.52	3.73	3.91	D I	4.59	4.86	5.10	D II	5.51	5.83	6.12	掘削方法	岩区分	設計吹付厚 (cm)	ロス率	全断面工法	B	5	2.4	C I	10	2.0	C II	10	2.3	D I	15	2.0	D II	20	1.8	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.061	0.063	0.072		C I	0.089	0.098	0.100	C II	0.113	0.115	0.124	D I	0.165	0.174	0.178	D II	0.172	0.183	0.191	
掘削方法	岩区分			設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )				摘 要																																																																																																																																																															
		35	40	45																																																																																																																																																																			
全断面工法	B	1.84	1.94	2.04																																																																																																																																																																			
	C I	3.06	3.24	3.40																																																																																																																																																																			
	C II	3.52	3.73	3.91																																																																																																																																																																			
	D I	4.59	4.86	5.10																																																																																																																																																																			
	D II	5.51	5.83	6.12																																																																																																																																																																			
掘削方法	岩区分	設計吹付厚 (cm)	ロス率																																																																																																																																																																				
全断面工法	B	5	2.4																																																																																																																																																																				
	C I	10	2.0																																																																																																																																																																				
	C II	10	2.3																																																																																																																																																																				
	D I	15	2.0																																																																																																																																																																				
	D II	20	1.8																																																																																																																																																																				
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																		
		35	40	45																																																																																																																																																																			
全断面工法	B	0.061	0.063	0.072																																																																																																																																																																			
	C I	0.089	0.098	0.100																																																																																																																																																																			
	C II	0.113	0.115	0.124																																																																																																																																																																			
	D I	0.165	0.174	0.178																																																																																																																																																																			
	D II	0.172	0.183	0.191																																																																																																																																																																			
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																		
		35	40	45																																																																																																																																																																			
全断面工法	B	1.84	1.94	2.04																																																																																																																																																																			
	C I	3.06	3.24	3.40																																																																																																																																																																			
	C II	3.52	3.73	3.91																																																																																																																																																																			
	D I	4.59	4.86	5.10																																																																																																																																																																			
	D II	5.51	5.83	6.12																																																																																																																																																																			
掘削方法	岩区分	設計吹付厚 (cm)	ロス率																																																																																																																																																																				
全断面工法	B	5	2.4																																																																																																																																																																				
	C I	10	2.0																																																																																																																																																																				
	C II	10	2.3																																																																																																																																																																				
	D I	15	2.0																																																																																																																																																																				
	D II	20	1.8																																																																																																																																																																				
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																		
		35	40	45																																																																																																																																																																			
全断面工法	B	0.061	0.063	0.072																																																																																																																																																																			
	C I	0.089	0.098	0.100																																																																																																																																																																			
	C II	0.113	0.115	0.124																																																																																																																																																																			
	D I	0.165	0.174	0.178																																																																																																																																																																			
	D II	0.172	0.183	0.191																																																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																												
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>(5) 吹付プラント設備の運転時間 掘削1m当りの吹付プラント設備運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.13 吹付プラント設備</b> 規格：(バッチ型・定置式) 能力25m<sup>3</sup>/h (週/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.024</td> <td>0.026</td> <td>0.028</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.037</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.078</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.081</td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 粉塵抑制剤 粉塵抑制剤は必要に応じて、別途計上する。</p> <p>(7) 集塵機</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 吹付時の粉塵対策として、集塵機を使用することを標準とする。</li> <li>② 集塵機の機種を選定 集塵機は、作業環境を考慮し、必要となる機械・規格を選定する。</li> <li>③ 集塵機の運転時間 掘削1m当りの集塵機運転時間は、次表を標準とする。</li> </ol> <p style="text-align: center;"><b>表4.14 集塵機運転</b> 規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.033</td> <td>0.035</td> <td>0.039</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.078</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.074</td> <td>0.078</td> <td>0.083</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.024	0.026	0.028		C I	0.037	0.039	0.041	C II	0.050	0.052	0.054	D I	0.072	0.076	0.078	D II	0.072	0.076	0.081	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.033	0.035	0.039		C I	0.044	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.072	0.076	0.078	D II	0.074	0.078	0.083	<p>(5) 吹付プラント設備の運転時間 掘削1m当りの吹付プラント設備運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.13 吹付プラント設備</b> 規格：(バッチ型・定置式) 能力25m<sup>3</sup>/h (週/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.024</td> <td>0.026</td> <td>0.028</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.037</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.054</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.078</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.081</td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 粉塵抑制剤 粉塵抑制剤は必要に応じて、別途計上する。</p> <p>(7) 集塵機</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 吹付時の粉塵対策として、集塵機を使用することを標準とする。</li> <li>② 集塵機の機種を選定 集塵機は、作業環境を考慮し、必要となる機械・規格を選定する。</li> <li>③ 集塵機の運転時間 掘削1m当りの集塵機運転時間は、次表を標準とする。</li> </ol> <p style="text-align: center;"><b>表4.14 集塵機運転</b> 規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.033</td> <td>0.035</td> <td>0.039</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.078</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.074</td> <td>0.078</td> <td>0.083</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.024	0.026	0.028		C I	0.037	0.039	0.041	C II	0.050	0.052	0.054	D I	0.072	0.076	0.078	D II	0.072	0.076	0.081	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.033	0.035	0.039		C I	0.044	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.072	0.076	0.078	D II	0.074	0.078	0.083	
掘削方法	岩区分			設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )				摘 要																																																																																																																							
		35	40	45																																																																																																																											
全断面工法	B	0.024	0.026	0.028																																																																																																																											
	C I	0.037	0.039	0.041																																																																																																																											
	C II	0.050	0.052	0.054																																																																																																																											
	D I	0.072	0.076	0.078																																																																																																																											
	D II	0.072	0.076	0.081																																																																																																																											
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																										
		35	40	45																																																																																																																											
全断面工法	B	0.033	0.035	0.039																																																																																																																											
	C I	0.044	0.048	0.050																																																																																																																											
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																											
	D I	0.072	0.076	0.078																																																																																																																											
	D II	0.074	0.078	0.083																																																																																																																											
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																										
		35	40	45																																																																																																																											
全断面工法	B	0.024	0.026	0.028																																																																																																																											
	C I	0.037	0.039	0.041																																																																																																																											
	C II	0.050	0.052	0.054																																																																																																																											
	D I	0.072	0.076	0.078																																																																																																																											
	D II	0.072	0.076	0.081																																																																																																																											
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																										
		35	40	45																																																																																																																											
全断面工法	B	0.033	0.035	0.039																																																																																																																											
	C I	0.044	0.048	0.050																																																																																																																											
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																											
	D I	0.072	0.076	0.078																																																																																																																											
	D II	0.074	0.078	0.083																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																		
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>4-2-2 ロックボルト工 (1) ロックボルトの使用区分 ロックボルトの使用区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.15 ロックボルトの使用区分</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B</td> <td>3.0×1.5×2.0</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)</td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>3.0×1.5×1.5</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.0×1.5×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.0×1.2×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表により難い場合は、現地条件に適したボルト長を選定する。</p> <p>(2) ロックボルトの使用数量 ロックボルトは、ドライモルタルを含むものとし、その使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.16 ロックボルト</b> 規格：耐力117.7kN(12t)以上 L=3m (本/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全断面工法</td> <td>B</td> <td>5.50</td> <td>5.50</td> <td>6.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>8.67</td> <td>9.33</td> <td>10.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.17 ロックボルト</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上 L=3m (本/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全断面工法</td> <td>C II</td> <td>10.83</td> <td>11.67</td> <td>12.50</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.18 ロックボルト</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上 L=4m (本/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全断面工法</td> <td>D I</td> <td>16.00</td> <td>17.00</td> <td>18.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>16.00</td> <td>17.00</td> <td>18.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質	B	3.0×1.5×2.0	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)	C I	3.0×1.5×1.5	"	C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)	D I	4.0×1.2×1.0を超える	"	D II	4.0×1.2×1.0以下	"	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	5.50	5.50	6.00		C I	8.67	9.33	10.00		掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	C II	10.83	11.67	12.50		掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	D I	16.00	17.00	18.00		D II	16.00	17.00	18.00		<p>4-2-2 ロックボルト工 (1) ロックボルトの使用区分 ロックボルトの使用区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.15 ロックボルトの使用区分</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B</td> <td>3.0×1.5×2.0</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)</td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>3.0×1.5×1.5</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.0×1.5×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.0×1.2×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表により難い場合は、現地条件に適したボルト長を選定する。</p> <p>(2) ロックボルトの使用数量 ロックボルトは、ドライモルタルを含むものとし、その使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.16 ロックボルト</b> 規格：耐力117.7kN(12t)以上 L=3m (本/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全断面工法</td> <td>B</td> <td>5.50</td> <td>5.50</td> <td>6.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>8.67</td> <td>9.33</td> <td>10.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.17 ロックボルト</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上 L=3m (本/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全断面工法</td> <td>C II</td> <td>10.83</td> <td>11.67</td> <td>12.50</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.18 ロックボルト</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上 L=4m (本/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全断面工法</td> <td>D I</td> <td>16.00</td> <td>17.00</td> <td>18.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>16.00</td> <td>17.00</td> <td>18.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質	B	3.0×1.5×2.0	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)	C I	3.0×1.5×1.5	"	C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)	D I	4.0×1.2×1.0を超える	"	D II	4.0×1.2×1.0以下	"	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	5.50	5.50	6.00		C I	8.67	9.33	10.00		掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	C II	10.83	11.67	12.50		掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	D I	16.00	17.00	18.00		D II	16.00	17.00	18.00		
岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質																																																																																																																																																			
B	3.0×1.5×2.0	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)																																																																																																																																																			
C I	3.0×1.5×1.5	"																																																																																																																																																			
C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)																																																																																																																																																			
D I	4.0×1.2×1.0を超える	"																																																																																																																																																			
D II	4.0×1.2×1.0以下	"																																																																																																																																																			
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																	
全断面工法	B	5.50	5.50	6.00																																																																																																																																																	
	C I	8.67	9.33	10.00																																																																																																																																																	
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																	
全断面工法	C II	10.83	11.67	12.50																																																																																																																																																	
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																	
全断面工法	D I	16.00	17.00	18.00																																																																																																																																																	
	D II	16.00	17.00	18.00																																																																																																																																																	
岩 区 分	ロックボルトの長さ (m) × 周方向間隔 (m) × 延長方向間隔 (m)	材 質																																																																																																																																																			
B	3.0×1.5×2.0	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)																																																																																																																																																			
C I	3.0×1.5×1.5	"																																																																																																																																																			
C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)																																																																																																																																																			
D I	4.0×1.2×1.0を超える	"																																																																																																																																																			
D II	4.0×1.2×1.0以下	"																																																																																																																																																			
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																	
全断面工法	B	5.50	5.50	6.00																																																																																																																																																	
	C I	8.67	9.33	10.00																																																																																																																																																	
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																	
全断面工法	C II	10.83	11.67	12.50																																																																																																																																																	
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																	
全断面工法	D I	16.00	17.00	18.00																																																																																																																																																	
	D II	16.00	17.00	18.00																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																
小断面トンネル工 (NATM)	<p>(3) ロックボルト工のモルタル材料及び使用数量 ロックボルト工のモルタル材料はドライモルタルを標準とし、使用数量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.19 ロックボルト工のモルタル材料使用数量 (100m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">名 称</th> <th style="width: 25%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 50%;">使用数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モ ル タ ル</td> <td>ド ラ イ モ ル タ ル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、ロスを含む。</p> <p>(4) 注入急結剤 注入急結剤（無収縮混和剤）の使用は、湧水がある場合、1本/孔を標準とする。 ただし、現場条件によってこれにより難い場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	使用数量	モ ル タ ル	ド ラ イ モ ル タ ル	m <sup>3</sup>	0.22	<p>(3) ロックボルト工のモルタル材料及び使用数量 ロックボルト工のモルタル材料はドライモルタルを標準とし、使用数量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.19 ロックボルト工のモルタル材料使用数量 (100m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">名 称</th> <th style="width: 25%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 50%;">使用数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モ ル タ ル</td> <td>ド ラ イ モ ル タ ル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、ロスを含む。</p> <p>(4) 注入急結剤 注入急結剤（無収縮混和剤）の使用は、湧水がある場合、1本/孔を標準とする。 ただし、現場条件によってこれにより難い場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	使用数量	モ ル タ ル	ド ラ イ モ ル タ ル	m <sup>3</sup>	0.22	
名 称	規 格	単 位	使用数量																
モ ル タ ル	ド ラ イ モ ル タ ル	m <sup>3</sup>	0.22																
名 称	規 格	単 位	使用数量																
モ ル タ ル	ド ラ イ モ ル タ ル	m <sup>3</sup>	0.22																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																								
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>4-2-3 鋼製支保工 (1) 鋼製支保工の使用材料 鋼製支保工の使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.20 鋼製支保工の使用材料</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="2">岩区分</th> </tr> <tr> <th>D I</th> <th>D II</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> </tr> <tr> <td>継手板 (天端)</td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鋼製支保工の使用数量 鋼製支保工の使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.21 H形鋼支保工</b> 規格：SS400 H-125 (t / (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全断面工法</td> <td>D I</td> <td>0.364</td> <td>0.386</td> <td>0.405</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.22 H形鋼支保工</b> 規格：SS400 H-150 (t / (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全断面工法</td> <td>D II</td> <td>0.482</td> <td>0.510</td> <td>0.536</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	岩区分		D I	D II	H 形 鋼	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	継手板 (天端)	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	底 板	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	D I	0.364	0.386	0.405		掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	D II	0.482	0.510	0.536		<p>4-2-3 鋼製支保工 (1) 鋼製支保工の使用材料 鋼製支保工の使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.20 鋼製支保工の使用材料</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="2">岩区分</th> </tr> <tr> <th>D I</th> <th>D II</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> </tr> <tr> <td>継手板 (天端)</td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鋼製支保工の使用数量 鋼製支保工の使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.21 H形鋼支保工</b> 規格：SS400 H-125 (t / (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全断面工法</td> <td>D I</td> <td>0.364</td> <td>0.386</td> <td>0.405</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.22 H形鋼支保工</b> 規格：SS400 H-150 (t / (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全断面工法</td> <td>D II</td> <td>0.482</td> <td>0.510</td> <td>0.536</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	岩区分		D I	D II	H 形 鋼	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	継手板 (天端)	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	底 板	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	D I	0.364	0.386	0.405		掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	D II	0.482	0.510	0.536		
名称	岩区分																																																																																										
	D I	D II																																																																																									
H 形 鋼	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2																																																																																									
継手板 (天端)	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2																																																																																									
底 板	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2																																																																																									
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																						
		35	40	45																																																																																							
全断面工法	D I	0.364	0.386	0.405																																																																																							
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																						
		35	40	45																																																																																							
全断面工法	D II	0.482	0.510	0.536																																																																																							
名称	岩区分																																																																																										
	D I	D II																																																																																									
H 形 鋼	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2																																																																																									
継手板 (天端)	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2																																																																																									
底 板	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2																																																																																									
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																						
		35	40	45																																																																																							
全断面工法	D I	0.364	0.386	0.405																																																																																							
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																						
		35	40	45																																																																																							
全断面工法	D II	0.482	0.510	0.536																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																										
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>4-2-4 鏡吹付工施工費率 切羽の肌落ち災害防止対策として施工する鏡吹付工の施工費率は、次表を標準とする。</p> <p>鏡吹付施工労務費率は、鏡吹付施工に要する労務等の費用であり、掘削等作業における労務費（切羽監視責任者除く）の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>鏡吹付施工機械費率は、鏡吹付用のコンクリート吹付機、トラックミキサ及びアジテータトラック、吹付プラント設備、集塵機の損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>鏡吹付材料費率は、鏡吹付用の吹付コンクリート等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.23 鏡吹付施工費率</b> (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="24" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">全断面工法</td> <td rowspan="3">B</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td rowspan="24"></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岩区分</td> <td rowspan="2">名 称</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C I</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岩区分</td> <td rowspan="2">名 称</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C II</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岩区分</td> <td rowspan="2">名 称</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D I</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>20</td> <td>22</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岩区分</td> <td rowspan="2">名 称</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D II</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2-5 補助工法 補助工法については、別途考慮する。</p>	掘削方法	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	鏡吹付施工労務費率	5	5	5		鏡吹付施工機械費率	5	5	5	鏡吹付材料費率	13	14	14	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			35	40	45	C I	鏡吹付施工労務費率	5	5	6	鏡吹付施工機械費率	4	4	5	鏡吹付材料費率	15	15	16	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			35	40	45	C II	鏡吹付施工労務費率	6	6	6	鏡吹付施工機械費率	4	5	5	鏡吹付材料費率	16	17	17	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			35	40	45	D I	鏡吹付施工労務費率	6	7	8	鏡吹付施工機械費率	5	5	5	鏡吹付材料費率	20	22	23	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			35	40	45	D II	鏡吹付施工労務費率	6	7	7	鏡吹付施工機械費率	5	5	5	鏡吹付材料費率	18	19	20	<p>4-2-4 鏡吹付工施工費率 切羽の肌落ち災害防止対策として施工する鏡吹付工の施工費率は、次表を標準とする。</p> <p>鏡吹付施工労務費率は、鏡吹付施工に要する労務等の費用であり、掘削等作業における労務費（切羽監視責任者除く）の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>鏡吹付施工機械費率は、鏡吹付用のコンクリート吹付機、トラックミキサ及びアジテータトラック、吹付プラント設備、集塵機の損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>鏡吹付材料費率は、鏡吹付用の吹付コンクリート等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.23 鏡吹付施工費率</b> (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="24" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">全断面工法</td> <td rowspan="3">B</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td rowspan="24"></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岩区分</td> <td rowspan="2">名 称</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C I</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岩区分</td> <td rowspan="2">名 称</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C II</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岩区分</td> <td rowspan="2">名 称</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D I</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>20</td> <td>22</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">岩区分</td> <td rowspan="2">名 称</td> <td colspan="3">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D II</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2-5 補助工法 補助工法については、別途考慮する。</p>	掘削方法	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	鏡吹付施工労務費率	5	5	5		鏡吹付施工機械費率	5	5	5	鏡吹付材料費率	13	14	14	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			35	40	45	C I	鏡吹付施工労務費率	5	5	6	鏡吹付施工機械費率	4	4	5	鏡吹付材料費率	15	15	16	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			35	40	45	C II	鏡吹付施工労務費率	6	6	6	鏡吹付施工機械費率	4	5	5	鏡吹付材料費率	16	17	17	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			35	40	45	D I	鏡吹付施工労務費率	6	7	8	鏡吹付施工機械費率	5	5	5	鏡吹付材料費率	20	22	23	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			35	40	45	D II	鏡吹付施工労務費率	6	7	7	鏡吹付施工機械費率	5	5	5	鏡吹付材料費率	18	19	20	
掘削方法	岩区分				名 称	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																																																																																																																																																				
		35	40	45																																																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	鏡吹付施工労務費率	5	5	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付施工機械費率	5	5	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付材料費率	13	14	14																																																																																																																																																																																																																								
	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																										
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																								
	C I	鏡吹付施工労務費率	5	5	6																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付施工機械費率	4	4	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付材料費率	15	15	16																																																																																																																																																																																																																								
	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																										
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																								
	C II	鏡吹付施工労務費率	6	6	6																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付施工機械費率	4	5	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付材料費率	16	17	17																																																																																																																																																																																																																								
	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																										
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																								
	D I	鏡吹付施工労務費率	6	7	8																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付施工機械費率	5	5	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付材料費率	20	22	23																																																																																																																																																																																																																								
	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																										
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																								
	D II	鏡吹付施工労務費率	6	7	7																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付施工機械費率	5	5	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付材料費率	18	19	20																																																																																																																																																																																																																								
	掘削方法	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)			摘 要																																																																																																																																																																																																																						
35				40	45																																																																																																																																																																																																																								
全断面工法	B	鏡吹付施工労務費率	5	5	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付施工機械費率	5	5	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付材料費率	13	14	14																																																																																																																																																																																																																								
	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																										
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																								
	C I	鏡吹付施工労務費率	5	5	6																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付施工機械費率	4	4	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付材料費率	15	15	16																																																																																																																																																																																																																								
	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																										
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																								
	C II	鏡吹付施工労務費率	6	6	6																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付施工機械費率	4	5	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付材料費率	16	17	17																																																																																																																																																																																																																								
	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																										
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																								
	D I	鏡吹付施工労務費率	6	7	8																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付施工機械費率	5	5	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付材料費率	20	22	23																																																																																																																																																																																																																								
	岩区分	名 称	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																										
			35	40	45																																																																																																																																																																																																																								
	D II	鏡吹付施工労務費率	6	7	7																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付施工機械費率	5	5	5																																																																																																																																																																																																																								
		鏡吹付材料費率	18	19	20																																																																																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
小断面トンネル工 (NATM)	4-3 覆土工 (1) 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表を標準とする。	4-3 覆土工 (1) 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表を標準とする。																																																																																													
	<b>表4.24 防水工施工歩掛</b> (10m <sup>2</sup> 当り)	<b>表4.24 防水工施工歩掛</b> (10m <sup>2</sup> 当り)	<b>表4.24 防水工施工歩掛</b> (10m <sup>2</sup> 当り)																																																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>人</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>#</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>#</td> <td>0.12</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	トンネル世話役	人	0.06	トンネル特殊工	#	0.14	トンネル作業員	#	0.12	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>人</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>#</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>#</td> <td>0.12</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	トンネル世話役	人	0.06	トンネル特殊工	#	0.14	トンネル作業員	#	0.12	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>人</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>#</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>#</td> <td>0.12</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	トンネル世話役	人	0.06	トンネル特殊工	#	0.14	トンネル作業員	#	0.12																																																								
	名 称	単 位	数 量																																																																																												
	トンネル世話役	人	0.06																																																																																												
	トンネル特殊工	#	0.14																																																																																												
	トンネル作業員	#	0.12																																																																																												
	名 称	単 位	数 量																																																																																												
	トンネル世話役	人	0.06																																																																																												
	トンネル特殊工	#	0.14																																																																																												
トンネル作業員	#	0.12																																																																																													
名 称	単 位	数 量																																																																																													
トンネル世話役	人	0.06																																																																																													
トンネル特殊工	#	0.14																																																																																													
トンネル作業員	#	0.12																																																																																													
(注) 上表は、裏面排水設置労務を含む。ただし、裏面排水材料は別途計上する。																																																																																															
① 覆工、防水機械の機種を選定及び機械歩掛 覆工、防水機械の機種・規格は、次表を標準とする。																																																																																															
<b>表4.25 機種を選定</b>	<b>表4.25 機種を選定</b>	<b>表4.25 機種を選定</b>																																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防水作業台車</td> <td>L=4.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スライドセントル</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	防水作業台車	L=4.5m	台	1		スライドセントル	L=10.5m	基	1		コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防水作業台車</td> <td>L=4.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スライドセントル</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	防水作業台車	L=4.5m	台	1		スライドセントル	L=10.5m	基	1		コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防水作業台車</td> <td>L=4.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スライドセントル</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	防水作業台車	L=4.5m	台	1		スライドセントル	L=10.5m	基	1		コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1																																		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
防水作業台車	L=4.5m	台	1																																																																																												
スライドセントル	L=10.5m	基	1																																																																																												
コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																																												
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
防水作業台車	L=4.5m	台	1																																																																																												
スライドセントル	L=10.5m	基	1																																																																																												
コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																																												
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
防水作業台車	L=4.5m	台	1																																																																																												
スライドセントル	L=10.5m	基	1																																																																																												
コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																																												
(注) スライドセントルは、線形及び現場条件等により上表により難しい場合は、別途考慮する。																																																																																															
<b>表4.26 コンクリートポンプ車</b> 規格：[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/トンネル延長) 1m当り	<b>表4.26 コンクリートポンプ車</b> 規格：[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/トンネル延長) 1m当り	<b>表4.26 コンクリートポンプ車</b> 規格：[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/トンネル延長) 1m当り																																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.007	0.007	0.007		C I	0.007	0.007	0.007	C II	0.007	0.007	0.007	D I	0.007	0.007	0.007	D II	0.007	0.007	0.007	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.007	0.007	0.007		C I	0.007	0.007	0.007	C II	0.007	0.007	0.007	D I	0.007	0.007	0.007	D II	0.007	0.007	0.007	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> <td>0.007</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.007	0.007	0.007		C I	0.007	0.007	0.007	C II	0.007	0.007	0.007	D I	0.007	0.007	0.007	D II	0.007	0.007	0.007
掘削方法			岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																								
	35	40		45																																																																																											
全断面工法	B	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	C I	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	C II	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	D I	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	D II	0.007	0.007	0.007																																																																																											
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																										
		35	40	45																																																																																											
全断面工法	B	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	C I	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	C II	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	D I	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	D II	0.007	0.007	0.007																																																																																											
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																										
		35	40	45																																																																																											
全断面工法	B	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	C I	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	C II	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	D I	0.007	0.007	0.007																																																																																											
	D II	0.007	0.007	0.007																																																																																											
<b>表4.27 スライドセントル</b> 規格：L=10.5m (m/トンネル延長) 1m当り	<b>表4.27 スライドセントル</b> 規格：L=10.5m (m/トンネル延長) 1m当り	<b>表4.27 スライドセントル</b> 規格：L=10.5m (m/トンネル延長) 1m当り																																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1.0	1.0	1.0		C I	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1.0	1.0	1.0		C I	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1.0	1.0	1.0		C I	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0
掘削方法			岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																								
	35	40		45																																																																																											
全断面工法	B	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	C I	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	C II	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	D I	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	D II	1.0	1.0	1.0																																																																																											
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																										
		35	40	45																																																																																											
全断面工法	B	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	C I	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	C II	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	D I	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	D II	1.0	1.0	1.0																																																																																											
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																										
		35	40	45																																																																																											
全断面工法	B	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	C I	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	C II	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	D I	1.0	1.0	1.0																																																																																											
	D II	1.0	1.0	1.0																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																										
小断面トンネル工 (NATM)	<p style="text-align: center;">表4. 28 防水作業台車</p> <p style="text-align: center;">規格：L=4.5m</p> <p style="text-align: center;">(m / (トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 材料等歩掛</p> <p>① 防水シート 防水シートの使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 29 防水シート</p> <p style="text-align: center;">(m<sup>2</sup> / (トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>15.30</td> <td>16.20</td> <td>17.00</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>15.30</td> <td>16.20</td> <td>17.00</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>15.30</td> <td>16.20</td> <td>17.00</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>15.30</td> <td>16.20</td> <td>17.00</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>15.30</td> <td>16.20</td> <td>17.00</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。</p> <p>② 覆工コンクリート 覆工コンクリートの使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 30 生コンクリート(余巻を含む)</p> <p style="text-align: center;">(m<sup>3</sup> / (トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>8.11</td> <td>8.59</td> <td>9.01</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>7.19</td> <td>7.61</td> <td>7.99</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>6.58</td> <td>6.97</td> <td>7.31</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>6.12</td> <td>6.48</td> <td>6.80</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>6.12</td> <td>6.48</td> <td>6.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p>	掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1.0	1.0	1.0		C I	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	15.30	16.20	17.00		C I	15.30	16.20	17.00	C II	15.30	16.20	17.00	D I	15.30	16.20	17.00	D II	15.30	16.20	17.00	掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	8.11	8.59	9.01		C I	7.19	7.61	7.99	C II	6.58	6.97	7.31	D I	6.12	6.48	6.80	D II	6.12	6.48	6.80	<p style="text-align: center;">表4. 28 防水作業台車</p> <p style="text-align: center;">規格：L=4.5m</p> <p style="text-align: center;">(m / (トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 材料等歩掛</p> <p>① 防水シート 防水シートの使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 29 防水シート</p> <p style="text-align: center;">(m<sup>2</sup> / (トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>15.30</td> <td>16.20</td> <td>17.00</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>15.30</td> <td>16.20</td> <td>17.00</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>15.30</td> <td>16.20</td> <td>17.00</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>15.30</td> <td>16.20</td> <td>17.00</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>15.30</td> <td>16.20</td> <td>17.00</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。</p> <p>② 覆工コンクリート 覆工コンクリートの使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 30 生コンクリート(余巻を含む)</p> <p style="text-align: center;">(m<sup>3</sup> / (トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>8.11</td> <td>8.59</td> <td>9.01</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>7.19</td> <td>7.61</td> <td>7.99</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>6.58</td> <td>6.97</td> <td>7.31</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>6.12</td> <td>6.48</td> <td>6.80</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>6.12</td> <td>6.48</td> <td>6.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p>	掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1.0	1.0	1.0		C I	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	15.30	16.20	17.00		C I	15.30	16.20	17.00	C II	15.30	16.20	17.00	D I	15.30	16.20	17.00	D II	15.30	16.20	17.00	掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	8.11	8.59	9.01		C I	7.19	7.61	7.99	C II	6.58	6.97	7.31	D I	6.12	6.48	6.80	D II	6.12	6.48	6.80	
	掘削方法			岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																					
		35	40		45																																																																																																																																																																																								
	全断面工法	B	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																								
C I		1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
C II		1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D I		1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D II		1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																								
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	15.30	16.20	17.00																																																																																																																																																																																									
	C I	15.30	16.20	17.00																																																																																																																																																																																									
	C II	15.30	16.20	17.00																																																																																																																																																																																									
	D I	15.30	16.20	17.00																																																																																																																																																																																									
	D II	15.30	16.20	17.00																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																								
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	8.11	8.59	9.01																																																																																																																																																																																									
	C I	7.19	7.61	7.99																																																																																																																																																																																									
	C II	6.58	6.97	7.31																																																																																																																																																																																									
	D I	6.12	6.48	6.80																																																																																																																																																																																									
	D II	6.12	6.48	6.80																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																								
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
	C I	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
	C II	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
	D I	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
	D II	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																								
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	15.30	16.20	17.00																																																																																																																																																																																									
	C I	15.30	16.20	17.00																																																																																																																																																																																									
	C II	15.30	16.20	17.00																																																																																																																																																																																									
	D I	15.30	16.20	17.00																																																																																																																																																																																									
	D II	15.30	16.20	17.00																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	設計掘削面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																								
		35	40	45																																																																																																																																																																																									
全断面工法	B	8.11	8.59	9.01																																																																																																																																																																																									
	C I	7.19	7.61	7.99																																																																																																																																																																																									
	C II	6.58	6.97	7.31																																																																																																																																																																																									
	D I	6.12	6.48	6.80																																																																																																																																																																																									
	D II	6.12	6.48	6.80																																																																																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																				
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>③ 諸雑費</p> <p>1) 機械の諸雑費 諸雑費は、コンクリートバイブレータの損料及び燃料等の費用であり、機械損料及び運転の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.31 (覆工+防水)諸雑費(その他機械) (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 材料の諸雑費 諸雑費は、防水シート設置器具の損料及び妻板、土台、はく離剤等の費用であり、材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.32 (覆工+防水)諸雑費(その他材料) (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 型枠工歩掛 型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.33 型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛 ( (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.24</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。</p>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	3	3	3		C I	4	4	4	C II	4	4	4	D I	4	4	4	D II	4	4	4	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1	1	1		C I	1	1	1	C II	1	1	1	D I	1	1	1	D II	1	1	1	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.12	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.36	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.24	<p>③ 諸雑費</p> <p>1) 機械の諸雑費 諸雑費は、コンクリートバイブレータの損料及び燃料等の費用であり、機械損料及び運転の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.31 (覆工+防水)諸雑費(その他機械) (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 材料の諸雑費 諸雑費は、防水シート設置器具の損料及び妻板、土台、はく離剤等の費用であり、材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.32 (覆工+防水)諸雑費(その他材料) (%/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 型枠工歩掛 型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.33 型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛 ( (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.24</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。</p>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	3	3	3		C I	4	4	4	C II	4	4	4	D I	4	4	4	D II	4	4	4	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1	1	1		C I	1	1	1	C II	1	1	1	D I	1	1	1	D II	1	1	1	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.12	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.36	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.24	
掘削方法	岩区分			設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )				摘 要																																																																																																																																															
		35	40	45																																																																																																																																																			
全断面工法	B	3	3	3																																																																																																																																																			
	C I	4	4	4																																																																																																																																																			
	C II	4	4	4																																																																																																																																																			
	D I	4	4	4																																																																																																																																																			
	D II	4	4	4																																																																																																																																																			
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																		
		35	40	45																																																																																																																																																			
全断面工法	B	1	1	1																																																																																																																																																			
	C I	1	1	1																																																																																																																																																			
	C II	1	1	1																																																																																																																																																			
	D I	1	1	1																																																																																																																																																			
	D II	1	1	1																																																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																					
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.12																																																																																																																																																					
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.36																																																																																																																																																					
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.24																																																																																																																																																					
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																		
		35	40	45																																																																																																																																																			
全断面工法	B	3	3	3																																																																																																																																																			
	C I	4	4	4																																																																																																																																																			
	C II	4	4	4																																																																																																																																																			
	D I	4	4	4																																																																																																																																																			
	D II	4	4	4																																																																																																																																																			
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																		
		35	40	45																																																																																																																																																			
全断面工法	B	1	1	1																																																																																																																																																			
	C I	1	1	1																																																																																																																																																			
	C II	1	1	1																																																																																																																																																			
	D I	1	1	1																																																																																																																																																			
	D II	1	1	1																																																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																					
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.12																																																																																																																																																					
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.36																																																																																																																																																					
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.24																																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																						
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>(4) 覆工コンクリート打設歩掛 覆工コンクリート打設時の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.34 覆工コンクリート打設作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.24</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 工事用仮設備 4-4-1 空気圧縮機 (1) 空気圧縮機容量 空気圧縮機の容量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.35 空気圧縮機容量</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>定置式・スクリュ型 吐出量11.0～12.4m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7～0.85MPa</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 空気圧縮機の設置期間 空気圧縮機の設置期間は、掘削期間及び覆工期間とする。なお、覆工期間は、1台使用とする。</p> <p>(3) 空気圧縮機運転 ① 空気圧縮機の1箇月当り運転歩掛 空気圧縮機の1箇月当り運転歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.36 空気圧縮機運転歩掛</b> (1箇月当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td>234.2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>② 空気圧縮機の電力消費量 空気圧縮機の電力消費量は、次のとおり。 空気圧縮機の電力消費量=7.771kWh/月</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネル 世 話 役	人	0.12	ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.36	ト ン ネル 作 業 員	〃	0.24	機 械 名	規 格	単 位	数 量	空 気 圧 縮 機	定置式・スクリュ型 吐出量11.0～12.4m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7～0.85MPa	台	2	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	40.8		空 気 圧 縮 機 運 転		h	234.2		<p>(4) 覆工コンクリート打設歩掛 覆工コンクリート打設時の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.34 覆工コンクリート打設作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.24</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 工事用仮設備 4-4-1 空気圧縮機 (1) 空気圧縮機容量 空気圧縮機の容量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.35 空気圧縮機容量</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>定置式・スクリュ型 吐出量11.0～12.4m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7～0.85MPa</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 空気圧縮機の設置期間 空気圧縮機の設置期間は、掘削期間及び覆工期間とする。なお、覆工期間は、1台使用とする。</p> <p>(3) 空気圧縮機運転 ① 空気圧縮機の1箇月当り運転歩掛 空気圧縮機の1箇月当り運転歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.36 空気圧縮機運転歩掛</b> (1箇月当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td>234.2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>② 空気圧縮機の電力消費量 空気圧縮機の電力消費量は、次のとおり。 空気圧縮機の電力消費量=7.771kWh/月</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネル 世 話 役	人	0.12	ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.36	ト ン ネル 作 業 員	〃	0.24	機 械 名	規 格	単 位	数 量	空 気 圧 縮 機	定置式・スクリュ型 吐出量11.0～12.4m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7～0.85MPa	台	2	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	40.8		空 気 圧 縮 機 運 転		h	234.2		
名 称	単 位	数 量																																																																							
ト ン ネル 世 話 役	人	0.12																																																																							
ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.36																																																																							
ト ン ネル 作 業 員	〃	0.24																																																																							
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																						
空 気 圧 縮 機	定置式・スクリュ型 吐出量11.0～12.4m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7～0.85MPa	台	2																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
特 殊 作 業 員		人	40.8																																																																						
空 気 圧 縮 機 運 転		h	234.2																																																																						
名 称	単 位	数 量																																																																							
ト ン ネル 世 話 役	人	0.12																																																																							
ト ン ネル 特 殊 工	〃	0.36																																																																							
ト ン ネル 作 業 員	〃	0.24																																																																							
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																						
空 気 圧 縮 機	定置式・スクリュ型 吐出量11.0～12.4m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7～0.85MPa	台	2																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
特 殊 作 業 員		人	40.8																																																																						
空 気 圧 縮 機 運 転		h	234.2																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																										
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>(4) 空気圧縮機設備設置・撤去 空気圧縮機設備の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 37 空気圧縮機設備設置・撤去歩掛 (2台当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.0</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.5</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.5</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、基礎、建物は含まない。 2. ラフテレークレーンは、賃料とする。</p> <p>4-4-2 吹付プラント設備据付・解体 吹付プラント設備据付・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 38 吹付プラント設備据付・解体歩掛 (1基当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>9.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>9.5</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>8.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>"</td> <td>6.5</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>20.5</td> <td>14.5</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.5</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.5</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>4.0</td> <td>3.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、コンクリートプラントの練混ぜ方式(一括または分割)に関わらず適用できる。 2. 基礎コンクリートは、別途計上する。 3. ラフテレークレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	土木一般世話役		人	3.0	1.0	普通作業員		"	4.0	2.5	設備機械工		"	3.5	1.5	と び 工		"	1.5	—	特殊作業員		"	1.0	1.0	電 工		"	2.5	0.5	ラフテレークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	1.5	1.0	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	土木一般世話役		人	9.0	5.0	特殊作業員		"	9.5	3.0	普通作業員		"	8.0	2.0	設備機械工		"	6.5	2.5	と び 工		"	20.5	14.5	溶 接 工		"	3.5	1.5	電 工		"	5.5	2.5	ラフテレークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	4.0	3.5	<p>(4) 空気圧縮機設備設置・撤去 空気圧縮機設備の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 37 空気圧縮機設備設置・撤去歩掛 (2台当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.0</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.5</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.5</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、基礎、建物は含まない。 2. ラフテレークレーンは、賃料とする。</p> <p>4-4-2 吹付プラント設備据付・解体 吹付プラント設備据付・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 38 吹付プラント設備据付・解体歩掛 (1基当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>9.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>9.5</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>8.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>"</td> <td>6.5</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>20.5</td> <td>14.5</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.5</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.5</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレークレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>4.0</td> <td>3.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、コンクリートプラントの練混ぜ方式(一括または分割)に関わらず適用できる。 2. 基礎コンクリートは、別途計上する。 3. ラフテレークレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	土木一般世話役		人	3.0	1.0	普通作業員		"	4.0	2.5	設備機械工		"	3.5	1.5	と び 工		"	1.5	—	特殊作業員		"	1.0	1.0	電 工		"	2.5	0.5	ラフテレークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	1.5	1.0	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	土木一般世話役		人	9.0	5.0	特殊作業員		"	9.5	3.0	普通作業員		"	8.0	2.0	設備機械工		"	6.5	2.5	と び 工		"	20.5	14.5	溶 接 工		"	3.5	1.5	電 工		"	5.5	2.5	ラフテレークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	4.0	3.5	
	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	3.0	1.0																																																																																																																																																																									
普通作業員		"	4.0	2.5																																																																																																																																																																									
設備機械工		"	3.5	1.5																																																																																																																																																																									
と び 工		"	1.5	—																																																																																																																																																																									
特殊作業員		"	1.0	1.0																																																																																																																																																																									
電 工		"	2.5	0.5																																																																																																																																																																									
ラフテレークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	1.5	1.0																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	9.0	5.0																																																																																																																																																																									
特殊作業員		"	9.5	3.0																																																																																																																																																																									
普通作業員		"	8.0	2.0																																																																																																																																																																									
設備機械工		"	6.5	2.5																																																																																																																																																																									
と び 工		"	20.5	14.5																																																																																																																																																																									
溶 接 工		"	3.5	1.5																																																																																																																																																																									
電 工		"	5.5	2.5																																																																																																																																																																									
ラフテレークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	4.0	3.5																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	3.0	1.0																																																																																																																																																																									
普通作業員		"	4.0	2.5																																																																																																																																																																									
設備機械工		"	3.5	1.5																																																																																																																																																																									
と び 工		"	1.5	—																																																																																																																																																																									
特殊作業員		"	1.0	1.0																																																																																																																																																																									
電 工		"	2.5	0.5																																																																																																																																																																									
ラフテレークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	1.5	1.0																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	9.0	5.0																																																																																																																																																																									
特殊作業員		"	9.5	3.0																																																																																																																																																																									
普通作業員		"	8.0	2.0																																																																																																																																																																									
設備機械工		"	6.5	2.5																																																																																																																																																																									
と び 工		"	20.5	14.5																																																																																																																																																																									
溶 接 工		"	3.5	1.5																																																																																																																																																																									
電 工		"	5.5	2.5																																																																																																																																																																									
ラフテレークレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	4.0	3.5																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>4-4-3 スライドセントル組立・解体 スライドセントル組立・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.39 スライドセントル組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>8.5</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>40.5</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>7.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>"</td> <td>7.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>17.5</td> <td>13.5</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>7.0</td> <td>5.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去を含む。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-4-4 防水作業台車組立・解体 防水作業台車組立・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.40 防水作業台車組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.5</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>10.5</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.5</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.5</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去は、スライドセントルの組立・解体歩掛を含む。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	土木一般世話役		人	8.5	6.0	特殊作業員		"	40.5	20.0	普通作業員		"	7.0	2.0	設備機械工		"	7.0	5.0	とび工		"	17.5	13.5	電工		"	5.0	1.5	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	7.0	5.5	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	土木一般世話役		人	2.5	1.5	特殊作業員		"	10.5	3.5	普通作業員		"	1.5	1.0	設備機械工		"	2.0	0.5	とび工		"	2.5	2.0	電工		"	1.5	-	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	1.5	1.0	<p>4-4-3 スライドセントル組立・解体 スライドセントル組立・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.39 スライドセントル組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>8.5</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>40.5</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>7.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>"</td> <td>7.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>17.5</td> <td>13.5</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>7.0</td> <td>5.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去を含む。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-4-4 防水作業台車組立・解体 防水作業台車組立・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.40 防水作業台車組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.5</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>10.5</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.5</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.5</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去は、スライドセントルの組立・解体歩掛を含む。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	土木一般世話役		人	8.5	6.0	特殊作業員		"	40.5	20.0	普通作業員		"	7.0	2.0	設備機械工		"	7.0	5.0	とび工		"	17.5	13.5	電工		"	5.0	1.5	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	7.0	5.5	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	土木一般世話役		人	2.5	1.5	特殊作業員		"	10.5	3.5	普通作業員		"	1.5	1.0	設備機械工		"	2.0	0.5	とび工		"	2.5	2.0	電工		"	1.5	-	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	1.5	1.0	
	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	8.5	6.0																																																																																																																																																															
特殊作業員		"	40.5	20.0																																																																																																																																																															
普通作業員		"	7.0	2.0																																																																																																																																																															
設備機械工		"	7.0	5.0																																																																																																																																																															
とび工		"	17.5	13.5																																																																																																																																																															
電工		"	5.0	1.5																																																																																																																																																															
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	7.0	5.5																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	2.5	1.5																																																																																																																																																															
特殊作業員		"	10.5	3.5																																																																																																																																																															
普通作業員		"	1.5	1.0																																																																																																																																																															
設備機械工		"	2.0	0.5																																																																																																																																																															
とび工		"	2.5	2.0																																																																																																																																																															
電工		"	1.5	-																																																																																																																																																															
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	1.5	1.0																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	8.5	6.0																																																																																																																																																															
特殊作業員		"	40.5	20.0																																																																																																																																																															
普通作業員		"	7.0	2.0																																																																																																																																																															
設備機械工		"	7.0	5.0																																																																																																																																																															
とび工		"	17.5	13.5																																																																																																																																																															
電工		"	5.0	1.5																																																																																																																																																															
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	7.0	5.5																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	2.5	1.5																																																																																																																																																															
特殊作業員		"	10.5	3.5																																																																																																																																																															
普通作業員		"	1.5	1.0																																																																																																																																																															
設備機械工		"	2.0	0.5																																																																																																																																																															
とび工		"	2.5	2.0																																																																																																																																																															
電工		"	1.5	-																																																																																																																																																															
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	1.5	1.0																																																																																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>4-4-5 工事用換気設備                      (1) 換気装置の坑内配置で、切羽の掘進に伴い軸流ファンを増設する場合の軸流ファン間隔は、100m以上を標準とする。                      (2) 切羽からの控え長さは、40mを標準とする。</p> <p>4-4-6 送気管                      (1) 送気管材料は、つる巻鋼管φ150mmを標準とする。                      (2) 坑外送気管敷設・撤去                      坑外送気管敷設・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.41 坑外送気管敷設・撤去歩掛 (m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>敷 設</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 管 工 人</td> <td></td> <td>0.05</td> <td>0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 坑内の敷設・撤去労務は、掘削労務を含む。</p> <p>4-4-7 仮設備保守                      仮設備保守は、次の坑外設備の保守管理を行うものとし、歩掛は次表を標準とする。                      ① 電力設備 ② 吹付プラント設備 ③ 換気設備 ④ 給排水設備等 (濁水処理設備を除く)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.42 仮設備保守歩掛 (1箇月当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>〃</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td>〃</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 坑内作業において、掘削作業～支保工作業は2方、支保作業後は1方を標準とする。                      2. 坑内作業において、支保工作業後は、上表の数量の1/2とする。                      3. 吹付プラント設備は、コンクリートプラントの練混ぜ方式 (一括または分割) に関わらず適用できる。</p>	名 称	単 位	敷 設	撤 去	配 管 工 人		0.05	0.03	名 称	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員	人	40.8		設 備 機 械 工	〃	40.8		電 工	〃	40.8		<p>4-4-5 工事用換気設備                      (1) 換気装置の坑内配置で、切羽の掘進に伴い軸流ファンを増設する場合の軸流ファン間隔は、100m以上を標準とする。                      (2) 切羽からの控え長さは、40mを標準とする。</p> <p>4-4-6 送気管                      (1) 送気管材料は、つる巻鋼管φ150mmを標準とする。                      (2) 坑外送気管敷設・撤去                      坑外送気管敷設・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.41 坑外送気管敷設・撤去歩掛 (m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>敷 設</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 管 工 人</td> <td></td> <td>0.05</td> <td>0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 坑内の敷設・撤去労務は、掘削労務を含む。</p> <p>4-4-7 仮設備保守                      仮設備保守は、次の坑外設備の保守管理を行うものとし、歩掛は次表を標準とする。                      ① 電力設備 ② 吹付プラント設備 ③ 換気設備 ④ 給排水設備等 (濁水処理設備を除く)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.42 仮設備保守歩掛 (1箇月当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>〃</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td>〃</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 坑内作業において、掘削作業～支保工作業は2方、支保作業後は1方を標準とする。                      2. 坑内作業において、支保工作業後は、上表の数量の1/2とする。                      3. 吹付プラント設備は、コンクリートプラントの練混ぜ方式 (一括または分割) に関わらず適用できる。</p>	名 称	単 位	敷 設	撤 去	配 管 工 人		0.05	0.03	名 称	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員	人	40.8		設 備 機 械 工	〃	40.8		電 工	〃	40.8		
名 称	単 位	敷 設	撤 去																																																
配 管 工 人		0.05	0.03																																																
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																
普 通 作 業 員	人	40.8																																																	
設 備 機 械 工	〃	40.8																																																	
電 工	〃	40.8																																																	
名 称	単 位	敷 設	撤 去																																																
配 管 工 人		0.05	0.03																																																
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																
普 通 作 業 員	人	40.8																																																	
設 備 機 械 工	〃	40.8																																																	
電 工	〃	40.8																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																						
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>5. 単 備 表</p> <p>5-1 全断面1m (トンネル延長) 当り単備表</p> <p>(1) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.3 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.4 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.8 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.12 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.14 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>火 薬</td> <td>含水爆薬 (スラリー)</td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.5 雷管は別途計上する。</td> </tr> <tr> <td>ロ ッ ク ボ ル ト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>(注) 表4.16~表4.18, 単備表 (6)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.10, 単備表 (5)</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 支 保 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.21~表4.22, 単備表 (4)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.23 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.23 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.23 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ロックボルトの本数については, 表4.16~表4.18による。 ただし, 別表値と一致しないものについては, 1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(2) ゼリ出し工 (ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>[オンロード型] 10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.9 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1 必要に応じて計上	トンネル世話役		〃		表4.1	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.3 機械運転単備表×5 機械損料	大型ブレーカ運転		〃		表4.4 機械運転単備表×5 機械損料	ホイールローダ運転		〃		表4.8 機械運転単備表×5 機械損料	コンクリート吹付機運転		〃		表4.12 機械運転単備表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		〃		表4.14 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.6	火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.5 雷管は別途計上する。	ロ ッ ク ボ ル ト		本		(注) 表4.16~表4.18, 単備表 (6)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.10, 単備表 (5)	H 形 鋼 支 保 工		t		表4.21~表4.22, 単備表 (4)	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.7	鏡吹付施工労務費		〃		表4.23 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		〃		表4.23 必要に応じて計上	鏡吹付材料費		〃		表4.23 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.9 機械運転単備表×5 機械損料	<p>5. 単 備 表</p> <p>5-1 全断面1m (トンネル延長) 当り単備表</p> <p>(1) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.3 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.4 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.8 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.12 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.14 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>火 薬</td> <td>含水爆薬 (スラリー)</td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.5 雷管は別途計上する。</td> </tr> <tr> <td>ロ ッ ク ボ ル ト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>(注) 表4.16~表4.18, 単備表 (6)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.10, 単備表 (5)</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 支 保 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.21~表4.22, 単備表 (4)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.23 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.23 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.23 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ロックボルトの本数については, 表4.16~表4.18による。 ただし, 別表値と一致しないものについては, 1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(2) ゼリ出し工 (ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>[オンロード型] 10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.9 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1 必要に応じて計上	トンネル世話役		〃		表4.1	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.3 機械運転単備表×5 機械損料	大型ブレーカ運転		〃		表4.4 機械運転単備表×5 機械損料	ホイールローダ運転		〃		表4.8 機械運転単備表×5 機械損料	コンクリート吹付機運転		〃		表4.12 機械運転単備表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		〃		表4.14 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.6	火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.5 雷管は別途計上する。	ロ ッ ク ボ ル ト		本		(注) 表4.16~表4.18, 単備表 (6)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.10, 単備表 (5)	H 形 鋼 支 保 工		t		表4.21~表4.22, 単備表 (4)	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.7	鏡吹付施工労務費		〃		表4.23 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		〃		表4.23 必要に応じて計上	鏡吹付材料費		〃		表4.23 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.9 機械運転単備表×5 機械損料	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル世話役		〃		表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
ドリルジャンボ運転		週		表4.3 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
大型ブレーカ運転		〃		表4.4 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
ホイールローダ運転		〃		表4.8 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート吹付機運転		〃		表4.12 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
吹付プラント設備運転		〃		表4.14 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.6																																																																																																																																																																																																																																					
火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.5 雷管は別途計上する。																																																																																																																																																																																																																																					
ロ ッ ク ボ ル ト		本		(注) 表4.16~表4.18, 単備表 (6)																																																																																																																																																																																																																																					
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.10, 単備表 (5)																																																																																																																																																																																																																																					
H 形 鋼 支 保 工		t		表4.21~表4.22, 単備表 (4)																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.7																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費		〃		表4.23 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工機械費		〃		表4.23 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付材料費		〃		表4.23 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.9 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル世話役		〃		表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
ドリルジャンボ運転		週		表4.3 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
大型ブレーカ運転		〃		表4.4 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
ホイールローダ運転		〃		表4.8 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート吹付機運転		〃		表4.12 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
吹付プラント設備運転		〃		表4.14 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.6																																																																																																																																																																																																																																					
火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.5 雷管は別途計上する。																																																																																																																																																																																																																																					
ロ ッ ク ボ ル ト		本		(注) 表4.16~表4.18, 単備表 (6)																																																																																																																																																																																																																																					
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.10, 単備表 (5)																																																																																																																																																																																																																																					
H 形 鋼 支 保 工		t		表4.21~表4.22, 単備表 (4)																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.7																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費		〃		表4.23 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工機械費		〃		表4.23 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付材料費		〃		表4.23 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	週		表4.9 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																										
小断面トンネル工 (NATM)	(3) 大型ブレーカ運転1日当り単価表 (こそく用)																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ</td> <td>トンネル工専用 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧式600～800kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ			大 型 プ レ ー カ	トンネル工専用 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧式600～800kg級	日		機械損料	諸 雑 費		式	1		計				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																								
	燃 料 費		ℓ																										
	大 型 プ レ ー カ	トンネル工専用 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧式600～800kg級	日		機械損料																								
	諸 雑 費		式	1																									
	計																												
	(4) H形鋼支保工1m (トンネル延長) 単価表																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼支保工曲げ本体</td> <td>SS400 H-〇〇〇</td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.21, 表4.22</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		表4.21, 表4.22															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																								
	H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		表4.21, 表4.22																								
	(5) 吹付コンクリート1m (トンネル延長) 単価表																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.10</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.10															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																								
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.10																									
(6) ロックボルト1m (トンネル延長) 単価表																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロックボルト (ドライモルタル含む)</td> <td>耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m</td> <td>本</td> <td></td> <td>表4.16～表4.19</td> </tr> <tr> <td>注 入 急 結 剤</td> <td>無収縮混和剤</td> <td>#</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ロックボルト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m	本		表4.16～表4.19	注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	#		必要に応じて計上											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																									
ロックボルト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m	本		表4.16～表4.19																									
注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	#		必要に応じて計上																									
(7) 火薬1m (トンネル延長) 単価表																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td>含水爆薬 (スラリー)</td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.5 雷管は別途計上する。</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.5 雷管は別途計上する。																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																									
火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.5 雷管は別途計上する。																									
(3) 大型ブレーカ運転1日当り単価表 (こそく用)																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ</td> <td>トンネル工専用 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧式600～800kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ			大 型 プ レ ー カ	トンネル工専用 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧式600～800kg級	日		機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																									
燃 料 費		ℓ																											
大 型 プ レ ー カ	トンネル工専用 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧式600～800kg級	日		機械損料																									
諸 雑 費		式	1																										
計																													
(4) H形鋼支保工1m (トンネル延長) 単価表																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼支保工曲げ本体</td> <td>SS400 H-〇〇〇</td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.21, 表4.22</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		表4.21, 表4.22																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																									
H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		表4.21, 表4.22																									
(5) 吹付コンクリート1m (トンネル延長) 単価表																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.10</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.10																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																									
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.10																									
(6) ロックボルト1m (トンネル延長) 単価表																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロックボルト (ドライモルタル含む)</td> <td>耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m</td> <td>本</td> <td></td> <td>表4.16～表4.19</td> </tr> <tr> <td>注 入 急 結 剤</td> <td>無収縮混和剤</td> <td>#</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ロックボルト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m	本		表4.16～表4.19	注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	#		必要に応じて計上											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																									
ロックボルト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN (〇t) 以上 付属品含む L=〇m	本		表4.16～表4.19																									
注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	#		必要に応じて計上																									
(7) 火薬1m (トンネル延長) 単価表																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td>含水爆薬 (スラリー)</td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.5 雷管は別途計上する。</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.5 雷管は別途計上する。																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																									
火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.5 雷管は別途計上する。																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	5-2 覆工等1m (トンネル延長) 当り単備表 (8) 覆工コンクリート等1m当り単備表	5-2 覆工等1m (トンネル延長) 当り単備表 (8) 覆工コンクリート等1m当り単備表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.34</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.26 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.31</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.30</td> </tr> <tr> <td>防水シート</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表4.29 1.16×A</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.32</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.34	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリートポンプ車運	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	週		表4.26 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.31	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.30	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.29 1.16×A	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.32	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.34</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.26 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.31</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.30</td> </tr> <tr> <td>防水シート</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表4.29 1.16×A</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.32</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.34	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリートポンプ車運	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	週		表4.26 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.31	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.30	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.29 1.16×A	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.32	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	トンネル世話役		人		表4.34																																																																																																		
	トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																		
	トンネル作業員		〃		〃																																																																																																		
	コンクリートポンプ車運	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	週		表4.26 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																		
	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.31																																																																																																		
	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.30																																																																																																		
	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.29 1.16×A																																																																																																		
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.32																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.34																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
コンクリートポンプ車運	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	週		表4.26 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																			
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.31																																																																																																			
生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.30																																																																																																			
防水シート		m <sup>2</sup>		表4.29 1.16×A																																																																																																			
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.32																																																																																																			
計																																																																																																							
	A: 1m当り防水シート面積 (防水シート数量は、ラップ及び施工面の凹凸を含めたロス16%を加算する)	A: 1m当り防水シート面積 (防水シート数量は、ラップ及び施工面の凹凸を含めたロス16%を加算する)																																																																																																					
	(9) 型枠工 (覆工コンクリート) スライドセントル移動・据付・脱型1m (トンネル延長) 当り単備表	(9) 型枠工 (覆工コンクリート) スライドセントル移動・据付・脱型1m (トンネル延長) 当り単備表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.33</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル</td> <td></td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.27 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.33	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル		m	1	表4.27 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.33</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル</td> <td></td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.27 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.33	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル		m	1	表4.27 機械損料	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.33																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル		m	1	表4.27 機械損料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.33																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル		m	1	表4.27 機械損料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
	(10) 防水工1m (トンネル延長) 当り単備表	(10) 防水工1m (トンネル延長) 当り単備表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.06×A/10</td> <td>表4.24</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.14×A/10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.12×A/10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>防水工作業台車</td> <td>L=4.5m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.28 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	0.06×A/10	表4.24	トンネル特殊工		〃	0.14×A/10	〃	トンネル作業員		〃	0.12×A/10	〃	防水工作業台車	L=4.5m	m	1	表4.28 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.06×A/10</td> <td>表4.24</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.14×A/10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.12×A/10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>防水工作業台車</td> <td>L=4.5m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.28 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	0.06×A/10	表4.24	トンネル特殊工		〃	0.14×A/10	〃	トンネル作業員		〃	0.12×A/10	〃	防水工作業台車	L=4.5m	m	1	表4.28 機械損料	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人	0.06×A/10	表4.24																																																																																																			
トンネル特殊工		〃	0.14×A/10	〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃	0.12×A/10	〃																																																																																																			
防水工作業台車	L=4.5m	m	1	表4.28 機械損料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人	0.06×A/10	表4.24																																																																																																			
トンネル特殊工		〃	0.14×A/10	〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃	0.12×A/10	〃																																																																																																			
防水工作業台車	L=4.5m	m	1	表4.28 機械損料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
	A: 1m当り防水シート面積	A: 1m当り防水シート面積																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
小断面トンネル工 (NATM)	<p>5-3 直接工事費, 仮設工, トンネル仮設備工 (11) ○○○式集塵機運転1m(トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.14 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(12) 空気圧縮機設備運転1箇月当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.36</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>定置式・スクリーン型 11.0~12.4m<sup>3</sup>/min</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.36 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(13) 空気圧縮機設備設置・撤去1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.37</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.37 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(14) 吹付プラント組立・解体1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.38</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.38 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.14 機械運転単価表×5 機械損料	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			特 殊 作 業 員		人		表4.36	空 気 圧 縮 機	定置式・スクリーン型 11.0~12.4m <sup>3</sup> /min	h		表4.36 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.37	特 殊 作 業 員		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	設 備 機 械 工		人		〃	と び 工		人		〃	電 工		人		〃	ラ フ テ レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.37 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.38	特 殊 作 業 員		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	設 備 機 械 工		人		〃	と び 工		人		〃	溶 接 工		人		〃	電 工		人		〃	ラ フ テ レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.38 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>5-3 直接工事費, 仮設工, トンネル仮設備工 (11) ○○○式集塵機運転1m(トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.14 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(12) 空気圧縮機設備運転1箇月当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.36</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>定置式・スクリーン型 11.0~12.4m<sup>3</sup>/min</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.36 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(13) 空気圧縮機設備設置・撤去1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.37</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.37 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(14) 吹付プラント組立・解体1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.38</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.38 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.14 機械運転単価表×5 機械損料	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			特 殊 作 業 員		人		表4.36	空 気 圧 縮 機	定置式・スクリーン型 11.0~12.4m <sup>3</sup> /min	h		表4.36 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.37	特 殊 作 業 員		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	設 備 機 械 工		人		〃	と び 工		人		〃	電 工		人		〃	ラ フ テ レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.37 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.38	特 殊 作 業 員		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	設 備 機 械 工		人		〃	と び 工		人		〃	溶 接 工		人		〃	電 工		人		〃	ラ フ テ レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.38 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.14 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	電 力 料		kWh																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	特 殊 作 業 員		人		表4.36																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	空 気 圧 縮 機	定置式・スクリーン型 11.0~12.4m <sup>3</sup> /min	h		表4.36 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.37																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	特 殊 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
設 備 機 械 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラ フ テ レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.37 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設 備 機 械 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
溶 接 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラ フ テ レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.38 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.14 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
電 力 料		kWh																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		人		表4.36																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
空 気 圧 縮 機	定置式・スクリーン型 11.0~12.4m <sup>3</sup> /min	h		表4.36 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.37																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設 備 機 械 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラ フ テ レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.37 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設 備 機 械 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
溶 接 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
電 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラ フ テ レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.38 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																			
小断面トンネル工 (NATM)	(15) スライドセントル組立・解体1基当り単価表																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.39</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフレレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.39 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.39	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電工		〃		〃	ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.39 機械賃料	諸雑費		式	1		計				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
	土木一般世話役		人		表4.39																																																	
	特殊作業員		〃		〃																																																	
	普通作業員		〃		〃																																																	
	設備機械工		〃		〃																																																	
	とび工		〃		〃																																																	
	電工		〃		〃																																																	
	ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.39 機械賃料																																																	
	諸雑費		式	1																																																		
	計																																																					
	(16) 防水作業台車組立・解体1基当り単価表																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.40</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフレレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.40 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.40	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電工		〃		〃	ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.40 機械賃料	諸雑費		式	1		計				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
	土木一般世話役		人		表4.40																																																	
	特殊作業員		〃		〃																																																	
	普通作業員		〃		〃																																																	
設備機械工		〃		〃																																																		
とび工		〃		〃																																																		
電工		〃		〃																																																		
ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.40 機械賃料																																																		
諸雑費		式	1																																																			
計																																																						
(17) 坑外送気管敷設・撤去1m当り単価表																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.41</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	配管工		人		表4.41	諸雑費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																		
配管工		人		表4.41																																																		
諸雑費		式	1																																																			
計																																																						
(18) 仮設備保守費1箇月当り単価表																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.42</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表4.42	設備機械工		〃		〃	電工		〃		〃	諸雑費		式	1		計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																		
普通作業員		人		表4.42																																																		
設備機械工		〃		〃																																																		
電工		〃		〃																																																		
諸雑費		式	1																																																			
計																																																						
(15) スライドセントル組立・解体1基当り単価表																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.39</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフレレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.39 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.39	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電工		〃		〃	ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.39 機械賃料	諸雑費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																		
土木一般世話役		人		表4.39																																																		
特殊作業員		〃		〃																																																		
普通作業員		〃		〃																																																		
設備機械工		〃		〃																																																		
とび工		〃		〃																																																		
電工		〃		〃																																																		
ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.39 機械賃料																																																		
諸雑費		式	1																																																			
計																																																						
(16) 防水作業台車組立・解体1基当り単価表																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.40</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフレレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.40 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.40	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電工		〃		〃	ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.40 機械賃料	諸雑費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																		
土木一般世話役		人		表4.40																																																		
特殊作業員		〃		〃																																																		
普通作業員		〃		〃																																																		
設備機械工		〃		〃																																																		
とび工		〃		〃																																																		
電工		〃		〃																																																		
ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排吐ガス対策型 (第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.40 機械賃料																																																		
諸雑費		式	1																																																			
計																																																						
(17) 坑外送気管敷設・撤去1m当り単価表																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.41</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	配管工		人		表4.41	諸雑費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																		
配管工		人		表4.41																																																		
諸雑費		式	1																																																			
計																																																						
(18) 仮設備保守費1箇月当り単価表																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.42</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表4.42	設備機械工		〃		〃	電工		〃		〃	諸雑費		式	1		計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																		
普通作業員		人		表4.42																																																		
設備機械工		〃		〃																																																		
電工		〃		〃																																																		
諸雑費		式	1																																																			
計																																																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用		
小断面トンネル工 (NATM)	(19) 軸流ファン運転1式当り単価表				
	電 力 料	規 格	単 位	数 量	摘 要
			kWh		
	軸 流 フ ァ ン 損 料		日		
	風 管		m		
	諸 雑 費		式	1	
	計				
	(20) 給水設備運転1日当り単価表				
電 力 料	規 格	単 位	数 量	摘 要	
		kWh			
小型多段遠心ポンプ	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.4	
水 槽	鋼板製簡易水槽 容量 5m <sup>3</sup>	供用日	1.4	"	
諸 雑 費		式	1		
計					
(注) 水槽の供用日数は次式により求める。 供用日数=運転日数×供用日数率 [供用日数率=1.4]					
(21) 排水設備運転1日当り単価表					
電 力 料	規 格	単 位	数 量	摘 要	
		kWh			
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	3	表3.5	
諸 雑 費		式	1		
計					
(注) 水槽の供用日数は次式により求める。 供用日数=運転日数×供用日数率 [供用日数率=1.41]					
(20) 軸流ファン運転1式当り単価表					
電 力 料	規 格	単 位	数 量	摘 要	
		kWh			
軸 流 フ ァ ン 損 料		日			
風 管		m			
諸 雑 費		式	1		
計					
(20) 給水設備運転1日当り単価表					
電 力 料	規 格	単 位	数 量	摘 要	
		kWh			
小型多段遠心ポンプ	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.4	
水 槽	鋼板製簡易水槽 容量 5m <sup>3</sup>	供用日	1.41	"	
諸 雑 費		式	1		
計					
(注) 水槽の供用日数は次式により求める。 供用日数=運転日数×供用日数率 [供用日数率=1.41]					
(21) 排水設備運転1日当り単価表					
電 力 料	規 格	単 位	数 量	摘 要	
		kWh			
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	3	表3.5	
諸 雑 費		式	1		
計					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用	
小断面トンネル工 (NATM)	(22) 機械運転単価表			
	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項
	ドリルジャンボ	トンネル工専用 ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2ブーム・1バスケット ドリフタ質量150kg級	機-25	燃料消費量→201 機械損料数量→ 1.40
	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧式 ブレーカ600～800kg級 ベースマシン12t級	機-12	燃料消費量→ 19
	ホイールローダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 64 機械損料数量→ 1.40
	ダンプトラック (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	機-32	燃料消費量→ 99 タイヤの損耗費も計上
	コンクリート吹付機	トンネル工専用 湿式吹付・吹付ロボット一体・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出力6～20m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	機-25	燃料消費量→ 63 機械損料数量→ 1.40
	集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する
	吹付プラント設備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 19 (一括練混ぜ) → 14 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.40
	コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 44 機械損料数量→ 1.40
	(22) 機械運転単価表			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	
ドリルジャンボ	トンネル工専用 ホイール式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2ブーム・1バスケット ドリフタ質量150kg級	機-25	燃料消費量→201 機械損料数量→ 1.41	
大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧式 ブレーカ600～800kg級 ベースマシン12t級	機-12	燃料消費量→ 19	
ホイールローダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(山積) 2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 64 機械損料数量→ 1.41	
ダンプトラック (トンネル工専用)	[オンロード型] 10t積	機-32	燃料消費量→ 99 タイヤの損耗費も計上	
コンクリート吹付機	トンネル工専用 湿式吹付・吹付ロボット一体・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出力6～20m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	機-25	燃料消費量→ 63 機械損料数量→ 1.41	
集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する	
吹付プラント設備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 19 (一括練混ぜ) → 14 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41	
コンクリートポンプ車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 44 機械損料数量→ 1.41	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																				
ポストテンション場所打ホロスラブ橋工	<p>⑨ ポストテンション場所打ホロスラブ橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション場所打ホロスラブ橋の主桁製作工（場所打固定式保工法によるPC定着工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 コンクリート工 3-1-1 機種選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種選定</caption> <thead> <tr> <th>機種名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック駆動・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機種名	規格	単位	数量	摘要	コンクリートポンプ車	トラック駆動・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1		<p>⑨ ポストテンション場所打ホロスラブ橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション場所打ホロスラブ橋の主桁製作工（場所打固定式保工法によるPC定着工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 コンクリート工 3-1-1 機種選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種選定</caption> <thead> <tr> <th>機種名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック駆動・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機種名	規格	単位	数量	摘要	コンクリートポンプ車	トラック駆動・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1		
機種名	規格	単位	数量	摘要																			
コンクリートポンプ車	トラック駆動・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1																				
機種名	規格	単位	数量	摘要																			
コンクリートポンプ車	トラック駆動・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
<b>ポストテンション場所打 ホロースラブ 橋工</b>	<p>3-1-2 施工歩掛 コンクリート10m<sup>3</sup>当りの型枠（R付含む）の製作・設置・撤去、コンクリート打設、表面仕上、養生、円筒型枠設置の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、早強セメントを使用した場合の施工歩掛である。 なお、次表には、型枠等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 コンクリート工歩掛</b> (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td><math>\frac{8}{(7)}</math></td> <td>(注) 4, 5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 生コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。 2. 円筒型枠の材料費は、必要数量を別途計上する。 3. コンクリートの1日当り打設量は、170m<sup>3</sup>を標準とする。 4. 諸雑費は、型枠用資材、コンクリート養生材、フォームタイ、Pコン、鋸損料、ドリル損料、コンクリートバイブレータ損料、散水機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、給熱養生等（ジェットヒータ、練炭、電気養生等）の特別な養生を必要とする場合の諸雑費率は、( )内の値とし、養生費を別途計上する。 6. 架設支保は、「第2編16章橋梁④架設支保工」による。</p> <p>3-2 鉄筋工 鉄筋の加工・組立の歩掛は、次表を標準とする。 なお、次表には鉄筋の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 鉄筋工歩掛</b> (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒</td> <td>鋼 D13～D32</td> <td>t</td> <td>1.05</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>(注) 3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋の切断等のロス率は、+0.05として上表に含まれており、スクラップ控除は行わない。 2. ガス圧接が必要な場合は、別途計上する。 3. 諸雑費は、結束線、スペーサ、溶接棒、切断機損料、加工機損料、溶接機損料、鉄筋吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 鉄筋の加工・組立の日当り施工量は、2.1t/日を標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.9		型わく工		〃	4.4		とび工		〃	0.2		特殊作業員		〃	0.6		普通作業員		〃	3.8		生コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06		諸雑費率		%	$\frac{8}{(7)}$	(注) 4, 5	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.6		鉄筋工		〃	3.9		とび工		〃	0.1		普通作業員		〃	2.2		棒	鋼 D13～D32	t	1.05	(注) 1	諸雑費率		%	6	(注) 3	<p>3-1-2 施工歩掛 コンクリート10m<sup>3</sup>当りの型枠（R付含む）の製作・設置・撤去、コンクリート打設、表面仕上、養生、円筒型枠設置の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、早強セメントを使用した場合の施工歩掛である。 なお、次表には、型枠等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 コンクリート工歩掛</b> (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td><math>\frac{8}{(7)}</math></td> <td>(注) 4, 5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 生コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。 2. 円筒型枠の材料費は、必要数量を別途計上する。 3. コンクリートの1日当り打設量は、170m<sup>3</sup>を標準とする。 4. 諸雑費は、型枠用資材、コンクリート養生材、フォームタイ、Pコン、鋸損料、ドリル損料、コンクリートバイブレータ損料、散水機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、給熱養生等（ジェットヒータ、練炭、電気養生等）の特別な養生を必要とする場合の諸雑費率は、( )内の値とし、養生費を別途計上する。 6. 架設支保は、「第2編16章橋梁④架設支保工」による。</p> <p>3-2 鉄筋工 鉄筋の加工・組立の歩掛は、次表を標準とする。 なお、次表には鉄筋の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 鉄筋工歩掛</b> (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒</td> <td>鋼 D13～D32</td> <td>t</td> <td>1.05</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>(注) 3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋の切断等のロス率は、+0.05として上表に含まれており、スクラップ控除は行わない。 2. ガス圧接が必要な場合は、別途計上する。 3. 諸雑費は、結束線、スペーサ、溶接棒、切断機損料、加工機損料、溶接機損料、鉄筋吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 鉄筋の加工・組立の日当り施工量は、2.1t/日を標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.9		型わく工		〃	4.4		とび工		〃	0.2		特殊作業員		〃	0.6		普通作業員		〃	3.8		生コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06		諸雑費率		%	$\frac{8}{(7)}$	(注) 4, 5	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.6		鉄筋工		〃	3.9		とび工		〃	0.1		普通作業員		〃	2.2		棒	鋼 D13～D32	t	1.05	(注) 1	諸雑費率		%	6	(注) 3	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	0.9																																																																																																																																																																
型わく工		〃	4.4																																																																																																																																																																
とび工		〃	0.2																																																																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.6																																																																																																																																																																
普通作業員		〃	3.8																																																																																																																																																																
生コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1																																																																																																																																																															
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06																																																																																																																																																																
諸雑費率		%	$\frac{8}{(7)}$	(注) 4, 5																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	0.6																																																																																																																																																																
鉄筋工		〃	3.9																																																																																																																																																																
とび工		〃	0.1																																																																																																																																																																
普通作業員		〃	2.2																																																																																																																																																																
棒	鋼 D13～D32	t	1.05	(注) 1																																																																																																																																																															
諸雑費率		%	6	(注) 3																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	0.9																																																																																																																																																																
型わく工		〃	4.4																																																																																																																																																																
とび工		〃	0.2																																																																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.6																																																																																																																																																																
普通作業員		〃	3.8																																																																																																																																																																
生コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1																																																																																																																																																															
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06																																																																																																																																																																
諸雑費率		%	$\frac{8}{(7)}$	(注) 4, 5																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	0.6																																																																																																																																																																
鉄筋工		〃	3.9																																																																																																																																																																
とび工		〃	0.1																																																																																																																																																																
普通作業員		〃	2.2																																																																																																																																																																
棒	鋼 D13～D32	t	1.05	(注) 1																																																																																																																																																															
諸雑費率		%	6	(注) 3																																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																															
ポストテンション場所打 ホロースラブ 橋工	3-3 ケーブル工 PCケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。 なお、次表にはPCケーブル等の資材吊込を含む。	3-3 ケーブル工 PCケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。 なお、次表にはPCケーブル等の資材吊込を含む。																																																																																																																																																																																																
	3-4 緊張工 PC定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。	3-4 緊張工 PC定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																
	<p style="text-align: center;"><b>表3.4 ケーブル工歩掛</b> (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">6.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">5.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PC鋼材</td> <td>kg</td> <td style="text-align: center;">910</td> <td style="text-align: center;">966</td> <td style="text-align: center;">1,374</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">20</td> <td>(注) 2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PCケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除は行わない。                      2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格 名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.3				橋りょう特殊工	#	6.6				とび工	#	0.1				普通作業員	#	5.5				PC鋼材	kg	910	966	1,374	(注) 1	諸雑費率	%	20			(注) 2	<p style="text-align: center;"><b>表3.4 ケーブル工歩掛</b> (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">6.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">5.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PC鋼材</td> <td>kg</td> <td style="text-align: center;">910</td> <td style="text-align: center;">966</td> <td style="text-align: center;">1,374</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">20</td> <td>(注) 2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PCケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除は行わない。                      2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格 名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)	橋りょう世話役	人	1.3				橋りょう特殊工	#	6.6				とび工	#	0.1				普通作業員	#	5.5				PC鋼材	kg	910	966	1,374	(注) 1	諸雑費率	%	20			(注) 2																																																																																																						
ケーブル規格 名称	単 位			マルチストランドシステム				摘 要																																																																																																																																																																																										
		1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	1.3																																																																																																																																																																																																
橋りょう特殊工	#	6.6																																																																																																																																																																																																
とび工	#	0.1																																																																																																																																																																																																
普通作業員	#	5.5																																																																																																																																																																																																
PC鋼材	kg	910	966	1,374	(注) 1																																																																																																																																																																																													
諸雑費率	%	20			(注) 2																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																													
		1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	1.3																																																																																																																																																																																																
橋りょう特殊工	#	6.6																																																																																																																																																																																																
とび工	#	0.1																																																																																																																																																																																																
普通作業員	#	5.5																																																																																																																																																																																																
PC鋼材	kg	910	966	1,374	(注) 1																																																																																																																																																																																													
諸雑費率	%	20			(注) 2																																																																																																																																																																																													
	<p style="text-align: center;"><b>表3.5 緊張工歩掛</b> (両締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">3.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">6.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">15</td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(片締め 10ケーブル当り)</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 緊張工歩掛</b> (片締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">8.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">3.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">5.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>#</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td>(注) 2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">15</td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      2. 接続したケーブルを緊張する場合、固定側定着装置は計上しない。</p>	ケーブル規格 名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	2.3				橋りょう特殊工	#	10.0				型わく工	#	3.3				普通作業員	#	6.4				定着装置	個	緊張側(緊張用) 20				諸雑費率	%	15			(注) 1	ケーブル規格 名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.9				橋りょう特殊工	#	8.3				型わく工	#	3.4				普通作業員	#	5.2				定着装置	個	緊張側(緊張用) 10				#	#	固定側(緊張用又は固定用) 10			(注) 2	諸雑費率	%	15			(注) 1	<p style="text-align: center;"><b>表3.5 緊張工歩掛</b> (両締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">3.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">6.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">15</td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(片締め 10ケーブル当り)</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 緊張工歩掛</b> (片締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">8.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">3.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">5.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>#</td> <td>#</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td>(注) 2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">15</td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      2. 接続したケーブルを緊張する場合、固定側定着装置は計上しない。</p>	ケーブル規格 名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)	橋りょう世話役	人	2.3				橋りょう特殊工	#	10.0				型わく工	#	3.3				普通作業員	#	6.4				定着装置	個	緊張側(緊張用) 20				諸雑費率	%	15			(注) 1	ケーブル規格 名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)	橋りょう世話役	人	1.9				橋りょう特殊工	#	8.3				型わく工	#	3.4				普通作業員	#	5.2				定着装置	個	緊張側(緊張用) 10				#	#	固定側(緊張用又は固定用) 10			(注) 2	諸雑費率	%	15			(注) 1
ケーブル規格 名称	単 位			マルチストランドシステム				摘 要																																																																																																																																																																																										
		1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	2.3																																																																																																																																																																																																
橋りょう特殊工	#	10.0																																																																																																																																																																																																
型わく工	#	3.3																																																																																																																																																																																																
普通作業員	#	6.4																																																																																																																																																																																																
定着装置	個	緊張側(緊張用) 20																																																																																																																																																																																																
諸雑費率	%	15			(注) 1																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																													
		1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	1.9																																																																																																																																																																																																
橋りょう特殊工	#	8.3																																																																																																																																																																																																
型わく工	#	3.4																																																																																																																																																																																																
普通作業員	#	5.2																																																																																																																																																																																																
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																																																																																
#	#	固定側(緊張用又は固定用) 10			(注) 2																																																																																																																																																																																													
諸雑費率	%	15			(注) 1																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																													
		1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	2.3																																																																																																																																																																																																
橋りょう特殊工	#	10.0																																																																																																																																																																																																
型わく工	#	3.3																																																																																																																																																																																																
普通作業員	#	6.4																																																																																																																																																																																																
定着装置	個	緊張側(緊張用) 20																																																																																																																																																																																																
諸雑費率	%	15			(注) 1																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称	単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																													
		1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	1.9																																																																																																																																																																																																
橋りょう特殊工	#	8.3																																																																																																																																																																																																
型わく工	#	3.4																																																																																																																																																																																																
普通作業員	#	5.2																																																																																																																																																																																																
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																																																																																
#	#	固定側(緊張用又は固定用) 10			(注) 2																																																																																																																																																																																													
諸雑費率	%	15			(注) 1																																																																																																																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
<b>ポストテンション場所打 ホロースラブ 橋工</b>	<p>3-5 接続工 PC定着工法のケーブル接続の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、モノグリップ型を使用した場合の施工歩掛である。</p> <p>3-5-1 編成人員 接続工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 日当り編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-5-2 日当り施工量 接続工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.7 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日 当 り 施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接 続 工 組</td> <td></td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-5-3 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.8 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、センタースパイラル、なまし鉄線、ビニルテープ、シール材、ボルト・ナット、グラウトホース、セットハンマー、レンチ、番線カッター及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-6 日当り施工量 ケーブル組立、グラウト材注入、ケーブル緊張の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.9 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">ケーブル規格 名称</th> <th colspan="3">標準施工量</th> </tr> <tr> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーブル組立 (m/日)</td> <td>150</td> <td>145</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>グラウト材注入 (m/日)</td> <td>490</td> <td>490</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>緊張(両締め)(ケーブル/日)</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td>緊張(片締め)(ケーブル/日)</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	2	普通作業員	〃	2	作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量	接 続 工 組		13	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	9	ケーブル規格 名称	標準施工量			マルチストランドシステム			1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	ケーブル組立 (m/日)	150	145	107	グラウト材注入 (m/日)	490	490	410	緊張(両締め)(ケーブル/日)	9			緊張(片締め)(ケーブル/日)	8			<p>3-5 接続工 PC定着工法のケーブル接続の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、モノグリップ型を使用した場合の施工歩掛である。</p> <p>3-5-1 編成人員 接続工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 日当り編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-5-2 日当り施工量 接続工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.7 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日 当 り 施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接 続 工 組</td> <td></td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-5-3 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.8 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、センタースパイラル、なまし鉄線、ビニルテープ、シール材、ボルト・ナット、グラウトホース、セットハンマー、レンチ、番線カッター及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-6 日当り施工量 ケーブル組立、グラウト材注入、ケーブル緊張の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.9 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">ケーブル規格 名称</th> <th colspan="3">標準施工量</th> </tr> <tr> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーブル組立 (m/日)</td> <td>150</td> <td>145</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>グラウト材注入 (m/日)</td> <td>490</td> <td>490</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>緊張(両締め)(ケーブル/日)</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td>緊張(片締め)(ケーブル/日)</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	2	普通作業員	〃	2	作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量	接 続 工 組		13	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	9	ケーブル規格 名称	標準施工量			マルチストランドシステム			1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)	ケーブル組立 (m/日)	150	145	107	グラウト材注入 (m/日)	490	490	410	緊張(両締め)(ケーブル/日)	9			緊張(片締め)(ケーブル/日)	8			
	名 称	単 位	数 量																																																																																																
橋りょう世話役	人	1																																																																																																	
橋りょう特殊工	〃	2																																																																																																	
普通作業員	〃	2																																																																																																	
作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量																																																																																																	
接 続 工 組		13																																																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																		
諸 雑 費 率	9																																																																																																		
ケーブル規格 名称	標準施工量																																																																																																		
	マルチストランドシステム																																																																																																		
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																
ケーブル組立 (m/日)	150	145	107																																																																																																
グラウト材注入 (m/日)	490	490	410																																																																																																
緊張(両締め)(ケーブル/日)	9																																																																																																		
緊張(片締め)(ケーブル/日)	8																																																																																																		
名 称	単 位	数 量																																																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																																																	
橋りょう特殊工	〃	2																																																																																																	
普通作業員	〃	2																																																																																																	
作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量																																																																																																	
接 続 工 組		13																																																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																		
諸 雑 費 率	9																																																																																																		
ケーブル規格 名称	標準施工量																																																																																																		
	マルチストランドシステム																																																																																																		
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)																																																																																																
ケーブル組立 (m/日)	150	145	107																																																																																																
グラウト材注入 (m/日)	490	490	410																																																																																																
緊張(両締め)(ケーブル/日)	9																																																																																																		
緊張(片締め)(ケーブル/日)	8																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
ポストテンション場所打 ホロースラブ 橋工	4. 落橋防止装置取付工 4-1 適用範囲 本歩掛は、P C鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置の取付けに適用する。  4-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> (注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。  4-3 編成人員 落橋防止装置取付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.2 日当り編成人員 (人)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> 4-4 日当り施工量 落橋防止装置取付工の日当り施工量は、次表を標準とする。  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.3 日当り施工量</caption> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日 当 り 施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置 取 付 工</td> <td>組</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> 4-5 諸雑費  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.4 諸雑費率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> (注) 諸雑費は、補助鉄筋、なまし鉄線、ハンマドリル、レンチ、セットハンマー、番線カッター及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上する。	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	2	普通作業員	〃	2	作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量	落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	6	4. 落橋防止装置取付工 4-1 適用範囲 本歩掛は、P C鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置の取付けに適用する。  4-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> (注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。  4-3 編成人員 落橋防止装置取付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.2 日当り編成人員 (人)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> 4-4 日当り施工量 落橋防止装置取付工の日当り施工量は、次表を標準とする。  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.3 日当り施工量</caption> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日 当 り 施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置 取 付 工</td> <td>組</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> 4-5 諸雑費  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.4 諸雑費率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> (注) 諸雑費は、補助鉄筋、なまし鉄線、ハンマドリル、レンチ、セットハンマー、番線カッター及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上する。	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	2	普通作業員	〃	2	作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量	落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	6	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																	
橋りょう特殊工	〃	2																																																																	
普通作業員	〃	2																																																																	
作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量																																																																	
落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																		
諸 雑 費 率	6																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																	
橋りょう特殊工	〃	2																																																																	
普通作業員	〃	2																																																																	
作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量																																																																	
落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																		
諸 雑 費 率	6																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
<b>ポストテンション場所打 ホロースラブ 橋工</b>	<p>5. 支 承 工</p> <p>5-1 適用範囲 本歩掛は、道路橋示方書でいうタイプBのゴム支承に適用する。 タイプAのゴム支承は、「第2編16章橋梁⑦PC橋架設工」による。 金属支承については、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p> <p>5-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>5-3 編成人員 支承接付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 日当り編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 支承接付から無収縮モルタル打設までの作業を含む。 なお、無収縮モルタルについては、別途計上する。</p> <p>5-4 日当り施工量 支承接付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支 承 取 付 工</td> <td>個</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠用資材、モルタルミキサー、ハンマードリル及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	人	2	普通作業員	人	2	作 業 種 別	単 位	日当り施工量	支 承 取 付 工	個	3	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	6	<p>5. 支 承 工</p> <p>5-1 適用範囲 本歩掛は、道路橋示方書でいうタイプBのゴム支承に適用する。 タイプAのゴム支承は、「第2編16章橋梁⑦PC橋架設工」による。 金属支承については、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p> <p>5-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>5-3 編成人員 支承接付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 日当り編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 支承接付から無収縮モルタル打設までの作業を含む。 なお、無収縮モルタルについては、別途計上する。</p> <p>5-4 日当り施工量 支承接付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支 承 取 付 工</td> <td>個</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠用資材、モルタルミキサー、ハンマードリル及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	人	2	普通作業員	人	2	作 業 種 別	単 位	日当り施工量	支 承 取 付 工	個	3	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	6	
機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																	
橋りょう特殊工	人	2																																																																	
普通作業員	人	2																																																																	
作 業 種 別	単 位	日当り施工量																																																																	
支 承 取 付 工	個	3																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																		
諸 雑 費 率	6																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型、 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																	
橋りょう特殊工	人	2																																																																	
普通作業員	人	2																																																																	
作 業 種 別	単 位	日当り施工量																																																																	
支 承 取 付 工	個	3																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																		
諸 雑 費 率	6																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
ポストテン ション場所打 ホロースラブ 橋工	<p>6. 単 備 表</p> <p>(1) コンクリート工10m<sup>2</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>2</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 円筒型枠の材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 鉄筋工1t当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒</td> <td>鋼 D13~D32</td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ケーブル工〇〇kN (〇〇t) 型ケーブル100m当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 緊張工〇〇kN (〇〇t) 型10ケーブル当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>2</sup> /h	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.3	鉄筋工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	棒	鋼 D13~D32	t		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4	橋りょう特殊工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	P C 鋼材		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.5	橋りょう特殊工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置		個		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>6. 単 備 表</p> <p>(1) コンクリート工10m<sup>2</sup>当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>2</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 円筒型枠の材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 鉄筋工1t当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒</td> <td>鋼 D13~D32</td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ケーブル工〇〇kN (〇〇t) 型ケーブル100m当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 緊張工〇〇kN (〇〇t) 型10ケーブル当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>2</sup> /h	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.3	鉄筋工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	棒	鋼 D13~D32	t		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4	橋りょう特殊工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	P C 鋼材		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.5	橋りょう特殊工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置		個		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>2</sup> /h	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
棒	鋼 D13~D32	t		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人		表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
P C 鋼材		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人		表3.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
定 着 装 置		個		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>2</sup> /h	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
棒	鋼 D13~D32	t		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人		表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
P C 鋼材		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人		表3.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
定 着 装 置		個		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																											
ポストテンション場所打 ホロースラブ 橋工	(5) 接続工○○kN (○○t) 型1組当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表3.6, 表3.7</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>接 続 具</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (注) D：日当り施工量(組/日)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表3.6, 表3.7	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	接 続 具		組	1		諸 雑 費		式	1	表3.8	計					(5) 接続工○○kN (○○t) 型1組当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表3.6, 表3.7</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>接 続 具</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (注) D：日当り施工量(組/日)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表3.6, 表3.7	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	接 続 具		組	1		諸 雑 費		式	1	表3.8	計																										
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
	橋りょう世話役		人	1/D×1	表3.6, 表3.7																																																																																									
	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																									
	普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																									
	接 続 具		組	1																																																																																										
	諸 雑 費		式	1	表3.8																																																																																									
	計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
橋りょう世話役		人	1/D×1	表3.6, 表3.7																																																																																										
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																										
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																										
接 続 具		組	1																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.8																																																																																										
計																																																																																														
	(6) 落橋防止装置取付工1組当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (注) D：日当り施工量(組/日)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	落 橋 防 止 装 置		組	1		ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					(6) 落橋防止装置取付工1組当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (注) D：日当り施工量(組/日)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	落 橋 防 止 装 置		組	1		ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3																																																																																										
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																										
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																										
落 橋 防 止 装 置		組	1																																																																																											
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																										
計																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3																																																																																										
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																										
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																										
落 橋 防 止 装 置		組	1																																																																																											
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																										
計																																																																																														
	(7) 支承工1個当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.1, 表5.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (注) D：日当り施工量(個/日)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	ゴ ム 支 承		個	1		無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					(7) 支承工1個当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.1, 表5.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (注) D：日当り施工量(個/日)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	ゴ ム 支 承		個	1		無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3																																																																																										
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																										
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																										
ゴ ム 支 承		個	1																																																																																											
無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																										
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																										
計																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3																																																																																										
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																										
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																										
ゴ ム 支 承		個	1																																																																																											
無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																										
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																										
計																																																																																														
	(8) 機械運転単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→8l 機械損料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8l 機械損料数量→1.00	(8) 機械運転単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→8l 機械損料数量→1.01</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8l 機械損料数量→1.01																																																																												
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																											
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8l 機械損料数量→1.00																																																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																											
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8l 機械損料数量→1.01																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>ポストテンション場所打箱桁橋工</p>	<p>⑩ ポストテンション場所打箱桁橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション場所打箱桁橋の主桁製作工（場所打固定式支保工法によるPC定着工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>⑩ ポストテンション場所打箱桁橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション場所打箱桁橋の主桁製作工（場所打固定式支保工法によるPC定着工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
<b>ポストテンション場所打箱桁橋工</b>	<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 コンクリート工</p> <p>3-1-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-1-2 施工歩掛 コンクリート10m<sup>3</sup>当りの型枠（R付含む）の製作・設置・撤去、コンクリート打設、表面仕上、養生、中空部支保設置・撤去の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、早強セメントを使用した場合の施工歩掛である。 なお、次表には、型枠等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 コンクリート工歩掛</b> (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>12 (10)</td> <td>(注) 3, 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 生コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。 2. コンクリートの1日当り打設量は、170m<sup>3</sup>を標準とする。 3. 諸雑費は、型枠用資材、中空部支保用仮設材損料、コンクリート養生材、鋸損料、ドリル損料、コンクリートパイププレート損料、散水機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の諸雑費率は、( )内の値として、養生費を別途計上する。 5. 架設支保は、「第2編16章橋梁⑫架設支保工」による。 6. 支承工は、金属支承の場合は、「第2編16章橋梁⑪-1鋼橋架設工」、道路橋示方書でいうゴム支承(タイプA)の場合は、「第2編16章橋梁⑪PC橋架設工」による。 ゴム支承(タイプB)の場合は、「第2編16章橋梁⑫ポストテンション場所打ホロスラブ橋工」による。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1.6		型 わ く 工		〃	10.0		と び 工		〃	0.4		特 殊 作 業 員		〃	1.4		普 通 作 業 員		〃	8.6		生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06		諸 雑 費 率		%	12 (10)	(注) 3, 4	<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 コンクリート工</p> <p>3-1-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-1-2 施工歩掛 コンクリート10m<sup>3</sup>当りの型枠（R付含む）の製作・設置・撤去、コンクリート打設、表面仕上、養生、中空部支保設置・撤去の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、早強セメントを使用した場合の施工歩掛である。 なお、次表には、型枠等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 コンクリート工歩掛</b> (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>12 (10)</td> <td>(注) 3, 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 生コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。 2. コンクリートの1日当り打設量は、170m<sup>3</sup>を標準とする。 3. 諸雑費は、型枠用資材、中空部支保用仮設材損料、コンクリート養生材、鋸損料、ドリル損料、コンクリートパイププレート損料、散水機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の諸雑費率は、( )内の値として、養生費を別途計上する。 5. 架設支保は、「第2編16章橋梁⑫架設支保工」による。 6. 支承工は、金属支承の場合は、「第2編16章橋梁⑪-1鋼橋架設工」、道路橋示方書でいうゴム支承(タイプA)の場合は、「第2編16章橋梁⑪PC橋架設工」による。 ゴム支承(タイプB)の場合は、「第2編16章橋梁⑫ポストテンション場所打ホロスラブ橋工」による。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1.6		型 わ く 工		〃	10.0		と び 工		〃	0.4		特 殊 作 業 員		〃	1.4		普 通 作 業 員		〃	8.6		生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06		諸 雑 費 率		%	12 (10)	(注) 3, 4	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1.6																																																																																																														
型 わ く 工		〃	10.0																																																																																																														
と び 工		〃	0.4																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	1.4																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	8.6																																																																																																														
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	12 (10)	(注) 3, 4																																																																																																													
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1.6																																																																																																														
型 わ く 工		〃	10.0																																																																																																														
と び 工		〃	0.4																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	1.4																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	8.6																																																																																																														
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	12 (10)	(注) 3, 4																																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
ポストテンション場所打箱桁橋工	3-2 鉄筋工 鉄筋の加工・組立の歩掛は、次表を標準とする。  <div style="text-align: center;"> <b>表3.3 鉄筋工歩掛</b> (1t当り)                     </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13~D32</td> <td>t</td> <td>1.05 (注)1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7 (注)3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋の切断ロス率は、+0.05として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。                      2. ガス圧接が必要な場合は、別途計上する。                      3. 諸雑費は、結束線、スペーサ、溶接棒、切断機損料、加工機損料、電気溶接機損料、鉄筋吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      4. 鉄筋の加工・組立の日当り施工量は、2.2t/日を標準とする。</p> 3-3 ケーブル工 PCケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。  <div style="text-align: center;"> <b>表3.4 ケーブル工歩掛(縦締)</b> (ケーブル100m当り)                     </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">ケーブル規格 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN(225t)型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN(290t)型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td>7.4</td> <td>7.8</td> <td>10.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>#</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>5.1</td> <td>5.5</td> <td>7.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>910</td> <td>966</td> <td>1,374 (注)1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>17 (注)2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PCケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。                      2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.5		鉄筋工		#	4.5		とび工		#	0.1		普通作業員		#	2.6		棒 鋼	D13~D32	t	1.05 (注)1		諸 雑 費 率		%	7 (注)3		名称	ケーブル規格 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	2,900kN(290t)型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.2		橋りょう特殊工	#	7.4	7.8	10.4		とび工	#	0.1	0.1	0.2		普通作業員	#	5.1	5.5	7.3		P C 鋼 材	kg	910	966	1,374 (注)1		諸 雑 費 率	%	20	19	17 (注)2		3-2 鉄筋工 鉄筋の加工・組立の歩掛は、次表を標準とする。  <div style="text-align: center;"> <b>表3.3 鉄筋工歩掛</b> (1t当り)                     </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>#</td> <td>4.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13~D32</td> <td>t</td> <td>1.05 (注)1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7 (注)3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋の切断ロス率は、+0.05として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。                      2. ガス圧接が必要な場合は、別途計上する。                      3. 諸雑費は、結束線、スペーサ、溶接棒、切断機損料、加工機損料、電気溶接機損料、鉄筋吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      4. 鉄筋の加工・組立の日当り施工量は、2.2t/日を標準とする。</p> 3-3 ケーブル工 PCケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。  <div style="text-align: center;"> <b>表3.4 ケーブル工歩掛(縦締)</b> (ケーブル100m当り)                     </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">ケーブル規格 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN(225t)型 (12S12.7B)</th> <th>3,200kN(320t)型 (12S15.2B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td>7.4</td> <td>7.8</td> <td>10.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>#</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>5.1</td> <td>5.5</td> <td>7.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>910</td> <td>966</td> <td>1,374 (注)1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>17 (注)2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PCケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。                      2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.5		鉄筋工		#	4.5		とび工		#	0.1		普通作業員		#	2.6		棒 鋼	D13~D32	t	1.05 (注)1		諸 雑 費 率		%	7 (注)3		名称	ケーブル規格 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	3,200kN(320t)型 (12S15.2B)	橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.2		橋りょう特殊工	#	7.4	7.8	10.4		とび工	#	0.1	0.1	0.2		普通作業員	#	5.1	5.5	7.3		P C 鋼 材	kg	910	966	1,374 (注)1		諸 雑 費 率	%	20	19	17 (注)2		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	0.5																																																																																																																																																																
鉄筋工		#	4.5																																																																																																																																																																
とび工		#	0.1																																																																																																																																																																
普通作業員		#	2.6																																																																																																																																																																
棒 鋼	D13~D32	t	1.05 (注)1																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	7 (注)3																																																																																																																																																																
名称	ケーブル規格 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																														
		1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	2,900kN(290t)型 (12S15.2A)																																																																																																																																																															
橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.2																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工	#	7.4	7.8	10.4																																																																																																																																																															
とび工	#	0.1	0.1	0.2																																																																																																																																																															
普通作業員	#	5.1	5.5	7.3																																																																																																																																																															
P C 鋼 材	kg	910	966	1,374 (注)1																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率	%	20	19	17 (注)2																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	0.5																																																																																																																																																																
鉄筋工		#	4.5																																																																																																																																																																
とび工		#	0.1																																																																																																																																																																
普通作業員		#	2.6																																																																																																																																																																
棒 鋼	D13~D32	t	1.05 (注)1																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	7 (注)3																																																																																																																																																																
名称	ケーブル規格 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																														
		1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	3,200kN(320t)型 (12S15.2B)																																																																																																																																																															
橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.2																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工	#	7.4	7.8	10.4																																																																																																																																																															
とび工	#	0.1	0.1	0.2																																																																																																																																																															
普通作業員	#	5.1	5.5	7.3																																																																																																																																																															
P C 鋼 材	kg	910	966	1,374 (注)1																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率	%	20	19	17 (注)2																																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																												
ポストテンション場所打箱桁橋工	表3.5 ケーブル工歩掛(横締) (ケーブル100m当り)	表3.5 ケーブル工歩掛(横締) (ケーブル100m当り)																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単位</th> <th colspan="3">シングルストランドシステム</th> <th colspan="3">バーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>390kN(40t)型 (1S17.8)</th> <th>450kN(50t)型 (1S19.3)</th> <th>570kN(60t)型 (1S21.8)</th> <th>φ23 (1B23A, 1B23B)</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世役</td> <td>0.7</td> <td></td> <td></td> <td>0.8</td> <td></td> <td>0.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>3.3</td> <td></td> <td></td> <td>3.8</td> <td></td> <td>4.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>0.1</td> <td></td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>2.3</td> <td></td> <td></td> <td>2.7</td> <td></td> <td>3.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼材</td> <td>172</td> <td>201</td> <td>258</td> <td>339</td> <td>434</td> <td>656</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td colspan="3">18</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格 名称 単位	シングルストランドシステム			バーシステム			摘 要	390kN(40t)型 (1S17.8)	450kN(50t)型 (1S19.3)	570kN(60t)型 (1S21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B)	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	橋りょう世役	0.7			0.8		0.9		橋りょう特殊工	3.3			3.8		4.5		とび工	0.1			0.1		0.1		普通作業員	2.3			2.7		3.1		P C 鋼材	172	201	258	339	434	656	(注)1	諸雑費率	18			14	13	11	(注)2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単位</th> <th colspan="3">シングルストランドシステム</th> <th colspan="3">バーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>390kN(40t)型 (1S17.8)</th> <th>450kN(50t)型 (1S19.3)</th> <th>570kN(60t)型 (1S21.8)</th> <th>φ23 (1B23A, 1B23B)</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世役</td> <td>0.7</td> <td></td> <td></td> <td>0.8</td> <td></td> <td>0.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>3.3</td> <td></td> <td></td> <td>3.8</td> <td></td> <td>4.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>0.1</td> <td></td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>2.3</td> <td></td> <td></td> <td>2.7</td> <td></td> <td>3.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼材</td> <td>172</td> <td>201</td> <td>258</td> <td>339</td> <td>434</td> <td>656</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td colspan="3">18</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格 名称 単位	シングルストランドシステム			バーシステム			摘 要	390kN(40t)型 (1S17.8)	450kN(50t)型 (1S19.3)	570kN(60t)型 (1S21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B)	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	橋りょう世役	0.7			0.8		0.9		橋りょう特殊工	3.3			3.8		4.5		とび工	0.1			0.1		0.1		普通作業員	2.3			2.7		3.1		P C 鋼材	172	201	258	339	434	656	(注)1	諸雑費率	18			14	13	11	(注)2	
	ケーブル規格 名称 単位		シングルストランドシステム			バーシステム				摘 要																																																																																																																					
		390kN(40t)型 (1S17.8)	450kN(50t)型 (1S19.3)	570kN(60t)型 (1S21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B)	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																								
	橋りょう世役	0.7			0.8		0.9																																																																																																																								
	橋りょう特殊工	3.3			3.8		4.5																																																																																																																								
とび工	0.1			0.1		0.1																																																																																																																									
普通作業員	2.3			2.7		3.1																																																																																																																									
P C 鋼材	172	201	258	339	434	656	(注)1																																																																																																																								
諸雑費率	18			14	13	11	(注)2																																																																																																																								
ケーブル規格 名称 単位	シングルストランドシステム			バーシステム			摘 要																																																																																																																								
	390kN(40t)型 (1S17.8)	450kN(50t)型 (1S19.3)	570kN(60t)型 (1S21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B)	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																									
橋りょう世役	0.7			0.8		0.9																																																																																																																									
橋りょう特殊工	3.3			3.8		4.5																																																																																																																									
とび工	0.1			0.1		0.1																																																																																																																									
普通作業員	2.3			2.7		3.1																																																																																																																									
P C 鋼材	172	201	258	339	434	656	(注)1																																																																																																																								
諸雑費率	18			14	13	11	(注)2																																																																																																																								
	<p>(注) 1. P Cケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。</p> <p>2. 諸雑費は、鋼製シーース、シーース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>		<p>(注) 1. P Cケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。</p> <p>2. 諸雑費は、鋼製シーース、シーース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>																																																																																																																												
	表3.6 ケーブル工歩掛(鉛直締) (ケーブル100m当り)	表3.6 ケーブル工歩掛(鉛直締) (ケーブル100m当り)																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単位</th> <th colspan="3">バーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>φ23(1B23A, 1B23B)</th> <th>φ26(1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32(1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世役</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>1.8</td> <td>2.5</td> <td>3.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>1.3</td> <td>1.8</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼材</td> <td>339</td> <td>434</td> <td>656</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td colspan="3">23</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格 名称 単位	バーシステム			摘 要	φ23(1B23A, 1B23B)	φ26(1B26A, 1B26B)	φ32(1B32A, 1B32B)	橋りょう世役	0.4	0.6	0.8		橋りょう特殊工	1.8	2.5	3.6		とび工	0.1	0.1	0.1		普通作業員	1.3	1.8	2.5		P C 鋼材	339	434	656	(注)1	諸雑費率	23			(注)2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単位</th> <th colspan="3">バーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>φ23(1B23A, 1B23B)</th> <th>φ26(1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32(1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世役</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>1.8</td> <td>2.5</td> <td>3.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>1.3</td> <td>1.8</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼材</td> <td>339</td> <td>434</td> <td>656</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td colspan="3">23</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格 名称 単位	バーシステム			摘 要	φ23(1B23A, 1B23B)	φ26(1B26A, 1B26B)	φ32(1B32A, 1B32B)	橋りょう世役	0.4	0.6	0.8		橋りょう特殊工	1.8	2.5	3.6		とび工	0.1	0.1	0.1		普通作業員	1.3	1.8	2.5		P C 鋼材	339	434	656	(注)1	諸雑費率	23			(注)2																																																	
ケーブル規格 名称 単位	バーシステム			摘 要																																																																																																																											
	φ23(1B23A, 1B23B)	φ26(1B26A, 1B26B)	φ32(1B32A, 1B32B)																																																																																																																												
橋りょう世役	0.4	0.6	0.8																																																																																																																												
橋りょう特殊工	1.8	2.5	3.6																																																																																																																												
とび工	0.1	0.1	0.1																																																																																																																												
普通作業員	1.3	1.8	2.5																																																																																																																												
P C 鋼材	339	434	656	(注)1																																																																																																																											
諸雑費率	23			(注)2																																																																																																																											
ケーブル規格 名称 単位	バーシステム			摘 要																																																																																																																											
	φ23(1B23A, 1B23B)	φ26(1B26A, 1B26B)	φ32(1B32A, 1B32B)																																																																																																																												
橋りょう世役	0.4	0.6	0.8																																																																																																																												
橋りょう特殊工	1.8	2.5	3.6																																																																																																																												
とび工	0.1	0.1	0.1																																																																																																																												
普通作業員	1.3	1.8	2.5																																																																																																																												
P C 鋼材	339	434	656	(注)1																																																																																																																											
諸雑費率	23			(注)2																																																																																																																											
	<p>(注) 1. P Cケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。</p> <p>2. 諸雑費は、鋼製シーース、シーース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>		<p>(注) 1. P Cケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。</p> <p>2. 諸雑費は、鋼製シーース、シーース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>																																																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																								
ポストテンション場所打箱桁橋工	3-4 緊張工 PC定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。 表3.7 緊張工歩掛(縦締) (両締め 10ケーブル当り)	3-4 緊張工 PC定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。 表3.7 緊張工歩掛(縦締) (両締め 10ケーブル当り)																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">ケーブル規格</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名称</th> <th style="text-align: center;">単位</th> <th style="text-align: center;">1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th style="text-align: center;">2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">11.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">7.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">(注)1</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格		マルチストランドシステム		摘 要	名称	単位	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.9			橋りょう特殊工	#	11.7			型わく工	#	3.5			普通作業員	#	7.0			定着装置	個	緊張側(緊張用) 20			諸雑費率	%	16		(注)1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">ケーブル規格</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名称</th> <th style="text-align: center;">単位</th> <th style="text-align: center;">1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th style="text-align: center;">2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">11.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">7.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">(注)1</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格		マルチストランドシステム		摘 要	名称	単位	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)	橋りょう世話役	人	1.9			橋りょう特殊工	#	11.7			型わく工	#	3.5			普通作業員	#	7.0			定着装置	個	緊張側(緊張用) 20			諸雑費率	%	16		(注)1											
	ケーブル規格		マルチストランドシステム		摘 要																																																																																						
	名称	単位	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																							
橋りょう世話役	人	1.9																																																																																									
橋りょう特殊工	#	11.7																																																																																									
型わく工	#	3.5																																																																																									
普通作業員	#	7.0																																																																																									
定着装置	個	緊張側(緊張用) 20																																																																																									
諸雑費率	%	16		(注)1																																																																																							
ケーブル規格		マルチストランドシステム		摘 要																																																																																							
名称	単位	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)																																																																																								
橋りょう世話役	人	1.9																																																																																									
橋りょう特殊工	#	11.7																																																																																									
型わく工	#	3.5																																																																																									
普通作業員	#	7.0																																																																																									
定着装置	個	緊張側(緊張用) 20																																																																																									
諸雑費率	%	16		(注)1																																																																																							
	(片締め 10ケーブル当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">ケーブル規格</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名称</th> <th style="text-align: center;">単位</th> <th style="text-align: center;">1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th style="text-align: center;">2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">8.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>#</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td style="text-align: center;">(注)2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">(注)1</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格		マルチストランドシステム		摘 要	名称	単位	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.3			橋りょう特殊工	#	8.6			型わく工	#	3.4			普通作業員	#	4.7			定着装置	個	緊張側(緊張用) 10			#	#	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2	諸雑費率	%	16		(注)1	(片締め 10ケーブル当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">ケーブル規格</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名称</th> <th style="text-align: center;">単位</th> <th style="text-align: center;">1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th style="text-align: center;">2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">8.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>#</td> <td>#</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td style="text-align: center;">(注)2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">(注)1</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格		マルチストランドシステム		摘 要	名称	単位	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)	橋りょう世話役	人	1.3			橋りょう特殊工	#	8.6			型わく工	#	3.4			普通作業員	#	4.7			定着装置	個	緊張側(緊張用) 10			#	#	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2	諸雑費率	%	16		(注)1	
ケーブル規格		マルチストランドシステム		摘 要																																																																																							
名称	単位	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																								
橋りょう世話役	人	1.3																																																																																									
橋りょう特殊工	#	8.6																																																																																									
型わく工	#	3.4																																																																																									
普通作業員	#	4.7																																																																																									
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																									
#	#	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2																																																																																							
諸雑費率	%	16		(注)1																																																																																							
ケーブル規格		マルチストランドシステム		摘 要																																																																																							
名称	単位	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B) 3,200kN (320t) 型 (12S15.2B)																																																																																								
橋りょう世話役	人	1.3																																																																																									
橋りょう特殊工	#	8.6																																																																																									
型わく工	#	3.4																																																																																									
普通作業員	#	4.7																																																																																									
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																									
#	#	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2																																																																																							
諸雑費率	%	16		(注)1																																																																																							
	(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 接続したケーブルを緊張する場合は、固定側定着装置は計上しない。	(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 接続したケーブルを緊張する場合は、固定側定着装置は計上しない。																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																				
<b>ポストテンション場所打箱桁橋工</b>	<b>表3.8 緊張工歩掛(横締)</b> (両締め 10ケーブル当り)	<b>表3.8 緊張工歩掛(横締)</b> (両締め 10ケーブル当り)																																																																					
	<p>3-5 接続工</p> <p>PC定着工在り規格ケーブル接続歩掛(縦締ケーブルに限る)は、「第2編16章橋梁⑨ポストテンション場所打箱桁橋工」に準じ別途計上する。</p>	<p>ケーブル規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ケーブル規格</th> <th>シングルストランドシステム</th> <th>パーシステム</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)</td> <td>φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</td> <td>摘 要</td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>緊張側 (緊張用) 20</td> <td>緊張側 (緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格	シングルストランドシステム	パーシステム	摘 要	名称	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要	橋りょう世話役	0.5	0.6		橋りょう特殊工	3.6	3.6		型わく工	0.9	1.0		普通作業員	1.9	2.2		定着装置	緊張側 (緊張用) 20	緊張側 (緊張用) 20		諸雑費率	13	12	(注)	<p>ケーブル規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ケーブル規格</th> <th>シングルストランドシステム</th> <th>パーシステム</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)</td> <td>φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</td> <td>摘 要</td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>3.0</td> <td>3.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>緊張側 (緊張用) 20</td> <td>緊張側 (緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格	シングルストランドシステム	パーシステム	摘 要	名称	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要	橋りょう世話役	0.5	0.6		橋りょう特殊工	3.0	3.6		型わく工	0.9	1.0		普通作業員	1.9	2.2		定着装置	緊張側 (緊張用) 20	緊張側 (緊張用) 20		諸雑費率	13	12	(注)				
	ケーブル規格	シングルストランドシステム	パーシステム	摘 要																																																																			
	名称	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要																																																																			
	橋りょう世話役	0.5	0.6																																																																				
	橋りょう特殊工	3.6	3.6																																																																				
	型わく工	0.9	1.0																																																																				
	普通作業員	1.9	2.2																																																																				
	定着装置	緊張側 (緊張用) 20	緊張側 (緊張用) 20																																																																				
	諸雑費率	13	12	(注)																																																																			
ケーブル規格	シングルストランドシステム	パーシステム	摘 要																																																																				
名称	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要																																																																				
橋りょう世話役	0.5	0.6																																																																					
橋りょう特殊工	3.0	3.6																																																																					
型わく工	0.9	1.0																																																																					
普通作業員	1.9	2.2																																																																					
定着装置	緊張側 (緊張用) 20	緊張側 (緊張用) 20																																																																					
諸雑費率	13	12	(注)																																																																				
<p>3-6 日当り標準量</p> <p>ケーブル組立、グラウト材注入、ケーブル緊張の日当り施工量は、次表を標準とする。</p>	<p>ケーブル規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ケーブル規格</th> <th>シングルストランドシステム</th> <th>パーシステム</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)</td> <td>φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</td> <td>摘 要</td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>緊張側 (緊張用) 20</td> <td>緊張側 (緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格	シングルストランドシステム	パーシステム	摘 要	名称	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要	橋りょう世話役	0.5	0.6		橋りょう特殊工	3.6	3.6		型わく工	0.9	1.0		普通作業員	1.9	2.2		定着装置	緊張側 (緊張用) 20	緊張側 (緊張用) 20		諸雑費率	13	12	(注)	<p>ケーブル規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ケーブル規格</th> <th>シングルストランドシステム</th> <th>パーシステム</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)</td> <td>φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</td> <td>摘 要</td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>1.7</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>0.7</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>0.9</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>緊張側 (緊張用) 10</td> <td>緊張側 (緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定側 (緊張用又は固定用) 10</td> <td>固定側 (緊張用又は固定用) 10</td> <td>固定側 (緊張用又は固定用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格	シングルストランドシステム	パーシステム	摘 要	名称	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要	橋りょう世話役	0.3	0.4		橋りょう特殊工	1.7	2.4		型わく工	0.7	1.0		普通作業員	0.9	1.3		定着装置	緊張側 (緊張用) 10	緊張側 (緊張用) 10		固定側 (緊張用又は固定用) 10	固定側 (緊張用又は固定用) 10	固定側 (緊張用又は固定用) 10		諸雑費率	17	14	(注)	
ケーブル規格	シングルストランドシステム	パーシステム	摘 要																																																																				
名称	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要																																																																				
橋りょう世話役	0.5	0.6																																																																					
橋りょう特殊工	3.6	3.6																																																																					
型わく工	0.9	1.0																																																																					
普通作業員	1.9	2.2																																																																					
定着装置	緊張側 (緊張用) 20	緊張側 (緊張用) 20																																																																					
諸雑費率	13	12	(注)																																																																				
ケーブル規格	シングルストランドシステム	パーシステム	摘 要																																																																				
名称	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要																																																																				
橋りょう世話役	0.3	0.4																																																																					
橋りょう特殊工	1.7	2.4																																																																					
型わく工	0.7	1.0																																																																					
普通作業員	0.9	1.3																																																																					
定着装置	緊張側 (緊張用) 10	緊張側 (緊張用) 10																																																																					
固定側 (緊張用又は固定用) 10	固定側 (緊張用又は固定用) 10	固定側 (緊張用又は固定用) 10																																																																					
諸雑費率	17	14	(注)																																																																				
	<p>表3.10 日当り施工量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業区分</th> <th>シングルストランドシステム (m/日)</th> <th>パーシステム (m/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張側 (緊張用)</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>固定側 (緊張用又は固定用)</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> </tr> </tbody> </table>	作業区分	シングルストランドシステム (m/日)	パーシステム (m/日)	緊張側 (緊張用)	1.9	2.2	固定側 (緊張用又は固定用)	1.9	2.2	<p>表3.10 日当り施工量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業区分</th> <th>シングルストランドシステム (m/日)</th> <th>パーシステム (m/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張側 (緊張用)</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>固定側 (緊張用又は固定用)</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> </tr> </tbody> </table>	作業区分	シングルストランドシステム (m/日)	パーシステム (m/日)	緊張側 (緊張用)	1.9	2.2	固定側 (緊張用又は固定用)	1.9	2.2																																																			
作業区分	シングルストランドシステム (m/日)	パーシステム (m/日)																																																																					
緊張側 (緊張用)	1.9	2.2																																																																					
固定側 (緊張用又は固定用)	1.9	2.2																																																																					
作業区分	シングルストランドシステム (m/日)	パーシステム (m/日)																																																																					
緊張側 (緊張用)	1.9	2.2																																																																					
固定側 (緊張用又は固定用)	1.9	2.2																																																																					
	<p>表3.9 緊張工歩掛(鉛直締) (片締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ケーブル規格</th> <th>パーシステム</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</td> <td>摘 要</td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>緊張側 (緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定側 (緊張用又は固定用) 10</td> <td>固定側 (緊張用又は固定用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>12</td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格	パーシステム	摘 要	名称	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要	橋りょう世話役	0.3		橋りょう特殊工	2.0		型わく工	0.8		普通作業員	1.1		定着装置	緊張側 (緊張用) 10		固定側 (緊張用又は固定用) 10	固定側 (緊張用又は固定用) 10		諸雑費率	12	(注)	<p>表3.9 緊張工歩掛(鉛直締) (片締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ケーブル規格</th> <th>パーシステム</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</td> <td>摘 要</td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>緊張側 (緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定側 (緊張用又は固定用) 10</td> <td>固定側 (緊張用又は固定用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>12</td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格	パーシステム	摘 要	名称	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要	橋りょう世話役	0.3		橋りょう特殊工	2.0		型わく工	0.8		普通作業員	1.1		定着装置	緊張側 (緊張用) 10		固定側 (緊張用又は固定用) 10	固定側 (緊張用又は固定用) 10		諸雑費率	12	(注)															
ケーブル規格	パーシステム	摘 要																																																																					
名称	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要																																																																					
橋りょう世話役	0.3																																																																						
橋りょう特殊工	2.0																																																																						
型わく工	0.8																																																																						
普通作業員	1.1																																																																						
定着装置	緊張側 (緊張用) 10																																																																						
固定側 (緊張用又は固定用) 10	固定側 (緊張用又は固定用) 10																																																																						
諸雑費率	12	(注)																																																																					
ケーブル規格	パーシステム	摘 要																																																																					
名称	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)	摘 要																																																																					
橋りょう世話役	0.3																																																																						
橋りょう特殊工	2.0																																																																						
型わく工	0.8																																																																						
普通作業員	1.1																																																																						
定着装置	緊張側 (緊張用) 10																																																																						
固定側 (緊張用又は固定用) 10	固定側 (緊張用又は固定用) 10																																																																						
諸雑費率	12	(注)																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																				
<b>ポストテンション場所打箱桁橋工</b>	<p>3-5 接続工 PC定着工法のケーブル接続歩掛（縦縮ケーブルに限る）は、「第2編16章橋梁⑨ポストテンション場所打ボックスラブ橋工」に準じ別途計上する。</p> <p>3-6 日当り施工量 ケーブル組立、グラウト材注入、ケーブル緊張の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.10 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: left;">ケーブル区分</th> <th>作業区分</th> <th>ケーブル組立 (m/日)</th> <th>グラウト材注入 (m/日)</th> <th>緊 張 (本/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl;">縦</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl;">縮</td> <td>マルチストランドシステム</td> <td>150</td> <td>490</td> <td>両締め 10 片締め 9</td> </tr> <tr> <td>シングルストランドシステム</td> <td>330</td> <td>860</td> <td>両締め 20 片締め 21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl;">横</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl;">縮</td> <td>バーシステム</td> <td>270</td> <td>700</td> <td>両締め 17 片締め 18</td> </tr> <tr> <td>鉛直縮</td> <td>130</td> <td>670</td> <td>両締め 1 片締め 18</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル区分		作業区分	ケーブル組立 (m/日)	グラウト材注入 (m/日)	緊 張 (本/日)	縦	縮	マルチストランドシステム	150	490	両締め 10 片締め 9	シングルストランドシステム	330	860	両締め 20 片締め 21	横	縮	バーシステム	270	700	両締め 17 片締め 18	鉛直縮	130	670	両締め 1 片締め 18	<p>3-5 接続工 PC定着工法のケーブル接続歩掛（縦縮ケーブルに限る）は、「第2編16章橋梁⑨ポストテンション場所打ボックスラブ橋工」に準じ別途計上する。</p> <p>3-6 日当り施工量 ケーブル組立、グラウト材注入、ケーブル緊張の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.10 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: left;">ケーブル区分</th> <th>作業区分</th> <th>ケーブル組立 (m/日)</th> <th>グラウト材注入 (m/日)</th> <th>緊 張 (本/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl;">縦</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl;">縮</td> <td>マルチストランドシステム</td> <td>150</td> <td>490</td> <td>両締め 10 片締め 9</td> </tr> <tr> <td>シングルストランドシステム</td> <td>330</td> <td>860</td> <td>両締め 20 片締め 21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl;">横</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl;">縮</td> <td>バーシステム</td> <td>270</td> <td>700</td> <td>両締め 17 片締め 18</td> </tr> <tr> <td>鉛直縮</td> <td>130</td> <td>670</td> <td>両締め 1 片締め 18</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル区分		作業区分	ケーブル組立 (m/日)	グラウト材注入 (m/日)	緊 張 (本/日)	縦	縮	マルチストランドシステム	150	490	両締め 10 片締め 9	シングルストランドシステム	330	860	両締め 20 片締め 21	横	縮	バーシステム	270	700	両締め 17 片締め 18	鉛直縮	130	670	両締め 1 片締め 18	
ケーブル区分		作業区分	ケーブル組立 (m/日)	グラウト材注入 (m/日)	緊 張 (本/日)																																																		
縦	縮	マルチストランドシステム	150	490	両締め 10 片締め 9																																																		
		シングルストランドシステム	330	860	両締め 20 片締め 21																																																		
横	縮	バーシステム	270	700	両締め 17 片締め 18																																																		
		鉛直縮	130	670	両締め 1 片締め 18																																																		
ケーブル区分		作業区分	ケーブル組立 (m/日)	グラウト材注入 (m/日)	緊 張 (本/日)																																																		
縦	縮	マルチストランドシステム	150	490	両締め 10 片締め 9																																																		
		シングルストランドシステム	330	860	両締め 20 片締め 21																																																		
横	縮	バーシステム	270	700	両締め 17 片締め 18																																																		
		鉛直縮	130	670	両締め 1 片締め 18																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
<b>ポストテンション場所打箱桁橋工</b>	<p>4. 落橋防止装置取付工</p> <p>4-1 適用範囲 P C鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置の取付に適用する。</p> <p>4-2 機種の変定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機種の変定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み, 取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-3 編成人員 落橋防止装置取付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 日当り編成人員</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 日当り施工量 落橋防止装置取付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置 取 付 工</td> <td>組</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンマドリル、レンチ、セットハンマ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み, 取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	3	普通作業員	〃	1	作 業 種 別	単 位	日当り施工量	落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	3	<p>4. 落橋防止装置取付工</p> <p>4-1 適用範囲 P C鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置の取付に適用する。</p> <p>4-2 機種の変定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機種の変定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み, 取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-3 編成人員 落橋防止装置取付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 日当り編成人員</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 日当り施工量 落橋防止装置取付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置 取 付 工</td> <td>組</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンマドリル、レンチ、セットハンマ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み, 取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	3	普通作業員	〃	1	作 業 種 別	単 位	日当り施工量	落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	3	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み, 取付け																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																	
橋りょう特殊工	〃	3																																																																	
普通作業員	〃	1																																																																	
作 業 種 別	単 位	日当り施工量																																																																	
落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																		
諸 雑 費 率	3																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み, 取付け																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																	
橋りょう特殊工	〃	3																																																																	
普通作業員	〃	1																																																																	
作 業 種 別	単 位	日当り施工量																																																																	
落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																		
諸 雑 費 率	3																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																					
ポストテンション場所打箱桁橋工	5. 単 価 表 (1) コンクリート工10m <sup>3</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	型わく工		〃	〃		とび工		〃	〃		特殊作業員		〃	〃		普通作業員		〃	〃		生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃	コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					5. 単 価 表 (1) コンクリート工10m <sup>3</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	型わく工		〃	〃		とび工		〃	〃		特殊作業員		〃	〃		普通作業員		〃	〃		生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃	コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
	土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																			
	型わく工		〃	〃																																																																																																				
	とび工		〃	〃																																																																																																				
	特殊作業員		〃	〃																																																																																																				
	普通作業員		〃	〃																																																																																																				
	生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃																																																																																																			
	コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料																																																																																																			
	諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																			
	計																																																																																																							
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																				
型わく工		〃	〃																																																																																																					
とび工		〃	〃																																																																																																					
特殊作業員		〃	〃																																																																																																					
普通作業員		〃	〃																																																																																																					
生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃																																																																																																				
コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																				
計																																																																																																								
	(2) 鉄筋工1t当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13~D32</td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.3	鉄筋工		〃	〃		とび工		〃	〃		普通作業員		〃	〃		棒 鋼	D13~D32	t		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					(2) 鉄筋工1t当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13~D32</td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.3	鉄筋工		〃	〃		とび工		〃	〃		普通作業員		〃	〃		棒 鋼	D13~D32	t		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																				
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																				
鉄筋工		〃	〃																																																																																																					
とび工		〃	〃																																																																																																					
普通作業員		〃	〃																																																																																																					
棒 鋼	D13~D32	t		〃																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																				
計																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																				
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																				
鉄筋工		〃	〃																																																																																																					
とび工		〃	〃																																																																																																					
普通作業員		〃	〃																																																																																																					
棒 鋼	D13~D32	t		〃																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																				
計																																																																																																								
	(3) ケーブル工〇〇縮〇〇kN (〇 t) 型ケーブル100m当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4~表3.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4~表3.6	橋りょう特殊工		〃	〃		とび工		〃	〃		普通作業員		〃	〃		P C 鋼 材		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					(3) ケーブル工〇〇縮〇〇kN (〇 t) 型ケーブル100m当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4~表3.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4~表3.6	橋りょう特殊工		〃	〃		とび工		〃	〃		普通作業員		〃	〃		P C 鋼 材		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																				
橋りょう世話役		人		表3.4~表3.6																																																																																																				
橋りょう特殊工		〃	〃																																																																																																					
とび工		〃	〃																																																																																																					
普通作業員		〃	〃																																																																																																					
P C 鋼 材		kg		〃																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																				
計																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																				
橋りょう世話役		人		表3.4~表3.6																																																																																																				
橋りょう特殊工		〃	〃																																																																																																					
とび工		〃	〃																																																																																																					
普通作業員		〃	〃																																																																																																					
P C 鋼 材		kg		〃																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																				
計																																																																																																								
	(4) 緊張工〇〇縮〇〇kN (〇 t) 型10ケーブル当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.7~表3.9</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.7~表3.9	橋りょう特殊工		〃	〃		型わく工		〃	〃		普通作業員		〃	〃		定 着 装 置		個		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					(4) 緊張工〇〇縮〇〇kN (〇 t) 型10ケーブル当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.7~表3.9</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.7~表3.9	橋りょう特殊工		〃	〃		型わく工		〃	〃		普通作業員		〃	〃		定 着 装 置		個		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																				
橋りょう世話役		人		表3.7~表3.9																																																																																																				
橋りょう特殊工		〃	〃																																																																																																					
型わく工		〃	〃																																																																																																					
普通作業員		〃	〃																																																																																																					
定 着 装 置		個		〃																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																				
計																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																				
橋りょう世話役		人		表3.7~表3.9																																																																																																				
橋りょう特殊工		〃	〃																																																																																																					
型わく工		〃	〃																																																																																																					
普通作業員		〃	〃																																																																																																					
定 着 装 置		個		〃																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																				
計																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
ポストテンション場所打箱桁橋工	(5) 落橋防止装置取付工1組当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1/D×3</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1/D×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>落橋防止装置</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 非出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) D：日当り施工量(組/日)</p> (6) 機械運転単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械損料数量→1.01</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3	橋りょう特殊工		"	1/D×3	"	普通作業員		"	1/D×1	"	落橋防止装置		組	1		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 非出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械損料数量→1.01	(5) 落橋防止装置取付工1組当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1/D×3</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1/D×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>落橋防止装置</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 非出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) D：日当り施工量(組/日)</p> (6) 機械運転単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械損料数量→<b>1.02</b></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3	橋りょう特殊工		"	1/D×3	"	普通作業員		"	1/D×1	"	落橋防止装置		組	1		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 非出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械損料数量→ <b>1.02</b>	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																														
橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3																																																																																															
橋りょう特殊工		"	1/D×3	"																																																																																															
普通作業員		"	1/D×1	"																																																																																															
落橋防止装置		組	1																																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 非出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																															
計																																																																																																			
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項																																																																																																
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械損料数量→1.01																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3																																																																																															
橋りょう特殊工		"	1/D×3	"																																																																																															
普通作業員		"	1/D×1	"																																																																																															
落橋防止装置		組	1																																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 非出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																															
計																																																																																																			
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項																																																																																																
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械損料数量→ <b>1.02</b>																																																																																																

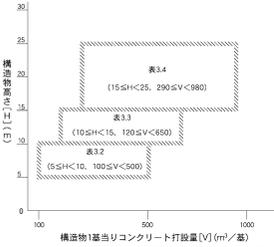
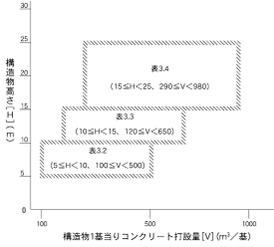
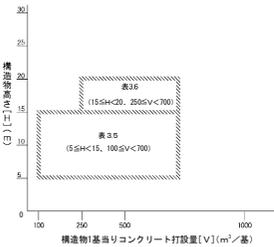
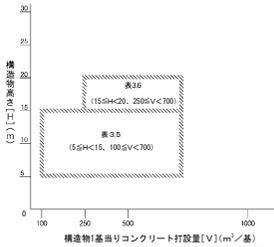
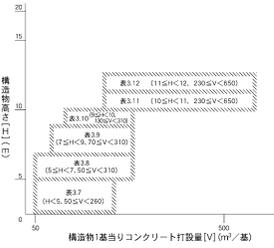
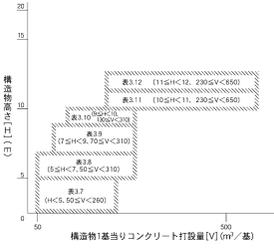
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<b>橋台・橋脚工 (1) (構造物 単位)</b>	<p>⑩ 橋台・橋脚工</p> <p>⑩-1 橋台・橋脚工(1) (構造物単位)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、下表に示す橋台及び橋脚の施工に適用する。なお、以下の適用を外れる橋台・橋脚については、「第2編16章橋梁⑩-2橋台・橋脚工(2)」を適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 構造物高さ5m以上25m未満のT型橋脚(躯体が円形及び小判型含む)の場合</li> <li>(2) 構造物高さ5m以上20m未満の壁式橋脚(躯体が小判型含む)の場合</li> <li>(3) 構造物高さ12m未満かつ翼壁厚0.4m以上0.6m以下の逆T式橋台の場合</li> </ul> <p>なお、橋台バラベットの後施工する場合、構造物高さに後施工分は含まない。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 同一構造物で、フーチングと躯体のコンクリート強度が異なる場合</li> <li>(2) フーチングのみの工事、又は躯体のみの工事の場合</li> <li>(3) 化粧型枠を使用する場合</li> <li>(4) 手摺先行型枠組足場以外の足場を使用する場合</li> </ul> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているものは実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑩ 橋台・橋脚工</p> <p>⑩-1 橋台・橋脚工(1) (構造物単位)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、下表に示す橋台及び橋脚の施工に適用する。なお、以下の適用を外れる橋台・橋脚については、「第2編16章橋梁⑩-2橋台・橋脚工(2)」を適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 構造物高さ5m以上25m未満のT型橋脚(躯体が円形及び小判型含む)の場合</li> <li>(2) 構造物高さ5m以上20m未満の壁式橋脚(躯体が小判型含む)の場合</li> <li>(3) 構造物高さ12m未満かつ翼壁厚0.4m以上0.6m以下の逆T式橋台の場合</li> </ul> <p>なお、橋台バラベットの後施工する場合、構造物高さに後施工分は含まない。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 同一構造物で、フーチングと躯体のコンクリート強度が異なる場合</li> <li>(2) フーチングのみの工事、又は躯体のみの工事の場合</li> <li>(3) 化粧型枠を使用する場合</li> <li>(4) 手摺先行型枠組足場以外の足場を使用する場合</li> </ul> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているものは実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用								
橋台・橋脚工 (1) (構造物 単位)	3. 施 工 歩 掛 3-1 橋台・橋脚工 3-1-1 機種の選定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。	3. 施 工 歩 掛 3-1 橋台・橋脚工 3-1-1 機種の選定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。									
	表3.1 機種を選定	表3.1 機種を選定									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">機 械 名</th> <th style="width: 70%;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">機 械 名</th> <th style="width: 70%;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	
機 械 名	規 格										
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h										
機 械 名	規 格										
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h										
	(注) 1. 上表の機種・規格を標準とするが、現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 2. コンクリートポンプ車圧送コンクリートの標準範囲は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。	(注) 1. 上表の機種・規格を標準とするが、現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 2. コンクリートポンプ車圧送コンクリートの標準範囲は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。									

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
橋台・橋脚工 (1) (構造物 単位)	<p>3-1-2 施工歩掛表適用図 施工歩掛における歩掛表の適用範囲は、次図のとおりとする。</p>  <p style="text-align: center;">図3-1 T形橋脚歩掛表適用範囲</p> <p>(注) 1. 本図は以上未満表示である。 2. 本歩掛は、基礎形式(直接基礎、杭基礎)にかかわらず適用出来る。</p>	<p>3-1-2 施工歩掛表適用図 施工歩掛における歩掛表の適用範囲は、次図のとおりとする。</p>  <p style="text-align: center;">図3-1 T形橋脚歩掛表適用範囲</p> <p>(注) 1. 本図は以上未満表示である。 2. 本歩掛は、基礎形式(直接基礎、杭基礎)にかかわらず適用出来る。</p>	
	 <p style="text-align: center;">図3-2 壁式橋脚歩掛表適用範囲</p> <p>(注) 1. 本図は以上未満表示である。 2. 本歩掛は、基礎形式(直接基礎、杭基礎)にかかわらず適用出来る。</p>	 <p style="text-align: center;">図3-2 壁式橋脚歩掛表適用範囲</p> <p>(注) 1. 本図は以上未満表示である。 2. 本歩掛は、基礎形式(直接基礎、杭基礎)にかかわらず適用出来る。</p>	
	 <p style="text-align: center;">図3-3 逆T式橋台歩掛表適用範囲</p> <p>(注) 1. 本図は以上未満表示である。 2. 本歩掛は、基礎形式(直接基礎、杭基礎)にかかわらず適用出来る。 3. 本歩掛は、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の逆T式橋台に適用する。</p>	 <p style="text-align: center;">図3-3 逆T式橋台歩掛表適用範囲</p> <p>(注) 1. 本図は以上未満表示である。 2. 本歩掛は、基礎形式(直接基礎、杭基礎)にかかわらず適用出来る。 3. 本歩掛は、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の逆T式橋台に適用する。</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
橋台・橋脚工 (1)(構造物 単位)	<p>3-1-3 T形橋脚歩掛 T形橋脚における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 T形橋脚施工歩掛(構造物高さ5m以上10m未満の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>100m<sup>3</sup>以上 300m<sup>3</sup>未満</th> <th>300m<sup>3</sup>以上 500m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>〃</td> <td>1.8 (1.8)</td> <td>1.3 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.6 (0.2)</td> <td>0.5 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6 (1.4)</td> <td>1.3 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑 工 種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>2 (3)</td> <td>2 (2)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>〃</td> <td>4 (5)</td> <td>5 (6)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>26 (12)</td> <td>27 (15)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.3 T形橋脚施工歩掛(構造物高さ10m以上15m未満の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>120m<sup>3</sup>以上 220m<sup>3</sup>未満</th> <th>220m<sup>3</sup>以上 440m<sup>3</sup>未満</th> <th>440m<sup>3</sup>以上 650m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.7 (0.6)</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.4 (0.3)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>〃</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.0 (1.0)</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.9 (0.4)</td> <td>0.7 (0.3)</td> <td>0.6 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.9 (1.6)</td> <td>1.4 (1.2)</td> <td>1.1 (0.9)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転</td> <td>日</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑 工 種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>2 (2)</td> <td>2 (2)</td> <td>2 (3)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>〃</td> <td>3 (4)</td> <td>4 (5)</td> <td>5 (6)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>26 (12)</td> <td>28 (13)</td> <td>33 (15)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.4 T形橋脚施工歩掛(構造物高さ15m以上25m未満の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>290m<sup>3</sup>以上 910m<sup>3</sup>未満</th> <th>910m<sup>3</sup>以上 980m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>〃</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.3 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.8 (0.3)</td> <td>0.9 (0.5)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6 (1.3)</td> <td>1.3 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑 工 種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (1)</td> <td>1 (2)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>〃</td> <td>2 (3)</td> <td>3 (3)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>29 (13)</td> <td>28 (13)</td> </tr> </tbody> </table>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		100m <sup>3</sup> 以上 300m <sup>3</sup> 未満	300m <sup>3</sup> 以上 500m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位			土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)		型 わ く 工	〃	1.8 (1.8)	1.3 (1.3)	と び 工	〃	0.6 (0.2)	0.5 (0.2)	普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.4)	1.3 (1.1)	コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)		雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (3)	2 (2)	均しコンクリート打設	〃	4 (5)	5 (6)	諸	雑 費 率	〃	26 (12)	27 (15)	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		120m <sup>3</sup> 以上 220m <sup>3</sup> 未満	220m <sup>3</sup> 以上 440m <sup>3</sup> 未満	440m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位				土 木 一 般 世 話 役	人	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	0.4 (0.3)	特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)			型 わ く 工	〃	2.0 (2.0)	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)	と び 工	〃	0.9 (0.4)	0.7 (0.3)	0.6 (0.2)	普 通 作 業 員	〃	1.9 (1.6)	1.4 (1.2)	1.1 (0.9)	コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)			コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)			雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (2)	2 (2)	2 (3)	均しコンクリート打設	〃	3 (4)	4 (5)	5 (6)	諸	雑 費 率	〃	26 (12)	28 (13)	33 (15)	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		290m <sup>3</sup> 以上 910m <sup>3</sup> 未満	910m <sup>3</sup> 以上 980m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位			土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)		型 わ く 工	〃	1.5 (1.5)	1.3 (1.3)	と び 工	〃	0.8 (0.3)	0.9 (0.5)	普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.3)	1.3 (1.1)	コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)		雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	1 (1)	1 (2)	均しコンクリート打設	〃	2 (3)	3 (3)	諸	雑 費 率	〃	29 (13)	28 (13)	<p>3-1-3 T形橋脚歩掛 T形橋脚における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 T形橋脚施工歩掛(構造物高さ5m以上10m未満の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>100m<sup>3</sup>以上 300m<sup>3</sup>未満</th> <th>300m<sup>3</sup>以上 500m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>〃</td> <td>1.8 (1.8)</td> <td>1.3 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.6 (0.2)</td> <td>0.5 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6 (1.4)</td> <td>1.3 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑 工 種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>2 (3)</td> <td>2 (2)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>〃</td> <td>4 (5)</td> <td>5 (6)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>26 (12)</td> <td>27 (15)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.3 T形橋脚施工歩掛(構造物高さ10m以上15m未満の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>120m<sup>3</sup>以上 220m<sup>3</sup>未満</th> <th>220m<sup>3</sup>以上 440m<sup>3</sup>未満</th> <th>440m<sup>3</sup>以上 650m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.7 (0.6)</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.4 (0.3)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>〃</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.0 (1.0)</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.9 (0.4)</td> <td>0.7 (0.3)</td> <td>0.6 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.9 (1.6)</td> <td>1.4 (1.2)</td> <td>1.1 (0.9)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転</td> <td>日</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑 工 種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>2 (2)</td> <td>2 (2)</td> <td>2 (3)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>〃</td> <td>3 (4)</td> <td>4 (5)</td> <td>5 (6)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>26 (12)</td> <td>28 (13)</td> <td>33 (15)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.4 T形橋脚施工歩掛(構造物高さ15m以上25m未満の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>290m<sup>3</sup>以上 910m<sup>3</sup>未満</th> <th>910m<sup>3</sup>以上 980m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>〃</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.3 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.8 (0.3)</td> <td>0.9 (0.5)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6 (1.3)</td> <td>1.3 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑 工 種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (1)</td> <td>1 (2)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>〃</td> <td>2 (3)</td> <td>3 (3)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>29 (13)</td> <td>28 (13)</td> </tr> </tbody> </table>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		100m <sup>3</sup> 以上 300m <sup>3</sup> 未満	300m <sup>3</sup> 以上 500m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位			土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)		型 わ く 工	〃	1.8 (1.8)	1.3 (1.3)	と び 工	〃	0.6 (0.2)	0.5 (0.2)	普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.4)	1.3 (1.1)	コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)		雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (3)	2 (2)	均しコンクリート打設	〃	4 (5)	5 (6)	諸	雑 費 率	〃	26 (12)	27 (15)	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		120m <sup>3</sup> 以上 220m <sup>3</sup> 未満	220m <sup>3</sup> 以上 440m <sup>3</sup> 未満	440m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位				土 木 一 般 世 話 役	人	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	0.4 (0.3)	特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)			型 わ く 工	〃	2.0 (2.0)	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)	と び 工	〃	0.9 (0.4)	0.7 (0.3)	0.6 (0.2)	普 通 作 業 員	〃	1.9 (1.6)	1.4 (1.2)	1.1 (0.9)	コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)			コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)			雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (2)	2 (2)	2 (3)	均しコンクリート打設	〃	3 (4)	4 (5)	5 (6)	諸	雑 費 率	〃	26 (12)	28 (13)	33 (15)	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		290m <sup>3</sup> 以上 910m <sup>3</sup> 未満	910m <sup>3</sup> 以上 980m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位			土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)		型 わ く 工	〃	1.5 (1.5)	1.3 (1.3)	と び 工	〃	0.8 (0.3)	0.9 (0.5)	普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.3)	1.3 (1.1)	コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)		雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	1 (1)	1 (2)	均しコンクリート打設	〃	2 (3)	3 (3)	諸	雑 費 率	〃	29 (13)	28 (13)	
	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		100m <sup>3</sup> 以上 300m <sup>3</sup> 未満	300m <sup>3</sup> 以上 500m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
型 わ く 工	〃	1.8 (1.8)	1.3 (1.3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
と び 工	〃	0.6 (0.2)	0.5 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.4)	1.3 (1.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (3)	2 (2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	均しコンクリート打設	〃	4 (5)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸	雑 費 率	〃	26 (12)	27 (15)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		120m <sup>3</sup> 以上 220m <sup>3</sup> 未満	220m <sup>3</sup> 以上 440m <sup>3</sup> 未満	440m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役	人	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	0.4 (0.3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
型 わ く 工	〃	2.0 (2.0)	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
と び 工	〃	0.9 (0.4)	0.7 (0.3)	0.6 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員	〃	1.9 (1.6)	1.4 (1.2)	1.1 (0.9)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (2)	2 (2)	2 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	均しコンクリート打設	〃	3 (4)	4 (5)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸	雑 費 率	〃	26 (12)	28 (13)	33 (15)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		290m <sup>3</sup> 以上 910m <sup>3</sup> 未満	910m <sup>3</sup> 以上 980m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
型 わ く 工	〃	1.5 (1.5)	1.3 (1.3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
と び 工	〃	0.8 (0.3)	0.9 (0.5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.3)	1.3 (1.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	1 (1)	1 (2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	均しコンクリート打設	〃	2 (3)	3 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸	雑 費 率	〃	29 (13)	28 (13)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		100m <sup>3</sup> 以上 300m <sup>3</sup> 未満	300m <sup>3</sup> 以上 500m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
型 わ く 工	〃	1.8 (1.8)	1.3 (1.3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
と び 工	〃	0.6 (0.2)	0.5 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.4)	1.3 (1.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (3)	2 (2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	均しコンクリート打設	〃	4 (5)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸	雑 費 率	〃	26 (12)	27 (15)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		120m <sup>3</sup> 以上 220m <sup>3</sup> 未満	220m <sup>3</sup> 以上 440m <sup>3</sup> 未満	440m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役	人	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	0.4 (0.3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
型 わ く 工	〃	2.0 (2.0)	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
と び 工	〃	0.9 (0.4)	0.7 (0.3)	0.6 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員	〃	1.9 (1.6)	1.4 (1.2)	1.1 (0.9)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (2)	2 (2)	2 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	均しコンクリート打設	〃	3 (4)	4 (5)	5 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸	雑 費 率	〃	26 (12)	28 (13)	33 (15)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		290m <sup>3</sup> 以上 910m <sup>3</sup> 未満	910m <sup>3</sup> 以上 980m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
型 わ く 工	〃	1.5 (1.5)	1.3 (1.3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
と び 工	〃	0.8 (0.3)	0.9 (0.5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.3)	1.3 (1.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	1 (1)	1 (2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	均しコンクリート打設	〃	2 (3)	3 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸	雑 費 率	〃	29 (13)	28 (13)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																										
<b>橋台・橋脚工 (1)(構造物 単位)</b>	<p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠（R付、支承・箱抜き部の型枠含む）製作・設置・撤去、足場（支保）設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。 ただし、支承・箱抜き部の型枠の材料費は、別途計上する。 2. 本歩掛は、基礎形式（直接基礎、杭基礎）にかかわらず適用出来る。 3. コンクリートの材料ロス率は、+0.02として上表に含まれている。 4. 雑工種・諸雑費は、労務費と機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は、付表-1のとおりである。 5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生が必要な場合は、上表諸雑費率より、2.0%を減ずるものとし、養生費を、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 6. 冬期の施工で雪寒仮囲い等の特別な足場や、給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、( )内の数値を使用するものとし、足場費及び養生費が必要な場合は別途計上する。 7. 基礎材の敷均し厚は、20cmまでを標準としており、これにより難い場合は別途計上する。 8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で、圧送管組立・撤去が必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。 なお、コンクリート1日当り打設量は、110m<sup>3</sup>を標準とする。 9. 本歩掛には、コンクリートポンプ車打設時のホースの簡先作業等を行う機械付補助労務を含む。 10. 本歩掛には、型枠施工時のはく離剤及びクレン作業を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>付表-1 雑工種及び諸雑費に含まれる内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>労務費</th> <th>機械運転経費</th> <th>雑機械器具損料</th> <th>材料費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎 砕石</td> <td>敷設・転圧労務</td> <td>材料投入敷均し機械、 締固め機械</td> <td>—</td> <td>砕石材料</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>打設・養生・ 型枠製作・設置・ 撤去労務</td> <td>打設機械、 電力に関する経費</td> <td>コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ、 バケツ等</td> <td>コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">諸雑費</td> <td>コンクリート関係</td> <td>—</td> <td>電力に関する経費</td> <td>コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ等</td> <td>養生マット、 養生シート等</td> </tr> <tr> <td>型 枠 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費</td> <td>電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等</td> <td>型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等</td> </tr> <tr> <td>足 場 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械</td> <td>雑工具等</td> <td>足場工仮設材、 安全ネット等</td> </tr> <tr> <td>支 保 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械</td> <td>〃</td> <td>支保工仮設材、 安全ネット等</td> </tr> </tbody> </table>	項目	労務費	機械運転経費	雑機械器具損料	材料費	雑工種	基礎 砕石	敷設・転圧労務	材料投入敷均し機械、 締固め機械	—	砕石材料	均しコンクリート	打設・養生・ 型枠製作・設置・ 撤去労務	打設機械、 電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ、 バケツ等	コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等	諸雑費	コンクリート関係	—	電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ等	養生マット、 養生シート等	型 枠 関 係	—	持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費	電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等	型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等	足 場 関 係	—	持上げ(下げ)機械	雑工具等	足場工仮設材、 安全ネット等	支 保 関 係	—	持上げ(下げ)機械	〃	支保工仮設材、 安全ネット等	<p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠（R付、支承・箱抜き部の型枠含む）製作・設置・撤去、足場（支保）設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。 ただし、支承・箱抜き部の型枠の材料費は、別途計上する。 2. 本歩掛は、基礎形式（直接基礎、杭基礎）にかかわらず適用出来る。 3. コンクリートの材料ロス率は、+0.02として上表に含まれている。 4. 雑工種・諸雑費は、労務費と機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は、付表-1のとおりである。 5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生が必要な場合は、上表諸雑費率より、2.0%を減ずるものとし、養生費を、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 6. 冬期の施工で雪寒仮囲い等の特別な足場や、給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、( )内の数値を使用するものとし、足場費及び養生費が必要な場合は別途計上する。 7. 基礎材の敷均し厚は、20cmまでを標準としており、これにより難い場合は別途計上する。 8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で、圧送管組立・撤去が必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。 なお、コンクリート1日当り打設量は、110m<sup>3</sup>を標準とする。 9. 本歩掛には、コンクリートポンプ車打設時のホースの簡先作業等を行う機械付補助労務を含む。 10. 本歩掛には、型枠施工時のはく離剤及びクレン作業を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>付表-1 雑工種及び諸雑費に含まれる内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>労務費</th> <th>機械運転経費</th> <th>雑機械器具損料</th> <th>材料費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎 砕石</td> <td>敷設・転圧労務</td> <td>材料投入敷均し機械、 締固め機械</td> <td>—</td> <td>砕石材料</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>打設・養生・ 型枠製作・設置・ 撤去労務</td> <td>打設機械、 電力に関する経費</td> <td>コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ、 バケツ等</td> <td>コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">諸雑費</td> <td>コンクリート関係</td> <td>—</td> <td>電力に関する経費</td> <td>コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ等</td> <td>養生マット、 養生シート等</td> </tr> <tr> <td>型 枠 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費</td> <td>電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等</td> <td>型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等</td> </tr> <tr> <td>足 場 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械</td> <td>雑工具等</td> <td>足場工仮設材、 安全ネット等</td> </tr> <tr> <td>支 保 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械</td> <td>〃</td> <td>支保工仮設材、 安全ネット等</td> </tr> </tbody> </table>	項目	労務費	機械運転経費	雑機械器具損料	材料費	雑工種	基礎 砕石	敷設・転圧労務	材料投入敷均し機械、 締固め機械	—	砕石材料	均しコンクリート	打設・養生・ 型枠製作・設置・ 撤去労務	打設機械、 電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ、 バケツ等	コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等	諸雑費	コンクリート関係	—	電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ等	養生マット、 養生シート等	型 枠 関 係	—	持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費	電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等	型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等	足 場 関 係	—	持上げ(下げ)機械	雑工具等	足場工仮設材、 安全ネット等	支 保 関 係	—	持上げ(下げ)機械	〃	支保工仮設材、 安全ネット等	
項目	労務費	機械運転経費	雑機械器具損料	材料費																																																																									
雑工種	基礎 砕石	敷設・転圧労務	材料投入敷均し機械、 締固め機械	—	砕石材料																																																																								
	均しコンクリート	打設・養生・ 型枠製作・設置・ 撤去労務	打設機械、 電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ、 バケツ等	コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等																																																																								
諸雑費	コンクリート関係	—	電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ等	養生マット、 養生シート等																																																																								
	型 枠 関 係	—	持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費	電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等	型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等																																																																								
	足 場 関 係	—	持上げ(下げ)機械	雑工具等	足場工仮設材、 安全ネット等																																																																								
	支 保 関 係	—	持上げ(下げ)機械	〃	支保工仮設材、 安全ネット等																																																																								
項目	労務費	機械運転経費	雑機械器具損料	材料費																																																																									
雑工種	基礎 砕石	敷設・転圧労務	材料投入敷均し機械、 締固め機械	—	砕石材料																																																																								
	均しコンクリート	打設・養生・ 型枠製作・設置・ 撤去労務	打設機械、 電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ、 バケツ等	コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等																																																																								
諸雑費	コンクリート関係	—	電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用モーターポンプ等	養生マット、 養生シート等																																																																								
	型 枠 関 係	—	持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費	電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等	型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等																																																																								
	足 場 関 係	—	持上げ(下げ)機械	雑工具等	足場工仮設材、 安全ネット等																																																																								
	支 保 関 係	—	持上げ(下げ)機械	〃	支保工仮設材、 安全ネット等																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																
橋台・橋脚工 (1) (構造物 単位)	<p>3-1-4 壁式橋脚歩掛 壁式橋脚における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.5 壁式橋脚施工歩掛(構造物高さ5m以上15m未満の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="479 405 1099 679"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>100m<sup>3</sup>以上 280m<sup>3</sup>未満</th> <th>280m<sup>3</sup>以上 700m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="2">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>〃</td> <td>1.8 (1.8)</td> <td>1.4 (1.4)</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.5 (-)</td> <td>0.3 (-)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6 (1.3)</td> <td>1.2 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td>雑 工 種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>2 (3)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>均しコンクリート打設</td> <td>〃</td> <td>4 (5)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>29 (12)</td> <td>24 (15)</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3.6 壁式橋脚施工歩掛(構造物高さ15m以上20m未満の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="479 724 1099 999"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>250m<sup>3</sup>以上 520m<sup>3</sup>未満</th> <th>520m<sup>3</sup>以上 700m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.5 (0.4)</td> <td>0.4 (0.3)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="2">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>〃</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.4 (-)</td> <td>0.3 (-)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.5 (1.3)</td> <td>1.0 (0.9)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td>雑 工 種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>均しコンクリート打設</td> <td>〃</td> <td>7 (8)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>27 (14)</td> <td>33 (16)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠 (R付、支承・箱抜き部の型枠含む) 製作・設置・撤去、足場 (支保) 設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。 ただし、支承・箱抜き部の型枠の材料費は、別途計上する。 2. 本歩掛は、基礎形式 (直接基礎、杭基礎) にかかわらず適用出来る。 3. コンクリートの材料ロス率は、+0.02として上表に含まれている。 4. 雑工種・諸雑費は、労務費と機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は、付表-1のとおりである。 5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生が必要な場合は、上表諸雑費率より、2.0%を減ずるものとし、養生費を、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 6. 冬期の施工で雪寒仮囲い等の特別な足場や、給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、( )内の数値を使用するものとし、足場費及び養生費が必要な場合は別途計上する。 7. 基礎材の敷均し厚は、20cmまでを標準としており、これにより難い場合は別途計上する。 8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で、圧送管組立・撤去が必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。 なお、コンクリート1日当り打設量は、110m<sup>3</sup>を標準とする。 9. 本歩掛には、コンクリートポンプ車打設時のホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。 10. 本歩掛には、型枠施工時のはく離剤及びクレン作業を含む。</p>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		100m <sup>3</sup> 以上 280m <sup>3</sup> 未満	280m <sup>3</sup> 以上 700m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位			土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)		型 わ く 工	〃	1.8 (1.8)	1.4 (1.4)	と び 工	〃	0.5 (-)	0.3 (-)	普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.3)	1.2 (1.1)	コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	日	0.06 (0.06)		雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (3)		均しコンクリート打設	〃	4 (5)	諸 雑 費 率	〃	29 (12)	24 (15)	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		250m <sup>3</sup> 以上 520m <sup>3</sup> 未満	520m <sup>3</sup> 以上 700m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位			土 木 一 般 世 話 役	人	0.5 (0.4)	0.4 (0.3)	特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)		型 わ く 工	〃	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)	と び 工	〃	0.4 (-)	0.3 (-)	普 通 作 業 員	〃	1.5 (1.3)	1.0 (0.9)	コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	日	0.06 (0.06)		雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	1 (1)		均しコンクリート打設	〃	7 (8)	諸 雑 費 率	〃	27 (14)	33 (16)	<p>3-1-4 壁式橋脚歩掛 壁式橋脚における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.5 壁式橋脚施工歩掛(構造物高さ5m以上15m未満の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1176 405 1796 679"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>100m<sup>3</sup>以上 280m<sup>3</sup>未満</th> <th>280m<sup>3</sup>以上 700m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="2">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>〃</td> <td>1.8 (1.8)</td> <td>1.4 (1.4)</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.5 (-)</td> <td>0.3 (-)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6 (1.3)</td> <td>1.2 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td>雑 工 種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>2 (3)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>均しコンクリート打設</td> <td>〃</td> <td>4 (5)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>29 (12)</td> <td>24 (15)</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3.6 壁式橋脚施工歩掛(構造物高さ15m以上20m未満の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1176 724 1796 999"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>250m<sup>3</sup>以上 520m<sup>3</sup>未満</th> <th>520m<sup>3</sup>以上 700m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.5 (0.4)</td> <td>0.4 (0.3)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="2">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>〃</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.4 (-)</td> <td>0.3 (-)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.5 (1.3)</td> <td>1.0 (0.9)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td>雑 工 種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>均しコンクリート打設</td> <td>〃</td> <td>7 (8)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>27 (14)</td> <td>33 (16)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠 (R付、支承・箱抜き部の型枠含む) 製作・設置・撤去、足場 (支保) 設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。 ただし、支承・箱抜き部の型枠の材料費は、別途計上する。 2. 本歩掛は、基礎形式 (直接基礎、杭基礎) にかかわらず適用出来る。 3. コンクリートの材料ロス率は、+0.02として上表に含まれている。 4. 雑工種・諸雑費は、労務費と機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は、付表-1のとおりである。 5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生が必要な場合は、上表諸雑費率より、2.0%を減ずるものとし、養生費を、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 6. 冬期の施工で雪寒仮囲い等の特別な足場や、給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、( )内の数値を使用するものとし、足場費及び養生費が必要な場合は別途計上する。 7. 基礎材の敷均し厚は、20cmまでを標準としており、これにより難い場合は別途計上する。 8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で、圧送管組立・撤去が必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。 なお、コンクリート1日当り打設量は、110m<sup>3</sup>を標準とする。 9. 本歩掛には、コンクリートポンプ車打設時のホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。 10. 本歩掛には、型枠施工時のはく離剤及びクレン作業を含む。</p>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		100m <sup>3</sup> 以上 280m <sup>3</sup> 未満	280m <sup>3</sup> 以上 700m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位			土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)		型 わ く 工	〃	1.8 (1.8)	1.4 (1.4)	と び 工	〃	0.5 (-)	0.3 (-)	普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.3)	1.2 (1.1)	コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	日	0.06 (0.06)		雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (3)		均しコンクリート打設	〃	4 (5)	諸 雑 費 率	〃	29 (12)	24 (15)	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		250m <sup>3</sup> 以上 520m <sup>3</sup> 未満	520m <sup>3</sup> 以上 700m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位			土 木 一 般 世 話 役	人	0.5 (0.4)	0.4 (0.3)	特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)		型 わ く 工	〃	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)	と び 工	〃	0.4 (-)	0.3 (-)	普 通 作 業 員	〃	1.5 (1.3)	1.0 (0.9)	コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	日	0.06 (0.06)		雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	1 (1)		均しコンクリート打設	〃	7 (8)	諸 雑 費 率	〃	27 (14)	33 (16)	
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		100m <sup>3</sup> 以上 280m <sup>3</sup> 未満	280m <sup>3</sup> 以上 700m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																	
型 わ く 工	〃	1.8 (1.8)	1.4 (1.4)																																																																																																																																																																																																
と び 工	〃	0.5 (-)	0.3 (-)																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.3)	1.2 (1.1)																																																																																																																																																																																																
コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																	
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																	
雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (3)																																																																																																																																																																																																
	均しコンクリート打設	〃	4 (5)																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率	〃	29 (12)	24 (15)																																																																																																																																																																																																
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		250m <sup>3</sup> 以上 520m <sup>3</sup> 未満	520m <sup>3</sup> 以上 700m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役	人	0.5 (0.4)	0.4 (0.3)																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																	
型 わ く 工	〃	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)																																																																																																																																																																																																
と び 工	〃	0.4 (-)	0.3 (-)																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員	〃	1.5 (1.3)	1.0 (0.9)																																																																																																																																																																																																
コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																	
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																	
雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	1 (1)																																																																																																																																																																																																
	均しコンクリート打設	〃	7 (8)																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率	〃	27 (14)	33 (16)																																																																																																																																																																																																
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		100m <sup>3</sup> 以上 280m <sup>3</sup> 未満	280m <sup>3</sup> 以上 700m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																	
型 わ く 工	〃	1.8 (1.8)	1.4 (1.4)																																																																																																																																																																																																
と び 工	〃	0.5 (-)	0.3 (-)																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員	〃	1.6 (1.3)	1.2 (1.1)																																																																																																																																																																																																
コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																	
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																	
雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	2 (3)																																																																																																																																																																																																
	均しコンクリート打設	〃	4 (5)																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率	〃	29 (12)	24 (15)																																																																																																																																																																																																
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		250m <sup>3</sup> 以上 520m <sup>3</sup> 未満	520m <sup>3</sup> 以上 700m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役	人	0.5 (0.4)	0.4 (0.3)																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員	〃	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																	
型 わ く 工	〃	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)																																																																																																																																																																																																
と び 工	〃	0.4 (-)	0.3 (-)																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員	〃	1.5 (1.3)	1.0 (0.9)																																																																																																																																																																																																
コ ン ク リ ー ト	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																	
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																	
雑 工 種	基礎材敷設転圧	%	1 (1)																																																																																																																																																																																																
	均しコンクリート打設	〃	7 (8)																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率	〃	27 (14)	33 (16)																																																																																																																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																					
橋台・橋脚工 (1) (構造物 単位)	付表-1 雑工種及び諸雑費に含まれる内容																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>労 務 費</th> <th>機械運転経費</th> <th>雑機械器具損料</th> <th>材 料 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雑工種 基礎砕石</td> <td>敷設・転圧労務</td> <td>材料長入敷均し機械、 締固め機械</td> <td>—</td> <td>碎石材料</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート 関係</td> <td>打設・養生・ 型枠制作・設置・ 撤去労務</td> <td>打設機械、 電力に関する経費</td> <td>コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ、 バケツ等</td> <td>コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等</td> </tr> <tr> <td>諸雑費 コンクリート関係</td> <td>—</td> <td>電力に関する経費</td> <td>コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ等</td> <td>養生マント、 養生シート等</td> </tr> <tr> <td>型枠関係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費</td> <td>電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等</td> <td>型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等</td> </tr> <tr> <td>足場関係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械</td> <td>雑工具等</td> <td>足場工仮設材、 安全ネット等</td> </tr> <tr> <td>支保関係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械</td> <td>〃</td> <td>支保工仮設材、 安全ネット等</td> </tr> </tbody> </table>	項目	労 務 費	機械運転経費	雑機械器具損料	材 料 費	雑工種 基礎砕石	敷設・転圧労務	材料長入敷均し機械、 締固め機械	—	碎石材料	均しコンクリート 関係	打設・養生・ 型枠制作・設置・ 撤去労務	打設機械、 電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ、 バケツ等	コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等	諸雑費 コンクリート関係	—	電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ等	養生マント、 養生シート等	型枠関係	—	持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費	電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等	型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等	足場関係	—	持上げ(下げ)機械	雑工具等	足場工仮設材、 安全ネット等	支保関係	—	持上げ(下げ)機械	〃	支保工仮設材、 安全ネット等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>労 務 費</th> <th>機械運転経費</th> <th>雑機械器具損料</th> <th>材 料 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雑工種 基礎砕石</td> <td>敷設・転圧労務</td> <td>材料長入敷均し機械、 締固め機械</td> <td>—</td> <td>碎石材料</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート 関係</td> <td>打設・養生・ 型枠制作・設置・ 撤去労務</td> <td>打設機械、 電力に関する経費</td> <td>コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ、 バケツ等</td> <td>コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等</td> </tr> <tr> <td>諸雑費 コンクリート関係</td> <td>—</td> <td>電力に関する経費</td> <td>コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ等</td> <td>養生マント、 養生シート等</td> </tr> <tr> <td>型枠関係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費</td> <td>電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等</td> <td>型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等</td> </tr> <tr> <td>足場関係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械</td> <td>雑工具等</td> <td>足場工仮設材、 安全ネット等</td> </tr> <tr> <td>支保関係</td> <td>—</td> <td>持上げ(下げ)機械</td> <td>〃</td> <td>支保工仮設材、 安全ネット等</td> </tr> </tbody> </table>	項目	労 務 費	機械運転経費	雑機械器具損料	材 料 費	雑工種 基礎砕石	敷設・転圧労務	材料長入敷均し機械、 締固め機械	—	碎石材料	均しコンクリート 関係	打設・養生・ 型枠制作・設置・ 撤去労務	打設機械、 電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ、 バケツ等	コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等	諸雑費 コンクリート関係	—	電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ等	養生マント、 養生シート等	型枠関係	—	持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費	電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等	型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等	足場関係	—	持上げ(下げ)機械	雑工具等	足場工仮設材、 安全ネット等	支保関係	—	持上げ(下げ)機械	〃	支保工仮設材、 安全ネット等
項目	労 務 費	機械運転経費	雑機械器具損料	材 料 費																																																																				
雑工種 基礎砕石	敷設・転圧労務	材料長入敷均し機械、 締固め機械	—	碎石材料																																																																				
均しコンクリート 関係	打設・養生・ 型枠制作・設置・ 撤去労務	打設機械、 電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ、 バケツ等	コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等																																																																				
諸雑費 コンクリート関係	—	電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ等	養生マント、 養生シート等																																																																				
型枠関係	—	持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費	電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等	型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等																																																																				
足場関係	—	持上げ(下げ)機械	雑工具等	足場工仮設材、 安全ネット等																																																																				
支保関係	—	持上げ(下げ)機械	〃	支保工仮設材、 安全ネット等																																																																				
項目	労 務 費	機械運転経費	雑機械器具損料	材 料 費																																																																				
雑工種 基礎砕石	敷設・転圧労務	材料長入敷均し機械、 締固め機械	—	碎石材料																																																																				
均しコンクリート 関係	打設・養生・ 型枠制作・設置・ 撤去労務	打設機械、 電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ、 バケツ等	コンクリート、 養生材、 均し型枠材料等																																																																				
諸雑費 コンクリート関係	—	電力に関する経費	コンクリートバイブレータ、 工事用水中モータポンプ等	養生マント、 養生シート等																																																																				
型枠関係	—	持上げ(下げ)機械、 電力に関する経費	電気ドリル、 電気ノコギリ、 雑工具等	型枠材料、 組立支持材、 はく離剤等																																																																				
足場関係	—	持上げ(下げ)機械	雑工具等	足場工仮設材、 安全ネット等																																																																				
支保関係	—	持上げ(下げ)機械	〃	支保工仮設材、 安全ネット等																																																																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
橋台・橋脚工 (1)(構造物 単位)	<p>3-1-5 逆T式橋台歩掛 逆T式橋台における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.7 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ5m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>50m<sup>3</sup>以上 140m<sup>3</sup>未満</th> <th>140m<sup>3</sup>以上 260m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.7 (1.7)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.5 (0.1)</td> <td>0.3 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>1.9 (1.6)</td> <td>1.5 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>4 (4)</td> <td>4 (5)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>7 (8)</td> <td>8 (9)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑費率</td> <td>人</td> <td>25 (14)</td> <td>26 (14)</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3.8 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ5m以上7m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>50m<sup>3</sup>以上 90m<sup>3</sup>未満</th> <th>90m<sup>3</sup>以上 160m<sup>3</sup>未満</th> <th>160m<sup>3</sup>以上 310m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0 (0.8)</td> <td>0.7 (0.6)</td> <td>0.6 (0.5)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="3">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>3.3 (3.3)</td> <td>2.6 (2.6)</td> <td>2.0 (2.0)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.8 (0.1)</td> <td>0.6 (0.1)</td> <td>0.4 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.7 (2.3)</td> <td>2.2 (1.9)</td> <td>1.7 (1.5)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="3">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (2)</td> <td>2 (2)</td> <td>2 (3)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>5 (6)</td> <td>5 (6)</td> <td>6 (7)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑費率</td> <td>人</td> <td>19 (9)</td> <td>20 (11)</td> <td>21 (11)</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3.9 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ7m以上9m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>70m<sup>3</sup>以上 110m<sup>3</sup>未満</th> <th>110m<sup>3</sup>以上 210m<sup>3</sup>未満</th> <th>210m<sup>3</sup>以上 310m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0 (0.8)</td> <td>0.7 (0.6)</td> <td>0.6 (0.5)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="3">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>2.6 (2.6)</td> <td>2.3 (2.3)</td> <td>1.8 (1.8)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>1.3 (0.6)</td> <td>0.8 (0.3)</td> <td>0.5 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.5 (2.1)</td> <td>2.0 (1.7)</td> <td>1.6 (1.4)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="3">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (2)</td> <td>2 (2)</td> <td>3 (3)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>3 (4)</td> <td>5 (5)</td> <td>7 (8)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑費率</td> <td>人</td> <td>27 (11)</td> <td>27 (14)</td> <td>29 (15)</td> </tr> </tbody> </table>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		50m <sup>3</sup> 以上 140m <sup>3</sup> 未満	140m <sup>3</sup> 以上 260m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位			土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)		型わく工	人	2.2 (2.2)	1.7 (1.7)	とび工	人	0.5 (0.1)	0.3 (0.1)	普通作業員	人	1.9 (1.6)	1.5 (1.3)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)		雑工種	基礎材敷設転圧	%	4 (4)	4 (5)	均しコンクリート打設	人	7 (8)	8 (9)	諸	雑費率	人	25 (14)	26 (14)	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		50m <sup>3</sup> 以上 90m <sup>3</sup> 未満	90m <sup>3</sup> 以上 160m <sup>3</sup> 未満	160m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位				土木一般世話役	人	1.0 (0.8)	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)			型わく工	人	3.3 (3.3)	2.6 (2.6)	2.0 (2.0)	とび工	人	0.8 (0.1)	0.6 (0.1)	0.4 (0.1)	普通作業員	人	2.7 (2.3)	2.2 (1.9)	1.7 (1.5)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)			コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)			雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	2 (2)	2 (3)	均しコンクリート打設	人	5 (6)	5 (6)	6 (7)	諸	雑費率	人	19 (9)	20 (11)	21 (11)	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		70m <sup>3</sup> 以上 110m <sup>3</sup> 未満	110m <sup>3</sup> 以上 210m <sup>3</sup> 未満	210m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位				土木一般世話役	人	1.0 (0.8)	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)			型わく工	人	2.6 (2.6)	2.3 (2.3)	1.8 (1.8)	とび工	人	1.3 (0.6)	0.8 (0.3)	0.5 (0.1)	普通作業員	人	2.5 (2.1)	2.0 (1.7)	1.6 (1.4)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)			コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)			雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	2 (2)	3 (3)	均しコンクリート打設	人	3 (4)	5 (5)	7 (8)	諸	雑費率	人	27 (11)	27 (14)	29 (15)	<p>3-1-5 逆T式橋台歩掛 逆T式橋台における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.7 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ5m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>50m<sup>3</sup>以上 140m<sup>3</sup>未満</th> <th>140m<sup>3</sup>以上 260m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.7 (1.7)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.5 (0.1)</td> <td>0.3 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>1.9 (1.6)</td> <td>1.5 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>4 (4)</td> <td>4 (5)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>7 (8)</td> <td>8 (9)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑費率</td> <td>人</td> <td>25 (14)</td> <td>26 (14)</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3.8 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ5m以上7m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>50m<sup>3</sup>以上 90m<sup>3</sup>未満</th> <th>90m<sup>3</sup>以上 160m<sup>3</sup>未満</th> <th>160m<sup>3</sup>以上 310m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0 (0.8)</td> <td>0.7 (0.6)</td> <td>0.6 (0.5)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="3">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>3.3 (3.3)</td> <td>2.6 (2.6)</td> <td>2.0 (2.0)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.8 (0.1)</td> <td>0.6 (0.1)</td> <td>0.4 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.7 (2.3)</td> <td>2.2 (1.9)</td> <td>1.7 (1.5)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="3">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (2)</td> <td>2 (2)</td> <td>2 (3)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>5 (6)</td> <td>5 (6)</td> <td>6 (7)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑費率</td> <td>人</td> <td>19 (9)</td> <td>20 (11)</td> <td>21 (11)</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3.9 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ7m以上9m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>70m<sup>3</sup>以上 110m<sup>3</sup>未満</th> <th>110m<sup>3</sup>以上 210m<sup>3</sup>未満</th> <th>210m<sup>3</sup>以上 310m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0 (0.8)</td> <td>0.7 (0.6)</td> <td>0.6 (0.5)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="3">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>2.6 (2.6)</td> <td>2.3 (2.3)</td> <td>1.8 (1.8)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>1.3 (0.6)</td> <td>0.8 (0.3)</td> <td>0.5 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.5 (2.1)</td> <td>2.0 (1.7)</td> <td>1.6 (1.4)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="3">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (2)</td> <td>2 (2)</td> <td>3 (3)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>3 (4)</td> <td>5 (5)</td> <td>7 (8)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑費率</td> <td>人</td> <td>27 (11)</td> <td>27 (14)</td> <td>29 (15)</td> </tr> </tbody> </table>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		50m <sup>3</sup> 以上 140m <sup>3</sup> 未満	140m <sup>3</sup> 以上 260m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位			土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)		型わく工	人	2.2 (2.2)	1.7 (1.7)	とび工	人	0.5 (0.1)	0.3 (0.1)	普通作業員	人	1.9 (1.6)	1.5 (1.3)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)		雑工種	基礎材敷設転圧	%	4 (4)	4 (5)	均しコンクリート打設	人	7 (8)	8 (9)	諸	雑費率	人	25 (14)	26 (14)	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		50m <sup>3</sup> 以上 90m <sup>3</sup> 未満	90m <sup>3</sup> 以上 160m <sup>3</sup> 未満	160m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位				土木一般世話役	人	1.0 (0.8)	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)			型わく工	人	3.3 (3.3)	2.6 (2.6)	2.0 (2.0)	とび工	人	0.8 (0.1)	0.6 (0.1)	0.4 (0.1)	普通作業員	人	2.7 (2.3)	2.2 (1.9)	1.7 (1.5)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)			コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)			雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	2 (2)	2 (3)	均しコンクリート打設	人	5 (6)	5 (6)	6 (7)	諸	雑費率	人	19 (9)	20 (11)	21 (11)	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		70m <sup>3</sup> 以上 110m <sup>3</sup> 未満	110m <sup>3</sup> 以上 210m <sup>3</sup> 未満	210m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満	名 称	単 位				土木一般世話役	人	1.0 (0.8)	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)			型わく工	人	2.6 (2.6)	2.3 (2.3)	1.8 (1.8)	とび工	人	1.3 (0.6)	0.8 (0.3)	0.5 (0.1)	普通作業員	人	2.5 (2.1)	2.0 (1.7)	1.6 (1.4)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)			コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)			雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	2 (2)	3 (3)	均しコンクリート打設	人	3 (4)	5 (5)	7 (8)	諸	雑費率	人	27 (11)	27 (14)	29 (15)	
	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		50m <sup>3</sup> 以上 140m <sup>3</sup> 未満	140m <sup>3</sup> 以上 260m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	型わく工	人	2.2 (2.2)	1.7 (1.7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	とび工	人	0.5 (0.1)	0.3 (0.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	普通作業員	人	1.9 (1.6)	1.5 (1.3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
雑工種	基礎材敷設転圧	%	4 (4)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	均しコンクリート打設	人	7 (8)	8 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸	雑費率	人	25 (14)	26 (14)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		50m <sup>3</sup> 以上 90m <sup>3</sup> 未満	90m <sup>3</sup> 以上 160m <sup>3</sup> 未満	160m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役	人	1.0 (0.8)	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
型わく工	人	3.3 (3.3)	2.6 (2.6)	2.0 (2.0)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
とび工	人	0.8 (0.1)	0.6 (0.1)	0.4 (0.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員	人	2.7 (2.3)	2.2 (1.9)	1.7 (1.5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	2 (2)	2 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	均しコンクリート打設	人	5 (6)	5 (6)	6 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
諸	雑費率	人	19 (9)	20 (11)	21 (11)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		70m <sup>3</sup> 以上 110m <sup>3</sup> 未満	110m <sup>3</sup> 以上 210m <sup>3</sup> 未満	210m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役	人	1.0 (0.8)	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
型わく工	人	2.6 (2.6)	2.3 (2.3)	1.8 (1.8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
とび工	人	1.3 (0.6)	0.8 (0.3)	0.5 (0.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員	人	2.5 (2.1)	2.0 (1.7)	1.6 (1.4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	2 (2)	3 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	均しコンクリート打設	人	3 (4)	5 (5)	7 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
諸	雑費率	人	27 (11)	27 (14)	29 (15)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		50m <sup>3</sup> 以上 140m <sup>3</sup> 未満	140m <sup>3</sup> 以上 260m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
型わく工	人	2.2 (2.2)	1.7 (1.7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
とび工	人	0.5 (0.1)	0.3 (0.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員	人	1.9 (1.6)	1.5 (1.3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
雑工種	基礎材敷設転圧	%	4 (4)	4 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	均しコンクリート打設	人	7 (8)	8 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸	雑費率	人	25 (14)	26 (14)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		50m <sup>3</sup> 以上 90m <sup>3</sup> 未満	90m <sup>3</sup> 以上 160m <sup>3</sup> 未満	160m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役	人	1.0 (0.8)	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
型わく工	人	3.3 (3.3)	2.6 (2.6)	2.0 (2.0)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
とび工	人	0.8 (0.1)	0.6 (0.1)	0.4 (0.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員	人	2.7 (2.3)	2.2 (1.9)	1.7 (1.5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	2 (2)	2 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	均しコンクリート打設	人	5 (6)	5 (6)	6 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
諸	雑費率	人	19 (9)	20 (11)	21 (11)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		70m <sup>3</sup> 以上 110m <sup>3</sup> 未満	110m <sup>3</sup> 以上 210m <sup>3</sup> 未満	210m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役	人	1.0 (0.8)	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
型わく工	人	2.6 (2.6)	2.3 (2.3)	1.8 (1.8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
とび工	人	1.3 (0.6)	0.8 (0.3)	0.5 (0.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員	人	2.5 (2.1)	2.0 (1.7)	1.6 (1.4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	2 (2)	3 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	均しコンクリート打設	人	3 (4)	5 (5)	7 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
諸	雑費率	人	27 (11)	27 (14)	29 (15)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																							
橋台・橋脚工 (1) (構造物 単位)	<p style="text-align: center;">表3. 10 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ9m以上10m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>130m<sup>3</sup>以上 280m<sup>3</sup>未満</th> <th>280m<sup>3</sup>以上 310m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.6 (0.5)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>2.4 (2.4)</td> <td>1.8 (1.8)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.7 (0.2)</td> <td>0.5 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.1 (1.8)</td> <td>1.6 (1.4)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (2)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>5 (6)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>人</td> <td>26 (12)</td> <td>30 (15)</td> </tr> </tbody> </table>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		130m <sup>3</sup> 以上 280m <sup>3</sup> 未満	280m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満	名称	単位			土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.6 (0.5)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)		型わく工	人	2.4 (2.4)	1.8 (1.8)	とび工	人	0.7 (0.2)	0.5 (0.1)	普通作業員	人	2.1 (1.8)	1.6 (1.4)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)		雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	均しコンクリート打設	人	5 (6)	諸雑費率	人	26 (12)	30 (15)	<p style="text-align: center;">表3. 10 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ9m以上10m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>130m<sup>3</sup>以上 280m<sup>3</sup>未満</th> <th>280m<sup>3</sup>以上 310m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.6 (0.5)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>2.4 (2.4)</td> <td>1.8 (1.8)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.7 (0.2)</td> <td>0.5 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.1 (1.8)</td> <td>1.6 (1.4)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (2)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>5 (6)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>人</td> <td>26 (12)</td> <td>30 (15)</td> </tr> </tbody> </table>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		130m <sup>3</sup> 以上 280m <sup>3</sup> 未満	280m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満	名称	単位			土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.6 (0.5)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)		型わく工	人	2.4 (2.4)	1.8 (1.8)	とび工	人	0.7 (0.2)	0.5 (0.1)	普通作業員	人	2.1 (1.8)	1.6 (1.4)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)		雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	均しコンクリート打設	人	5 (6)	諸雑費率	人	26 (12)	30 (15)																										
	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		130m <sup>3</sup> 以上 280m <sup>3</sup> 未満	280m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																						
	名称	単位																																																																																																																								
	土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.6 (0.5)																																																																																																																						
	特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																							
	型わく工	人	2.4 (2.4)	1.8 (1.8)																																																																																																																						
	とび工	人	0.7 (0.2)	0.5 (0.1)																																																																																																																						
	普通作業員	人	2.1 (1.8)	1.6 (1.4)																																																																																																																						
	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																							
	コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																							
	雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)																																																																																																																						
		均しコンクリート打設	人	5 (6)																																																																																																																						
諸雑費率	人	26 (12)	30 (15)																																																																																																																							
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		130m <sup>3</sup> 以上 280m <sup>3</sup> 未満	280m <sup>3</sup> 以上 310m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																							
名称	単位																																																																																																																									
土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.6 (0.5)																																																																																																																							
特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																								
型わく工	人	2.4 (2.4)	1.8 (1.8)																																																																																																																							
とび工	人	0.7 (0.2)	0.5 (0.1)																																																																																																																							
普通作業員	人	2.1 (1.8)	1.6 (1.4)																																																																																																																							
コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																								
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																								
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)																																																																																																																							
	均しコンクリート打設	人	5 (6)																																																																																																																							
諸雑費率	人	26 (12)	30 (15)																																																																																																																							
	<p style="text-align: center;">表3. 11 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ10m以上11m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>230m<sup>3</sup>以上 370m<sup>3</sup>未満</th> <th>370m<sup>3</sup>以上 650m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.6 (1.6)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.7 (0.1)</td> <td>0.5 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>1.9 (1.6)</td> <td>1.5 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (2)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>4 (4)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>人</td> <td>28 (13)</td> <td>27 (13)</td> </tr> </tbody> </table>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		230m <sup>3</sup> 以上 370m <sup>3</sup> 未満	370m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満	名称	単位			土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)		型わく工	人	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	とび工	人	0.7 (0.1)	0.5 (0.1)	普通作業員	人	1.9 (1.6)	1.5 (1.3)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)		雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	均しコンクリート打設	人	4 (4)	諸雑費率	人	28 (13)	27 (13)	<p style="text-align: center;">表3. 11 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ10m以上11m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>230m<sup>3</sup>以上 370m<sup>3</sup>未満</th> <th>370m<sup>3</sup>以上 650m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.6 (1.6)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.7 (0.1)</td> <td>0.5 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>1.9 (1.6)</td> <td>1.5 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="2">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>1 (2)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>4 (4)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>人</td> <td>28 (13)</td> <td>27 (13)</td> </tr> </tbody> </table>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		230m <sup>3</sup> 以上 370m <sup>3</sup> 未満	370m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満	名称	単位			土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)		型わく工	人	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	とび工	人	0.7 (0.1)	0.5 (0.1)	普通作業員	人	1.9 (1.6)	1.5 (1.3)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)		コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)		雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)	均しコンクリート打設	人	4 (4)	諸雑費率	人	28 (13)	27 (13)																										
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		230m <sup>3</sup> 以上 370m <sup>3</sup> 未満	370m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																							
名称	単位																																																																																																																									
土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																							
特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																								
型わく工	人	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)																																																																																																																							
とび工	人	0.7 (0.1)	0.5 (0.1)																																																																																																																							
普通作業員	人	1.9 (1.6)	1.5 (1.3)																																																																																																																							
コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																								
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																								
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)																																																																																																																							
	均しコンクリート打設	人	4 (4)																																																																																																																							
諸雑費率	人	28 (13)	27 (13)																																																																																																																							
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		230m <sup>3</sup> 以上 370m <sup>3</sup> 未満	370m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																							
名称	単位																																																																																																																									
土木一般世話役	人	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																							
特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																								
型わく工	人	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)																																																																																																																							
とび工	人	0.7 (0.1)	0.5 (0.1)																																																																																																																							
普通作業員	人	1.9 (1.6)	1.5 (1.3)																																																																																																																							
コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																								
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																								
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1 (2)																																																																																																																							
	均しコンクリート打設	人	4 (4)																																																																																																																							
諸雑費率	人	28 (13)	27 (13)																																																																																																																							
	<p style="text-align: center;">表3. 12 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ11m以上12m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>230m<sup>3</sup>以上 320m<sup>3</sup>未満</th> <th>320m<sup>3</sup>以上 560m<sup>3</sup>未満</th> <th>560m<sup>3</sup>以上 650m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.7 (0.6)</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="3">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>2.4 (2.4)</td> <td>1.8 (1.8)</td> <td>1.3 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.8 (0.2)</td> <td>0.5 (0.1)</td> <td>0.3 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.1 (1.8)</td> <td>1.7 (1.4)</td> <td>1.3 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="3">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>2 (2)</td> <td>3 (3)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>4 (4)</td> <td>3 (3)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>人</td> <td>28 (13)</td> <td>27 (12)</td> <td>29 (15)</td> </tr> </tbody> </table>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		230m <sup>3</sup> 以上 320m <sup>3</sup> 未満	320m <sup>3</sup> 以上 560m <sup>3</sup> 未満	560m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満	名称	単位				土木一般世話役	人	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)			型わく工	人	2.4 (2.4)	1.8 (1.8)	1.3 (1.3)	とび工	人	0.8 (0.2)	0.5 (0.1)	0.3 (0.1)	普通作業員	人	2.1 (1.8)	1.7 (1.4)	1.3 (1.1)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)			コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)			雑工種	基礎材敷設転圧	%	2 (2)	3 (3)	均しコンクリート打設	人	4 (4)	3 (3)	諸雑費率	人	28 (13)	27 (12)	29 (15)	<p style="text-align: center;">表3. 12 逆T式橋台施工歩掛(構造物高さ11m以上12m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合) (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コンクリート打設量 (m<sup>3</sup>/基)</th> <th>230m<sup>3</sup>以上 320m<sup>3</sup>未満</th> <th>320m<sup>3</sup>以上 560m<sup>3</sup>未満</th> <th>560m<sup>3</sup>以上 650m<sup>3</sup>未満</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.7 (0.6)</td> <td>0.6 (0.5)</td> <td>0.5 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td colspan="3">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>人</td> <td>2.4 (2.4)</td> <td>1.8 (1.8)</td> <td>1.3 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.8 (0.2)</td> <td>0.5 (0.1)</td> <td>0.3 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.1 (1.8)</td> <td>1.7 (1.4)</td> <td>1.3 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td colspan="3">10.2 (10.2)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.06 (0.06)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎材敷設転圧</td> <td>%</td> <td>2 (2)</td> <td>3 (3)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート打設</td> <td>人</td> <td>4 (4)</td> <td>3 (3)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>人</td> <td>28 (13)</td> <td>27 (12)</td> <td>29 (15)</td> </tr> </tbody> </table>	コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		230m <sup>3</sup> 以上 320m <sup>3</sup> 未満	320m <sup>3</sup> 以上 560m <sup>3</sup> 未満	560m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満	名称	単位				土木一般世話役	人	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)	特殊作業員	人	0.2 (0.2)			型わく工	人	2.4 (2.4)	1.8 (1.8)	1.3 (1.3)	とび工	人	0.8 (0.2)	0.5 (0.1)	0.3 (0.1)	普通作業員	人	2.1 (1.8)	1.7 (1.4)	1.3 (1.1)	コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)			コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)			雑工種	基礎材敷設転圧	%	2 (2)	3 (3)	均しコンクリート打設	人	4 (4)	3 (3)	諸雑費率	人	28 (13)	27 (12)	29 (15)		
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		230m <sup>3</sup> 以上 320m <sup>3</sup> 未満	320m <sup>3</sup> 以上 560m <sup>3</sup> 未満	560m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																						
名称	単位																																																																																																																									
土木一般世話役	人	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																						
特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																								
型わく工	人	2.4 (2.4)	1.8 (1.8)	1.3 (1.3)																																																																																																																						
とび工	人	0.8 (0.2)	0.5 (0.1)	0.3 (0.1)																																																																																																																						
普通作業員	人	2.1 (1.8)	1.7 (1.4)	1.3 (1.1)																																																																																																																						
コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																								
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																								
雑工種	基礎材敷設転圧	%	2 (2)	3 (3)																																																																																																																						
	均しコンクリート打設	人	4 (4)	3 (3)																																																																																																																						
諸雑費率	人	28 (13)	27 (12)	29 (15)																																																																																																																						
コンクリート打設量 (m <sup>3</sup> /基)		230m <sup>3</sup> 以上 320m <sup>3</sup> 未満	320m <sup>3</sup> 以上 560m <sup>3</sup> 未満	560m <sup>3</sup> 以上 650m <sup>3</sup> 未満																																																																																																																						
名称	単位																																																																																																																									
土木一般世話役	人	0.7 (0.6)	0.6 (0.5)	0.5 (0.4)																																																																																																																						
特殊作業員	人	0.2 (0.2)																																																																																																																								
型わく工	人	2.4 (2.4)	1.8 (1.8)	1.3 (1.3)																																																																																																																						
とび工	人	0.8 (0.2)	0.5 (0.1)	0.3 (0.1)																																																																																																																						
普通作業員	人	2.1 (1.8)	1.7 (1.4)	1.3 (1.1)																																																																																																																						
コンクリート	m <sup>3</sup>	10.2 (10.2)																																																																																																																								
コンクリートポンプ車運転	日	0.06 (0.06)																																																																																																																								
雑工種	基礎材敷設転圧	%	2 (2)	3 (3)																																																																																																																						
	均しコンクリート打設	人	4 (4)	3 (3)																																																																																																																						
諸雑費率	人	28 (13)	27 (12)	29 (15)																																																																																																																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																						
<b>橋台・橋脚工 (1)(構造物 単位)</b>	<p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠（R付、支承・箱抜き部の型枠含む）製作・設置・撤去、足場（支保）設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。                  ただし、支承・箱抜き部の型枠の材料費は、別途計上する。                  2. 本歩掛は、基礎形式（直接基礎、杭基礎）にかかわらず適用出来る。                  3. コンクリートの材料ロス率は、+0.02として上表に含まれている。                  4. 雑工種・諸雑費は、労務費と機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は、付表-1のとおりである。                  5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生が必要な場合は、上表諸雑費率より、2.0%を減ずるものとし、養生費を、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。                  6. 冬期の施工で雪寒仮囲い等の特別な足場や、給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、（ ）内の数値を使用するものとし、足場費及び養生費が必要な場合は別途計上する。                  7. 基礎材の敷均し厚は、20cmまでを標準としており、これにより難い場合は別途計上する。                  8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で、圧送管組立・撤去が必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。                  なお、コンクリート1日当り打設量は、110m<sup>3</sup>を標準とする。                  9. 本歩掛には、コンクリートポンプ車打設時のホースの簡先作業等を行う機械付補助労務を含む。                  10. 本歩掛には、型枠施工時のはく離剤及びクレン作業を含む。                  11. 本歩掛は、水抜きパイプの設置の有無にかかわらず適用出来る。ただし材料費については別途計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>付表-1 雑工種及び諸雑費に含まれる内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>労務費</th> <th>機械運転経費</th> <th>雑機械器具損料</th> <th>材 料 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雑工種</td> <td>基礎 砕石 敷設・転圧労務</td> <td>材料投入敷均し機械、締固め機械</td> <td>—</td> <td>砕石材料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>均しコンクリート 関係</td> <td>打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務</td> <td>コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ、バケツ等</td> <td>コンクリート、養生材、均し型枠材料等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンクリート関係</td> <td>—</td> <td>コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ等</td> <td>養生マット、養生シート等</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>型 枠 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ（下げ）機械、電力に関する経費</td> <td>電気ドリル、電気ノコギリ、雑工具等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>足 場 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ（下げ）機械</td> <td>足場工仮設材、安全ネット</td> </tr> <tr> <td></td> <td>支 保 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ（下げ）機械</td> <td>支保工仮設材、安全ネット</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p>	項目	労務費	機械運転経費	雑機械器具損料	材 料 費	雑工種	基礎 砕石 敷設・転圧労務	材料投入敷均し機械、締固め機械	—	砕石材料		均しコンクリート 関係	打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務	コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ、バケツ等	コンクリート、養生材、均し型枠材料等		コンクリート関係	—	コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ等	養生マット、養生シート等	諸雑費	型 枠 関 係	—	持上げ（下げ）機械、電力に関する経費	電気ドリル、電気ノコギリ、雑工具等		足 場 関 係	—	持上げ（下げ）機械	足場工仮設材、安全ネット		支 保 関 係	—	持上げ（下げ）機械	支保工仮設材、安全ネット	<p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠（R付、支承・箱抜き部の型枠含む）製作・設置・撤去、足場（支保）設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。                  ただし、支承・箱抜き部の型枠の材料費は、別途計上する。                  2. 本歩掛は、基礎形式（直接基礎、杭基礎）にかかわらず適用出来る。                  3. コンクリートの材料ロス率は、+0.02として上表に含まれている。                  4. 雑工種・諸雑費は、労務費と機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は、付表-1のとおりである。                  5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生が必要な場合は、上表諸雑費率より、2.0%を減ずるものとし、養生費を、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。                  6. 冬期の施工で雪寒仮囲い等の特別な足場や、給熱養生等の特別な養生を必要とする場合は、（ ）内の数値を使用するものとし、足場費及び養生費が必要な場合は別途計上する。                  7. 基礎材の敷均し厚は、20cmまでを標準としており、これにより難い場合は別途計上する。                  8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で、圧送管組立・撤去が必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。                  なお、コンクリート1日当り打設量は、110m<sup>3</sup>を標準とする。                  9. 本歩掛には、コンクリートポンプ車打設時のホースの簡先作業等を行う機械付補助労務を含む。                  10. 本歩掛には、型枠施工時のはく離剤及びクレン作業を含む。                  11. 本歩掛は、水抜きパイプの設置の有無にかかわらず適用出来る。ただし材料費については別途計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>付表-1 雑工種及び諸雑費に含まれる内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>労務費</th> <th>機械運転経費</th> <th>雑機械器具損料</th> <th>材 料 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雑工種</td> <td>基礎 砕石 敷設・転圧労務</td> <td>材料投入敷均し機械、締固め機械</td> <td>—</td> <td>砕石材料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>均しコンクリート 関係</td> <td>打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務</td> <td>コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ、バケツ等</td> <td>コンクリート、養生材、均し型枠材料等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンクリート関係</td> <td>—</td> <td>コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ等</td> <td>養生マット、養生シート等</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>型 枠 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ（下げ）機械、電力に関する経費</td> <td>電気ドリル、電気ノコギリ、雑工具等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>足 場 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ（下げ）機械</td> <td>足場工仮設材、安全ネット</td> </tr> <tr> <td></td> <td>支 保 関 係</td> <td>—</td> <td>持上げ（下げ）機械</td> <td>支保工仮設材、安全ネット</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p>	項目	労務費	機械運転経費	雑機械器具損料	材 料 費	雑工種	基礎 砕石 敷設・転圧労務	材料投入敷均し機械、締固め機械	—	砕石材料		均しコンクリート 関係	打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務	コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ、バケツ等	コンクリート、養生材、均し型枠材料等		コンクリート関係	—	コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ等	養生マット、養生シート等	諸雑費	型 枠 関 係	—	持上げ（下げ）機械、電力に関する経費	電気ドリル、電気ノコギリ、雑工具等		足 場 関 係	—	持上げ（下げ）機械	足場工仮設材、安全ネット		支 保 関 係	—	持上げ（下げ）機械	支保工仮設材、安全ネット	
項目	労務費	機械運転経費	雑機械器具損料	材 料 費																																																																					
雑工種	基礎 砕石 敷設・転圧労務	材料投入敷均し機械、締固め機械	—	砕石材料																																																																					
	均しコンクリート 関係	打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務	コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ、バケツ等	コンクリート、養生材、均し型枠材料等																																																																					
	コンクリート関係	—	コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ等	養生マット、養生シート等																																																																					
諸雑費	型 枠 関 係	—	持上げ（下げ）機械、電力に関する経費	電気ドリル、電気ノコギリ、雑工具等																																																																					
	足 場 関 係	—	持上げ（下げ）機械	足場工仮設材、安全ネット																																																																					
	支 保 関 係	—	持上げ（下げ）機械	支保工仮設材、安全ネット																																																																					
項目	労務費	機械運転経費	雑機械器具損料	材 料 費																																																																					
雑工種	基礎 砕石 敷設・転圧労務	材料投入敷均し機械、締固め機械	—	砕石材料																																																																					
	均しコンクリート 関係	打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務	コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ、バケツ等	コンクリート、養生材、均し型枠材料等																																																																					
	コンクリート関係	—	コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ等	養生マット、養生シート等																																																																					
諸雑費	型 枠 関 係	—	持上げ（下げ）機械、電力に関する経費	電気ドリル、電気ノコギリ、雑工具等																																																																					
	足 場 関 係	—	持上げ（下げ）機械	足場工仮設材、安全ネット																																																																					
	支 保 関 係	—	持上げ（下げ）機械	支保工仮設材、安全ネット																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
橋台・橋脚工 (1) (構造物 単位)	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) T形橋脚10m<sup>3</sup>当り単価表〔橋台・橋脚工(1)〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2～表3.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td>表3.2～表3.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td>単価表(4) 必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>養生工(特殊養生)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>雑基礎材敷設転圧</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>雑工種 角しコンクリート打設</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.2～表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工(特殊養生)を計上した場合は諸雑費の対象としない。 2. 養生工(特殊養生)については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」等による。</p> <p>(2) 壁式橋脚10m<sup>3</sup>当り単価表〔橋台・橋脚工(1)〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.5、表3.6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td>表3.5、表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td>単価表(4) 必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>養生工(特殊養生)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>雑基礎材敷設転圧</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>雑工種 角しコンクリート打設</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5、表3.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工(特殊養生)を計上した場合は諸雑費の対象としない。 2. 養生工(特殊養生)については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」等による。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2～表3.4	特殊作業員		〃		〃	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2		コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.2～表3.4 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単価表(4) 必要に応じて計上 (注)	養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)	雑基礎材敷設転圧		〃	1	必要に応じて計上	雑工種 角しコンクリート打設		〃	1	〃	諸 雑 費		〃	1	表3.2～表3.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.5、表3.6	特殊作業員		〃		〃	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2		コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.5、表3.6 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単価表(4) 必要に応じて計上 (注)	養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)	雑基礎材敷設転圧		〃	1	必要に応じて計上	雑工種 角しコンクリート打設		〃	1	〃	諸 雑 費		〃	1	表3.5、表3.6	計					<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) T形橋脚10m<sup>3</sup>当り単価表〔橋台・橋脚工(1)〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2～表3.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td>表3.2～表3.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td>単価表(4) 必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>養生工(特殊養生)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>雑基礎材敷設転圧</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>雑工種 角しコンクリート打設</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.2～表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工(特殊養生)を計上した場合は諸雑費の対象としない。 2. 養生工(特殊養生)については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」等による。</p> <p>(2) 壁式橋脚10m<sup>3</sup>当り単価表〔橋台・橋脚工(1)〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.5、表3.6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td>表3.5、表3.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td>単価表(4) 必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>養生工(特殊養生)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>雑基礎材敷設転圧</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>雑工種 角しコンクリート打設</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.5、表3.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工(特殊養生)を計上した場合は諸雑費の対象としない。 2. 養生工(特殊養生)については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」等による。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2～表3.4	特殊作業員		〃		〃	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2		コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.2～表3.4 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単価表(4) 必要に応じて計上 (注)	養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)	雑基礎材敷設転圧		〃	1	必要に応じて計上	雑工種 角しコンクリート打設		〃	1	〃	諸 雑 費		〃	1	表3.2～表3.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.5、表3.6	特殊作業員		〃		〃	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2		コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.5、表3.6 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単価表(4) 必要に応じて計上 (注)	養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)	雑基礎材敷設転圧		〃	1	必要に応じて計上	雑工種 角しコンクリート打設		〃	1	〃	諸 雑 費		〃	1	表3.5、表3.6	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役		人		表3.2～表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2																																																																																																																																																																																																																																																																																								
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.2～表3.4 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単価表(4) 必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
雑基礎材敷設転圧		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
雑工種 角しコンクリート打設		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		〃	1	表3.2～表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表3.5、表3.6																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2																																																																																																																																																																																																																																																																																								
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.5、表3.6 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単価表(4) 必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
雑基礎材敷設転圧		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
雑工種 角しコンクリート打設		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		〃	1	表3.5、表3.6																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表3.2～表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2																																																																																																																																																																																																																																																																																								
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.2～表3.4 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単価表(4) 必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
雑基礎材敷設転圧		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
雑工種 角しコンクリート打設		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		〃	1	表3.2～表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表3.5、表3.6																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2																																																																																																																																																																																																																																																																																								
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.5、表3.6 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単価表(4) 必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
雑基礎材敷設転圧		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
雑工種 角しコンクリート打設		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		〃	1	表3.5、表3.6																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																				
橋台・橋脚工 (1) (構造物 単位)	<p>(3) 逆T式橋台10m<sup>3</sup>当り単備表 (橋台・橋脚工(1))</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.7～表3.12</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td>表3.7～表3.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td>単備表(4) 必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>養生工(特殊養生)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>雑基礎材敷設転圧</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>雑工種</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表3.7～表3.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工(特殊養生)を計上した場合は諸雑費の対象としない。 2. 養生工(特殊養生)については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」等による。</p> <p>(4) 圧送管組立・撤去費単備表 (橋脚・橋台10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46×L/B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。 2. B:標準日打設量=110m<sup>3</sup></p> <p>(5) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-20</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量→66 機械損料数量→1.03 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単位数→供用日数→L×1.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.7～表3.12	特殊作業員		人		〃	型わく工		人		〃	とび工		人		〃	普通作業員		人		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2		コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.7～表3.12 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単備表(4) 必要に応じて計上 (注)	養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)	雑基礎材敷設転圧		人	1	必要に応じて計上	雑工種		人	1	〃	諸雑費		人	1	表3.7～表3.12	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.46×L/B		諸雑費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	機-20	機械損料1→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量→66 機械損料数量→1.03 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単位数→供用日数→L×1.03	<p>(3) 逆T式橋台10m<sup>3</sup>当り単備表 (橋台・橋脚工(1))</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.7～表3.12</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td>表3.7～表3.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td>単備表(4) 必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>養生工(特殊養生)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>雑基礎材敷設転圧</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>雑工種</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表3.7～表3.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工(特殊養生)を計上した場合は諸雑費の対象としない。 2. 養生工(特殊養生)については、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工5-3養生工(特殊養生)」等による。</p> <p>(4) 圧送管組立・撤去費単備表 (橋脚・橋台10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46×L/B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。 2. B:標準日打設量=110m<sup>3</sup></p> <p>(5) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-20</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量→66 機械損料数量→1.04 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単位数→供用日数→L×1.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.7～表3.12	特殊作業員		人		〃	型わく工		人		〃	とび工		人		〃	普通作業員		人		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2		コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.7～表3.12 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単備表(4) 必要に応じて計上 (注)	養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)	雑基礎材敷設転圧		人	1	必要に応じて計上	雑工種		人	1	〃	諸雑費		人	1	表3.7～表3.12	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.46×L/B		諸雑費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	機-20	機械損料1→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量→66 機械損料数量→1.04 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単位数→供用日数→L×1.04	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
	土木一般世話役		人		表3.7～表3.12																																																																																																																																																																																																		
	特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																		
	型わく工		人		〃																																																																																																																																																																																																		
とび工		人		〃																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																			
コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2																																																																																																																																																																																																				
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.7～表3.12 機械損料																																																																																																																																																																																																			
圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単備表(4) 必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																			
養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																			
雑基礎材敷設転圧		人	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																			
雑工種		人	1	〃																																																																																																																																																																																																			
諸雑費		人	1	表3.7～表3.12																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人	0.46×L/B																																																																																																																																																																																																				
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																				
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	機-20	機械損料1→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量→66 機械損料数量→1.03 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単位数→供用日数→L×1.03																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表3.7～表3.12																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																			
型わく工		人		〃																																																																																																																																																																																																			
とび工		人		〃																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																			
コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2																																																																																																																																																																																																				
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表3.7～表3.12 機械損料																																																																																																																																																																																																			
圧送管組立・撤去費		m <sup>3</sup>	10	単備表(4) 必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																			
養生工(特殊養生)		式	1	必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																			
雑基礎材敷設転圧		人	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																			
雑工種		人	1	〃																																																																																																																																																																																																			
諸雑費		人	1	表3.7～表3.12																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		人	0.46×L/B																																																																																																																																																																																																				
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																				
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	機-20	機械損料1→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量→66 機械損料数量→1.04 機械損料2→コンクリート圧送管(径125mm) 単位数→供用日数→L×1.04																																																																																																																																																																																																				